上武道路・旧石器時代遺跡群（１）

今井道上Ⅱ遺跡　　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡
富田宮下遺跡　　富田西原遺跡
富田高石遺跡　　富田漆田遺跡
富田下大日遺跡　　江木下大日遺跡

一般国道17号(上武道路)改築工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書

２００８

国　土　交　通　省
財団法人　群馬県埋蔵文化財調査事業団

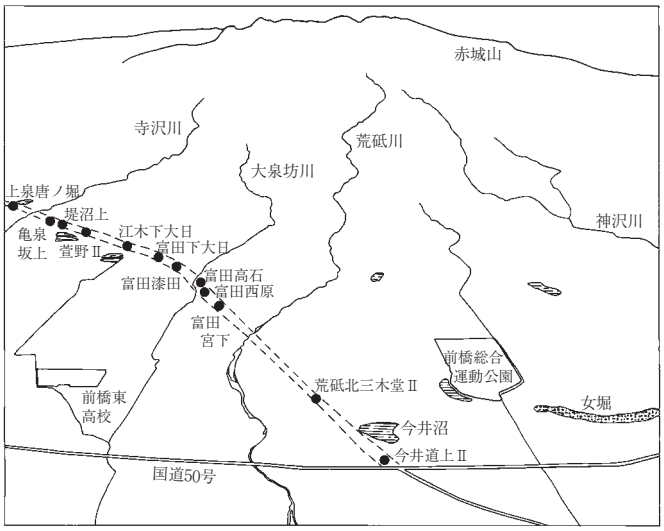
上武道路・旧石器時代遺跡群（１）

今井道上Ⅱ遺跡　　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡
富田宮下遺跡　　富田西原遺跡
富田高石遺跡　　富田漆田遺跡
富田下大日遺跡　　江木下大日遺跡

一般国道17号(上武道路)改築工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書

２００８

国　土　交　通　省
財団法人　群馬県埋蔵文化財調査事業団



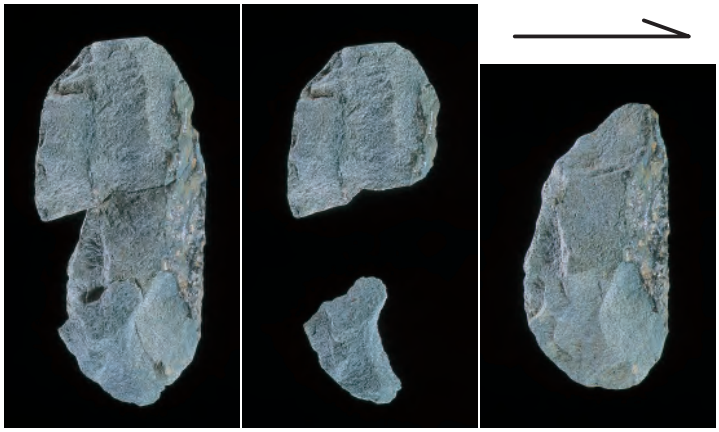
赤城山は、長く緩やかにのびる裾野をもつことで知られる。南麓では、いくつもの小河川が流れ下り、ローム台地と低地が混在する地形的様相を見せる。

ここは、岩宿遺跡の調査研究が実践された場であり、日本の旧石器研究発祥の地として有名である。その後も、武井遺跡、藪塚遺跡、下触牛伏遺跡、三和工業団地Ⅰ遺跡など、数多くの石器群が確認されている。その遺跡が密集するありさまは、全国有数の規模である。

（前橋市今井町上空より北方を望む）

荒砥北三木堂Ⅱ遺跡
第３文化層

左２点：刃部磨製石斧
中　央：石斧
右上段：台形様石器
右下段：石刃



刃部磨製石斧の変形

荒砥北三木堂Ⅱ遺跡・第３文化層

今井道上Ⅱ遺跡

結晶片岩製の資料
上段：第１文化層
中段：第２文化層
下段：第３文化層

富田西原遺跡

上　段　左：ナイフ形石器
　　尖頭状石器
　　台形様石器
上　段　中：彫刻刀形石器
上　段　右：エンドスクレイパー
下段左３点：両極剝離痕ある石器
　　＋両極剥片
下段右５点：両極剝離痕ある石器

富田西原遺跡

石刃
上　　段：黒色頁岩製
下段左１点：珪質変質岩製
下段右３点：黒色安山岩製

江木下大日遺跡

上段左６点：彫刻刀削片
下段左１点：彫刻刀形石器
上段右４点：エンドスクレイパー
下段右３点：エンドスクレイパー

富田下大日遺跡
第２文化層

接合資料
左：黒色安山岩製（接合１）
右：黒色頁岩製（接合４）

富田下大日遺跡
第１文化層

上　段：尖頭器
中段左：エンドスクレイパー
中段右：彫刻刀形石器
下　段：彫刻刀削片

Ⅲa
（As-Sr・As-Ok1）

Ⅳa・Ⅳb
（As-BPgroup）

Ⅴ（AT・As-MP）

Ⅵ（暗色帯上部）

Ⅶ（暗色帯下部）

Ⅹ
（Hr-HP）

Ⅺ

Ⅻ

ⅩⅢ
（北橘スコリア）

ⅩⅣ

ⅩⅤ
（大胡火砕流
堆積物）

土層堆積の様子
富田宮下遺跡

赤城火山を発生源とする大胡火砕流堆積物の上に、ローム層が厚く堆積する様子が観察できる。ローム層中には、赤城火山、榛名火山、浅間火山を供給源とするローカルテフラと、姶良Tn火山灰（AT）が認められる。

序

一般国道17号のバイパスである通称「上武道路」は、埼玉県熊谷市と本県前橋市を結ぶ基幹道路として計画されました。平成４年２月には、熊谷市から国道50号に至るまでの区間が供用開始されています。この区間では、道路建設工事に先立って埋蔵文化財の記録保存のための発掘調査を実施し、35遺跡の存在が明らかになり、その発掘成果については調査報告書として公表いたしました。

平成11年からは、国道50号以北の建設工事が始まり、当事業団が主体となり埋蔵文化財の発掘調査を進めております。そこでは、旧石器時代から近世に至るまで、実に多くの遺構・遺物が発見されています。本書では、特に旧石器時代の遺物についてまとめました。国道50号線から前橋市江木町の萱野団地に至るまでの事業区間から発見された８遺跡を対象として、旧石器時代の石器群を報告しています。

上武道路が通過する赤城山南麓地域では、これまでにも数多くの旧石器時代の遺跡が確認されています。この地で岩宿遺跡の調査研究が実践され、旧石器時代研究の扉を開いたことは、日本の考古学にとっても特筆すべきことです。今回、ここに新たな資料が加わることにより、旧石器時代の地域社会を考える上で大きく寄与できるものと考えております。

発掘調査から報告書刊行まで、国土交通省関東地方整備局高崎工事事務所、群馬県教育委員会、前橋市教育委員会、地元関係者の皆様には、ひとかたならぬご指導、ご協力を賜りました。厚く感謝の意を表します。

最後に、本報告書が、地域の歴史解明のために、多くの人々によって有効に活用されることを願い序といたします。

平成20年２月

財団法人　群馬県埋蔵文化財調査事業団

理事長　　高　橋　勇　夫

例　　言

1　本書は一般国道17号(上武道路)改築工事に伴う発掘調査報告書であり、旧石器時代を対象として収録した。旧石器時代の石器群は、今井道上Ⅱ遺跡・荒砥北三木堂Ⅱ遺跡・富田宮下遺跡・富田西原遺跡・富田高石遺跡・富田漆田遺跡・富田下大日遺跡・江木下大日遺跡・萱野Ⅱ遺跡・堤沼上遺跡・亀泉坂上遺跡・上泉唐ノ堀遺跡で検出された。そのうち本書は、今井道上Ⅱ遺跡・荒砥北三木堂Ⅱ遺跡・富田宮下遺跡・富田西原遺跡・富田高石遺跡・富田漆田遺跡・富田下大日遺跡・江木下大日遺跡を対象として編集した。萱野Ⅱ遺跡・堤沼上遺跡・亀泉坂上遺跡・上泉唐ノ堀遺跡については、続刊、上武道路・旧石器時代遺跡群(2)を参照されたい。

2　遺跡の所在地　今井道上Ⅱ遺跡・荒砥北三木堂Ⅱ遺跡－前橋市今井町、富田宮下遺跡・富田西原遺跡・富田高石遺跡・富田漆田遺跡・富田下大日遺跡－前橋市富田町、江木下大日遺跡－前橋市江木町

3　事業主体　国土交通省

4　調査主体　財団法人　群馬県埋蔵文化財調査事業団

5　調査期間　**今井道上Ⅱ遺跡**－H13/4/1～H14/3/31･H14/6/1～H14/9/10、**荒砥北三木堂Ⅱ遺跡**－H12/4/3～H13/3/31・H13/4/1～H14/3/31、**富田宮下遺跡**－H11/8/2～H12/3/31・H12/4/3～H13/3/31、**富田西原遺跡**－H11/9/1～H12/3/31、**富田高石遺跡**－H12/4/3～H13/3/31・H13/4/1～H13/9/30・H14/4/1～H14/7/5、**富田漆田遺跡**－H12/4/3～H13/3/31・H13/4/1～H14/3/31・H14/4/1～H14/5/15、**富田下大日遺跡**－H12/4/3～H13/3/31・H13/4/1～H14/3/31、**江木下大日遺跡**－H13/4/1～H14/3/31・H14/8/1～H14/10/25

6　調査組織　財団法人　群馬県埋蔵文化財調査事業団

小野宇三郎（理事長）、吉田　豊･赤山容造（常務理事）、神保侑史（事業局長）、住谷　進（管理部長）、巾隆之･能登　健（調査研究部長）、大島信夫（総務課長）、真下高幸･小山友孝（調査研究課長）、笠原秀樹･小山建夫･須田朋子･吉田有光･森下弘美･片岡徳雄･今井もと子･内山佳子･若田　誠･佐藤美佐子･本間久美子･北原かおり･狩野真子･松下次男(事務担当)

7　調査担当　**今井道上Ⅱ遺跡**－飯塚卓二･洞口正史･小島敦子･新井英樹･今泉　晃･佐藤理重、**荒砥北三木堂Ⅱ遺跡**－飯塚卓二･石塚久則･関根慎二･小島敦子･新倉明彦･金井仁史･金子伸也･亀山幸弘･池田政志･今泉晃･佐藤理重、**富田宮下遺跡**－中沢　悟･飯塚卓二･坂口　一･徳江秀夫･児島良昌･根岸　仁･新井英樹･津島秀章･山村英二･久保　学･石田　真･西原和久、**富田西原遺跡**－女屋和志雄･安藤剛志･青木さおり、**富田高石遺跡**－飯塚卓二･女屋和志雄･洞口正史･新井英樹･安藤剛志･青木さおり、**富田漆田遺跡**－飯塚卓二･女屋和志雄･木津博明･洞口正史･児島良昌･田村公夫･新井英樹･安藤剛志、**富田下大日遺跡**－木津博明･児島良昌･田村公夫･吉田和夫、**江木下大日遺跡**－女屋和志雄･木津博明･洞口正史･吉田和夫･新井英樹･高柳浩道･青木さおり

8　整理主体　財団法人　群馬県埋蔵文化財調査事業団

9　整理期間　平成17年４月１日～平成20年３月31日

10　整理組織　財団法人　群馬県埋蔵文化財調査事業団

理　　事　　長　小野宇三郎　高橋勇夫(平成17年７月～)
常　務　理　事　木村裕紀
事　業　局　長　津金澤吉茂
管　理　部　長　矢崎俊夫　萩原　勉(平成18年４月～)
調査研究部長　西田健彦
資料整理部長　中束耕志　佐藤明人(平成19年４月～)

総務･経理課長(GL)　宮前結城雄　丸岡道雄　笠原秀樹　石井　清

資料整理課長(GL)　相京建史　関　晴彦　大木紳一郎

事　務　担　当　高橋房雄･竹内　宏･須田朋子･吉田有光･斉藤恵利子･柳岡良宏･今泉大作･栗原幸代･矢島一美･齋藤陽子･吉田聖行･阿久沢玄洋･清水秀紀･今井もと子･内山佳子･若田誠･佐藤美佐子･本間久美子･北原かおり･狩野真子･松下次男･吉田　茂･武藤秀典

整　理　担　当　津島秀章

整　理　班　員　荒木絵美　飯田和子　池田鮎美　小方正法　織田友子　船津博子　星野春子

11　本書作成の担当者は次のとおりである。

編　　集　津島秀章

執　　筆　自然科学分析等に関する部分は、本文中に執筆者名を記す。

上記以外　津島秀章

遺構・遺物図面整理、図版作成等　荒木絵美　飯田和子　池田鮎美　小方正法　織田友子　船津博子　星野春子

遺物写真　佐藤元彦

器械実測　伊藤博子　岸　弘子　酒井史恵　田所順子　友廣裕子　廣津真希子

12　出土遺物と整理済み記録資料は、群馬県埋蔵文化財調査センターで保管し、(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団が管理している。

13　本書の作成にあたっては、次の方々に有益な指導と助言を賜った。記して感謝の意を表す次第である。

会田容弘　飯島静男　池田朋生　稲田孝司　小畑弘己　鹿又喜隆　栗島義明　小菅将夫　橋本勝雄　羽石智治　森嶋秀一　山田しょう

凡　　例

1　石器の出土地点は､国家座標(旧座標第Ⅸ系)に基づいた数値である。日本平面直角座標系第Ⅸ系の原点、緯度36°0′0″0000、経度139°50′0″000を(0,0)とした数値である。遺物分布図等に見受けられる座標軸の数値は、この日本平面直角座標系第Ⅸ系上の値である。

2　個々の石器にはそれぞれ固有の石器番号がついている。文章中、石器実測図、各種図表に記載されている石器番号は、石器に付けられたその固有の番号である。

3　石器石材の鑑定は、飯島静男氏(群馬地質学研究会員)による。

黒曜石製、黒色安山岩製と記載された石器については、石材鑑定は本書の編集者である津島秀章がおこなった。なお、黒色安山岩という石材名は、中束・飯島1984による。

4　本文中において記述されたテフラの名称は、以下による。

浅間Ｂテフラ――――――As-B
浅間Ｃ軽石――――――As-C
浅間－総社軽石――――――As-SJ
浅間－板鼻黄色軽石――――As-YP
浅間－大窪沢第１軽石――As-Ok1
浅間－白糸軽石――――――As-Sr
浅間－板鼻褐色軽石――――As-BP
浅間－室田軽石――――――As-MP

赤城－小沼ラピリ―Ag-KLP
赤城－鹿沼テフラ―Ag-KP
赤城－湯の口軽石―Ag-UP

榛名－二ツ岳伊香保テフラ―Hr-FP
榛名－二ツ岳渋川テフラ――Hr-FA
榛名箱田テフラ――――――Hr-HA
榛名－八崎軽石――――――Hr-HP

北橘スコリア――――――HkS
姶良Tn火山灰――――――AT

目　次

口絵
序
例言
凡例

第１章　遺跡群をとりまく環境
1　遺跡群の位置 …… 1
2　発掘調査に至る経緯・経過 …… 1
3　遺跡群周辺の地理的環境 …… 1
4　赤城山南麓の旧石器時代遺跡の概要 2

第２章　遺跡群の概要
1　旧石器時代の調査の方法 …… 6
2　基本層序 …… 6
3　石器の分類 …… 7
4　旧石器時代の文化層 …… 9

第３章　今井道上Ⅱ遺跡
1　概要 …… 10
2　今井道上Ⅱ遺跡・第１文化層 …… 14
Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器の分布
3　今井道上Ⅱ遺跡・第２文化層 …… 17
Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器の分布
4　今井道上Ⅱ遺跡・第３文化層 …… 44
Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器の分布

第４章　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡
1　概要 …… 46
2　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡・第１文化層 … 50
Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器の分布
3　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡・第２文化層 … 52
Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器の分布
4　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡・第３文化層 … 61
Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器の分布
5　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡･第４文化層 … 117
Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器の分布
6　参考資料 …… 119

第５章　富田宮下遺跡
1　概要 …… 120
2　富田宮下遺跡・第１文化層 …… 124
Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器の分布
3　富田宮下遺跡・第２文化層 …… 126
Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器の分布

第６章　富田西原遺跡
1　概要 …… 142
2　石器群 …… 148
Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器・土坑・岩塊の分布

第７章　富田高石遺跡
1　概要 …… 225
2　石器群 …… 230
Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器の分布

第８章　富田漆田遺跡
1　概要 …… 262
2　石器群 …… 266
Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器の分布

第９章　富田下大日遺跡
1　概要 …… 281
2　富田下大日遺跡・第１文化層 …… 285

Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器の分布
3　富田下大日遺跡・第２文化層 …… 301
Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器の分布
4　参考資料 …… 319
第10章　江木下大日遺跡
1　概要 …… 320
2　石器群 …… 325
Ⅰ　出土石器
Ⅱ　石器の分布
第11章　自然科学分析
1　火山灰分析 …… 342
Ⅰ　今井道上Ⅱ遺跡の火山灰分析
Ⅱ　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡の火山灰分析
Ⅲ　富田宮下遺跡の土層とテフラ
Ⅳ　富田西原遺跡の火山灰分析
Ⅴ　富田漆田遺跡の土層とテフラ
2　植物珪酸体分析 …… 372
Ⅰ　富田西原遺跡の植物珪酸体分析
3　放射性炭素年代測定 …… 382
Ⅰ　富田宮下遺跡第２文化層における
放射性炭素年代測定
Ⅱ　富田下大日遺跡第１文化層出土炭
化材の放射性炭素年代測定
第12章　考察
1　上武道路・旧石器時代遺跡群から出土
した結晶片岩類の資料について …… 386
2　上武道路・旧石器時代遺跡群の黒曜石
産地推定分析 …… 391
3　上武道路・旧石器時代遺跡群の黒色安
山岩製石器の原産地分析 …… 395

引用文献一覧
出土石器一覧
写真図版
報告書抄録

付図：上武道路・旧石器時代遺跡群
石器分布図（縮尺1/5,000）

第１章　遺跡群をとりまく環境

１．遺跡群の位置

本書で報告する遺跡群は、関東平野最奥部の赤城山南麓地域に位置する。一般国道17号（上武道路）については、埼玉県深谷市方面から前橋市今井町の国道50号線合流点に達する第Ⅰ期計画路線区間は、昭和48年度から昭和63年度にかけて埋蔵文化財調査が実施され、調査報告書も刊行済みである。本書で扱う遺跡群は、上武道路第Ⅱ期計画路線区間に相当し、国道50号線合流点より北に延び前橋市上泉町に達する区間に立地する。この区間の上武道路は、赤城山の南麓地域を南東から北西方向に貫くよう走向しており、したがって遺跡地もこれをトレースするように立地する。行政組織でいうと、本書で扱う遺跡群は、すべて前橋市に所在する。

２．発掘調査に至る経緯・経過

一般国道17号（上武道路）改良工事は、群馬県内では、埼玉県深谷市から前橋市田口町に至るまでの区間として計画されている。すでに、前橋市今井町の国道50号線に至るまでのⅠ期工事が完了し、平成４年度に供用が開始されている。Ⅰ期工事に関しては、昭和48年度から昭和63年度にわたって、群馬県教育委員会および（財）群馬県埋蔵文化財調査事業団によって発掘調査がおこなわれた。その遺跡数は35遺跡、調査面積は534,000㎡に及ぶ。これらの遺跡の整理作業は、昭和56年度から平成７年度にかけて（財）群馬県埋蔵文化財調査事業団が実施した。その成果は、26冊の発掘調査報告書として刊行されている。

国道50号線以北の工事区間は、全体計画の第７工区に相当する。第７工区建設工事に先立ち、建設省（現国土交通省）関東地方整備局と群馬県教育委員会との間で、埋蔵文化財の保護に関する協議が交わされ、工事に伴い埋蔵文化財が破壊される地域については事前に発掘調査をおこなうこととなった。平成11年４月１日付けで、建設省（現国土交通省）関東地方整備局と群馬県教育委員会および（財）群馬県埋蔵文化財調査事業団による協定書が交わされた。発掘調査は、（財）群馬県埋蔵文化財調査事業団に委託され、国道50号線から前橋市上泉町に至るまでの区間は、平成11年度から平成16年度まで実施された。

その出土遺物等の整理作業については、（財）群馬県埋蔵文化財調査事業団が国土交通省関東地方整備局の委託を受け、平成15年度より開始された。その後、事業の進捗に伴い、協定書変更の必要が生じ、平成16年11月10日付けで新しい協定書が交わされた。

本書では、第７工区の諸遺跡の中で、旧石器時代の遺物が出土した遺跡を報告している。その整理作業は、平成17年度から平成21年度にかけて実施される予定である。報告書は、今井道上Ⅱ遺跡から江木下大日遺跡に至るまでの第７工区（その１）に相当する部分を第１分冊とし、萱野Ⅱ遺跡から上泉唐ノ堀遺跡に至るまでの第７工区（その２）に相当する部分を第２分冊として刊行する予定である。本書は、その第１分冊に相当する。

３．遺跡群周辺の地理的環境（図１）

遺跡群は、赤城山の南麓地域に位置する。赤城山は、裾野が緩やかに長くのびる山体を呈することで有名であり、山麓とはいいながらも傾斜は緩やかで、生活に適した土地が広がっている。遺跡群は、このような地域の標高90 ～ 135ｍの範囲に立地する。

赤城山は、群馬県のほぼ中央に位置する第四紀火山である。赤城火山の活動の始まりは、約40 ～ 50万年

前と考えられており、活動の歴史は、古期成層火山形成期、新期成層火山形成期、中央火口丘形成期に三期区分されている（群馬県史編纂委員会 1990）。

古期成層火山形成期では、約20 ～ 30万年前に発生した梨木泥流が注目すべき現象である。これは、山体崩壊による大規模な岩屑なだれであり、東麓から南東麓にかけての地域と南西麓の地域といった広い範囲に認められる。その地域には､現在でも､この岩屑なだれに起因する「ながれ山」と称される丘陵がいくつもみられる。今井三騎堂遺跡・今井見切塚遺跡が立地する多田山丘陵は、その代表的なものである。古期成層火山形成期は、約13万年前まで続いたと考えられている。

新期成層火山形成期は、主に溶岩流とテフラの噴出からなり、浸食の進んだ古期の火山体を覆っている。この活動期は、火砕流を伴う噴火が多く、南麓地域に認められる大胡火砕流はその一つである。新期成層火山の形成は、約4.5万年前まで続いたとされる。

中央火口丘形成期には、山頂部にカルデラが形成されるとともに、赤城鹿沼軽石が噴出された。この鹿沼軽石を伴う噴火の後に、カルデラの中では地蔵岳、長七郎山などの中央火口丘群が形成された。現在、長七郎山の西に小沼（こぬま）と呼ばれる小さな湖がある。これは、約2.5万年前の水蒸気爆発によって生まれた火山湖であり、その爆発に伴って小沼ラピリが噴出した。それは、東麓から南西麓にかけて堆積が認められる。その後、現在に至るまでの赤城火山の地形変遷は、浸食作用が卓越している。浸食により削られた土砂は山麓に堆積し、白川扇状地、荒砥川扇状地、粕川扇状地を形成している。本遺跡群の中で、今井道上Ⅱ遺跡と荒砥北三木堂Ⅱ遺跡は荒砥川の左岸側に立地し、後期更新世前半に形成された扇状地に位置する。その他の各遺跡（富田宮下遺跡・富田西原遺跡・富田高石遺跡・富田漆田遺跡・富田下大日遺跡・江木下大日遺跡）は、約５万年前に発生した大胡火砕流の堆積が認められる範囲に立地している。

遺跡群が位置する地域では、荒砥川、大泉坊川、木船川、寺沢川などの小河川が南流する。これらの河川は、広瀬川低地帯を流れる広瀬川に合流する。そして、広瀬川は、このように赤城山南麓を流れ下る諸河川の水を集め、群馬県伊勢崎市にて最終的に利根川に至る。当該地域では、前述した小河川により開析された低地および湧水起源と考えられる低地が樹枝状に入り組み、それとローム台地とが複雑に混在する地形的様相を呈している。

４．赤城山南麓の旧石器時代遺跡の概要（図２）

赤城山南麓地域は、相沢忠洋氏による岩宿遺跡（杉原 1956）の発見に代表されるように、日本の旧石器文化研究にとって重要な意味をもつ地域である。岩宿遺跡の発見を端緒とし、相沢氏が同地域をフィールドとして精力的に研究活動を行ったことは学史上の特筆すべき出来事である。

現在に至るまで、この地域において、数多くの旧石器時代の遺跡が確認されている。明治大学考古学研究室によって、武井遺跡（杉原 1984）や藪塚遺跡（須藤 1986）の調査が実施された。また、昭和49年から昭和63年にかけての一般国道17号（上武道路）第Ⅰ期建設工事に伴う発掘調査により、書上本山遺跡（（財）群埋文 1992）や、堀下八幡遺跡（（財）群埋文 1990）など８ヶ所で旧石器時代の遺跡が発見された。環状ブロック群として知られている下触牛伏遺跡や三和工業団地Ⅰ遺跡も当該地域に立地する。

群馬の東部地域では、後期旧石器時代に相当するローム層では、一般的に一つの暗色帯が認められる。これをテフラとの関係でとらえると、暗色帯の上位部分か、あるいはその直上層の下位部分にATの極大部分が観察できる。また、暗色帯の直下層の上位にAg-KPやHr-HAが位置する（（財）群埋文 1989、（財）群埋文 1992d、（財）群埋文 1999）。このような層位的な事実からすると、この地域の暗色帯は、後期旧石器時代の

前半期に形成された土層と考えられる。赤城山南麓地域では、以上のようないわゆるAT下暗色帯に出土層位が求められる石器群が最も多く存在する。その代表的なものとして、日本の旧石器研究の扉を開いた岩宿Ⅰ石器群、大規模環状ブロック群が確認された下触牛伏遺跡第２文化層石器群と三和工業団地Ⅰ遺跡第４文化層石器群、環状礫群が確認された武井Ⅰ石器群などがあげられる。当該層位に含まれる石器群には、剥片生産技術の違いやナイフ形石器などの主要器種における技術形態的な差違が認められることから、形成時期の異なる石器群として少なくとも２段階に分別される可能性が高い。

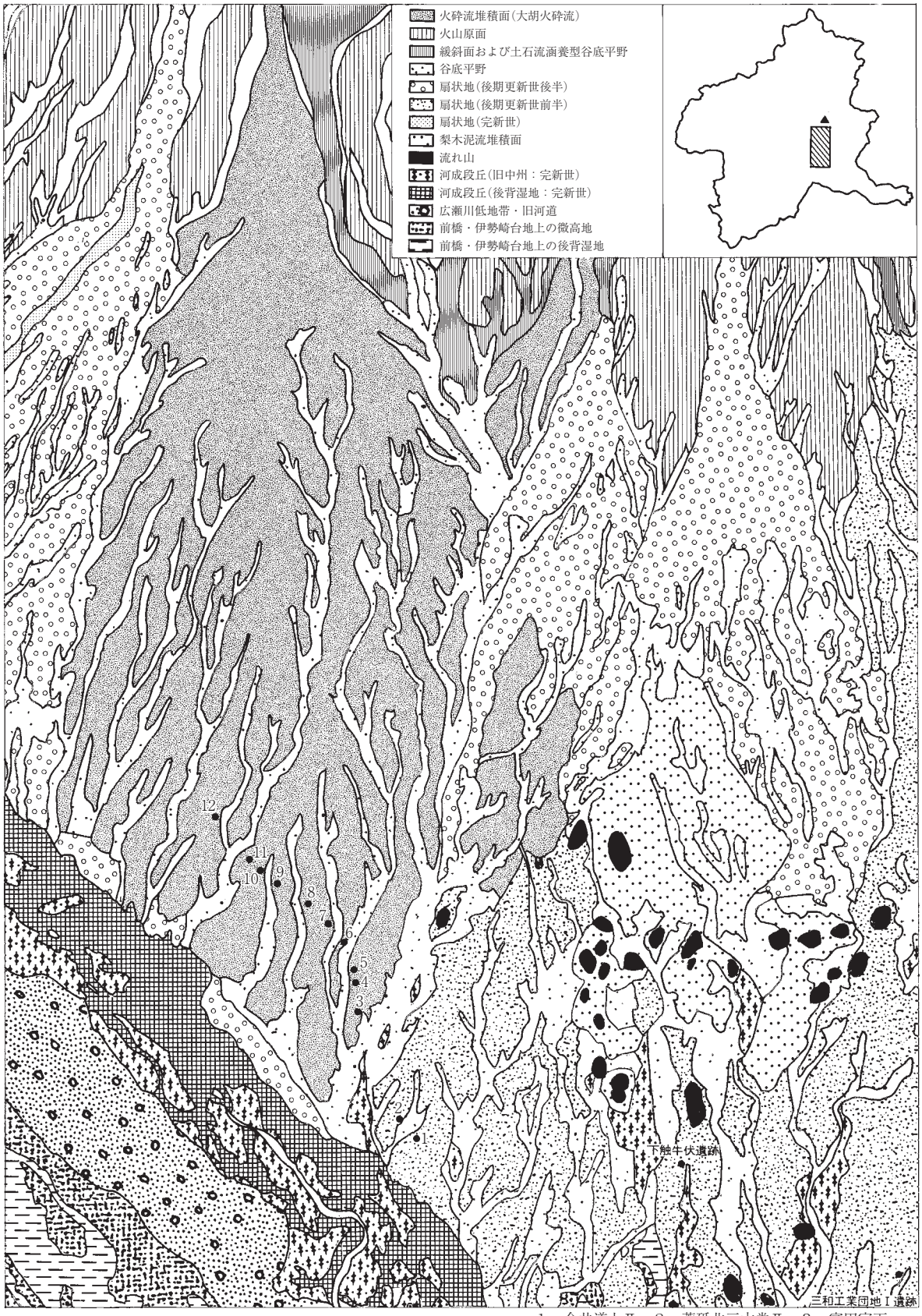
AT降下以後の段階としては、帰属層位がATとAs-BPとの間に求められる石器群がくる。当該地域では該当する石器群が少なく、現段階では、波志江西宿遺跡第２文化層石器群が唯一のものである（(財）群埋文2004、桜井 2005)。ところで、群馬県西部地域では、ATとAs-BPとの間にAs-MPが一次堆積の状態で認められ、東部地域とは異なる状況をみせている。これは、テフラの供給期限である浅間火山に近いことによる。西部地域では、As-BPとAs-MPとの間の層位から、多湖蛇黒遺跡第１文化層石器群と白岩民部遺跡第１文化層石器群が検出されている（(財）群埋文 1993、2000)。波志江西宿遺跡第２文化層石器群は、これらの石器群と主要器種の技術形態的な特徴が共通しており、編年的に同じ段階と理解することができる。

群馬県では、As-BPを含むローム層から検出される石器群が特に少ない。また、群馬の東部地域では、供給源である浅間火山から距離が遠いためにAs-BPの堆積状況が良好でなく、当該期の石器群を層位的に細分することにも限界がある。この段階は岩宿Ⅱ石器群が有名であるが、その他、飯土井中央遺跡、十二社遺跡などでも共に約100点の石器が検出されている。また、近年、東長岡戸井口遺跡や今井三騎堂遺跡でも当該期の石器群が検出されており類例が増えつつある(（財)群埋文 1999、2004))。

As-Ok1を含むローム層中からは、槍先形尖頭器を組成する石器群が出土している。当該期の石器群は、石刃技法の出現頻度やナイフ形石器の組成割合などを指標とすると、形成時期の異なる石器群として、いくつかの段階に分別して理解することができる。武井Ⅱ石器群、下触牛伏遺跡第１文化層石器群、東長岡戸井口遺跡第１文化層石器群、今井三騎堂遺跡第２文化層石器群などで、出土点数が数千点に及ぶ大規模石器群が認められる。その一方、三和工業団地第２文化層の石器群、清水第１文化層の石器群、上植木光仙房石器群のように槍先形尖頭器を中心とした器種に組成が限定される小規模な石器群が存在している。

細石刃文化期の石器群は、As-SP降下前後からAs-YP降下前までの段階に位置づけられる。代表的な石器群としては、枡形石器群、市之関前田石器群、頭無石器群、鳥取福蔵寺Ⅱ石器群などが挙げられる。頭無石器群、鳥取福蔵寺Ⅱ石器群では、硬質頁岩製の荒屋型彫刻刀形石器が確認されている。

多田山丘陵の土層堆積の様子。
基盤の灰白色の層が、赤城山の山体崩落による梨木泥流堆積物。その上にローム層が厚く堆積する。後方は、赤城山。



1－今井道上Ⅱ　2－荒砥北三木堂Ⅱ　3－富田宮下
4－富田西原　5－富田高石　6－富田漆田
7－富田下大日　8－江木下大日　9－萱野Ⅱ
10－堤沼上　11－亀泉坂上　12－上泉唐ノ堀

図１　遺跡群の位置

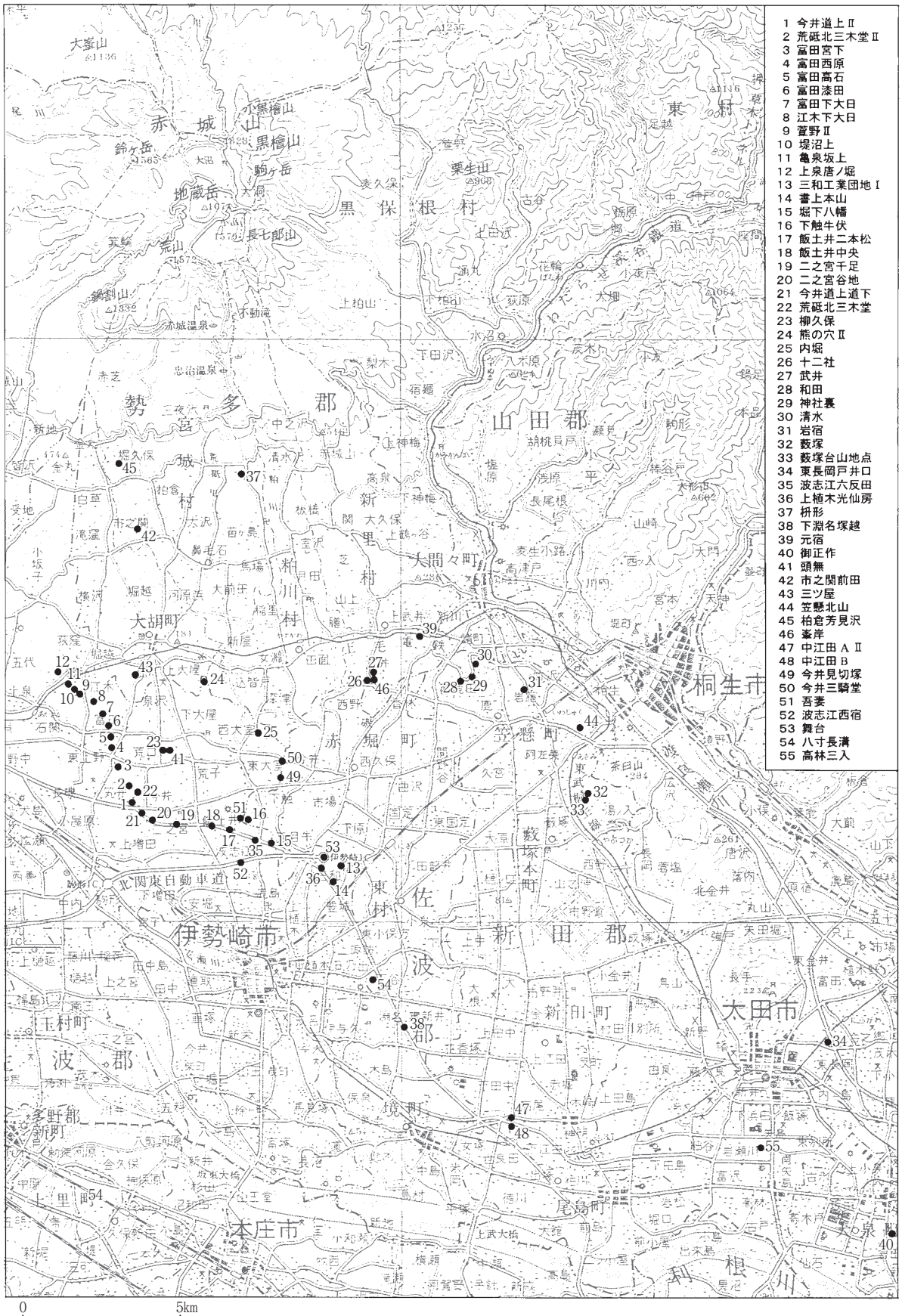


図２　赤城山南麓地域の主要旧石器時代遺跡

第２章　遺跡群の概要

１．旧石器時代の調査の方法

各遺跡では、縄文時代以降の調査が終了した段階で、旧石器時代を対象とした試掘調査を実施した。試掘は、ローム層への漸移層あるいはローム層の最上層より開始された。試掘グリッドは基本的に２×５ｍの大きさとし、全体の調査範囲に均等に配置されるように留意した。試掘調査に際しては、石器の出土層位及び出土範囲を把握するように努めた。試掘は、基本的にHr-HPを面的に確認するまでおこなった。また一部では、Hr-HP下層の暗褐色ローム層（XI層）まで試掘をおこなっている。

本調査を実施するにあたっては、試掘で石器が出土したグリッドを中心に発掘範囲を拡張させていった。その際、石器の分布状況を把握することに最大の注意を払い、石器の広がりが予想される範囲はすべて調査するよう努めた。出土した全ての石器は番号を付し、出土地点、出土標高、出土層位を記録した後、取り上げた。また、石器以外にも炭化物等の有機質遺物に細心の注意を払い、出土が認められた場合は、石器同様に出土地点に関する情報を記録した上でサンプリングした。

２．基本層序

土層の観察、分層に際しては、色調、粒度、粘性といった層自身のもつ特性以上に、テフラと土層との関係をとらえることを最優先とした。遺跡群が立地する地域の台地上では、厚く堆積するローム層が確認された。土層の堆積状況をみると、遺跡間でテフラの検出状況及び残存状態に若干の違いが認められる。

これらのローム層中には、浅間火山、榛名火山、赤城火山を供給源とするローカルテフラと、広域火山灰であるATが認められる。台地上で検出されたテフラの多くは、一次堆積の状態ではなく、ローム層中に散在するかたちで観察された。As-YPとAs-BP Groupは、残存状況の良好な場所では、ローム層中にブロック状に存在している様子が認められた。Hr-HAはすべての地点ではなく、いくつかの地点で確認された。また、Hr-HPは層厚約20㎝程度の一次堆積の状態で観察された。ATの極大層は、暗色帯の直上層である漸移層（Ⅴ層）に位置する。群馬県下では、暗色帯の上位部分あるいはその直上層下位部分でAT極大層が観察されてきたが、この結果は、これまでの層位的事実を支持する結果となっている。

遺跡群の南端、荒砥川の左岸側に位置する今井道上Ⅱ遺跡・荒砥北三木堂Ⅱ遺跡では、Hr-HPの堆積は認められたが大胡火砕流堆積物は確認していない。これらの荒砥川左岸側では、後期更新世前半に形成された扇状地（荒砥川扇状地）の存在が指摘されている（群馬県史編纂委員会 1990）。よって、遺跡群が立地する地域において、特に、荒砥川左岸については、Hr-HPより下層の堆積状況が他の地域とは異なる可能性も考えられる。

次に、ローム台地部分の基本層序を記す。

基本層序

表土層		現代の耕作土
Ⅰａ層	黒褐色土	
Ⅰｂ層	暗褐色土	ローム層への漸移層
Ⅱ　層	黄褐色ローム層	As-YPを含む。地点によってAs-YPを含む量に差がある。残存状況が良好な地点ではブロック状に散在する様子が観察される。その一方で、As-YPが全く観察できない場所も認められ、そのような地点では、本層自体が欠落する。

Ⅲa 層　黄褐色ローム層　As-SrとAs-Ok1を含む。これらのテフラは層全体に散在するように認められる。本層は、やや暗い色調を呈し固くしまっている。地点によっては、As-Ok2の可能性のあるものを含む場合がある。

Ⅲb 層　黄褐色ローム層　特にテフラを含まない層。遺跡群全体で認められるわけでなく、ごく限られた地点に存在する。

Ⅳa 層　黄褐色ローム層　As-BPを含む。As-BPの残存状況は、地点によって若干の違いはあるが、比較的良好である。ローム層中にブロック状に散在する様子が観察される。これはAs-BP Groupの中・上部に同定される(第11章・自然科学分析参照)。

Ⅳb 層　黄褐色ローム層　As-BPを少量含む。As-BPの残存状況は不良であり、軽石の粒がローム層中に散在する程度である。

Ⅴ　層　褐色ローム層　AT極大層。暗色帯への漸移層。地点によっては、本層中にAs-MPを含む場合がある。群馬県下において、テフラの堆積状況が良好な地点では、ATの上位に薄い土壌を挟んでAs-MPが観察される。

Ⅵ　層　暗褐色ローム層　ローム層暗色帯、いわゆるAT下暗色帯の上位部分層。

Ⅶ　層　暗褐色ローム層　ローム層暗色帯。Ⅵ層よりもやや暗い色調で、より固くしまっている。AT下暗色帯の下位部分層。富田西原遺跡では、HR-HAが本層中に散在する。また、富田漆田遺跡では、ローム台地から低地への移行部分において、本層基底部付近よりHa-HAが一次堆積の状態で検出された(第11章・自然科学分析参照)。

Ⅷ　層　黄褐色ローム層　富田漆田遺跡では、本層中より詳細不明な褐色スコリア（仮称:富田スコリア）を検出している(第11章・自然科学分析参照)。

Ⅸ　層　黄褐色ローム層　Ⅷ層よりやや明るい色調で、より固くしまっている。

Ⅹ　層　Hr-HP　遺跡間で層厚に若干の違いはあるが、おおよそ層厚20㎝程度の一次堆積の状態で認められる。

ⅩⅠ 層　暗褐色ローム層　暗い色調

ⅩⅡ 層　暗褐色ローム層　XI層よりやや明るい色調。

ⅩⅢ 層　黄褐色ローム層　北橘スコリア(HkS)を少量含む。

ⅩⅣ 層　黄褐色ローム層

ⅩⅤ 層　大胡火砕流堆積物　荒砥川左岸に立地する今井道上Ⅱ遺跡・荒砥北三木堂Ⅱ遺跡では確認していない。富田漆田遺跡では、本層中より大山倉吉軽石（DKP）を検出している（第11章・自然科学分析参照)。

3．石器の分類

出土石器は、以下に示す基準にしたがい器種分類した。

石核　折断面や微細剥離痕を除いた最終剥離面がネガティブであって、かつその剥離面が小形製品の素材となりうる大きさ以上(最大長20㎜程度以上)である石器。

剥片　折断面や微細剥離痕を除いた最終剥離面がポジティブである最大長が20㎜以上の石器。

微細剥片　最大長が20㎜未満の剥片。

石刃　剥離長が剥離幅のほぼ２倍以上で、両側片と背面の稜線がほぼ平行関係にある剥片。折断痕が認め

られる資料に対しても、以上のような特徴が認められると予想される資料は石刃とした。

刃部磨製石斧　石器の全面あるいはその一部に及ぶ加工によって平面形が斧形に整形された石器であって、その端部に刃部と想定される部位をもつ石器。なおかつ刃部を中心とした箇所に部分的な研磨痕が認められるもの。

石斧　石器の全面あるいはその一部に及ぶ加工によって平面形が斧形に整形された石器であって、その端部に刃部と想定される部位をもつ石器。

台形様石器　剥片を素材とし、二次加工技術（刃つぶし状の二次加工、面的な平坦剥離、素材剥片の折断加工）によって台形様に整形された石器であって、その一部に素材の鋭い縁辺部（刃部）を残存させる石器。

ナイフ形石器　剥片または石刃を素材とする。素材剥片（石刃）の一部に刃つぶし状の二次加工が施され、ナイフ状に整形されたもので、素材剥片の鋭い縁辺部を残存させる石器。破損した資料であっても、認定可能なものはナイフ形石器として分類した。

尖頭状石器　剥片または石刃を素材とし、刃つぶし状の周辺加工によって整形し尖頭部を作出させた石器。

彫刻刀形石器　剥片または石刃の端部に、一条または数条の樋状の二次加工痕を有する石器。

彫刻刀削片　彫刻刀面作出の際に生じる削片と判断される石器。背面に、彫刻刀形石器の素材主要剥離面を残していることが、器種認定する上で大きな判断基準となる。

尖頭器　面的な加工が石器の全面あるいはその一部に施され、平面形が木葉形、柳葉形に整形された石器。

エンドスクレイパー　剥片または石刃を素材とする。素材剥片（石刃）の端部に連続的な二次加工を加えることで、機能部と想定される急角度の部位を作出させた石器。

両極剥離痕ある石器　対向する部位に両極打法によると思われる剥離痕やつぶれ痕が認められる石器。あるいは、両極打法によると考えられる剪断面（岡村 1995）の認められる石器。両極剥離痕ある石器は、「両極打法によって作られた道具であるか、あるいは使用の結果できたものか、またはその両者の複合であるか」あるいは「両極石核であるか」、その「製作と使用のメカニズムを明らかに」する必要性が指摘されている（岡村 1995）。本石器群では、単に両極打法によると考えられる剥離痕の認められる石器をそのように呼称している。

両極剥片　両極剥離に伴う「破砕現象」（岡村 1995）によって生じたと考えられる剥片は、両極剥片とした。単独の資料では器種としての認定が難しく、多くの場合、両極剥離痕ある石器と接合した資料において両極剥片の認定が可能であった。

二次加工ある剥片　剥片の一部に不規則な二次加工が施される石器で、定形的な形態を呈する石器としてとらえられないもの。この場合、折断痕は二次加工と認識していない。

微細剥離痕ある剥片　剥片の一部に二次的な微細剥離痕の認められる石器。微細剥離痕は「肉眼もしくはルーペにおいて観察される範囲の、長、幅ともに4.0㎜以下の剥離痕」（鈴木 1994）とする。ここでは、微細な剥離痕のある石器に対して頻繁に見受けられる「使用痕ある剥片」という語は採用しなかった。それは、微細剥離痕が石器を使用した痕跡であると確認されていない段階で、使用痕という直截的に機能を意味する名称を用いるのは不適切と判断したためである。石器に微細な剥離痕が形成される要因として、勿論、石器の使用も上げられようが、二次的な加工、石器を管理保持する際の破損、あるいは土中に埋没中の石器に対する物理的な圧力といった要因も否定できない。また、剥片剥離時の偶発的要因によっても剥片に微細剥離痕が形成されることが実験的に確認されている（西秋 1994、御堂島 1996）。

礫　剥片石器の石材としては適さない粗粒の材質の石であって、ほぼ全面が自然面に覆われている最大長

3㎝以上のもの。本遺跡群から検出された礫はその大きさ及び形態が多様であって、機能的に分類されるべきグループが分離されずに含まれている可能性が考えられる。

礫片　剥片のなかで特に粗粒の材質であり、剥片石器の素材として不適であると判断されたものを礫片として分類した。背面の大部分が自然面で覆われている資料が多い。

本書で報告する各遺跡からは、結晶片岩製の資料が出土している。これらの資料は、粗粒の石材であり剥片石器の材料としては不向きであることから、礫片として扱った。

ハンマーストーン　石器製作に関与したと想定される敲打痕が端部に認められる礫。

4．旧石器時代の文化層

文化層を設定するにあたっては、石器の出土層位を最大限に考慮した。このような層位的な事実と、剥片剥離技術の特徴や主要器種の技術形態的特徴が整合関係にあるかどうか吟味した上で、石器群の文化層を設定した。各遺跡から発見された多くの石器群は、その帰属層位から判断すると、大きくみて六つの段階に分類することが可能である。

表１に、各遺跡の文化層の分類とその帰属層位について表した。この表は、特に帰属層位を根拠として各文化層の大まかな形成時期を示すものである。したがって、同じ帰属層位にある文化層どうしが、編年的に同一段階にあるということを意味しているわけではない。たとえば、帰属層位がⅥ～Ⅶ層（AT下暗色帯）にある文化層どうしを比較すると、剥片剥離技術の特徴や主要器種の技術形態的特徴が異なる様相を示すものが認められる。よって、層的根拠によって分別することができない文化層どうしであっても、考古学的にみると形成時期の異なる段階に分別される可能性が高い。

ところで、今井道上Ⅱ遺跡、荒砥北三木堂Ⅱ遺跡、亀泉坂上遺跡、上泉唐ノ堀遺跡では、Ⅶ～Ⅸ層に帰属層位がくる文化層が認められた。Ⅷ・Ⅸ層は、AT下暗色帯より下層に相当する。これまでの群馬県下の層位的な関係からすると、この文化層は、後期旧石器時代初頭あるいはそれをさかのぼる可能性がある。これらの資料の使用石材をみると、剥片石器には不向きな粗粒な石材(結晶片岩類)に限定される。亀泉坂上遺跡で若干の礫が伴うだけであり、他の石材で製作された石器は全く組成しないという特徴がある。これと同様な内容をもつものとして、群馬県渋川市の房谷戸遺跡第Ⅲ文化層（群馬県埋蔵文化財調査事業団 1992）が上げられる。

表１　各遺跡に認められる文化層

遺跡 ＼ 文化層の帰属		今井道上Ⅱ	荒砥北三木堂Ⅱ	富田宮下	富田西原	富田高石	富田漆田	富田下大日	江木下大日	萱野Ⅱ	堤沼上	亀泉坂上	上泉唐ノ堀
層位	テフラ等												
Ⅱ	As-YP含む		第１文化層										
Ⅲa	As-Sr・Ok1含む							第１文化層		第１文化層	第１文化層	第１文化層	第１文化層
Ⅳa	As-BPの中･上位含む		第２文化層	第1文化層						第２文化層			
Ⅳb～Ⅴ	Ⅴ層-AT含む	第１文化層								第３文化層		第２文化層	
Ⅵ～Ⅶ	AT下暗色帯	第２文化層	第３文化層	第２文化層				第２文化層		第４文化層	第２文化層		第２文化層
Ⅶ～Ⅸ		第３文化層	第４文化層									第３文化層	第３文化層

本書で報告　　続刊で報告

第３章　今井道上Ⅱ遺跡

１．概要

今井道上Ⅱ遺跡は、一般国道17号（上武道路）第二期計画路線区間の最南端に位置する。今井沼の北方350mの地点を谷頭とする低地（小島2006）は南西方向に伸び、その低地域の南側にはローム台地が広がる。旧石器時代の石器は、このローム台地上から出土した。出土石器は、３つの文化層に分類された。

第１文化層は、AT極大層付近に帰属する石器群である。出土点数も少なく定形的な器種も認められないが、石刃と縦長剥片を特徴的に組成する。第２文化層は、群馬県で最も出土例の多いAT下暗色帯に帰属層位をもつもので、刃部磨製石斧の刃部再生剥片を組成する。

また、Ⅶ層（AT下暗色帯の下位部分層）からⅧ層にかけて出土した一群を、第３文化層とした。赤城山南麓地域にある三和工業団地Ⅰ遺跡では、AT下暗色帯の直下にAg-KPが認められた（(財）群埋文 1999)。このような層位的事実からすると、今井道上Ⅱ遺跡の第３文化層は、後期旧石器時代初頭あるいはそれをさかのぼることも考えられる。使用石材は、剥片石器には不向きな結晶片岩類に限られ、渋川市の房谷戸遺跡第Ⅲ文化層に類例が求められる。

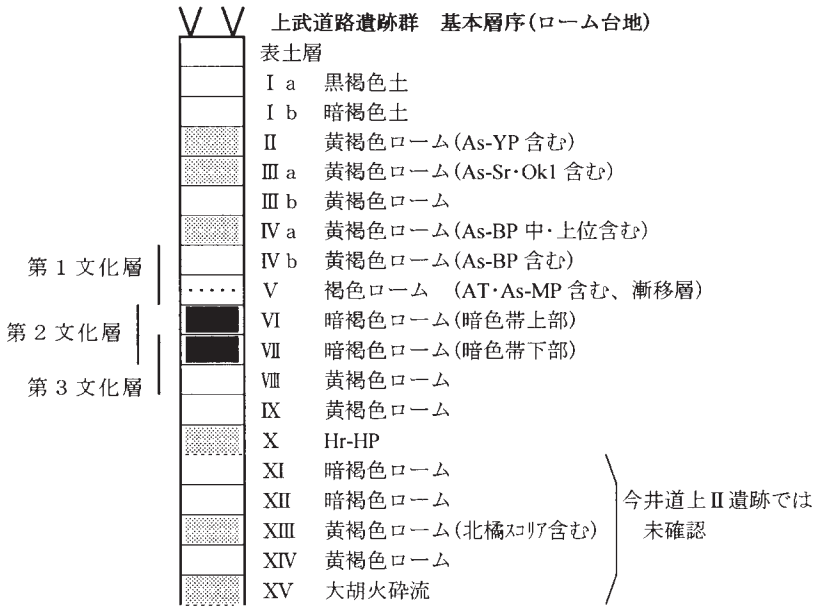


図３　今井道上Ⅱ遺跡の文化層

遺跡遠景 南東より （右後方、赤城山）

第２文化層の調査風景

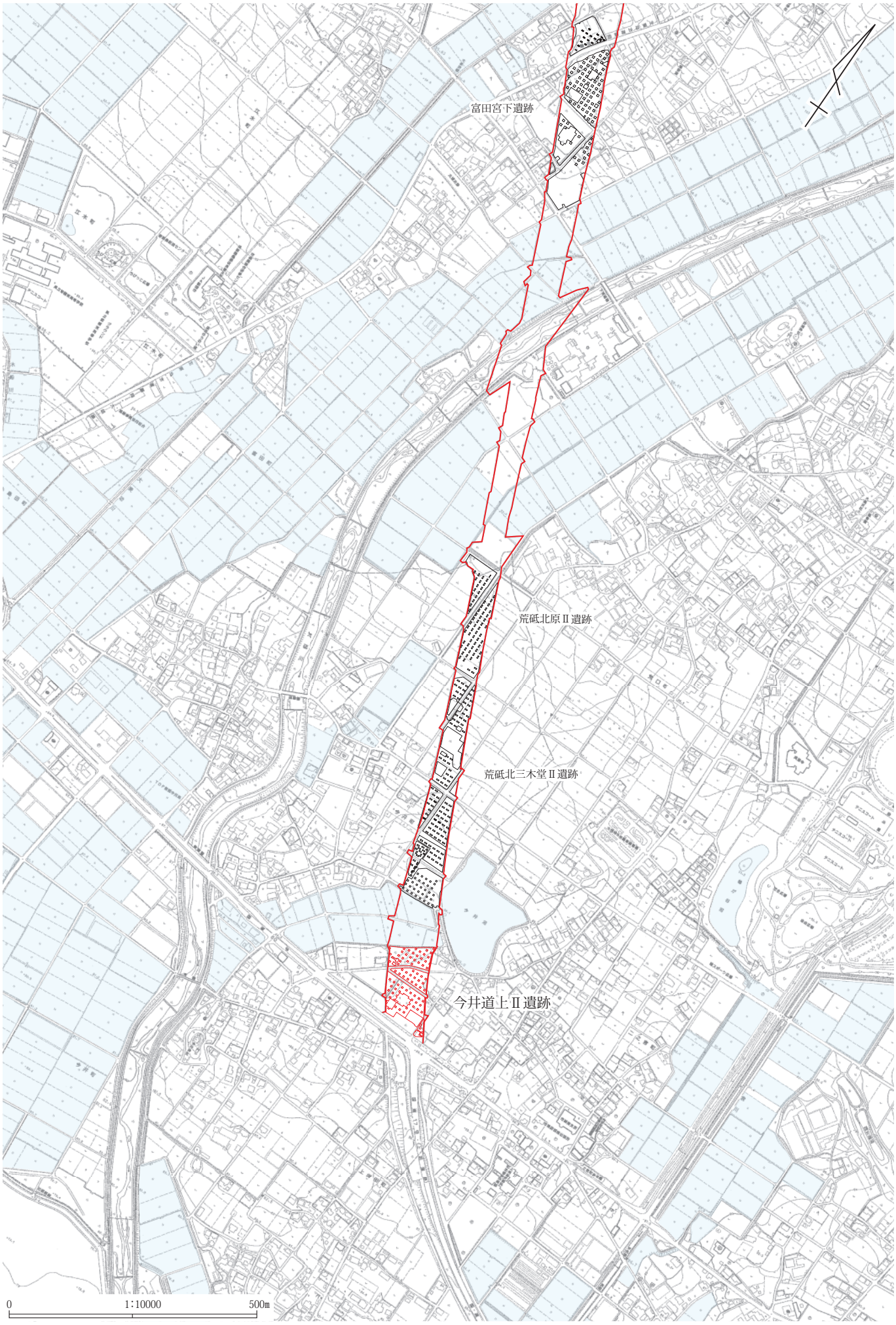


図４　今井道上Ⅱ遺跡の位置

図５　今井道上Ⅱ遺跡　石器分布状況

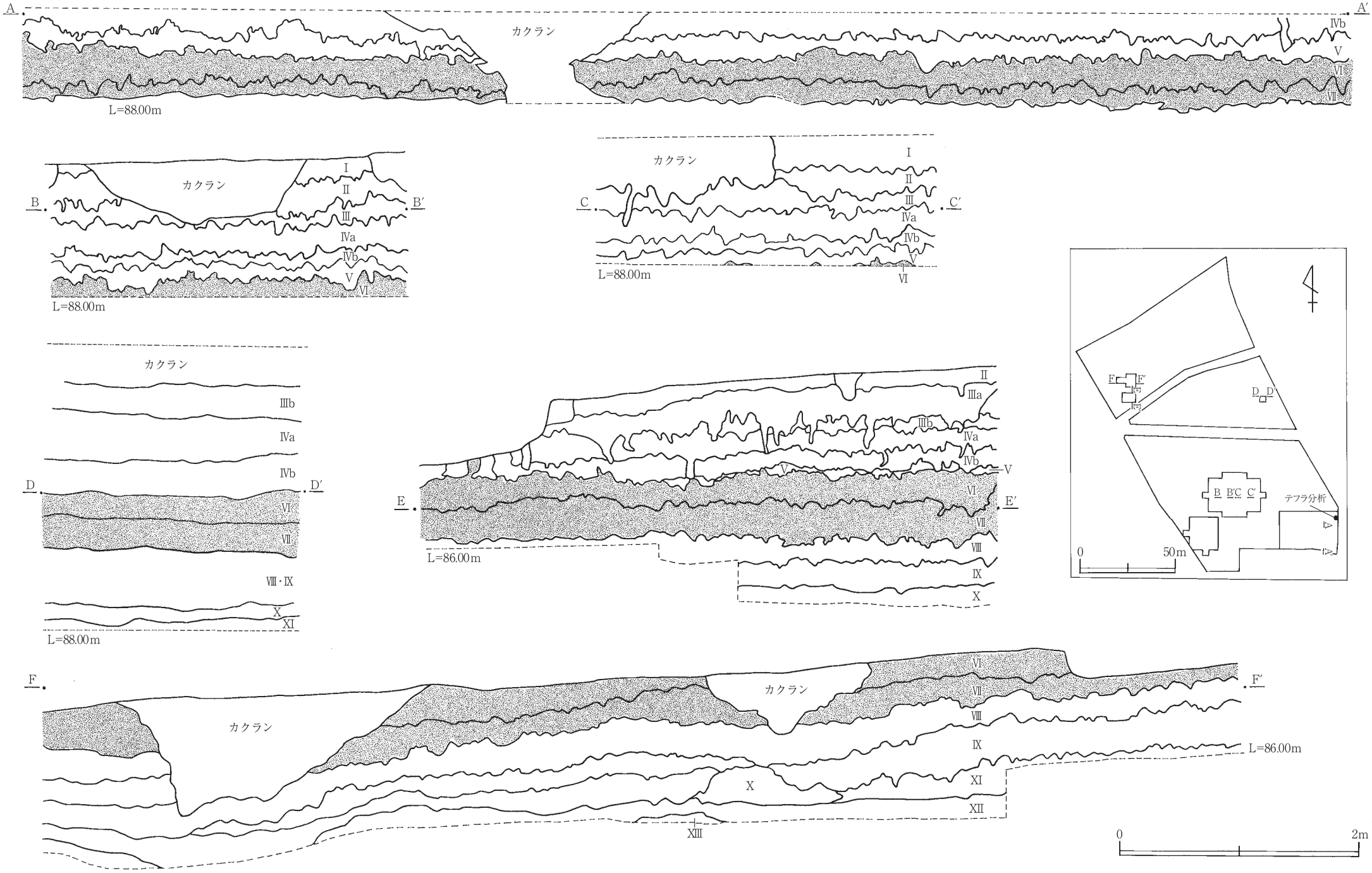


図６　今井道上Ⅱ遺跡　土層堆積状況

２．今井道上Ⅱ遺跡・第１文化層

Ⅰ．出土石器

第１文化層は、15点の石器からなる。石器は、ATを含むＶ層から最も多く出土していることから、AT降下を相前後する時期に形成されたと予想される。定形的な器種は認められないが、石刃と縦長剥片を特徴的に組成する。石核は出土していないが、微細剥片が少量ではあるが確認されていることから、石器製作活動があったと予想される。また、出土資料に接合資料は認められない。

表２　第１文化層
層位別出土点数

層　位	点　数
Ⅳb	1
Ⅴ（AT混）	13
Ⅵ	1
総　計	15

表３　今井道上Ⅱ遺跡　第１文化層　器種と石材

器種＼石材	珪質頁岩	黒色安山岩	黒色頁岩	黒色片岩	粗粒輝石安山岩	総計
石刃		1				1
二次加工ある剥片			1			1
剥片		1	9			10
微細剥片	1					1
礫					1	1
礫片				1		1
総　計	1	2	10	1	1	15

（１）各器種

二次加工ある剥片（図８-15）　１点出土。黒色頁岩製。縦長剥片を素材とするが、一部に、稜形成の作業面調整とも判断される剥離痕が認められることから、素材剥片は石刃と分類される可能性もある。

石刃（図８-19）　１点出土。黒色安山岩製。

剥片（図７-11・192、図８-16）　10点出土、そのうち３点を図示した。図８-16は縦長剥片。稜形成の作業面調整と打面調整が認められることから、石刃に分類される可能性がある。黒色頁岩製。

礫片（図８-12）　結晶片岩製の石器が１点認められた。黒色片岩製であり、剥片石器には不向きな石質である。

礫（図８-21）　１点出土。円礫であり、粗粒輝石安山岩製。約30 ～ 20万年前に発生した梨木泥流に伴う「ながれ山」の基盤層や赤城山南麓の小河川に、多く認められる石材である（第１章 ３遺跡周辺の地理的環境参照）。本資料は円礫であり、河原で採取されたと考えられる。

Ⅱ．石器の分布（図５・９）

石器の分布状況は、一つの集中地点をもつ。集中地点から南西に約30m離れた地点において、黒色頁岩製の剥片（No192）が出土した。

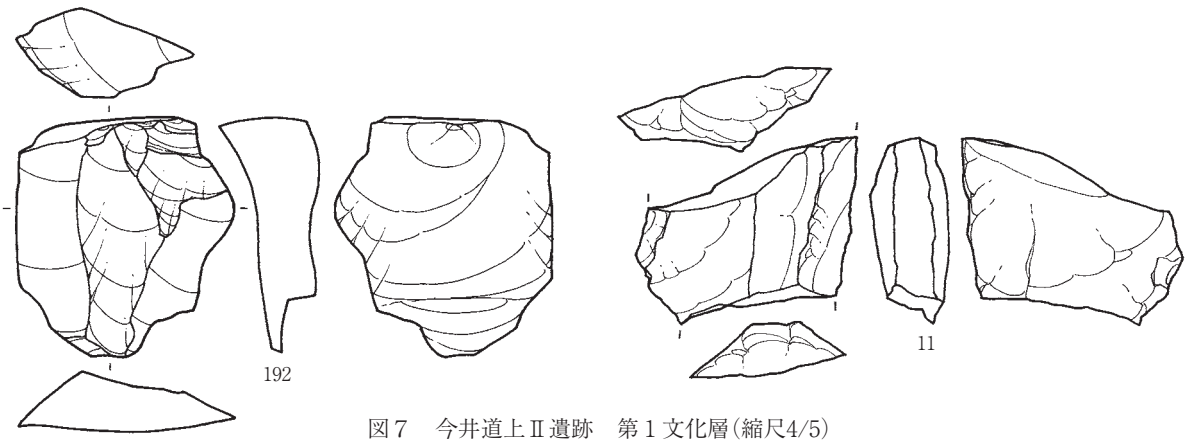


図７　今井道上Ⅱ遺跡　第１文化層（縮尺4/5）

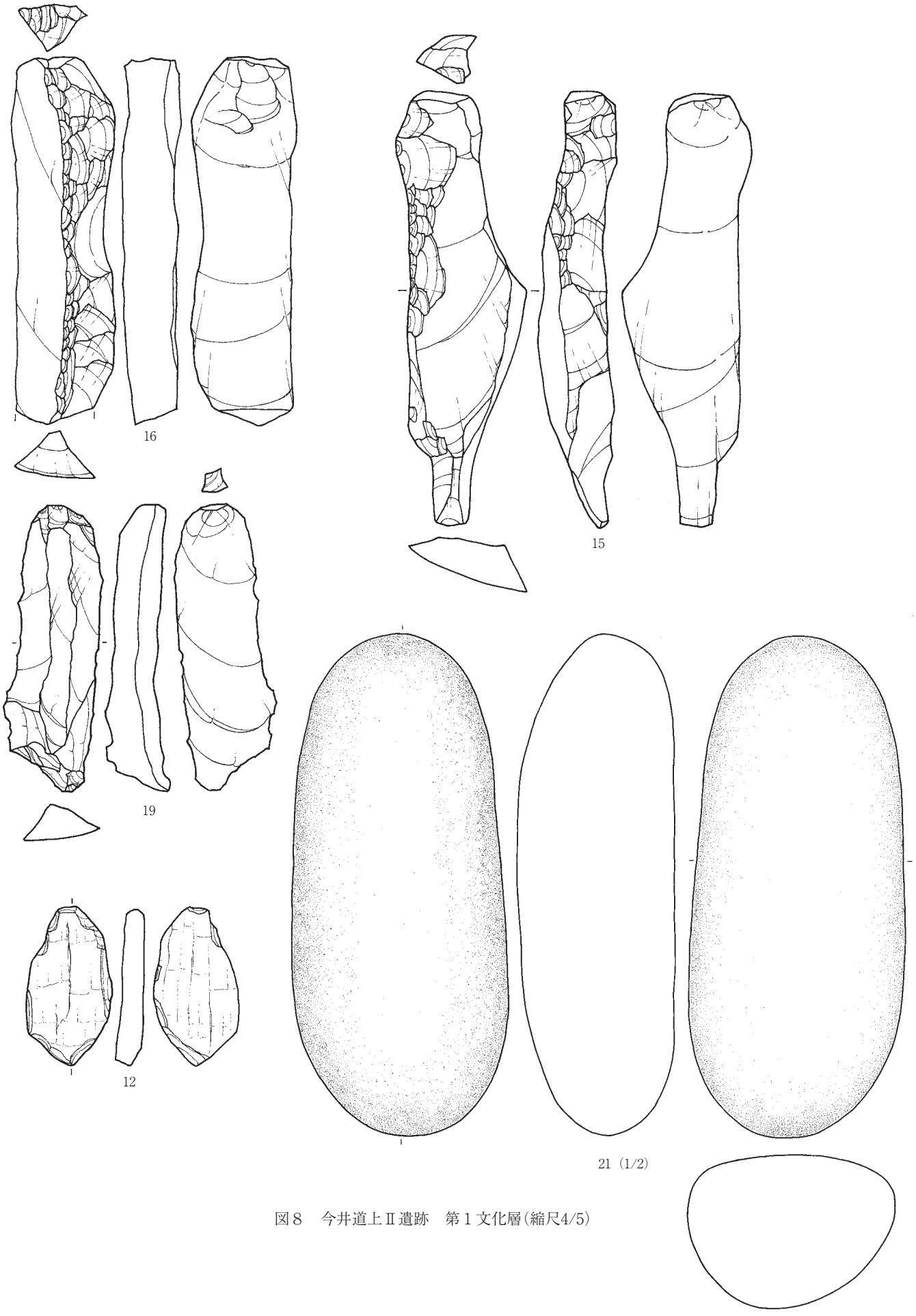


図８　今井道上Ⅱ遺跡　第１文化層（縮尺4/5）

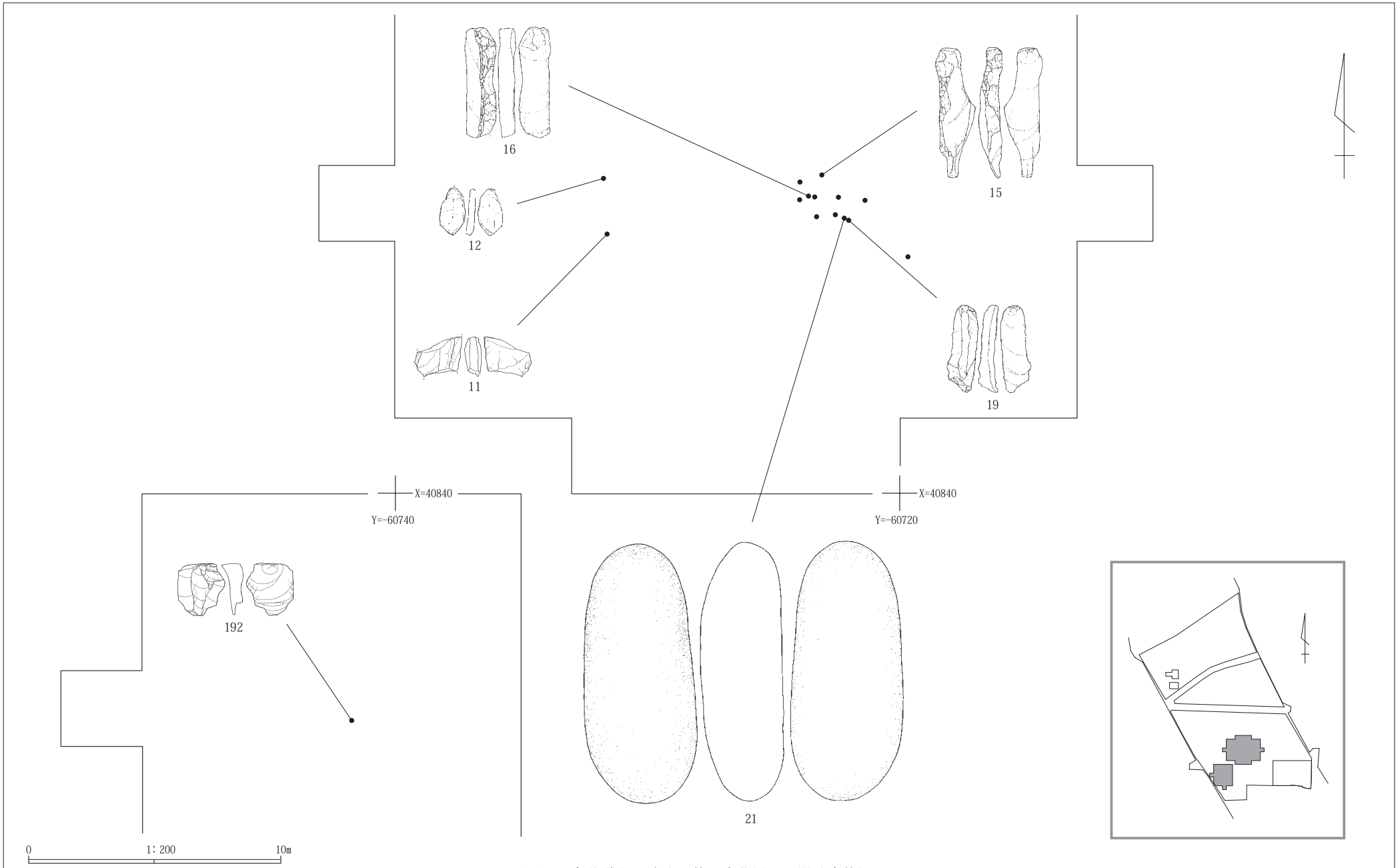


図９　今井道上Ⅱ遺跡　第１文化層　石器分布状況

３．今井道上Ⅱ遺跡・第２文化層

Ⅰ．出土石器

第２文化層は、412点の石器からなる。石器はⅥ層より最も多く出土しており、AT下暗色帯中に生活面があるものと考えられる。本文化層には、局部磨製石斧の刃部再生剥片（蛇紋岩製）が存在するが、このことは文化層の帰属層位がAT下暗色帯であることと矛盾しない。そのほか主要な器種としては、台形様石器が組成する。また、接合資料は、21例確認された。そのうち、剥片生産に関する接合資料が豊富に認められ、石器製作を色濃く反映した活動内容を指摘できる。

表４　第２文化層　層位別出土点数

層　位	点　数
Ⅳb	21
Ⅴ（AT混）	124
Ⅵ	218
Ⅶ	47
Ⅷ	2
総　計	412

表５　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層　器種と石材

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	珪質頁岩	チャート	蛇紋岩	頁岩	輝緑岩	輝緑凝灰岩	雲母石英片岩	黒色片岩	砂岩	砂質頁岩	粗粒輝石安山岩	変珪岩	変質玄武岩	溶結凝灰岩	総計
台形様石器	4																4
二次加工ある剥片	2	1		1													4
石刃		1															1
剥片	144	3	1	2			1										151
刃部再生剥片					1												1
微細剥片	213	1		1		2		1									218
石核	22	1														1	24
ハンマーストーン												1			1		2
礫													1				1
礫片									1	1	1		1	1	1		6
総　計	385	7	1	4	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1	2	1	412

（１）各器種

台形様石器（図10-123・243・274・294）　４点出土。すべて黒色安山岩製。いずれも小形の剥片を素材とし、急角度の刃つぶし状の二次加工痕が認められる。No294は、接合資料（接合３）に含まれる石器である。この接合資料は、大形剥片素材の石核から小形剥片を連続的に生産する様子が観察され、その一つが台形様石器の素材剥片として利用されている。

刃部磨製石斧の刃部再生剥片（図10-35）　１点出土。蛇紋岩製。背面側に、刃部磨製石斧の器面を構成していたと考えられる研磨面をもち、さらに、刃部再生痕と考えられる先行剥離痕が数多く認められる。

二次加工ある剥片（図10-26・27・29・62）　４点出土。No26は縦長剥片を素材として、端部に二次加工がみられる。エンドスクレイパーに分類される可能性もある。No26はチャート製、No27は黒色頁岩製。No29・62はいずれも黒色安山岩製。二次加工痕が認められるが、定形的な器種としてとらえることができない。

石刃（図11-169）　１点出土。黒色頁岩製。

石核（図11-８・356、図12、図13、図14、図15）　24点出土。黒色安山岩製22点、黒色頁岩製１点、溶結凝灰岩製１点。黒色安山岩製に関しては、剥片剥離を進行させずに、石核を放棄しているものがある（No374・383・386・421）。また、大形の剥片を素材とし、小形剥片を剥離する石核の存在も特徴的である（No47・57・59・69・364・381・384・396・398・426）。黒色頁岩製の石核は、拳大の円礫を利用し、小形剥片を剥離する様子が観察される。溶結凝灰岩製の石核（図11-８）は、群馬県北部片品地域の栗原川流域を主産地とする溶結凝灰岩を利用している（飯島静男氏ご教授）。

剥片（図10-７・９）　151点出土。そのうち２点を図示した。No ７・９は、石器集中地点から北西に約130m離れた地点から出土した。No ７は黒色頁岩製。No ９はチャート製。

礫片（図11-65・195）　結晶片岩製の石器が２点認められた。いずれも粗粒であり、剥片石器には向かない

石質である。No65は、黒色片岩製で片面に自然面を大きく残す。自然面の状況から円礫を利用していることが分かる。No195は雲母石英片岩製。

ハンマーストーン（図11-207+382・305）　２点出土。No305は砂質頁岩製。No207+No382は変質玄武岩製。いずれも端部に、石器製作に関与したと考えられる敲打痕が観察される。

図10　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層（縮尺4/5）

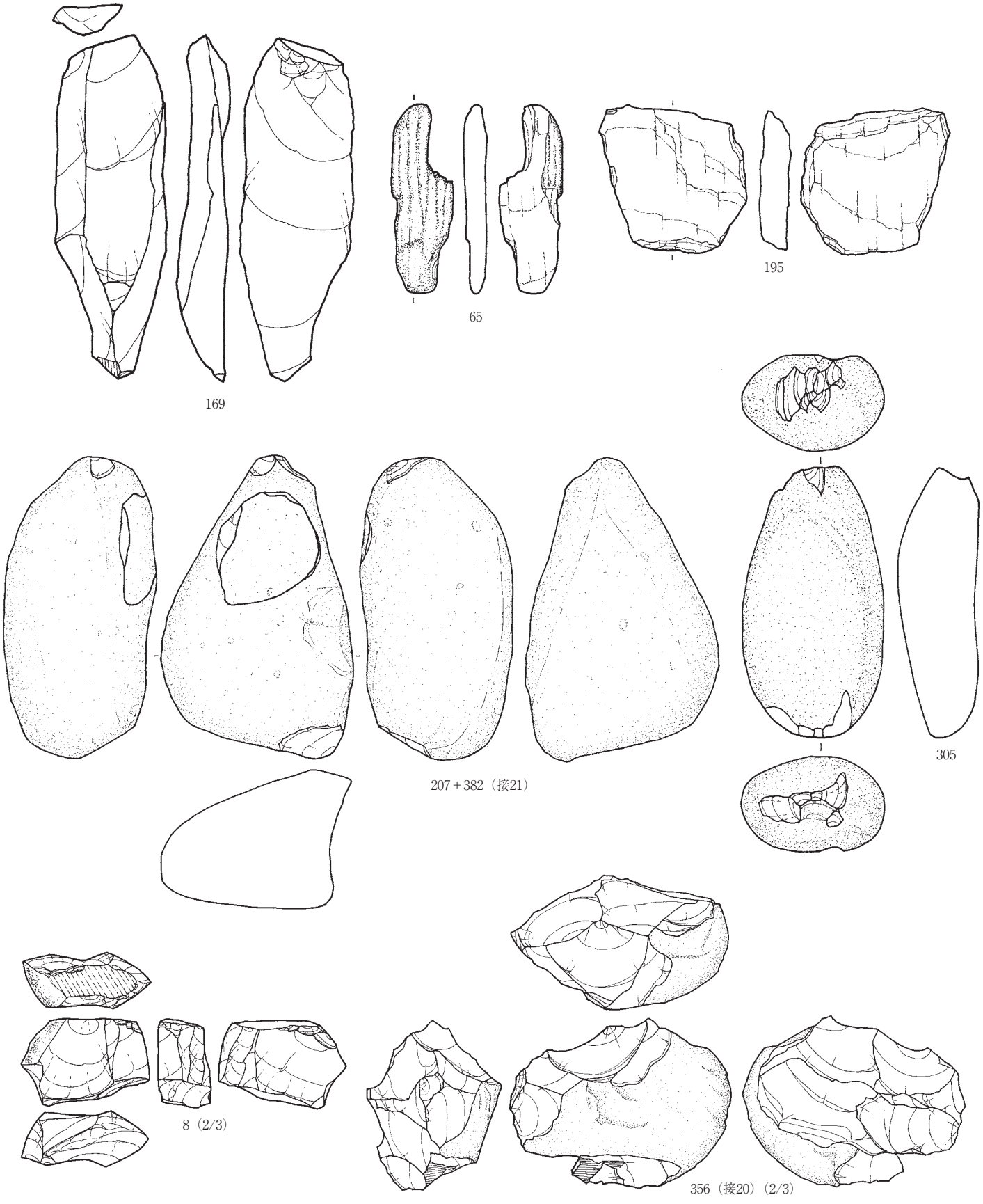
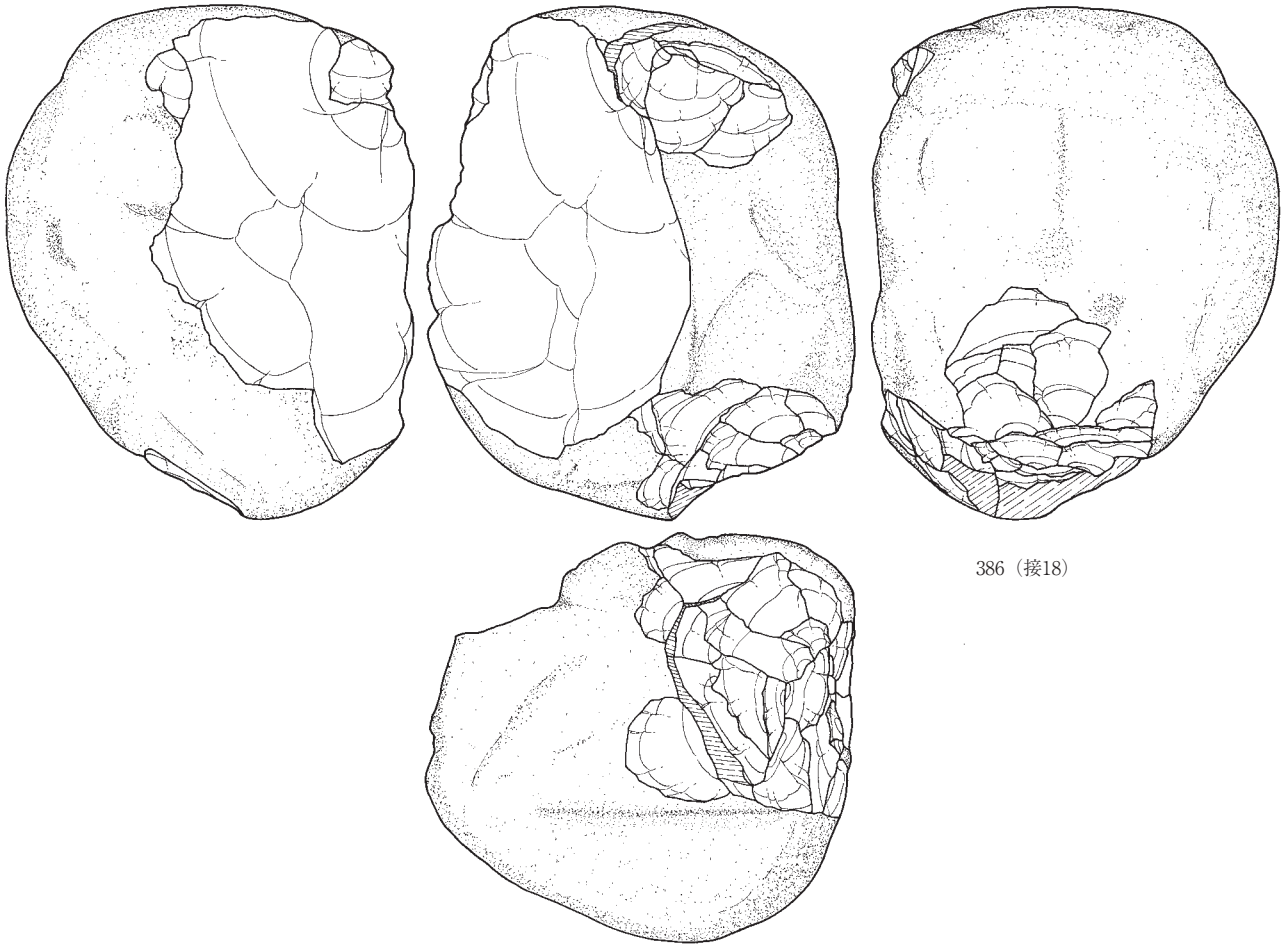
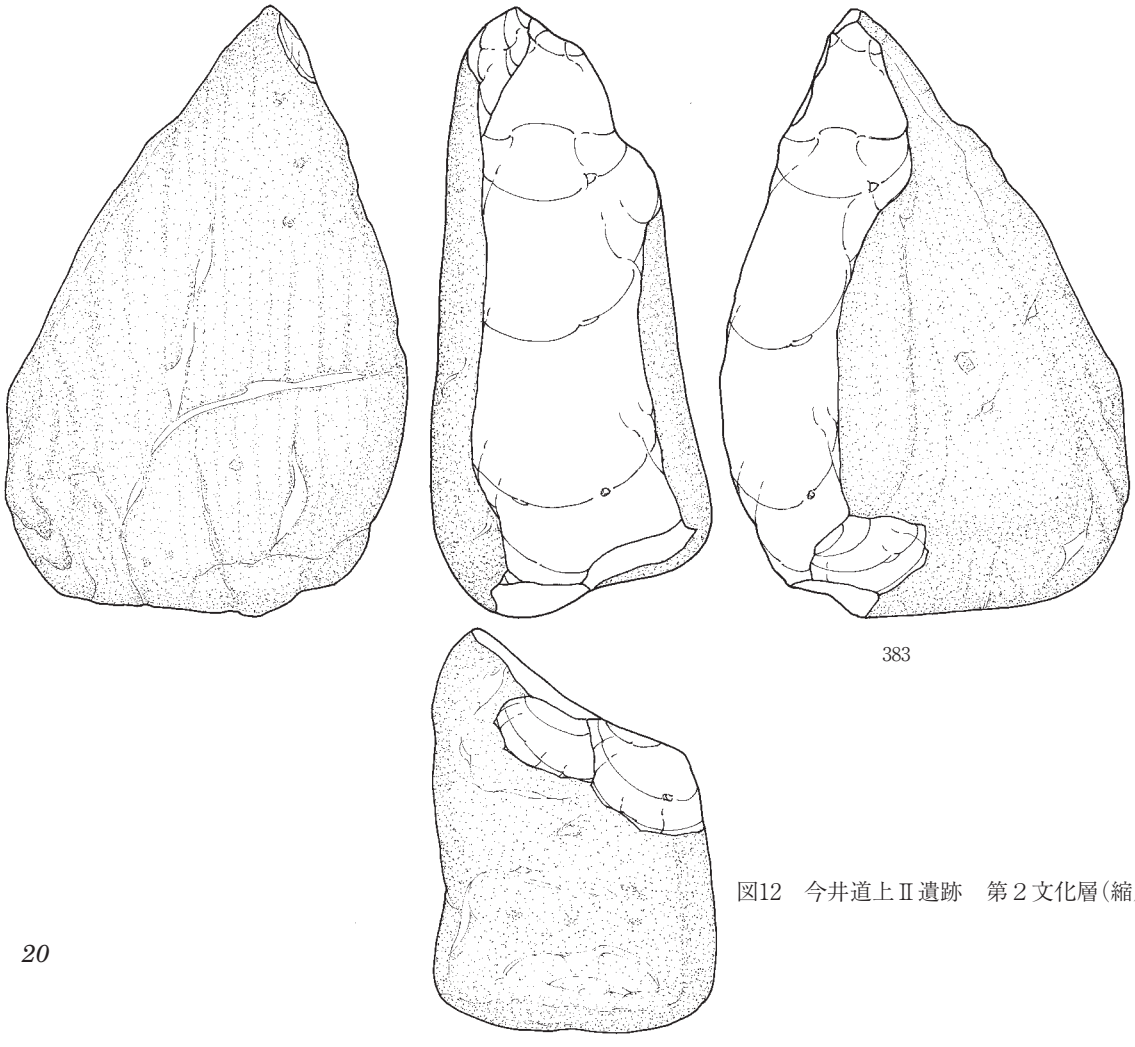


図11　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層（縮尺4/5）



386（接18）



383

図12　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層（縮尺2/3）

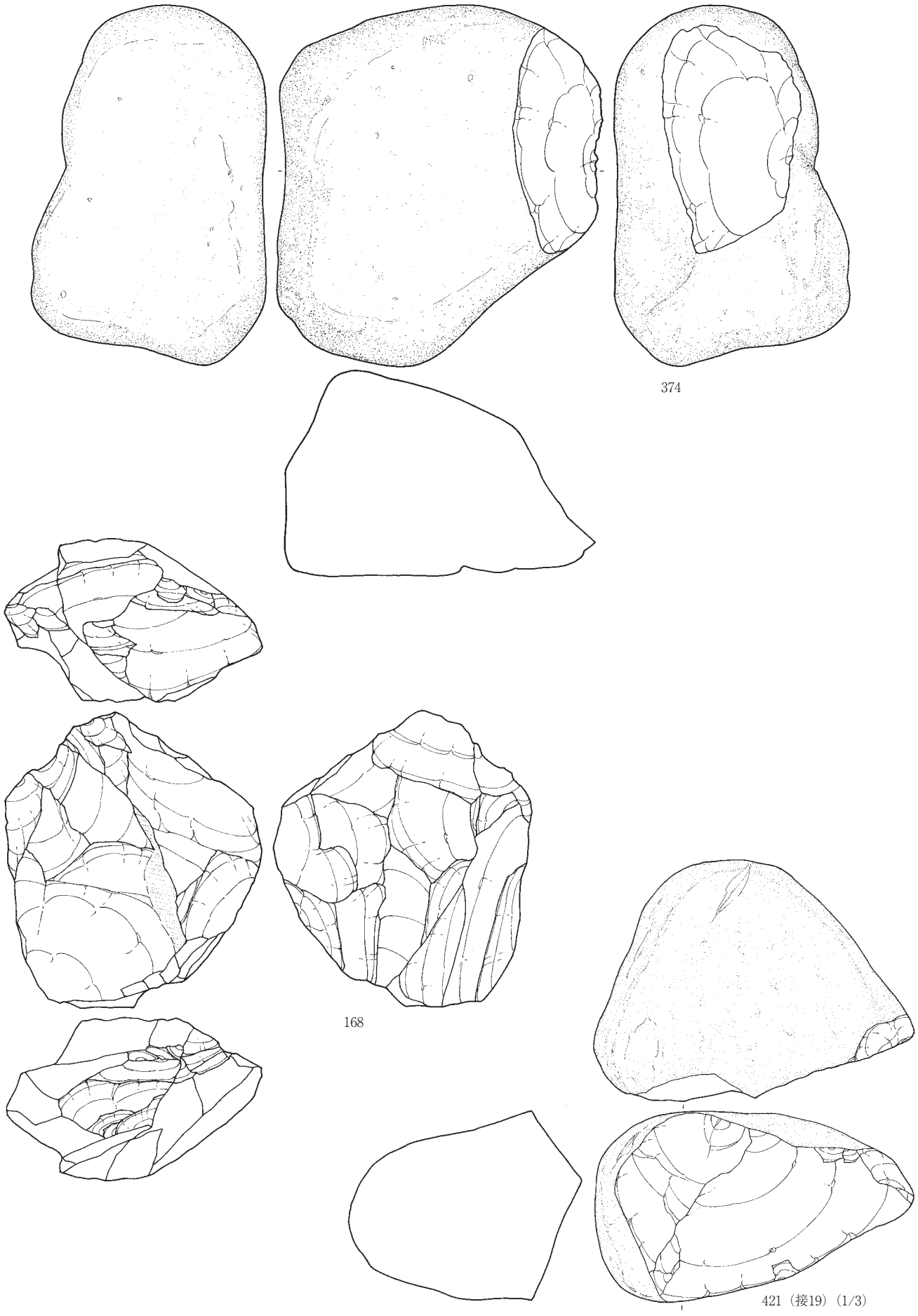
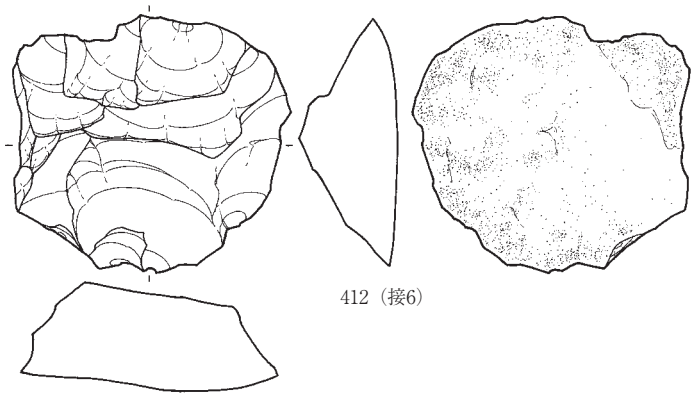
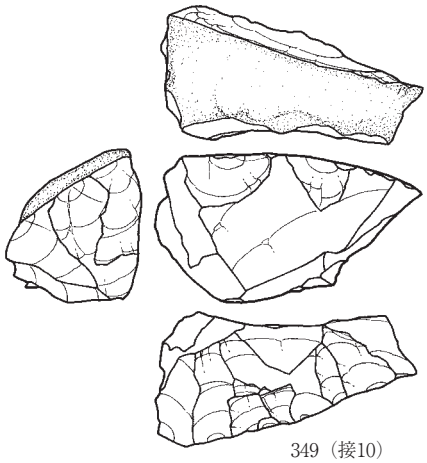


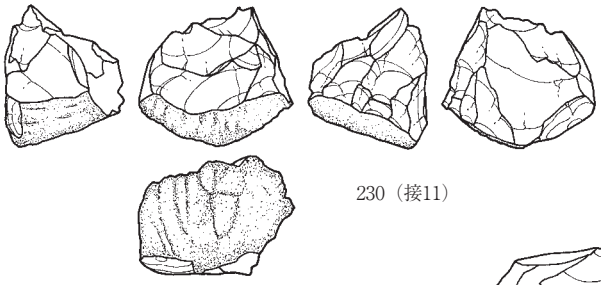
図13　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層（縮尺2/3）



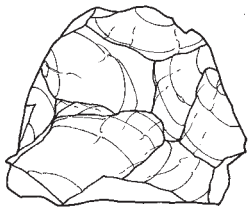
412（接6）

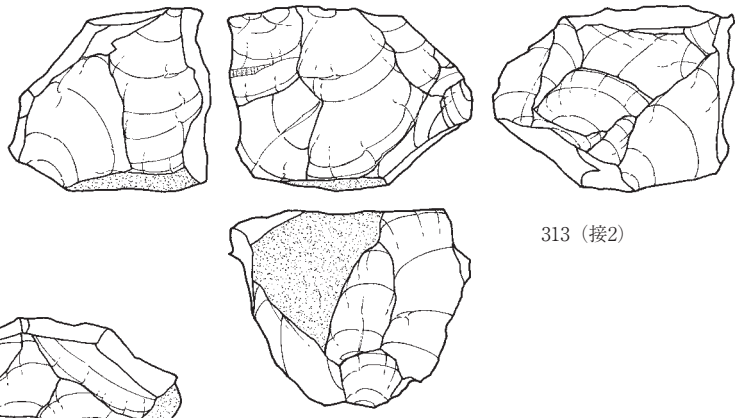


349（接10）

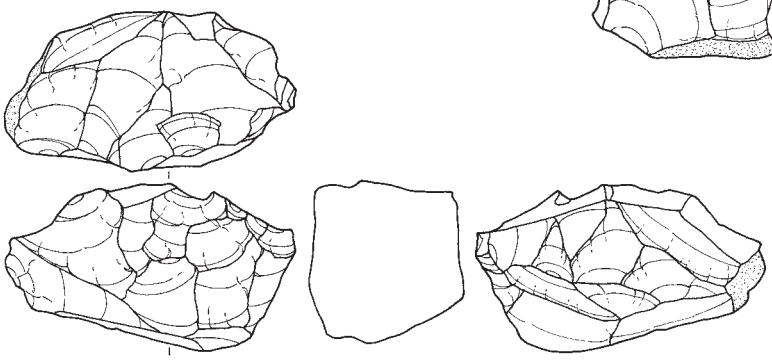


230（接11）

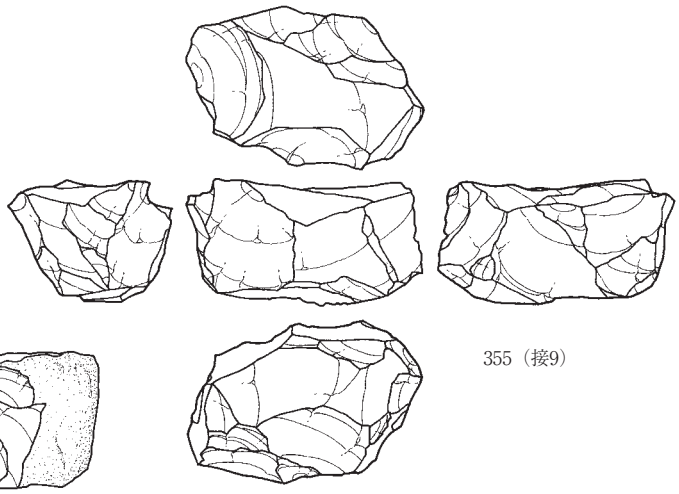




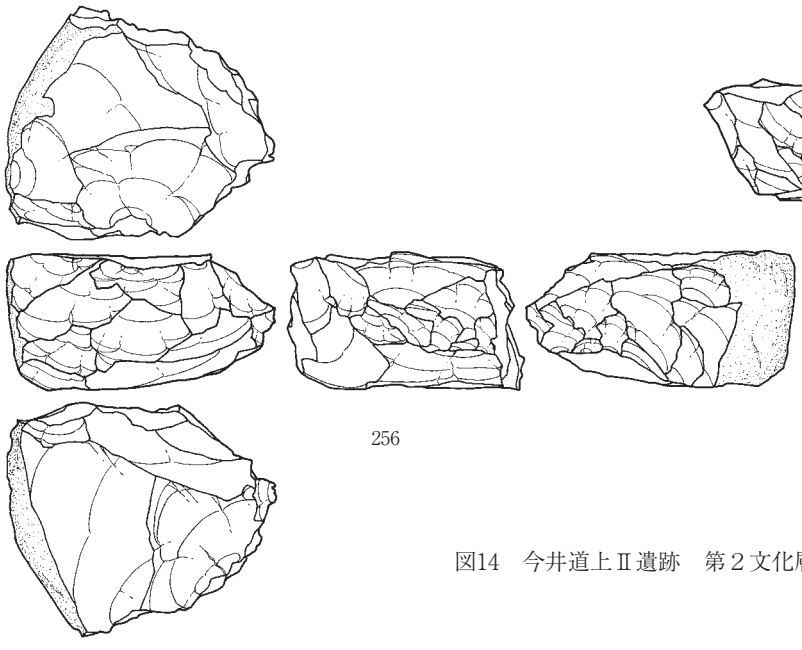
313（接2）



385（接8）



355（接9）



256

図14　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層（縮尺2/3）

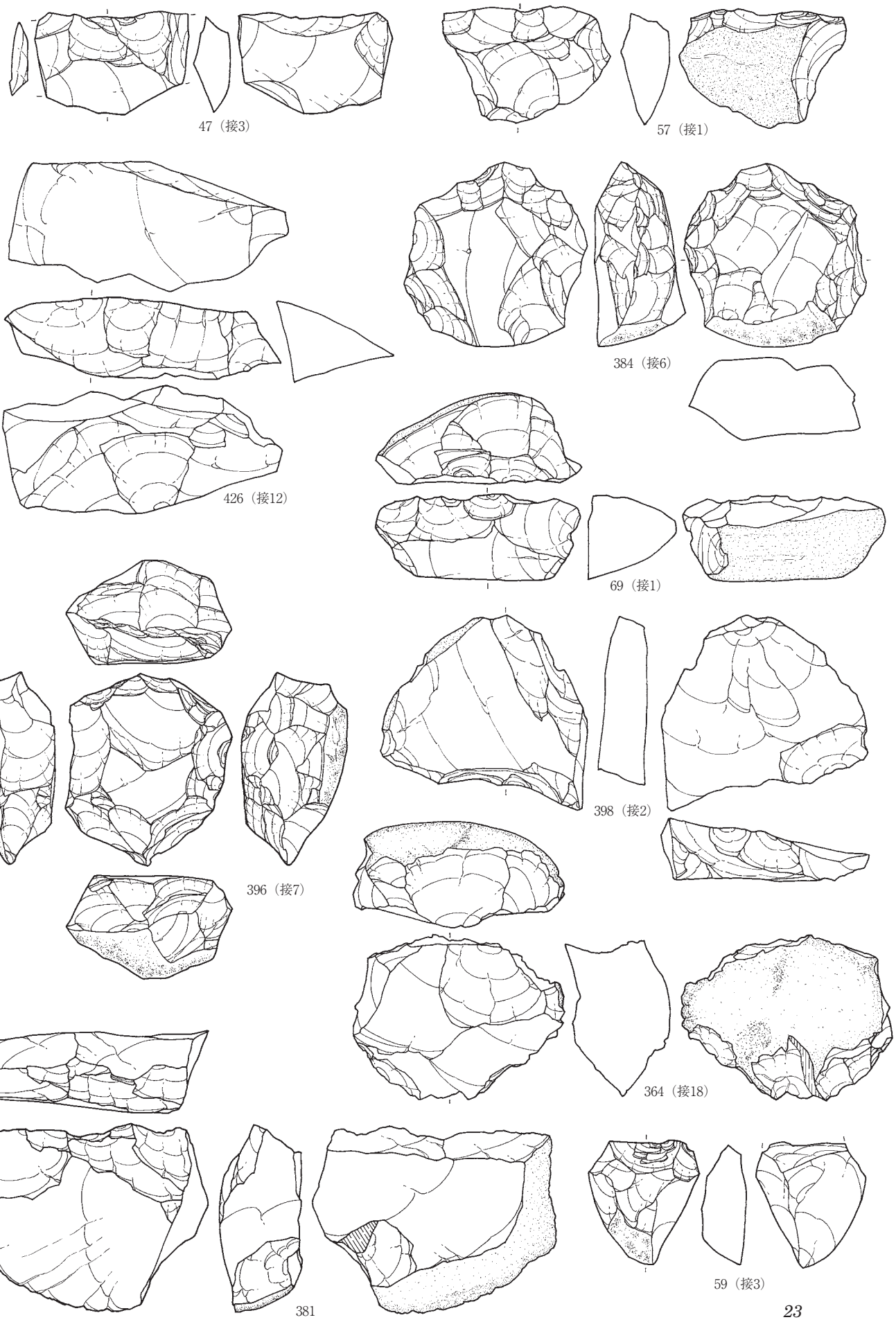


図15　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

（２）接合資料

接合資料は21個体認められた。接合資料に含まれる石器は、合計で135点にのぼる。特に、黒色安山岩を石材とする接合資料が豊富に観察された。なお、本石器群は黒色安山岩製石器が主体であることから、石器表面の風化が激しく母岩分類は不可能と判断した。実際の接合資料をみても、視覚的に全く異なる様相をもつ石器どうしが接合する例が散見された。

表６　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層　接合資料の器種組成

接合資料			器種	台形様石器	二次加工ある剥片	剥　片	微細剥片	石　核	ハンマーストーン	礫　片	総　計
No	石材	形状	大きさ								
1	黒色安山岩	円礫	－			28	3	2			33
2	黒色安山岩	円礫	－			17		2			19
3	黒色安山岩		－	1		1	3	2			7
4	黒色安山岩	円礫	－			2					2
5	黒色安山岩	－	－		1	1					2
6	黒色安山岩	－	－			13	6	2			21
7	黒色安山岩	－	－		1	5	2	1			9
8	黒色安山岩	円礫	－			7	1	1			9
9	黒色安山岩	－	－			3		1			4
10	黒色安山岩	円礫	－			1	1	1			3
11	黒色安山岩	円礫	－			1	1	1			3
12	黒色安山岩	－	－			1		1			2
13	黒色安山岩	－	－			3					3
14	黒色安山岩	－	－			1	1				2
15	黒色安山岩	－	－			2					2
16	黒色安山岩	－	－			1	2				3
17	黒色安山岩	－	－			2					2
18	黒色安山岩	円礫	拳大よりやや大					2			2
19	黒色安山岩	円礫	人頭よりやや小			2		1			3
20	黒色頁岩	円礫	－			1		1			2
21	変質玄武岩	－	－						1	1	2
総　計				1	2	92	20	18	1	1	135

接合１（図16・17・18）　黒色安山岩製。石核２点、剥片28点、微細剥片３点が接合。円礫を利用している。自然面を除去するように、小形剥片を剥離している。その過程で生じた比較的大形で厚手の剥片３個体が、石核の素材として利用されている。そのうちの２個体に関しては、小形剥片を剥離した後、遺跡内に石核が残されている（No57・69）。残りの１個体に関しては石核が認められず、小形剥片（No324・142）を剥離した後、遺跡外に石核を持ち出している。

接合２（図19・20）　黒色安山岩製。石核２点、剥片17点が接合。円礫を利用している。打面転移を繰り返し、不定形剥片を剥離している。この剥片剥離により生まれ出た大形剥片（No398+159+183）を石核として、小形剥片（No159・183）を生産する様子が観察される。剥片剥離作業の最後に、石核が１個体（No313）残されている。

接合３（図21）　黒色安山岩製。台形様石器１点、剥片１点、微細剥片３点、石核２点が接合。大形剥片が石核の素材として利用されている。この大形剥片を２個体に折断した後、その一方を石核として利用し小形剥片（No294）を生産する。小形剥片は、台形様石器に加工されている。さらに、この石核を２個体に折断した後、それぞれの個体で小形剥片を生産している。最終的に、剥片素材の石核が２個体（No47・59）残されている。

接合４（図22）　黒色安山岩製。剥片２点が接合。円礫を利用し、大形剥片を剥離する様子が観察される。

接合５（図22）　黒色安山岩製。二次加工ある剥片１点、剥片１点が接合。打面を作り出すために大形の剥片（No62）を剥離する様子が観察される。この剥片には、部分的な二次加工痕が加えられる。

接合６（図23・24）　黒色安山岩製。剥片13点、微細剥片６点、石核２点が接合。小形の剥片から大形の剥片まで、様々な形態の剥片を剥離する様子が観察される。最終的に石核が１個体残されている（No412）。また、剥片剥離作業の途上で生じた厚手の大形剥片が、石核の素材として利用されている（No384）。この石核からは、小形剥片を剥離した様子が観察される。

接合７（図25） 黒色安山岩製。二次加工ある剥片１点、剥片５点、微細剥片２点、石核１点が接合。厚手の大形剥片が石核の素材として利用されている。そこから生産されるのは、不定形の小形剥片である。素材剥片の主要剥離面と先行剥離面（自然面側）を打面として、打面転移を繰り返す様子が観察される。

接合８（図26） 黒色安山岩製。剥片７点、微細剥片１点、石核１点が接合。円礫を利用している。打面転移を繰り返し、小形剥片を剥離する様子が観察される。最終的に、石核が１点（No385）残される。

接合９（図27） 黒色安山岩製。剥片３点、石核１点が接合。打面転移を繰り返し、小形剥片を剥離する様子が観察される。

接合10（図27） 黒色安山岩製。剥片１点、微細剥片１点、石核１点が接合。この剥片と微細剥片は、折断面で接合する。円礫を利用している。打面を固定させ、小形剥片を剥離する様子が観察される。

接合11（図28） 黒色安山岩製。剥片１点、微細剥片１点、石核１点が接合。円礫を利用。石核の素材は不明であり、打面を転移させ小形剥片を剥離する様子が観察される。最終的に、石核が１点（No230）残される。

接合12（図28） 黒色安山岩製。剥片１点､石核１点が接合。大形剥片が石核の素材として利用されている。素材剥片の主要剥離面と先行剥離面を打面として、小形剥片を剥離する様子が観察される。

接合13（図28） 黒色安山岩製。剥片３点が折断面で接合。剥片剥離時に、同時割れを起こし３個体に分かれたと考えられる。

接合14（図29） 黒色安山岩製。剥片１点、微細剥片１点が接合。

接合15（図29） 黒色安山岩製。剥片２点が接合。

接合16（図29） 黒色安山岩製。剥片１点、微細剥片２点が接合。このうち、剥片１点（No389）と微細剥片１点（No82）は、折断面で接合する。

接合17（図29） 黒色安山岩製。剥片２点が折断面で接合。

接合18（図30） 黒色安山岩製。石核２点が接合。拳よりやや大きめの円礫を利用している。厚手の大形剥片を石核の素材（No364）として利用し、小形剥片を剥離する様子が観察される。最終的に残される石核（No386）は、自然面を多く残し大形であり、剥片剥離作業が進行せずに放棄されている。

接合19（図29） 黒色安山岩製。剥片２点、石核１点が接合。人頭よりやや小さい円礫を利用している。大形剥片を剥離する様子が観察されるが、剥片剥離を進行させずに石核を残している（No421）。

接合20（図31） 黒色頁岩製。剥片１点、石核１点が接合。円礫を利用している。小形の剥片を剥離する様子が観察される。

接合21（図31） 変質玄武岩製。ハンマーストーンに、石器製作時に生じたと考えられる礫片が接合する。

Ⅱ．石器の分布

第２文化層では、一つの石器集中地点が認められる。黒色安山岩製の石核、剥片、微細剥片が数多く出土し、接合資料も豊富に認められ、剥片剥離活動を色濃く反映した集中地点であるといえる。また、この集中地点から、北西に約130m離れた地点から剥片２点（No ７・９）と石核１点（No ８）が出土した。

接合資料の分布状況（図32） 本文化層で認められた一つの石器集中地点は、直径約10mの不正円形を呈しているが、この分布全域にわたり濃密な石器の接合関係が認められる。

器種別石器の分布状況（図33） 特定の器種が特定の区域に偏在するといった現象は認められない。しかし、本石器群は、長幅比１前後の小形剥片を生み出す剥片剥離技術が主体であるが、それと生産基盤が異なる石刃（No169）と縦長剥片素材の製品（No26･27）が石器集中域をはずれた縁辺部で認められることが注目される。

接合１・黒色安山岩

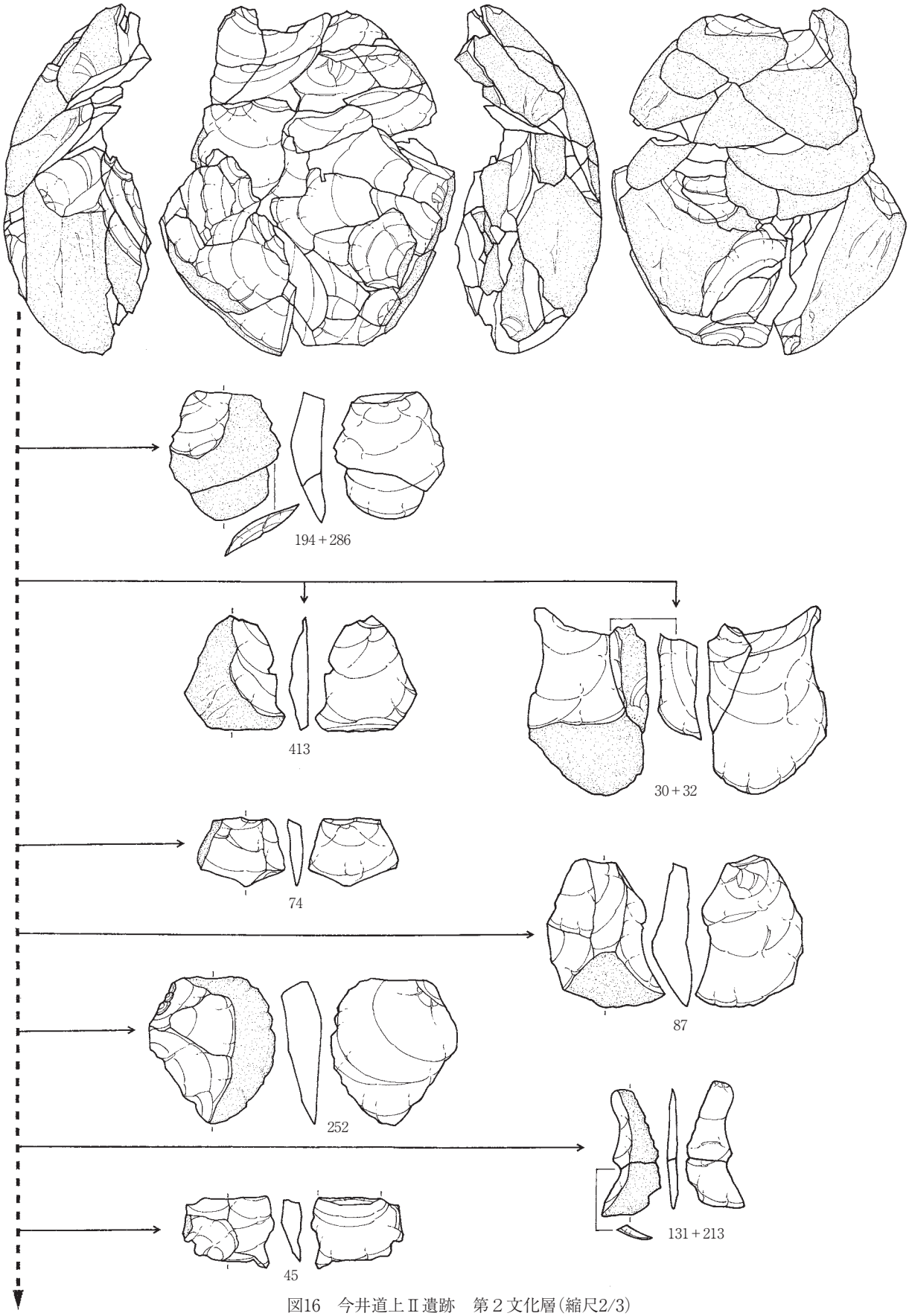


図16　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

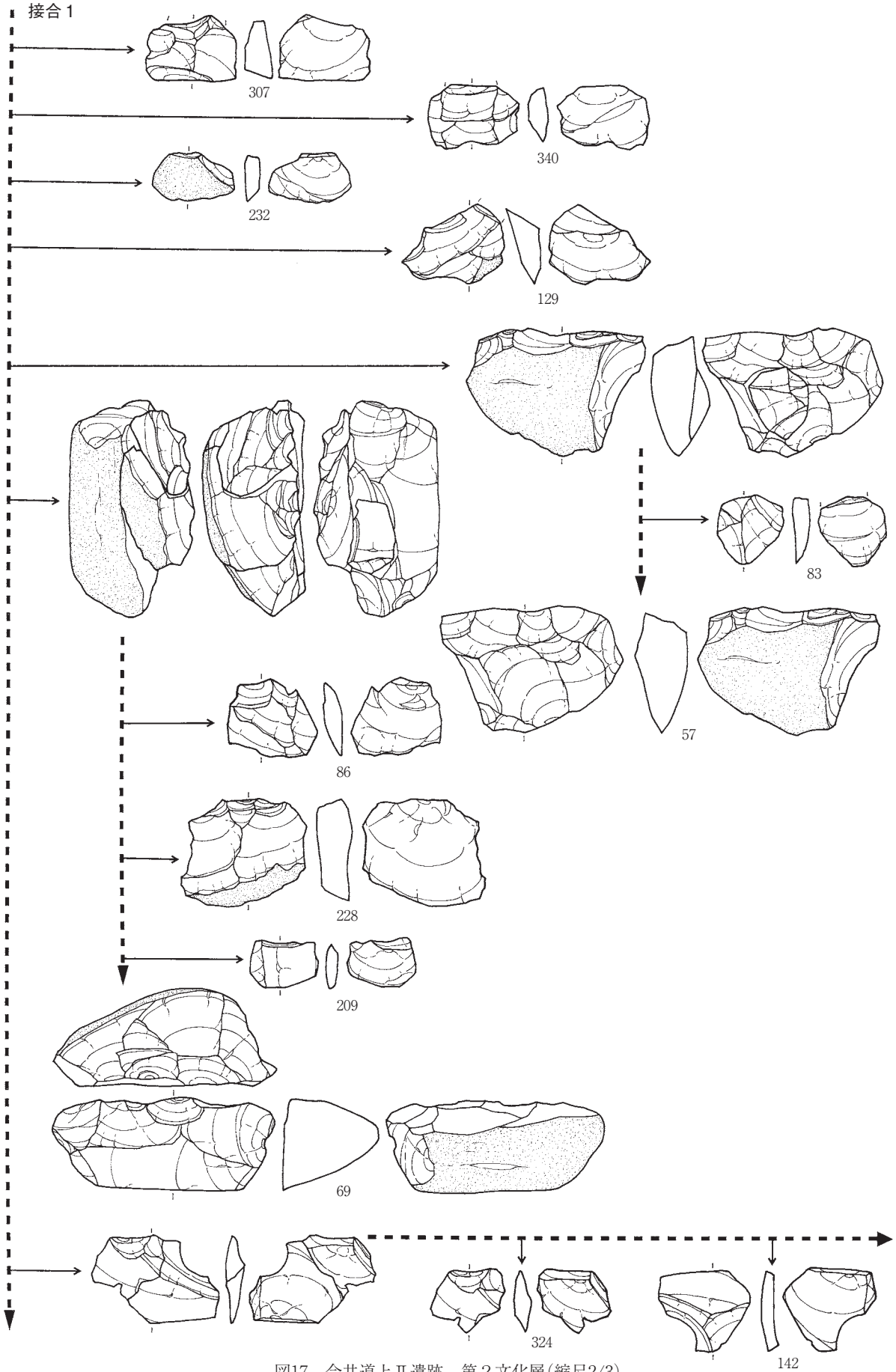


図17　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

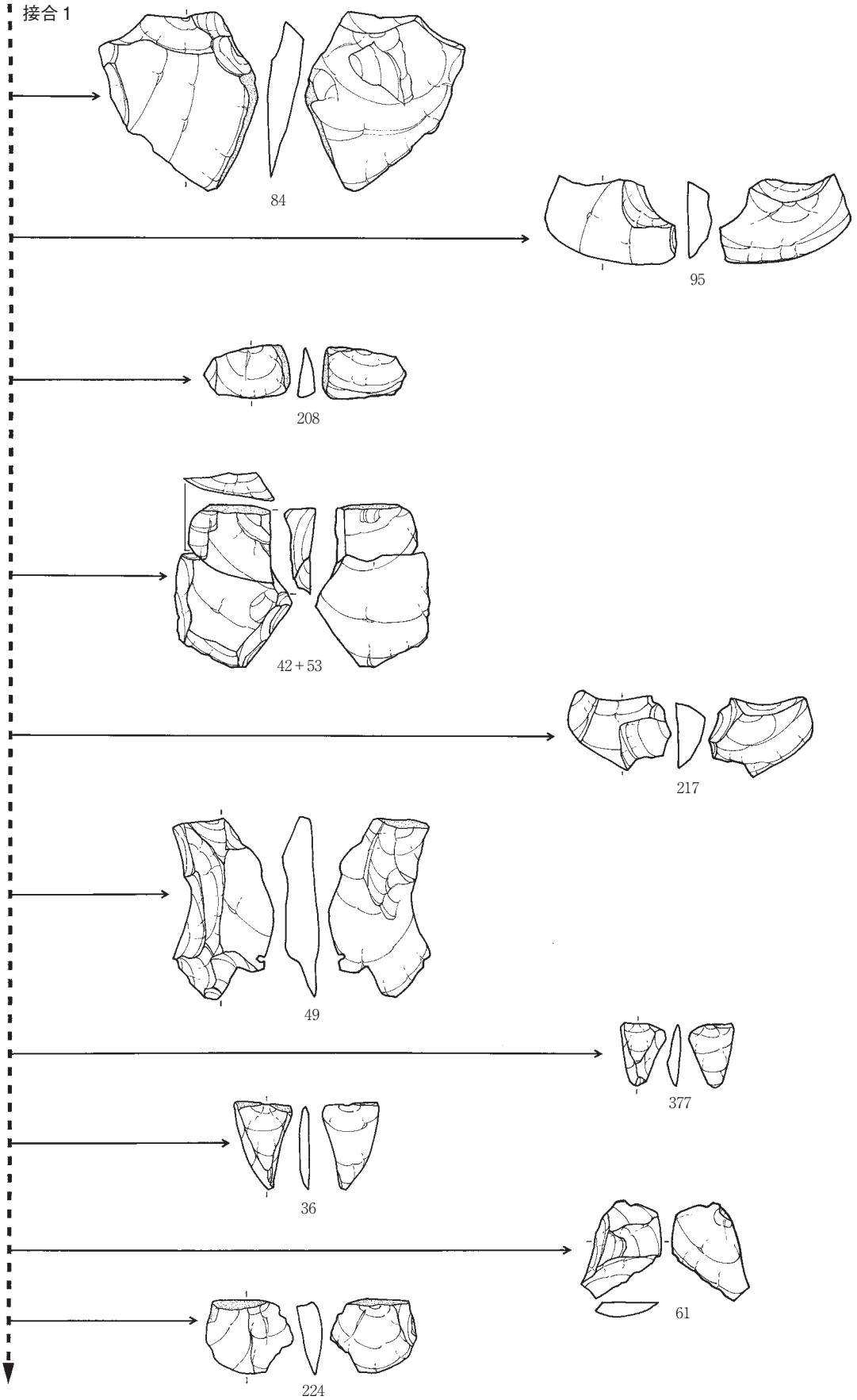


図18　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

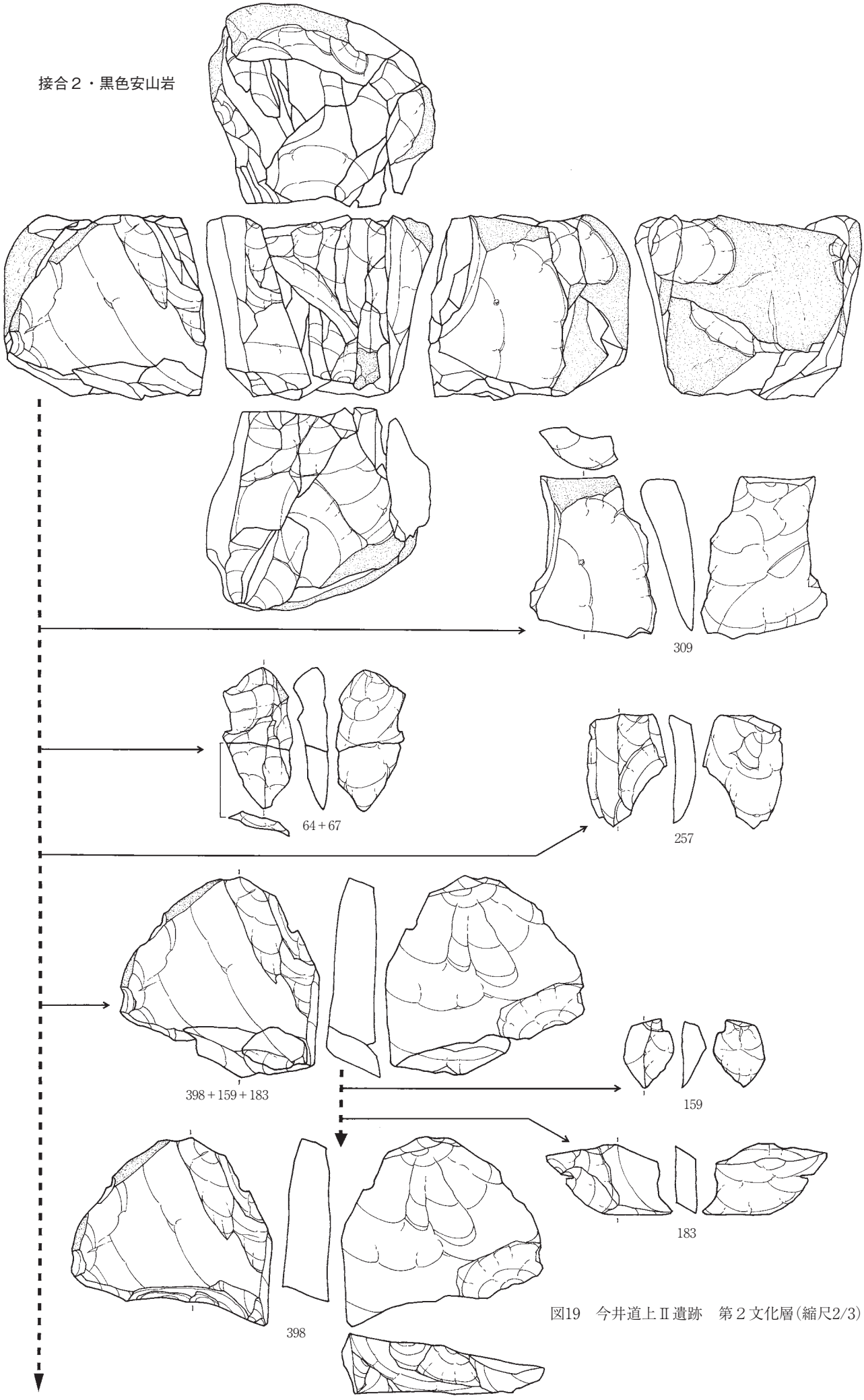


図19　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層（縮尺2/3）

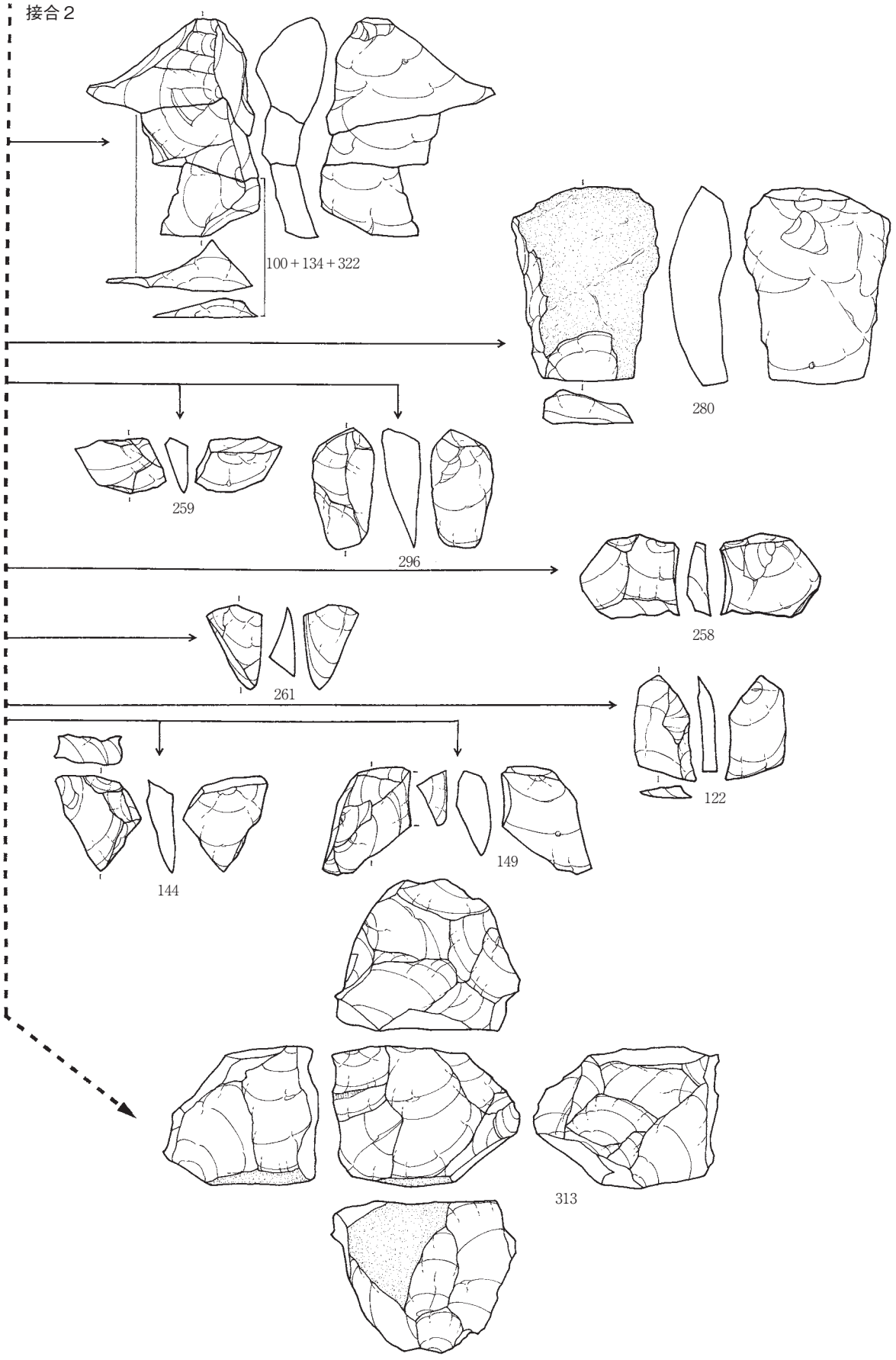


図20　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

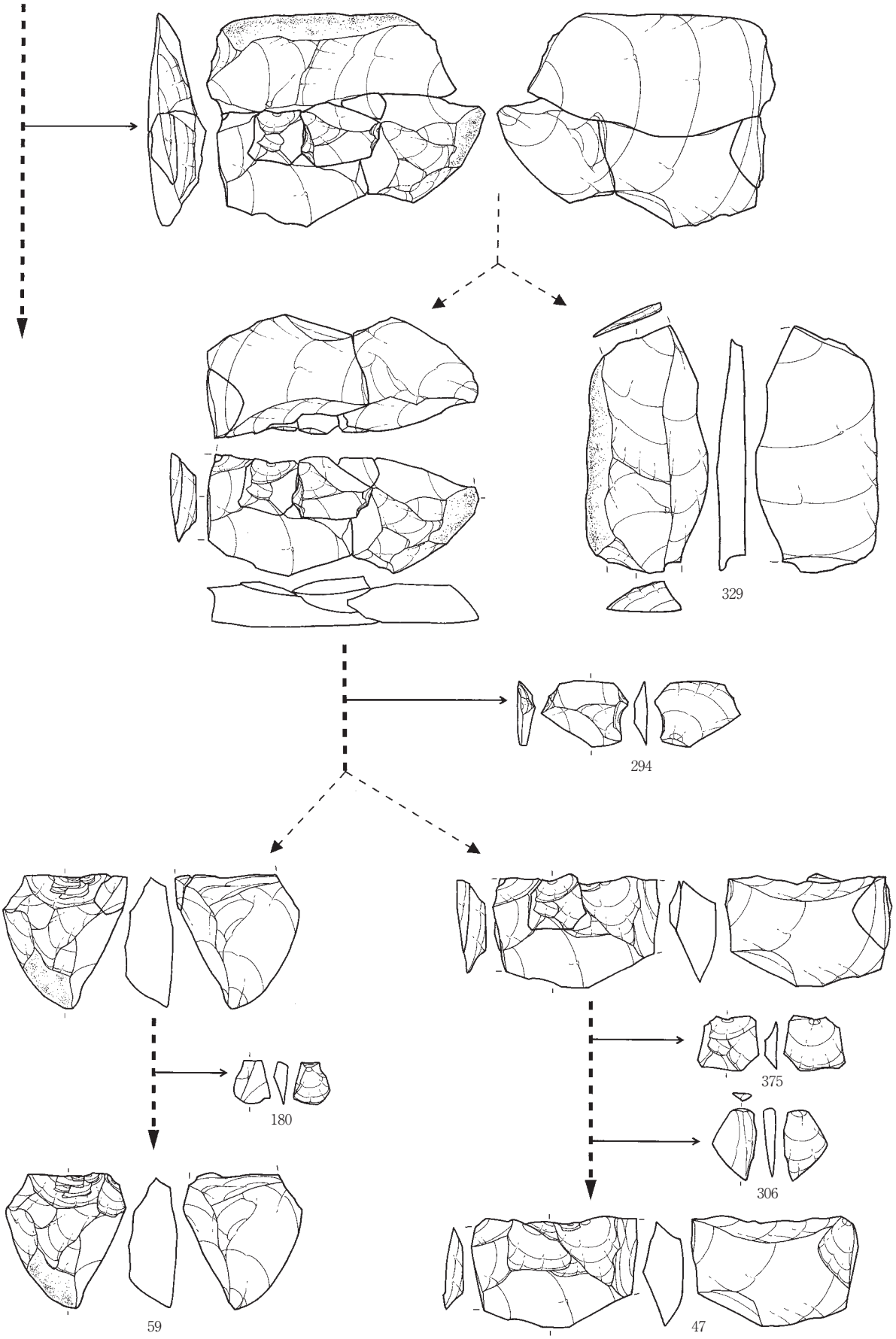
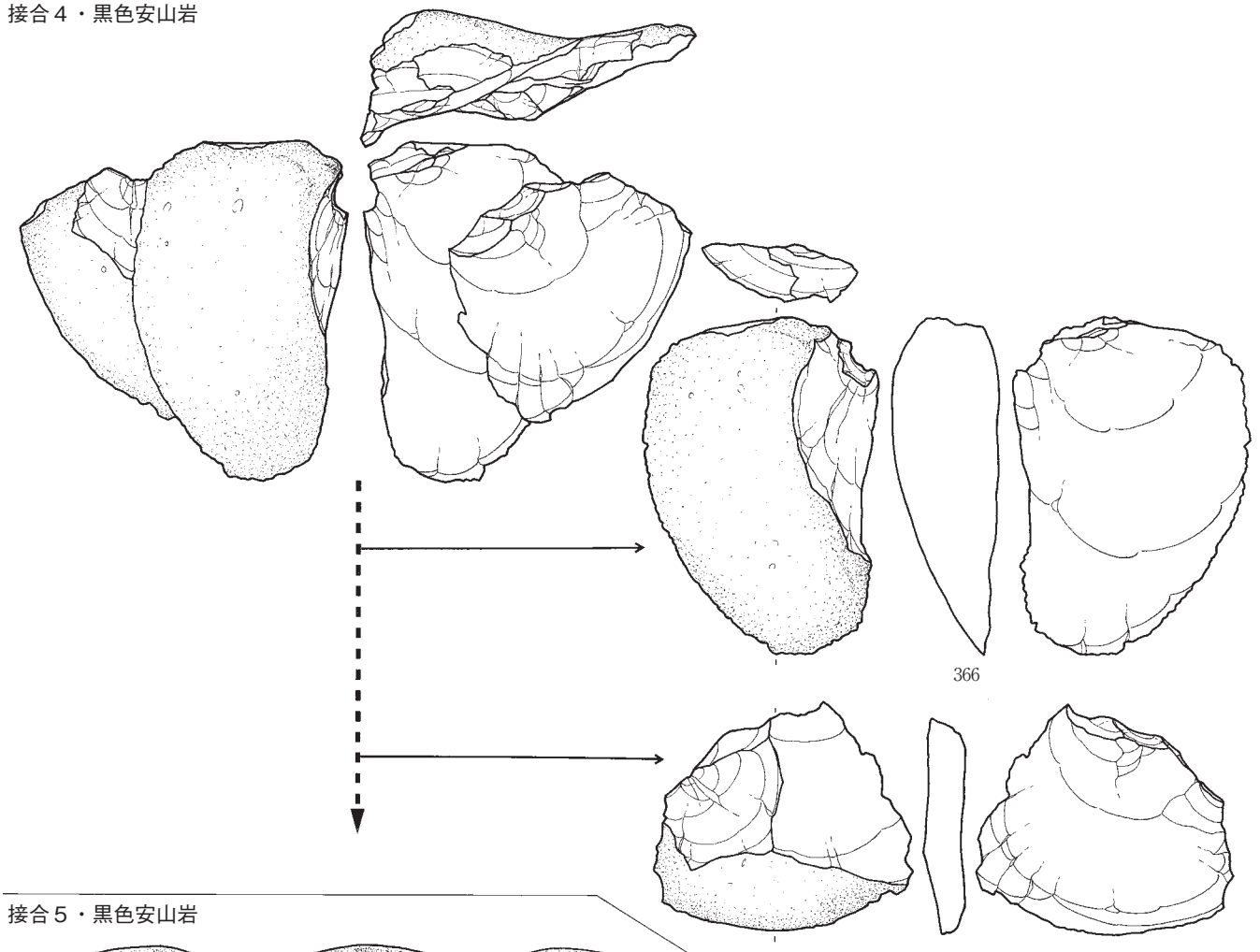


図21　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層（縮尺2/3）

接合４・黒色安山岩



接合５・黒色安山岩

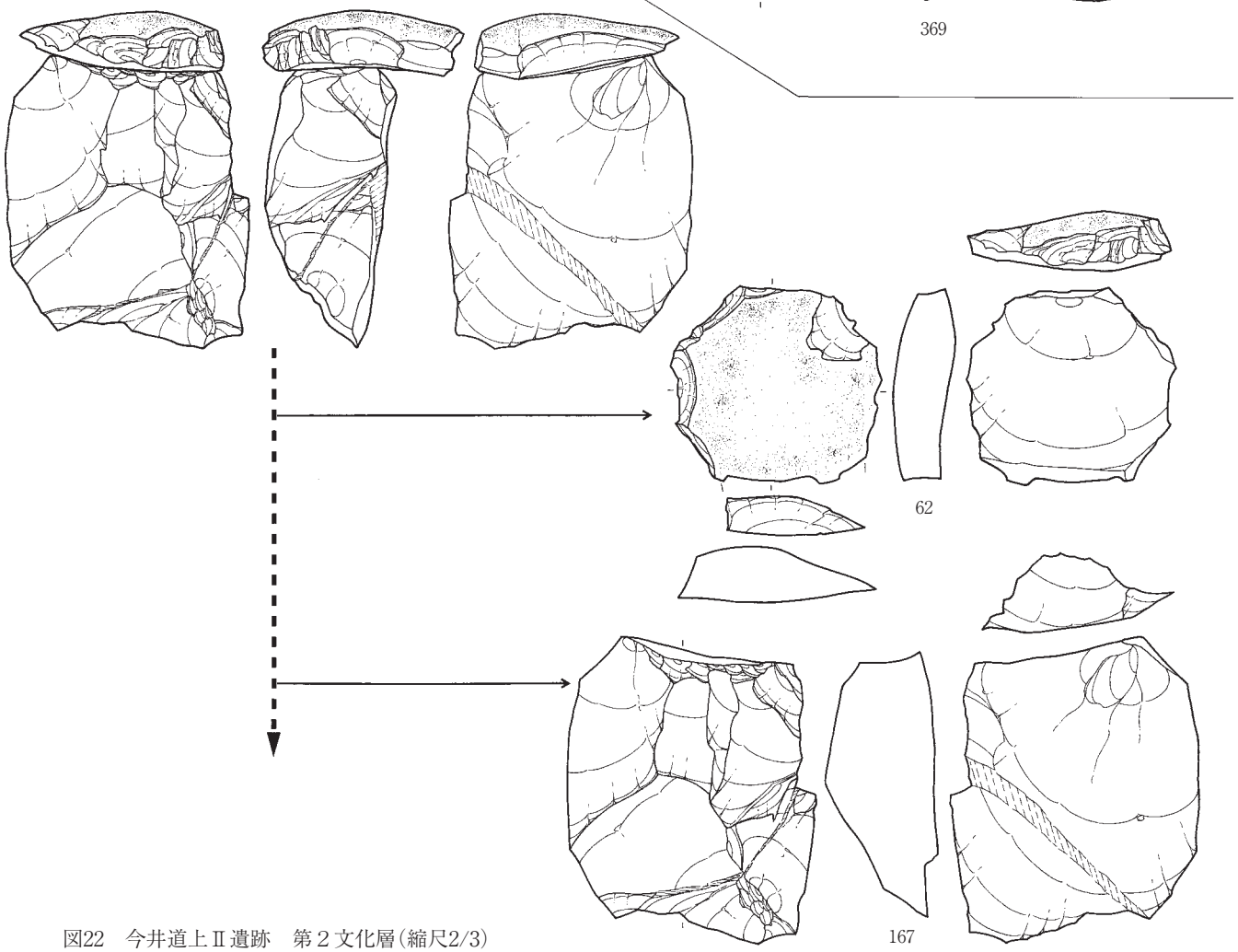


図22　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層（縮尺2/3）

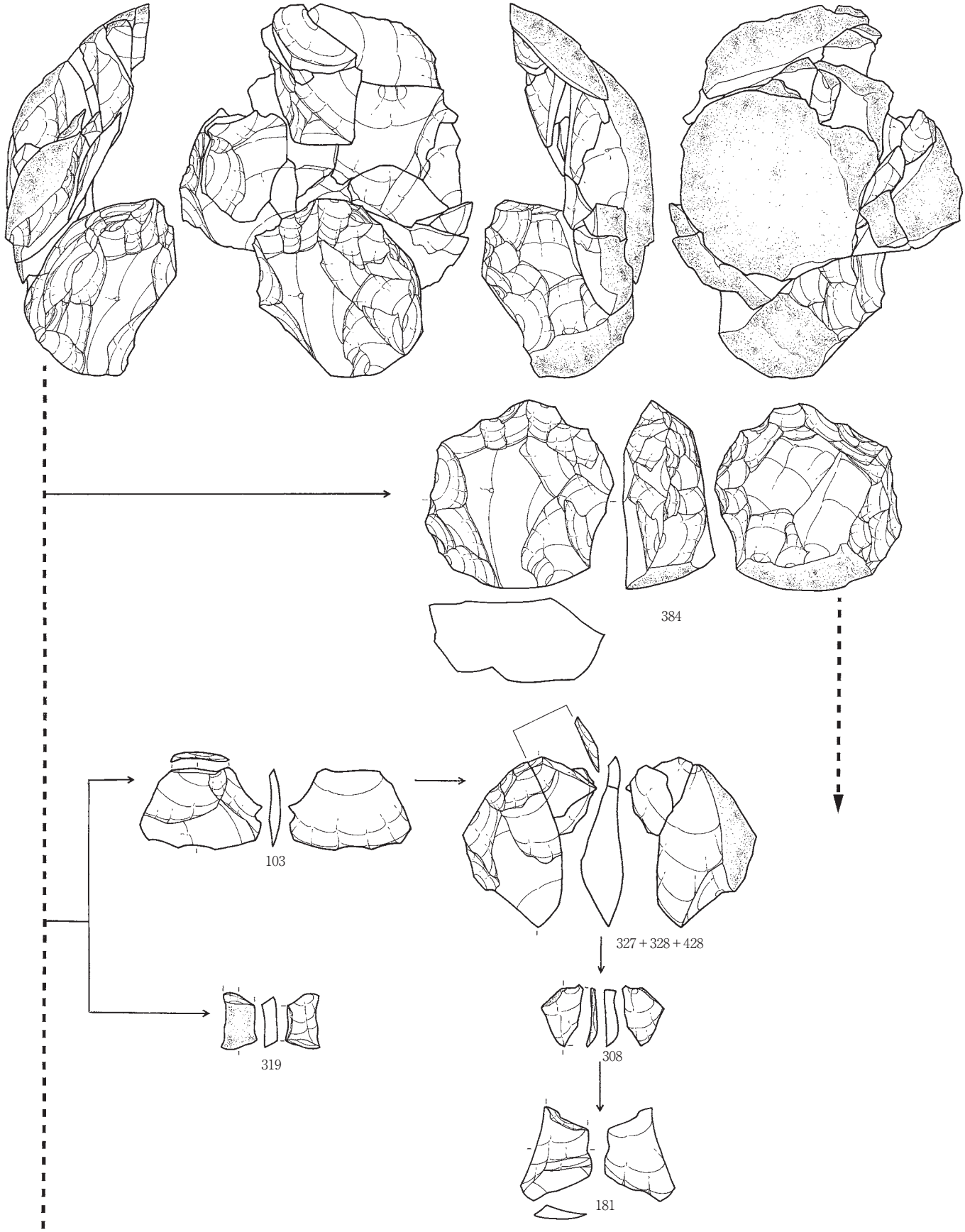


図23　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

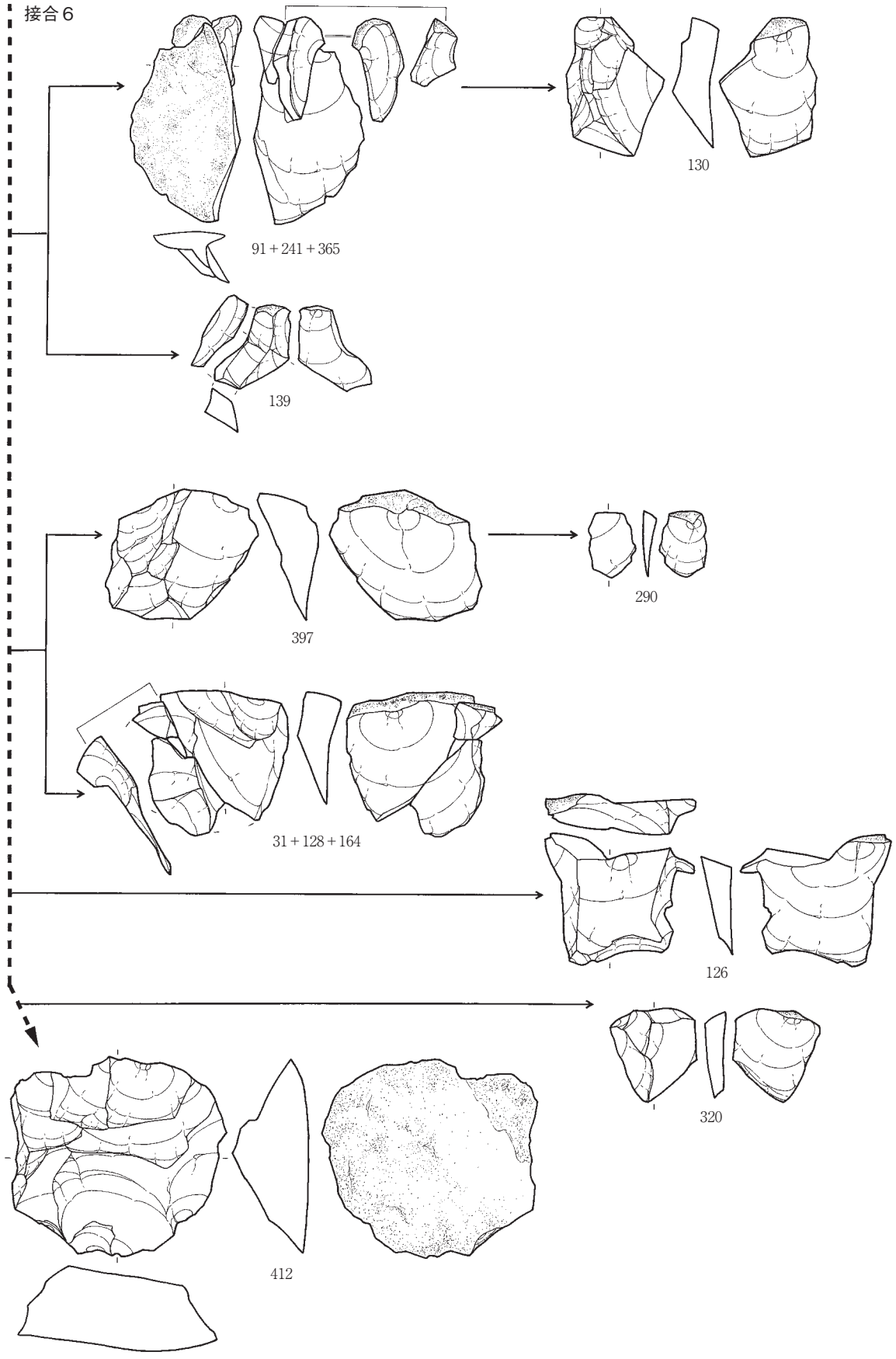


図24　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層（縮尺2/3）

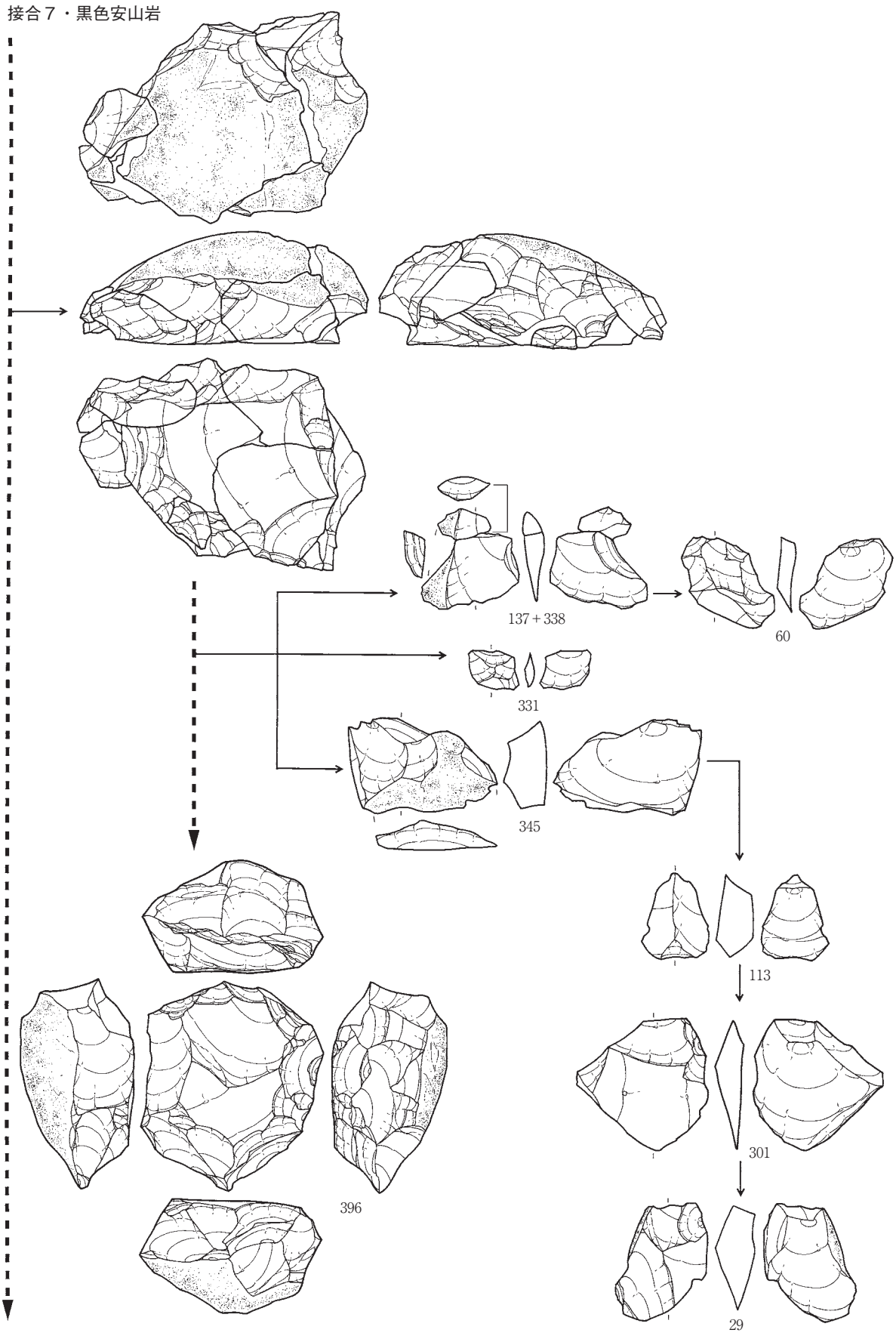


図25　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

接合８・黒色安山岩

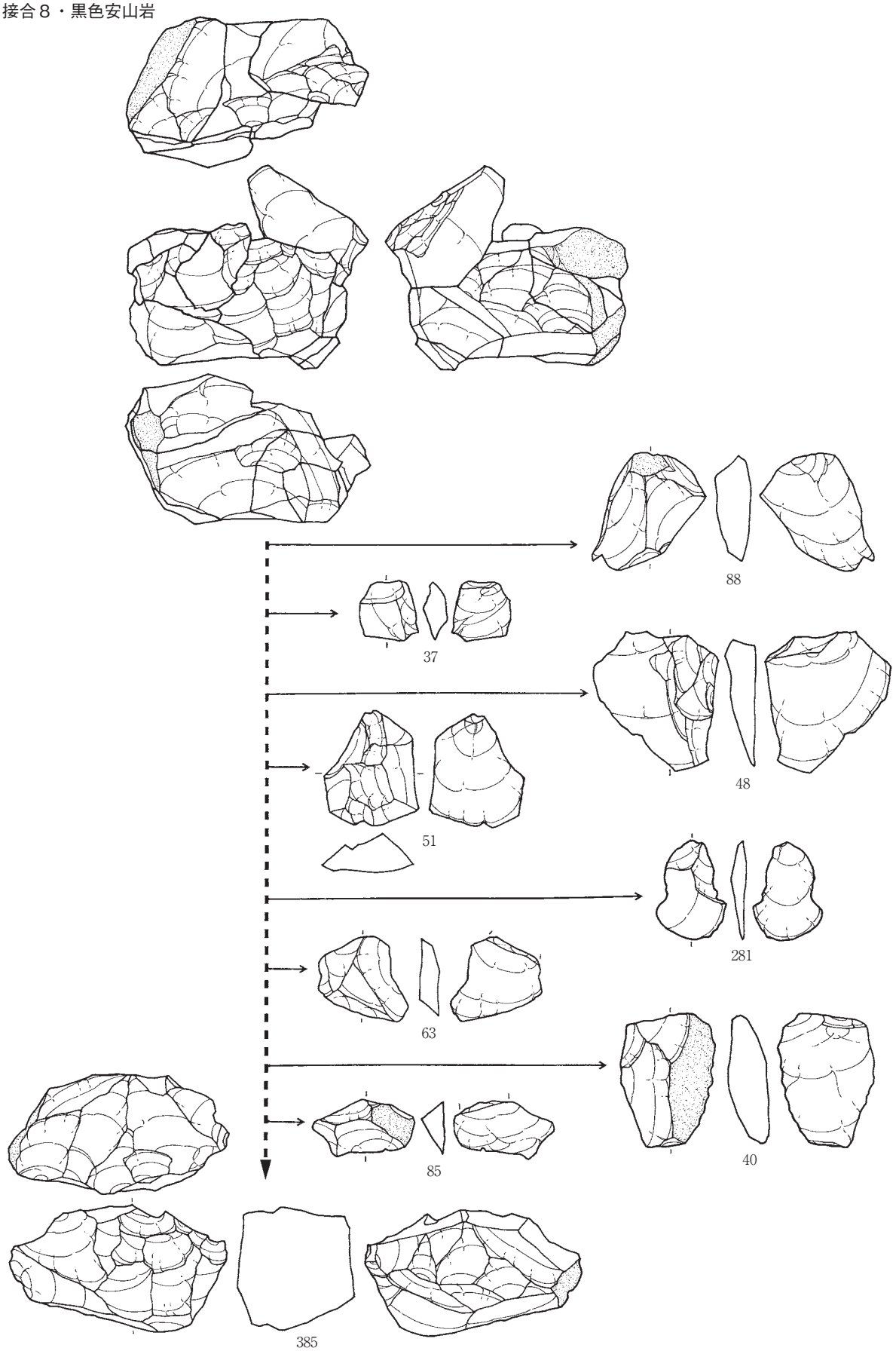
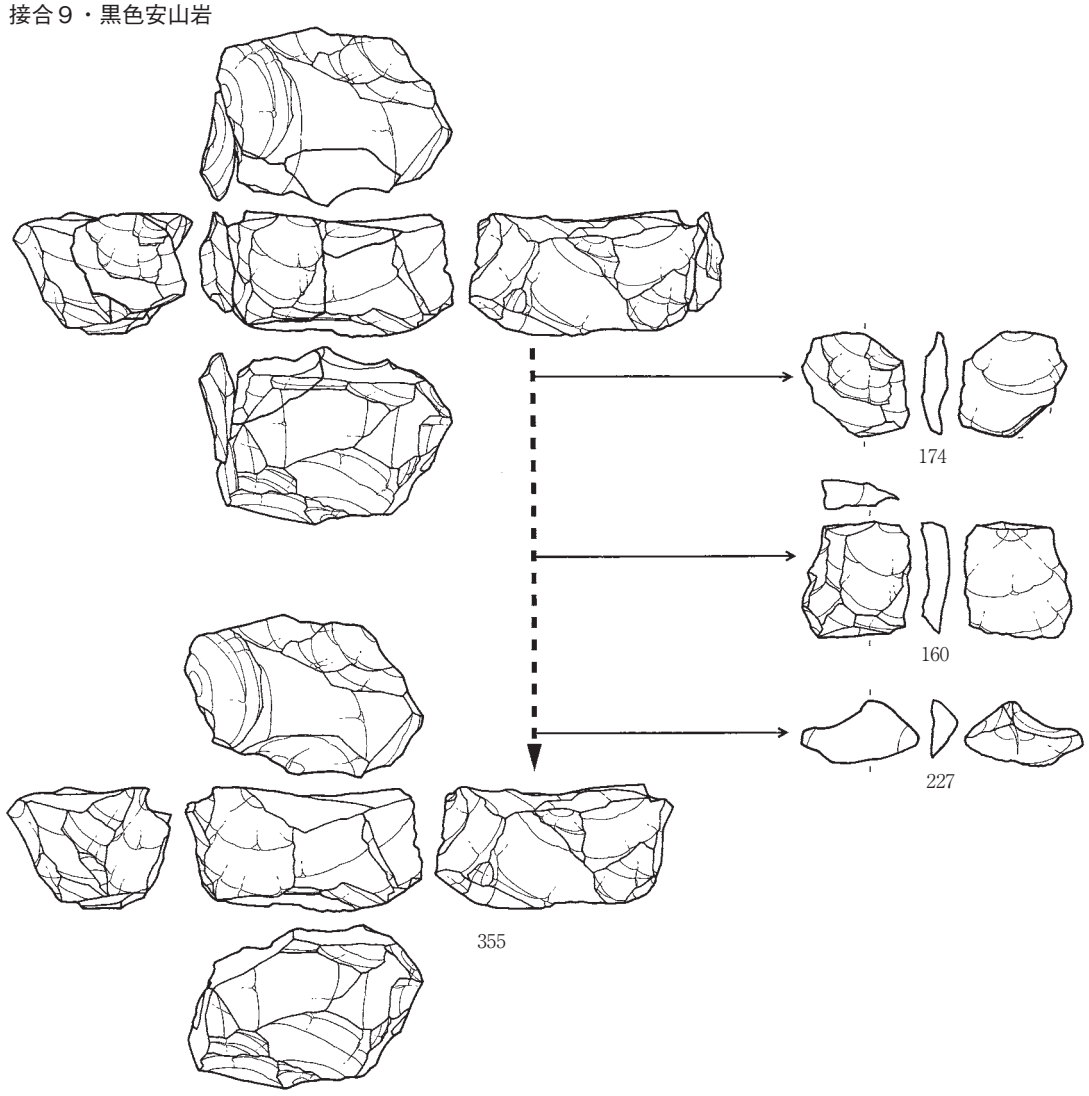


図26　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層（縮尺2/3）

接合９・黒色安山岩



接合10・黒色安山岩

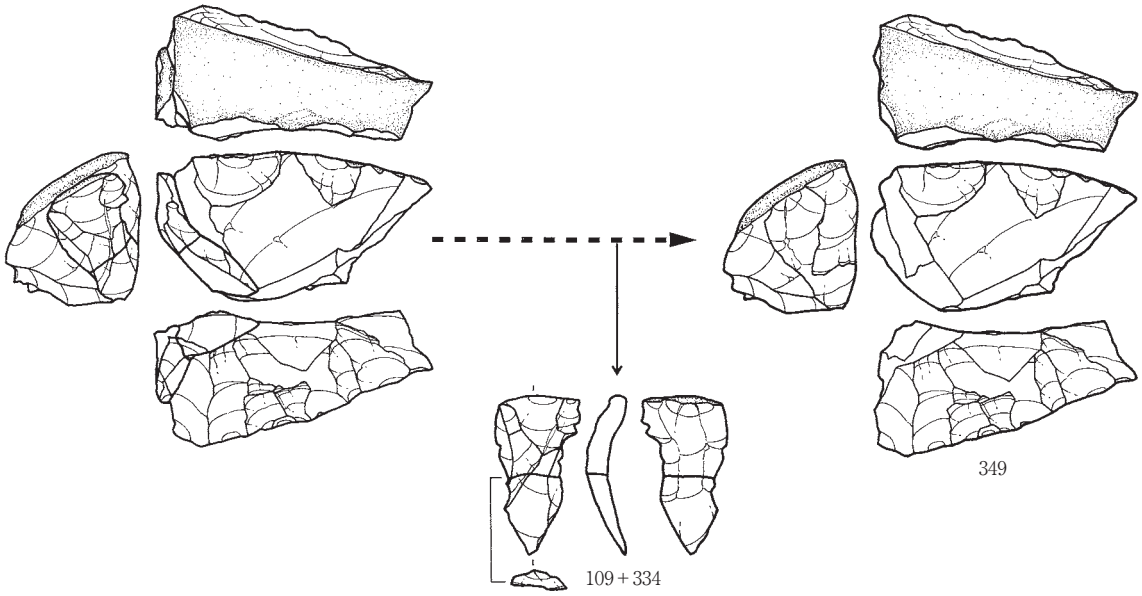


図27　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層（縮尺2/3）

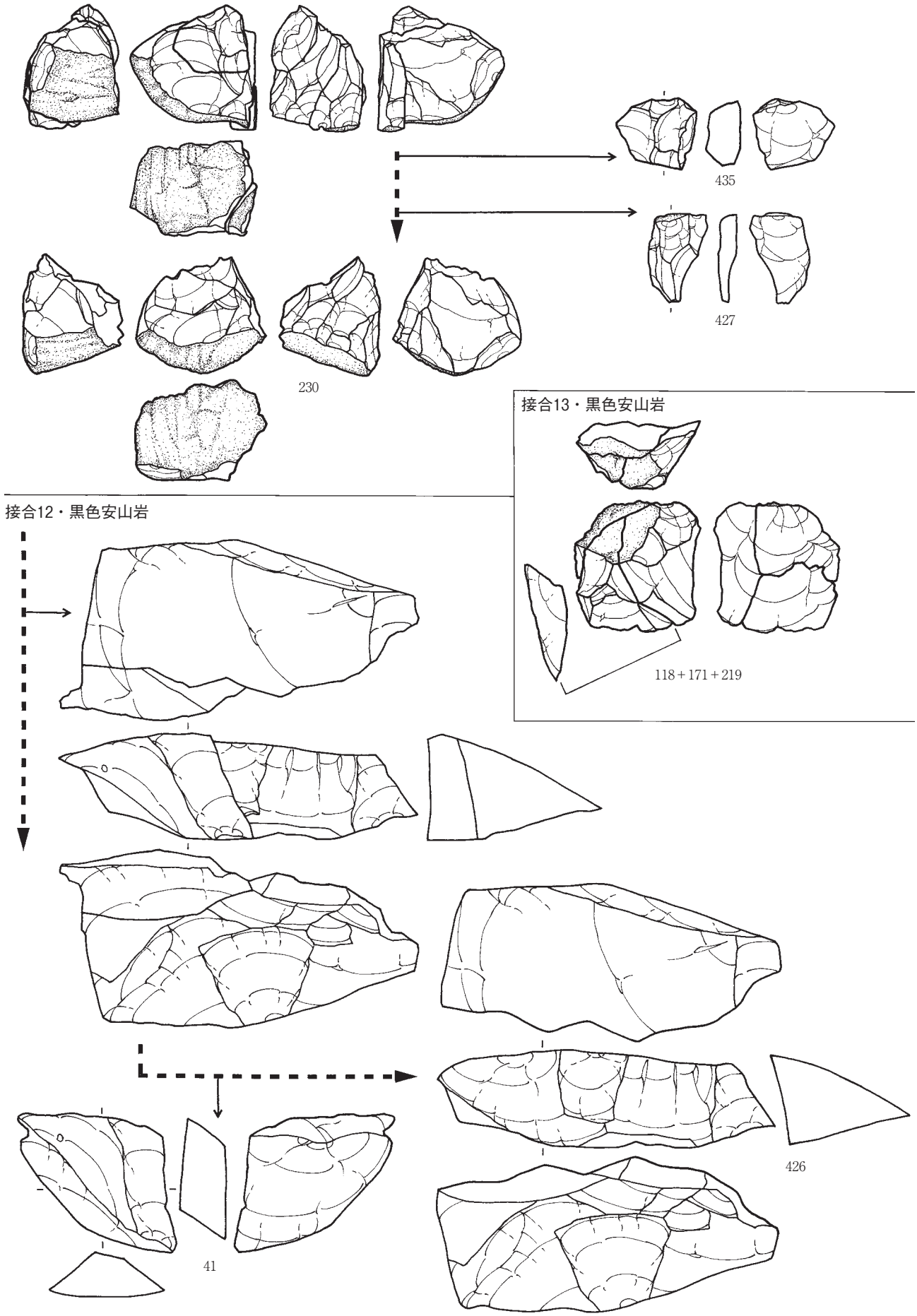


図28　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層(縮尺4/5)

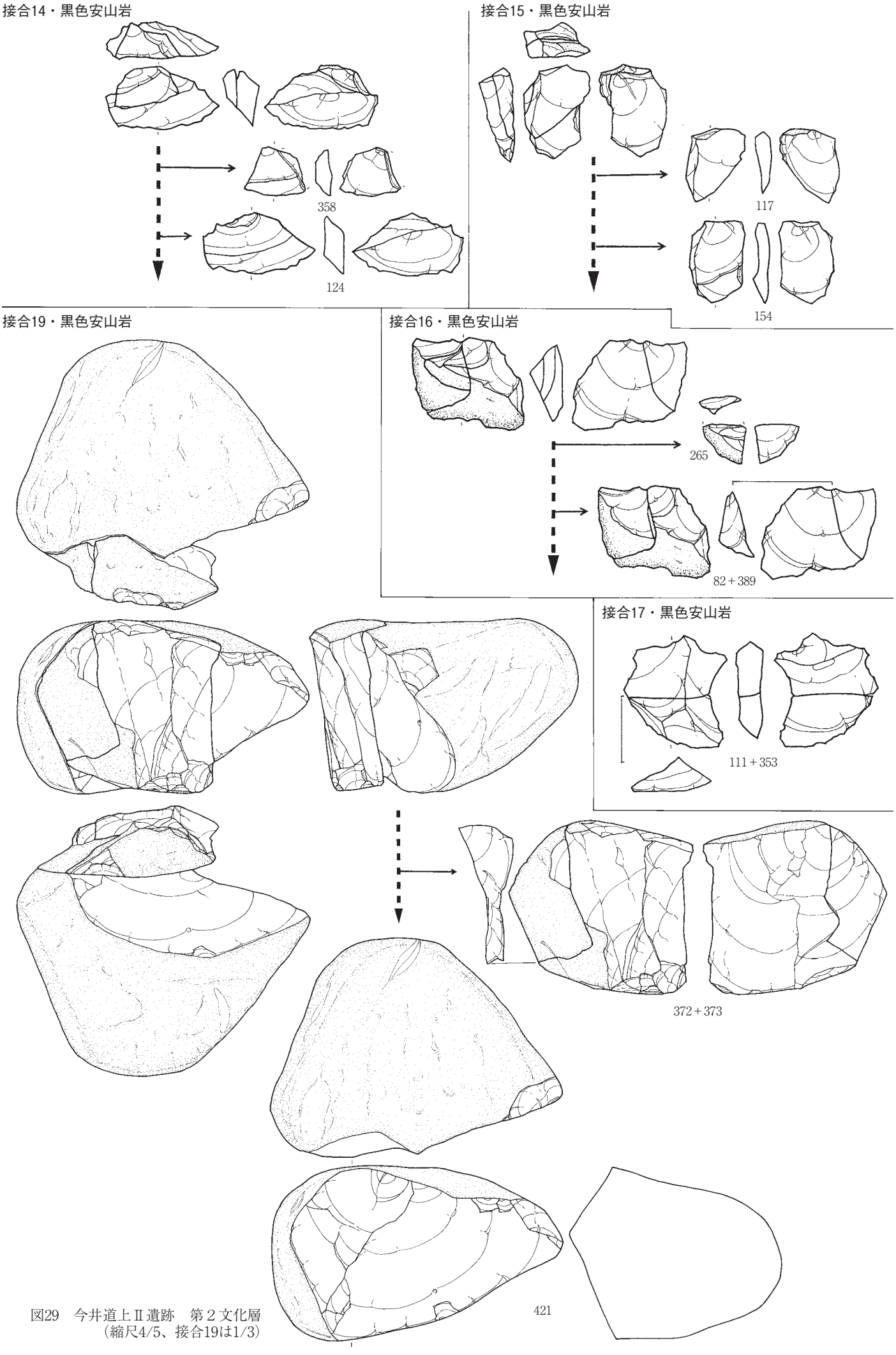
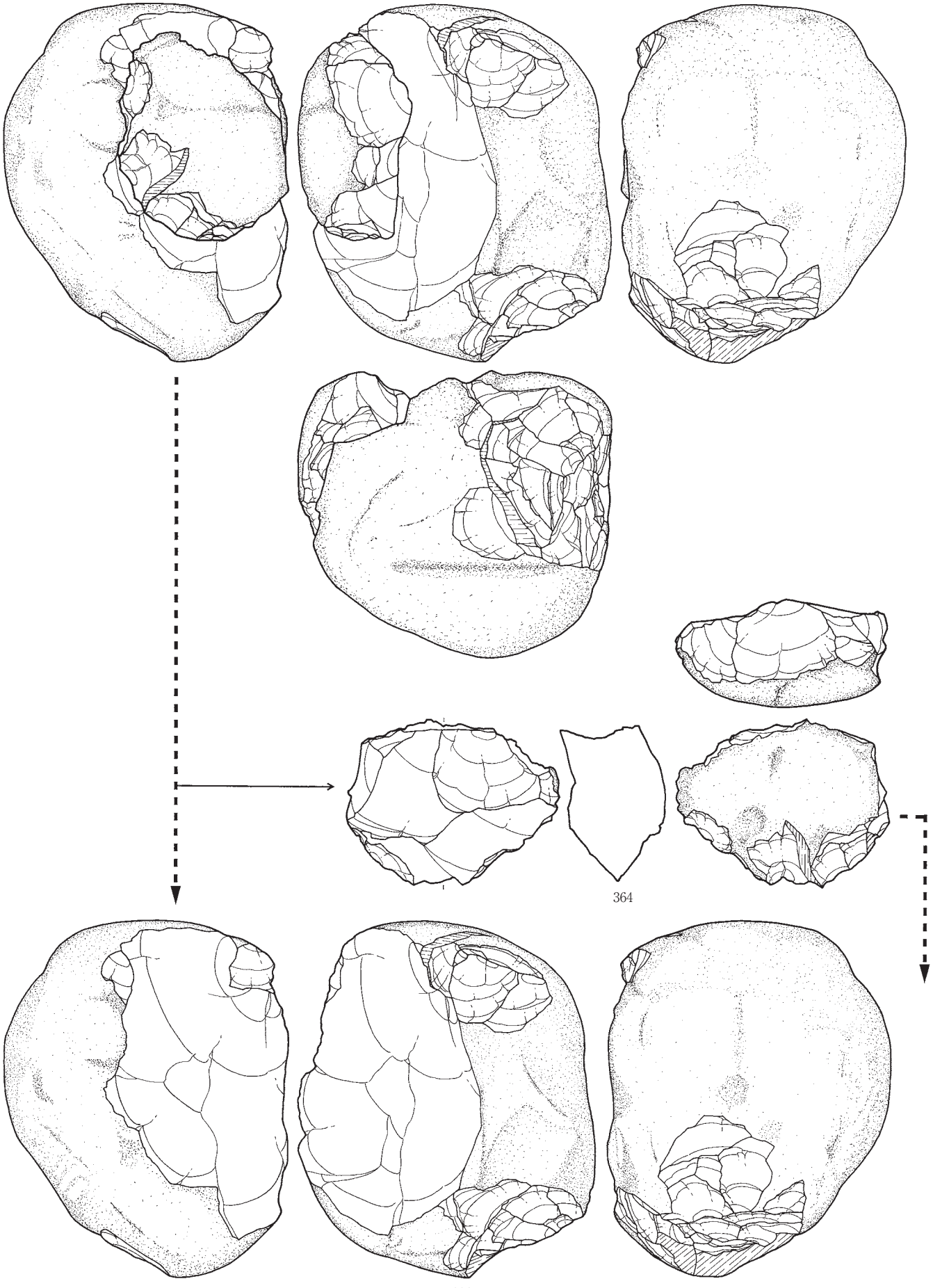


図29　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層
（縮尺4/5、接合19は1/3）

接合18・黒色安山岩

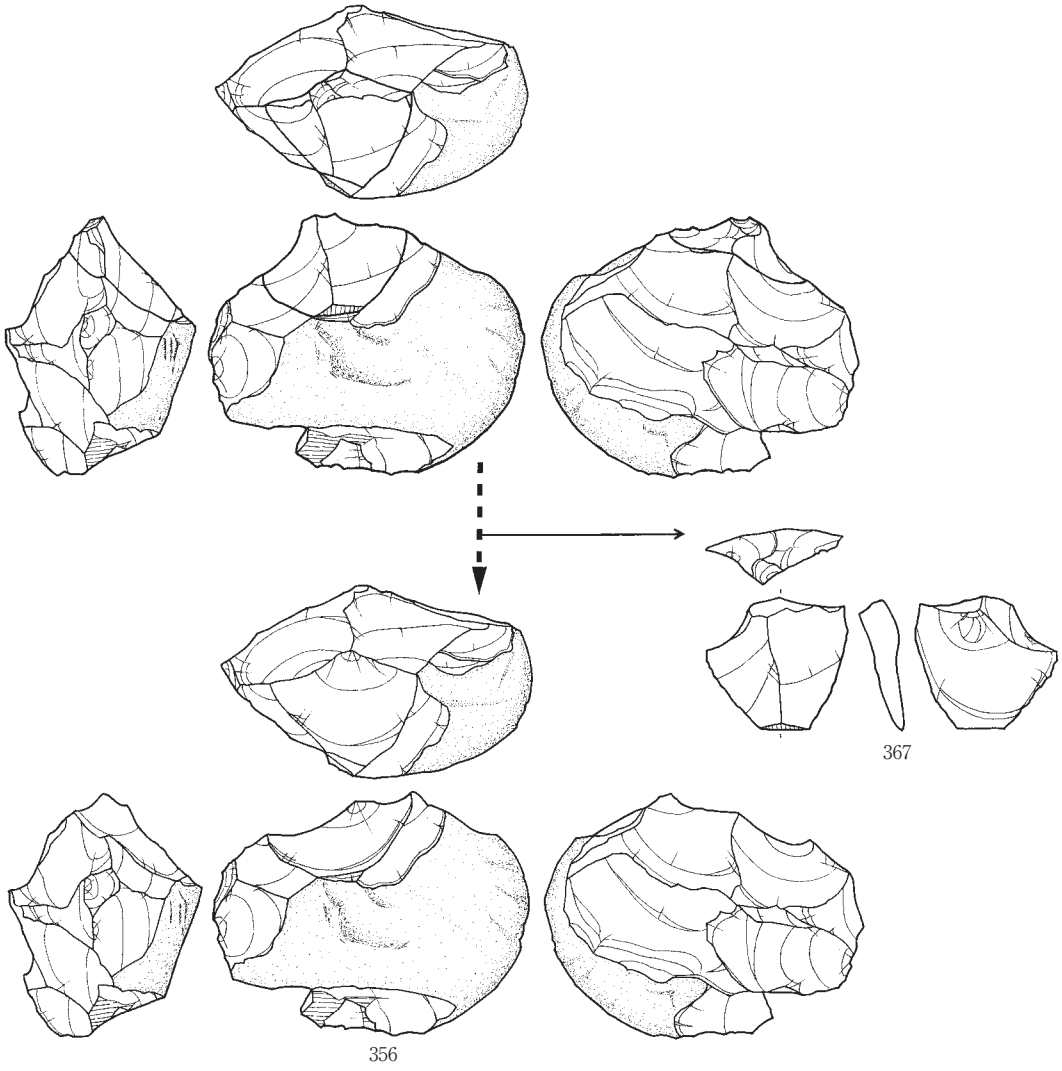


364

386

図30　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

接合20・黒色頁岩



接合21・変質玄武岩

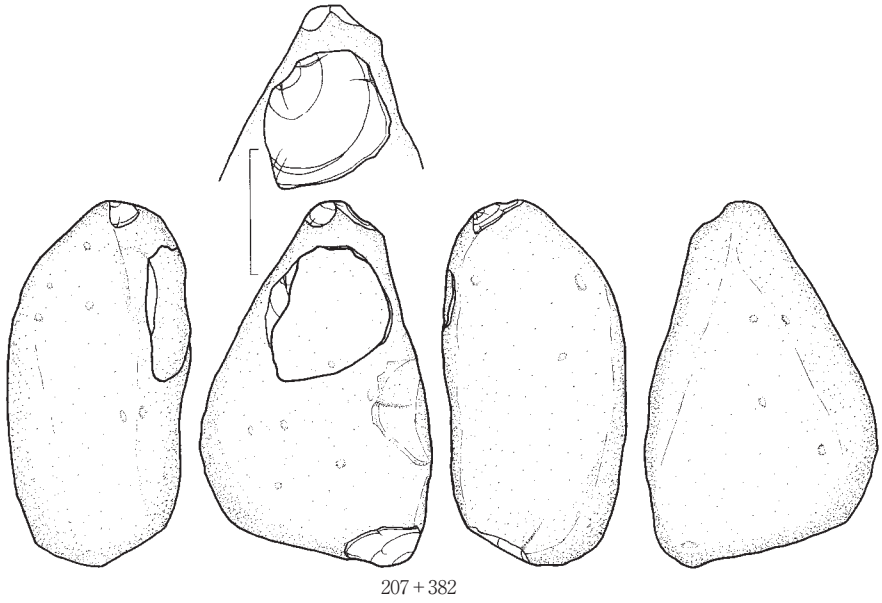


図31　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層（縮尺2/3）

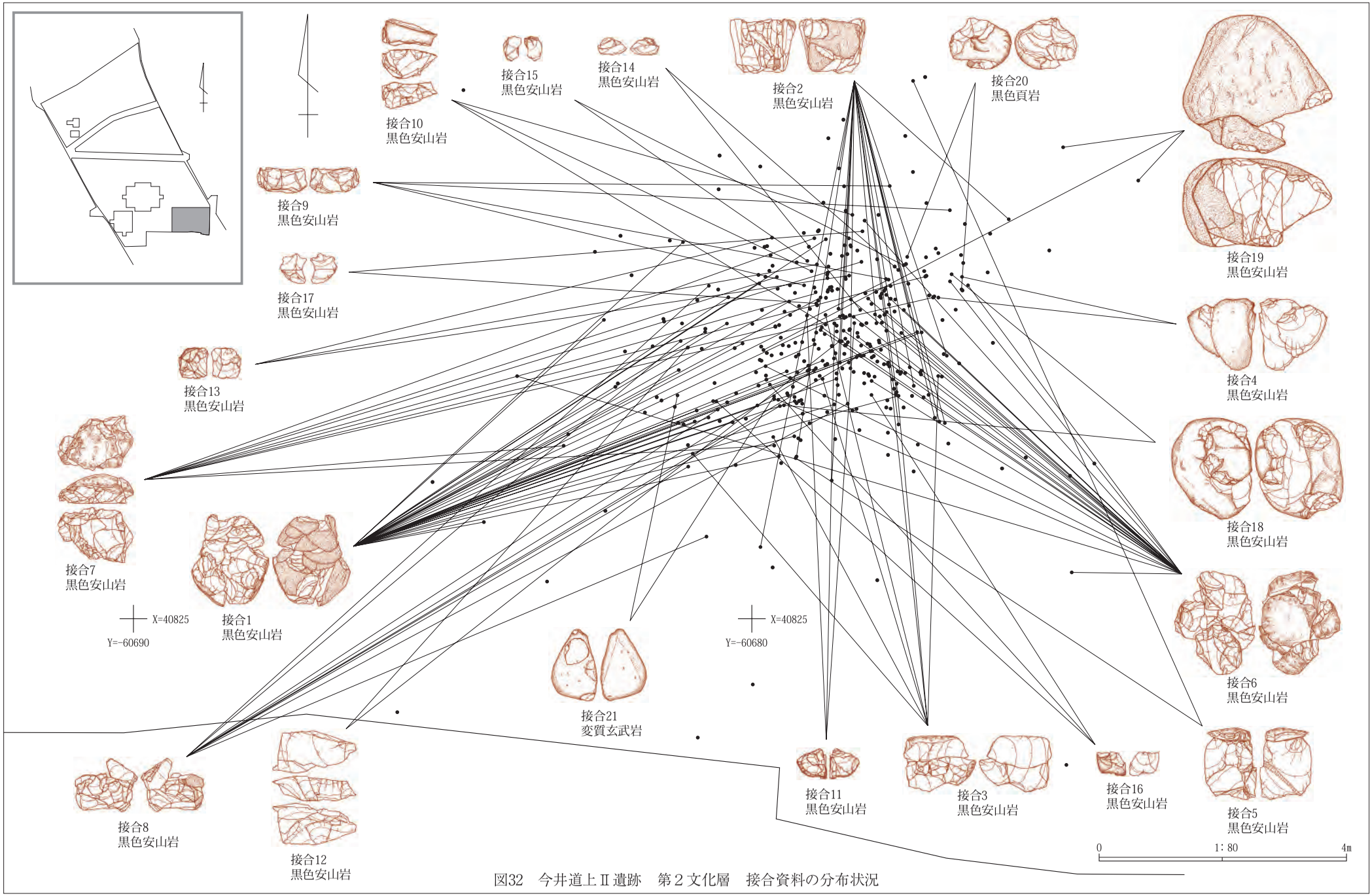


図32　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層　接合資料の分布状況

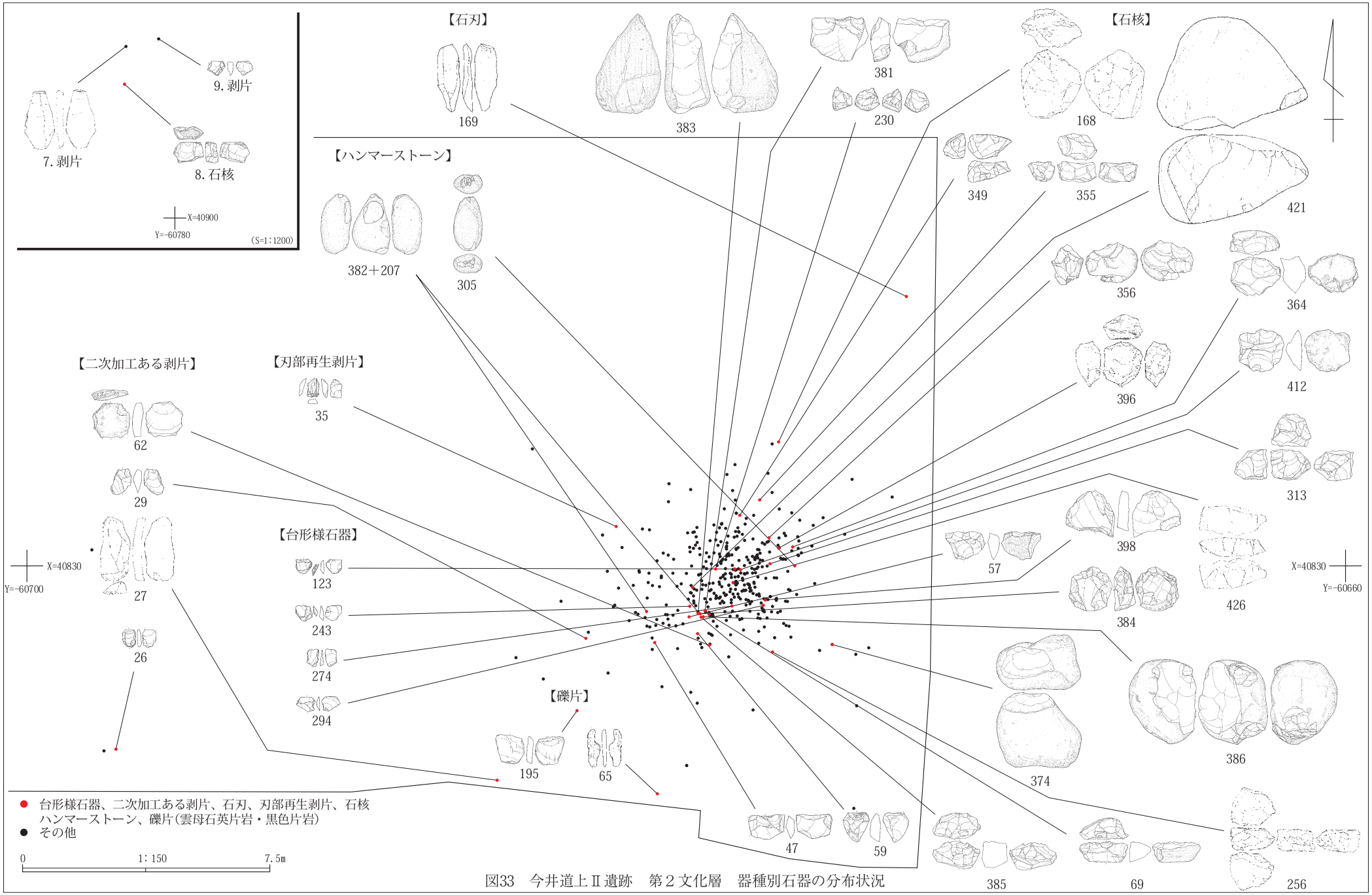


図33　今井道上Ⅱ遺跡　第２文化層　器種別石器の分布状況

４．今井道上Ⅱ遺跡・第３文化層

Ⅰ．出土石器

第３文化層は、６点の礫片からなる。いずれも、結晶片岩類の一種である雲母石英片岩を石材としており、剥片石器の素材としては粗粒であり不向きな石質である。他の石材を利用した石器は、一切出土していない。各種の結晶片岩類は、群馬県西部の三波川帯に存在する石材である（飯島 1987、1996）。三波川帯の主体部は、雄川、鮎川の上流域から三波川流域に広がることから、今井道上Ⅱ遺跡の存在する赤城山南麓地域に自然状態で結晶片岩類が存在するとは考えられない。このことから、他の剥片石器類は一切伴わないが、自然状態でそれが混入する理由が見いだせない以上、現段階では人の手を介しているものと判断した。

礫片はⅥ層からⅨ層にかけて出土しているが、Ⅶ層とⅧ層に出土点数が集中することから、Ⅶ～Ⅷ層に生活面があると考えられる。本遺跡ではⅥ・Ⅶ層がAT下暗色帯であること、そして、赤城山南麓地域にある三和工業団地Ⅰ遺跡ではAT下暗色帯の直下でAg-KPが認められていることを考えると、本文化層は、後期旧石器時代初頭あるいはそれをさかのぼる可能性がある。一方、赤城山西麓にある房谷戸遺跡では、Hr-HAとHr-HPとの中間から、やはり結晶片岩類を石材とする資料が出土している。この房谷戸遺跡の資料には、結晶片岩類以外の石材を利用した石器は認められず、本石器群と同様な内容を有する。

表７　第３文化層
層位別出土点数

層　位	点　数
Ⅵ	1
Ⅶ	2
Ⅷ	2
Ⅸ	1
総　計	6

（１）各器種

礫片（図37）　６点出土。すべて雲母石英片岩製。石器表面を観察すると、自然面（礫面）と剥離面との区別は比較的容易であるが、粗粒な石質であるため、剥離の単位や剥離順序また剥離方向といった剥離面の情報を解釈するのが非常に困難である。

Ⅱ．石器の分布（図５・38）

出土地点は大きく３カ所に分かれる。一つの地点は４つの礫片（No ３～６）が集中して分布するが、他の二つの地点では、それぞれ1点の礫片（No １・No10）が認められる。

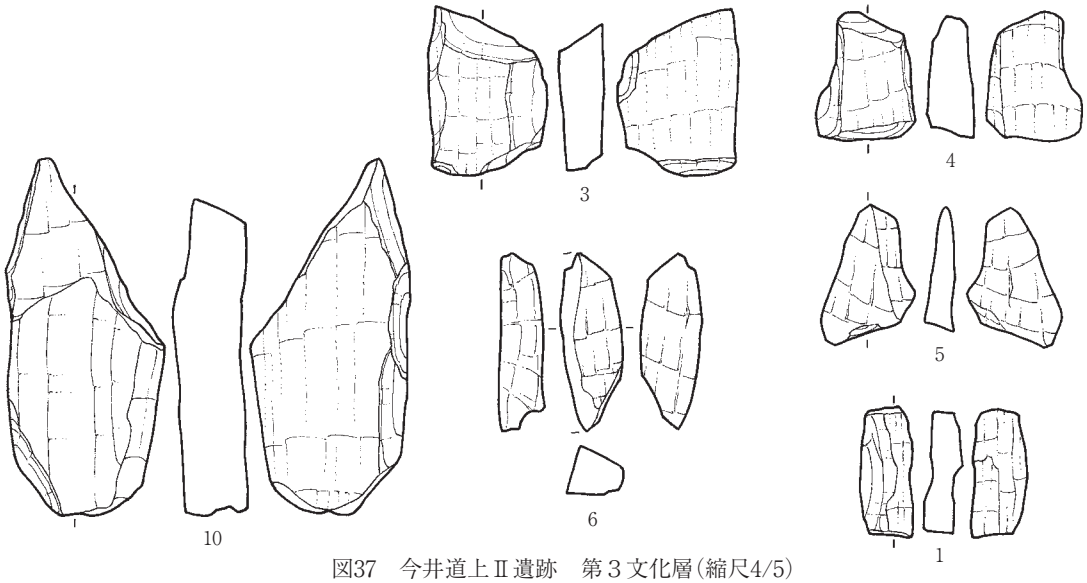


図37　今井道上Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺4/5）

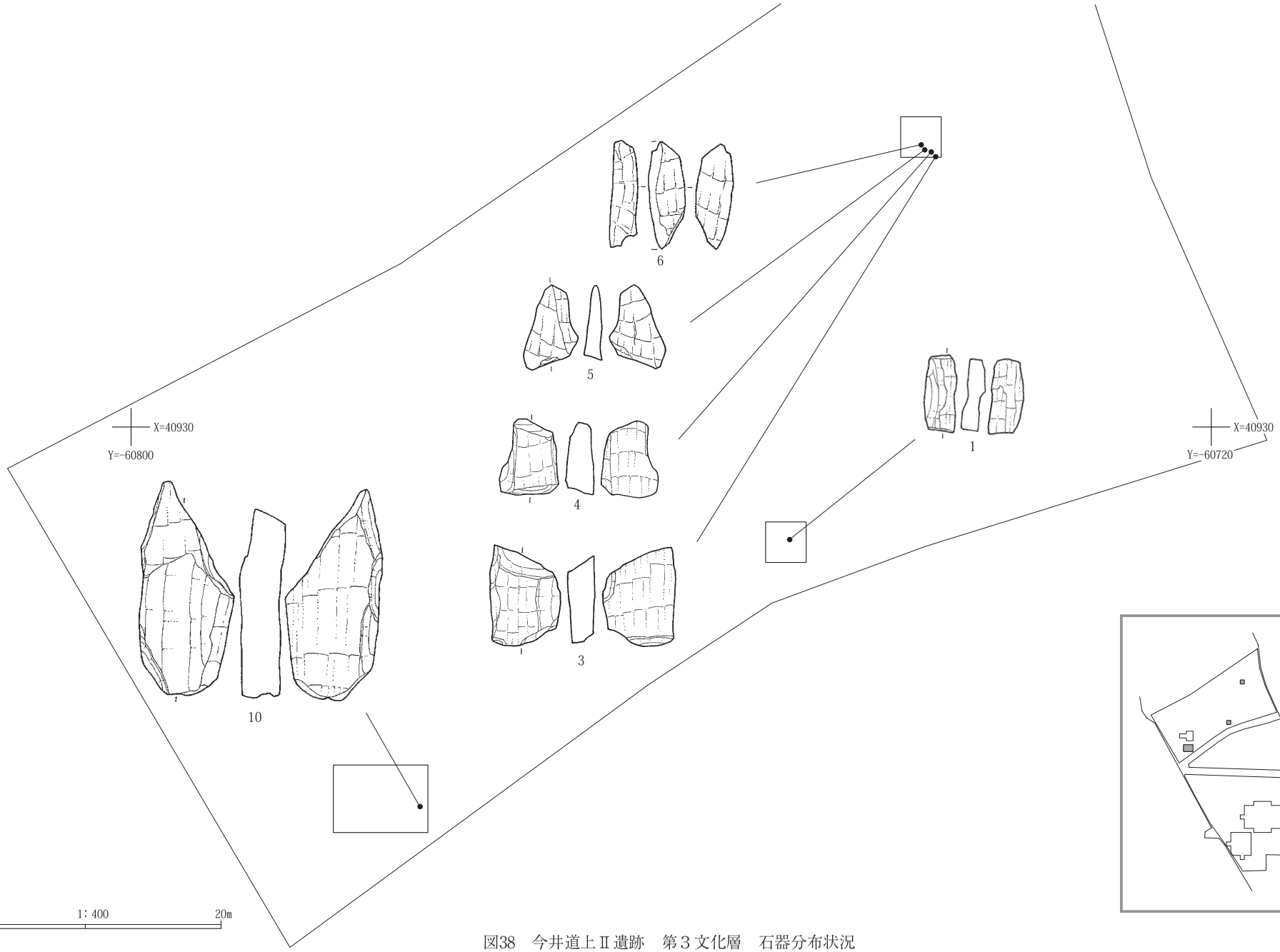


図38　今井道上Ⅱ遺跡　第３文化層　石器分布状況

第４章　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡

１．概要

荒砥北三木堂Ⅱ遺跡は、今井道上Ⅱ遺跡の北に位置する。今井沼の北方350mの地点に谷頭をもつ低地（小島 2006）は南西方向に伸び、その北側にはローム台地が広がる。旧石器時代の石器は、このローム台地上から出土した。出土石器は、４つの文化層に分類された。

第１文化層は、As-YP降下に相前後する時期のもので、出土点数も少なく定形的な器種も認められない。第２文化層は、旧石器時代では群馬県で最も出土例の少ないAs-BP降下期に相当するもので、黒色頁岩を中心として豊富な接合資料が認められる。第３文化層は、AT下暗色帯に帰属層位をもつもので、刃部磨製石斧を組成し、黒色安山岩・黒色頁岩を中心とする豊富な接合資料が認められる。また、直径30m程度の環状ブロック群が確認されている。第４文化層については、帰属層位がAT下暗色帯（Ⅵ・Ⅶ）の下層（Ⅷ）にくる。本遺跡と同じく赤城山南麓地域にある三和工業団地Ⅰ遺跡では、AT下暗色帯の直下にAg-KPが認められた（（財）群埋文 1999）。このような層位的事実からすると、荒砥北三木堂Ⅱ遺跡の第４文化層は、後期旧石器時代初頭あるいはそれをさかのぼることも考えられる。使用石材は、剥片石器には不向きな結晶片岩類に限られる。

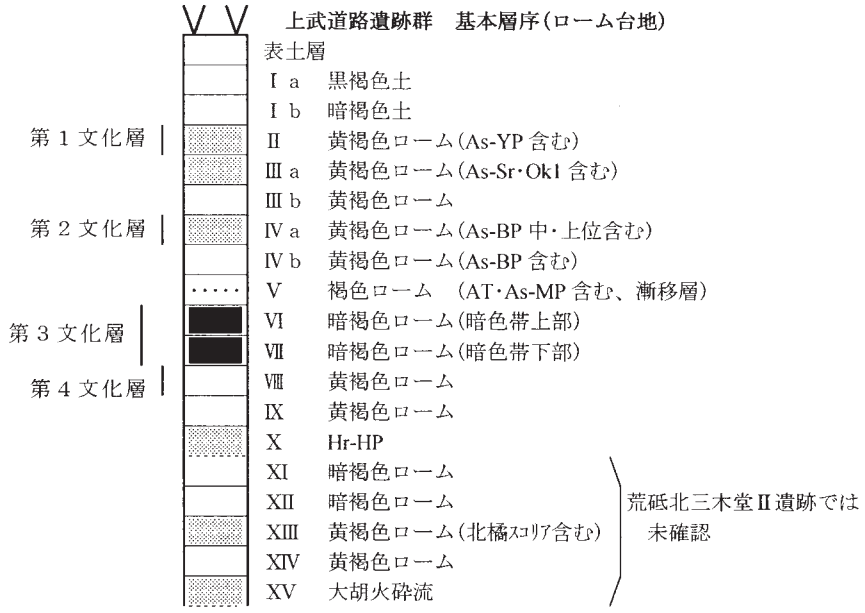


図39　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡の文化層

第３文化層石器出土の様子 南より　（後方、赤城山）

試掘風景 南より

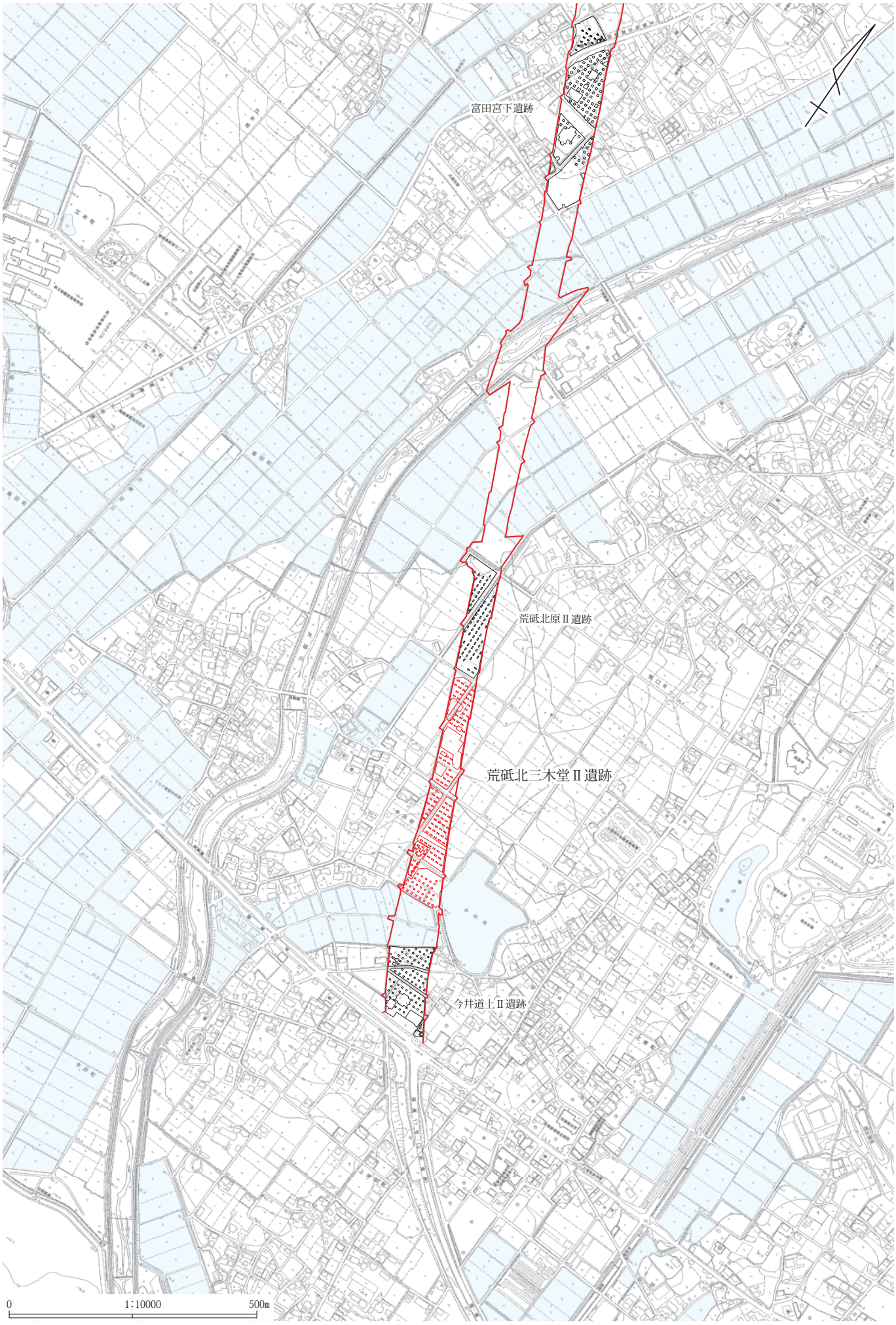


図40　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡の位置

図41　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　石器分布状況

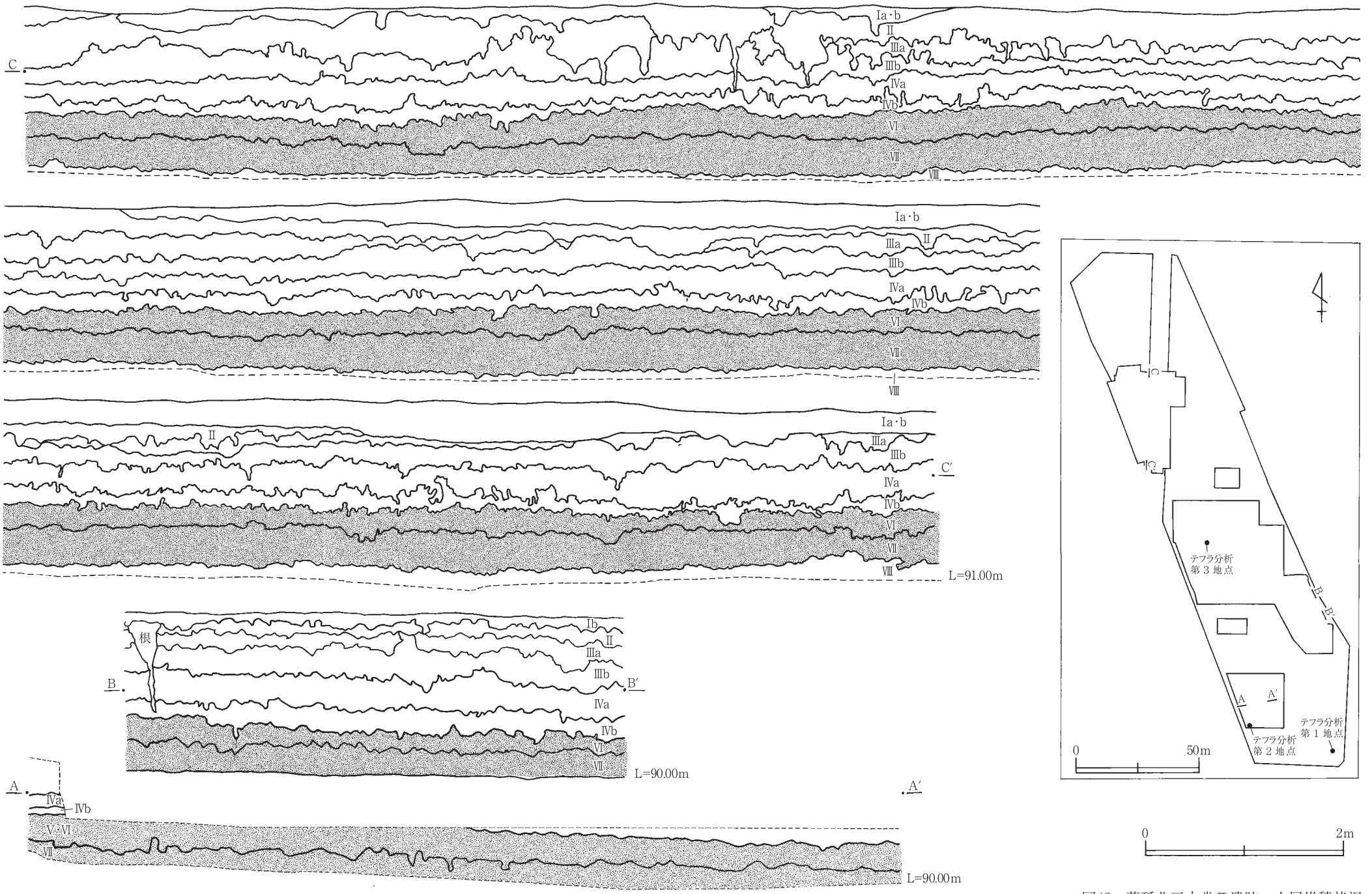


図42　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　土層堆積状況

２．荒砥北三木堂Ⅱ遺跡・第１文化層

Ⅰ．出土石器

第１文化層は、14点の石器からなる。石器は、As-YPを含むⅡ層から最も多く出土していることから、As-YP降下を相前後する時期に形成されたと考えられる。出土点数も少なく、定形的な器種は認められない。石核は出土していないが、微細剥片が少量ではあるが確認されていることから、石器製作活動があったと予想される。また、出土資料に接合資料は認められない。

表８　第１文化層　層位別出土点数

層　位	点　数
Ⅱ(As-YP混)	9
Ⅲa	5
総　計	14

表９　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第１文化層　器種と石材

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	粗粒輝石安山岩	変質安山岩	総　計
二次加工ある剥片		1			1
剥片	4	4			8
微細剥片	1	1		1	3
礫片			2		2
総　計	5	6	2	1	14

(１)各器種

二次加工ある剥片(図43-16)

１点出土。黒色頁岩製。二次加工痕が認められるが、定形的な器種としてとらえることができない。

剥片(図43-２・５・11)

８点出土、そのうち３点を図示した。No ２・５は、一部に自然面を残し、円礫を利用していることが分かる。No ２・11の先行剥離痕をみると、様々な方向からの剥離痕で構成されることから、打面位置は一定せず頻繁に打面転移を繰り返す剥片剥離技術が浮かびあがる。

Ⅱ．石器の分布(図41・44)

石器の分布状況をみると、集中地点は認められず散漫な分布を示す。石器の分布範囲は第３文化層の石器群と重なるが(図41)、第１文化層とした石器群の出土層位はⅡ～Ⅲa層であり、明らかに第３文化層石器群とは層位的に分離される。

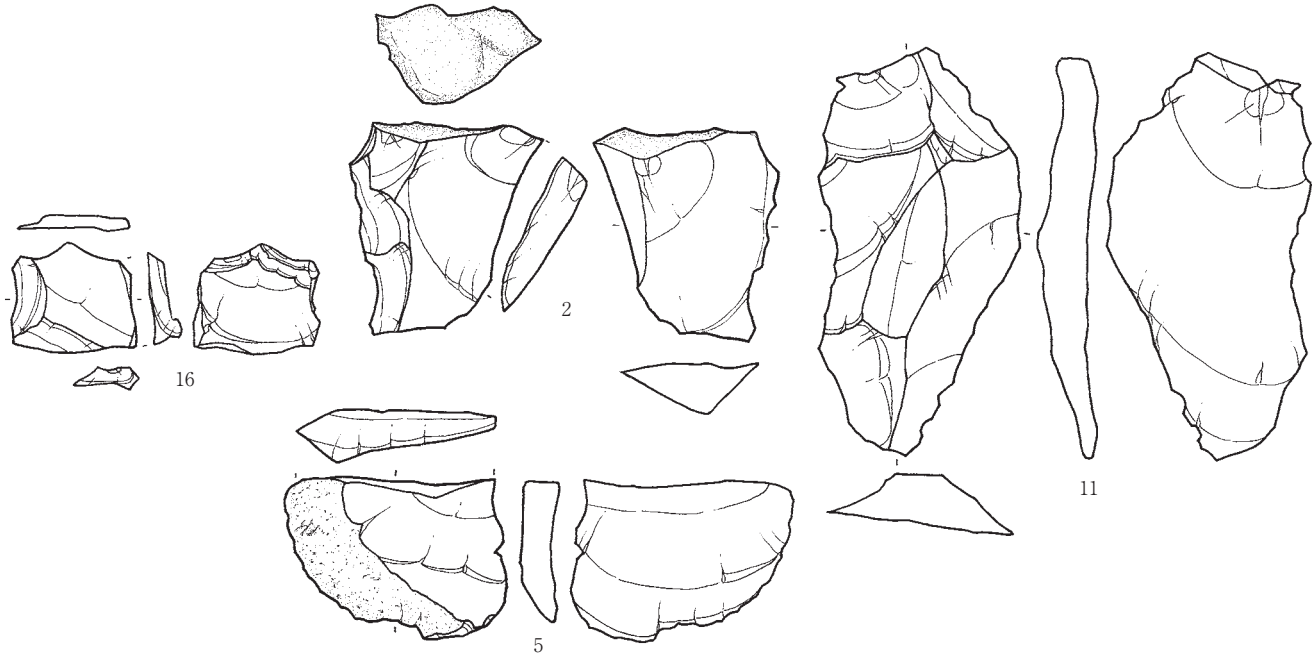


図43　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第１文化層(縮尺4/5)

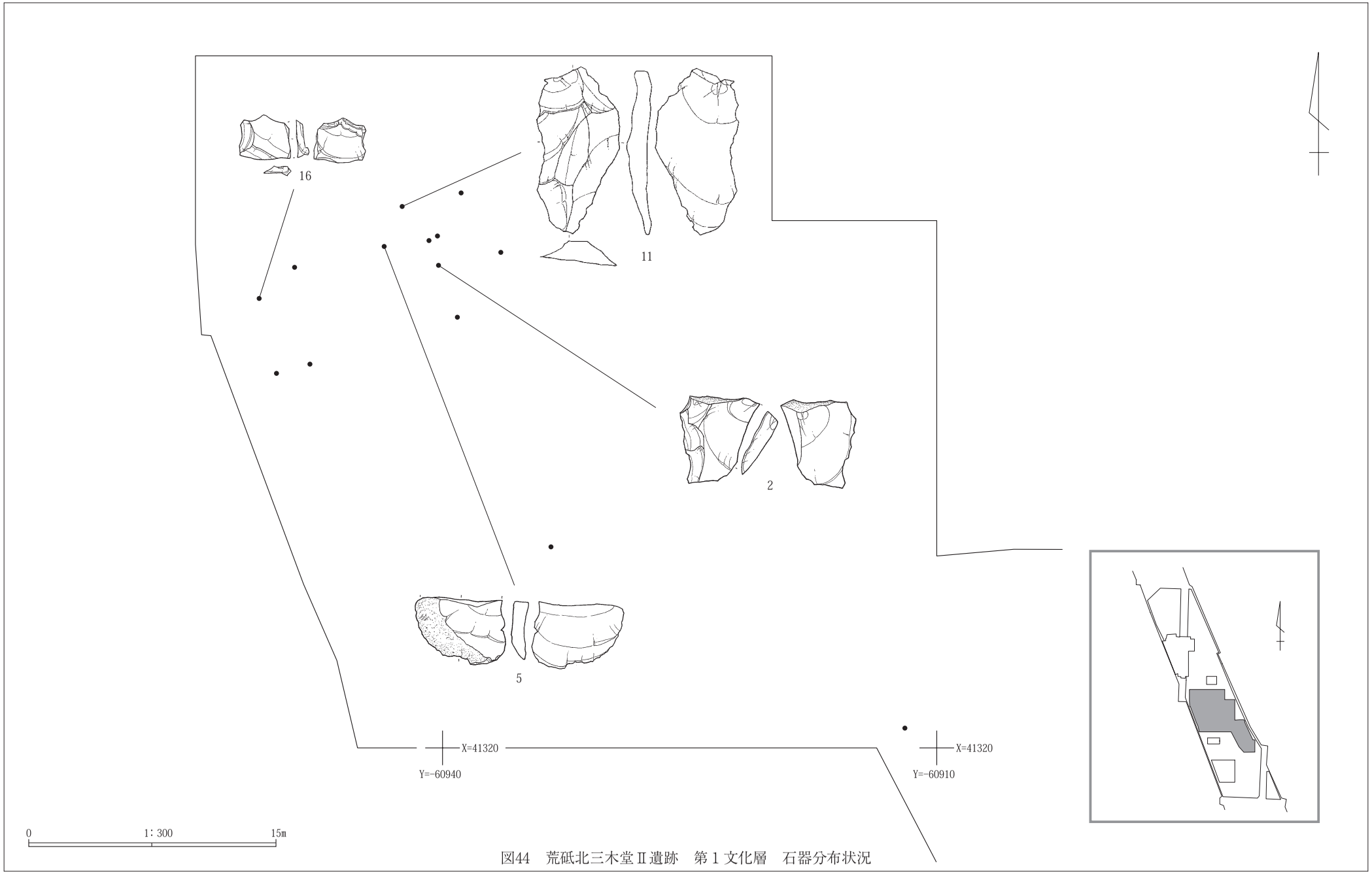


図44　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第１文化層　石器分布状況

３．荒砥北三木堂Ⅱ遺跡・第２文化層

Ⅰ．出土石器

第２文化層は、117点の石器からなる。石器はすべてⅣa層より出土しており、As-BPgroup中・上位の降下時期に生活面を設定することができる。これまでの出土例によれば、群馬県で最も類例の少ない時期の石器群の一つといえる。主要な器種としては、小形のナイフ形石器を組成する。使用石材は黒色頁岩が中心であり、接合資料は９例確認された。

（１）各器種

表10　第２文化層
層位別出土点数

層　位	点　数
Ⅳa（As-BP混）	117
総　計	117

表11　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第２文化層　器種と石材

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	チャート	黒曜石	総　計
ナイフ形石器		1		1	2
二次加工ある剥片		2		2	4
剥片	4	70		1	75
微細剥片	6	23	1	2	32
石核		4			4
総　計	10	100	1	6	117

ナイフ形石器（図45-286・287）　２点出土。No286は黒曜石製。小形剥片を素材とし、素材の打面部分を取り去るように、石器の一側縁に刃つぶし状の二次加工痕が認められる。No287は黒色頁岩製。小形剥片を素材とし、素材の打面部を残し二側縁に二次加工痕が認められる。

二次加工ある剥片（図45-174・187・276・393）　４点出土。No187・276は黒曜石製。ともに刃つぶし状の二次加工痕が認められる。No174・393は黒色頁岩製。ともに二次加工痕がわずかに認められる。

石核（図46）　４点出土。すべて黒色頁岩製である。No151は、接合９に含まれる資料。拳大の扁平な円礫を利用している。大形剥片を石核の素材としたもので、剥片剥離作業を進行させずに放棄している。No192も、接合資料No ９に含まれる資料。剥片剥離作業を進行させずに放棄している。No189は、大形剥片を石核の素材とし、散発的な剥片剥離痕が認められる。No240は円礫を利用している。打面の位置を固定する傾向がみられる。

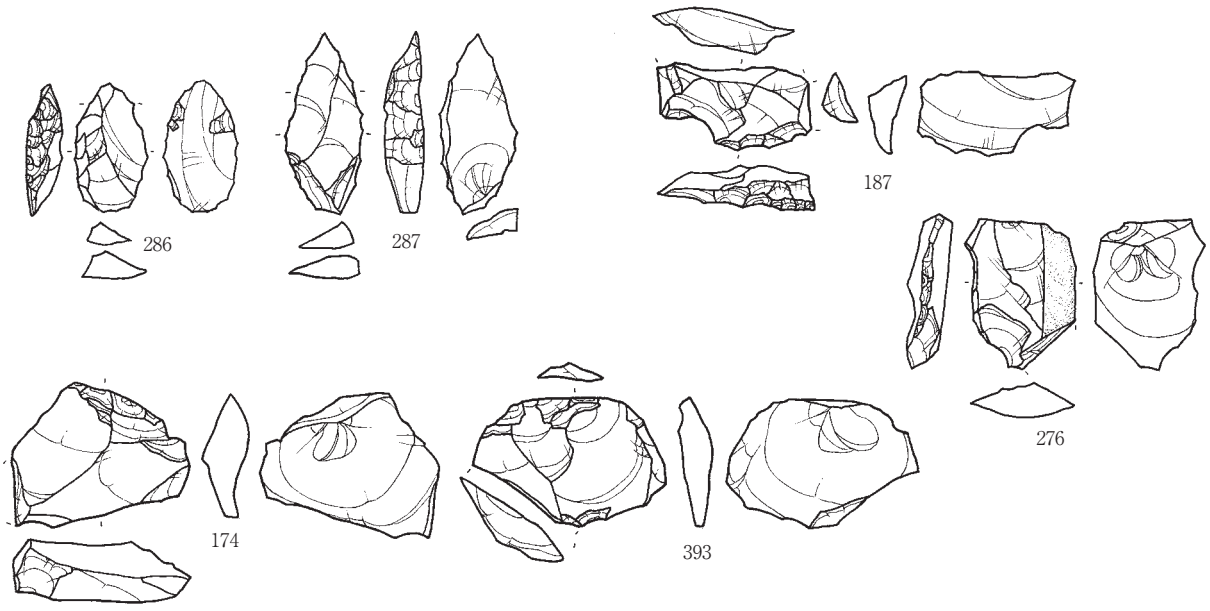
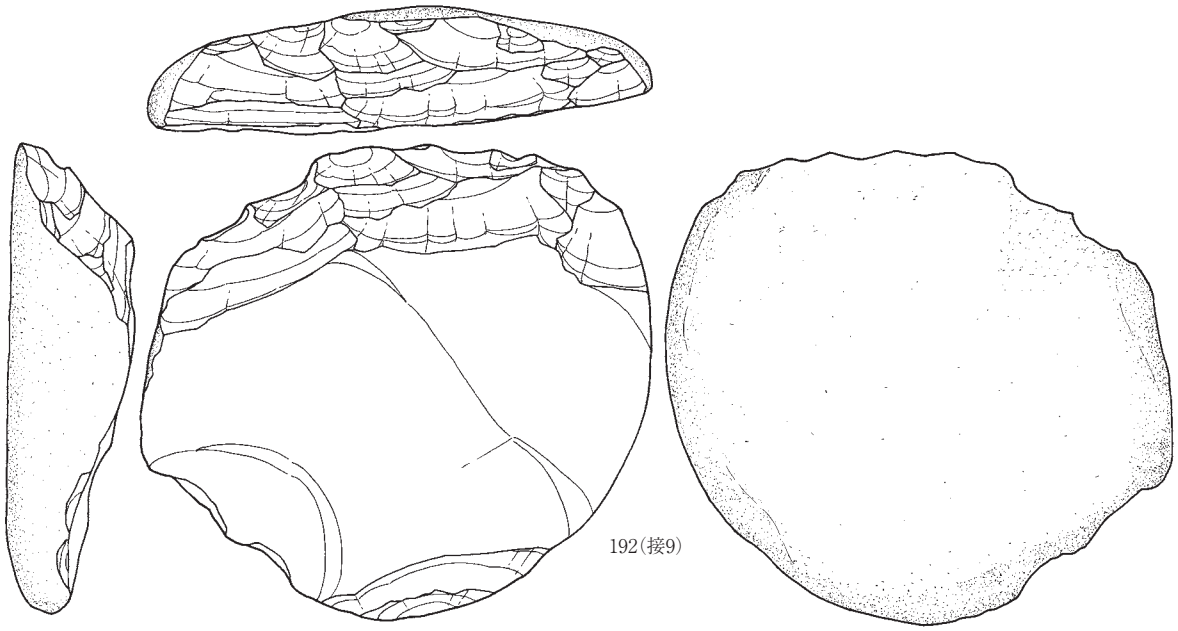
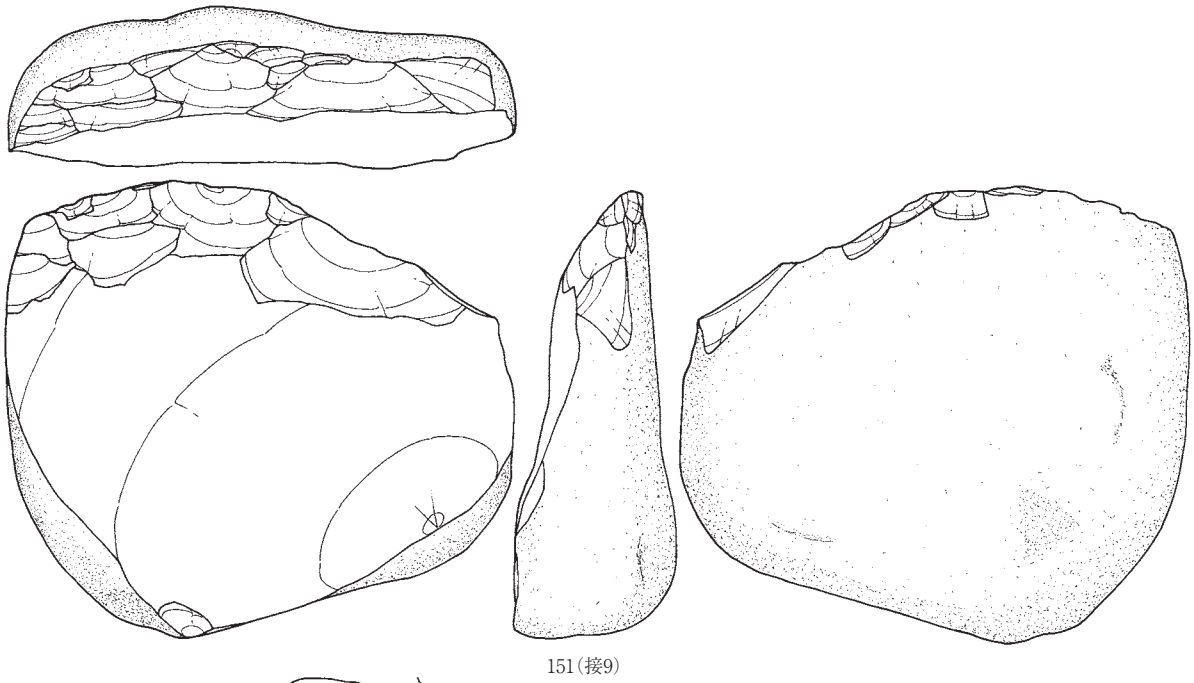


図45　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第２文化層（縮尺4/5）





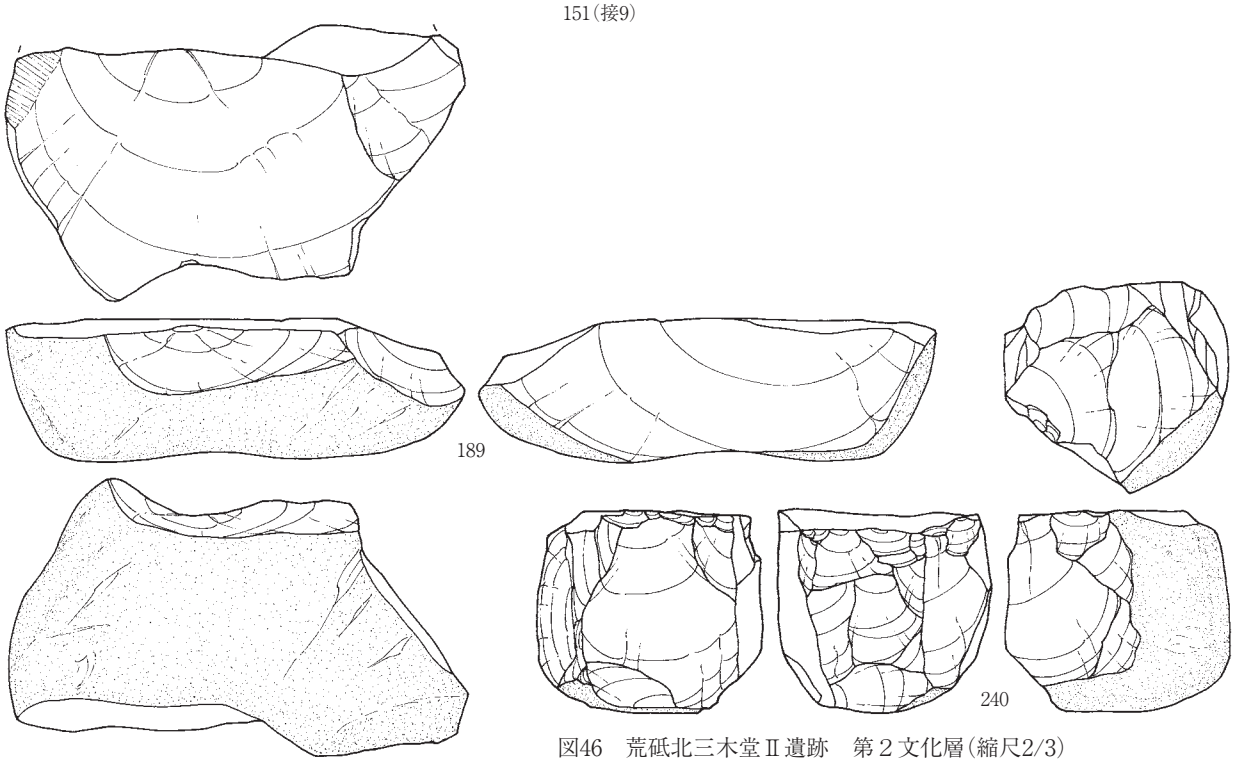


図46　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

（２）接合資料

接合資料は９個体認められた。接合資料に含まれる石器は、合計で31点である。使用石材はすべて黒色頁岩である。なお、本石器群は黒色頁岩製石器が主体であることから、石器表面の風化が激しく母岩分類は不可能と判断した。実際の接合資料をみても、視覚的に全く異なる様相をもつ石器どうしが接合する例が散見された。

接合１（図47）　黒色頁岩製。剥片５点が接合。拳大の円礫を利用している。自然面を除去するように、大形剥片を剥離している。石核は認められない。

接合２（図48）　黒色頁岩製。剥片６点が接合。剥片を剥離する際、打面を固定する傾向が読み取れる。剥片の形態は不定形であり、石核は残されていない。

接合３（図47）　黒色頁岩製。剥片４点、微細剥片１点が接合。打面を固定し、小形の剥片から厚手の縦長剥片まで、様々な形態の剥片を剥離する様子が観察される。

接合４（図48）　黒色頁岩製。剥片２点が接合。小形剥片を剥離する様子が観察される。

接合５（図49）　黒色頁岩製。剥片２点が接合。円礫を利用している。90度方向に打面を転移する様子が観察される。

接合６（図49）　黒色頁岩製。剥片３点が接合。円礫を利用し、小形剥片を剥離する様子が観察される。

接合７（図49）　黒色頁岩製。剥片１点、微細剥片１点が接合。小形剥片を剥離する様子が観察される。

接合８（図49）　黒色頁岩製。剥片３点が接合。円礫を利用している。自然面を除去するように、打面を固定し大形剥片を剥離する様子が観察される。

接合９（図50）　黒色頁岩製。剥片１点、石核２点が接合。拳大の扁平な円礫を利用している。剥片剥離の初期工程で生じた大形剥片（No151＋190）を石核の素材としている。そこから剥離される剥片は小形であり、剥片剥離を進行させずに石核（No151）を放棄している。最終的に残された石核（No192）をみても、小形剥片を剥離する様子が観察され、剥片剥離を進行させずに石核を放棄している。

表12　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡 第２文化層 接合資料の器種組成

接合資料＼器種				剥　片	微細剥片	石　核	総　計
No	石　材	形状	大きさ				
1	黒色頁岩	円礫	拳大	5			5
2	黒色頁岩	－	－	6			6
3	黒色頁岩	－	－	4	1		5
4	黒色頁岩	－	－	2			2
5	黒色頁岩	円礫	－	2			2
6	黒色頁岩	円礫	－	3			3
7	黒色頁岩	－	－	1	1		2
8	黒色頁岩	円礫	－	3			3
9	黒色頁岩	円礫	拳大	1		2	3
総　計				27	2	2	31

Ⅱ．石器の分布

第２文化層では、３つの石器集中地点とそれ以外の散漫な石器分布が認められる。本遺跡では、４つの文化層が確認されたが、第２文化層とされた石器群は、他の文化層の石器群とは全く異なる区域に分布する様相が観察される（図41）。

接合資料の分布状況（図51）　それぞれの石器集中地点のなかで、石器の接合関係が収束する場合がほとんどである。唯一、接合９に関しては、一つの集中地点を越えて、遠隔地に分布する石器どうしが接合する事例が観察される。

器種別石器の分布状況（図52）　全体的に、特定の器種が特定の場所に偏在するような現象は観察されないが、ナイフ形石器２点（No286・287）が近接した地点で認められることが注目される。

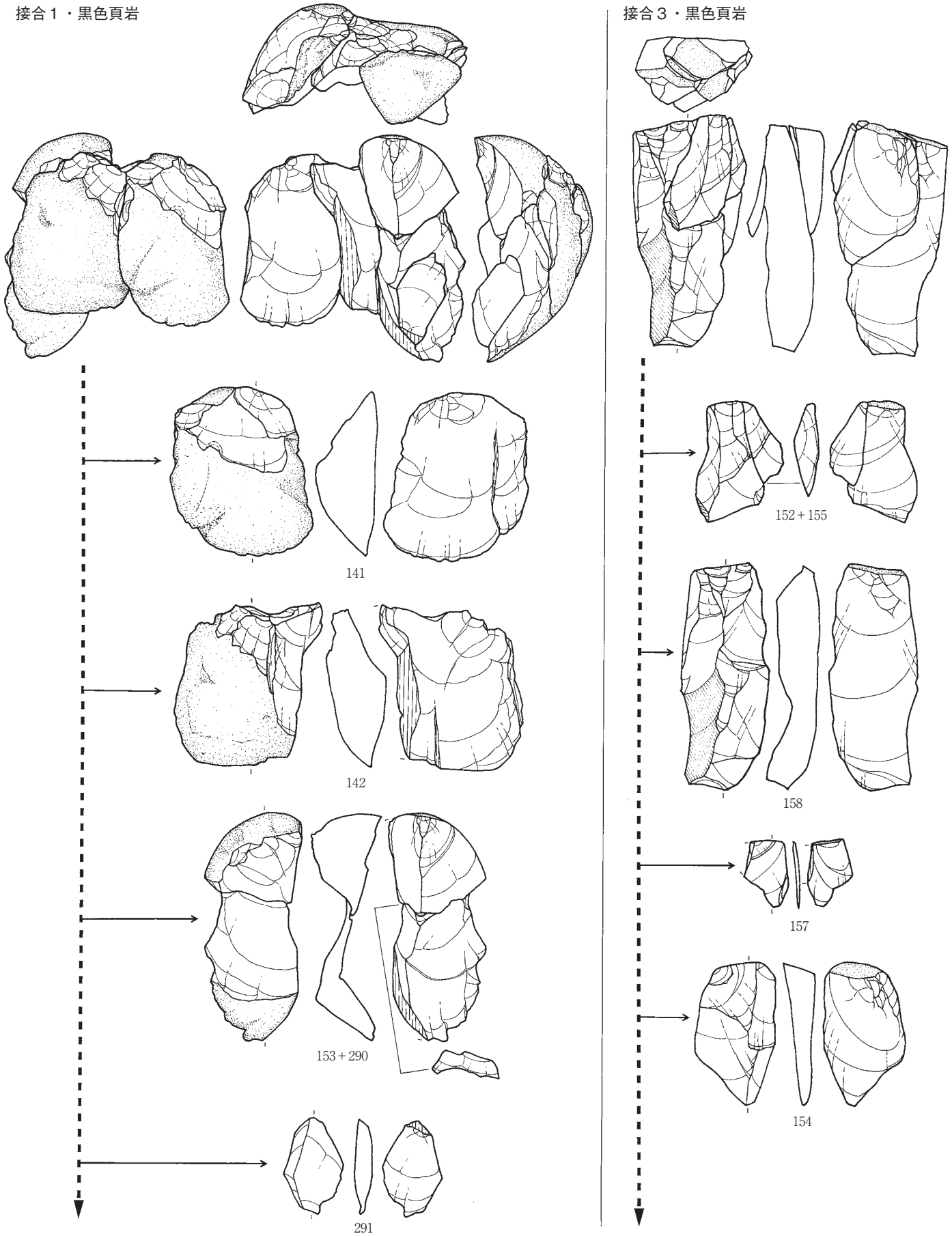
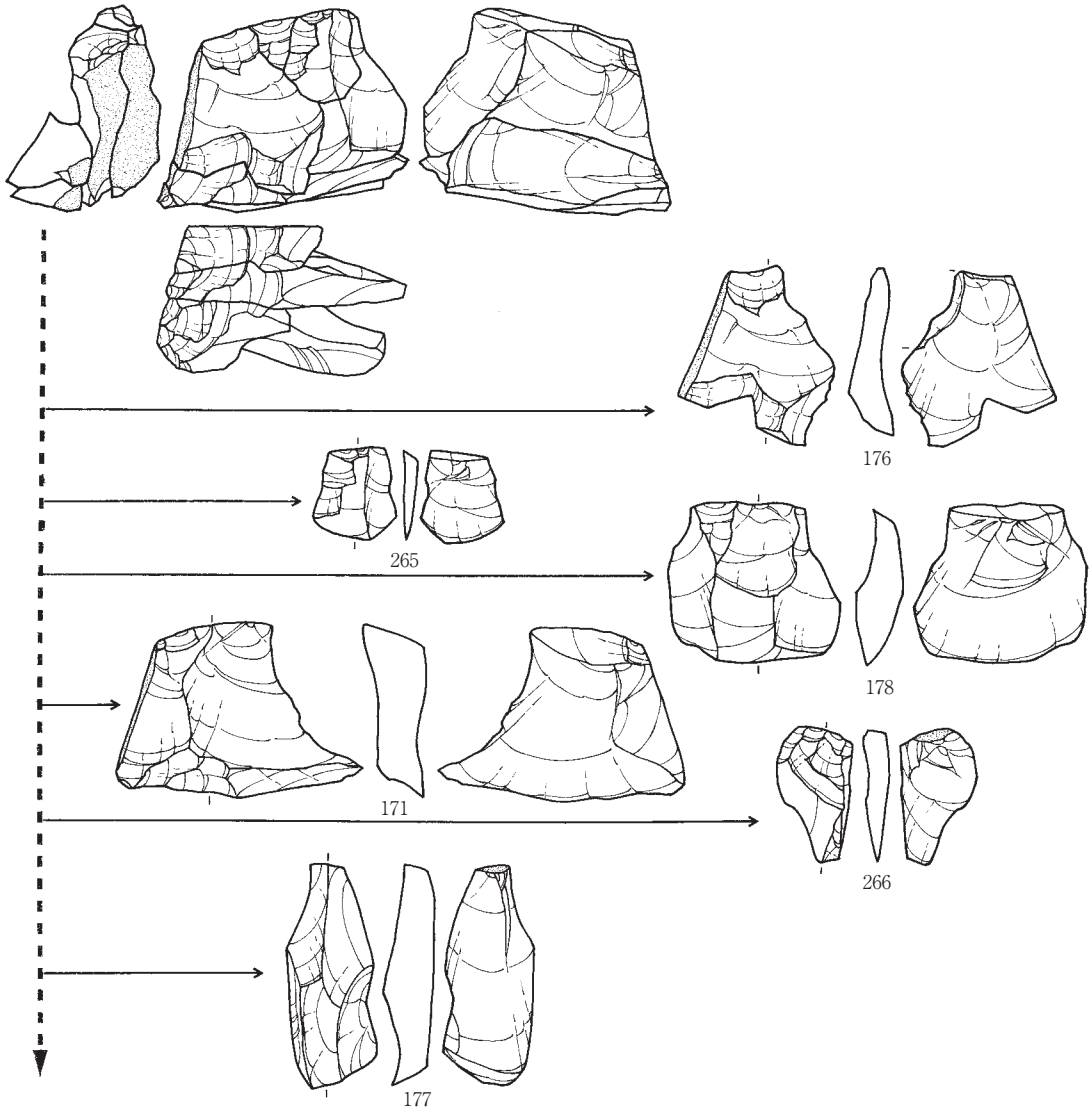


図47　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

接合２・黒色頁岩



接合４・黒色頁岩

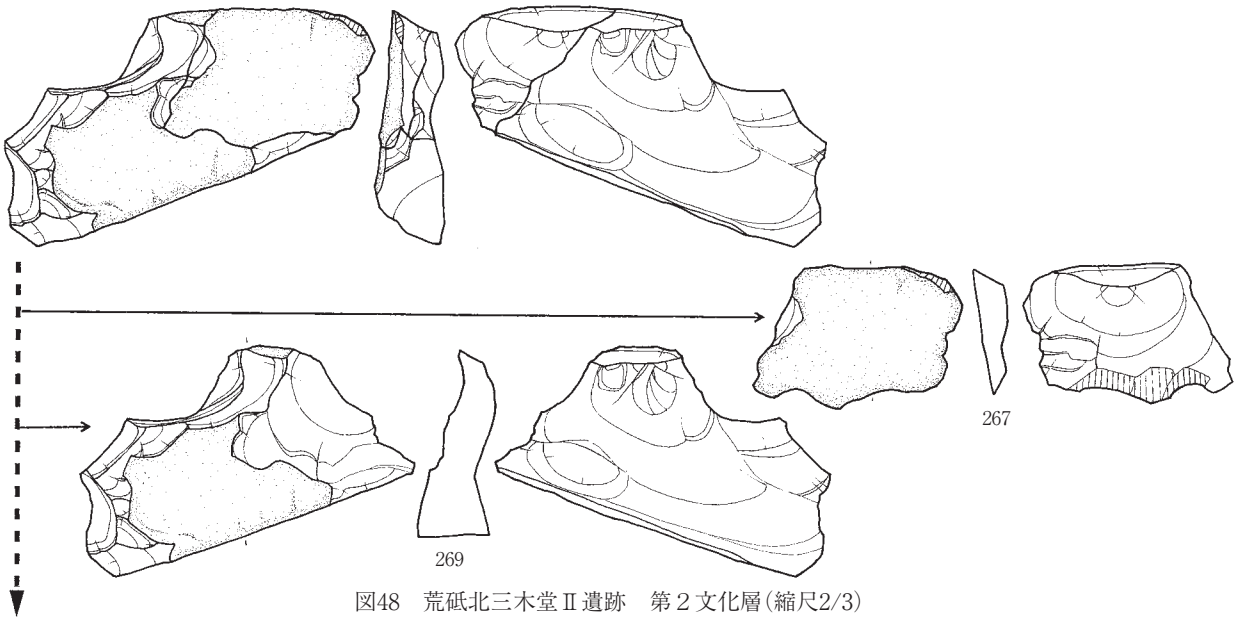


図48　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

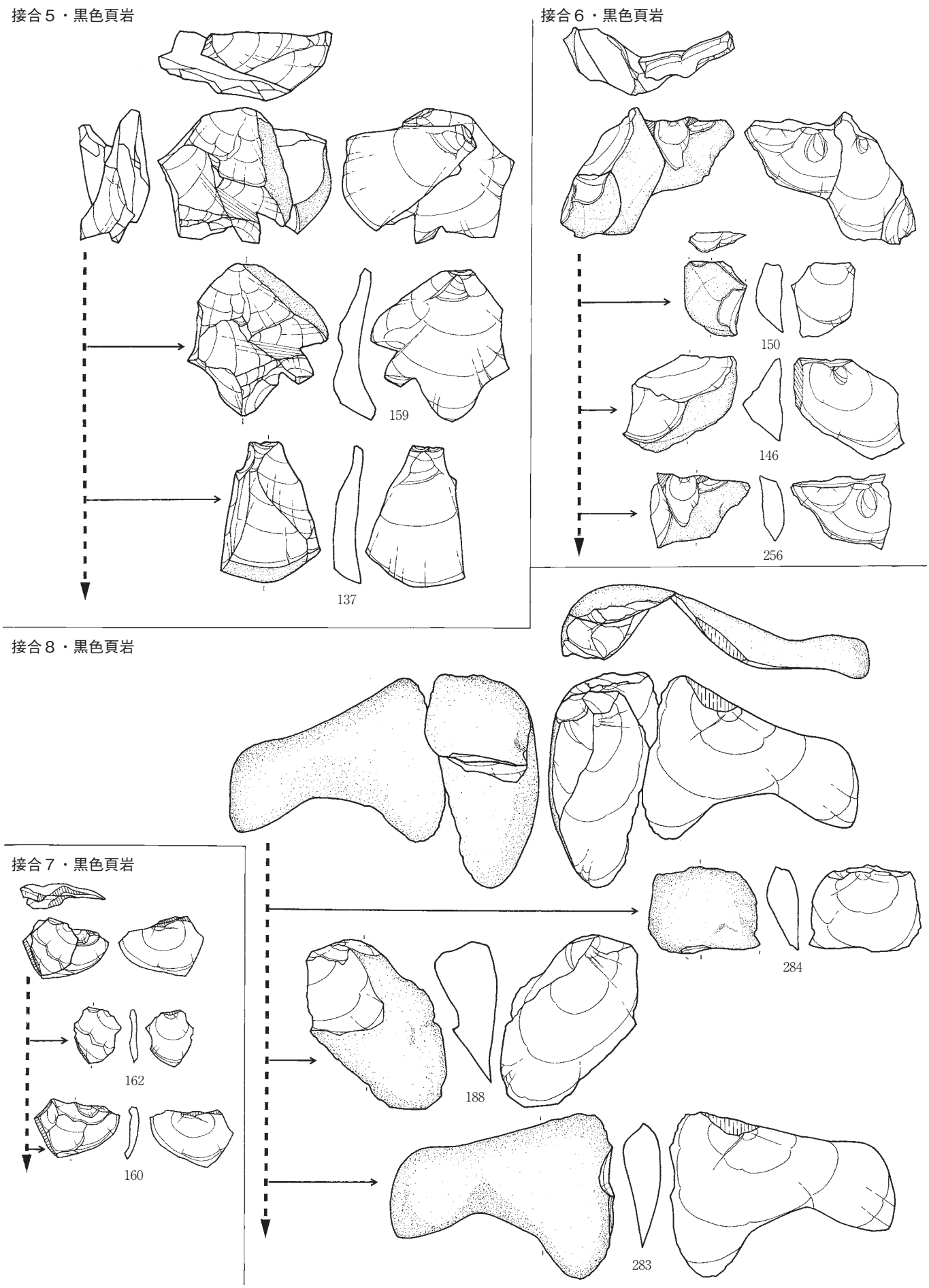


図49　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

接合９・黒色頁岩

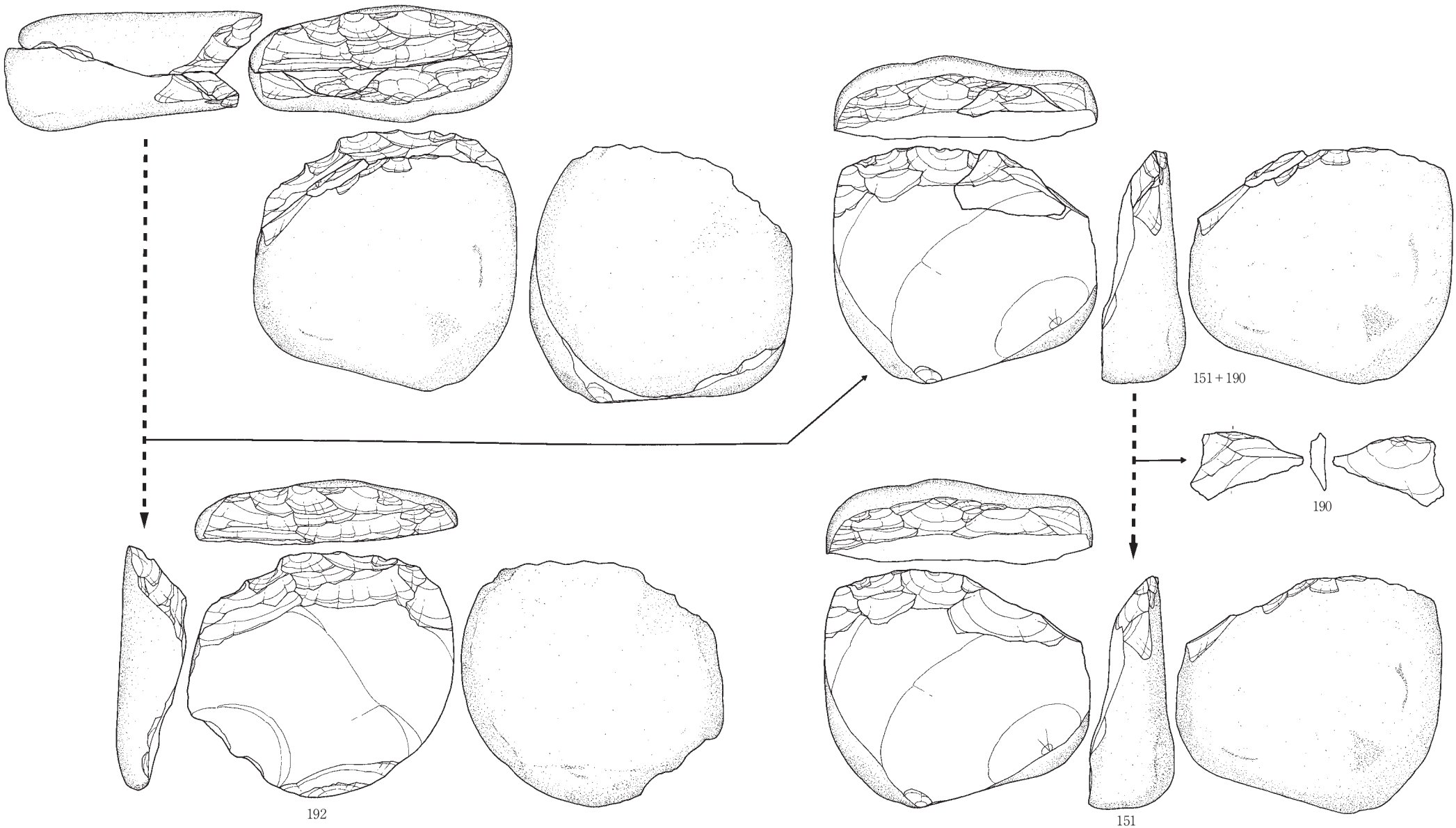


図50　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第２文化層(縮尺1/2)

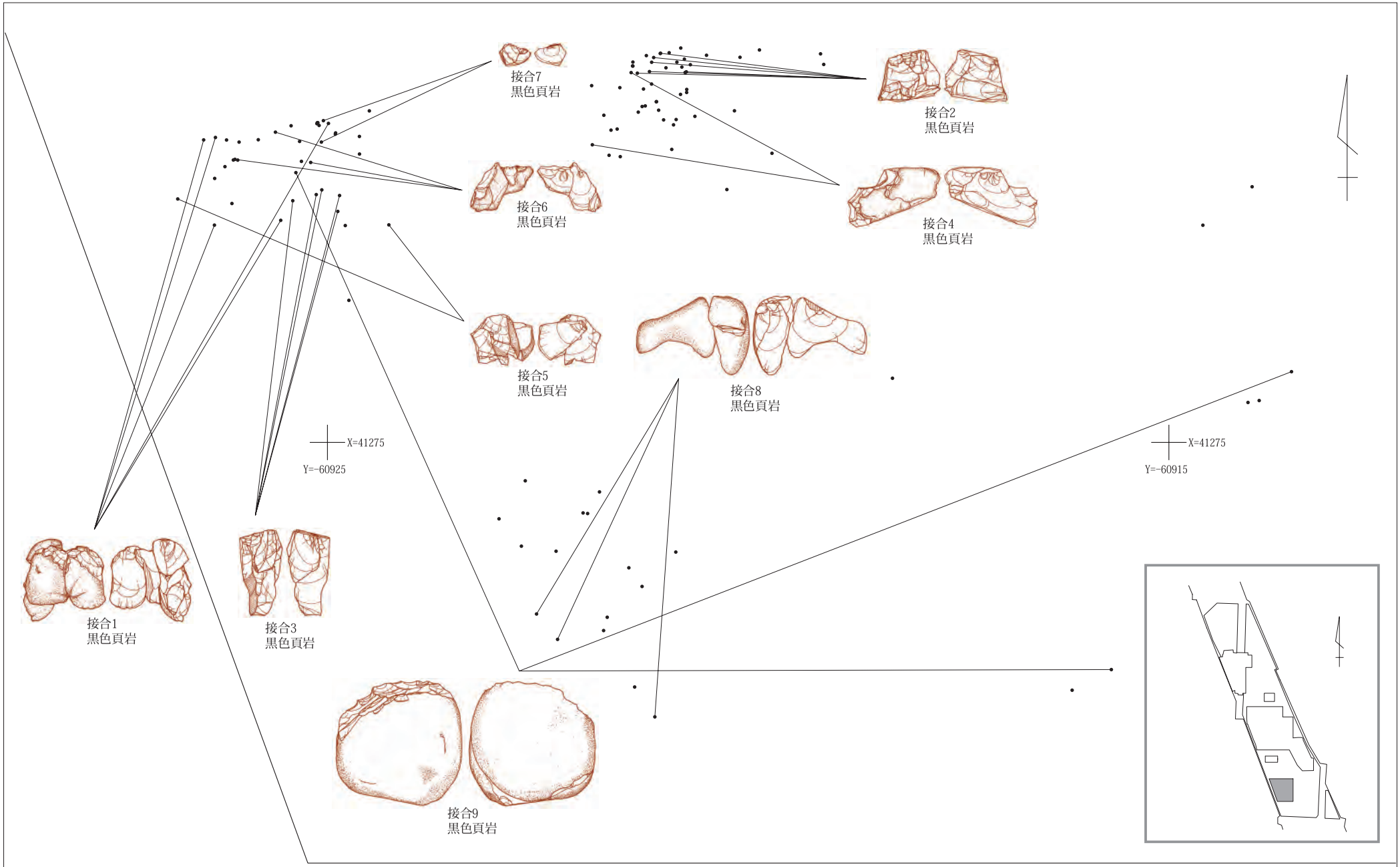


図51　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第２文化層　接合資料の分布状況

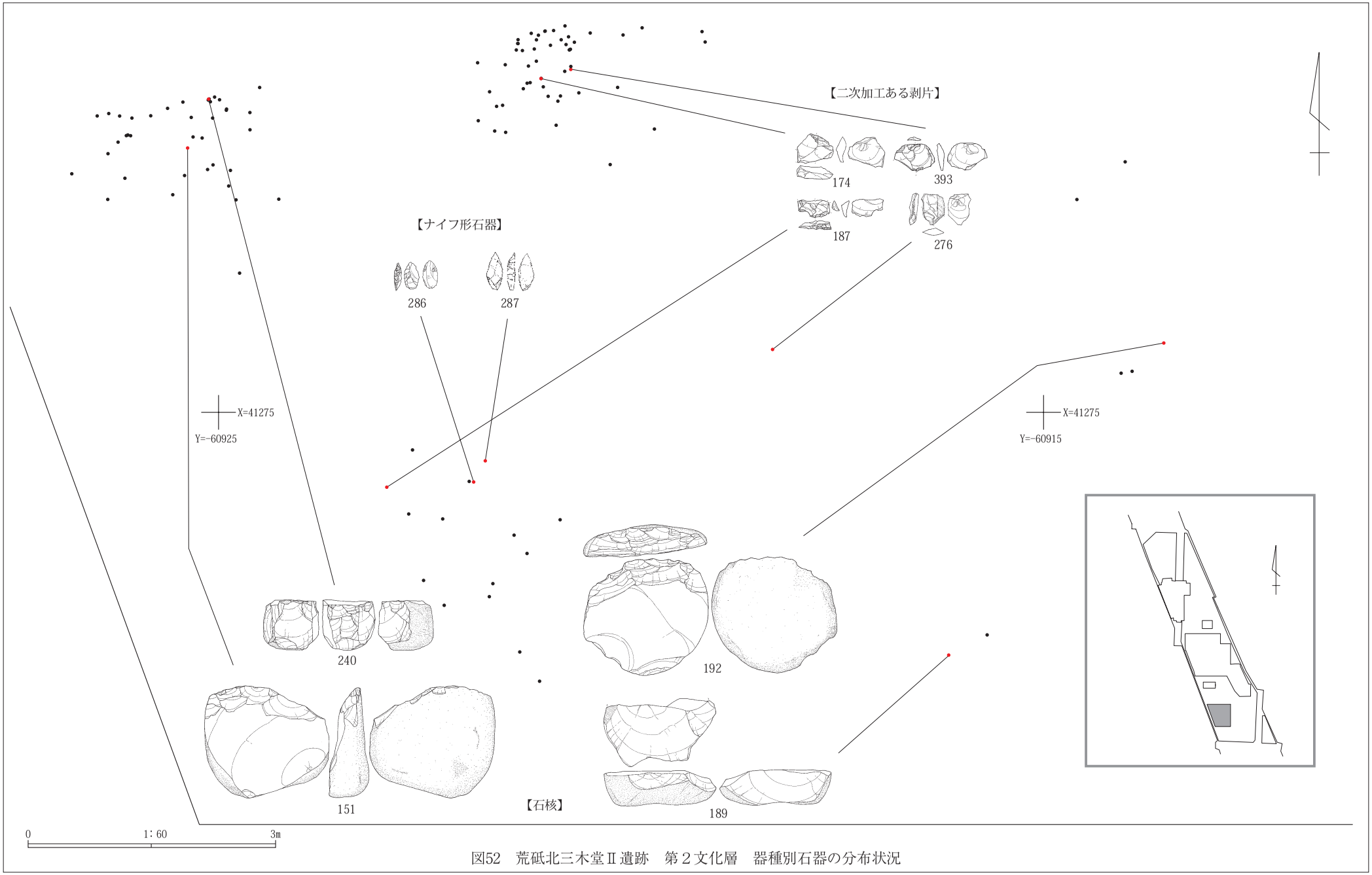


図52　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第２文化層　器種別石器の分布状況

４．荒砥北三木堂Ⅱ遺跡・第３文化層

Ⅰ．出土石器

第３文化層は、704点の石器からなる。出土層位をみると、Ⅵ層より最も多くの石器が出土していることから、生活面はAT下暗色帯中にあると考えられる。本石器群には、刃部磨製石斧が２点組成しており、このことは生活面がAT下暗色帯にあることと矛盾しない。その他、両極剥離痕ある石器が12点と比較的多く認められる。また、使用石材は黒色安山岩と黒色頁岩が中心であり、接合資料は62点確認された。

石器の出土状況をみると、広範囲にわたる分布が認められる。その中には、直径30m程度の環状ブロック群が１地点存在する。

表13　第３文化層
層位別出土点数

層　位	点　数
Ⅲa	1
Ⅳa	17
Ⅳb	142
Ⅴ(AT混)	88
Ⅵ	299
Ⅶ	157
総　計	704

表14　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層　器種と石材

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	珪質頁岩	チャート	黒曜石	ホルンフェルス	頁岩	点紋頁岩	雲母石英片岩	輝緑岩	変輝緑岩
刃部磨製石斧											1
石斧		1									
ナイフ形石器	1										
台形様石器	2										
両極剥離痕ある石器	9	2				1					
二次加工ある剥片	10	5		1							
石刃		4									
刃部再生剥片											5
両極剥片	8										
剥片	294	104	7	8	1	1	7	1		1	1
微細剥離痕ある剥片	2	2									
微細剥片	130	17	1	2		1	1				4
石核	15	3		2							
礫											
礫片									10		
総　計	471	138	8	13	1	3	8	1	10	1	11

器種＼石材	細粒輝石安山岩	粗粒輝石安山岩	角閃石安山岩	変質安山岩	変珪岩	変玄武岩	変質玄武岩	溶結凝灰岩	流紋岩	総計
刃部磨製石斧							1			2
石斧										1
ナイフ形石器										1
台形様石器										2
両極剥離痕ある石器										12
二次加工ある剥片										16
石刃										4
刃部再生剥片							1			6
両極剥片										8
剥片	3	3		1	1	1	2	1		437
微細剥離痕ある剥片										4
微細剥片		1		1			2			160
石核										20
礫		3		1		1	2			7
礫片		6	1	1	1		3		2	24
総　計	3	13	1	4	2	2	11	1	2	704

（１）各器種

刃部磨製石斧（図54）　２点出土。No63+66+199+400+402+403は、刃部磨製石斧１点に石斧の再生剥片５点が接合している。石斧を一回り小さく作りかえたのち、刃部を部分的に研磨している様子が観察される。変輝緑岩製。No296+312は、刃部磨製石斧１点に再生剥片１点が接合している。刃部再生剥片を剥離した後、研磨した痕跡は認められない。変質玄武岩製。

石斧（図55-297）　１点出土。黒色頁岩製。片面に自然面を大きく残す。全体に石器表面の風化が激しいことから、本来は研磨面が存在した可能性も否定できない。

ナイフ形石器（図53-628+631）　１点出土。黒色安山岩製。縦長剥片を素材とし、素材の打面部を残し、一側縁に二次加工痕が認められる。

台形様石器（図53-485・611）　２点出土。いずれも黒色安山岩製。No485は小形剥片を素材として、基部付近に二次加工痕が認められる。No611は小形剥片を素材として、両側縁に二次加工痕が認められる。そのうち一側縁の加工は石器の背面側に及ぶものであり、異なる側縁の加工は腹面側に及ぶものである。

両極剥離痕ある石器・両極剥片（図55-230+444+450+453・21+415+416+417+435+437・449+605、図56）両極剥離痕ある石器は12点、両極剥片は８点出土。両極剥離痕ある石器は、いずれも剥片を素材としている。No21+415+416+417+435+437は、両極剥離痕ある石器２点と両極剥片４点が接合した資料。No230+444+450+453は、両極剥離痕ある石器１点と両極剥片３点が接合した資料。No449+605は、両極剥離痕ある石器１点と両極剥片１点が接合した資料。これらの接合資料の詳しい技術的展開については、接合資料に関する記述を参照していただきたい（接合39・40・41）。

二次加工ある剥片（図57・58）　16点出土。素材剥片の形態は多様性に富んでいて、二次加工を施す頻度にも大きな違いが見受けられる。いずれも定形的な器種として認定できない資料である。

微細剥離痕ある剥片（図59-68+397・570+573・585）　４点出土。No68+397は、折断面で接合した資料であり、両方の個体に微細剥離痕が認められるので、微細剥離痕ある剥片２点として計算してある。いずれの資料も、縦長剥片を素材としており、鋭利な刃部に連続する微細剥離痕が観察される。

石刃（図59-25・26・30・891）　４点出土。すべて黒色頁岩製。いずれの資料にも打面調整の痕跡は認められない。No25は両設打面の石核から剥離された可能性がある。

石核（図60・61・62、図63-582・695）　20点出土。黒色安山岩製15点、黒色頁岩製３点、チャート製２点。剥片剥離の初期工程で放棄された大形の石核から、剥片剥離の最終工程に属する残核と呼んでも差し支えない資料まで、剥片剥離作業の進行上、異なる工程段階にある石核が遺跡内に残されている。

礫片（図63（582と695を除く））　24点出土。そのうち結晶片岩類は10点（雲母石英片岩10点）出土。これを図示した。いずれも剥片石器の素材とするには、きわめて粗粒かつ軟弱な資料であり、剥離の単位や剥離方向といった剥離面の情報を解釈するのが非常に困難である。

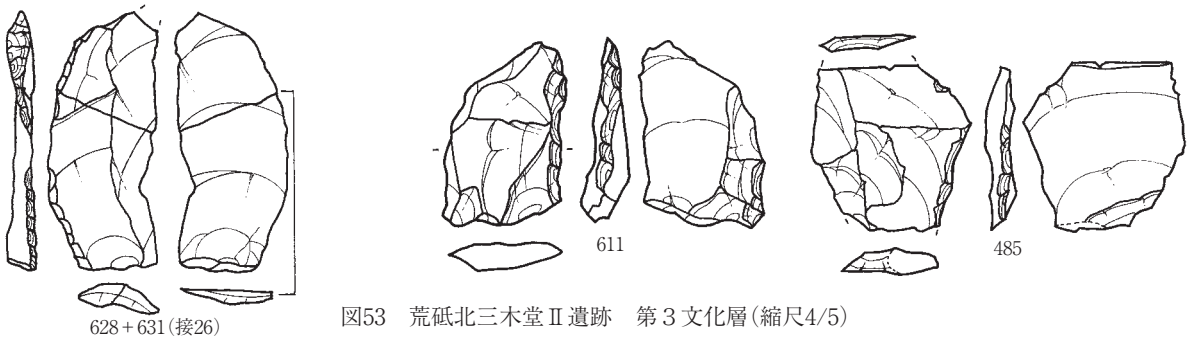
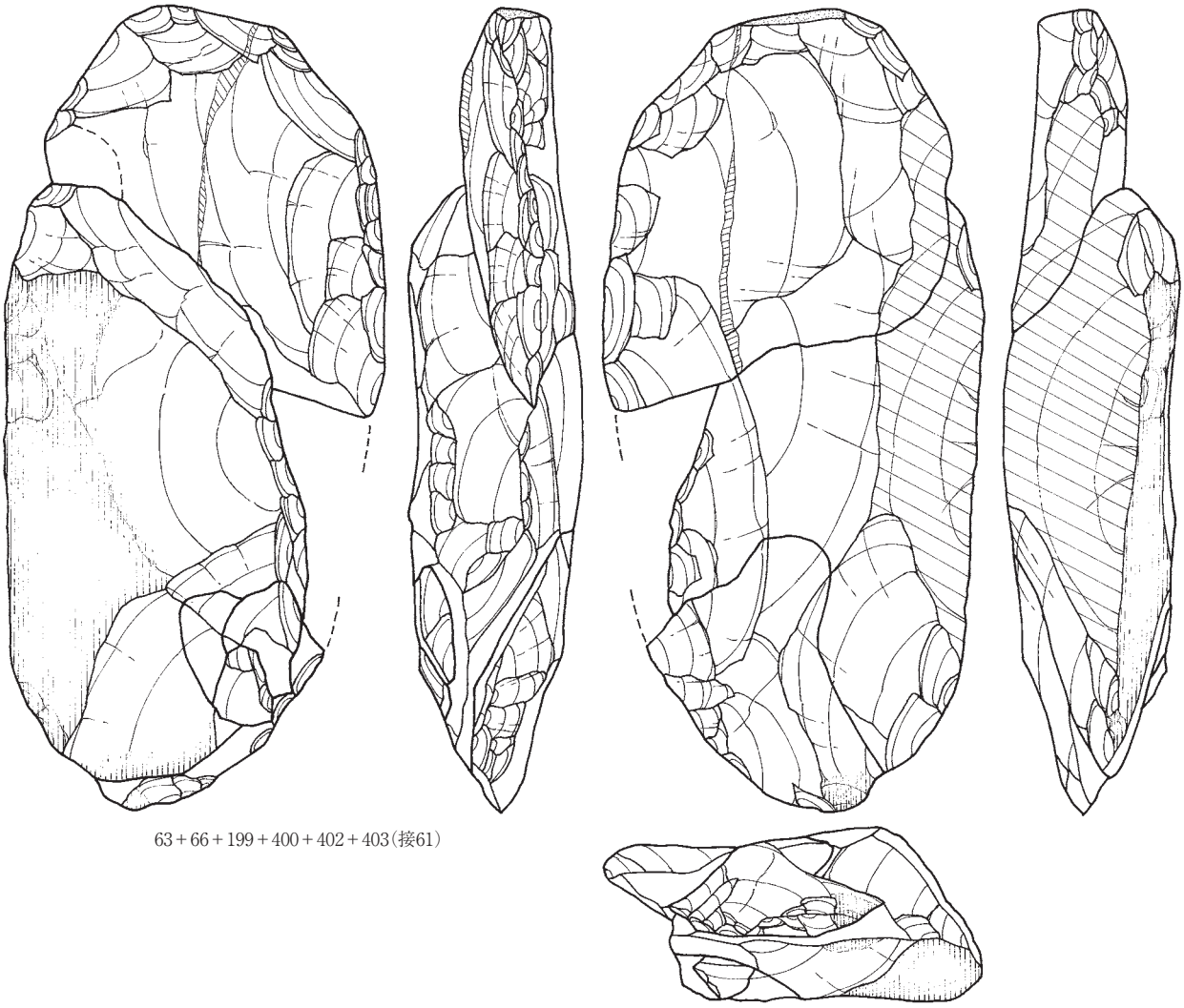
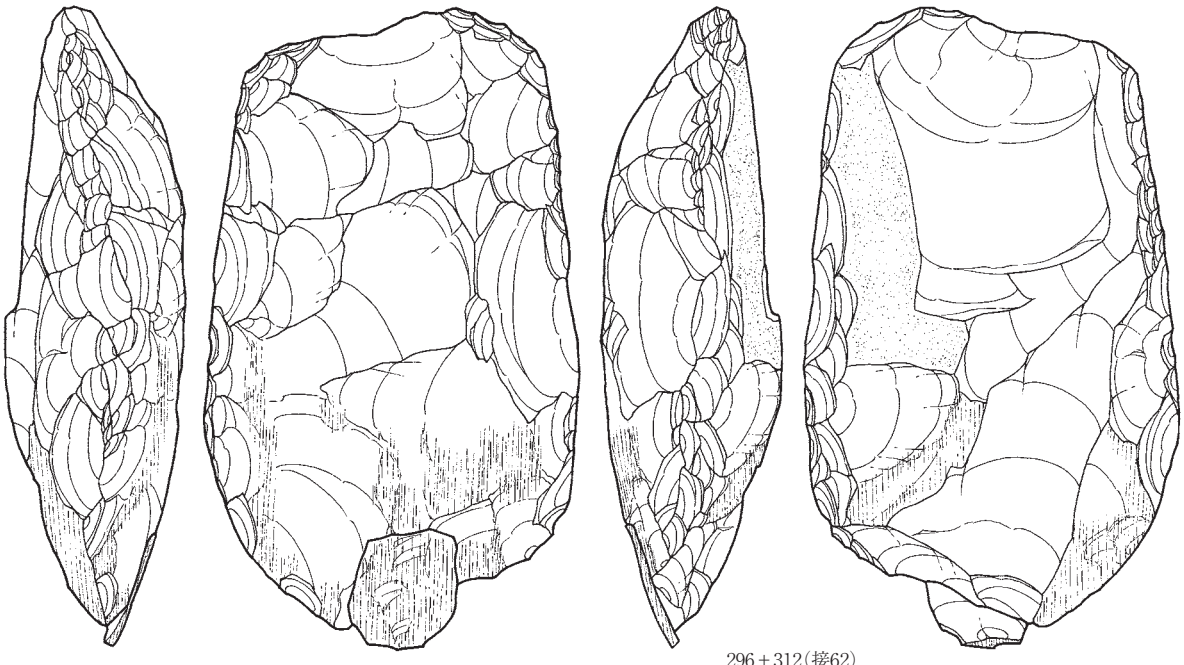


図53　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺4/5）



63＋66＋199＋400＋402＋403（接61）



296＋312（接62）

図54　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺4/5）

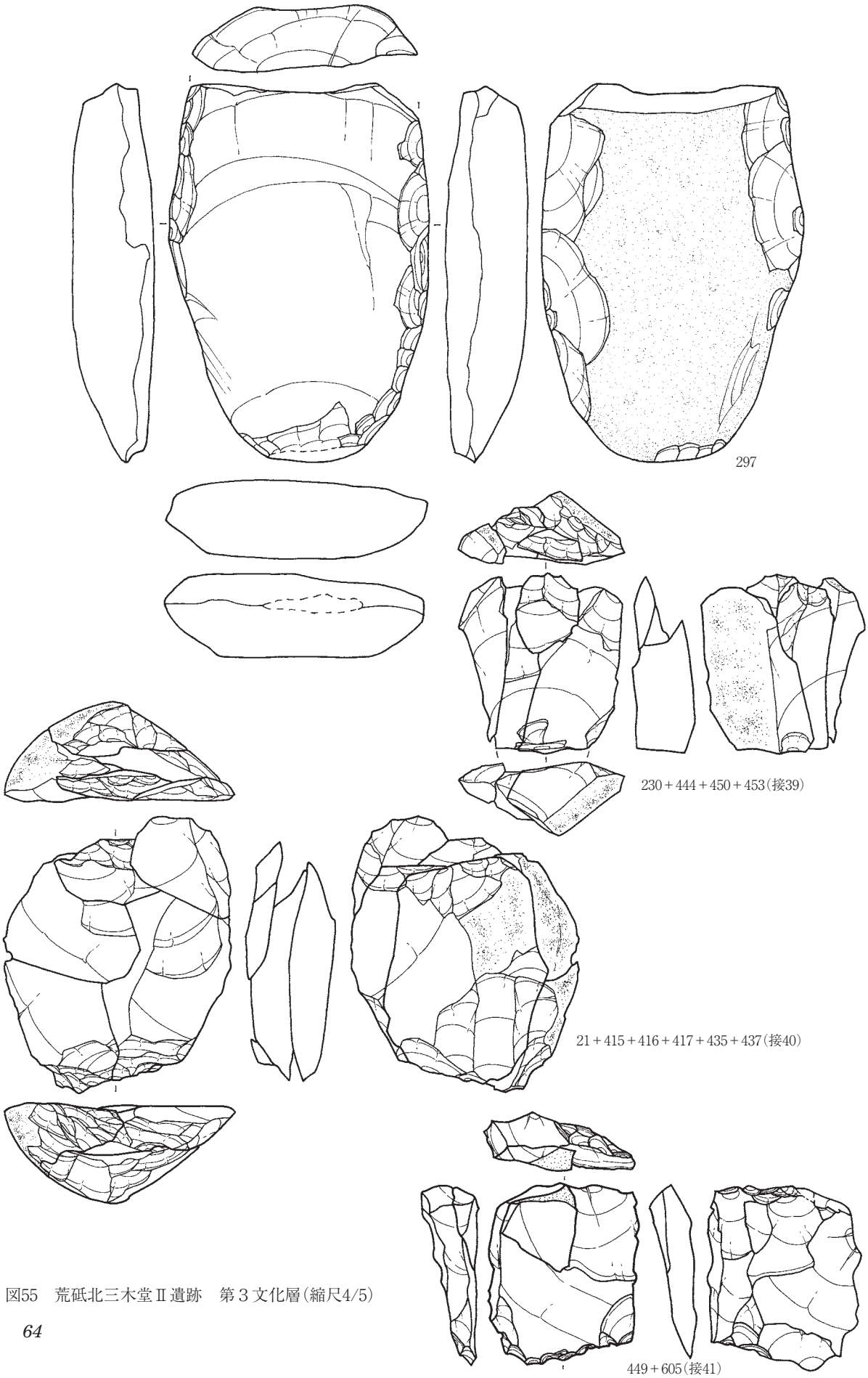


図55　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺4/5）

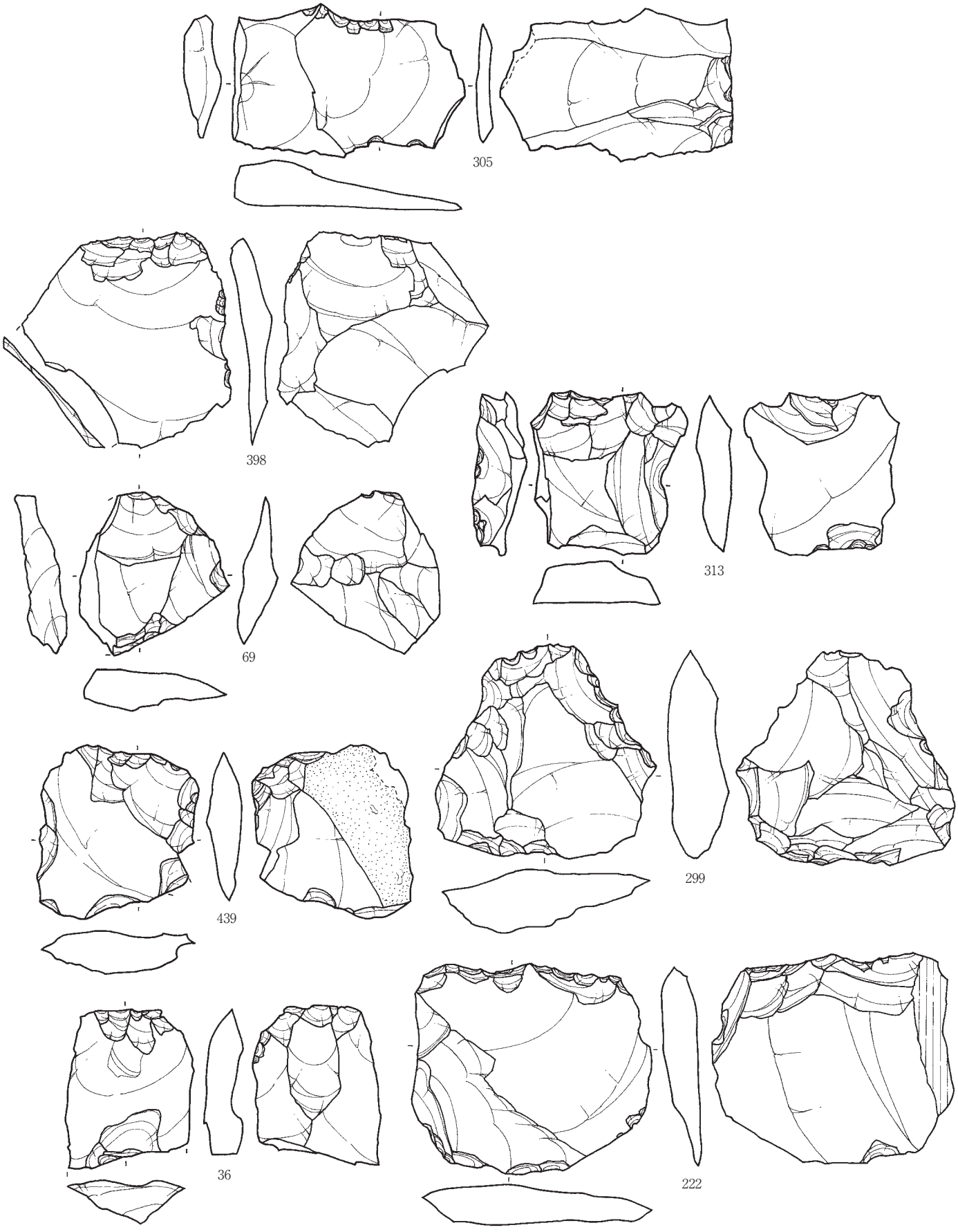
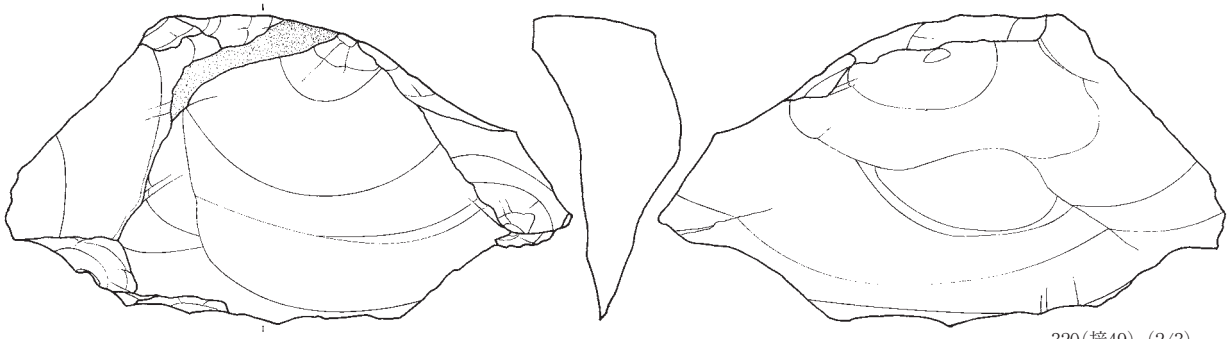
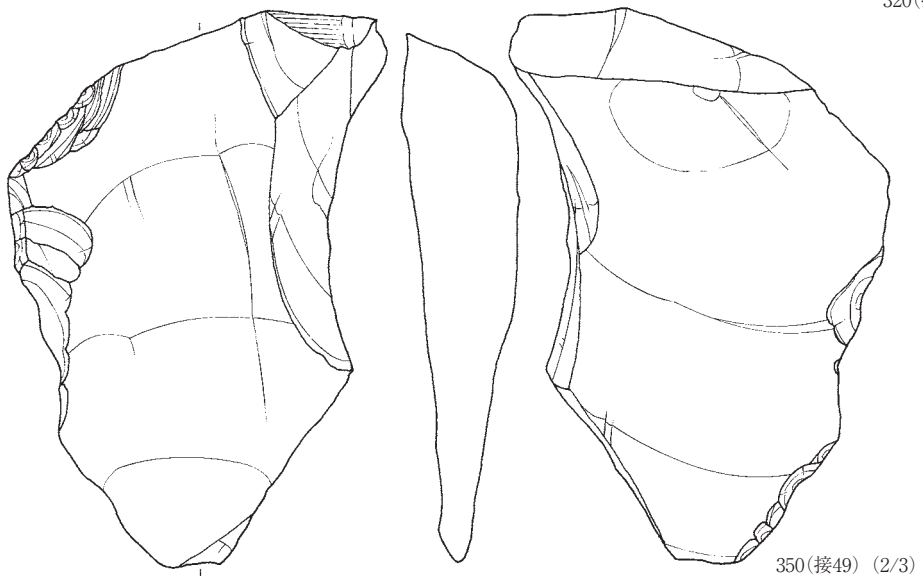
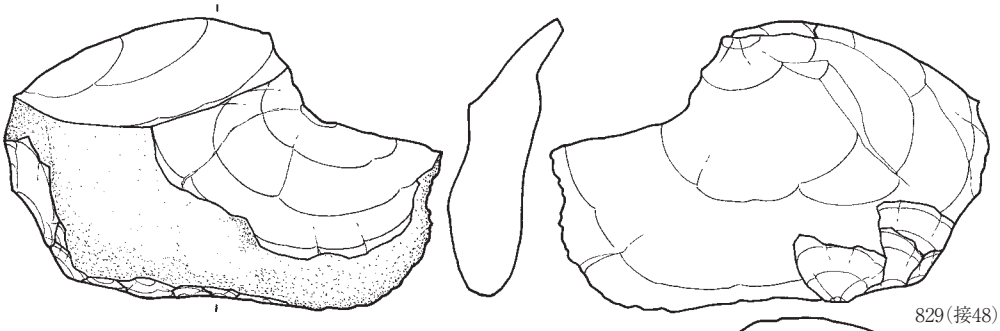
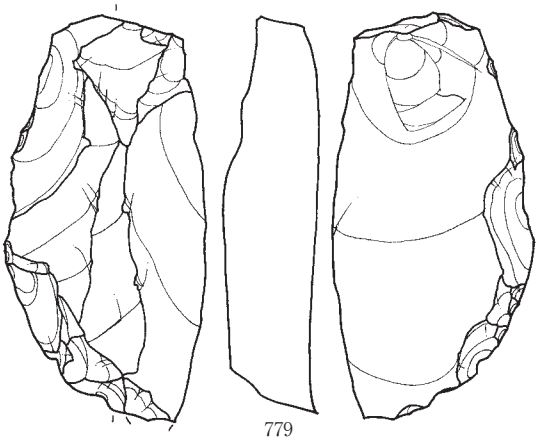


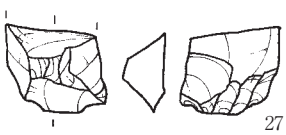
図56　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺4/5)


320(接49)（2/3）


350(接49)（2/3）


829(接48)


779


27

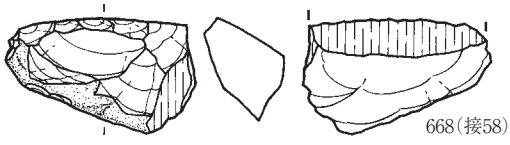

668(接58)

図57　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺4/5)

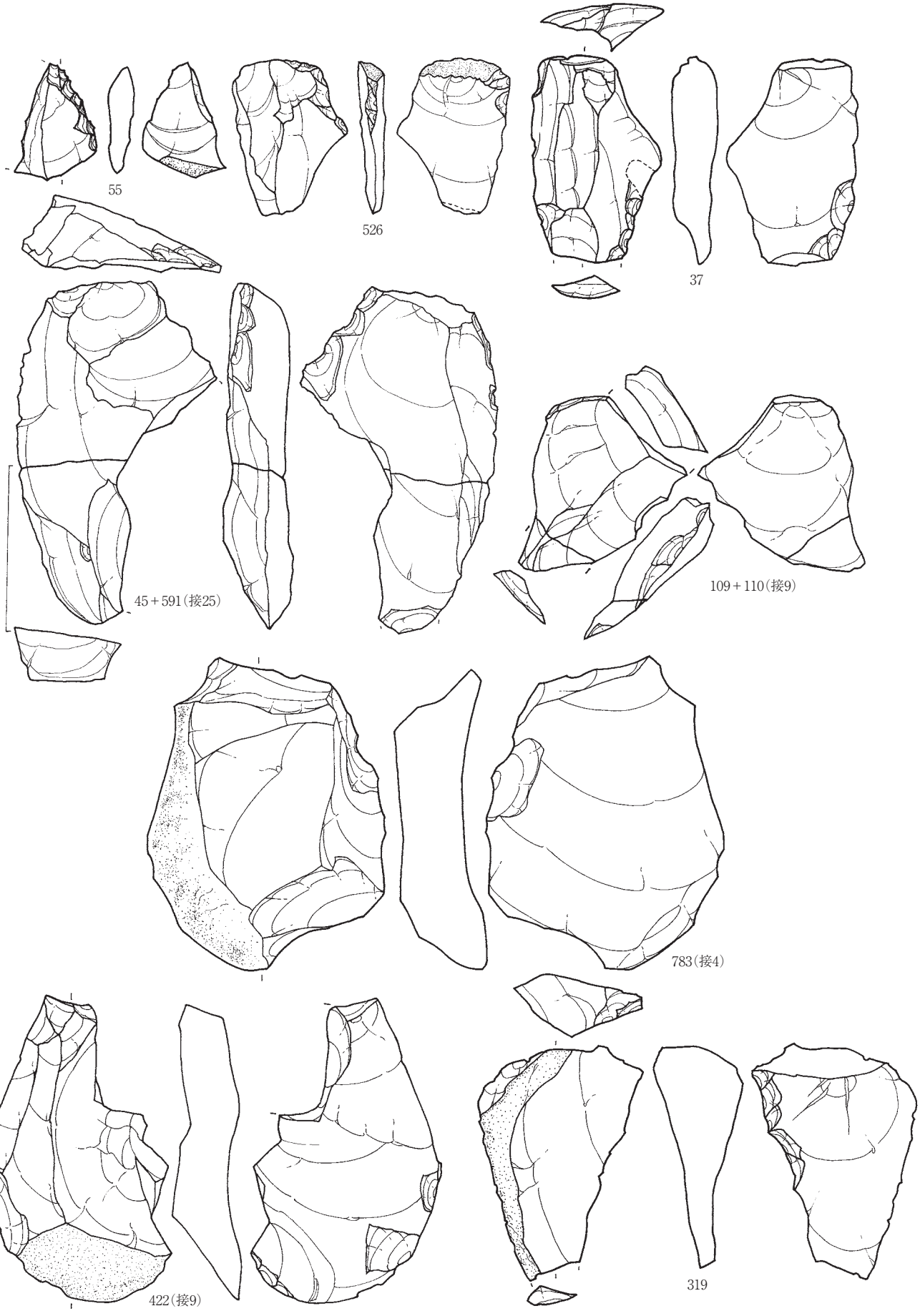
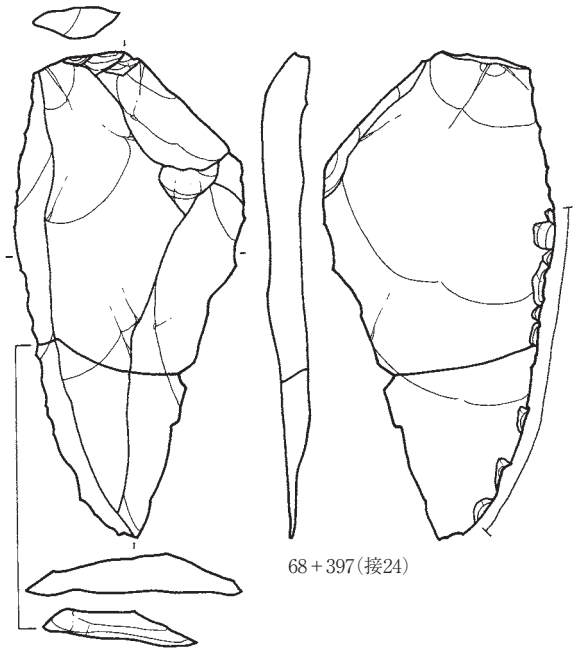
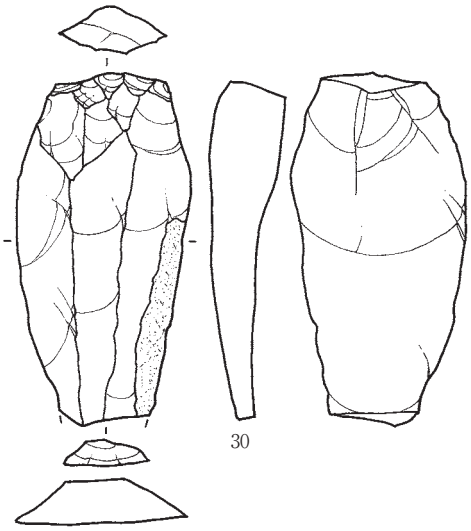
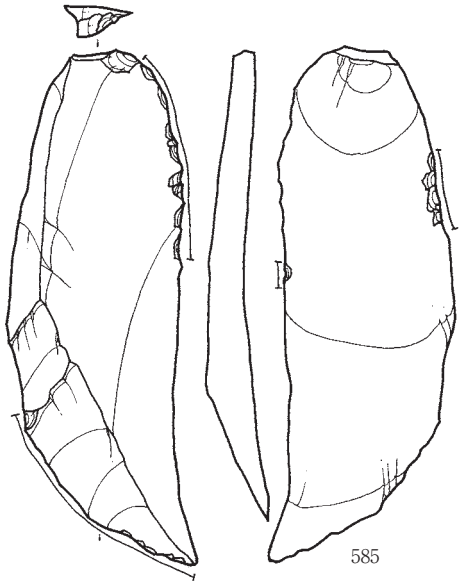
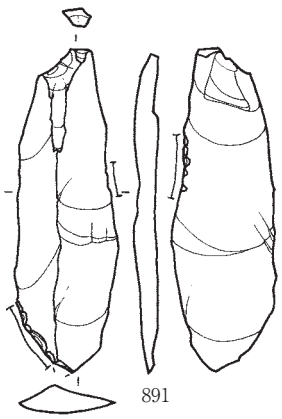


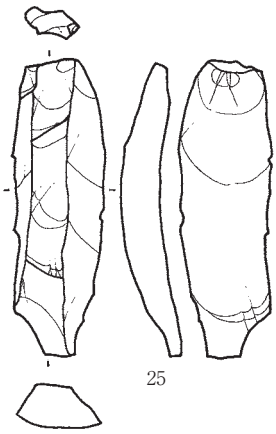
図58　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺4/5）











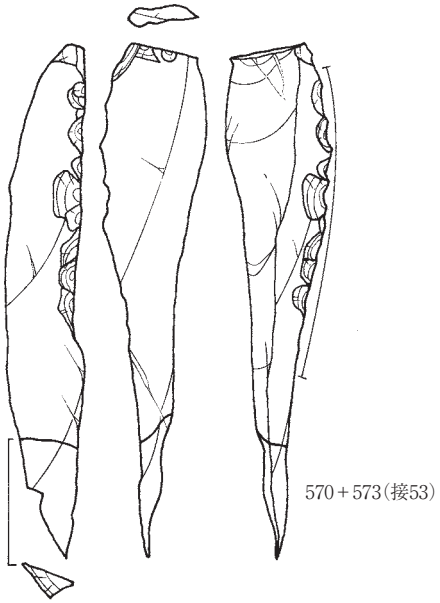
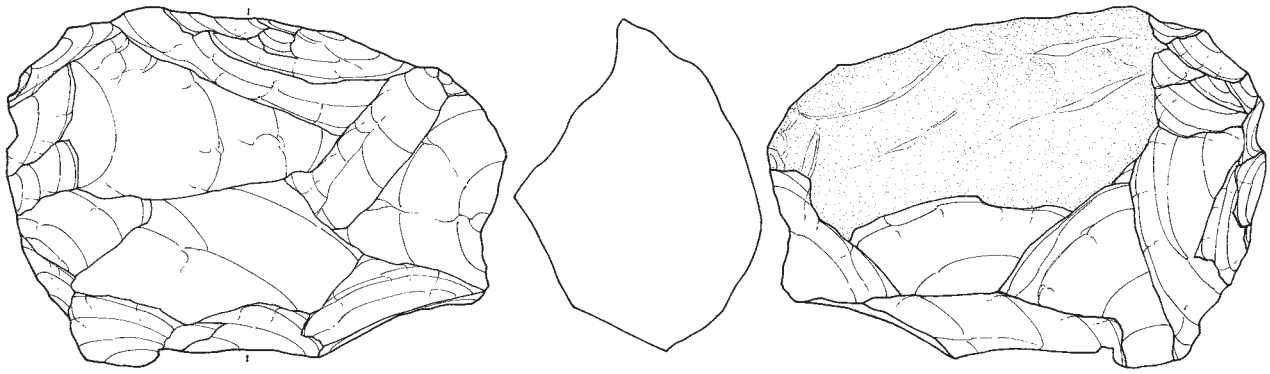
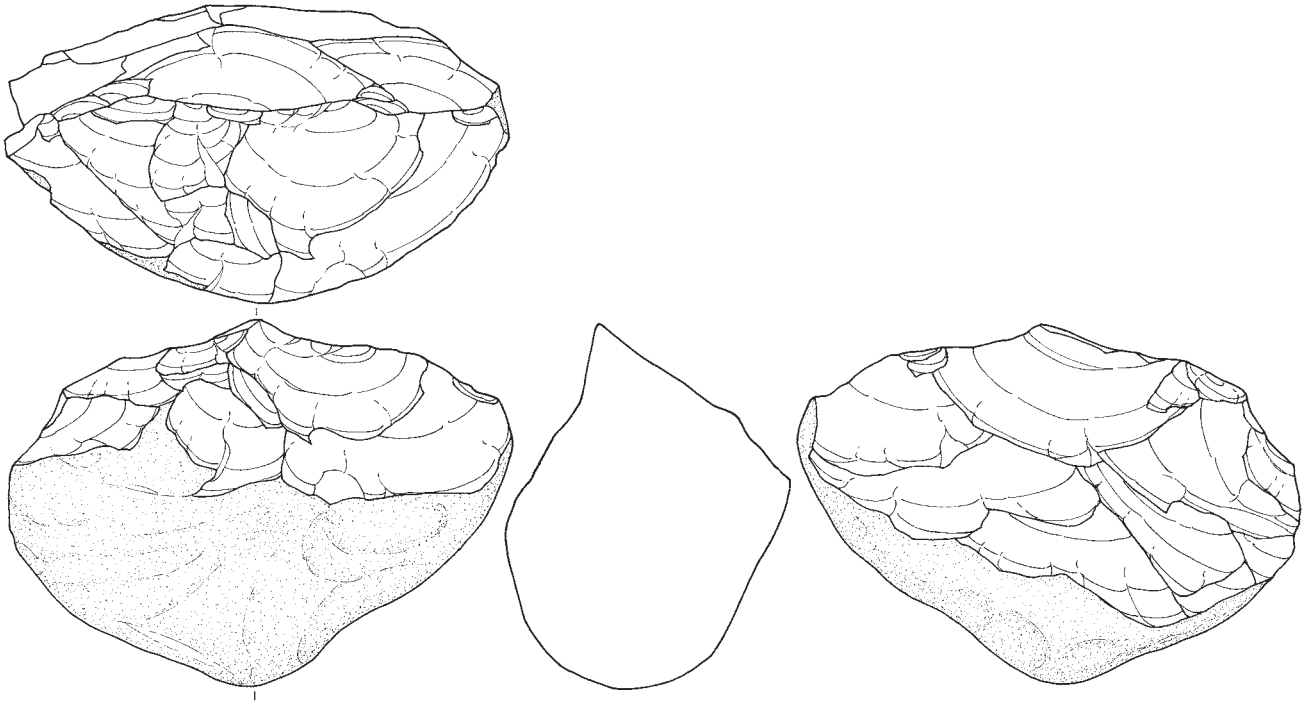


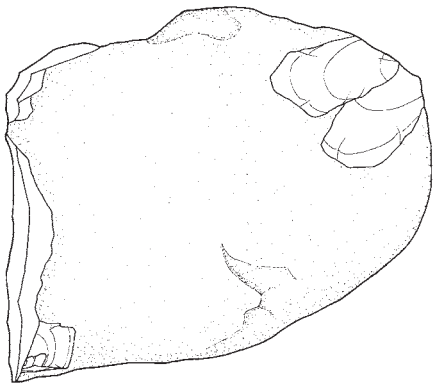
図59　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺4/5）



615



832(接5)



795(接42) (1/2)

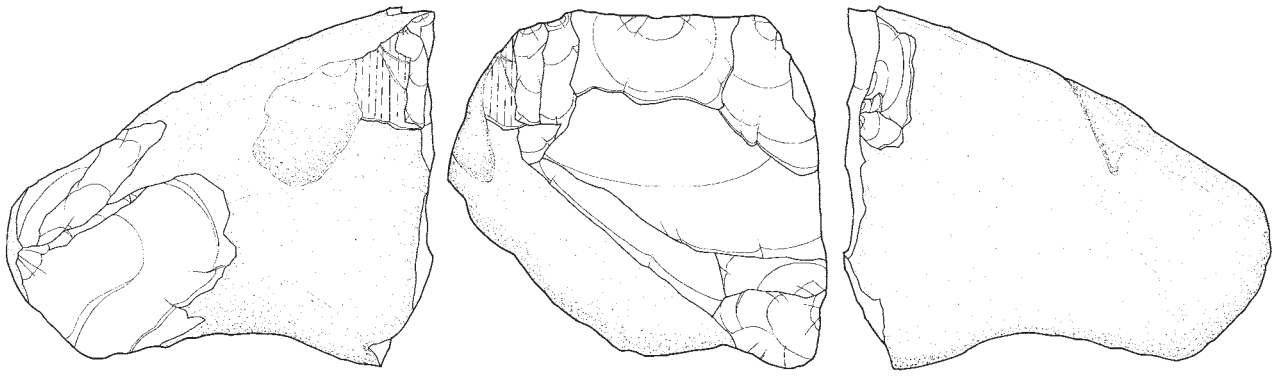


図60　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺2/3)

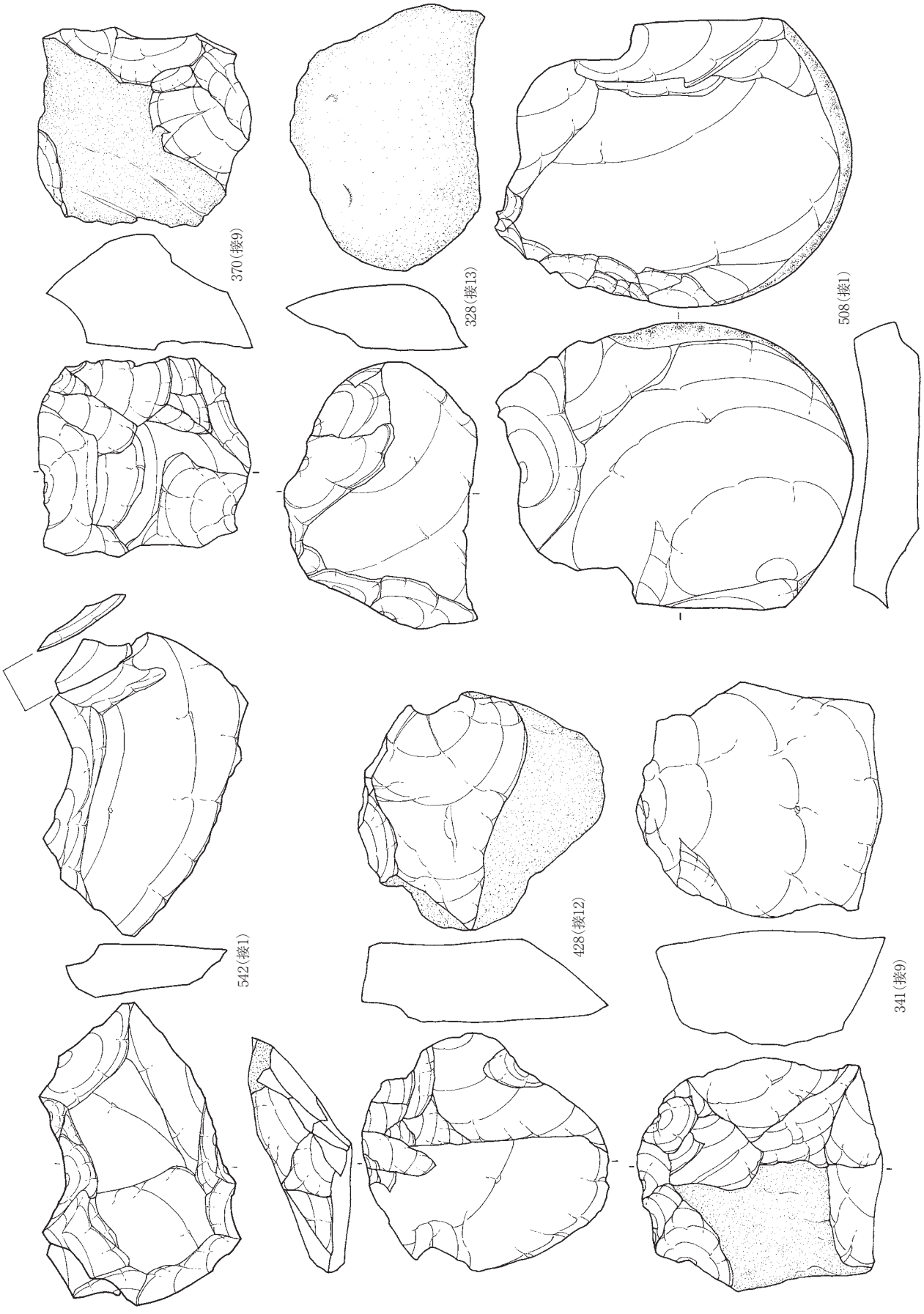


図61　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺2/3）

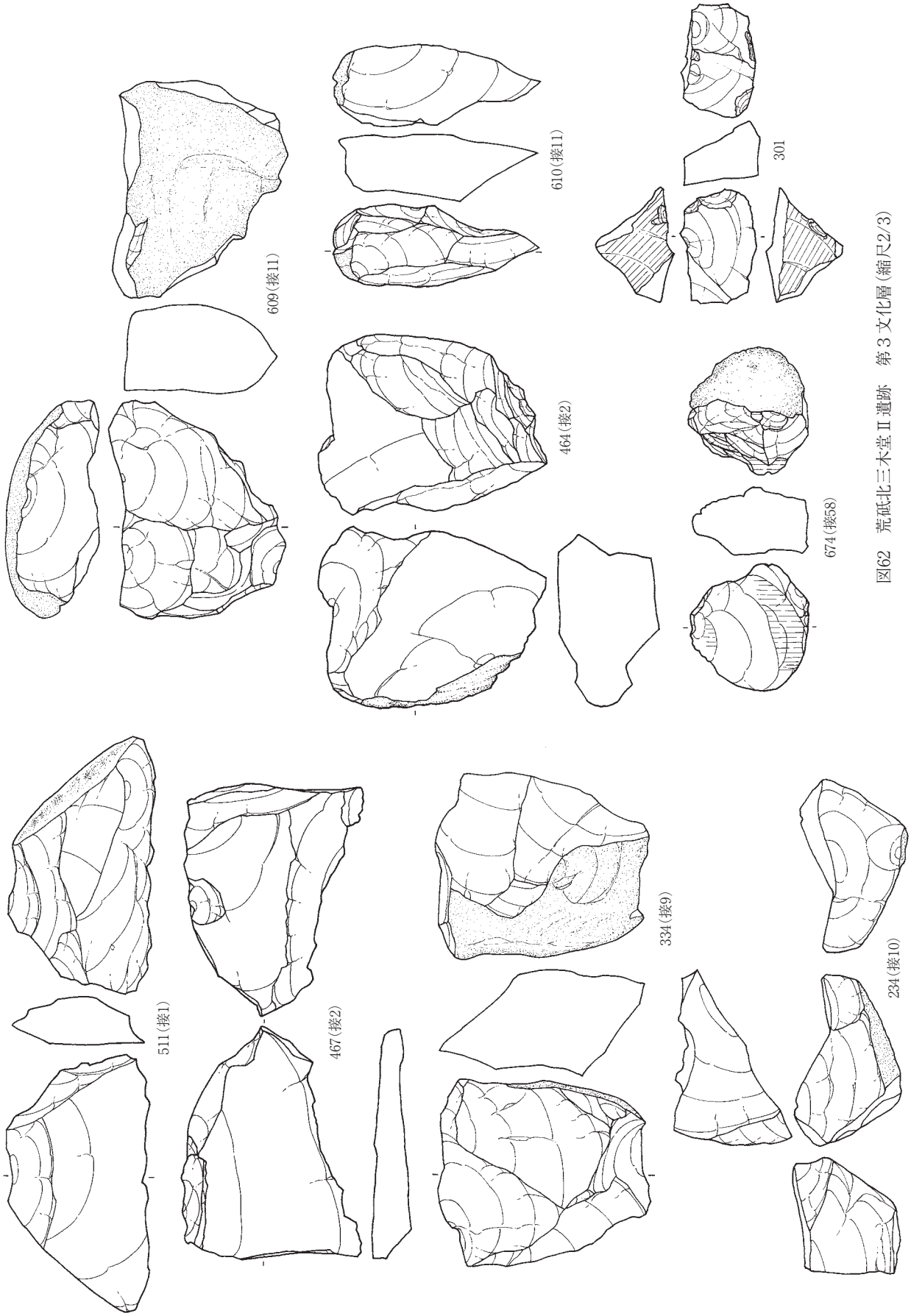


図62　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺2/3）

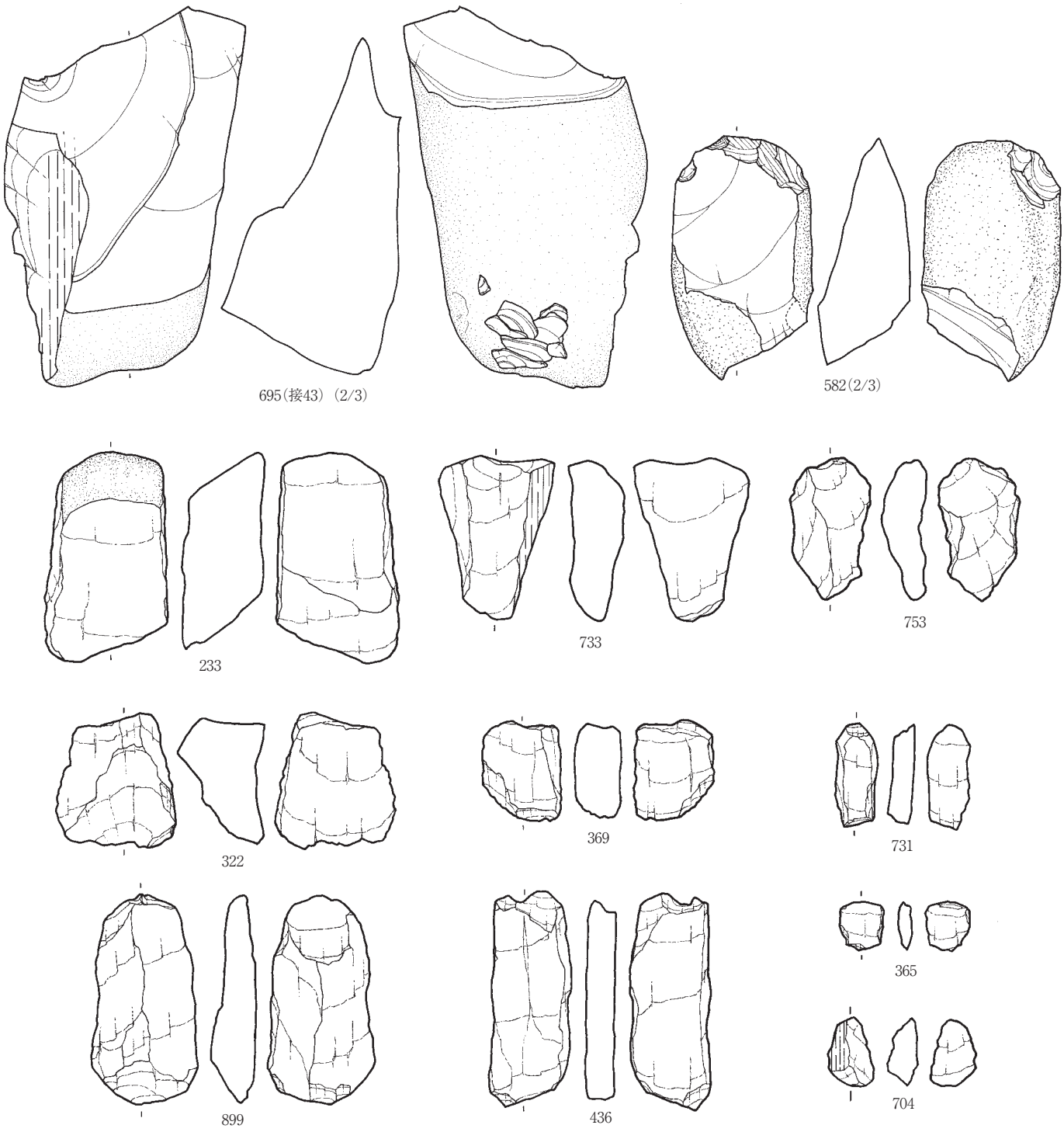


図63　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺4/5)

（２）接合資料

接合資料は62個体認められた。接合資料に含まれる石器は、合計で275点である。接合資料に属する石材は、黒色安山岩と黒色頁岩が大部分を占める。これらの石材は、石器表面の風化が激しく視覚的に石器を分類することが困難であることから母岩分類は不可能と判断した。実際の接合資料をみても、視覚的に全く異なる様相をもつ石器どうしが接合する例が散見された。接合61に分類した変輝緑岩製石器（刃部磨製石斧）は、同一母岩と考えられる石器を分別することができた。その他の資料に対しては、同一母岩として分類可能な石器を認めることはできなかった。

表15　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層　接合資料の器種組成

接合資料＼器種				刃部磨製石斧	ナイフ形石器	刃部再生剥片	両極剥離痕ある石器	両極剥片	二次加工ある剥片	微細剥離痕ある剥片	剥　片	微細剥片	石　核	総計
No	石材	形状	大きさ											
1	黒色安山岩	円礫	－								21	7	3	31
2	黒色安山岩	円礫	－								20	2	2	24
3	黒色安山岩	円礫	－								4			4
4	黒色安山岩	円礫	－						1		6	1		8
5	黒色安山岩	円礫	拳大よりやや大								1		1	2
6	黒色安山岩	円礫	－								4	1		5
7	黒色安山岩	円礫	－								2			2
8	黒色安山岩	円礫	－								2			2
9	黒色安山岩	円礫	－						2		29	5	3	39
10	黒色安山岩	円礫	－								2		1	3
11	黒色安山岩	円礫	－								5	1	2	8
12	黒色安山岩	円礫	－								1		1	2
13	黒色安山岩	円礫	－								2		1	3
14	黒色安山岩	円礫	拳大								4	1		5
15	黒色安山岩	円礫	－								5			5
16	黒色安山岩	円礫	－								3			3
17	黒色安山岩	円礫	－								3			3
18	黒色安山岩	－	－								2			2
19	黒色安山岩	円礫	－								3			3
20	黒色安山岩	円礫	－								3			3
21	黒色安山岩	円礫	－								2			2
22	黒色安山岩	円礫	－								2			2
23	黒色安山岩	－	－									2		2
24	黒色安山岩	－	－							2				2
25	黒色安山岩	－	－						2					2
26	黒色安山岩	－	－		1				1					2
27	黒色安山岩	－	－								2			2
28	黒色安山岩	円礫	－								4			4
29	黒色安山岩	円礫	－								2			2
30	黒色安山岩	－	－								2			2
31	黒色安山岩	円礫	－								1	1		2
32	黒色安山岩	－	－								2			2
33	黒色安山岩	－	－								2			2
34	黒色安山岩	－	－								1	1		2
35	黒色安山岩	円礫	－									2		2
36	黒色安山岩	円礫	－									2		2
37	黒色安山岩	－	－								2			2
38	黒色安山岩	角礫？	－								3			3
39	黒色安山岩	円礫	－				1	3						4
40	黒色安山岩	円礫	－				2	4						6
41	黒色安山岩	円礫	－				1	1						2
42	黒色頁岩	円礫	人頭の半分程度								1		1	2
43	黒色頁岩	円礫	拳大よりやや大								11	1	1	13
44	黒色頁岩	円礫	－								5			5
45	黒色頁岩	円礫	－								3			3
46	黒色頁岩	円礫	－								3			3
47	黒色頁岩	円礫	－								3			3
48	黒色頁岩	円礫	－						1			1		2
49	黒色頁岩	－	－						2		1			3
50	黒色頁岩	円礫	－								2			2
51	黒色頁岩	－	－								2			2
52	黒色頁岩	－	－								3			3
53	黒色頁岩	－	－							1	1			2
54	黒色頁岩	－	－								1	1		2
55	黒色頁岩	円礫	－								1	1		2
56	黒色頁岩	－	－								2			2
57	黒色頁岩	－	－								1	1		2
58	チャート	円礫	拳大の半分程度						1		1	1	1	4
59	頁岩	－	－								2			2
60	頁岩	－	－								2			2
61	変輝緑岩	－	－	1		5								6
62	変質玄武岩	円礫	－	1		1								2
総　計				2	1	6	4	8	10	3	192	32	17	275

接合１（図64・65）　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片21点、微細剥片７点、石核３点が接合。剥片剥離により生じた大形剥片を素材とする石核から、小形剥片を剥離する様子が観察される。No543・562はそのような小形剥片であり、No511はさらに石核の素材として利用されている。No509･557を剥離した後、No518+542が石核として残されている。また、No481も大形剥片素材の石核から剥離された小形剥片であり、No508が石核として残されている。

接合２（図66・67）　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片20点、微細剥片２点、石核２点が接合。剥片剥離により生じた大形剥片を石核（No464・467）の素材としている。剥片剥離により生じた大形剥片（No464+466+467+473）を折断し、それぞれの個体を石核として利用している。一方の個体は、No473を剥離した後、No464が石核として残されている。もう一方の個体は、No466を剥離した後、No467が石核として残されている。

接合３（図68）　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片４点が接合。

接合４（図70）　黒色安山岩製。円礫を利用している。二次加工ある剥片１点、剥片６点、微細剥片１点が接合。二次加工ある剥片（No783）は厚手の大形剥片を素材としている。No778・697は、この二次加工によって剥離された遺物であると判断した。

接合５（図68･69）　黒色安山岩製。拳よりやや大きめの円礫を利用している。剥片１点、石核１点が接合。稜上の交互剥離によって小形剥片を剥離する様子が観察される。

接合６（図69）　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片４点、微細剥片１点が接合。微細剥片に分類した資料はバルバースカーの剥片である。

接合７（図69）　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片２点が折断面で接合した資料である。

接合８（図73）　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片２点が折断面で接合した資料である。

接合９（図71・72・73）　黒色安山岩製。円礫を利用している。二次加工ある剥片２点、剥片29点、微細剥片５点、石核３点が接合。剥片剥離作業の最後に石核が１点（No334）残されている。剥片剥離途上で生じた大形剥片を素材とする石核から小形剥片を剥離する様子が観察される。No223+339・351・90・209+210・219・95・345・352はこのような小形剥片であり、No370が石核として残されている。No338・97・106・346もまた、そのような小形の剥片であり、No341が石核として残されている。

接合10（図74）　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片２点、石核１点が接合。No122の剥片を剥離した後、石核を２個体に分割している（No123・234）。

接合11（図75）　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片５点、微細剥片１点、石核２点が接合。剥片剥離作業の最後に石核が１点（No609）残されている。また、剥片剥離途上で生じた厚手の剥片を素材とする石核から、小形剥片を剥離する様子が観察される。No613・629はそのような小形剥片であり、No610が石核として残されている。

接合12（図76）　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片１点、石核１点が接合。厚手で大形の剥片を、石核の素材としており、この石核に小形剥片１点（No61）が接合する。

接合13（図75）　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片２点、石核１点が接合。厚手で大形の剥片を、石核の素材としており、この石核に小形剥片２点（No361・259）が接合する。

接合14（図77）　黒色安山岩製。拳大の円礫を利用している。剥片４点、微細剥片１点が接合。石核は認められない。

接合15（図76）　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片５点が接合。石核は認められない。

接合16(図78)　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片３点が接合。このうちの２点は、折断面で接合した資料である。石核は認められない。

接合17(図78)　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片３点が接合。このうちの２点は、折断面で接合した資料である。石核は認められない。

接合18(図78)　黒色安山岩製。剥片２点が接合。石核は認められない。

接合19(図79)　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片３点が接合。このうちの２点は、折断面で接合した資料である。石核は認められない。

接合20(図79)　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片３点が接合。石核は認められない。

接合21(図79)　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片２点が接合。石核は認められない。

接合22(図79)　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片２点が接合。石核は認められない。

接合23(図79)　黒色安山岩製。微細剥片２点が接合。

接合24(図80)　黒色安山岩製。微細剥離痕ある剥片の中央に、折断が認められる資料である。

接合25(図80)　黒色安山岩製。二次加工ある剥片の中央に、折断が認められる資料である。

接合26(図80)　黒色安山岩製。ナイフ形石器の中央に、折断が認められる資料である。

接合27(図80)　黒色安山岩製。剥片の中央に、折断が認められる資料である。

接合28(図80)　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片４点が接合。大形剥片を剥離した後、これを折断し、そのうちの一つの個体を石核として剥片剥離作業を進行させる様子が観察される。No887は、そのような大形剥片を折断した後の一方の個体である。もう一方の個体では、No716・702+703が剥離されているが石核は認められない。

接合29(図81)　黒色安山岩製。折断面にて接合する資料である。

接合30(図81)　黒色安山岩製。剥片の中央に、折断が認められる資料である。

接合31(図81)　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片の中央に、折断が認められる資料である。

接合32(図81)　黒色安山岩製。剥片の中央に、折断が認められる資料である。

接合33(図81)　黒色安山岩製。剥片の中央に、折断が認められる資料である。

接合34(図81)　黒色安山岩製。剥片の中央に、折断が認められる資料である。この折断は、剥片剥離時に同時に生じたと考えられる。

接合35(図81)　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片の中央に、折断が認められる資料である。

接合36(図81)　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片の中央に、折断が認められる資料である。

接合37(図81)　黒色安山岩製。剥片の中央に、折断が認められる資料である。

接合38(図81)　黒色安山岩製。自然面は平坦で、角礫を利用している可能性がある。円礫にみられる河床礫どうしがぶつかり合ったときに生じる衝撃痕も認められない。剥片の中央に、折断が認められる資料である。

接合39(図82)　黒色安山岩製。円礫を利用している。両極剥離痕ある石器１点に両極剥片３点が接合した資料である。剥片を素材として、これに両極から力が加わることによって剪断面が生じ、順次、両極剥片(No444・230・453)が生じている。その器種形態からすると、この接合資料にみられる両極打法は剥片剥離のために機能したのではなく、なんらかの対象物に対してくさびのように利用されたものと予想される。最終的な石器形態としては、No450の両極剥離痕ある石器が残されている。

接合40(図83)　黒色安山岩製。円礫を利用している。両極剥離痕ある石器２点と両極剥片４点が接合した

資料である。剥片を素材として、これに両極から力が加わることによって剪断面が生じ、順次、両極剥片(No415・417・435+437)が生じている。最後に生じた両極剥片にも、剥離後の両極加撃痕が認められることから、この資料も両極剥離痕ある石器(No416)とした。そのような器種形態の変化からすると、この接合資料にみられる両極打法は剥片剥離のために機能したのではなく、なんらかの対象物に対してくさびのように利用されたものと予想される。

接合41(図82)　黒色安山岩製。円礫を利用している。両極剥離痕ある石器１点と両極剥片１点が接合した資料である。剥片を素材として、これに両極から力が加わることによって、両極剥片(No605)が生じている。その器種形態からすると、この接合資料にみられる両極打法は剥片剥離のために機能したのではなく、なんらかの対象物に対してくさびのように利用されたものと予想される。

接合42(図84)　黒色頁岩製。人頭の半分程度の円礫を利用している。石核１点と剥片１点が接合。剥片剥離を進行させることなく作業を終了している。

接合43(図85)　黒色頁岩製。拳よりやや大きめの扁平な円礫を利用している。剥片11点、微細剥片１点、石核１点が接合。剥片剥離作業の初期工程で原石を３つに分割し、そのうちの２個体を石核として利用し剥片剥離作業を進行させている。一方の個体では、No676・685+801の剥片を剥離し、No695が石核として残されている。もう一方の個体では、No677・664・838・662・660+691・661・692の剥片を剥離するが、石核は残されていない。

接合44(図86)　黒色頁岩製。円礫を利用している。剥片５点が接合。いずれの剥片も背面に自然面が認められ、自然面を除去するように剥離を進行させることから、剥片剥離作業の初期工程に属する可能性が高い接合資料である。

接合45(図86)　黒色頁岩製。円礫を利用している。剥片３点が接合。

接合46(図87)　黒色頁岩製。円礫を利用している。剥片３点が接合。

接合47(図87)　黒色頁岩製。円礫を利用している。剥片３点が接合。このうち２点は折断面で接合する資料である。

接合48(図87)　黒色頁岩製。円礫を利用している。二次加工ある剥片１点に、二次加工時に生じた微細剥片１点(No828)が接合した資料である。

接合49(図88)　黒色頁岩製。二次加工ある剥片２点と二次加工時に生じた剥片１点が接合した資料である。大形剥片を剥離した後、二次加工によってNo318を剥離し、二次加工ある剥片(No320)を生み出している。

接合50(図89)　黒色頁岩製。円礫を利用している。剥片の中央に、折断が認められる資料である。

接合51(図89)　黒色頁岩製。剥片２点が接合。

接合52(図88)　黒色頁岩製。剥片３点が接合。このうちの２点は、折断面で接合する資料である。

接合53(図89)　黒色頁岩製。微細剥離痕ある剥片に折断が認められる資料である。

接合54(図89)　黒色頁岩製。剥片の先端に折断が認められる資料である。

接合55(図89)　黒色頁岩製。円礫を利用している。剥片の先端に折断が認められる資料である。

接合56(図89)　黒色頁岩製。剥片の中央に折断が認められる資料である。

接合57(図89)　黒色頁岩製。剥片の中央に折断が認められる資料である。

接合58(図90)　チャート製。拳の半分程度の大きさの円礫を使用している。二次加工ある剥片１点、剥片１点、微細剥片１点、石核１点が接合。打面位置を固定させることなく小形剥片を生産する様子が観察される。

接合59(図90)　頁岩製。剥片２点が接合。

接合60(図89)　頁岩製。剥片の中央に折断が認められる資料である。この折断面は、剥片剥離と同時に生じたと考えられる。

接合61(図91)　変輝緑岩製。刃部磨製石斧の器種再生に関する接合資料であり、刃部磨製石斧１点に器種再生時に生じた剥片５点(No63・400・199・66・402)が接合する。この接合資料からは、石斧の形態を一回り小さく変形させる様子が認められる。それと同時に、刃部も再生されたことが観察される。刃部再生後に刃部を部分的に研磨している様子が認められる。また、これらの接合資料と同一母岩と考えられる剥片５点(No60・67・196・200・404)が認められた。それらの剥片は、その形態から考えて、器種再生時に生じたものと考えられる。

接合62(図90)　変質玄武岩製。刃部磨製石斧の器種再生に関する接合資料であり、刃部磨製石斧１点に刃部再生時に生じた剥片１点(No312)が接合する。この刃部再生剥片を剥離した後、石斧本体を研磨した痕跡は認められない。片面に部分的に自然面を残し、円礫を利用している。

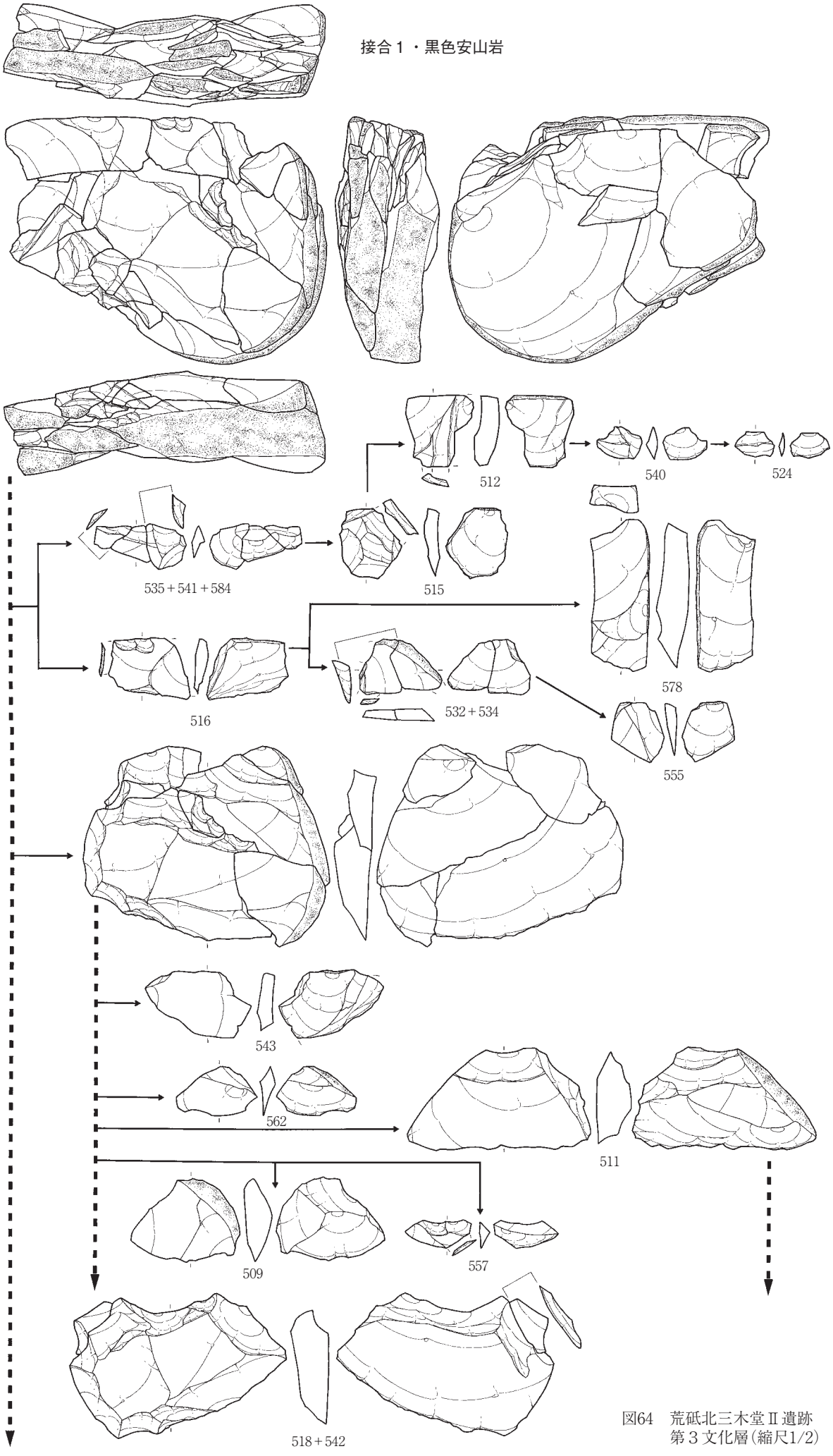


図64　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡
第３文化層（縮尺1/2）

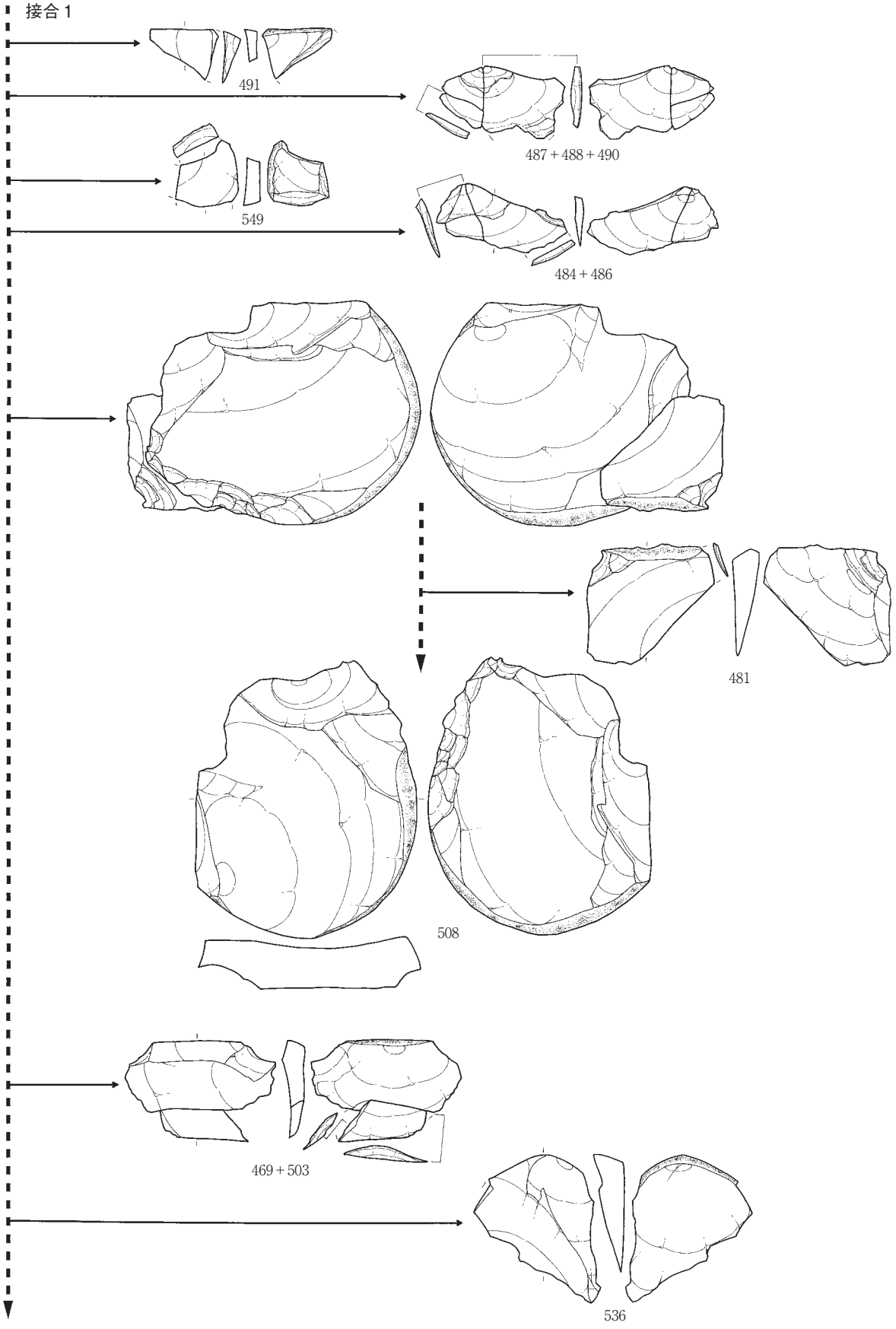


図65　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺1/2）

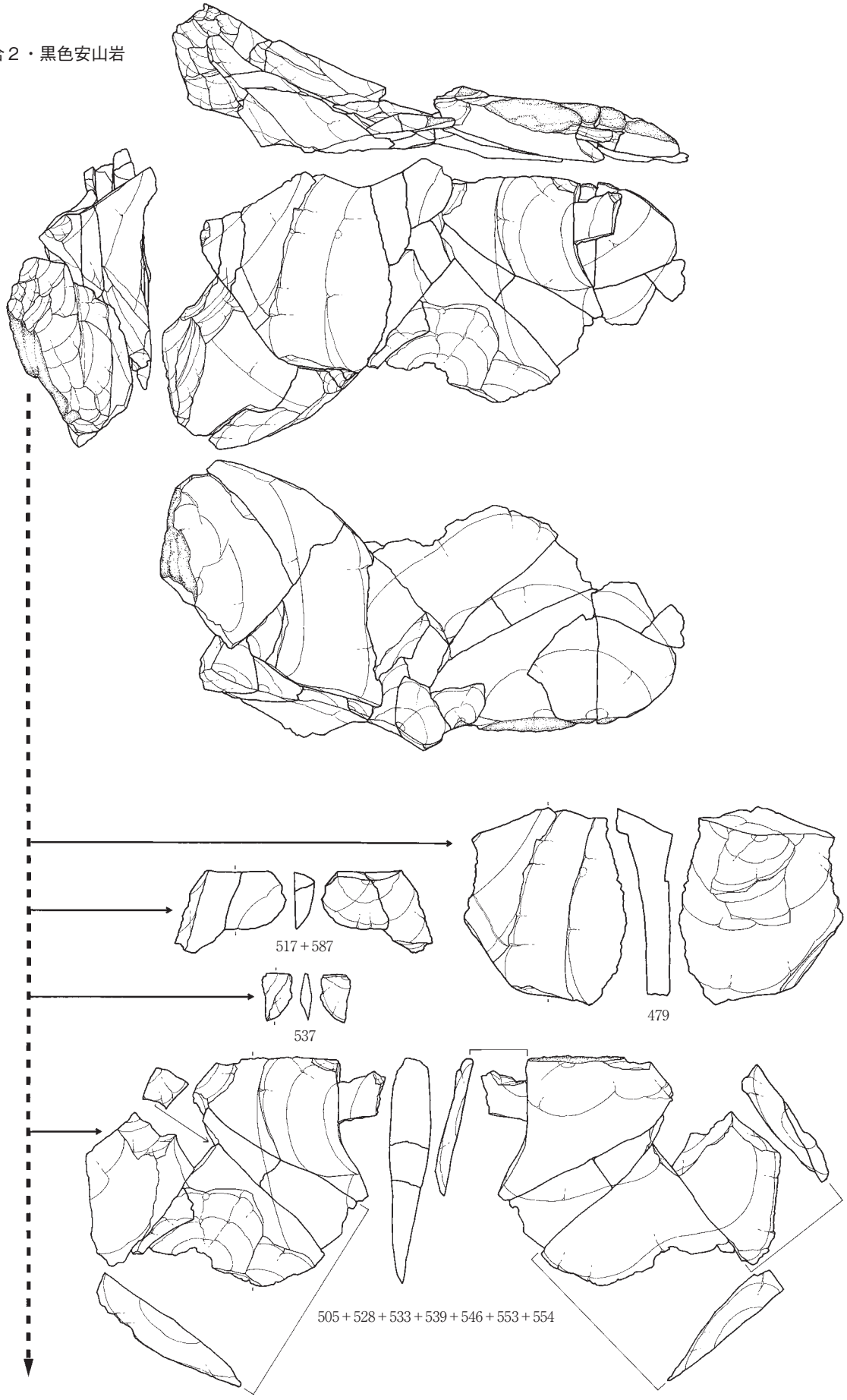


図66　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺1/2)

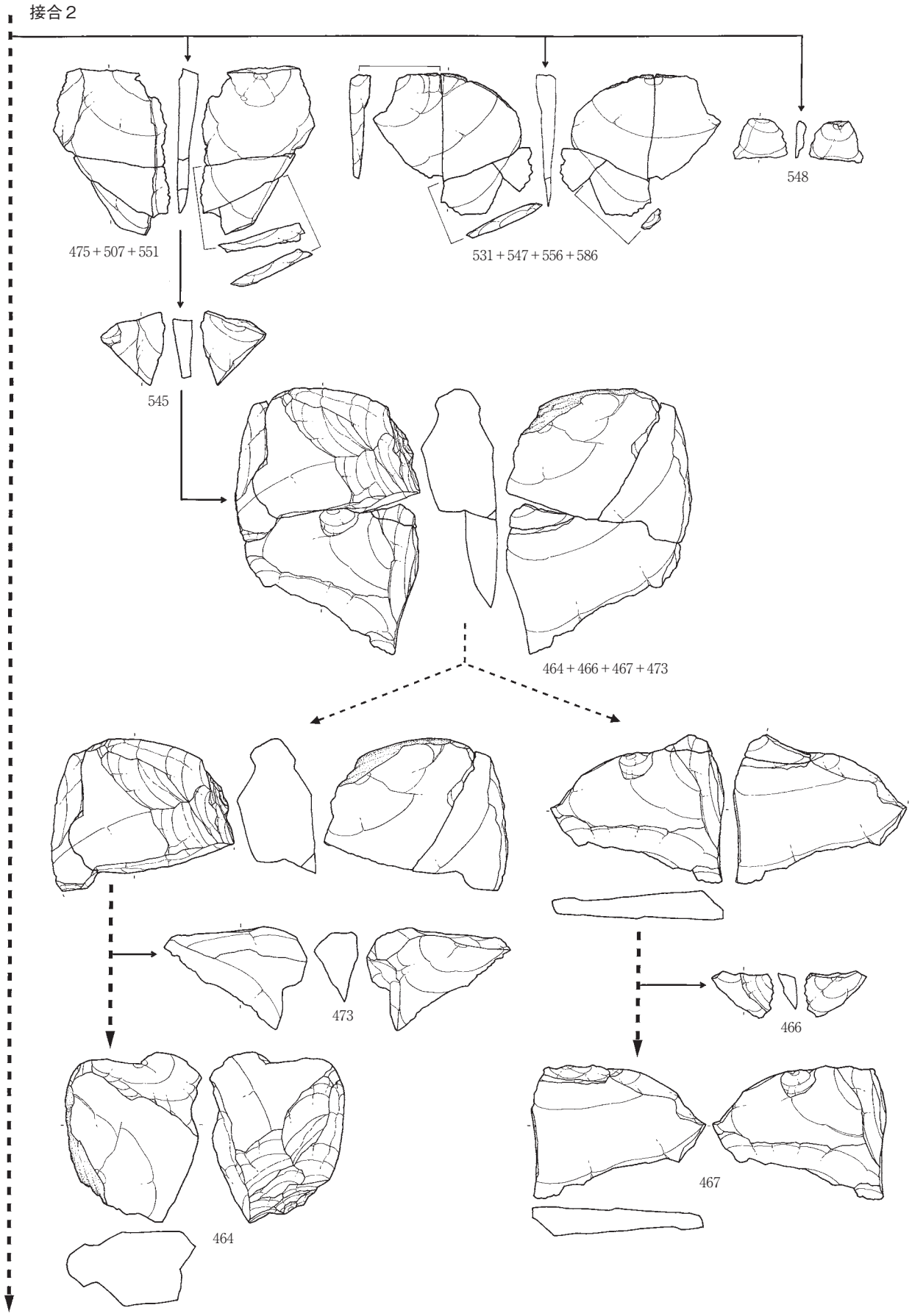
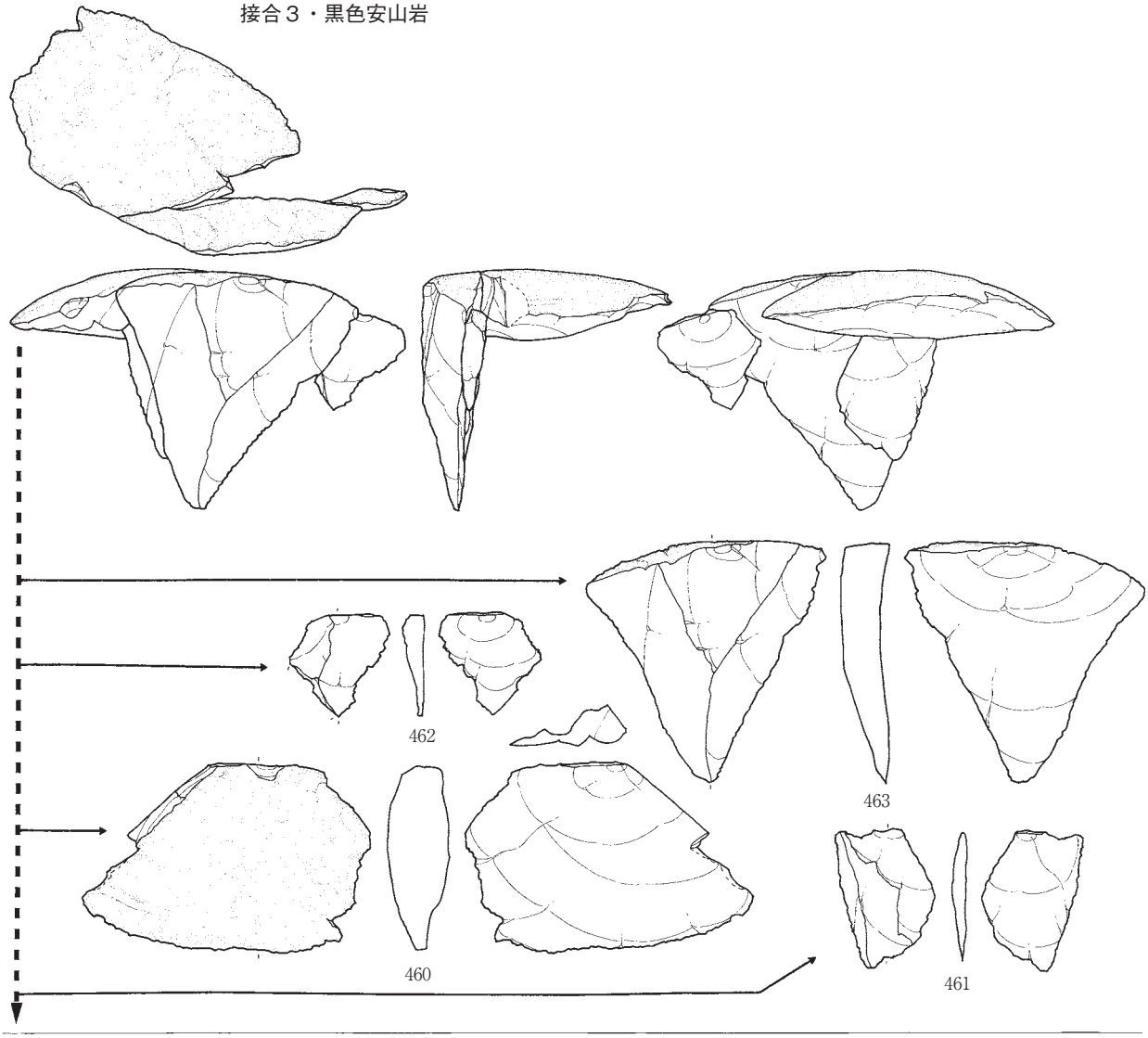


図67　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺1/2)



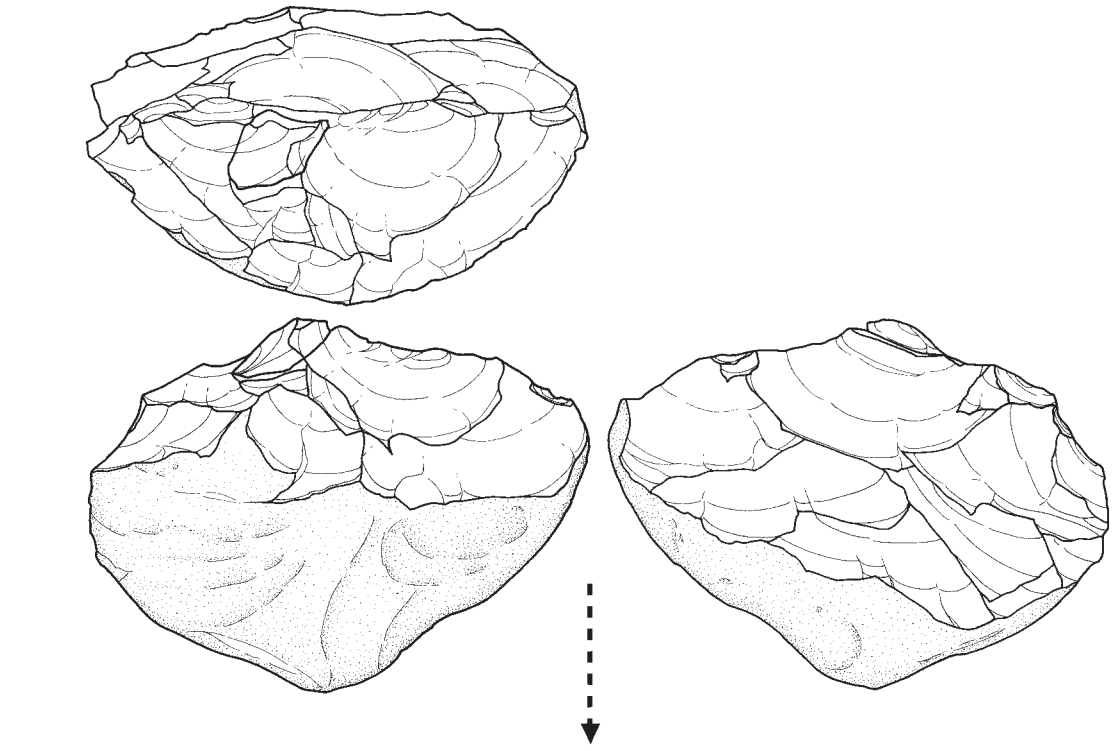


図68　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺1/2、接合5は2/3）

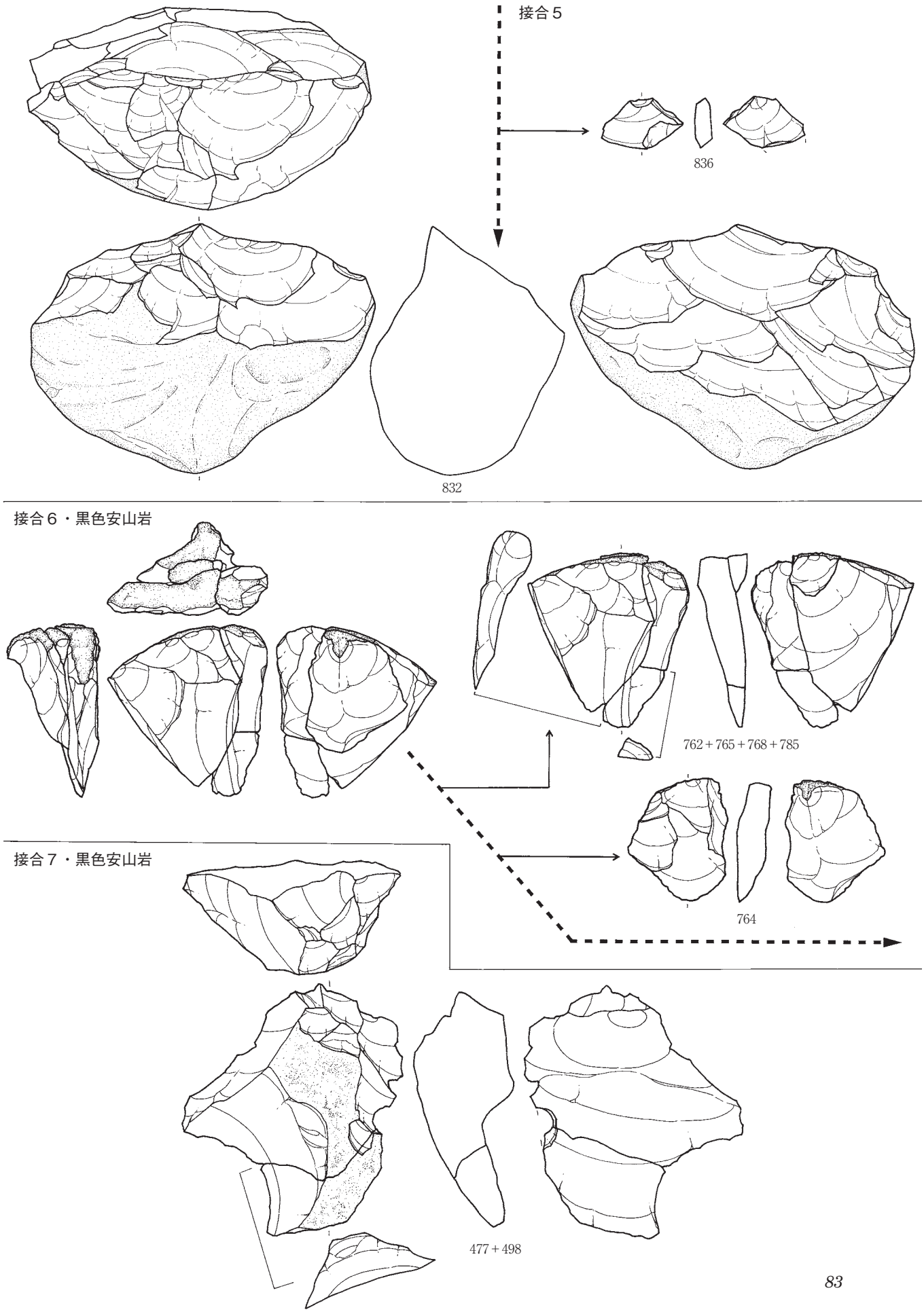


図69　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺2/3)

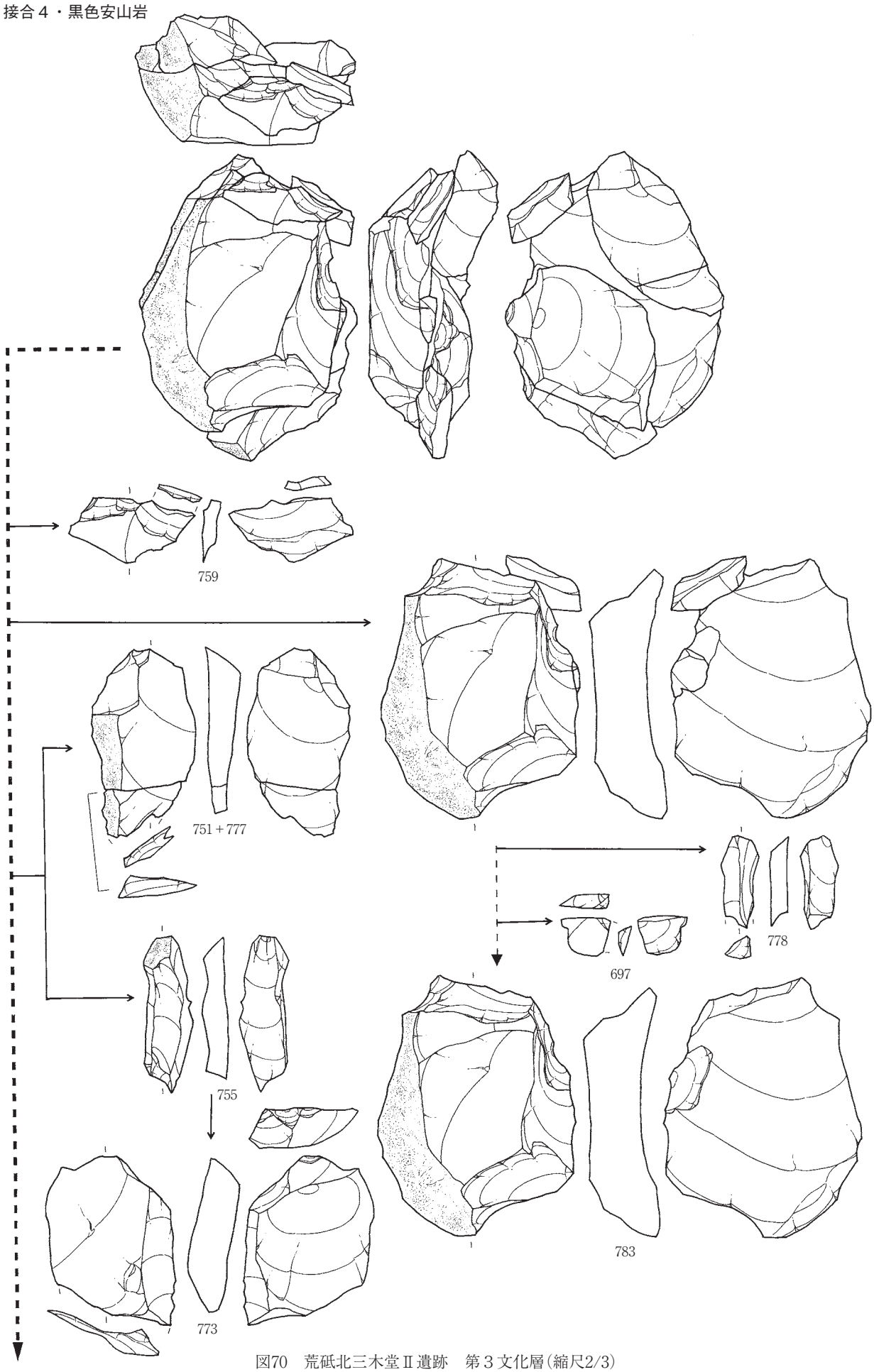


図70　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺2/3)

接合９・黒色安山岩

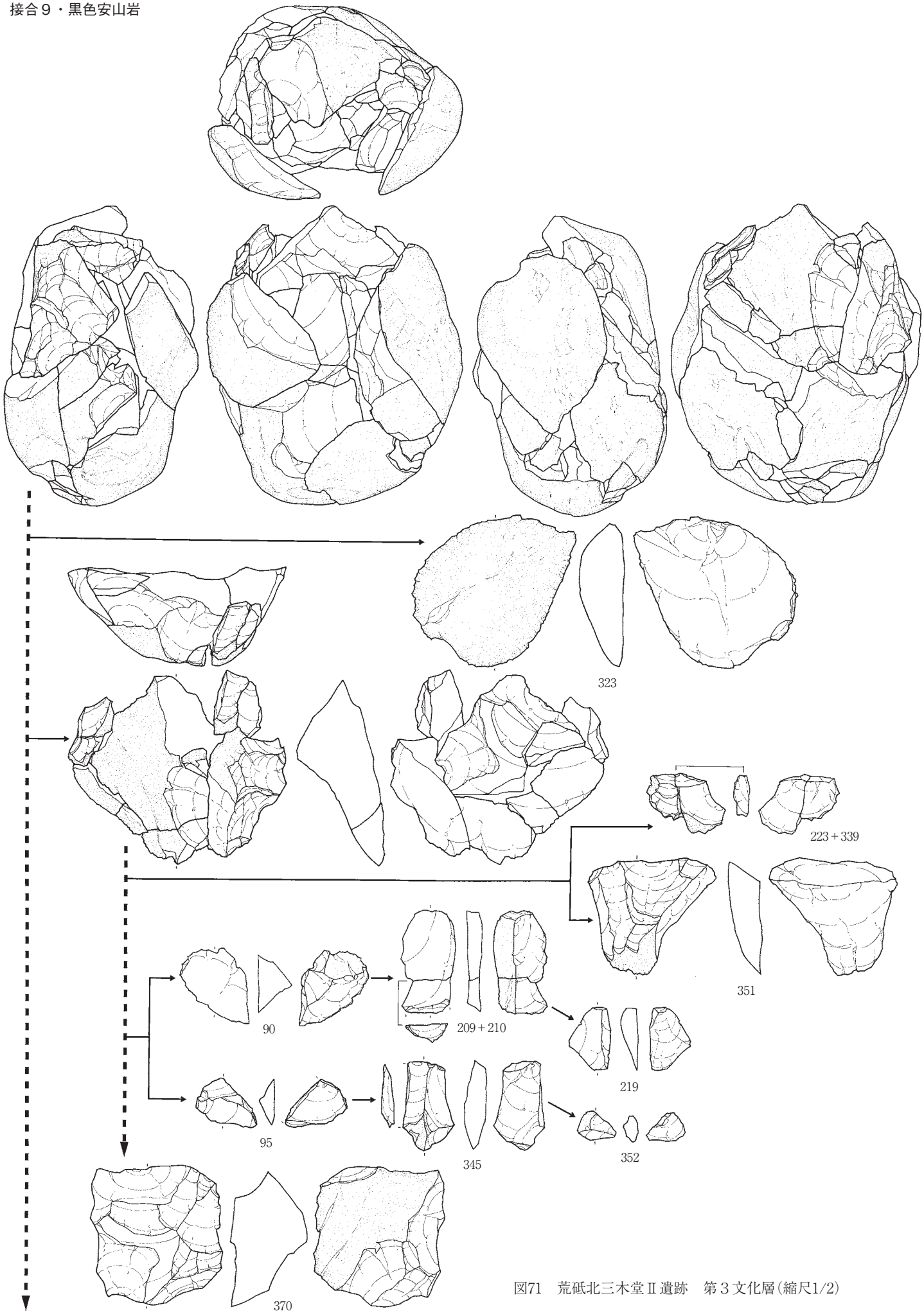


図71　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺1/2）

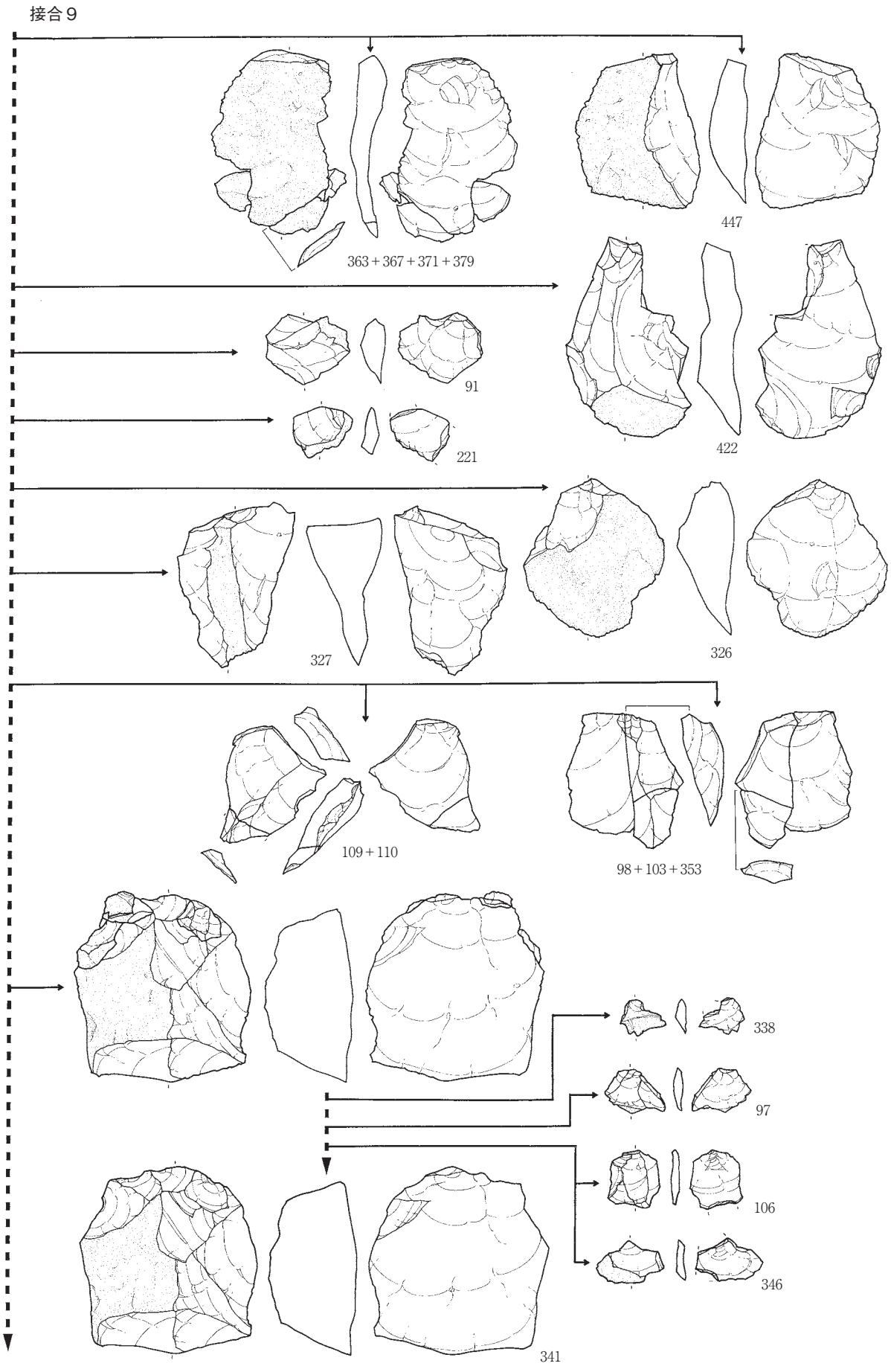
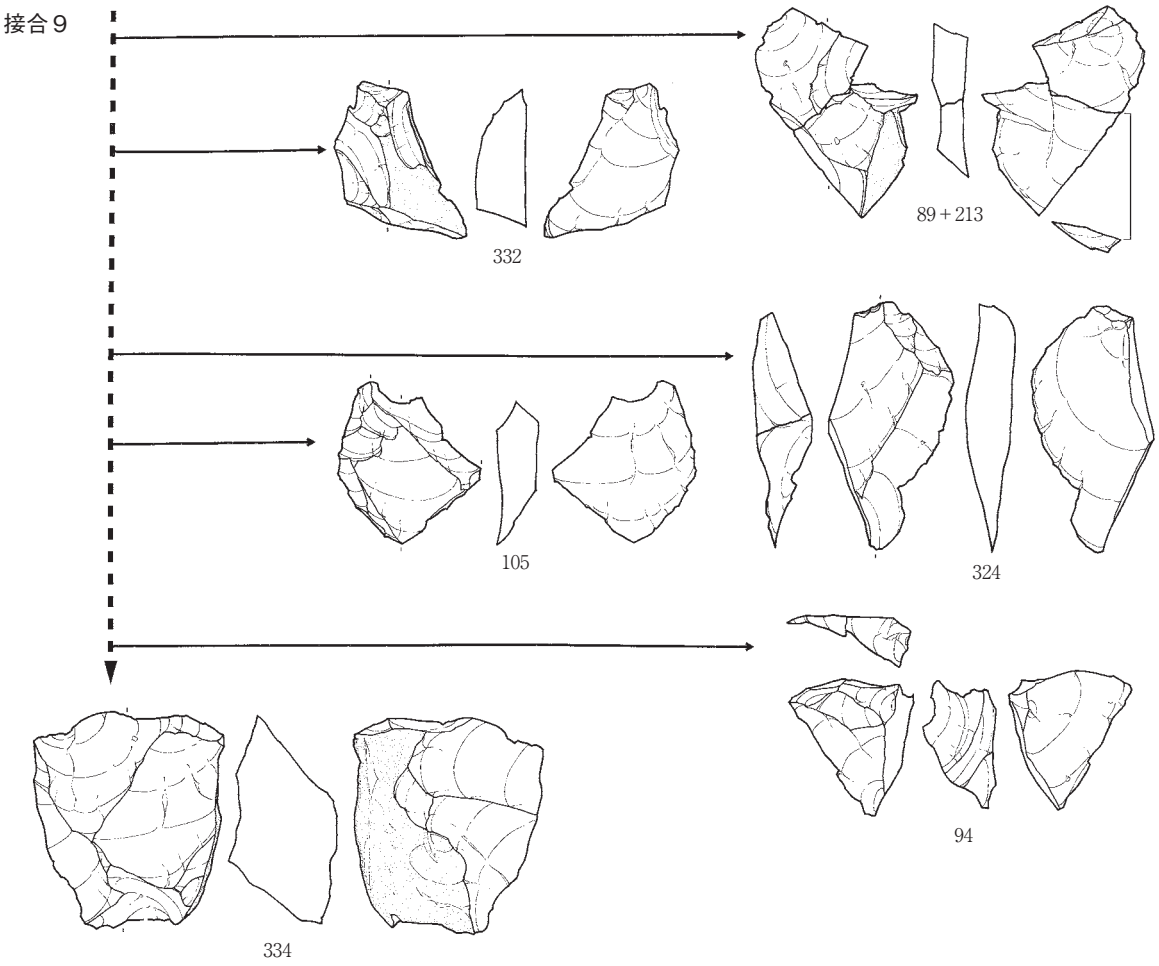


図72　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺1/2)



接合８・黒色安山岩

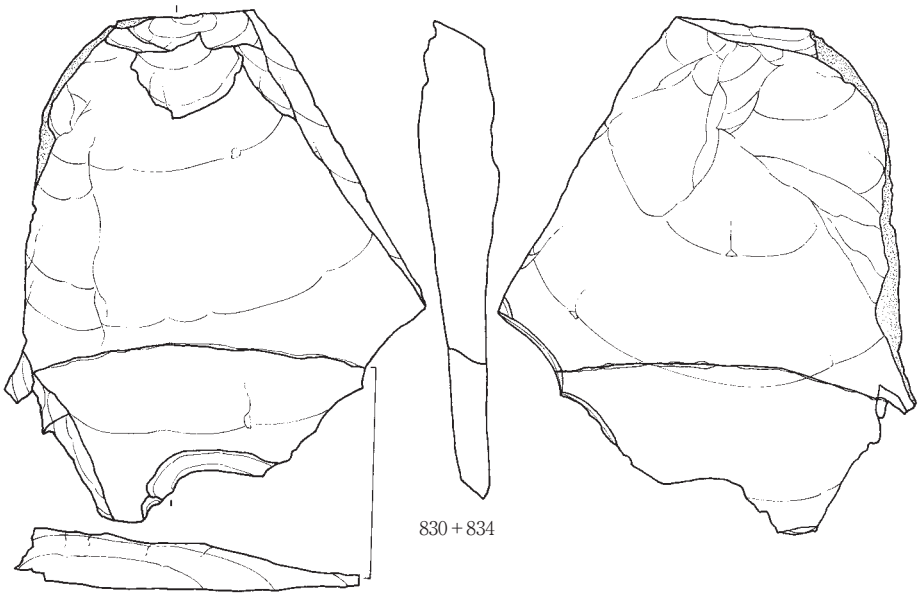


図73　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺1/2、接合8は2/3）

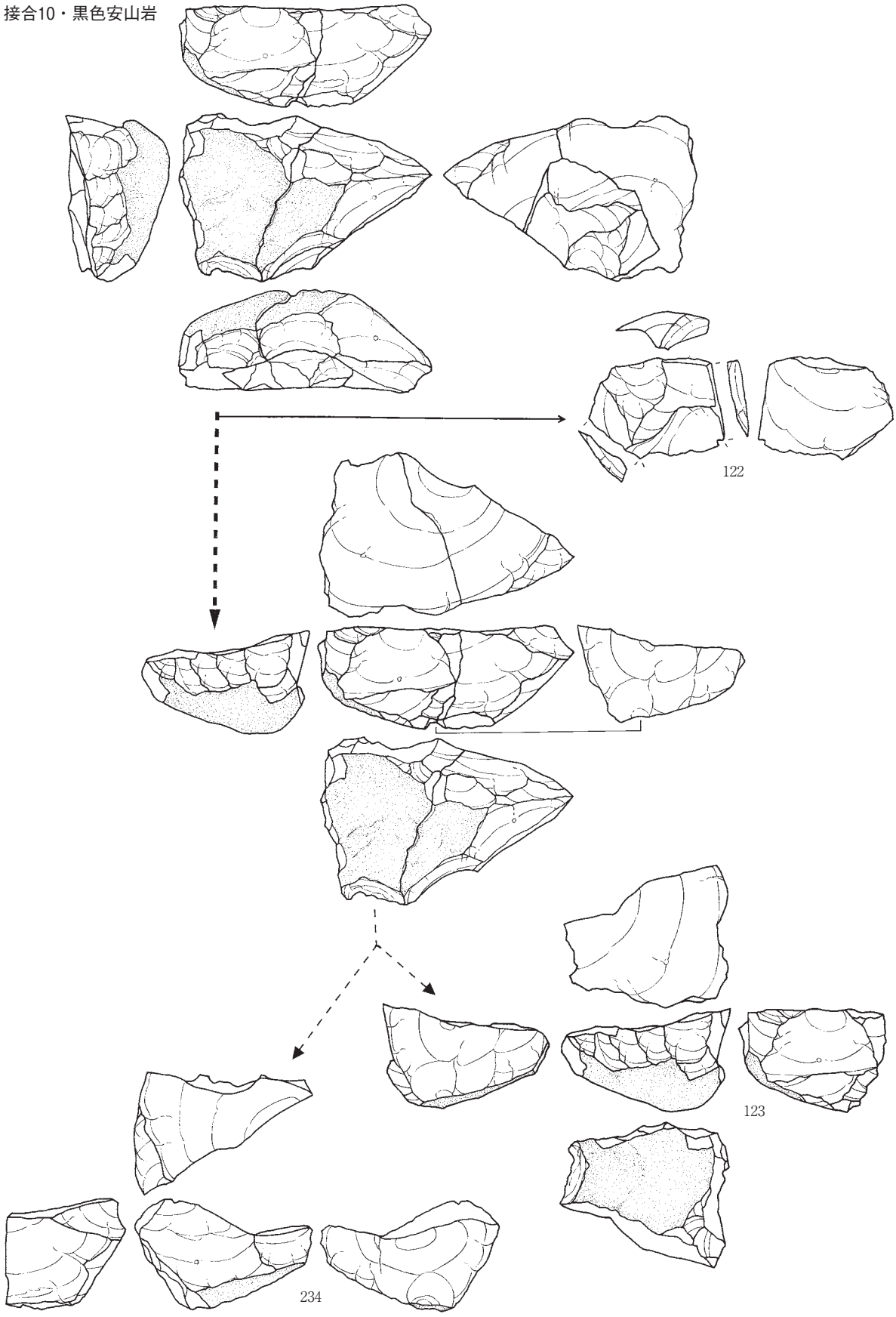


図74　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺2/3）

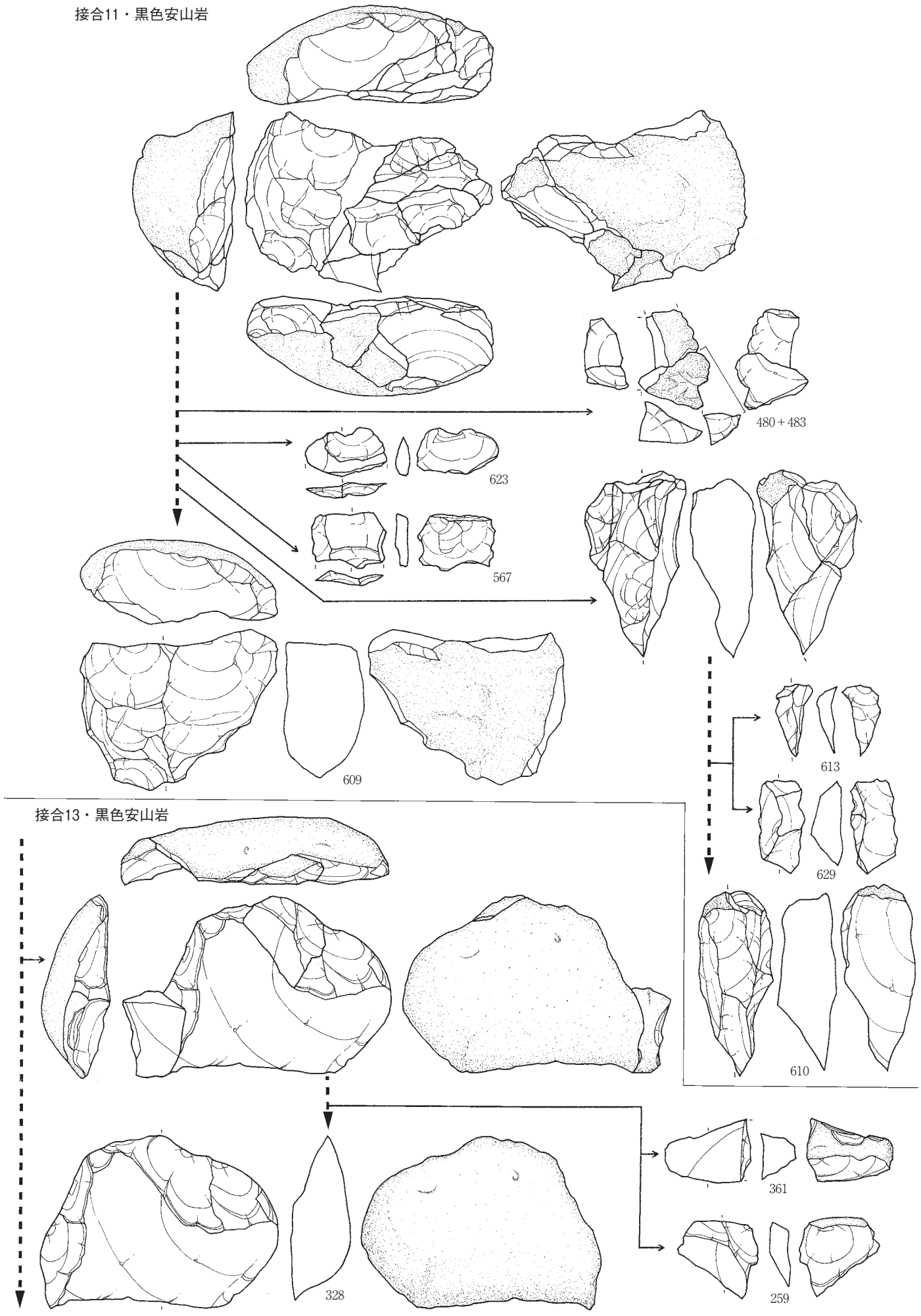
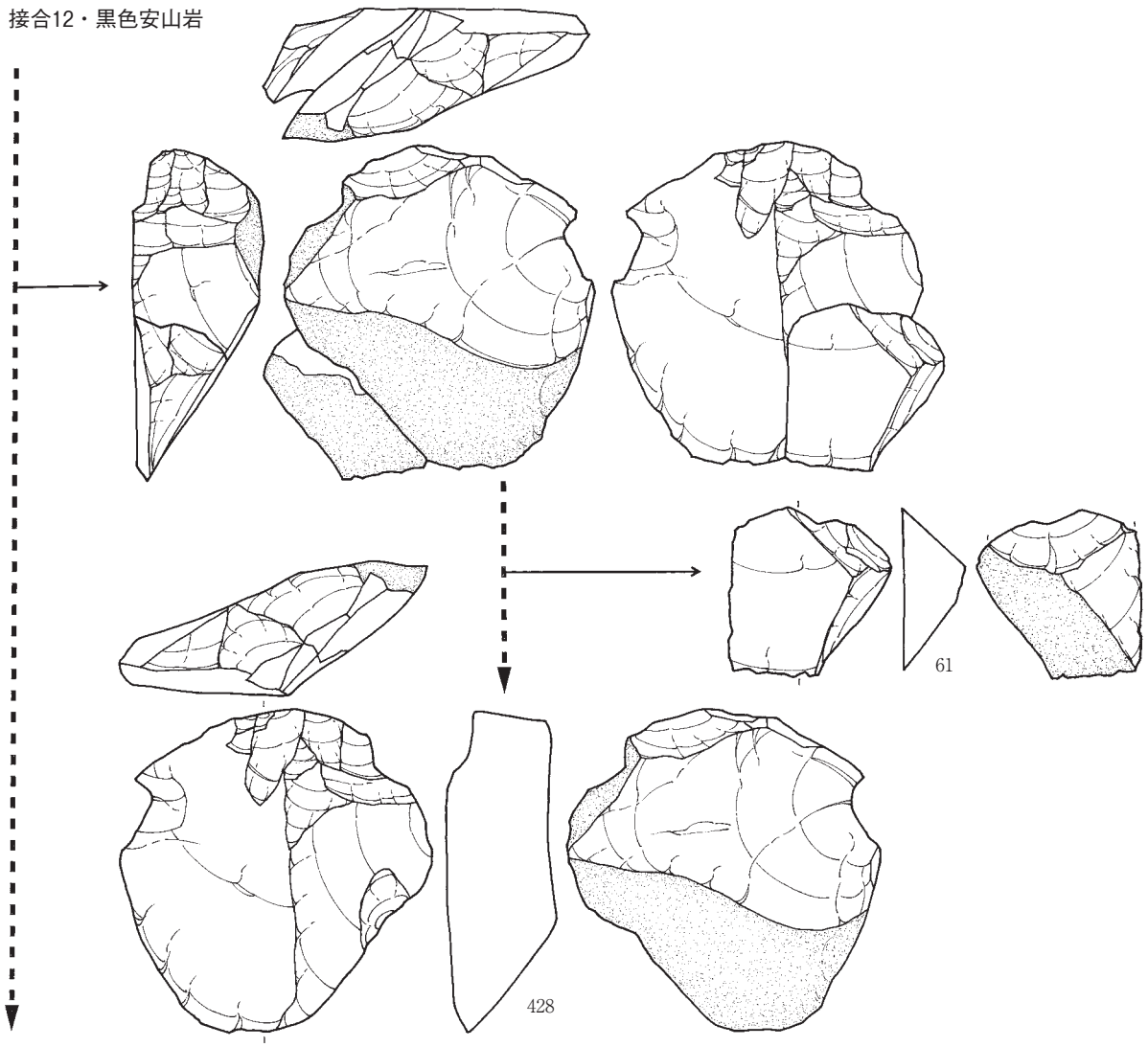


図75　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺2/3)

接合12・黒色安山岩



接合15・黒色安山岩

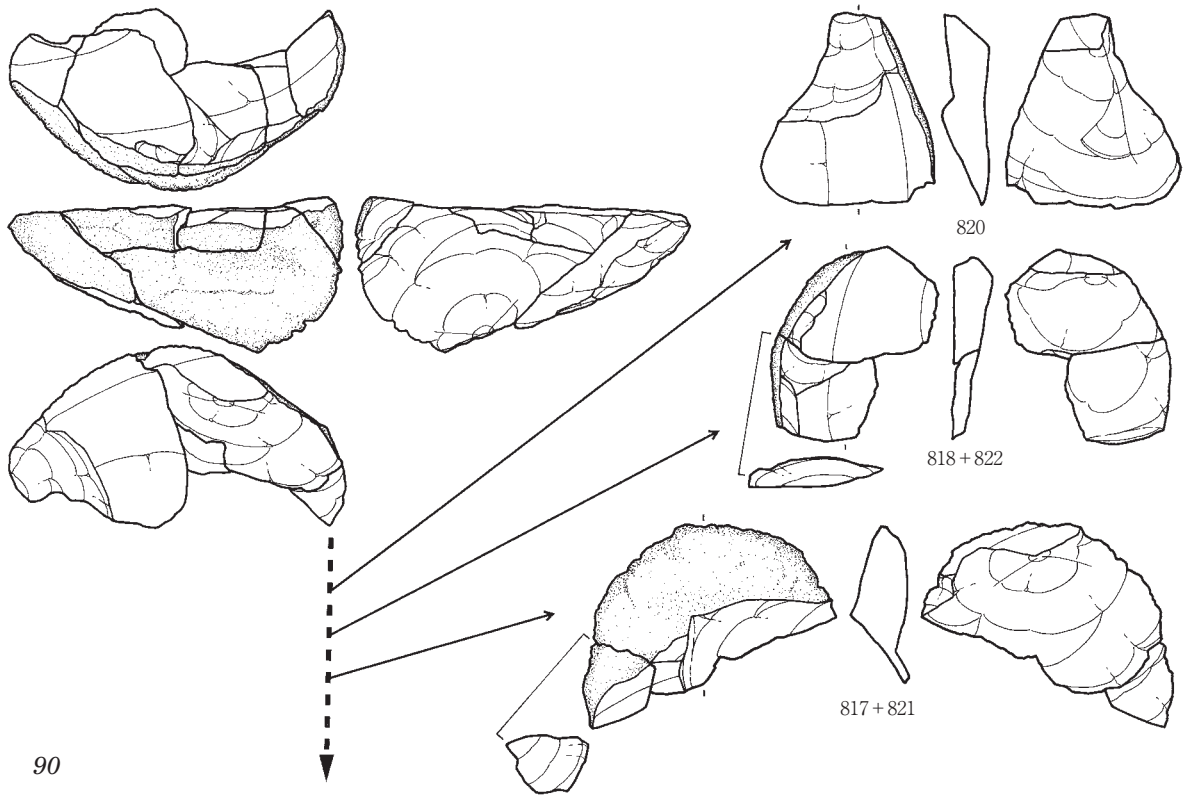


図76　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺2/3)

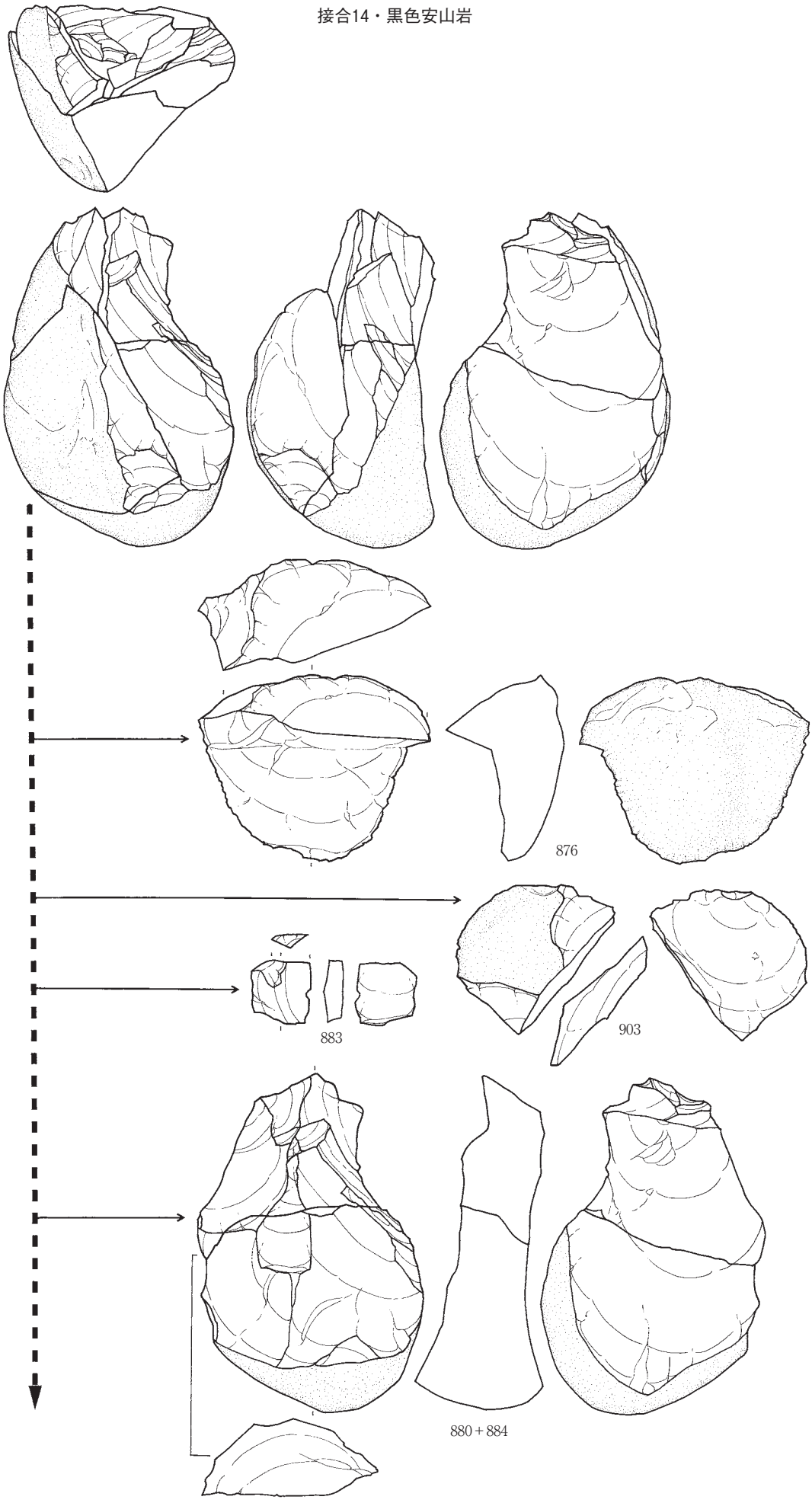
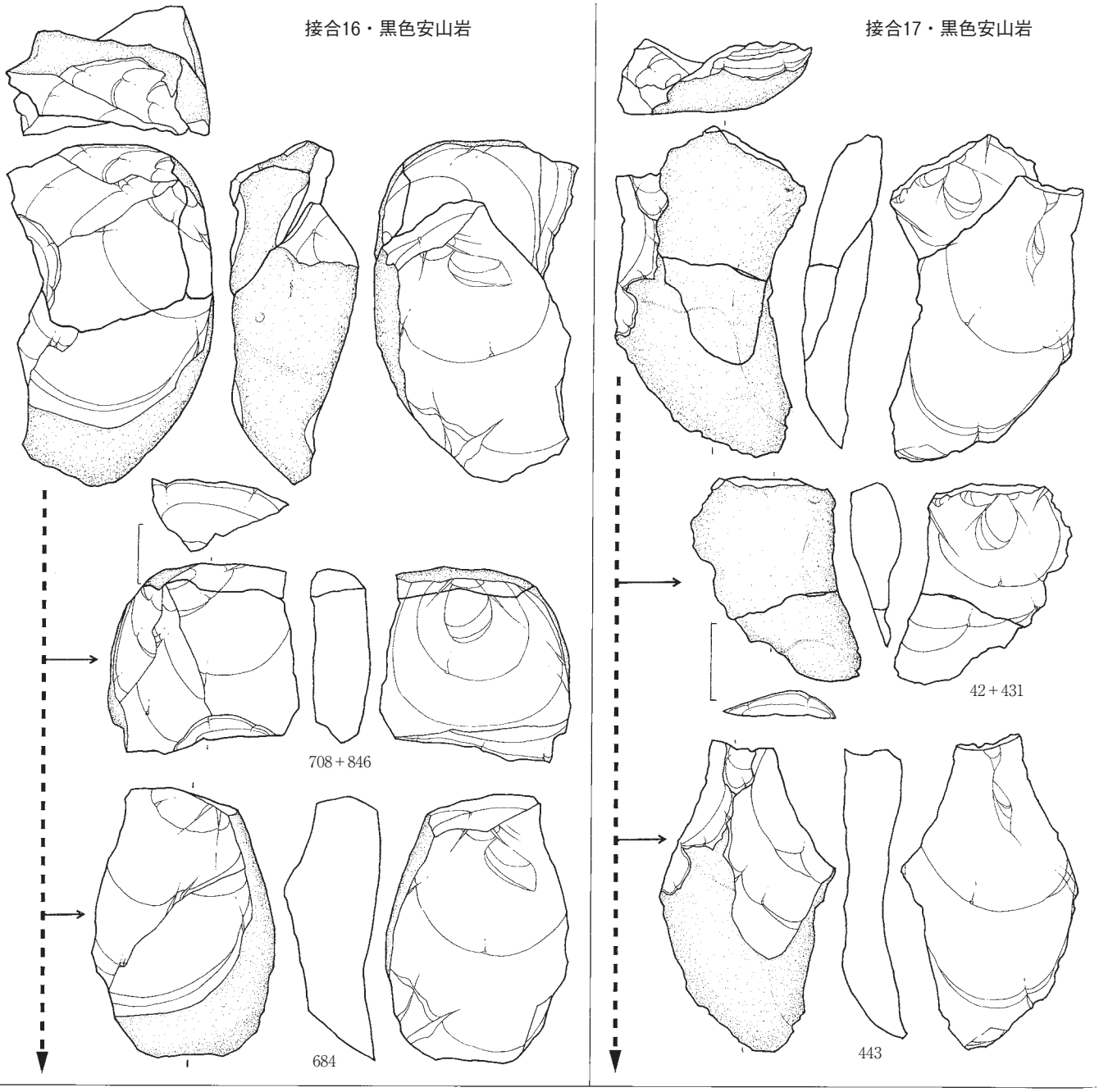


図77　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺2/3）



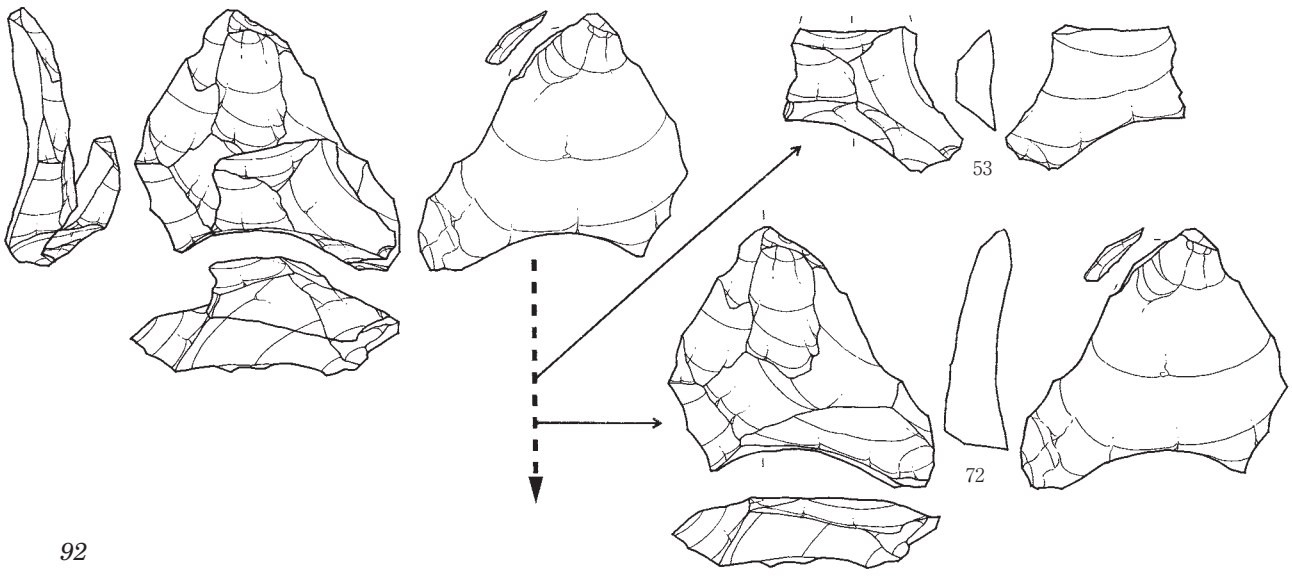


図78　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺2/3）

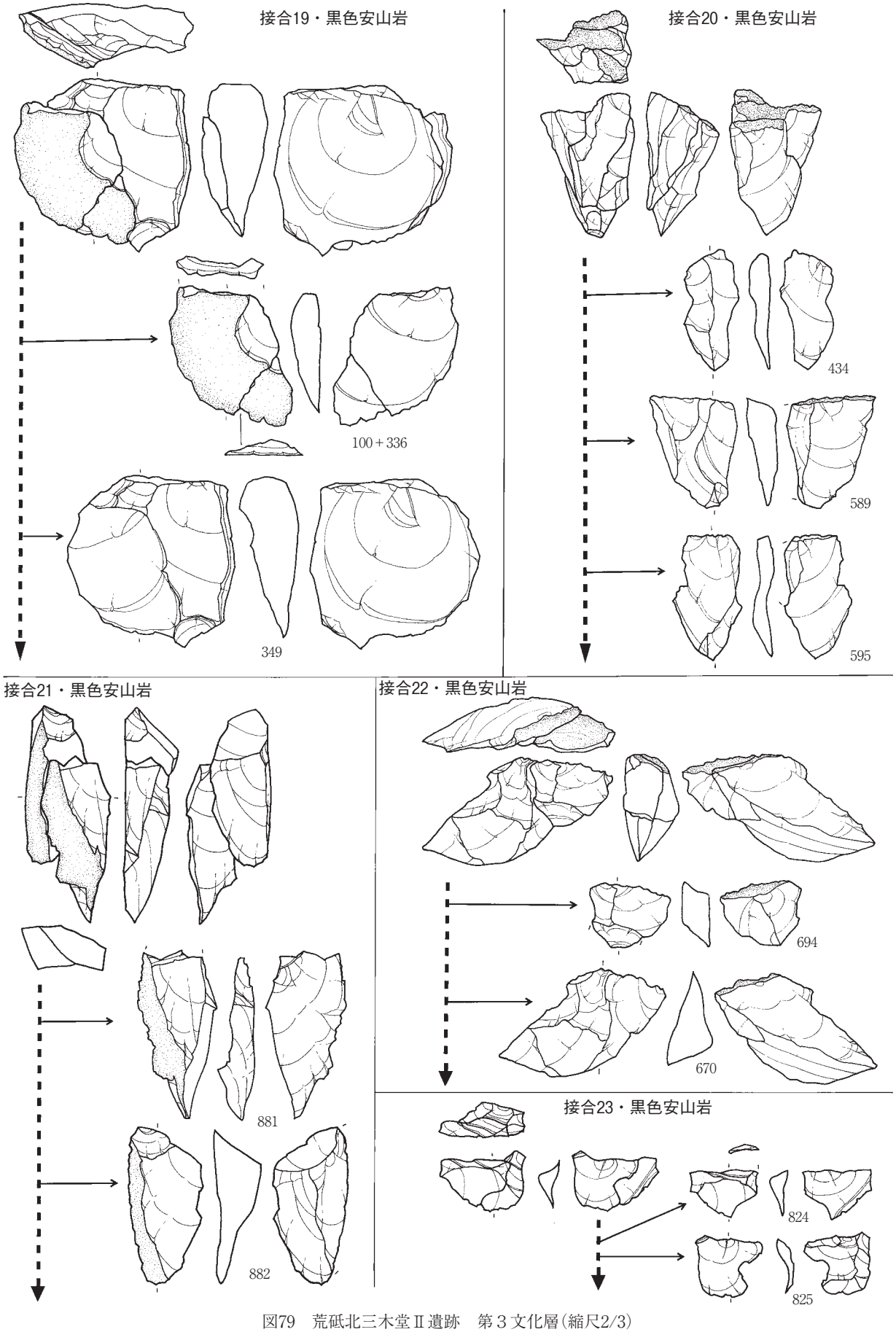
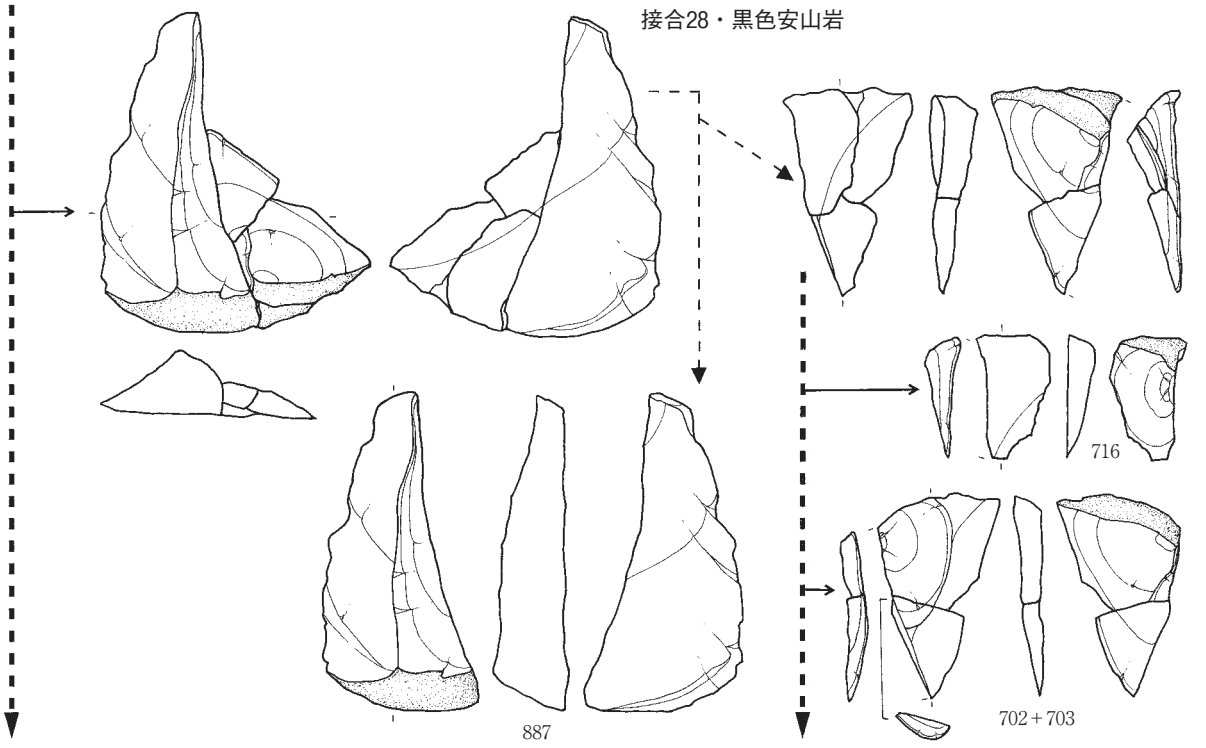


図79　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺2/3)



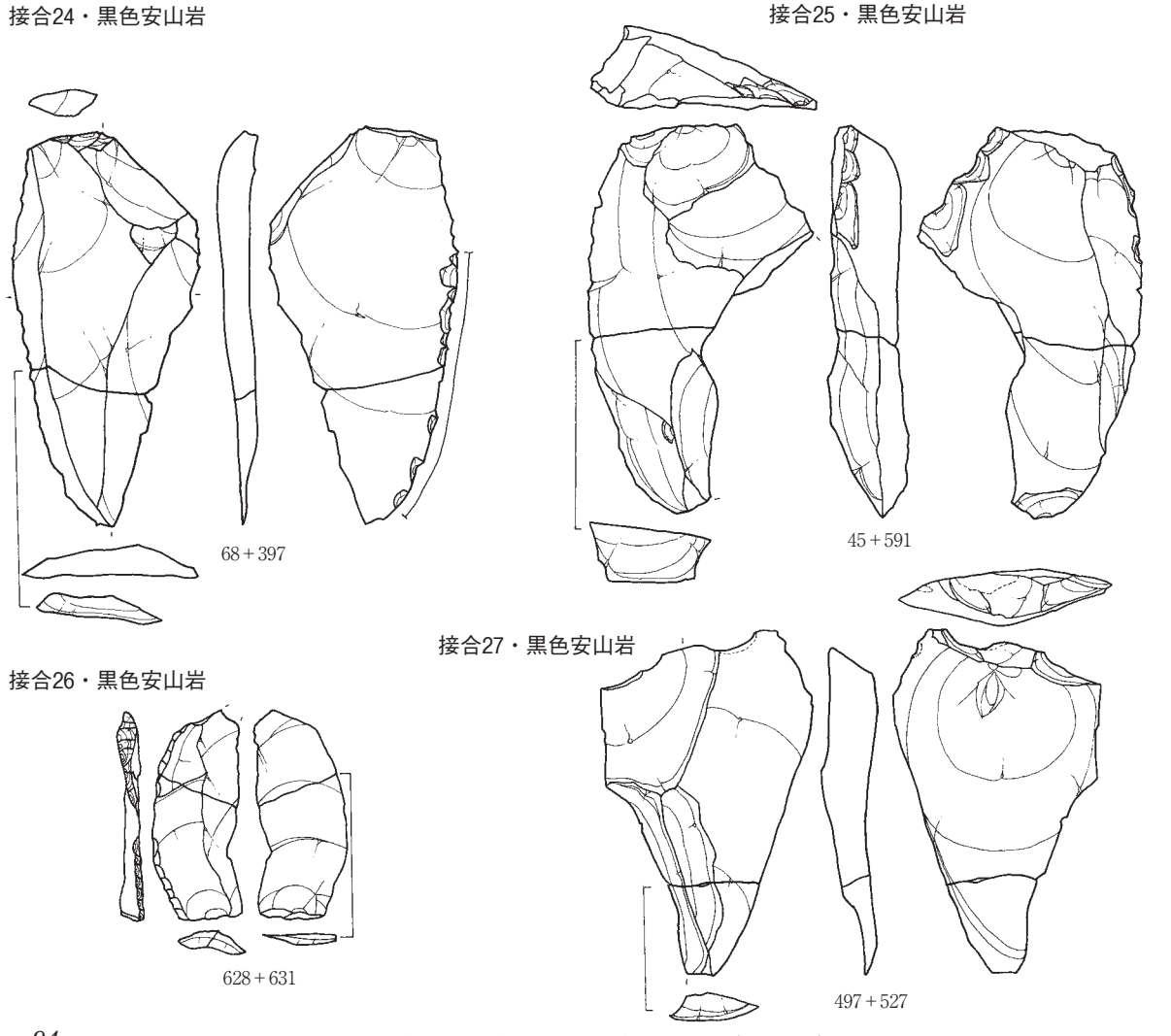


図80　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺2/3）

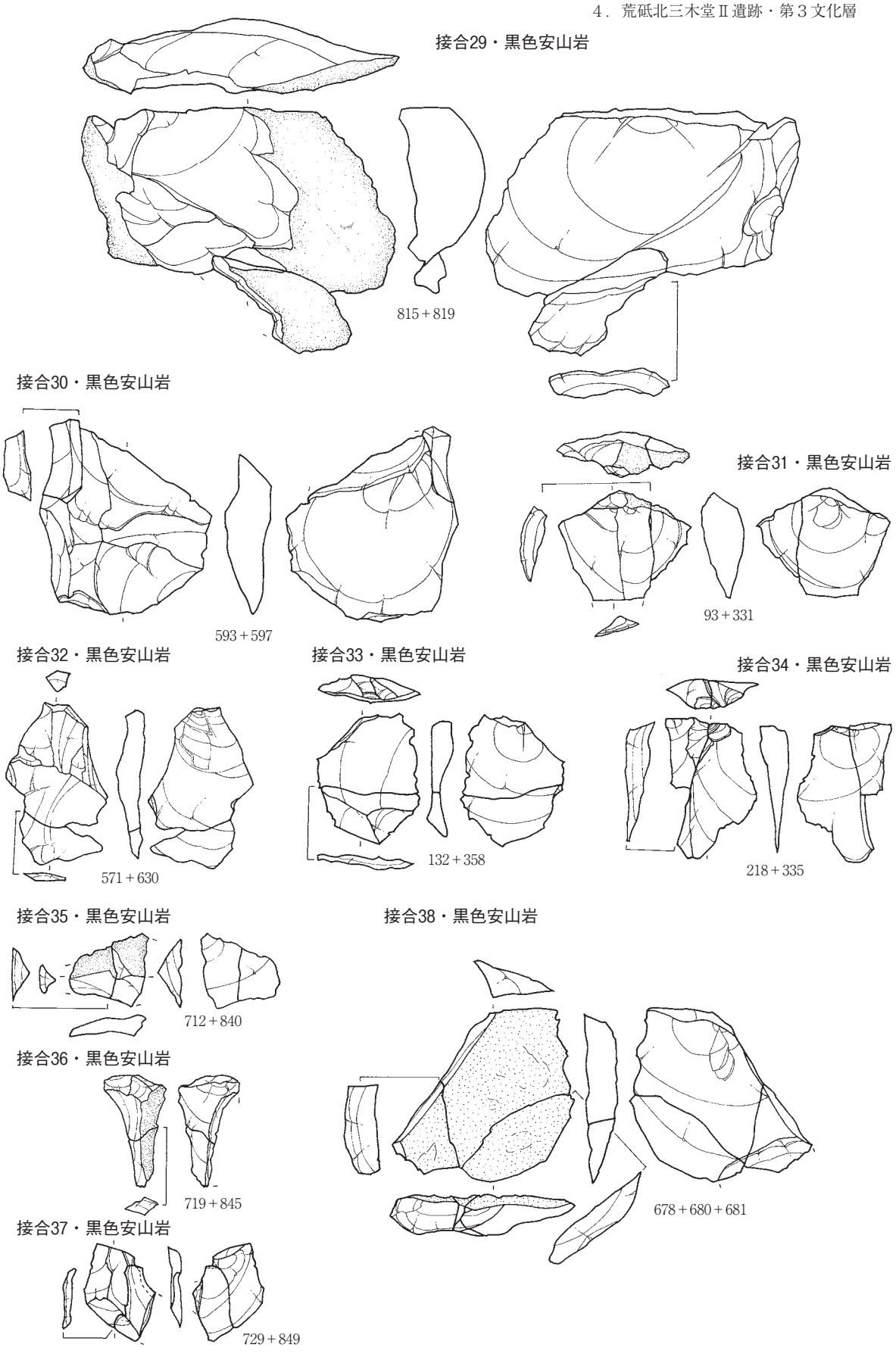


図81　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺2/3)

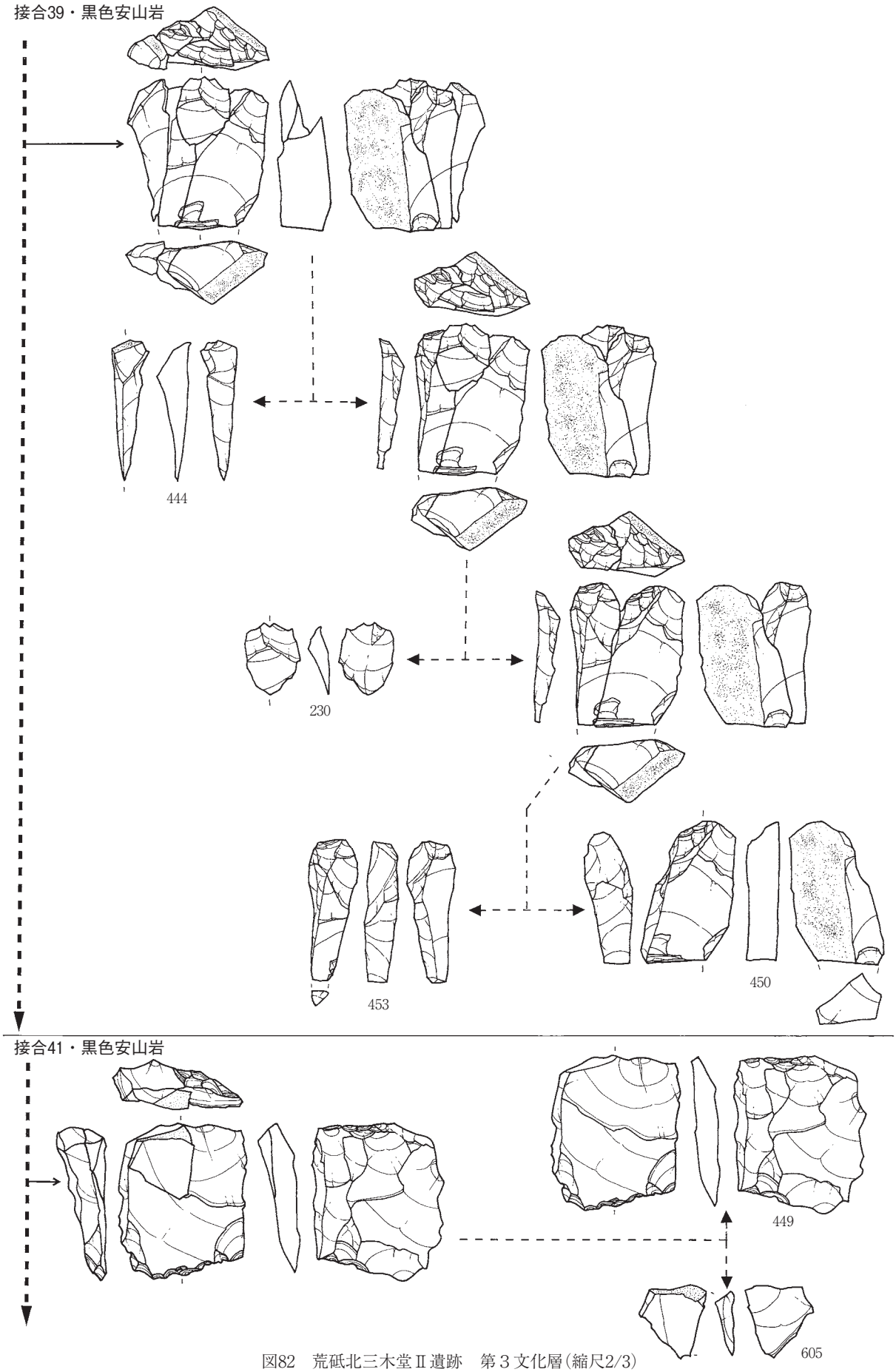


図82　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺2/3)

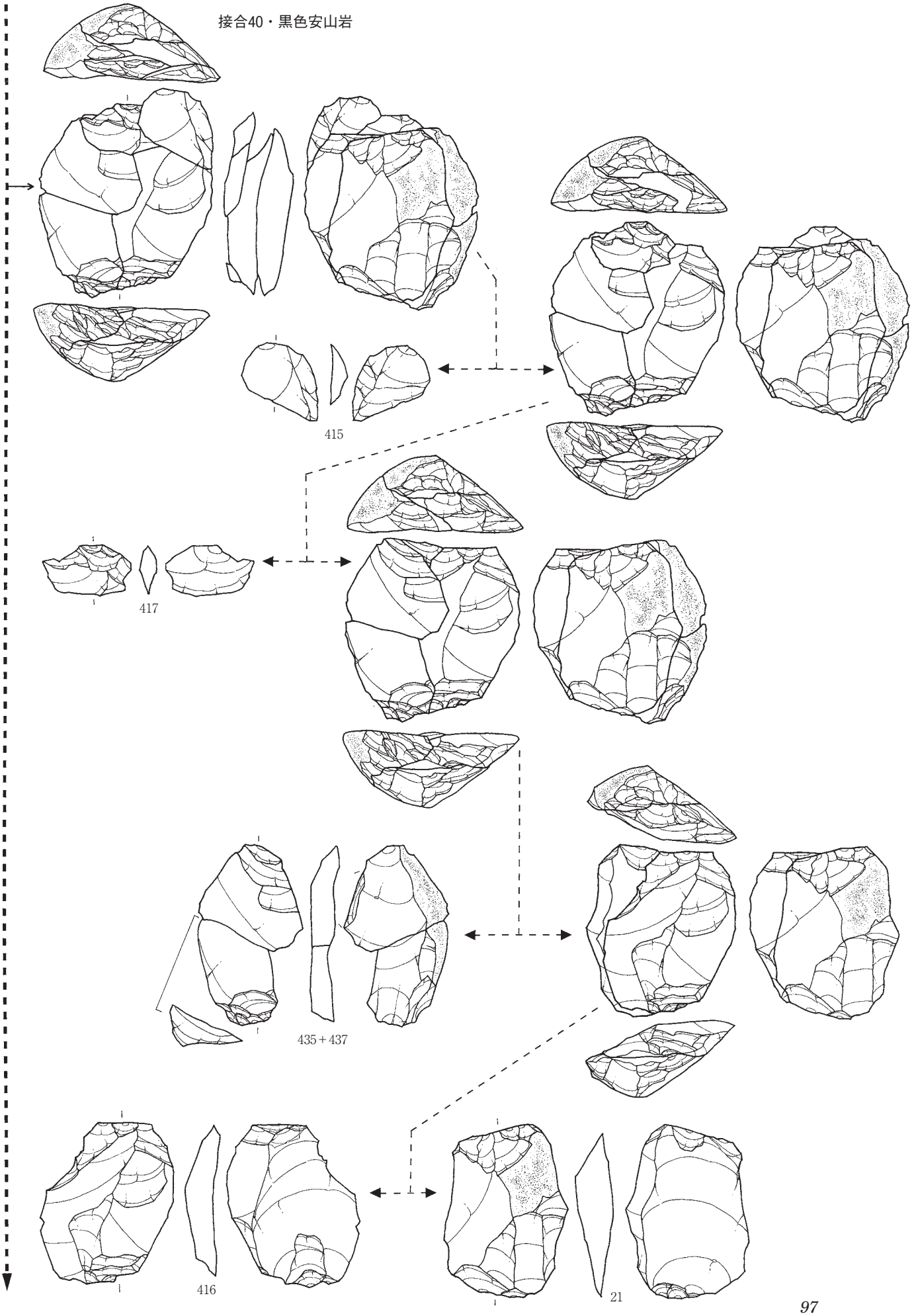


図83　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺2/3)

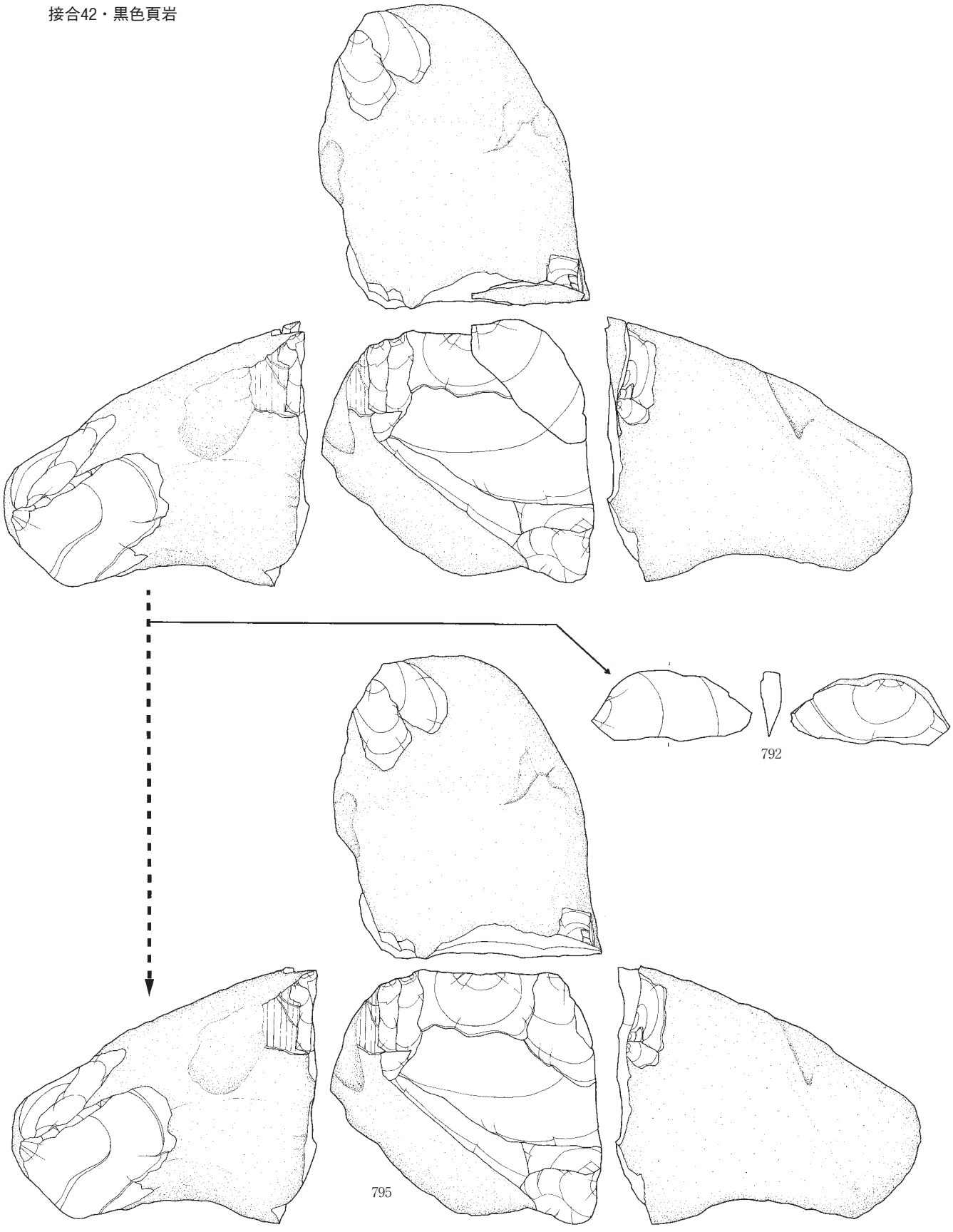


図84　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺1/2）

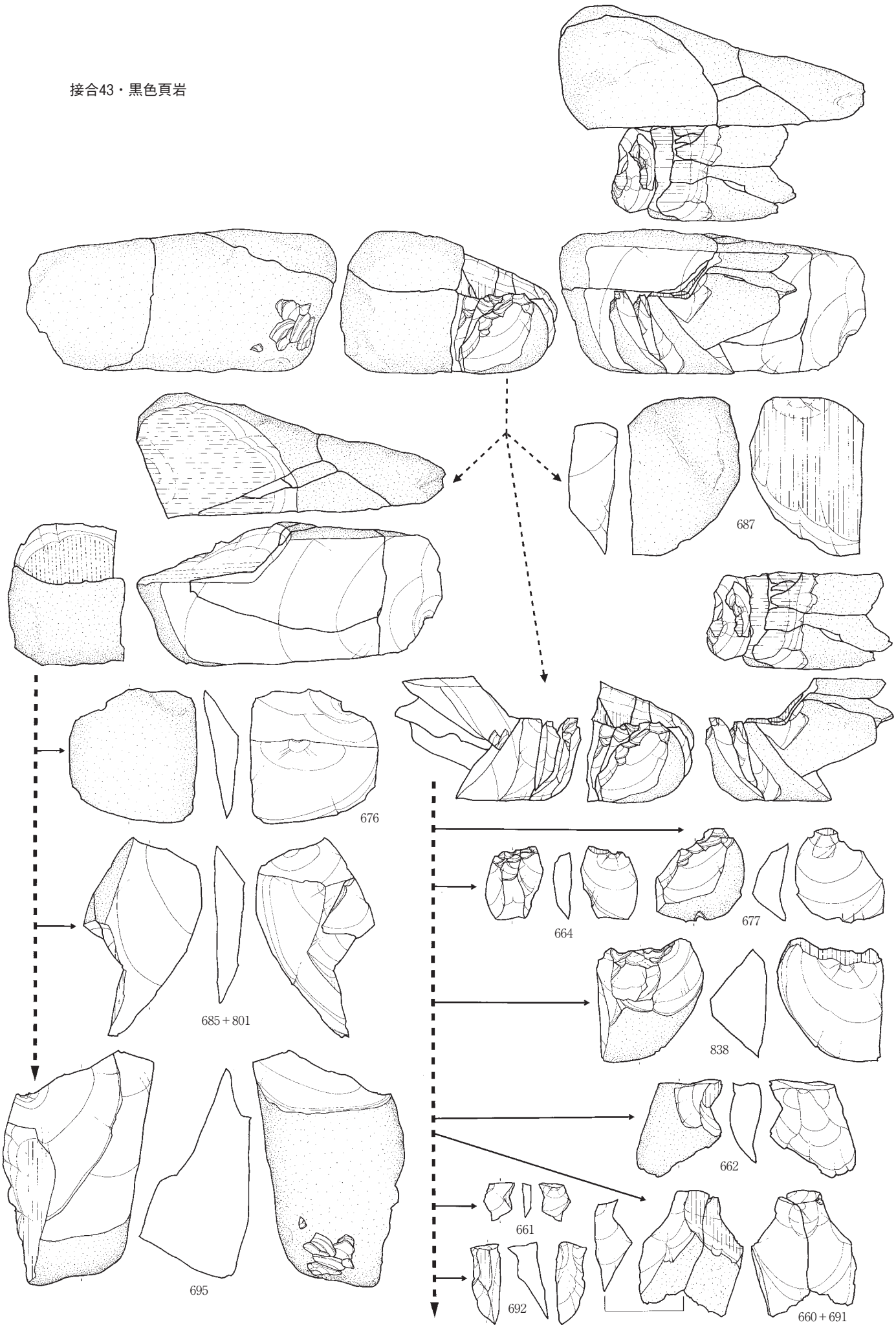
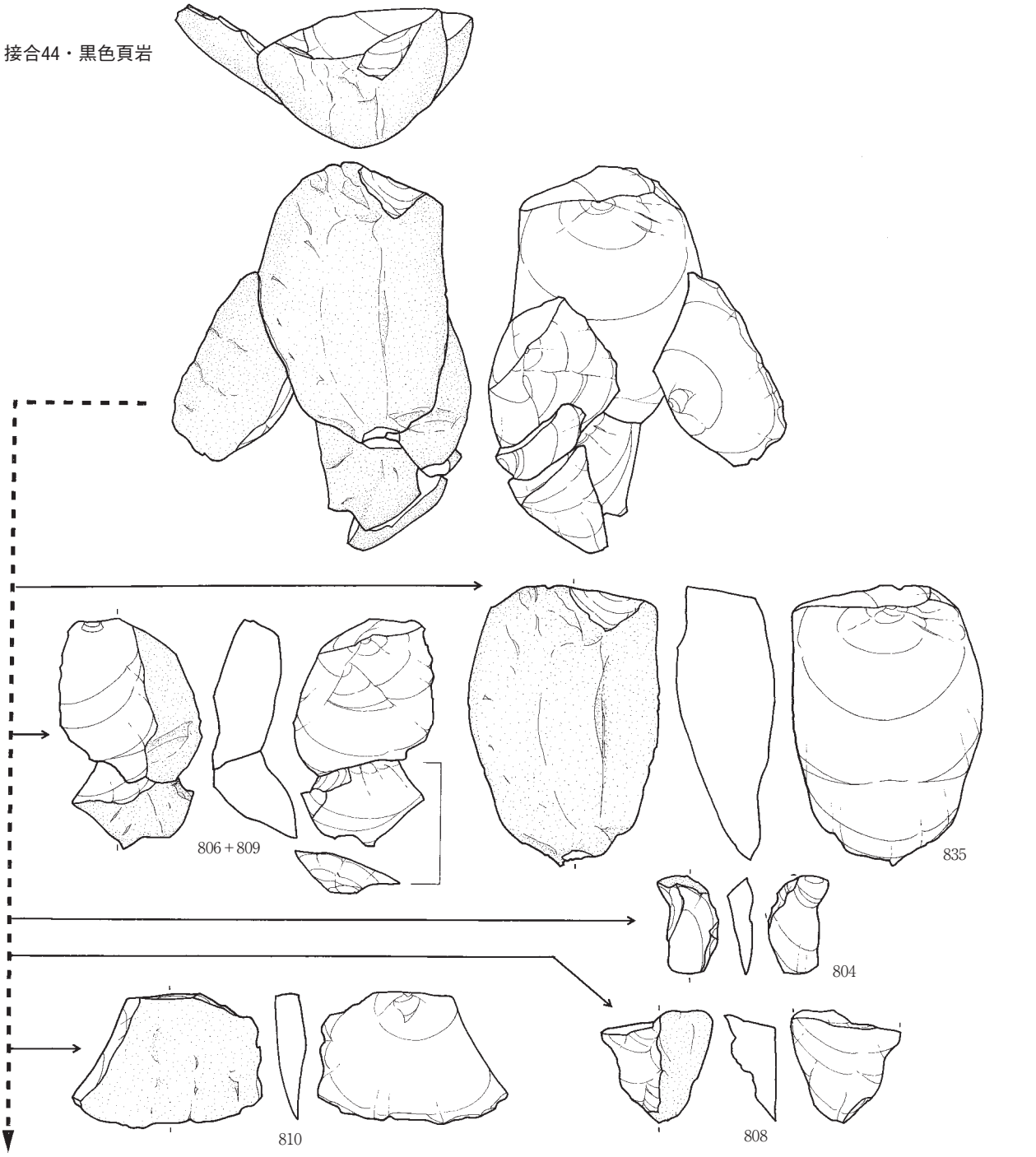


図85　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺1/2）



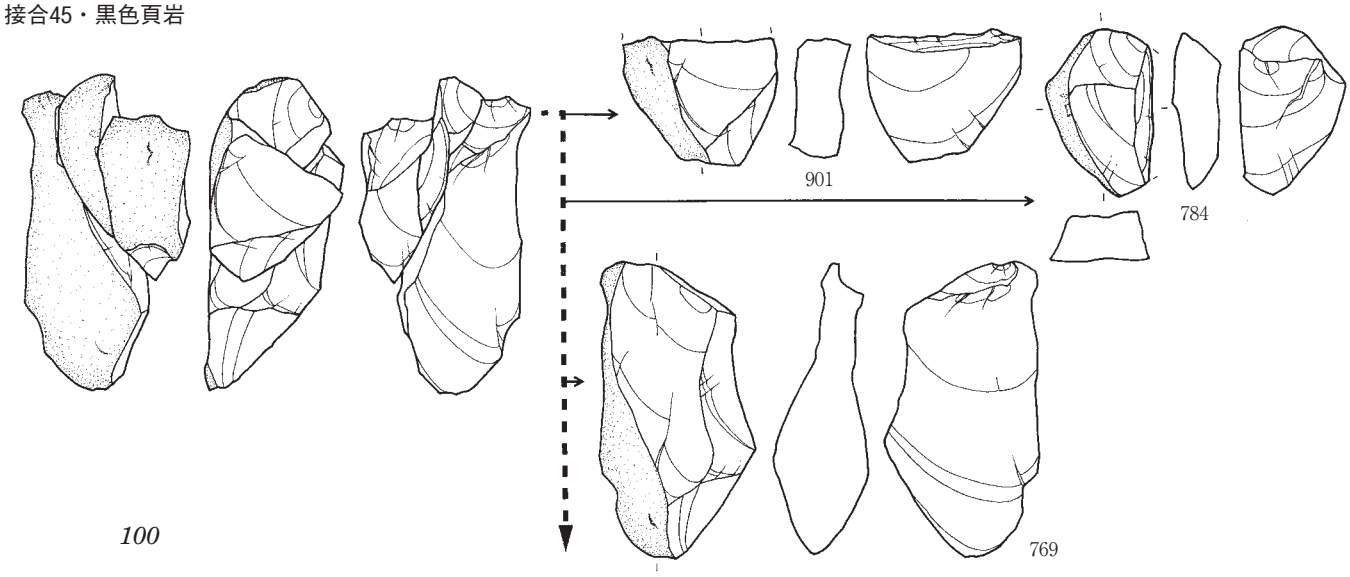


図86　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺2/3)

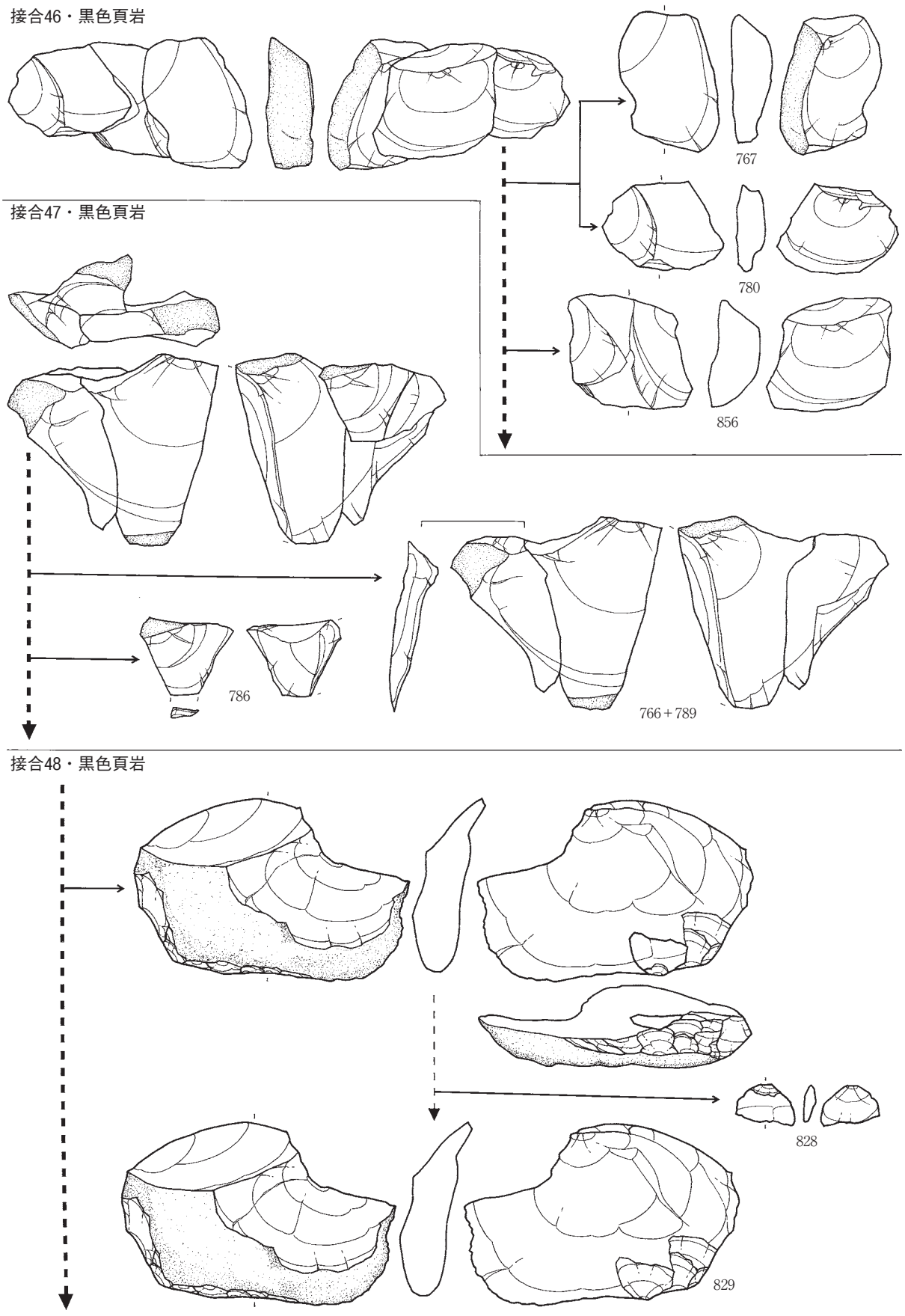


図87　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺2/3)

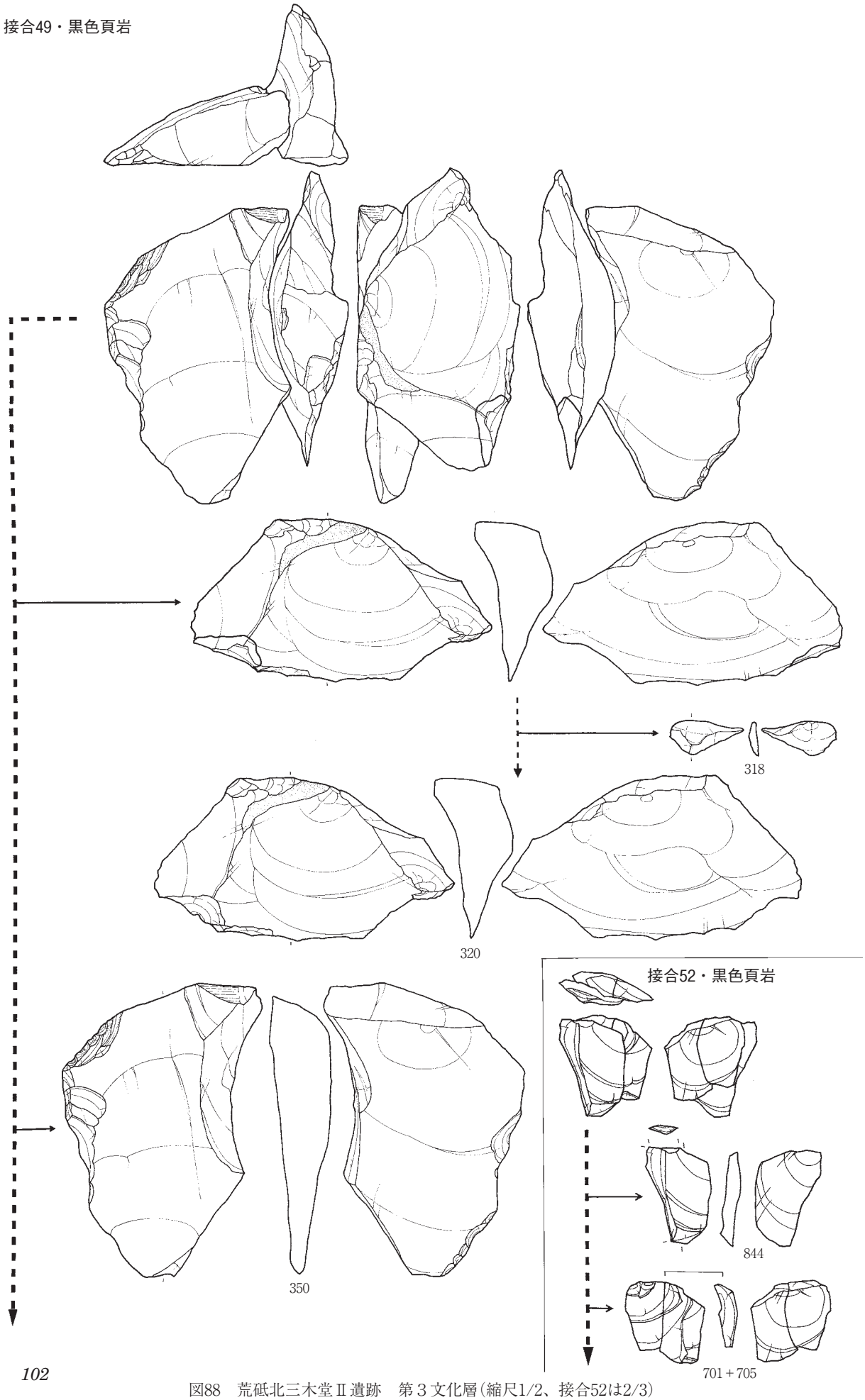


図88　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺1/2、接合52は2/3）

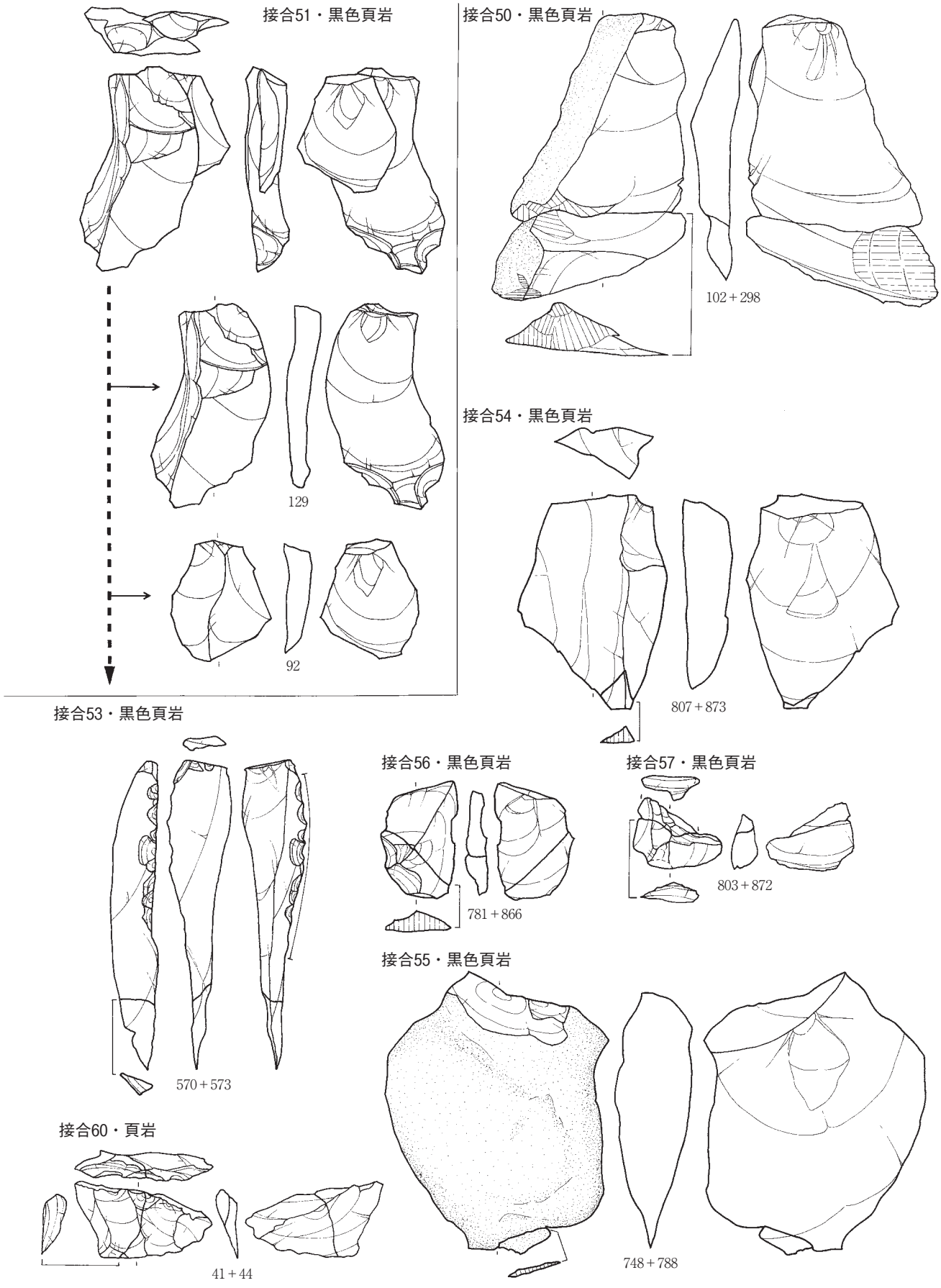


図89　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層(縮尺2/3)

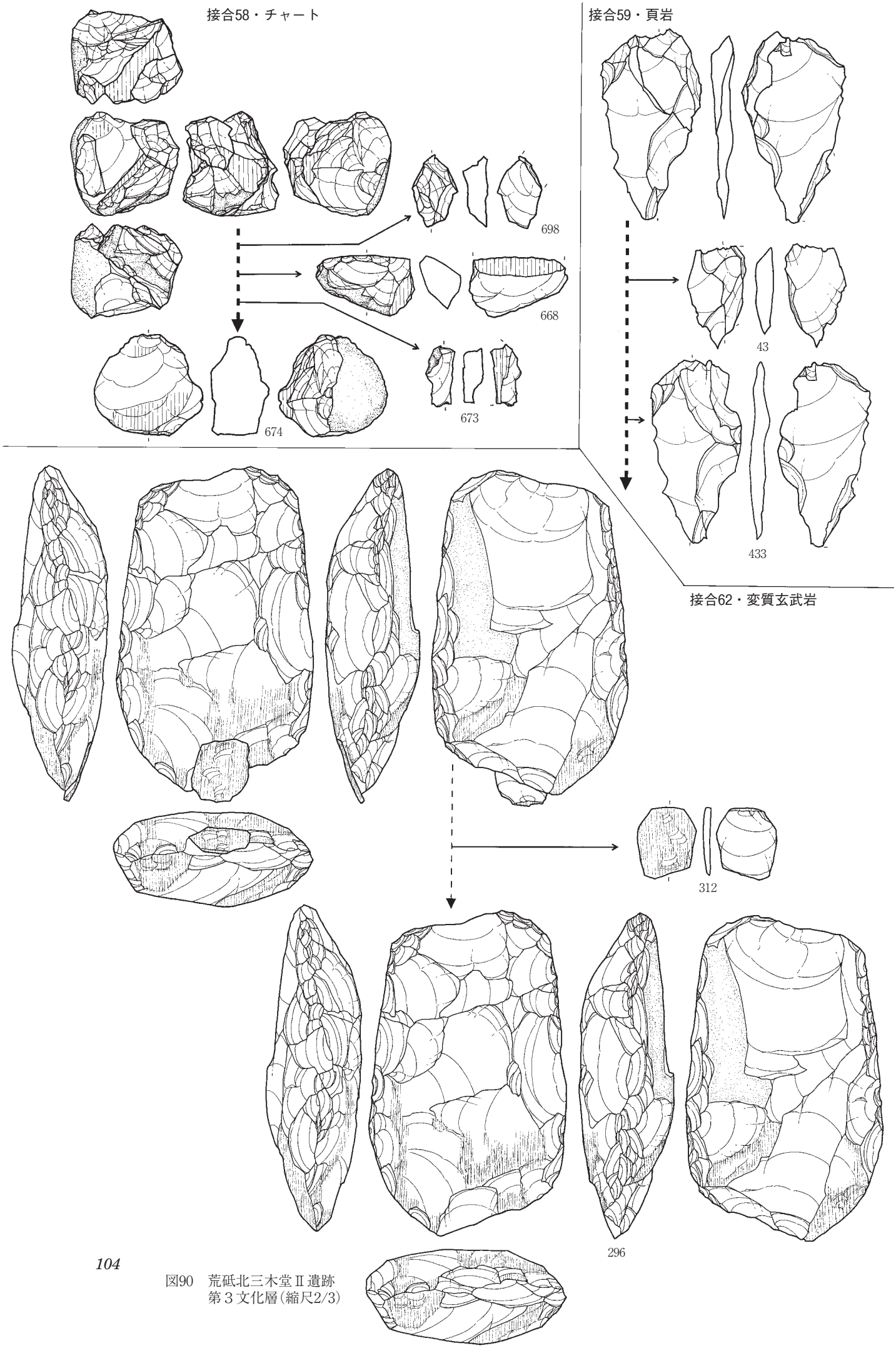


図90　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡
第３文化層（縮尺2/3）

接合61・変輝緑岩

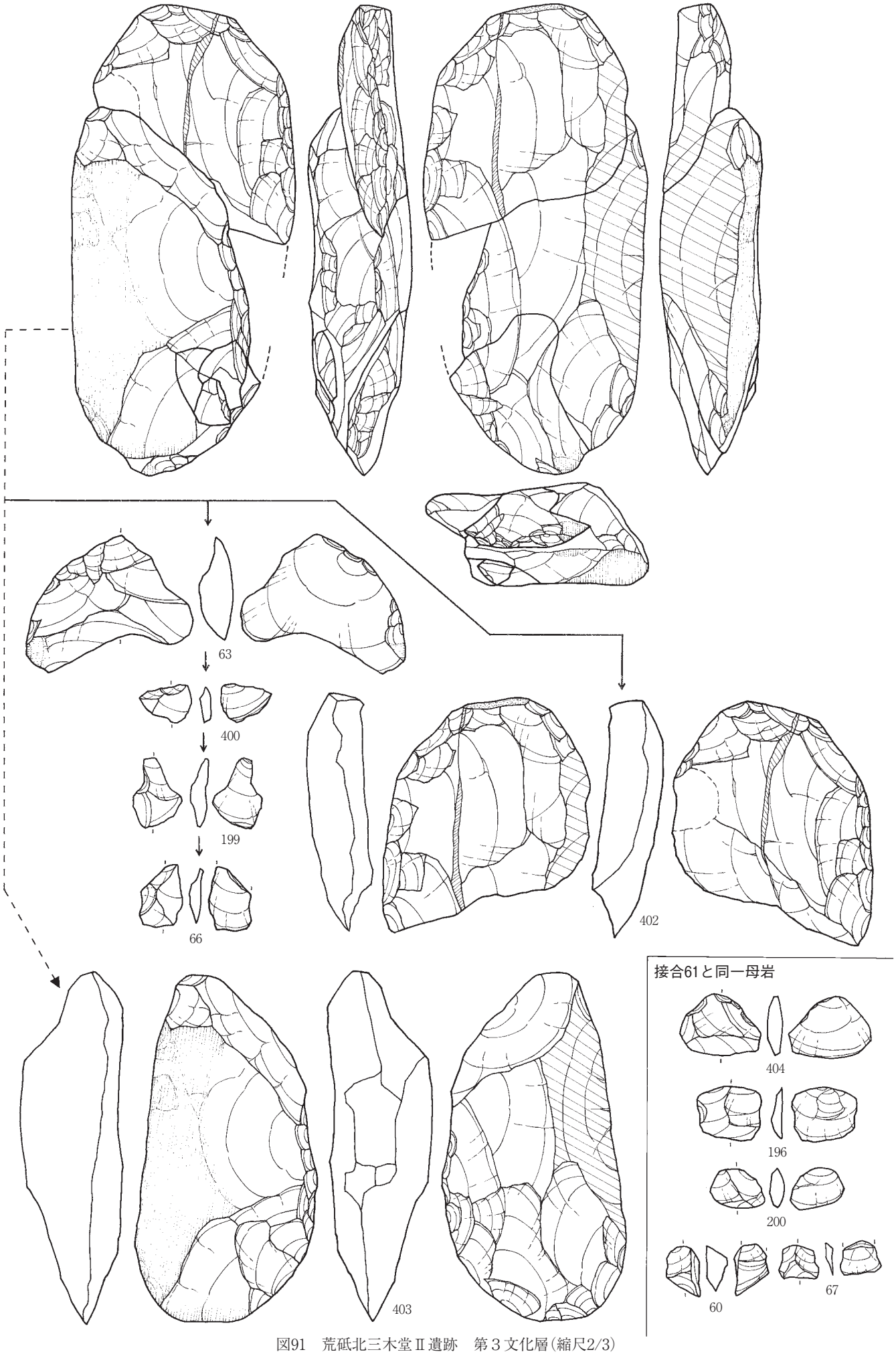


図91　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第３文化層（縮尺2/3）

Ⅱ．石器の分布

第３文化層の石器群は、大きくみると三つの異なる区域に分布する。ここでは、最も北に相当する区域を「北区域」、中央に位置する区域を「中央区域」、最も南に位置する区域を「南区域」として記載する（図92）。

接合資料の分布状況（図92・93・94・95）　前述したように、石器分布を大きくみると、三つの異なる区域に分布する。それぞれの区域には数十メートルの隔たりがある。石器の接合関係をみると、各区域の内部では数多くの接合例が見受けられるが、それぞれの区域を越えての接合関係は見いだせない。また、この中央区域の石器分布は、直径約30メートルの円形に石器が分布し、遠隔地に位置するブロック間でも石器の接合関係が認められることから、環状ブロック群として理解することができる。

石材別石器の分布状況（図96・97）　北区域、中央区域、南区域ともに、使用石材は黒色安山岩が主体であり、各石器分布域の全体に広がっている様相が観察できる。黒色頁岩も各区域に分布している。また、チャートの使用頻度は低いが、各区域に認められる。一方、珪質頁岩は、北区域には分布せず、中央区域・南区域にのみ分布している。

器種別石器の分布状況（図98・99・100・101）　刃部磨製石斧とその接合資料および石斧は、中央区域の環状ブロック群に限定的に認められる。特に、環状ブロック群の中央付近に分布する様相が観察され注目される。両極剥離痕ある石器と両極剥片およびそれらに関する接合資料は、中央区域の環状ブロック群に限って認められる。それらは、環状ブロック群の特定の場所に分布することなく、全域に分布する傾向が読み取れる。特に、両極剥離痕ある石器に関する接合資料（接合40・41）が、環状ブロック群内の遠隔地域間で接合関係にあることが注目される。また、台形様石器とナイフ形石器は、南区域に限って分布する。

石核は、北区域、中央区域、南区域の全域に分布する。その一方、石刃は北区域と中央区域に限って認められる。第３文化層の石器群では、石刃技法に関する接合資料は認められず、これらの石刃も、遺跡外製作されたものが持ち込まれていると考えられる。中央区域の環状ブロック群では、北西地点に限って石刃が分布する様相が観察される。

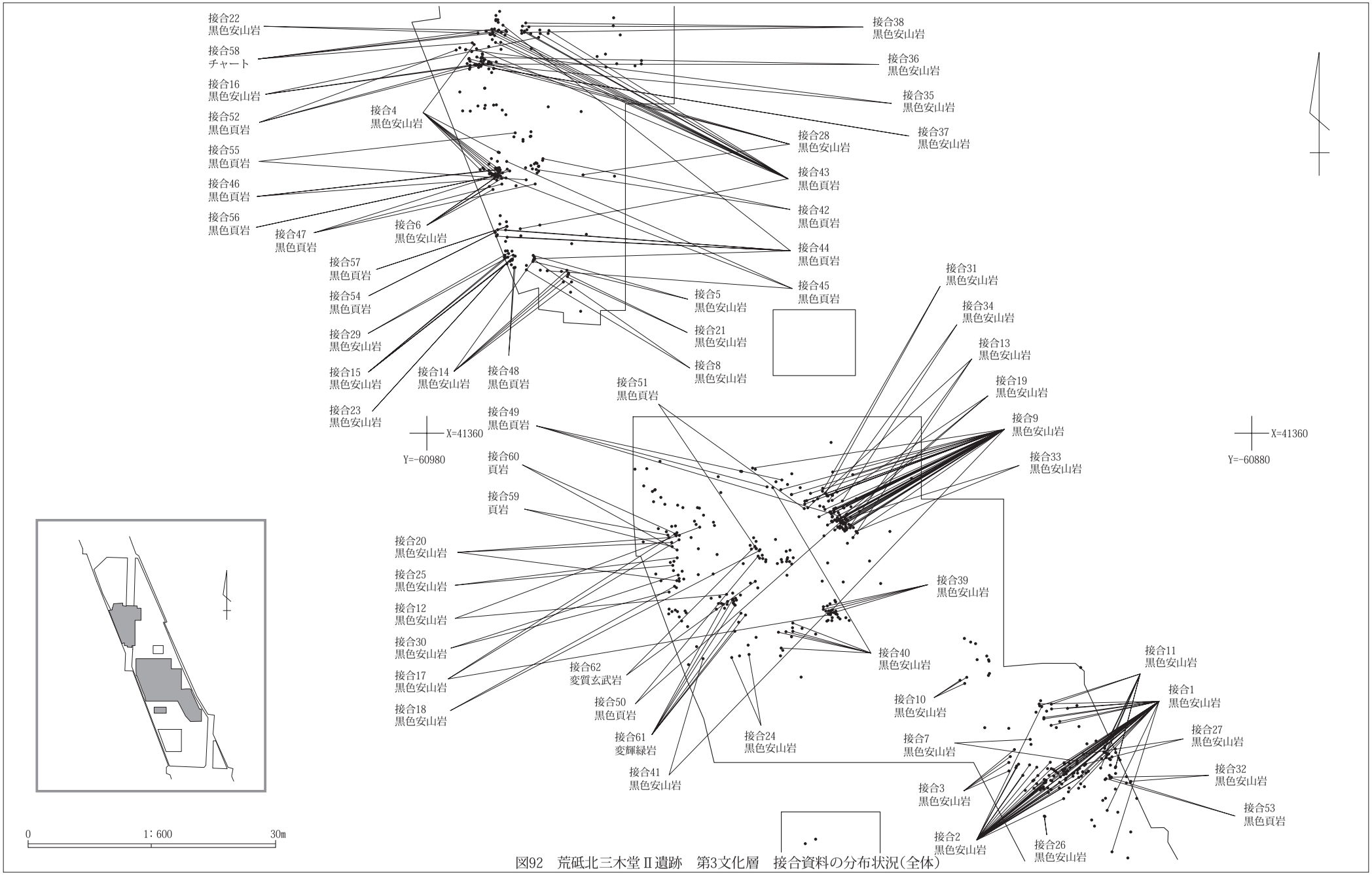


図92　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第3文化層　接合資料の分布状況(全体)

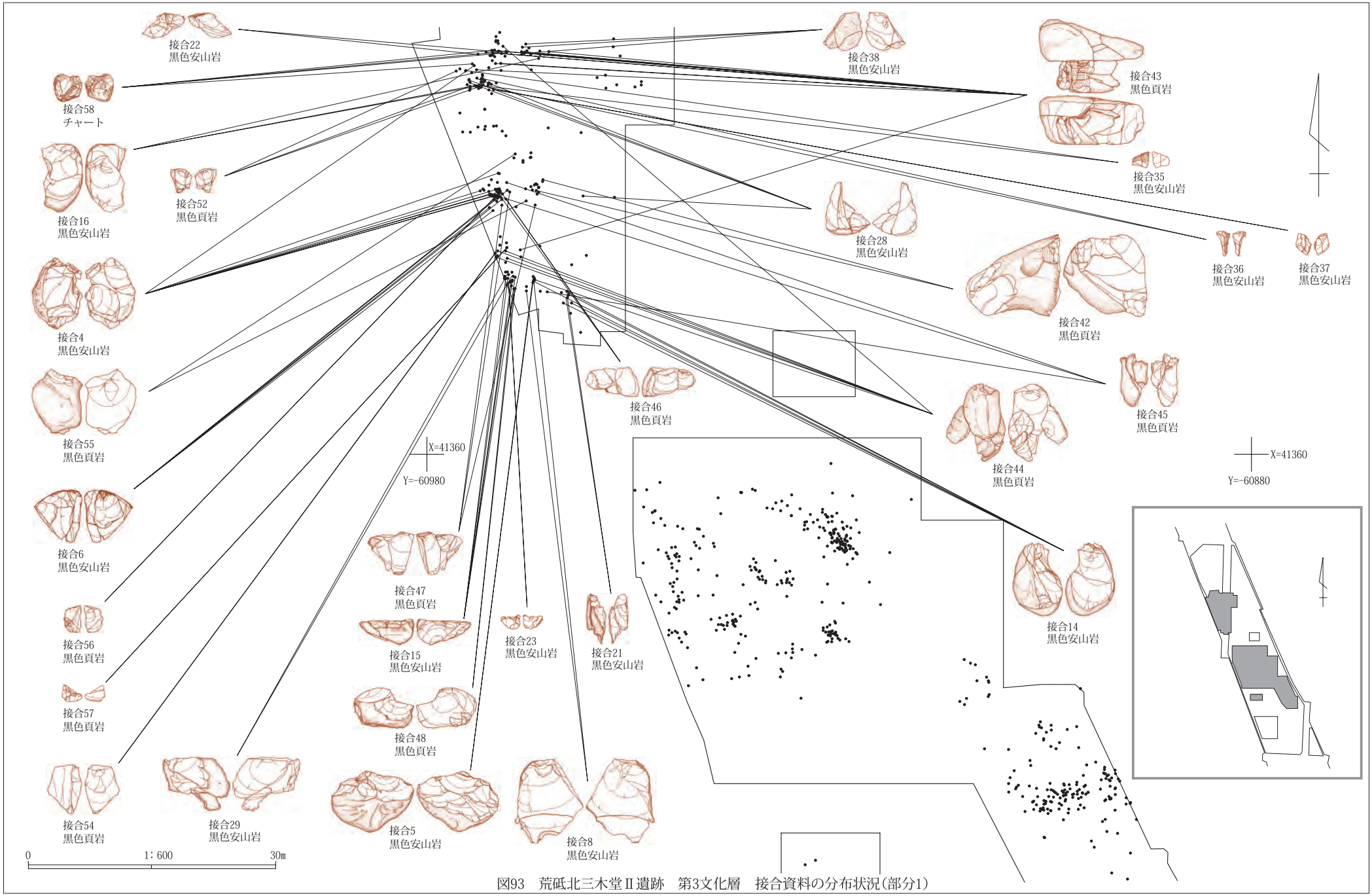


図93　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第3文化層　接合資料の分布状況(部分1)

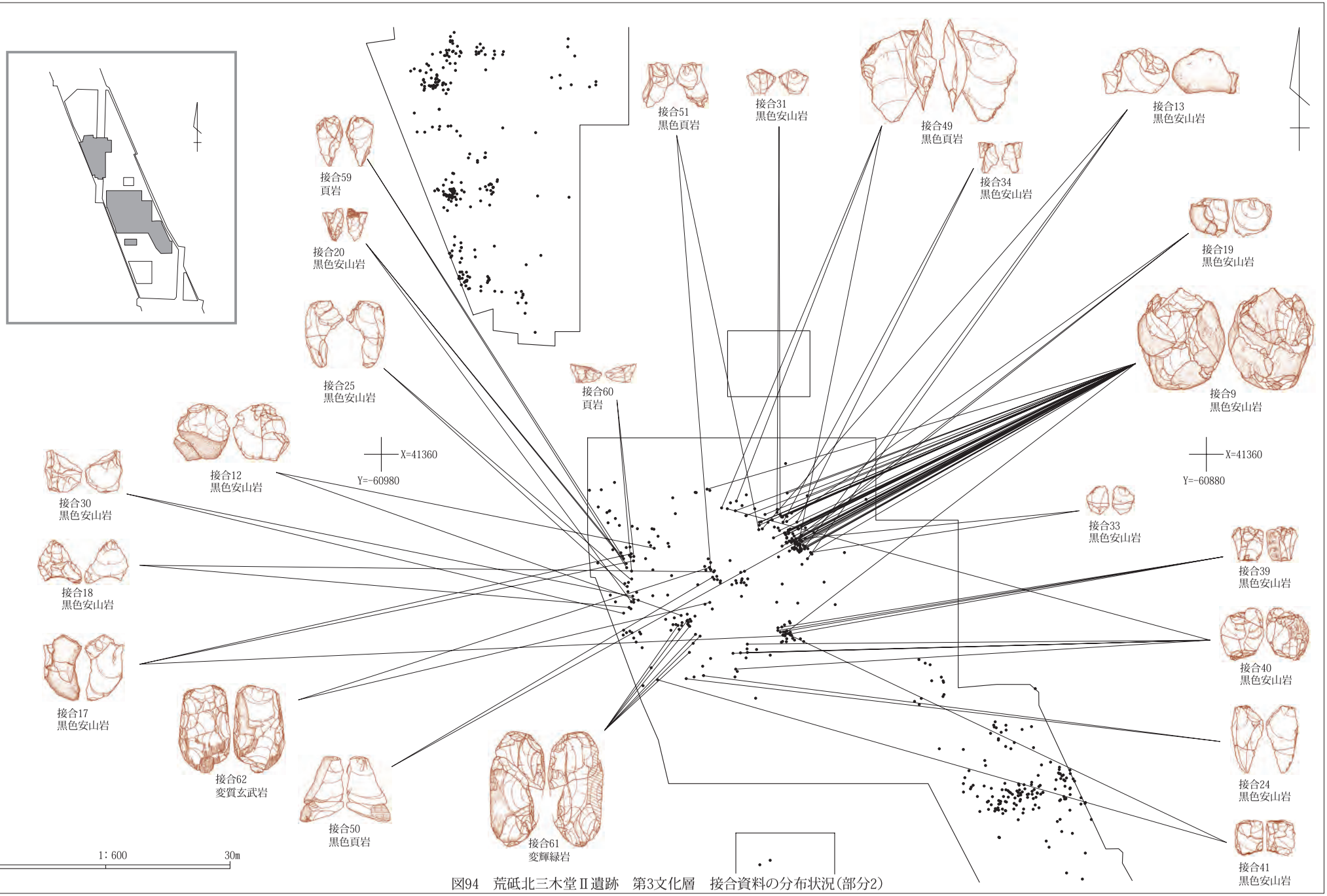


図94　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第3文化層　接合資料の分布状況(部分2)

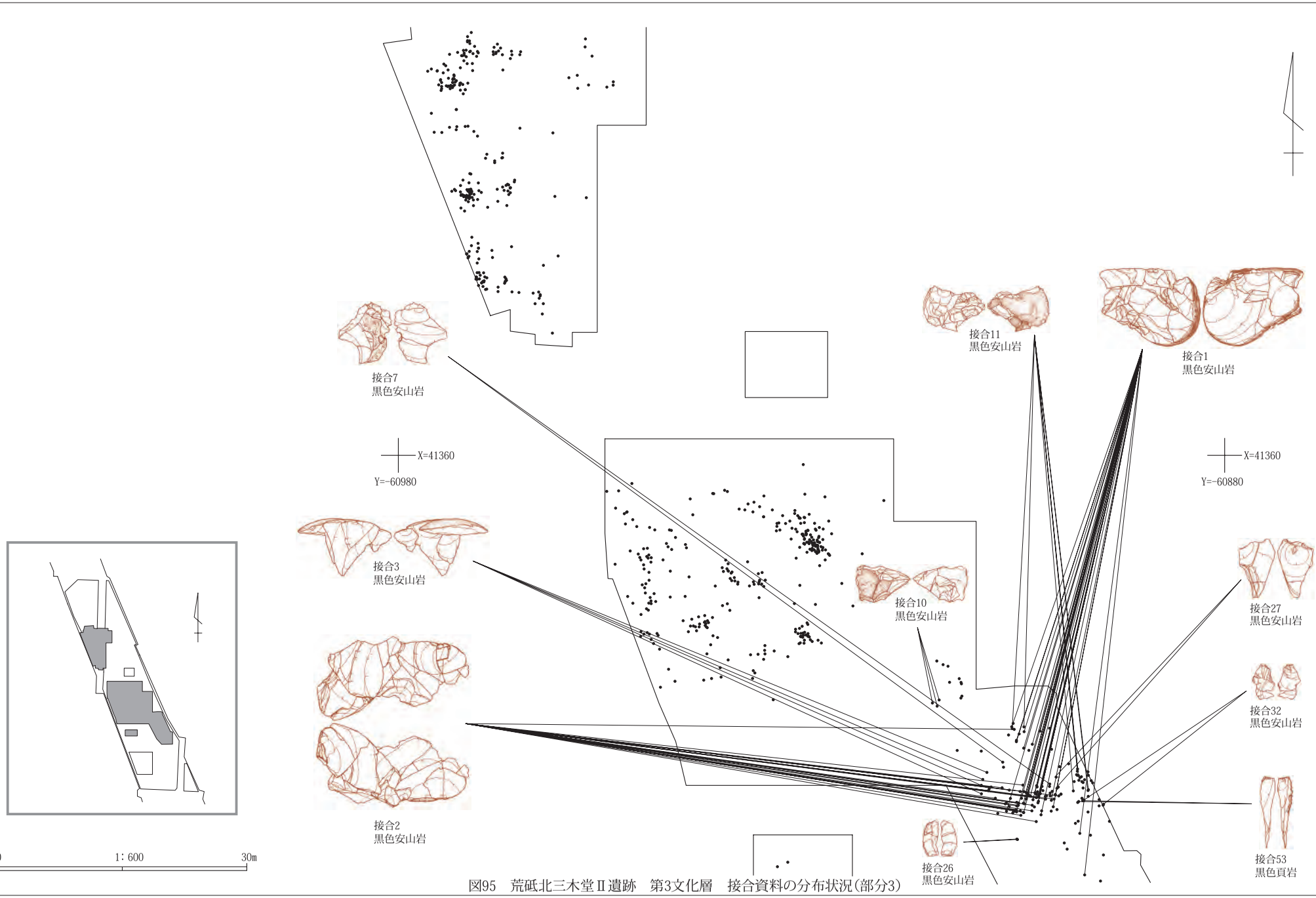


図95　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第3文化層　接合資料の分布状況(部分3)

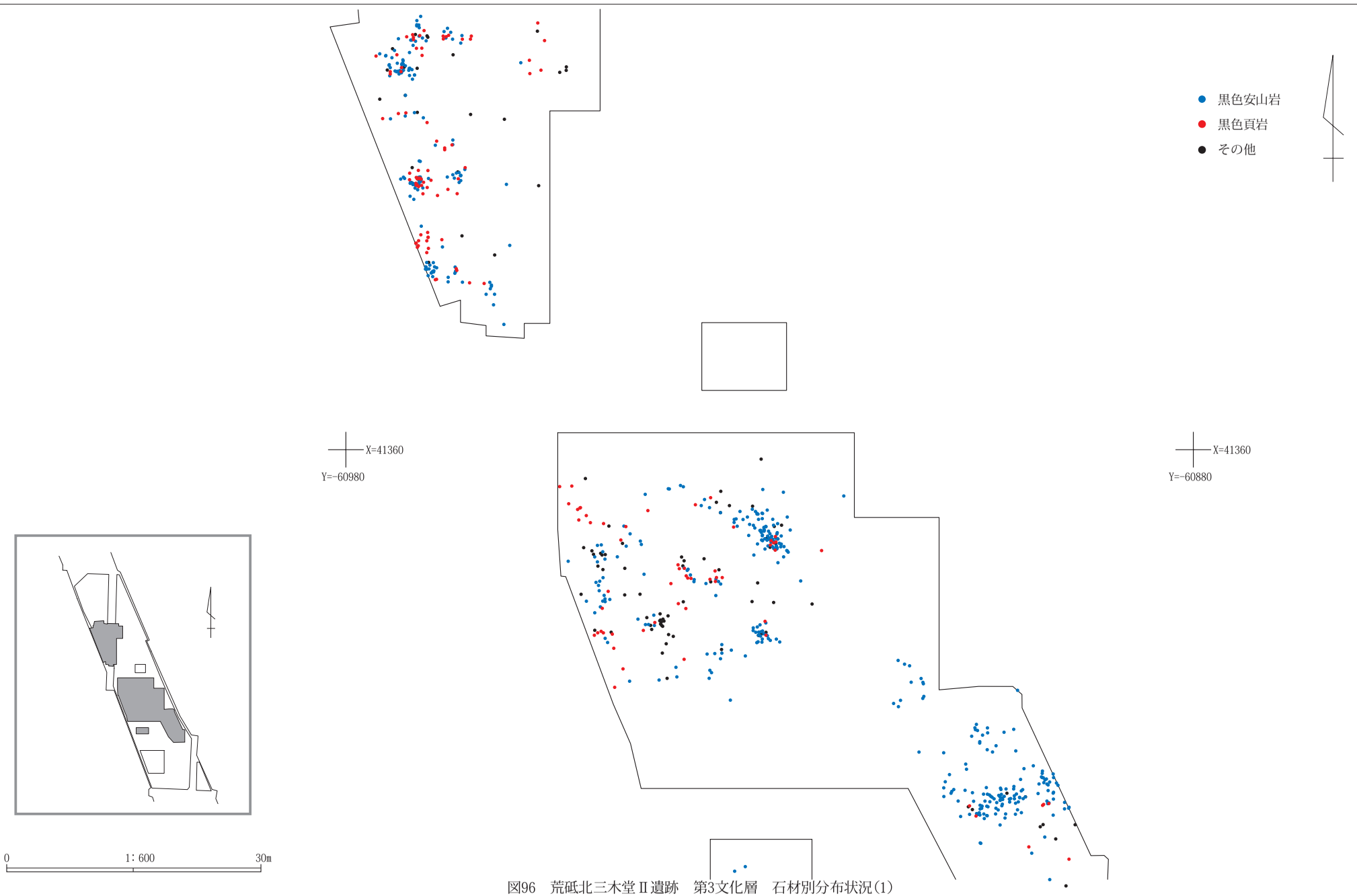
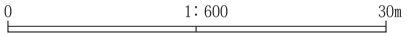


図96　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第3文化層　石材別分布状況(1)



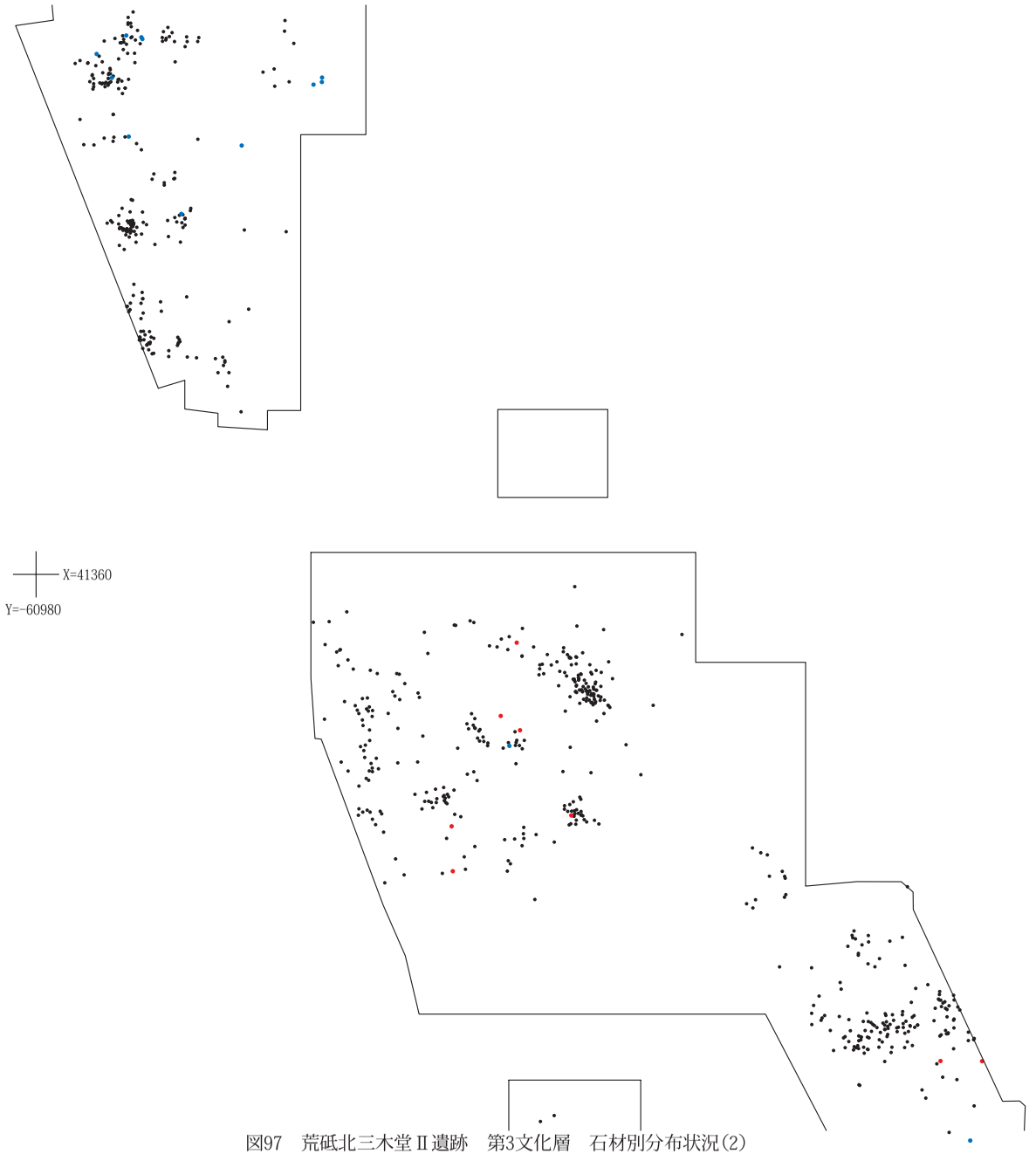
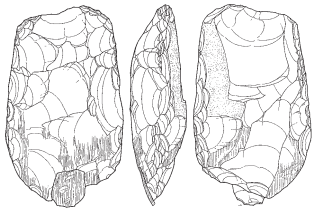


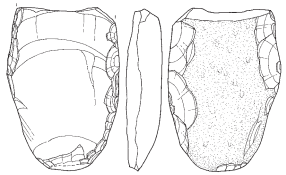
図97　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第3文化層　石材別分布状況(2)

【刃部磨製石斧296+刃部再生剥片312】



接合62

【石斧】

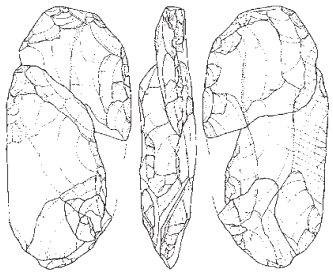


297

X=41360
Y=-60980

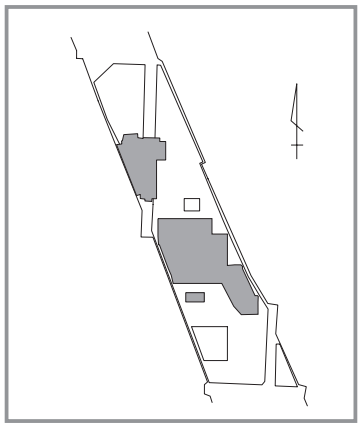
X=41360
Y=-60880

【刃部磨製石斧403+刃部再生剥片402+63+66+199+400】



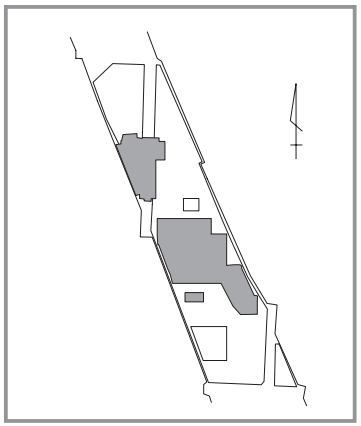
接合61

● 刃部磨製石斧、刃部再生剥片、石斧
● その他



0　1:600　30m

図98　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第3文化層　器種別石器の分布状況(1)



【両極剥離痕ある石器】

36

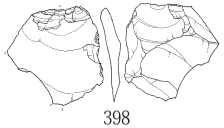
313

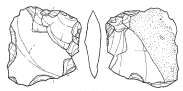
305

69

299

222


398


439

【両極剥離痕ある石器+両極剥片】

接合39（両極剥離痕ある石器450
+両極剥片230+453+444）

接合40（両極剥離痕ある石器416+21
+両極剥片415+417+435+437）

接合41（両極剥離痕ある石器449
+両極剥片605）

X=41360
Y=-60980

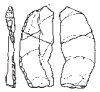
X=41360
Y=-60880

【台形様石器】

485

611

【ナイフ形石器】


接合26（628+631）

● ナイフ形石器、台形様石器、両極剥離痕ある石器、両極剥片

● その他

0　1：600　30m

図99　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第3文化層　器種別石器の分布状況(2)

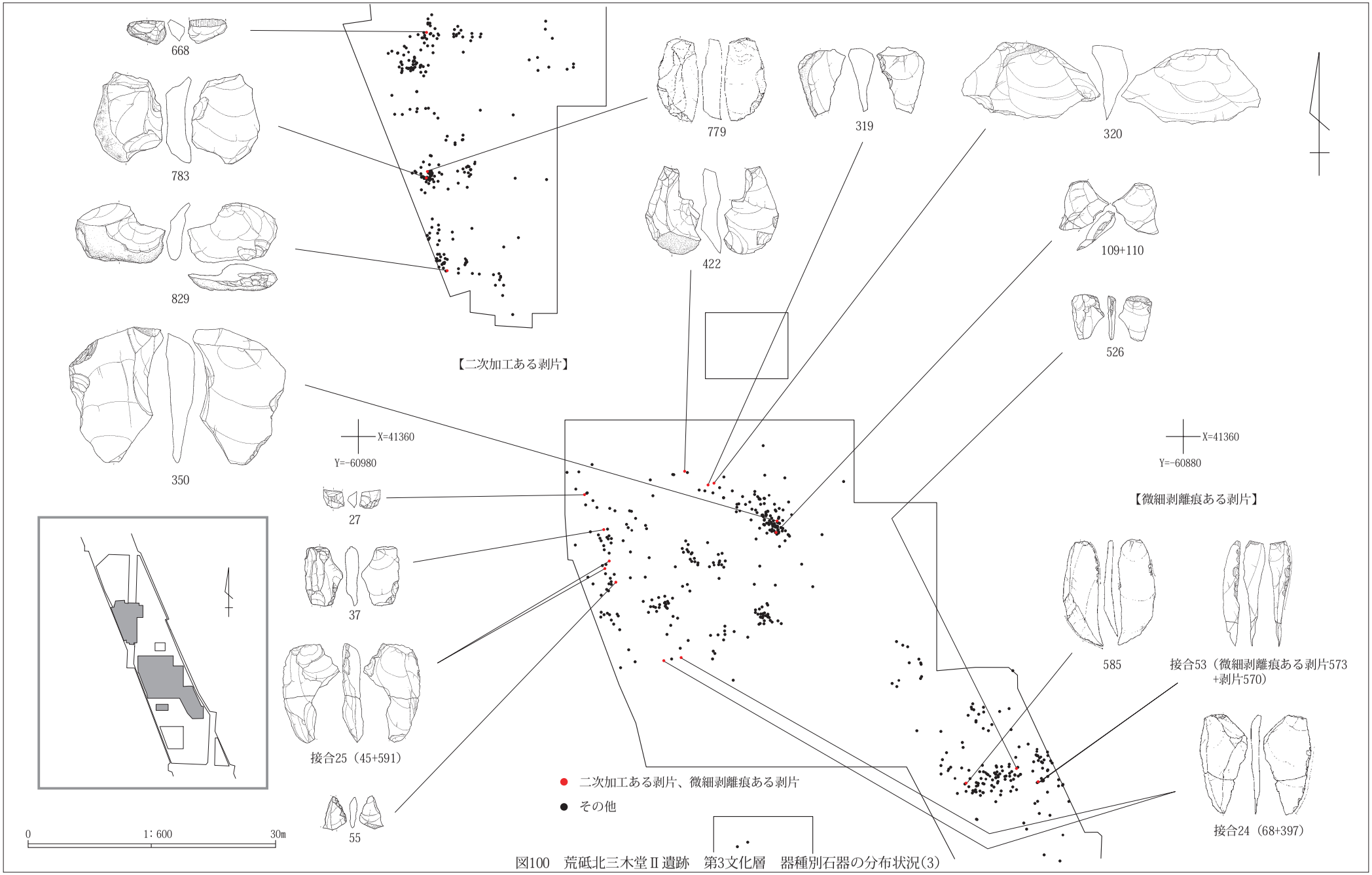


図100　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第3文化層　器種別石器の分布状況(3)

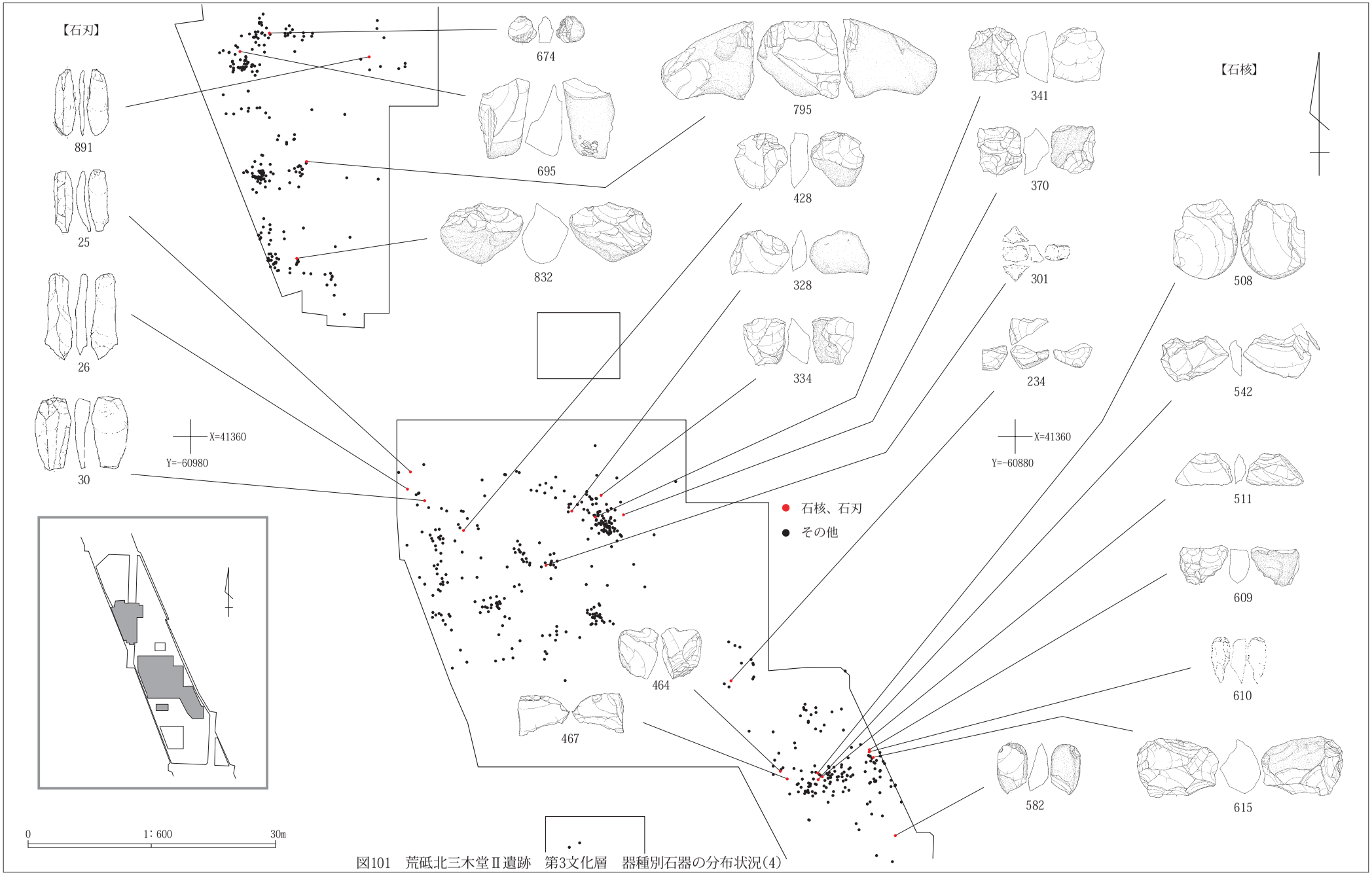


図101　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第3文化層　器種別石器の分布状況(4)

５．荒砥北三木堂Ⅱ遺跡・第４文化層

Ⅰ．出土石器

第４文化層は、20点の礫片からなる。いずれも、結晶片岩類(雲母石英片岩９点・黒色片岩11点)を石材としており、剥片石器の素材としてはきわめて粗粒で軟弱な石質である。他の石材を利用した石器は、一切出土していない。各種の結晶片岩類は、群馬県西部の三波川帯に存在する石材であり、その主体部は、雄川、鮎川の上流域から三波川流域に広がる(飯島 1987、1996)。よって、荒砥北三木堂Ⅱ遺跡の存在する赤城山南麓地域に自然状態で結晶片岩類が存在するとは考えられない。これらのことから他の剥片石器類は一切伴っていないが、自然状態でそれが混入する状況が見いだせない以上、現段階では人の手を介しているものと判断した。

石器はⅣb層からⅨ層にかけて出土しているが、Ⅷ層に出土点数が集中する。本書で報告する今井道上Ⅱ遺跡の第３文化層と同様の内容を有しており、後期旧石器時代初頭あるいはそれをさかのぼる可能性がある。

表16　第４文化層
層位別出土点数

層　位	点　数
Ⅳb	3
Ⅶ	2
Ⅷ	11
Ⅸ	4
総　計	20

(１)各器種

礫片(図102)　20点中16点を図示した。No638・649・640・645・643・642・648・644・650は雲母石英片岩製、No653・646・651・639・647・652・641は黒色片岩製。資料は、いずれも粗粒かつ軟弱な石質である。No645とNo638において、表面の一部に著しく風化の進んだ部分が認められたので、この箇所を自然面として理解した。しかし、全体的に、粗粒な石質であるため、剥離の単位や剥離方向といった剥離面の情報を解釈するのが非常に困難である。

Ⅱ．石器の分布 (図41・103)

第４文化層として分類した礫片は、他の文化層の石器分布域とは異なる別区域に認められる。径約４ｍの不正円形を呈する範囲に分布する。

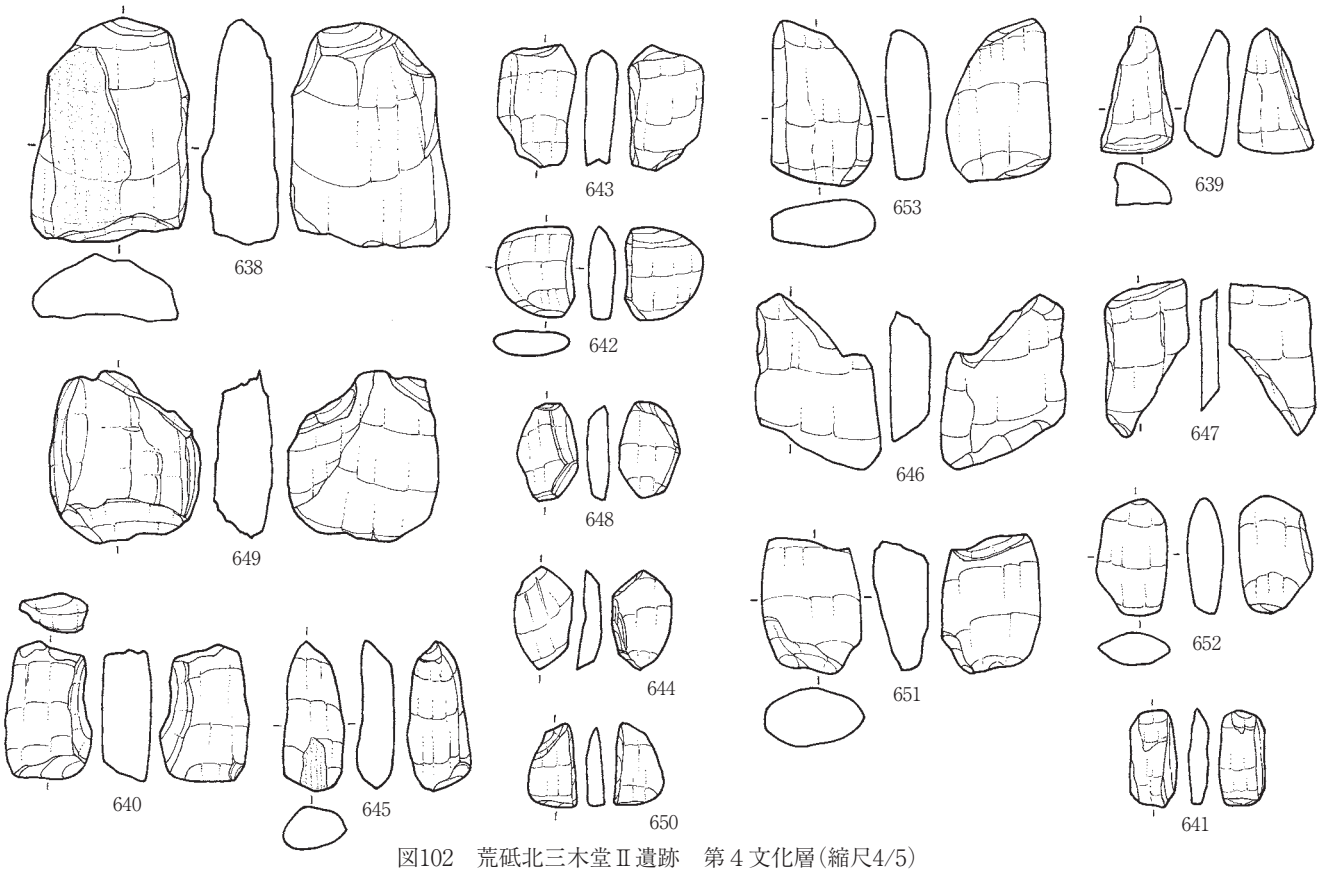


図102　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第４文化層(縮尺4/5)

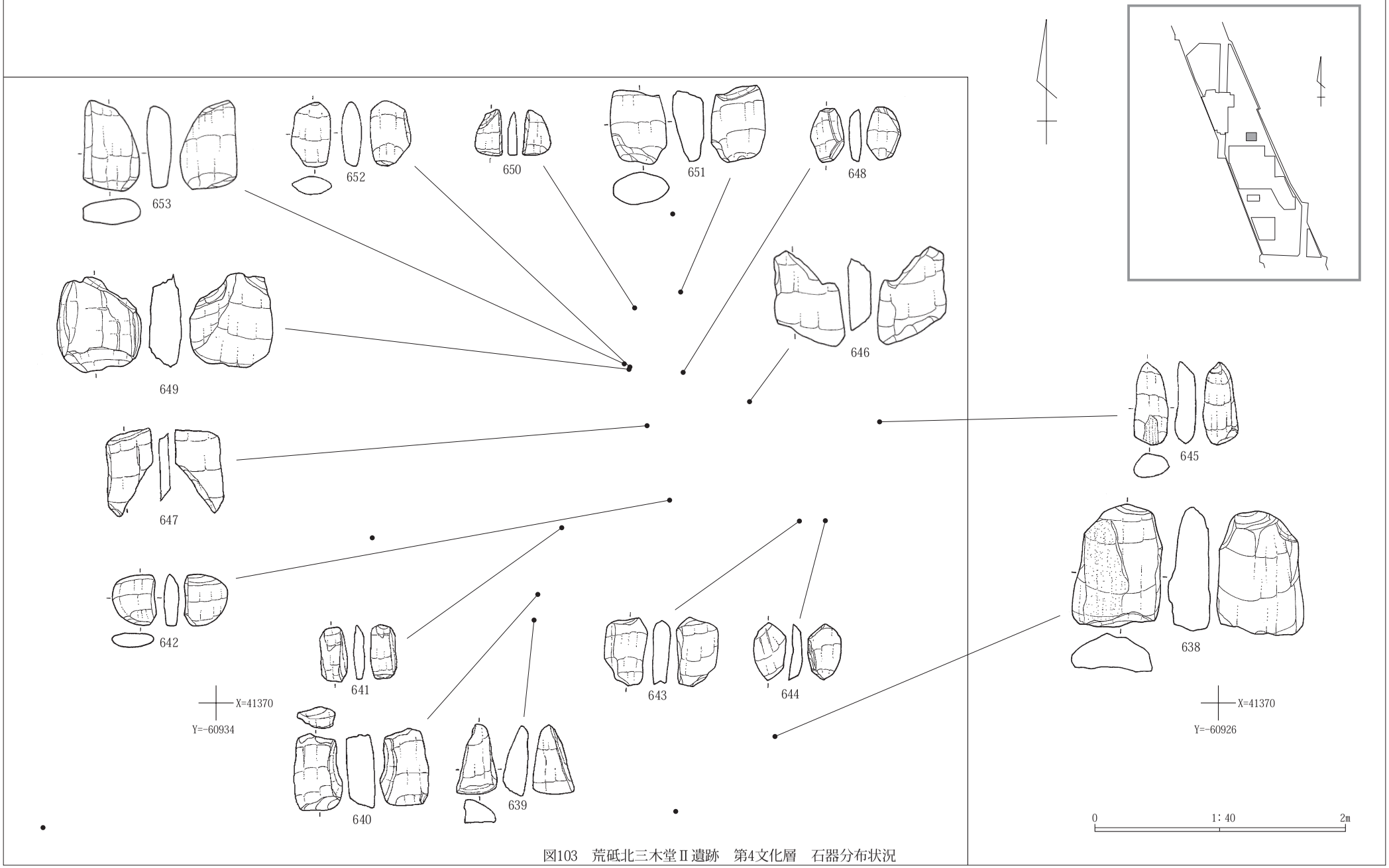


図103　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　第4文化層　石器分布状況

6．参考資料

表土中より、旧石器時代に属する可能のある石器を１点採集した。形態的に、旧石器時代の石器である可能性があるので、参考資料として報告する。

縦長剥片を素材として、急角度の二次加工によって器種を整形している。エンドスクレイパーに分類される。黒色頁岩製。

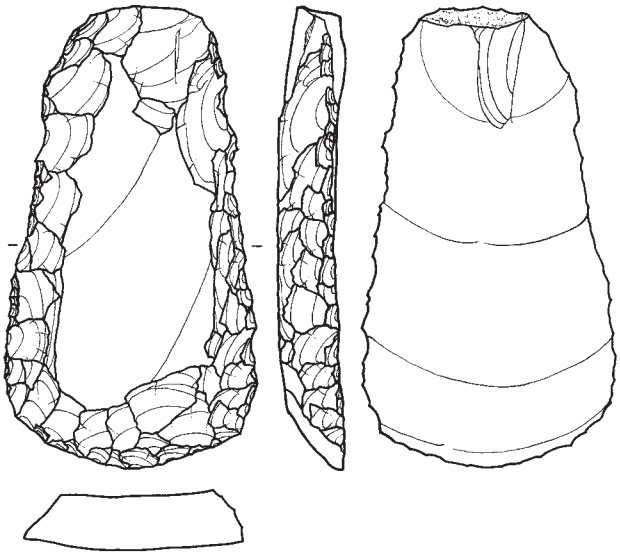


図104　荒砥北三木堂Ⅱ遺跡　参考資料(縮尺4/5)

第５章　富田宮下遺跡

１．概要

富田宮下遺跡は、荒砥川の右岸に立地する。赤城山南麓を流下する荒砥川とその西側を流れる大泉坊川との間には、両方の川筋に沿うようにローム台地が南北方向に広範囲に広がっている。旧石器時代の石器は、このローム台地上の南東方向に向かい緩やかに傾斜した場所より出土した。出土石器は、２つの文化層に分類された。

第１文化層は、旧石器時代では群馬県で最も出土例の少ないAs-BP降下期に相当するもので、少量の石器が出土した。また、奈良時代の住居跡(74号住)の覆土より、黒曜石製のナイフ形石器が１点出土した。横長剥片を素材とするもので国府型ナイフ形石器と類似する資料で、第１文化層に帰属する可能性がある。

第２文化層は、AT下暗色帯に帰属層位をもつもので、チャートを使用石材の主体とする石器群が認められた。この石器群には、剥片石器の材料としては粗粒かつ軟弱な結晶片岩製の石器類が123点伴った。これらには接合資料が認められるばかりでなく、一つの分布集中地点をもつ。剥片石器の材料としてではなく、他のなんらかの目的のために人が持ち込んだものと考えられる。また、第２文化層の石器群に伴うものとして、炭化物の分布集中地点を１カ所確認した。

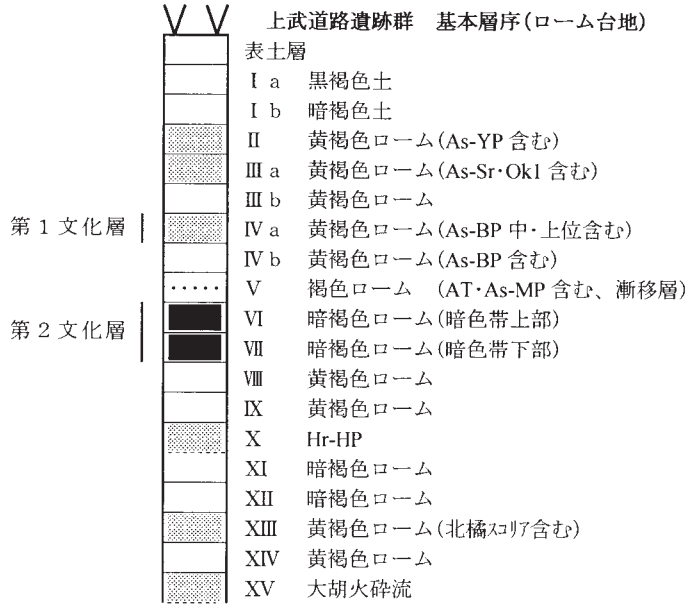


図105　富田宮下遺跡の文化層

遺跡風景 南より　(後方、赤城山)

ローム層の堆積 白い粒はHr-HP

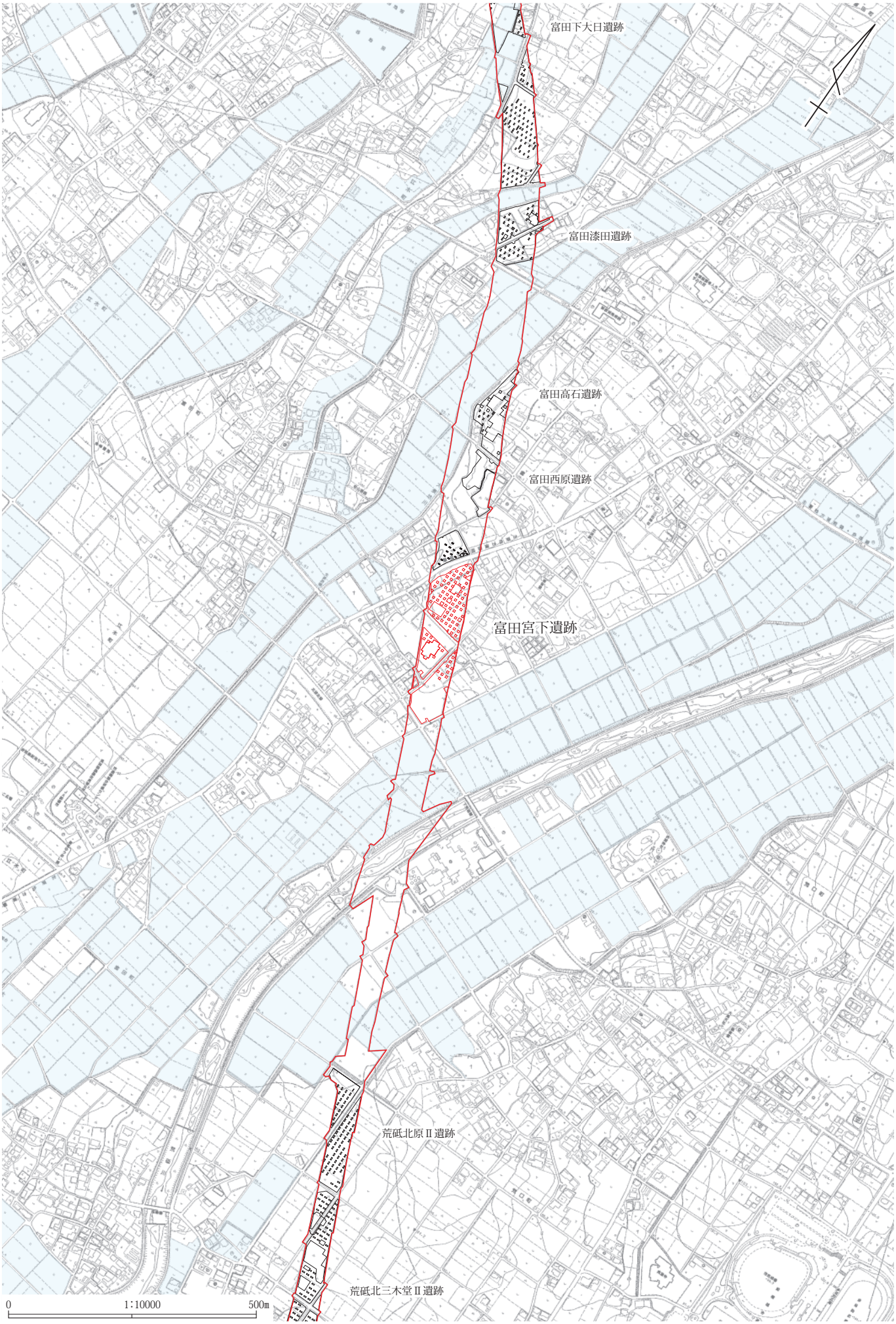


図106　富田宮下遺跡の位置

図107　富田宮下遺跡　石器分布状況

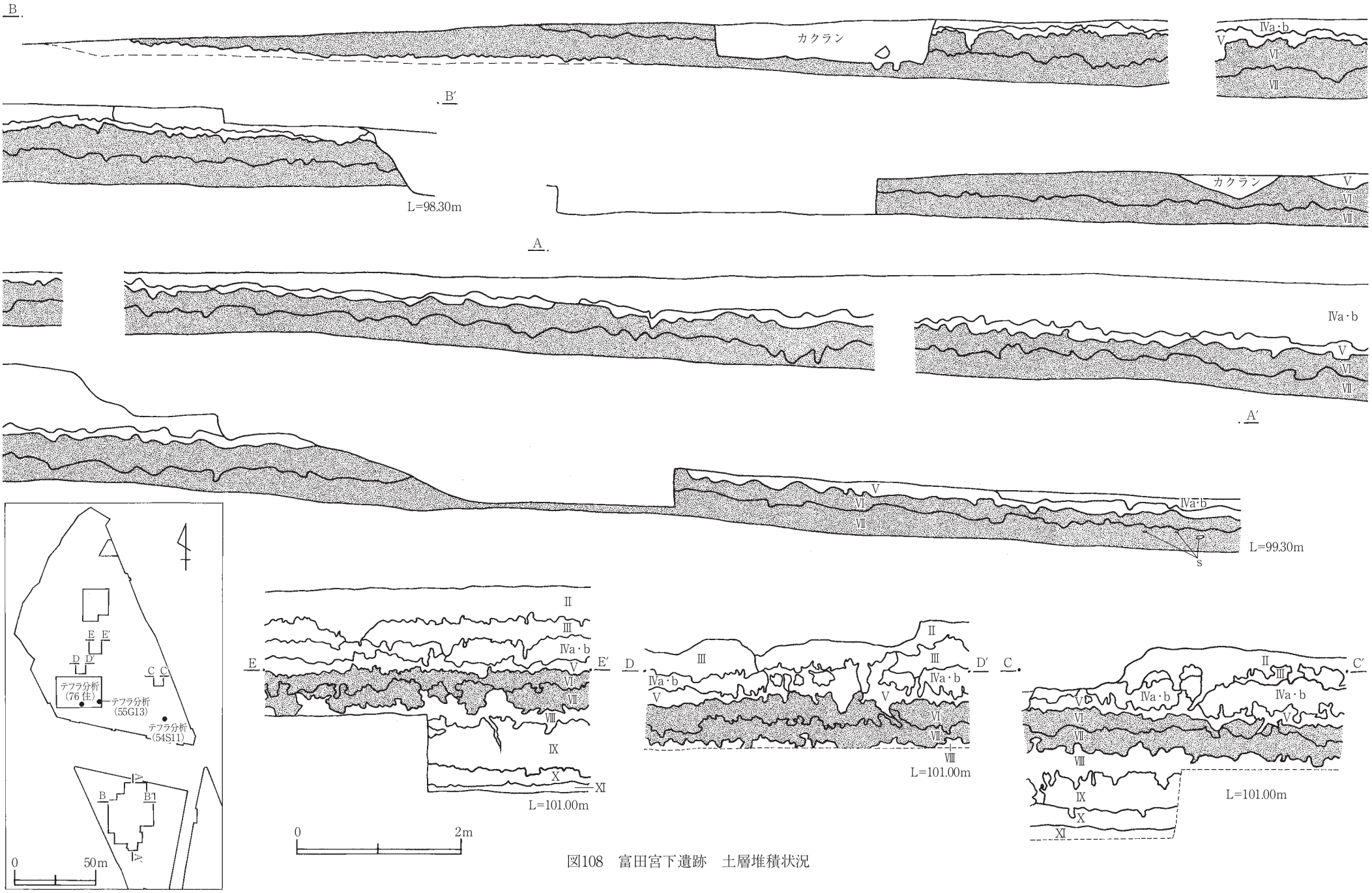


図108　富田宮下遺跡　土層堆積状況

２．富田宮下遺跡・第１文化層

Ⅰ．出土石器

第１文化層は、12点の石器からなる。石器は、As-BPを含むⅣa層から出土している。一部に出土層位が不明な資料があったが、出土標高値と平面的な石器分布状況あるいは石器製作上の技術的な特徴を考え合わせ、第１文化層に属するものと判断した。本文化層は、群馬県では最も出土例の少ないAs-BP降下に相前後する時期のものと考えられる。

また、74号住居跡(奈良時代)の覆土より、黒曜石製のナイフ形石器が１点出土した。これは国府型ナイフ形石器に類似する資料であり、本文化層に属する可能性のある参考資料として報告する。

表17　第１文化層　層位別出土点数

層　位	点　数
Ⅳa(As-BP混)	4
不明	8
74号住居跡	1（参考資料）
総　計	13

表18　富田宮下遺跡　第１文化層　器種と石材

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	チャート	ホルンフェルス	黒曜石	雲母石英片岩	黒色片岩	粗粒輝石安山岩	変玄武岩	総計
ナイフ形石器（参考資料）					1					1
石刃	1	1								2
剥片	1	2	1							4
微細剥片				1						1
礫							1		1	2
礫片						1	1	1		3
総　計	2	3	1	1	1	1	2	1	1	13

(１)各器種

石刃(図109-55I17-1・65G5-1)　２点出土。65G5-1は黒色安山岩製。打面調整、頭部調整はみられないが、両設の石核から剥離された可能性がある。55I17-1は黒色頁岩製。打面調整をおこなっていた可能性がある。

礫（図109-54S15-1）　２点出土。そのうち１点を図示した。54S15-1は黒色片岩製。群馬周辺では三波川帯に結晶片岩類の産地があり、遺跡地である赤城山麓に自然状態で混入することは考えられない。

礫片（図109-65G4-6）　３点出土。そのうち１点を図示した。65G4-6は雲母石英片岩製。群馬周辺では三波川帯に結晶片岩類の産地があり、遺跡地である赤城山麓に自然状態で混入することは考えられない。

ナイフ形石器(図109-参考資料)　74号住居跡(奈良時代)の覆土より、黒曜石製のナイフ形石器１点が出土した。横長剥片を素材とし､石器の端部の剥離面からすると盤状の石核から素材が供給された可能性があり、国府型ナイフ形石器に類似するものとして注目される。石器中央に折断面があり、折断面を打面とする加工痕が観察される。この資料は、本文化層に帰属する可能性のある参考資料として報告する。

Ⅱ．石器の分布（図107・110）

第１文化層の石器群は石器の分布状況をみると、集中地点は認められず散漫な分布を示す。

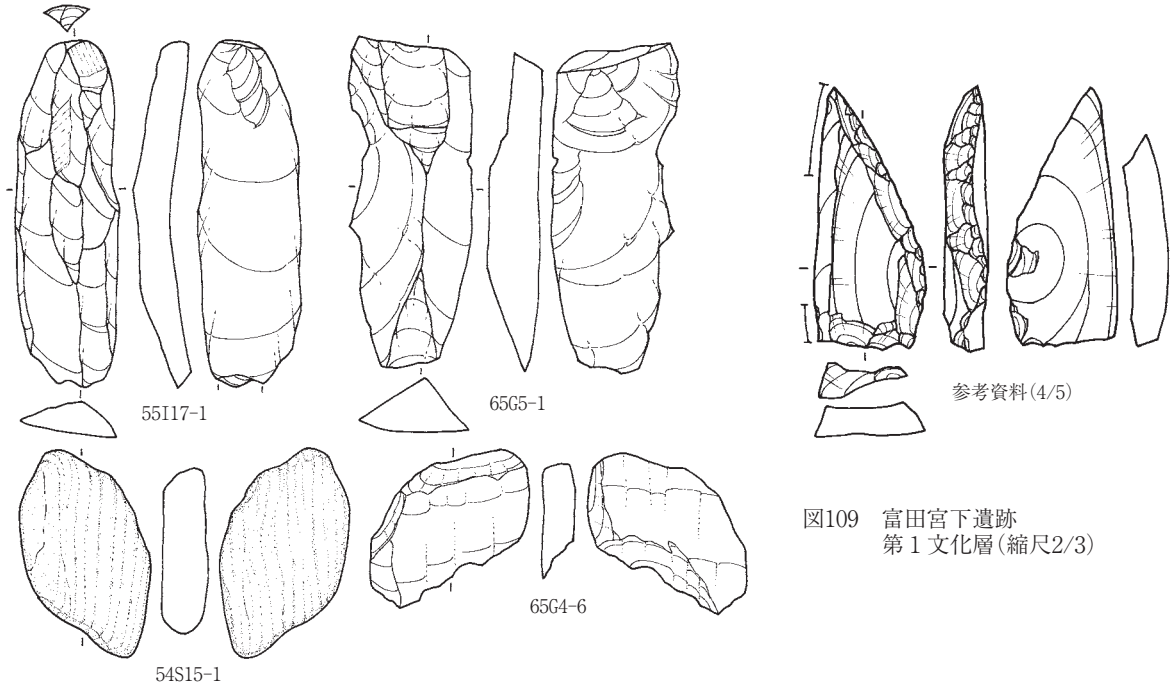
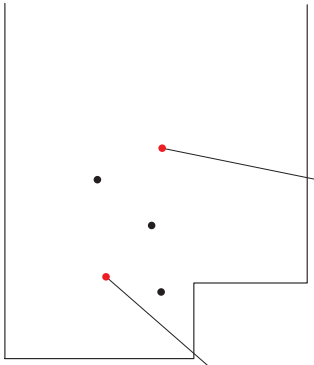
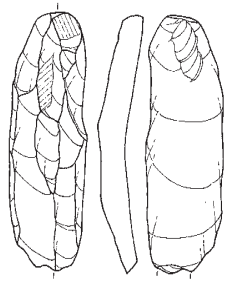
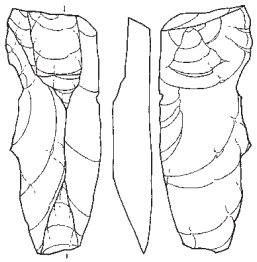


図109　富田宮下遺跡　第１文化層(縮尺2/3)

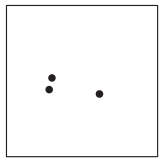




65G5-1

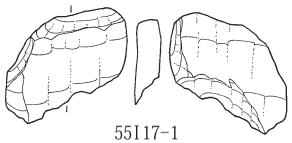


65G4-6

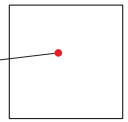


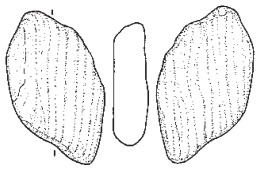
X=42590
Y=-61450

X=42590
Y=-61400

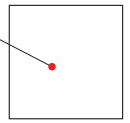


55I17-1





54S15-1



0 1:400 20m

図110　富田宮下遺跡　第1文化層　石器分布状況

３．富田宮下遺跡・第２文化層

Ⅰ．出土石器

第２文化層は、269点の石器からなる。石器はⅦ層から最も多く出土しており、AT下暗色帯中に生活面を設定することができる。使用石材はチャートを主体とし、接合資料も認められる。また、結晶片岩製の資料も123点出土した。これは、剥片石器の材料としては粗粒かつ軟弱な石質であるが、接合資料が認められるばかりでなく一つの分布集中地点をもつ。剥片石器の材料としてではなく、他のなんらかの目的のために人が持ち込んだものと考えられる。群馬周辺の結晶片岩類の産地としては、三波川帯があげられる。また、本文化層に属するものとして炭化物の集中地点が１ヵ所認められた。この放射性炭素年代測定値として、29860±240yrBP（^{14}C年代）が得られている（第11章自然科学分析参照）。

表19　第２文化層　層位別出土点数

層　位	点　数
Ⅳa（As-BP混）	1
Ⅴ（AT混）	9
Ⅵ	59
Ⅶ	169
Ⅷ	31
総　計	269

表20　富田宮下遺跡　第２文化層　器種と石材

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	珪質頁岩	頁岩	チャート	ホルンフェルス	黒曜石	石英	流紋岩	砂岩	珪質変質岩	変輝緑岩	変珪岩	石英斑岩
両極剥離痕ある石器								1						
彫刻刀形石器					1									
二次加工ある剥片	1				2									
剥片	2	1	1		56	6	1					1	2	
微細剥片			3	1	30	3			1	1	1	1		1
石核					7									
礫						1				1				
礫片			1								2			
総　計	3	1	5	1	96	10	1	1	1	2	3	2	2	1

器種＼石材	変質安山岩	雲母石英片岩	黒色片岩	緑色片岩	デイサイト質凝灰岩	砂質準片岩	粗粒輝石安山岩	溶結凝灰岩	総計
両極剥離痕ある石器									1
彫刻刀形石器									1
二次加工ある剥片									3
剥片	1						1		72
微細剥片									42
石核									7
礫							3		5
礫片		90	32	1	1	1	9	1	138
総　計	1	90	32	1	1	1	13	1	269

（１）各器種

両極剥離痕ある石器（図111-45C19-1）　１点出土。石英製。石器の両端に両極加撃によると思われる剥離痕が認められる。

彫刻刀形石器（図111-45D19-37）　１点出土。チャート製。厚手の剥片を素材として、一端に樋状の二次加工痕が一条認められる。

二次加工ある剥片（図111-45D19-40・55C1-7・55B1-4+55B1-27）　３点出土。55B1-4+55B1-27は黒色安山岩製。主要剥離面側に散発的な二次加工痕が認められる。45D19-40はチャート製。石器の端部に集中した二次加工痕が観察される。55C1-7はチャート製。平面形は三角形を呈し、そのうちの２辺は折断面で構成され残りの１辺に二次加工痕が集中する。この加工は、腹面側と背面側の両方に及んでいる。

石核（図111-45D19-70・55B1-5・45D19-60・45D19-69、図112-55B1-6・45D19-63・45D19-54）　７点出土。すべてチャート製である。45D19-69は剥片を素材として、打面を固定することなく剥片を剥離している。45D19-60は素材は不明であるが、打面転移を繰り返すことで小形剥片を剥離している。55B1-5は素材は不明であるが、やはり打面転移を繰り返すことで小形剥片を剥離している。45D19-54は接合２に、45D19-63

は接合３に、45D19-70は接合４に、55B1-6は接合６に、それぞれ含まれる資料である。

礫片（図112-45D17-24+45D17-33+45D17-38・45D17-44、図113、図114、図115、図116） 結晶片岩類を材料とする礫片が123点（雲母石英片岩90点、黒色片岩32点、緑色片岩１点）出土した。そのうち97点を図示した。いずれも粗粒かつ軟弱な石質であり、剥離単位や剥離方向といった剥離面の状況を解釈するのがきわめて困難である。

45D17-24+45D17-33+45D17-38は雲母石英片岩製で３点が接合した資料（接合13）である。接合状態からすると、おそらく両極加撃によって３個体に分割された資料と考えられる。この接合資料の表面と接合面との風化度合いを観察すると、表面の方が風化が進んでいることが分かる。おそらく、これが自然面であり、このような棒状礫の状態で河原で採取したものと考えられる。

結晶片岩類は、群馬県西部の三波川帯に原産地がある（飯島1987、1996）。三波川帯での結晶片岩類の産状を観察すると、三波川帯を流れる雄川、鮎川そしてその下流である鏑川の河床において多数認められる。それらの多くは、径20㎝以下の円礫であり、形状は棒状あるいは盤状である。また、これらの河原石を実際に割って自然面と剥離した面との風化度の違いを観察すると、前述の接合資料に認められる自然面と接合面との差違と同程度であることが分かる。このような結晶片岩類の河川での状況からすると、本石器群の接合13に関しては、河原において棒状礫の状態であるところを採取されたものといえる。

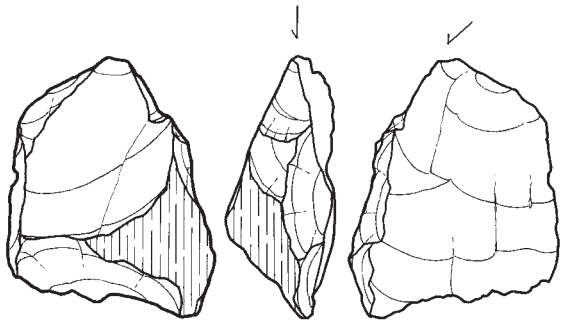
また、45D17-27と45D17-17は、構成面に前述のような風化度の差違が認められたので、風化の進んだ面を自然面と解釈した。他の資料で構成面にこのような風化度の差違が観察されるものはない。また、45B15-2は、他の資料と比較して、表面全体の風化が進んでいることと、なめらかな曲面で構成されていることから表面全体が自然面であると解釈した。

鮎川上流部の結晶片岩類の露頭（三波川帯）

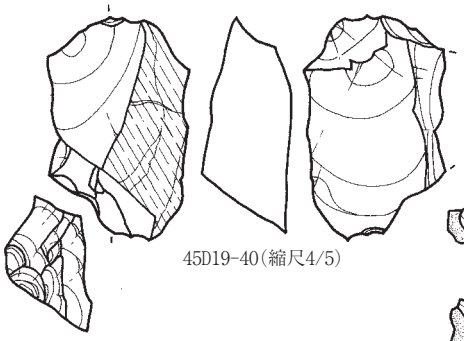
河床の様子・鏑川最下流

現河床で採取した結晶片岩類・雄川（左列）・鮎川（中央列）・鏑川最下流（右列）
下の１点は、鮎川上流部の露頭より採取

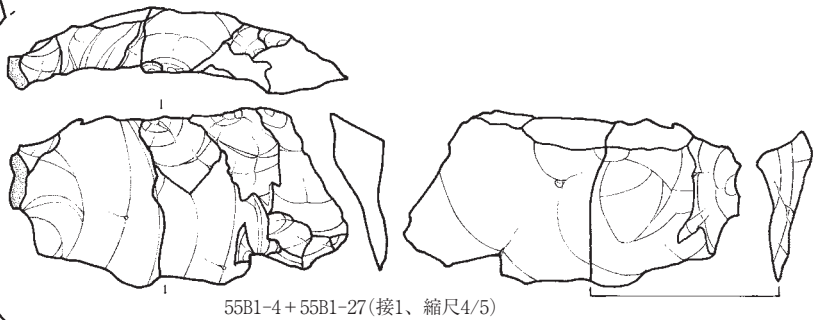
45C19-1（縮尺1/1）



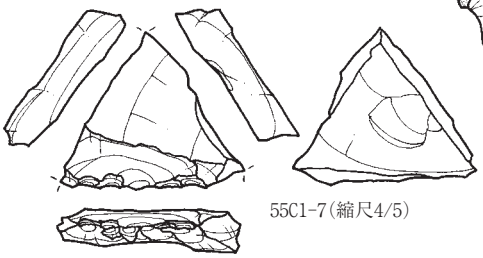
45D19-37（接4、縮尺4/5）



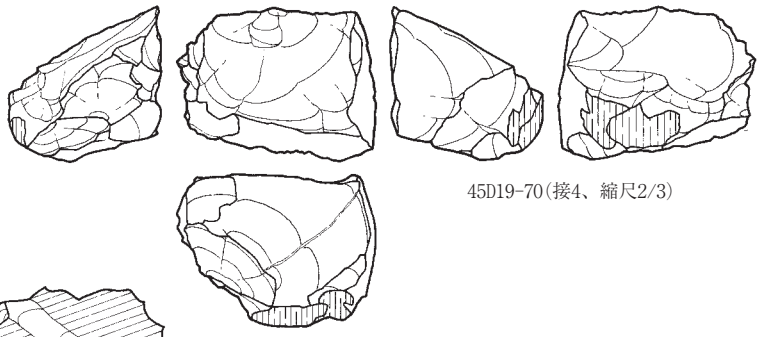
45D19-40（縮尺4/5）



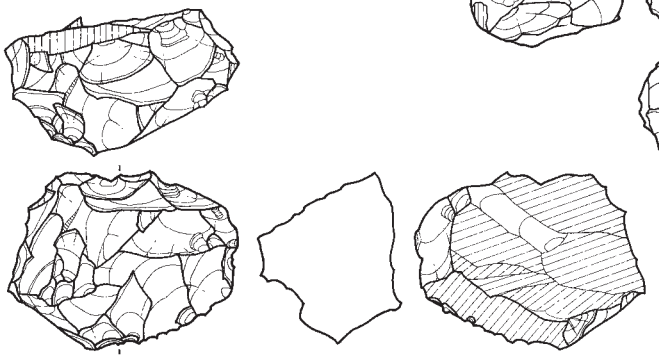
55B1-4＋55B1-27（接1、縮尺4/5）



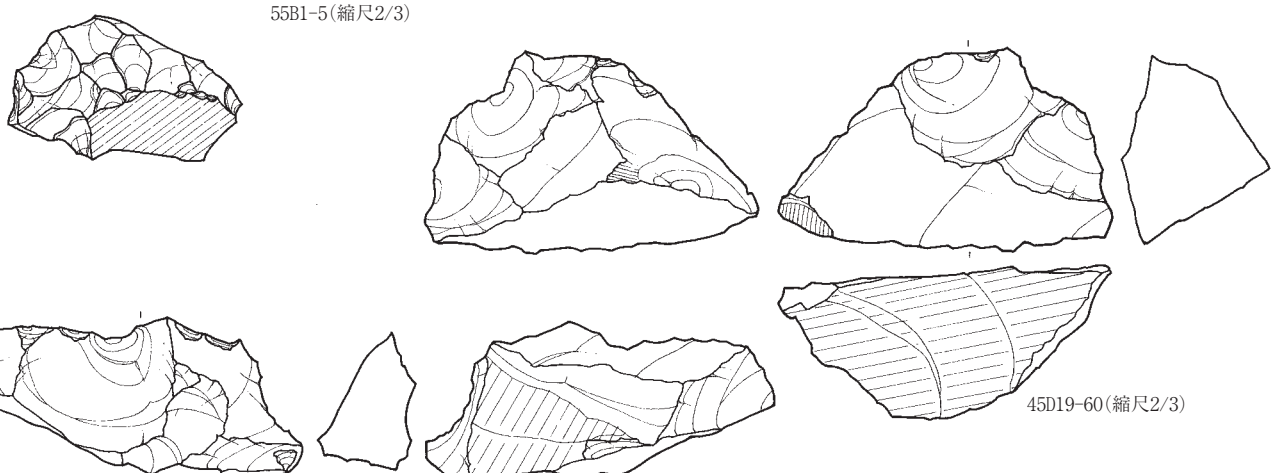
55C1-7（縮尺4/5）



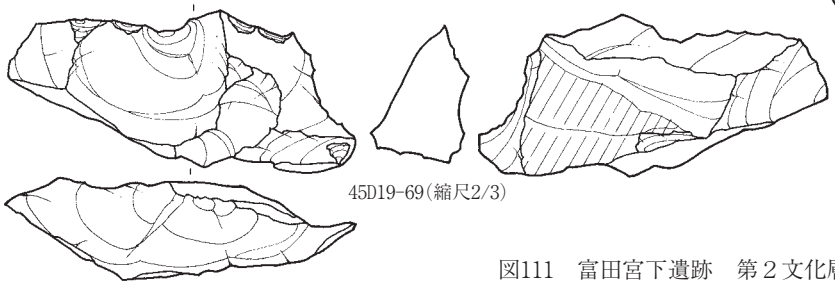
45D19-70（接4、縮尺2/3）



55B1-5（縮尺2/3）



45D19-60（縮尺2/3）



45D19-69（縮尺2/3）

図111　富田宮下遺跡　第２文化層

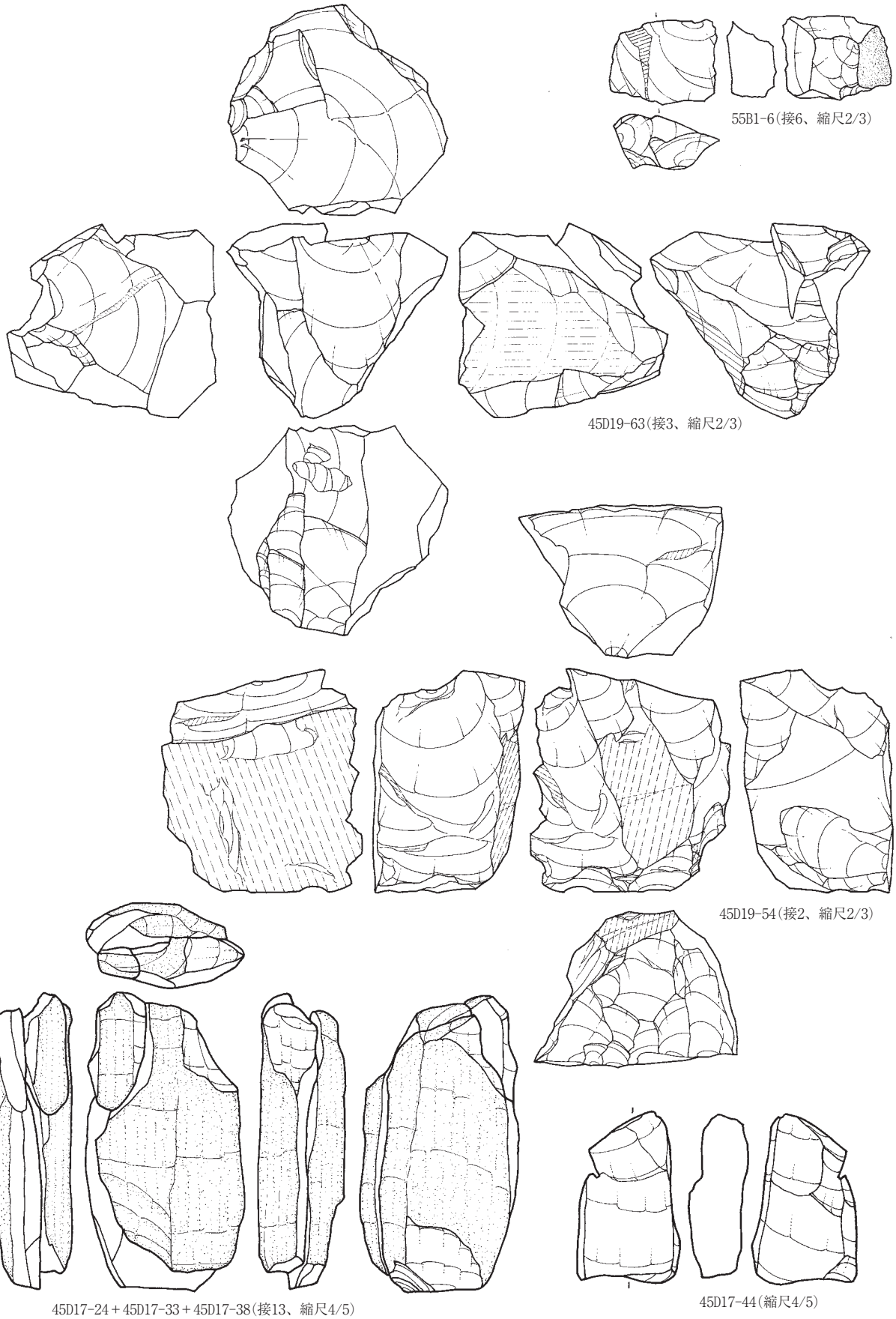


図112　富田宮下遺跡　第２文化層

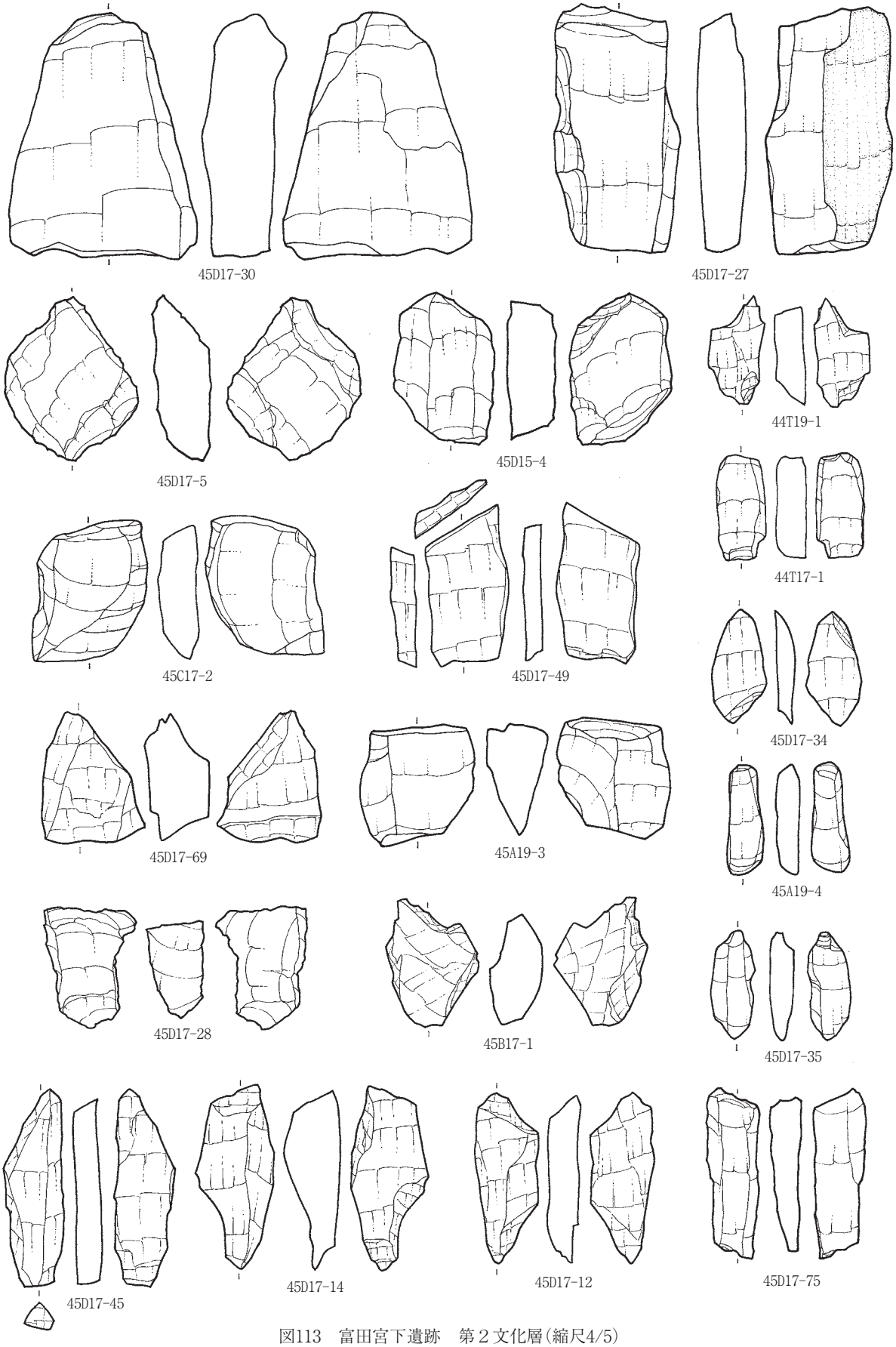


図113　富田宮下遺跡　第２文化層(縮尺4/5)

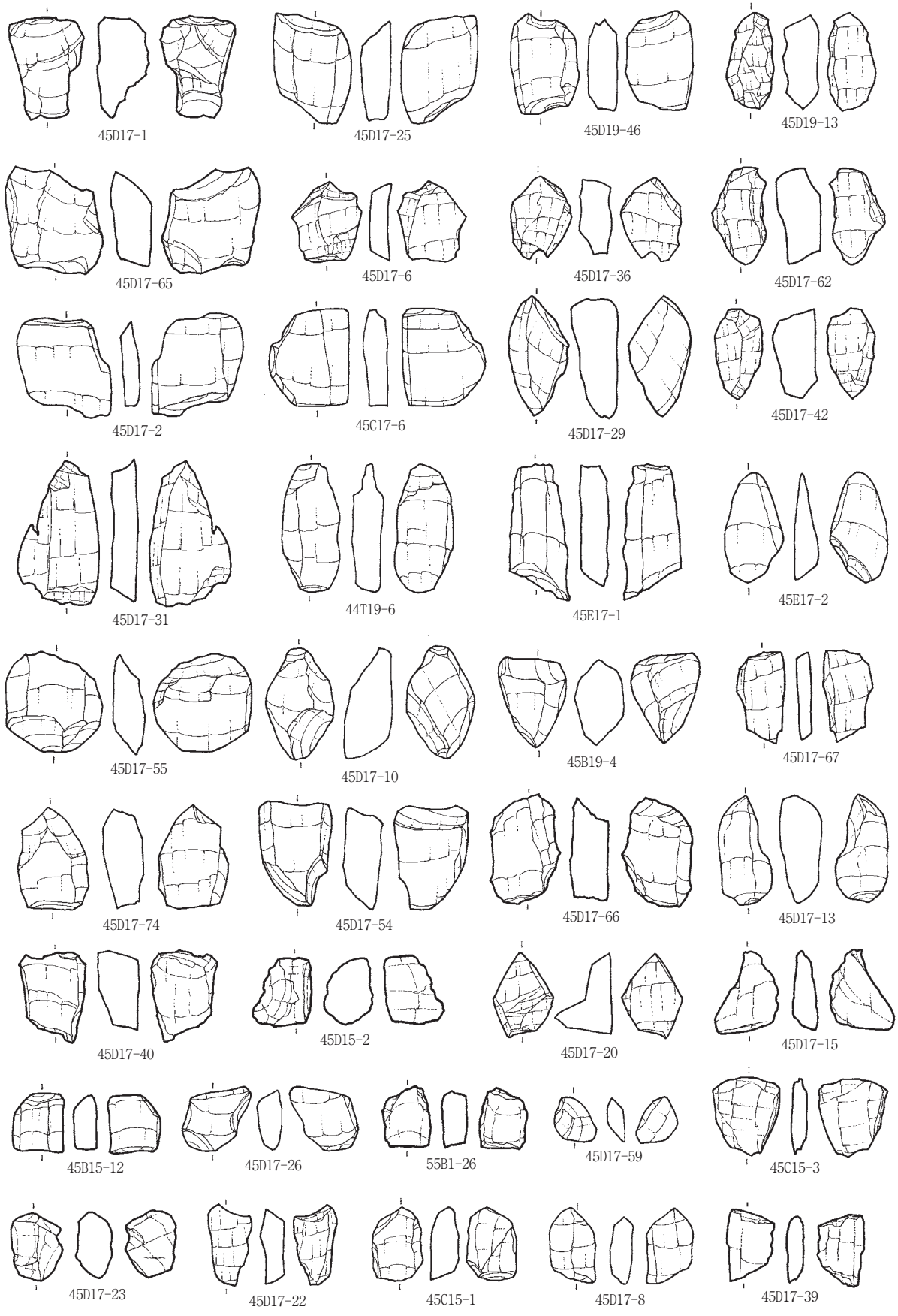


図114　富田宮下遺跡　第２文化層(縮尺4/5)

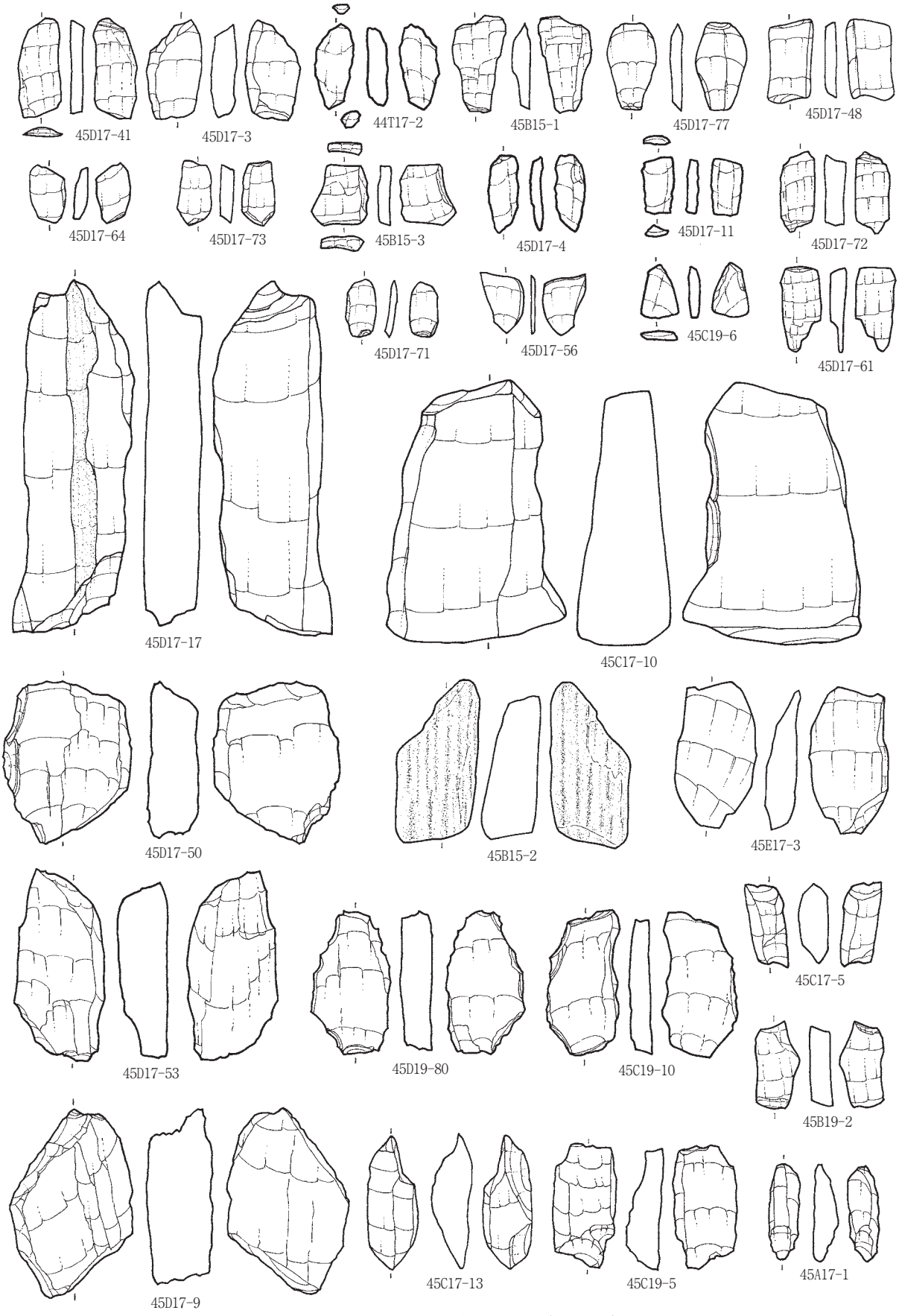


図115　富田宮下遺跡　第２文化層（縮尺4/5）

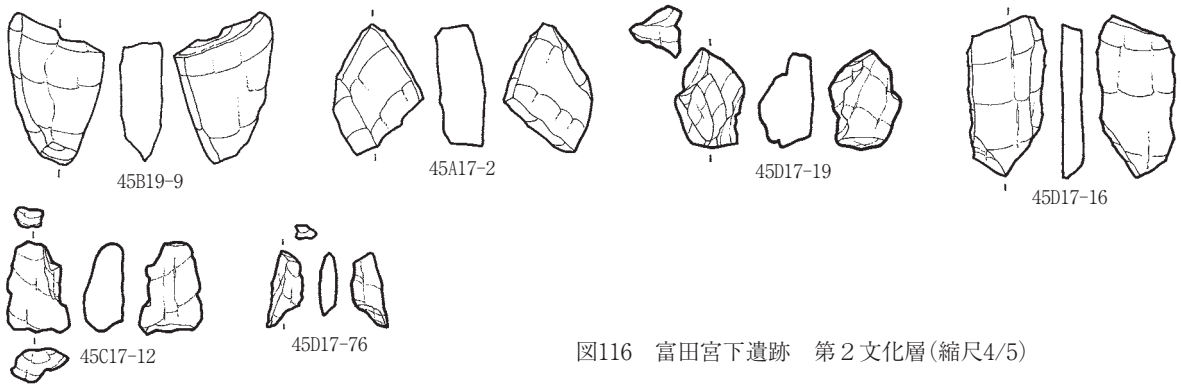


図116　富田宮下遺跡　第２文化層（縮尺4/5）

（２）接合資料

接合資料は13個体認められた。接合資料に含まれる石器は、合計で48点である。本石器群は、暗緑灰色のチャートが主要な使用石材ということもあり、石器を視覚的な色調の差違により分類することが困難であった。そのため、母岩分類は不可能と判断した。

接合１（図118）　黒色安山岩製。二次加工ある剥片１点と剥片１点が折断面で接合した資料。この折断面は、打点付近から剥片剥離軸に沿って認められることから、剥片剥離時の同時割れと考えられる。したがって、二次加工痕は、折断面が生じた後に施されたものと考えられる。

接合２（図117）　チャート製。剥片７点、石核１点が接合。石核の相対する２面が薄い珪質頁岩層で構成されている。たとえばチャートの原産地である足尾山地での産状をみると、５㎝程度の幅でチャートが層状に幾重にも重なりあう状況が多く見られる。この接合資料を構成する相対する薄い珪質頁岩層は、そのような層状チャートの一単位部分に類似した特徴を有する。よって、この接合資料に関しては、石材を露頭に直接求めている可能性がある。または、露頭から剥落した石材を採取できるような露頭にきわめて近い場所で、角礫状のものを採取していることが考えられる。

接合３（図118）　チャート製。剥片６点、石核１点が接合。自然面を一部に残すが、そこから礫の形状を復元することはできない。節理面が数多く認められ、石器石材としては良質とはいえない。打面転移を繰り返し比較的大形の剥片を剥離している様子が観察される。

接合４（図119）　チャート製。彫刻刀形石器１点、剥片６点、石核１点が接合。剥片剥離により生じた大形剥片を石核の素材として利用している。この大形剥片を３個体に分割した後、２個体（45D19-66・45D19-61）はそのまま放棄されるが、残りの１個体を石核としている。その個体からは小形剥片（45D19-27）が生産され、石核（45D19-70）が残されている。彫刻刀形石器（45D19-37）が１点接合しているが、これは厚手の剥片を素材としている。

左：層状チャートの堆積の様子 桐生市広沢町の八王子丘陵の露頭
上：露頭より採取したチャート角礫
　　上・下面に珪質頁岩の薄層をもち、接合２に類似した形態を呈する。このような角礫が容易に採取できる。

接合５（図120）　チャート製。剥片２点が接合した資料である。節理面が多く認められ、石材としては良質とはいえない。

接合６（図120）　チャート製。剥片１点、石核１点が接合。自然面を一部に残すが、そこから礫の形状を復元することはできない。剥片剥離によって生じた厚手の小形剥片（55B1-10+□）を石核の素材としている。この個体からは、小形剥片（55B1-10）が生産されるが、石核は認められない。

接合７（図120）　チャート製。剥片１点、微細剥片１点が接合。小形剥片を剥離する様子が観察される。

接合８（図120）　チャート製。剥片２点が接合。小形剥片を剥離する様子が観察される。

接合９（図120）　チャート製。剥片２点が接合。小形剥片を剥離する様子が観察される。

接合10（図120）　チャート製。小形剥片の複数箇所に折断面が認められ、そのうちの２つの折断面で石器どうしが接合する資料である。

接合11（図120）　チャート製。剥片の中央に折断面が認められる資料である。

接合12（図121）　ホルンフェルス製。円礫を利用している。剥片５点が接合。打面を固定させて大形剥片を剥離する様子が観察される。石核は認められない。

接合13（図121）　雲母石英片岩製。扁平な棒状の円礫を利用している。礫片３点が接合。両極加撃によって、３個体に分割されたものと考えられる。結晶片岩類製の礫片に関する詳しい記述については、（１）各器種・礫片を参照のこと。

表21　富田宮下遺跡　第２文化層　接合資料の器種組成

接合資料＼器種				彫刻刀形石器	二次加工ある剥片	剥片	微細剥片	石核	礫片	総計
No	石　材	形状	大きさ							
1	黒色安山岩	－	－		1	1				2
2	チャート	角礫	－			7		1		8
3	チャート	－	－			6		1		7
4	チャート	－	－	1		6		1		8
5	チャート	－	－			2				2
6	チャート	－	－			1		1		2
7	チャート	－	－			1	1			2
8	チャート	－	－			2				2
9	チャート	－	－			2				2
10	チャート	－	－			1	2			3
11	チャート	－	－			2				2
12	ホルンフェルス	円礫	－			5				5
13	雲母石英片岩	扁平な棒状の円礫	－						3	3
総　計				1	1	36	3	4	3	48

Ⅱ．石器の分布

第２文化層では、２つの地点で石器の出土が認められた。そのうちの「北地点」では、石器の集中域は認められず、散漫な分布状況を示す。一方、「南地点」では、いくつかの石器集中地点が認められる。その中でも、結晶片岩類の集中分布域が１カ所認められたほか、炭化物の集中域も１カ所認められた。

接合資料の分布状況（図122）　接合資料は「南地点」のみで認められた。近接する地点の石器どうしが接合する例が大多数であるが、接合９・12では、約10m離れた石器どうしにおいて接合関係が認められる。

器種別石器の分布状況（図123）　石核が集中分布する現象が観察される。また、結晶片岩類（雲母石英片岩・黒色片岩・緑色片岩）の集中地点が１カ所認められた。そこでは接合資料も１点（接合13）認められた。

また、炭化物の集中地点が１カ所検出されており、全体の石器分布域のほぼ中央に位置する。

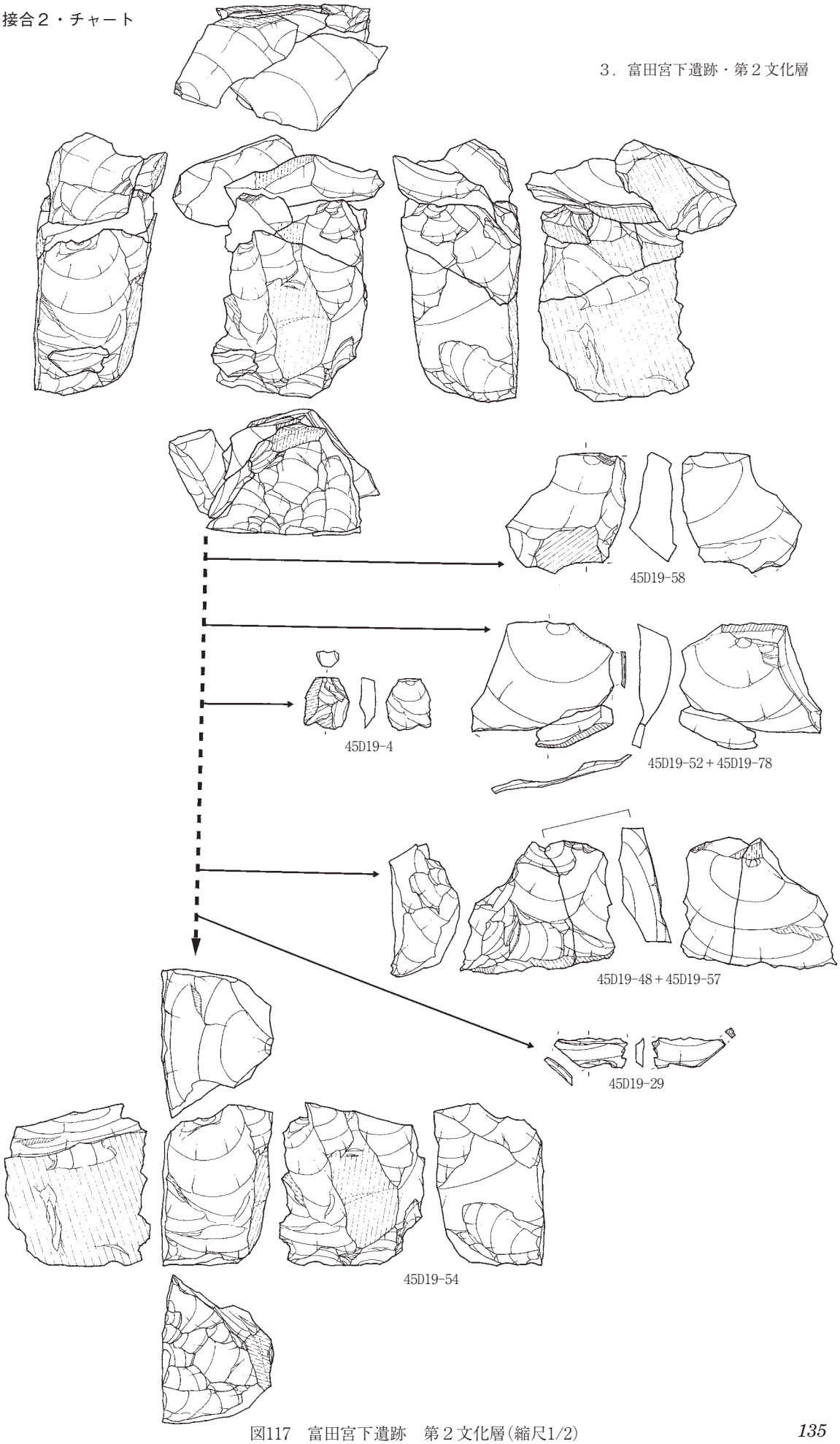


図117　富田宮下遺跡　第２文化層(縮尺1/2)

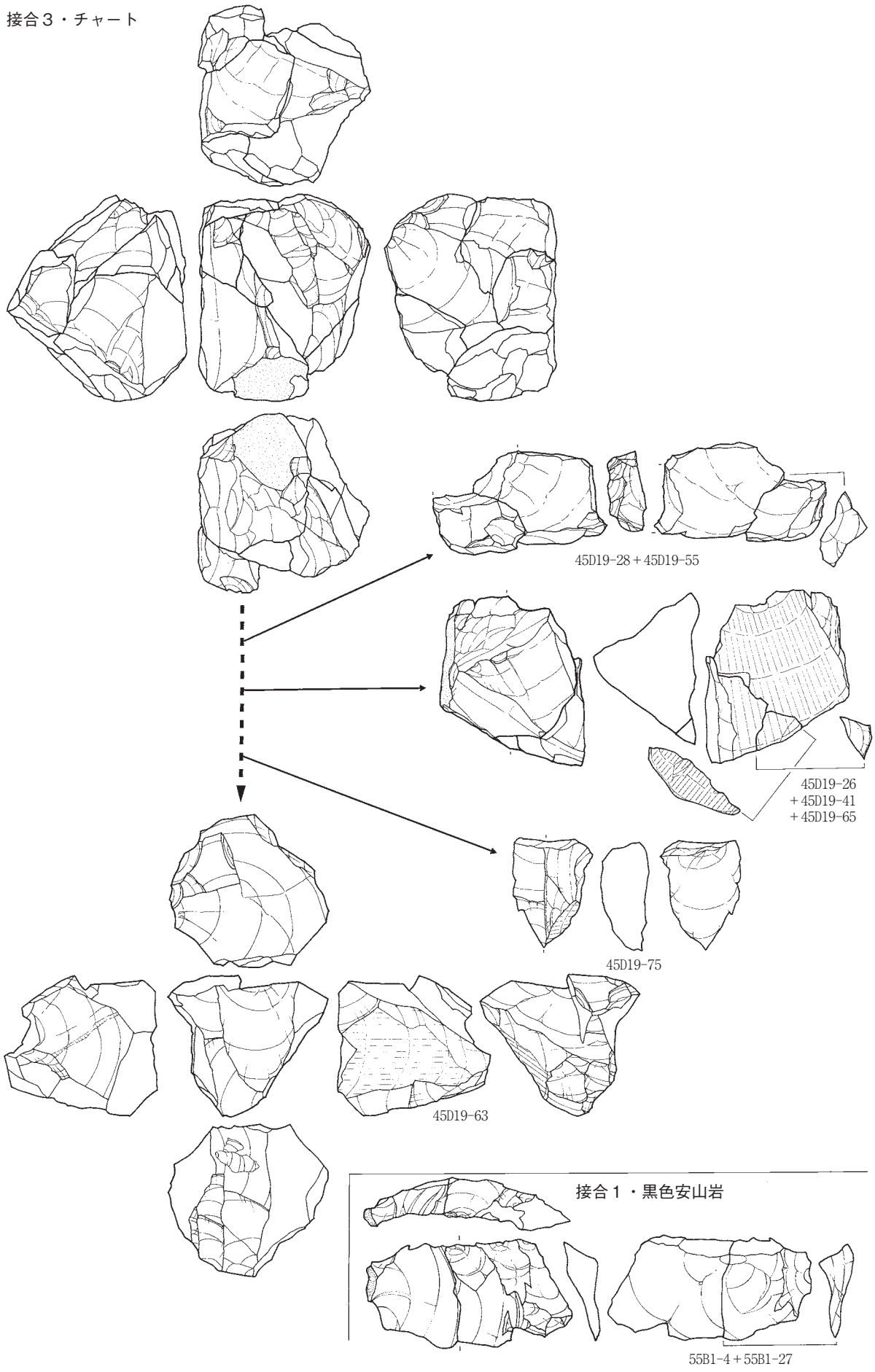


図118　富田宮下遺跡　第２文化層(縮尺1/2、接合１は2/3)

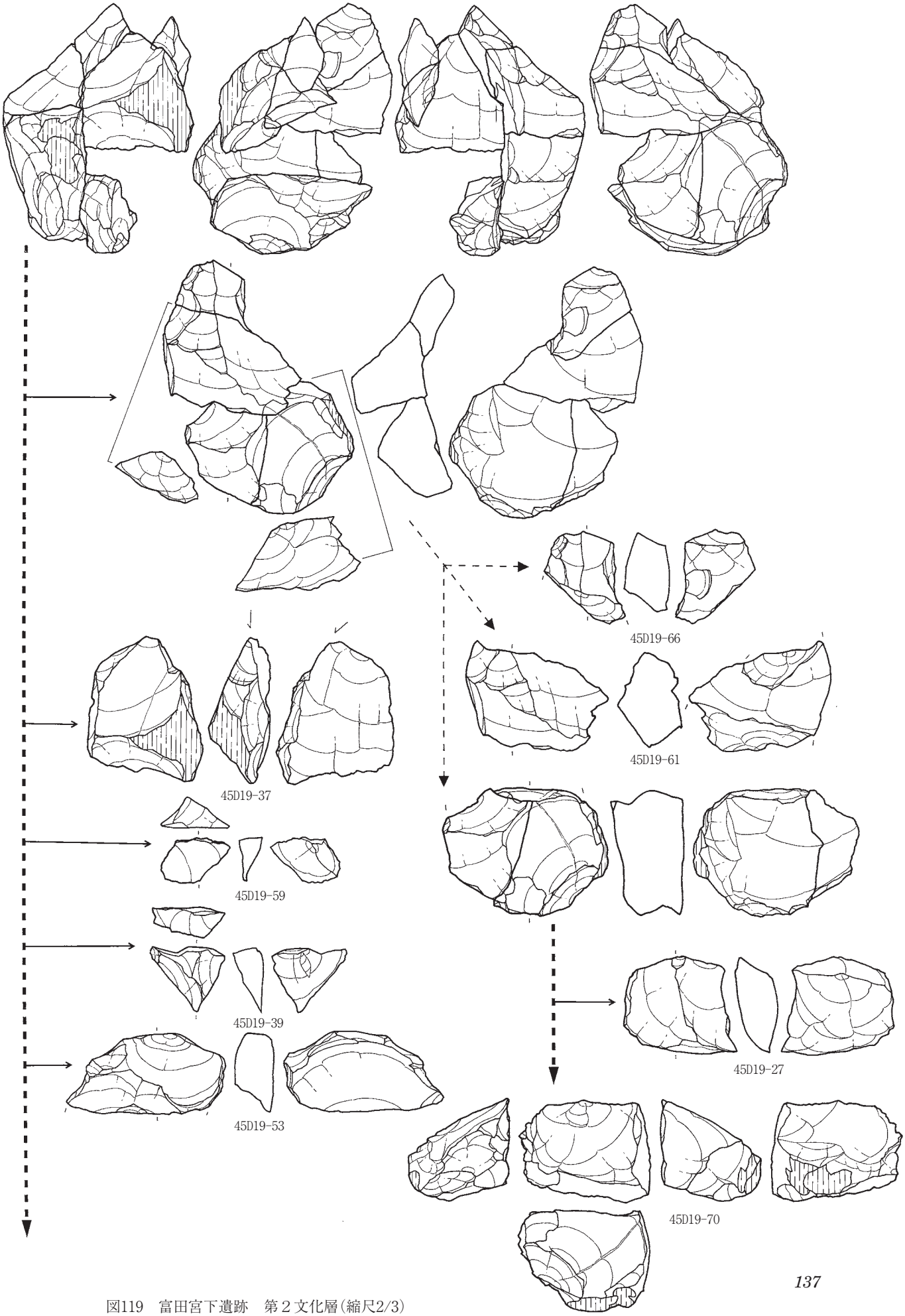


図119　富田宮下遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

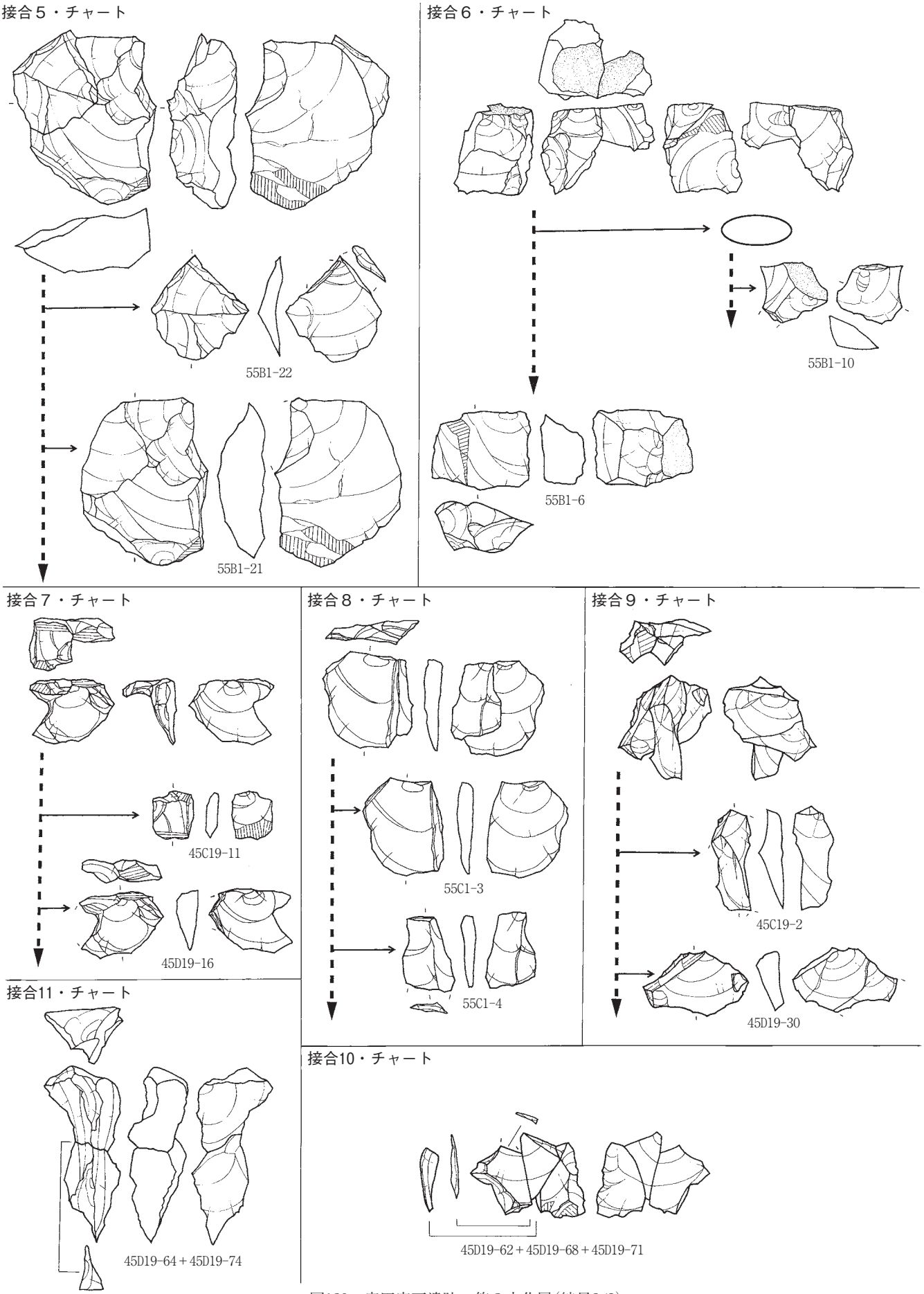
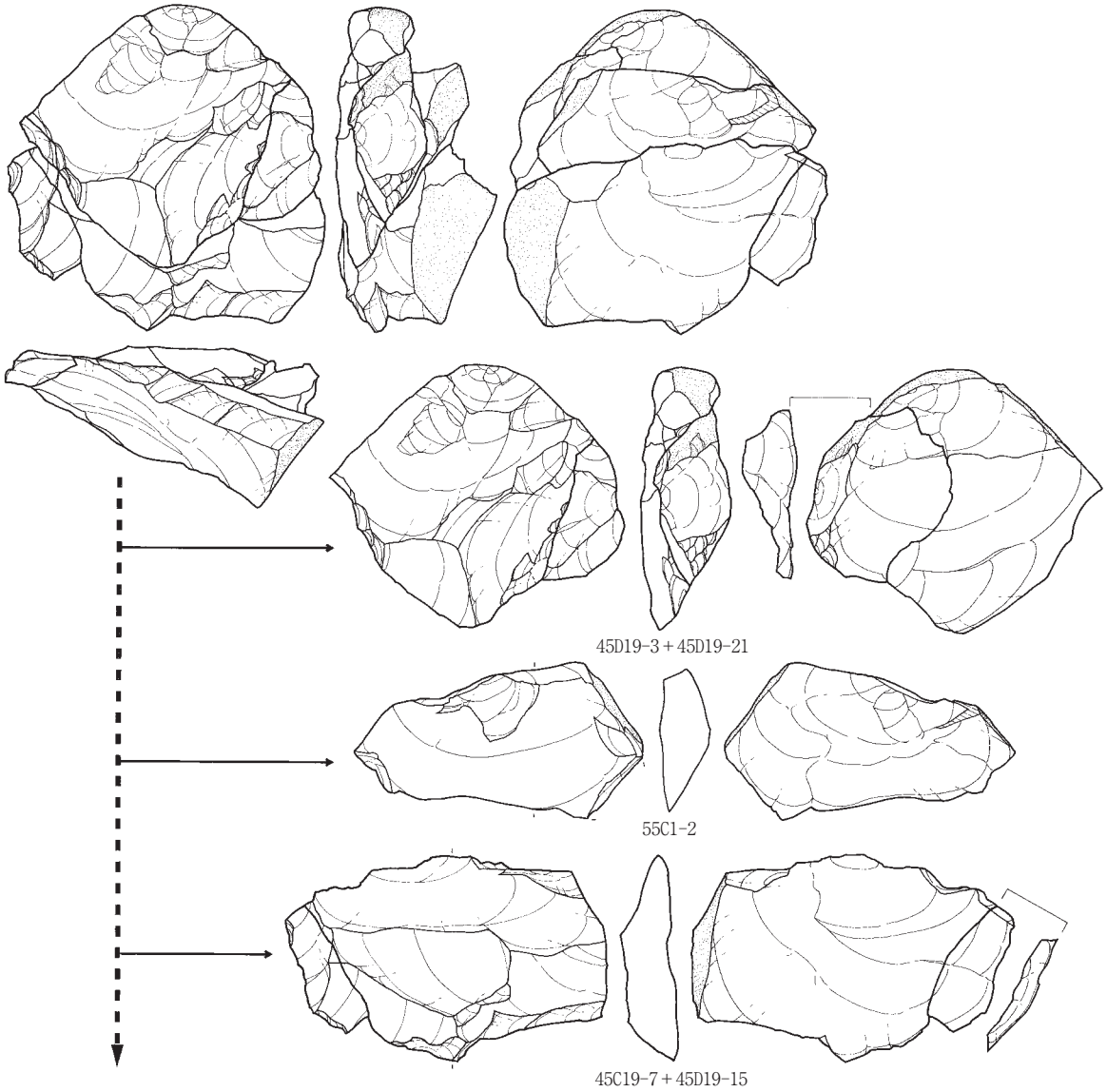


図120　富田宮下遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

接合12・ホルンフェルス



接合13・雲母石英片岩

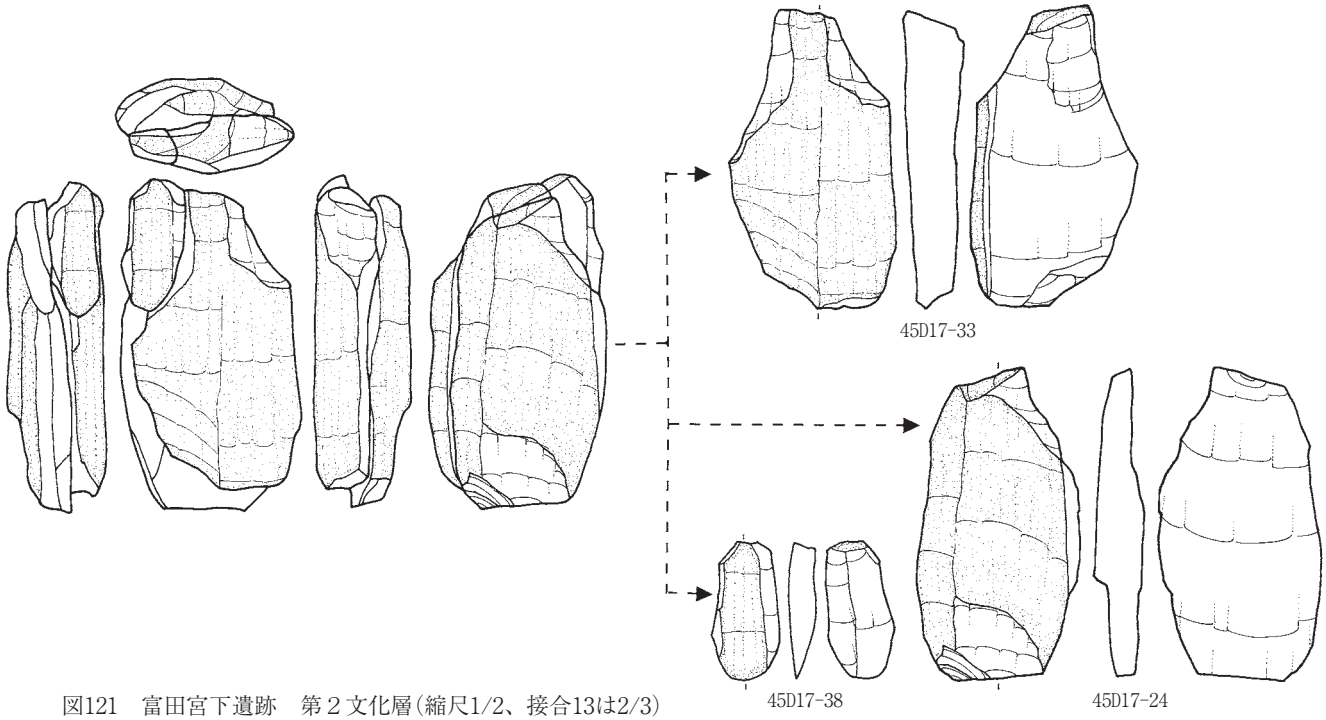


図121　富田宮下遺跡　第２文化層（縮尺1/2、接合13は2/3）

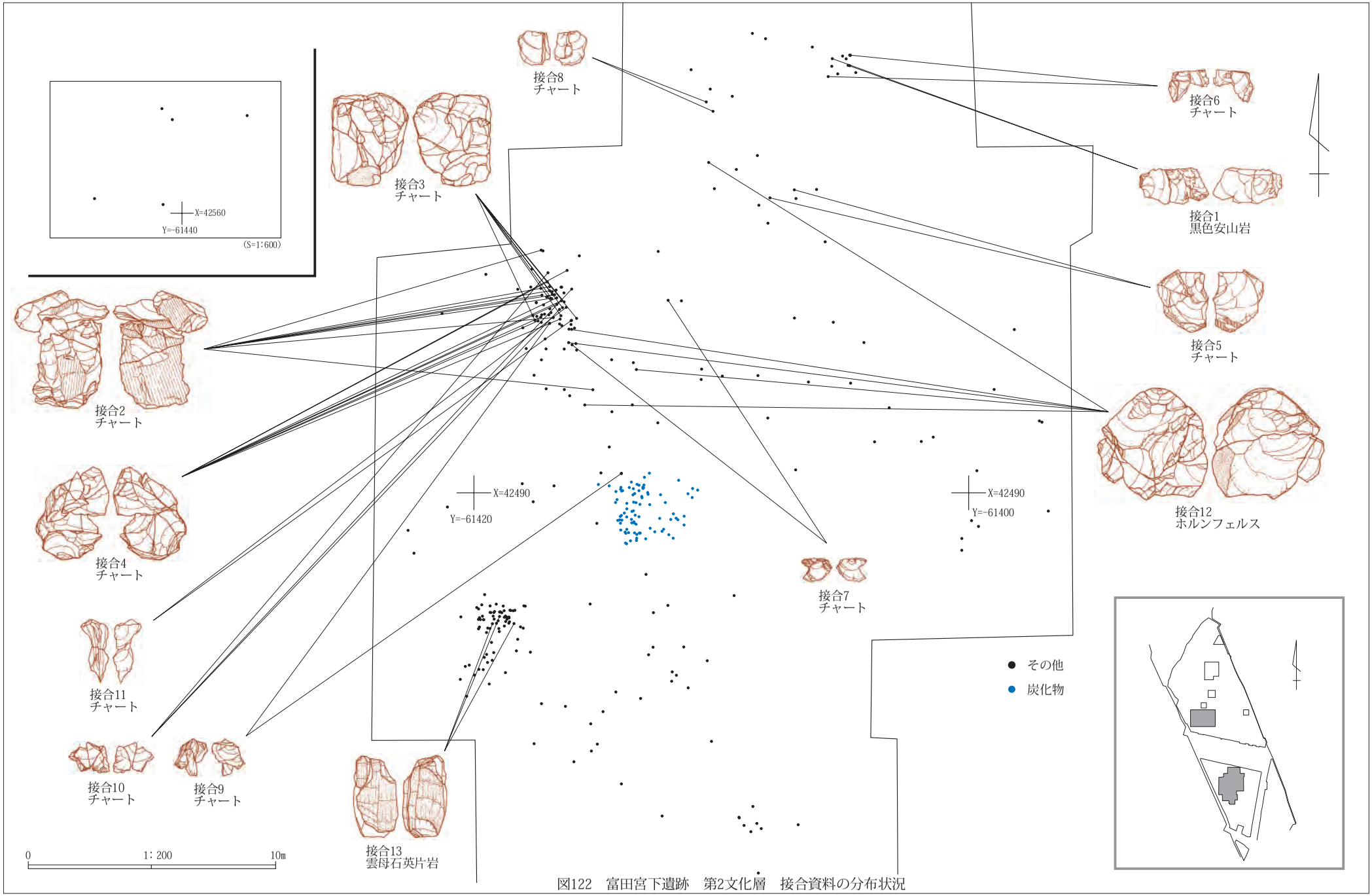


図122　富田宮下遺跡　第2文化層　接合資料の分布状況

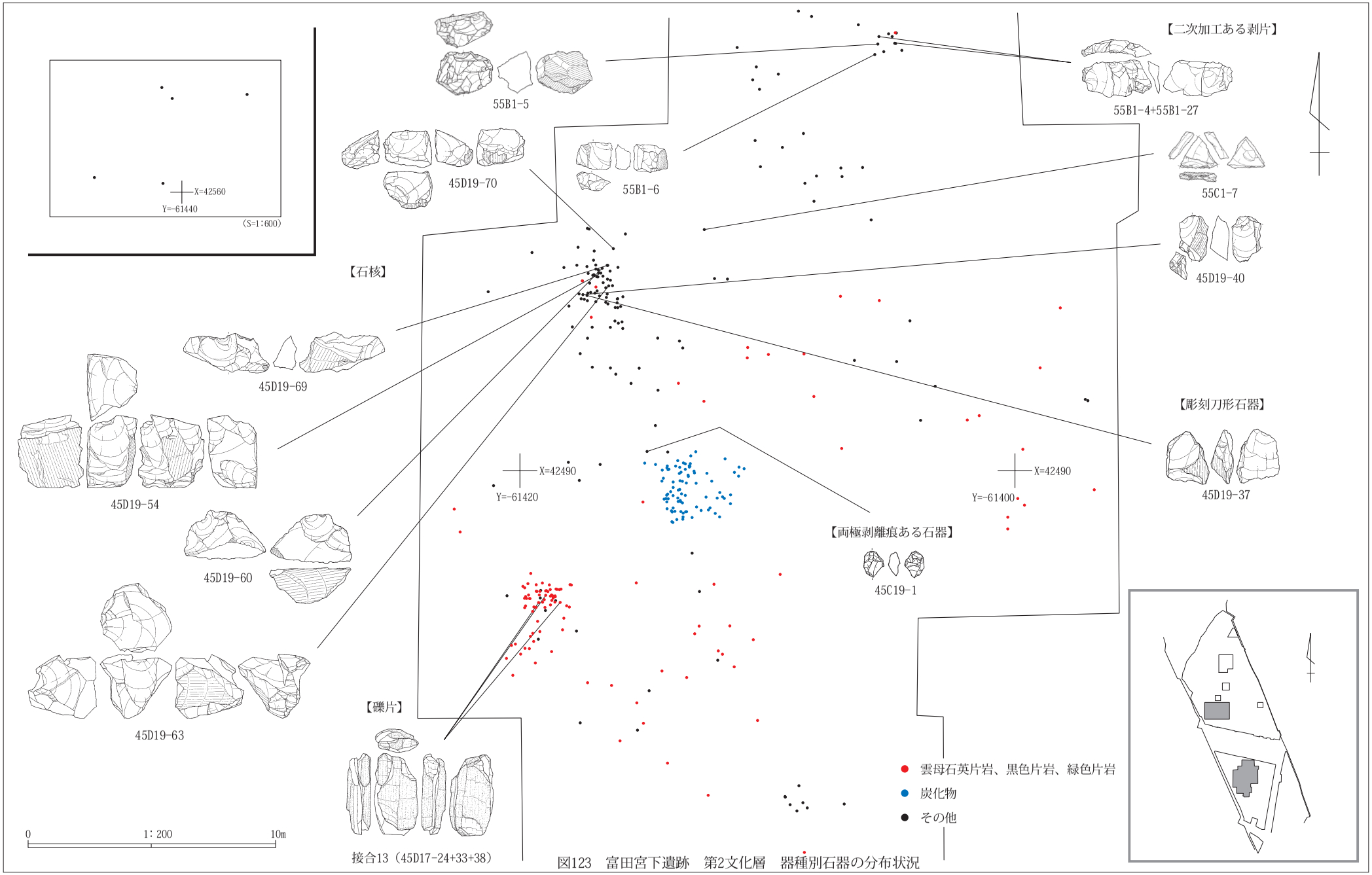


図123　富田宮下遺跡　第2文化層　器種別石器の分布状況

第６章　富田西原遺跡

１．概要

赤城山南麓を流下する荒砥川とその西側を流れる大泉坊川との間には、両方の川筋に沿うようにローム台地が南北方向に広範囲に広がっている。富田西原遺跡は、荒砥川と大泉坊川に挟まれたこのローム台地上に立地する。旧石器時代の石器は、このローム台地上の南西方向に向かい緩やかに傾斜した場所より出土した。出土石器は、１つの文化層に分類された。

石器群は、AT下暗色帯に帰属層位をもつもので、黒色安山岩・黒色頁岩を主体として多様な石材を利用している様子が観察される。ナイフ形石器、台形様石器、尖頭状石器、エンドスクレイパー、彫刻刀形石器、両極剥離痕ある石器など、多様な製品類が認められる。また、礫・礫片が数多く出土しており、特に小形の極円礫が多数認められる。

その他、土坑１基と粗粒輝石安山岩の大形岩塊を検出した。

なお、石器の分布状態をみると、攪乱範囲に分布が広がる可能性が高く、発掘調査以前の攪乱行為(土とり作業)によって石器包含層が失われていることも想定される。

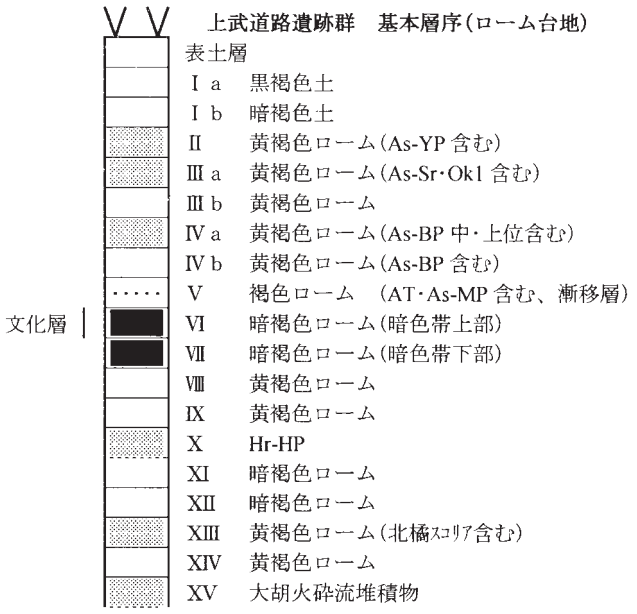


図124　富田西原遺跡の文化層

遺跡遠景 南より　(後方、赤城山)

旧石器時代の調査風景

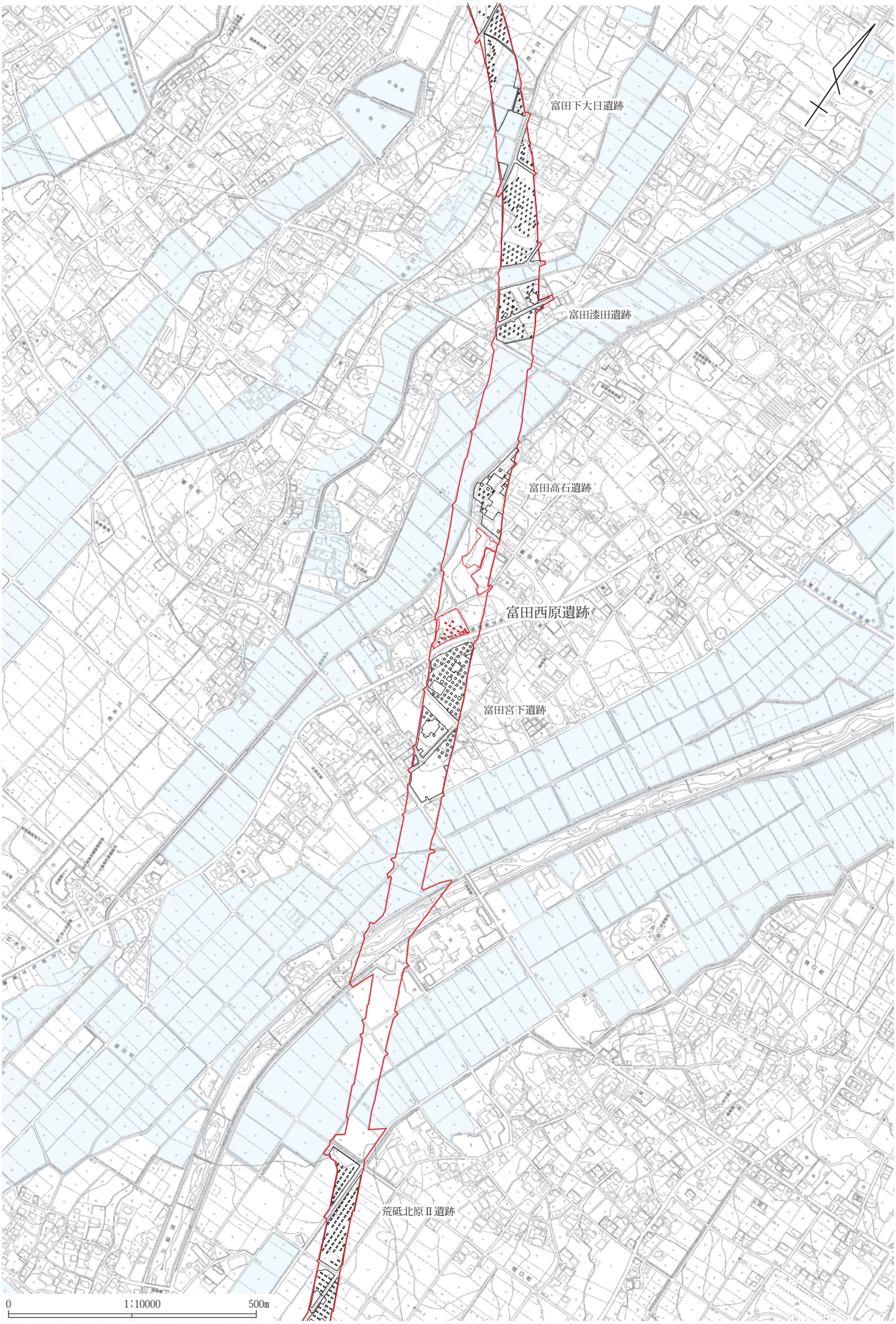


図125　富田西原遺跡の位置

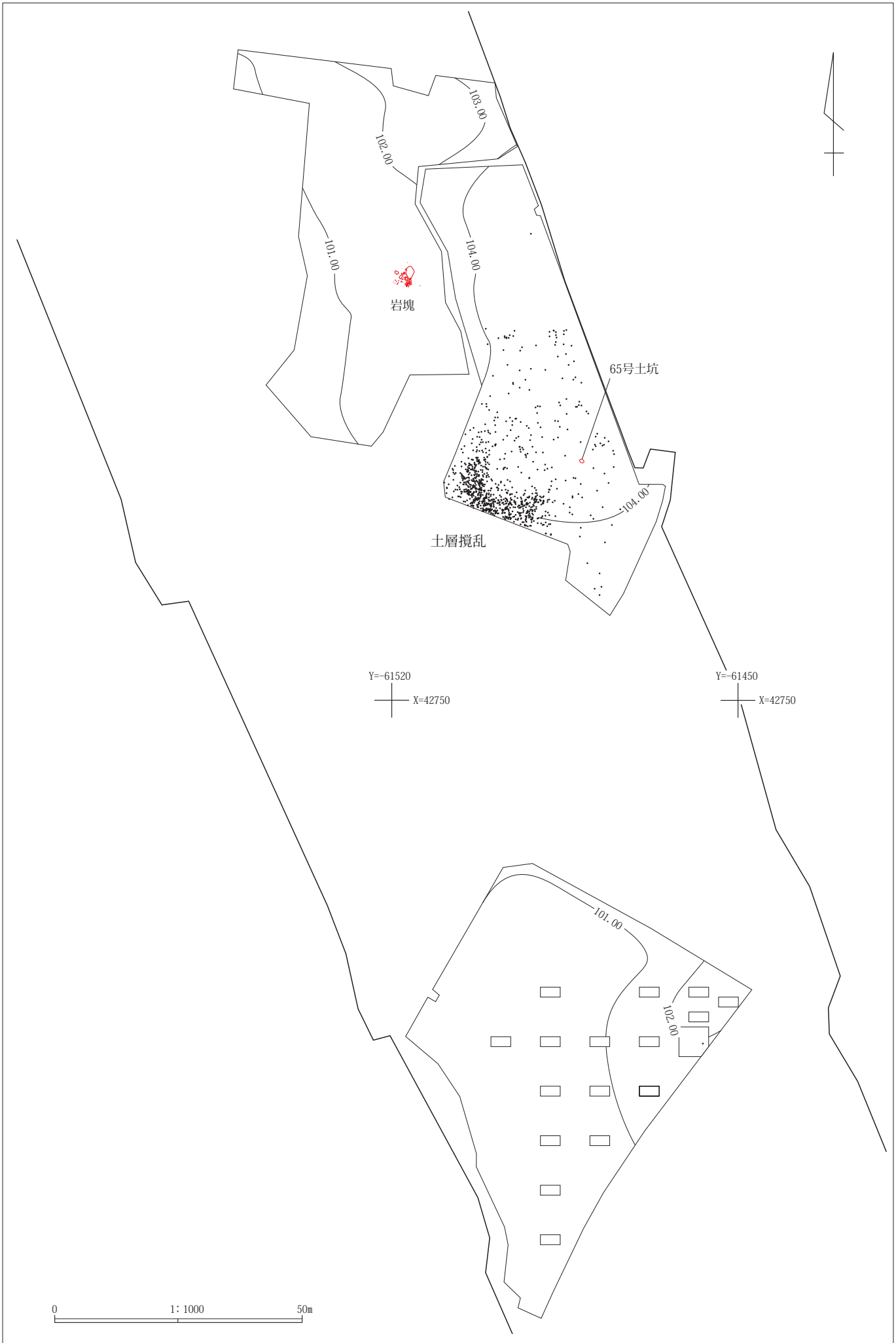


図126　富田西原遺跡　石器分布状況

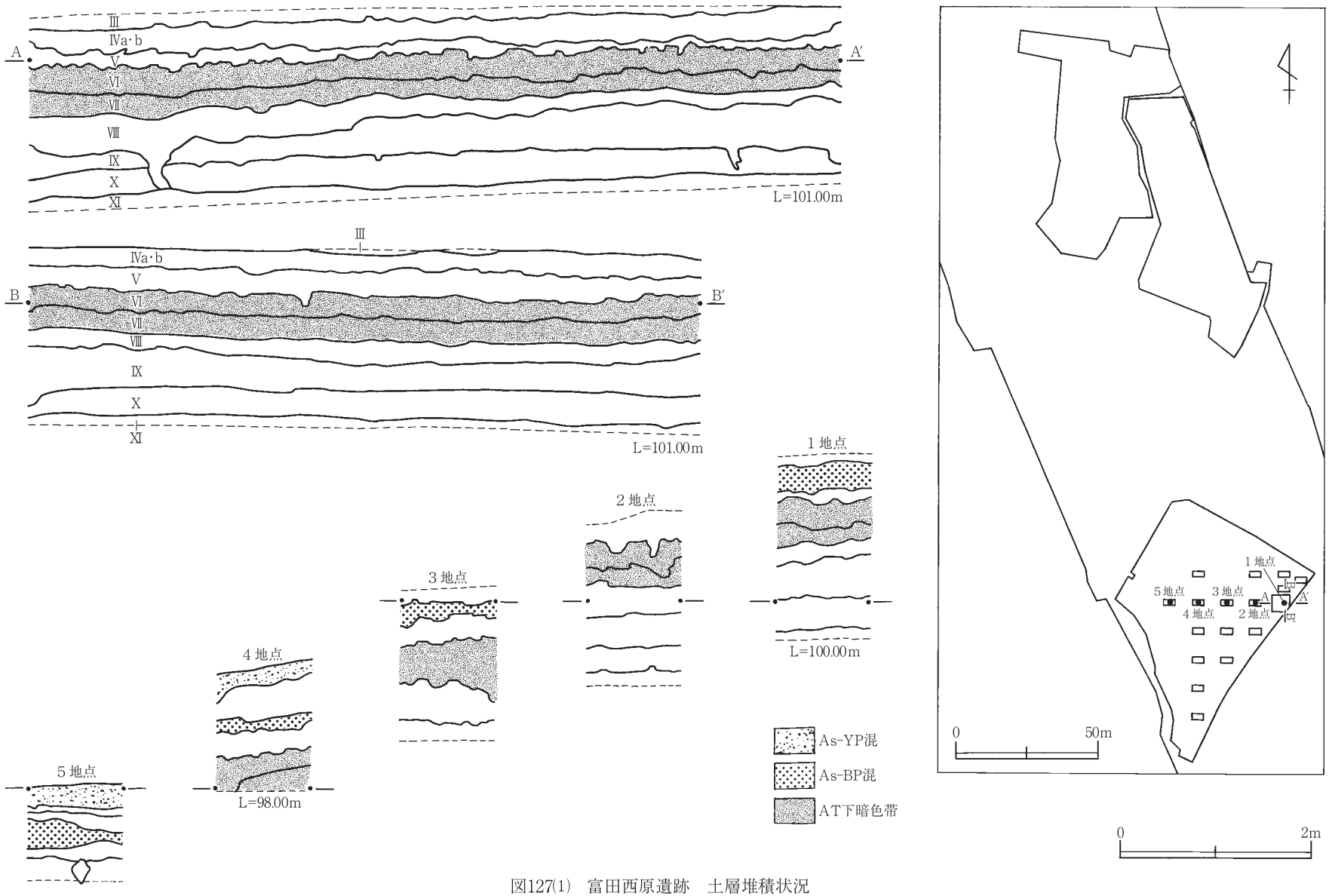


図127(1)　富田西原遺跡　土層堆積状況

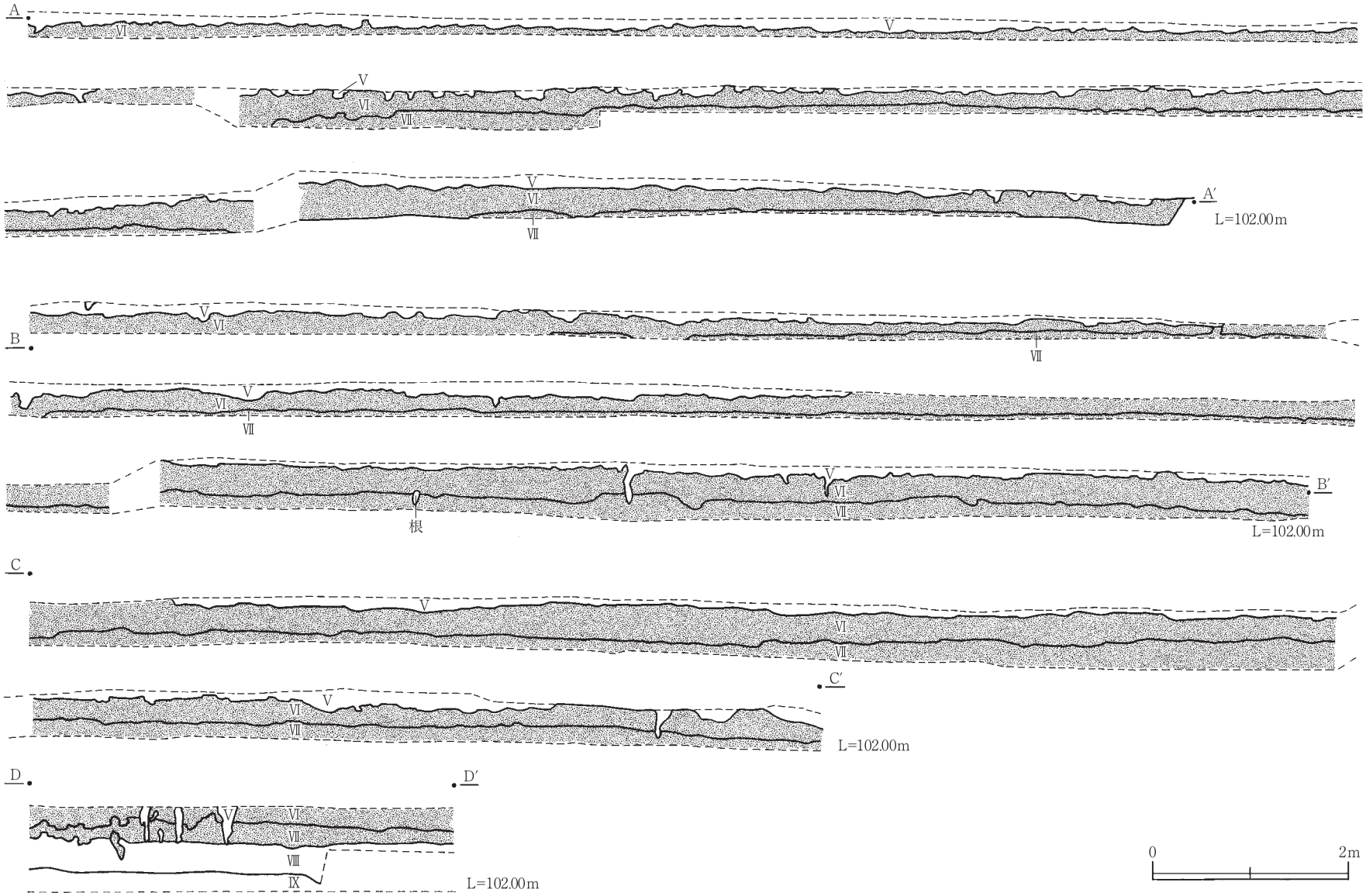


図127(2)　富田西原遺跡　土層堆積状況

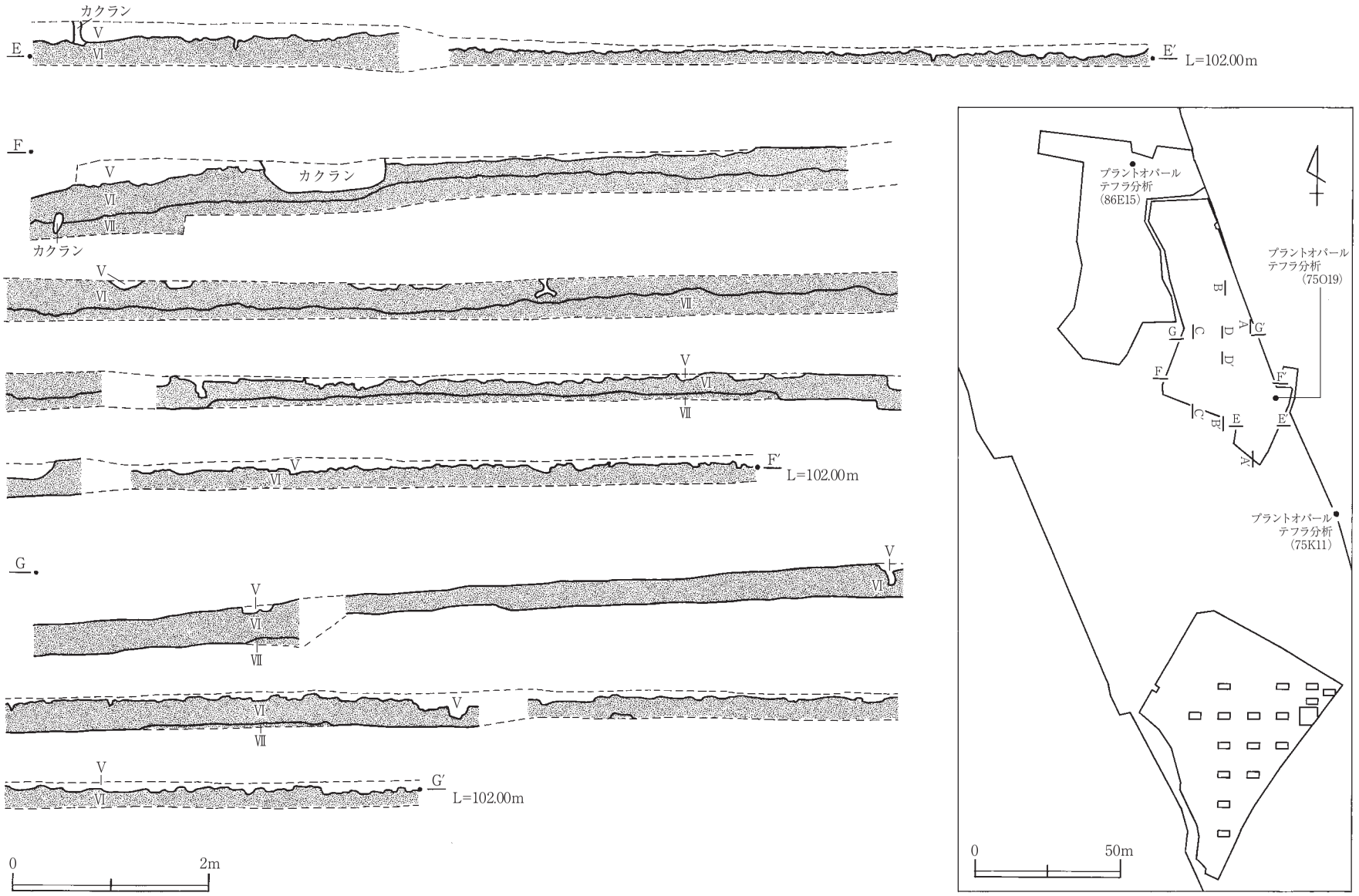


図127(3)　富田西原遺跡　土層堆積状況

２．石器群

Ⅰ．出土石器

石器は958点出土した。Ⅵ層から最も多く出土しており、AT下暗色帯中に生活面を設定することができる。使用石材は黒色安山岩と黒色頁岩を主体とするが、その他にも多様な石材が利用されている。器種も多様である。また、多くの礫・礫片が出土しており、特に、小形の極円礫が特徴的に認められる。石器集中場所から北西約50mの地点で、粗粒輝石安山岩の大形岩塊を検出したが、人為的に運び込まれた可能性は低い。石器集中地点中に、粗粒輝石安山岩製の大形礫片が含まれており、この大形岩塊が供給元である可能性がある。

表22　富田西原遺跡
層位別出土点数

層　位	点　数
Ⅳb	3
Ⅴ（AT混）	109
Ⅵ	799
Ⅶ	47
総　計	958

（１）各器種

ナイフ形石器（図128-76A19-134+76A19-138・76B19-44・76A19-150）　３点出土（ナイフ形石器と認定したもの２点が接合し１個体となったので、単独資料としての集計上は４点となっている）。76A19-134+76A19-138はチャート製。縦長剥片を素材として二側縁に二次加工痕が認められる。刃部に微細剥離痕が集中する。76B19-44は黒色頁岩製。縦長剥片を素材とし、基部の主要剥離面側に二次加工痕が認められる。76A19-150は珪質頁岩製。中央部で折れているが、背面・腹面の両面からの二次加工痕が認められる。

台形様石器（図128-86A1-3）　１点出土。黒色安山岩製。ペン先ナイフ状の形態をしており、折断面を打面とする二次加工痕が認められる。

尖頭状石器（図128-76A19-3・75T18-14・75R19-17）　３点出土。76A19-3は珪質頁岩製。二次加工痕が全周におよび、基部と尖頭部をつくり出している。背面・腹面の両面から二次加工痕が認められる。75T18-14はチャート製。二次加工痕が全周に及び背面・腹面の両面から二次加工痕が認められる。75R19-17はチャート製。二次加工痕が全周に及び背面・腹面の両面から二次加工痕が認められる。

エンドスクレイパー（図128-76A20-74+76A20-22）　１点出土。黒色安山岩製。縦長剥片を素材とし、側片部に背面・腹面の両面から二次加工痕が認められる。

彫刻刀形石器（図128-75T18-48・76A19-152）　２点出土。75T18-48は珪質頁岩製。厚手の縦長剥片を素材としている。76A19-152は黒色頁岩製。折断面を打面とした彫刻刀面作出のための二次加工痕が認められる。

彫刻刀削片（図128-75T18-88・76A19-151）　２点出土。75T18-88は、75T18-48の彫刻刀形石器と接合する（接合77）。76A19-151は、76A19-152の彫刻刀形石器と接合する（接合24）。

両極剥離痕ある石器（図129、図130-76A18-44・75S18-15）　15点出土。75T18-19は珪質頁岩製。76A19-34+76A19-157は珪質頁岩製。石器の中央に折断痕が認められる。75S18-49は珪質頁岩製。75T19-50は珪質頁岩製。縦長剥片を素材としている。75T19-1は珪質頁岩製。76A18-29+76A19-142は珪質頁岩製。縦長剥片を素材としている。75S18-27はチャート製。75T19-13はチャート製。75T19-39はチャート製。75S18-81はチャート製。75T18-16+75T18-46はチャート製。76A19-136は黒曜石製。75T18-107は黒曜石製。76A18-44は黒色頁岩製、受熱による火ばねの痕跡が片面に認められる。75S18-15は黒色安山岩製。

両極剥片（図129-76A19-34（接合46）、図130-75T18-34・75T18-18・75T18-4）　４点出土。75T18-34は、75S18-49の両極剥離痕ある石器と接合する（接合45）。75T18-18は、75T19-50の両極剥離痕ある石器と接合する（接合48）。75T18-4は赤碧玉製。両端に両極剥離によると考えられる痕跡があり、さらに剪断面と思われる剥離面が観察されたので両極剥片とした。

表23　富田西原遺跡　器種と石材

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	珪質頁岩	硬質頁岩	チャート	ホルンフェルス	黒曜石	赤碧玉	ぎょくずい	白色凝灰岩	珪化凝灰岩	珪質変質岩
エンドスクレイパー	1											
ナイフ形石器		1	1		2							
尖頭状石器			1		2							
台形様石器	1											
彫刻刀形石器		1	1									
彫刻刀削片		1	1									
両極剥離痕ある石器	1	1	6		5		2					
両極剥片			3					1				
石刃	4	7										1
二次加工ある剥片	6	6	6		1		4	1	2	1	1	1
微細剥離痕ある剥片	2	2	1								1	
剥片	66	89	33	1	29	2	5	6	3	3	10	6
微細剥片	7	9	9		8		6	2	1	1	1	
石核	4	4	3		3		2				3	1
ハンマーストーン						1						
礫					1	1						
礫片			1									7
総　計	92	121	66	1	51	4	19	10	6	5	16	16

器種＼石材	雲母石英片岩	黒色片岩	砂岩	アプライト	デイサイト	ひん岩	輝緑岩	凝灰質砂岩	石英閃緑岩	閃緑岩	粗粒輝石安山岩	変珪岩
エンドスクレイパー												
ナイフ形石器												
尖頭状石器												
台形様石器												
彫刻刀形石器												
彫刻刀削片												
両極剥離痕ある石器												
両極剥片												
石刃												
二次加工ある剥片												
微細剥離痕ある剥片												
剥片			1		1							1
微細剥片												
石核												
ハンマーストーン											1	
礫			2	1		2	3	1	7	2	228	
礫片	13	3							1	1	266	
総　計	13	3	3	1	1	2	3	1	8	3	495	1

器種＼石材	糖晶状チャート	変質安山岩	変質玄武岩	溶結凝灰岩	流紋岩	総計
エンドスクレイパー						1
ナイフ形石器						4
尖頭状石器						3
台形様石器						1
彫刻刀形石器						2
彫刻刀削片						2
両極剥離痕ある石器						15
両極剥片						4
石刃						12
二次加工ある剥片						29
微細剥離痕ある剥片						6
剥片				4		260
微細剥片						43
石核						21
ハンマーストーン						2
礫		3	2	3	1	257
礫片	2	2				296
総　計	2	5	2	7	1	958

二次加工ある剥片（図130-75S19-49・75T18-96+76A19-124、図131、図132、図133-75T18-8+75T18-17+75T18-33・76A19-141・76A20-55・76A18-62・76A19-119・76A19-30・75S18-29・76A19-110）　29点出土。素材剥片の形態は多様であり、二次加工を施す頻度にも大きな違いが見受けられる。いずれも定形的な器種として認定できない資料である。

微細剥離痕ある剥片（図133-75R19-6+75S19-19+75S19-35・76A20-40、図134-76A19-51・76A20-39+76A20-60）　４点出土（微細剥離痕ある剥片と認定したもの４点が接合し２個体となったので、単独資料としての集計上は６点となっている）。75R19-6+75S19-19+75S19-35は黒色安山岩製。大形剥片を素材とし、一側縁に微細剥離痕が認められる。76A20-40は珪化凝灰岩製。76A19-51は珪質頁岩製。76A20-39+76A20-60は黒色頁岩製。大形剥片を素材とし、一側縁に微細剥離痕が認められる。

石刃（図134-76A19-167・75T18-105+76A19-131・75T19-44・76A18-33、　図135、　図136-76A18-25①・76A19-159+76A19-120・76A20-42）　12点出土。いずれの石刃にも、石刃剥離に伴う調整技術は認められない。76A19-167は黒色安山岩製。75T18-105+76A19-131は黒色安山岩製。75T19-44は黒色安山岩製。76A18-33は黒色安山岩製。図135はすべて黒色頁岩製。76A18-25①は黒色頁岩製。76A19-159+76A19-120は黒色頁岩製。76A20-42は珪質変質岩製。

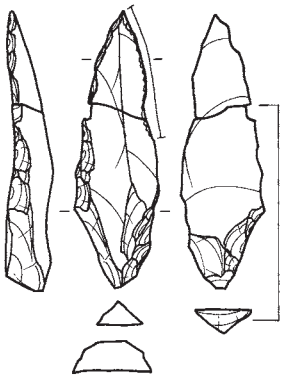
石核（図136-75T18-70・76A19-6・75S18-36・76B19-20・76A19-82・76A19-38+76A18-2①・76A19-49、図137、図138-75T18-68・76A19-143・76A18-13・76A19-140）　21点出土。剥片剥離の初期工程で放棄された大形石核から、剥片剥離の最終工程に属する残核と呼んでも差し支えない資料まで、剥片剥離作業の進行上、異なる工程段階にある石核が遺跡内に残されている。

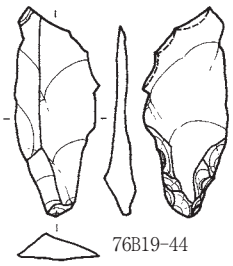
ハンマーストーン（図138-75S18-40+75S18-42+75S18-43・75T18-50）　２点出土。75S18-40+75S18-42+75S18-43は粗粒輝石安山岩製。両方の端部に石器製作に関係したと考えられる敲打痕が認められる。75T18-50はホルンフェルス製。一方の端部に石器製作に関係したと考えられる敲打痕が認められる。

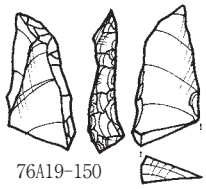
礫（図138-75S18-106、図139、図140、図141、図142、図143-76A20-99・76B20-4・75S20-10・76B19-35・76A19-14）　257点出土。その中で、小形の極円礫が41点認められた（図139-75T18-85・76A19-7・75S19-4、図140、図141、図142、図143-76A20-99・76B20-4・75S20-10・76B19-35・76A19-14）。これらは、形態的に類似性が高く注目される。41点の内訳は、砂岩製１点、閃緑岩製１点、溶結凝灰岩製１点、アプライト製１点、粗粒輝石安山岩製37点である。

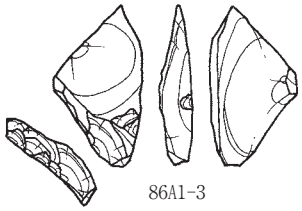
礫片（図143-86A3-1・76B20-21・75P18-4・75T18-100・85T4-1・75T19-59・85S2-10・85T2-2・85S3-2・75P20-3・76A19-198・75T18-95・76A20-91・75R20-3・75T20-4・75S20-3、図144、図145）　結晶片岩類を材料とする礫片が16点（雲母石英片岩13点、黒色片岩３点）出土した（図143-86A3-1・76B20-21・75P18-4・75T18-100・85T4-1・75T19-59・85S2-10・85T2-2・85S3-2・75P20-3・76A19-198・75T18-95・76A20-91・75R20-3・75T20-4・75S20-3）。結晶片岩類は、群馬県周辺では三波川帯に原産地がある（飯島1987、1996）。

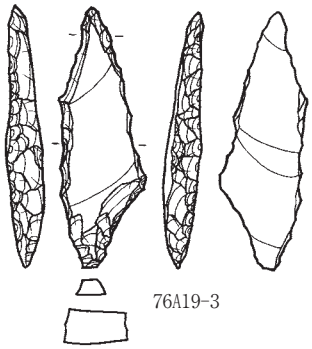
また、粗粒輝石安山岩製の大形礫片が46点確認された。これは、大形礫から打ちはがされたような特徴を持つことから、「打割礫片」と呼称した。そのうち特に大形のもの７点を図示した（図144、図145）。ところで、石器集中部から北西約50mの場所に、粗粒輝石安山岩製の大形岩塊を検出した（図126）。この岩塊の周囲にはそこから剥落した礫片が多数認められ、岩塊との接合関係も確認された（巻末写真参照）。この大形岩塊は人為的に搬入されたものではないと考えられる（その理由については、Ⅱ．石器・土坑・岩塊の分布で記述）。また、岩塊から剥落した礫片が、人為的に打割されたものか不明である。石器集中部から見つかった46点の打割礫片は、石質がこの岩塊と酷似しており（粗粒輝石安山岩）、その供給元であった可能性も考えられる。

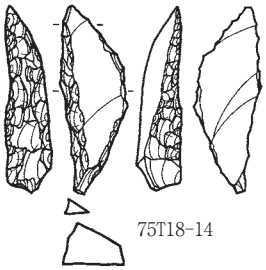

76A19-134＋76A19-138(接59)

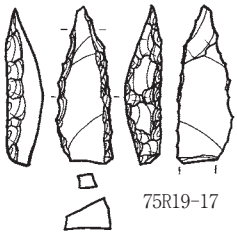

76B19-44

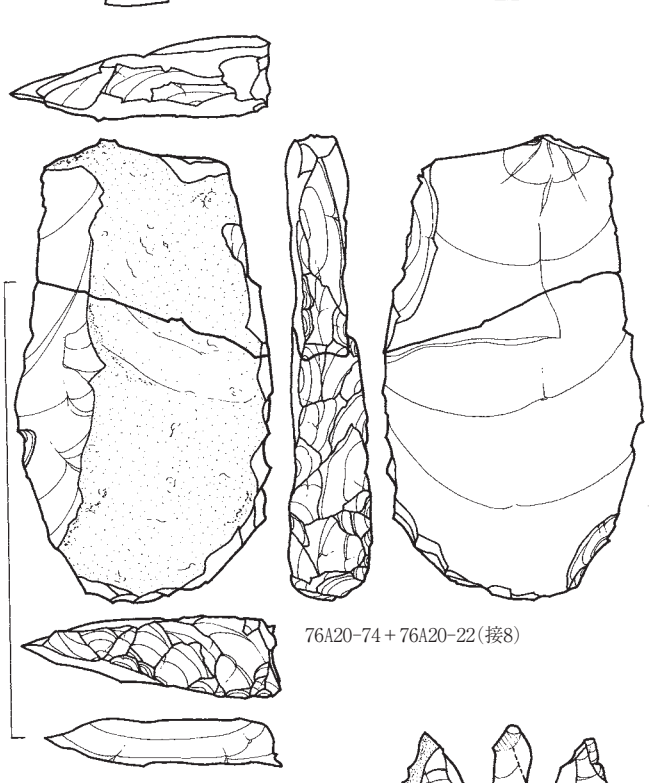

76A19-150

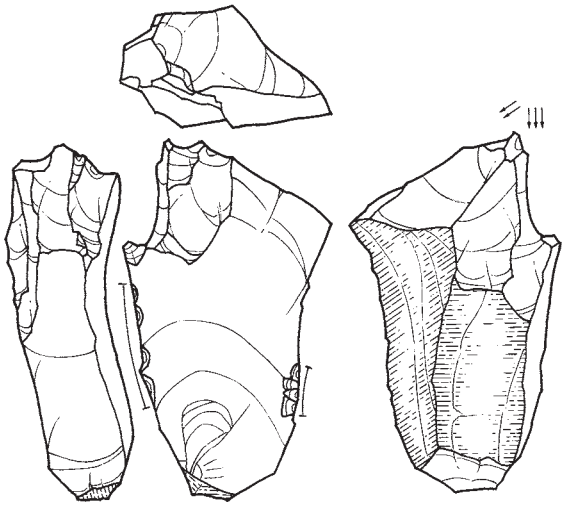

86A1-3

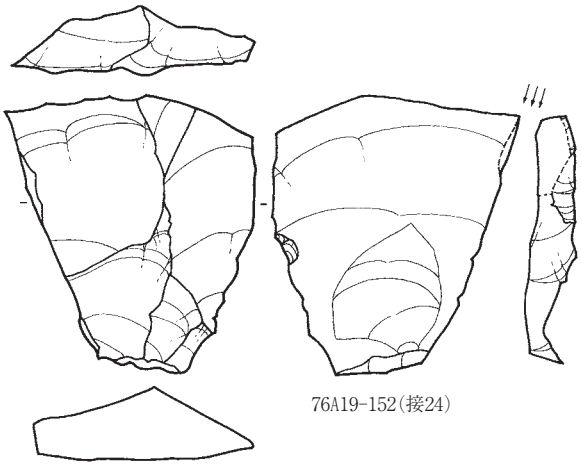

76A19-3

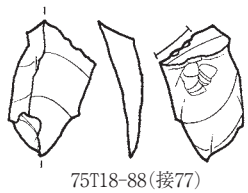

75T18-14


75R19-17


76A20-74＋76A20-22(接8)


75T18-48(接77)


76A19-152(接24)


75T18-88(接77)

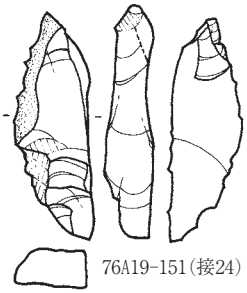
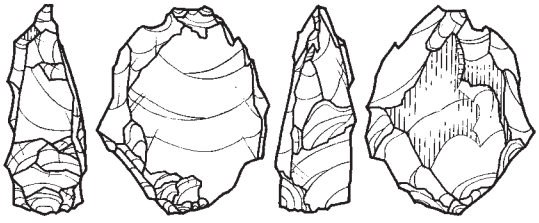
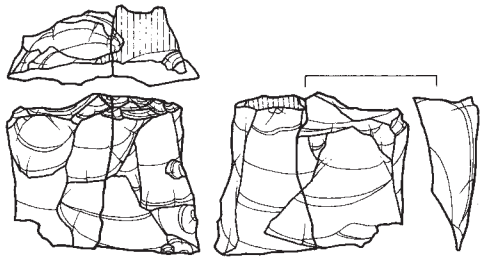

76A19-151(接24)

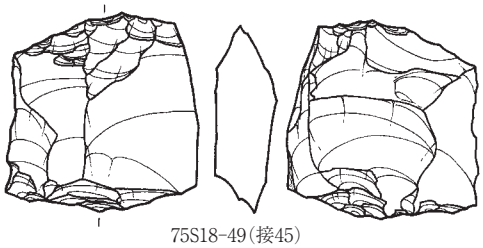
図128　富田西原遺跡(縮尺4/5)



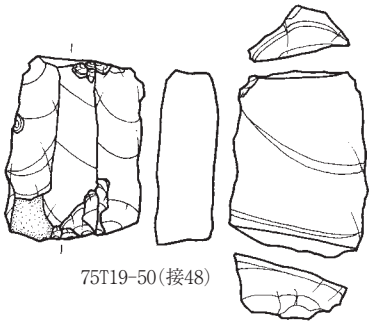
75T18-19(接47)



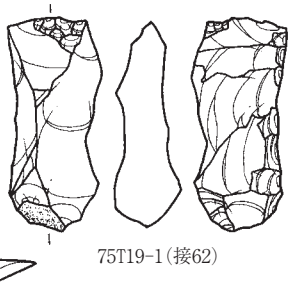
76A19-34＋76A19-157(接46)



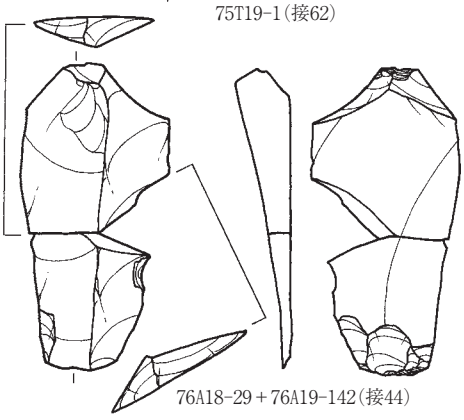
75S18-49(接45)



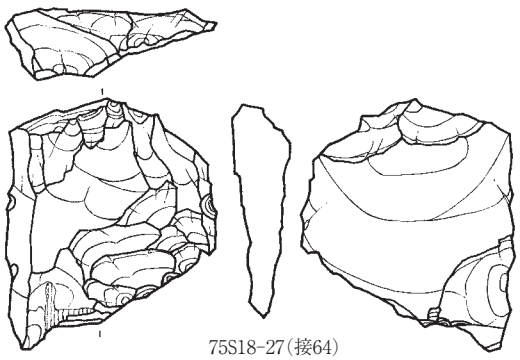
75T19-50(接48)



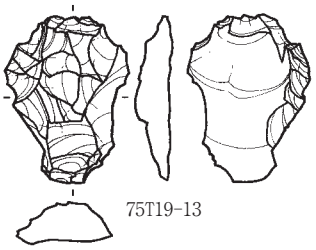
75T19-1(接62)



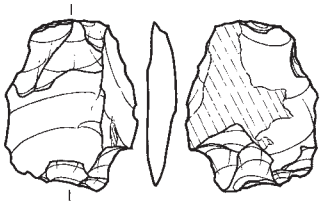
76A18-29＋76A19-142(接44)



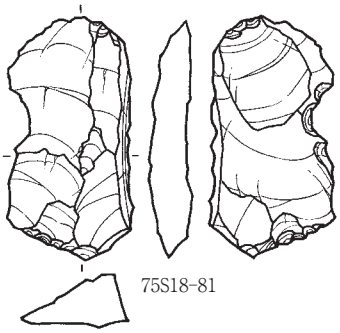
75S18-27(接64)



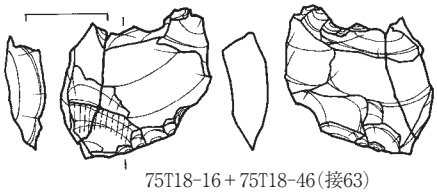
75T19-13



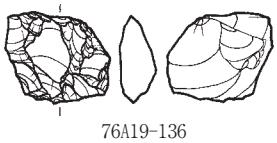
75T19-39



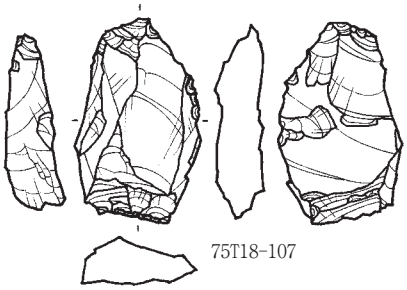
75S18-81



75T18-16＋75T18-46(接63)



76A19-136



75T18-107

図129　富田西原遺跡(縮尺4/5)

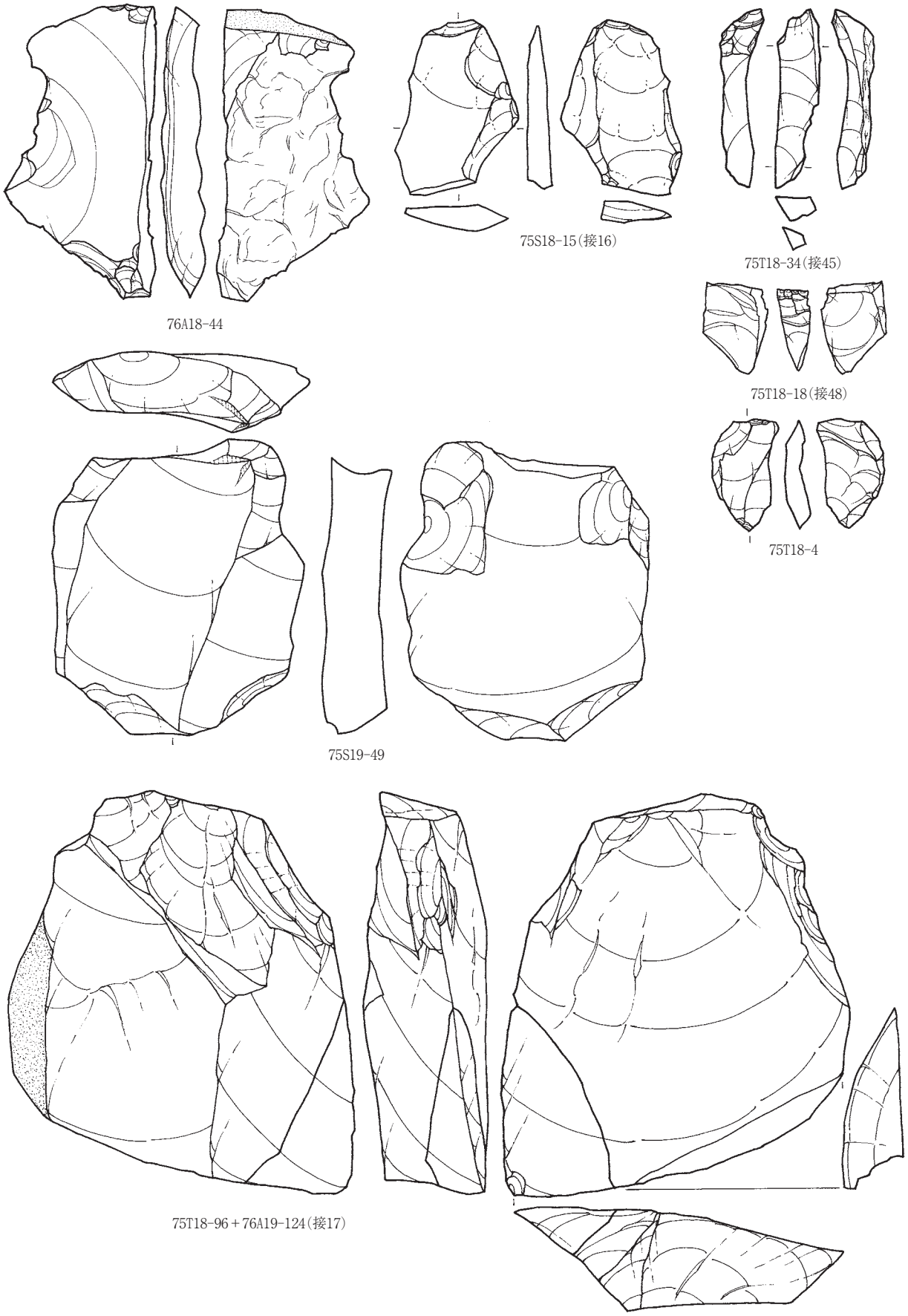


図130　富田西原遺跡(縮尺4/5)

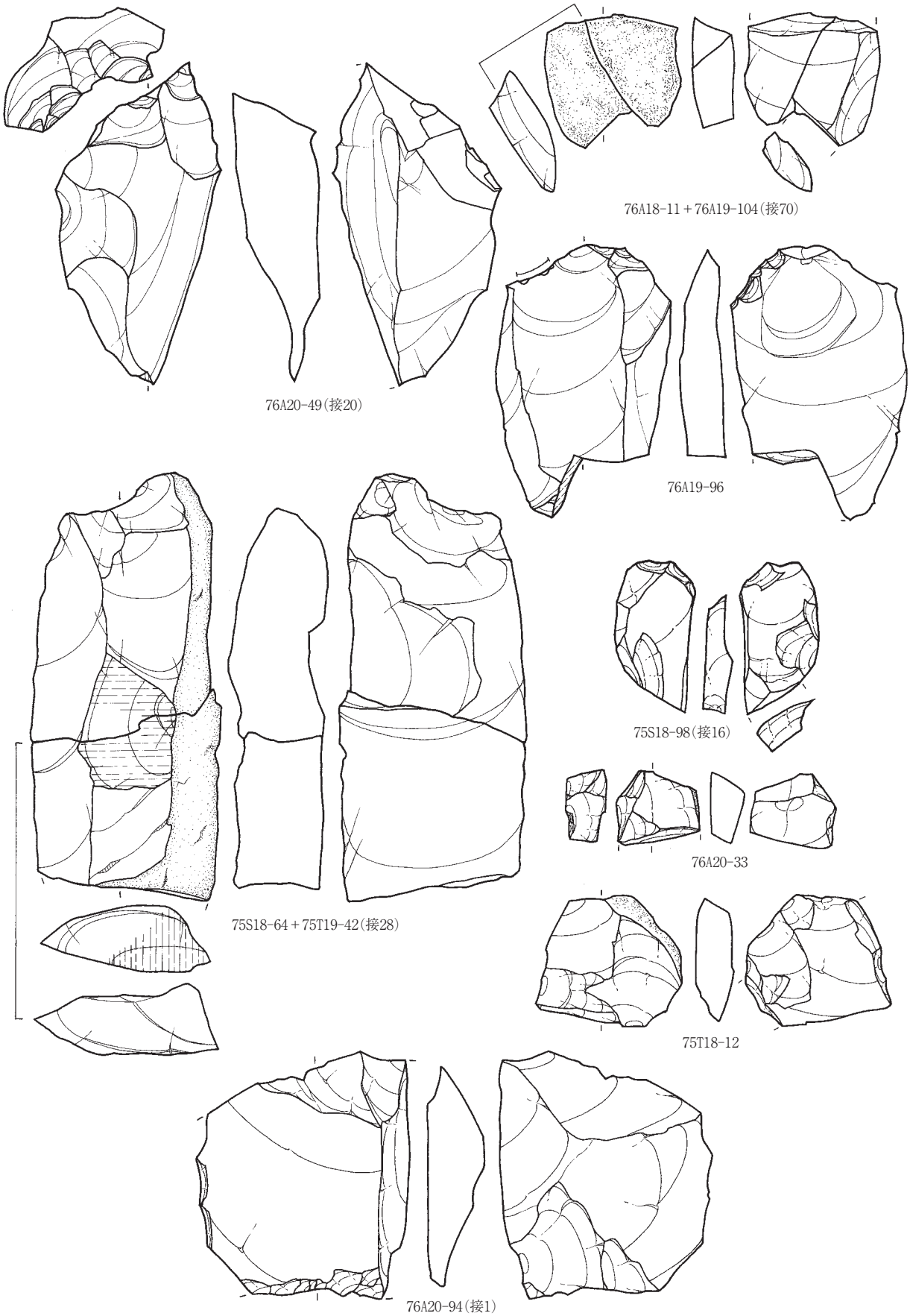


図131　富田西原遺跡(縮尺4/5)

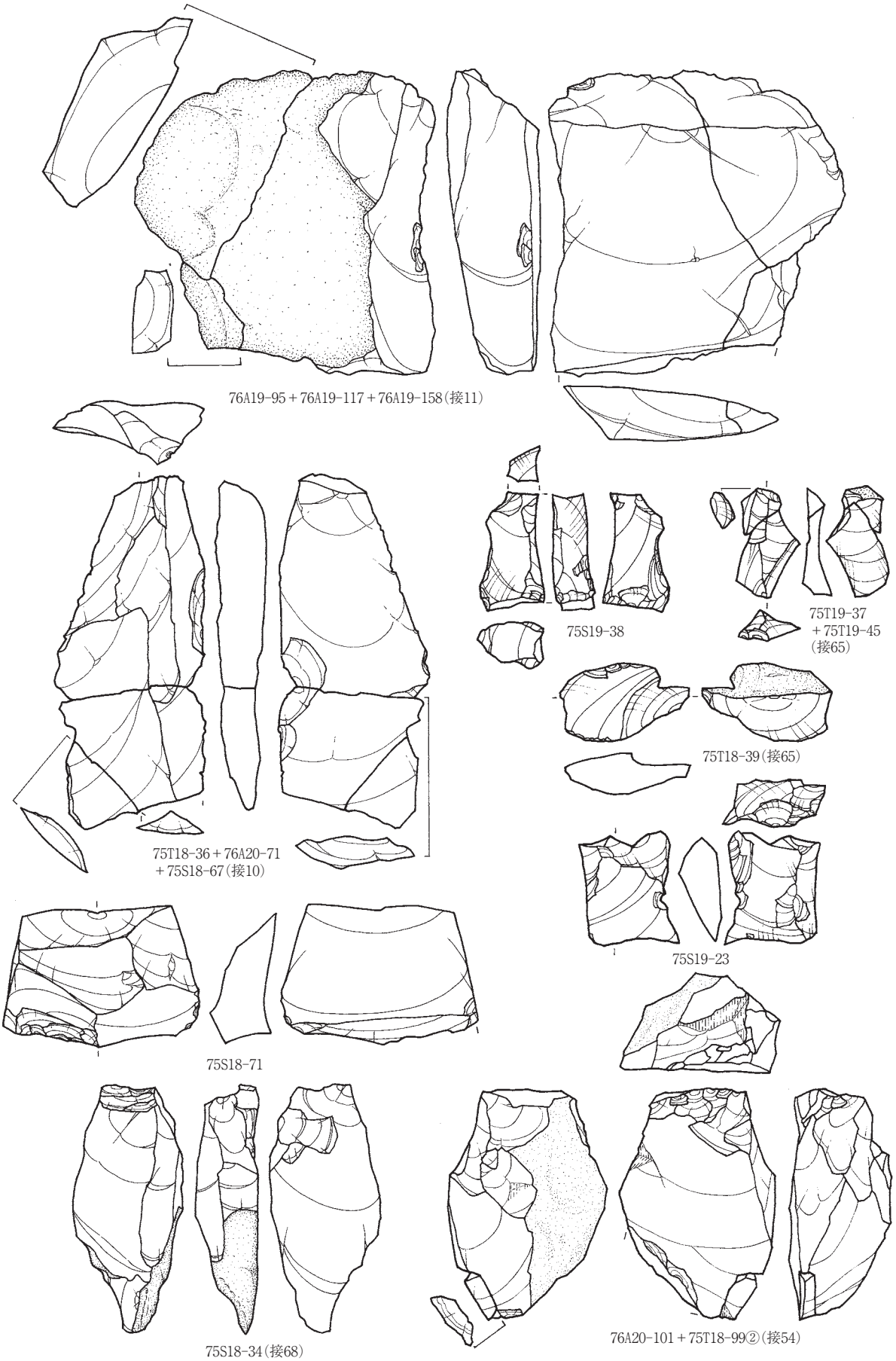


図132　富田西原遺跡(縮尺4/5)

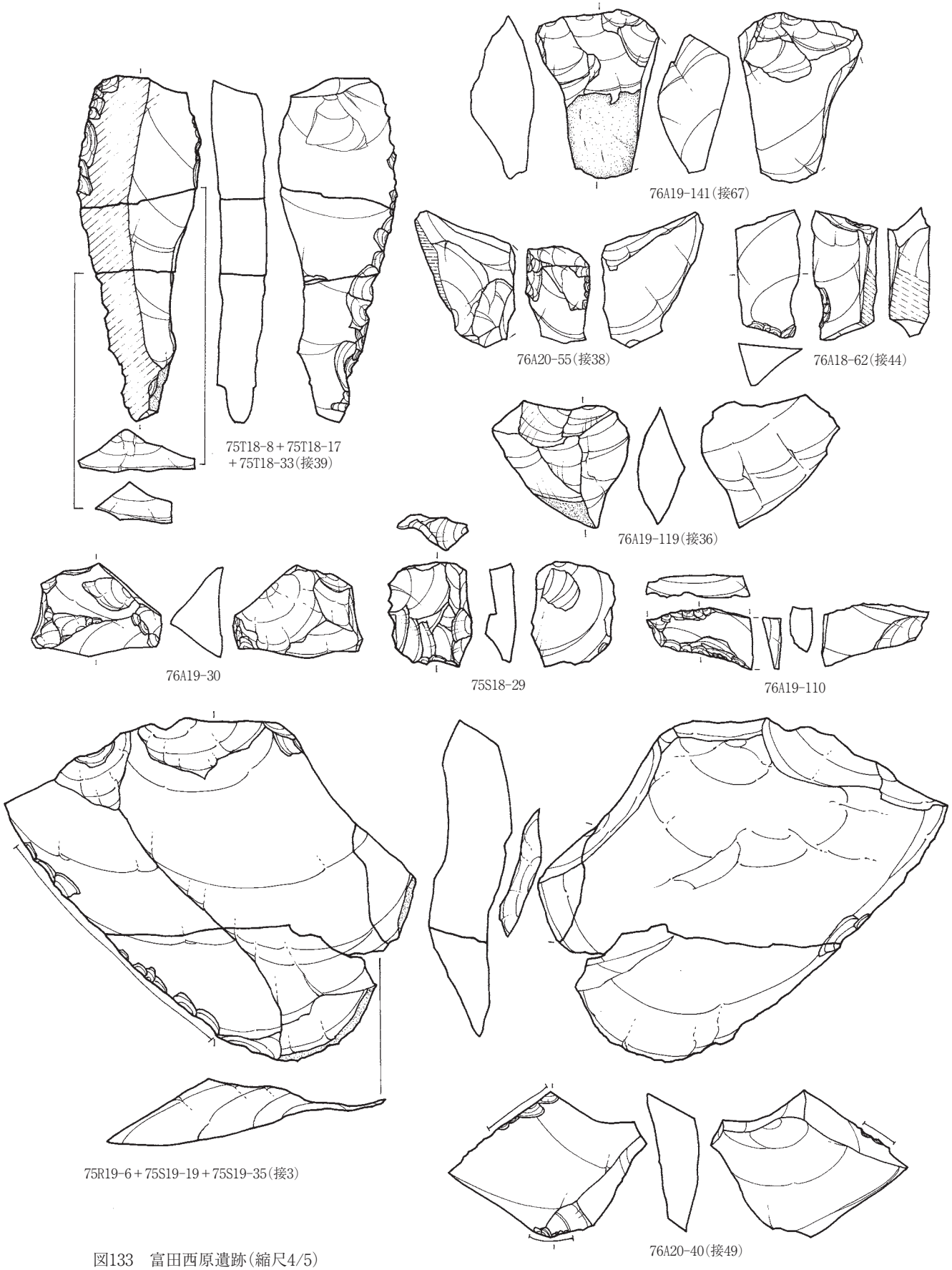


図133　富田西原遺跡(縮尺4/5)

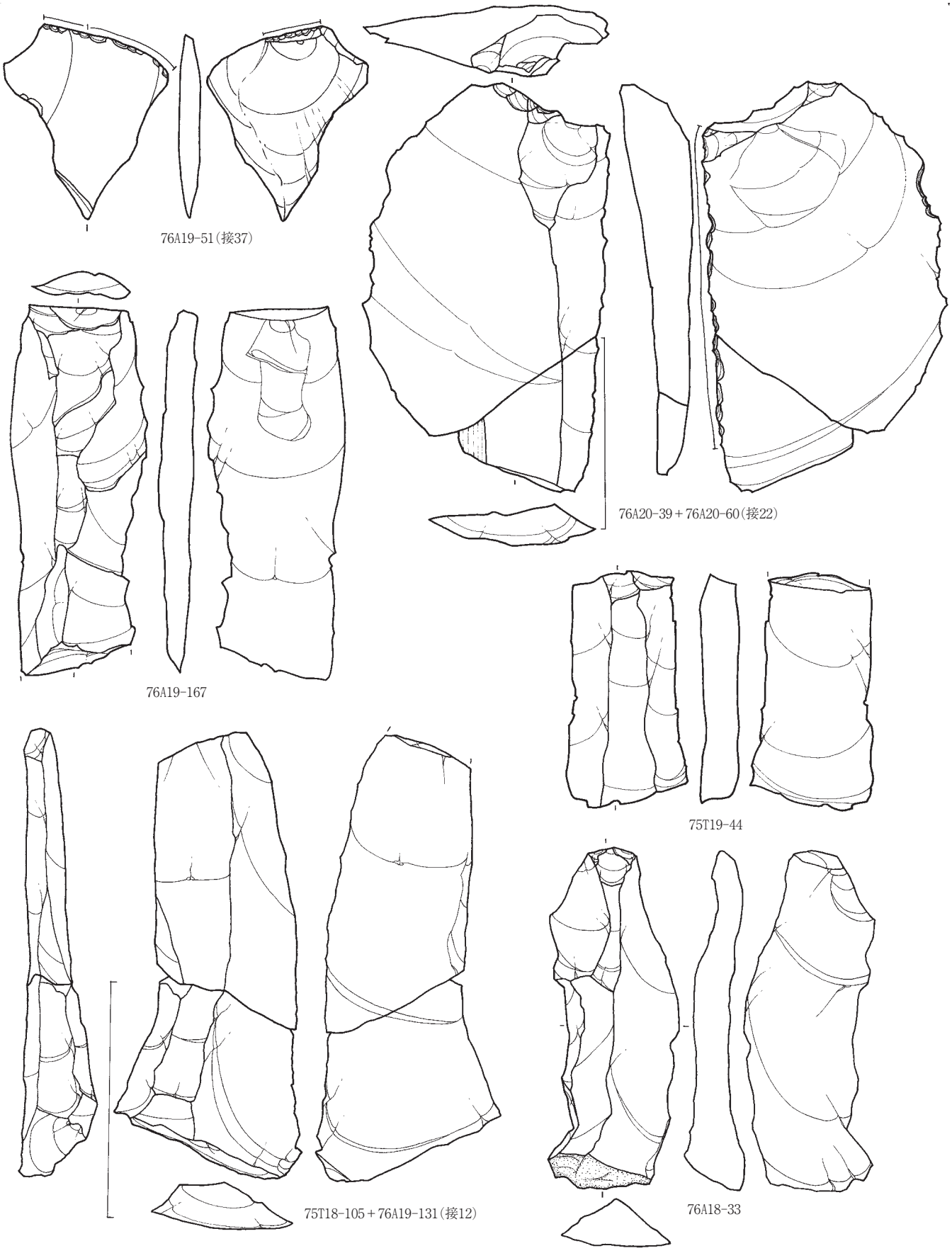
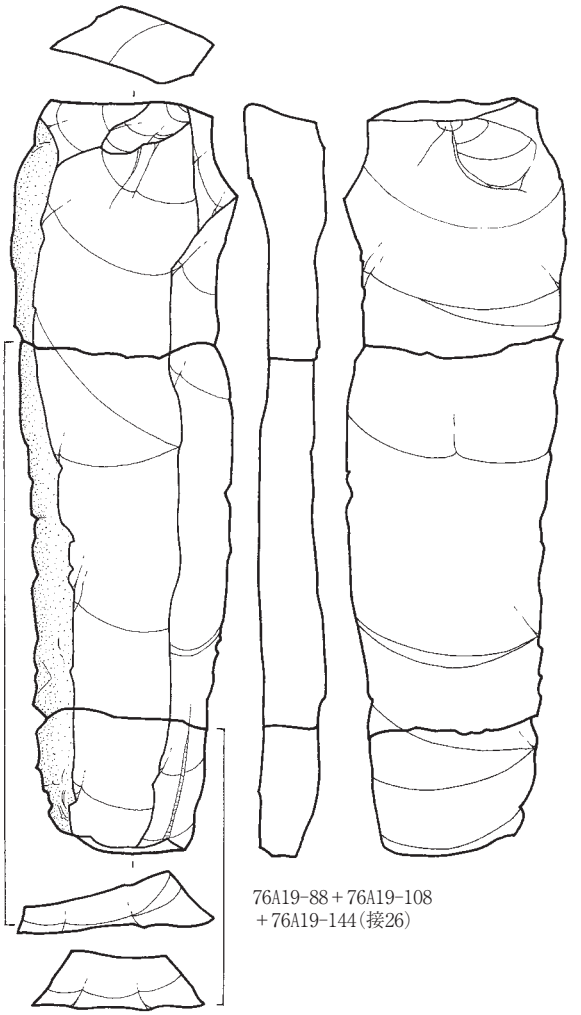
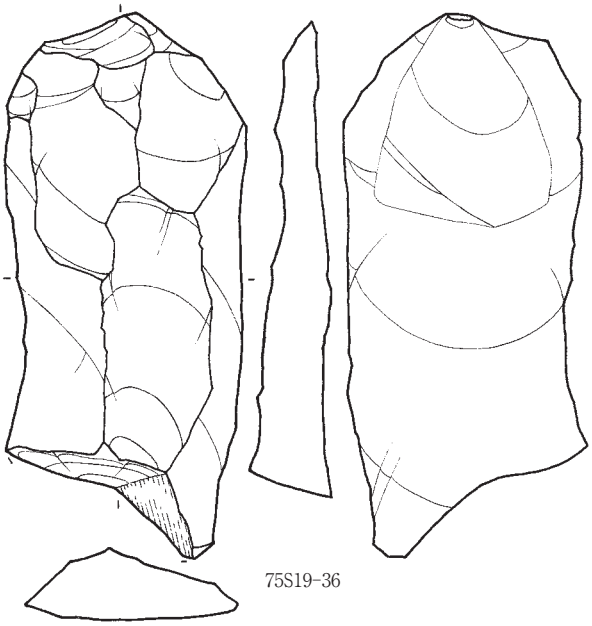


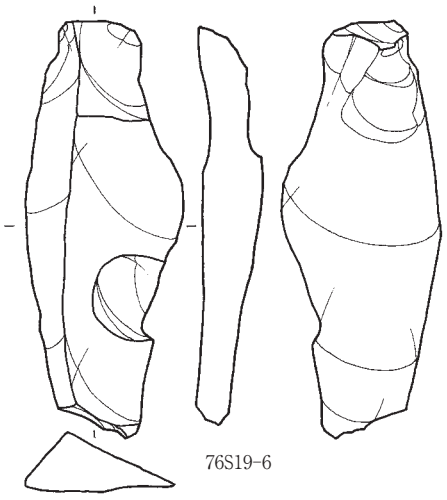
図134　富田西原遺跡(縮尺4/5)



76A19-88＋76A19-108
＋76A19-144（接26）

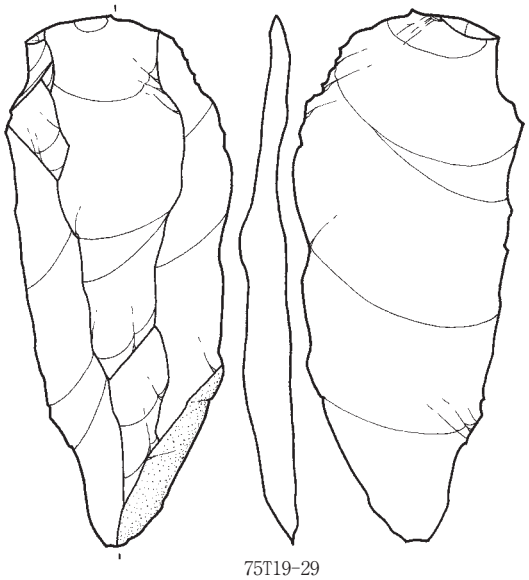


75S19-36



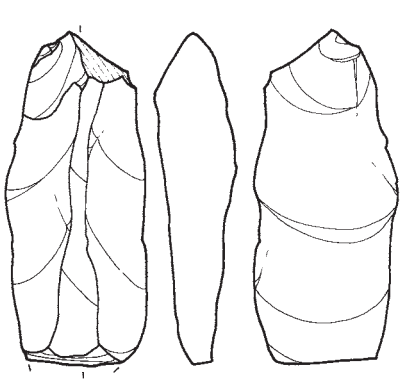
76S19-6

75T19-35



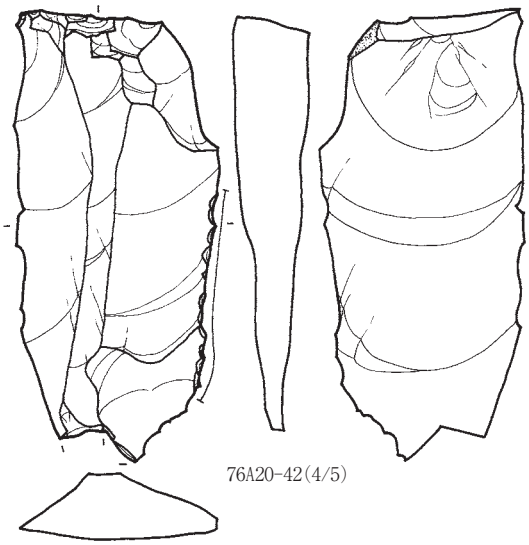
75T19-29

図135　富田西原遺跡（縮尺4/5）

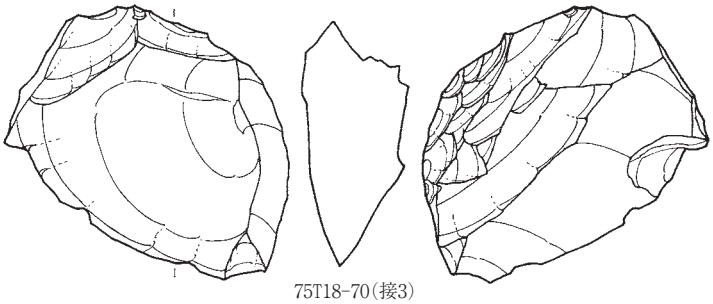


76A18-25①(4/5)

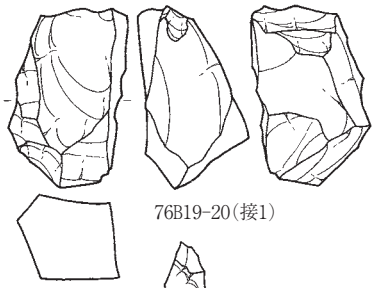
76A19-159＋76A19-120(接29)(4/5)



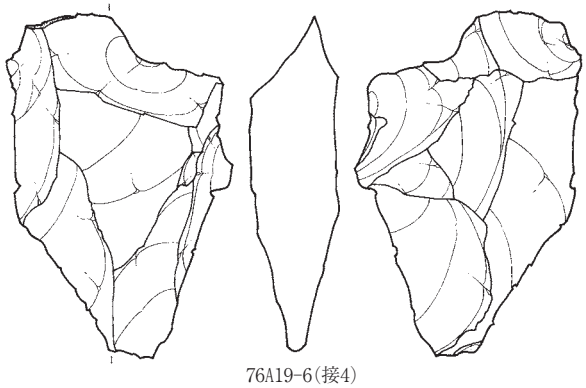
76A20-42(4/5)



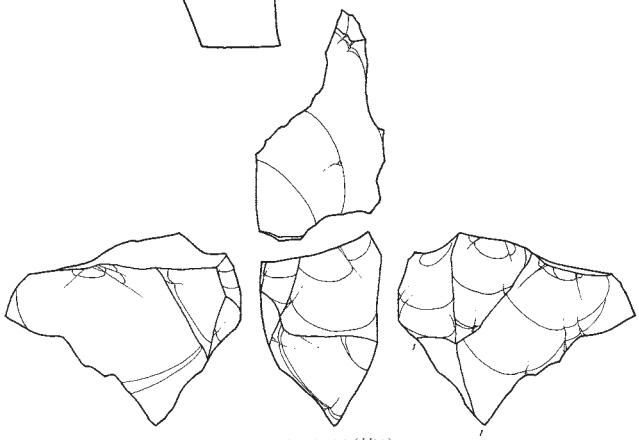
75T18-70(接3)



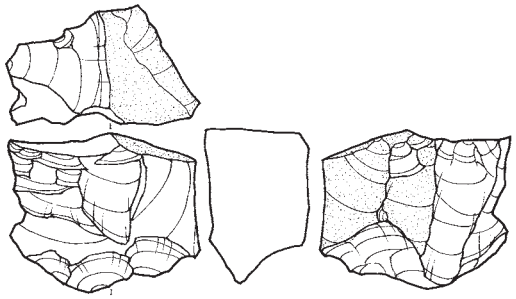
76B19-20(接1)



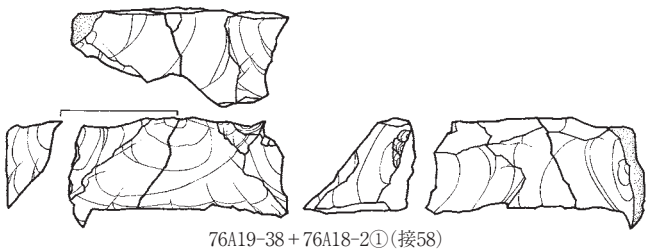
76A19-6(接4)



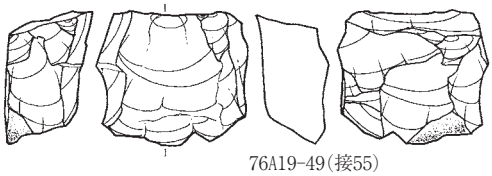
76A19-82(接2)



75S18-36(接60)

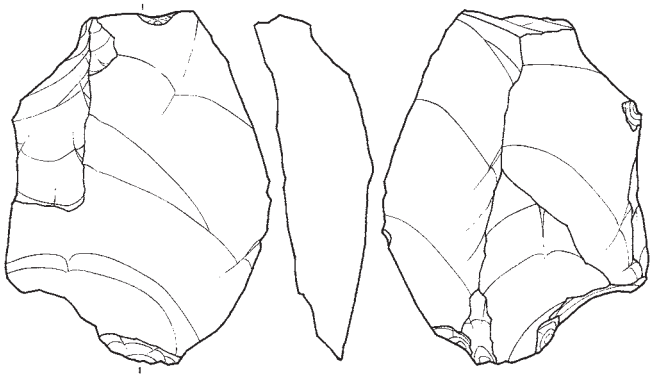


76A19-38＋76A18-2①(接58)

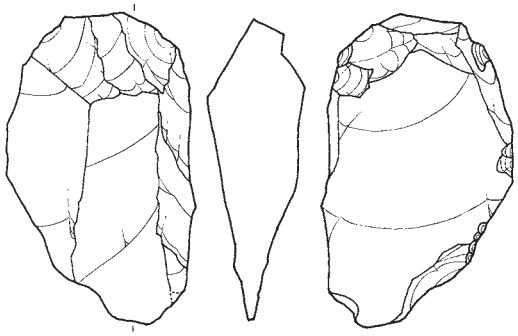


76A19-49(接55)

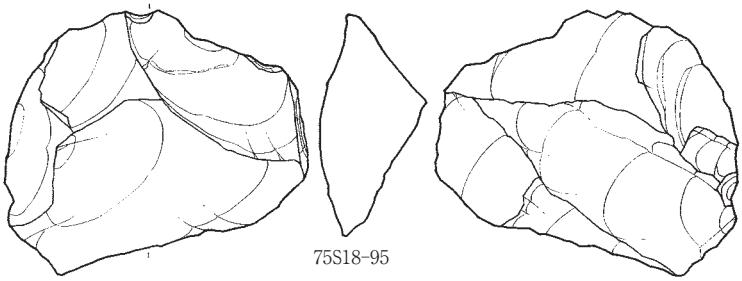
図136　富田西原遺跡(縮尺2/3、上3点の石刃は4/5)



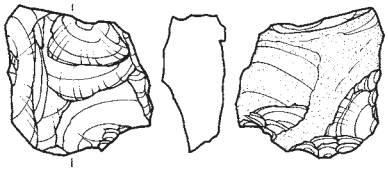
75S19-24(接21)



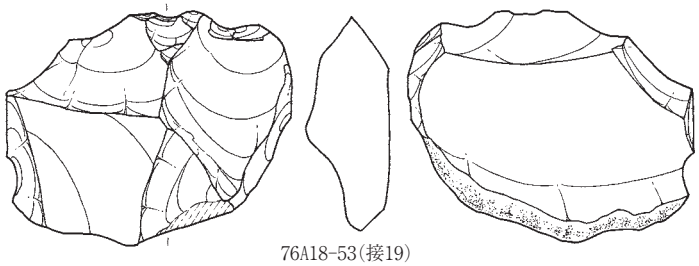
75S18-72(接18)



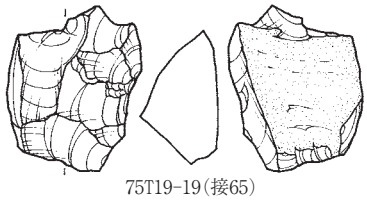
75S18-95



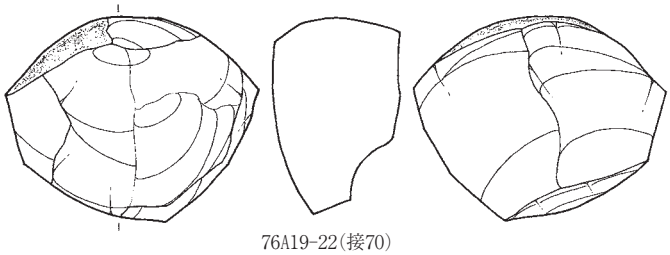
76B19-10(接65)



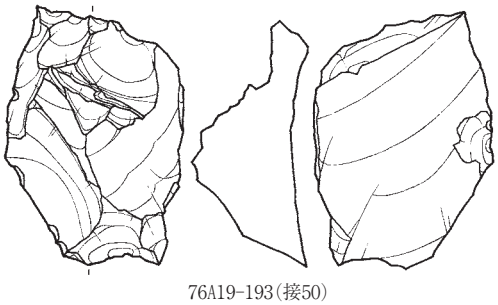
76A18-53(接19)



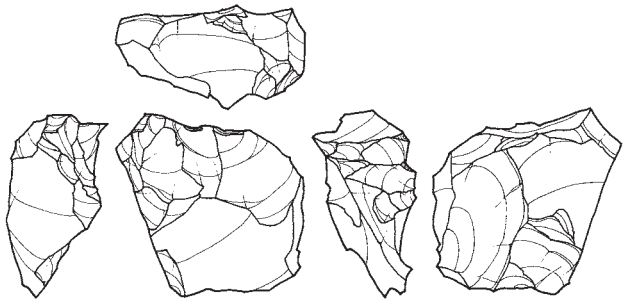
75T19-19(接65)



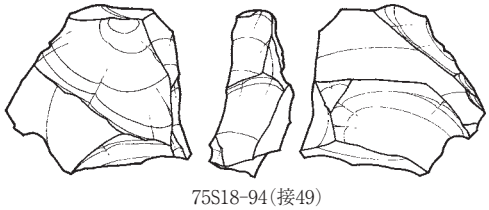
76A19-22(接70)



76A19-193(接50)

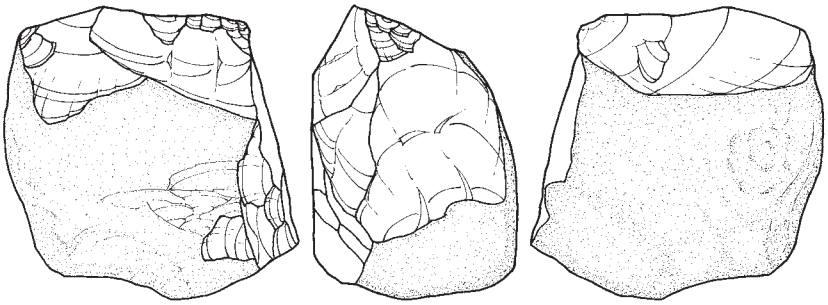


76A20-43(接49)

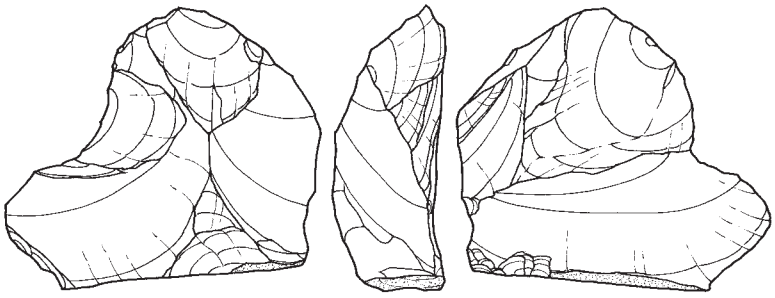


75S18-94(接49)

図137　富田西原遺跡(縮尺2/3)

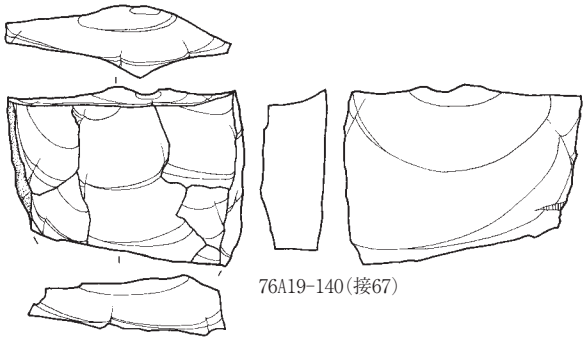


75T18-68(接36)

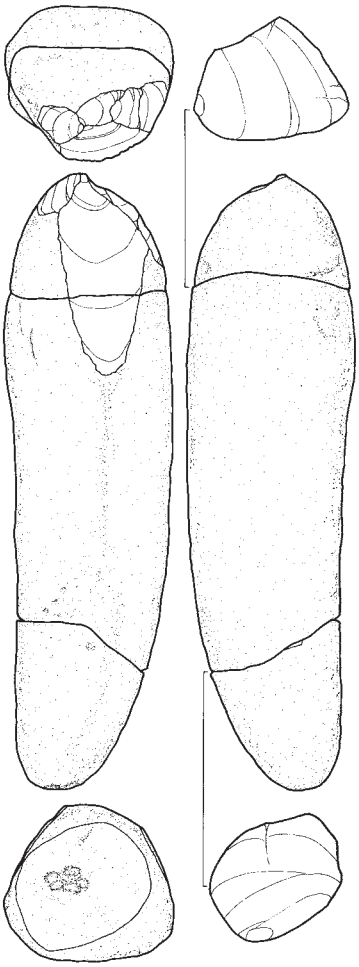


76A19-143(接37)

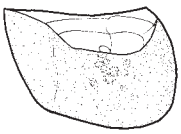
76A18-13(接52)

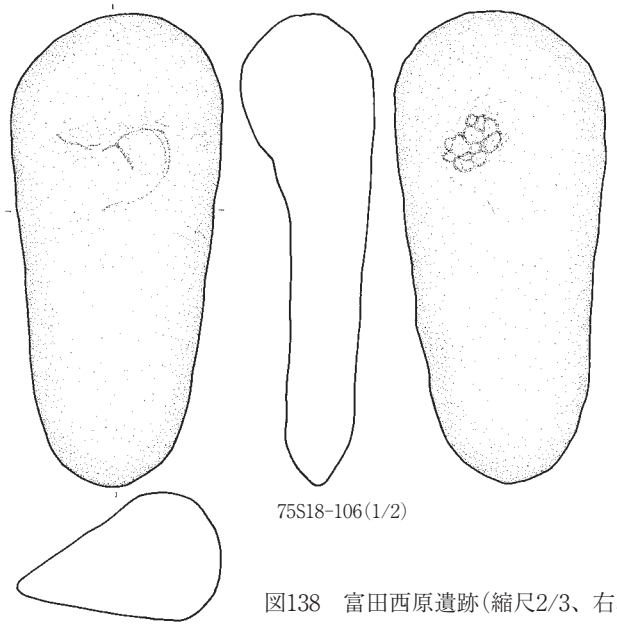


76A19-140(接67)

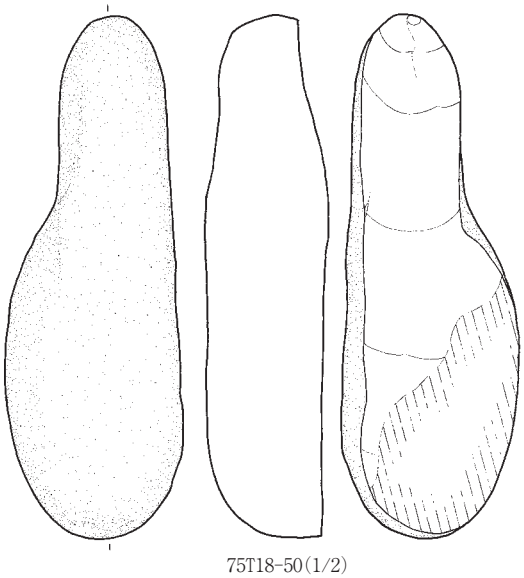


75S18-40＋75S18-42
＋75S18-43(接71)(1/2)





75S18-106(1/2)



75T18-50(1/2)

図138　富田西原遺跡(縮尺2/3、右ハンマーストーン2点と左下礫1点は1/2)

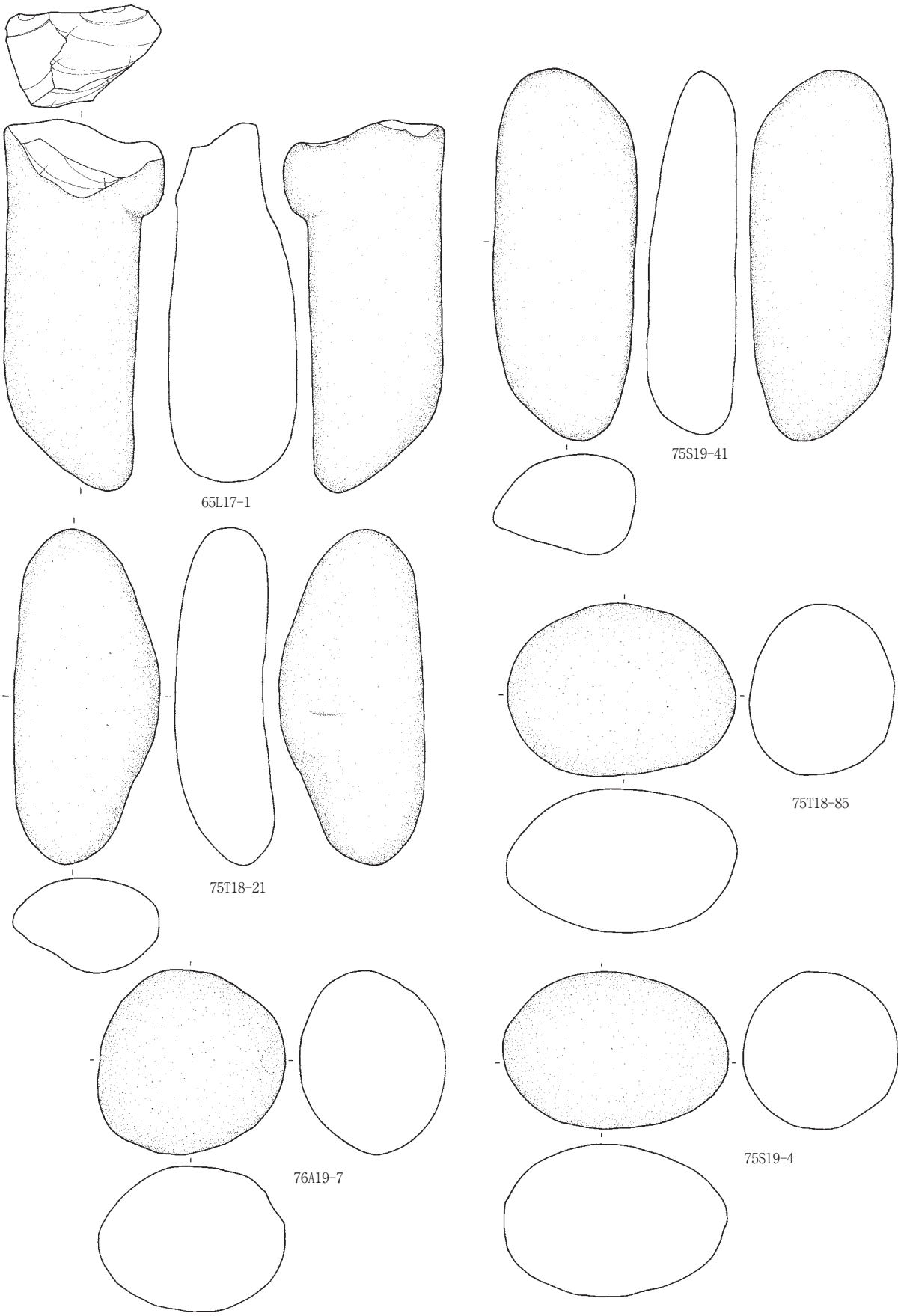
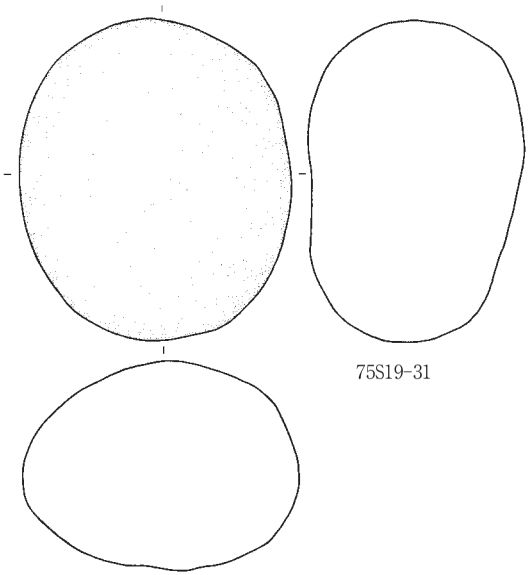
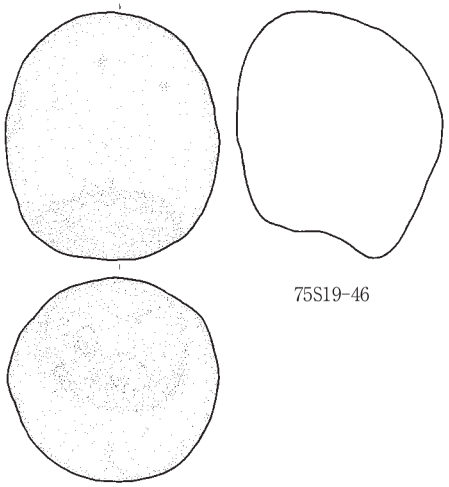
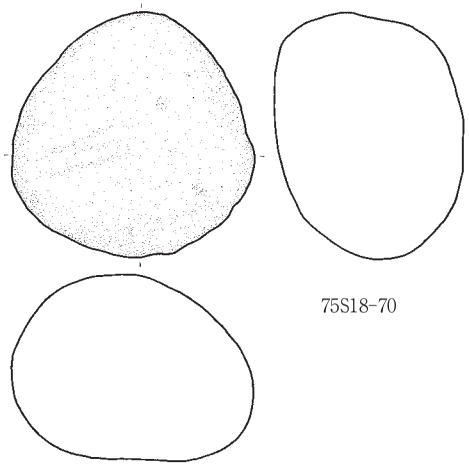
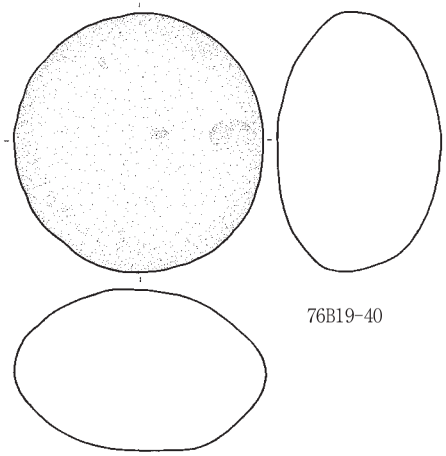


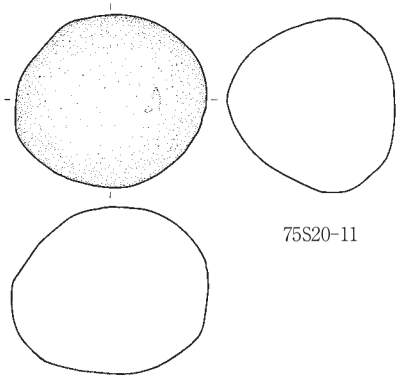
図139　富田西原遺跡（縮尺1/2）

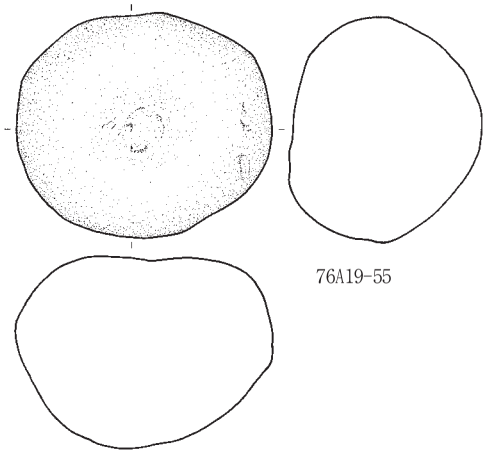


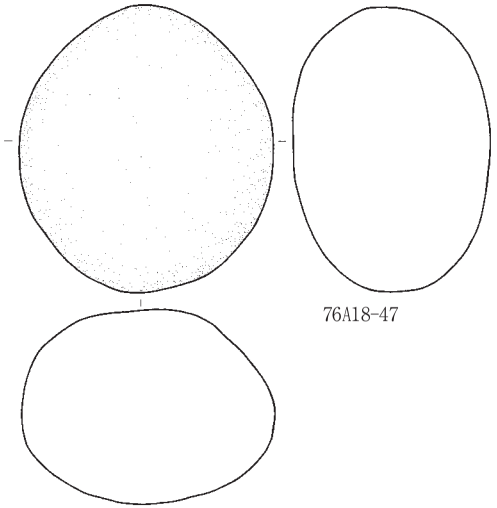


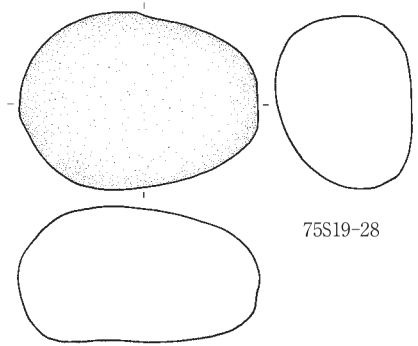


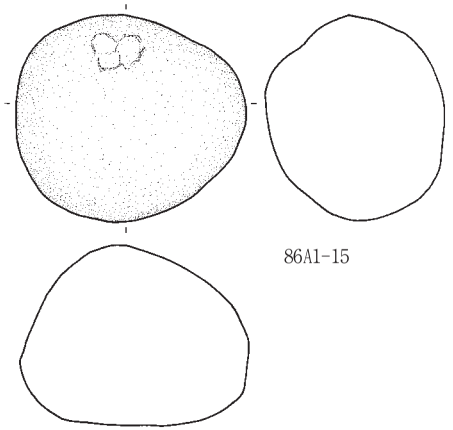


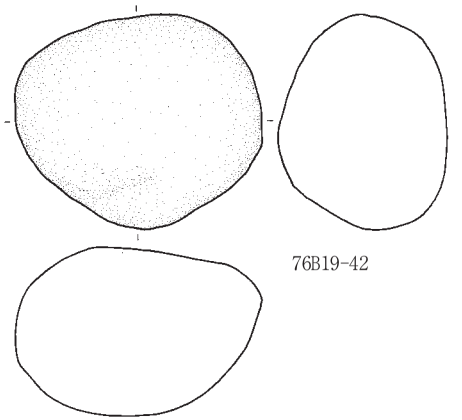












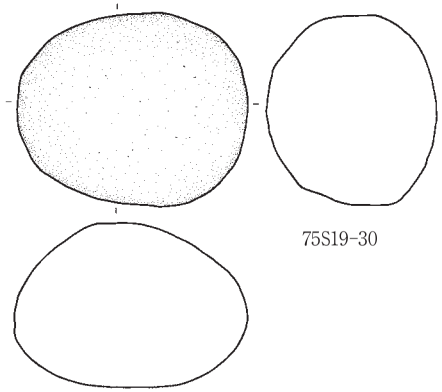
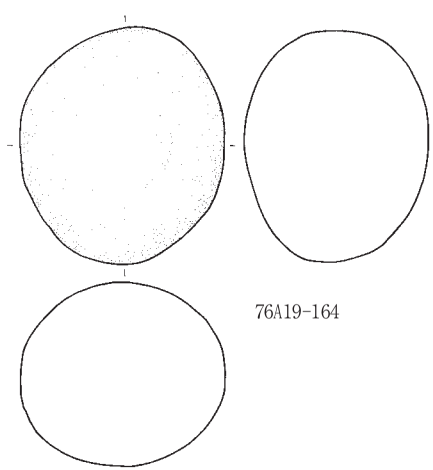
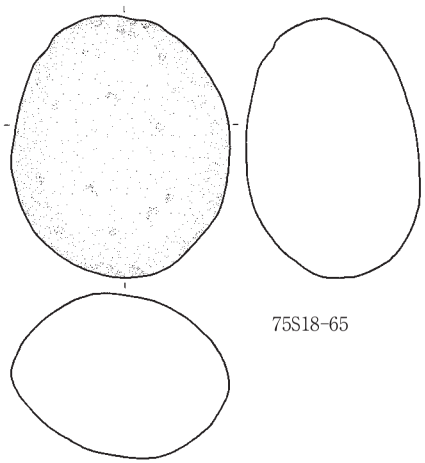
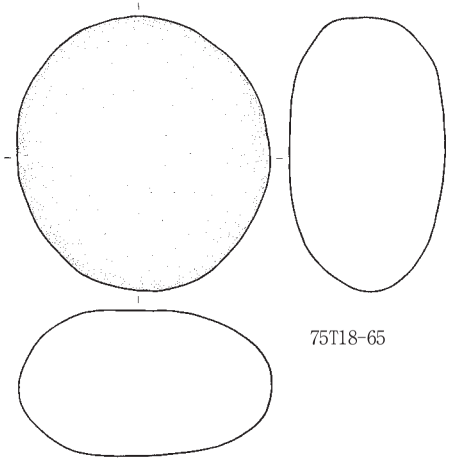
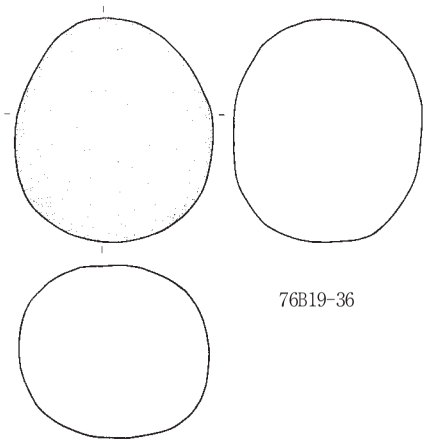


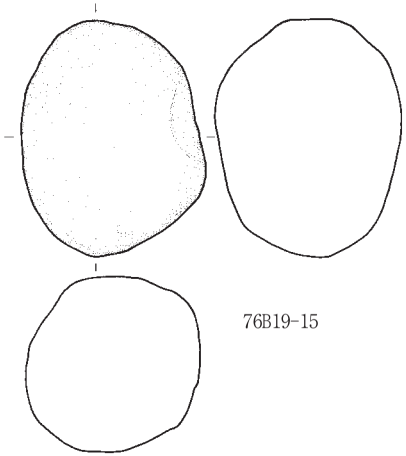
図140　富田西原遺跡(縮尺1/2)

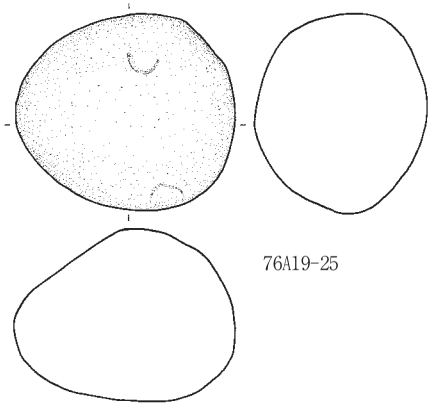

76A19-164

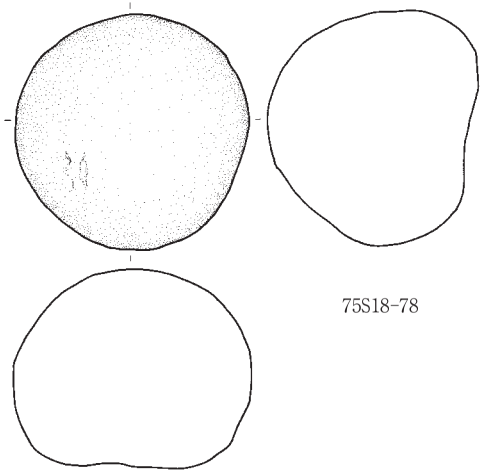

75S18-65

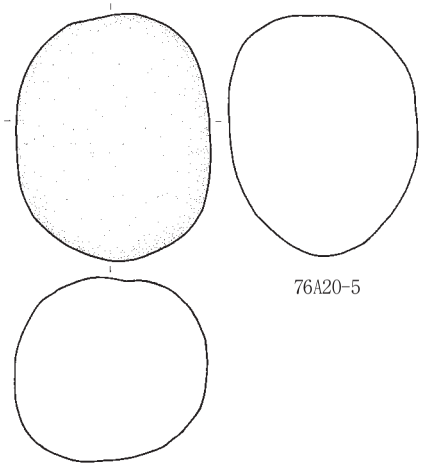

75T18-65

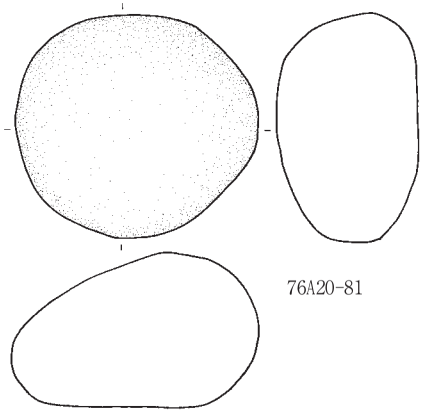

76B19-36

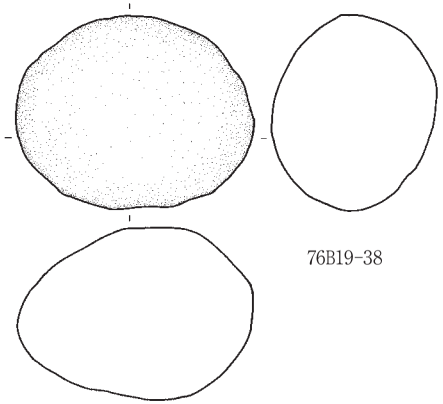

76B19-15


76A19-25


75S18-78


76A20-5


76A20-81


76B19-38

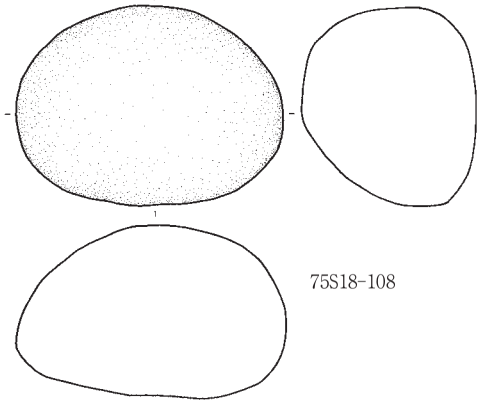

75S18-108

図141　富田西原遺跡(縮尺1/2)

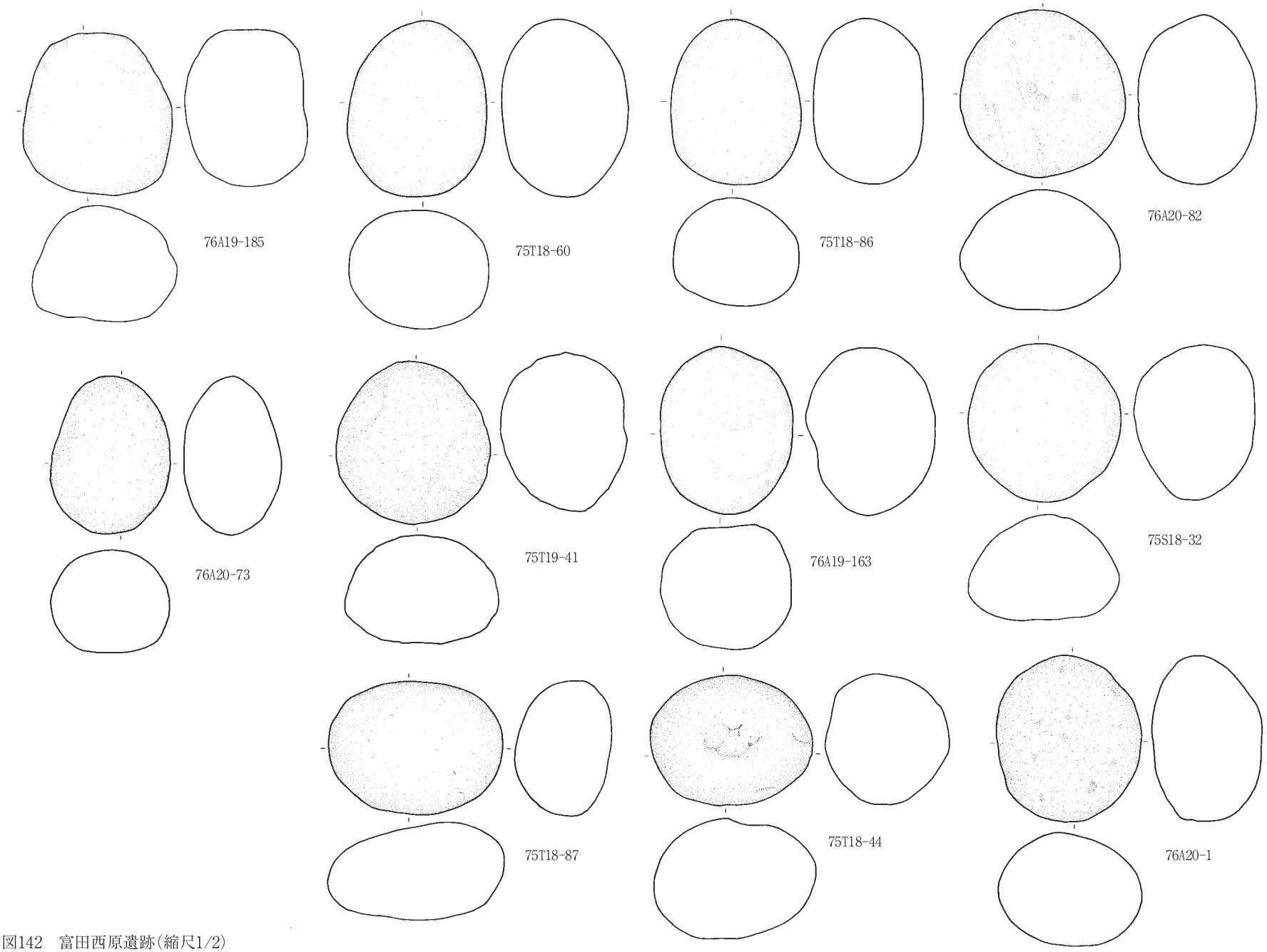


図142　富田西原遺跡(縮尺1/2)

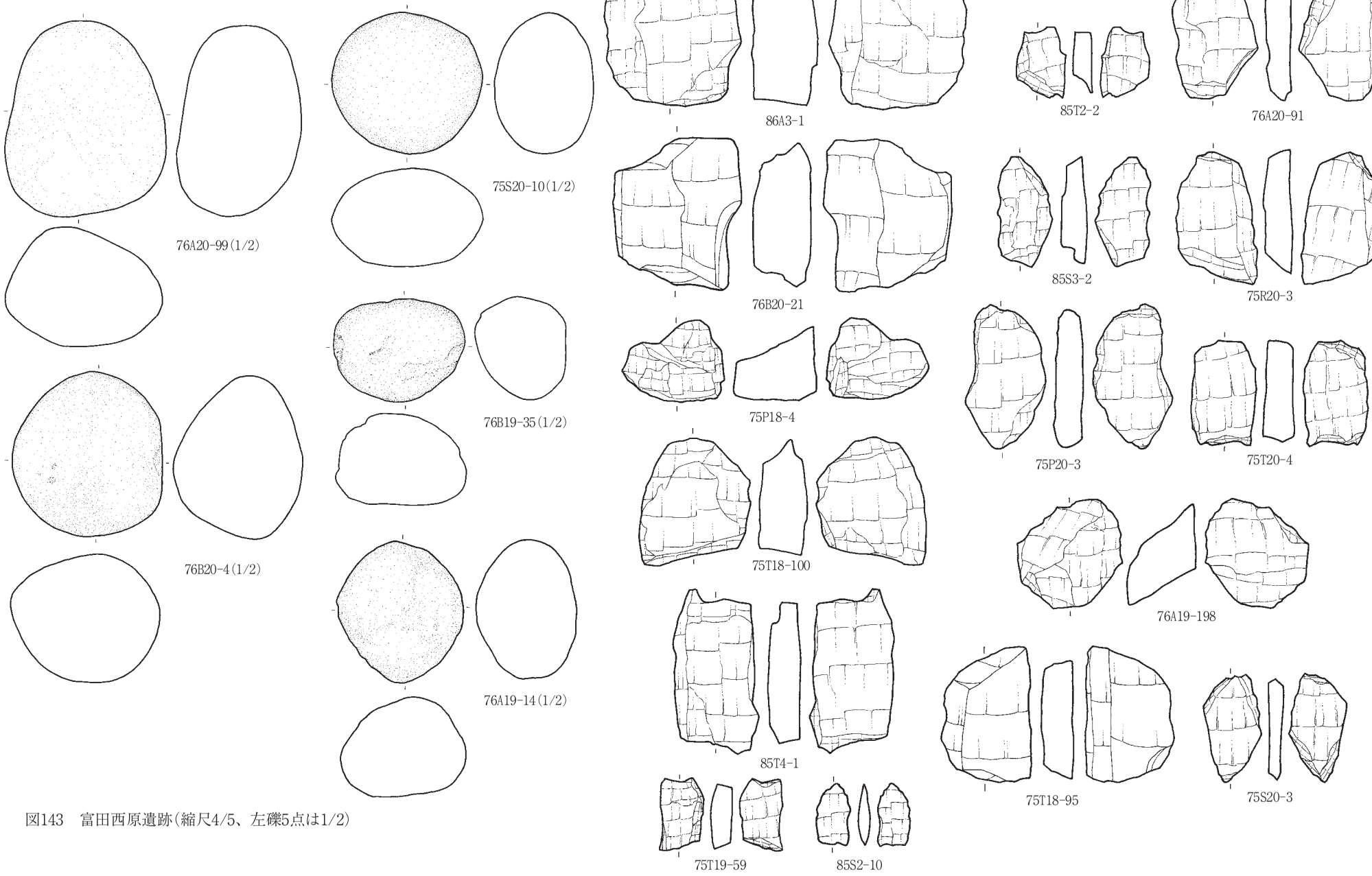
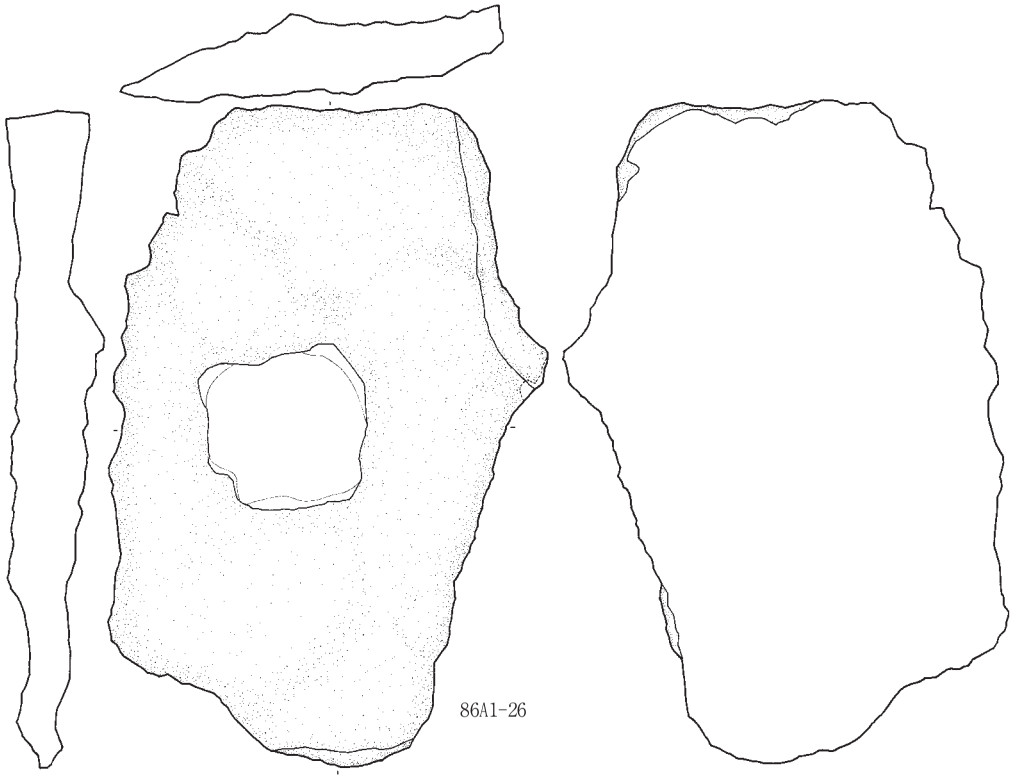
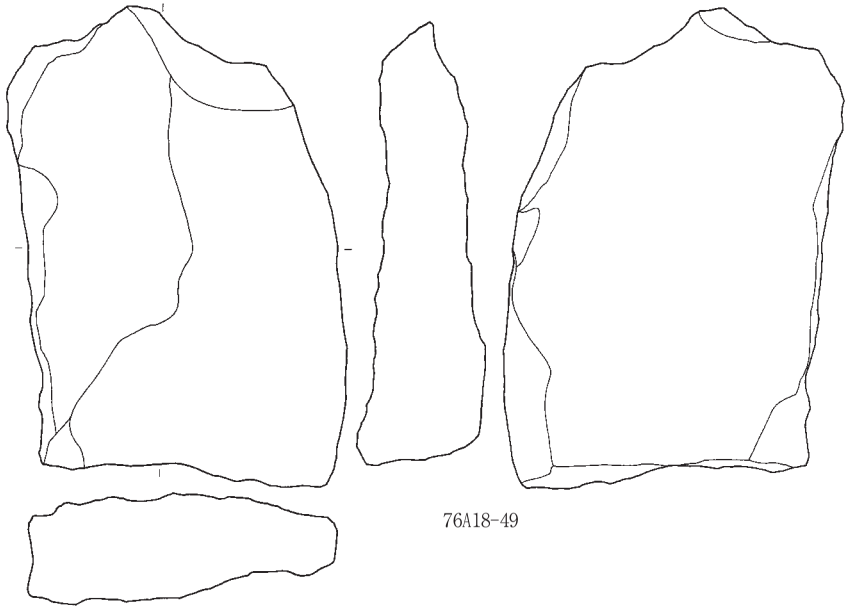
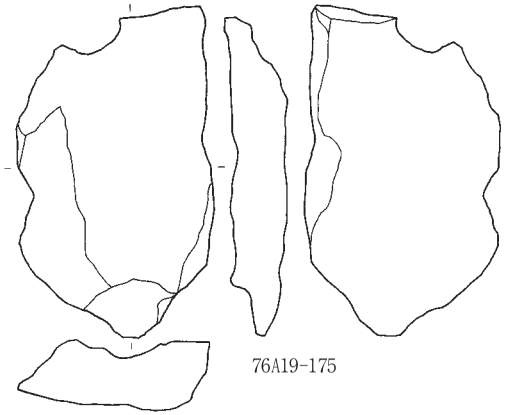


図143　富田西原遺跡(縮尺4/5、左礫5点は1/2)







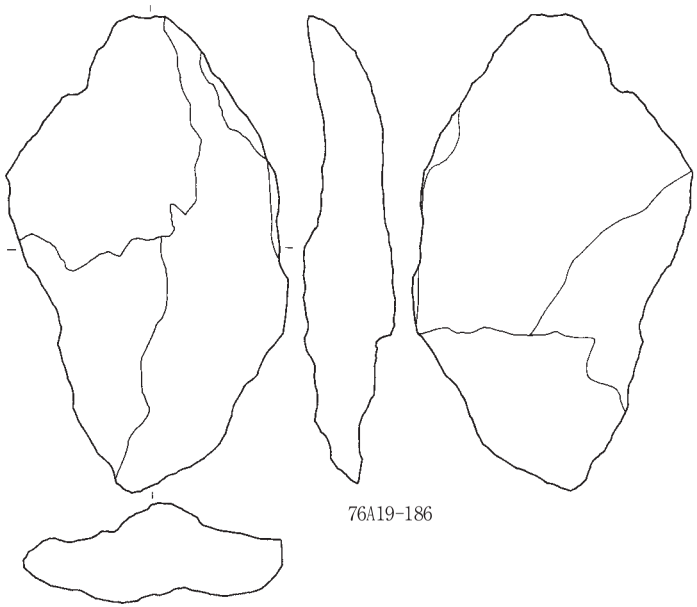
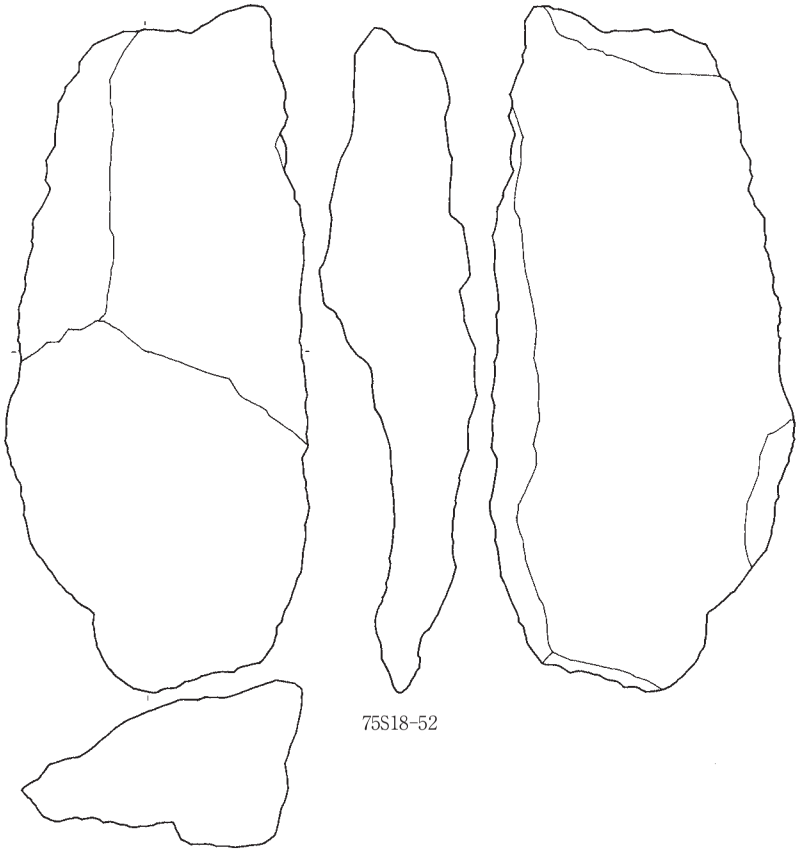
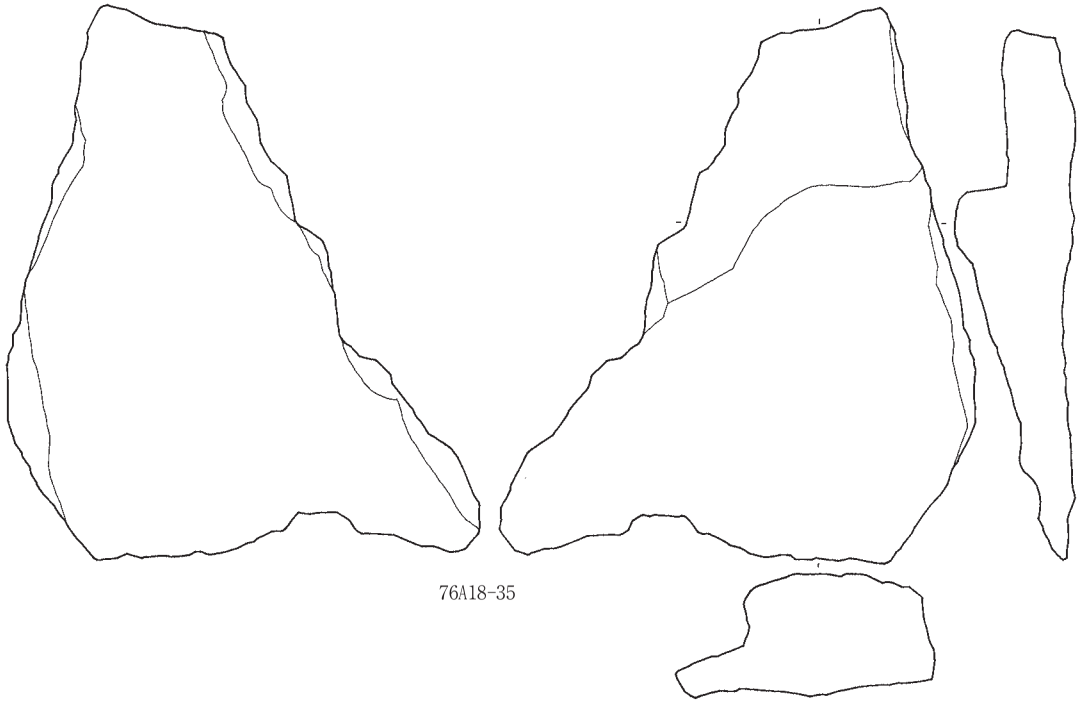


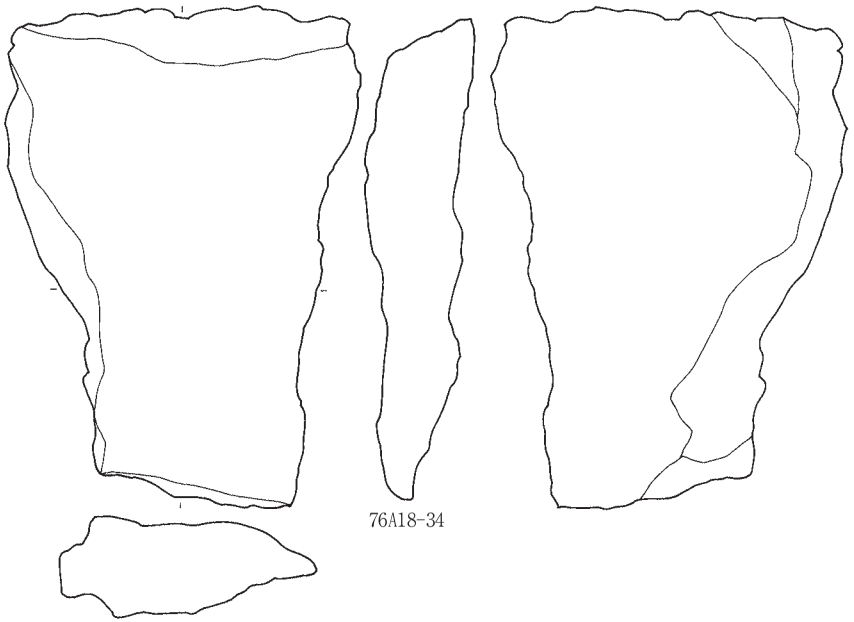
図144　富田西原遺跡(縮尺1/3)



75S18-52



76A18-35



76A18-34

図145　富田西原遺跡(縮尺1/3)

（2）接合資料

接合資料は77個体認められた。接合資料に含まれる石器は、合計で240点である。本石器群では、石器を視覚的な色調の差違により分類することが困難であった。そのため、母岩分類は不可能と判断した。

接合１（図146、147） 黒色安山岩製。二次加工ある剥片１点、剥片11点、石核１点が接合。剥片剥離により生産された厚手の大形剥片を石核の素材に利用している様子が観察される。76A19-74+76A19-78・76A18-1・76A19-168は、そのような剥片素材の石核から剥離された小形剥片であり、石核は認められない。また、大形剥片を折断して石核に利用する様子も観察される。折断後の１個体は、二次加工ある剥片（76A20-94）に加工されている。もう一方の個体は、さらに２つの個体に折断されている。そのうちの一方は、そのまま放棄されているが（76A20-93）、他方は、小形剥片（76A20-30）が生産され、76B19-20の石核が残されている。

接合２（図148） 黒色安山岩製。剥片４点、石核１点が接合。厚手の大形剥片を石核の素材として、小形剥片を剥離する様子が観察される。このような剥片素材の石核から、小形剥片（75R19-8）を剥離した後、さらに大形剥片を剥離する。この大形剥片は、石核として利用され、76A19-160・76A19-121・76A19-118の小形剥片が剥離された後、76A19-82の石核が残されている。

接合３（図149） 黒色安山岩製。微細剥離痕ある剥片２点、剥片３点、石核１点が接合。円礫を利用している。75T18-70は大形剥片を素材とする石核である。この石核から小形剥片を剥離した様子が観察されるが、接合資料として認められない。75R19-6+75S19-19+75S19-35の剥片には、縁辺部に微細剥離痕が認められる。この資料は、折断面で接合しており、両方の個体に微細剥離痕が認められるため、単独資料としては、微細剥離痕ある剥片２点として集計してある。

接合４（図150） 黒色安山岩製。剥片２点、石核１点が接合。円礫を利用している。剥片剥離によって生じた厚手の大形剥片を、石核の素材として利用する様子が観察される。このような剥片素材の石核から、76A19-112+76A19-122の剥片が剥離され、76A19-6の石核が残されている。

接合５（図150） 黒色安山岩製。剥片３点が接合した資料である。同一打面から小形剥片が剥離される。

接合６（図151） 黒色安山岩製。剥片３点が接合した資料である。このうちの２点は折断面で接合している（76A20-75+76A20-77）。

接合７（図150） 黒色安山岩製。縦長剥片２点が接合した資料である。

接合８（図151） 黒色安山岩製。エンドスクレイパーに関する接合資料である。縦長剥片を素材として、縁辺部に、背面側と腹面側の両面からの二次加工痕が認められる。円礫を利用している。

接合９（図152） 黒色安山岩製。折断痕のある剥片４点が折断面で接合し、縦長剥片１点が復元された資料。

接合10（図151） 黒色安山岩製。折断面の接合によって二次加工ある剥片１点が復元された資料である。この二次加工ある剥片は、縦長剥片を素材として利用している。

接合11（図152） 黒色安山岩製。折断面の接合によって二次加工ある剥片１点が復元された資料である。円礫を利用している。

接合12（図152） 黒色安山岩製。折断面の接合によって石刃１点が復元された資料である。

接合13（図152） 黒色安山岩製。折断面の接合によって縦長剥片１点が復元された資料である。

接合14（図152） 黒色安山岩製。折断面の接合によって縦長剥片１点が復元された資料である。

接合15（図151） 黒色安山岩製。折断面の接合によって剥片１点が復元された資料である。円礫を利用。

接合16（図153） 黒色安山岩製。両極剥離痕ある石器１点、二次加工ある剥片１点、剥片１点が接合。円礫を利用している。大形剥片を２個体に折断し、一方の個体剥片（75R19-11）はそのまま放棄される。もう

一方の個体は、両極剥離痕ある石器として利用される。両極加撃によって生じた両極剥片には二次加工が施され(二次加工ある剥片75S18-98)、最終的に両極剥離痕ある石器１点(75S18-15)が残される。

接合17(図154)　黒色頁岩製。二次加工ある剥片１点、剥片２点が接合。円礫を利用している。大形剥片(75T18-96+76A19-124)に散発的な二次加工痕が認められる。

接合18(図155)　黒色頁岩製。剥片２点、石核１点が接合。厚手の大形剥片を２個体に折断し、一方の個体剥片（75R19-18）は、そのまま放棄される。もう一方の個体では剥片剥離がおこなわれ、75S18-85の小形剥片が剥離され、75S18-72の石核が残されている。

接合19(図153)　黒色頁岩製。剥片１点、微細剥片１点、石核１点が接合。円礫を利用している。厚手の剥片を石核の素材に利用する様子が観察される。そのような剥片素材の石核から、76A18-18+76A18-19の小形剥片が剥離され、76A18-53の石核が残されている。

接合20(図155)　黒色頁岩製。二次加工ある剥片１点、剥片１点、微細剥片１点が接合。剥片剥離によって生じた厚手の剥片に、二次加工を加える様子が観察される。76B20-8の微細剥片は、この二次加工によって生じたものと判断した。76A20-49は二次加工ある剥片である。

接合21(図156)　黒色頁岩製。剥片２点、石核１点が接合。剥片剥離によって生じた大形剥片を２個体に折断する。そのうちの一方の個体剥片（85S1-10）は、そのまま放棄されるが、もう一方の個体では剥片剥離がおこなわれる。その個体からは、小形剥片(75S18-24)が剥離され、75S19-24の石核が残される。

接合22(図158)　黒色頁岩製。微細剥離痕ある剥片２点、剥片１点が接合。76A20-39+76A20-60は、側縁部に微細剥離痕が認められる。この資料は、折断面で接合しており、両方の個体に微細剥離痕が認められるため、単独資料としては、微細剥離痕ある剥片２点として集計してある。

接合23(図156)　黒色頁岩製。剥片３点が接合。同一打面から縦長剥片を剥離する様子が観察できる。

接合24(図157)　黒色頁岩製。彫刻刀形石器１点､彫刻刀削片１点､剥片２点が接合。円礫を利用している。剥片剥離により生じた縦長剥片を折断して、そのうちの１個体を彫刻刀形石器に加工している。76A19-151は彫刻刀削片であり、折断面を打面として彫刻刀面を作出している。この彫刻刀削片には３条の彫刻刀面作出のための加工が認められ、76A19-152の彫刻刀形石器にも３条の加工が認められる。折断個体のその他の１個体は、さらに２つの剥片に折断され(76B19-6・76A19-154)、そのまま放棄されている。

接合25(図158)　黒色頁岩製。折断面の接合によって剥片１点が復元された資料である。

接合26(図158)　黒色頁岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって石刃１点が復元された資料。

接合27(図159)　黒色頁岩製。折断面の接合によって縦長剥片１点が復元された資料である。この石器には受熱の痕跡が認められる。

接合28(図159)　黒色頁岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって二次加工ある剥片１点が復元された資料である。打面部を除去するような二次加工痕が認められる。

接合29(図158)　黒色頁岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって石刃１点が復元された資料である。石刃の側縁部には微細剥離痕が認められる。

接合30(図159)　黒色頁岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって剥片１点が復元された資料。

接合31(図157)　黒色頁岩製。折断面の接合によって剥片１点が復元された資料である。

接合32(図154)　黒色頁岩製。折断面の接合によって剥片１点が復元された資料である。

接合33(図160)　黒色頁岩製。折断面の接合によって剥片１点が復元された資料である。

接合34(図160)　黒色頁岩製。折断面の接合によって剥片１点が復元された資料である。

接合35(図159)　黒色頁岩製。折断面の接合によって剥片１点が復元された資料である。

接合36(図161)　珪質頁岩製。二次加工ある剥片１点、剥片５点、石核１点が接合。拳大よりやや小さい円礫を利用している。76A19-119は二次加工ある剥片であり、打面部を除去するような二次加工が認められる。打面と作業面を固定することなく小形剥片を剥離する様子が観察でき、石核１点(75T18-68)が認められる。

接合37(図160)　珪質頁岩製。微細剥離痕ある剥片１点、剥片１点、石核１点が接合。円礫を利用している。剥片剥離によって生じた大形剥片を石核の素材として、小形剥片を剥離する様子が観察できる。76A19-51は、このような剥片素材の石核から剥離されたものであり、微細剥離痕が認められる。剥片素材の石核１点(76A19-143)が残されている。

接合38(図162)　珪質頁岩製。二次加工ある剥片１点と剥片１点が折断面で接合した資料である。剥片を折断し、そのうちの一個体に対して二次加工を施している。二次加工痕は折断面に認められ、背面と腹面の両面からの加工痕が観察される。

接合39(図162)　珪質頁岩製。折断面の接合によって二次加工ある剥片１点が復元された資料である。それぞれの個体に二次加工痕が認められるため、単独資料としては、二次加工ある剥片３点として集計してある。

接合40(図162)　珪質頁岩製。折断面の接合によって縦長剥片１点が復元された資料である。

接合41(図162)　珪質頁岩製。折断面の接合によって縦長剥片１点が復元された資料である。

接合42(図162)　珪質頁岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって剥片１点が復元された資料。

接合43(図162)　珪質頁岩製。剥片１点、微細剥片１点が接合。剥片剥離によって生じた剥片を石核に利用し、小形剥片を剥離する様子が観察される。75S18-99・75S18-66は、このような剥片素材の石核から剥離された小形剥片であるが、石核は認められない。

接合44(図162)　珪質頁岩製。縦長剥片を両極剥離痕ある石器とする様子が観察される。76A18-62は剪断面で接合する両極剥片であるが、両極加撃による剥離後の二次加工痕が認められる。76A18-29+76A19-142は両極剥離痕ある石器であるが、中央部に折断痕が認められる。

接合45(図163)　珪質頁岩製。両極剥離痕ある石器１点、両極剥片１点、剥片１点、微細剥片１点が接合。剥片剥離によって生じた縦長剥片に二次加工を加え、両極剥離痕ある石器が形成される過程が観察できる。縦長剥片に二次加工を施し、75S19-12（微細剥片）と75S18-97（剥片）が剥離される。その後、石器に対して両極加撃することで、75T18-34の両極剥片が生じる。この両極剥片には、受熱の痕跡が認められる。75S18-49は両極剥離痕ある石器である。

接合46(図163)　珪質頁岩製。両極剥離痕ある石器と両極剥片が剪断面で接合する資料である。

接合47(図163)　珪質頁岩製。両極剥離痕ある石器(75T18-19)に剥片(76A19-115)が接合する。二つの石器の接合面は、両極加撃によって生じる剪断面とは判断できないことから、この剥片は両極剥片ではなく、両極剥離痕ある石器として利用される前段階に剥離されたものと判断した。この接合資料から、両極剥離痕ある石器の素材の由来を判断することはできない。

接合48(図163)　珪質頁岩製。両極剥離痕ある石器と両極剥片が剪断面で接合する資料である。縦長剥片を両端で折断した後の両極加撃痕が認められる。この加撃により、両極剥片（75T18-18）が生じ、最終的に75T19-50の両極剥離痕ある石器が残される。

接合49(図164、165)　珪化凝灰岩製。微細剥離痕ある剥片１点、剥片６点、石核２点が接合。剥片剥離で生じた大形剥片を折断し、それぞれの個体で剥片剥離を進行させる様子が観察される。大形剥片を２個体に折断し、そのうちの１個体（86A2-5）はそのまま放棄される。残りの１個体は、さらに二つに折断され、そ

れぞれの個体で剥片剥離を進行させる。一方の個体では、76A20-40・76A20-63・76A20-51の剥片が剥離され、76A20-43の石核が残される。76A20-40には、微細剥離痕が認められる。また、もう一方の個体では、75S18-4・76A20-48の剥片が剥離され、75S18-94の石核が残される。

接合50（図165）　珪化凝灰岩製。剥片３点、石核１点が接合。剥片剥離によって生じた厚手の剥片を、石核の素材として利用する様子が観察される。このような剥片素材の石核から、76A19-139・76A18-12の小形剥片が剥離され、76A19-193の石核が残されている。

接合51（図166）　珪質頁岩製。剥片１点、微細剥片１点が接合。剥片剥離によって生じた剥片を石核に利用し、小形剥片を剥離する様子が観察される。76A19-93・76A19-114は、このような剥片素材の石核から剥離された小形剥片であるが、石核は認められない。

接合52（図166）　珪質頁岩製。剥片１点、石核１点が接合。剥片剥離によって生じた剥片を石核に利用し、小形剥片を剥離する様子が観察される。75S18-62は、このような剥片素材の石核から剥離された小形剥片であり、76A18-13の石核が残されている。

接合53（図166）　珪質頁岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって剥片１点が復元された資料。

接合54（図166）　白色凝灰岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって二次加工ある剥片１点が復元された資料である。

接合55（図166）　チャート製。剥片３点、石核１点が接合。円礫を利用している。剥片剥離によって、76A19-52・76B19-2・76A19-50の小形剥片が剥離され、76A19-49の石核が残されている。

接合56（図167）　チャート製。剥片２点が接合。円礫を利用している。76A19-128・76A19-107の剥片が剥離され、石核は認められない。

接合57（図167）　チャート製。折断面の接合によって剥片１点が復元された資料である。

接合58（図167）　チャート製。円礫を利用している。折断面の接合によって石核１点が復元された資料。

接合59（図167）　チャート製。折断面の接合によってナイフ形石器１点が復元された資料である。それぞれの個体に二次加工痕が認められナイフ形石器の破損品と判断されることから、単独資料としてはナイフ形石器２点として集計してある。

接合60（図167）　チャート製。剥片２点、石核１点が接合。拳大よりやや小さい円礫を利用している。76A19-47の剥片を剥離するが、これは打面作出のための剥離であると判断される。その後、76A19-155の剥片を剥離するが、これも打面作出のための剥離と考えられる。75S18-36の石核には、76A19-155の剥離によって打面を作り出した後、そこに打面を固定していくつかの小形剥片を剥離した痕跡が認められる。

接合61（図168）　チャート製。剥片４点、微細剥片１点が接合。打面を固定して小形剥片を剥離する様子が観察される。石核は認められない。

接合62（図168）　珪質頁岩製。両極剥離痕ある石器（75T19-1）と剥片（75T19-7）が接合。二つの石器の接合面は、両極加撃によって生じる剪断面とは判断できないことから、この剥片は両極剥片ではなく、両極剥離痕ある石器として利用される前段階の二次加工により剥離されたものである。両極剥離痕ある石器は、剥片を素材としている。

接合63（図168）　チャート製。折断面の接合によって両極剥離痕ある石器１点が復元された資料である。二つの石器の接合面は、両極加撃によって生じる剪断面と判断することができないので、一方の個体（75T18-46）は両極剥片ではなく剥片と認定した。

接合64（図168）　チャート製。両極剥離痕ある石器（75S18-27）と微細剥片（75T18-27）が接合。両極剥離痕

ある石器は剥片素材である。二つの石器の接合面は、両極加撃による剪断面ではないことから、75T18-27は両極剥片ではなく微細剥片であると判断した。この接合資料からは、二つの石器が接合した状態での両極加撃痕は認められない。しかし、微細剥片(75T18-27)を剥離した後は、著しい両極加撃痕が認められる。よって、この微細剥片は、石器の整形を目的とした二次加工として剥離された可能性が高い。

接合65(図169)　黒曜石製。二次加工ある剥片２点、微細剥片２点、石核２点が接合。円礫を利用。小形剥片の剥離痕跡が認められる石核を二つに折断し、それぞれの個体で剥片剥離を進行させる様子が観察される。この石核の素材の由来は不明である。一方の個体では、小形剥片(75T19-37+75T19-45)が剥離され、これに散発的な二次加工痕が認められる。75T19-19の石核が残されている。もう一方の個体では、75T19-47・75T18-39の剥片(微細剥片)が剥離され、75T18-39には二次加工痕が認められる。76B19-10の石核が残されている。

接合66(図168)　黒曜石製。円礫を利用している。小形の縦長剥片が剥離される様子が観察される。75S19-26+75T19-18は、折断面で接合した資料である。

接合67(図170)　珪質変質岩製。二次加工ある剥片１点、剥片３点、石核１点が接合。円礫を利用している。剥片剥離によって生じた大形剥片を石核に利用する様子が観察される。76A19-57・76A19-86は、そのような剥片素材の石核から剥離された小形剥片であり、素材剥片を折断するような剥離によって生み出されている。これは、剥片剥離としてではなく、二次加工ととらえることもできる。76A19-140は石核と器種設定したが、そうした場合、この石器は二次加工ある剥片と評価できるかもしれない。

接合68(図169)　ぎょくずい製。二次加工ある剥片１点、剥片２点が接合。拳大よりやや小さい円礫を利用している。同一打面から剥片を剥離する様子が観察される。75S18-59は背面に受熱の痕跡が認められる。75S18-34は、腹面側に散発的な二次加工痕が認められる。

接合69(図170)　赤碧玉製。剥片２点が接合。接合資料全体に著しい受熱痕でおおわれ、石器表面の観察が困難である。剥片剥離の過程で生じた異なる剥片どうしが接合した資料であるのか、あるいは、一つの剥片が折断面で接合したものなのか不明である。一部に自然面らしき痕跡が認められたが、原石の形状を復元することはできなかった。

接合70(図171)　黒色頁岩製。二次加工ある剥片１点、剥片９点、微細剥片２点、石核１点が接合。拳大よりやや小さい円礫を利用している。打面の転移を繰り返し、剥片を剥離する様子が観察できる。剥片剥離の途中で、三つの剥片(76A19-21・76A19-44+76A19-101+76A19-132・75T18-1+76A18-42+76A19-130+76A19-195)が同時割れによって生じている。76A19-22の石核が残されている。

接合71(図172)　粗粒輝石安山岩製。長さ15cm程度の棒状円礫を利用している。折断面の接合によって、ハンマーストーンが復元された資料である。

接合72(図172)　粗粒輝石安山岩製。拳大よりやや小さい円礫が復元された資料である。

接合73(図172)　粗粒輝石安山岩製。拳大よりやや小さい円礫が復元された資料である。

接合74(図173)　粗粒輝石安山岩製。長さ15cm程度の棒状円礫を利用している。形態的にみると、ハンマーストーンである可能性もあるが、端部に石器製作に関係する敲打痕が認められないことから、単なる礫に関する接合資料と判断した。

接合75(図172)　粗粒輝石安山岩製。拳大よりやや大きい円礫に関する接合資料である。

接合76(図173)　石英閃緑岩製。人頭の半分程度の円礫が復元された資料である。

接合77(図170)　珪質頁岩製。彫刻刀形石器に彫刻刀削片が接合した資料である。彫刻刀形石器は厚手の剥片を素材としている。

表24　富田西原遺跡　接合資料の器種組成

接合資料＼器種				エンドスクレイパー	ナイフ形石器	尖頭状石器	台形様石器	彫刻刀形石器	彫刻刀削片	両極剥離痕ある石器	両極剥片
No	石　材	形状	大きさ								
1	黒色安山岩	－	－								
2	黒色安山岩	－	－								
3	黒色安山岩	円礫	－								
4	黒色安山岩	円礫	－								
5	黒色安山岩	－	－								
6	黒色安山岩	－	－								
7	黒色安山岩	－	－								
8	黒色安山岩	円礫	－	1							
9	黒色安山岩	－	－								
10	黒色安山岩	－	－								
11	黒色安山岩	円礫	－								
12	黒色安山岩	－	－								
13	黒色安山岩	－	－								
14	黒色安山岩	－	－								
15	黒色安山岩	円礫	－								
16	黒色安山岩	円礫	－							1	
17	黒色頁岩	円礫	－								
18	黒色頁岩	－	－								
19	黒色頁岩	円礫	－								
20	黒色頁岩	－	－								
21	黒色頁岩	－	－								
22	黒色頁岩	－	－								
23	黒色頁岩	－	－								
24	黒色頁岩	円礫	－					1	1		
25	黒色頁岩	－	－								
26	黒色頁岩	円礫	－								
27	黒色頁岩	－	－								
28	黒色頁岩	円礫	－								
29	黒色頁岩	円礫	－								
30	黒色頁岩	円礫	－								
31	黒色頁岩	－	－								
32	黒色頁岩	－	－								
33	黒色頁岩	－	－								
34	黒色頁岩	－	－								
35	黒色頁岩	－	－								
36	珪質頁岩	円礫	拳大よりやや小								
37	珪質頁岩	円礫	－								
38	珪質頁岩	－	－								
39	珪質頁岩	－	－								
40	珪質頁岩	－	－								
41	珪質頁岩	－	－								
42	珪質頁岩	円礫	－								
43	珪質頁岩	－	－								
44	珪質頁岩	－	－							1	
45	珪質頁岩	－	－							1	1
46	珪質頁岩	－	－							1	1
47	珪質頁岩	－	－							1	
48	珪質頁岩	－	－							1	1
49	珪化凝灰岩	－	－								
50	珪化凝灰岩	－	－								
51	珪質頁岩	－	－								
52	珪質頁岩	－	－								
53	珪質頁岩	円礫	－								
54	白色凝灰岩	円礫	－								
55	チャート	円礫	－								
56	チャート	円礫	－								
57	チャート	－	－								
58	チャート	円礫	－								
59	チャート	－	－		2						
60	チャート	亜円礫	拳大よりやや小								
61	チャート	－	－								
62	珪質頁岩	－	－							1	
63	チャート	－	－							1	
64	チャート	－	－							1	
65	黒曜石	円礫	－								
66	黒曜石	円礫	－								
67	珪質変質岩	円礫	－								
68	ぎょくずい	円礫	拳大よりやや小								
69	赤碧玉	－	－								
70	黒色頁岩	円礫	拳大よりやや小								
71	粗粒輝石安山岩	円礫	長さ15cm程度の棒状								
72	粗粒輝石安山岩	円礫	拳大よりやや小								
73	粗粒輝石安山岩	円礫	拳大よりやや小								
74	粗粒輝石安山岩	円礫	長さ15cm程度の棒状								
75	粗粒輝石安山岩	円礫	拳大よりやや大								
76	石英閃緑岩	円礫	人頭の半分程度								
77	珪質頁岩	－	－					1	1		
総　計				1	2	0	0	2	2	9	3

接合資料＼器種				石刃	二次加工ある剥片	微細剥離痕ある剥片	剥片	微細剥片	石核	ハンマーストーン	礫	礫片	総計
No	石　材	形状	大きさ										
1	黒色安山岩	－	－		1		11		1				13
2	黒色安山岩	－	－				4		1				5
3	黒色安山岩	円礫	－			2	3		1				6
4	黒色安山岩	円礫	－				2		1				3
5	黒色安山岩	－	－				3						3
6	黒色安山岩	－	－				3						3
7	黒色安山岩	－	－				2						2
8	黒色安山岩	円礫	－				1						2
9	黒色安山岩	－	－				4						4
10	黒色安山岩	－	－		1		2						3
11	黒色安山岩	円礫	－		1		2						3
12	黒色安山岩	－	－	1			1						2
13	黒色安山岩	－	－				2						2
14	黒色安山岩	－	－				3						3
15	黒色安山岩	円礫	－				3						3
16	黒色安山岩	円礫	－		1		1						3
17	黒色頁岩	円礫	－		1		2						3
18	黒色頁岩	－	－				2		1				3
19	黒色頁岩	円礫	－				1	1	1				3
20	黒色頁岩	－	－		1		1	1					3
21	黒色頁岩	－	－				2		1				3
22	黒色頁岩	－	－			2	1						3
23	黒色頁岩	－	－				3						3
24	黒色頁岩	円礫	－				2						4
25	黒色頁岩	－	－				2						2
26	黒色頁岩	円礫	－	1			2						3
27	黒色頁岩	－	－				2						2
28	黒色頁岩	円礫	－		1		1						2
29	黒色頁岩	円礫	－	1				1					2
30	黒色頁岩	円礫	－				2						2
31	黒色頁岩	－	－				2						2
32	黒色頁岩	－	－				3						3
33	黒色頁岩	－	－				2						2
34	黒色頁岩	－	－				2						2
35	黒色頁岩	－	－				2						2
36	珪質頁岩	円礫	拳大よりやや小		1		5		1				7
37	珪質頁岩	円礫	－			1	1		1				3
38	珪質頁岩	－	－		1		1						2
39	珪質頁岩	－	－		3								3
40	珪質頁岩	－	－				1	1					2
41	珪質頁岩	－	－				2						2
42	珪質頁岩	円礫	－				2	1					3
43	珪質頁岩	－	－				1	1					2
44	珪質頁岩	－	－		1		1						3
45	珪質頁岩	－	－				1	1					4
46	珪質頁岩	－	－										2
47	珪質頁岩	－	－				1						2
48	珪質頁岩	－	－										2
49	珪化凝灰岩	－	－			1	6		2				9
50	珪化凝灰岩	－	－				3		1				4
51	珪質頁岩	－	－				1	1					2
52	珪質頁岩	－	－				1		1				2
53	珪質頁岩	円礫	－				2						2
54	白色凝灰岩	円礫	－		1			1					2
55	チャート	円礫	－				3		1				4
56	チャート	円礫	－				2						2
57	チャート	－	－				2						2
58	チャート	円礫	－				1		1				2
59	チャート	－	－										2
60	チャート	亜円礫	拳大よりやや小				2		1				3
61	チャート	－	－				4	1					5
62	珪質頁岩	－	－				1						2
63	チャート	－	－				1						2
64	チャート	－	－					1					2
65	黒曜石	円礫	－		2			2	2				6
66	黒曜石	円礫	－				2	1					3
67	珪質変質岩	円礫	－		1		3		1				5
68	ぎょくずい	円礫	拳大よりやや小		1		2						3
69	赤碧玉	－	－				2						2
70	黒色頁岩	円礫	拳大よりやや小		1		9	2	1				13
71	粗粒輝石安山岩	円礫	長さ15cm程度の棒状							1		2	3
72	粗粒輝石安山岩	円礫	拳大よりやや小								1	1	2
73	粗粒輝石安山岩	円礫	拳大よりやや小								1	1	2
74	粗粒輝石安山岩	円礫	長さ15cm程度の棒状								1	1	2
75	粗粒輝石安山岩	円礫	拳大よりやや大								1	1	2
76	石英閃緑岩	円礫	人頭の半分程度								1	1	2
77	珪質頁岩	－	－										2
総　計				3	19	6	144	16	20	1	5	7	240

接合１・黒色安山岩

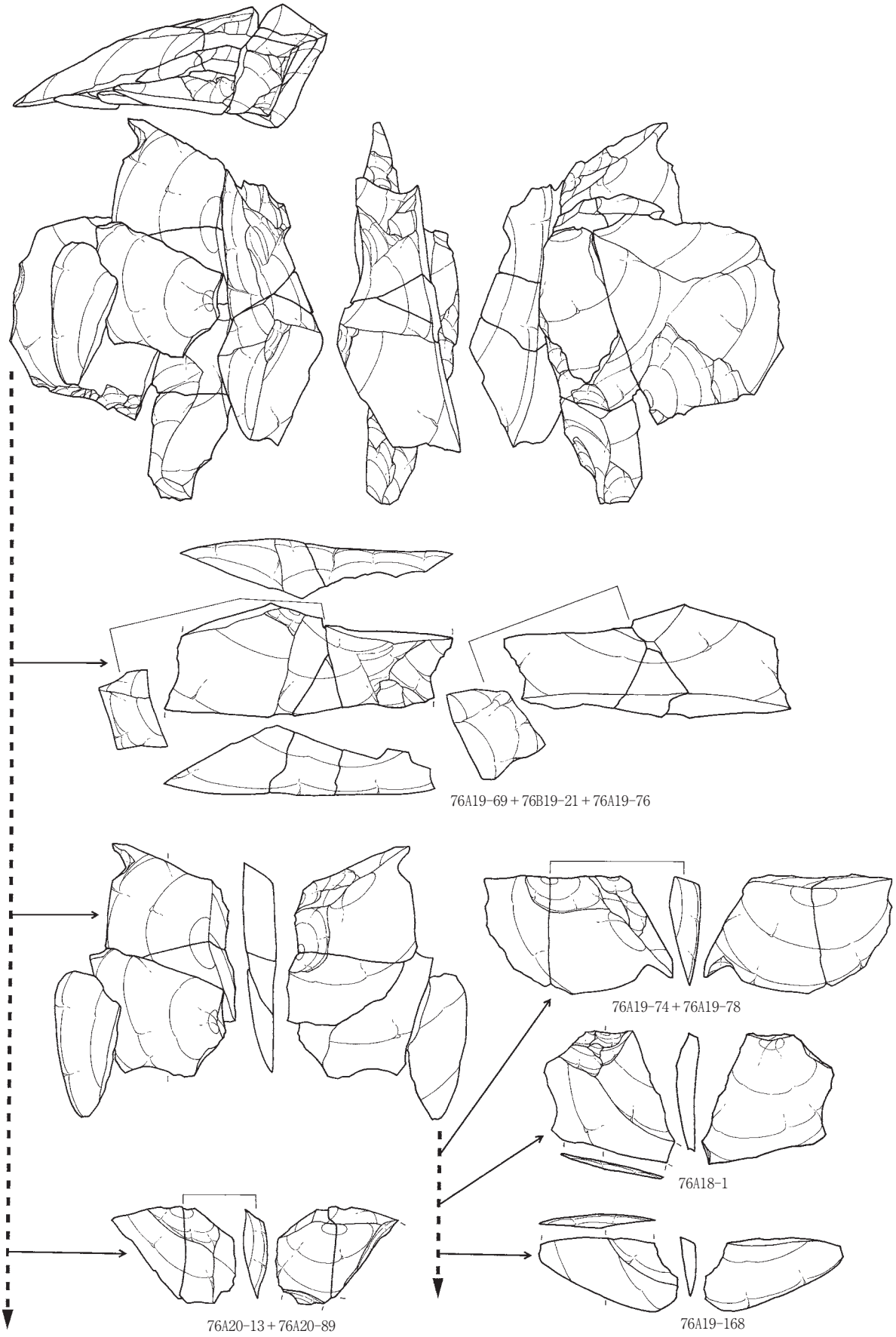


図146　富田西原遺跡（縮尺2/3）

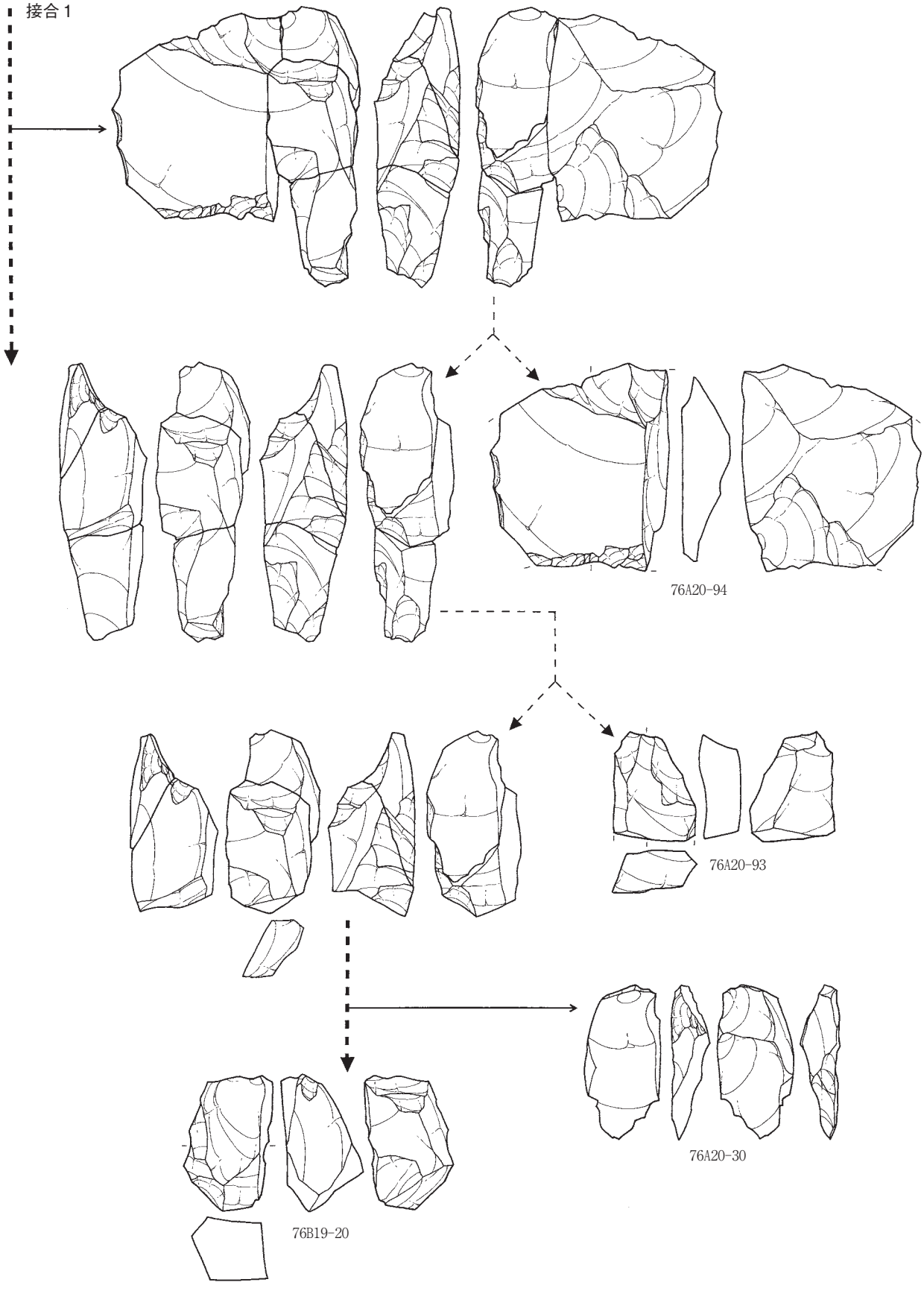


図147　富田西原遺跡(縮尺2/3)

接合２・黒色安山岩

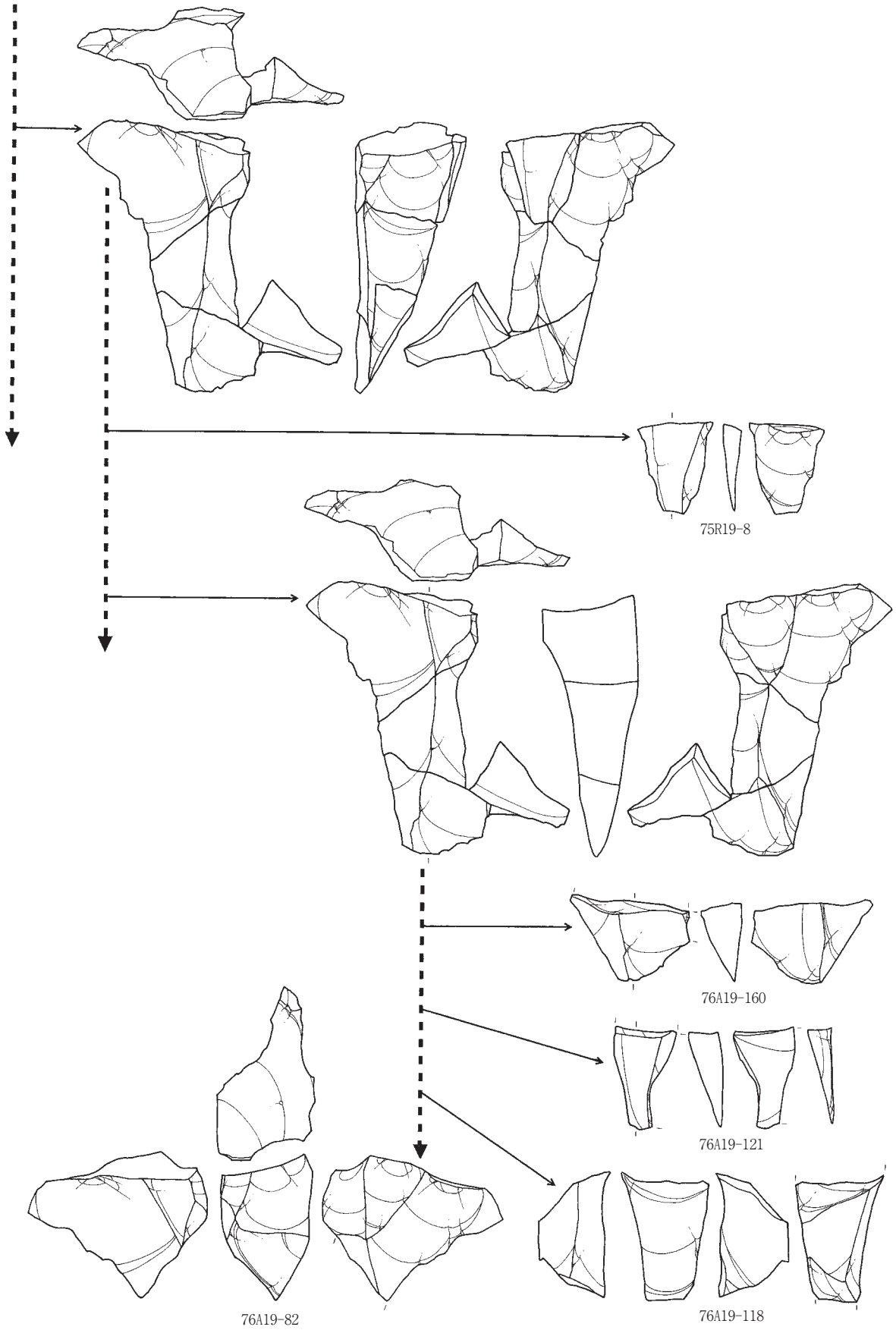


図148　富田西原遺跡（縮尺2/3）

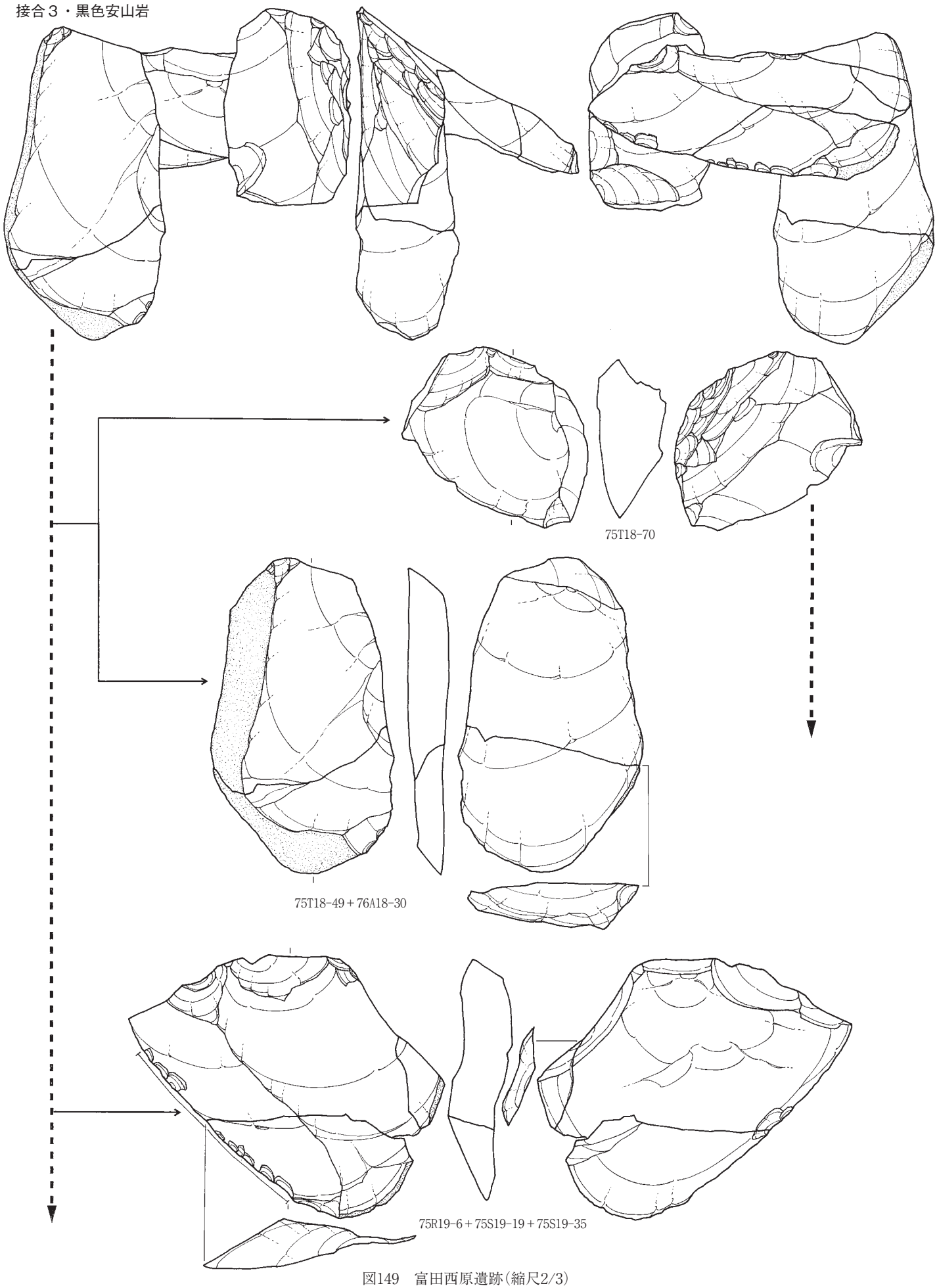


図149　富田西原遺跡（縮尺2/3）

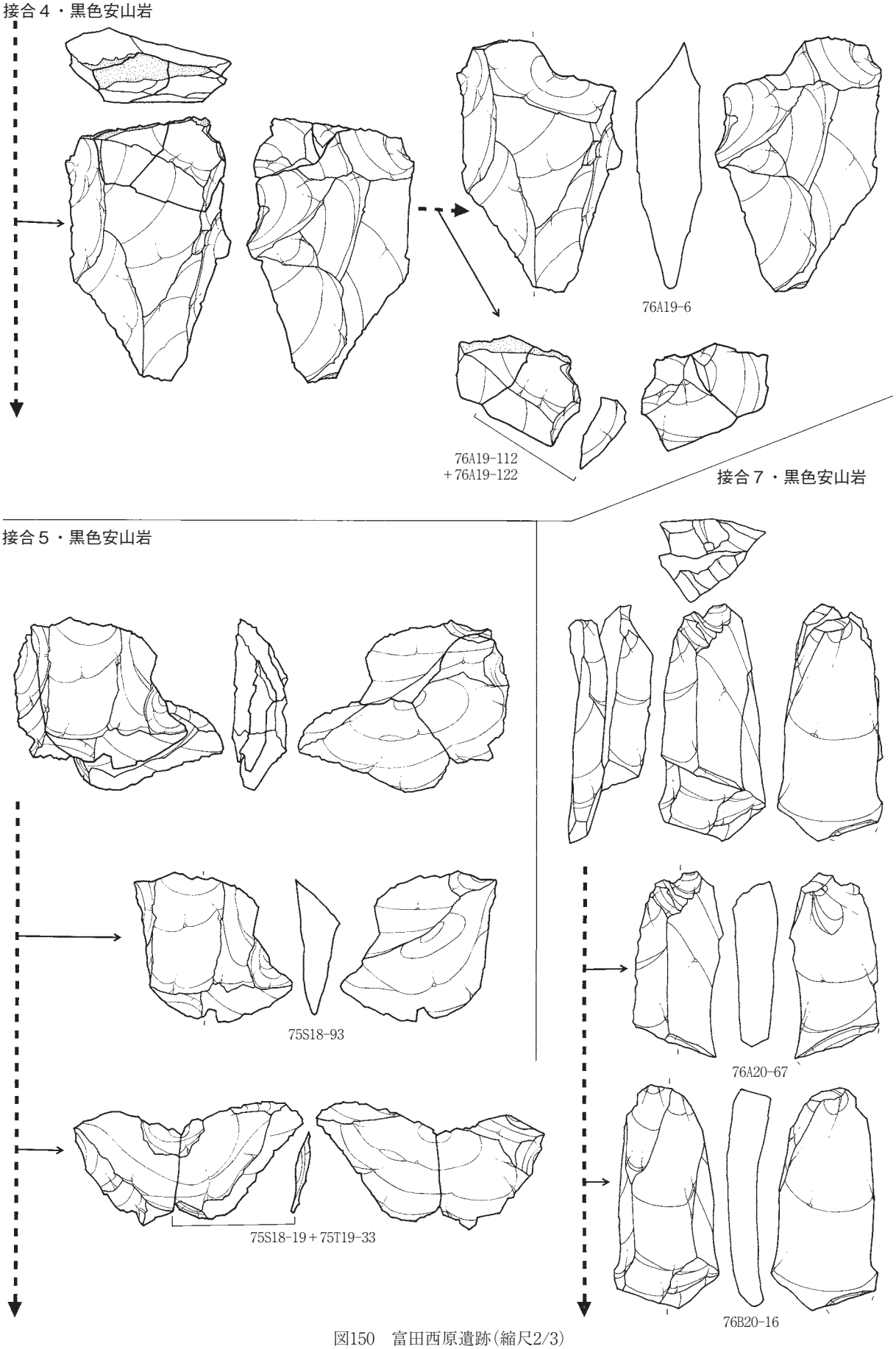


図150　富田西原遺跡（縮尺2/3）

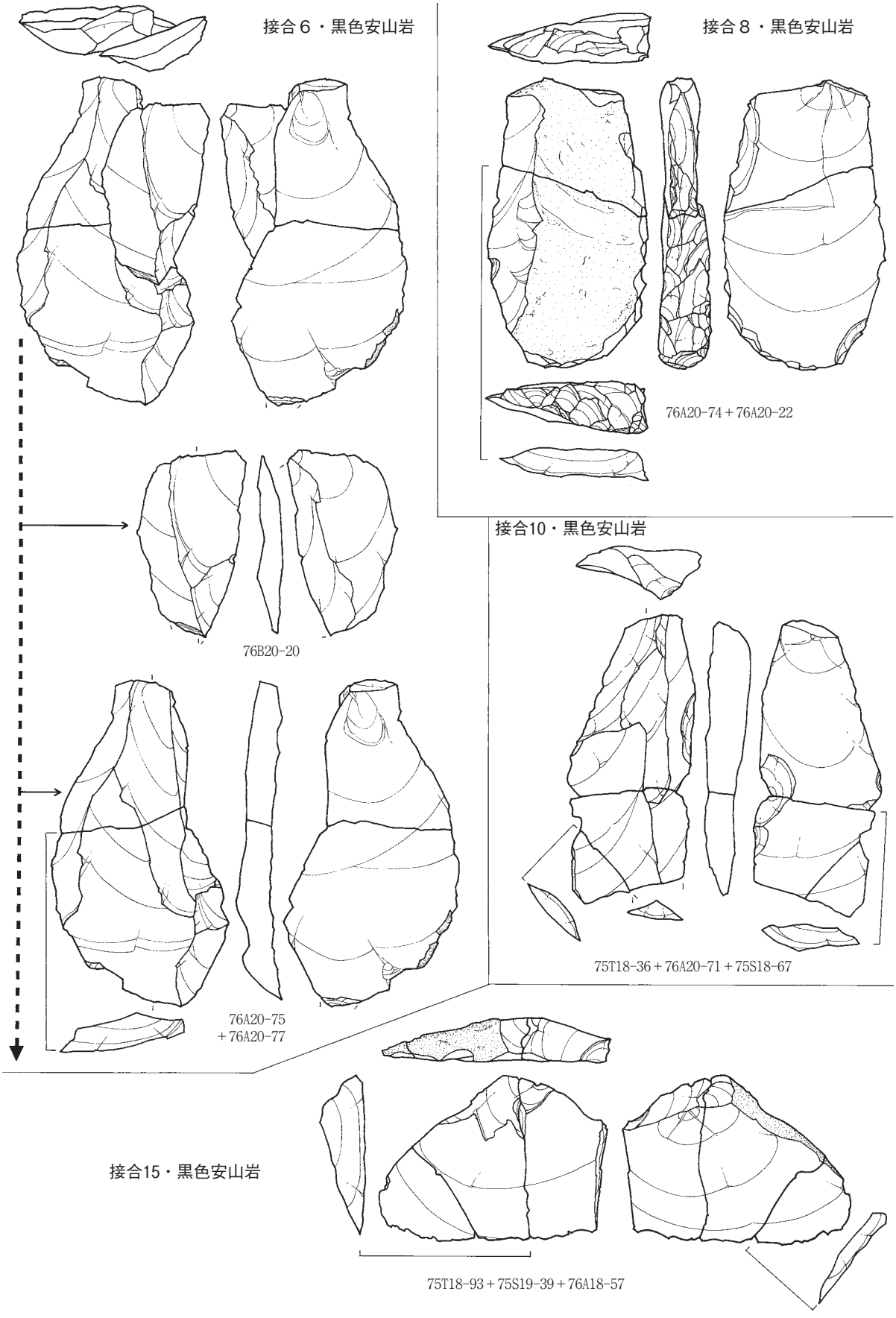


図151　富田西原遺跡（縮尺2/3）

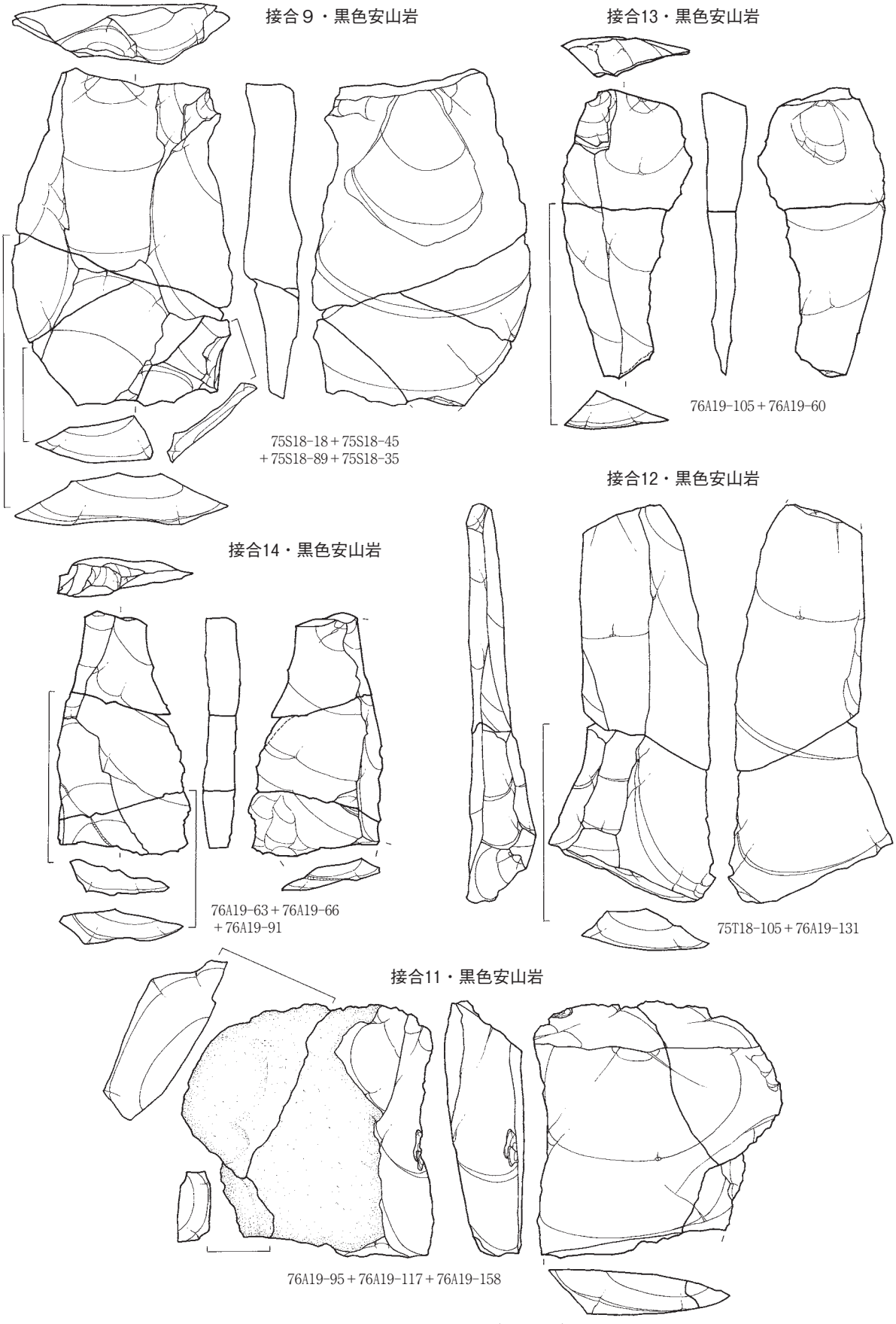


図152　富田西原遺跡（縮尺2/3）

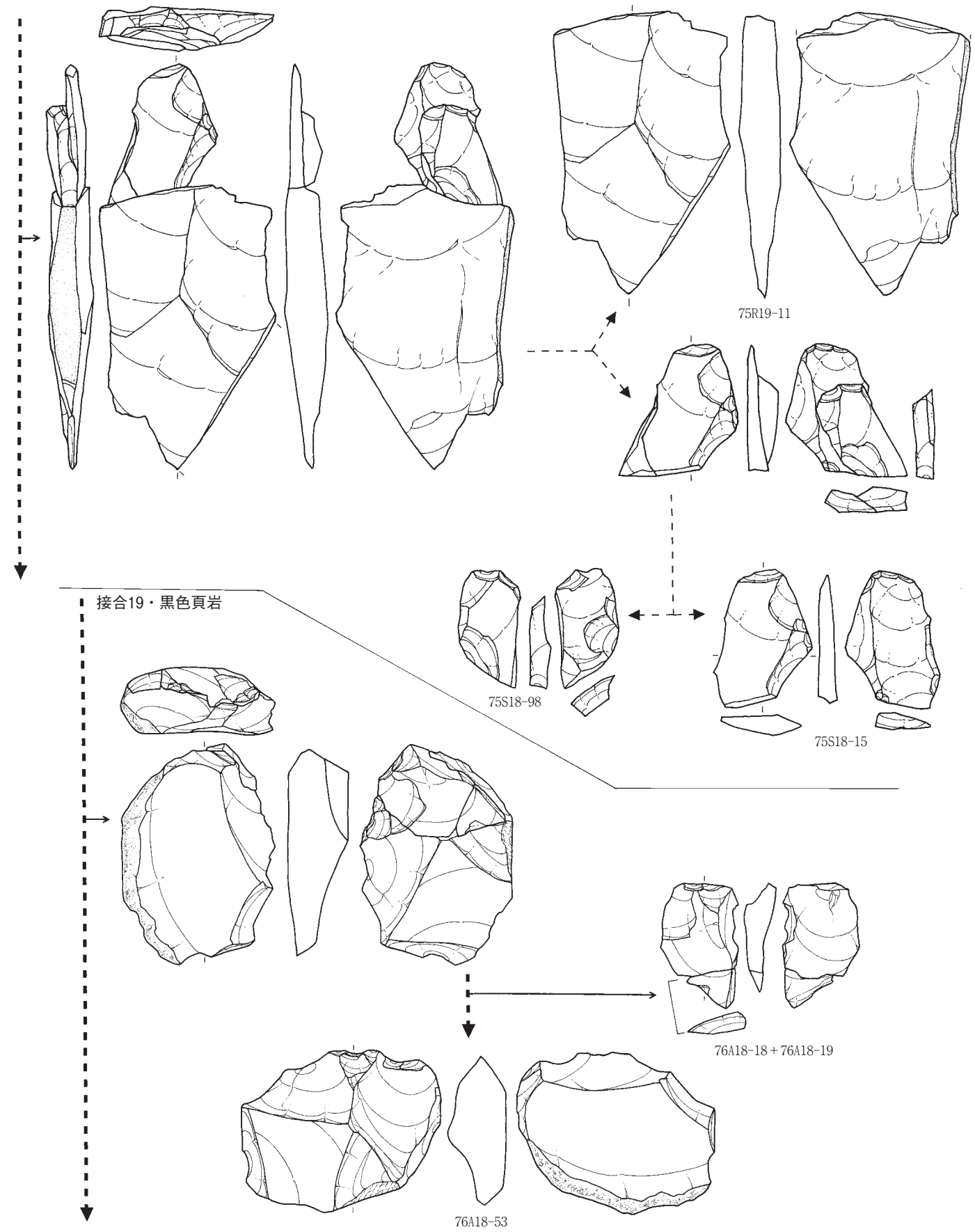


図153　富田西原遺跡（縮尺2/3）

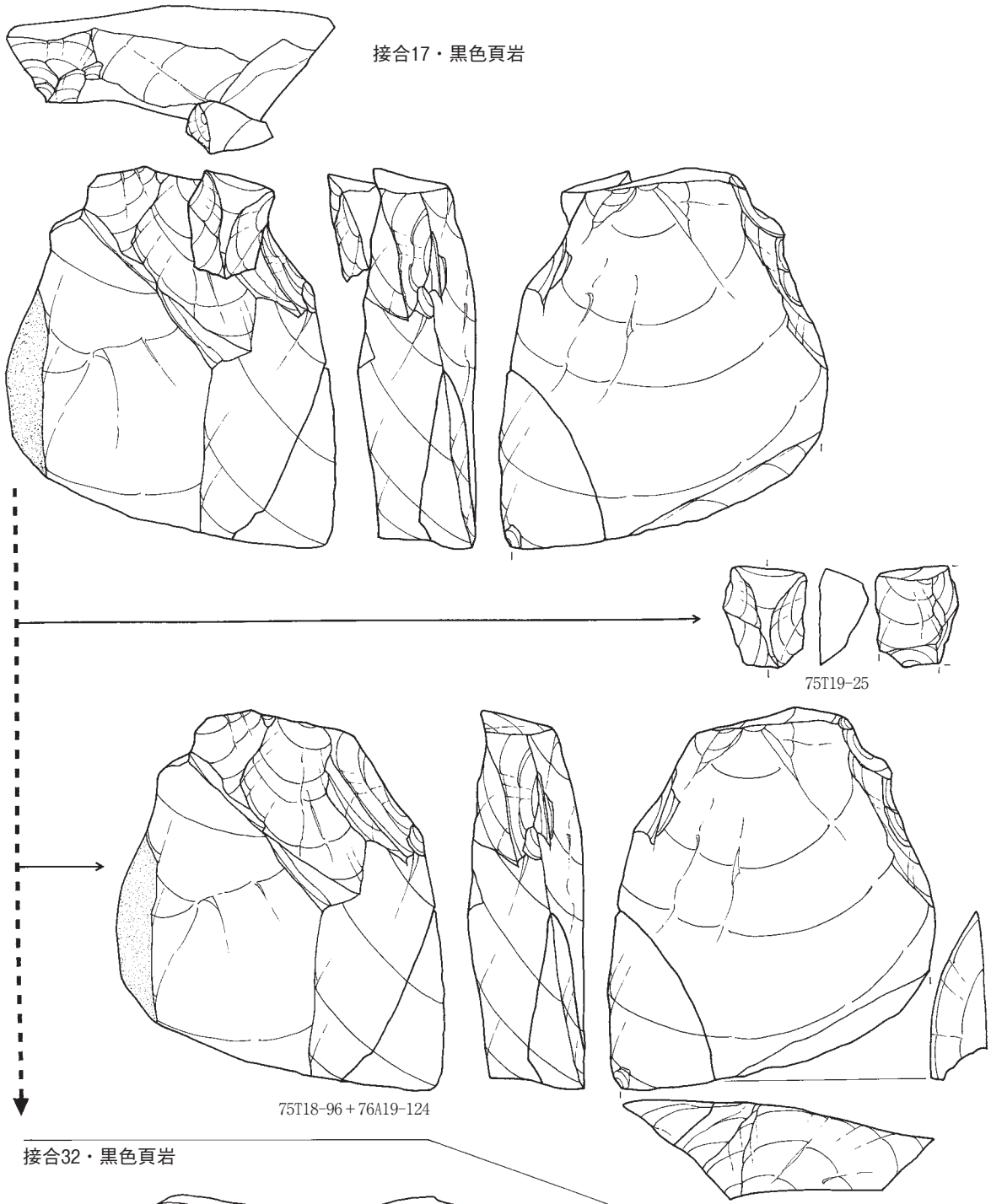


図154　富田西原遺跡(縮尺2/3)

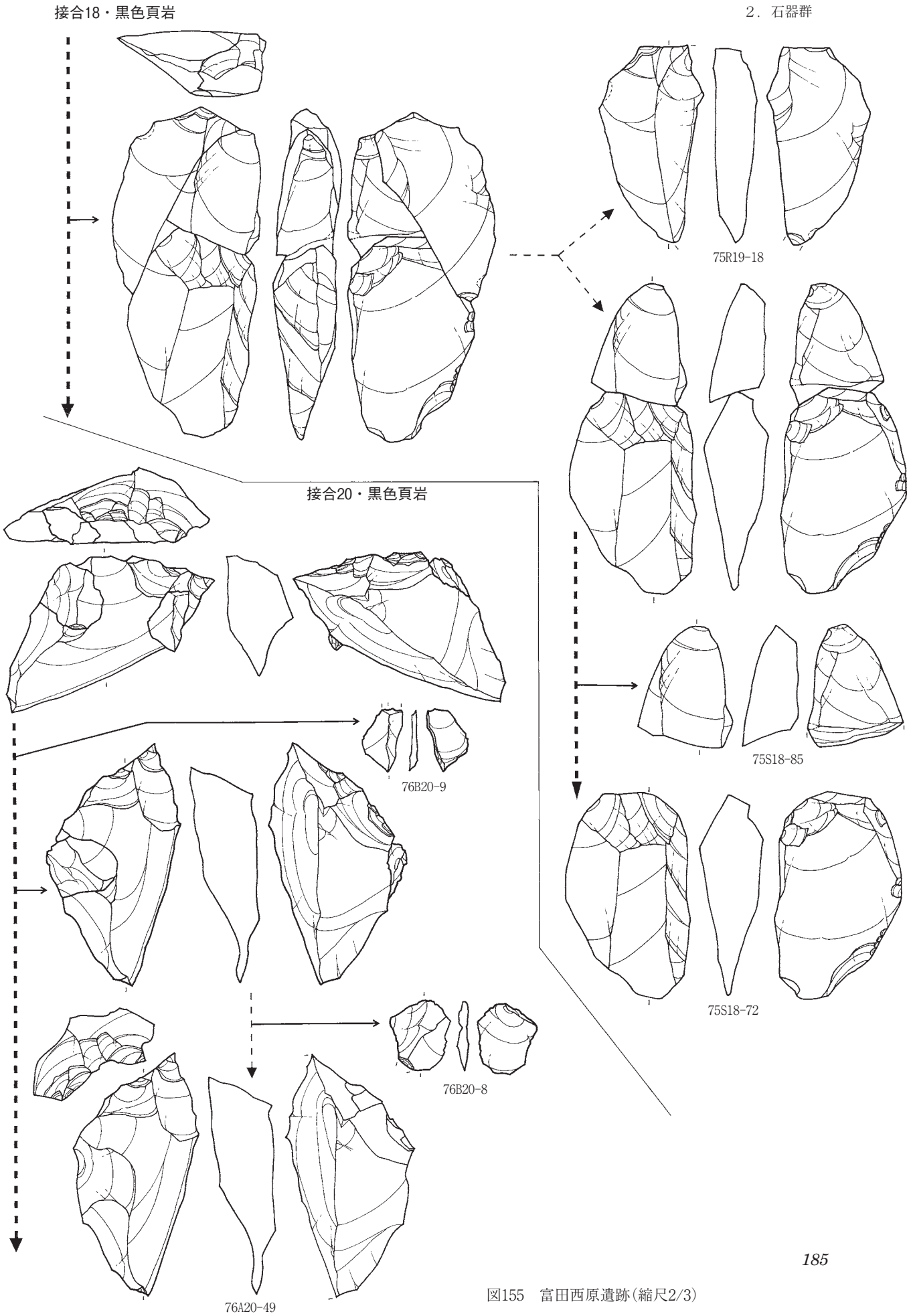


図155　富田西原遺跡（縮尺2/3）

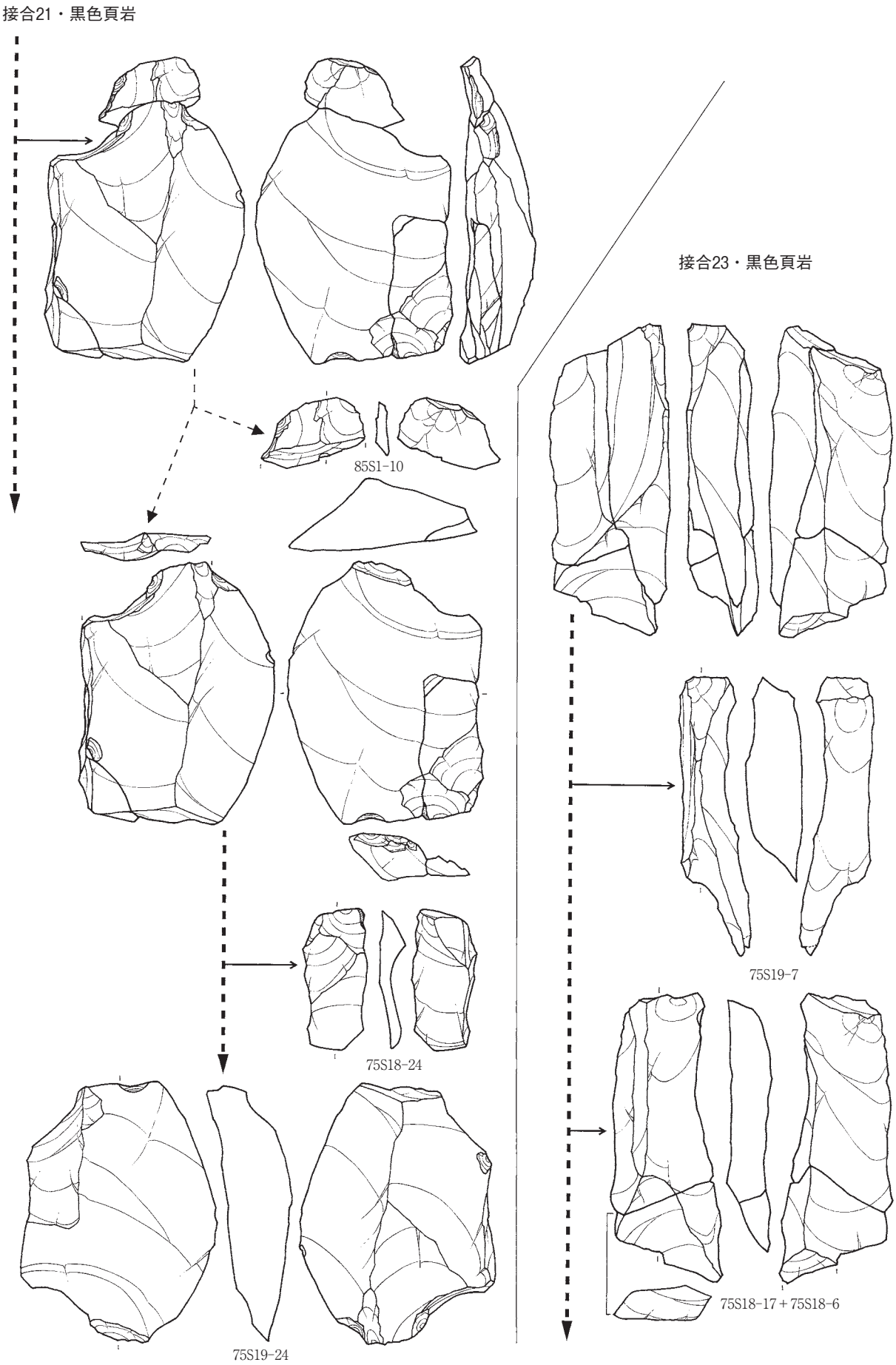


図156　富田西原遺跡（縮尺2/3）

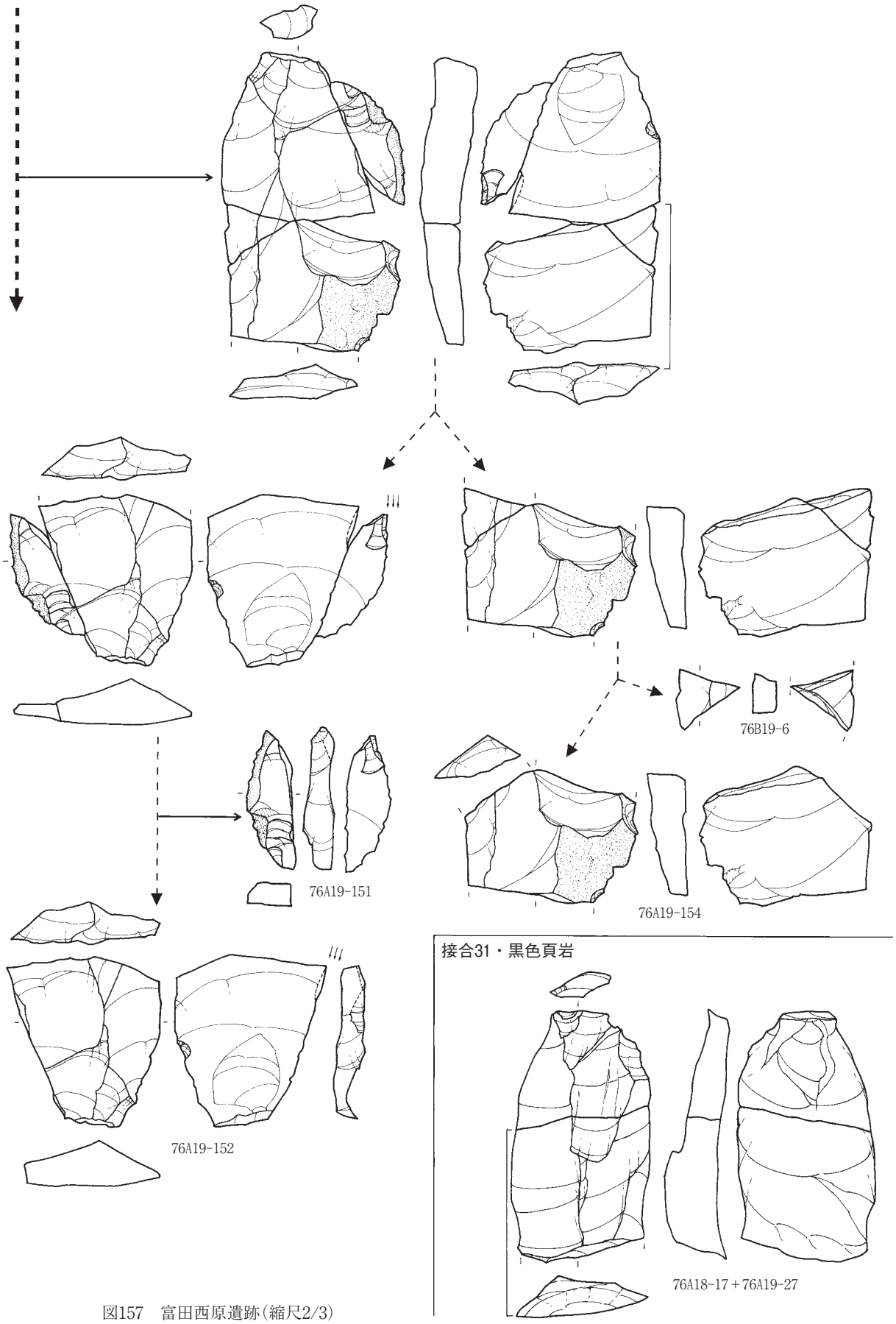
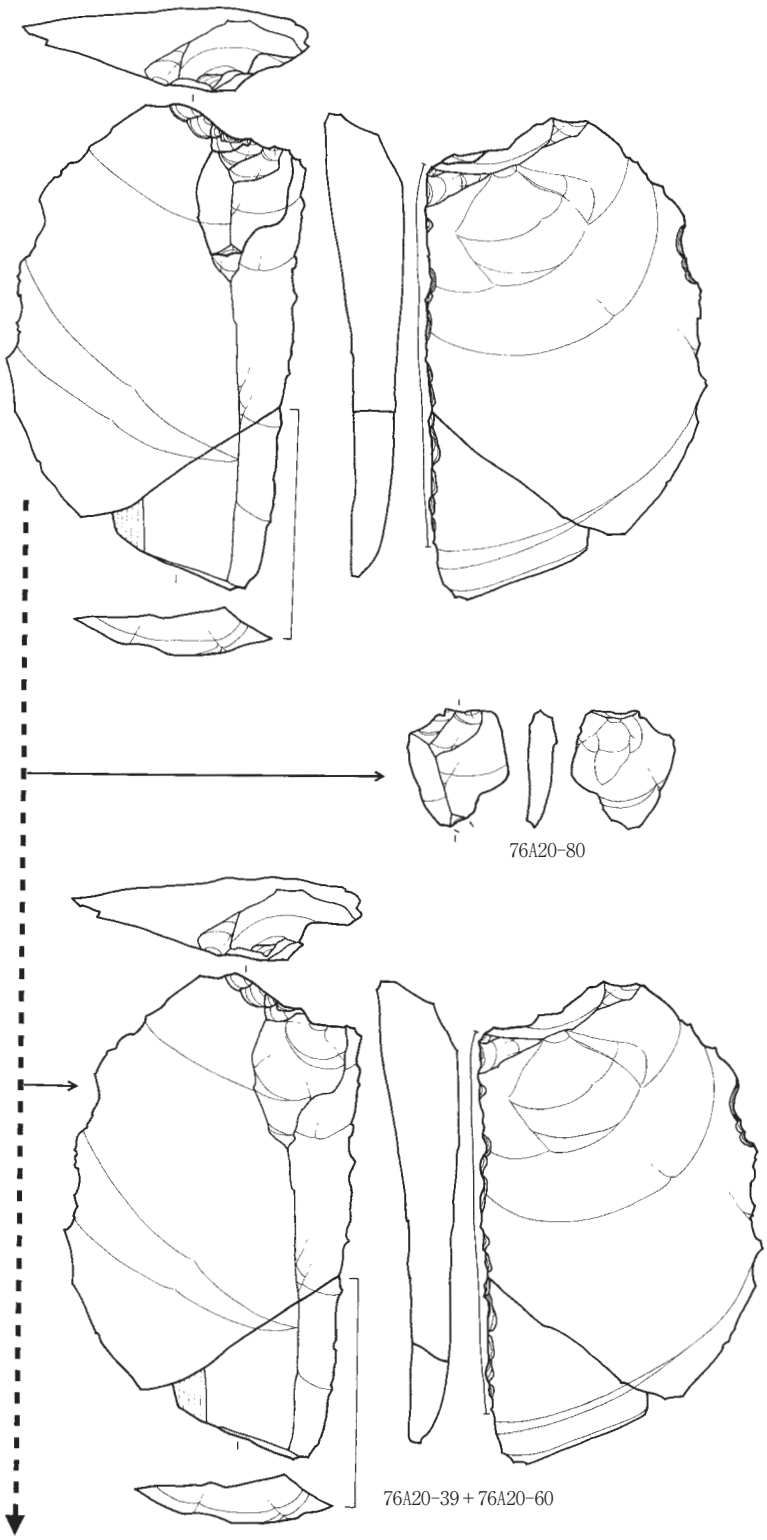


図157　富田西原遺跡（縮尺2/3）

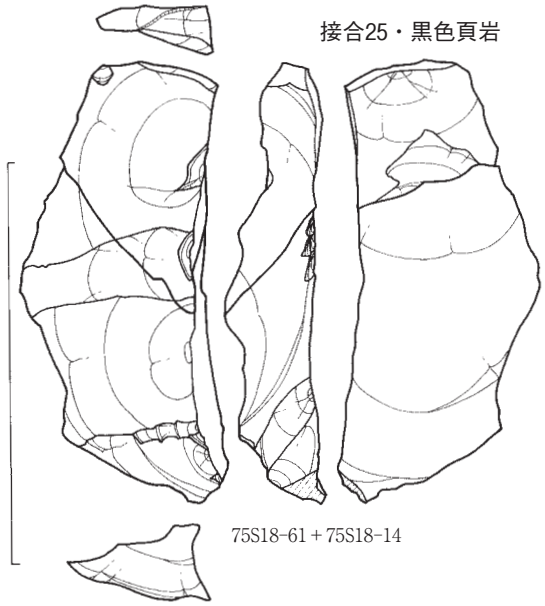
接合22・黒色頁岩



76A20-80

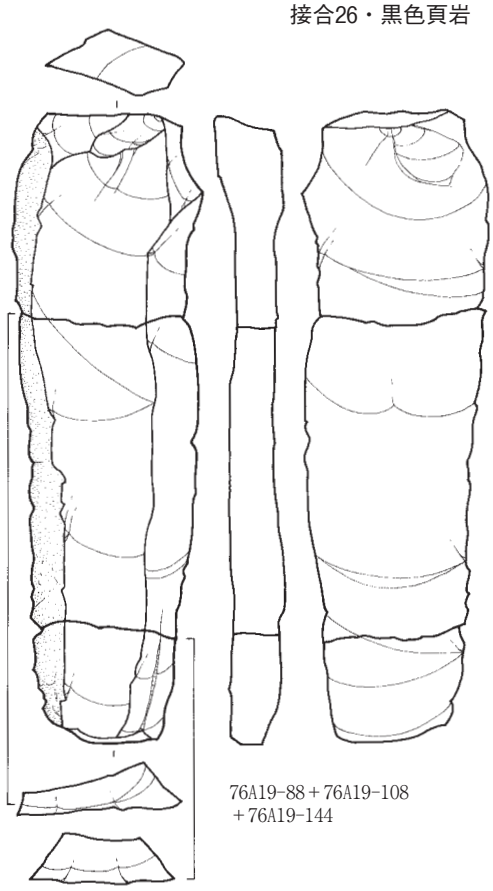
76A20-39＋76A20-60

接合25・黒色頁岩



75S18-61＋75S18-14

接合26・黒色頁岩



76A19-88＋76A19-108
＋76A19-144

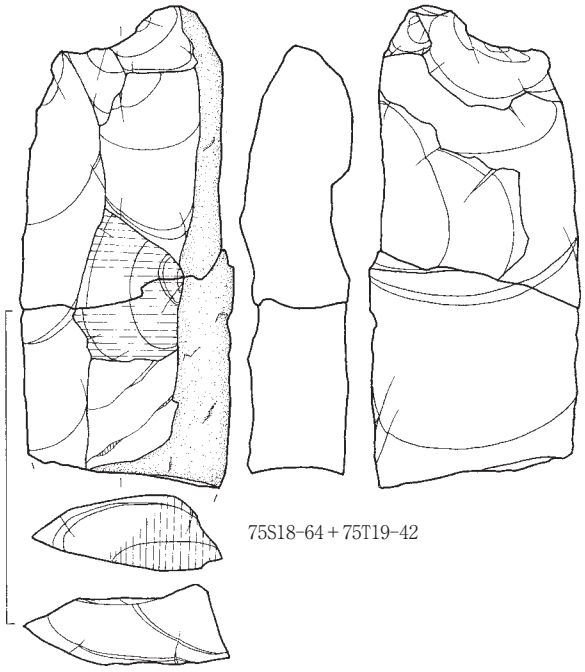
接合29・黒色頁岩

76A19-159＋76A19-120

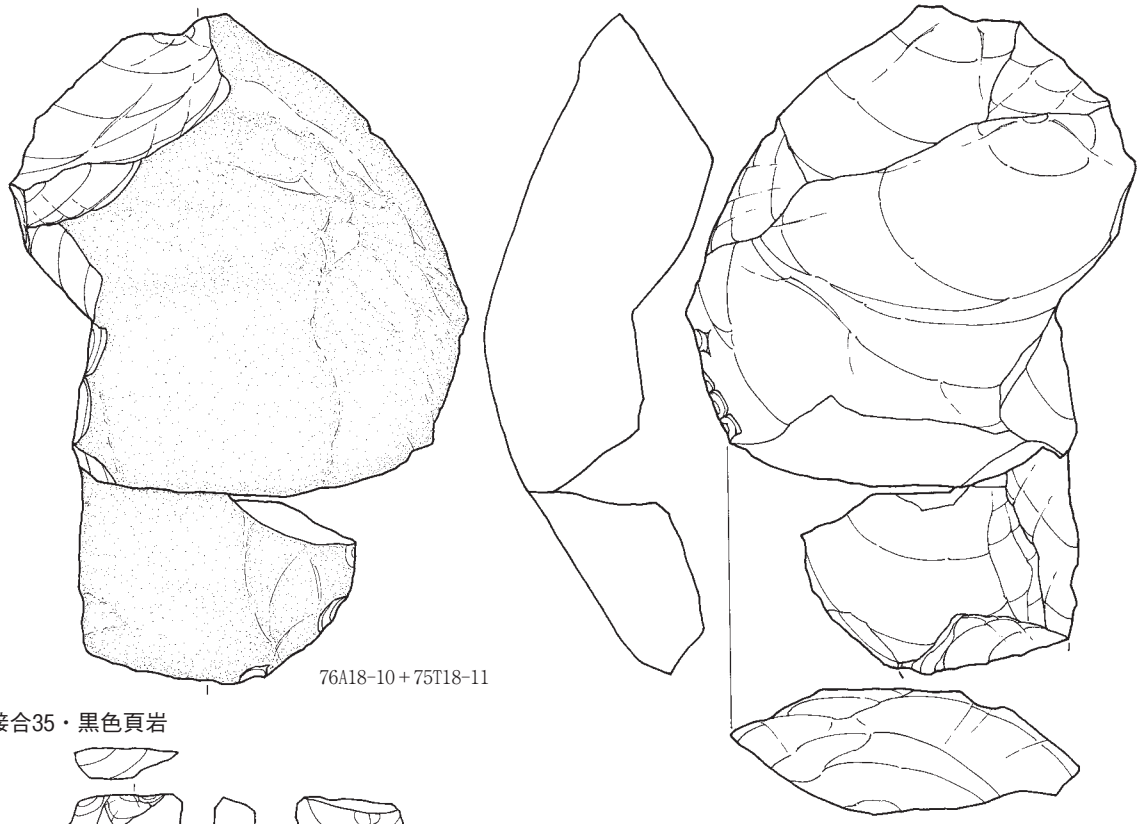
図158　富田西原遺跡(縮尺2/3)

接合27・黒色頁岩

接合28・黒色頁岩



接合30・黒色頁岩



接合35・黒色頁岩

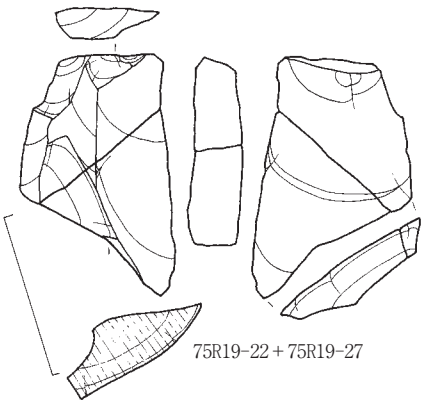
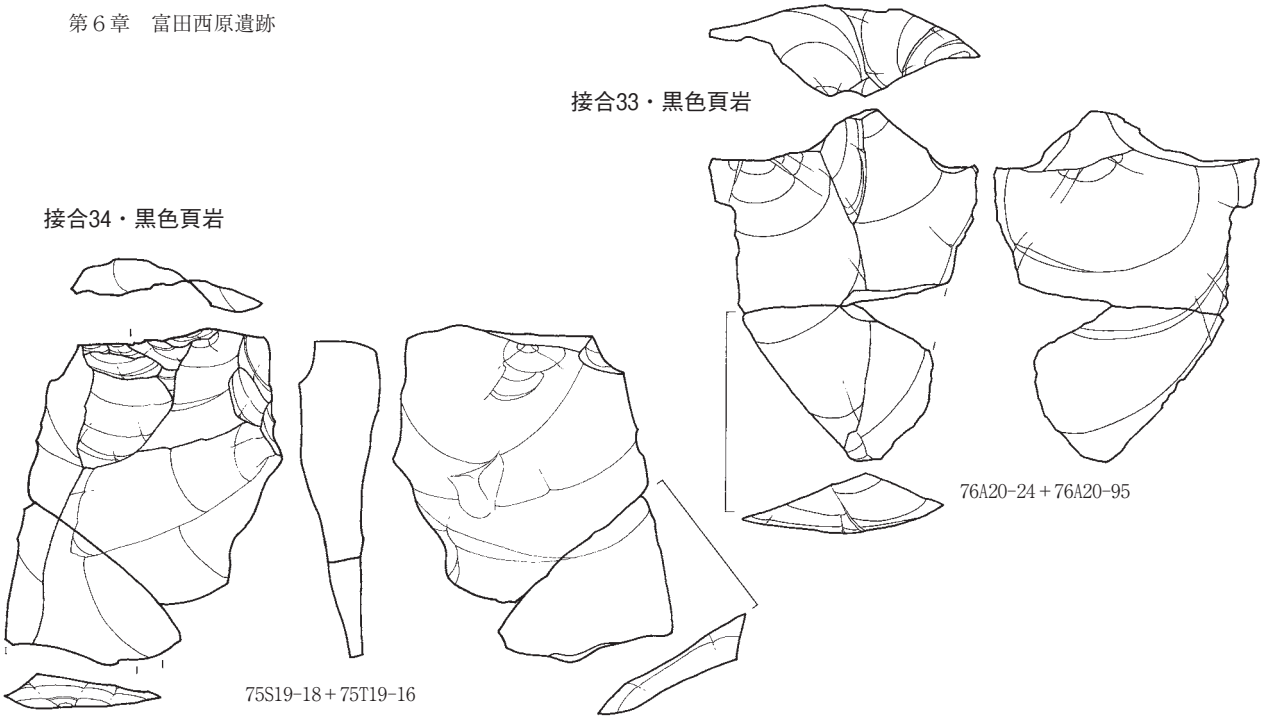


図159　富田西原遺跡（縮尺2/3）



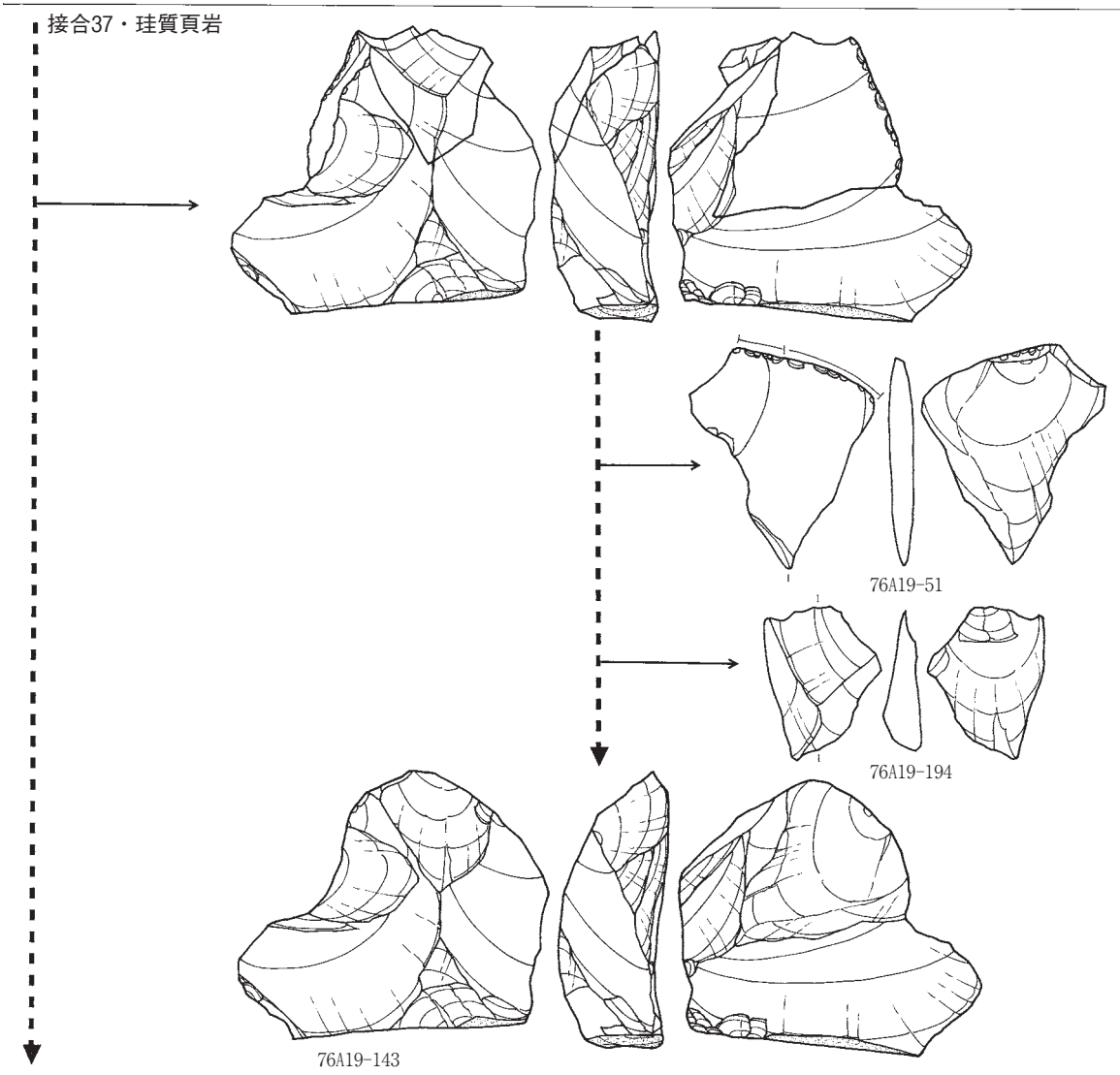


図160　富田西原遺跡（縮尺2/3）

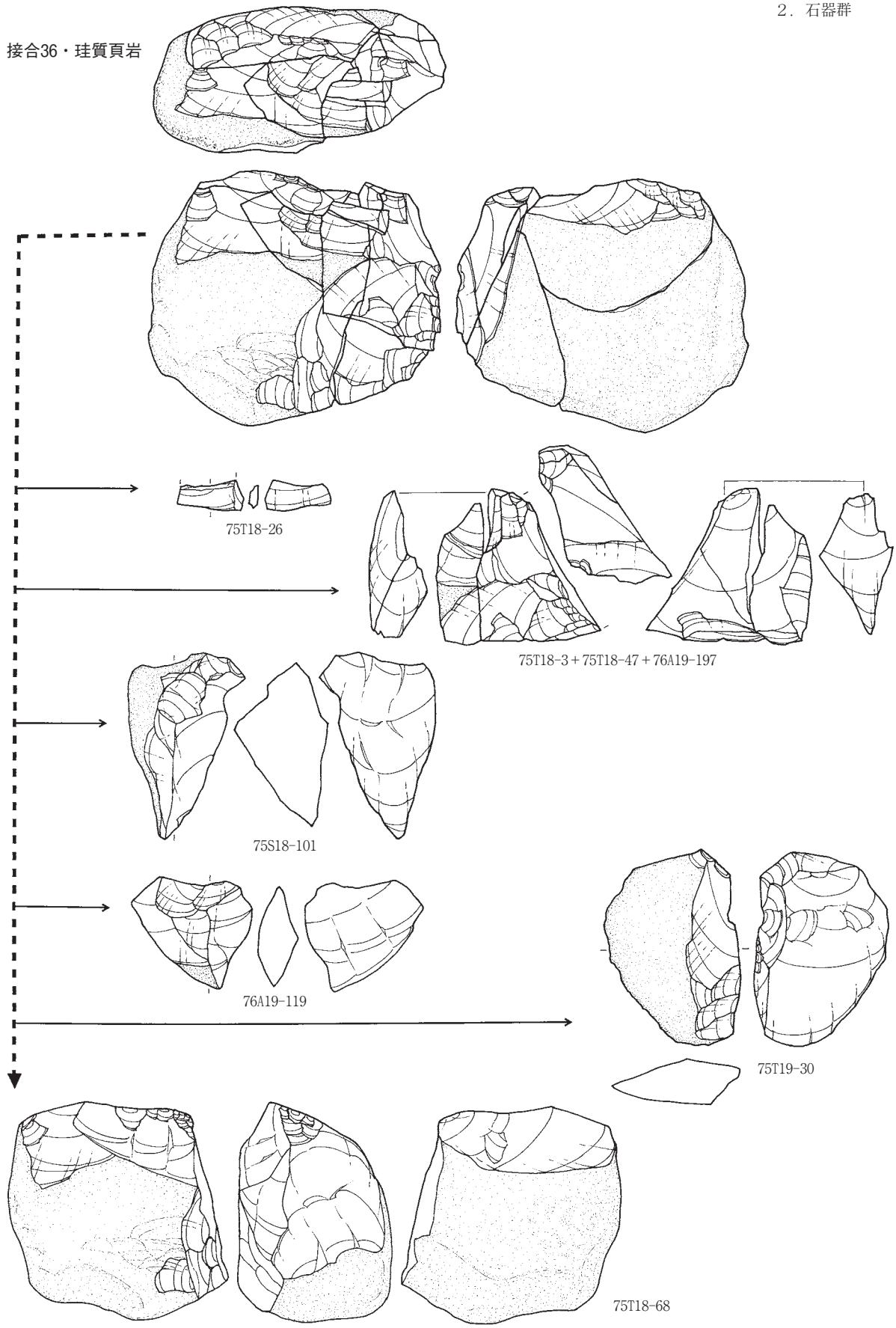
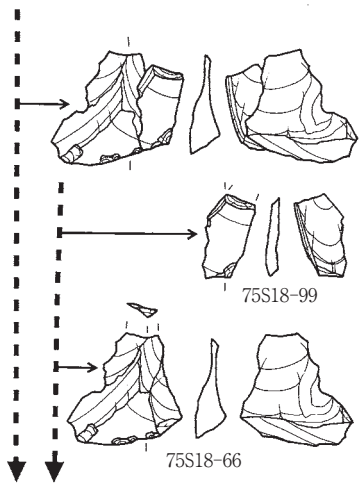
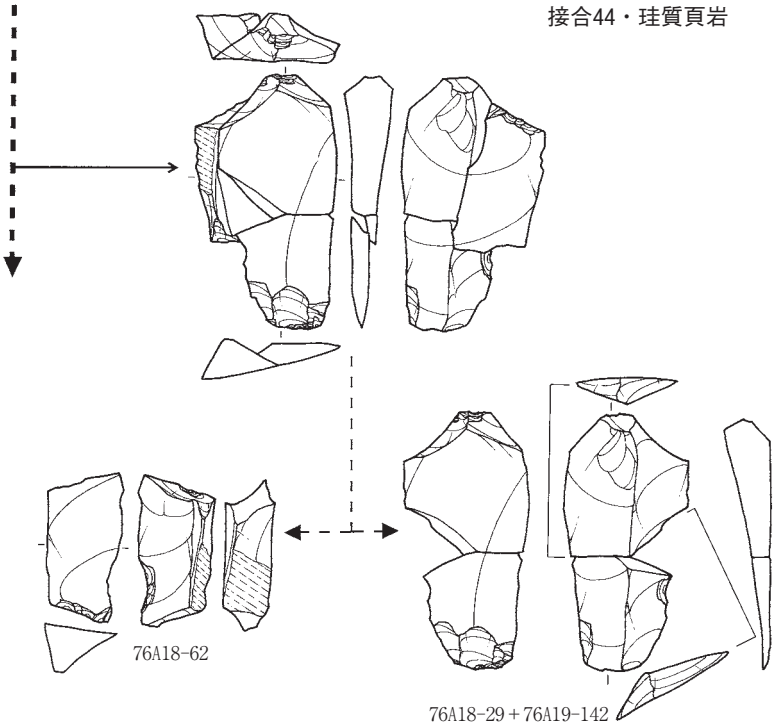


図161　富田西原遺跡（縮尺2/3）

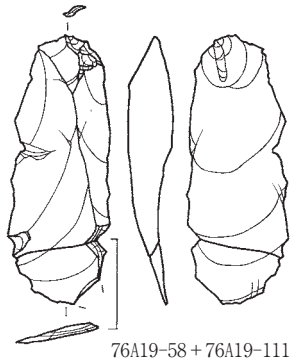
接合43・珪質頁岩



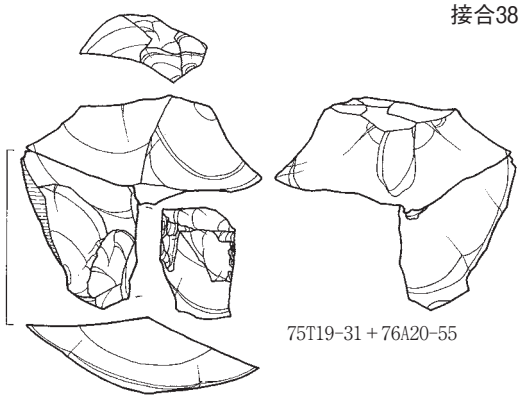
接合44・珪質頁岩



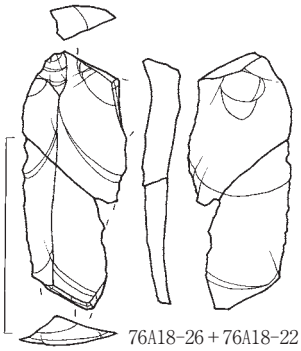
接合40・珪質頁岩



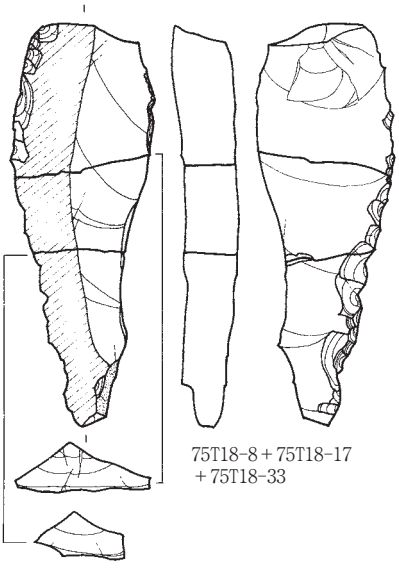
接合38・珪質頁岩



接合41・珪質頁岩



接合39・珪質頁岩



接合42・珪質頁岩

図162　富田西原遺跡（縮尺2/3）

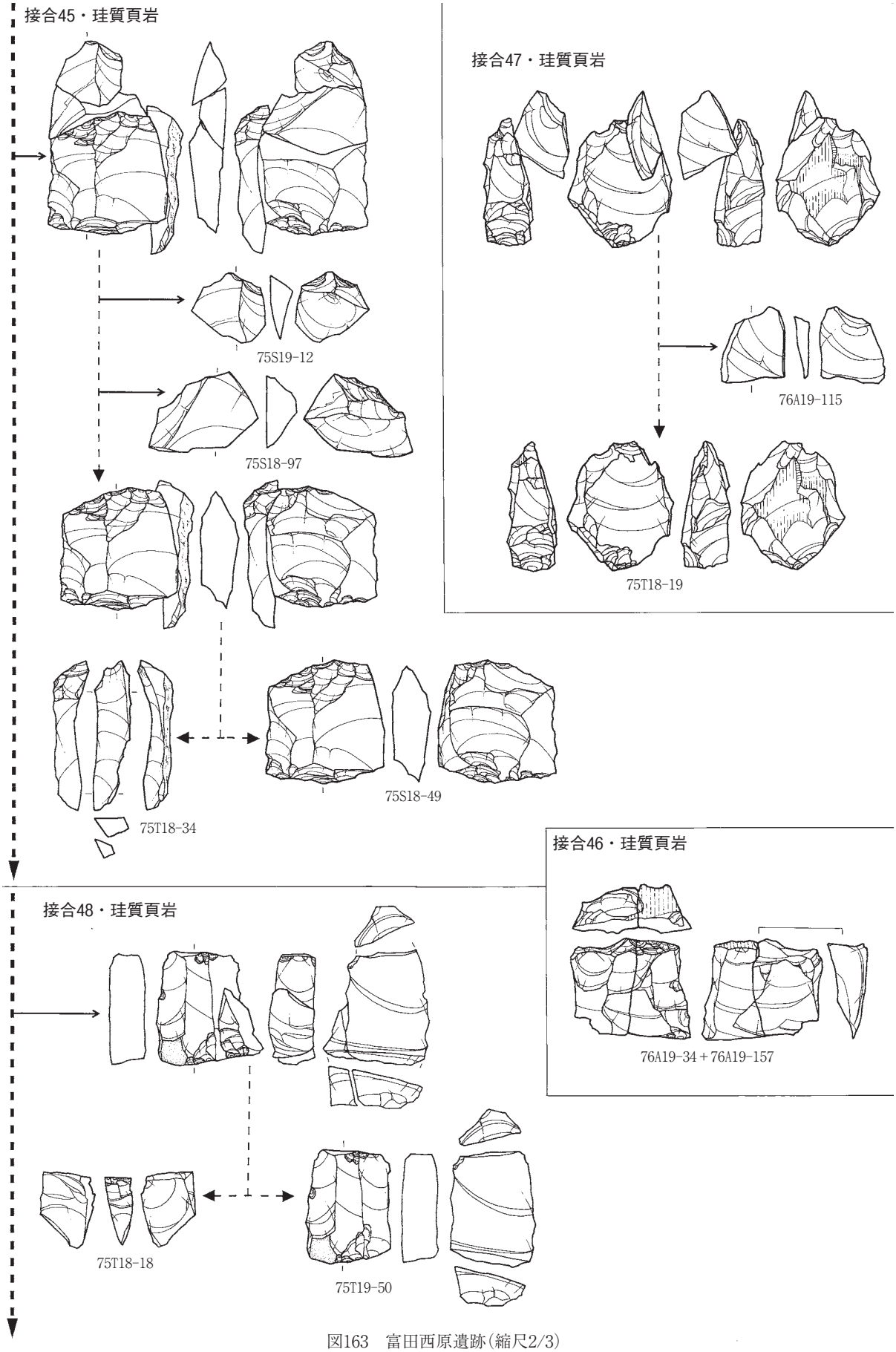


図163　富田西原遺跡（縮尺2/3）

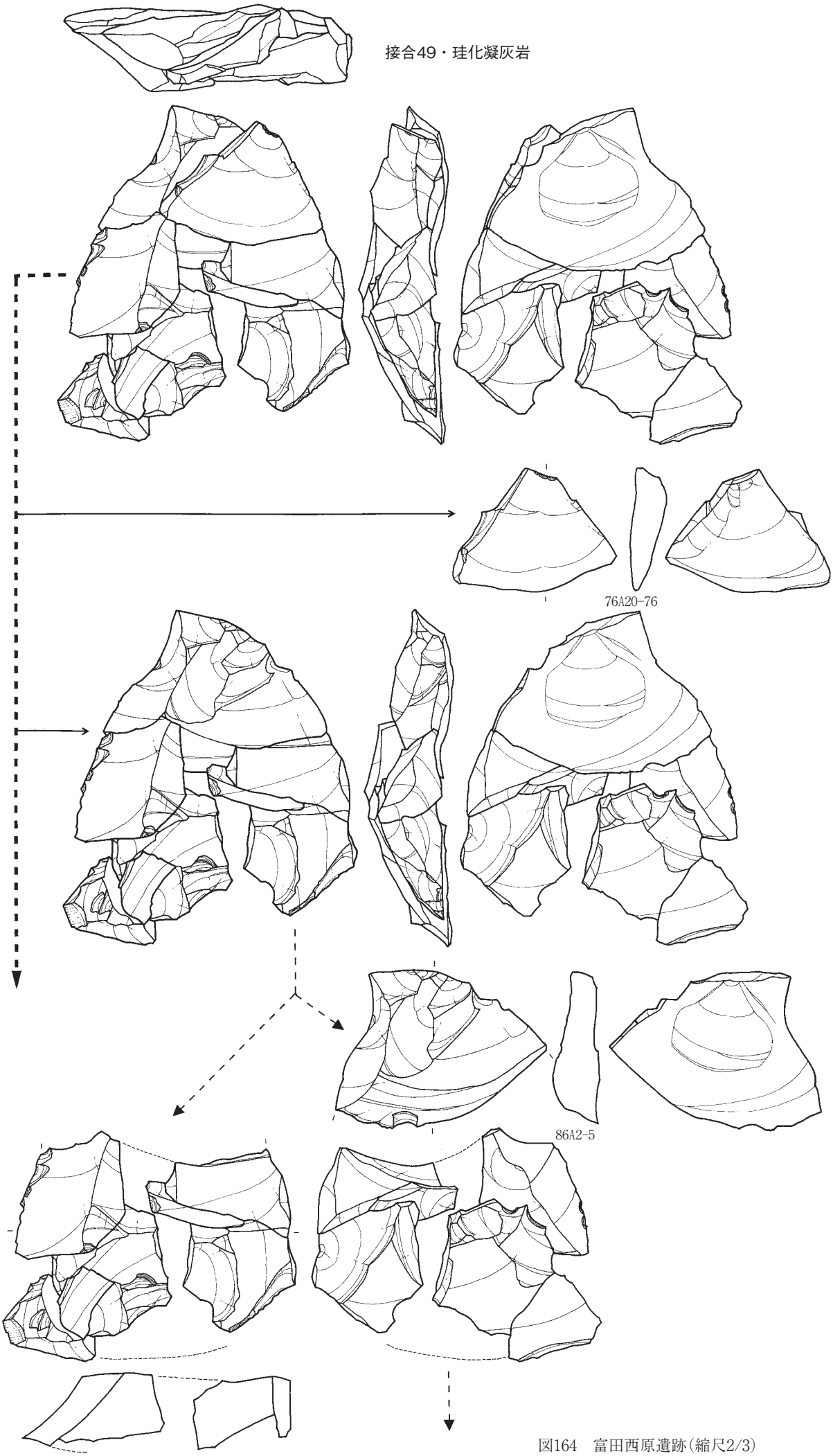


図164　富田西原遺跡（縮尺2/3）

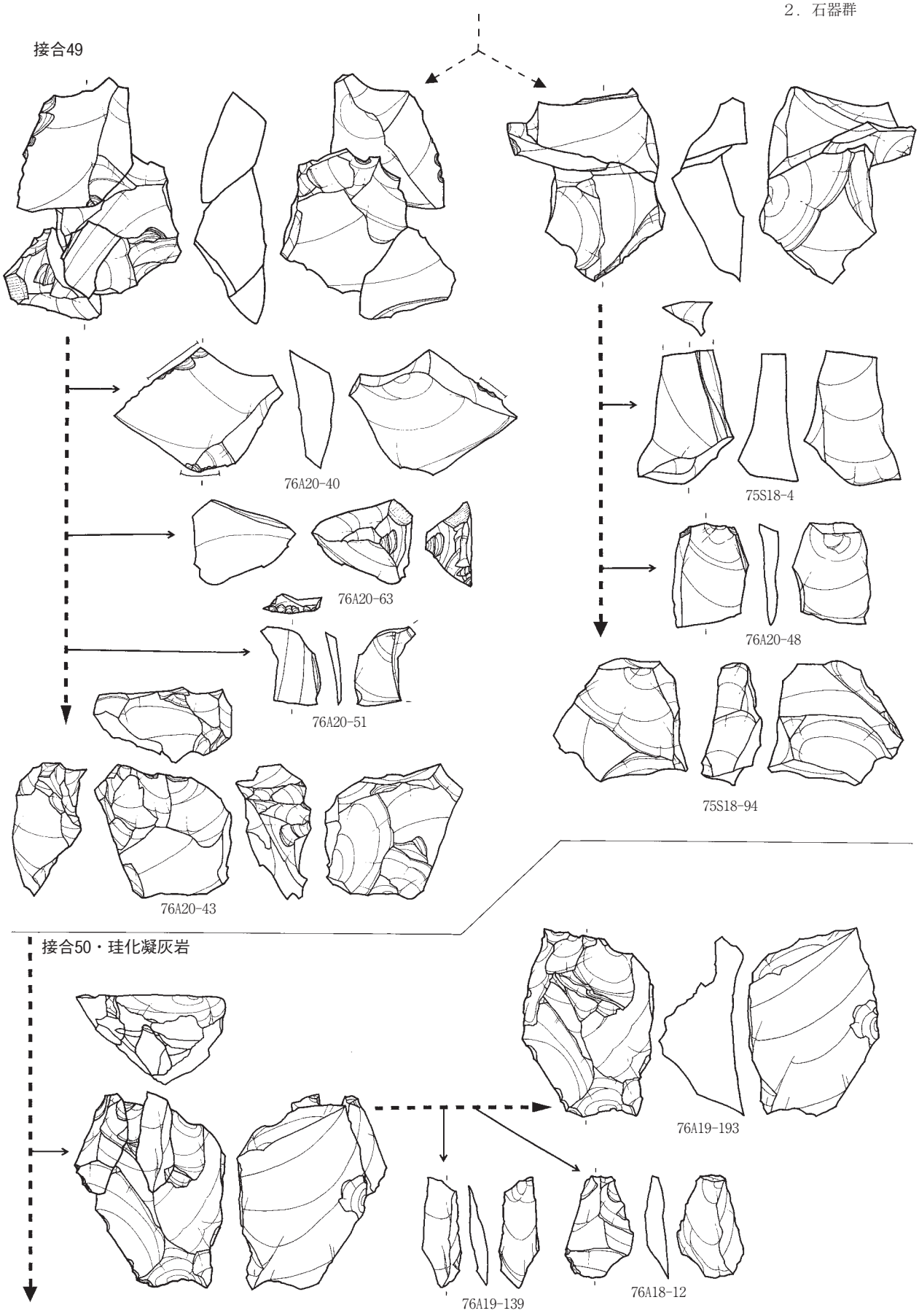


図165　富田西原遺跡（縮尺2/3）

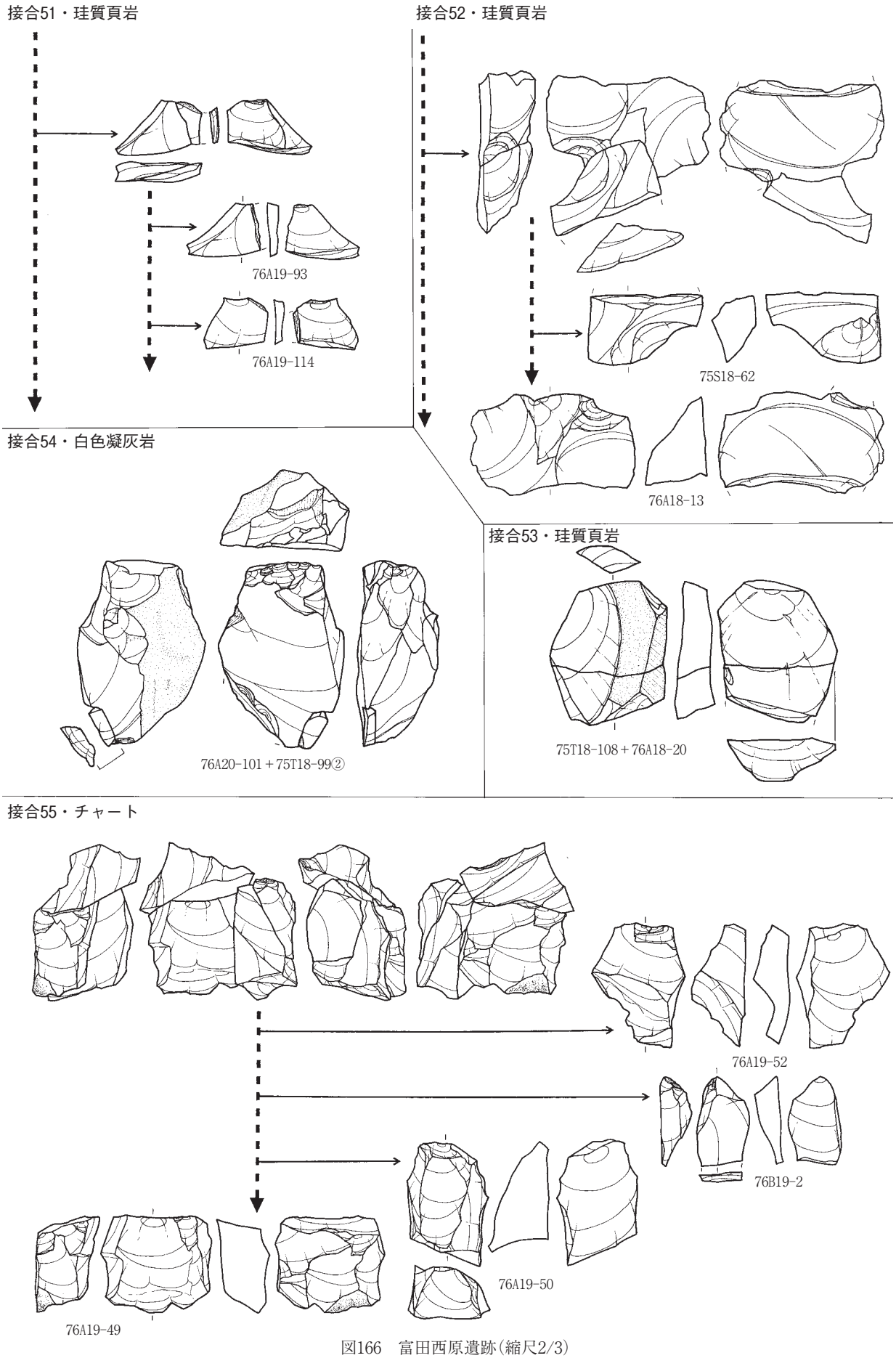


図166　富田西原遺跡(縮尺2/3)

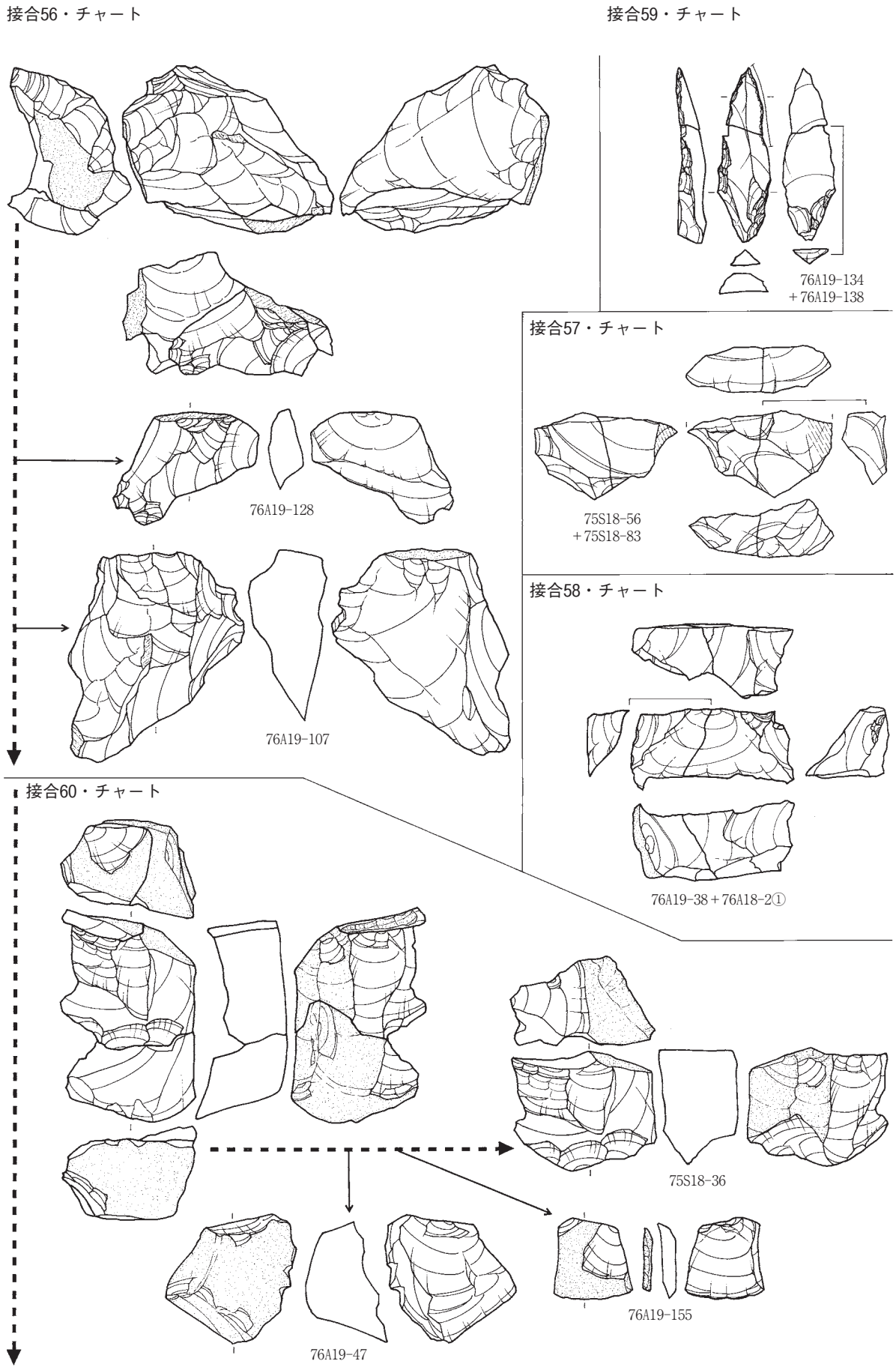


図167　富田西原遺跡(縮尺2/3)

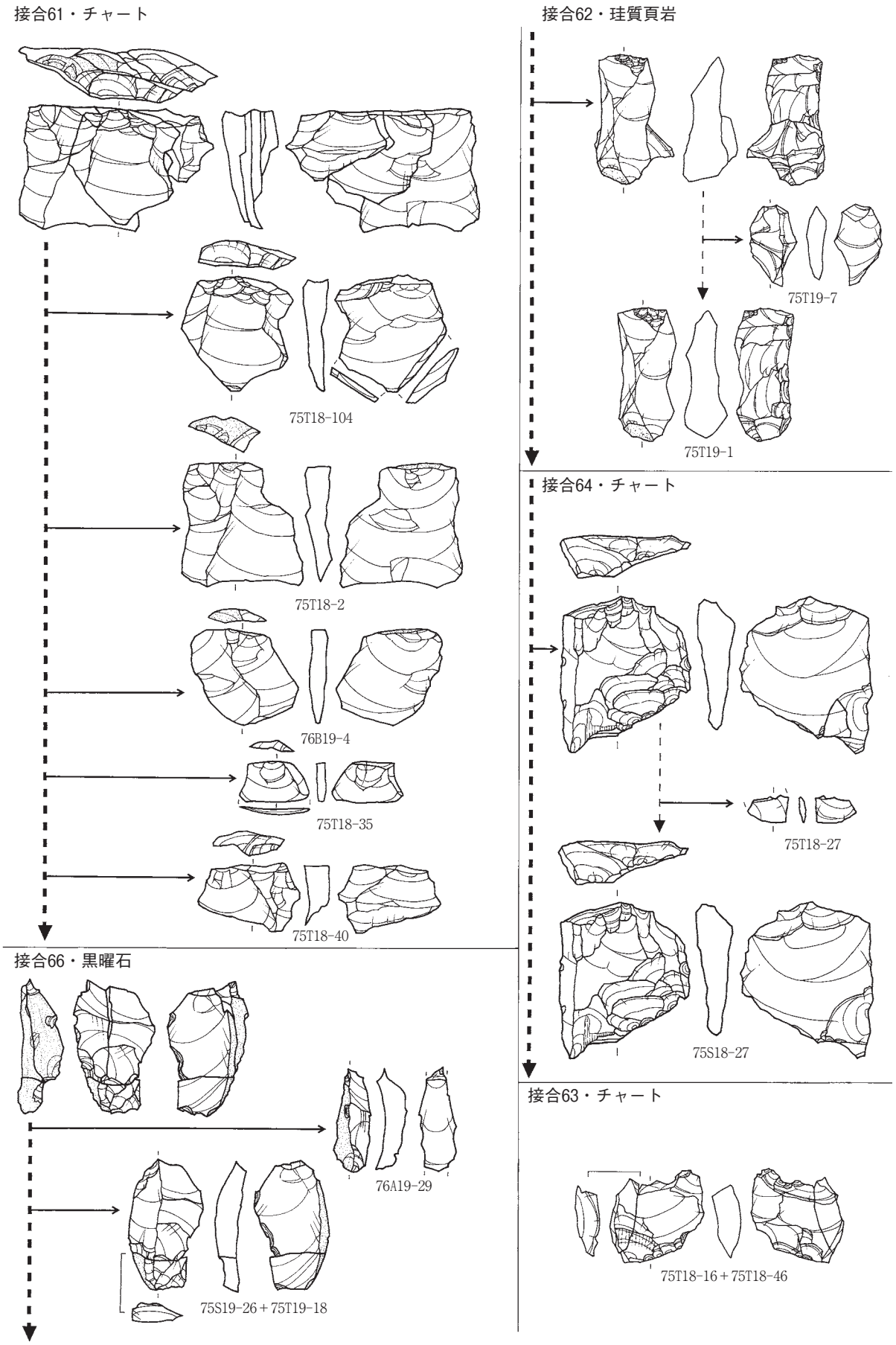


図168　富田西原遺跡（縮尺2/3）

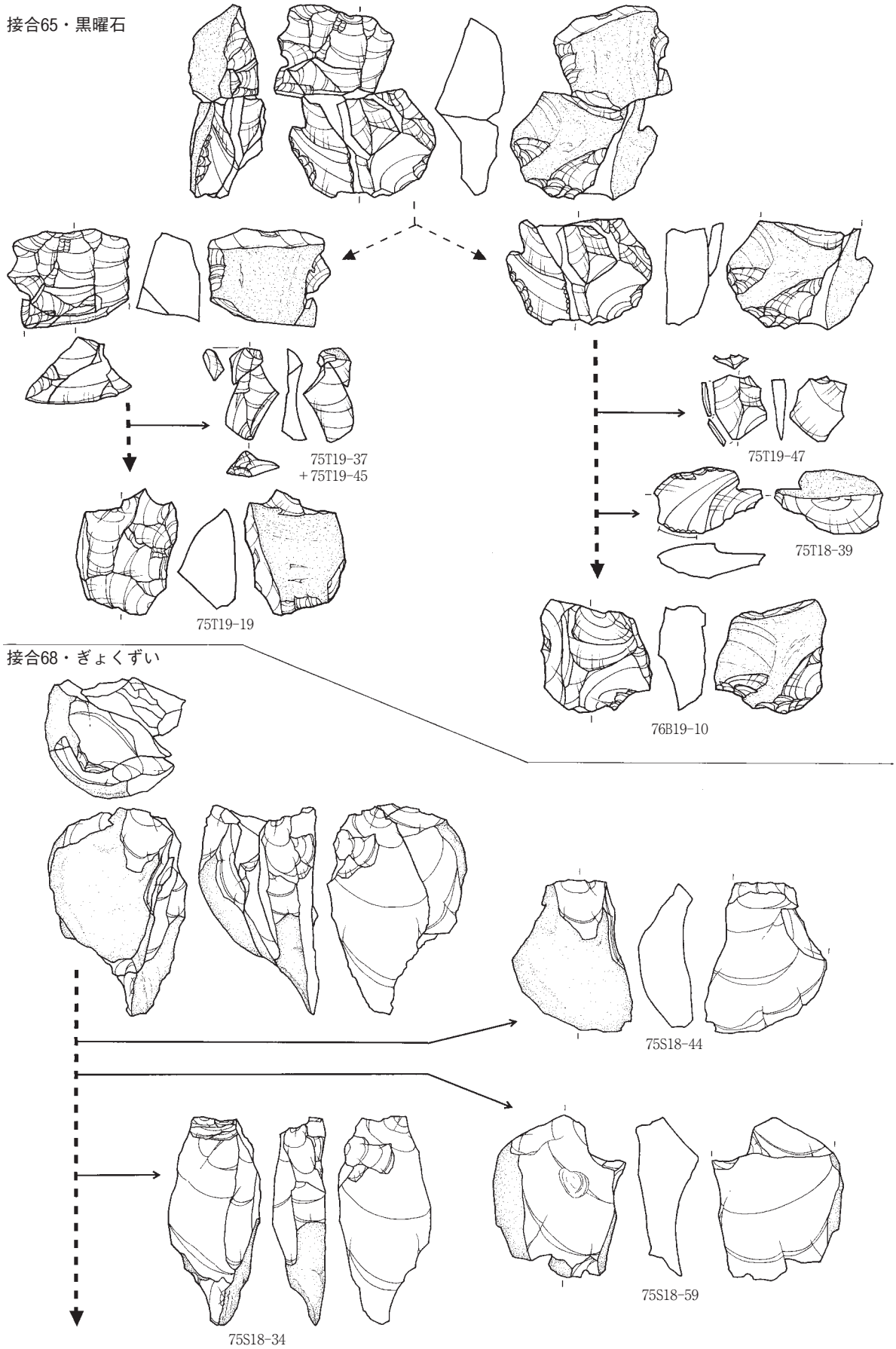


図169　富田西原遺跡（縮尺2/3）

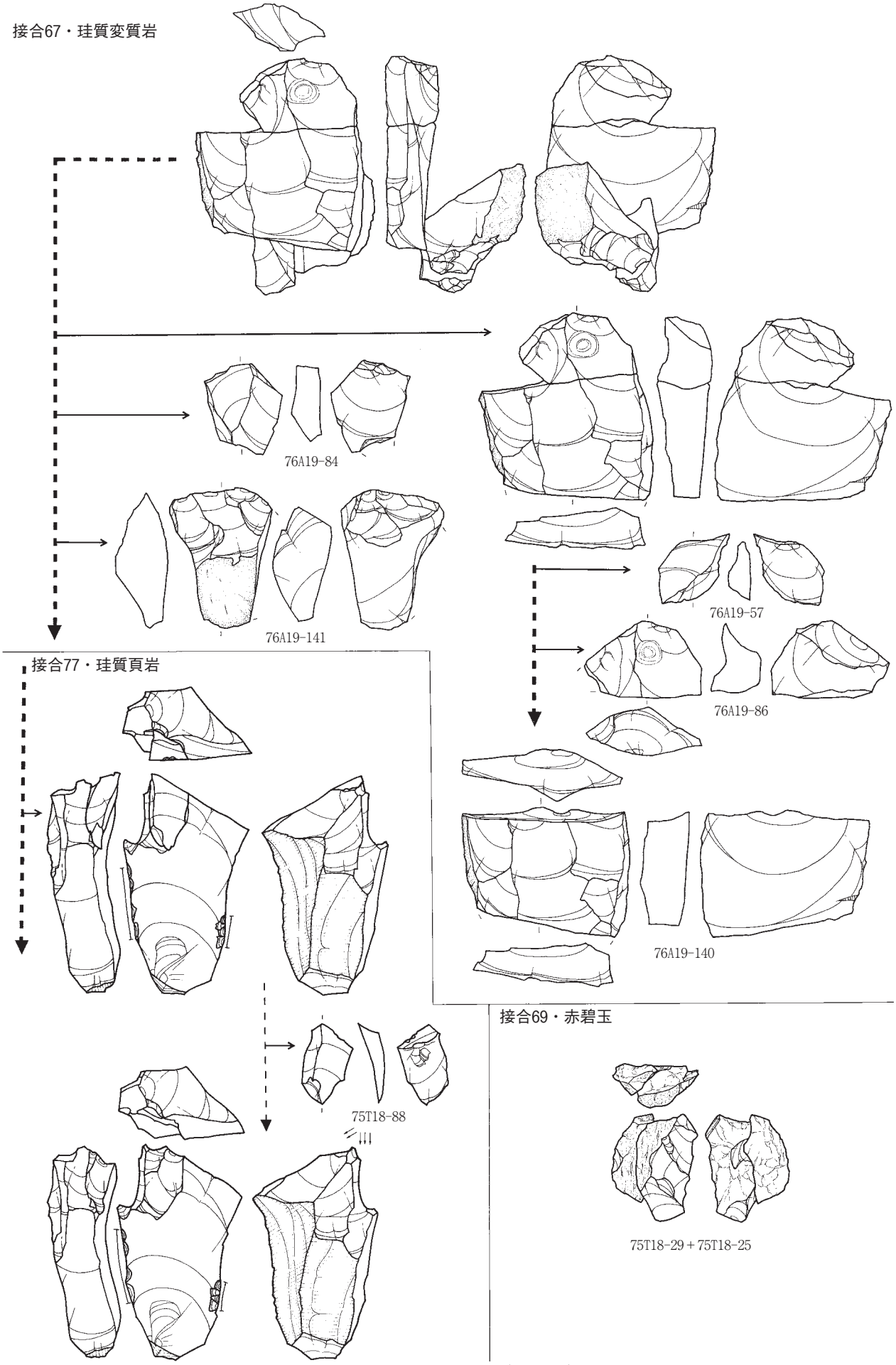


図170　富田西原遺跡（縮尺2/3）

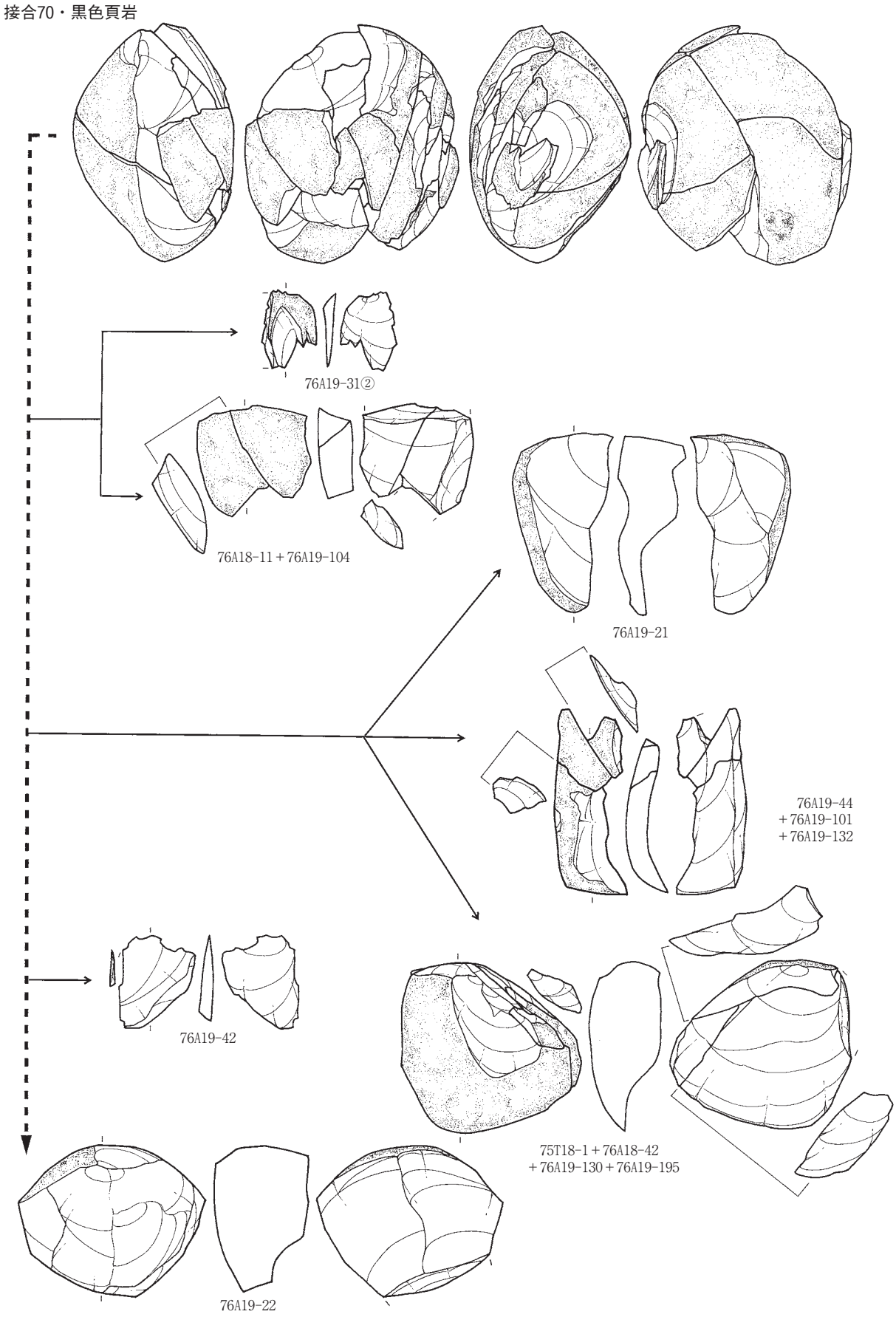
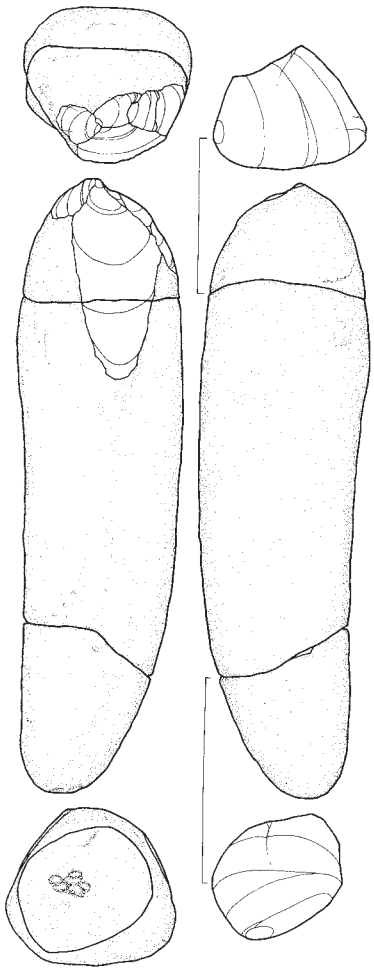


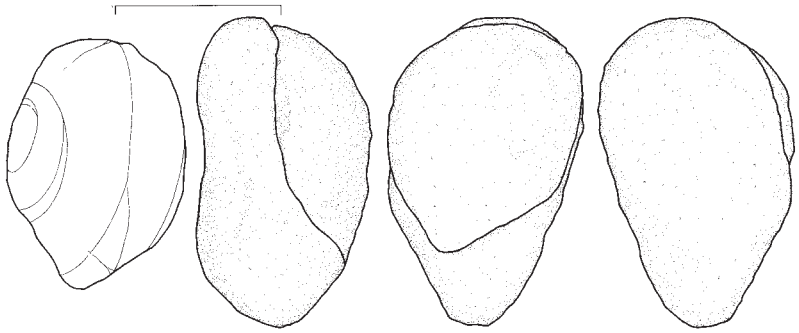
図171　富田西原遺跡（縮尺2/3）

接合71・粗粒輝石安山岩



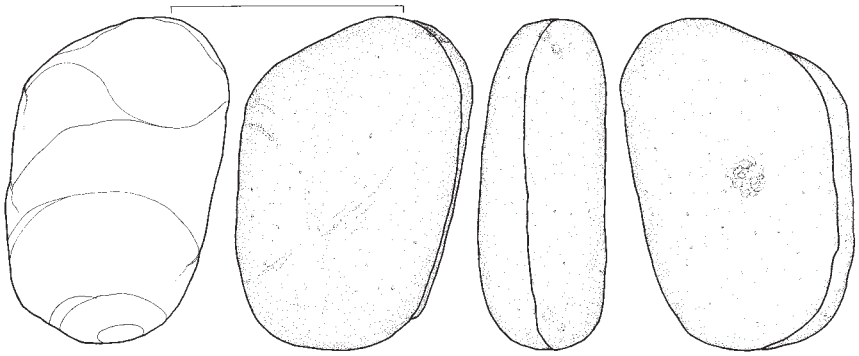
75S18-40＋75S18-42
＋75S18-43

接合72・粗粒輝石安山岩

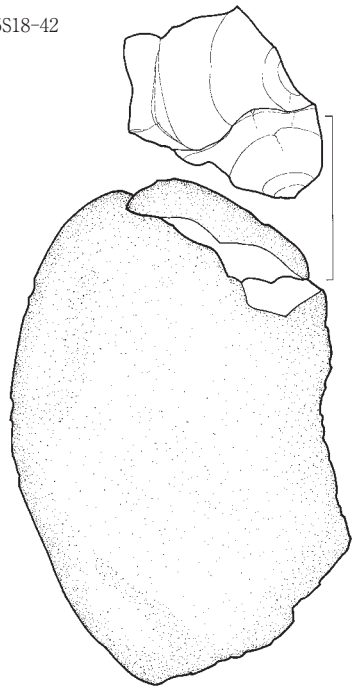


85S1-5＋85S1-4

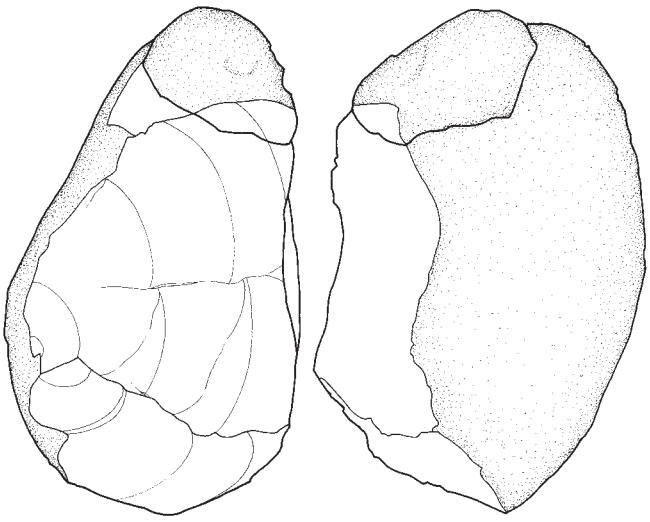
接合73・粗粒輝石安山岩



76A18-41＋76A19-166



接合75・粗粒輝石安山岩



76A19-10＋76A19-13

図172　富田西原遺跡（縮尺1/2）

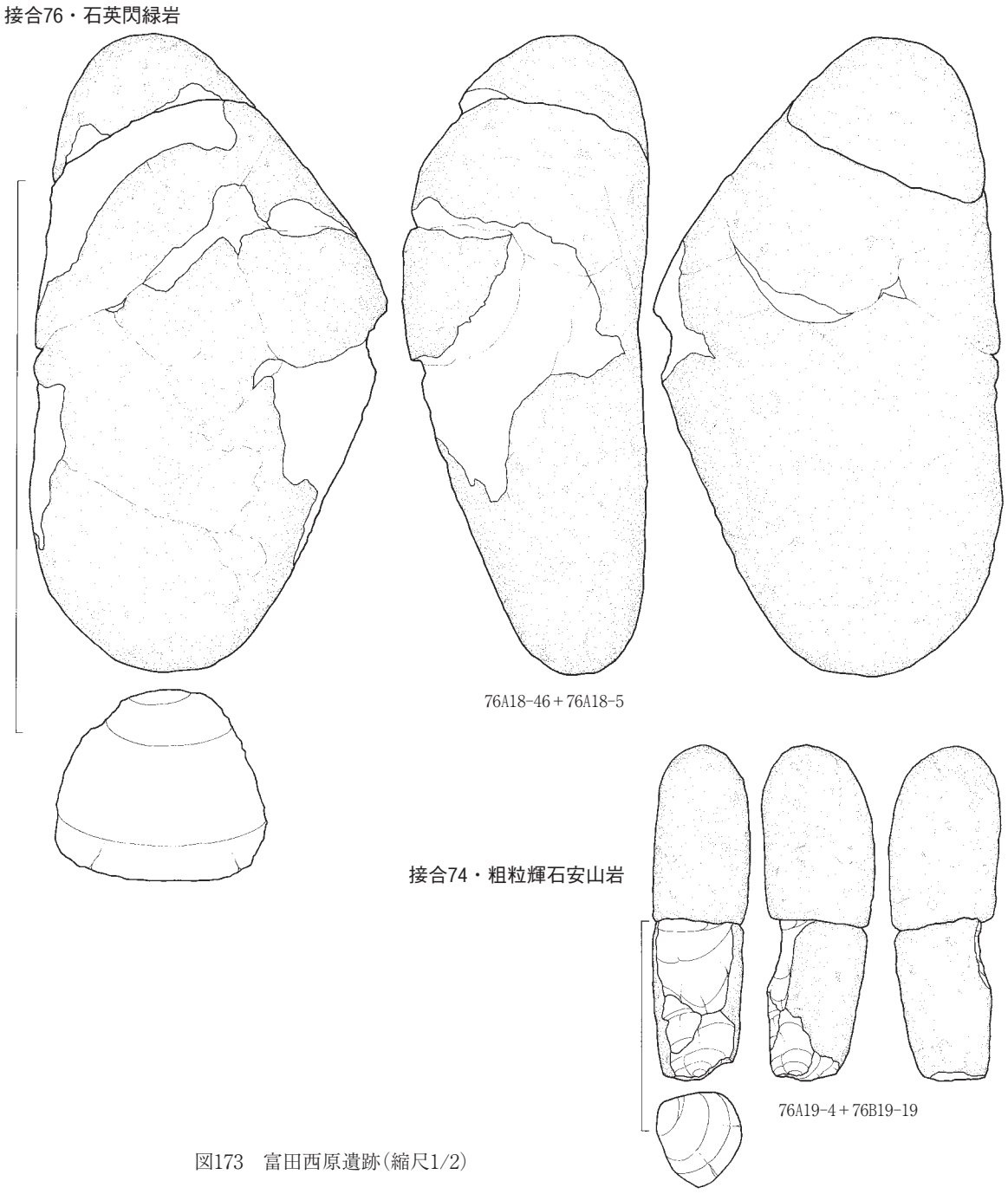


図173　富田西原遺跡（縮尺1/2）

多田山丘陵の土層堆積の様子。基盤の梨木泥流堆積物中に、多くの粗粒輝石安山岩の岩塊がみられる。後方、赤城山。

多田山丘陵では、ローム中からも粗粒輝石安山岩の岩塊が認められた。（次頁の富田西原遺跡出土の岩塊に関連して）

Ⅱ．石器・土坑・岩塊の分布

石器群は、直径約20mの弧を描くように分布する。この半円状の分布は北東側に開き、その方面には散漫な石器分布が広がる。ただし、弧状分布が認められた地点の南側は、土層が広範にわたって攪乱されており、石器の分布がこの範囲に広がっていた可能性も否定できない。また、弧状分布の南方約100mの地点で、礫１点を検出した。

石器以外に、土坑１基(65号土坑)と岩塊を検出した。この岩塊は、人為的なものとは考えられない。

接合資料の分布状況（図174 ～ 180）　石器の分布が集中する弧状の範囲において、石器の接合関係が認められる。

石材別石器の分布状況（図181 ～ 185）　本石器群では、多様な石器石材が確認された。石材別石器の分布状況をみる限り、特定の石材が偏在する現象は観察されない。

器種別石器の分布状況（図186 ～ 192）　製品類の石器分布をみると（図186・187)、弧状の石器集中範囲に分布する様子が観察できるが、その中での特定器種の偏在現象は観察できない。また、石核・石刃・二次加工ある剥片などの分布をみても(図188・189)、その分布は弧状範囲に限られるが、その中での偏在現象は認められない。

本石器群では、小形の極円礫が多数検出された。これを中心とする礫の分布を図190に示した。弧状範囲に集中分布する傾向が読み取れる。

また、礫片の中でも、特に大形の礫から打ち割られたような痕跡を残すものを「打割礫片」とし、その分布を図191に示した。これは、弧状分布の北西約50mの地点で検出した粗粒輝石安山岩の岩塊と近似した石質を備えている。また、この岩塊の周りには、人為的に打ち割られたか不明であるが、岩塊に接合する大形礫片が多数分布することを考え合わせると、石器集中部で検出された打割礫片は、この岩塊から持ち込まれている可能性がある。

結晶片岩製の礫片の分布を図192に示した。これをみると、弧状の石器集中部以外の地点にも、分布が及ぶ傾向が認められる。

岩塊・土坑の分布状況(図193)　石器の弧状分布の北西約50mの地点で、粗粒輝石安山岩の岩塊を検出した。この岩塊は、長径約2.5mの卵形を呈する巨大なものである。周辺には岩塊から分離したと考えられる礫片も検出され、岩塊との間で接合関係を有するものが認められた。この岩塊の底部は、AT下暗色帯中にあった。

赤城山南麓地域をみると、梨木泥流を基盤とする多田山丘陵（第１章　３.遺跡周辺の地理的環境参照）では、ローム層中に粗粒輝石安山岩の岩塊が多数認められる。同地域の産泰神社では、同じく粗粒輝石安山岩の巨大岩塊が地表面に露出しており、御神体として祀られている。これらのことを考慮すると、本遺跡から検出された岩塊も、人為的にもたらされたとは判断できない。また、岩塊の周辺に散在する礫片に関しては、一部接合関係が存在するものの、人為的に打ち割られたものであるのか、あるいは自然に剥落したものか判断できない。

石器分布域において、土坑１基(65号土坑)を検出した。AT下暗色帯の上面でプランを確認した。覆土中に、As-BPを多く含むことから、本石器群に伴わず、より新しい時期に形成された可能性が高い。

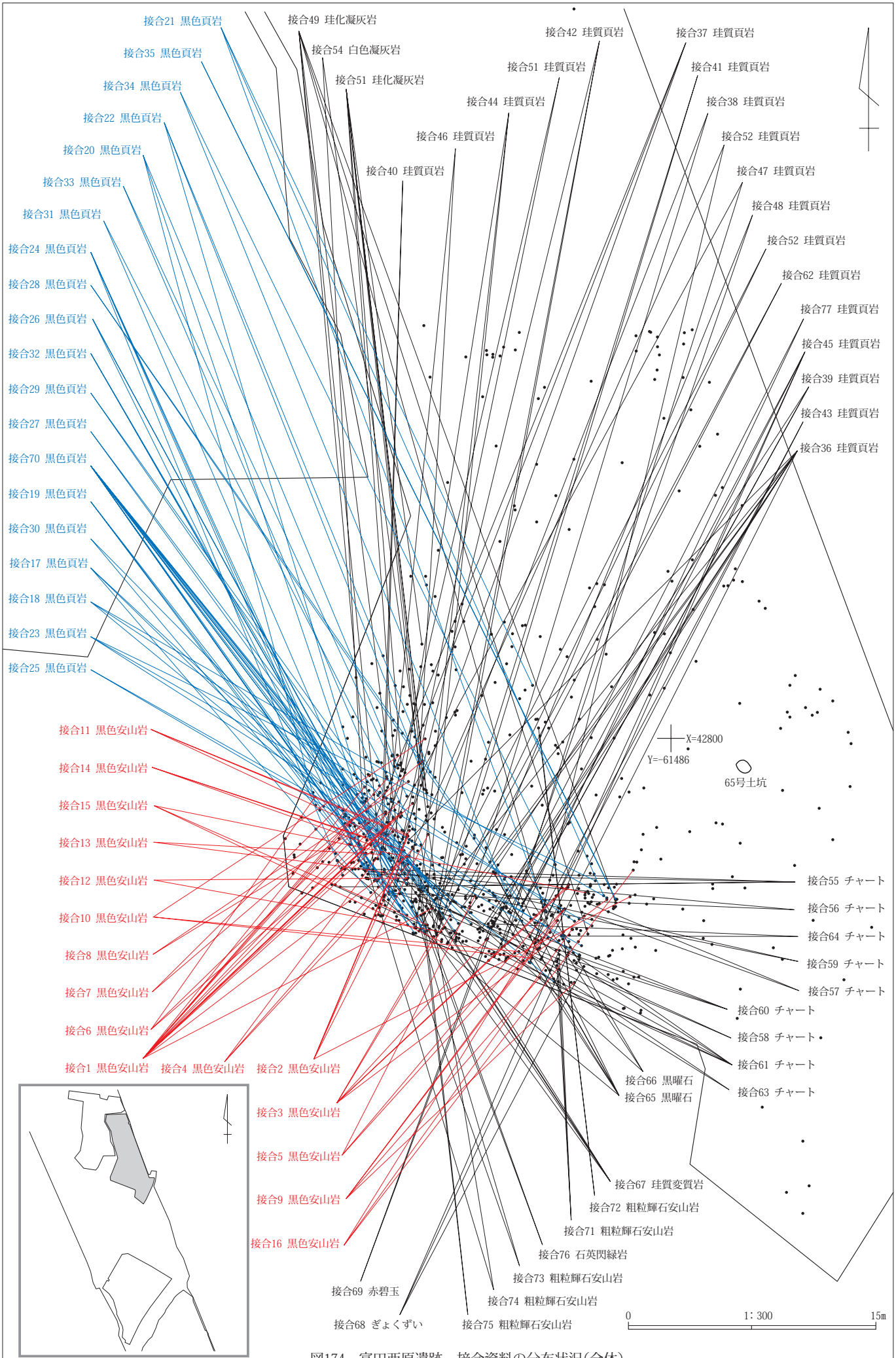


図174　富田西原遺跡　接合資料の分布状況(全体)

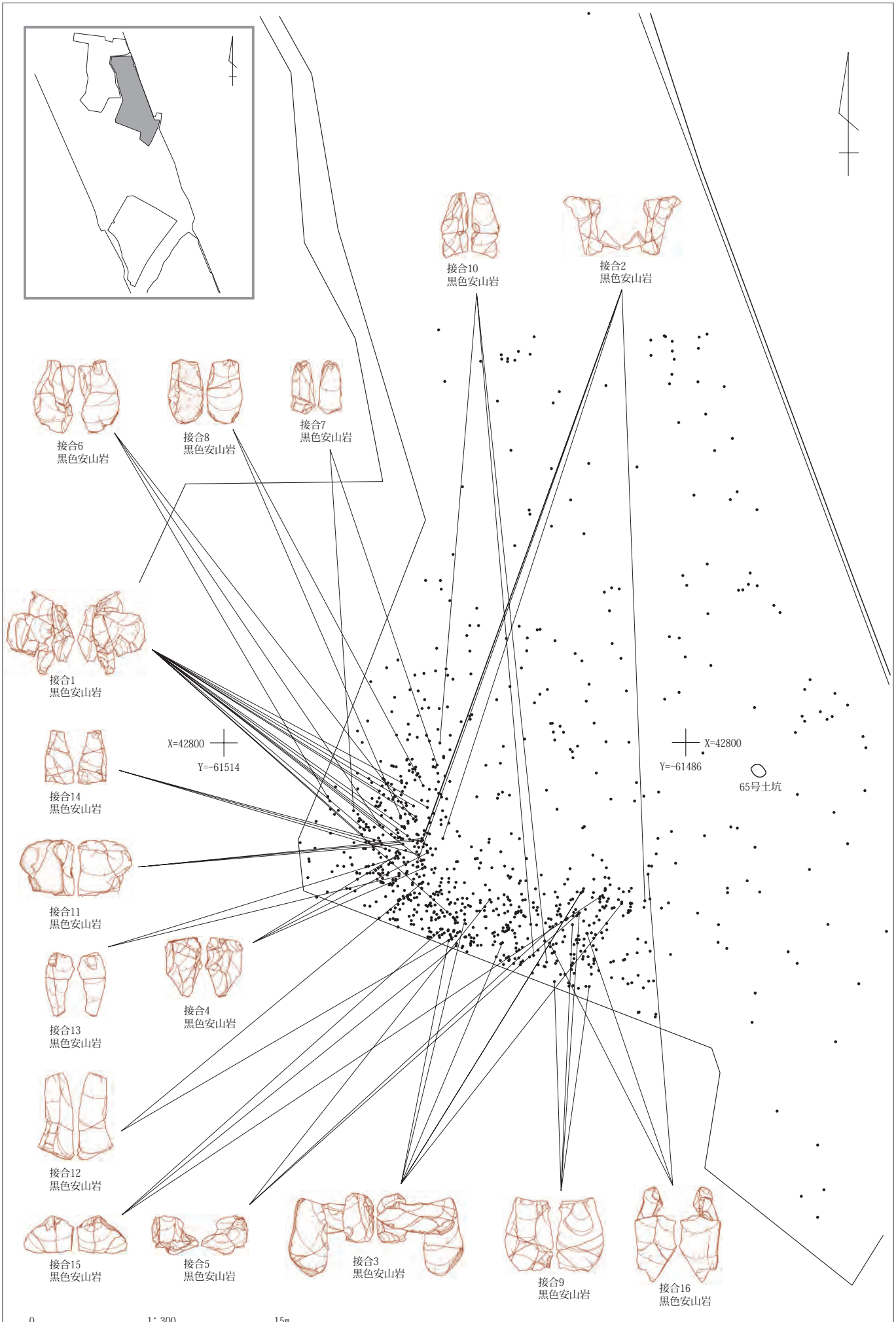


図175　富田西原遺跡　接合資料の分布状況(部分1)

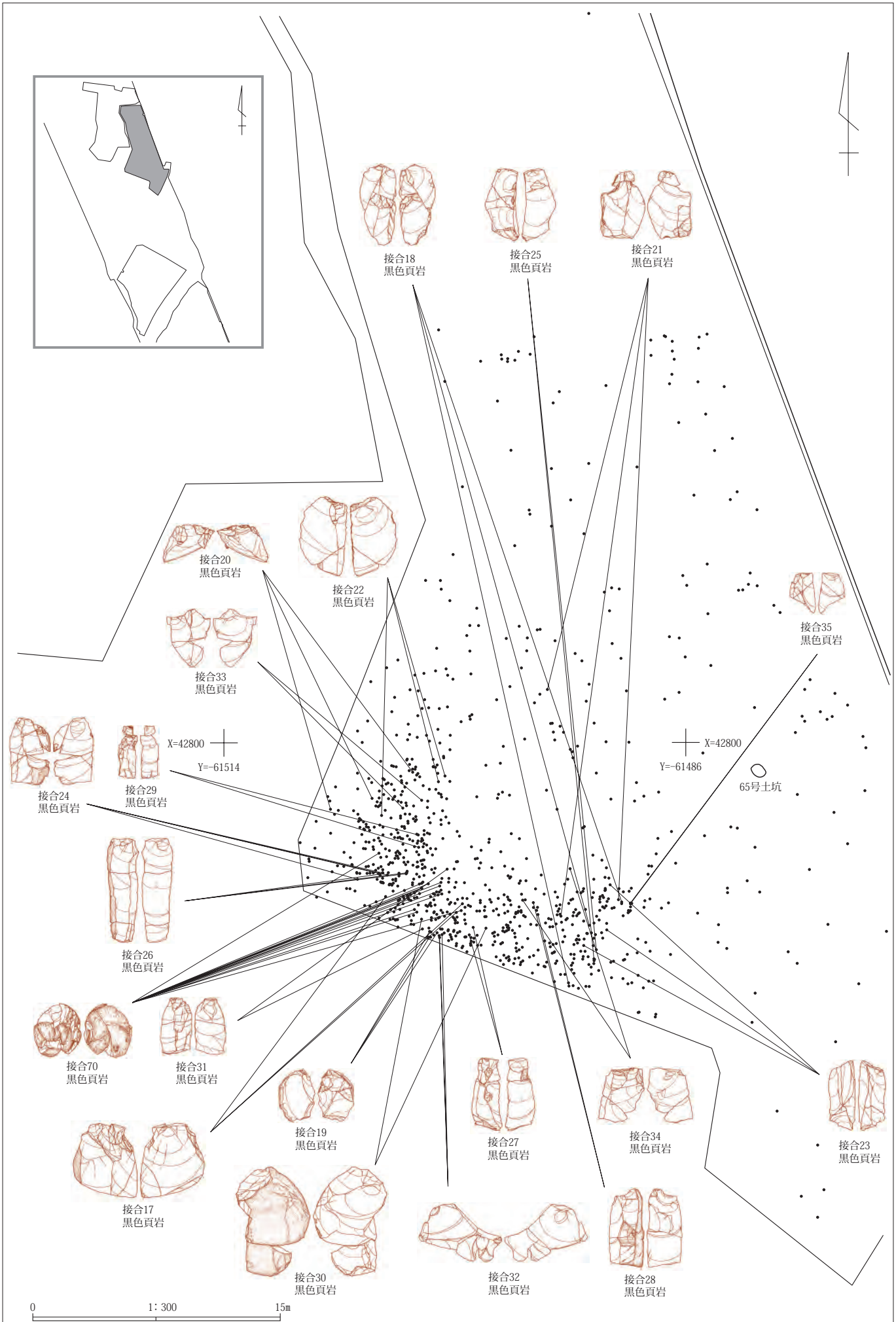


図176　富田西原遺跡　接合資料の分布状況(部分2)

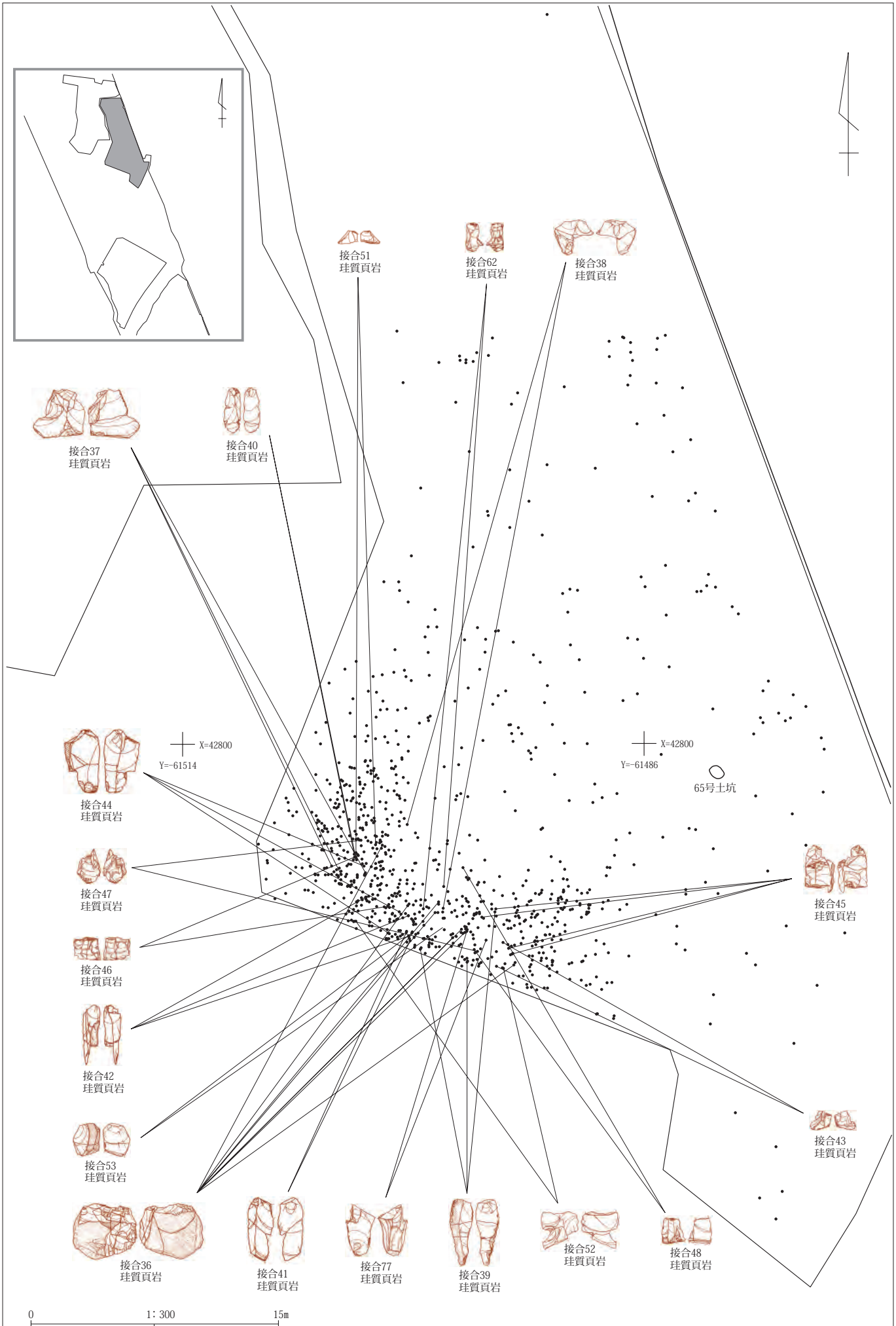


図177　富田西原遺跡　接合資料の分布状況(部分3)

図178　富田西原遺跡　接合資料の分布状況(部分4)

図179　富田西原遺跡　接合資料の分布状況(部分5)

図180　富田西原遺跡　接合資料の分布状況(部分6)

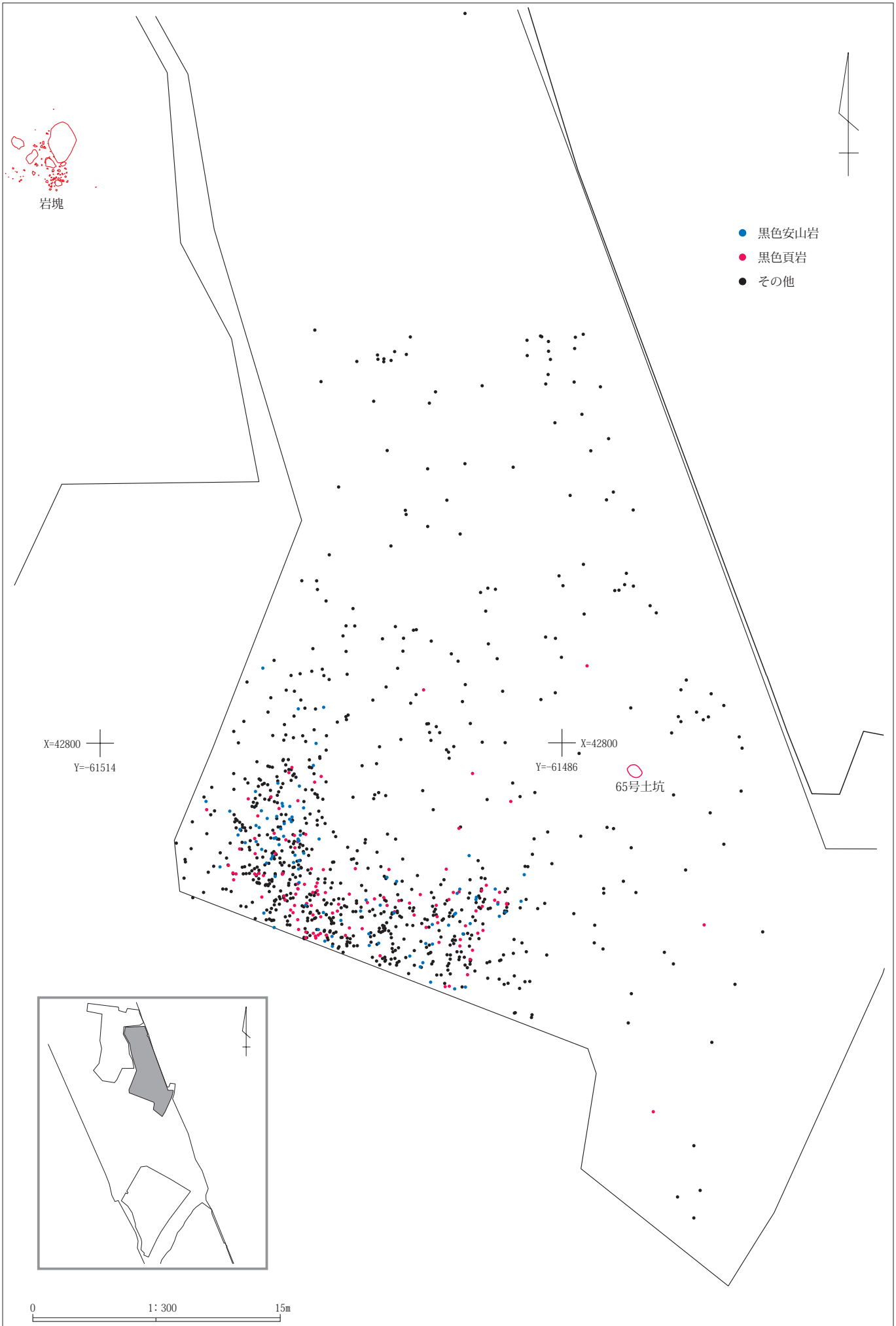


図181　富田西原遺跡　石材別石器の分布状況(1)

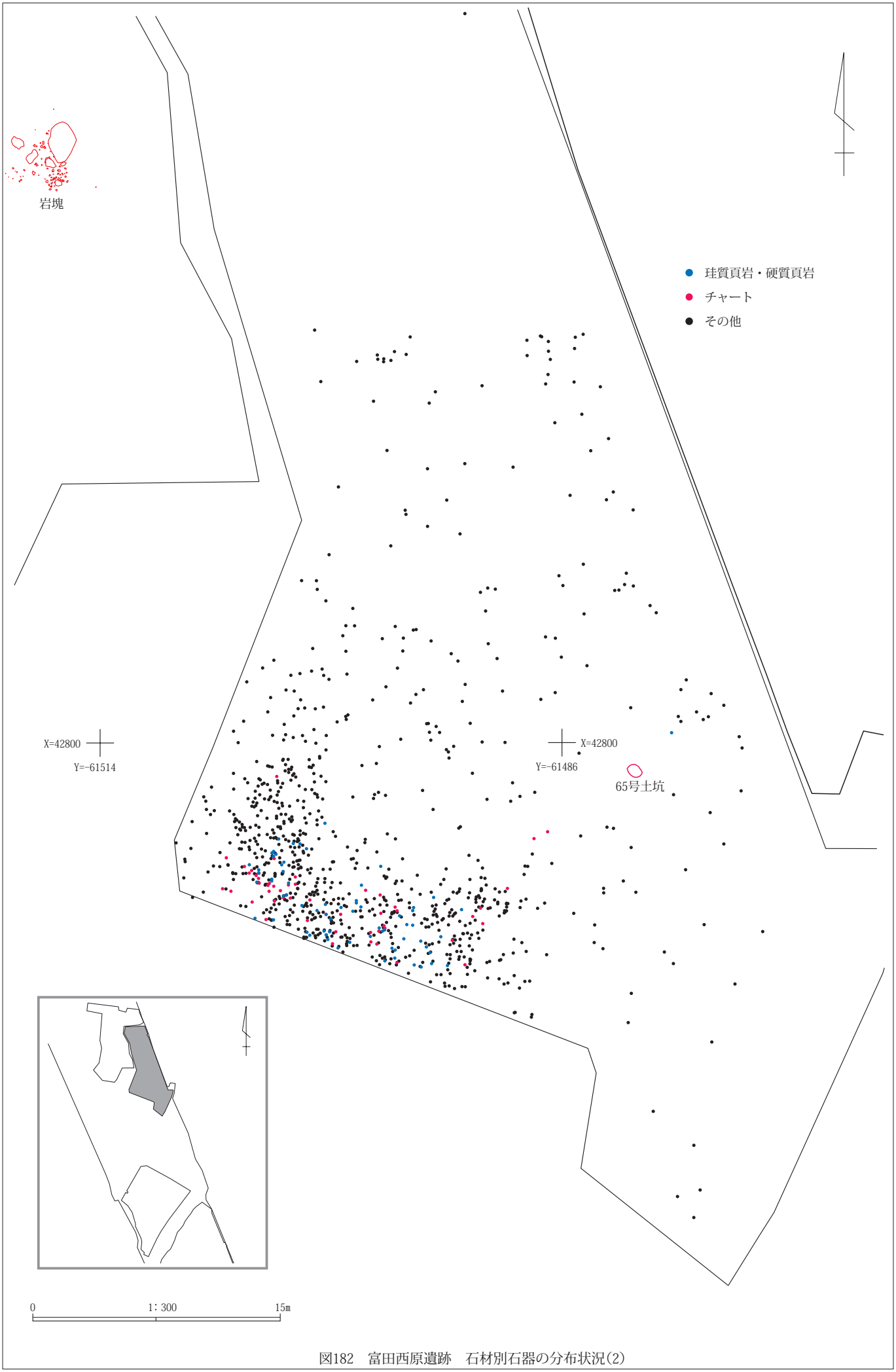


図182　富田西原遺跡　石材別石器の分布状況(2)

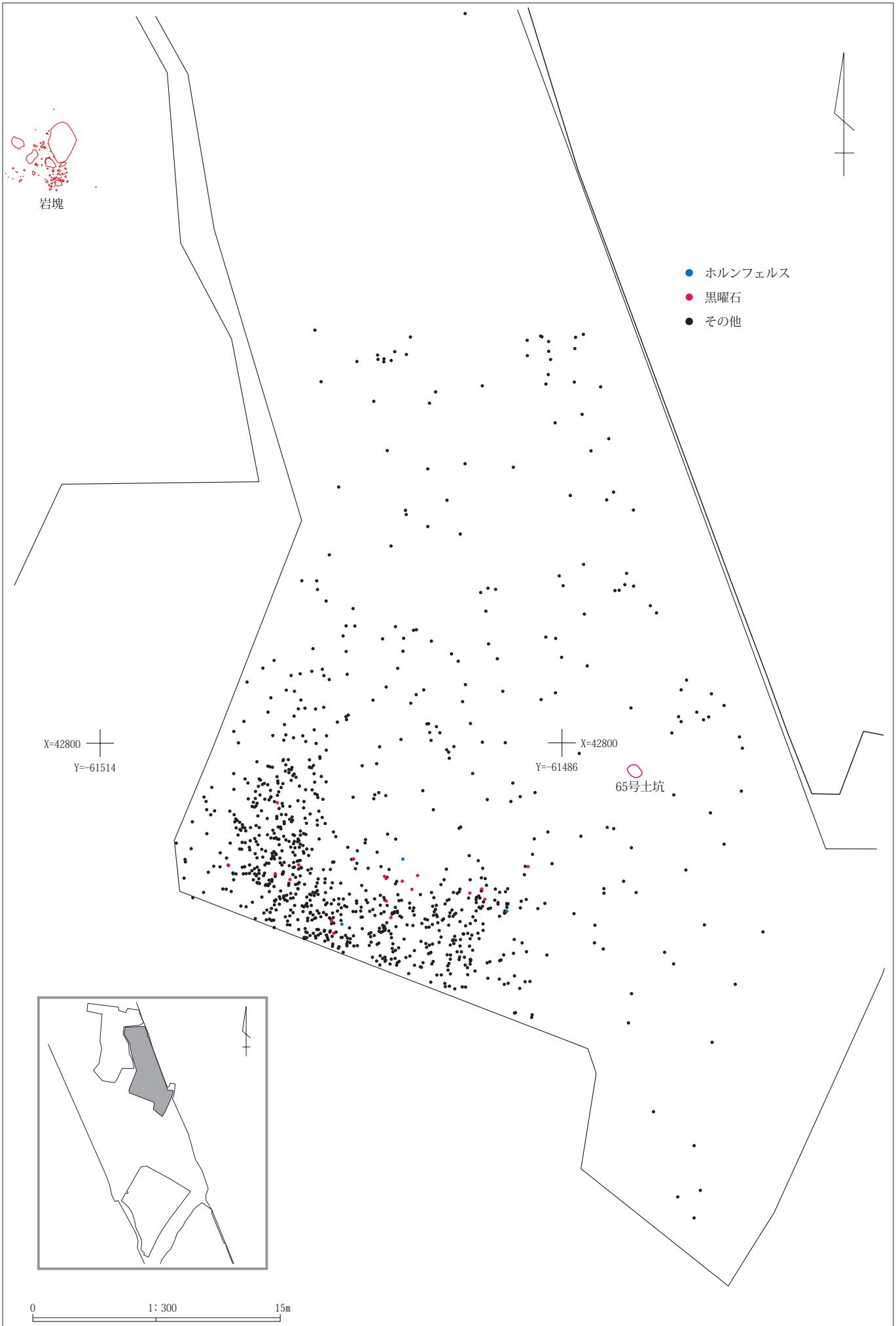


図183　富田西原遺跡　石材別石器の分布状況(3)

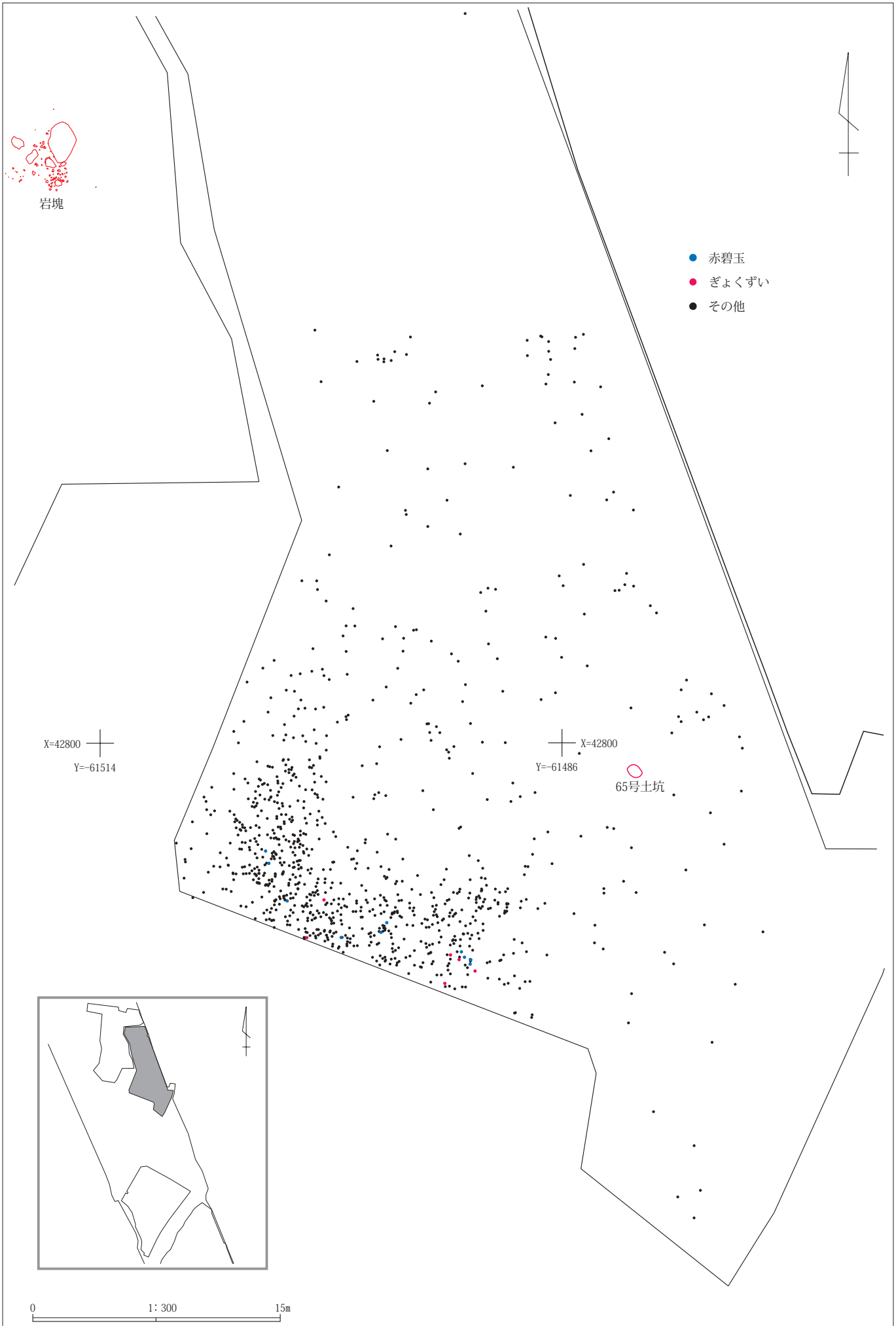


図184　富田西原遺跡　石材別石器の分布状況(4)

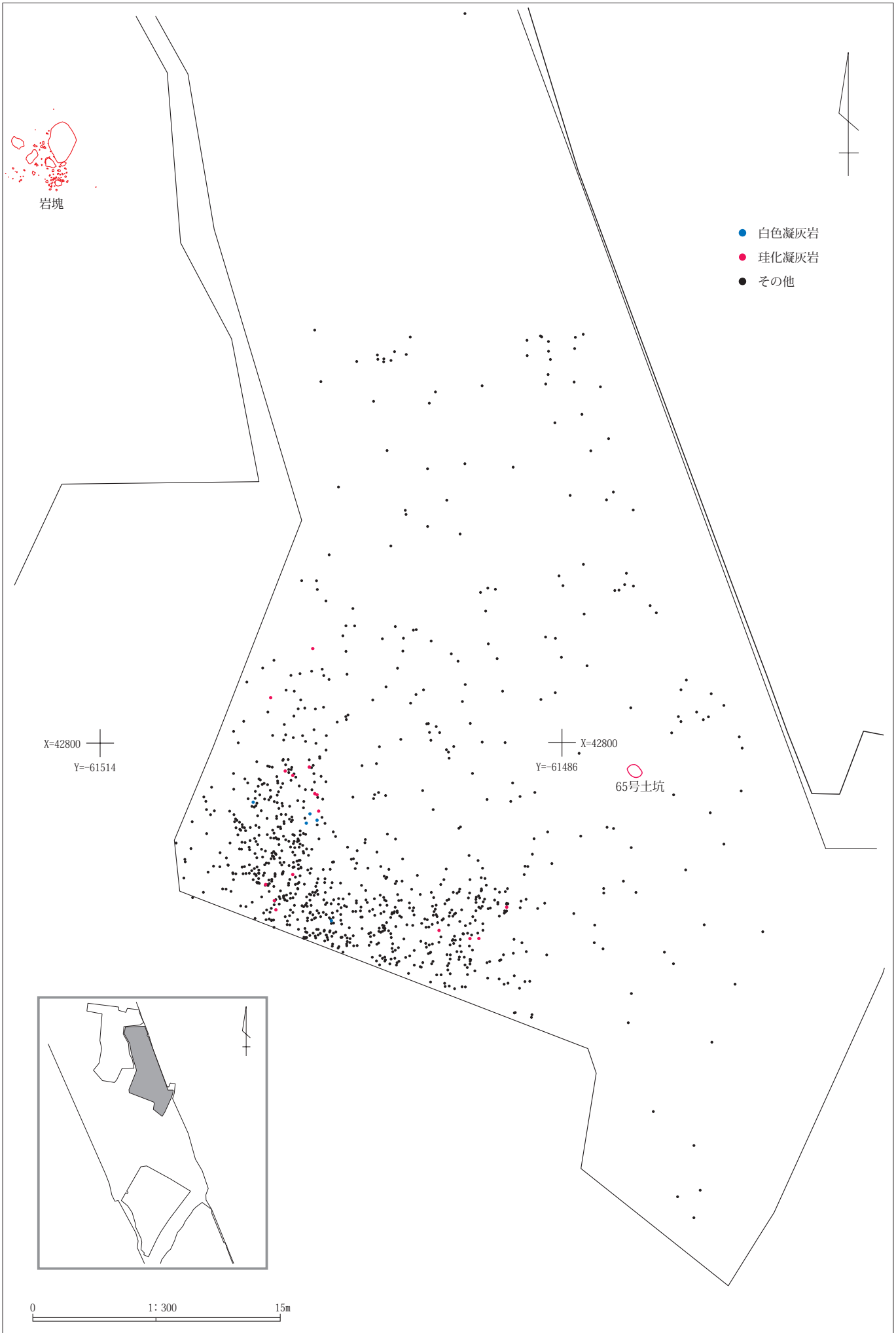


図185　富田西原遺跡　石材別石器の分布状況(5)

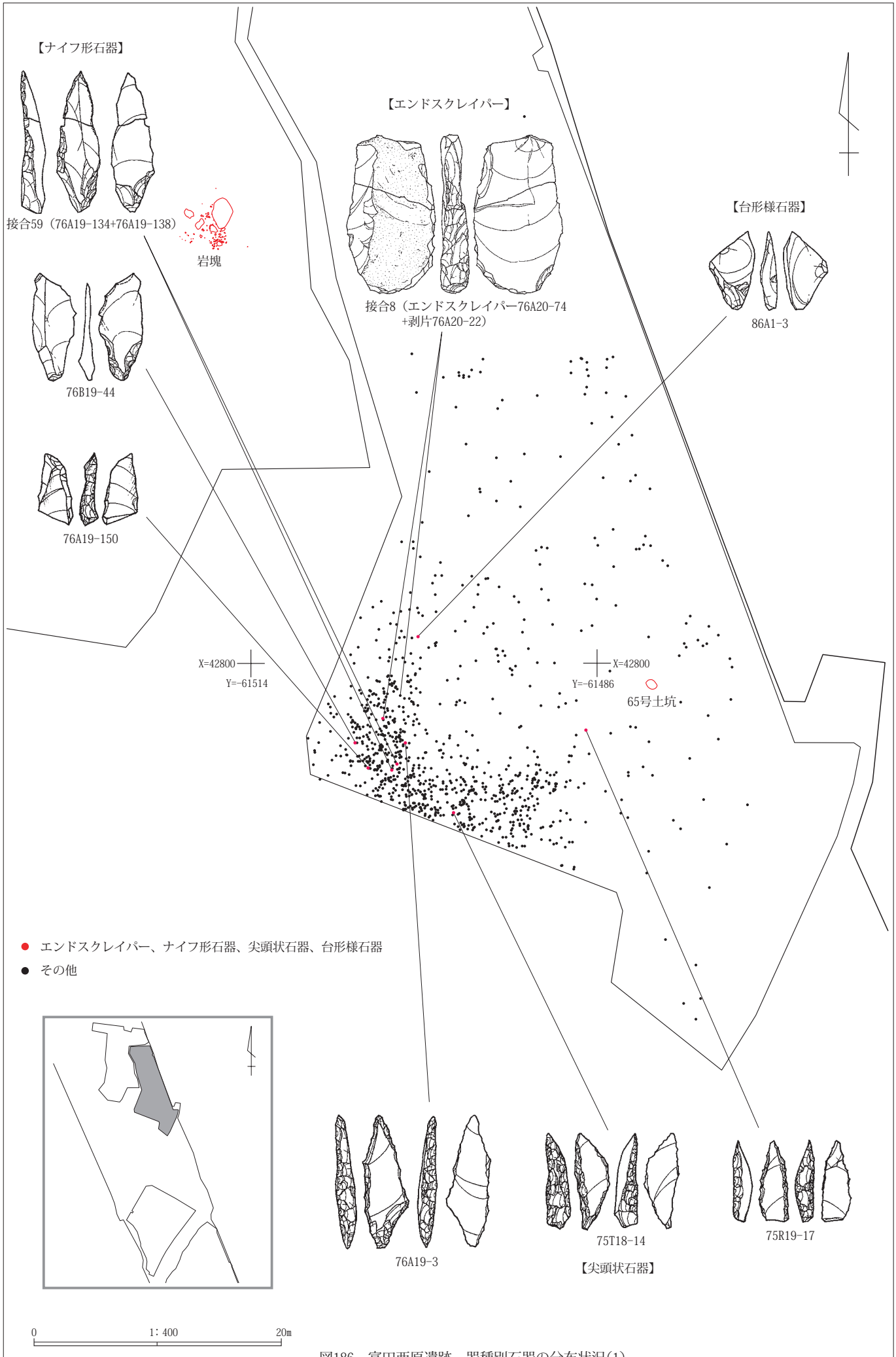


図186　富田西原遺跡　器種別石器の分布状況(1)

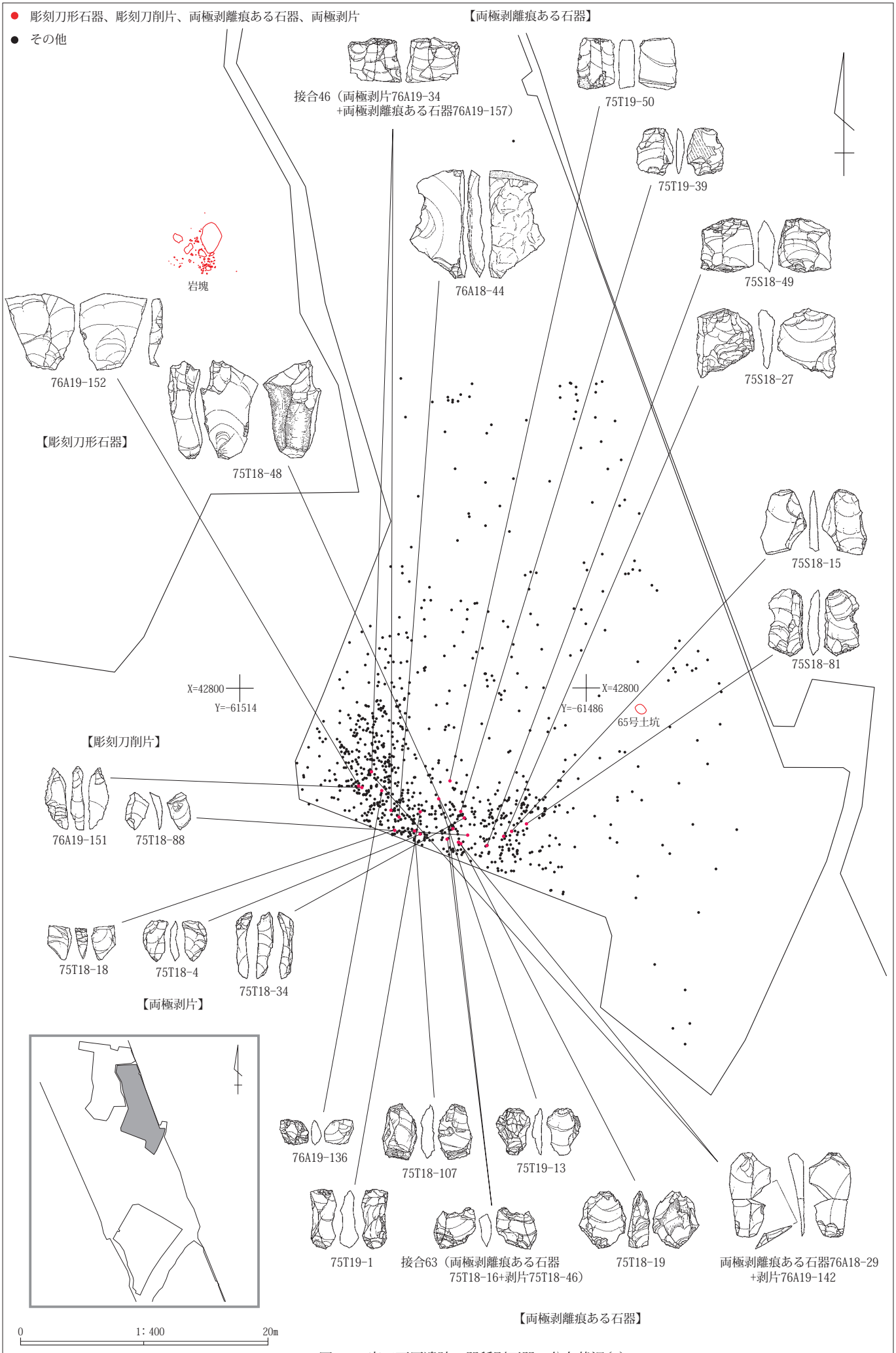


図187　富田西原遺跡　器種別石器の分布状況(2)

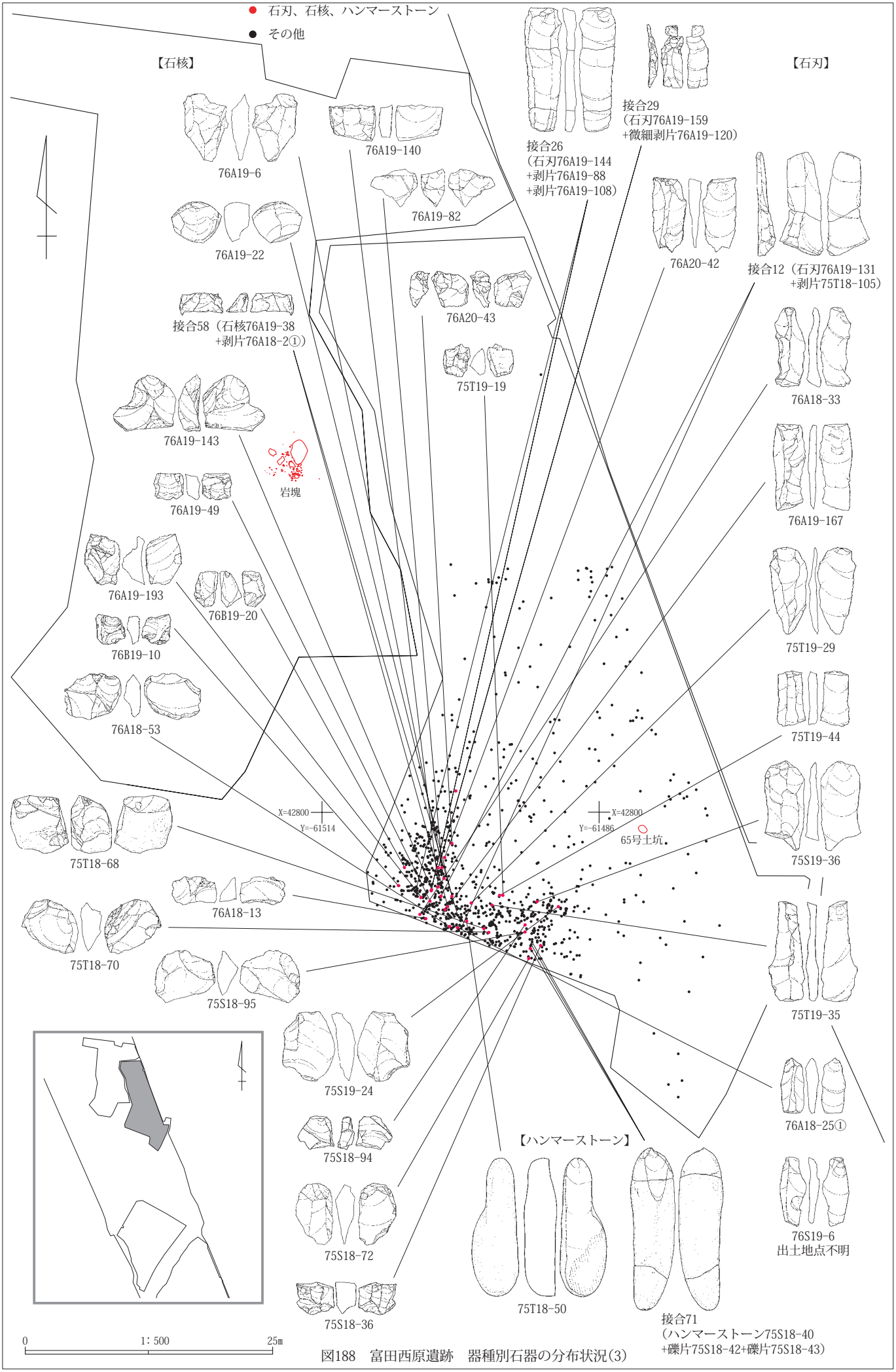


図188　富田西原遺跡　器種別石器の分布状況(3)

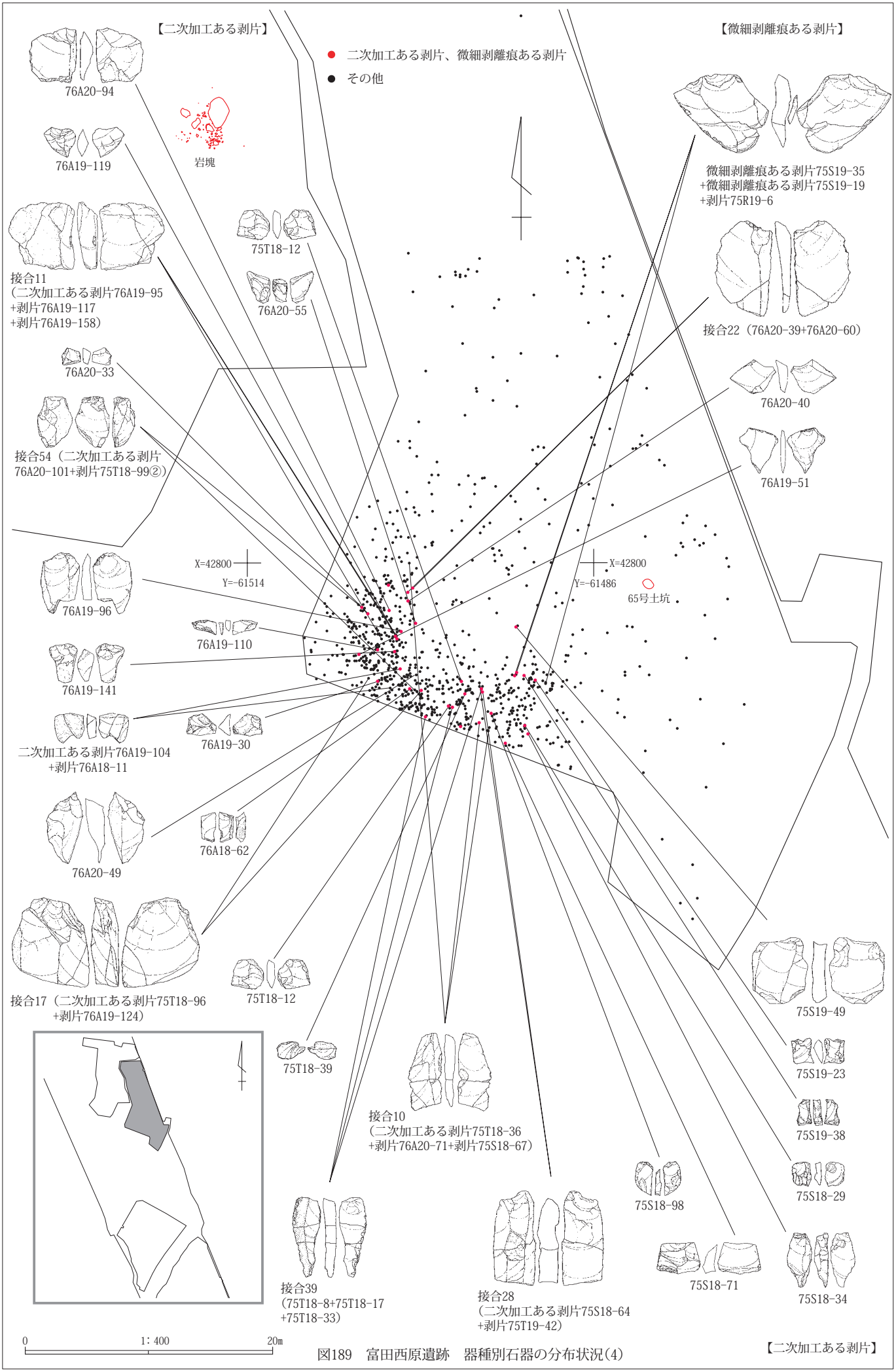


図189　富田西原遺跡　器種別石器の分布状況(4)

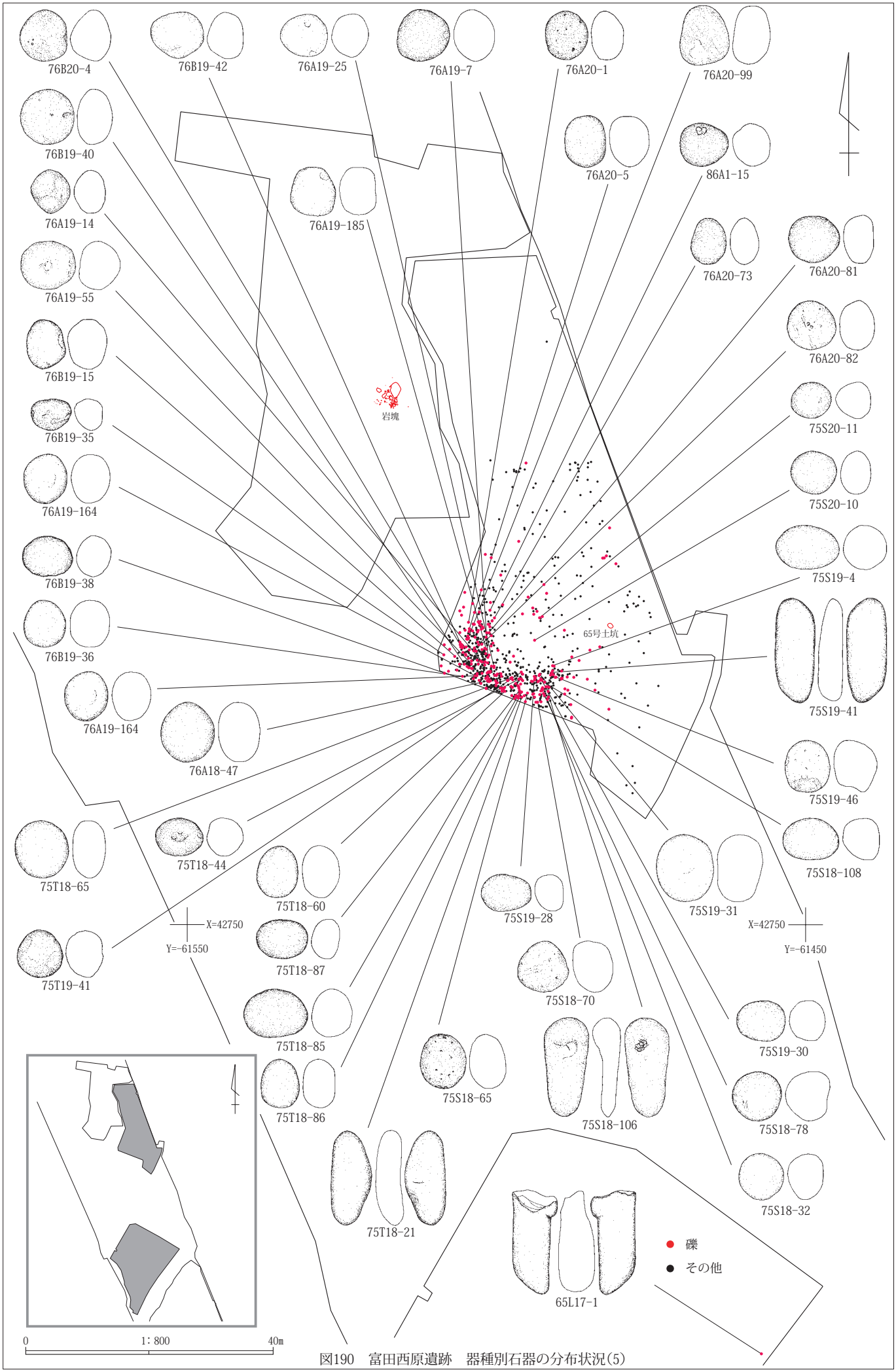


図190　富田西原遺跡　器種別石器の分布状況(5)

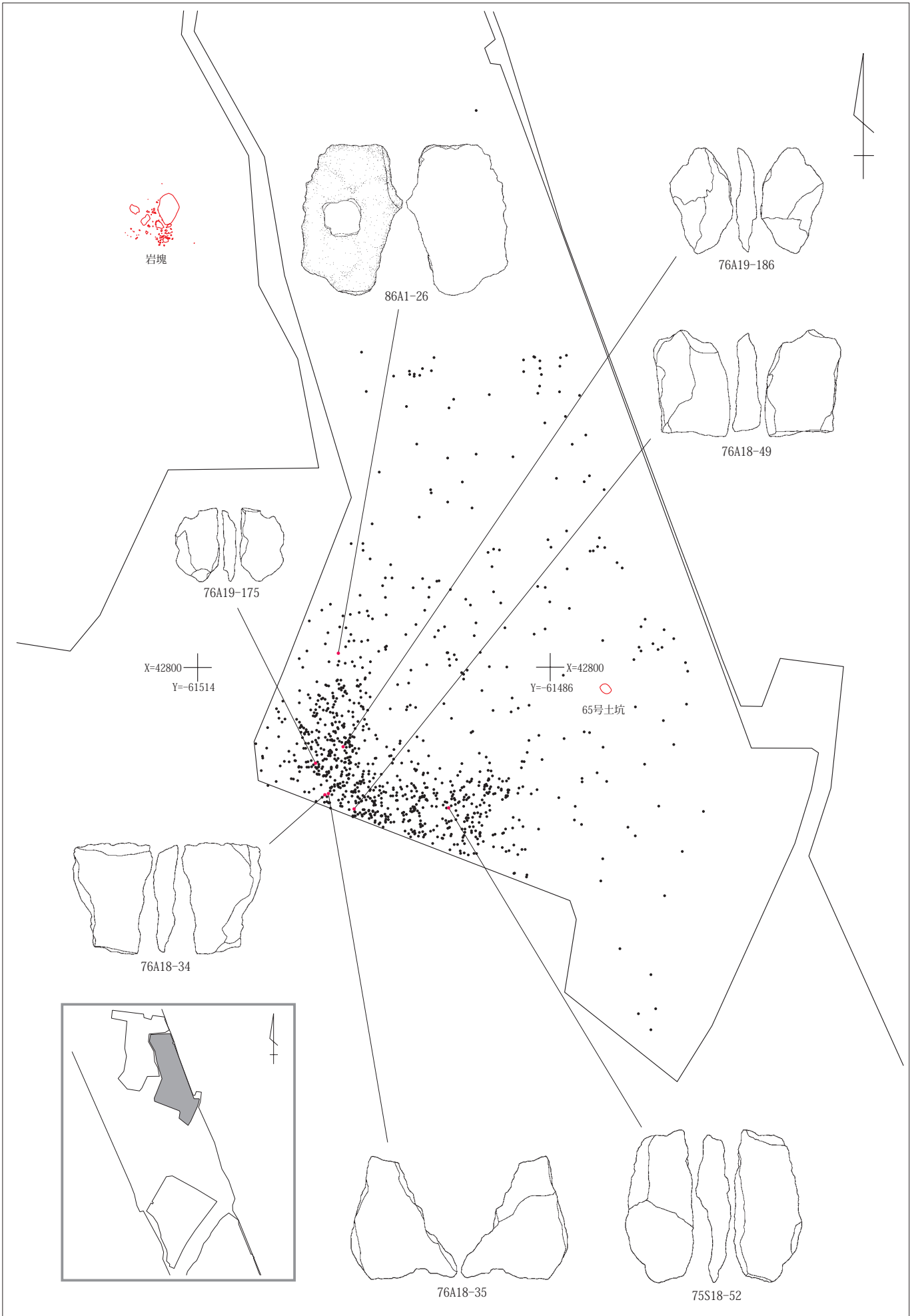
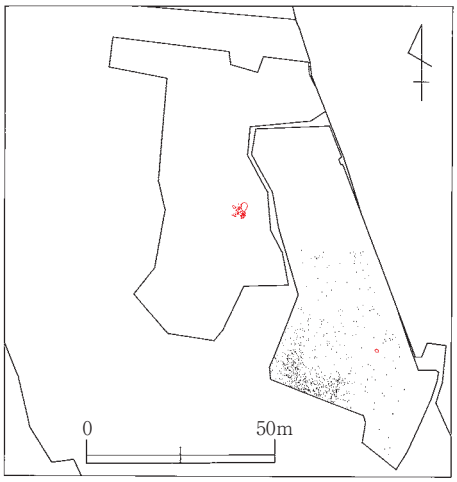
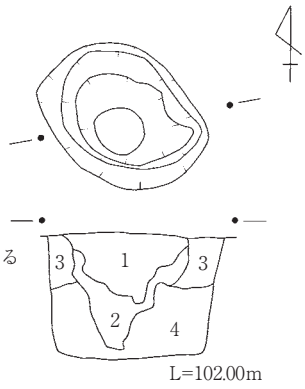


図191　富田西原遺跡　器種別石器の分布状況(6)

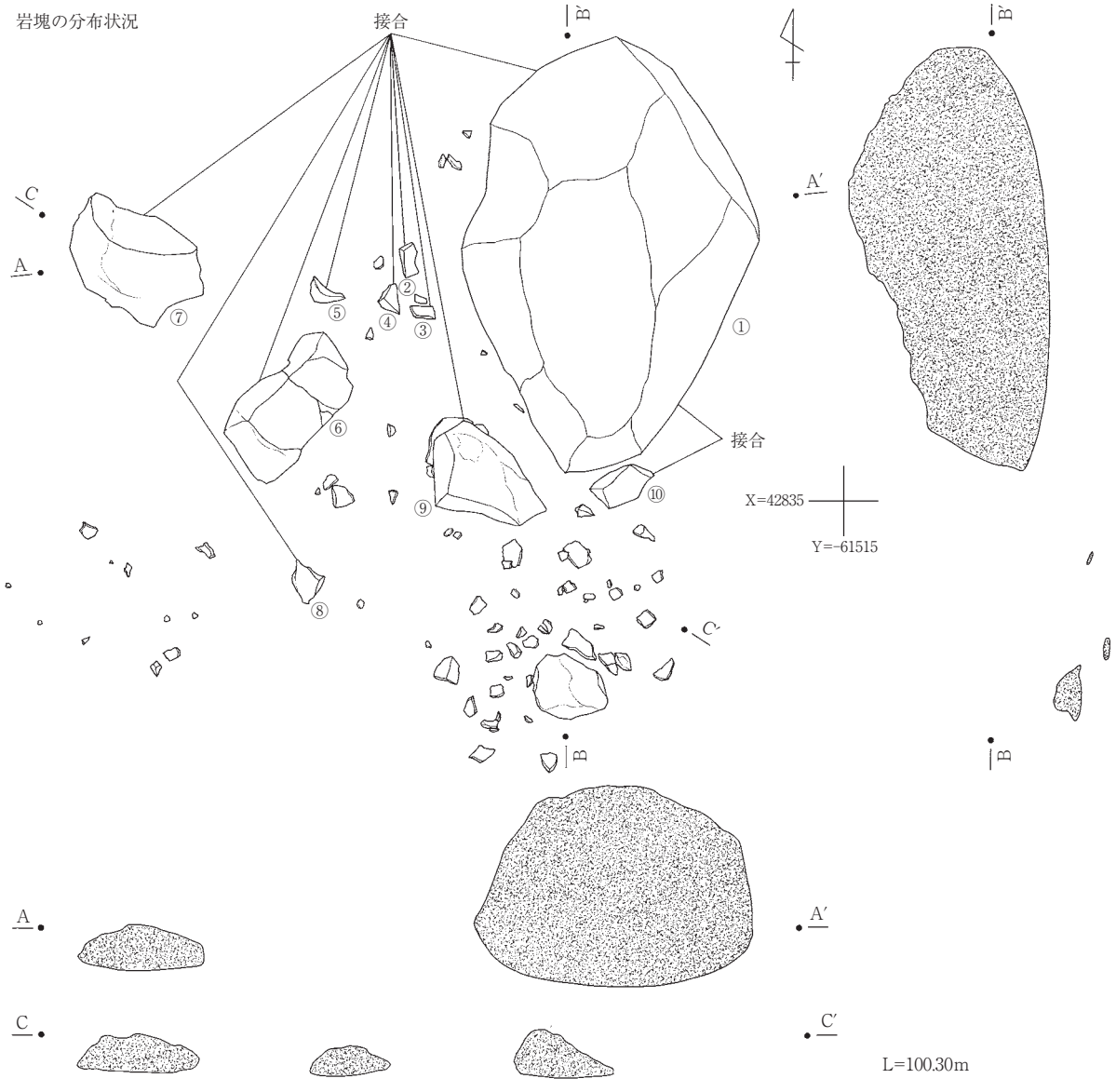
図192　富田西原遺跡　器種別石器の分布状況(7)



65 号土坑



1　黄褐色土(10YR5/6)　軽石(As-BP)が密集する
2　褐色土(10YR4/6)　軽石(As-BP)を少量含む
3　基本土層Ⅵ層　AT下暗色帯の上位部分
4　基本土層Ⅶ層　AT下暗色帯の下位部分



岩塊の番号は巻末の岩塊接合の番号に対応する

図193　岩塊・土坑の分布状況(富田西原遺跡)

第７章　富田高石遺跡

１．概要

赤城山南麓を流下する荒砥川とその西側を流れる大泉坊川との間には、ローム台地が広がる。富田高石遺跡は、大泉坊川を間近に望むこの台地上の西端に立地する。旧石器時代の石器は、ローム台地上の西方向に向かい緩やかに傾斜した場所より出土した。出土石器は、１つの文化層に分類された。

石器群は、AT下暗色帯に帰属層位をもつもので、黒色安山岩を使用石材の主体とする。定形的な製品類は検出されておらず、二次加工ある剥片が、わずかに認められる程度である。黒色安山岩の剥片剥離に関する接合資料が数多く認められており、石器製作活動を色濃く反映した内容と評価できる。

石器は、約20m隔てた２地点に分布しており、それぞれの地点内では濃密な石器の接合関係が観察できるが、二つの地点どうしを橋渡しするような接合関係は認められない。

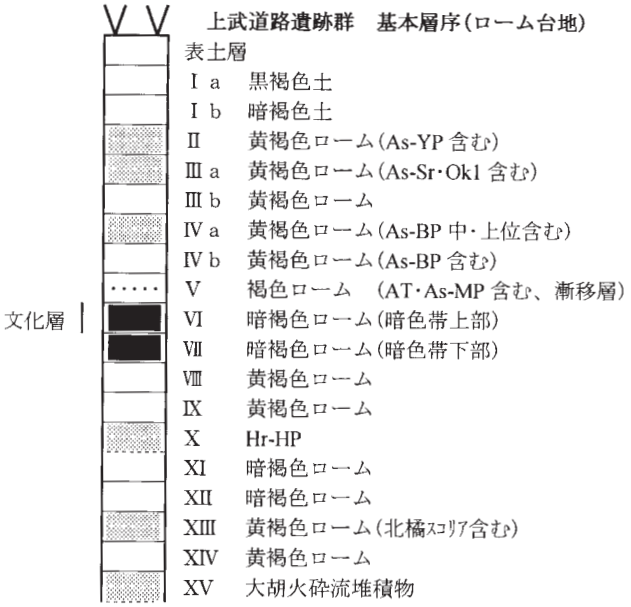


図194　富田高石遺跡の文化層

遺跡遠景 南より（後方、赤城山）

旧石器時代の調査風景

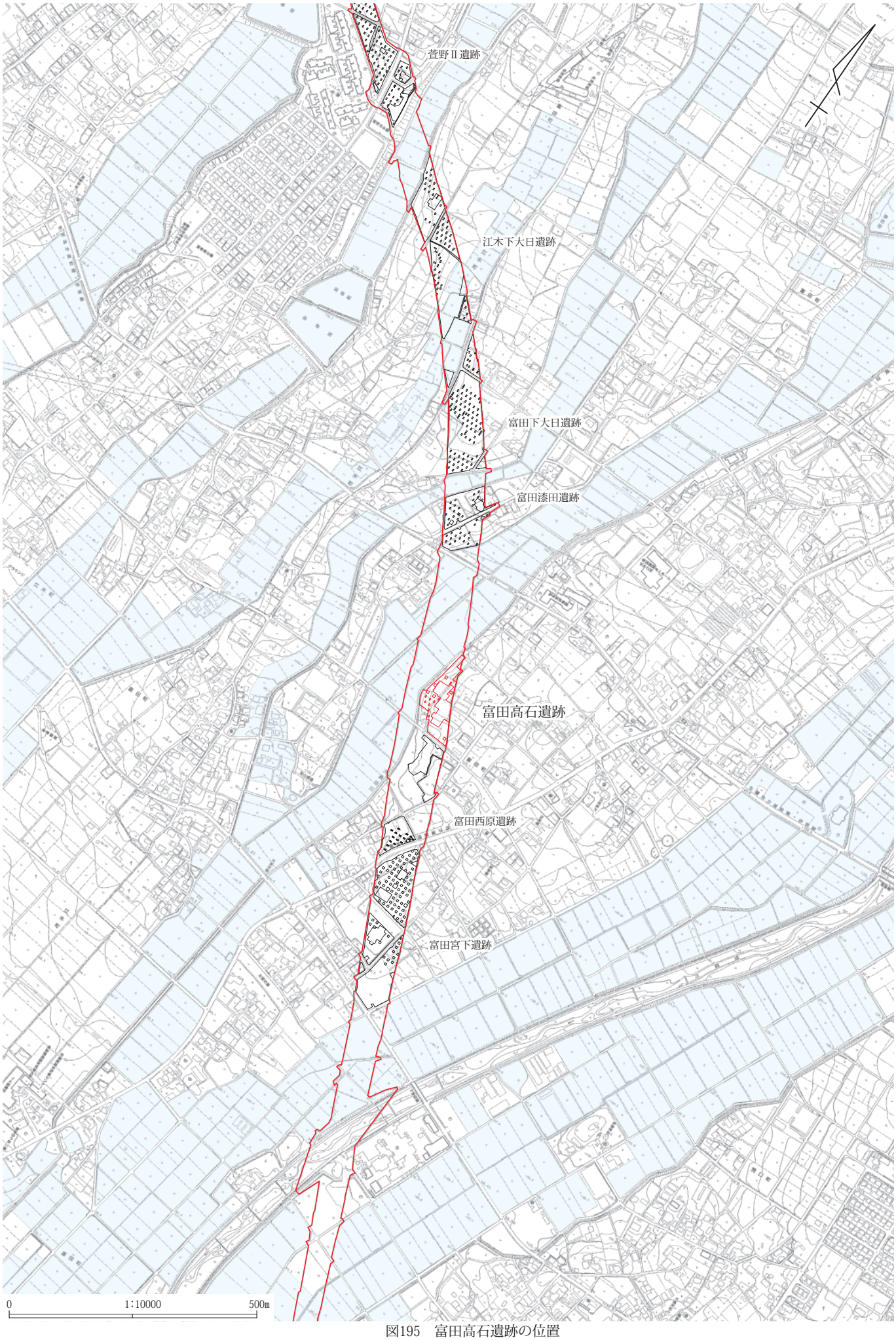


図195　富田高石遺跡の位置

図196　富田高石遺跡　石器分布状況

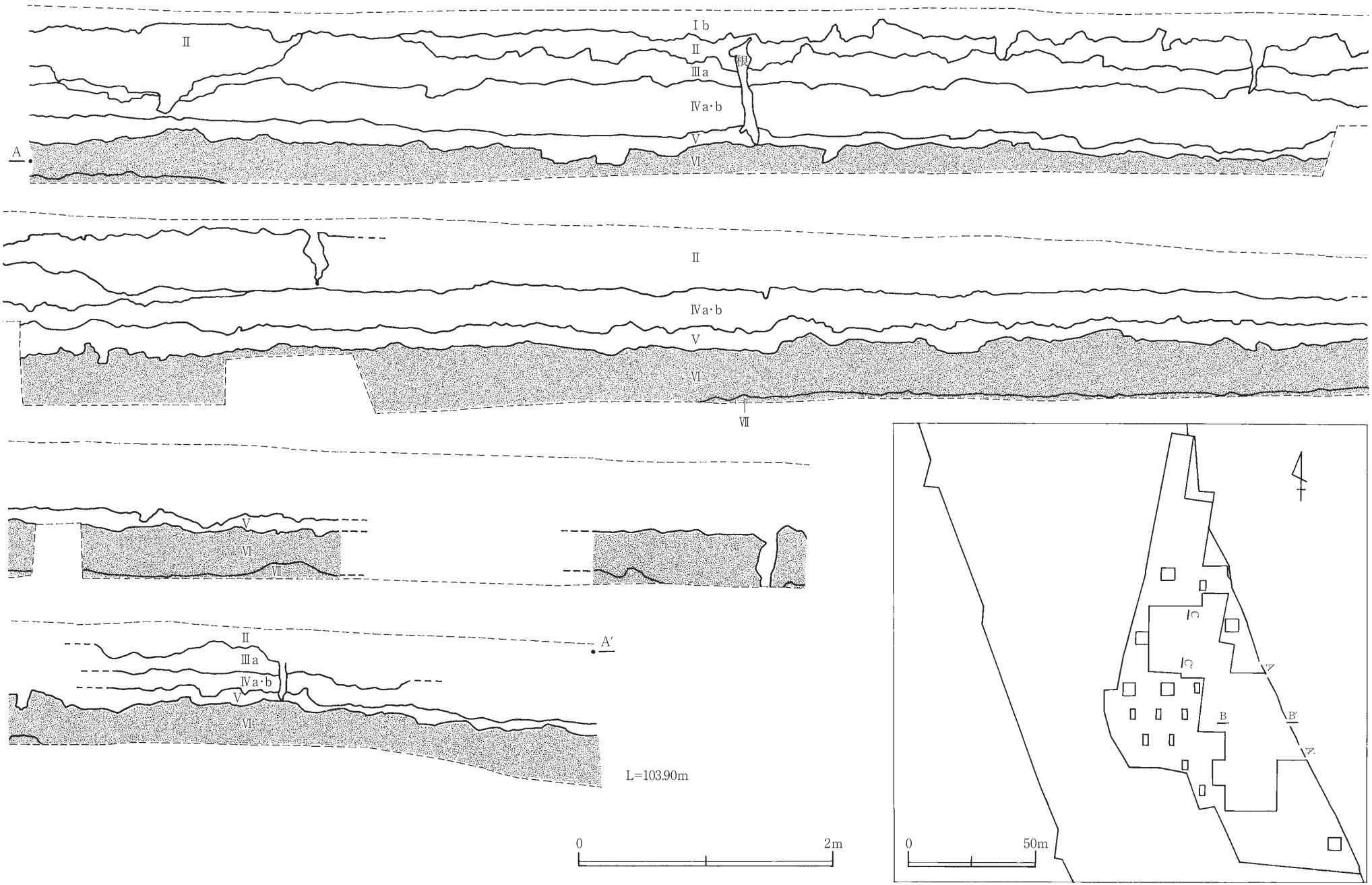


図197(1)　富田高石遺跡　土層堆積状況

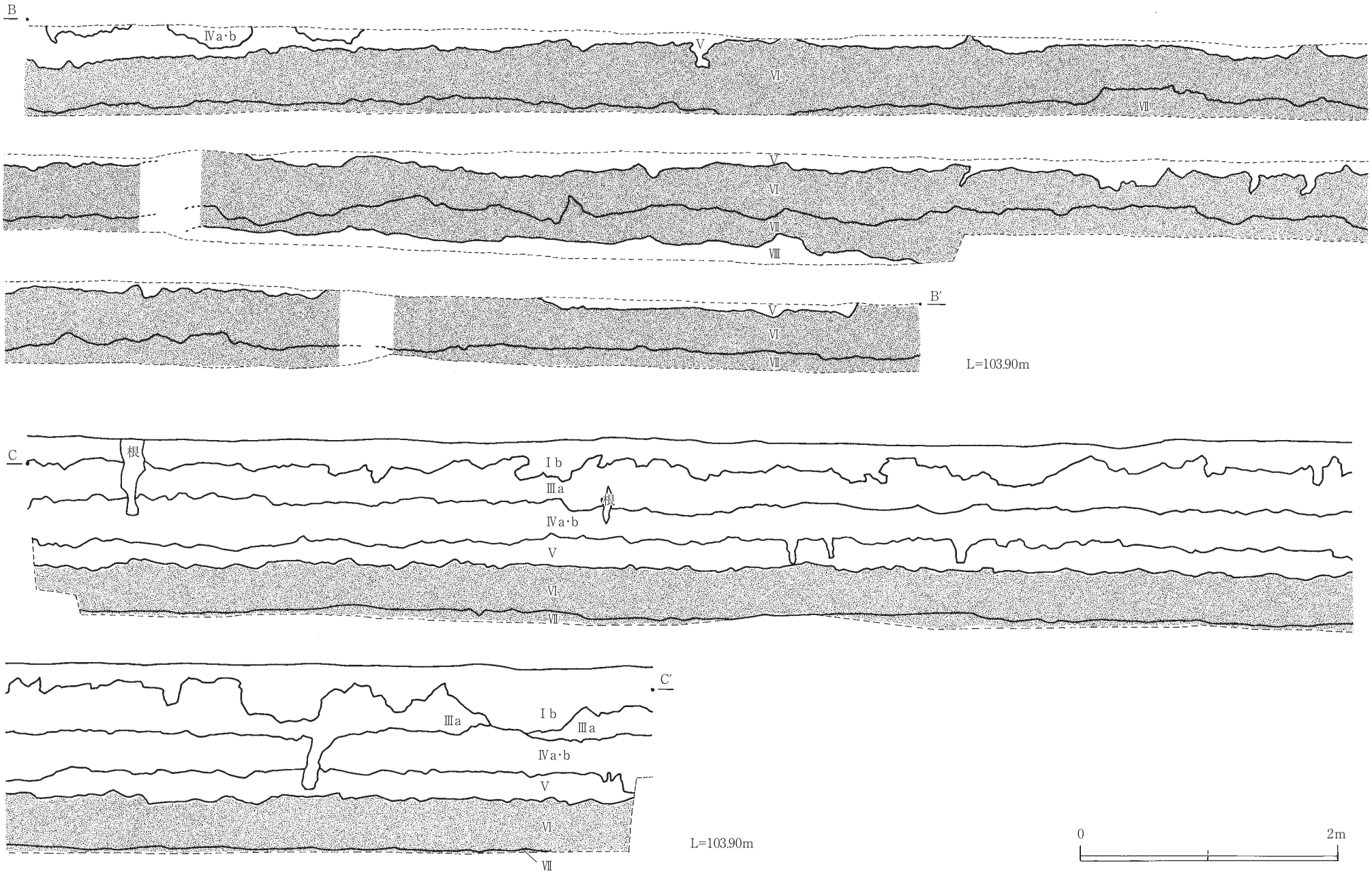


図197(2)　富田高石遺跡　土層堆積状況

２．石器群

Ⅰ．出土石器

石器は329点出土した。Ⅵ層から最も多く出土しており、AT下暗色帯中に生活面を設定することができる。

使用石材は黒色安山岩と黒色頁岩を主体とする。器種組成は比較的単純であり、製品は二次加工ある剥片が、わずかに認められる程度である。

石器は、約20m隔てた２地点で検出されている。この二つの地点を橋渡しするような石器の接合関係は認められない。

表25　富田高石遺跡
層位別出土点数

層　位	点　数
Ⅳa･b	2
Ⅴ(AT混)	82
Ⅵ	213
Ⅶ	31
Ⅷ	1
総　計	329

(１)各器種

二次加工ある剥片(図198-192・44・21・126・49)　５点出土。No192は黒色頁岩製。背面に自然面を大きく残す大形剥片を素材としており、腹面側に二次加工痕が集中する。No44は黒色頁岩製。折断面に二次加工痕が認められる。No21は珪質頁岩製。石器の一側縁に二次加工が集中する様子が観察され、背面と腹面の両側より施されている。No126は黒色頁岩製。石器の端部に、散発的な二次加工痕が認められる。No49は黒色頁岩製。折断面に二次加工痕が認められる。

微細剥離痕ある剥片(図198-69)　１点出土。チャート製。石器の端部・腹面側に集中する微細剥離痕が認められる。

石刃(図199-76＋77・23＋93)　２点出土。No76＋77は黒色頁岩製。平坦打面であり、石刃技法に関する各種の調整技術は認められない。No23＋93は黒色頁岩製。平坦打面である。石器の背面に、主要剥離面と180度方向の剥離面が認められるが、この剥離面から両設打面が存在したか判断することはできない。

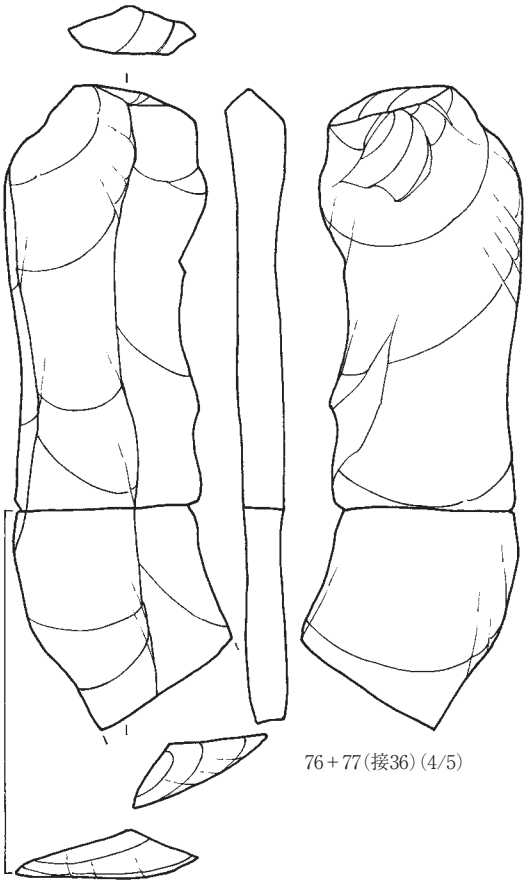
石核(図199-８・58・98、図200-163・215・50、図201-57・31)　８点出土。No58は黒色安山岩製。大形剥片を石核の素材として、小形剥片を剥離する様子が観察される。No８は黒色安山岩製。打面転移を繰り返し、剥片を剥離する様子が観察される。No98は黒色安山岩製。剥片を石核の素材として、小形剥片を剥離する様子が観察される。No163は黒色頁岩製。背面に自然面を大きく残す大形剥片か、あるいは分割礫を石核の素材とする。No215は黒色頁岩製。打面転移を繰り返し小形剥片を剥離する様子が観察される。No50は黒色頁岩製。No57は珪質頁岩製。背面に自然面を大きく残す大形剥片か、あるいは分割礫を石核の素材とする。No31はチャート製。打面転移を繰り返し小形剥片を剥離する様子が観察される。

礫片(図201-88・190・82・67・102・101・106・20・283・120・326・169・275・64)　礫片は22点出土したが、そのうち結晶片岩類を材料とする礫片が14点(雲母石英片岩５点、黒色片岩６点、緑色片岩３点)出土した。これを実測図に表した。結晶片岩類は、群馬県周辺では三波川帯に原産地がある(飯島1987、1996)。

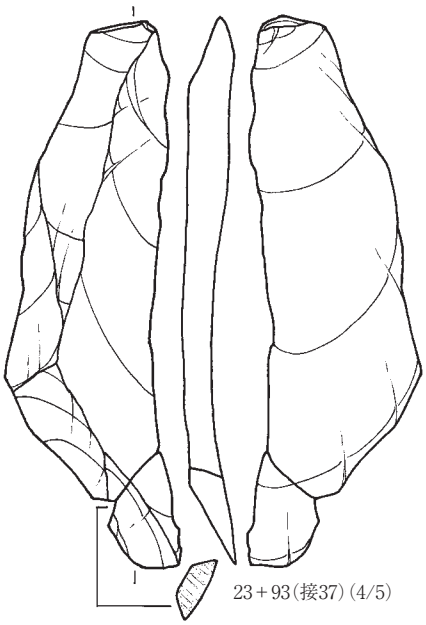
表26　富田高石遺跡　器種と石材

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	珪質頁岩	チャート	雲母石英片岩	黒色片岩	緑色片岩	灰色安山岩	砂岩	細粒輝石安山岩	粗粒輝石安山岩	変輝緑岩	変珪岩	変質安山岩	変質玄武岩	総計
二次加工ある剥片		4	1													5
微細剥離痕ある剥片				1												1
石刃		2														2
剥片	183	36	3	2									1			225
微細剥片	51	2								1	1	1		2		58
石核	3	3	1	1												8
礫			2	1				1	2		1				1	8
礫片					5	6	3				8					22
総　計	237	47	7	5	5	6	3	1	2	1	10	1	1	2	1	329

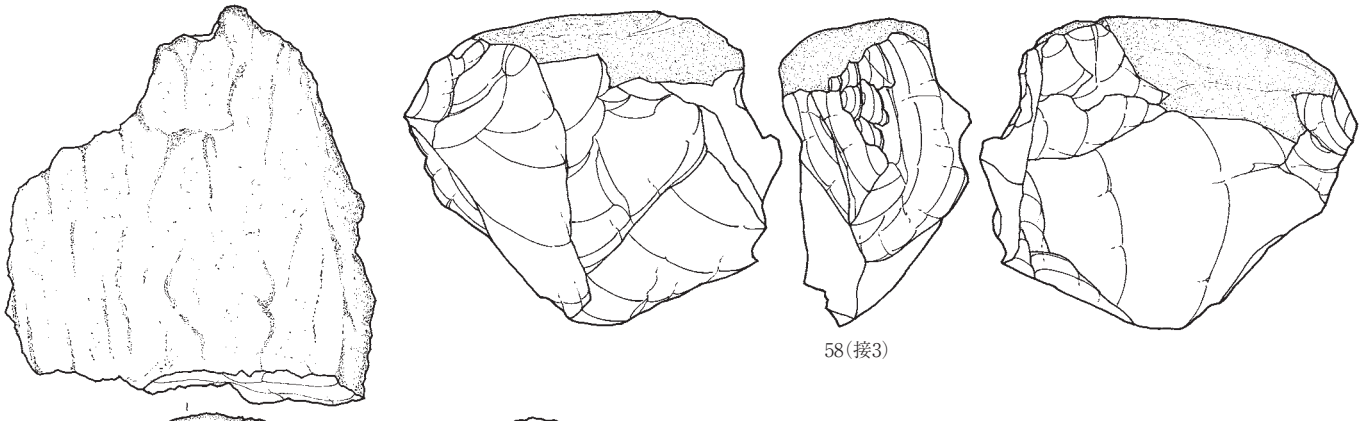
図198　富田高石遺跡(縮尺4/5)



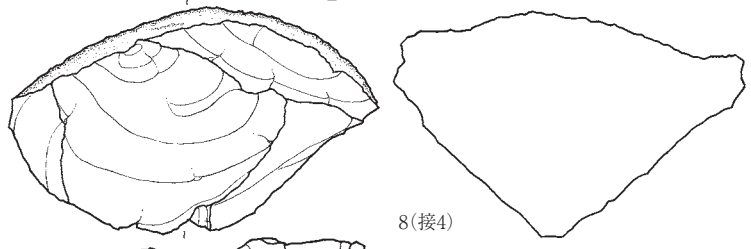
76＋77（接36）（4/5）



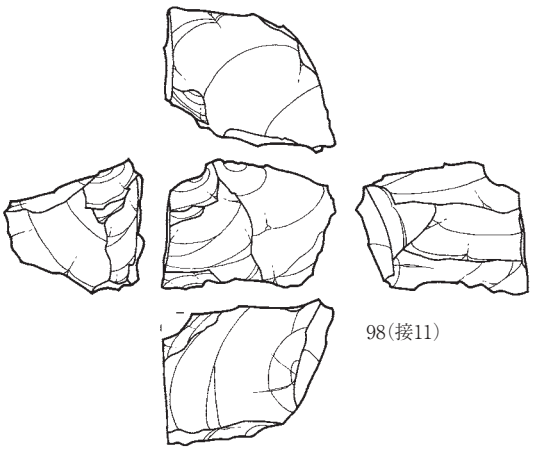
23＋93（接37）（4/5）



58（接3）

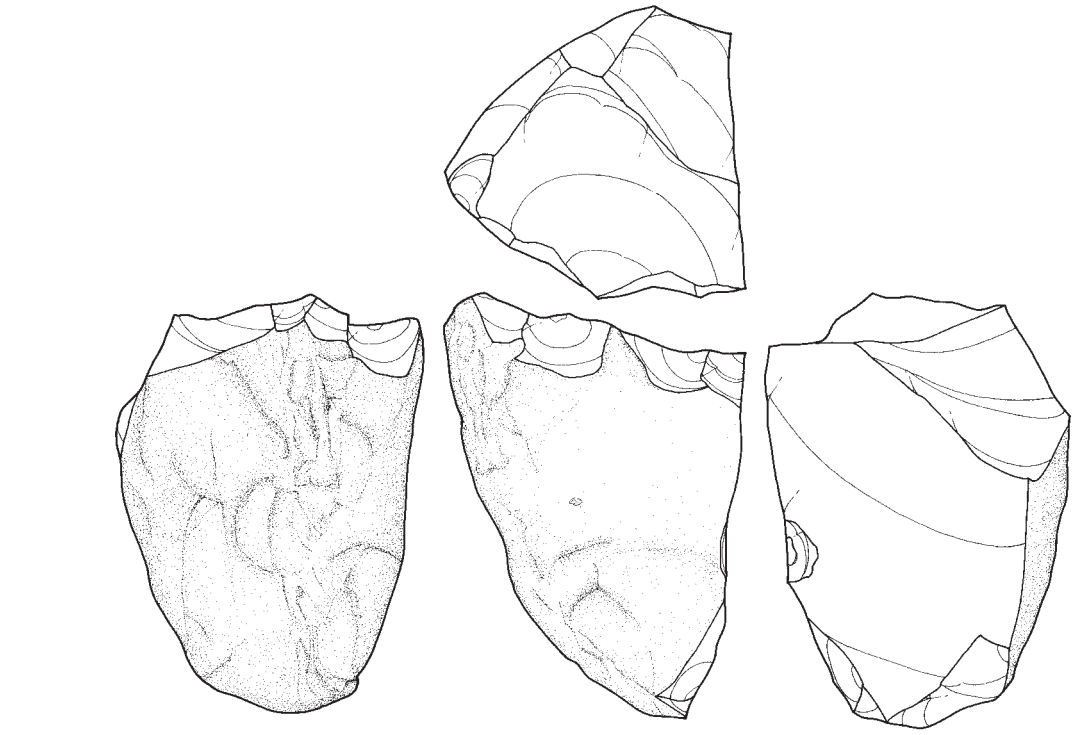


8（接4）

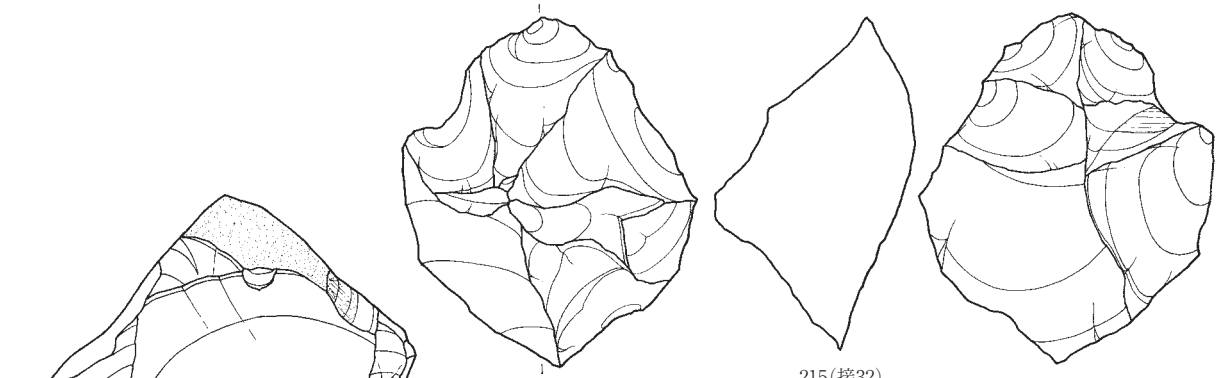


98（接11）

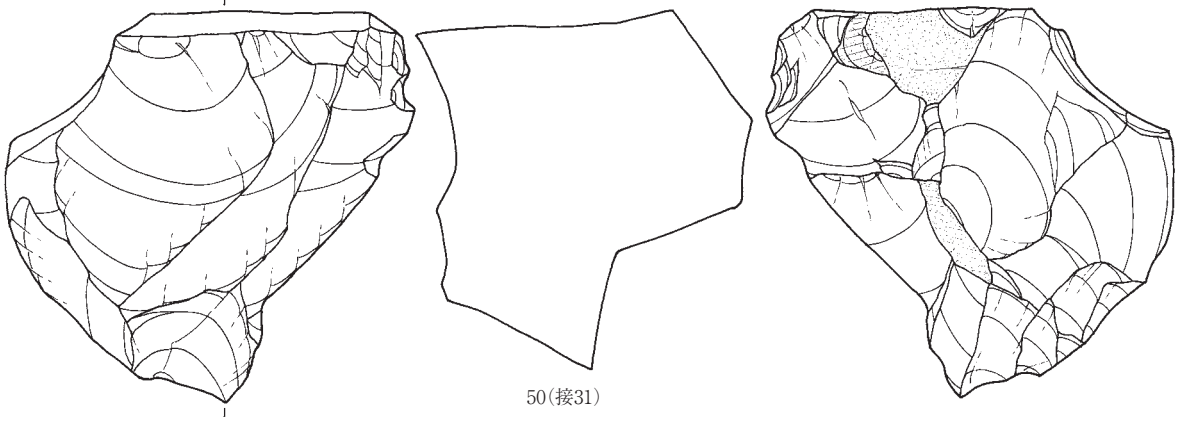
図199　富田高石遺跡（縮尺2/3、上石刃2点は4/5）



163



215(接32)



50(接31)

図200　富田高石遺跡(縮尺2/3)

図201　富田高石遺跡（縮尺4/5、上石核2点は2/3）

（2）接合資料

接合資料は38点認められた。接合資料に含まれる石器は、合計で158点である。本石器群では、石器を視覚的な色調の差違により分類することが困難であった。そのため、母岩分類は不可能と判断した。

接合１（図202、203） 黒色安山岩製。剥片18点、微細剥片３点が接合。拳大よりやや大きい円礫を利用している。打面転移を繰り返し、剥片を剥離する様子が観察される。石核は認められない。

接合２（図204、205） 黒色安山岩製。剥片20点、微細剥片４点が接合。打面転移を繰り返し、剥片を剥離する様子が観察される。石核は認められない。

接合３（図206） 黒色安山岩製。剥片６点、石核１点が接合。円礫を利用している。剥片剥離によって生じた大形剥片を石核に利用し、小形剥片を剥離する様子が観察される。No62は、そのような剥片素材の石核から剥離された小形剥片であり、No58は剥片素材の石核である。

接合４（図207） 黒色安山岩製。剥片２点、微細剥片１点、石核１点が接合。円礫を利用している。背面に自然面を大きく残す大形剥片か、あるいは分割礫を石核の素材とする。打面転移を繰り返し、最終的な石核（No ８）には、求心的な剥片剥離痕が認められる。

接合５（図208） 黒色安山岩製。剥片７点、微細剥片２点、石核１点が接合。円礫を利用している。石核素材の由来は不明である。自然面に打面を固定し、小形剥片を剥離する様子が観察される。最終的に、石核（No244）が認められる。

接合６（図209） 黒色安山岩製。剥片３点が接合した資料である。円礫を利用している。No52＋53は折断面で接合した資料である。

接合７（図210） 黒色安山岩製。剥片４点、微細剥片２点が接合。円礫を利用している。剥片剥離で生じた大形剥片を石核に利用する様子が観察される。そのような剥片素材の石核から、No135、No187、No133＋138＋139＋148の剥片を順次剥離している。石核は認められない。

接合８（図209） 黒色安山岩製。剥片２点が接合。円礫を利用している。

接合９（図208） 黒色安山岩製。剥片２点が接合。円礫を利用している。

接合10（図210） 黒色安山岩製。剥片２点が接合。円礫を利用。自然面を同一打面として小形剥片を連続剥離する様子が観察される。

表27 富田高石遺跡 接合資料の器種組成

接合資料				器種 二次加工ある剥片	石刃	剥片	微細剥片	石核	総計
No	石 材	形状	大きさ						
1	黒色安山岩	円礫	拳大よりやや大			18	3		21
2	黒色安山岩	－	－			20	4		24
3	黒色安山岩	円礫	－			6		1	7
4	黒色安山岩	円礫	－			2	1	1	4
5	黒色安山岩	円礫	－			7	2	1	10
6	黒色安山岩	円礫	－			3			3
7	黒色安山岩	円礫	－			4	2		6
8	黒色安山岩	円礫	－			2			2
9	黒色安山岩	円礫	－			2			2
10	黒色安山岩	円礫	－			2			2
11	黒色安山岩	－	－			1		1	2
12	黒色安山岩	－	－			5			5
13	黒色安山岩	円礫	－			2			2
14	黒色安山岩	円礫	－			3			3
15	黒色安山岩	円礫	－			2			2
16	黒色安山岩	ー	－			1	1		2
17	黒色安山岩	円礫	－			3			3
18	黒色安山岩	円礫	－			2	1		3
19	黒色安山岩	－	－			2	1		3
20	黒色安山岩	－	－			2			2
21	黒色安山岩	円礫	－			3			3
22	黒色安山岩	－	－			2			2
23	黒色安山岩	円礫	－			2			2
24	黒色安山岩	円礫	－			2			2
25	黒色安山岩	円礫	－			2			2
26	黒色安山岩	－	－			2			2
27	黒色安山岩	－	－			2			2
28	黒色安山岩	－	－			1	1		2
29	黒色安山岩	円礫	－			2			2
30	黒色安山岩	円礫	－			1	1		2
31	黒色頁岩	円礫	－	2		5		1	8
32	黒色頁岩	－	－			7		1	8
33	黒色頁岩	円礫	－			2			2
34	黒色頁岩	－	－			2			2
35	黒色頁岩	－	－			2			2
36	黒色頁岩	－	－		1	1			2
37	黒色頁岩	－	－		1	1			2
38	チャート	－	－			2		1	3
総 計				2	2	130	17	7	158

接合11（図210）　黒色安山岩製。剥片１点、石核１点が接合。剥片剥離で生じた剥片を石核に利用する様子が観察される。このような剥片素材の石核には、打面転移を繰り返すことで小形剥片を剥離した痕跡が認められ、No99はそのような小形剥片である。石核の最終形態は、サイコロ状となっている（No98）。

接合12（図211）　黒色安山岩製。剥片５点が接合。No259＋260は折断面で接合した資料である。

接合13（図211）　黒色安山岩製。円礫を利用している。剥片２点が折断面で接合した資料である。

接合14（図212）　黒色安山岩製。剥片３点が接合。円礫を利用している。自然面を同一打面として、剥片を連続剥離する様子が観察される。No140＋179は折断面で接合した資料である。

接合15（図212）　黒色安山岩製。剥片２点が接合。円礫を利用している。自然面を同一打面として、小形剥片を連続剥離する様子が観察される。

接合16（図212）　黒色安山岩製。折断面の接合によって、剥片が復元された資料である。

接合17（図212）　黒色安山岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって剥片が復元された資料である。

接合18（図212）　黒色安山岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって剥片が復元された資料である。

接合19（図213）　黒色安山岩製。剥片２点、微細剥片１点が接合。No290＋319は折断面で接合する資料である。

接合20（図213）　黒色安山岩製。折断面の接合によって、剥片が復元された資料である。

接合21（図213）　黒色安山岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって剥片が復元された資料である。

接合22（図213）　黒色安山岩製。剥片２点が接合。自然面を同一打面として、小形剥片を連続剥離する。

接合23（図213）　黒色安山岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって剥片が復元された資料である。

接合24（図213）　黒色安山岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって剥片が復元された資料である。

接合25（図213）　黒色安山岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって剥片が復元された資料である。

接合26（図214）　黒色安山岩製。折断面の接合によって剥片が復元された資料である。

接合27（図214）　黒色安山岩製。折断面の接合によって剥片が復元された資料である。

接合28（図214）　黒色安山岩製。折断面の接合によって剥片が復元された資料である。

接合29（図214）　黒色安山岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって縦長剥片が復元された資料。

接合30（図214）　黒色安山岩製。剥片１点、微細剥片１点が接合。円礫を利用している。自然面を同一打面として、小形剥片を連続剥離する様子が観察される。

接合31（図215）　黒色頁岩製。二次加工ある剥片２点、剥片５点、石核１点が接合。円礫を利用している。石核の両端に打面を設定し、打面転移を繰り返し小形剥片を剥離する様子が観察される。No49とNo44は、折断面に二次加工痕が認められる。

接合32（図216）　黒色頁岩製。剥片７点、石核１点が接合。打面転移を繰り返して、剥片を剥離する様子が観察された。最終的な石核形態には、求心的な剥離痕が認められる（No215）。

接合33（図214）　黒色頁岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって剥片復元された資料である。

接合34（図214）　黒色頁岩製。剥片２点が接合。

接合35（図217）　黒色頁岩製。剥片２点が接合。

接合36（図217）　黒色頁岩製。折断面の接合によって、石刃が復元された資料である。

接合37（図217）　黒色頁岩製。折断面の接合によって、石刃が復元された資料である。

接合38（図217）　チャート製。剥片２点、石核１点が接合。打面転移を繰り返し、小形剥片を剥離する様子が観察される。No31の石核が残されている。

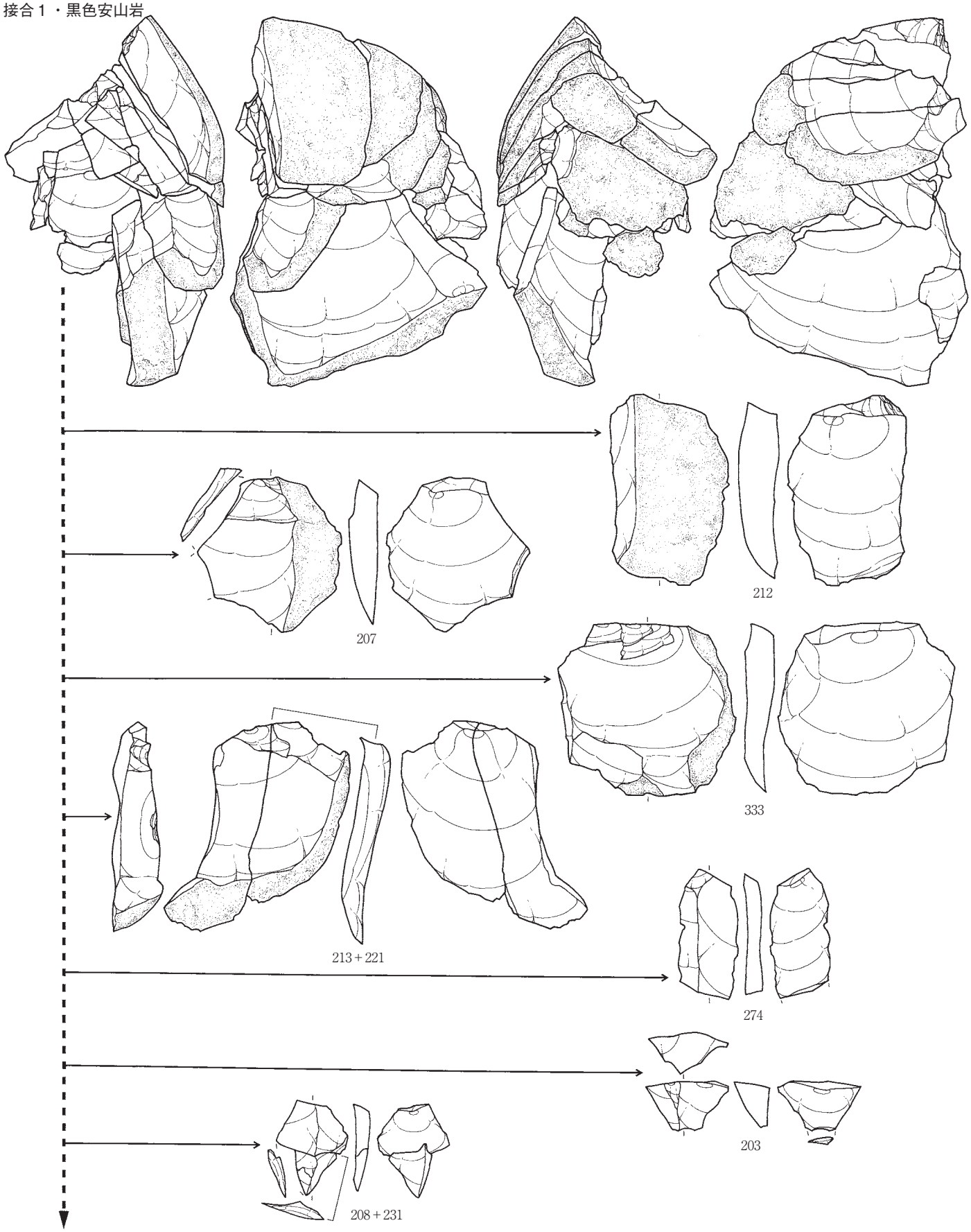


図202　富田高石遺跡（縮尺2/3）

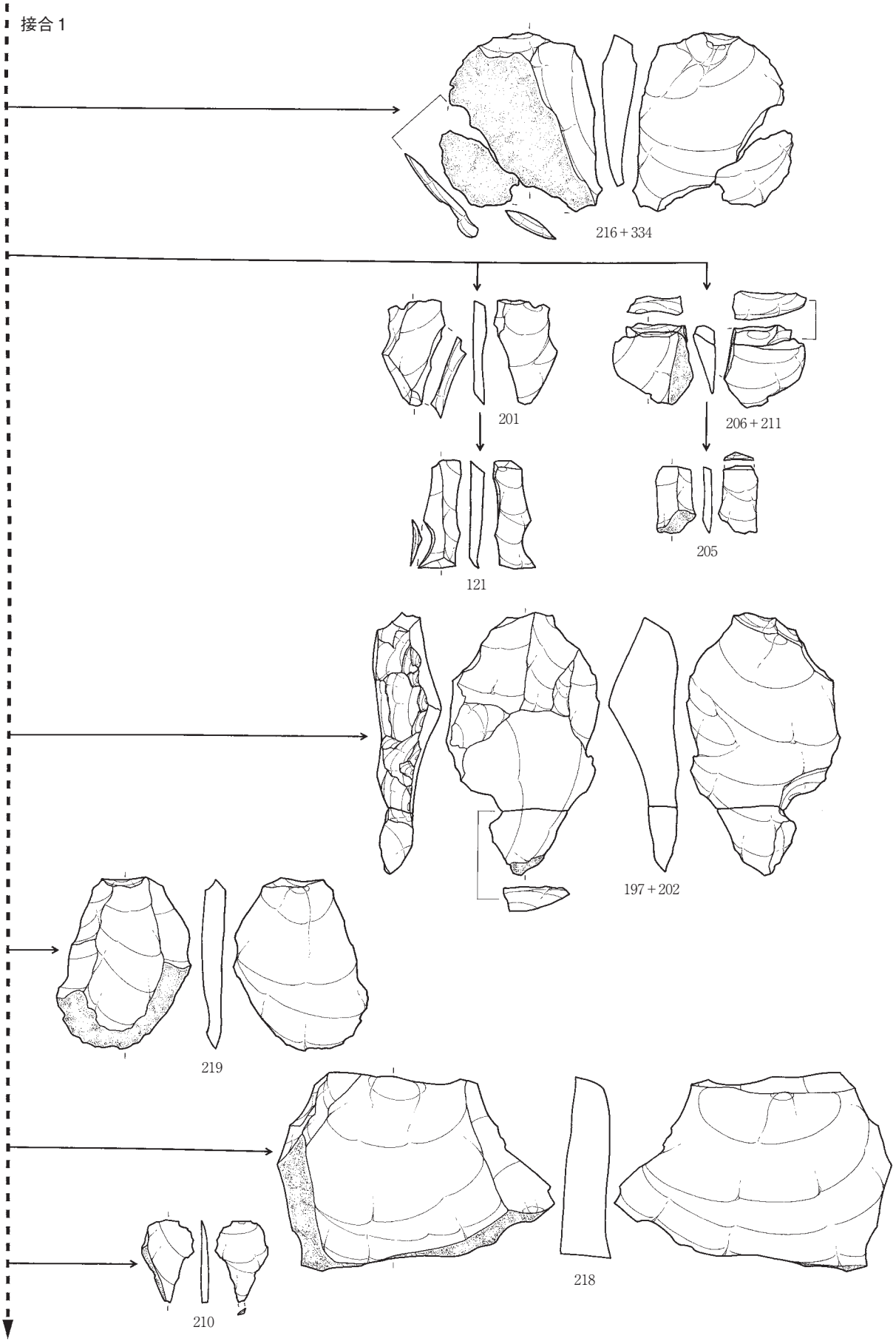


図203　富田高石遺跡（縮尺2/3）

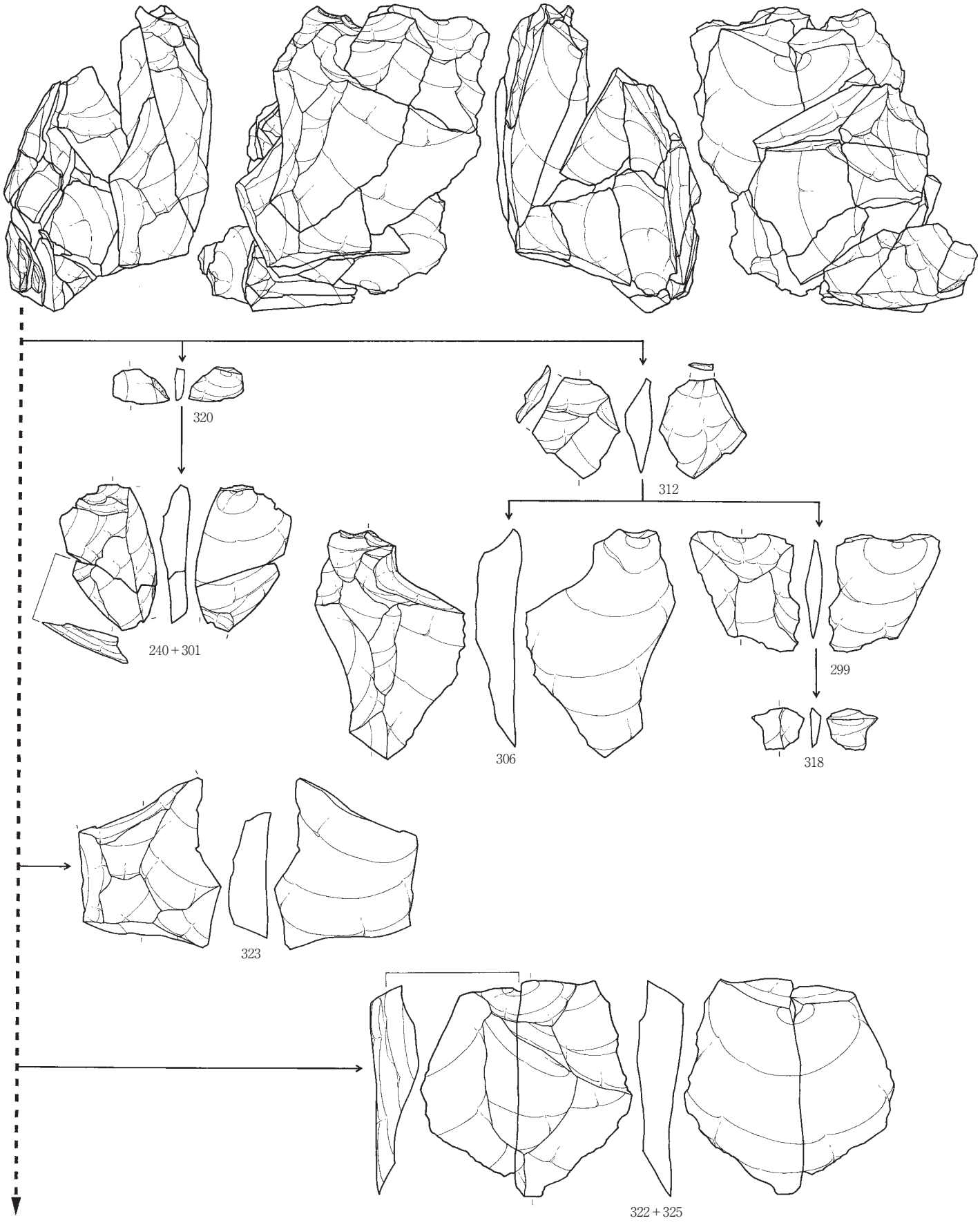


図204　富田高石遺跡（縮尺2/3）

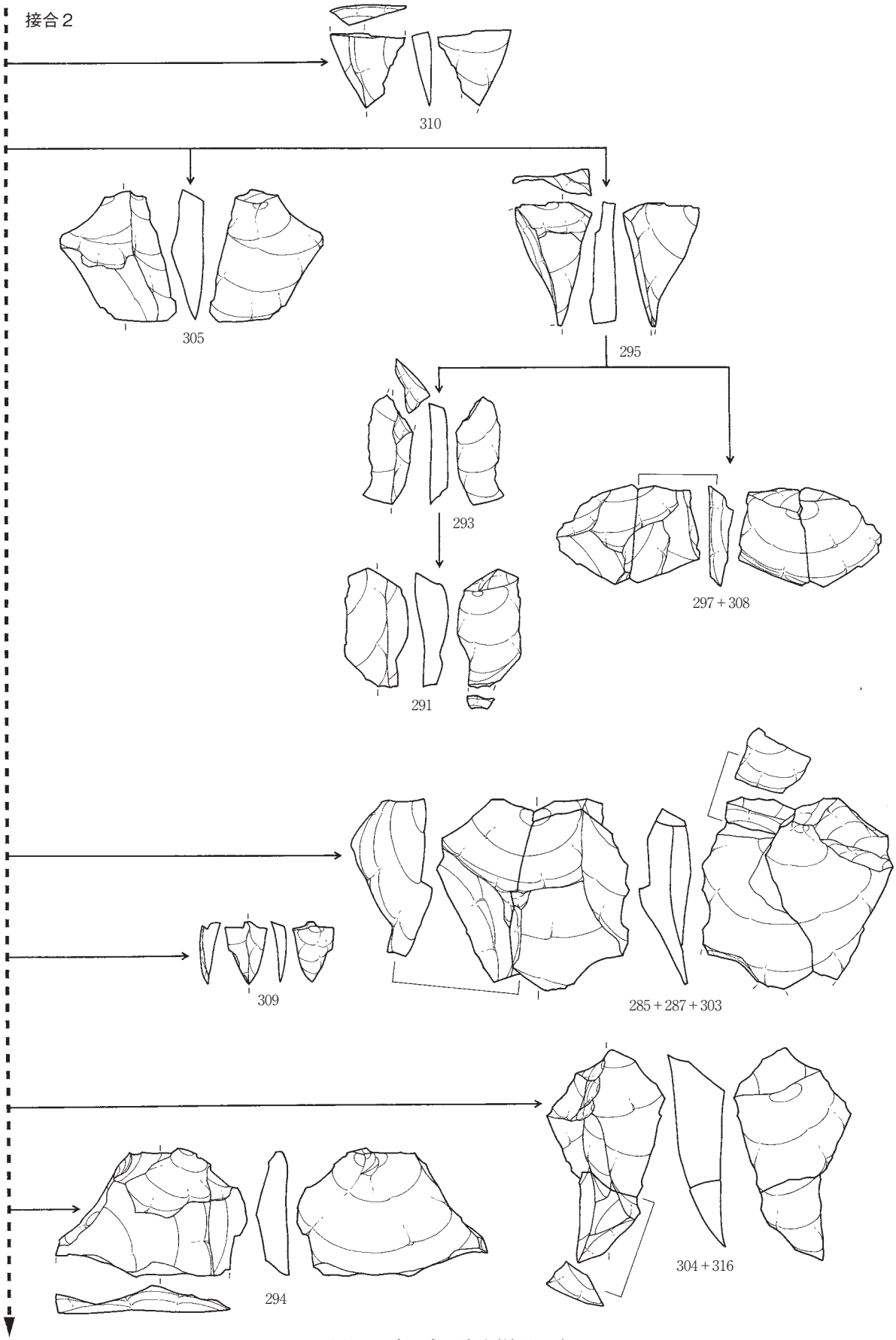


図205　富田高石遺跡（縮尺2/3）

接合３・黒色安山岩

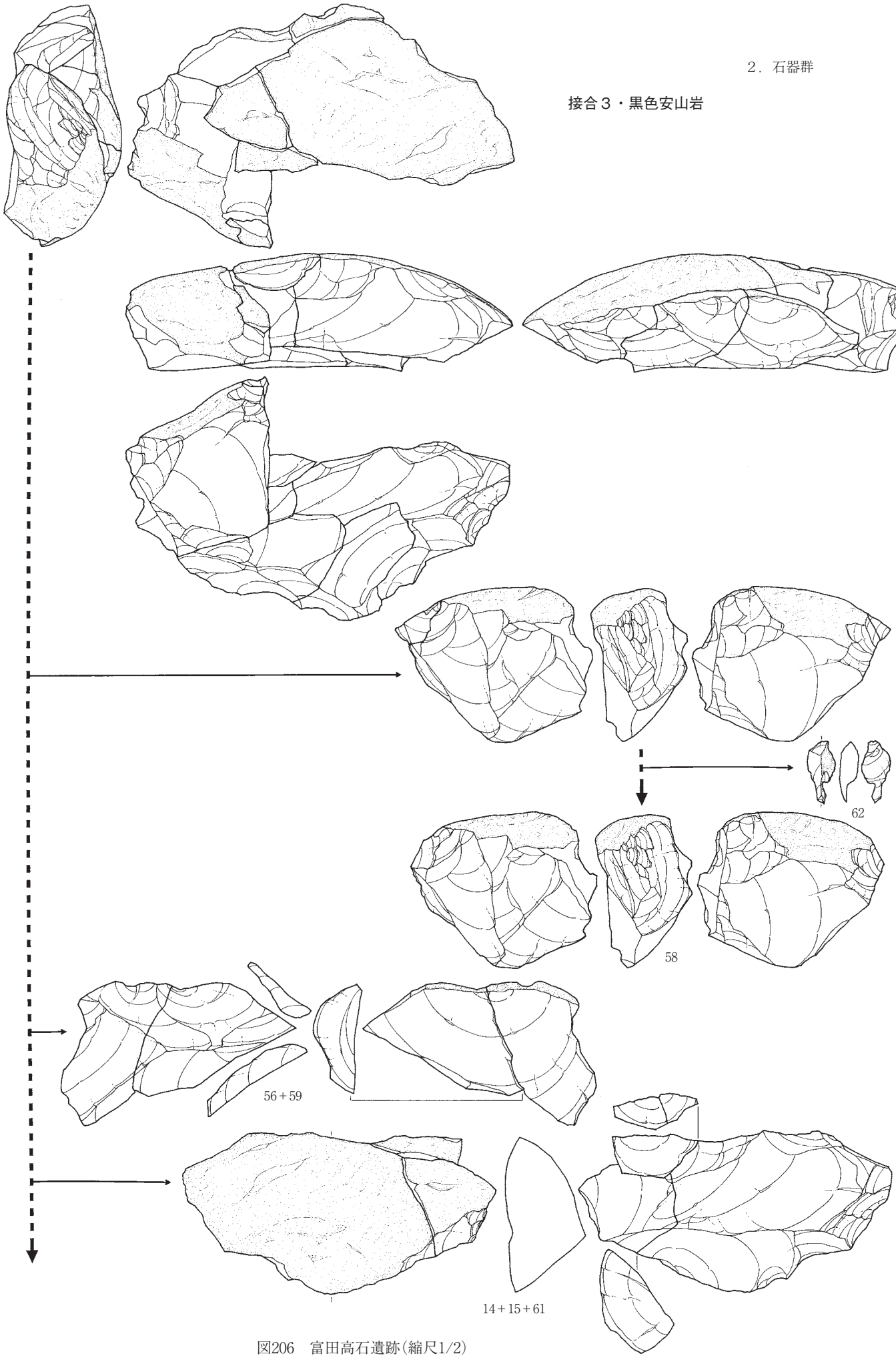


図206　富田高石遺跡（縮尺1/2）

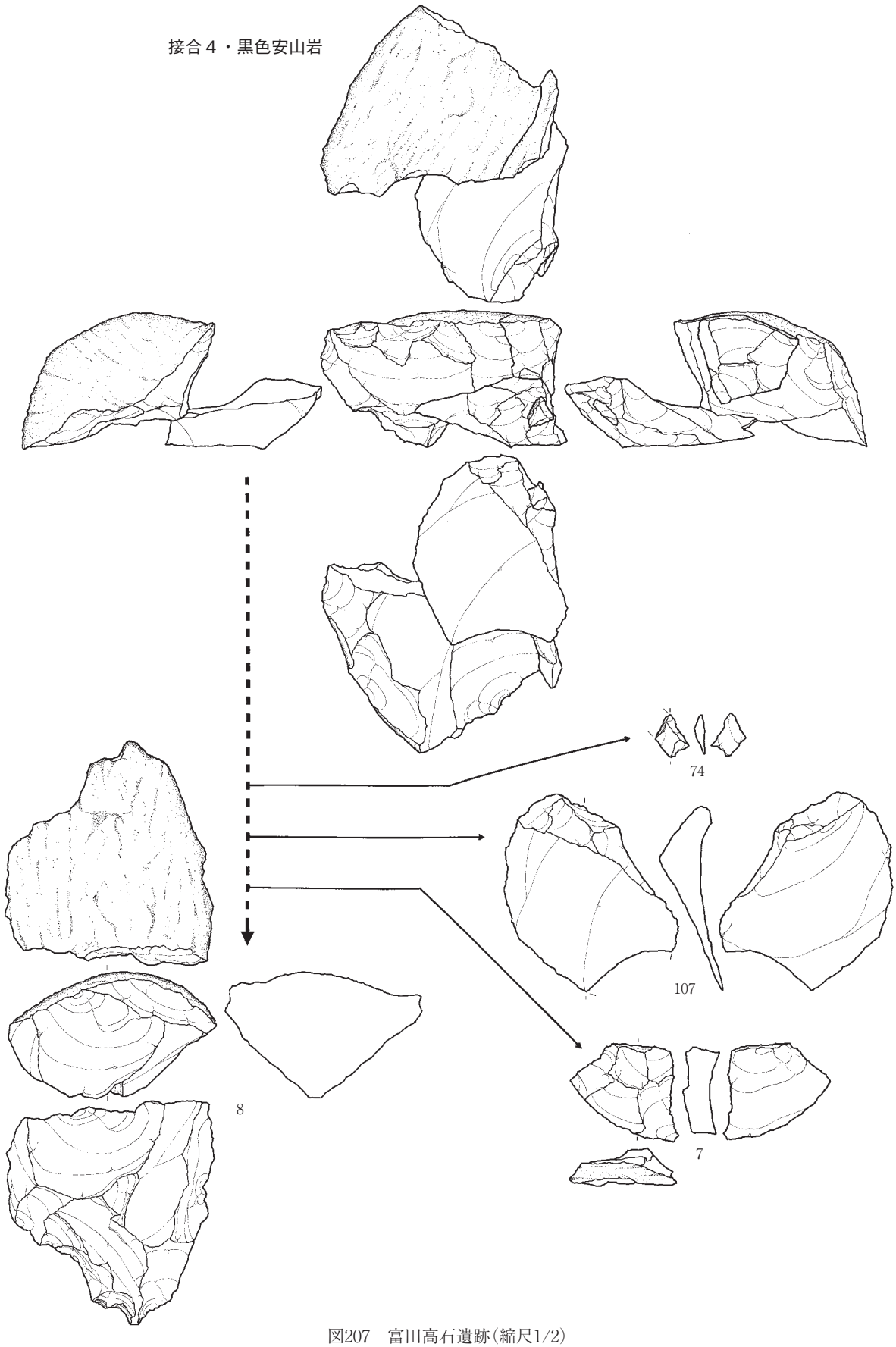
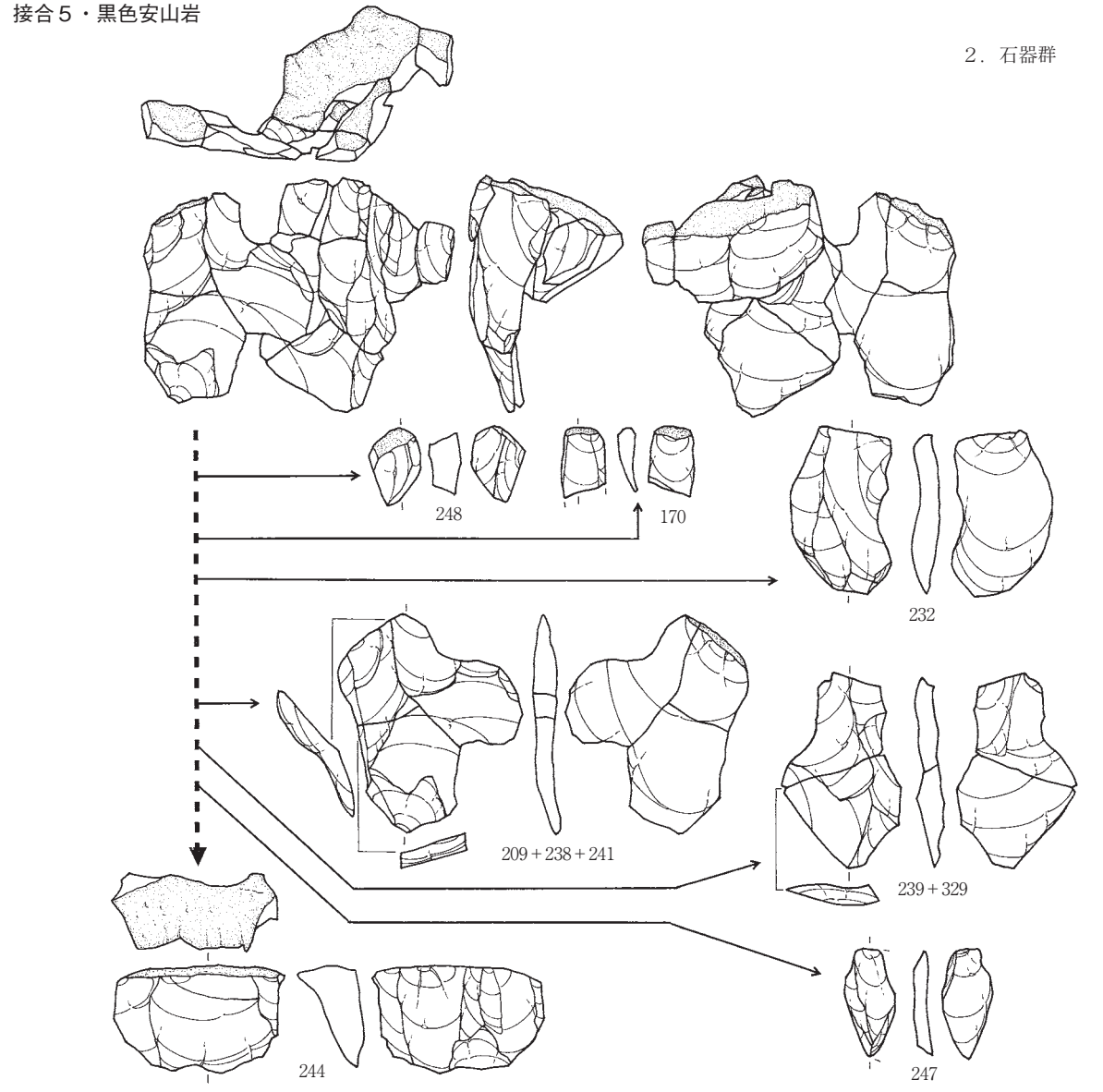


図207　富田高石遺跡（縮尺1/2）



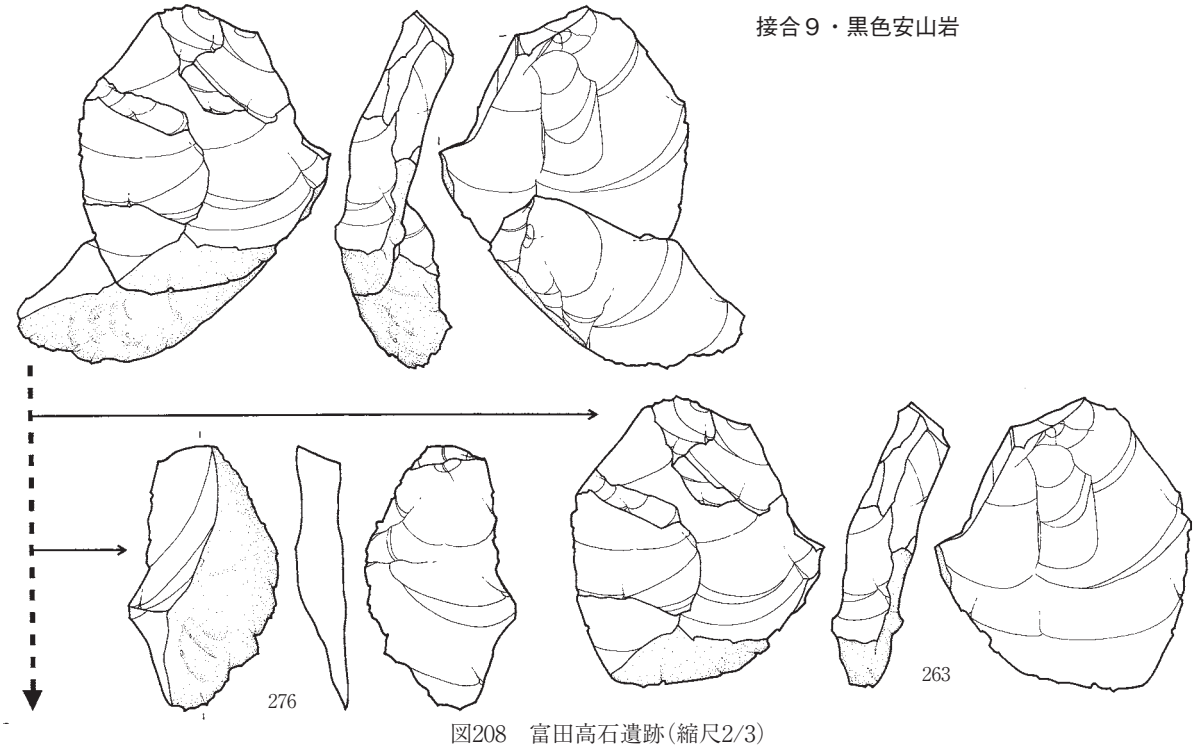


図208　富田高石遺跡（縮尺2/3）

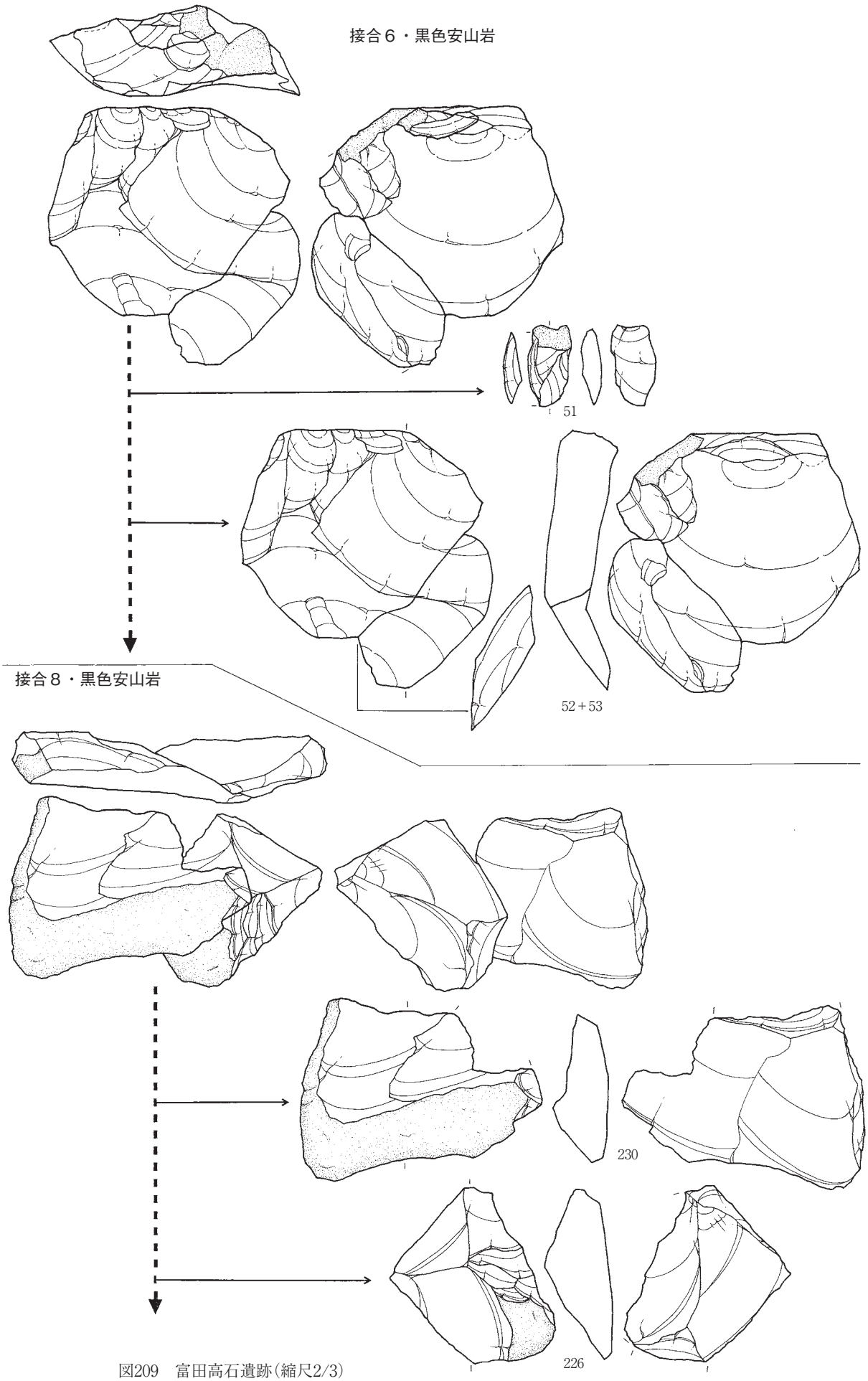


図209　富田高石遺跡（縮尺2/3）

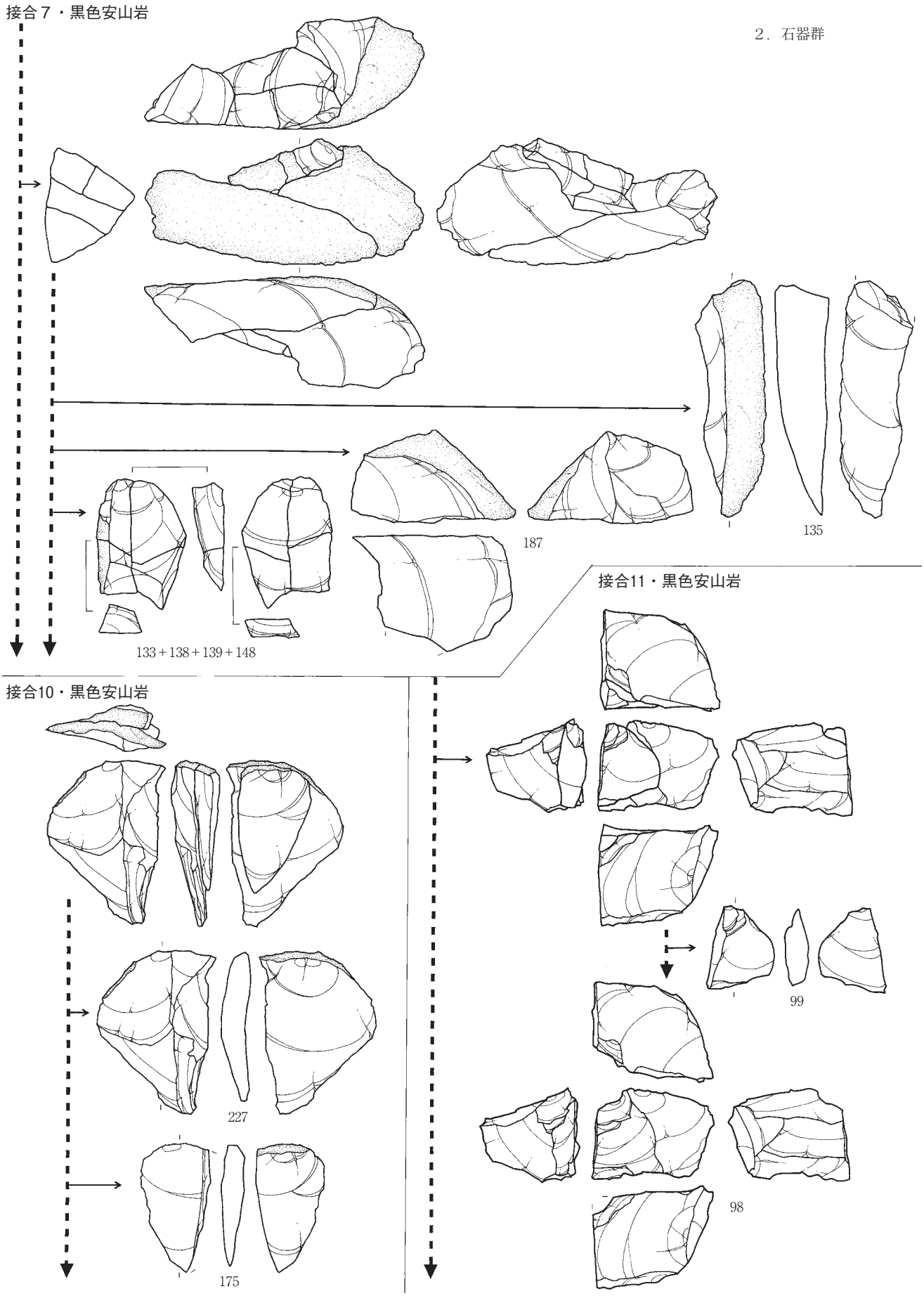
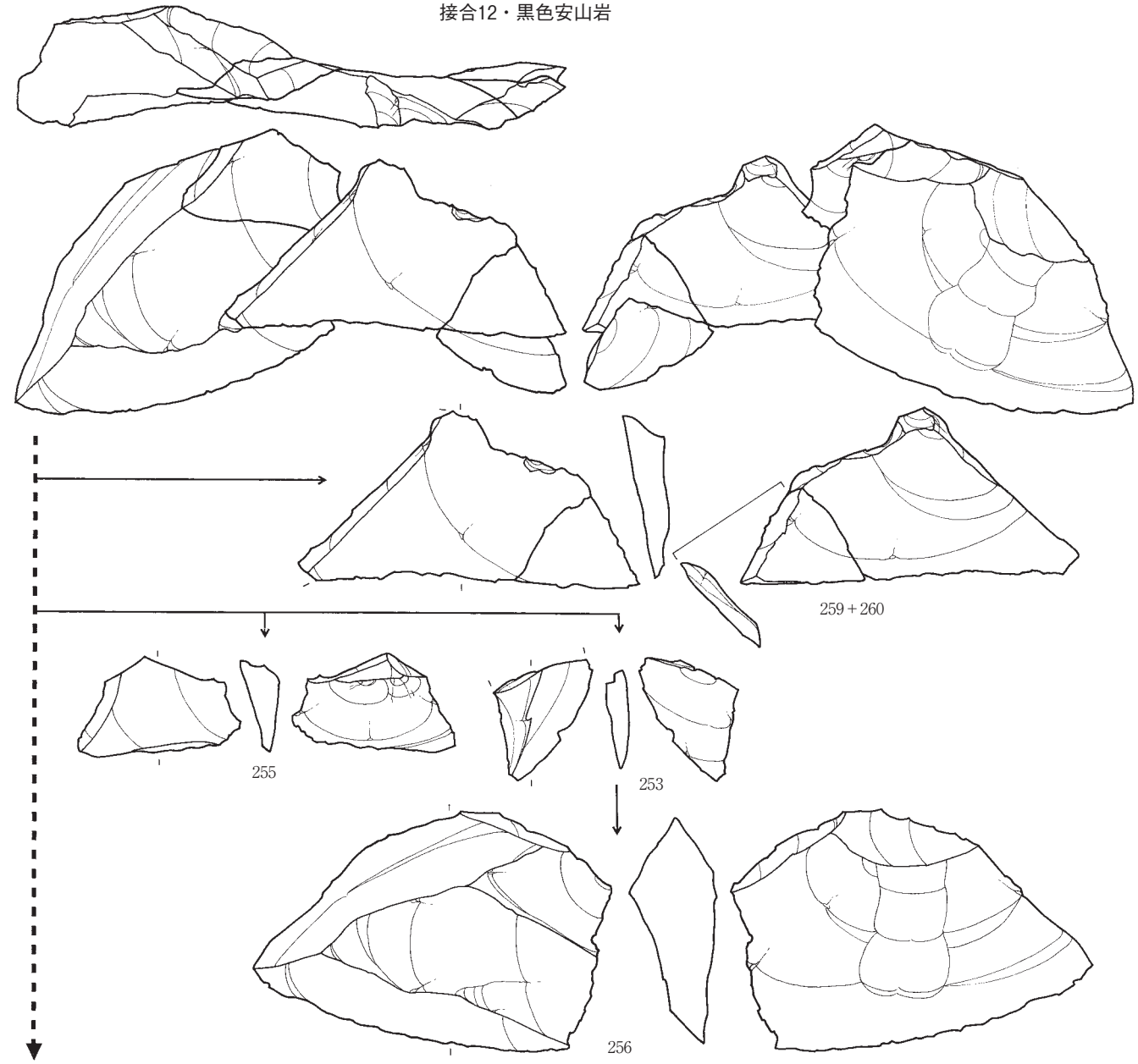


図210　富田高石遺跡（縮尺2/3）



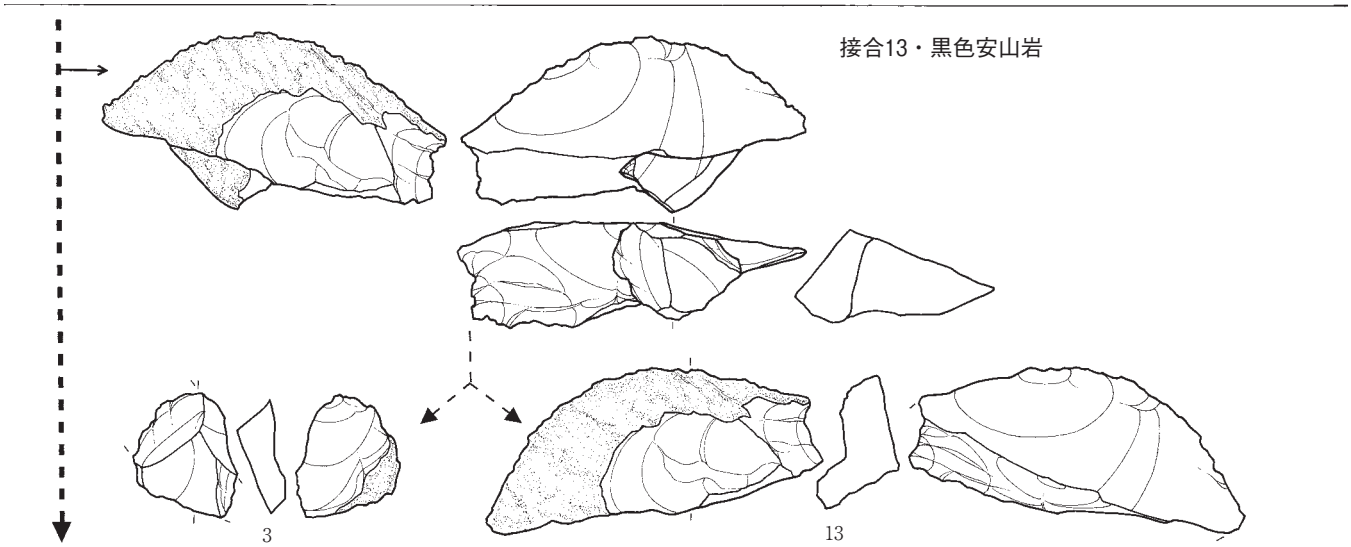
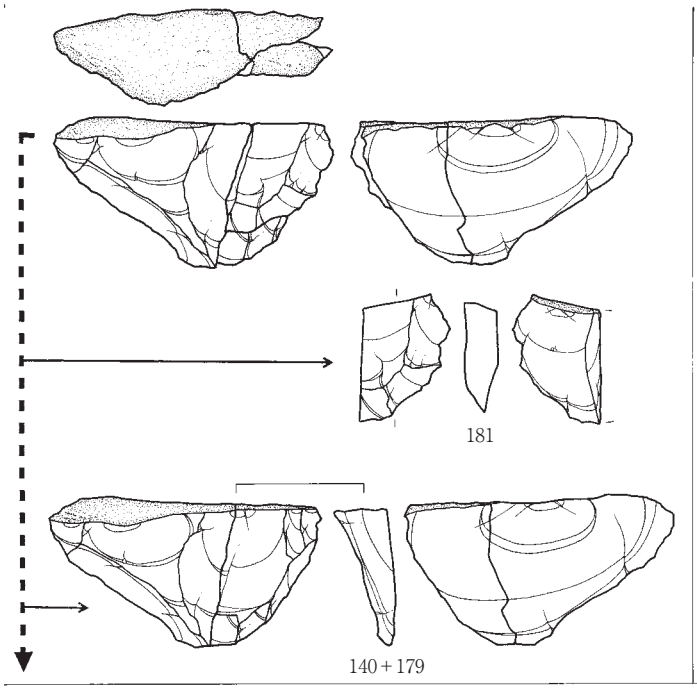
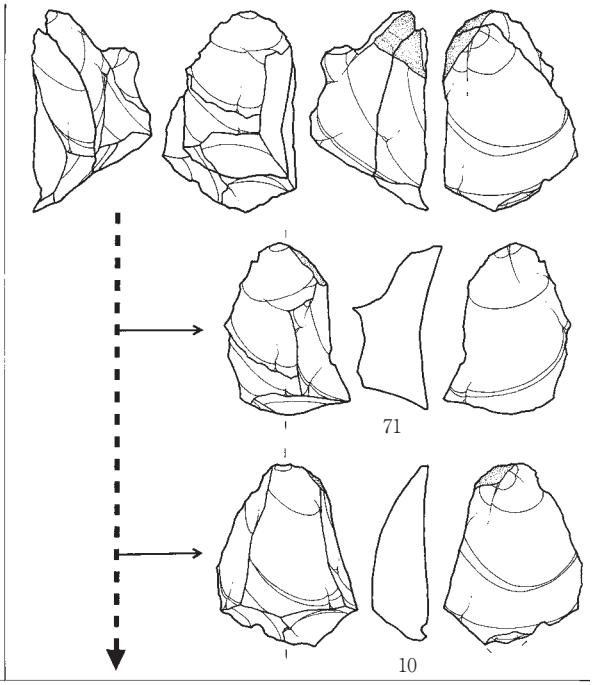


図211　富田高石遺跡（縮尺2/3）

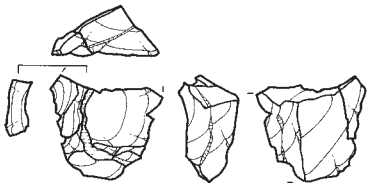
接合14・黒色安山岩



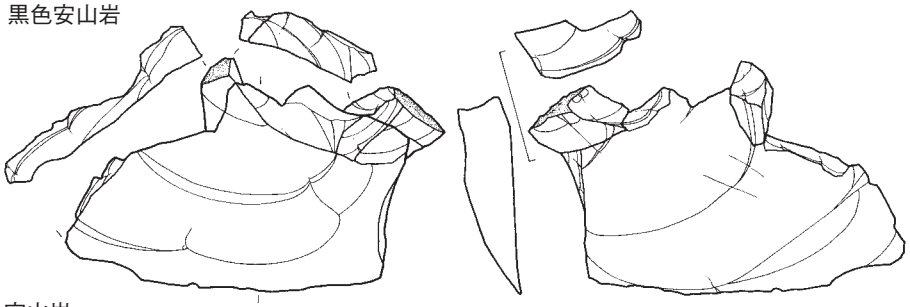
接合15・黒色安山岩



接合16・黒色安山岩



接合18・黒色安山岩



接合17・黒色安山岩

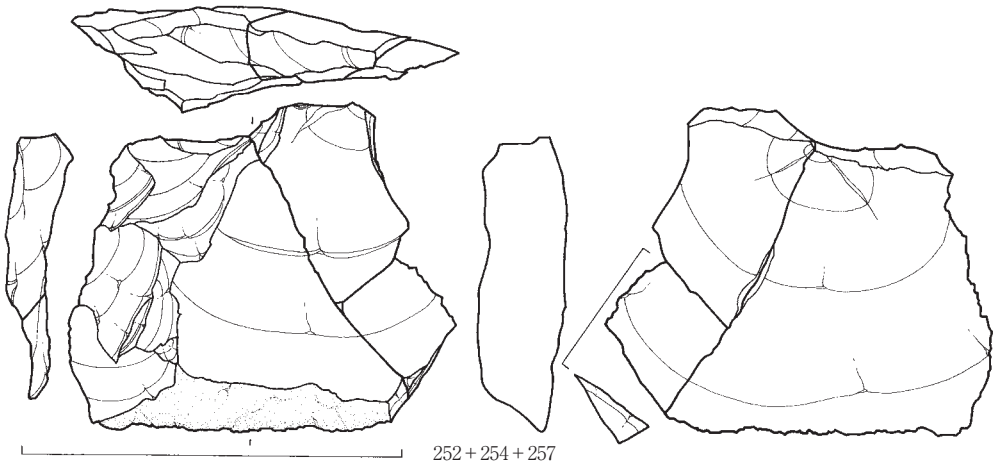
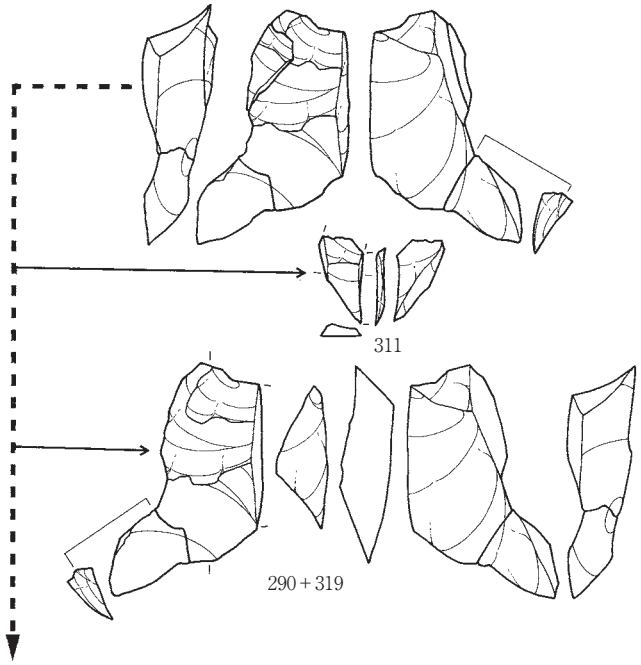
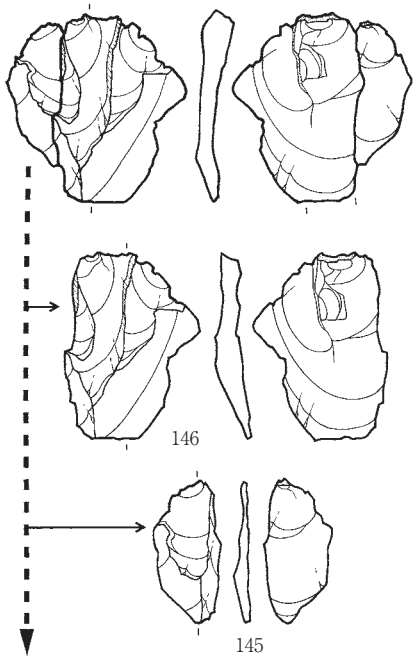


図212　富田高石遺跡（縮尺2/3）

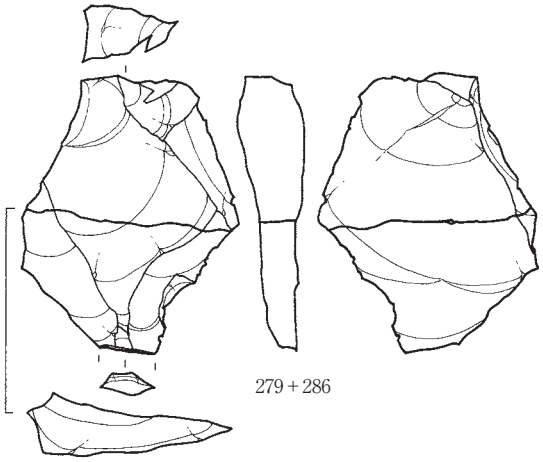
接合19・黒色安山岩



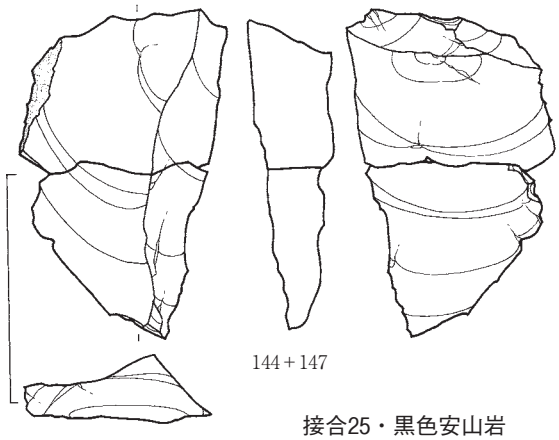
接合22・黒色安山岩



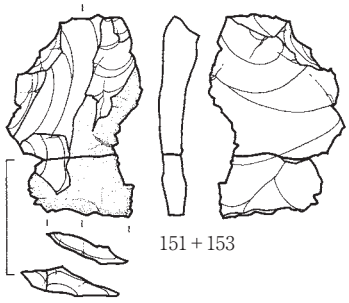
接合20・黒色安山岩



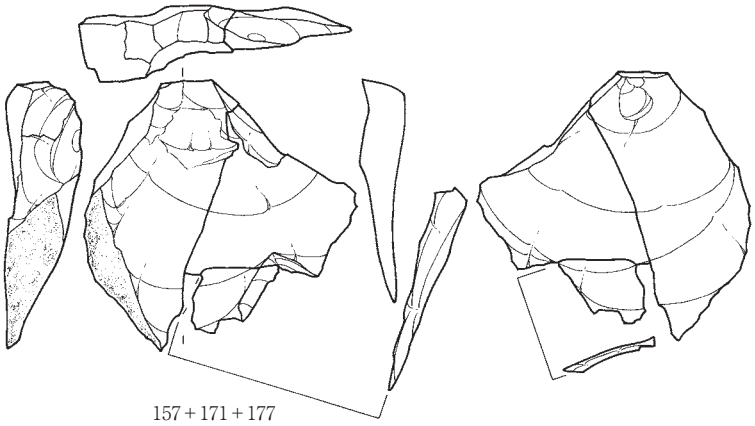
接合24・黒色安山岩



接合25・黒色安山岩



接合21・黒色安山岩



接合23・黒色安山岩

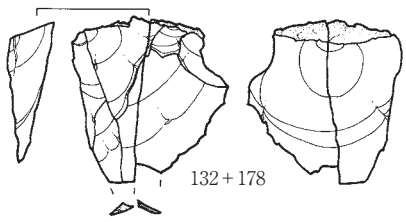


図213　富田高石遺跡（縮尺2/3）

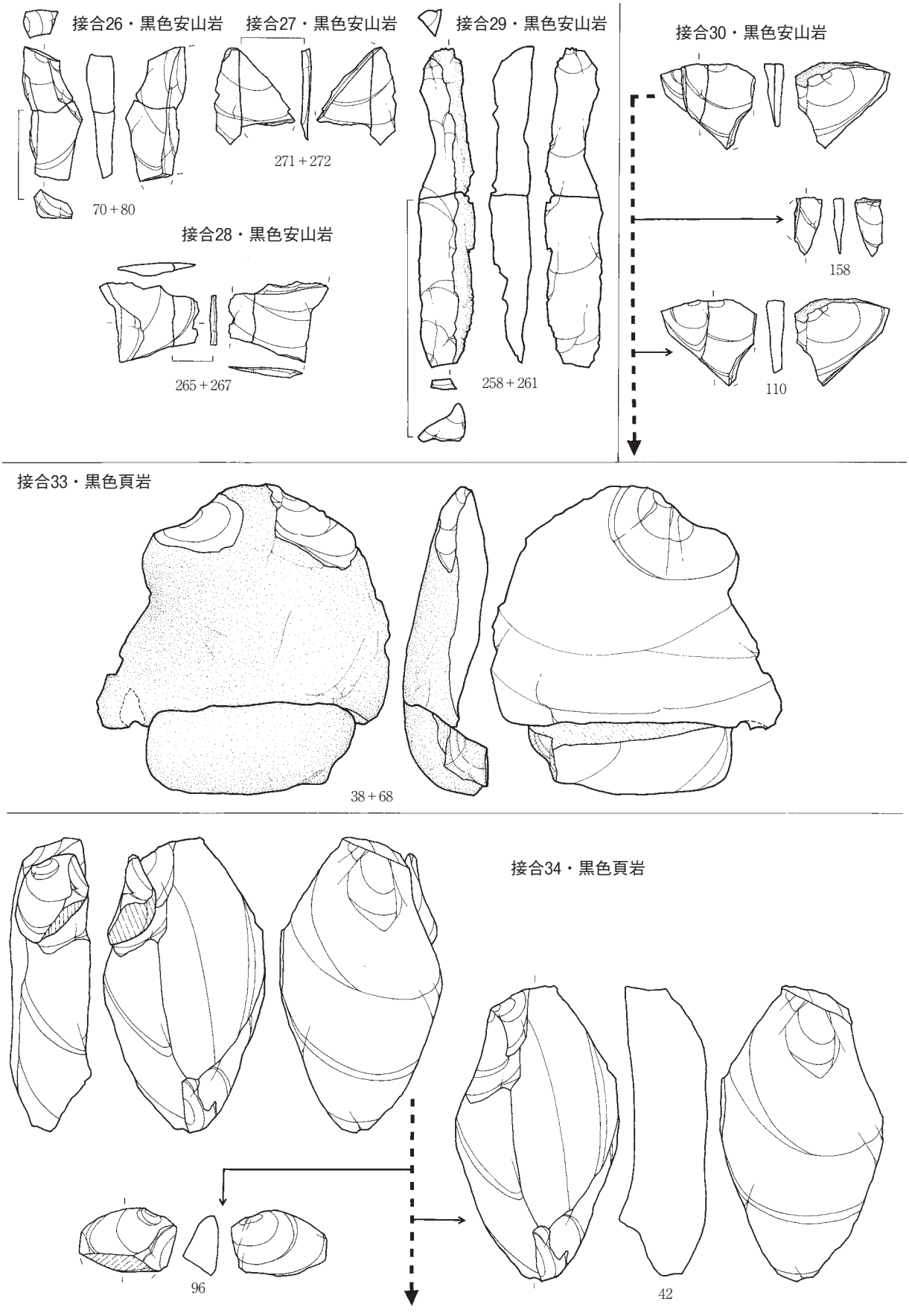


図214　富田高石遺跡（縮尺2/3）

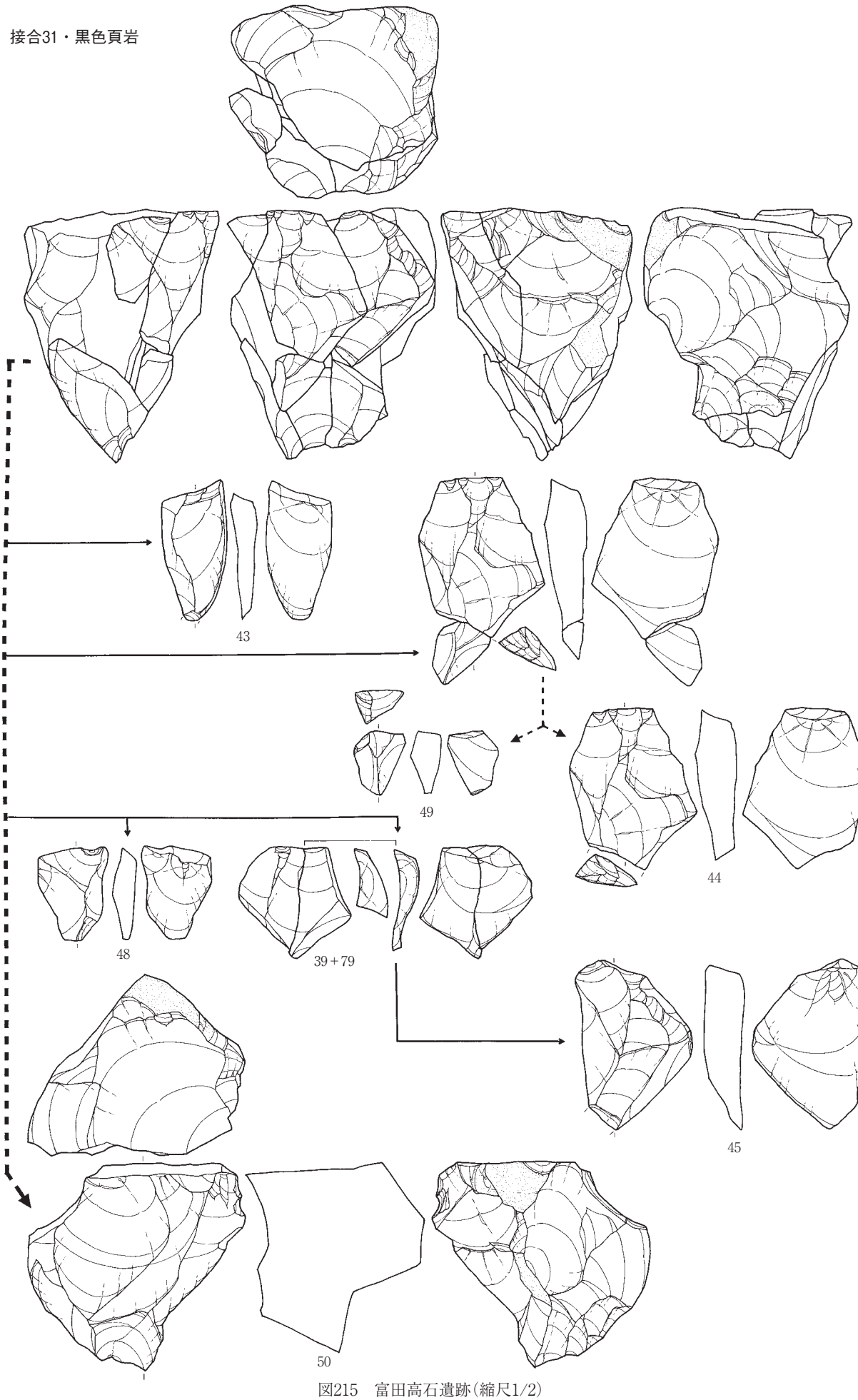


図215　富田高石遺跡（縮尺1/2）

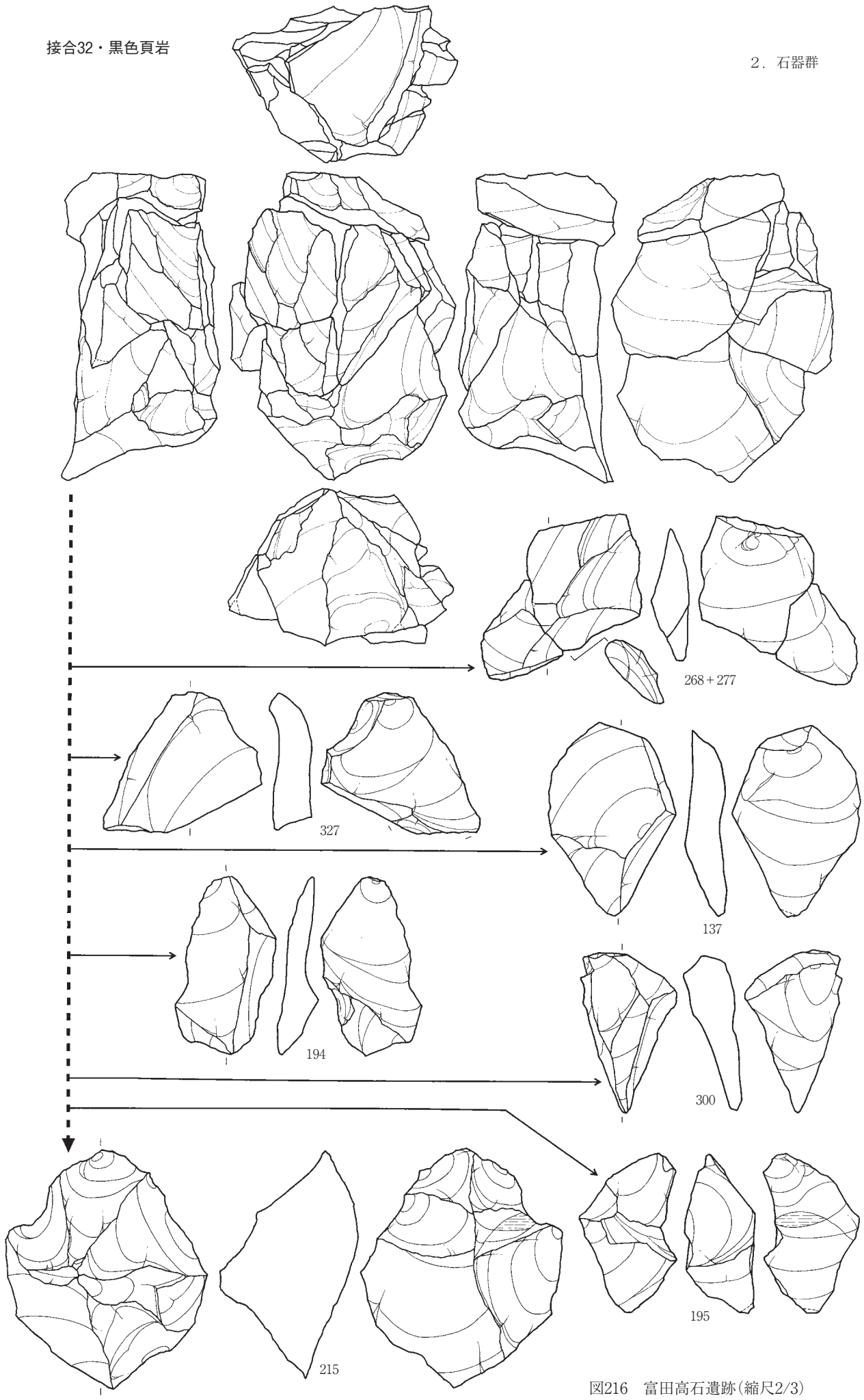


図216　富田高石遺跡（縮尺2/3）

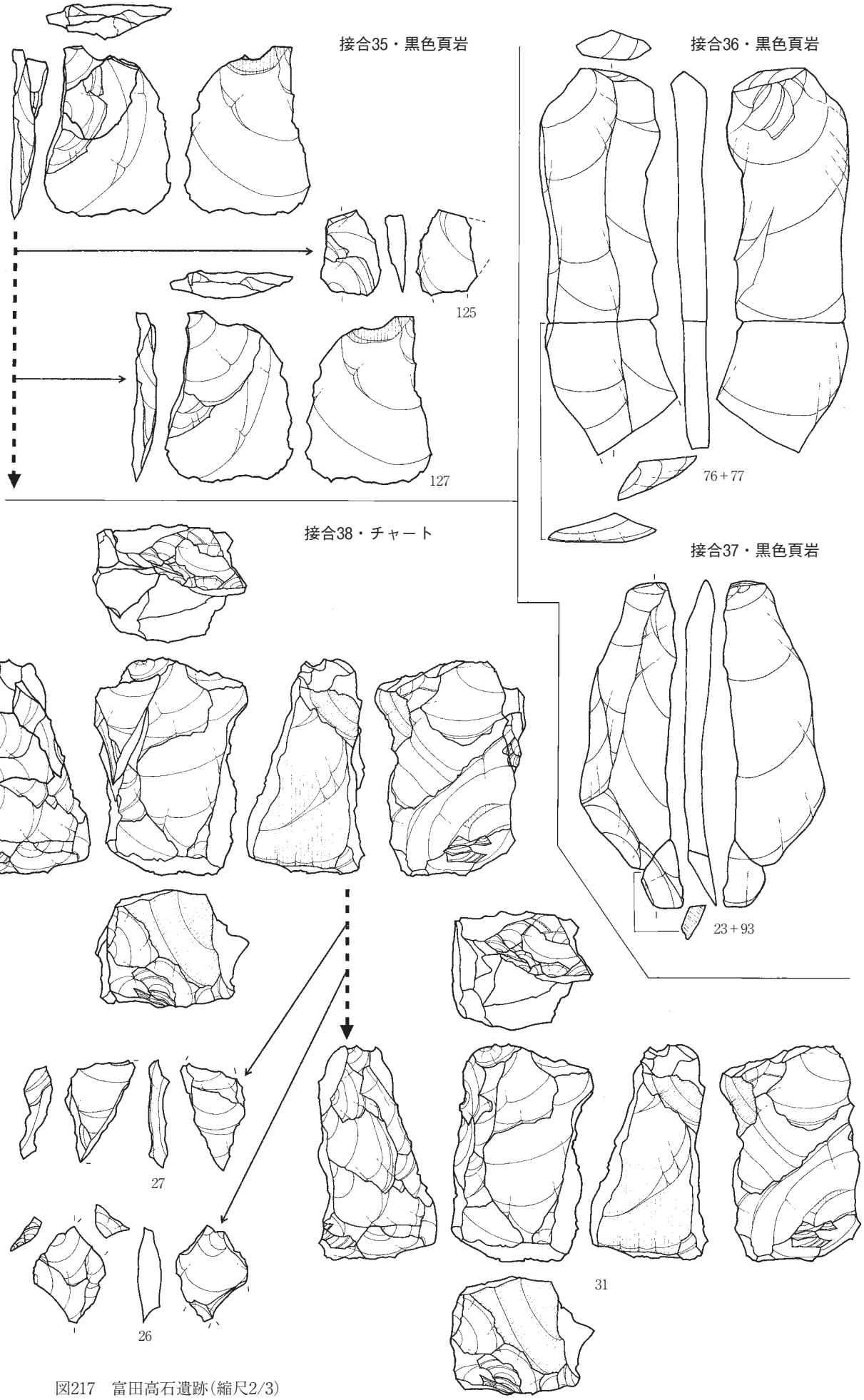


図217　富田高石遺跡（縮尺2/3）

Ⅱ．石器の分布

石器群は、大泉坊川のある西側低地域に向かい緩やかに傾斜した地点より検出された。石器分布を大きくみると、二つの地点に分別して理解することができる。以下、北側地点に分布する一群を「北地点」、南側地点に分布する一群を「南地点」として記述する。この「北地点」「南地点」それぞれの内部では、石器の接合関係は濃密に認められるものの、二つの地点間を橋渡しするような接合関係は認められない。

接合資料の分布状況（図218 ～ 221）　本石器群では、38点の接合資料が認められた。石器分布をみると、「北地点」と「南地点」の２地点に分別理解することが可能である。それぞれの地点内では、石器の接合関係は数多く認められるが、二つの地点に共通分布する接合資料は存在しない。

石材別石器の分布状況（図222・223）　「北地点」「南地点」共に黒色安山岩が使用石材の主体となっているが、特に、「北地点」において黒色安山岩が集中する傾向が強く認められる（図222）。また、チャート製の石器は、「北地点」には認められず「南地点」に限って分布が認められる。

器種別石器の分布状況（図224・225）　器種別の石器分布をみると、「北地点」と「南地点」の間で若干の石器分布上の偏りが観察できる。二次加工ある剥片は、「北地点」には１点しか認められず、「南地点」に多く分布する傾向がみられる。また、微細剥離痕ある剥片と石刃は、「北地点」には全く認められず、分布が「南地点」に限定される（図224）。

結晶片岩製の資料に関しては、「北地点」「南地点」の両地点に分布しており、分布上の偏りは観察できない。

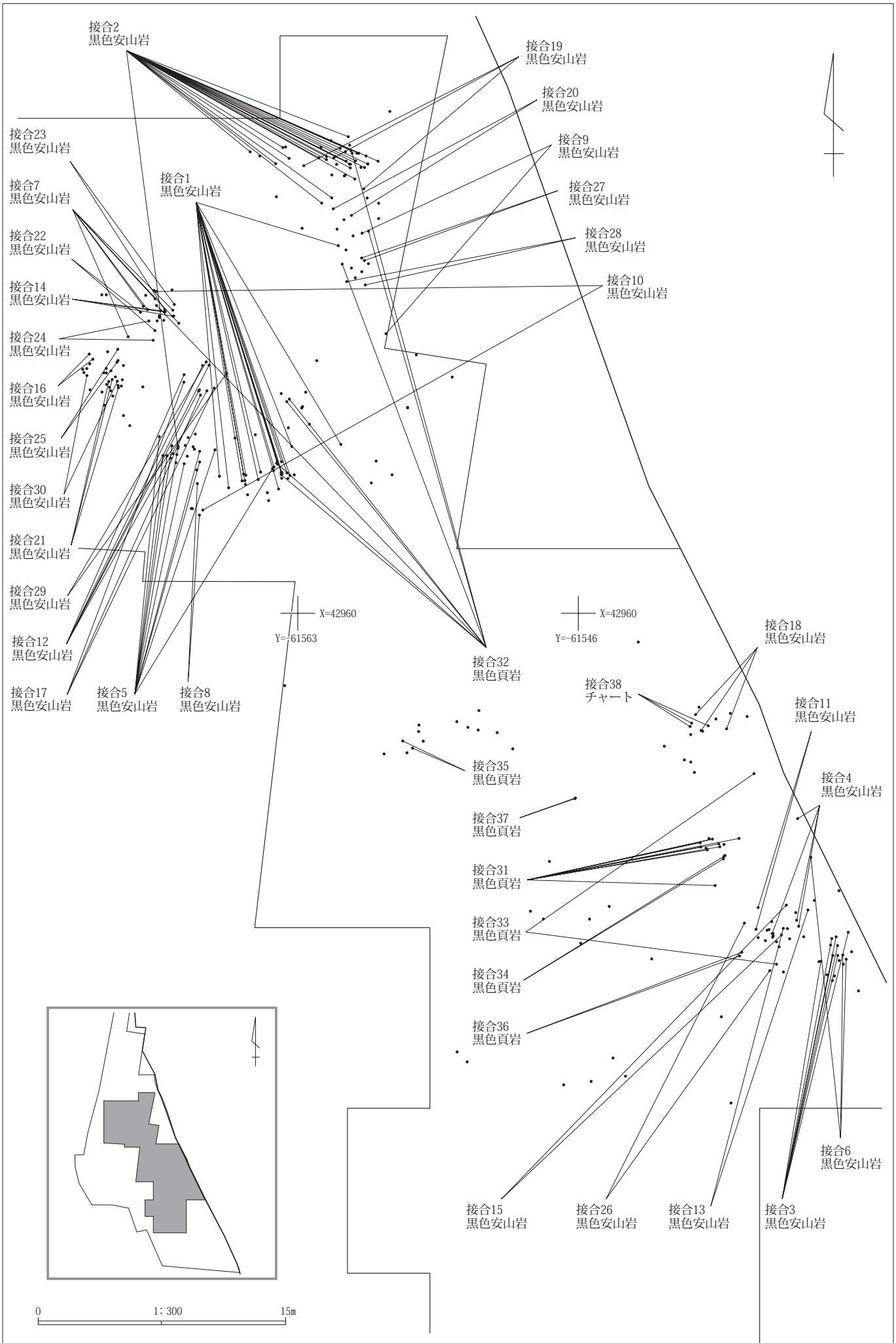


図218　富田高石遺跡　接合資料の分布状況(全体)

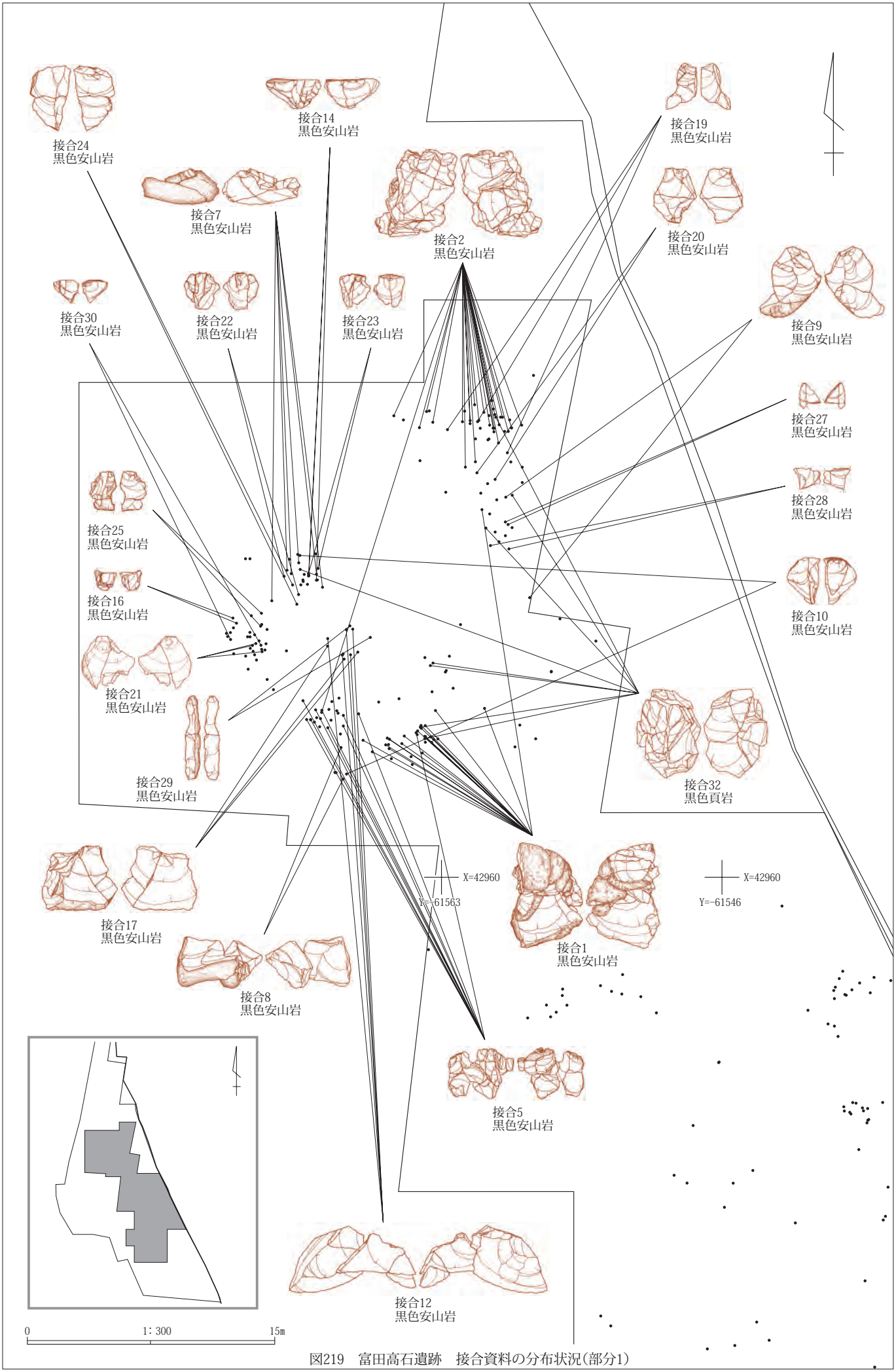


図219　富田高石遺跡　接合資料の分布状況(部分1)

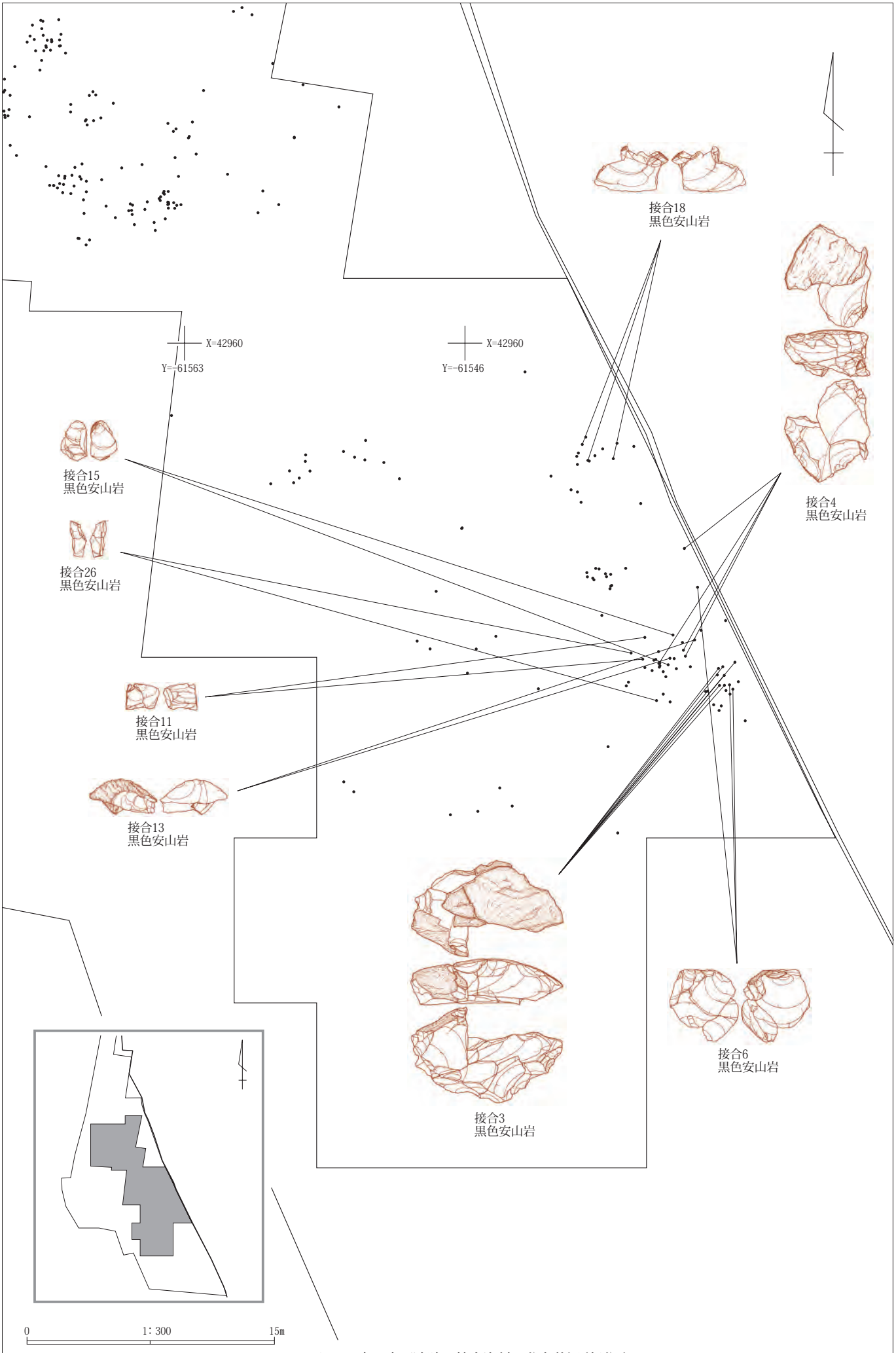


図220　富田高石遺跡　接合資料の分布状況(部分2)

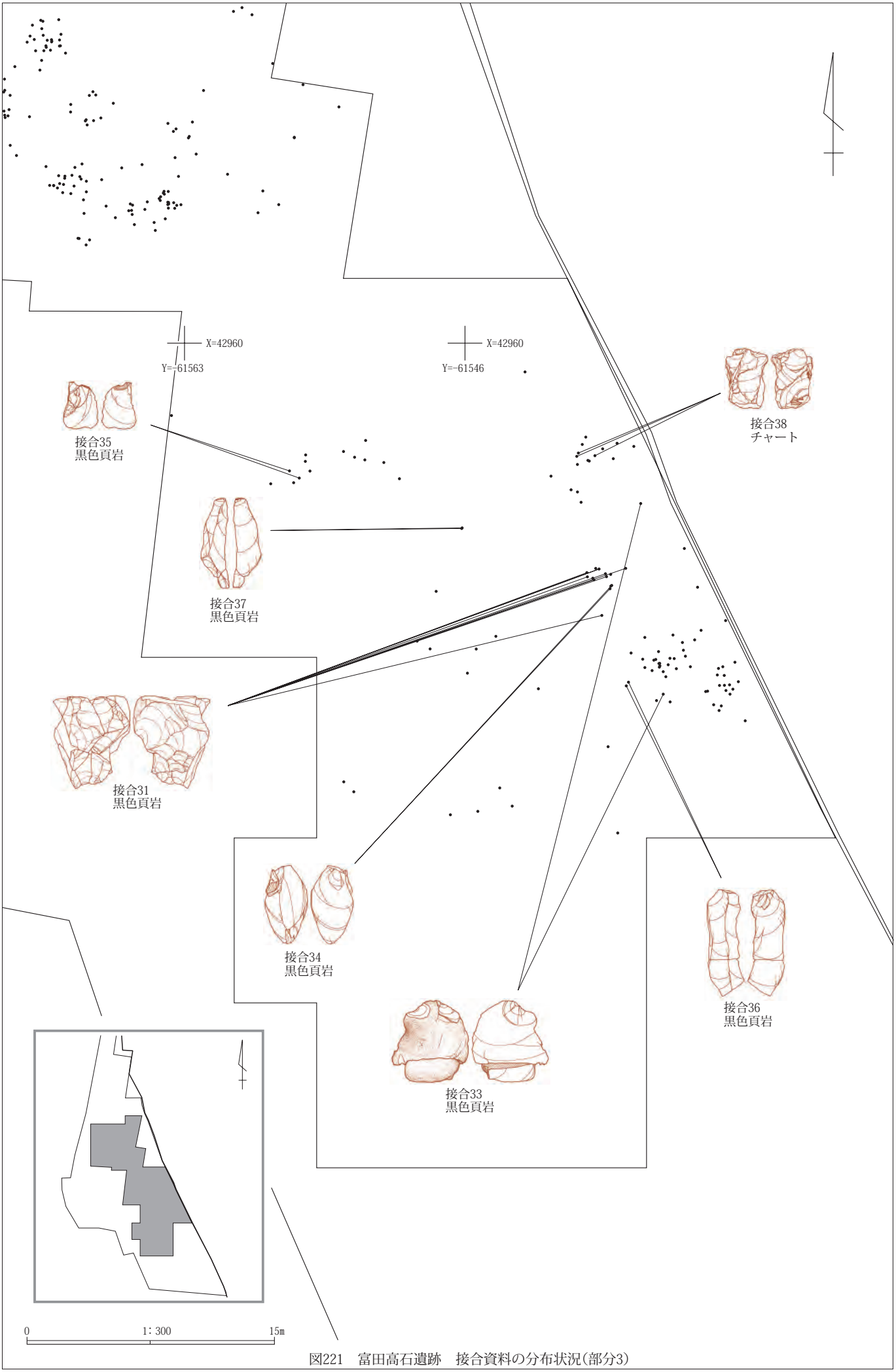


図221　富田高石遺跡　接合資料の分布状況(部分3)

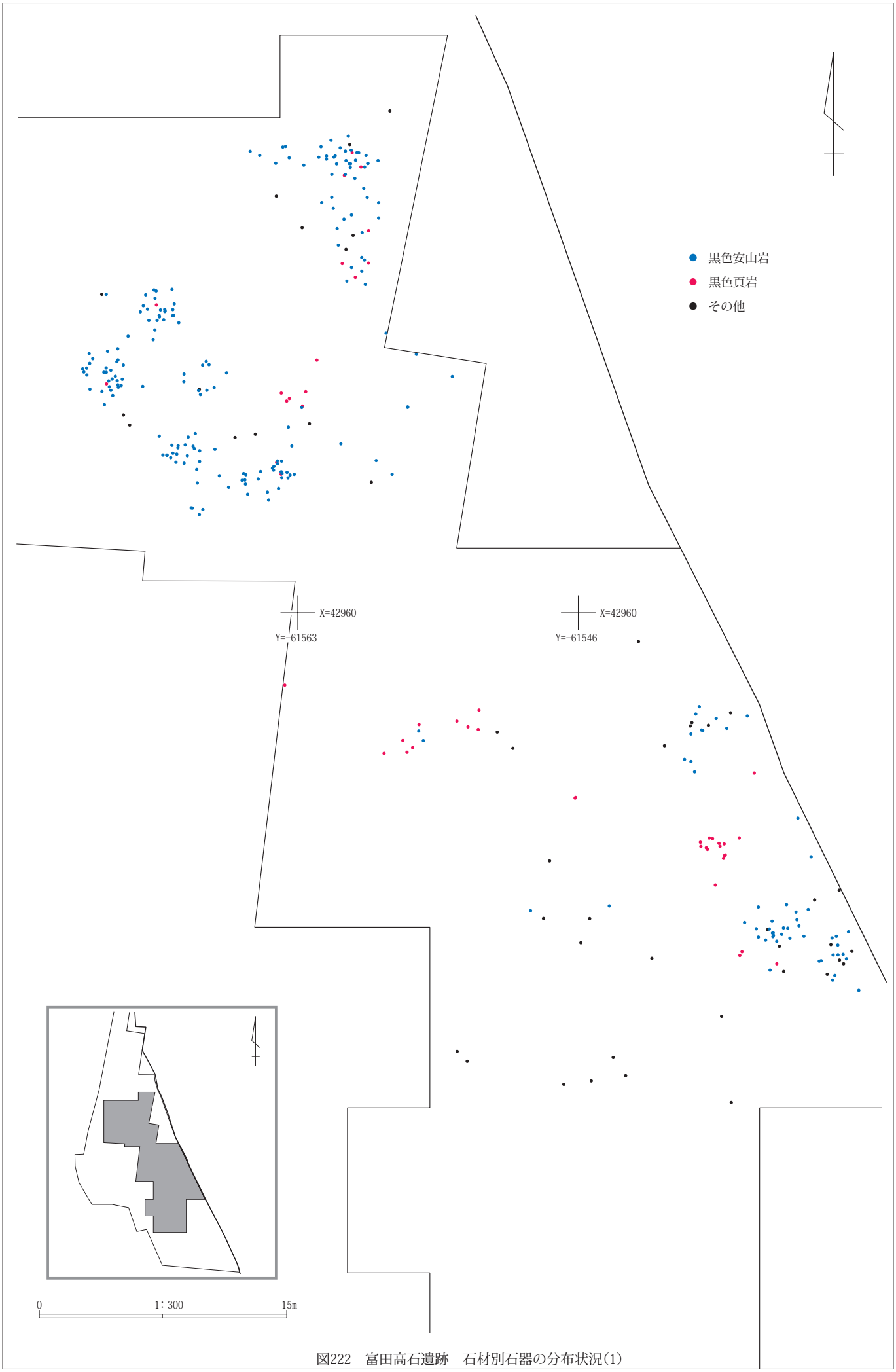


図222　富田高石遺跡　石材別石器の分布状況(1)

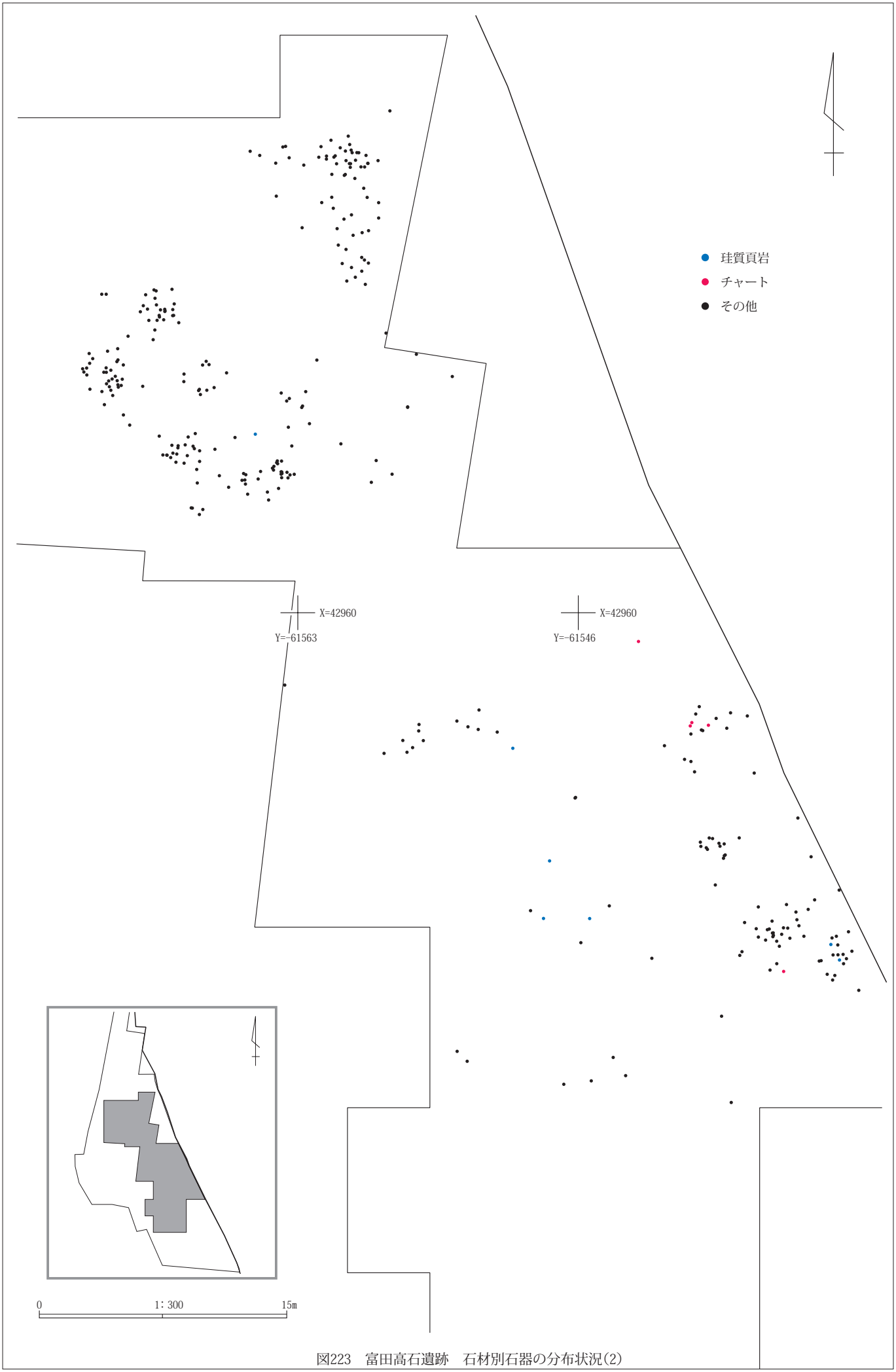


図223　富田高石遺跡　石材別石器の分布状況(2)

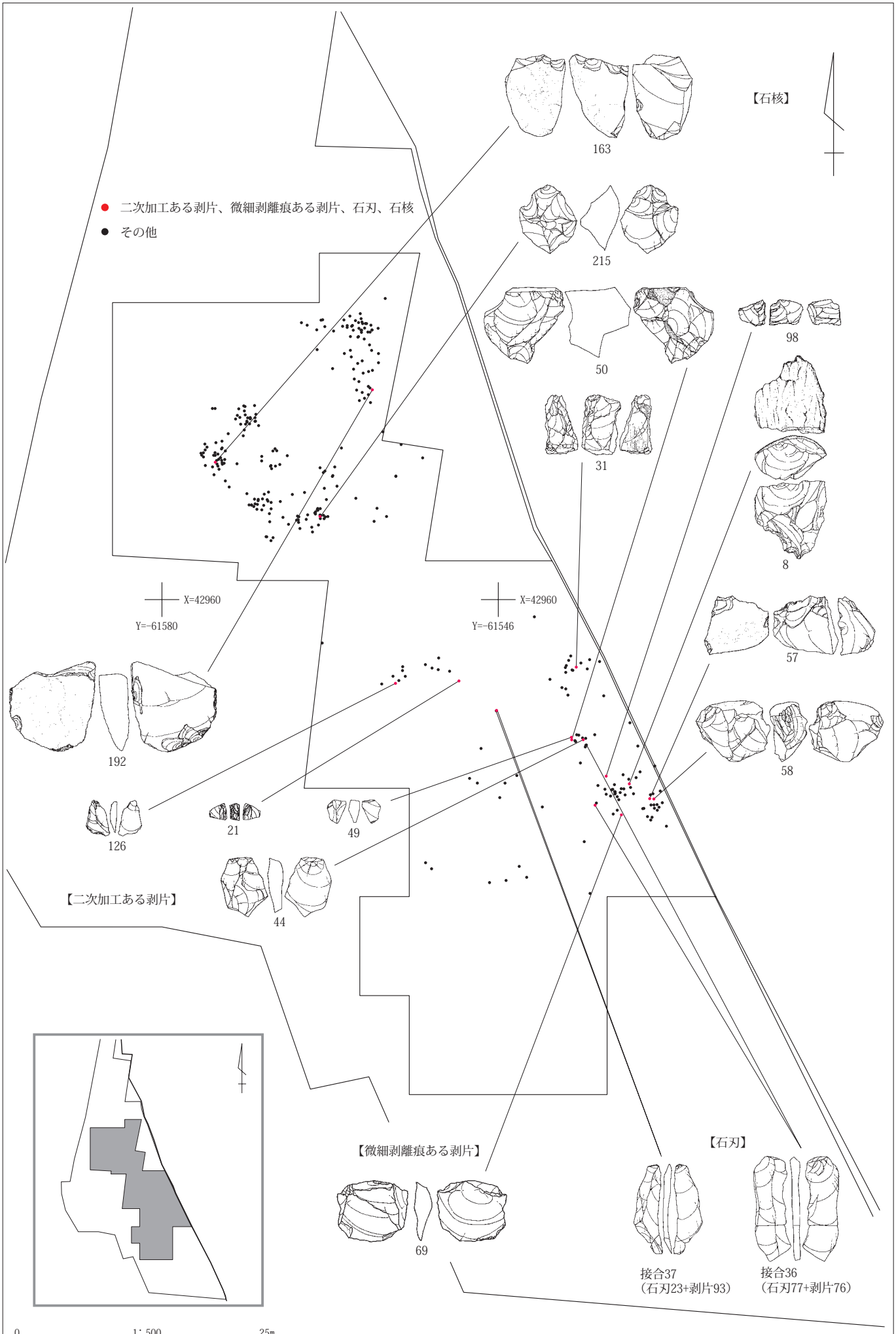


図224　富田高石遺跡　器種別石器の分布状況(1)

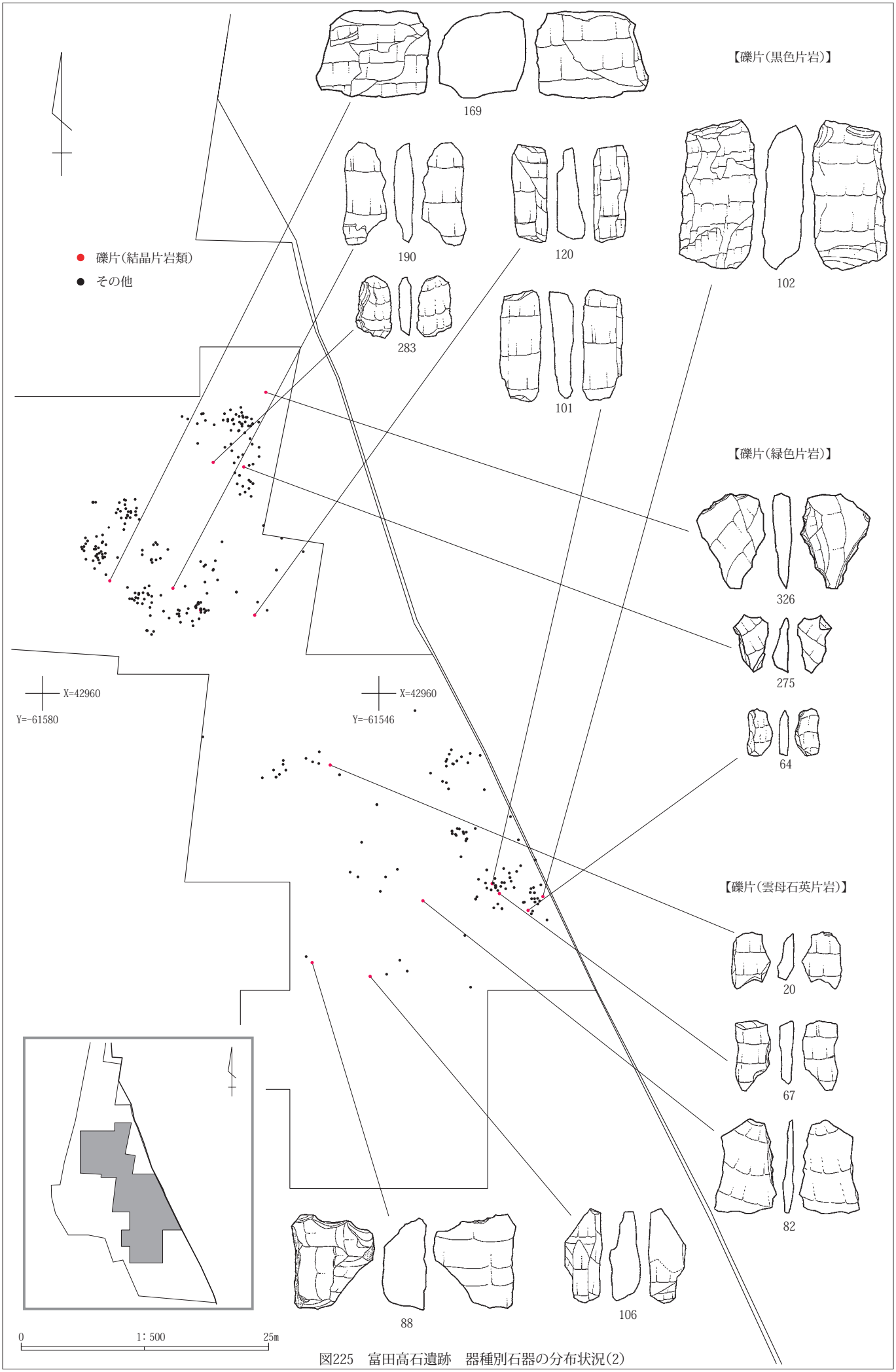


図225　富田高石遺跡　器種別石器の分布状況(2)

第８章　富田漆田遺跡

１．概要

赤城山南麓を流下する大泉坊川では、その流れに沿うように低地域が広がる。その西にはローム台地が広がり、さらにその西には湧水起源に端を発すると考えられる低地域が存在する。富田漆田遺跡は、この二つの低地域に挟まれて帯状に分布するローム台地上にあり、旧石器時代の石器群は、南東方向に向かい緩やかに傾斜する地点より検出された。

発掘調査時に、石器一つ一つの出土層位を記録していないため、詳細な帰属層位は不明である。しかし、層序堆積図と石器出土標高地との照合作業および石器出土状況写真による出土層位の確認作業によると、Ⅴ層(AT極大層)付近の層位に生活面があると考えられる。

出土石器は黒色安山岩を使用石材の主体とするもので、定形的な石器としては、台形様石器と彫刻刀形石器がわずかに認められる。

石器の分布状態をみると、明確な石器の集中地点はみられず、全体的に散漫な分布を示している。

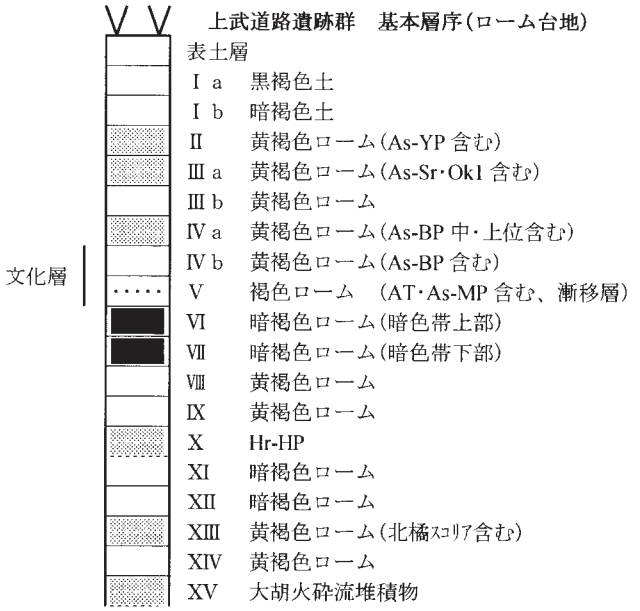


図226　富田漆田遺跡の文化層

遺跡遠景 南より（後方、赤城山）

ローム層の堆積状況 暗い部分はAT下暗色帯

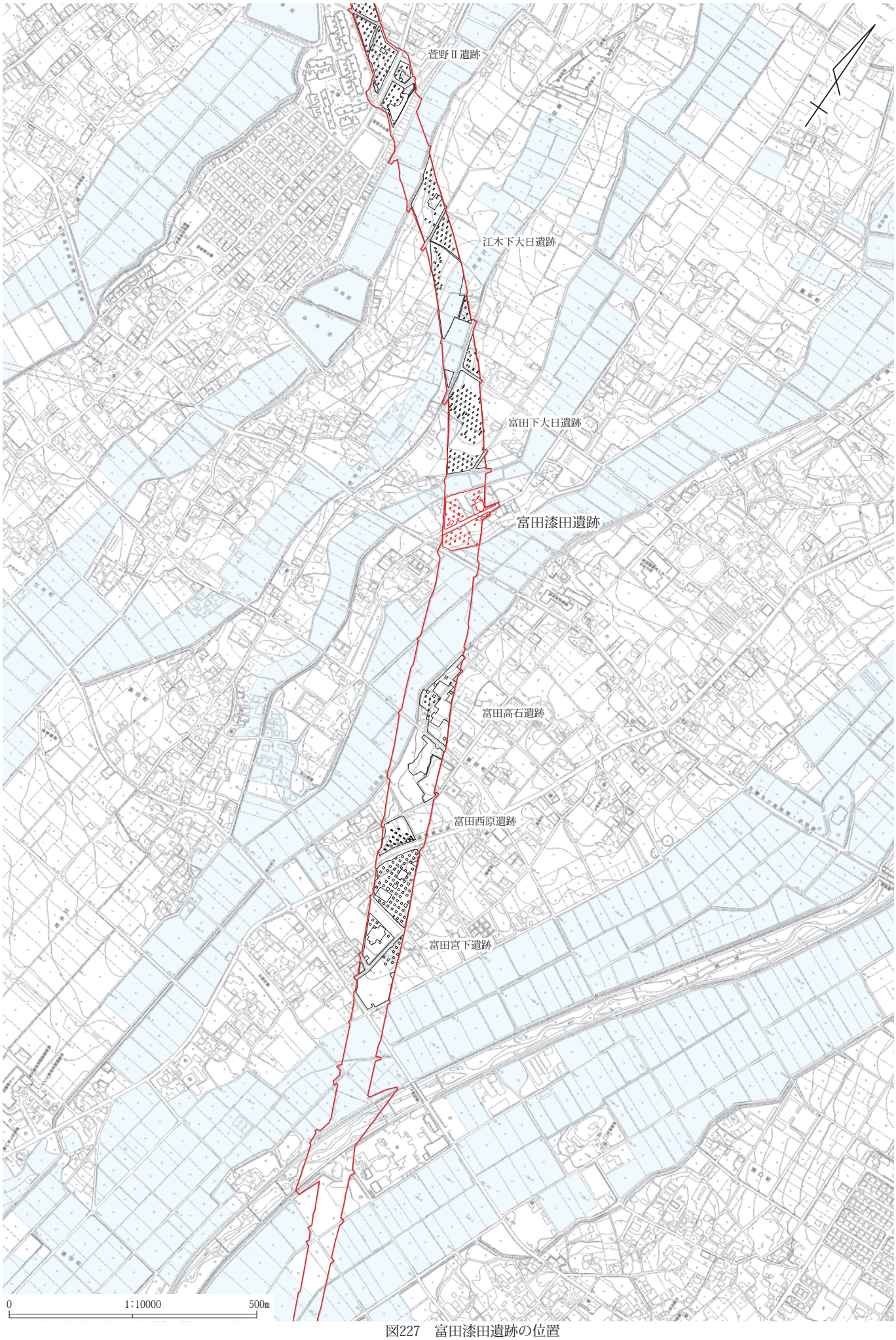


図227　富田漆田遺跡の位置

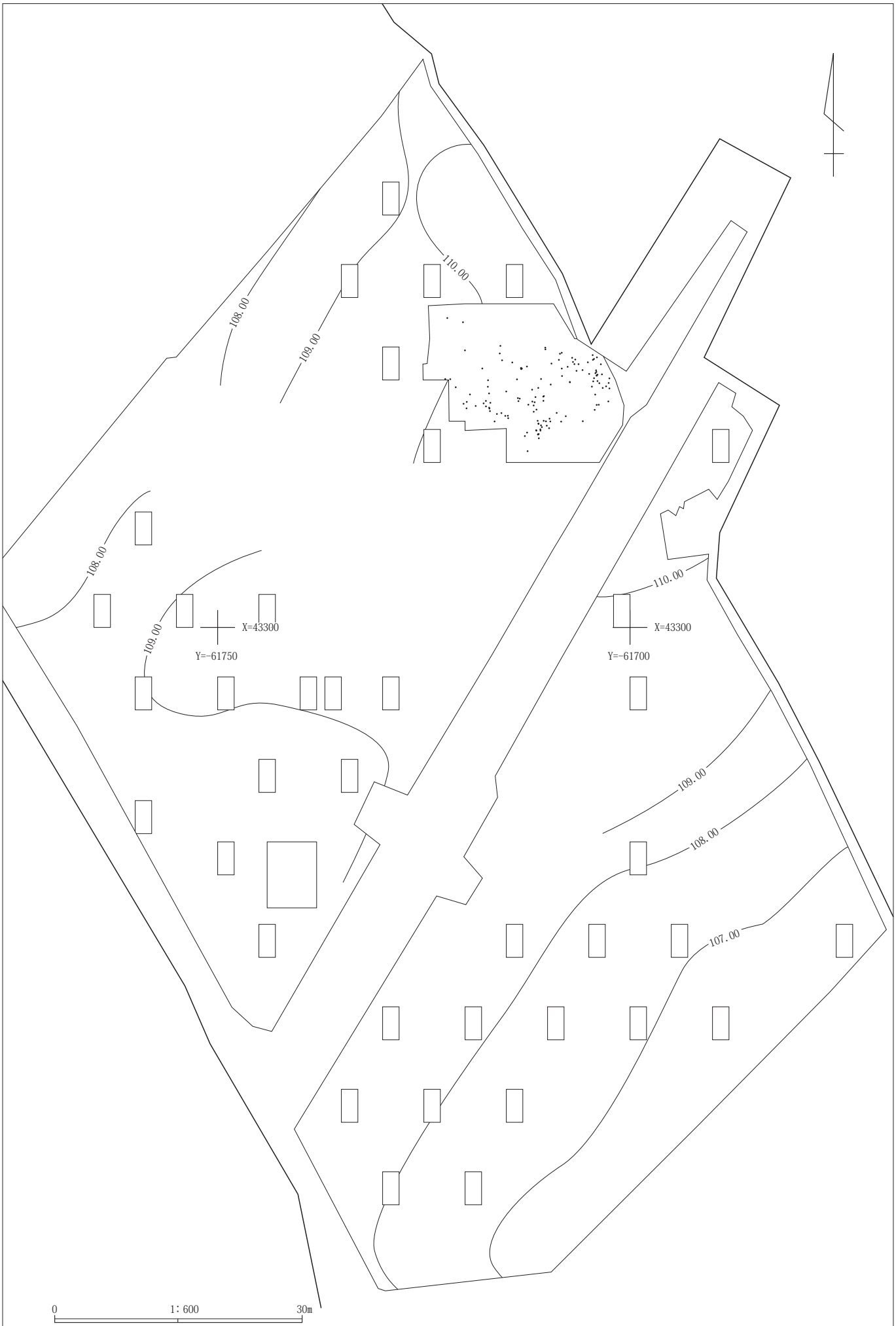
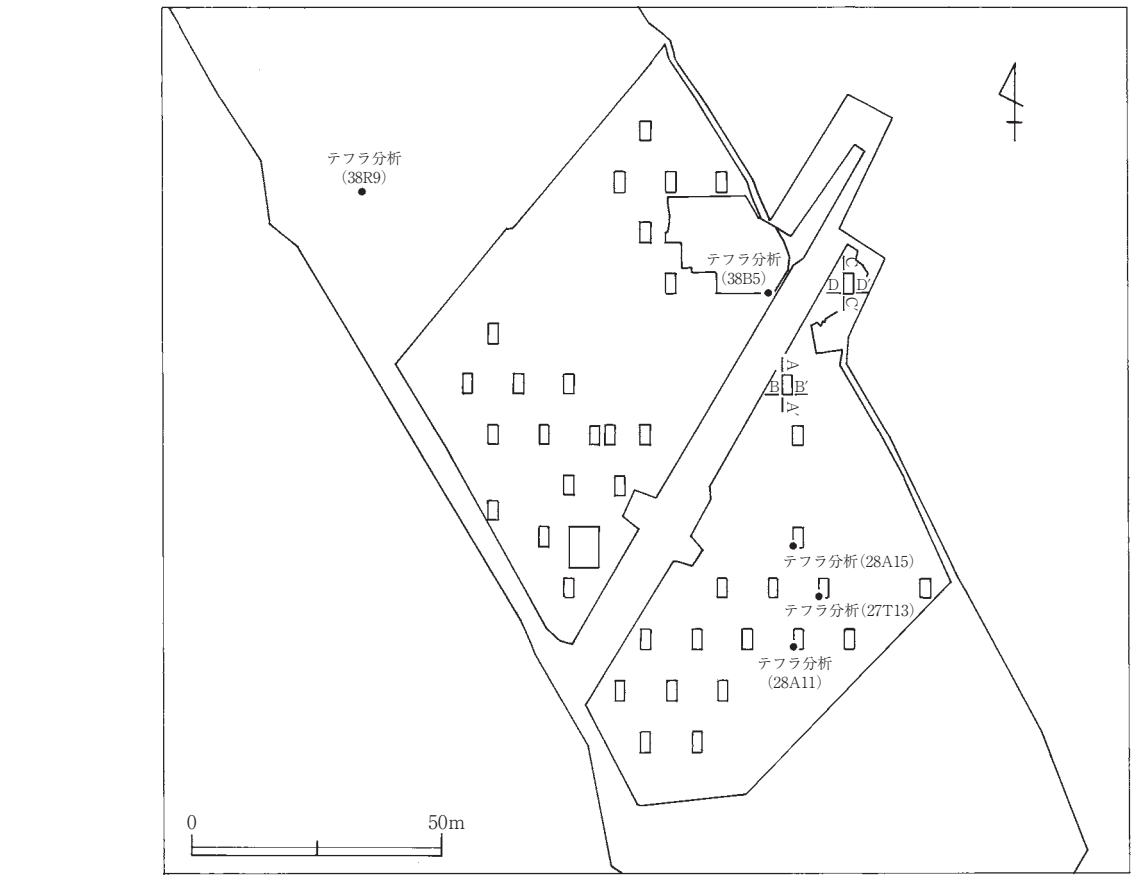


図228　富田漆田遺跡　石器分布状況



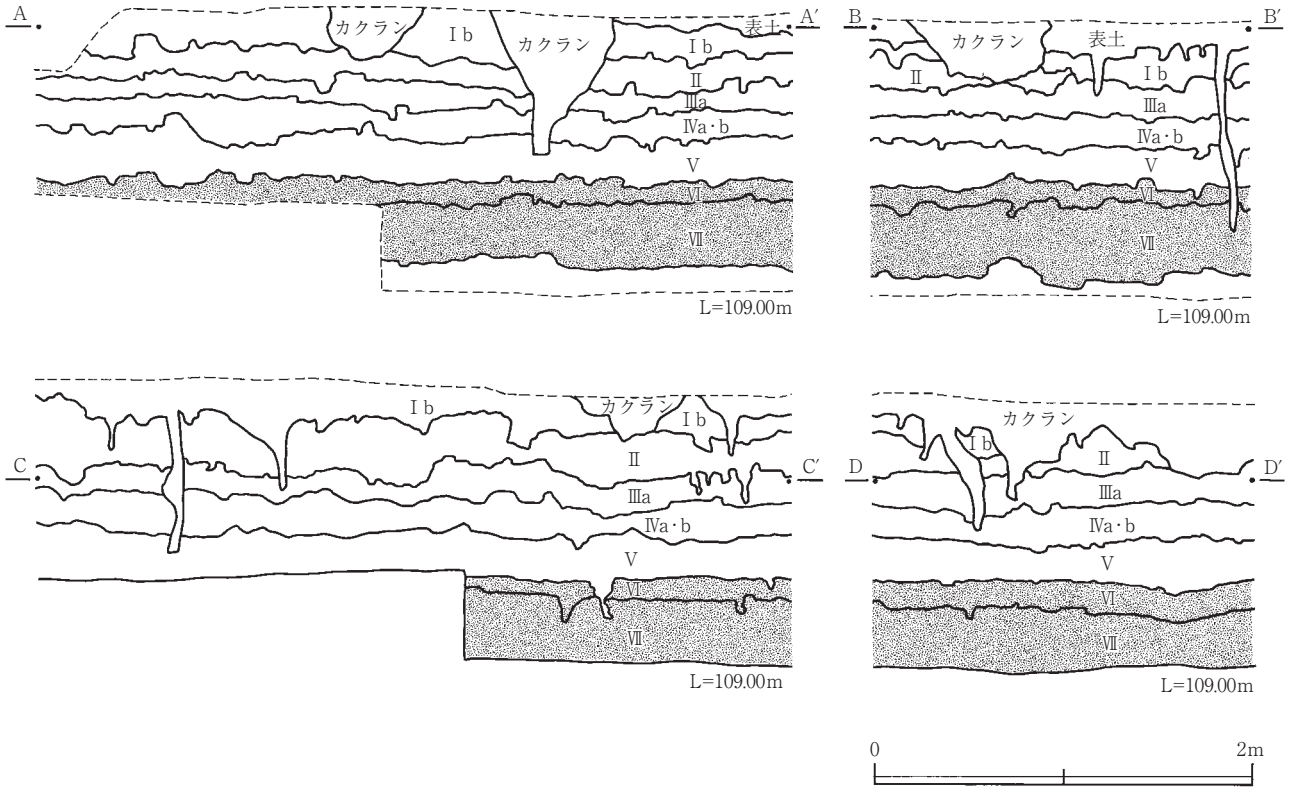


図229　富田漆田遺跡　土層堆積状況

２．石器群

Ⅰ．出土石器

石器は129点出土した。生活面は、Ｖ層（AT極大層）付近の層位にあると考えられる。使用石材は黒色安山岩を主体とする。器種組成は比較的単純であり、定形的な石器としては、台形様石器と彫刻刀形石器がわずかに認められる程度である。

（１）各器種

表28　富田漆田遺跡　器種と石材

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	珪質頁岩	チャート	白色凝灰岩	雲母石英片岩	輝緑石	玄武岩	砂岩	粗粒輝石安山岩	総計
台形様石器	1										1
彫刻刀形石器	1										1
二次加工ある剥片	6	1	1		2						10
剥片	32	7	9	3	16						67
微細剥片	4	6			2						12
石核	1										1
礫							1			5	6
礫片						4		1	1	25	31
総計	45	14	10	3	20	4	1	1	1	30	129

台形様石器（図230-45）　１点出土。黒色安山岩製。素材剥片を裁ち切るように二次加工が施されている。素材剥片の形態は不明である。

彫刻刀形石器（図230-38）　１点出土。黒色安山岩製。折断面を打面として、彫刻刀面作出のための加工が施されている。

二次加工ある剥片（図230-20・96・57・54・43・40・62、図231-102・147・142）　10点出土。No20は黒色安山岩製。背面側に散発的な二次加工痕が認められる。No96は黒色安山岩製。背面側を中心とする二次加工痕が認められる。No57は黒色安山岩製。石器端部の背面側に二次加工痕が認められる。No54は黒色安山岩製。折断痕より新しい二次加工痕が石器端部に認められる。No43は黒色安山岩製。素材剥片を裁ち折るような二次加工痕が認められる。No40は黒色安山岩製。折断面を打面とする二次加工痕が背面側に認められ、さらに腹面側にも散発的な二次加工痕がある。No62は黒色頁岩製。折断面に二次加工痕が認められる。No102は珪質頁岩製。縦長剥片あるいは石刃を素材とし、石器を裁ち折るような二次加工痕が認められる。受熱の痕跡がある。No147は白色凝灰岩製。一側縁の腹面側に二次加工痕が集中する。No142は白色凝灰岩製。一側縁に、背面と腹面の両側より二次加工が施されている。

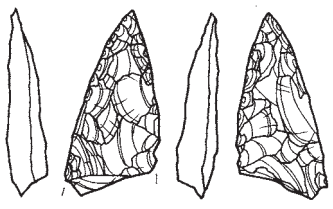
石核（図231-159）　１点出土。黒色安山岩製。石核素材の由来は不明である。打面転移を繰り返し、小形剥片を剥離する様子が観察される。

礫（図232-154・82・117・63）　６点出土。そのうち４点を図示した。No154・82・117は粗粒輝石安山岩製。No63は輝緑岩製。

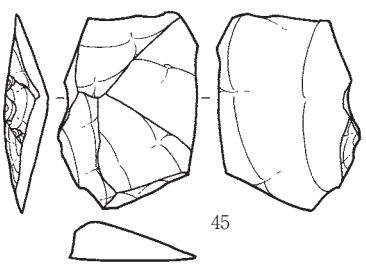
礫片（図231-65・153・51・31）　礫片は31点出土したが、そのうち結晶片岩類を材料とする礫片が４点（すべて雲母石英片岩製）出土した。これを実測図に表した。結晶片岩類は、群馬県周辺では三波川帯に原産地がある（飯島1987、1996）。

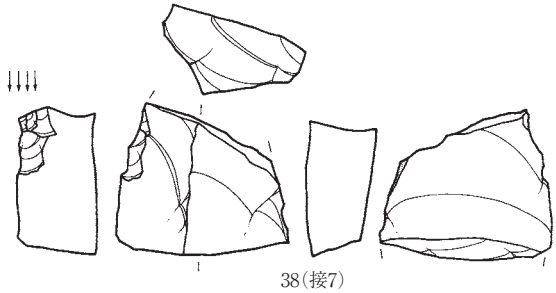
（２）表土出土石器

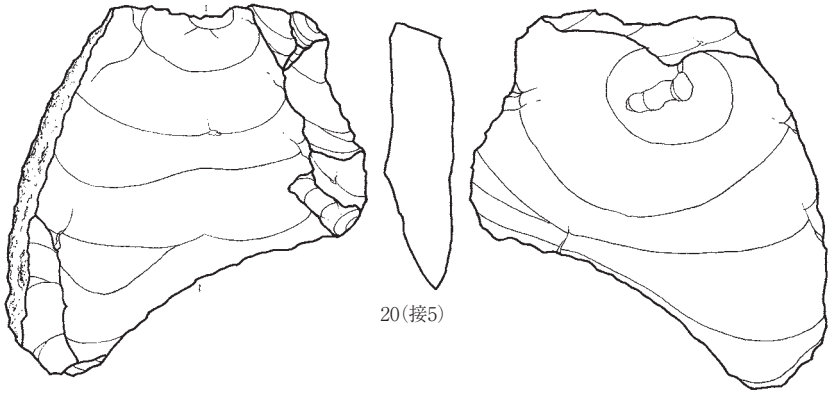
表土中より尖頭器１点が出土した。珪質頁岩製。富田漆田遺跡で確認された旧石器時代の石器群とは、異なる文化層に属するものと考えられる。参考資料として報告する。

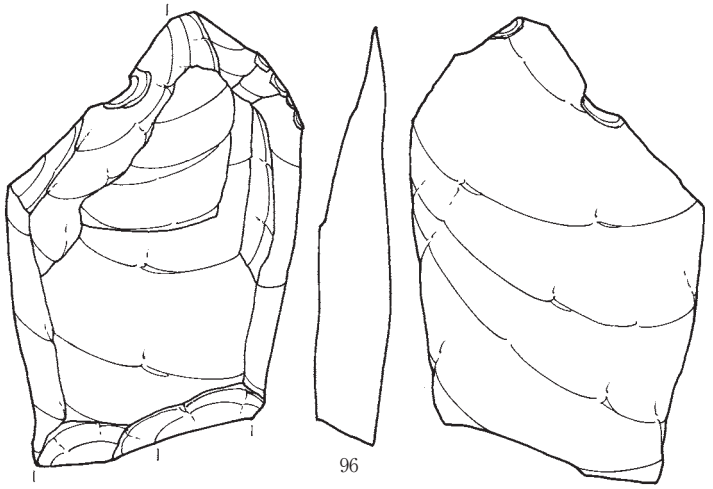


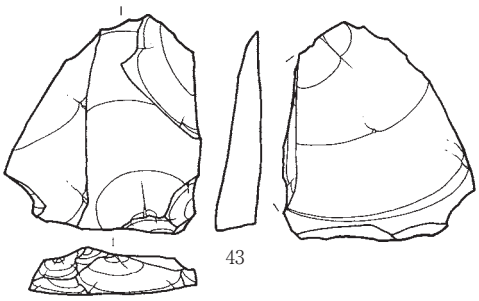
参考資料（縮尺4/5）

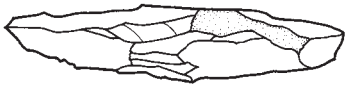

45

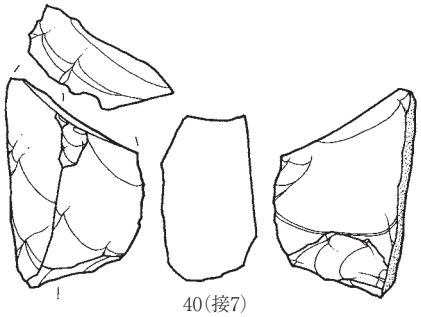

38(接7)

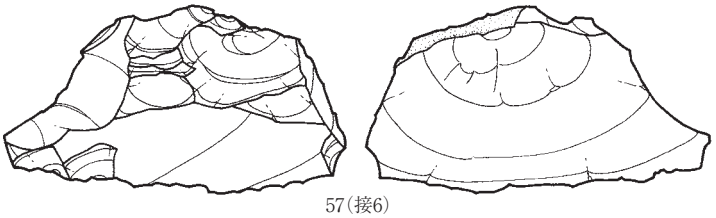

20(接5)

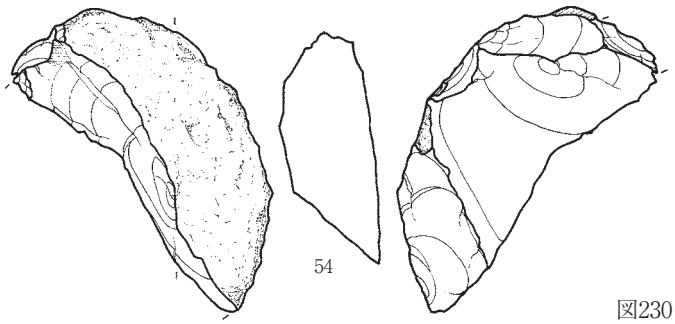

96


43




40(接7)


57(接6)


54

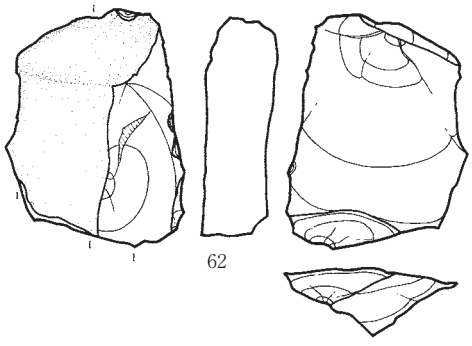

62

図230　富田漆田遺跡(縮尺4/5)

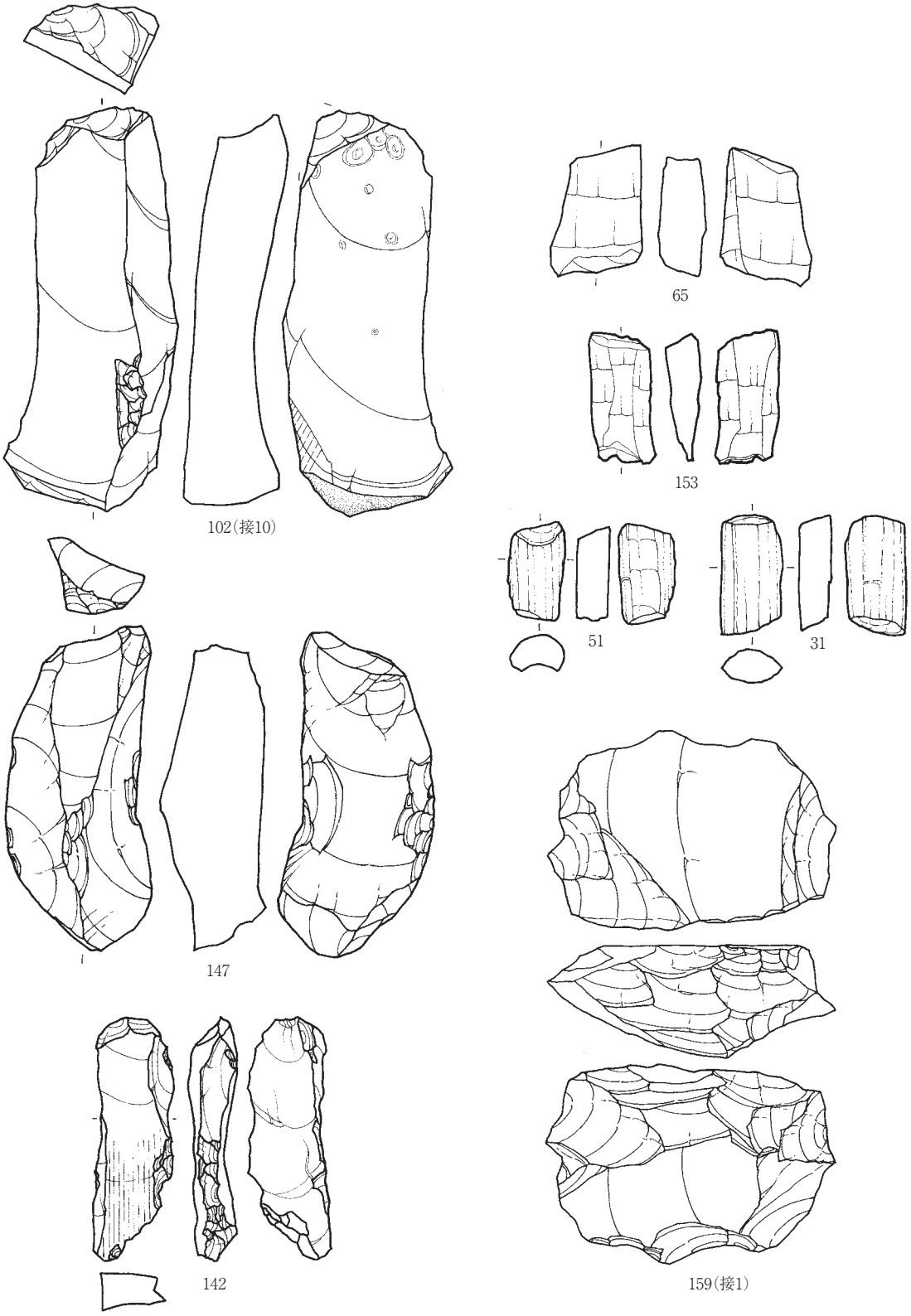


図231　富田漆田遺跡(縮尺4/5、No159は2/3)

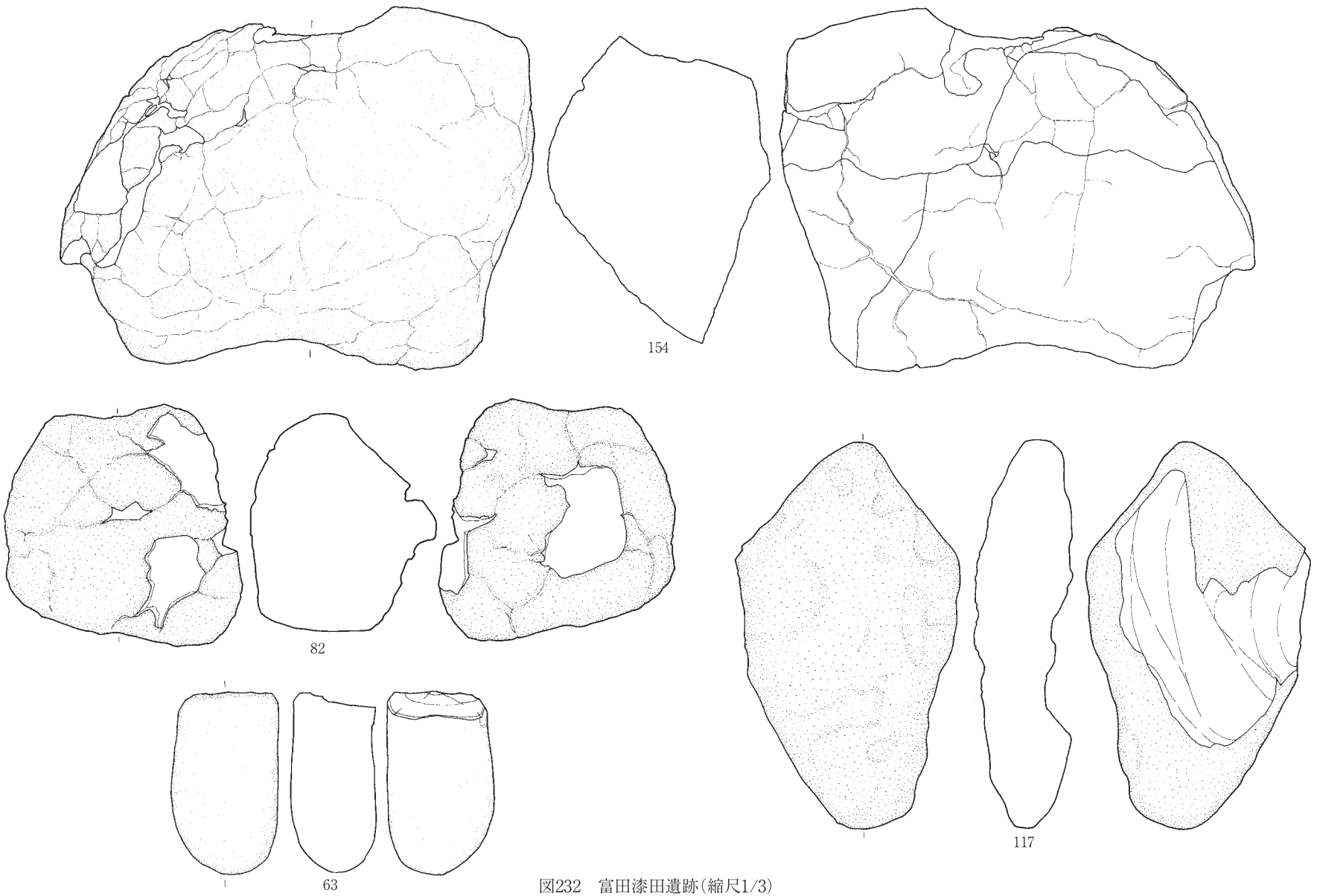


図232　富田漆田遺跡（縮尺1/3）

（３）接合資料

接合資料は13点認められた。接合資料に含まれる石器は、合計で34点である。本石器群では、石器を視覚的な色調の差違により分類することが困難であった。そのため、母岩分類は不可能と判断した。

接合１（図233）　黒色安山岩製。剥片２点、石核１点が接合。打面転移を繰り返し、小形剥片を剥離する様子が観察される。

接合２（図233）　黒色安山岩製。剥片２点が接合。円礫を利用している。同一打面より小形剥片を連続剥離する様子が観察される。

接合３（図234）　黒色安山岩製。剥片５点が接合。円礫を利用している。同一打面より小形剥片を連続剥離する様子が観察される。

接合４（図234）　黒色安山岩製。剥片５点が接合。円礫を利用している。同一打面より小形剥片を連続剥離する様子が観察される。

接合５（図235）　黒色安山岩製。二次加工ある剥片１点、剥片１点が接合。円礫を利用している。二次加工ある剥片（No20）は、背面側に散発的な二次加工痕が認められる。

接合６（図235）　黒色安山岩製。二次加工ある剥片１点、剥片１点が接合。円礫を利用している。自然面を同一打面として、小形剥片を連続剥離する様子が観察される。二次加工ある剥片（No57）は、端部の背面側に二次加工痕が認められる。

接合７（図236）　黒色安山岩製。彫刻刀形石器１点、二次加工ある剥片１点が接合。円礫を利用している。縦長剥片を折断し、そのうちの１個体を彫刻刀形石器に加工し、別の１個体に散発的な二次加工痕を施している。No38は彫刻刀形石器であり。折断面を打面として彫刻刀面が作出されている。No40は二次加工ある剥片であり、折断面を打面とする二次加工痕が認められる。

接合８（図237）　黒色頁岩製。折断面の接合によって縦長剥片が復元された資料である。石刃と分類すべきかもしれない。円礫を利用している。

接合９（図237）　黒色頁岩製。折断面の接合によって剥片が復元された資料である。

接合10（図236）　珪質頁岩製。円礫を利用している。石刃を素材とする。素材の主要剥離面を打面として、石器を裁ち折るような二次加工が施されている。No98・34は二次加工を施すことで生じた剥片であり、No102は二次加工ある剥片である。二次加工ある剥片には、クレーター状の受熱痕がみられる。

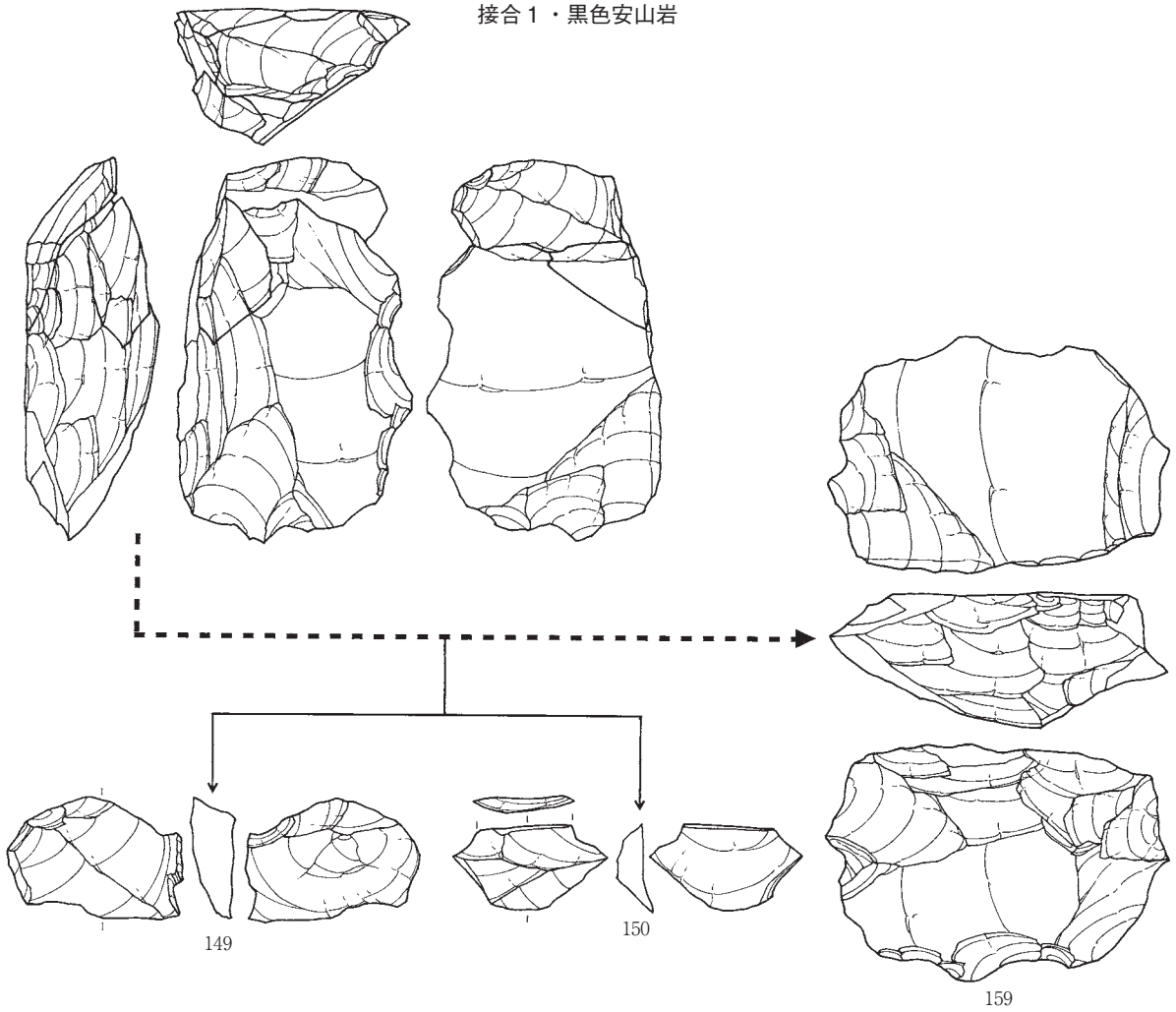
接合11（図236）　白色凝灰岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって剥片が復元された資料である。

接合12（図236）　白色凝灰岩製。折断面の接合によって縦長剥片が復元された資料である。

接合13（図237）　粗粒輝石安山岩製。分割礫が接合した資料である。拳大の円礫を利用している。

表29　富田漆田遺跡　接合資料の器種組成

接合資料＼器種				彫刻刀形石器	二次加工ある剥片	剥片	微細剥片	石核	礫	礫片	総計
No	石　材	形状	大きさ								
1	黒色安山岩	－	－			2		1			3
2	黒色安山岩	円礫	－			2					2
3	黒色安山岩	円礫	－			5					5
4	黒色安山岩	円礫	－			5					5
5	黒色安山岩	円礫	－		1	1					2
6	黒色安山岩	円礫	－		1	1					2
7	黒色安山岩	円礫	－	1	1						2
8	黒色頁岩	円礫	－			2					2
9	黒色頁岩	－	－				2				2
10	珪質頁岩	円礫	－		1	2					3
11	白色凝灰岩	円礫	－			2					2
12	白色凝灰岩	－	－			2					2
13	粗粒輝石安山岩	円礫	拳大						1	1	2
総　計				1	4	24	2	1	1	1	34



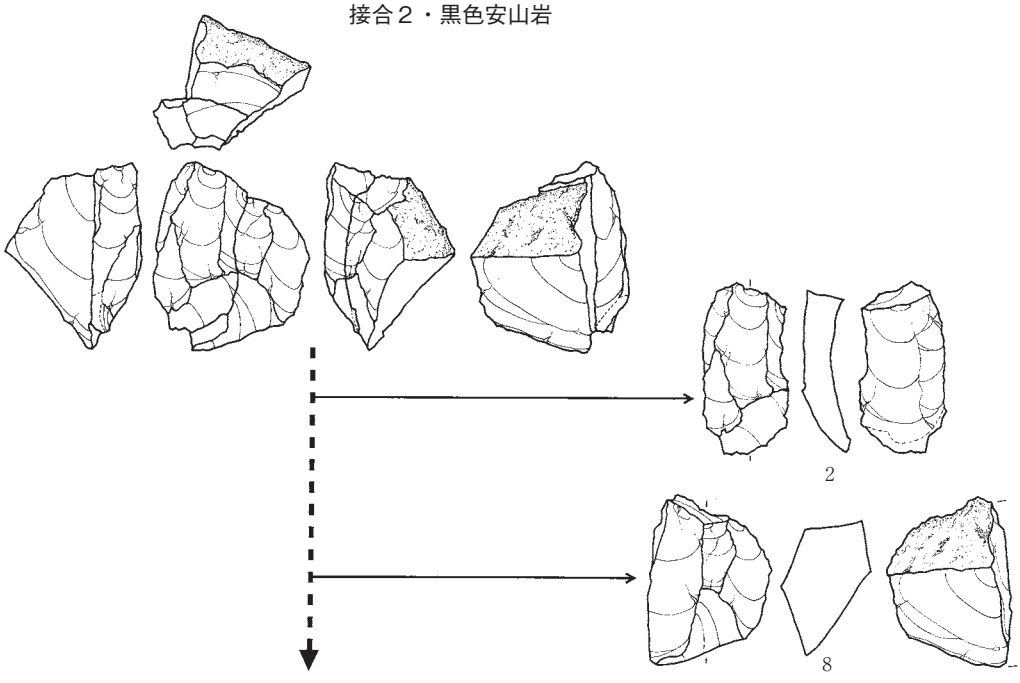


図233　富田漆田遺跡（縮尺2/3）

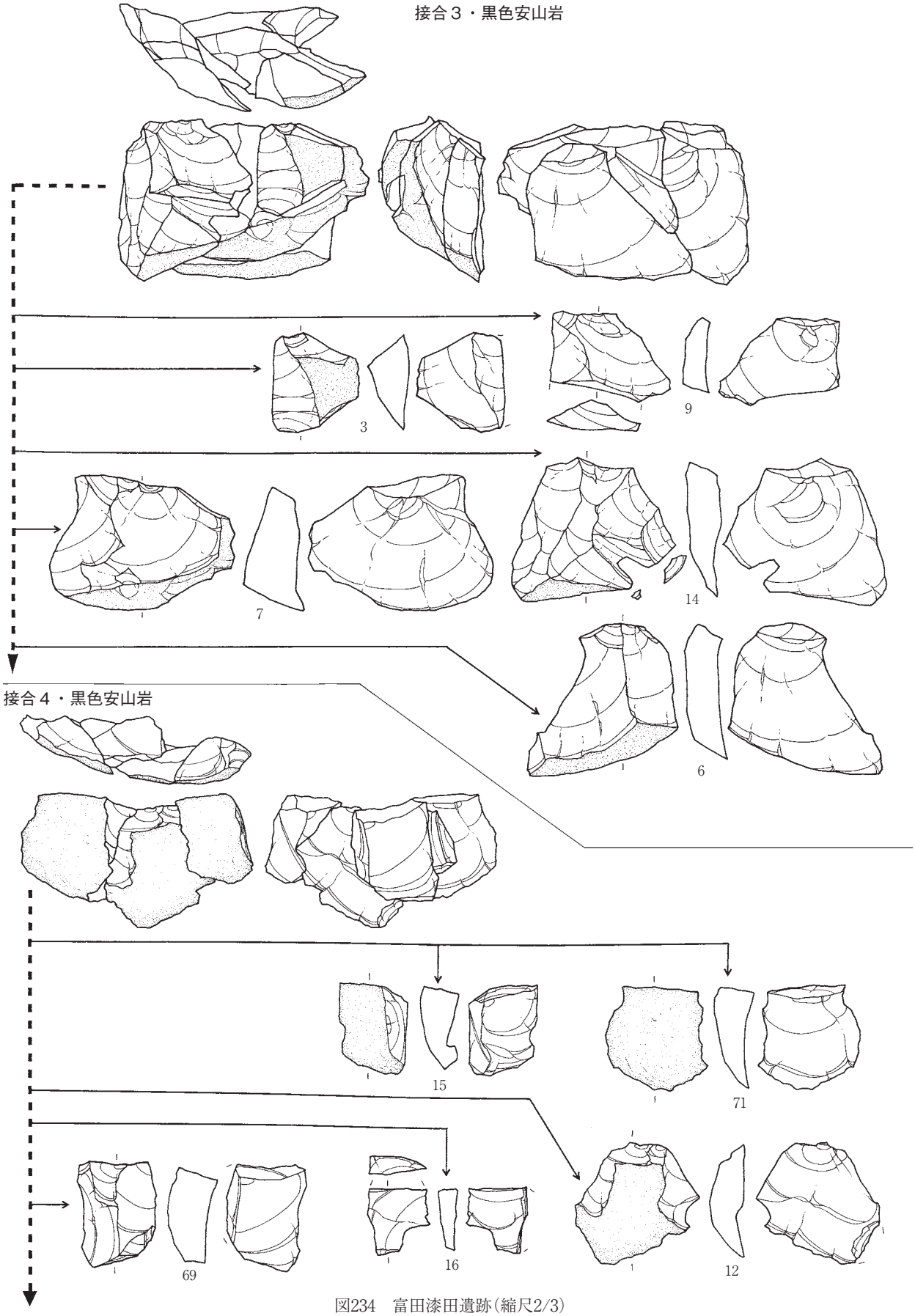


図234　富田漆田遺跡（縮尺2/3）

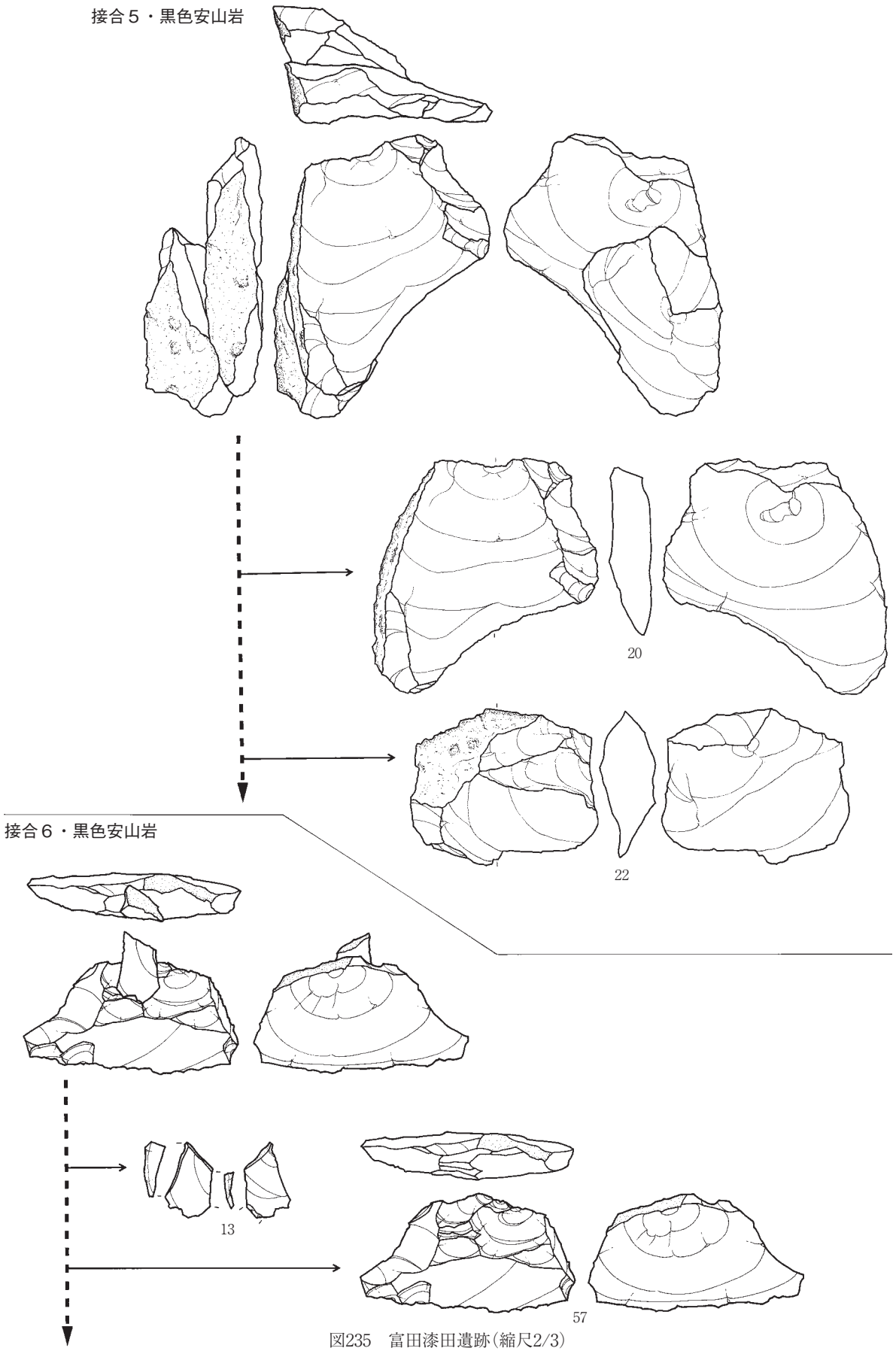


図235　富田漆田遺跡（縮尺2/3）

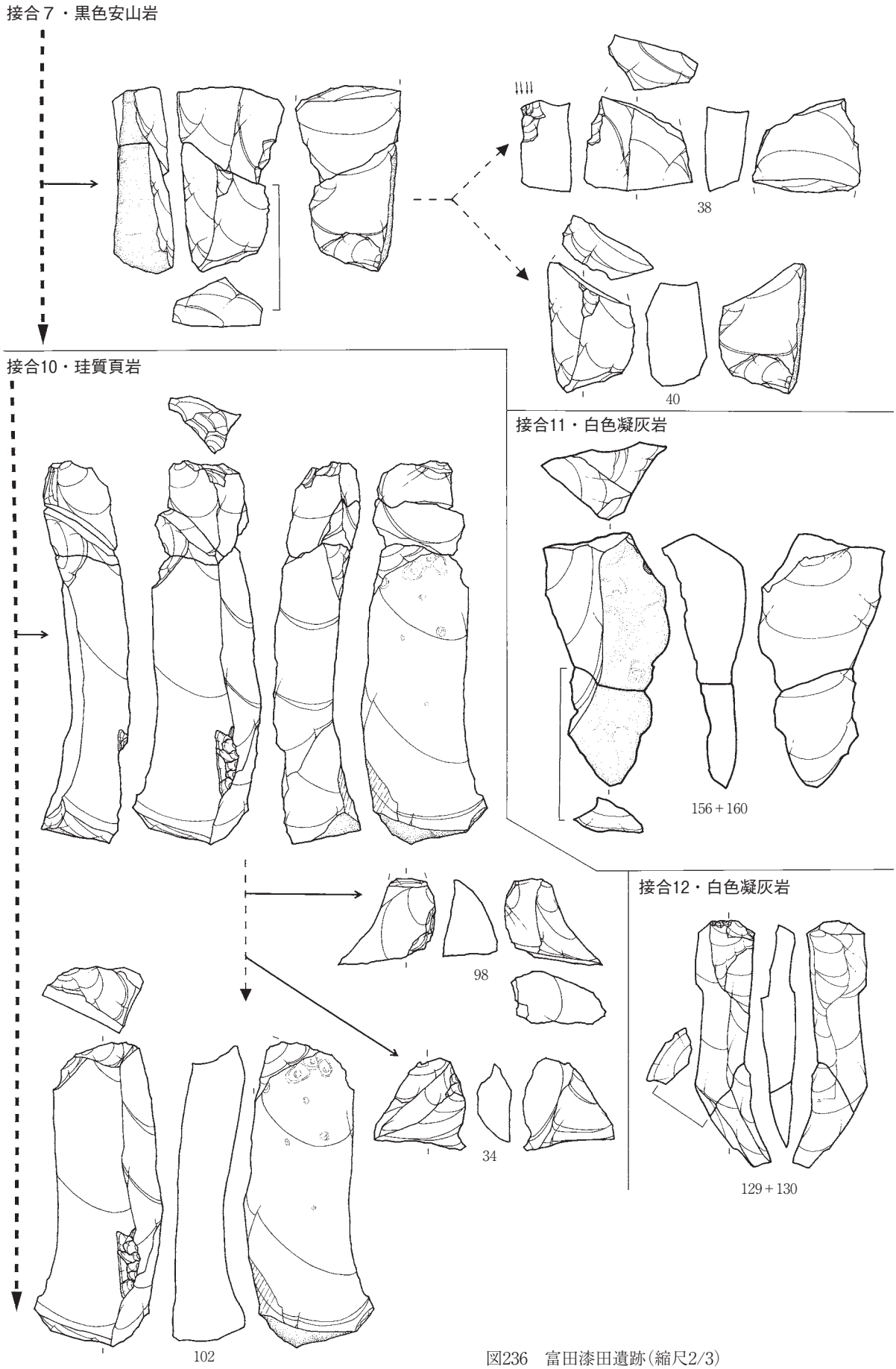
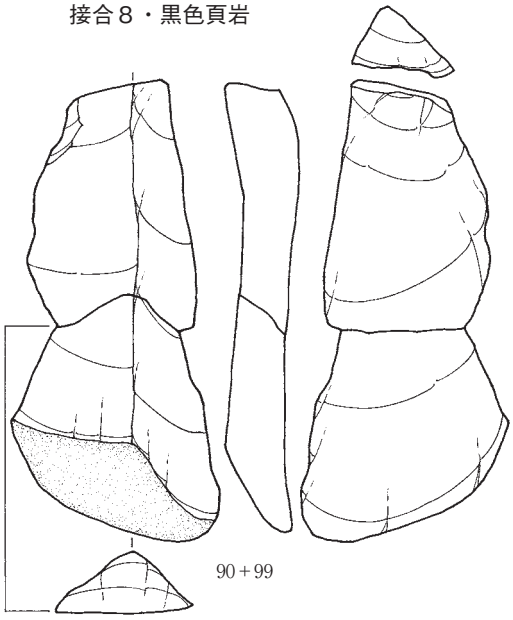


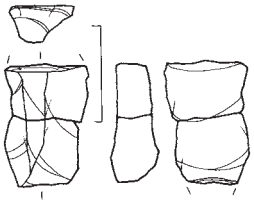
図236　富田漆田遺跡（縮尺2/3）

接合８・黒色頁岩



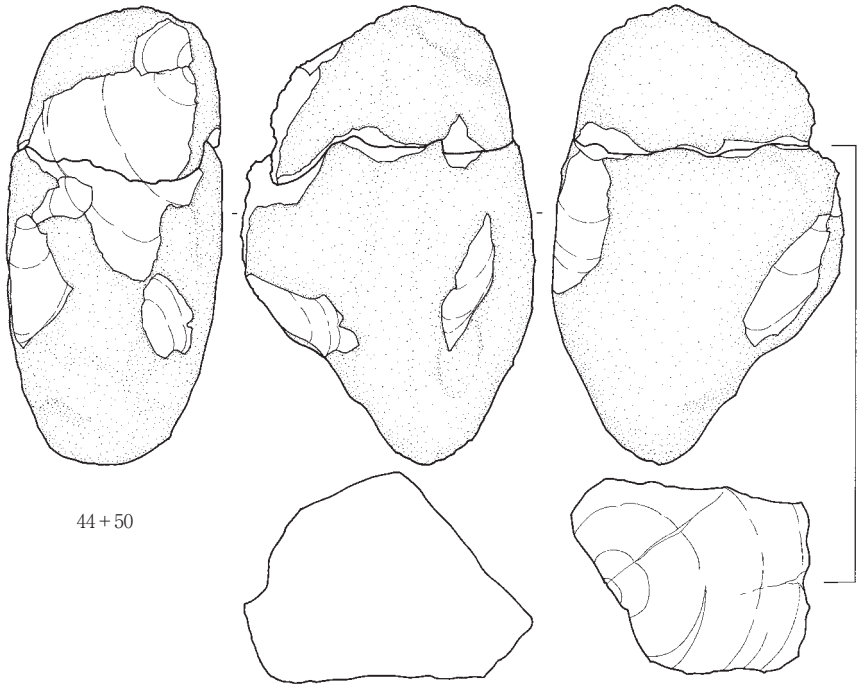
90＋99

接合９・黒色頁岩



93＋94

接合13・粗粒輝石安山岩



44＋50

図237　富田漆田遺跡（縮尺2/3、接合13は1/2）

Ⅱ．石器の分布

石器群は、南東方向に向かい緩やかに傾斜した地点より検出された。石器の分布状況をみると、明確な集中地点は認められず、全体的に散漫な分布をみせる。

接合資料の分布状況（図238）　遠隔地に分布する石器どうしの接合関係は認められず、いずれの接合資料をみても、数メートルの範囲内で石器の接合関係が完結する。

石材別石器の分布状況（図239・240）　石材別の石器分布状況をみると、全体の石器分布の北東域に黒色安山岩製石器と黒色頁岩製石器が多く分布する傾向が認められる（図239）。

器種別石器の分布状況（図241）　器種別の石器分布をみると、特定の器種が特定の地点に偏在する現象は観察することができない。

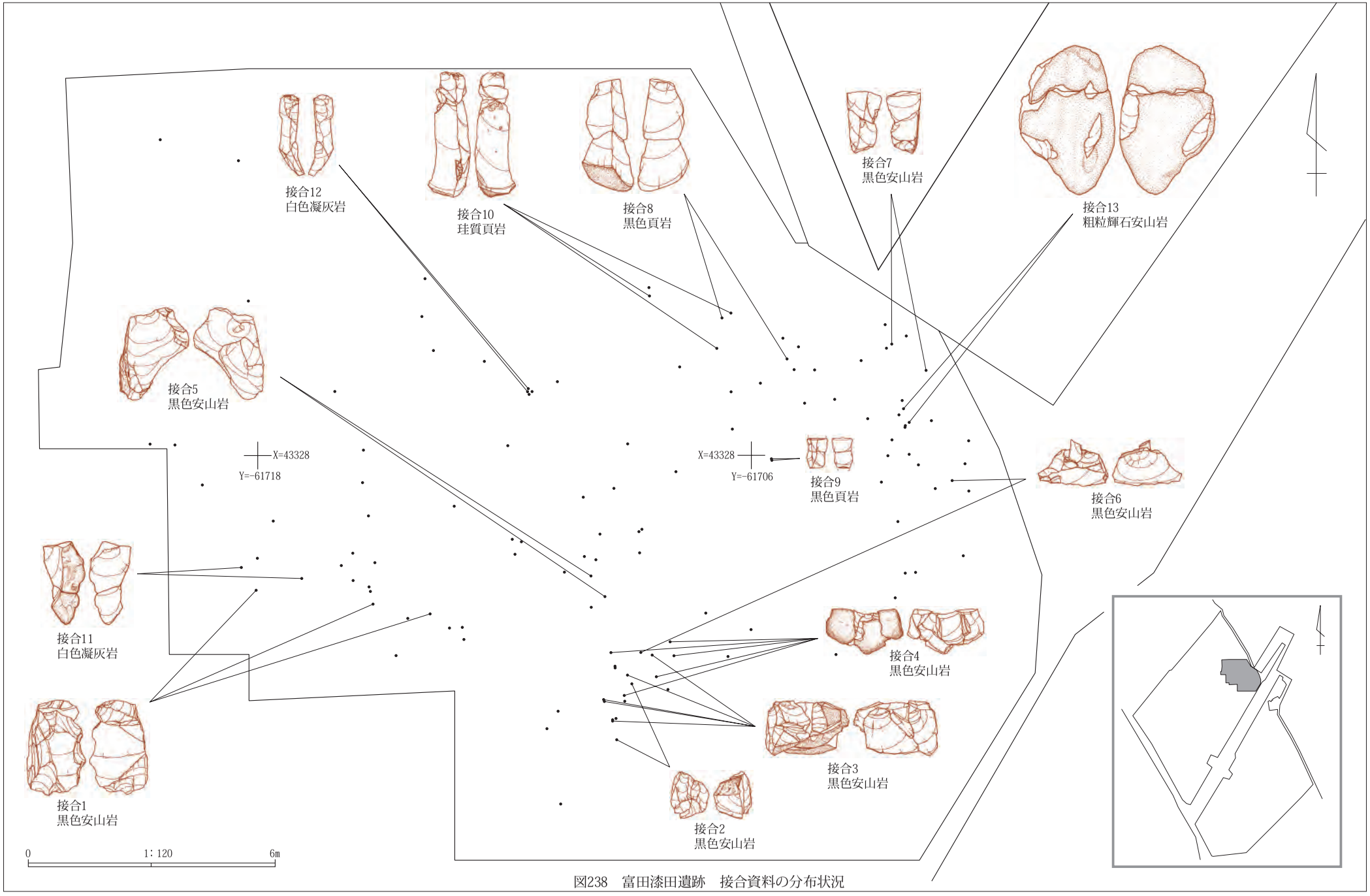


図238　富田漆田遺跡　接合資料の分布状況

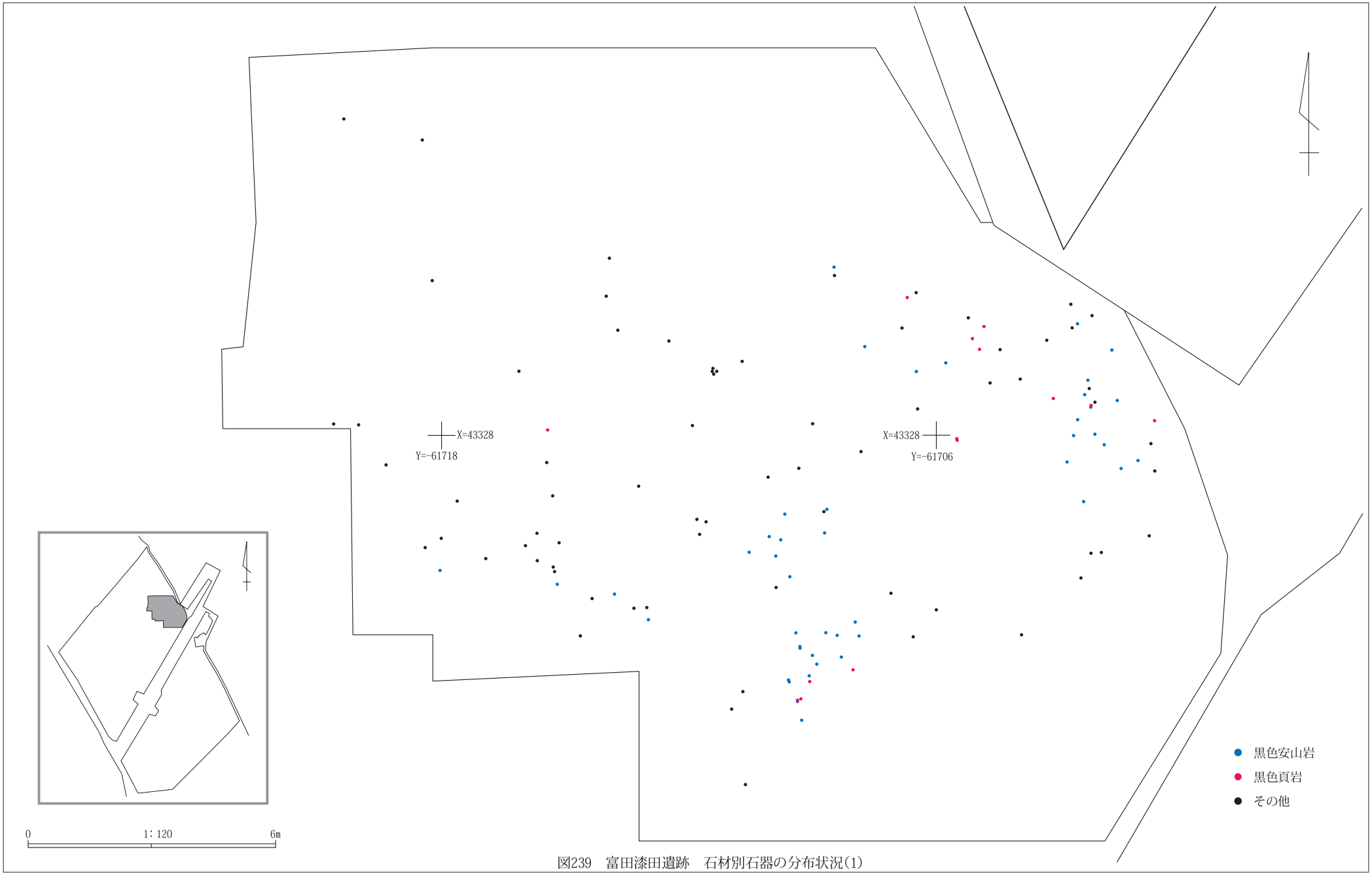


図239　富田漆田遺跡　石材別石器の分布状況(1)

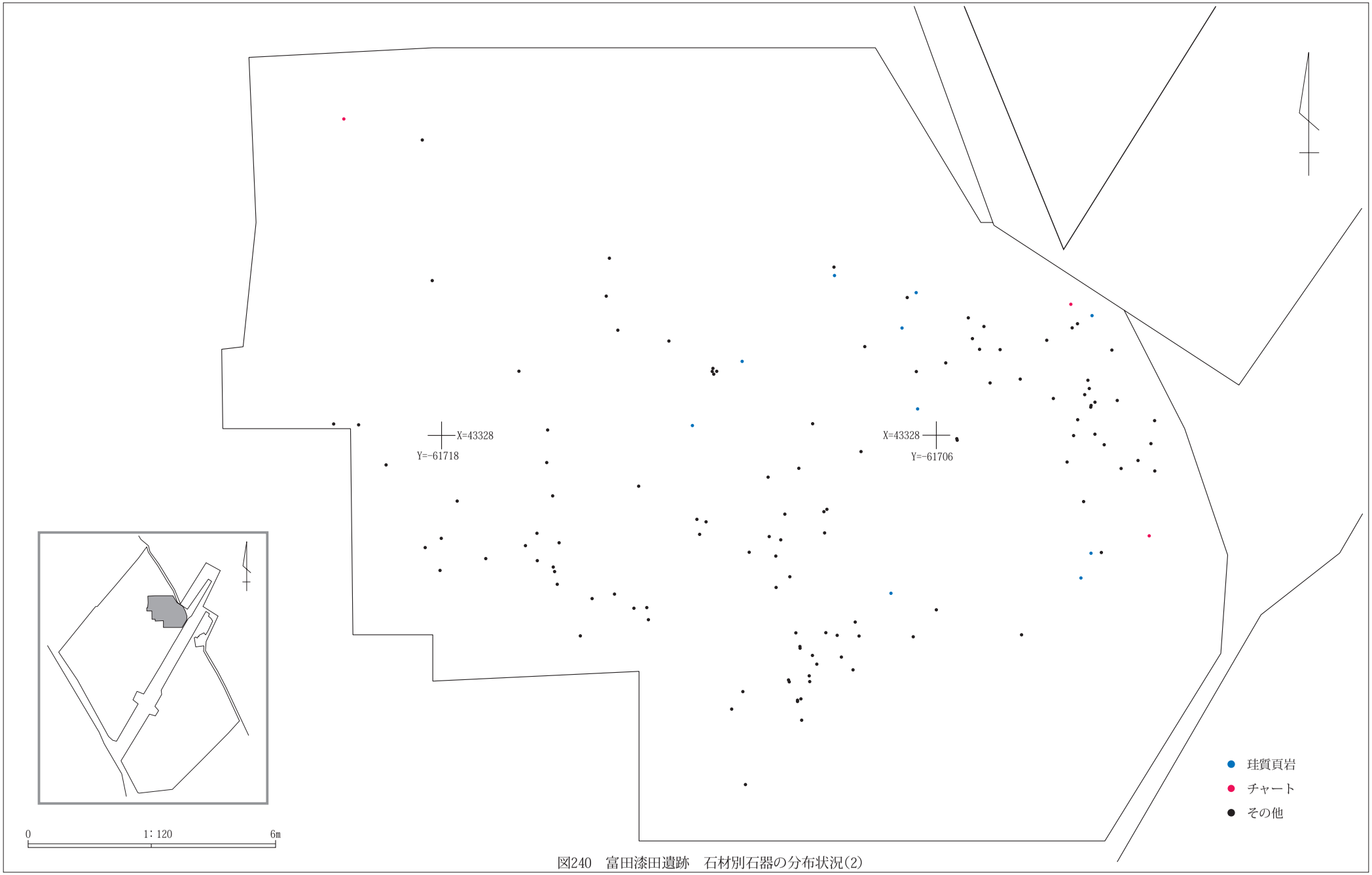


図240　富田漆田遺跡　石材別石器の分布状況(2)

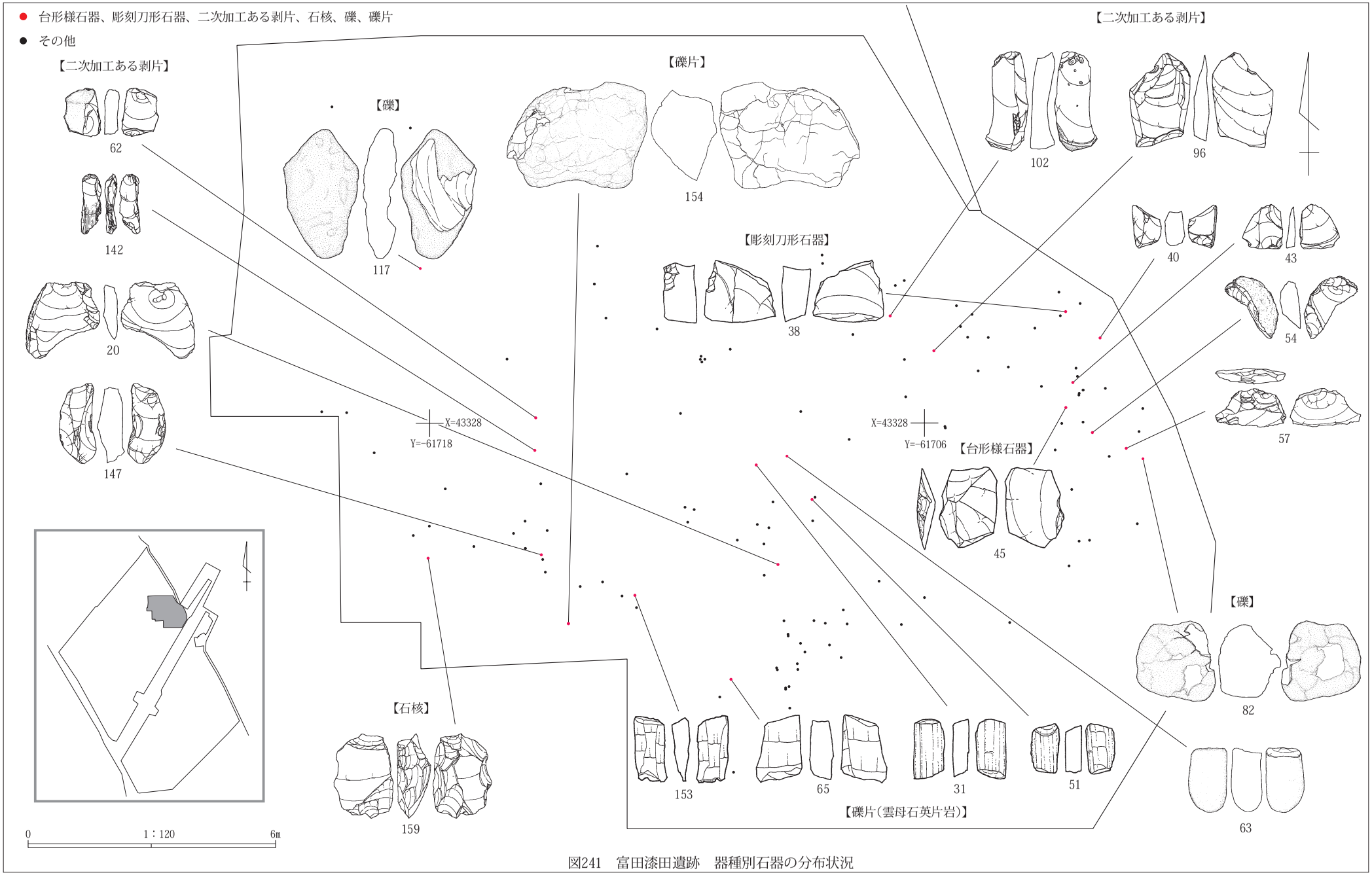


図241　富田漆田遺跡　器種別石器の分布状況

第９章　富田下大日遺跡

１．概要

富田下大日遺跡は、富田漆田遺跡の北西に位置する。両遺跡の間には湧水起源と考えられる低地域があり、富田下大日遺跡の西にも、やはり湧水起源と考えられる低地域が存在する。つまり、富田下大日遺跡は、二つの低地域にはさまれ南北方向に帯状に分布するローム台地上に立地する。旧石器時代の石器群は、西の低地域に向かい緩やかに傾斜した地点より検出された。

発掘調査時、石器一つ一つの出土層位を記録していないため石器群の詳細な帰属層位については不明である。しかし、層序堆積図と石器出土標高地との照合作業および石器出土状況写真の検証作業によると、出土石器は、分布域の異なる二つの文化層に分離することができる。

第１文化層は、Ⅲa層(As-Ok1混ローム)に帰属すると判断される。出土石器は尖頭器を組成するもので、これまでの群馬県内の層位的出土例と矛盾する点はない。この文化層には炭化物の集中地点が伴い、受熱礫も多数認められる。また、第２文化層は、Ⅵ～Ⅶ層(AT下暗色帯)に帰属すると判断される。黒色安山岩と黒色頁岩を使用石材の主体とする石器群であり、器種組成は比較的単純である。定形的な製品は認められず、二次加工ある剥片をわずかに組成する。

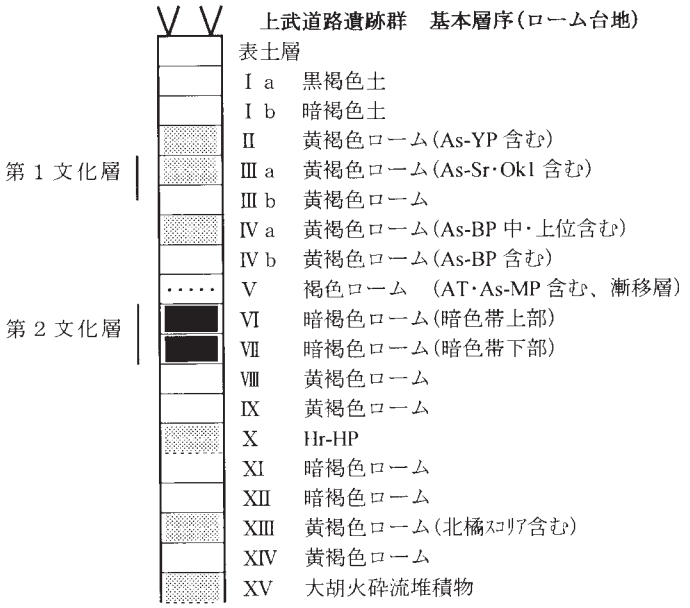


図242　富田下大日遺跡の文化層

遺跡遠景 南より　（後方、赤城山）

旧石器時代の調査風景

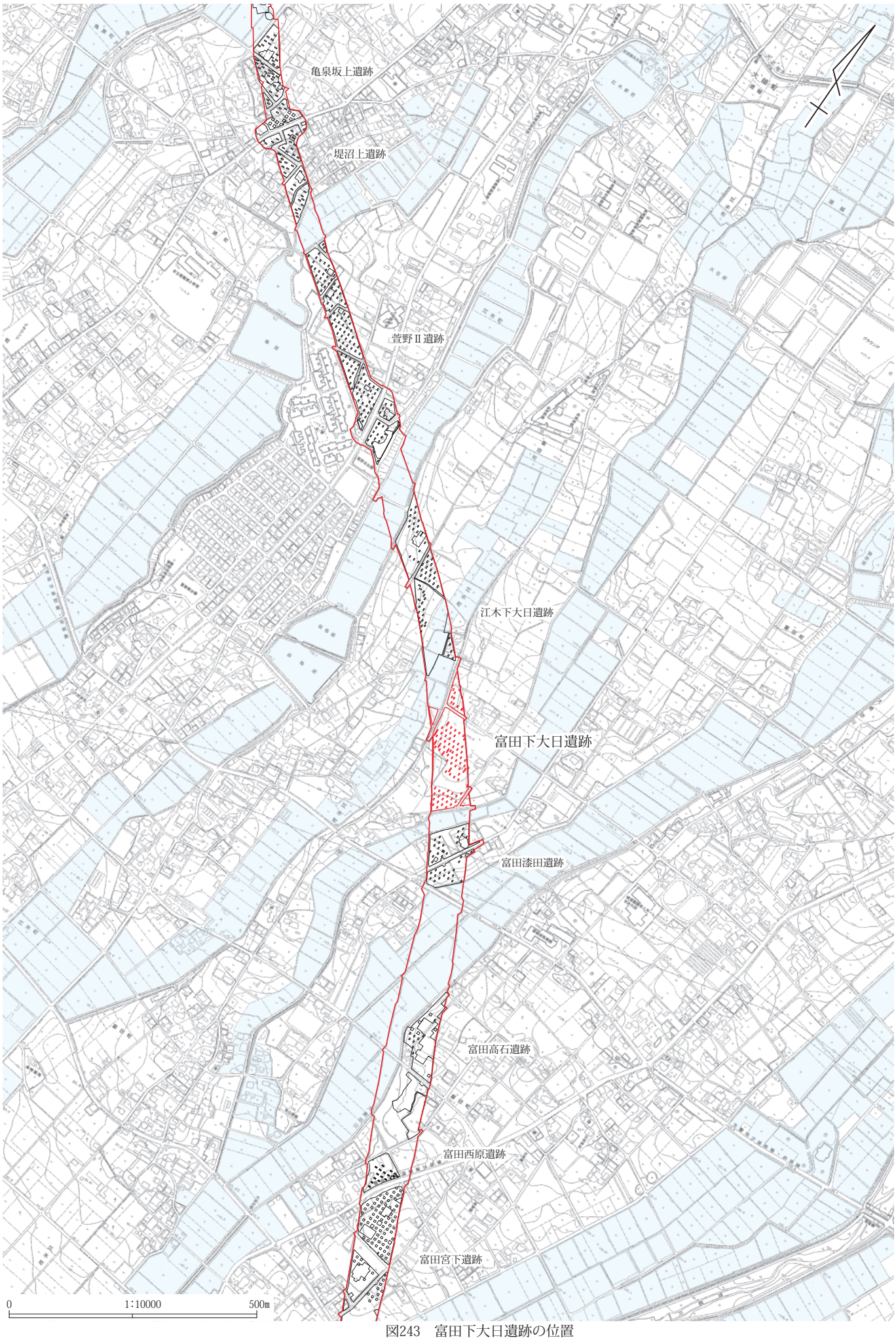


図243　富田下大日遺跡の位置

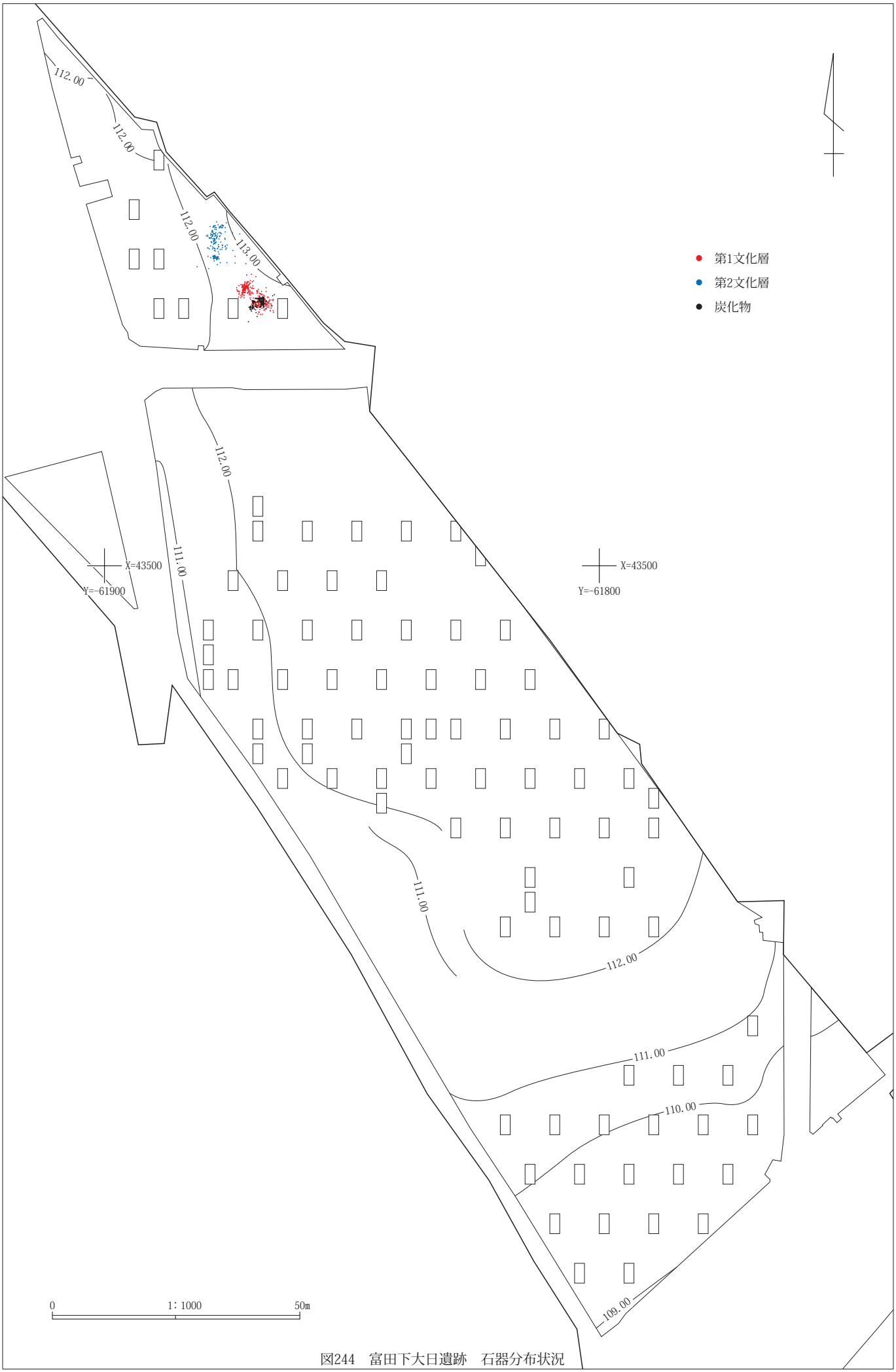


図244　富田下大日遺跡　石器分布状況

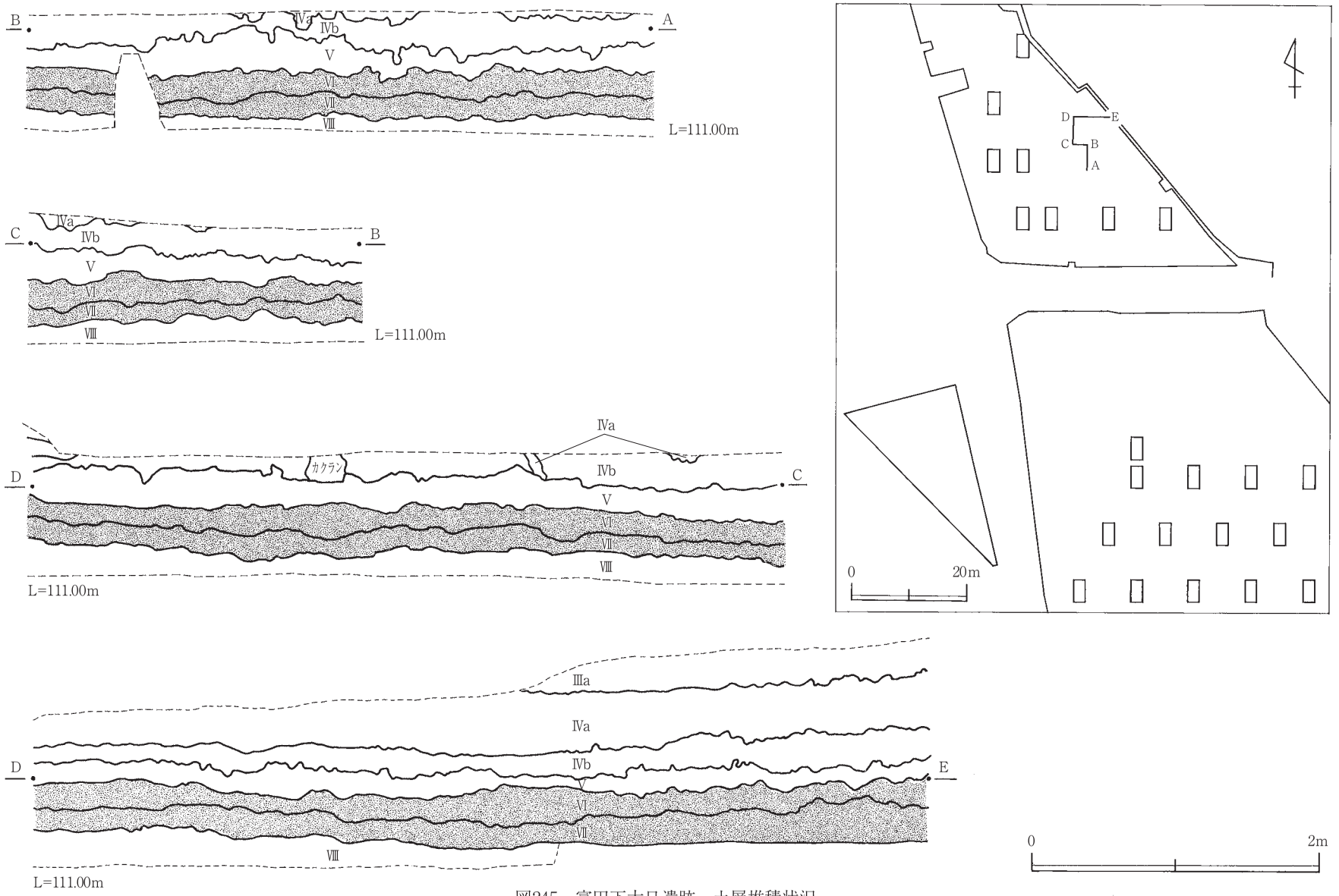


図245　富田下大日遺跡　土層堆積状況

２．富田下大日遺跡・第１文化層

Ⅰ．出土石器

第１文化層では、363点の石器が認められた。生活面はⅢa層（As-Ok1混ローム）にあると考えられる。炭化物の集中地点が検出され、受熱礫も多数存在する。この炭化物を対象とした放射性炭素年代測定では、19670±60 ～ 20020±70yrBP（^{14}C年代）の値が得られている（第11章自然科学分析参照）。石器群は、黒曜石製の尖頭器を組成するもので、黒曜石製の彫刻刀形石器と彫刻刀削片や、黒曜石製のエンドスクレイパーを伴う。

使用石材は、黒曜石を主体とする。黒曜石製の微細剥片も多数検出されていることから（235点）、黒曜石に関する石器製作活動があったと考えられる。黒曜石製のポイントフレイクに関する接合資料も存在することから、遺跡内で尖頭器製作に関係する行為があったと考えられる。

（１）各器種

尖頭器（図246-233+76・125+149・134・168）　４点出土。No233+76は黒曜石製。尖頭器の左肩にファシットに類する剥離面が認められるが、周辺部の二次加工痕の方が新しい。石器中央部で折断した後、一方の個体を再加工している。この尖頭器の折断面に接合する資料（No76）は、折断後の再加工の際に生じた剥片である。

表30　富田下大日遺跡　第１文化層　器種と石材

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	黒曜石	粗粒輝石安山岩	総計
エンドスクレイパー			2		2
尖頭器			4		4
彫刻刀形石器			1		1
彫刻刀削片			8		8
二次加工ある剥片			1		1
剥片		1	10		11
微細剥片	3	1	235		239
礫				3	3
礫片				94	94
総　計	3	2	261	97	363

No125+149は黒曜石製。尖頭器の左肩に、ファシット作出のため剥離されたと考えられる剥片（No149）が接合するが、尖頭器本体には、これを剥離した後の二次加工痕が認められる。No134は黒曜石製。No168は黒曜石製。破損し残された部位は少ないが、両面加工が認められるので尖頭器と判断した。

彫刻刀形石器（図246-７）　１点出土。黒曜石製。素材剥片を剥離する際の打面を残し、一側縁に二次加工痕が認められる。石器の左肩に彫刻刀面が一条認められる。

彫刻刀剥片（図246-242・297・153・332・674・363・47・209）　８点出土。すべて黒曜石製である。いずれの資料も、彫刻刀面作出の際、石器の左肩より剥離されている。No242の背面には、先行する彫刻刀面作出の可能性のある剥離面が一条認められる。石器全体の表面がざらついており受熱の可能性が高い。No297の背面には、先行する彫刻刀面作出の可能性のある剥離面が一条認められる。No153には、一部に両面加工の痕跡が認められ、尖頭器のファシット作出の際に剥離された資料である可能性もある。

エンドスクレイパー（図246-19・44）　２点出土。No19は黒曜石製。石器の一端に彫刻刀面と想定される剥離面が一条認められるが、これより新しい二次加工痕が認められる。急角度の二次加工痕が石器のほぼ全周におよび、腹面側の一部にも二次加工痕が認められる。彫刻刀面より新しい二次加工痕があることと、端部の急角度の刃部形態からエンドスクレイパーと器種設定した。

No44は黒曜石製。素材剥片の段階の打面を大きく残す。素材剥片は、両面体作成の際に生じるいわゆるポイントフレイクを利用している可能性がある。石器の中央部に折断痕が認められ全体の形態が定かでないが、急角度の二次加工痕がほぼ全周におよぶと予想されることからエンドスクレイパーと器種認定した。

二次加工ある剥片（図246-20）　１点出土。黒曜石製。石器の一側縁に、連続する二次加工痕が認められる。背面の一部に自然面を残しており、円礫を利用している可能性が高い。

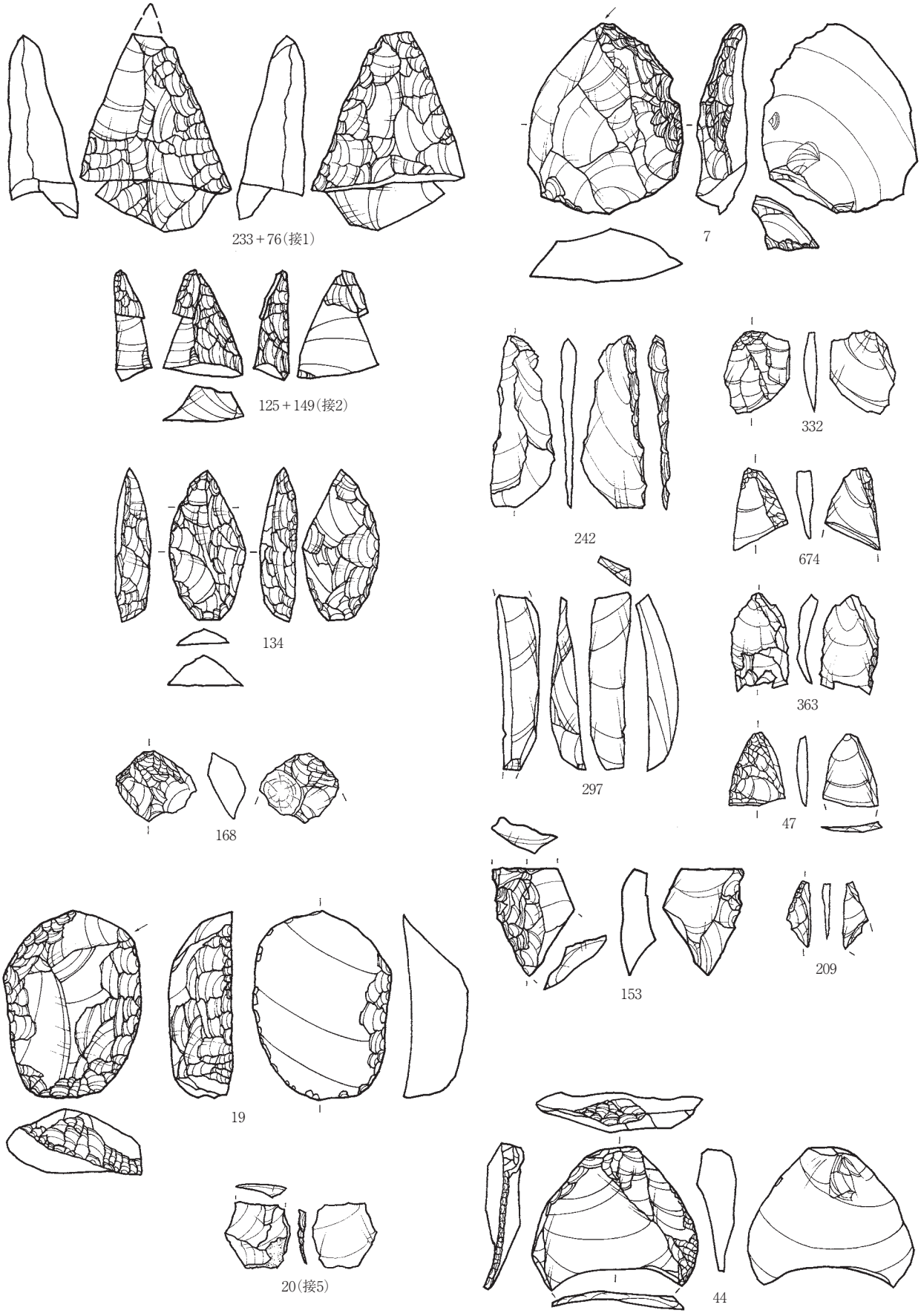


図246　富田下大日遺跡　第１文化層（縮尺4/5）

（２）接合資料

接合資料は19点認められた。接合資料に含まれる石器は、合計で71点である。特に、受熱礫に関する接合資料が注目される。それらは、いずれも角礫～亜角礫の粗粒輝石安山岩を利用している。

富田西原遺跡では、AT下暗色帯中で粗粒輝石安山岩の大形岩塊が見つかっており（第６章・富田西原遺跡参照）、江木下大日遺跡では、大胡火砕流堆積物付近で大形岩塊が検出されている（写真図版参照）。また、赤城山南麓にある産泰神社では粗粒輝石安山岩の巨大岩塊が表土上に露出しており、御神体となっている。本文化層で確認された粗粒輝石安山岩の受熱礫は角礫～亜角礫であることから、河床ではなく、前述したような赤城山南麓の岩塊露出地点のものを利用していると考えられる。

接合１（図247）　黒曜石製。尖頭器の左肩にファシットに類する剥離面が認められるが、周辺部の二次加工痕の方が新しい。尖頭器を中央部で折断した後、一方の個体を再加工している。No76は、この再加工に伴って生じた剥片である。再加工された製品は認められない。

接合２（図247）　黒曜石製。尖頭器の左肩に、ファシット作出のため剥離されたと考えられる剥片（No149）が接合するが、尖頭器本体には、これを剥離した後の二次加工痕が認められる。

接合３（図247）　黒曜石製。剥片１点、微細剥片２点が接合。両面体作成の際に生じるポイントフレイクどうしが接合したものである。遺跡内で、両面体（尖頭器）作成に関わる行為があったといえる。

接合４（図247）　黒曜石製。微細剥片２点が接合。小形剥片を剥離する様子が観察される。

接合５（図247）　黒曜石製。小形剥片を折断後、一方の個体（No20）に二次加工を加える様子が観察される。

接合６（図248）　粗粒輝石安山岩製。人頭大程度の角礫を利用している。自然面と考えられる部分が強く赤化している。また、割れ面の一部に弱い赤化が認められる。この赤化現象は受熱によると考えられる。

接合７（図248）　粗粒輝石安山岩製。人頭大程度の角礫を利用している。自然面と考えられる部分が強く赤化している。また、割れ面の一部に弱い赤化が認められる。この赤化現象は受熱によると考えられる。

接合８（図249）　粗粒輝石安山岩製。人頭大程度の角礫を利用している。自然面と考えられる部分が強く赤化している。また、割れ面の一部に弱い赤化が認められる。この赤化現象は受熱によると考えられる。

接合９（図249）　粗粒輝石安山岩製。幼児頭大程度の角礫を利用している。自然面と考えられる部分が強く赤化している。この赤化現象は受熱によると考えられる。

表31　富田下大日遺跡　第１文化層　接合資料の器種組成

接合資料＼器種				尖頭器	二次加工ある剥片	剥片	微細剥片	礫	礫片	総計
No	石　材	形状	大きさ							
1	黒曜石	－	－	1		1				2
2	黒曜石	－	－	1		1				2
3	黒曜石	－	－			1	2			3
4	黒曜石	－	－				2			2
5	黒曜石	－	－		1	1				2
6	粗粒輝石安山岩	角礫	人頭大程度						14	14
7	粗粒輝石安山岩	角礫	人頭大程度						5	5
8	粗粒輝石安山岩	角礫	人頭大程度						8	8
9	粗粒輝石安山岩	角礫	幼児頭大程度						4	4
10	粗粒輝石安山岩	角礫	－						5	5
11	粗粒輝石安山岩	角礫	幼児頭大程度						5	5
12	粗粒輝石安山岩	亜角礫	拳大よりやや大						3	3
13	粗粒輝石安山岩	亜角礫	－						3	3
14	粗粒輝石安山岩	亜角礫	拳大程度						2	2
15	粗粒輝石安山岩	角礫	拳大よりやや大						3	3
16	粗粒輝石安山岩	亜円礫	拳大よりやや小						2	2
17	粗粒輝石安山岩	－	－						2	2
18	粗粒輝石安山岩	角礫	－						2	2
19	粗粒輝石安山岩	円礫	拳大よりやや小					1	1	2
総　計				2	1	4	4	1	59	71

接合10（図249）　粗粒輝石安山岩製。角礫を利用している。自然面と考えられる部分が強く赤化している。また、割れ面の一部に弱い赤化が認められる。この赤化現象は受熱によると考えられる。

接合11（図250）　粗粒輝石安山岩製。幼児頭大程度の角礫を利用している。自然面と考えられる部分が強く赤化している。また、割れ面の一部に弱い赤化が認められる。この赤化現象は受熱によると考えられる。

接合12（図250）　粗粒輝石安山岩製。拳大よりやや大きい亜角礫を利用している。自然面と考えられる部分が強く赤化している。この赤化現象は受熱によると考えられる。

接合13（図250）　粗粒輝石安山岩製。亜角礫を利用している。自然面と考えられる部分が強く赤化している。また、割れ面の一部に弱い赤化が認められる。この赤化現象は受熱によると考えられる。

接合14（図250）　粗粒輝石安山岩製。拳大程度の亜角礫を利用している。自然面と考えられる部分が強く赤化している。この赤化現象は受熱によると考えられる。

接合15（図250）　粗粒輝石安山岩製。拳大よりやや大きい角礫を利用している。自然面と考えられる部分が強く赤化している。この赤化現象は受熱によると考えられる。

接合16（図250）　粗粒輝石安山岩製。拳大よりやや小さい亜円礫を利用している。

接合17（図250）　粗粒輝石安山岩製。割れ面の一部に弱い赤化が認められる。この赤化現象は受熱によると考えられる。

接合18（図249）　粗粒輝石安山岩製。角礫を利用している。自然面と考えられる部分が強く赤化している。この赤化現象は受熱によると考えられる。

接合19（図250）　粗粒輝石安山岩製。拳大よりやや小さい円礫を利用している。

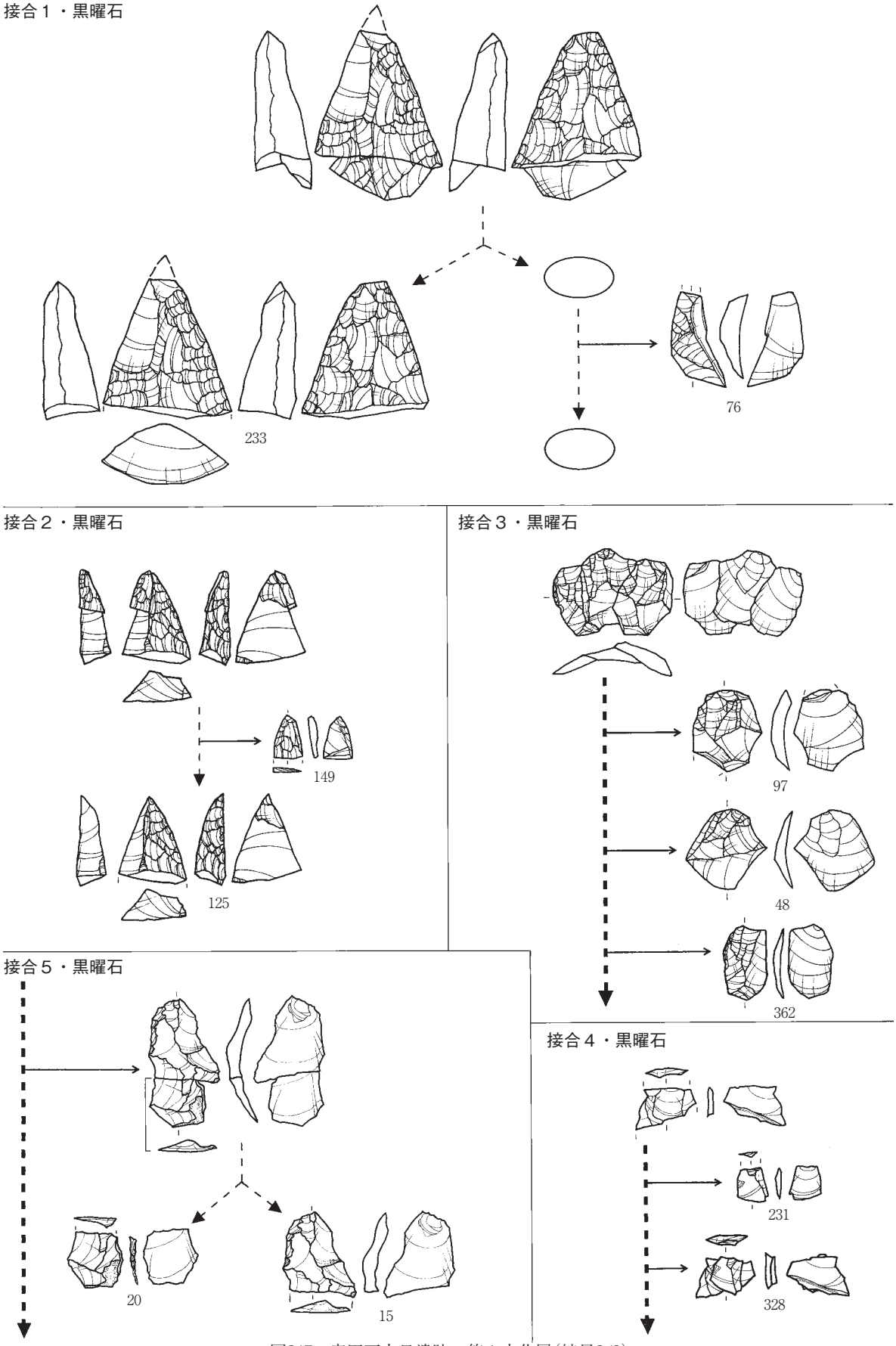
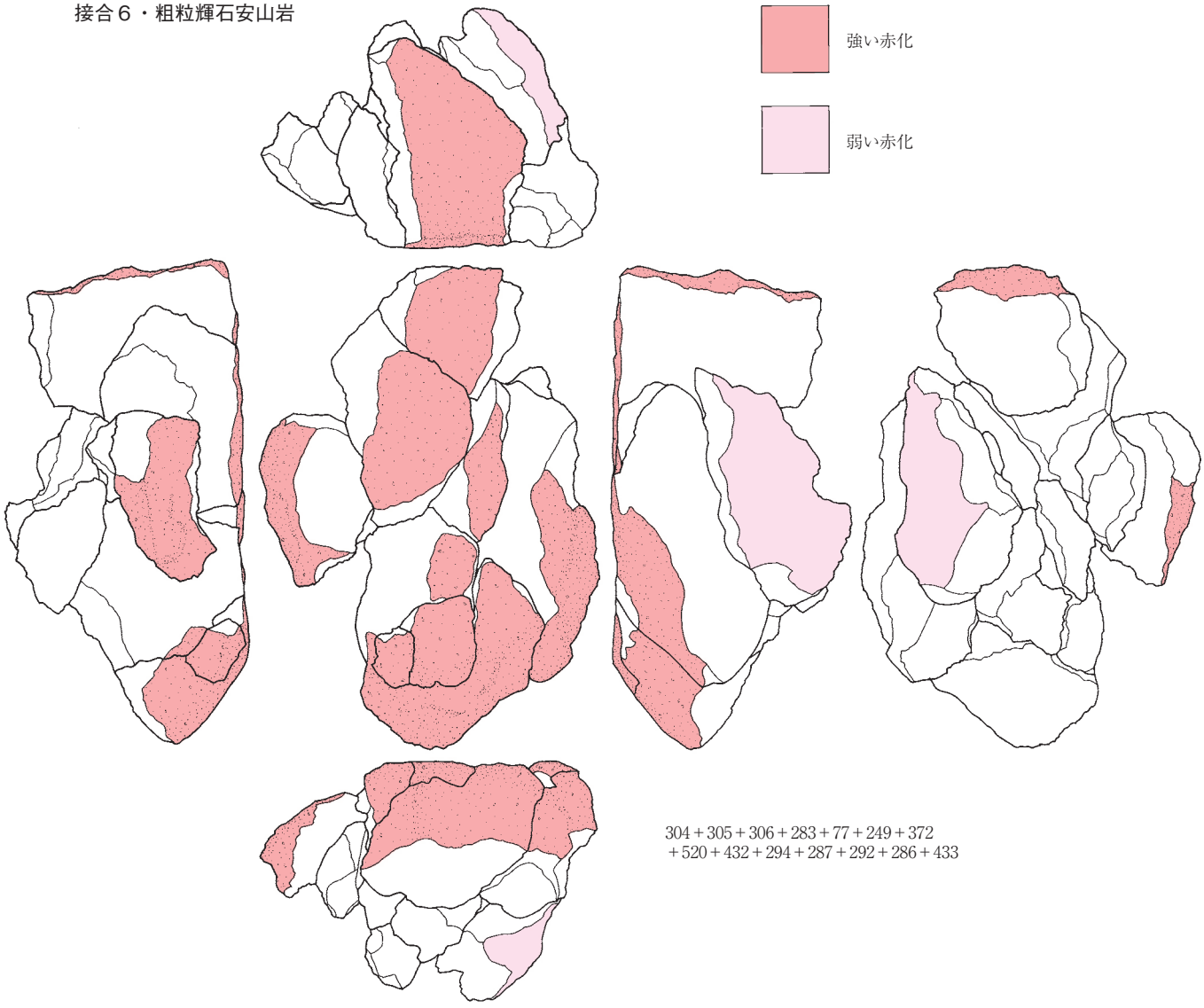


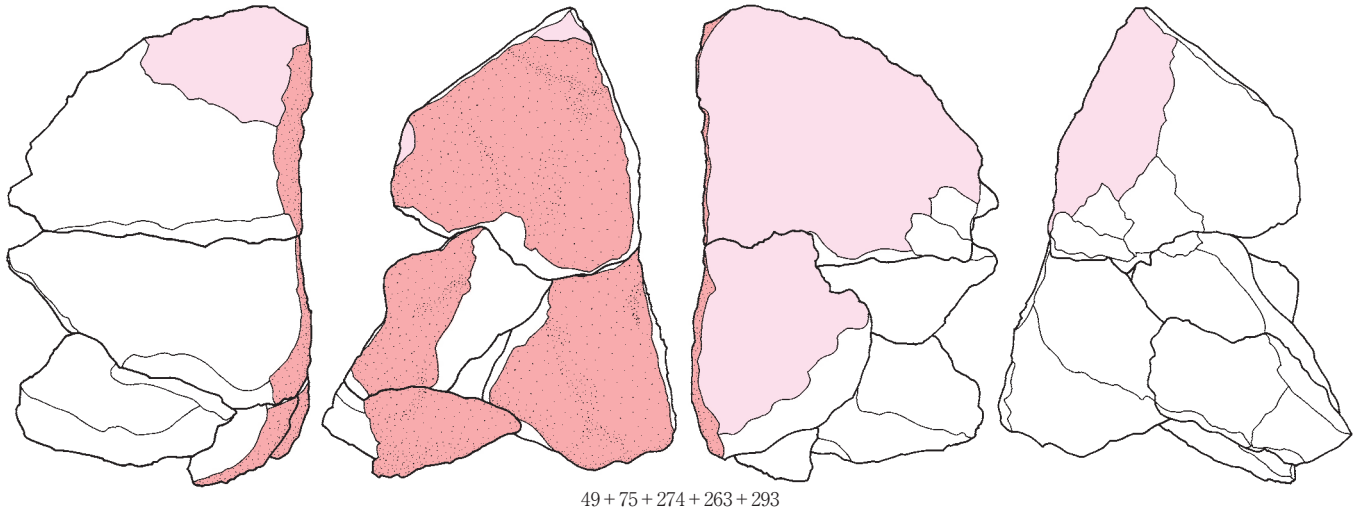
図247　富田下大日遺跡　第１文化層(縮尺2/3)

接合６・粗粒輝石安山岩



304＋305＋306＋283＋77＋249＋372
＋520＋432＋294＋287＋292＋286＋433

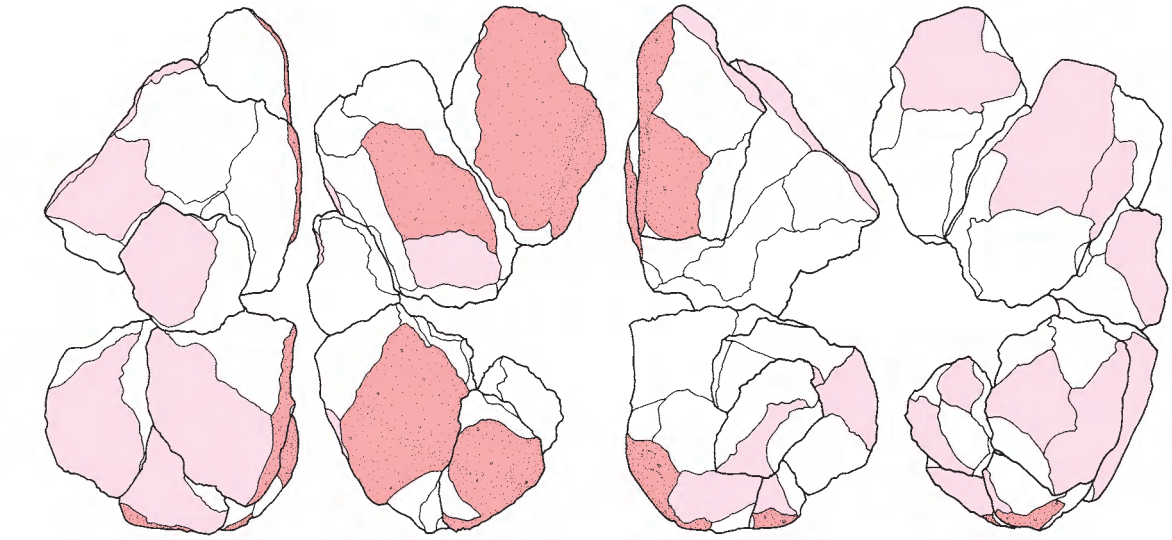
接合７・粗粒輝石安山岩



49＋75＋274＋263＋293

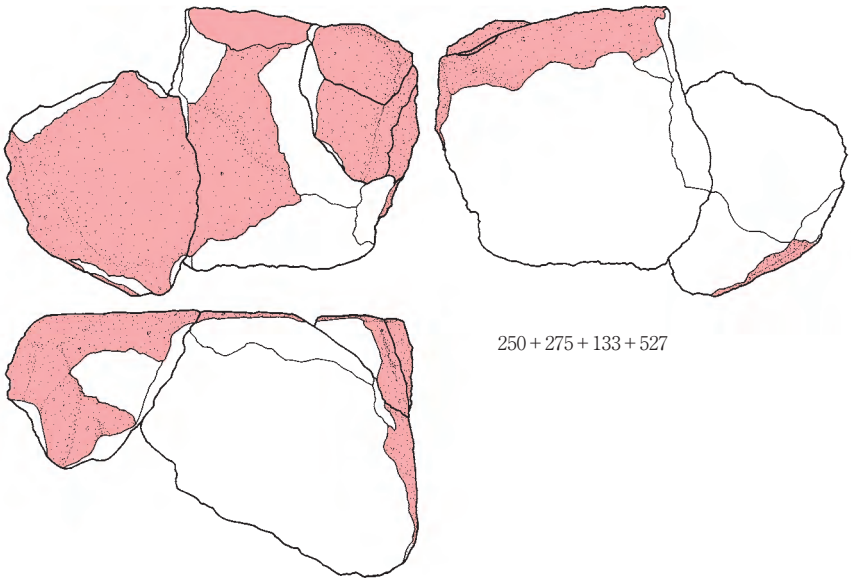
図248　富田下大日遺跡　第１文化層（縮尺1/3）

接合８・粗粒輝石安山岩



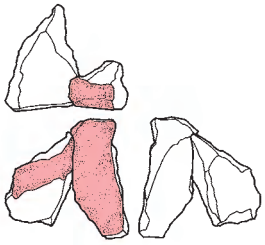
69＋656＋276＋290＋376＋273＋268＋254

接合９・粗粒輝石安山岩



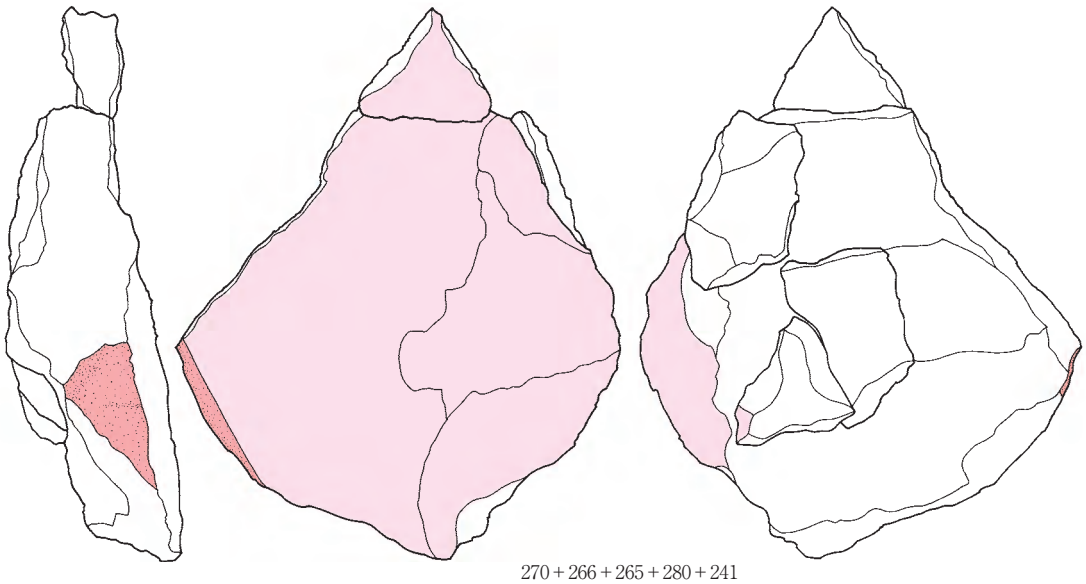
250＋275＋133＋527

接合18・粗粒輝石安山岩



50＋252

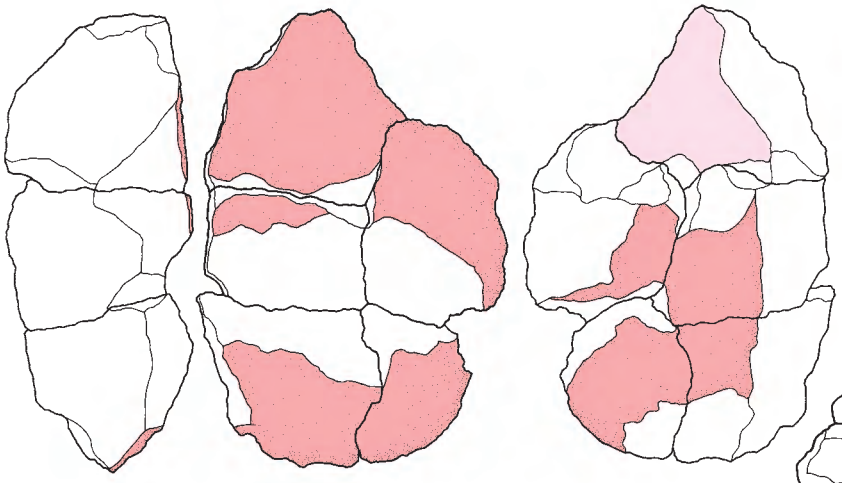
接合10・粗粒輝石安山岩



270＋266＋265＋280＋241

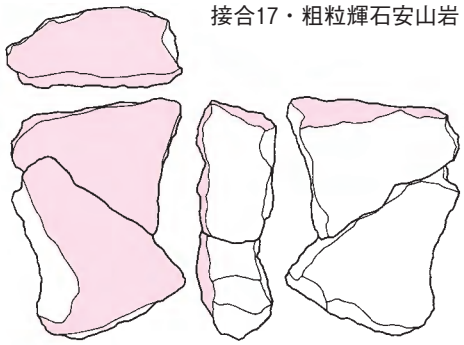
図249　富田下大日遺跡　第１文化層（縮尺1/3）

接合11・粗粒輝石安山岩



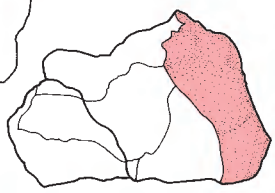
237＋238＋256＋281＋299

接合17・粗粒輝石安山岩

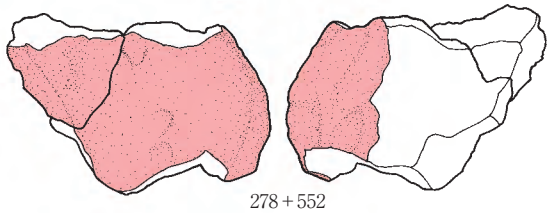


129＋310

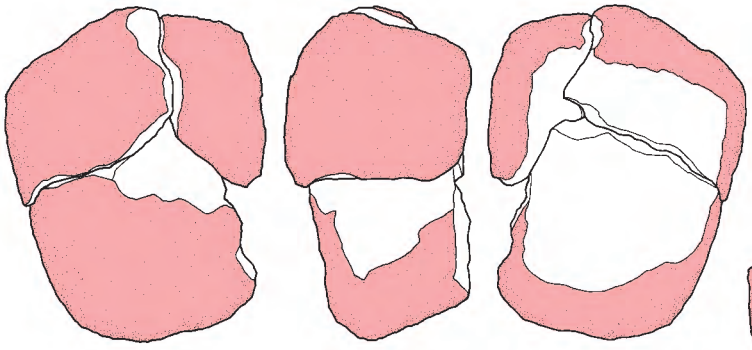
接合14・粗粒輝石安山岩



278＋552



接合12・粗粒輝石安山岩

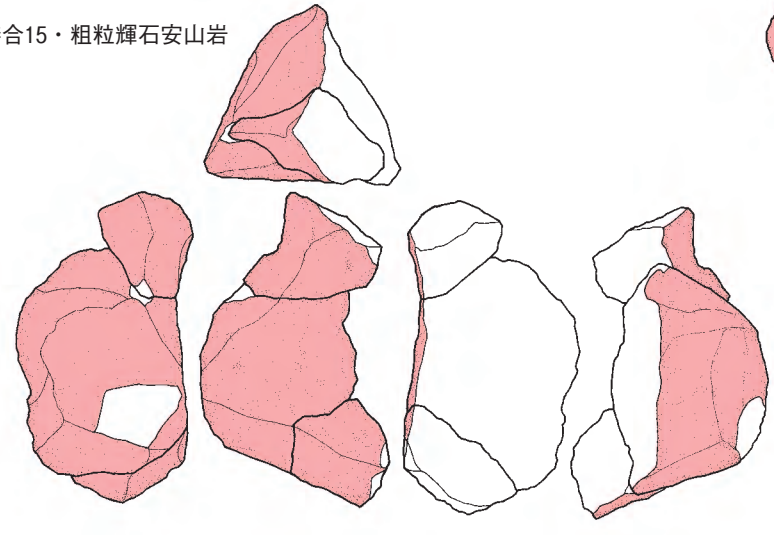


285＋269＋264

接合13・粗粒輝石安山岩

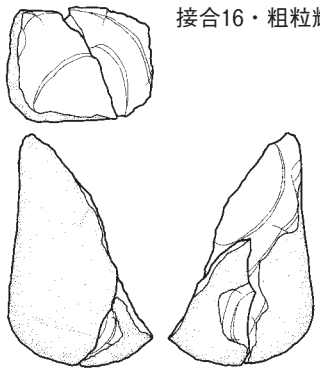
255＋303＋373

接合15・粗粒輝石安山岩



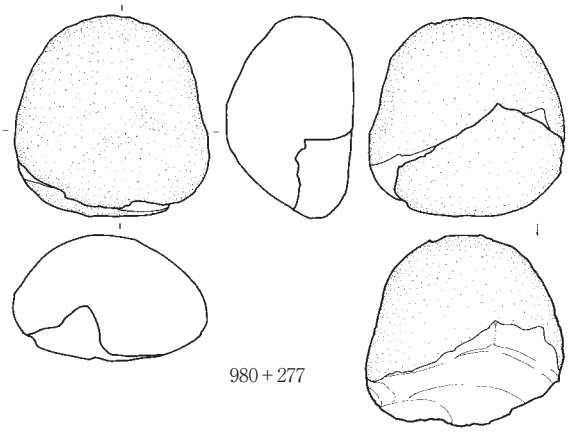
261＋288＋300

接合16・粗粒輝石安山岩



436＋853

接合19・粗粒輝石安山岩



980＋277

図250　富田下大日遺跡　第１文化層（縮尺1/3）

Ⅱ．石器の分布

第１文化層では、二つの石器集中地点が認められる。この二つの集中地点は、共に、直径４ｍ程度の不正円形の範囲に石器が集中する。そのうちの南東側に位置する集中地点には、炭化物が集中し、さらに受熱によって赤化したと考えられる礫が多数存在する。炭化物の分布状態をみると、帯状の範囲に集中する様子が観察されるが、これは発掘時の炭化物に対する調査精度に関係したもので、本来の炭化物の埋蔵状態をそのまま反映したものではないと考えられる。

接合資料の分布状況（図251 ～ 253）　南東側の石器集中地点に粗粒輝石安山岩製の接合資料が集中する。これは、受熱によって赤化したと考えられる礫群であり、炭化物も集中することを考えると、火の使用に関係した行為が復元される。

石材別石器の分布状況（図254）　二つの石器集中地点では、共に、黒曜石製の石器が主体的に利用されている。図254で「その他」となっているのは、受熱によって赤化したと考えられる粗粒輝石安山岩製の礫に関する資料である。それらは、南東側の石器集中地点に集中分布する様子が観察できる。

器種別石器の分布状況（図255 ～ 257）　南東側の石器集中部に、炭化物と赤化礫が集中分布する。図256に赤化礫の詳しい分布状況を示した。いずれの礫も分割礫の状態で検出されており、完形のものは全く存在しない。自然面に相当する部分が強く赤化しており、割れ面をみると、その一部の資料に弱い赤化が認められる。

ここで確認された粗粒輝石安山岩の赤化礫は角礫～亜角礫である。富田西原遺跡では、AT下暗色帯中で粗粒輝石安山岩の大形岩塊が見つかっており（第６章・富田西原遺跡参照）、江木下大日遺跡では、大胡火砕流堆積物付近で大形岩塊が検出されている（写真図版参照）。また、赤城山南麓にある産泰神社では粗粒輝石安山岩の巨大岩塊が表土上に露出しており、御神体となっている。よって、これらの赤化礫は角礫～亜角礫であることから、河床ではなく前述したような粗粒輝石安山岩の露頭付近で採取したものと考えられる。

二つの石器集中部のうち南東側の集中地点では、前述したように、受熱によって赤化したと考えられる礫や炭化物そして受熱痕のある石器（図257-No242）が分布していることから判断すると、この付近で火の使用に関係した行為があったと予想される。

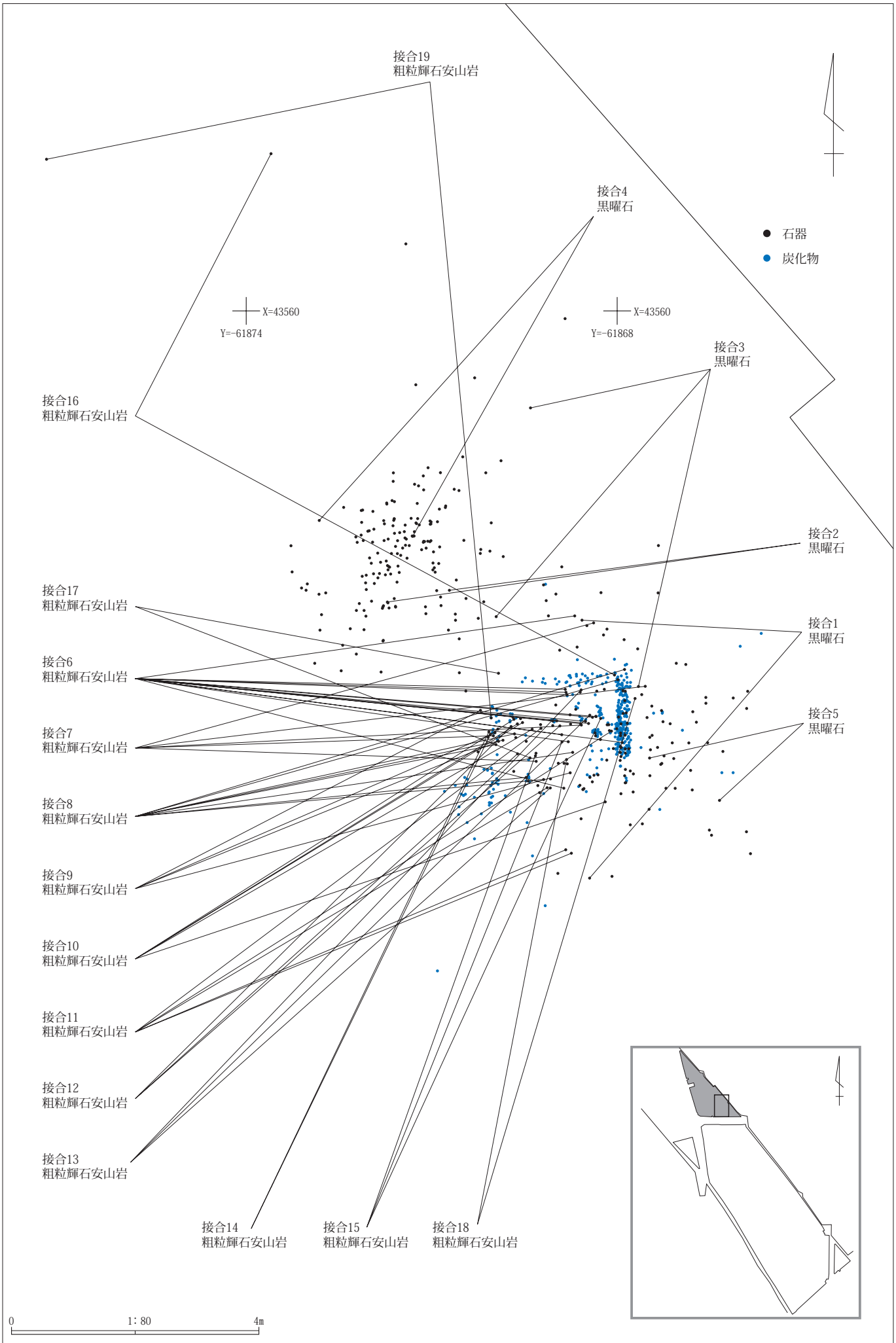


図251　富田下大日遺跡　第1文化層　接合資料の分布状況(全体)

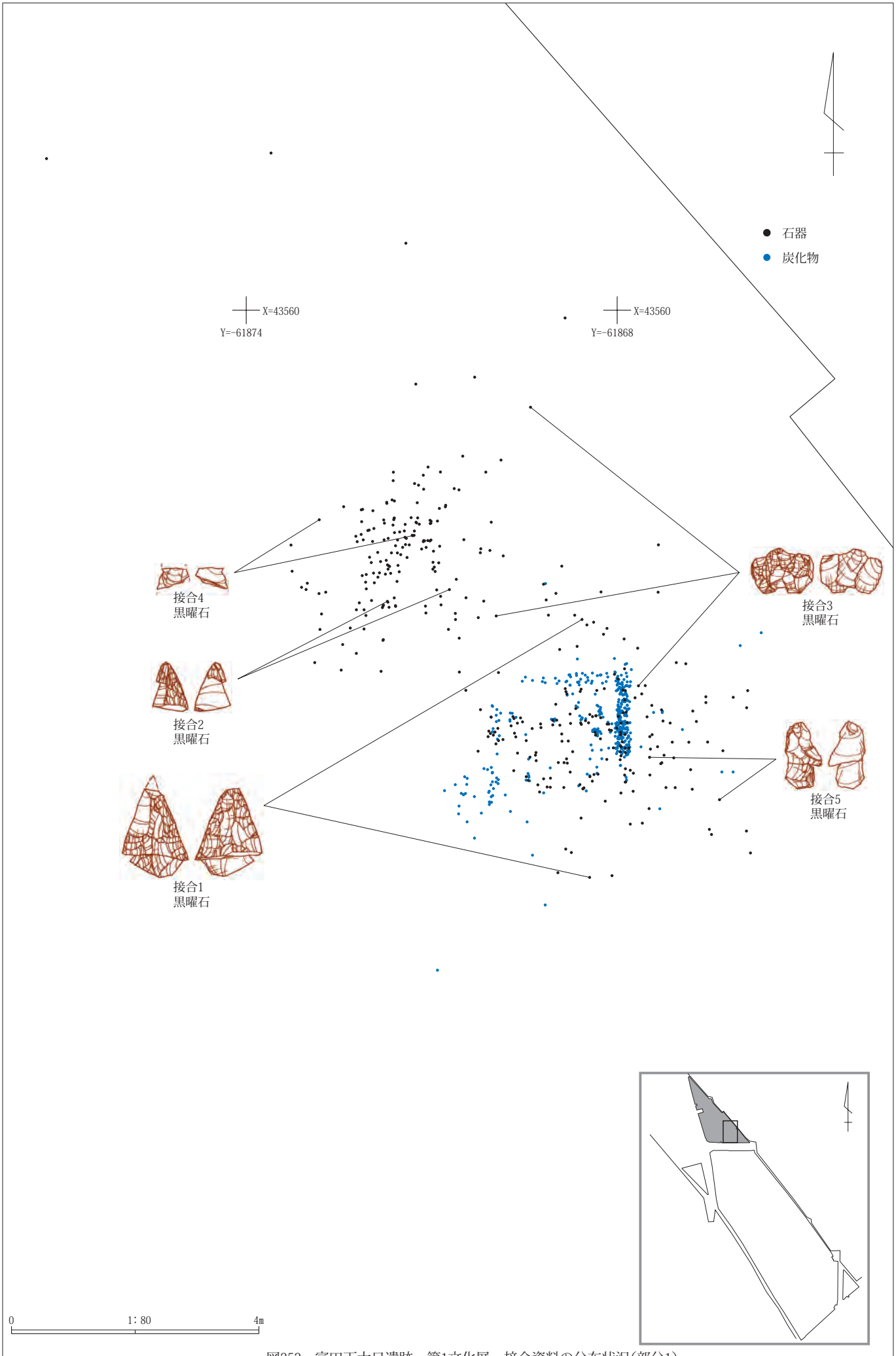


図252　富田下大日遺跡　第1文化層　接合資料の分布状況(部分1)

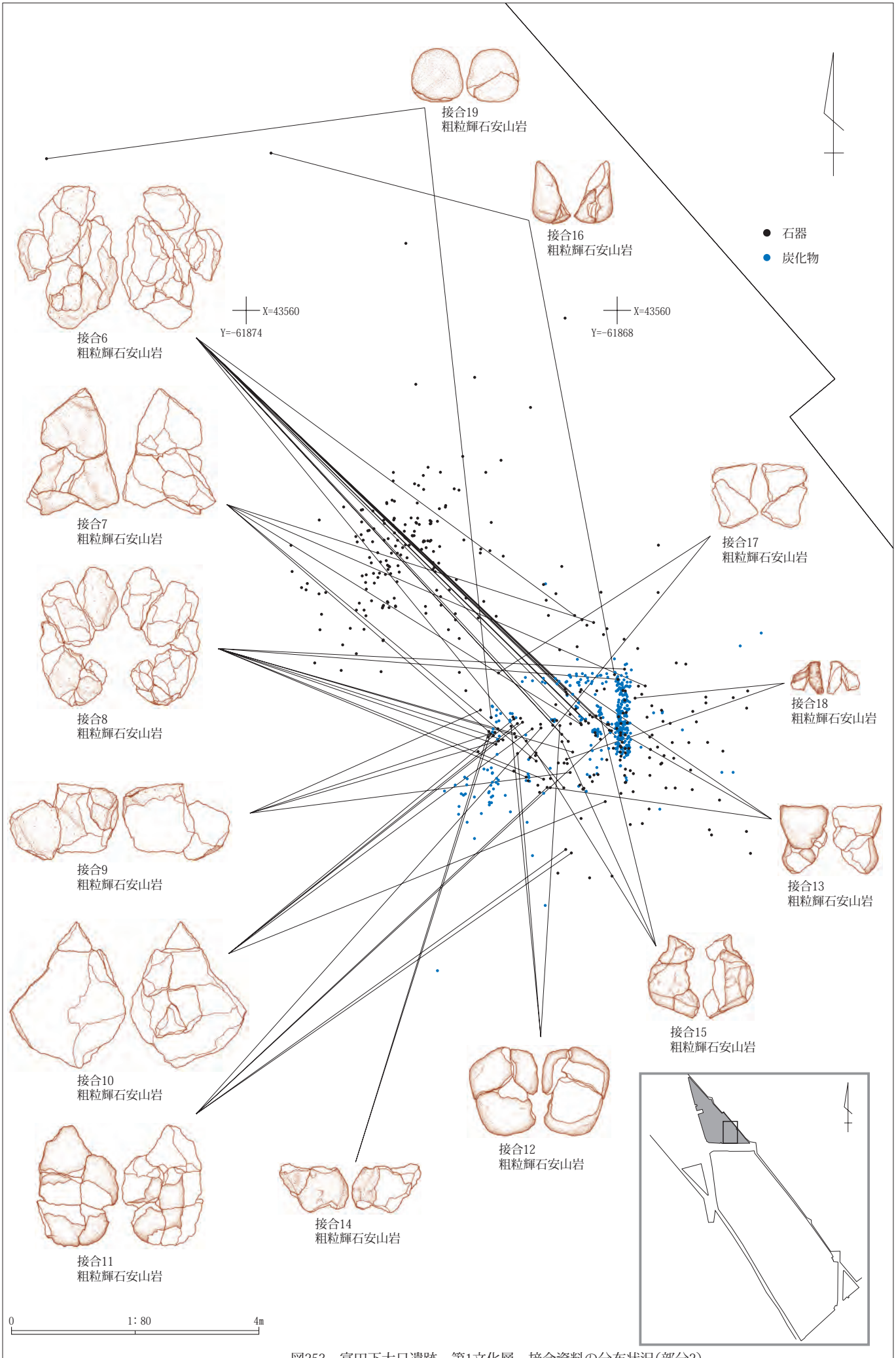


図253　富田下大日遺跡　第1文化層　接合資料の分布状況(部分2)

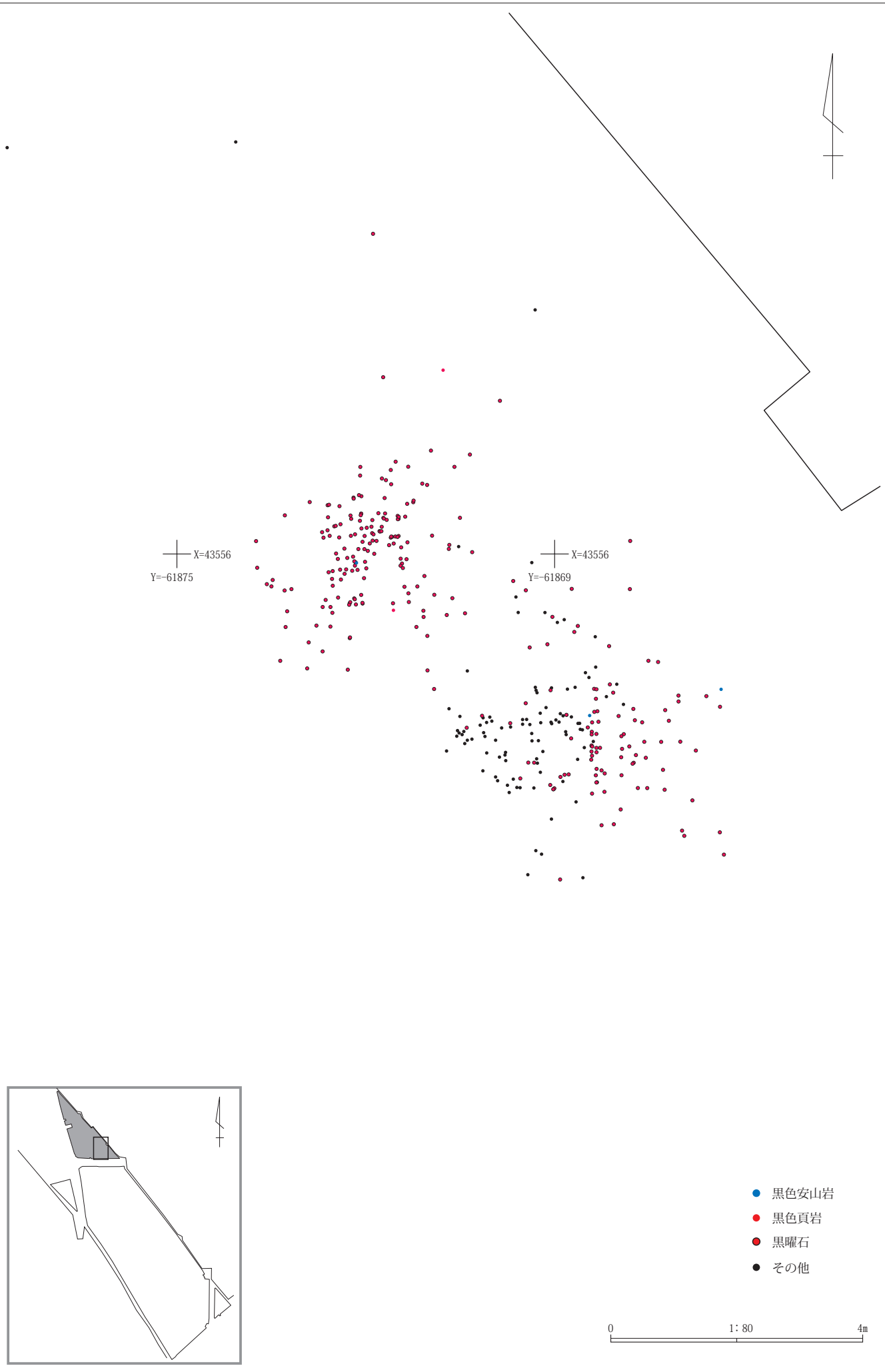


図254　富田下大日遺跡　第1文化層　石材別石器の分布状況

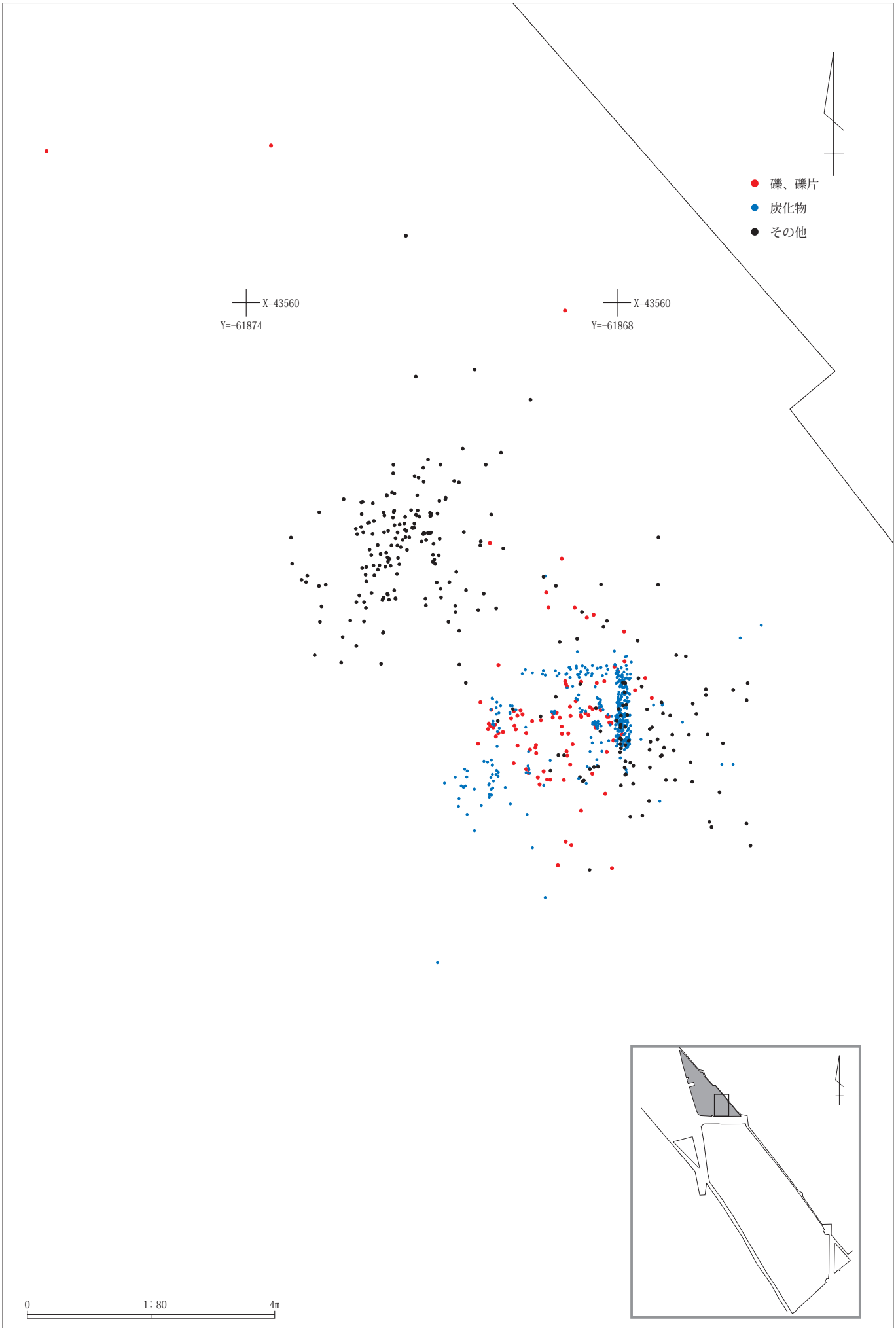


図255　富田下大日遺跡　第1文化層　器種別石器の分布状況(1)

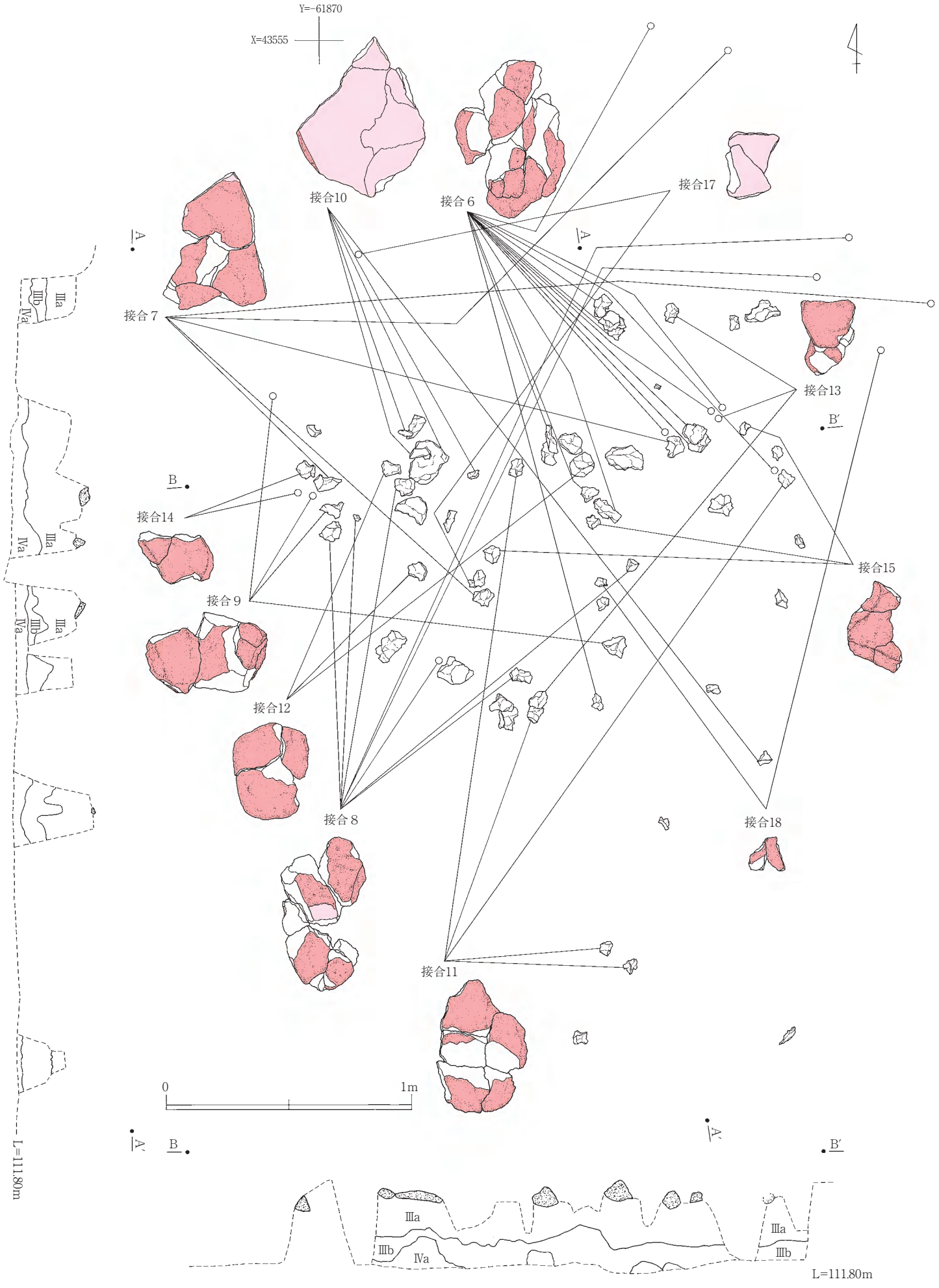


図256　富田下大日遺跡　第１文化層　礫・礫片出土状況

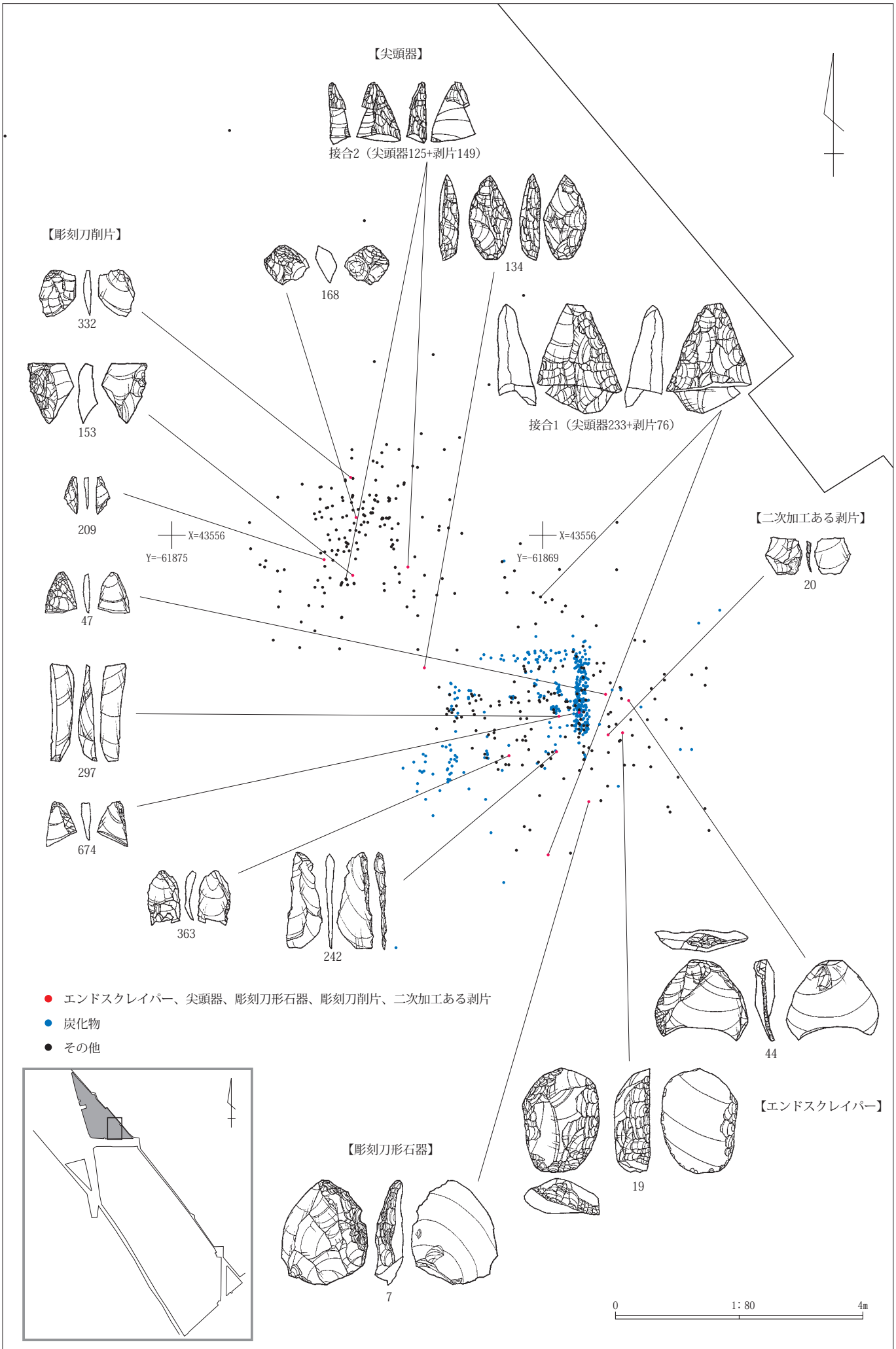


図257　富田下大日遺跡　第1文化層　器種別石器の分布状況(2)

３．富田下大日遺跡・第２文化層

Ⅰ．出土石器

第２文化層は、173点の石器からなる。石器群はⅥ層～Ⅶ層（AT下暗色帯）に帰属すると考えられる。器種組成は比較的単純であり、定形的な石器は認められず、二次加工ある剥片がわずかに存在する。

使用石材は、黒色安山岩と黒色頁岩を主体とする。接合資料のなかには、石刃技法に関係すると評価される資料が含まれている。

（１）各器種

表32　富田下大日遺跡　第２文化層　器種と石材

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	黒曜石	雲母石英片岩	粗粒輝石安山岩	総計
二次加工ある剥片	1		2			3
微細剥離痕ある剥片			2			2
石刃		3				3
石核	1	2	1			4
剥片	65	35	5			105
微細剥片	33	11	6			50
礫					4	4
礫片				2		2
総　計	100	51	16	2	4	173

二次加工ある剥片（図258-893・974+959・938）　３点出土。No893は黒色安山岩製。端部に散発的な二次加工痕が認められる。No974+959は黒曜石製。石器の一端に、折断面を打面とする二次加工痕が集中する。No938は黒曜石製。石器の端部に連続的な二次加工痕が認められる。

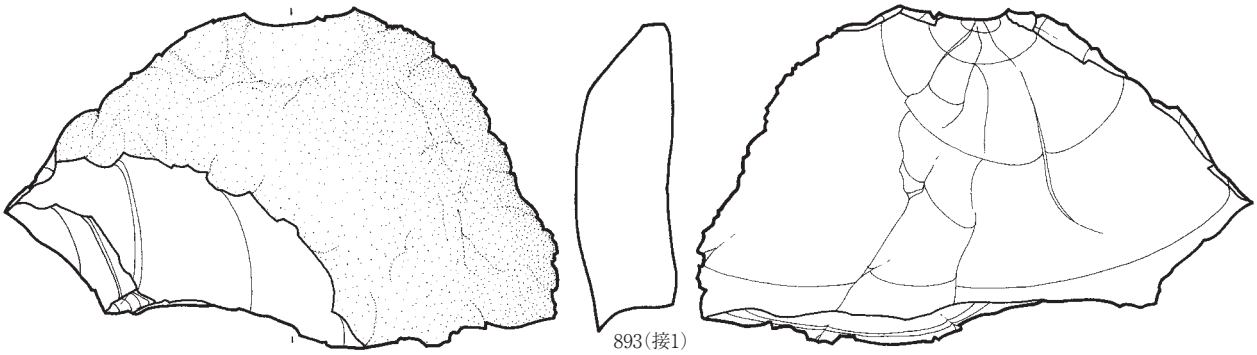
微細剥離痕ある剥片（図258-870・846）　２点出土。No870は黒曜石製。石器の端部・主要剥離面側に微細剥離痕が集中する。No846は黒曜石製。石器の一側縁に微細剥離痕が集中する。

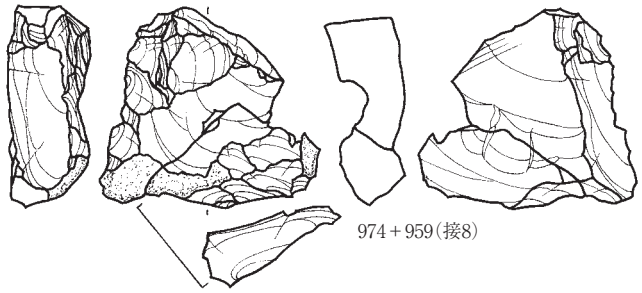
石刃（図258-962・979・897）　３点出土。No962は黒色頁岩製。平坦断面より剥離されている。No979は黒色頁岩製。自然面打面である。No897は黒色頁岩製。平坦打面より剥離されている。

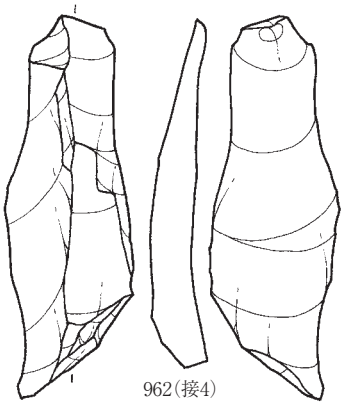
石核（図259-898・947・882・876）　４点出土。No898は黒色頁岩製。円礫を利用している。大形剥片を石核の素材とする。石器の一端に、素材剥片の腹面を打面とする剥片剥離痕が集中する。No947は黒色安山岩製。円礫を利用している。接合１に含まれる資料である。No882は黒色頁岩製。円礫を利用している。接合４に含まれる資料であり、この接合資料は石刃技法に関係すると理解できる。

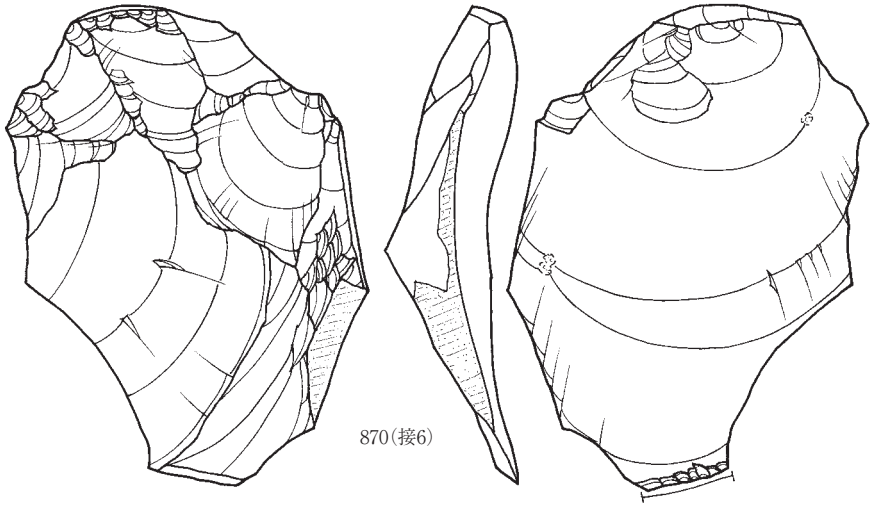
礫（図260-873・848・889・899）　４点出土。いずれも粗粒輝石安山岩の円礫を利用している。

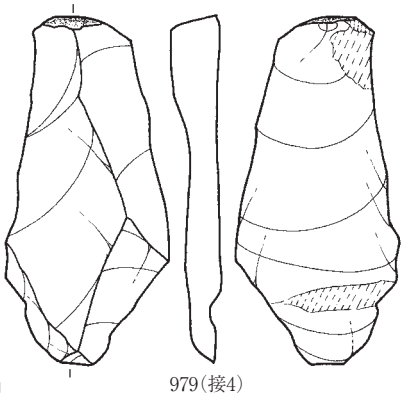
礫片（図259-994・884）　２点出土。いずれも雲母石英片岩製。きわめて粗粒かつ軟弱な資料であり、剥離の単位や剥離方向といった剥離面の情報を解釈するのが非常に困難である。結晶片岩類は、群馬周辺では三波川帯に原産地がある（飯島1987、1996）。

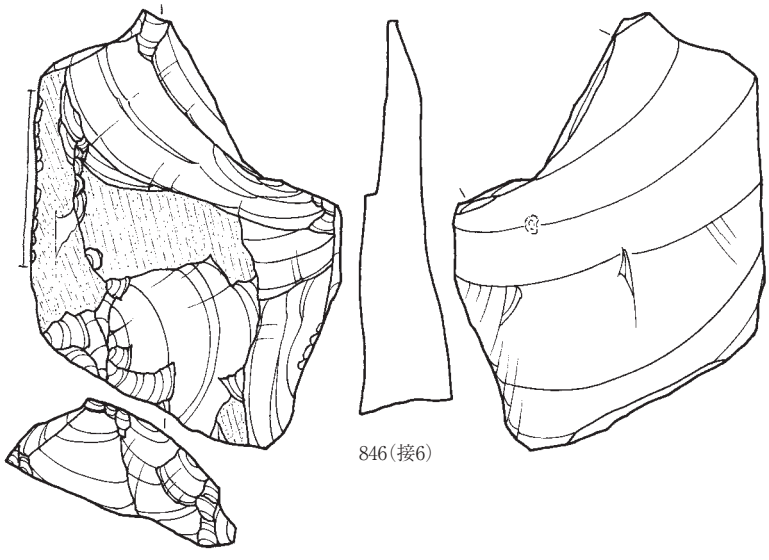












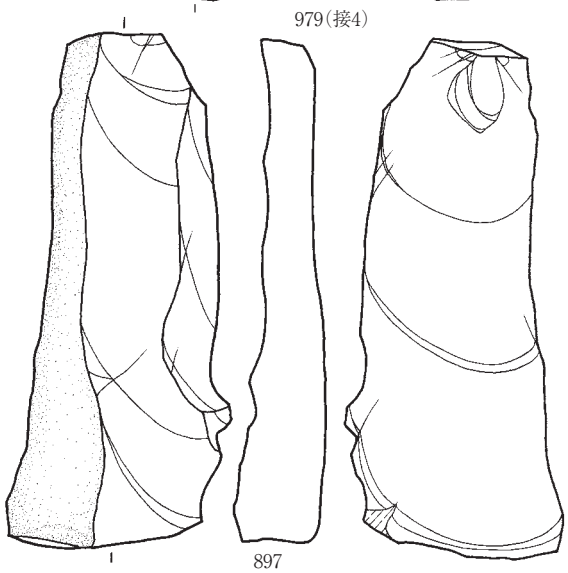


図258　富田下大日遺跡　第２文化層(縮尺4/5)

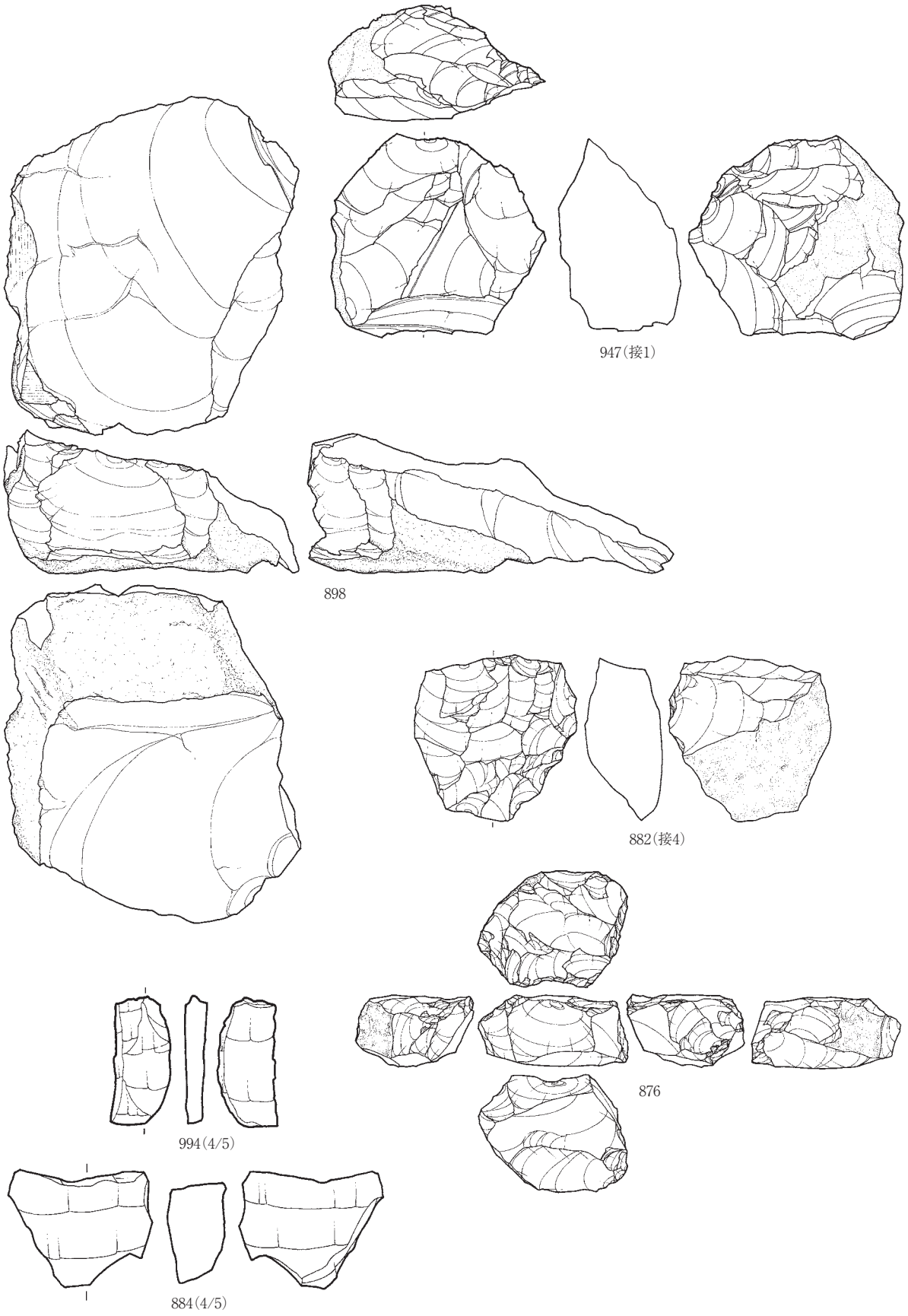


図259　富田下大日遺跡　第２文化層(縮尺1/2、左下礫片2点は4/5)

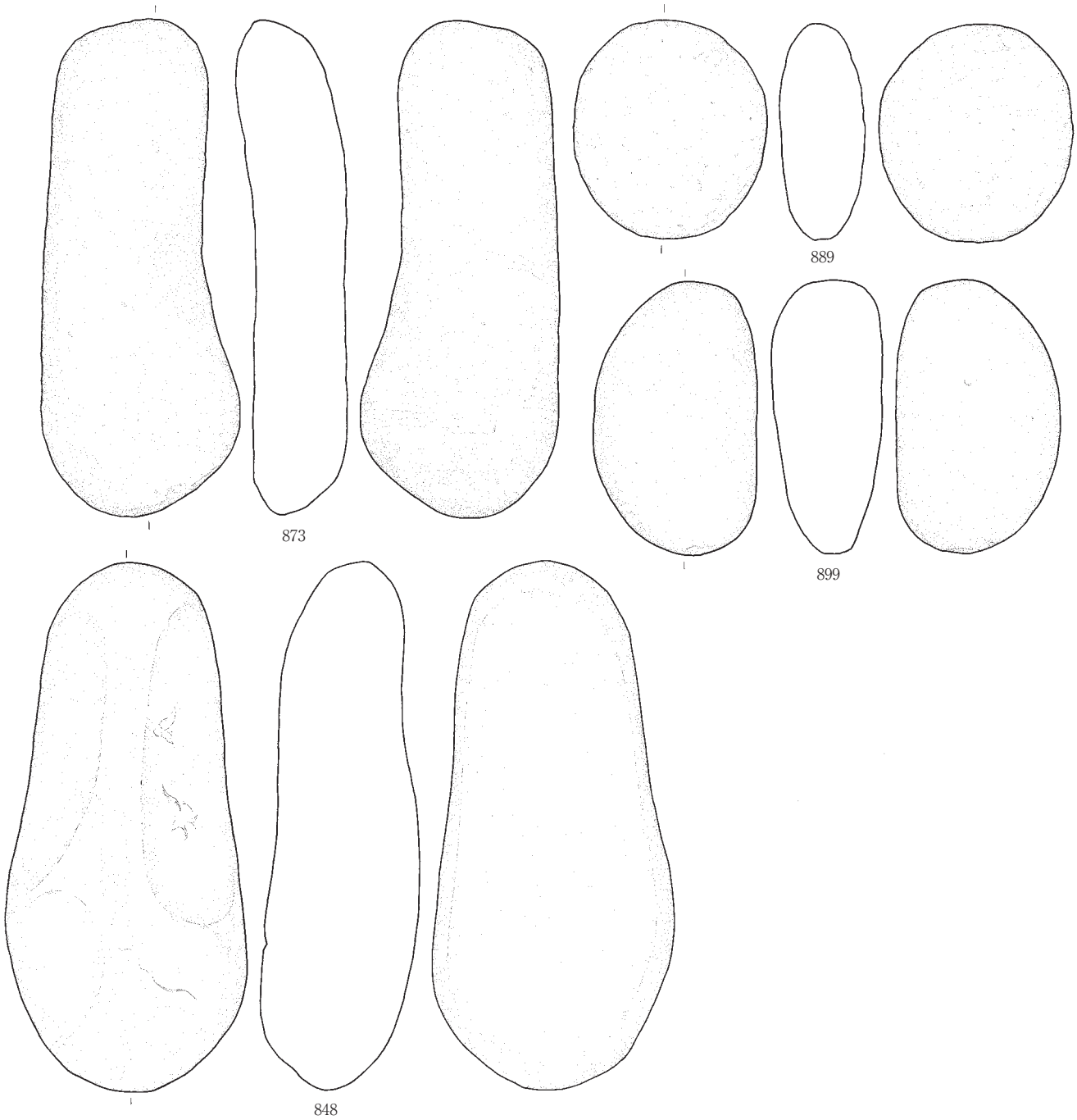


図260　富田下大日遺跡　第２文化層（縮尺1/3）

（３）接合資料

接合資料は９点認められた。接合資料に含まれる石器は、合計で122点である。接合資料以外に、同一母岩として分類可能な石器を認めることはできなかった。

接合１（図261、262、263、264、265）　黒色安山岩製。二次加工ある剥片１点、剥片59点、微細剥片８点、石核１点が接合。幼児頭大程度の円礫を利用している。打面転移を繰り返し、不定形な剥片を剥離する様子が観察される。No893は二次加工ある剥片であり、大形剥片を３個体に分割した後、そのうちの１個体に対して散発的な二次加工を施したものである。生産される剥片の形態は多様であり、小形剥片から大形剥片まで様々の形態のものが含まれる。石核が１個体(No947)残されている。

接合２（図266）　黒色安山岩製。円礫を利用している。折断面の接合によって、剥片が復元された資料である。打面調整が認められる。

接合３（図266）　黒色安山岩製。剥片２点が接合。同一打面より小形剥片を連続剥離する様子が観察される。

接合４（図266、267、268）　黒色頁岩製。石刃２点、剥片30点、微細剥片３点、石核１点が接合。拳大よりやや大きい円礫を利用している。接合資料中に、石刃と分類されるものが２点(No967･962)含まれる。様々な調整技術を駆使し、石刃を連続剥離する典型的な石刃技法ととらえることはできないが、接合資料中に縦長剥片が多く含まれること、頻繁に打面転移を繰り返すのではなく打面を固定する傾向が強いこと、稜形成の作業面調整と考えられる資料が含まれていること(No872)から、石刃技法に類する技術をもった資料と評価したい。

接合５（図269）　黒色頁岩製。折断面の接合によって剥片が復元された資料である。調整打面であり、稜形成の作業面調整とも判断される剥離痕が認められる。

接合６（図269）　黒曜石製。微細剥離痕ある剥片２点が接合。No846は左側片に微細剥離痕が認められる。No870は末端部の腹面側に微細剥離痕が認められる。

接合７（図270）　黒曜石製。円礫を利用している。同一打面より縦長剥片を連続剥離する様子が観察される。No878+877はバルバースカーの剥片が接合した資料である。

接合８（図270）　黒曜石製。円礫を利用している。小形剥片に二次加工を施す様子が観察される。No970②は、二次加工の際に剥離された微細剥片である。No974+959には、折断面を打面とする集中的な二次加工痕が認められる。

接合９（図270）　黒曜石製。折断面の接合によって、縦長剥片が復元された資料である。

表33　富田下大日遺跡　第２文化層　接合資料の器種組成

接合資料＼器種				二次加工ある剥片	微細剥離痕ある剥片	石刃	石核	剥片	微細剥片	総計
No	石　材	形状	大きさ							
1	黒色安山岩	円礫	幼児頭大程度	1			1	59	8	69
2	黒色安山岩	円礫	－					2		2
3	黒色安山岩	－	－					2		2
4	黒色頁岩	円礫	拳大よりやや大			2	1	30	3	36
5	黒色頁岩	－	－					2		2
6	黒曜石	－	－		2					2
7	黒曜石	円礫	－					3	1	4
8	黒曜石	円礫	－	1				1	1	3
9	黒曜石	－	－						2	2
総　計				2	2	2	2	99	15	122

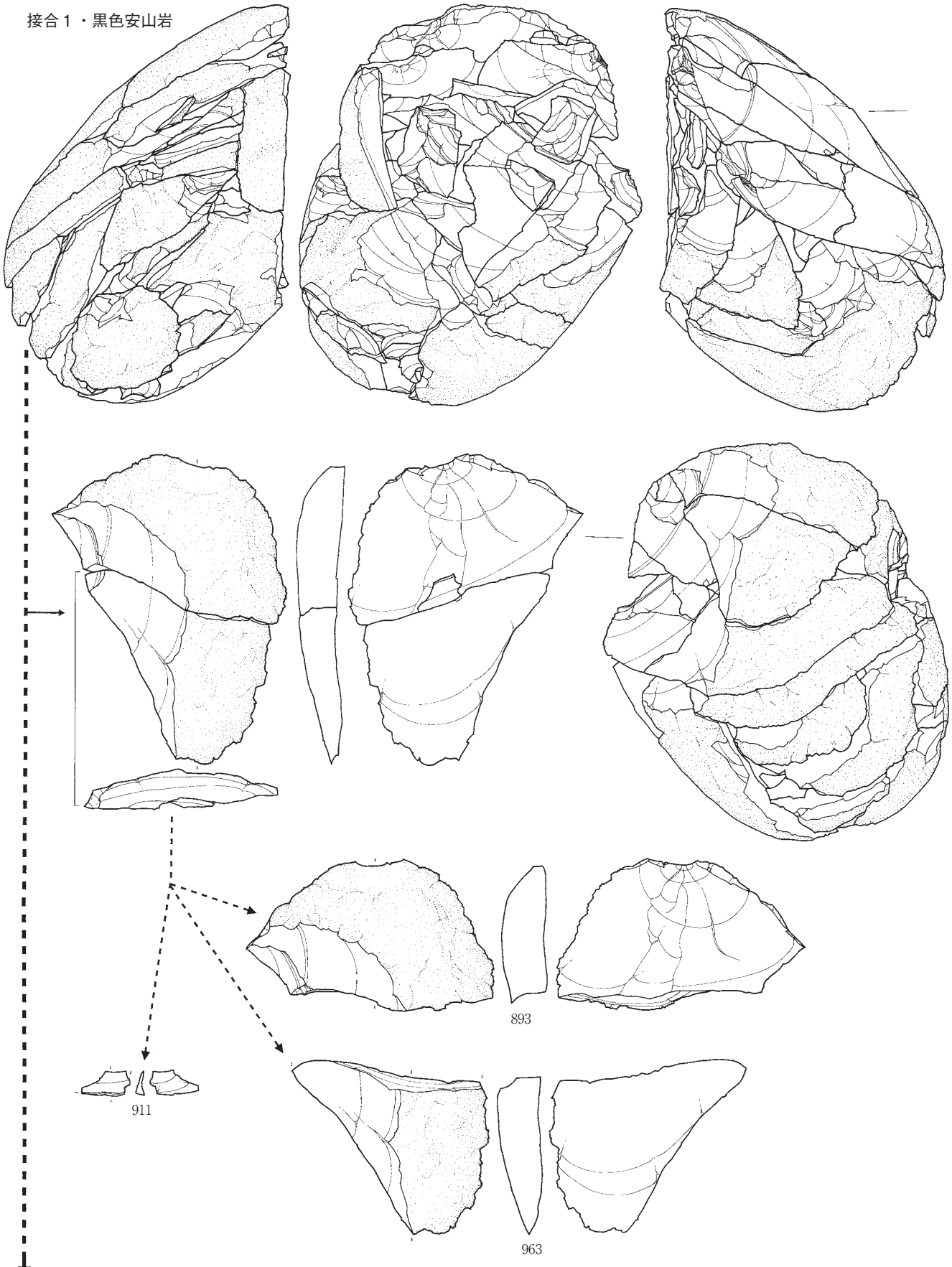


図261　富田下大日遺跡　第２文化層（縮尺1/2）

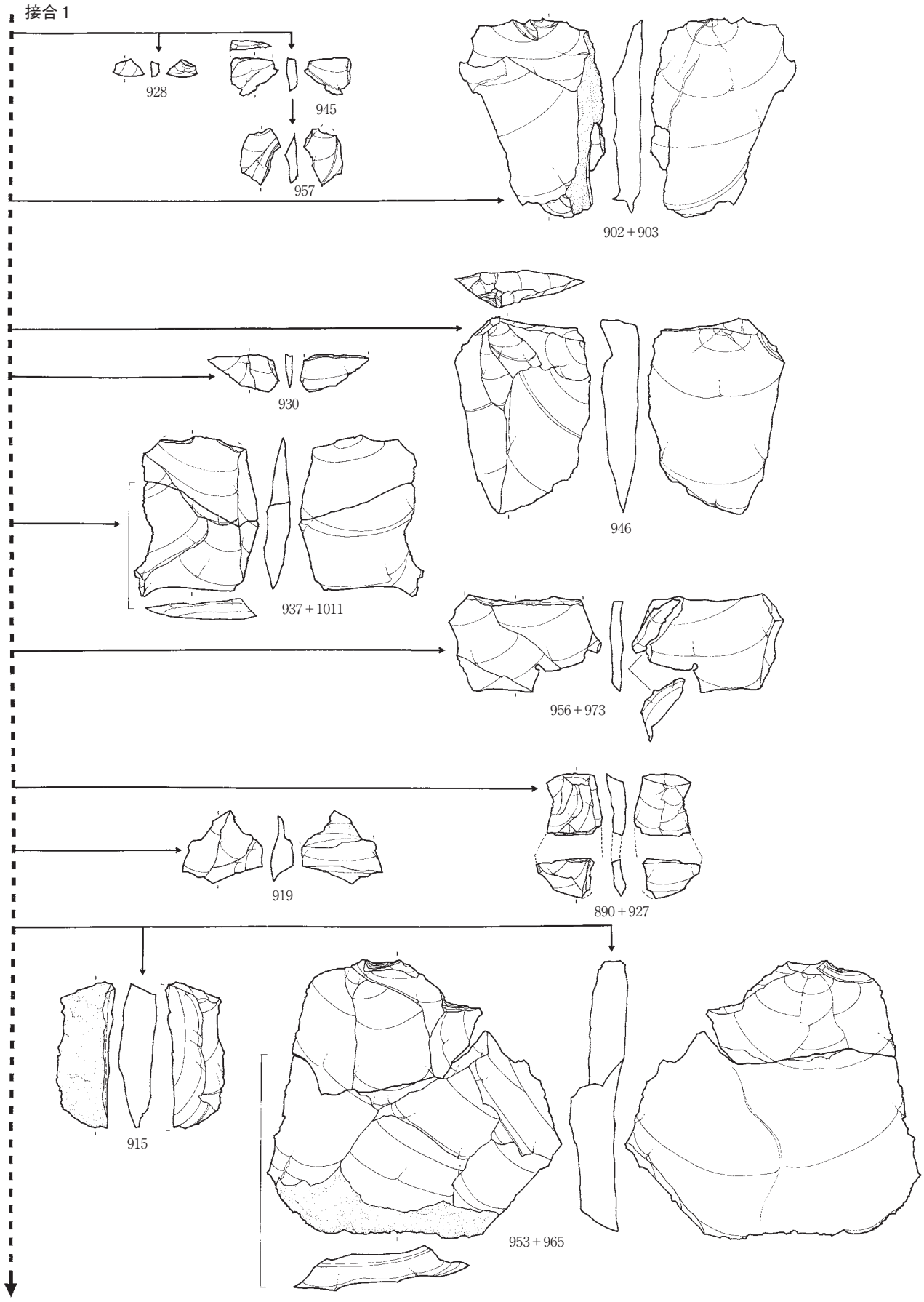


図262　富田下大日遺跡　第２文化層（縮尺1/2）

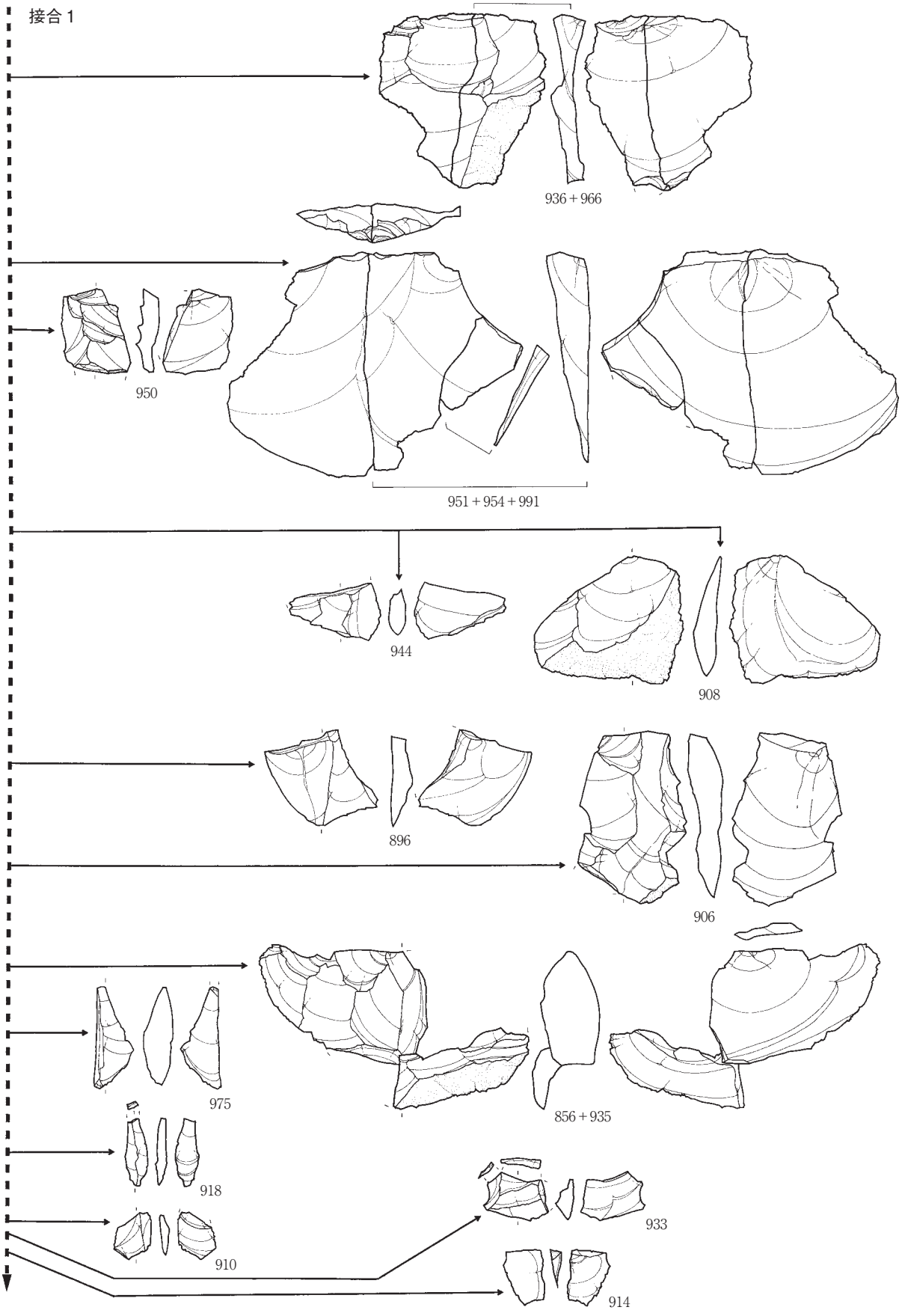


図263　富田下大日遺跡　第２文化層（縮尺1/2）

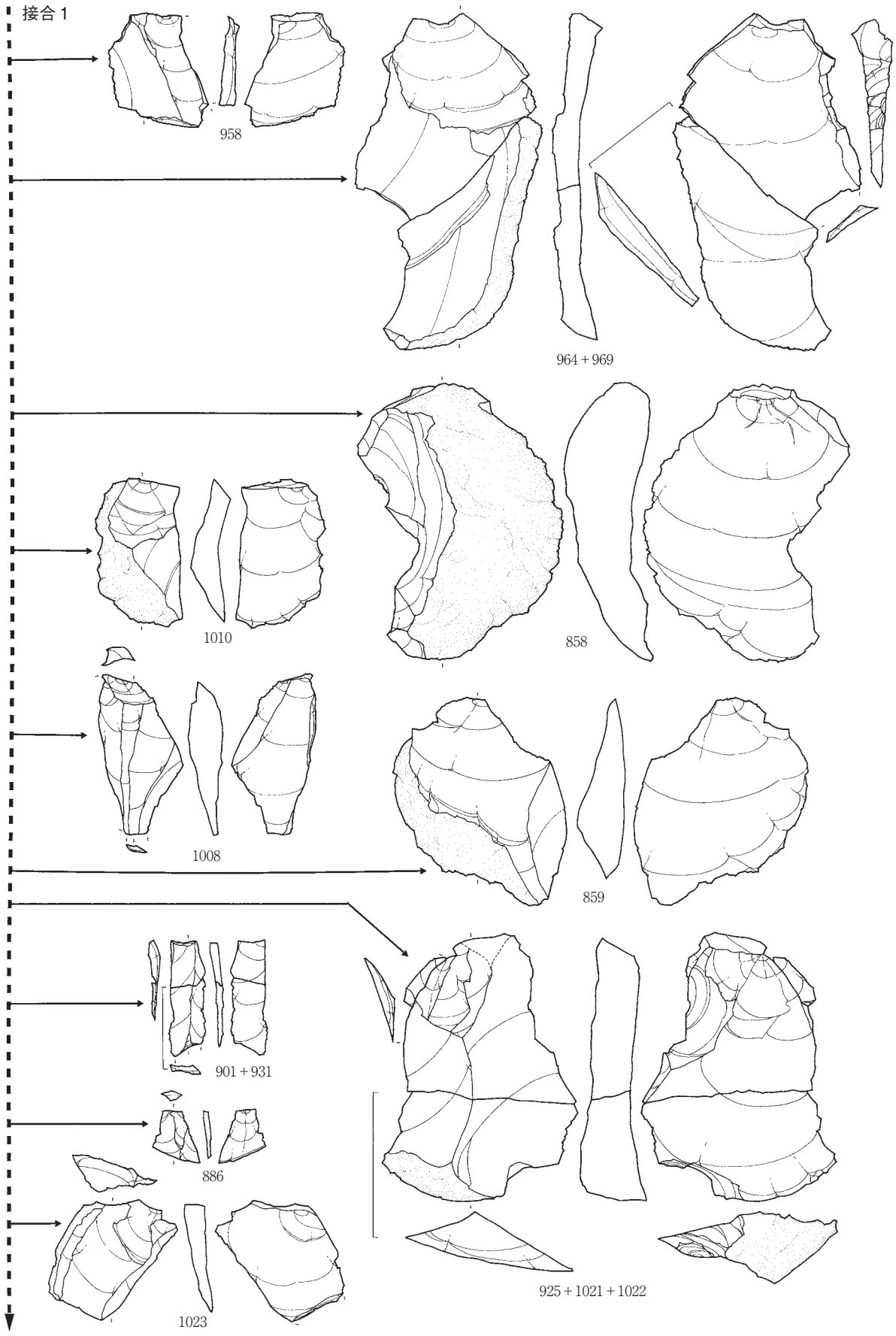


図264　富田下大日遺跡　第２文化層（縮尺1/2）

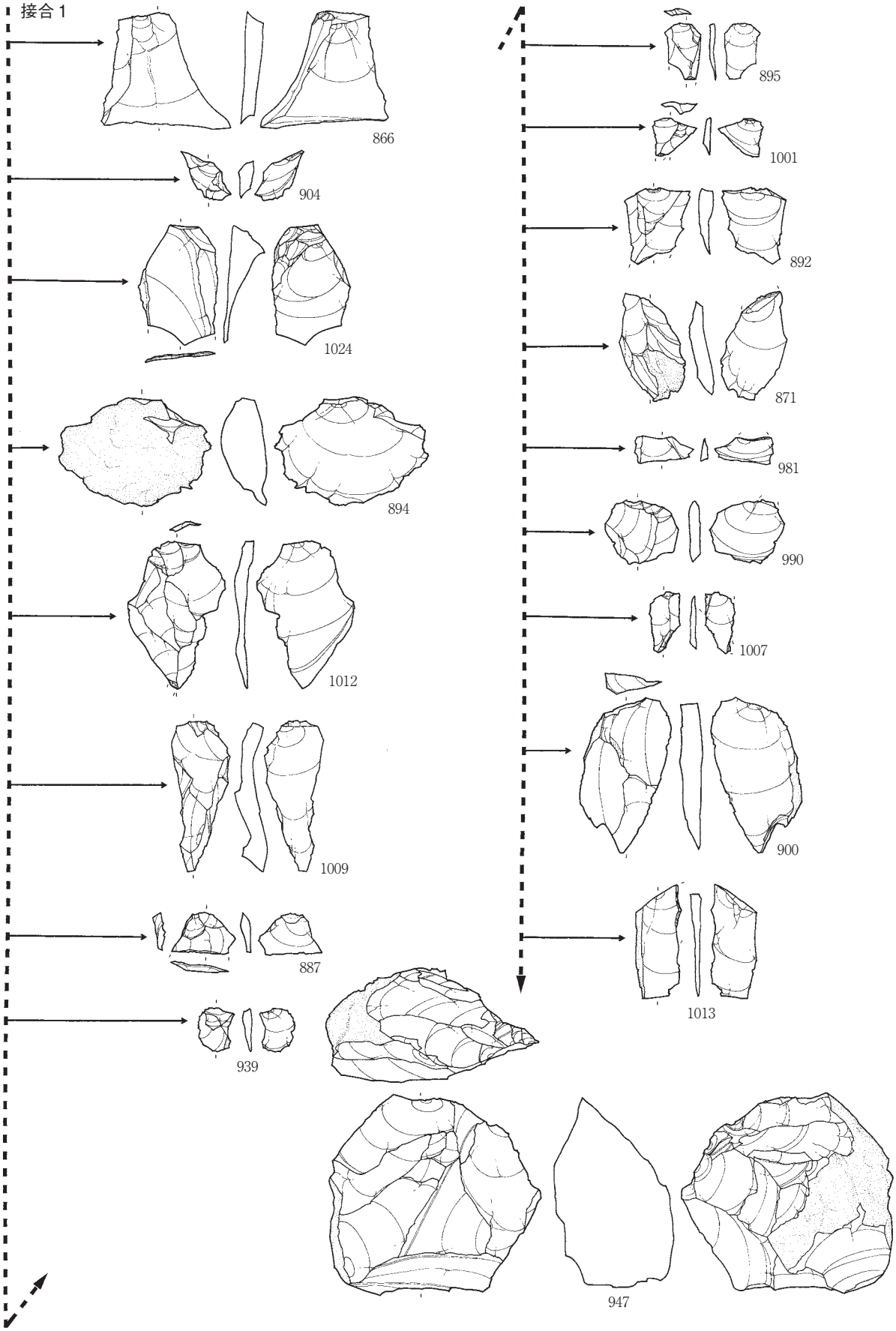


図265　富田下大日遺跡　第２文化層（縮尺1/2）

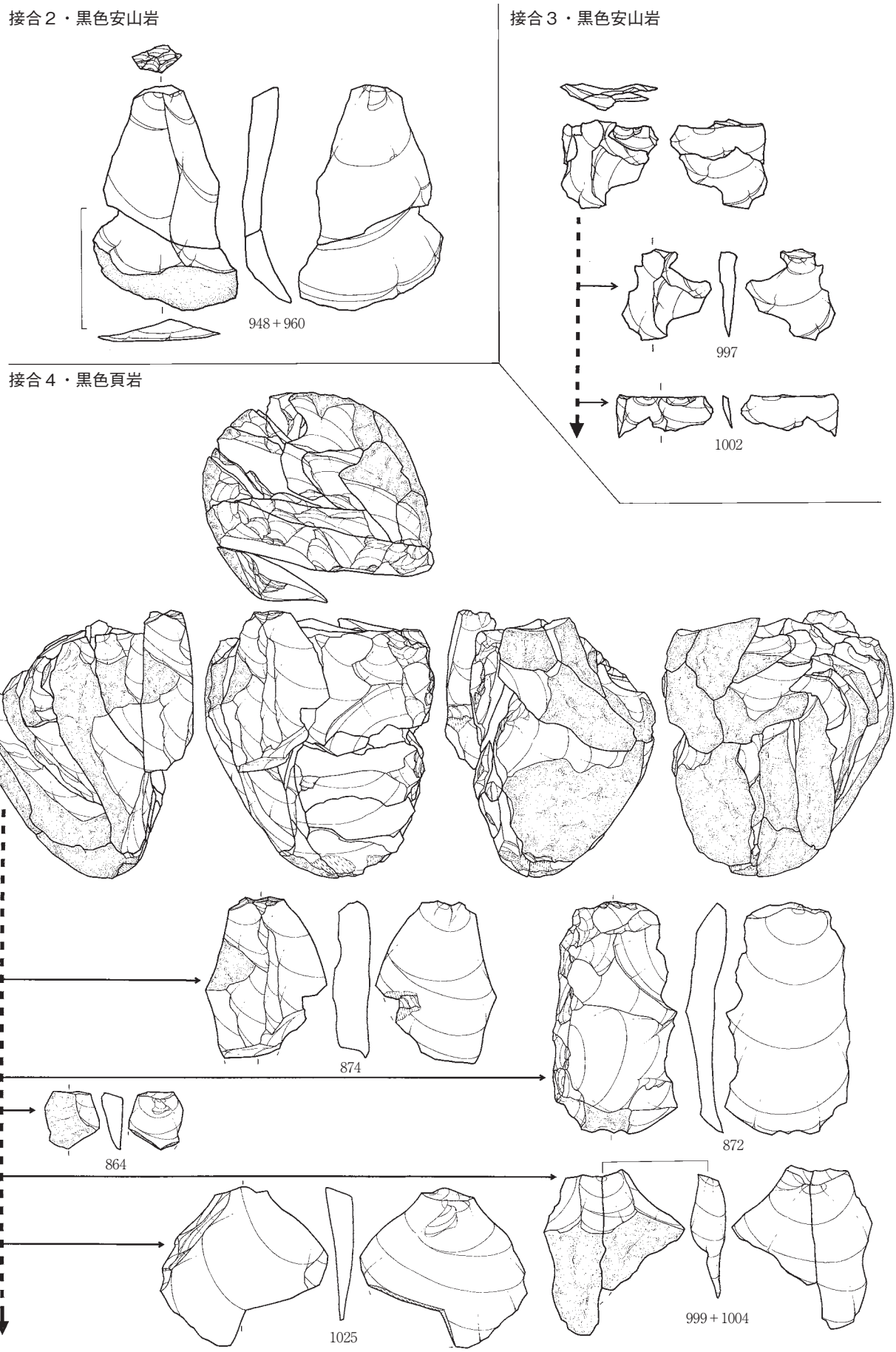


図266　富田下大日遺跡　第２文化層（縮尺2/3、接合4は1/2）

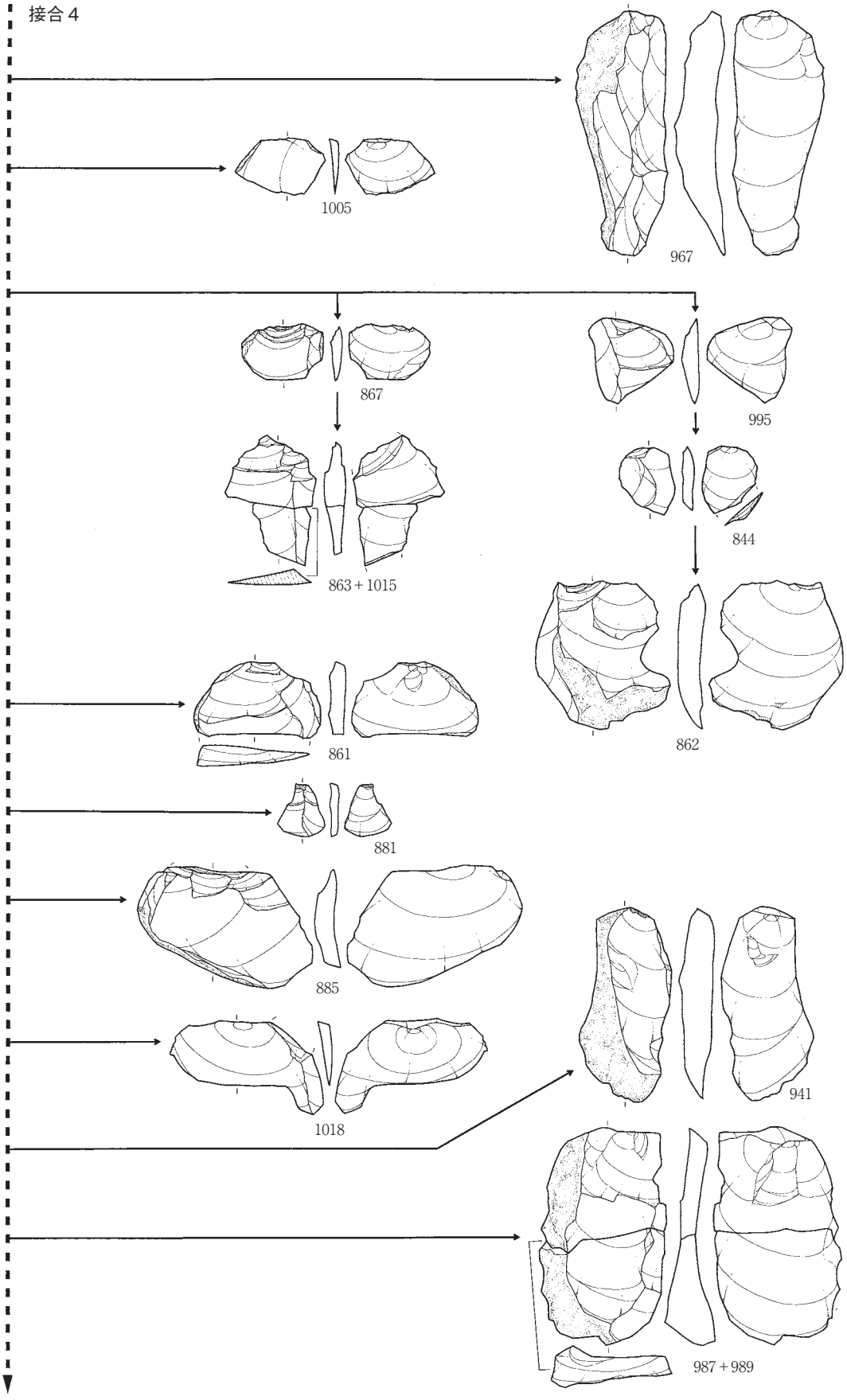


図267　富田下大日遺跡　第２文化層（縮尺1/2）

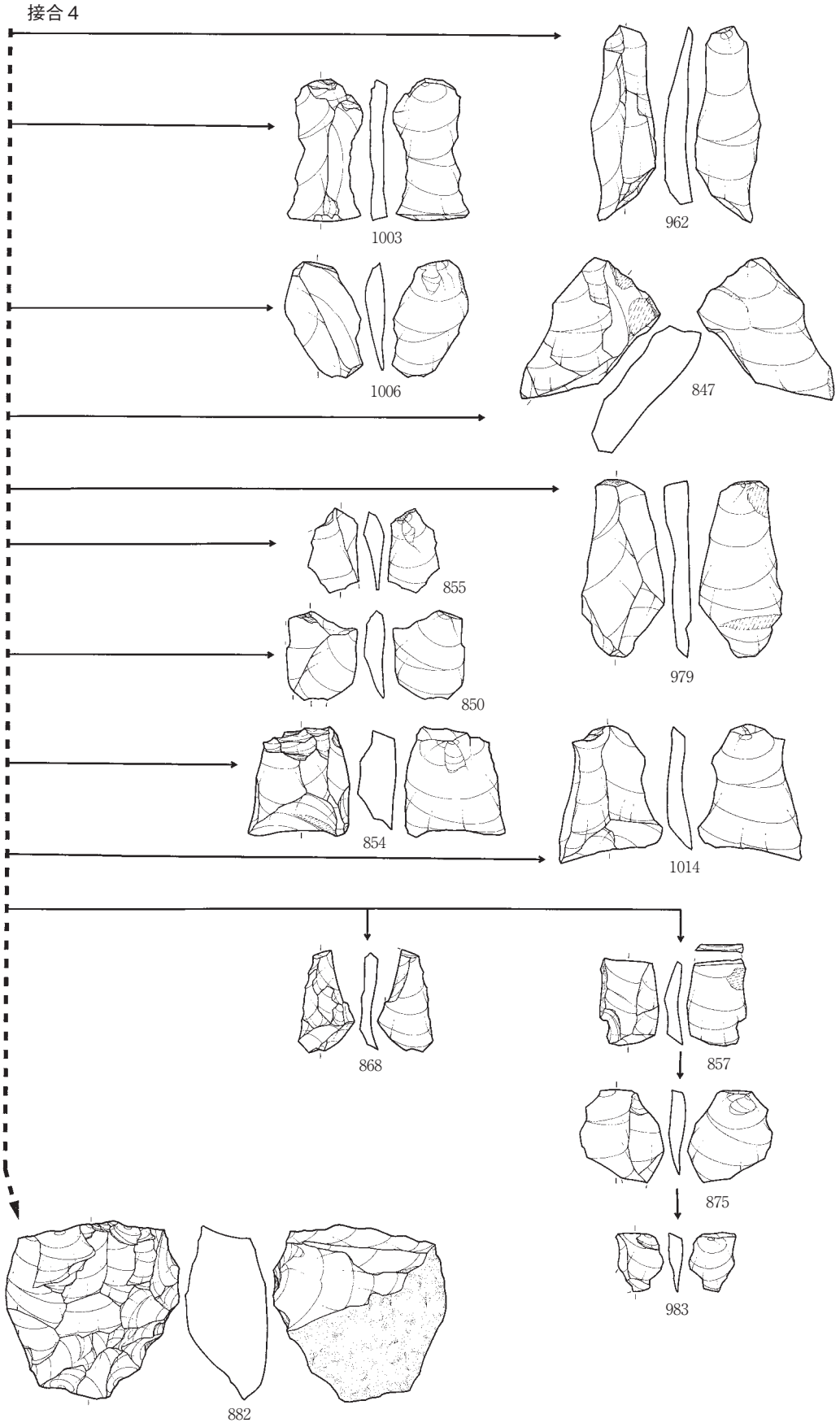
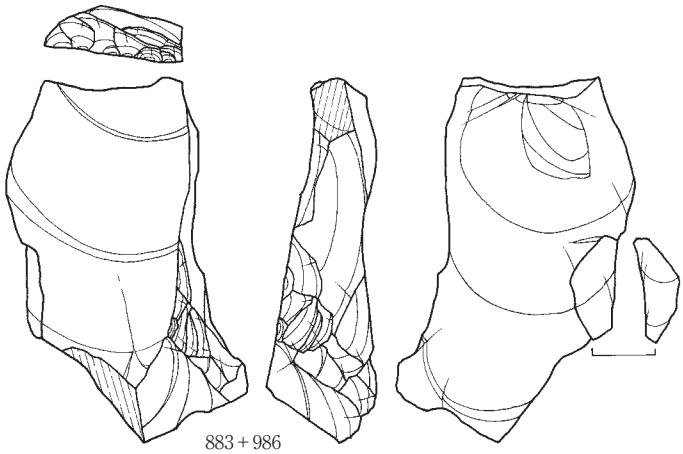


図268　富田下大日遺跡　第２文化層（縮尺1/2）

接合５・黒色頁岩



接合６・黒曜石

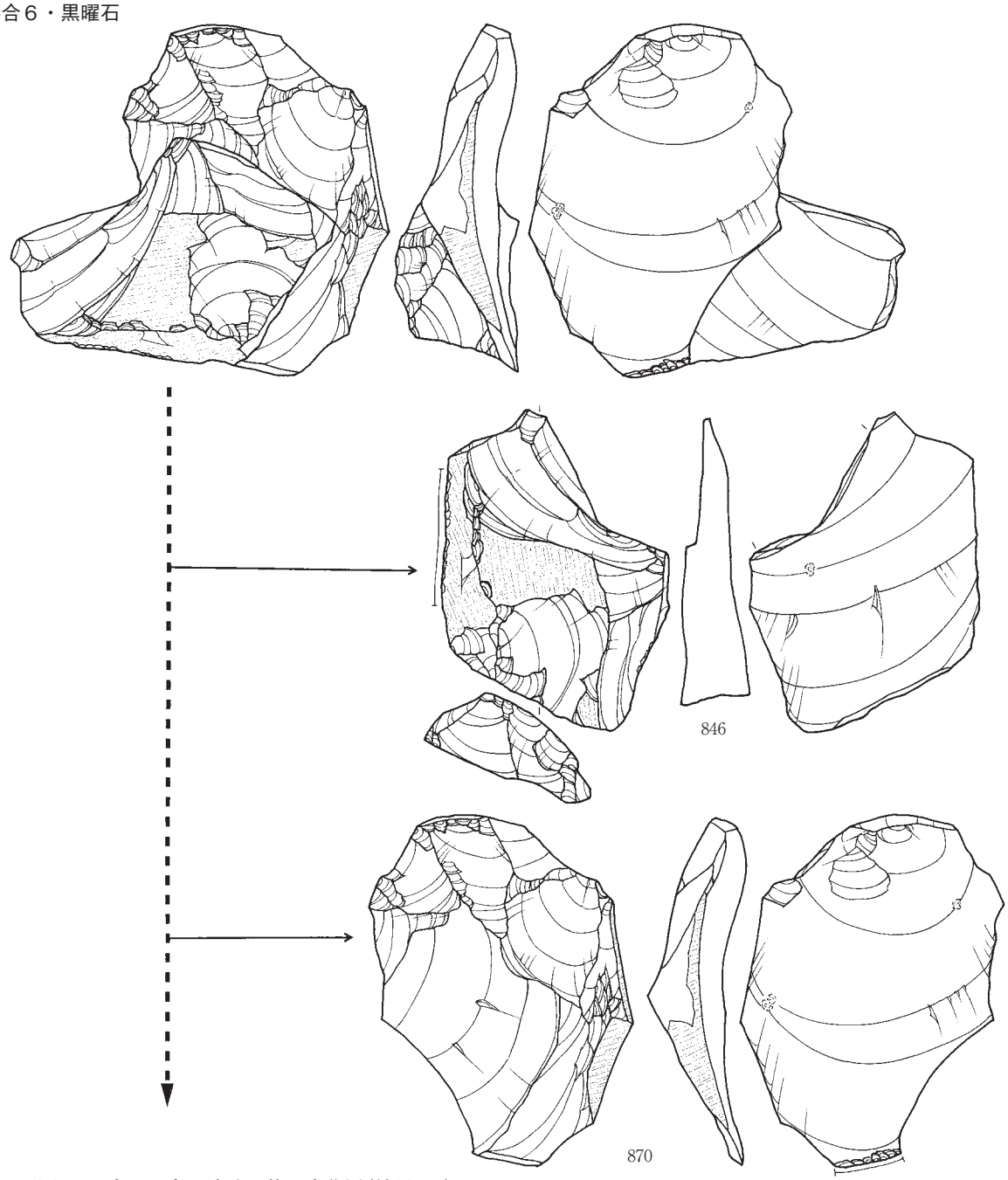


図269　富田下大日遺跡　第２文化層（縮尺2/3）

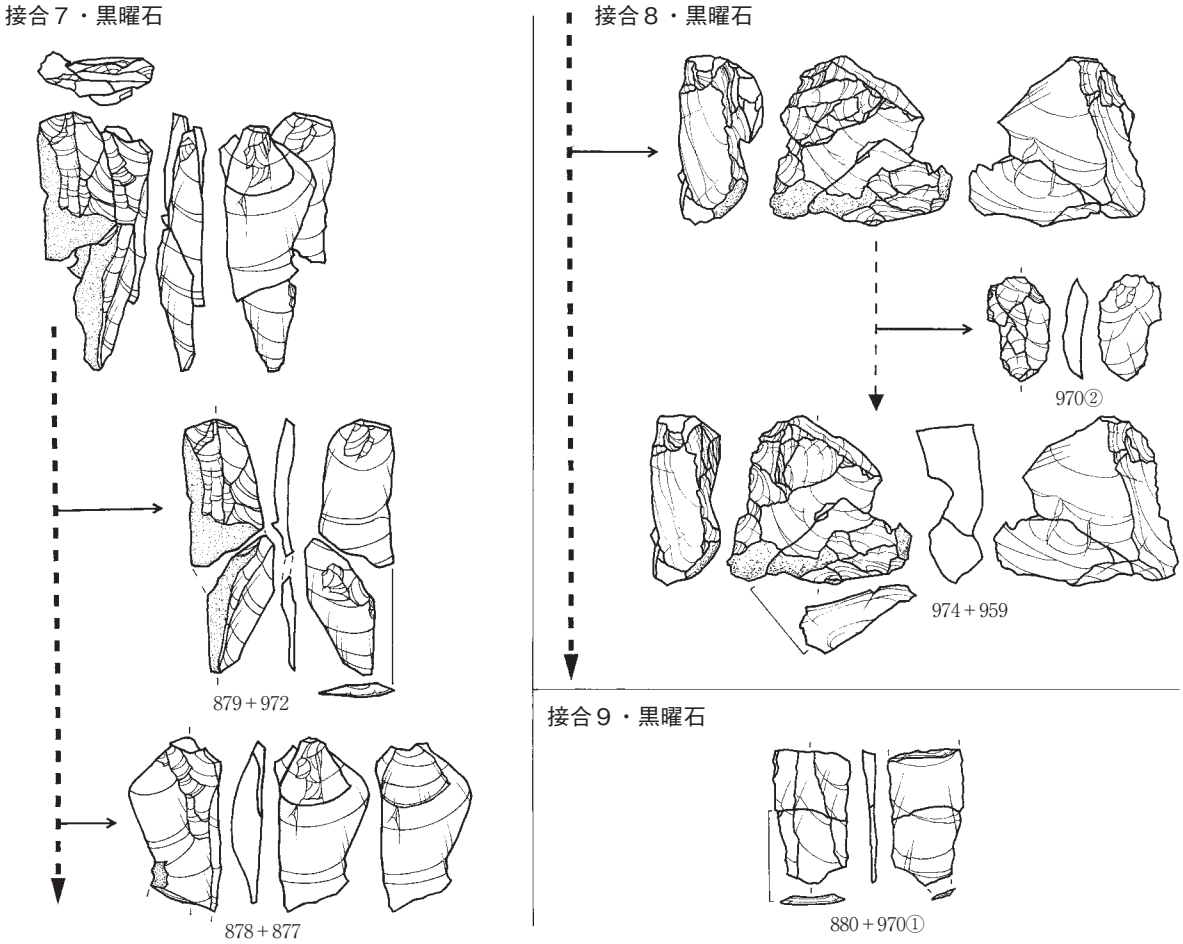


図270　富田下大日遺跡　第２文化層(縮尺2/3)

Ⅱ．石器の分布

第２文化層の石器群は、西の低地域に向かい緩やかに傾斜した地点より検出された。石器は、長径約６ｍの楕円形の範囲に分布する。

接合資料の分布状況(図271)　石器は、長径約６ｍの楕円形の範囲に分布するが、その分布域の全域にわたって石器の接合関係が認められる。特に、接合１(黒色安山岩製)と接合４(黒色頁岩製)は接合点数も豊富な資料であるが、石器の分布域のほぼ全域にわたる接合関係が観察される。

石材別石器の分布状況(図272)　第２文化層は、黒色安山岩と黒色頁岩を使用石材の主体とする石器群であるが、石器分布域の北側地域に黒色安山岩製の石器が数多く分布する傾向が認められ、逆に、南側地域に黒色頁岩製の石器が数多く分布する傾向が認められる。

器種別石器の分布状況(図273)　特定の器種が特定の地点に認められるといった特定器種の偏在現象は観察できない。

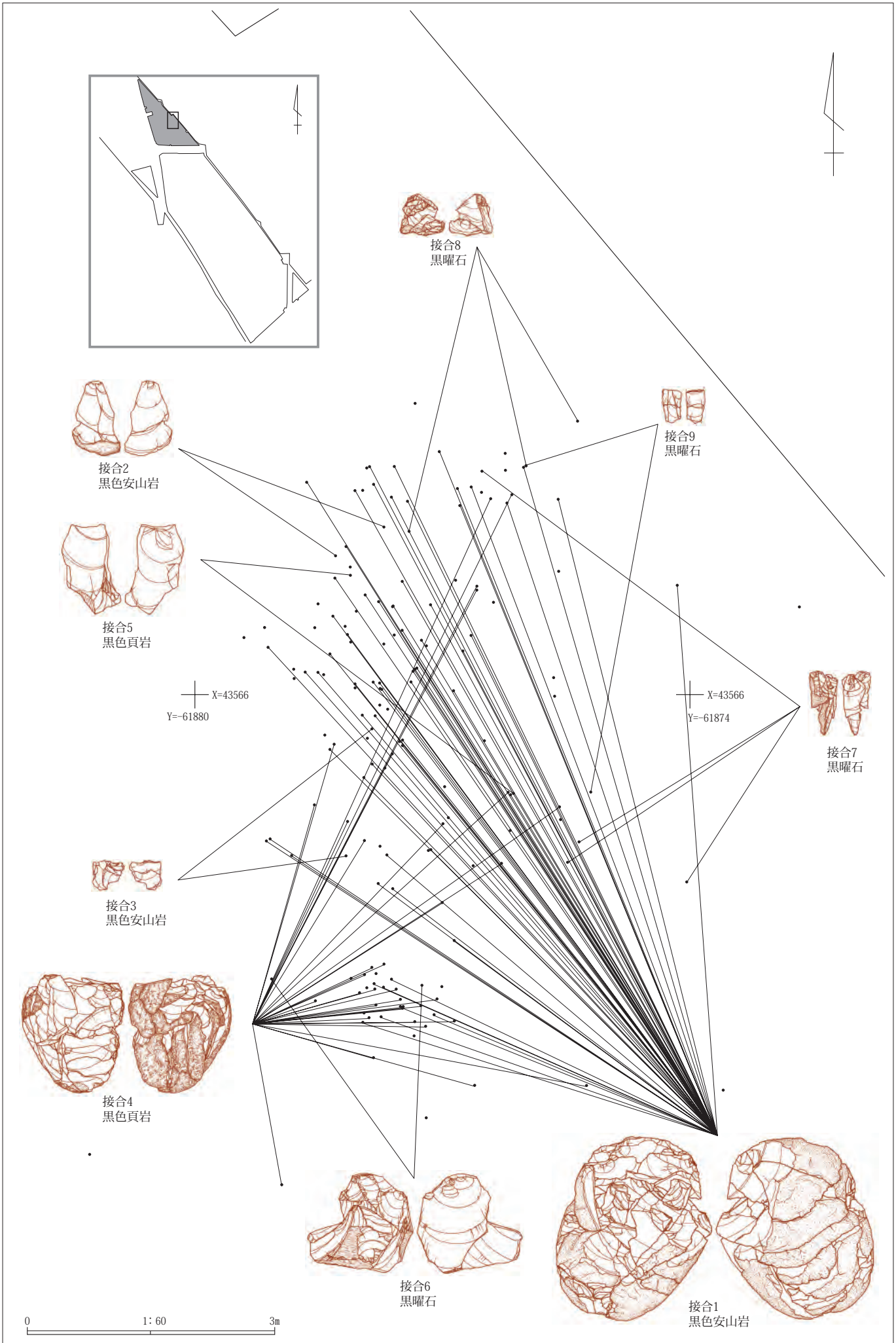


図271　富田下大日遺跡　第2文化層　接合資料の分布状況

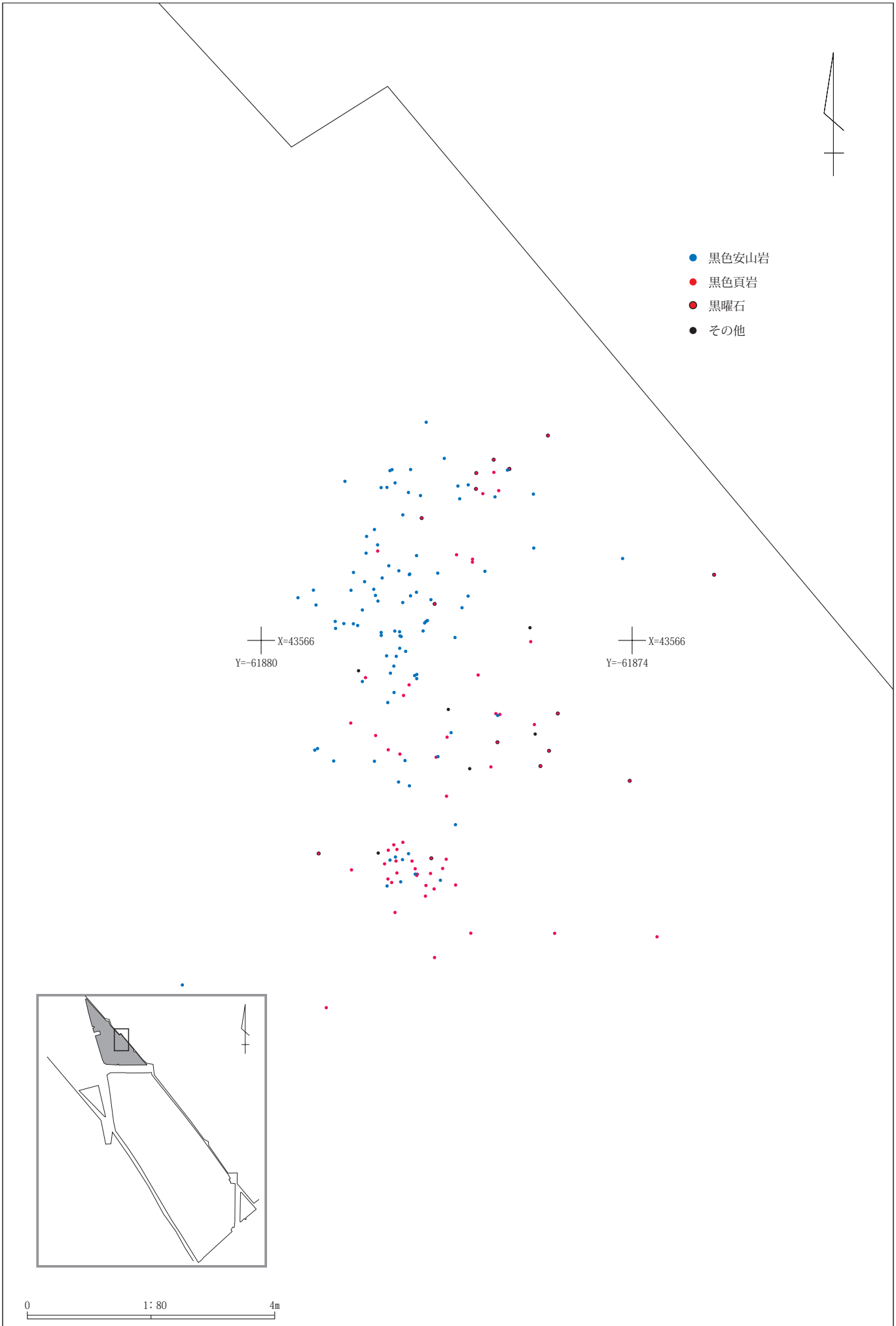


図272　富田下大日遺跡　第2文化層　石材別石器の分布状況

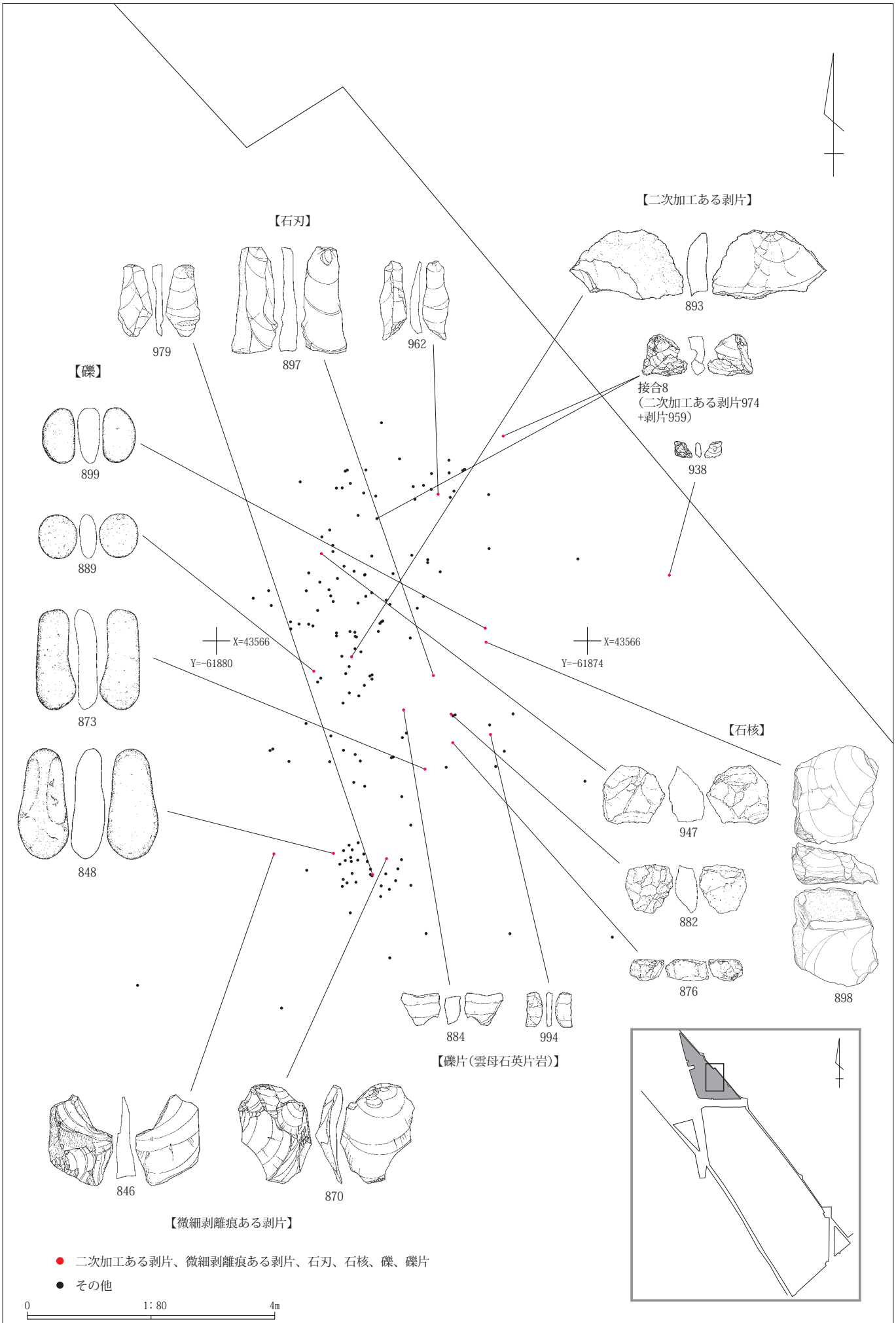


図273　富田下大日遺跡　第2文化層　器種別石器の分布状況

4．参考資料

表土中より、旧石器時代に属する可能性のある石器が出土したので、参考資料として報告する。

尖頭器(図274- 1～5)　1・2は黒色頁岩製。参考資料3～5はチャート製。いずれの資料も、両面加工の尖頭器と判断できる。

ナイフ形石器(図274- 6)　黒曜石製。石器の二側縁に二次加工が認められる。主要剥離面側からの二次加工痕を主体とするが、一部に、背面側からの二次加工痕が認められる。また、基部・主要剥離面側にも二次加工が観察される。

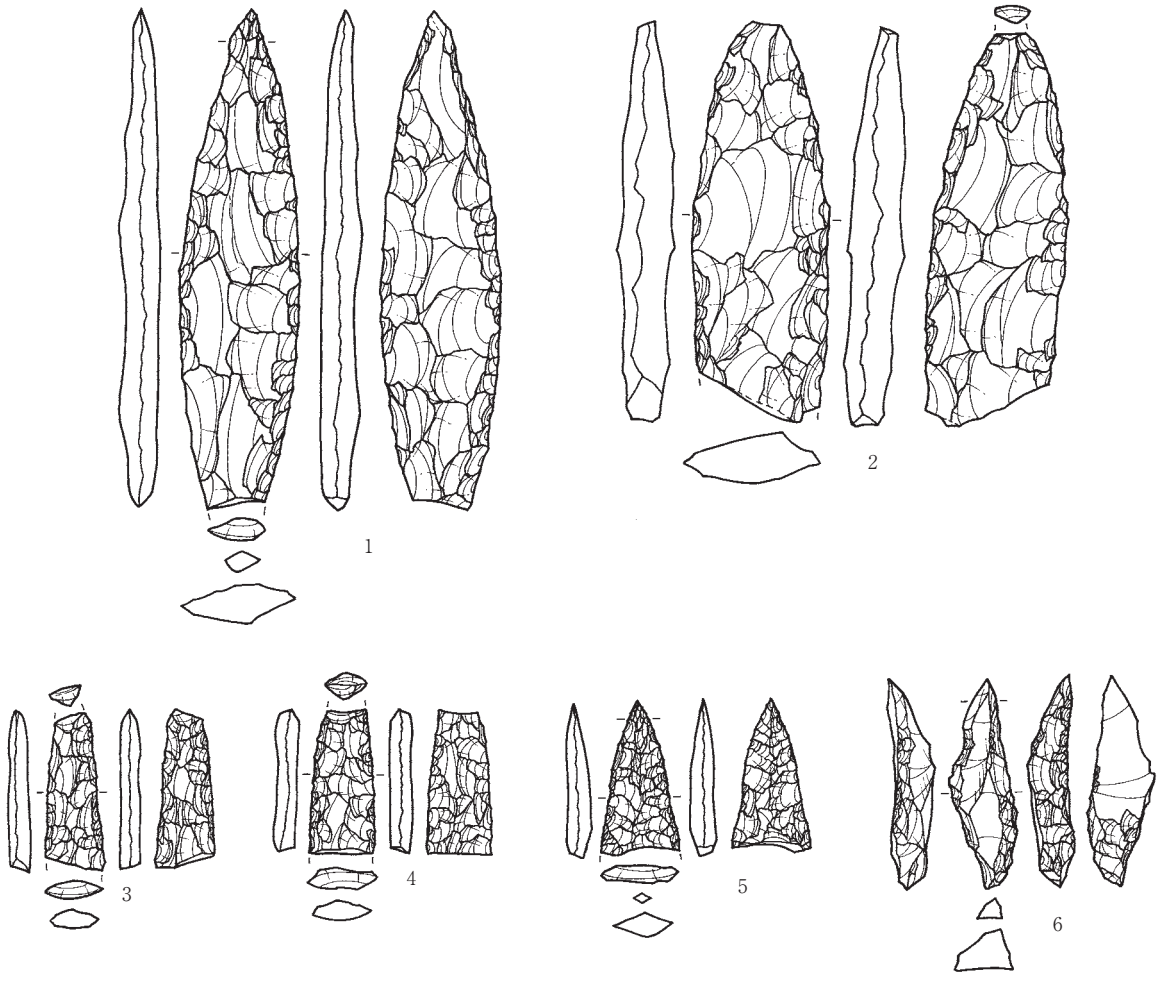


図274　富田下大日遺跡　参考資料(縮尺4/5)

第10章　江木下大日遺跡

１．概要

江木下大日遺跡は、富田下大日遺跡の北西に位置する。両遺跡の間には湧水起源と考えられる低地域があり、江木下大日遺跡の西にもやはり湧水起源と考えられる低地域が存在する。つまり、江木下大日遺跡は、二つの低地域にはさまれ南北方向に帯状に分布するローム台地上に立地する。旧石器時代の石器群は、南西方向に向かい緩やかに傾斜した地点より検出された。

石器は、Ｖ層（ＡＴ極大層）から最も多く出土しており、Ｖ層中に生活面があると予想される。縦長剥片・石刃を素材とするエンドスクレイパーや彫刻刀形石器、また彫刻刀削片を特徴的に組成するもので、赤城山南麓地域では、波志江西宿遺跡第２文化層（(財)群埋文2004、桜井2005）との類縁関係を指摘できる。群馬西部地域では、多湖蛇黒遺跡第１文化層（(財)群埋文1993）と白岩民部遺跡第１文化層（(財)群埋文2000）から、As-BPとAs-MPとの間の層位より縦長剥片・石刃素材のエンドスクレイパーを組成する石器群が検出されており、出土層位及び石器群の内容から判断して、波志江西宿第２文化層や本遺跡石器群を含め、編年的に一つの段階を画するものと理解できる。

使用石材は黒色安山岩を主体とするが、珪質頁岩の占める割合も高い。珪質頁岩製の剥片・微細剥片も多数認められ、遺跡内で珪質頁岩に関係した石器製作があったといえる。

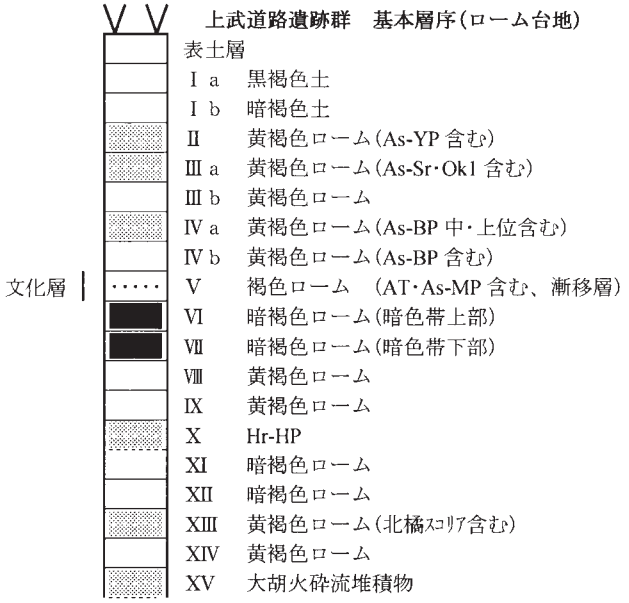


図275　江木下大日遺跡の文化層

遺跡遠景 南より　（後方、赤城山）

旧石器時代の調査風景

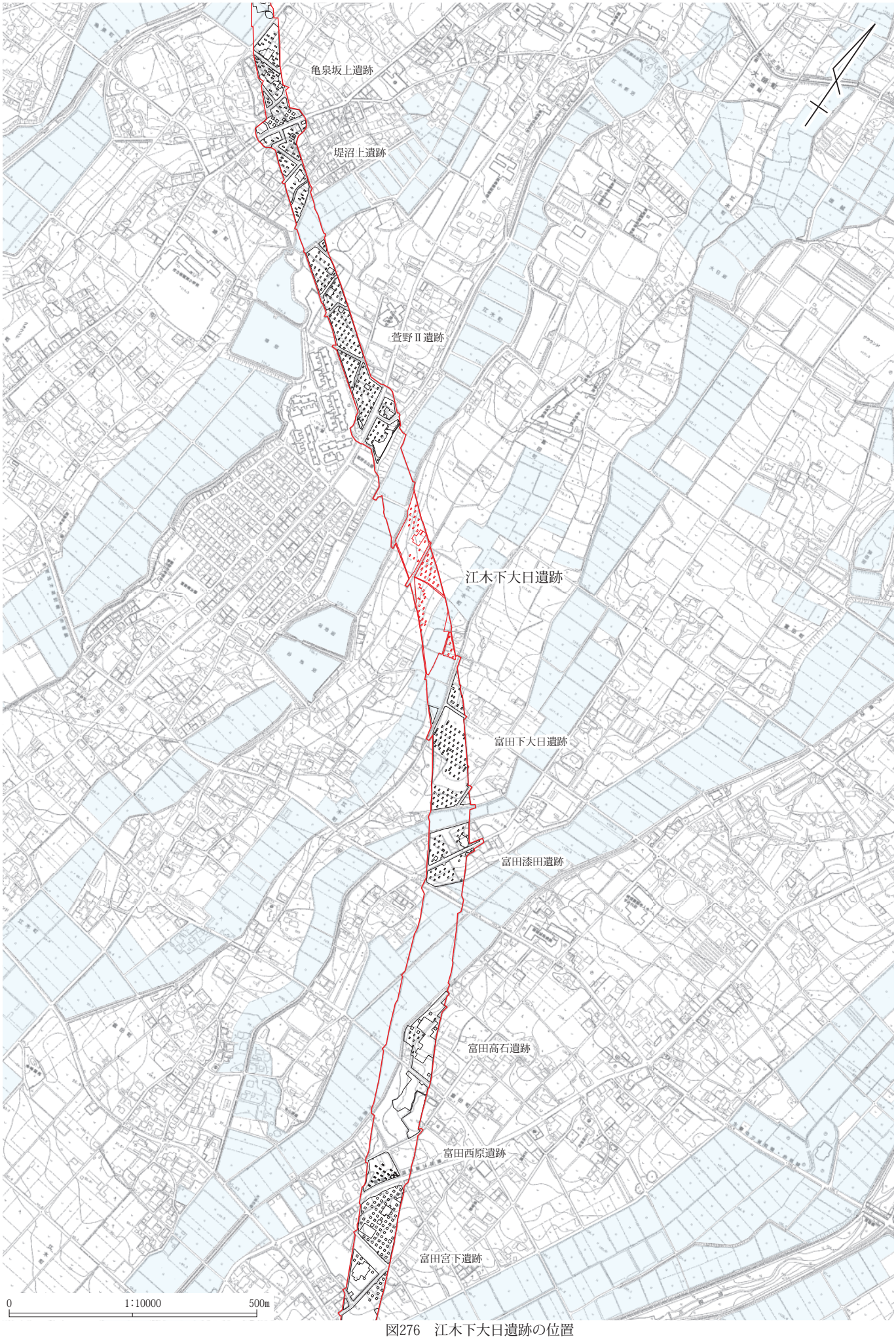


図276　江木下大日遺跡の位置

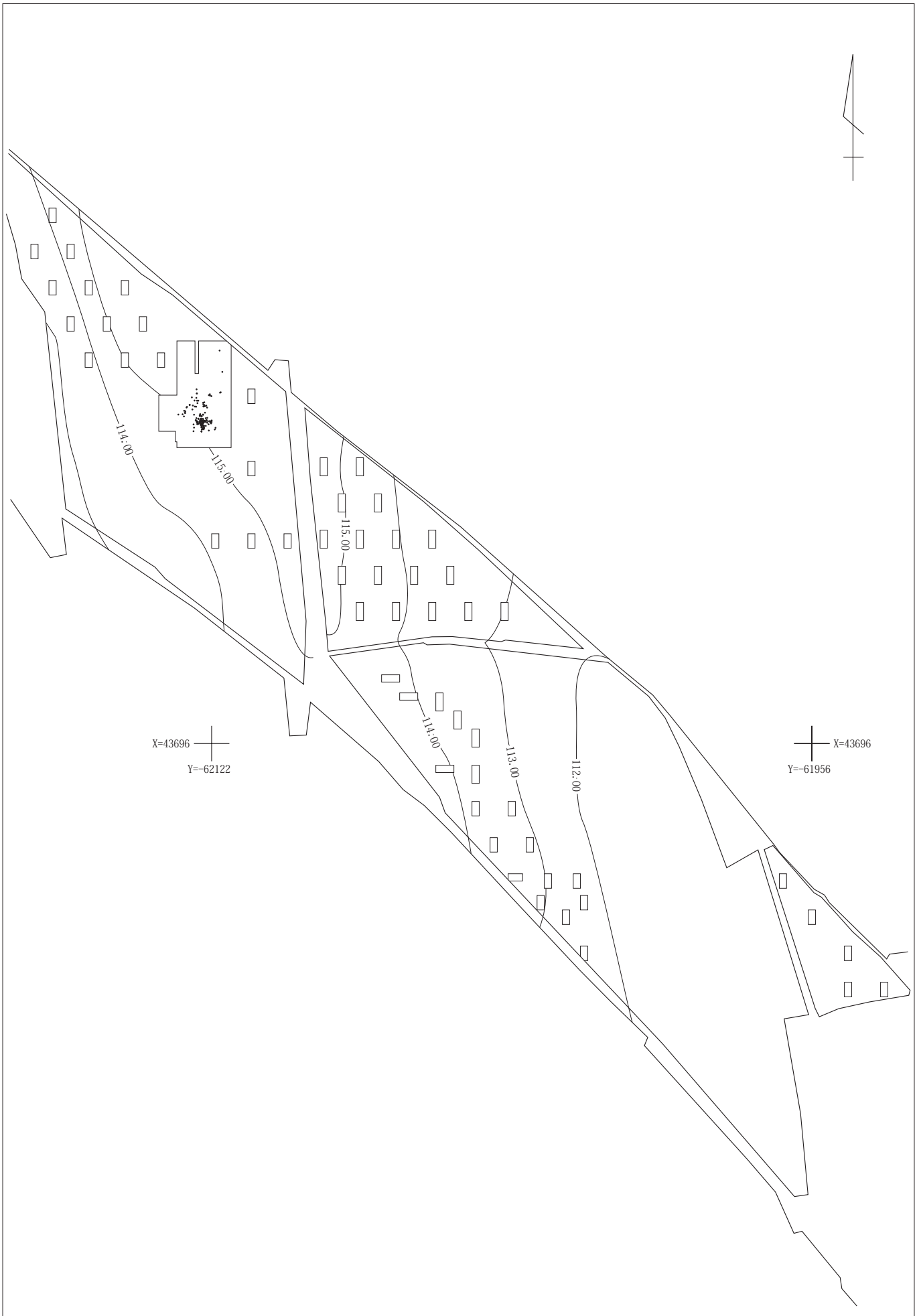


図277　江木下大日遺跡　石器分布状況

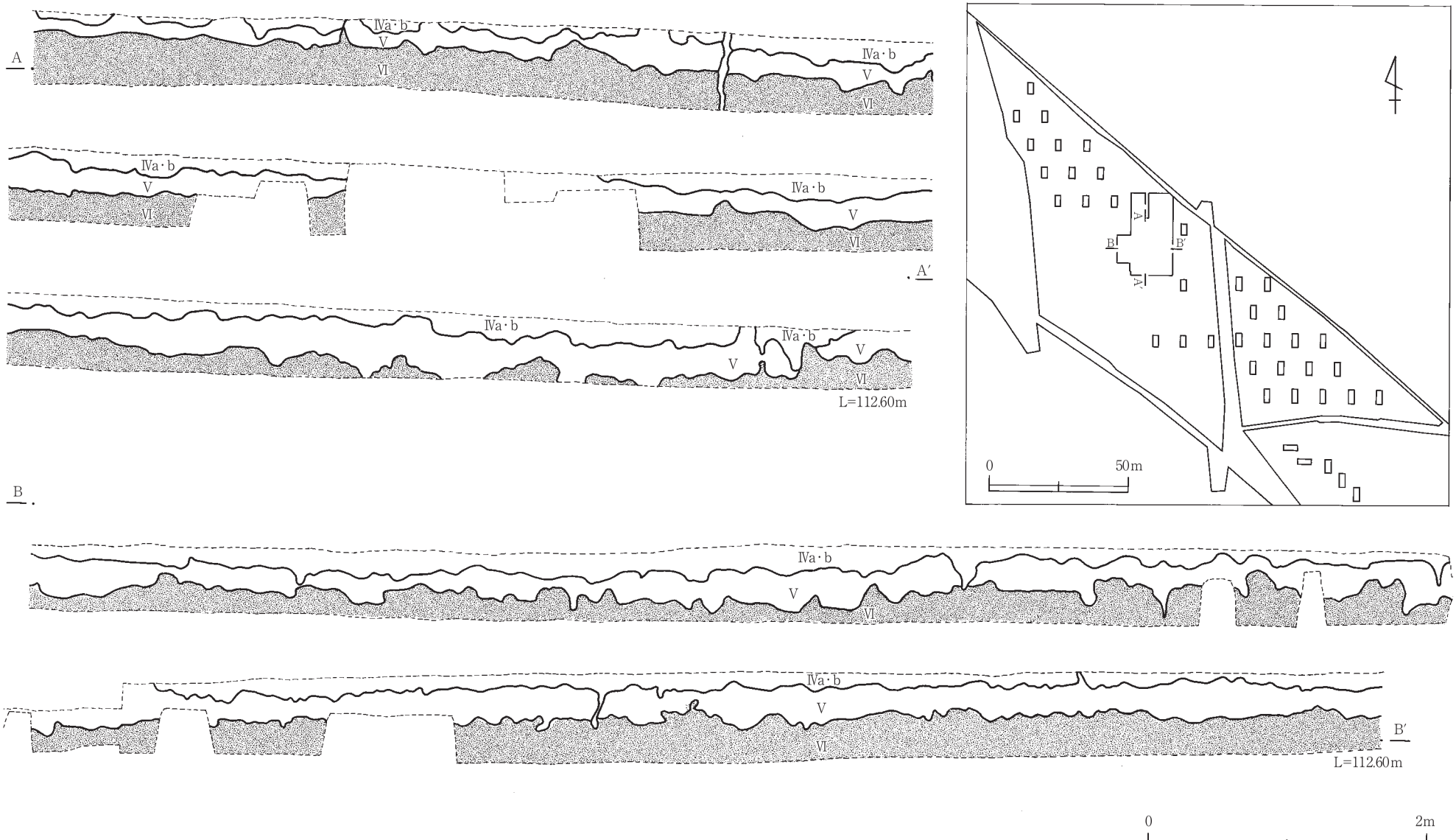
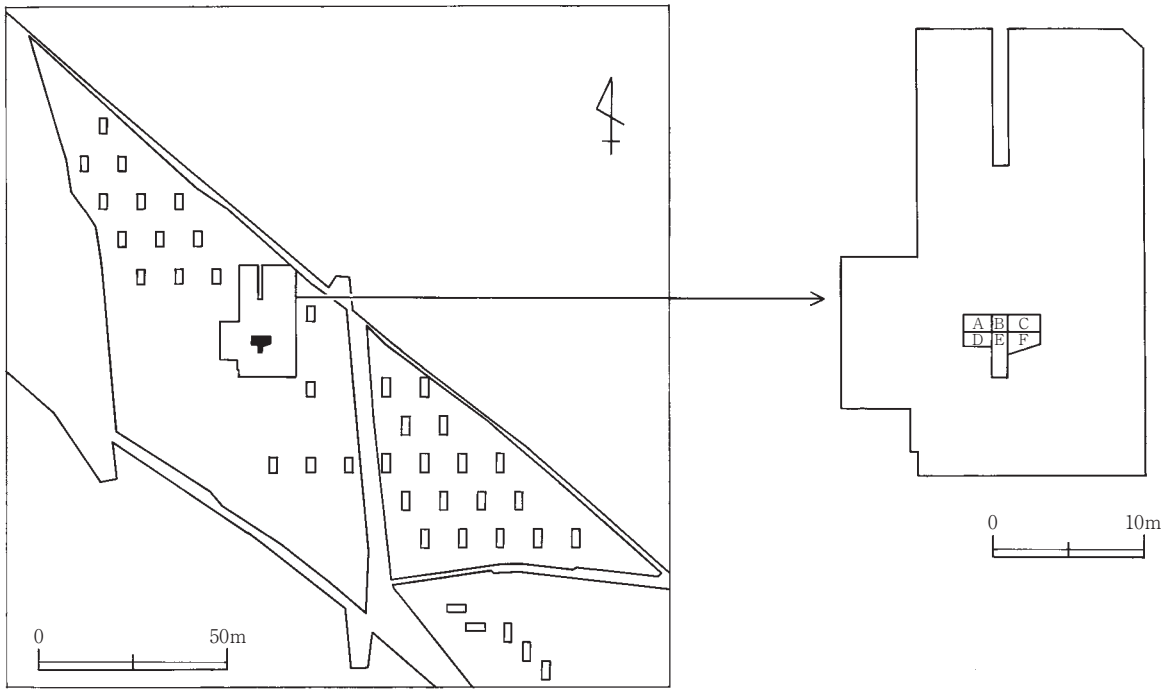


図278　江木下大日遺跡　土層堆積状況



地点A

器種＼石材	黒色頁岩	珪質頁岩
彫刻刀削片	−	1
微細剥片	16	13

地点B

器種＼石材	黒色安山岩	珪質頁岩	チャート
二次加工ある剥片	1	−	−
微細剥片	27	7	1

地点C

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	珪質頁岩
彫刻刀削片	−	−	1
微細剥片	18	7	3

地点D

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	珪質頁岩
微細剥片	12	1	4

地点E

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	珪質頁岩
剥片	3	1	1
微細剥片	141	2	15

地点F

器種＼石材	黒色安山岩	珪質頁岩	チャート
微細剥片	5	3	1

図279　江木下大日遺跡　地点別出土内容(乾燥ふるい)

２．石器群

Ⅰ．出土石器

石器は461点出土した。石器はⅤ層（AT極大層）から最も多く出土しており、AT降下付近に生活面を設定することができる。石器の出土が集中する地点において、微細遺物検出のため乾燥ふるい作業（３㎜メッシュ）を実施しており、全出土石器461点中、284点がふるいによる出土である。

使用石材は黒色安山岩を主体とし、縦長剥片・石刃素材のエンドスクレイパーや彫刻刀形石器、また彫刻刀削片を特徴的に組成する。

表34　江木下大日遺跡　層位別出土点数

層　位	点　数
Ⅳ	23
Ⅴ（AT混）	144
Ⅵ	10
ふるい出土	284
総　計	461

（１）各器種

ナイフ形石器（図280-83）　１点出土。黒曜石製。小形剥片を素材とする。一側縁に二次加工痕が集中し、基部付近の主要剥離面側にも二次加工痕が認められる。

エンドスクレイパー（図280-30・28・66+74+130・45・64+120・38・19）　７点出土。No30は黒色安山岩製。素材剥片には打面調整が認められる。No66+74+130は黒色安山岩製。石刃を素材とし打面は平坦打面である。No45は黒色安山岩製。横長剥片を素材とする。No64+120は黒色安山岩製。横長剥片を素材とする。No38は黒色安山岩製。No19は黒色頁岩製。石刃を素材とする。

彫刻刀形石器（図281-71）　１点出土。珪質頁岩製。素材剥片を折断し、折断面を打面とする彫刻刀面の作出が認められる。

彫刻刀削片（図281-191・15・257・165・85・67）　６点出土。No191は珪質頁岩製。彫刻刀面作出の際、素材剥片の基部・末端部分にまで剥離が及んでしまった資料である。No15は珪質頁岩製。素材の左側片より剥離された資料である。No257は珪質頁岩製。素材の右側片より剥離された資料である。彫刻刀面作出のためと考えられる先行剥離面が一条認められる。No165は珪質頁岩製。素材の左側片より剥離された資料である。No85は珪質頁岩製。素材の左側片より剥離された資料である。No67は黒色安山岩製。素材の左側片より剥離された資料。

二次加工ある剥片（図281-229・32）　２点出土。No229は黒色安山岩製。側縁部に二次加工が集中する。No32は黒色頁岩製。大形の横長剥片の端部に、散発的な二次加工痕が認められる。

微細剥離痕ある剥片（図281-46）　１点出土。珪質頁岩製。側縁部の二カ所に微細剥離痕が認められる。

石刃（図281-14）　１点出土。黒色頁岩製。打面調整が認められる。

礫（図282-40・10）　２点出土。No40は粗粒輝石安山岩製の亜円礫。No10は粗粒輝石安山岩製の円礫。

礫片（図281-11・169・148・115）　礫片は９点出土したが、そのうち結晶片岩類を材料とする礫片が４点（雲母石英片岩２点、緑色片岩２点）出土した。これを実測図に表した。No11・169は雲母石英片岩製。No148・115は緑色片岩製。結晶片岩類は、群馬県周辺では三波川帯に原産地がある（飯島1987、1996）。

表35　江木下大日遺跡　器種と石材

器種＼石材	黒色安山岩	黒色頁岩	珪質頁岩	チャート	ホルンフェルス	黒曜石	雲母石英片岩	緑色片岩	粗粒輝石安山岩	総計
エンドスクレイパー	6	1								7
ナイフ形石器						1				1
彫刻刀形石器			1							1
彫刻刀削片	1		5							6
二次加工ある剥片	1	1								2
微細剥離痕ある剥片			1							1
石刃		1								1
剥片	48	7	5	2	2					64
微細剥片	288	28	48	2	1					367
礫									2	2
礫片							2	2	5	9
総　計	344	38	60	4	3	1	2	2	7	461

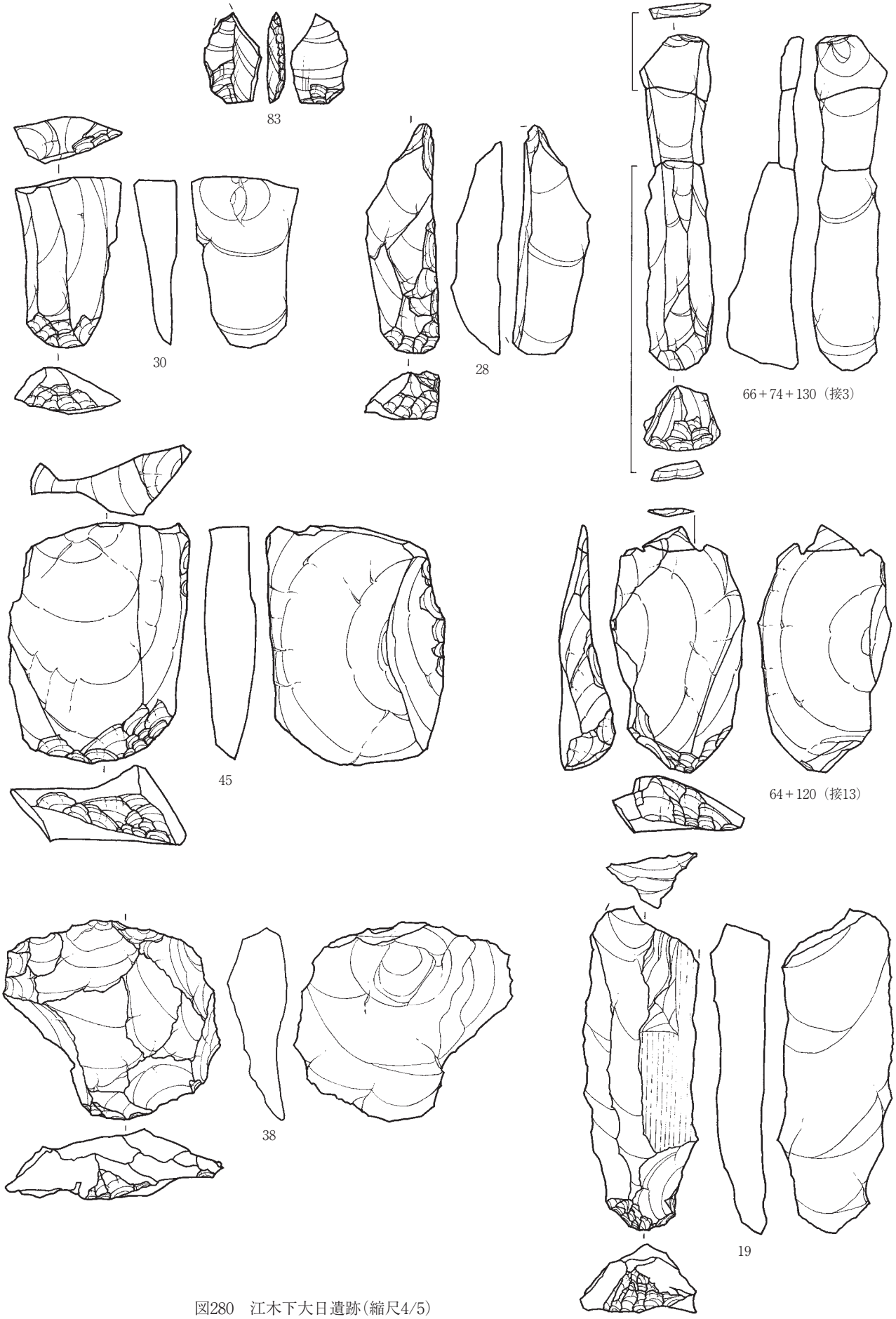


図280　江木下大日遺跡（縮尺4/5）

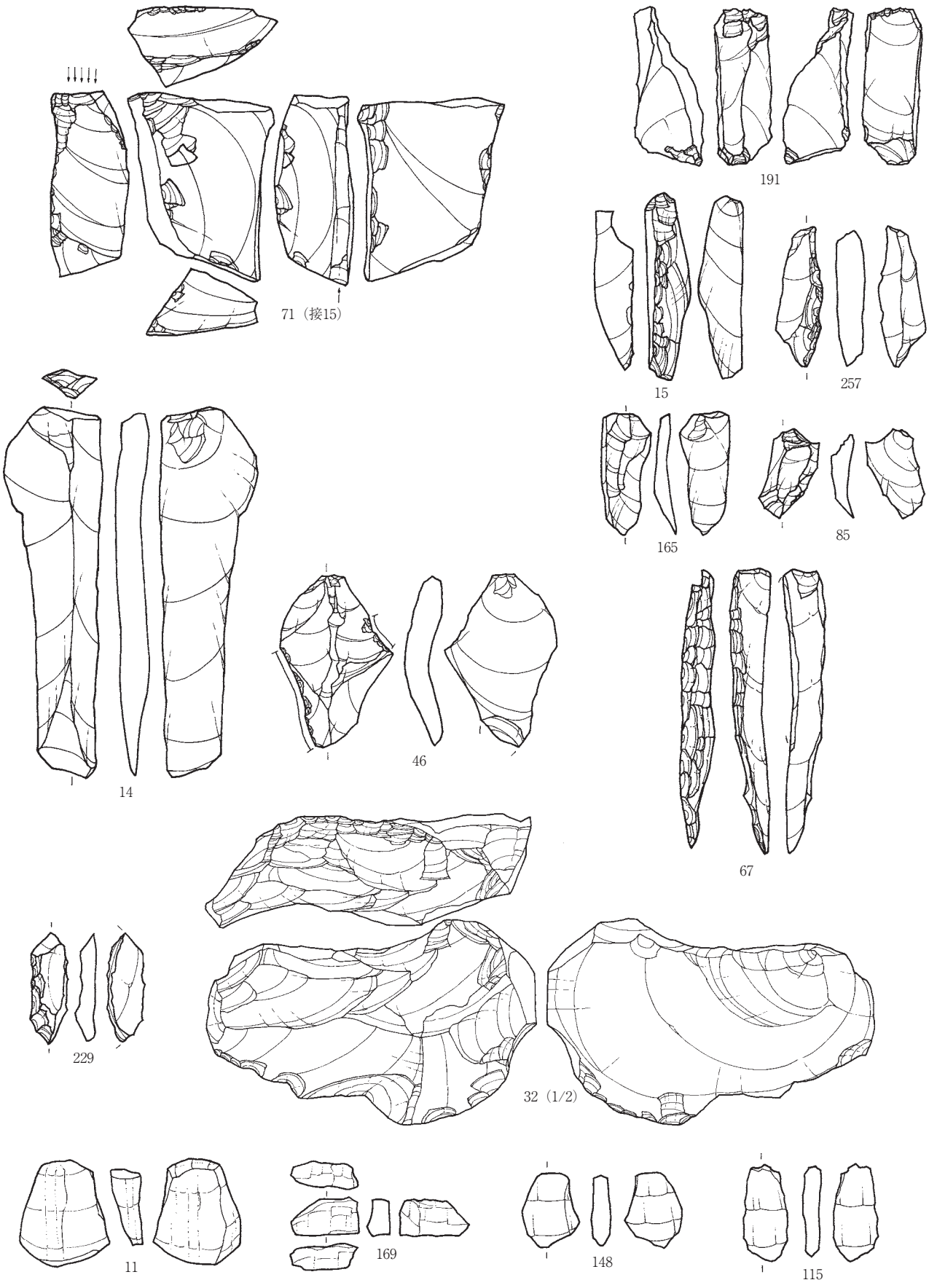


図281　江木下大日遺跡（縮尺4/5、No32は1/2）

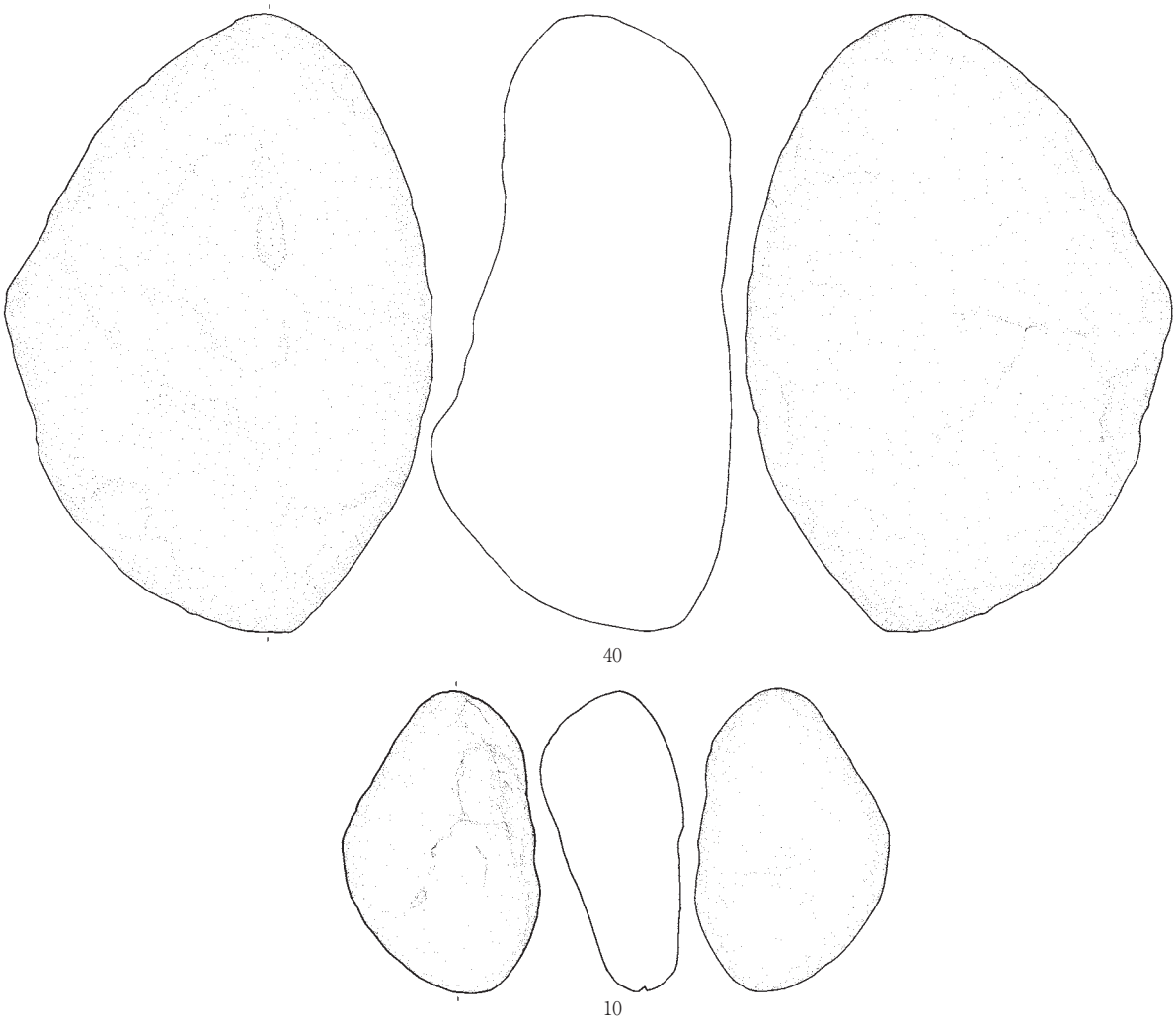


図282　江木下大日遺跡（縮尺1/2）

（２）接合資料

接合資料は16点認められた。接合資料に含まれる石器は、合計で46点である。本石器群では、石器を視覚的な色調の差違により分類することが困難であった。そのため、母岩分類は不可能と判断した。

表36　江木下大日遺跡　接合資料の器種組成

接合資料＼器種				エンドスクレイパー	彫刻刀形石器	剥片	微細剥片	礫片	総計
No	石　材	形状	大きさ						
1	黒色安山岩	円礫	－			4	3		7
2	黒色安山岩	－	－			4	1		5
3	黒色安山岩	－	－	1		2	3		6
4	黒色安山岩	－	－			2			2
5	黒色安山岩	－	－			3			3
6	黒色安山岩	－	－			1	1		2
7	黒色安山岩	－	－			2			2
8	黒色安山岩	－	－			2			2
9	黒色安山岩	－	－			2			2
10	黒色安山岩	－	－				3		3
11	黒色安山岩	－	－				2		2
12	黒色安山岩	－	－				2		2
13	黒色安山岩	－	－	1			1		2
14	黒色頁岩	－	－			1	1		2
15	珪質頁岩	－	－		1		1		2
16	粗粒輝石安山岩	円礫	拳大					2	2
総　計				2	1	23	18	2	46

接合１（図283）　黒色安山岩製。剥片４点、微細剥片３点が接合。円礫を利用している。打面を固定し、小形剥片を剥離する様子が観察される。

接合２（図284）　黒色安山岩製。剥片４点、微細剥片１点が接合。打面転移を頻繁に繰り返すのではなく、90度方向の打面転移によって小形剥片を剥離する様子が観察される。

接合３（図284）　黒色安山岩製。エンドスクレイパー１点、剥片２点、微細剥片３点が接合。No66+74+130のエンドスクレイパーは石刃を素材としている。No149とNo76は、折断痕があり単独資料では石刃と認定できないが、接合資料による限り、両資料とも本来は石刃であったと考えられる。

接合４（図283）　黒色安山岩製。剥片２点が接合。同一打面より縦長剥片を連続剥離する様子が観察される。No63の剥片には、打面調整が認められる。

接合５（図285）　黒色安山岩製。同一打面より小形剥片を連続剥離する様子が観察される。

接合６（図285）　黒色安山岩製。同一打面より小形剥片を連続剥離する様子が観察される。

接合７（図285）　黒色安山岩製。折断面の接合によって縦長剥片が復元された資料である。背面の一部に稜形成の作業面調整とも判断できる痕跡があり、石刃に分類した方が妥当かもしれない。

接合８（図285）　黒色安山岩製。折断面の接合によって、縦長剥片が復元された資料である。

接合９（図285）　黒色安山岩製。折断面の接合によって、小形剥片が復元された資料である。

接合10（図285）　黒色安山岩製。同一打面より、小形剥片を連続剥離する様子が観察される。

接合11（図285）　黒色安山岩製。折断面の接合によって、縦長剥片が復元された資料である。

接合12（図285）　黒色安山岩製。折断面の接合によって、小形剥片が復元された資料である。

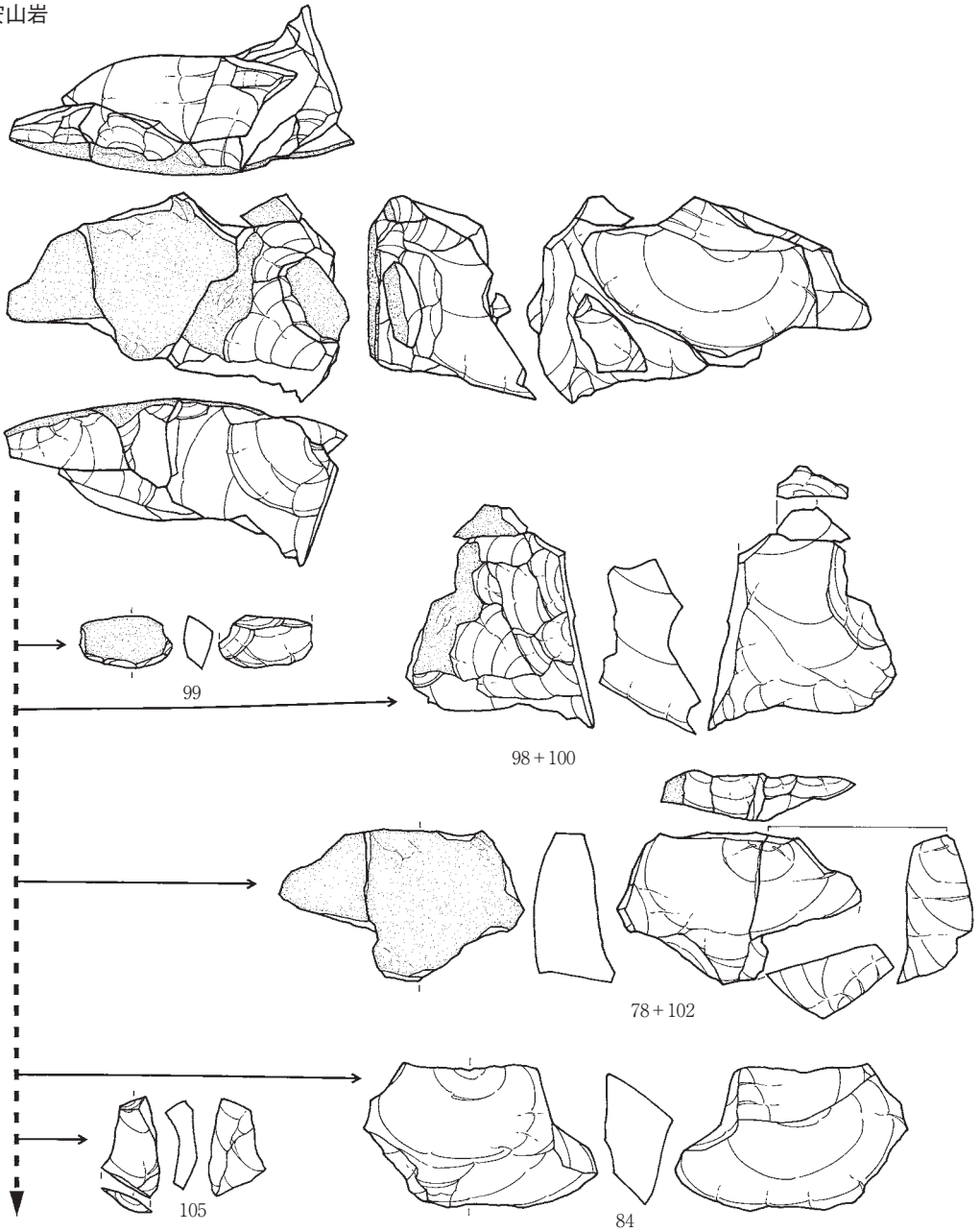
接合13（図285）　黒色安山岩製。折断面でエンドスクレイパーに微細剥片が接合する。エンドスクレイパーは横長剥片を素材とする。

接合14（図285）　黒色頁岩製。折断面の接合によって、小形剥片が復元された資料である。

接合15（図286）　珪質頁岩製。彫刻刀形石器１点と微細剥片１点が接合。この微細剥片（No204）は、素材剥片に二次加工を加える際に生じたものである。

接合16（図286）　粗粒輝石安山岩製。礫片２点が接合。拳大程度の円礫を利用している。

接合１・黒色安山岩



接合４・黒色安山岩

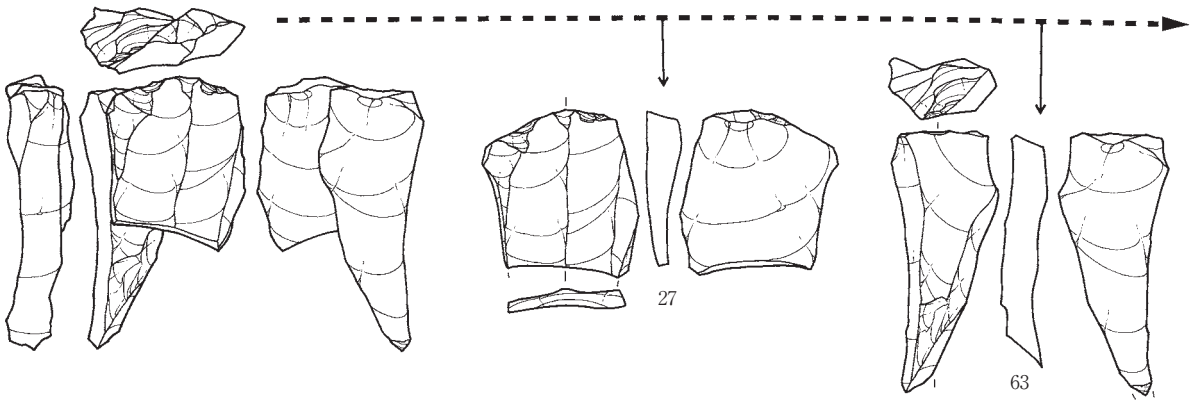


図283　江木下大日遺跡（縮尺2/3）

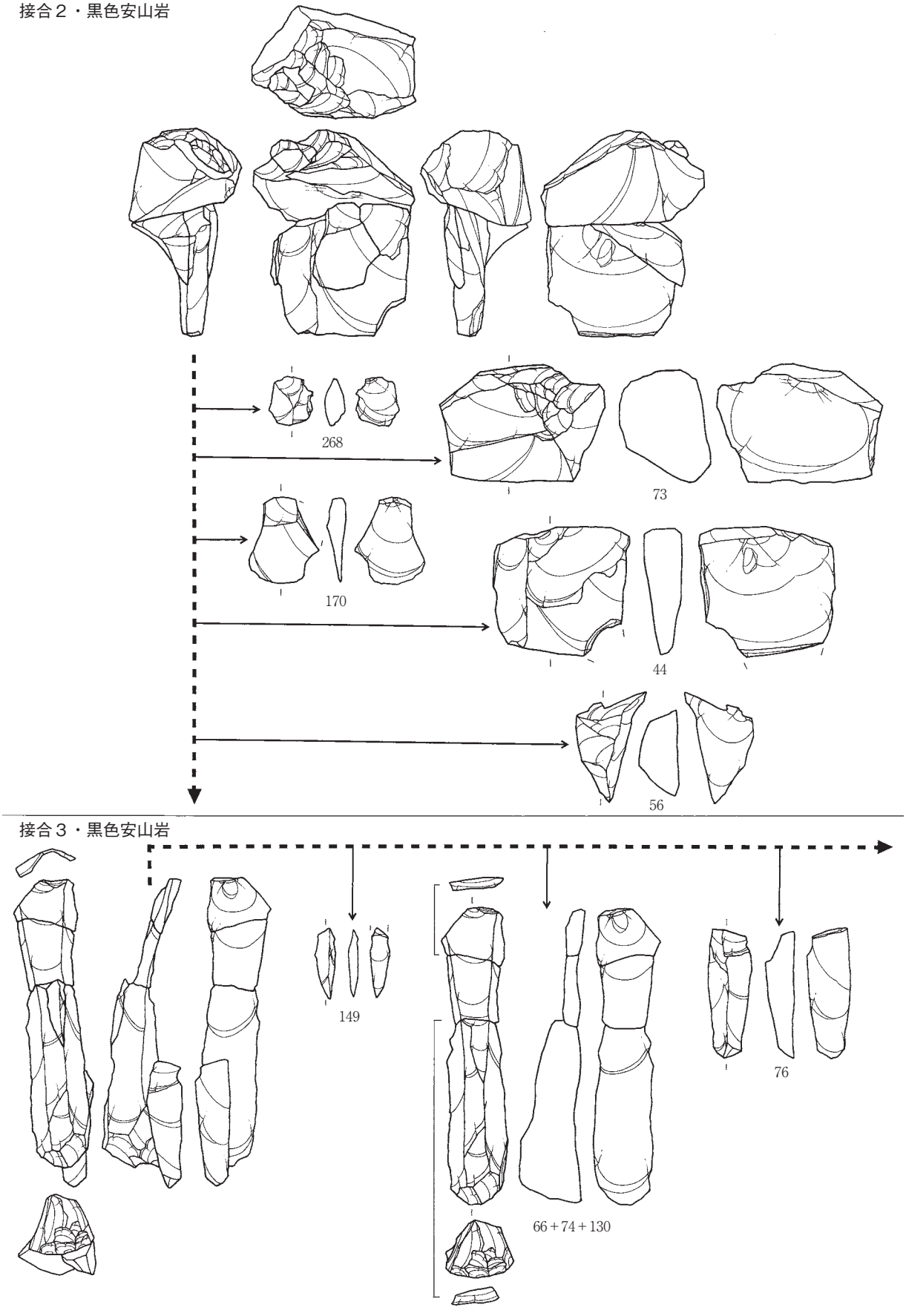


図284　江木下大日遺跡（縮尺2/3）

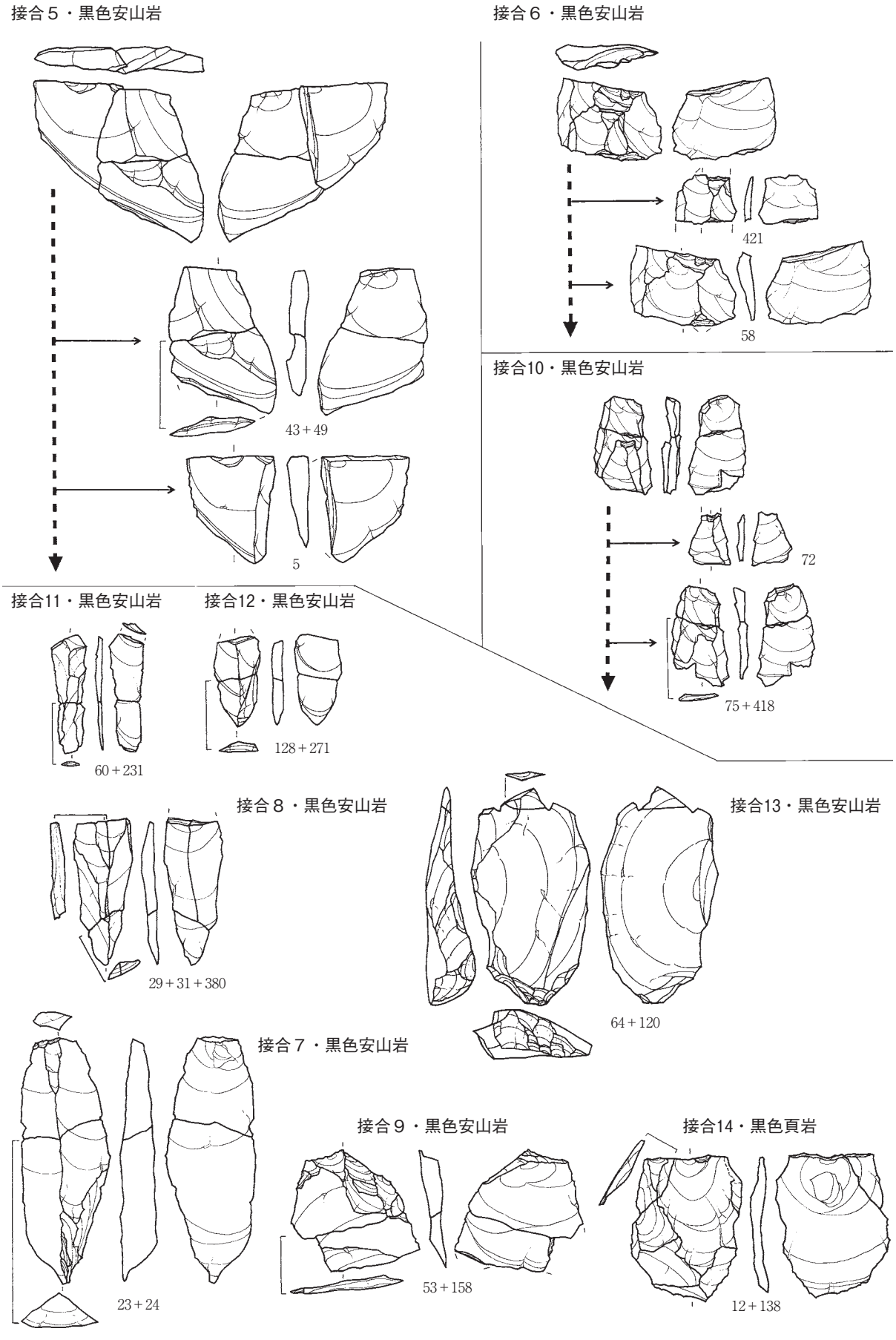
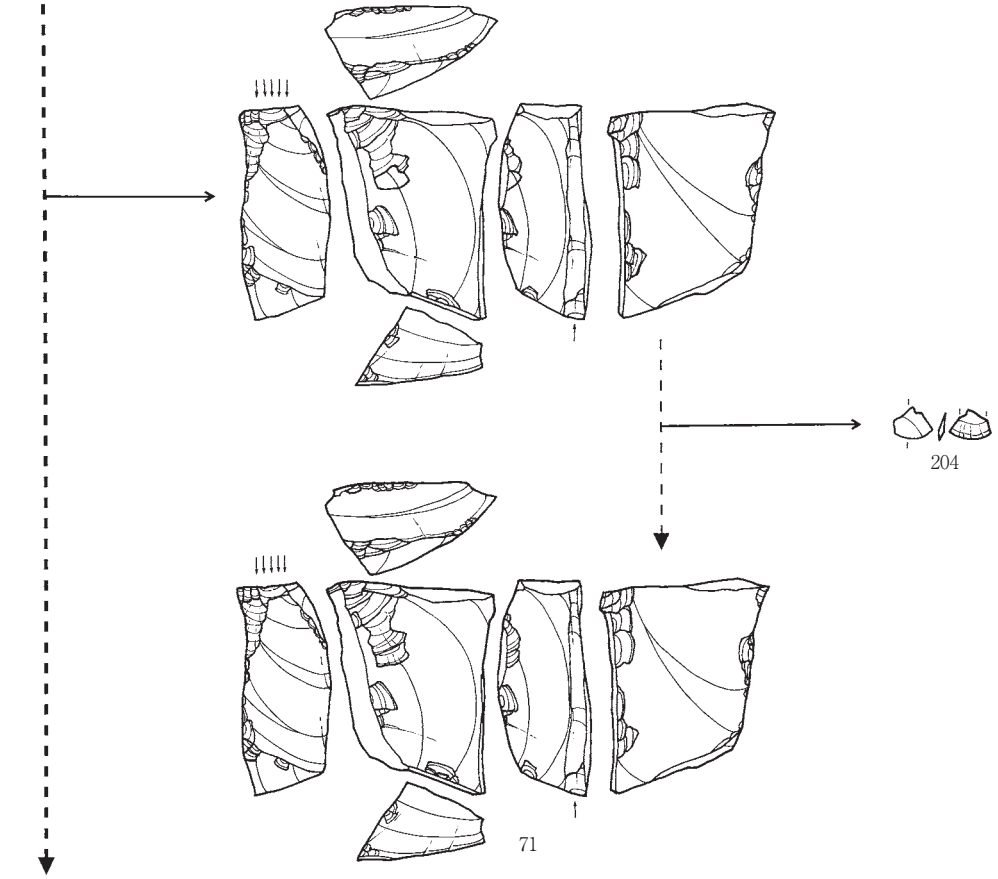


図285　江木下大日遺跡(縮尺2/3)

接合15・珪質頁岩



接合16・粗粒輝石安山岩

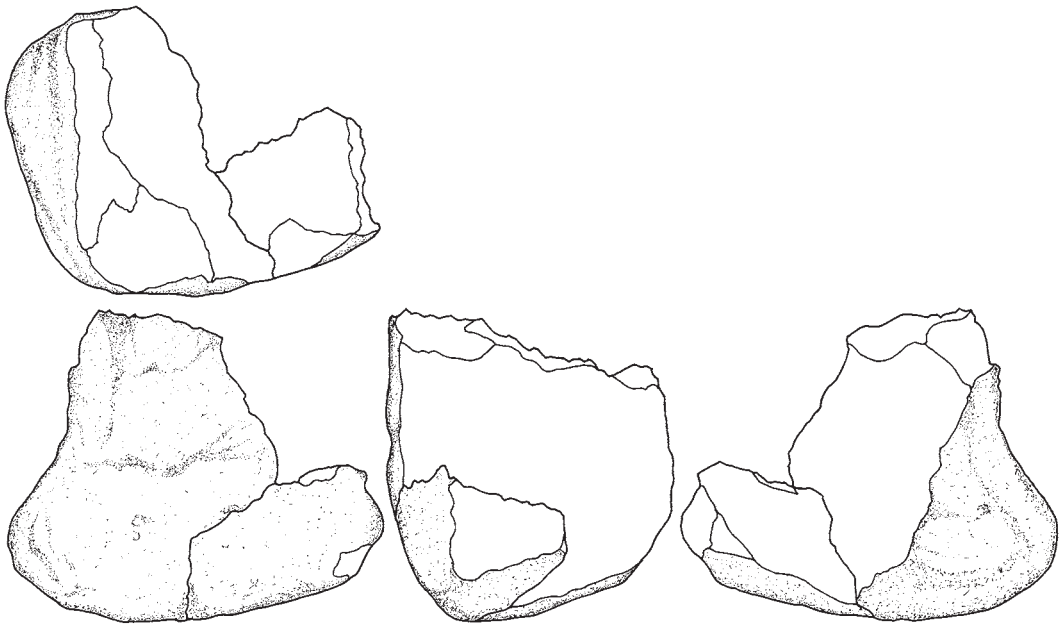


図286　江木下大日遺跡(縮尺2/3)

Ⅱ．石器の分布

石器群は、南西方向に向かい緩やかに傾斜した地点より検出された。石器の分布状況をみると、一つの石器集中地点が認められ、集中地点の北側に石器が散在する状況が観察される。

接合資料の分布状況（図287 ～ 289）　接合関係は、石器の集中地点の内部で完結する傾向が強いが、集中地点の北側に散在する区域と石器集中部との接合関係も認められる（接合４・５）。

石材別石器の分布状況（図290 ～ 292）　本石器群では、黒色安山岩を使用石材の主体とするが、石器集中地点に黒色安山岩製の石器が多く分布する傾向が認められる。黒色安山岩製以外の石材につては、点数が少ないこともあって、分布状況を評価することが難しい。

器種別石器の分布状況（図293）　特定の器種が特定の地点に偏在する現象は認められない。石器集中地点とその北側の石器が散在する地点との間でも、特に石器の偏在現象は観察できない。

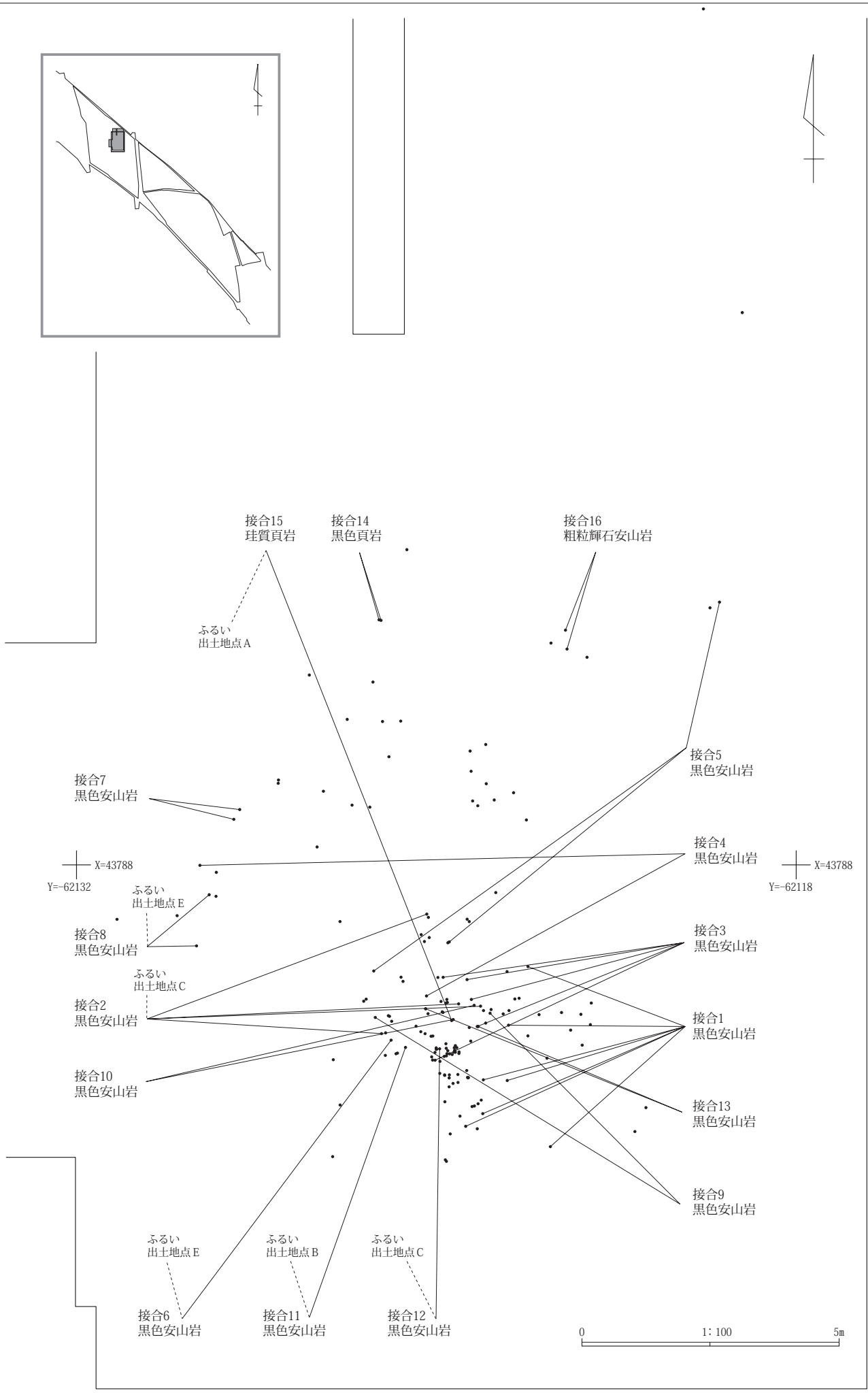


図287　江木下大日遺跡　接合資料の分布状況(全体)

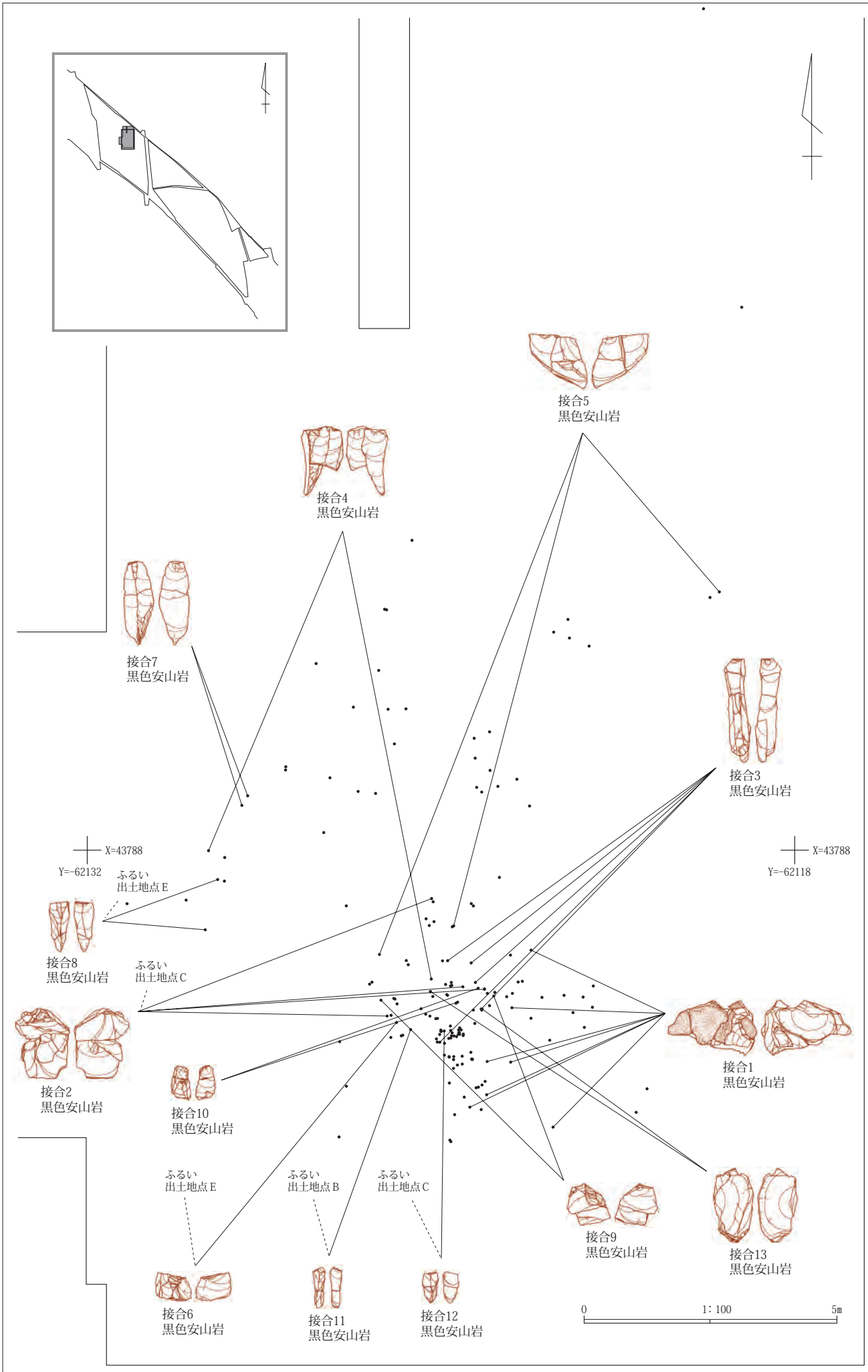
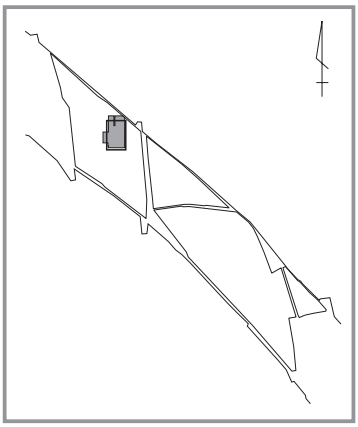


図288　江木下大日遺跡　接合資料の分布状況(部分1)



接合14
黒色頁岩

接合16
粗粒輝石安山岩

X=43788
Y=-62132

X=43788
Y=-62118

ふるい
出土地点A

接合15
珪質頁岩

0　1:100　5m

図289　江木下大日遺跡　接合資料の分布状況(部分2)

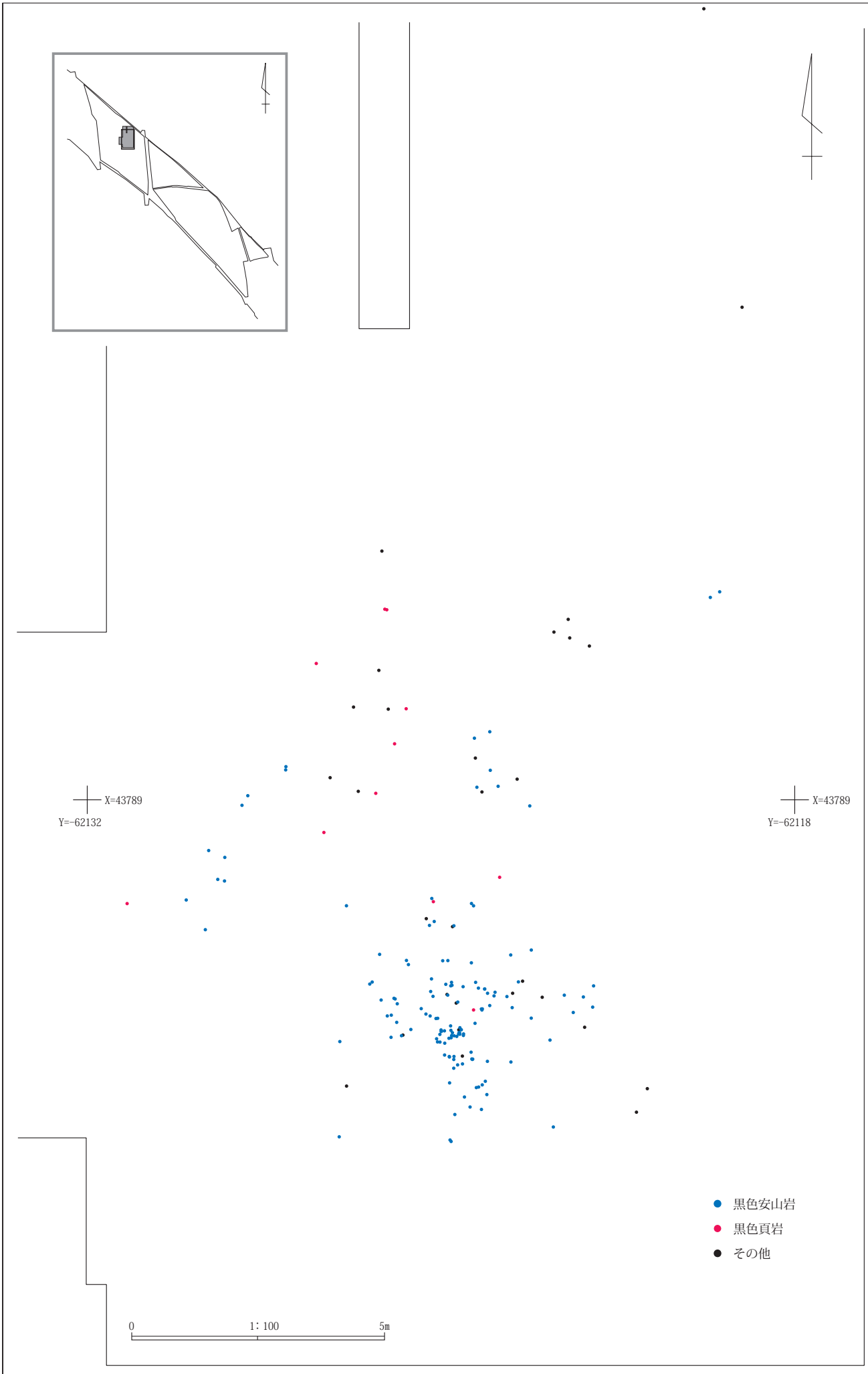


図290　江木下大日遺跡　石材別石器の分布状況(1)

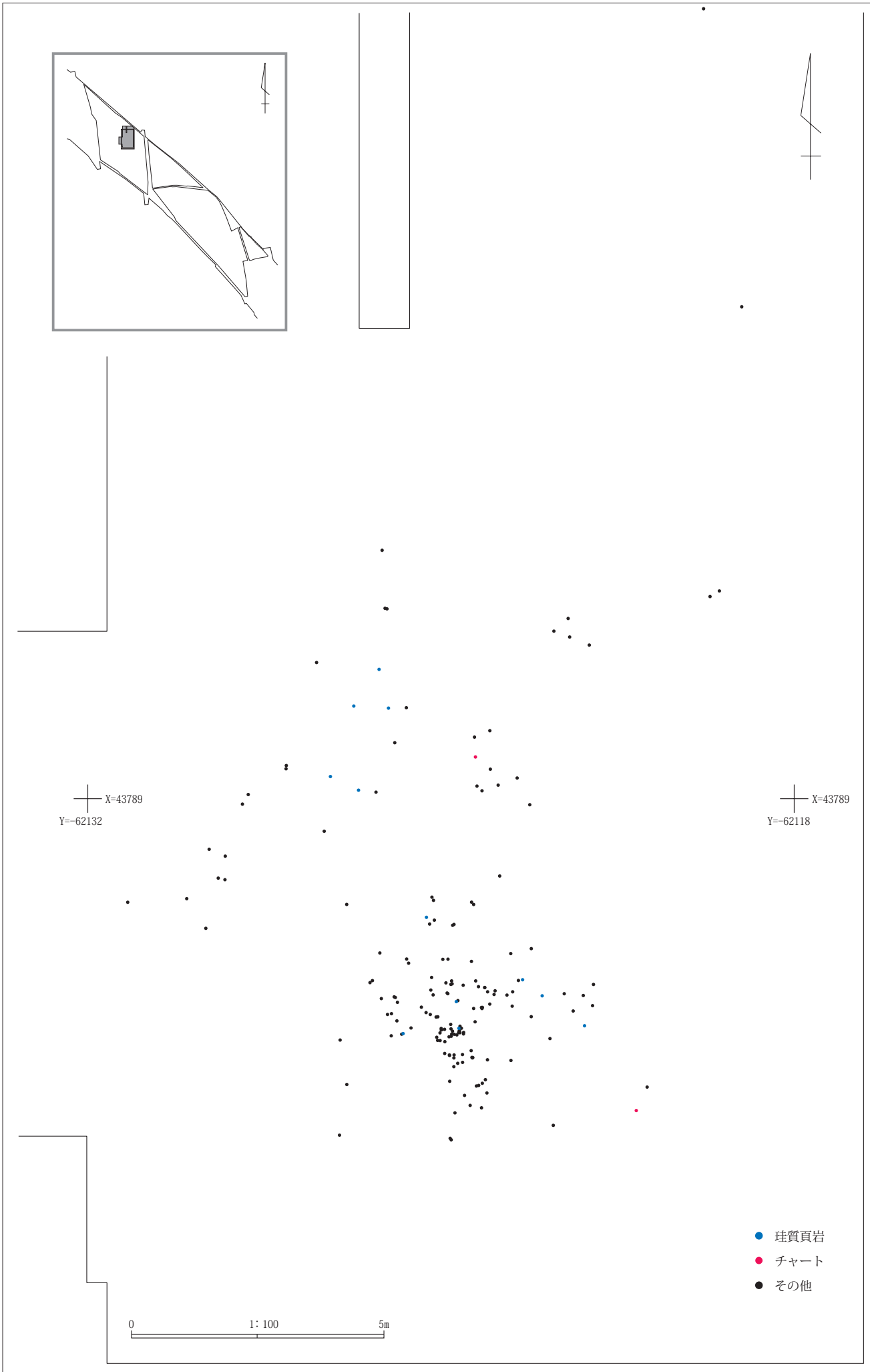


図291　江木下大日遺跡　石材別石器の分布状況(2)

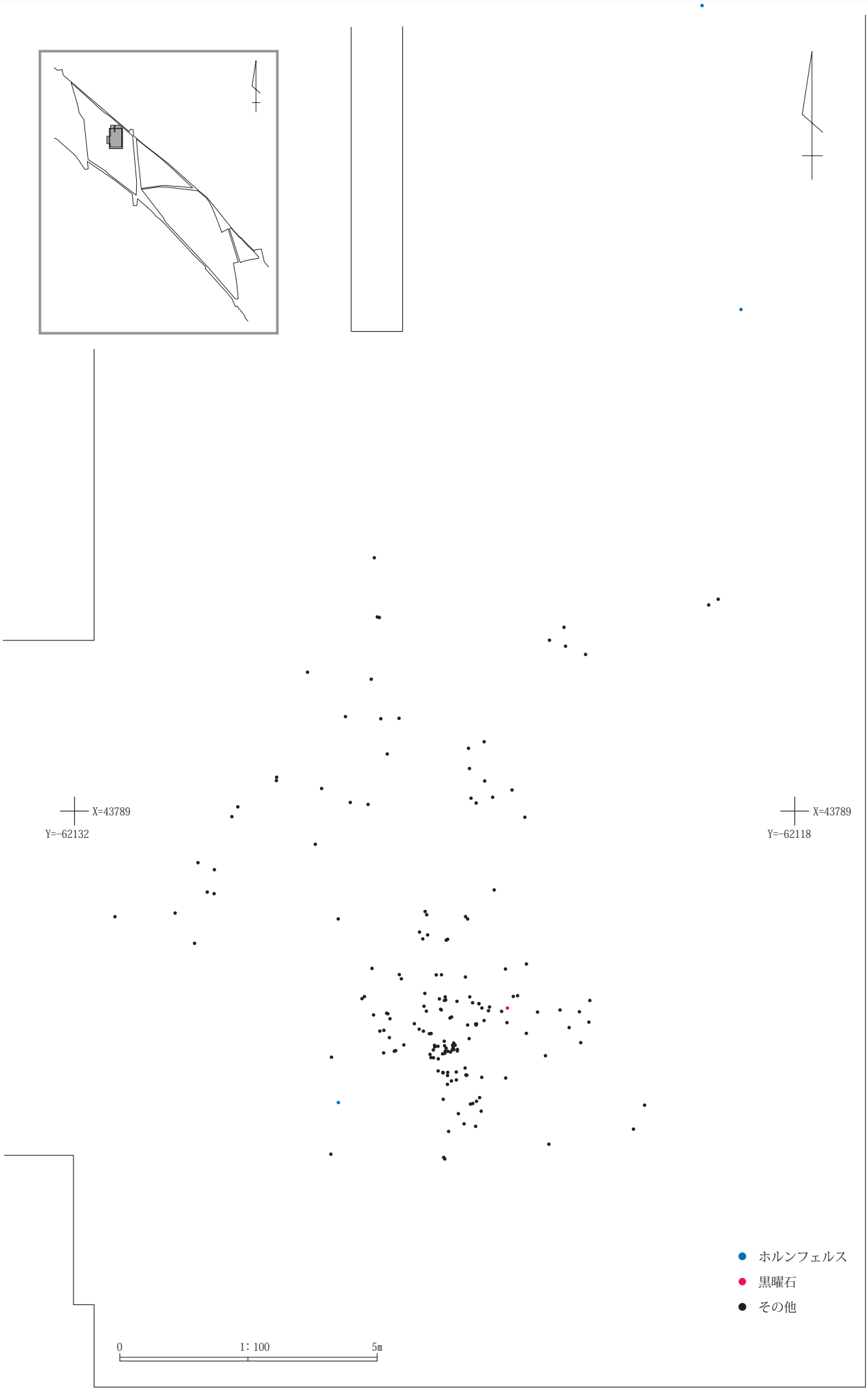


図292　江木下大日遺跡　石材別石器の分布状況(3)

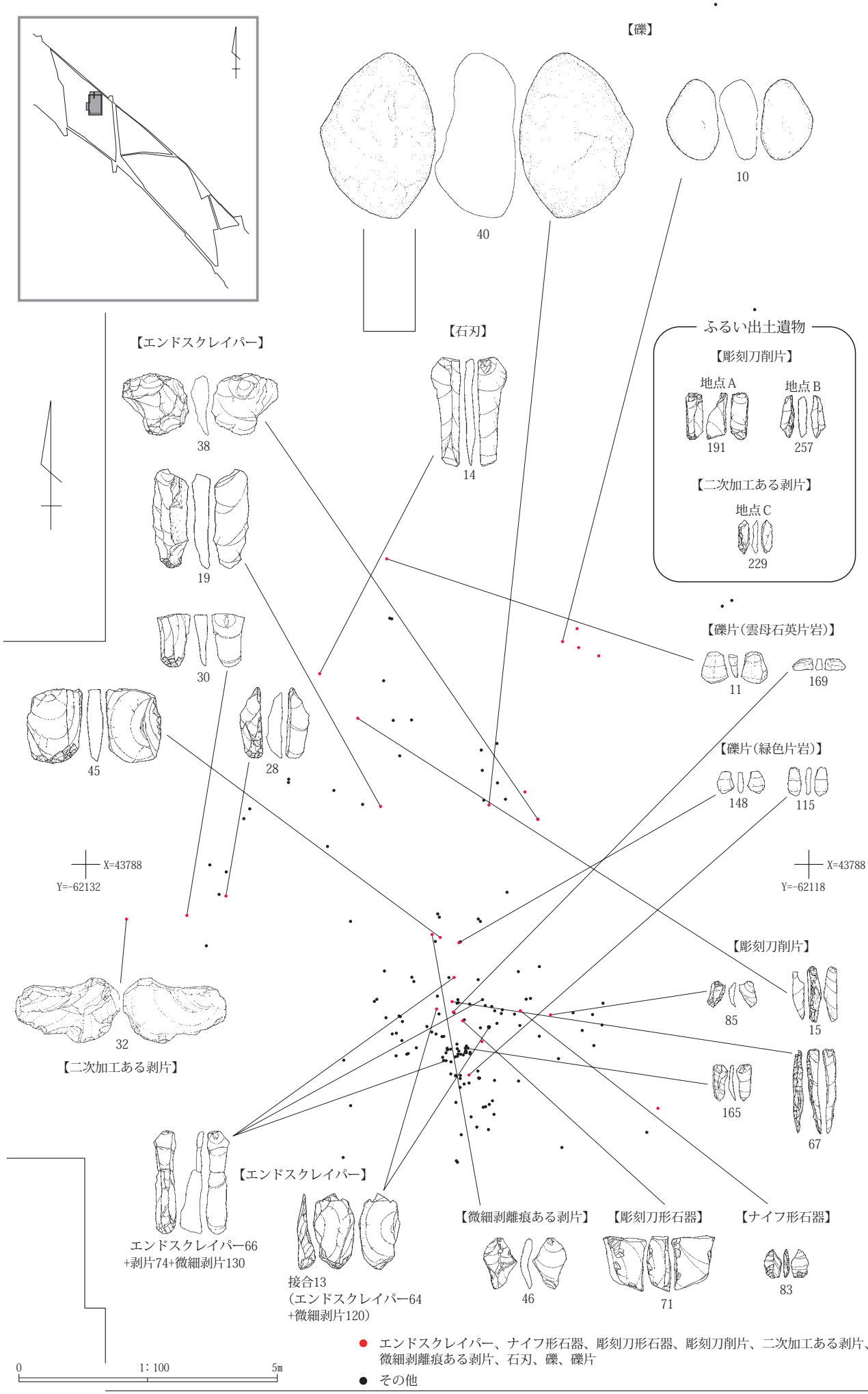


図293　江木下大日遺跡　器種別石器の分布状況

第11章　自然科学分析

１．火山灰分析

株式会社 古環境研究所

Ⅰ．今井道上Ⅱ遺跡の火山灰分析

１．はじめに

関東地方北西部に分布する後期更新世以降に形成された土壌や堆積物の中には、浅間火山や榛名火山をはじめとする北関東地方とその周辺に分布する火山のほか、九州地方の姶良カルデラや鬼界カルデラなど遠方の火山に由来するテフラ（火山砕屑物，いわゆる火山灰）が多く認められる。テフラの中には、噴出年代が明らかにされている指標テフラがあり、これらとの層位関係を遺跡で求めることで、土層の形成年代や遺構の構築年代、さらに遺物包含層などの堆積年代を知ることができるようになっている。

そこで層位や年代が不明な土層が検出された今井道上Ⅱ遺跡においても、地質調査、火山ガラス比分析、さらに屈折率測定を合わせて行って、土層の層序を記載するとともに、指標テフラの層位を把握して、土層の層位や年代に関する資料を収集することになった。調査の対象となった地点は、１区東壁87-08グリッドである。

２．土層層序

１区東壁87-08グリッドでは、下位より風化した白色軽石層（層厚３㎝以上）、風化した白色軽石を含む褐色土（層厚16㎝）、褐色土（層厚29㎝）、灰色岩片混じり暗灰褐色土（層厚23㎝，岩片の最大径４㎜）、灰色岩片混じりで若干色調が暗い灰褐色土（層厚15㎝，岩片の最大径３㎜）、若干黄色がかった灰褐色土（層厚９㎝）、橙色軽石に富む灰褐色土（層厚６㎝，軽石の最大径４㎜，石質岩片の最大径２㎜）、若干色調が暗い褐色土（層厚17㎝）、橙色砂質軽石層（層厚６㎝，軽石の最大径４㎜，石質岩片の最大径２㎜）、黄色軽石に富む褐色砂質土（層厚９㎝，軽石の最大径３㎜）、砂混じり褐色土（層厚11㎝）、黄色軽石混じり褐色土（層厚18㎝，軽石の最大径10㎜）、黄色軽石混じり褐色土（層厚16㎝，軽石の最大径７㎜）、黄白色粗粒火山灰を含む褐色土（層厚７㎝）、黄色軽石に富む灰褐色土（層厚12㎝，軽石の最大径８㎜）、若干色調が暗い褐色土（層厚19㎝）、若干黄色がかった褐色土（層厚８㎝）、灰色がかった褐色砂質土（層厚４㎝）、灰褐色表土（層厚18㎝）が認められる（図１）。

これらのうち、最下位の白色軽石層は、層相から約4.1万年前[*1]に榛名火山から噴出した榛名八崎軽石（Hr-HP，新井，1962，大島，1986）に同定される。

３．火山ガラス比分析

（１）分析試料と分析方法

橙色軽石層より下位の土層中のテフラの降灰層準を求めるために、基本的に厚さ５㎝ごとに設定された試料のうち、８点を対象に火山ガラス比分析を試みた。分析の手順は次のとおりである。

１）試料15ｇを秤量。

２）超音波洗浄により泥分を除去。

３）80℃で恒温乾燥。

４）実体顕微鏡下で、テフラ粒子の量や色調を観察。

（２）分析結果

火山ガラス比分析の結果を、ダイヤグラムにして図２に、その内訳を表１に示す。火山ガラスは、大きく見ると、上方の試料ほど多く含まれる傾向にある。試料31、29、27には、スポンジ状に発泡した軽石型ガラスや、分厚い中間型ガラスが、少量含まれている。試料25から上位では、無色透明のバブル型ガラスが認められ、とくに試料19（2.0％）に比較的多く含まれている。そこで、ここでは試料19に無色透明のバブル型ガラスで特徴づけられるテフラの降灰層準があると考えられる。

４．屈折率測定

（１）測定試料と測定方法

指標テフラとの同定精度を向上させるために、試料19、15、7’（軽石）、４、２の５点について、日本列島とその周辺のテフラ･カタログの作成に利用された温度一定型屈折率測定法（新井，1972，1993）により、テフラ粒子の屈折率を測定した。

（２）測定結果

屈折率の測定結果を表２に示す。試料19に含まれる火山ガラスの屈折率（n）は、1.499–1.501である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石のほか、ごく少量の角閃石が認められる。斜方輝石の屈折率（γ）は、1.703–1.722（modal range: 1.703–1.710）である。

試料15に含まれる重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石が認められる。斜方輝石の屈折率（γ）は、1.703–1.710である。試料７’に含まれる火山ガラスの屈折率（n）は、1.502–1.504である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石のほか、ごく少量の角閃石が認められる。斜方輝石と角閃石の屈折率（γ, n_2）は、各々1.704–1.708と1.680±である。

試料４に含まれる火山ガラスの屈折率（n）は、1.501–1.504である。重厚物としては、斜方輝石や単斜輝石が認められる。斜方輝石の屈折率（γ）は、1.704–1.709である。試料２に含まれる火山ガラスの屈折率（n）は、1.502–1.504である。重厚物としては、斜方輝石や単斜輝石が認められる。斜方輝石の屈折率（γ）は、1.707–1.711である。

５．考察－指標テフラとの同定

試料19に含まれる火山ガラスは、形態、色調、屈折率などから、約2.4 ～ 2.5万年前[*1]に南九州の姶良カルデラから噴出した姶良Tn火山灰（AT，町田・新井，1976，1992，松本ほか，1987，池田ほか，1995）に由来すると考えられる。また、この試料に含まれる軽石は、重鉱物の組合せや斜方輝石の屈折率などから、約1.9 ～ 2.4万年前[*1]に浅間火山から噴出した浅間板鼻褐色軽石群（As-BP Group，新井，1962，町田・新井，1992，早田，1996，未公表資料）の最下部の「室田軽石（MP，森山，1972，早田，1990）」に同定される。なお、群馬県域において、テフラの保存状態が良い場合には、ATのすぐ上位に、非常に薄い土壌を挟んでMPが認められる。今回の分析対象地点では、攪乱の作用により両者の層位関係が不明瞭になっているものと考えられる。試料15のテフラ層は、層相、重鉱物の組合せや斜方輝石の屈折率などから、As-BP Groupの中・上部に同定される。

試料７’の軽石は、その特徴から２種類のテフラに由来すると考えられる。一つは、斜方輝石や角閃石な

どを斑晶にもつもので、その特徴から約1.8万年前に浅間火山から噴出した浅間白糸軽石（As-Sr，町田ほか，1984）に由来するものである。もう一方は、斜方輝石を斑晶にもつもので、火山ガラスや斜方輝石の屈折率から、約1.6 ～ 1.8万年前*1に浅間火山から噴出した浅間大窪沢第１軽石（As-Ok1，中沢ほか，1984，町田・新井，1992，早田，1996）や浅間大窪沢第２軽石（As-Ok2，中沢ほか，1984，町田・新井，1992，早田，1996）に由来すると考えられる。とくに層位からは、前者の可能性が高いのかも知れない。

試料４に含まれるテフラは、重鉱物の組合せ、火山ガラスや斜方輝石の屈折率などから、As-Ok1あるいはAs-Ok2に由来すると考えられる。とくに、層位から後者の可能性が高いように思われる。試料２に含まれるテフラは、岩相、火山ガラスの形態、重鉱物の組合せ、火山ガラスや斜方輝石の屈折率などその特徴から、約1.3 ～ 1.4万年前*1に浅間火山から噴出した浅間板鼻黄色軽石（As-YP，新井，1962，町田・新井，1992，早田，1996）に同定される。

６．まとめ

今井道上Ⅱ遺跡１区東壁87-08グリッドにおいて、地質調査、火山ガラス比分析、屈折率測定を行った。その結果、下位より榛名八崎軽石（Hr-HP，約4.1万年前*1）、姶良Tn火山灰（AT，約2.4 ～ 2.5万年前*1）、浅間板鼻褐色軽石群（As-BP Group，約1.9 ～ 2.4万年前*1）、浅間白糸軽石（As-Sr，約1.8万年前）、浅間大窪沢第１軽石（As-Ok1）または浅間大窪沢第２軽石（As-Ok2，約1.6 ～ 1.8万年前*1）、浅間板鼻黄色軽石（As-YP，約1.3 ～ 1.4万年前*1）など多くの指標テフラを検出することができた。

＊１　放射性炭素（^{14}C）年代.

表１　火山ガラス比分析結果

試料	bw(cl)	bw(pb)	bw(br)	md	pm(sp)	pm(fb)	その他	合計
19	5	1	0	1	1	0	242	250
20	2	0	0	1	0	0	246	250
21	1	0	0	2	1	0	246	250
23	1	0	0	3	0	0	246	250
25	1	0	0	2	0	0	247	250
27	0	0	0	1	1	0	248	250
29	0	0	0	2	0	0	248	250
31	0	0	0	0	1	0	249	250

数字は粒子数．bw：バブル型，md：中間型，pm：軽石型，cl：透明，pb：淡褐色，br：褐色，sp：スポンジ状，fb：繊維束状.

表２　屈折率測定結果

試料	火山ガラス(n)	重鉱物	斜方輝石(γ)	角閃石(n_2)
2	1.502-1.504	opx>cpx	1.707-1.711	-
4	1.501-1.504	opx>cpx	1.704-1.709	-
7'	1.502-1.504	opx>cpx,(ho)	1.704-1.708	1.680±
15	-	opx>cpx	1.703-1.710	-
19	1.499-1.501	opx>cpx,(ho)	1.703-1.722 (1.703-1.710)	-

屈折率は温度一定型屈折率測定法(新井，1972，1993)による．( )は，modal rangeを示す．opx：斜方輝石，cpx：単斜輝石，ho：角閃石．重鉱物の( )は，量が少ないことを示す.

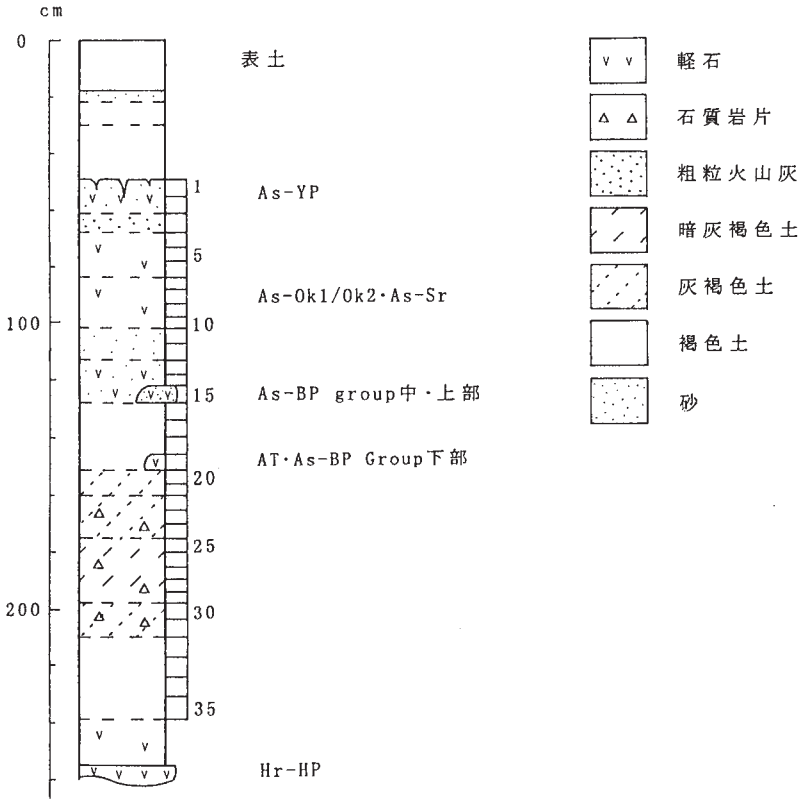


図１　１区東壁87-O8グリッドの土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

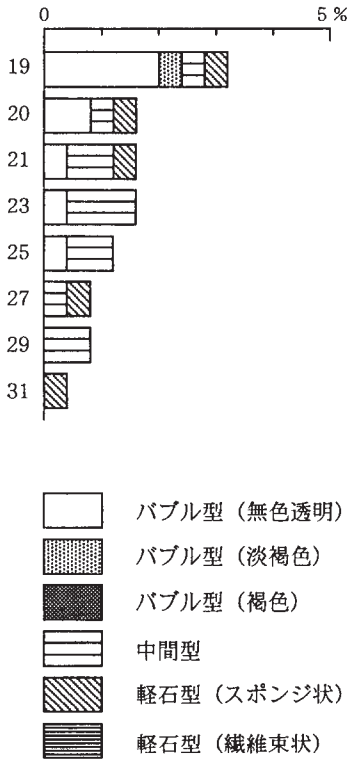


図２　火山ガラス比ダイヤグラム

Ⅱ．荒砥北三木堂Ⅱ遺跡の火山灰分析

１．はじめに

群馬県域に分布する後期更新世以降に形成された地層の中には、赤城、榛名、浅間など北関東地方とその周辺の火山、中部地方や中国地方さらには九州地方などの火山に由来するテフラ（火山砕屑物，いわゆる火山灰）が多く認められる。テフラの中には、噴出年代が明らかにされている示標テフラがあり、これらとの層位関係を遺跡で求めることで、遺構の構築年代や遺物包含層の堆積年代を知ることができるようになっている。

そこで、年代の不明な石器が検出された荒砥北三木堂Ⅱ遺跡においても、地質調査を行って土層の層序を記載するとともに、火山ガラス比分析と屈折率測定を行って示標テフラの層位を把握し、石器や土層の年代に関する資料を収集することになった。調査分析の対象となった地点は、第１地点、第２地点、第３地点の３地点である。

２．土層の層序

（１）第１地点

本遺跡の基本的な土層が認められた第１地点では、下位より褐色土（層厚10cm以上）、灰白色土（層厚２cm）、黄褐色土（層厚９cm）、灰褐色粘質土（層厚５cm）、黄色砂質土（層厚49cm）、若干灰色をおびた褐色土（層厚11cm，Ⅷ層）、褐色土（層厚20cm，Ⅶ層）、黄白色軽石層（層厚11cm，軽石の最大径５mm）、黄白色軽石混じり褐色土（層厚７cm，軽石の最大径４mm，以上Ⅳ層）、暗褐色土（層厚14cm，Ⅴ層）、褐色土（層厚39cm，Ⅳ層，いわゆる淡褐色黒ボク土：早田，1990）、暗褐色土（層厚８cm，Ⅲ層）、黄色軽石を多く含む暗褐色土（層厚10cm，軽石の最大径３mm，Ⅱ層）、白色軽石混じり暗灰褐色砂質土（層厚７cm，軽石の最大径５mm）、砂混じり暗灰褐色土（層厚24cm，以上Ⅰ層）、暗褐色表土（層厚35cm）が認められる（図１）。

これらのうち、Ⅱ層中に含まれる黄色軽石およびⅠ層に含まれる白色軽石は、その特徴から４世紀中葉[*1]に浅間火山から噴出した浅間Ｃ軽石（As-C，新井，1979）と６世紀初頭に榛名火山から噴出した榛名二ツ岳渋川テフラ（Hr-FA，新井，1979，坂口，1986，早田，1989，町田・新井，1992）に由来すると考えられる。

（２）第２地点

第２地点では、下位より灰白色粘質土（層厚10cm以上）、灰色粘質土（層厚８cm）、風化が進んだ黄白色軽石層（層厚19cm，軽石の最大径23mm，石質岩片の最大径16mm）、褐色土（層厚30cm）、橙褐色軽石混じり褐色土（層厚６cm，軽石の最大径４mm）、褐色土（層厚20cm）、若干色調が暗い褐色土（層厚10cm）、灰色石質岩片混じり暗灰褐色土（層厚28cm，石質岩片の最大径５mm）、暗灰褐色土（層厚22cm）、黄色軽石混じり褐色土（層厚20cm，軽石の最大径４mm）、橙色軽石層（層厚８cm，軽石の最大径３mm）、褐色土（層厚23cm）が認められる（図２）。これらのうち、黄白色軽石層については、その層相から約4.1万年前[*2]に榛名火山から噴出した榛名八崎軽石（Hr-HP，新井，1962，大島，1986）に同定される。また、黄色軽石混じり褐色土からは、石器が検出されている。

（３）第３地点

第３地点では、下位より黄褐色土（層厚25cm）、灰褐色土（層厚８cm）、灰色石質岩片混じり暗灰褐色土（層厚17cm，石質岩片の最大径６mm）、暗灰褐色土（層厚16cm）、黄褐色土（層厚７cm）、褐色土、橙色軽石層（層厚２cm，軽石の最大径２mm）、橙色軽石に富む褐色砂質土（層厚13cm，軽石の最大径２mm）、褐色土（層厚10

cm)、黄白色軽石混じり褐色土（層厚29cm, 軽石の最大径３mm)、黄灰色土（層厚７cm）が認められる（図３)。これらのうち、暗灰褐色土からは石器が検出されている。

３．火山ガラス比分析

（１）分析試料と分析方法

テフラの特徴とその降灰層準を把握するために、第１～３地点において採取された試料のうち、28点を対象にテフラ検出分析を行った。分析の手順は次の通りである。

１）試料15ｇを秤量。

２）超音波洗浄により泥分を除去。

３）80℃で恒温乾燥。

４）偏光顕微鏡下で250粒子を検鏡し、火山ガラスの色調・形態別の比率を求める。

（２）分析結果

火山ガラス比分析結果の内訳を表１に示す。また第１地点の火山ガラス比ダイヤグラムを図４に示す。この地点では、試料29に無色のバブル型（平板状）ガラスが非常に多く含まれている。また試料21より上位で、分厚い中間型ガラスや繊維束状に発泡した軽石型ガラスの比率が増加する。第２地点の火山ガラス比ダイヤグラムを図５に示す。この地点では、試料５および試料３に少量ずつながら、無色のバブル型ガラスが含まれている。第３地点の火山ガラス比ダイヤグラムを図６に示す。ここでは、試料９から試料５にかけて、無色のバブル型ガラスが増加する傾向にある。

以上のことに土層の層相を合わせると、第１地点の試料29、第２地点の試料５、さらに第３地点の試料７付近に無色のバブル型ガラスで特徴づけられるテフラの降灰層準があると考えられる。また第１地点の試料21付近に、中間型ガラスで特徴づけられるテフラの降灰層準があると考えられる。

４．屈折率測定

（１）測定試料と測定方法

第１～３地点の３地点から採取された３試料を対象に、温度一定型屈折率測定法（新井，1972，1993）により、テフラ粒子の屈折率測定を行った。

（２）測定結果

屈折率測定の結果を表２に示す。第１地点の試料13に含まれる火山ガラスの屈折率（n）は、1.500-1.508（modal range:1.501-1.505）である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.705-1.708である。第２地点の試料５に含まれる火山ガラスの屈折率（n）は、1.499-1.500である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石のほか、ごく少量の角閃石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.704-1.713である。そのほかに、この試料にはβ石英も含まれている。第２地点の試料１には、重鉱物として斜方輝石や単斜輝石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.704-1.713である。第３地点の試料２には、重鉱物として斜方輝石や単斜輝石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.705-1.711である。

５．考察

第１地点の試料29、第２地点の試料５、さらに第３地点の試料７付近に降灰層準があると考えられるテフ

ラは、含まれる火山ガラスの特徴から、約2.4 ～ 2.5万年前*2に姶良カルデラから噴出した姶良Tn火山灰（AT，町田・新井，1976，1992，松本ほか，1987，池田ほか，1995）と考えられる。

第１地点の試料25付近の土層に含まれるテフラは、層相や層位などから、約1.9 ～ 2.4万年前*2に浅間火山から噴出した浅間板鼻褐色軽石群（As-BP Group，新井，1962，早田，1996）の中・上部に由来すると考えられる。試料21に含まれる中間型ガラスは、その特徴や層位などから、約1.7万年前*2に浅間火山から噴出した浅間大窪沢第１軽石（As-Ok1，中沢ほか，1984，早田，1996）あるいは約1.6万年前*2に浅間火山から噴出した浅間大窪沢第２軽石（As-Ok2，中沢ほか，1984，早田，1996）に由来すると考えられる。テフラの分布と本遺跡の位置を考慮すると、前者の可能性がより高いかも知れない。試料17（Ⅵ層下部）のテフラは、層相から約1.3 ～ 1.4万年前*2に浅間火山から噴出した浅間板鼻黄色軽石（As-YP，新井，1962，町田・新井，1992）に同定される。さらに第１地点の試料13には、斜方輝石の屈折率などから、約5,400年前*2に浅間火山から噴出した浅間六合軽石（As-Kn，早田，1990，1996）に由来するテフラが含まれている可能性が高い。

第２地点の５付近に含まれるテフラのうち、斜方輝石やβ石英については、As-BP Group下部の室田軽石（MP，早田，1990）に由来すると考えられる。第３地点のテフラのうち試料２のテフラは、その特徴からAs-BP Groupの中・上部に同定される。さらにその上位の軽石については、層位や岩相などからAs-Ok1に由来する可能性が考えられる。

以上のことから、第２地点において検出された石器の層位は、少なくともATの上位でAs-BP Group中・上部の下位にあると考えられる。また第３地点において検出された石器の層位は、ATの下位にある可能性が考えられる。

６．まとめ

荒砥北三木堂Ⅱ遺跡において、地質調査、火山ガラス比分析、屈折率測定を行った。その結果、下位より榛名八崎軽石（Hr-HP，約4.1万年前*2）、姶良Tn火山灰（AT，約2.4 ～ 2.5万年前*2）、浅間板鼻褐色軽石群（As-BP Group，約1.9 ～ 2.4万年前*2）、浅間大窪沢第１軽石（As-Ok1，約1.7万年前*2）あるいは浅間大窪沢第２軽石（As-Ok2，約1.6万年前*2）、浅間板鼻黄色軽石（As-YP，約1.3 ～ 1.4万年前*2）、浅間六合軽石（As-Kn，約5,400年前*2）、浅間Ｃ軽石（As-C，４世紀中葉*1）、榛名二ツ岳渋川テフラ（Hr-FA，６世紀初頭）などを検出することができた。本遺跡で検出された旧石器時代の石器の層位は、ATの前後にあるものと推定される。

＊１　現在では４世紀を遡るとする説が有力になっているようである（たとえば，若狭，2000）。しかし、具体的な年代観が示された研究報告例はまだない。現段階においては「３世紀後半」あるいは「３世紀終末」と考えておくのが妥当なのかも知れないが、土器をもとにした考古学的な年代観の変更については、考古学研究者による明確な記載を待ちたい。

＊２　放射性炭素（^{14}Ｃ）年代．暦年代と異なることに注意.

表1　火山ガラス比分析結果

地点	試料	bw(cl)	bw(pb)	bw(br)	md	pm(sp)	pm(fb)	その他	合計
第1地点	1	0	0	0	11	5	1	233	250
	3	0	0	0	13	7	0	230	250
	5	1	0	0	18	6	3	222	250
	7	1	0	0	19	9	2	219	250
	9	2	0	0	20	9	0	219	250
	11	0	0	0	17	10	0	223	250
	13	0	0	0	35	7	3	205	250
	15	1	0	0	19	8	2	220	250
	17	2	0	0	16	12	3	217	250
	19	1	0	0	6	6	0	237	250
	21	0	0	0	6	9	1	234	250
	23	1	0	0	1	0	0	248	250
	25	0	0	0	0	0	0	250	250
	27	3	0	0	0	0	0	247	250
	29	30	0	0	0	2	0	218	250
	31	1	0	0	1	1	0	247	250
第2地点	3	3	0	0	0	3	0	244	250
	5	3	0	0	0	2	0	245	250
	7	0	0	0	0	3	0	247	250
	9	0	0	0	1	4	0	245	250
	11	0	0	0	0	1	0	249	250
第3地点	3	3	0	0	1	2	0	244	250
	5	4	0	0	1	2	0	243	250
	7	2	0	0	0	1	0	247	250
	9	1	0	0	2	1	0	246	250
	11	0	0	0	0	1	0	249	250
	13	0	0	0	0	3	0	247	250
	15	0	0	0	0	5	0	245	250

数字は粒子数．bw：バブル型，md：中間型，pm：軽石型，cl：透明，pb：淡褐色，
br：褐色，sp：スポンジ状，fb：繊維束状．

表2　屈折率測定結果

地点	試料	火山ガラス（n）	重鉱物組成	斜方輝石（γ）
第1地点	13	1.500–1.508（1.501–1.505）	opx>cpx	1.705–1.708
第2地点	1	–	opx>cpx	1.703–1.709
第2地点	5	1.499–1.500	opx>cpx,（ho）	1.704–1.713
第3地点	2	–	opx>cpx	1.705–1.711

屈折率の測定は，温度一定型屈折率測定法（新井，1972，1993）による．屈折率の（ ）は，modal rangeを示す．opx：斜方輝石，cpx：単斜輝石，ho：角閃石．重鉱物の（ ）は，量が少ないことを示す．

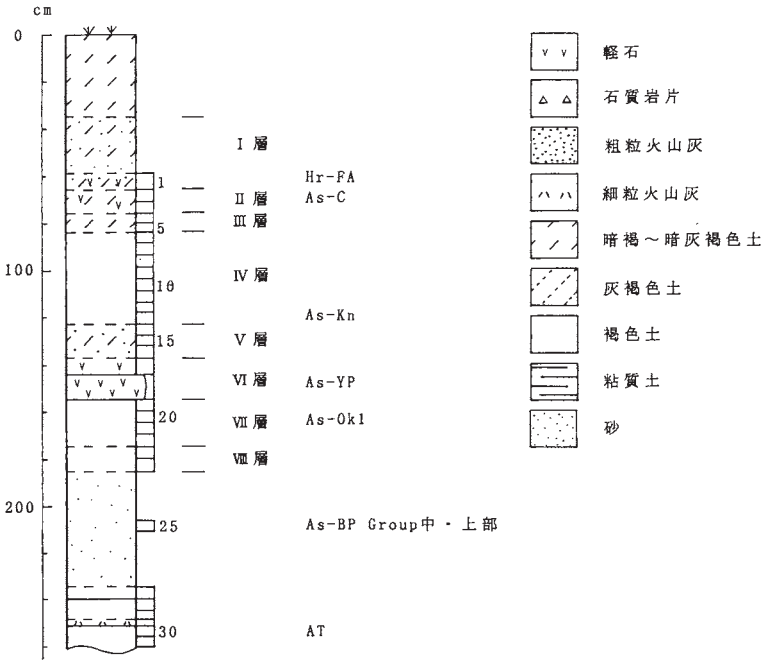


図１　第１地点の土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

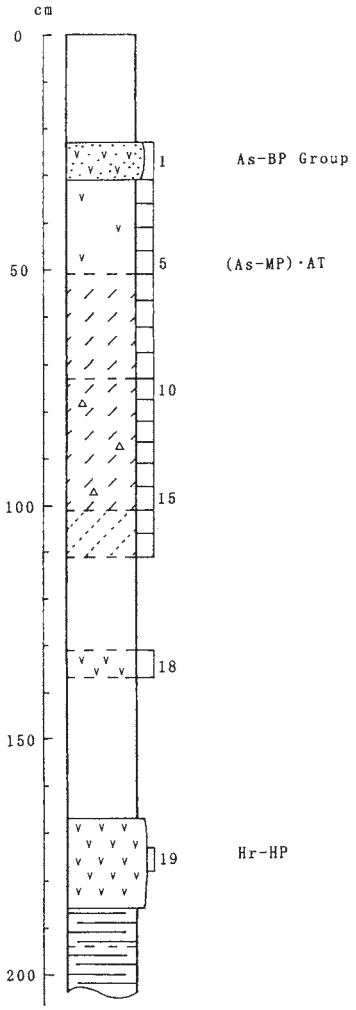


図２　第２地点の土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

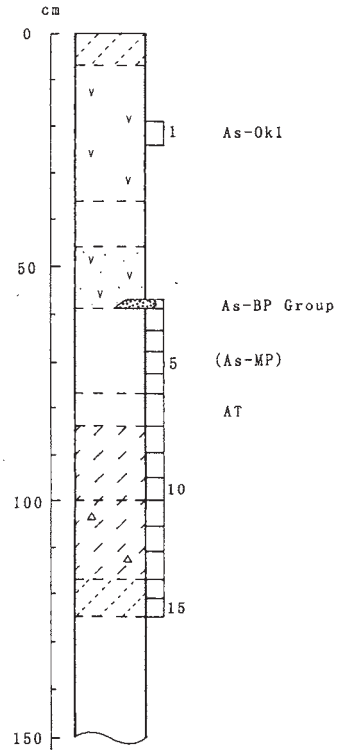


図３　第３地点の土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

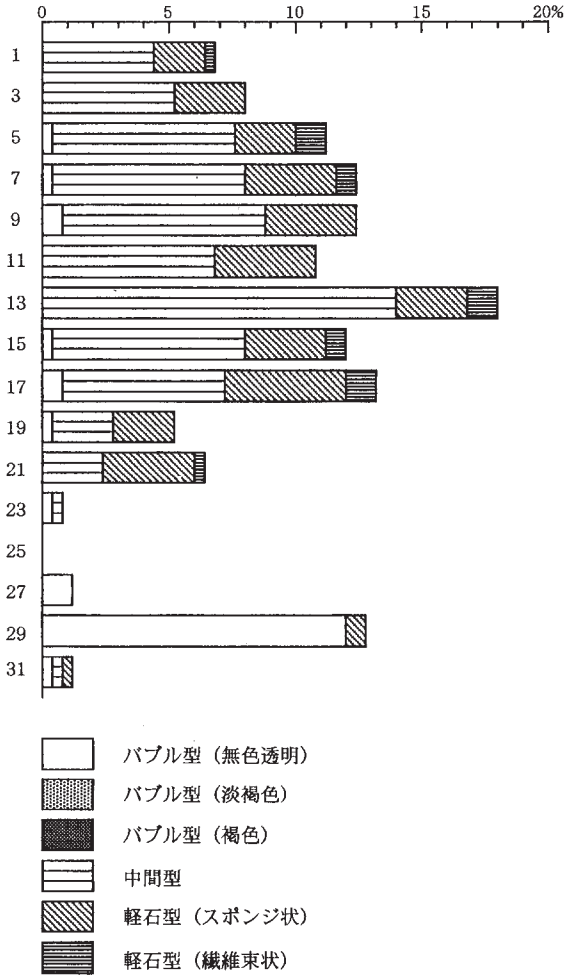


図４　第１地点の火山ガラス比ダイヤグラム

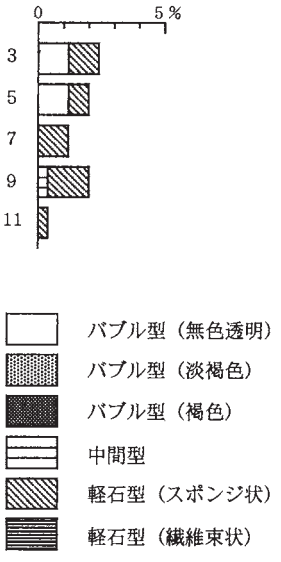


図５　第２地点の火山ガラス比ダイヤグラム

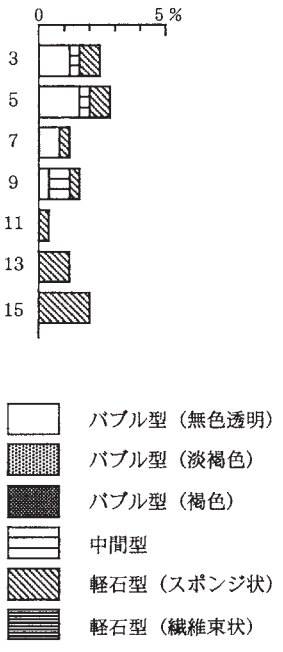


図６　第３地点の火山ガラス比ダイヤグラム

Ⅲ．富田宮下遺跡の土層とテフラ

１．はじめに

群馬県域に分布する後期更新世以降に形成された地層の中には、赤城、榛名、浅間など北関東地方とその周辺の火山、中部地方や中国地方さらには九州地方などの火山に由来するテフラ（火山砕屑物，いわゆる火山灰）が多く認められる。テフラの中には、噴出年代が明らかにされている示標テフラがあり、これらとの層位関係を遺跡で求めることで、遺構の構築年代や遺物包含層の堆積年代を知ることができるようになっている。

そこで、年代が不明な土層や噴砂が検出された富田宮下遺跡においても、地質調査を行い土層層序を記載するとともに、テフラ分析や屈折率測定を行って示標テフラの層位を把握し、土層の年代に関する資料を収集することになった。調査分析の対象となった地点は、Ｃ区76住居セクションH-H’、Ｃ区54S-11グリッド、Ｃ区55G-13グリッドの３地点である。

２．土層層序

（１）Ｃ区76住居セクションH-H’

Ｃ区76住居セクションH-H’では、下位より若干赤みをおびた褐色土（層厚16cm以上）、成層したテフラ層（層厚27cm）、褐色土（層厚49cm）、若干色調が暗い灰褐色土（層厚15cm）、灰色石質岩片混じり暗灰褐色土（層厚11cm，石質岩片の最大径４㎜）、若干色調が暗い灰褐色土（層厚35cm）、褐色土（層厚18cm）、橙色軽石に富む褐色砂質土（層厚12cm，軽石の最大径３㎜）、橙色軽石層（層厚９cm，軽石の最大径４㎜）、褐色砂質土（層厚11cm）が認められる（図１）。

これらのうち成層したテフラ層は、下位より風化が進んだ黄白色軽石層（層厚３cm）、風化がやや進んだ黄白色軽石層（層厚12cm）、黄色軽石層（層厚12cm，軽石の最大径27㎜，石質岩片の最大径12㎜）からなる。このテフラ層は、その層相から約4.1 ～ 4.4万年前[*1]に榛名八崎軽石（Hr-HP，新井，1962，鈴木，1976，大島，1986）に同定される。この地点では、これらのうち最下部付近から発達した噴砂が認められる。噴砂の下部は黄白色軽石（最大径13㎜）、中部は黄白色軽石（最大径12㎜）を含む黄灰色土、上部は黒褐色土から構成されている。

（２）Ｃ区54S-11グリッド

Ｃ区54S-11グリッドでは、噴砂（流動化現象）の発生部をよく観察することができた（図２）。ここでは、成層したテフラ層は、下位より風化が進んだ黄白色軽石層（層厚３cm，石質岩片の最大径９㎜）、風化が進んだ褐色細粒部（層厚２cm）、風化が進んだ黄白色軽石層（層厚９cm，石質岩片の最大径14㎜）、黄色軽石層（層厚８cm，軽石の最大径33㎜，石質岩片の最大径12㎜）からなる。このテフラ層は、その層相からHr-HPに同定される。流動化現象は、これらのうち風化が進んだ褐色細粒部で発生しているようにみえる。

（３）Ｃ区55G-13グリッド

Ｃ区55G-13グリッドでは、下位より灰色石質岩片混で若干色調が暗い灰褐色土（層厚27cm，石質岩片の最大径11㎜）、褐色土（層厚４cm）、橙色軽石層（層厚３cm，軽石の最大径５㎜，石質岩片の最大径２㎜）、褐色土（層厚15cm）、暗灰色粗粒火山灰混じり橙色軽石層（層厚16cm，軽石の最大径４㎜）が認められる（図３）。

3．テフラ検出分析

（1）分析試料と分析方法

テフラの特徴とその降灰層準を把握するために、C区76住居セクションH-H'において採取された試料8点を対象にテフラ検出分析を行った。分析の手順は次の通りである。

1）試料10gを秤量。

2）超音波洗浄により泥分を除去。

3）80℃で恒温乾燥。

4）実体顕微鏡下で観察し、テフラ粒子の量や特徴を把握。

（2）分析結果

テフラ検出分析の結果を表1に示す。分析対象となった試料に、軽石は認められなかった。火山ガラスとしては、試料5や試料3に無色透明のバブル型ガラスが少量ずつ認められた。

4．屈折率測定

（1）測定試料と測定方法

示標テフラとの同定を行うために、また噴砂構成物の起源を明らかにするために、6点の試料を対象に温度一定型屈折率測定法（新井，1972，1993）により、テフラ粒子の屈折率測定を行った。

（2）測定結果

屈折率測定の結果を表2に示す。C区76住居セクションH-H'の試料15には、重鉱物として、普通角閃石、カミングトン閃石、斜方輝石がごく少量ずつ含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.708-1.711である。また普通角閃石（n_2）とカミングトン閃石（n_2）の屈折率は、各々1.672-1.677と1.660-1.663である。試料5に含まれる火山ガラス（n）の屈折率は、1.499-1.501である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石のほか、普通角閃石がごく少量含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.700-1.709である。この試料には、ほかに高温型石英も認められる。C区55G-13グリッドの試料1のテフラ層には、重鉱物として斜方輝石や単斜輝石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.701-1.712である。ほかに、この試料には高温型石英が認められる。

一方、噴砂を構成するC区76住居セクションH-H'の試料18に含まれる重鉱物としては、斜方輝石や普通角閃石が認められる。斜方輝石（γ）と普通角閃石（n_2）の屈折率は、順に1.707-1.711と1.672-1.677である。試料17に含まれる重鉱物としては、斜方輝石や普通角閃石が認められる。斜方輝石（γ）と普通角閃石（n_2）の屈折率は、順に1.708-1.711と1.671-1.677である。またC区54S-11グリッドの試料1に含まれる重鉱物は、斜方輝石や普通角閃石である。これらの屈折率は、順に1.708-1.711と1.671-1.677である。

5．考察

C区76住居セクションH-H'の試料15に含まれるテフラは、その特徴から約2.5～3万年前に榛名火山から噴出した榛名箱田テフラ（Hr-HA，早田，1996）と考えられる。試料5に含まれる無色透明のバブル型ガラスは、その特徴から約2.4～2.5万年前[*1]に南九州の姶良カルデラから噴出した姶良Tn火山灰（AT，町田・新井，1976，1992，松本ほか，1987，池田ほか，1995）に由来すると考えられる。この試料には、高温型石英も認められることや斜方輝石の屈折率などから、ほかに約1.9～2.4万年前[*1]に浅間火山から噴出した浅間板鼻褐色軽石群（As-BP Group，新井，1962，早田，1996，未公表資料）の最下部の室田軽石（MP，早田，

1990）に由来するテフラ粒子も含まれていると推定される。したがって、試料１のテフラ層については、層相も合わせると、As-BP Groupの中・上部に同定される。

Ｃ区55G-13グリッドの試料１のテフラ層についても、重鉱物組成や斜方輝石の屈折率、さらに高温型石英が含まれることなどから、MPに同定される。

噴砂の構成層から採取されたＣ区76住居セクションH-H'の試料18、試料17およびＣ区54S-11グリッドの試料１に含まれるテフラ粒子には、共通した特徴が認められ、それはHr-HPの特徴と一致する。以上のことから、流動化現象は、層相観察の結果のように、Hr-HPの下部で発生したと考えられる。

６．小結

富田宮下遺跡において、地質調査、テフラ検出分析、屈折率測定を行った。その結果、下位より榛名八崎軽石（Hr-HP，約4.1 ～ 4.4万年前）、榛名箱田テフラ（Hr-HA，約2.5 ～ 3 万年前）、姶良Tn火山灰（AT，約2.4 ～ 2.5万年前*1）、浅間板鼻褐色軽石群（As-BP Group, 約1.9 ～ 2.4万年前*1）を検出することができた。そして、本遺跡において検出された噴砂はHr-HP下部において発生していることが明らかになった。

＊１　放射性炭素（^{14}C）年代.

表１　富田宮下遺跡におけるテフラ検出分析結果

地点	試料	軽石			火山ガラス		
		量	色調	最大径	量	形態	色調
Ｃ区76住居	1	－	－	－	－	－	－
	3	－	－	－	＋	bw	透明
	5	－	－	－	＋	bw	透明
	7	－	－	－	－	－	－
	9	－	－	－	－	－	－
	11	－	－	－	－	－	－
	13	－	－	－	－	－	－
	15	－	－	－	－	－	－

++++：とくに多い，+++：多い，++：中程度，＋：少ない，－：認められない．最大径の単位は，mm．bw：バブル型.

表２　富田宮下遺跡における屈折率測定結果

地点	試料	火山ガラス(n)	重鉱物	斜方輝石(γ)	角閃石(n_2)
Ｃ区76住居	5	1.499-1.501	opx>cpx,（ho）	1.700-1.709	－
Ｃ区76住居	15	－	（ho,cum>opx）	1.708-1.711	ho:1.672-1.677 cum:1.660-1.663
Ｃ区76住居	17	－	opx, ho	1.708-1.711	1.671-1.677
Ｃ区76住居	18	－	opx>ho	1.707-1.711	1.672-1.677
Ｃ区54S-11	1	－	opx>ho	1.708-1.711	1.671-1.677
Ｃ区55G-13	1	－	opx>cpx	1.701-1.712	－

屈折率の測定は，温度一定型測定法(新井，1972，1993)による．opx：斜方輝石，cpx：単斜輝石，ho：普通角閃石，cum：カミングトン閃石．（ ）は，量が少ないことを示す.

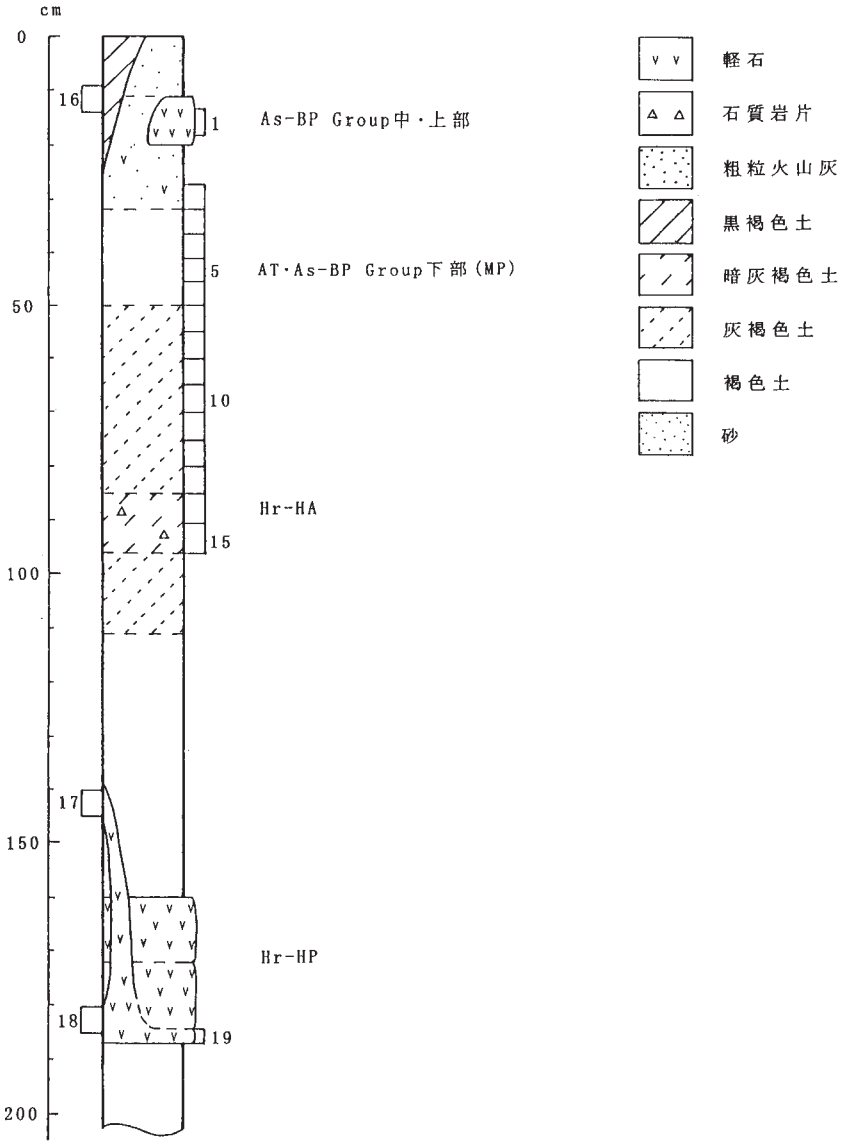


図１　C区76住居セクションH-H'の土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

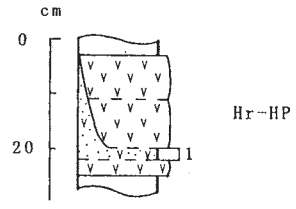


図２　C区54S-11グリッドの土層柱状図(一部)
数字はテフラ分析の試料番号

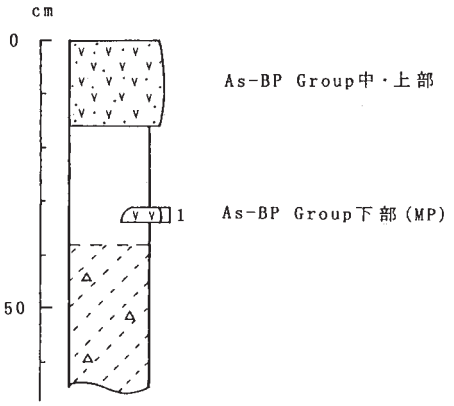


図３　C区55G-13グリッドの土層柱状図(一部)
数字はテフラ分析の試料番号

Ⅳ．富田西原遺跡の火山灰分析

１．はじめに

群馬県域に分布する後期更新世以降に形成された地層の中には、赤城、榛名、浅間など関東地方とその周辺の火山、中部地方や中国地方さらには九州地方などの火山に由来するテフラ（火山砕屑物，いわゆる火山灰）が多く認められる。テフラの中には、噴出年代が明らかにされている示標テフラがあり、これらとの層位関係を遺跡で求めることで、遺構の構築年代や遺物包含層の堆積年代を知ることができるようになっている。

そこで、年代の不明な石器や土層が検出された富田西原遺跡においても、地質調査を行って土層の層序を記載するとともに、採取された試料を対象に火山ガラス比分析、テフラ検出分析、屈折率測定などのテフラに関する分析を行って、示標テフラの層位を把握し、石器や土層の年代に関する資料を収集することになった。調査分析の対象となった地点は、Ｄ区の86-E-15グリッドと75-O-19グリッド、さらにＢ区75-K-11グリッドの３地点である。

２．土層の層序

（１）Ｄ区86-E-15グリッド

Ｄ区86-E-15グリッドでは、富田西原遺跡の土層のうち、比較的下位の土層を観察することができた（図１）。ここでは、下位より黄色軽石混じり黄灰褐色粘質土（層厚20cm以上）、灰色石質岩片混じり暗褐色土（層厚61cm，石質岩片の最大径14㎜）、風化の進んだ黄色軽石を多く含む暗褐色土（層厚11cm）、暗褐色土（層厚13cm）、黄橙色軽石に富む褐色土（層厚31cm，軽石の最大径６㎜）、黄白色軽石を多く含む褐色土（層厚16cm）が認められる。

（２）Ｄ区75-O-19グリッド

旧石器時代の石器が検出されたＤ区75-O-19グリッドでは、下位より色調がより暗い暗褐色土（層厚13cm以上）、暗褐色土（層厚29cm）、褐色土（層厚16cm）、橙色軽石層（層厚19cm，軽石の最大径５㎜）、褐色土（層厚15cm）、黄白色軽石を少量含む褐色土（層厚13cm，軽石の最大径２㎜）、黄白色軽石を多く含む褐色土（層厚21cm，軽石の最大径２㎜）、黄色軽石を含む暗灰褐色土（層厚10cm，軽石の最大径３㎜）が認められる（図２）。旧石器時代の石器は、下位より２層目の暗褐色土の上半と、その上位の褐色土にかけて検出されている。

（３）Ｂ区75-K-11グリッド

Ｂ区における発掘調査では、埋没谷が検出された（図３）。Ｂ区75-K-11グリッドにおける谷の埋積層は、下位より灰色砂質土（層厚３cm以上）、灰色軽石混じり暗灰色土（層厚10cm，軽石の最大径２㎜）、黒灰色粘質土（層厚12cm）、暗灰色粘質土（層厚26cm）、黒褐色土（層厚27cm）、灰色粗粒火山灰を含む黒褐色土（層厚16cm）、暗褐色土（層厚13cm）、黒色土（層厚12cm）、灰白色軽石混じり黒色土（層厚10cm，軽石の最大径５㎜）、灰白色軽石を多く含む暗灰色土（層厚10cm，軽石の最大径８㎜）、白色軽石混じり暗灰色土（層厚12cm，軽石の最大径９㎜）、暗灰褐色土（層厚10cm）、灰褐色砂質土（層厚45cm）からなる。石器は、下位より２層目の暗褐色土の上半と、その上位の褐色土から検出されている。

３．火山ガラス比分析

（１）分析試料と分析方法

Ｄ区において検出された旧石器時代の石器の層位と年代に関する資料を得るために、86-E-15グリッドお

よび75-O-19グリッドの２地点において、基本的に厚さ５㎝ごとに採取された試料のうち、５㎝おきの試料を中心とした13点を対象に火山ガラス比分析を行い、示標テフラの降灰層準の把握を行った。分析の手順は、次の通りである。

１）試料15ｇを秤量。

２）超音波洗浄により泥分を除去。

３）80℃で恒温乾燥。

４）分析篩により、1/4-1/8㎜の粒子を篩別。

５）偏光顕微鏡下で250粒子を観察し、火山ガラスの色調・形態別比率を求める。

（２）分析結果

火山ガラス比分析の結果を、表１に示す。また、86-E-15グリッドおよび75-O-19グリッドにおける火山ガラス比ダイヤグラムを、図４および図５に示す。86-E-15グリッドでは、いずれの試料からも火山ガラスが検出された。とくに、試料15に火山ガラスの出現ピークが認められる。この試料に多く含まれる火山ガラスは平板状のいわゆるバブル型ガラス（1.2％）で、その色調は無色透明である。したがって、この試料付近に無色透明なバブル型ガラスで特徴づけられるテフラの降灰層準があると考えられる。

Ｄ区75-O-19グリッドにおいても、いずれの試料からも火山ガラスが検出された。ここではさほど顕著な火山ガラスの出現ピークは認められないものの、無色透明なバブル型ガラスに注目すると、試料18の付近に無色透明なバブル型ガラスで特徴づけられるテフラの降灰層準があることがわかる。

４．テフラ検出分析

（１）分析試料と分析方法

埋没谷の埋積層をよく観察できたＢ区75-K-11グリッドにおいて、示標テフラの層位を検出するために、基本的に５㎝ごとに採取された試料のうち５㎝おきを中心とした16点を対象にテフラ検出分析を試みた。分析の手順は、次の通りである。

１）試料15ｇを秤量。

２）超音波洗浄により泥分を除去。

３）80℃で恒温乾燥。

４）実体顕微鏡下で観察し、テフラ粒子の量や特徴を把握。

（２）分析結果

テフラ検出分析の結果を、表２に示す。Ｂ区75-K-11グリッドでは、試料31、29、21に細粒の灰白色軽石（最大径1.3㎜）が少量ずつ含まれている。とくに、試料31や29に含まれる軽石は、発泡が良くない。試料17には、細粒の灰色軽石（最大径1.1㎜）が比較的多く含まれている。試料13には、灰白色や白色の細粒軽石（最大径1.3㎜）が比較的多く含まれている。試料７には、スポンジ状に比較的良く発泡した灰白色軽石（最大径3.6㎜）が多く含まれている。この軽石の班晶としては、斜方輝石や単斜輝石が認められる。試料５には、この軽石のほかに、さほど発泡の良くない白色軽石（最大径2.1㎜）が少量含まれている。この軽石の班晶には、角閃石や斜方輝石が認められる。さらに、試料３や１には、比較的よく発泡した淡褐色軽石（最大径5.6㎜）が多く含まれている。

一方、火山ガラスでは、試料15に透明なバブル型ガラスや軽石型ガラスのほかに、淡褐色のバブル型ガラスが含まれていることが注目される。

５．屈折率測定

（１）測定試料と測定方法

示標テフラとの同定精度を向上させるために、テフラの降灰層準の可能性が考えられた５試料について、温度一定型屈折率測定法（新井，1972，1993）により屈折率測定を行った。

（２）測定結果

屈折率測定の結果を、表３に示す。Ｄ区75-O-19グリッドの試料18に含まれる火山ガラス（n）の屈折率は、1.499-1.501（mode:1.500）である。重鉱物としては斜方輝石や単斜輝石が含まれており、斜方輝石（γ）の屈折率は、1.700-1.709である。試料15には、重鉱物として斜方輝石や単斜輝石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.702-1.708である。

Ｂ区75-K-11グリッドの試料17に含まれる火山ガラス（n）の屈折率は、1.501-1.513である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石が含まれており、斜方輝石（γ）の屈折率は1.706-1.708である。試料13に含まれる火山ガラス（n）の屈折率は、1.504-1.514である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石のほか、ごく少量の角閃石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.706-1.710である。試料３に含まれる火山ガラス（n）の屈折率は、1.526-1.532である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石が含まれており、斜方輝石（γ）の屈折率は1.706-1.710である。

６．考察－示標テフラとの同定

Ｄ区75-O-19グリッドの試料18付近に降灰層準があると考えられる、無色透明のバブル型ガラスで特徴づけられるテフラは、火山ガラスの特徴や屈折率などから、約2.4 ～ 2.5万年前[*1]に姶良カルデラから噴出した姶良Tn火山灰（AT，町田･新井，1976，1992，松本ほか，1987，池田ほか，1995）と考えられる。したがって、86-E-15グリッドの試料15付近に降灰層準があり、同様の特徴をもつテフラもATと考えられる。また、この試料には、斜方輝石の屈折率やわずかにβ石英が含まれていることなどから、ほかに約1.9 ～ 2.4万年前[*1]に浅間火山から噴出した浅間板鼻褐色軽石群（As-BP Group，新井，1962，早田，1996，未公表資料）のうち最下部の室田軽石（MP，早田，1990）に由来するするテフラ粒子も含まれていると考えられる。86-E-15グリッドにおいて、AT降灰層準付近に認められる軽石もMPと思われる。

試料15の軽石質テフラ層は、岩相や斜方輝石の屈折率などの特徴から、As-BP Groupの中・上部と考えられる。このことから、86-E-15グリッドの褐色土中に多く含まれている黄橙色の軽石も、As-BP Groupの中・上部に由来すると考えられる。

このような示標テフラとの層位関係から、86-E-15グリッドにおいて、As-BP Groupの中・上部の上位の土層中に多く含まれる黄白色軽石については、約1.7万年前[*1]や約1.6万年前[*1]に浅間火山から噴出したと考えられている浅間大窪沢第１軽石（As-Ok1, 中沢ほか, 1984, 早田, 1996）や浅間大窪沢第２軽石（As-Ok2, 中沢ほか，1984，早田，1996）に由来すると考えられる。また、75-O-19グリッドにおいて、As-BP Groupの中・上部の上位の土層中に多く含まれる黄白色軽石についても、As-Ok1やAs-Ok2に由来する可能性が考えられる。

以上のことから、Ｄ区75-O-19グリッドにおいて検出されている旧石器時代の石器は、ATやMPの下位から上位にかけて、しかも少なくともAs-BP Group上部より下位の層位にあると考えられる。

Ｂ区75-K-11グリッドの試料17付近に降灰層準があると考えられるテフラは、重鉱物の組合せや斜方輝石の屈折率などの特徴から、約5,400年前[*1]に浅間火山から噴出した浅間六合軽石（As-Kn，早田，1991，

1995）に由来する可能性が高いと思われる。

試料13に含まれるテフラ粒子のうち、灰白色軽石や斜方輝石などは、その屈折率などから約4,500年前*1に浅間火山から噴出した浅間Ｄ軽石（As-D，新井，1979，早田，1991，1995）に由来する可能性が高いと思われる。ほかに、この試料には、角閃石や淡褐色のバブル型ガラスが少量含まれている。これらは、約5,000年前*1に草津白根火山から噴出した草津白根熊倉軽石（KS-K，早田ほか，1988）と約6,300年前に鬼界カルデラから噴出した鬼界アカホヤ火山灰（K-Ah，町田･新井，1978）に、各々由来すると考えられる。ただし、とくにK-Ahについては検出された量が非常に少なく、実際にはより下位の層準に層位があると思われる。

試料７付近に降灰層準がある灰白色軽石は、その特徴から４世紀中葉*2に浅間火山から噴出した浅間Ｃ軽石（As-C，新井，1979）に由来すると考えられる。また、試料５に含まれる白色軽石は、その特徴から６世紀初頭に榛名火山から噴出した榛名二ツ岳渋川テフラ（Hr-FA，新井，1979，坂口，1986，早田，1989，町田・新井，1992）に由来すると考えられる。さらに、試料３や１に多く含まれる淡褐色軽石は、1108（天仁元）年に浅間火山から噴出した浅間Ｂテフラ（As-B，荒牧，1968，新井，1979）に由来すると考えられる。

なお、試料31や29に含まれる発泡の良くない軽石については、その岩相から約1.1万年前*1に浅間火山から噴出した浅間総社軽石（As-Sj，早田，1990）に由来する可能性が考えられる。

以上のことから、Ｂ区75-K-11グリッドにおいて畠の作土と推定されている土層はAs-C降灰後でHr-FA降灰前に、また水田作土の可能性が考えられている土層はAs-B降灰後に各々形成されたと推定される。

７．まとめ

富田西原遺跡において、地質調査、火山ガラス比分析、テフラ検出分析、屈折率測定を行った。その結果、下位より姶良Tn火山灰（AT，約2.4 ～ 2.5万年前*1）、浅間板鼻褐色軽石群（As-BP Group，約1.9 ～ 2.4万年前*1）の下部や中･上部、浅間大窪沢第１軽石（As-Ok1, 約1.7万年前*1）や浅間大窪沢第２軽石（As-Ok2, 約1.6万年前*1）、浅間総社軽石（As-Sj，約1.1万年前*1）、鬼界アカホヤ火山灰（K-Ah，約6,300年前*1）、浅間六合軽石（As-Kn，約5,400年前*1）、草津白根熊倉軽石（KS-K，約5,000年前*1）、浅間Ｄ軽石（As-D, 約4,500年前*1）、浅間Ｃ軽石（As-C，４世紀中葉*2）、榛名二ツ岳渋川テフラ（Hr-FA，６世紀初頭）、浅間Ｂテフラ（As-B，1108年）など、多くの示標テフラを検出することができた。

Ｄ区75-O-19グリッドにおいて検出された旧石器時代の石器は、ATやMPの下位から上位にかけて、しかも少なくともAs-BP Group上部より下位の層位にあると考えられる。また、Ｂ区75-K-11グリッドにおいて畠の作土および水田作土の可能性が考えられている土層は、As-C降灰後でHr-FA降灰前とAs-B降灰後に各々形成されたと推定される。

＊１　放射性炭素（^{14}Ｃ）年代.

＊２　西暦300年前後とする見方もある（友廣，1988など）.

表１　富田西原遺跡における火山ガラス比分析結果

地点・グリッド	試料	bw(cl)	bw(pb)	bw(br)	md	pm(sp)	pm(fb)	その他	合計
D区・86-E-15	11	0	0	0	0	2	0	248	250
	13	2	0	0	1	0	0	247	250
	15	3	0	0	1	3	0	243	250
	17	2	0	0	1	1	0	246	250
	19	0	0	0	0	1	0	249	250
D区・75-O-19	11	0	0	0	0	2	0	248	250
	13	2	0	0	0	5	0	243	250
	15	0	0	0	0	3	0	247	250
	17	2	0	0	0	2	0	246	250
	18	6	0	0	0	0	1	243	250
	19	2	0	0	1	3	0	244	250
	21	2	0	0	1	2	0	245	250
	23	0	0	0	0	6	0	244	250
	25	0	0	0	0	3	0	247	250

数字は粒子数．bw：バブル型，md：中間型，pm：軽石型，cl：透明，pb：淡褐色，br：褐色，sp：スポンジ状，fb：繊維束状．

表２　B区75-K-11グリッドにおけるテフラ検出分析結果

試料	軽石・スコリア			火山ガラス		
	量	色調	最大径	量	形態	色調
1	+++	淡褐	5.6	++	pm	淡褐
3	+++	淡褐	3.1	++	pm	淡褐
5	++	灰白＞白	3.2,2.1	++	pm	透明＞白
7	+++	灰白	3.6	++	pm	透明
9	+	灰白	4.8	++	pm>bw	透明
11	+	灰	1.0	++	pm>bw	透明
13	++	灰白,白	1.3,1.2	++	pm>bw	透明
15	+	灰	1.0	++	pm>bw	透明,淡褐
17	++	灰	1.1	++	pm>bw	透明
19	−	−	−	++	pm>bw	透明
21	+	灰白	1.0	++	pm>bw	透明
23	−	−	−	+	pm>bw	透明
25	−	−	−	+	pm>bw	透明
27	−	−	−	+	pm>bw	透明
29	+	灰白	1.3	++	pm	透明
31	+	灰白	1.3	++	pm	透明

＋＋＋＋：とくに多い，＋＋＋：多い，＋＋：中程度，＋：少ない，
−：認められない．最大径の単位は，㎜．bw：バブル型，pm：軽石型．

表３　屈折率測定結果

地区・グリッド	試料	火山ガラス(n)	重鉱物	斜方輝石(γ)
D区・75-O-19	15	−	opx>cpx	1.702-1.708
D区・75-O-19	18	1.499-1.501 (1.500)	opx>cpx	1.700-1.709
B区・75-K-11	3	1.526-1.532	opx>cpx	1.706-1.710
B区・75-K-11	13	1.504-1.514	opx>cpx(ho)	1.706-1.710
B区・75-K-11	17	1.501-1.513	opx>cpx	1.706-1.708

屈折率の測定は，温度一定型屈折率測定法(新井，1972，1993)による．
屈折率の( )は，modeを示す．opx：斜方輝石，cpx：単斜輝石，ho：角閃石．
( )は量が少ないことを示す．

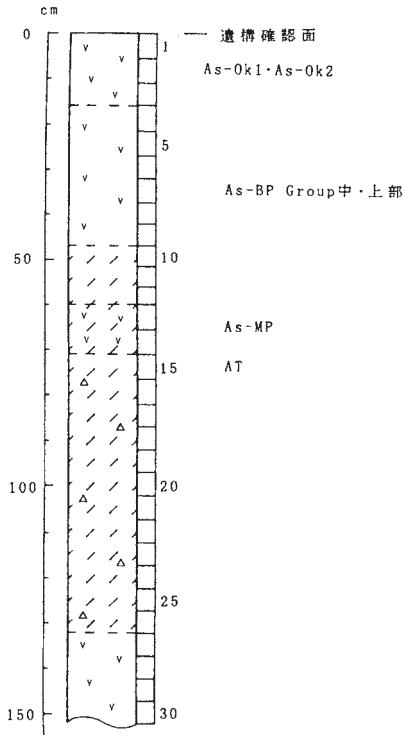


図１　D区86-E-15グリッド北壁の土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

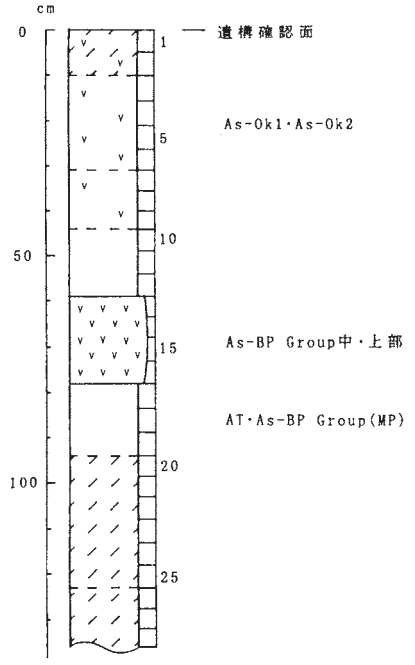


図２　D区75-O-19グリッドの土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

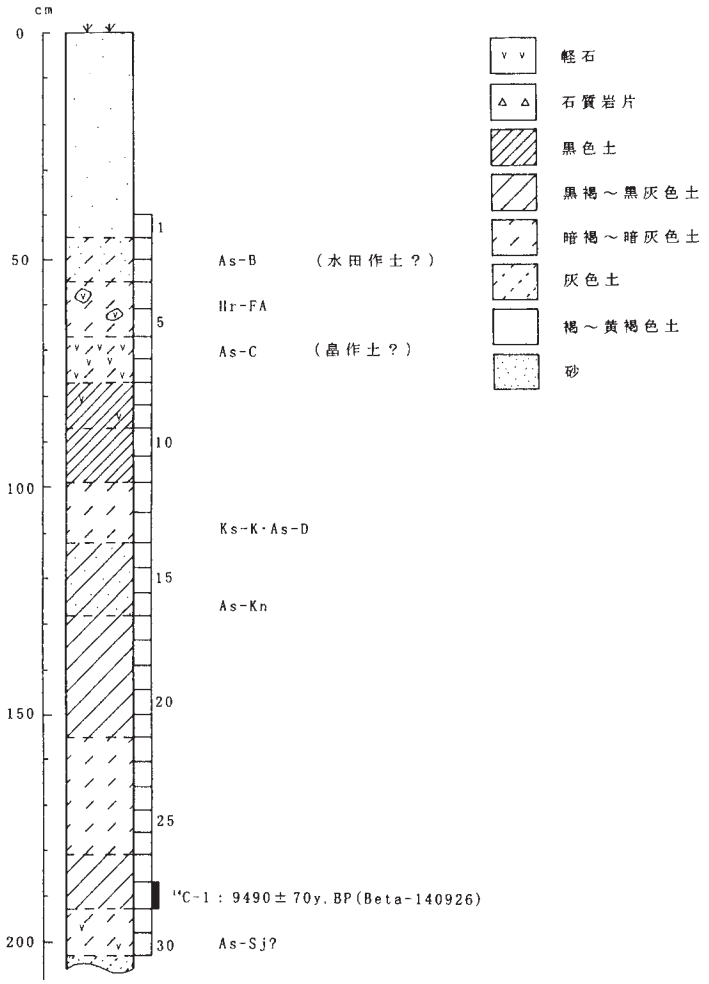


図３　B区75-K-11グリッドの土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号
^{14}C-数字は放射性炭素年代測定の試料番号

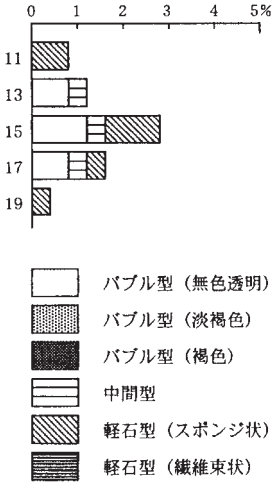


図４　D区86-E-15グリッドの
火山ガラス比ダイヤグラム

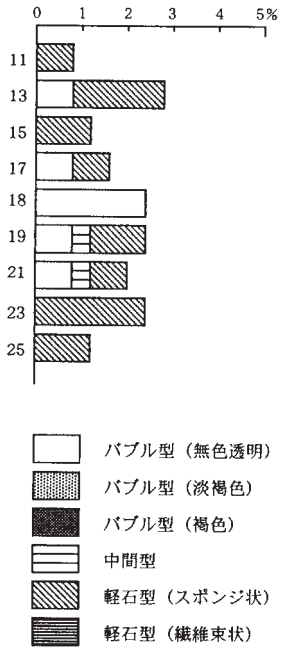


図５　D区75-O-19グリッドの
火山ガラス比ダイヤグラム

Ⅴ．富田漆田遺跡の土層とテフラ

１．はじめに

群馬県域に分布する後期更新世以降に形成された地層の中には、赤城、榛名、浅間など北関東地方とその周辺の火山、中部地方や中国地方さらには九州地方などの火山に由来するテフラ（火山砕屑物，いわゆる火山灰）が多く認められる。テフラの中には、噴出年代が明らかにされている示標テフラがあり、これらとの層位関係を遺跡で求めることで、遺構の構築年代や遺物包含層の堆積年代を知ることができるようになっている。

そこで、年代が不明な土層や遺構が検出された富田漆田遺跡においても、地質調査を行い土層層序を記載するとともに、テフラ分析や屈折率測定を行って示標テフラの層位を把握し、土層や遺構の年代に関する資料を収集することになった。調査分析の対象となった地点は、杭28-G-11、杭28-A-15、杭27-T-13、杭28-A-11、杭38-F-11、杭38-R-9、X=43252.659・Y=-61716.082、杭38-B-5、X=43246.657・Y=-61712.104の９地点である。

２．土層層序

（１）杭28-G-11

杭28-G-11では、下位より褐色スコリア混じり褐色土（層厚12cm以上，スコリアの最大径６㎜）、褐色スコリアや灰色石質岩片を多く含む褐色土（層厚６cm，スコリアの最大径８㎜，石質岩片の最大径４㎜）、褐色スコリアや灰色石質岩片を含む褐色土（層厚23cm，スコリアの最大径８㎜，石質岩片の最大径５㎜）、黄色軽石混じり灰褐色土（層厚10cm，軽石の最大径36㎜）、黄色軽石混じり褐色土（層厚42cm，軽石の最大径33㎜）、黄色軽石混じり褐色土（層厚17cm，軽石の最大径24㎜）、褐色土（層厚８cm）、成層したテフラ層（層厚44cm）、若干灰色がかった褐色土（層厚11cm）、褐色土（層厚34cm）、若干柔らかい褐色土（層厚23cm）が認められる（図１）。

これらのうち、成層したテフラ層は、下位より黄色軽石層（層厚９cm，軽石の最大径27㎜，石質岩片の最大径12㎜）、黄色風化軽石層（層厚３cm）、黄色軽石層（層厚11cm，軽石の最大径71㎜，石質岩片の最大径16㎜）、黄白色風化軽石層（層厚４cm）、黄色軽石層（層厚14cm，軽石の最大径36㎜，石質岩片の最大径12㎜）、成層した黄灰色砂質細粒火山灰層（層厚３cm）から構成される。このテフラ層は、その層相から約4.1万年前[*1]に榛名火山から噴出した榛名八崎軽石（Hr-HP，新井，1979，大島，1986）に同定される。

（２）杭28-A-15

杭28-A-15では、下位より灰色石質岩片混じり褐色土（層厚24cm以上，石質岩片の最大径６㎜）、灰色石質岩片を多く含む褐色土（層厚37cm，石質岩片の最大径６㎜）、灰色石質岩片を含む褐色土（層厚９cm，石質岩片の最大径８㎜）、かすかに成層した黄色軽石層（層厚30cm，軽石の最大径49㎜，石質岩片の最大径11㎜）、黄色軽石混じり褐色土（層厚22cm，軽石の最大径47㎜）、褐色スコリア混じり褐色土（層厚31cm，スコリアの最大径３㎜）、暗褐色土（層厚45cm）、褐色土（層厚14cm）、黄橙色軽石に富む褐色土（層厚27cm，軽石の最大径４㎜）が認められる（図２）。これらのうち、かすかに成層した黄色軽石層は層相からHr-HPに同定される。

（３）杭27-T-13

杭27-T-13では、下位より黄白色軽石混じり灰色凝灰質砂層（層厚６cm以上，軽石の最大径12㎜）、暗灰

褐色土（層厚４㎝）、黄褐色土（層厚11㎝）、暗褐色粘質土（層厚４㎝）、成層したテフラ層（層厚7.8㎝）、成層した灰褐色シルト層（層厚１㎝）、灰色砂層（層厚12㎝）、灰褐色砂質土（層厚８㎝）、砂混じりで灰色がかった褐色土（層厚８㎝）、灰色石質岩片混じり暗褐色粘質土（層厚25㎝，石質岩片の最大径11㎜）、褐色粘質土（層厚６㎝）、橙色細粒軽石混じり褐色土（層厚21㎝，軽石の最大径２㎜）、黄橙色軽石や粗粒火山灰を含む褐色土（層厚10㎝，軽石の最大径５㎜）、黄橙色軽石混じり褐色砂質土（層厚12㎝，軽石の最大径６㎜）、褐色土（層厚28㎝）が認められる（図３）。

これらのうち、成層したテフラ層は、下位より黄白色粗粒火山灰層（層厚１㎝）、成層した黄灰色砂質細粒火山灰層（層厚１㎝）、灰色粗粒火山灰層（層厚1.5㎝）、桃灰色砂質細粒火山灰層（層厚0.5㎝）、灰白色砂質細粒火山灰層（層厚0.8㎝）、灰色粗粒火山灰層（層厚２㎝）からなる。

（４）杭28-A-11

杭28-A-11では、下位より黄色軽石や砂を含む灰色粘質土（層厚20㎝以上，軽石の最大径37㎜）、黄褐色粘質土（層厚19㎝）、成層した灰色粗粒火山灰層（層厚３㎝）、灰褐色土（層厚６㎝）、黄灰色砂質土（層厚９㎝）、灰色石質岩片混じり暗褐色粘質土（層厚21㎝，石質岩片の最大径６㎜）、褐色粘質土（層厚11㎝）、橙色細粒軽石混じりで若干灰色がかった褐色土（層厚17㎝，軽石の最大径２㎜）、黄橙色軽石を多く含む褐色土（層厚11㎝，軽石の最大径５㎜）、橙色軽石層（層厚８㎝，軽石の最大径４㎜，ブロック状）、黄橙色軽石に富む褐色土（層厚11㎝，軽石の最大径４㎜）、黄色や白色の細粒軽石混じり褐色土（層厚８㎝，軽石の最大径４㎜）、黄色軽石混じり黄褐色土（層厚16㎝，軽石の最大径12㎜）、若干色調が暗い褐色土（層厚７㎝）、褐色土（層厚13㎝）、黄色軽石に富む褐色土（層厚16㎝，軽石の最大径７㎜）が認められる（図４）。

（５）杭38-F-11

杭38-F-11では、下位より灰色粘質土（層厚６㎝以上）、灰色粗粒火山灰層（層厚22㎝）、黄灰色砂質土（層厚17㎝）、黄色土（層厚24㎝）、灰色粗粒火山灰層（層厚９㎝）、黄灰色土（層厚４㎝）、黄色軽石に富む黄灰色土（層厚６㎝，軽石の最大径７㎜）、黄色軽石混じり黄灰色土（層厚６㎝，軽石の最大径３㎜）、黄色土ブロック混じり灰色土（層厚８㎝）が認められる（図５）。

（６）杭38-R-9

杭38-R-9では、下位より白色軽石混じり灰色土（層厚８㎝，軽石の最大径13㎜）、暗灰色土（層厚３㎝）、灰色粗粒火山灰層（層厚７㎝）、砂混じり暗灰色土（層厚13㎝）、砂混じり灰褐色土（層厚10㎝）、暗灰色土（層厚７㎝）、盛土（層厚47㎝）が認められる（図６）。これらのうち最下位の土層に含まれる白色軽石は、発泡がさほど良くなく、班晶に角閃石や斜方輝石が含まれている。この軽石については、その岩相から、６世紀初頭に榛名火山から噴出した榛名二ツ岳渋川テフラ（Hr-FA，新井，1979，坂口，1986，早田，1989，町田・新井，1992）または６世紀中葉に榛名火山から噴出した榛名二ツ岳伊香保テフラ（Hr-FP，新井，1962，坂口，1986，早田，1989，町田・新井，1992）に由来すると考えられる。発掘調査では灰色粗粒火山灰層の直下から水田遺構が検出されている。

（７）X=43252.659・Y=-61716.082

X=43252.659・Y=-61716.082では、下位より灰色砂層（層厚３㎝以上）、白色軽石を含む桃灰色火砕流堆積物（層厚18㎝，軽石の最大径18㎜）、褐色砂質土（層厚８㎝）、火砕流堆積物（層厚41㎝）、黄色軽石混じり褐色土（層厚８㎝）、褐色スコリア（最大径７㎜）や黄色軽石（最大径26㎜）を含む褐色土（層厚12㎝）、褐色スコリアを多く含む褐色土（層厚18㎝，スコリアの最大径24㎜）、褐色スコリア（最大径５㎜）や黄色軽石（最大径14㎜）混じり褐色土（層厚23㎝）、黄色粗粒軽石混じり灰色粗粒火山灰層（層厚７㎝，軽石の

最大径111㎜)、黄色軽石混じり褐色土（層厚13㎜)、褐色土（層厚18cm)、若干色調が暗い褐色土（層厚４cm)、黄色軽石層（層厚29cm，軽石の最大径33㎜，石質岩片の最大径12㎜)、褐色土（層厚14cm）が認められる（図７)。これらのうち上部の黄色軽石層については、層相からHr-HPに同定される。

（８）杭38-B-5

杭38-B-5では、下位より灰色石質岩片（最大径６㎜）や黄色軽石（最大径11㎜）混じり灰褐色土（層厚15cm以上)、灰色石質岩片（最大径７㎜）や黄色軽石（最大径18㎜）混じり灰褐色土（層厚26cm)、灰色石質岩片混じり褐色土（層厚25cm)、黄色軽石層（層厚23cm，軽石の最大径53㎜，石質岩片の最大径21㎜)、黄色軽石混じり褐色土（層厚52cm，軽石の最大径21㎜)、橙褐色軽石混じり褐色土（層厚19cm，軽石の最大径６㎜)、灰色石質岩片混じり暗灰褐色土（層厚34cm，灰色石質岩片の最大径３㎜)、灰褐色土（層厚20cm)、橙色軽石混じり褐色土（層厚19cm，軽石の最大径３㎜)、橙色軽石層（層厚13cm)、褐色砂質土（層厚６cm)、褐色土（層厚12cm)、黄色軽石混じり褐色土（層厚19cm，軽石の最大径３㎜)、褐色土（層厚21cm）が認められる（図８)。これらのうち下部の黄色軽石層については、層相からHr-HPに同定される。

（９）X=43246.657・Y=-61712.104

X=43246.657・Y=-61712.104では、Hr-HPを含む火山灰土を切って発達した埋没谷が認められる（図９)。谷の上位には、下位より褐色土（層厚８cm)、暗褐色粘質土（層厚８cm)、成層したテフラ層（層厚18cm)、灰色石質岩片混じり灰褐色土（層厚17cm，石質岩片の最大径11㎜)、灰色石質岩片を比較的多く含む暗灰褐色土（層厚13cm，石質岩片の最大径18㎜)、灰色石質岩片混じり暗灰褐色土（層厚12cm，石質岩片の最大径９㎜)、灰色石質岩片混じり暗灰褐色土（層厚８cm，石質岩片の最大径８㎜)、灰褐色粘質土（層厚18cm)、橙色軽石混じり灰褐色土（層厚23cm，軽石の最大径３㎜)、褐色砂質土（層厚21cm)、砂混じり褐色土（層厚21cm)、黄白色軽石混じり褐色土（層厚19cm，軽石の最大径６㎜)、黄色軽石に富む褐色土（層厚６cm，軽石の最大径９㎜）が認められる。

３．テフラ検出分析

（１）分析試料と分析方法

テフラの特徴とその降灰層準を把握するために、杭28-A-15、杭27-T-13、杭28-A-11、杭38-R-9、杭38-B-5の５地点において採取された試料のうち、40点を対象にテフラ検出分析を行った。分析の手順は次の通りである。

１）試料10ｇを秤量。

２）超音波洗浄により泥分を除去。

３）80℃で恒温乾燥。

４）実体顕微鏡下で観察し、テフラ粒子の量や特徴を把握。

（２）分析結果

杭28-A-15では、試料１に黄橙色軽石（最大径3.1㎜）が比較的多く含まれている。火山ガラスとしては、試料13、11、７～１に白色の軽石型ガラスが少量ずつ含まれている。試料７や試料３には、ほかに無色透明のバブル型ガラスが認められる。杭27-T-13では、試料３に黄灰色軽石（最大径1.7㎜）が少量、また試料１に橙色軽石（最大径3.0㎜）が比較的多く含まれている。火山ガラスとしては、試料11と試料３～１に白色の軽石型ガラスが少量ずつ含まれている。また試料８から試料３にかけて、無色透明のバブル型ガラスが認められる。杭28-A-11では、試料17に黄灰色軽石（最大径2.3㎜）が少量、また試料15に黄色軽石（最大径2.4

㎜）が比較的多く含まれている。火山ガラスとしては、試料27 ～ 25、試料17 ～ 9、試料５に白色の軽石型ガラスが少量ずつ含まれている。また試料23から試料17にかけて、無色透明のバブル型ガラスが認められる。

杭38-R-9の試料１には、淡褐色軽石（最大径2.1㎜）が多く含まれている。杭38-B-5では、試料14 ～ 12にかけて、また試料10 ～ 8に黄白色軽石が少量ずつ含まれている。試料11の軽石層には、黄色軽石が比較的多く含まれている。火山ガラスは、いずれの試料からも検出できる。試料22から試料18にかけては、灰色の軽石型ガラスが少量ずつ含まれている。試料14 ～ 12また試料10 ～ 2に、白色や無色透明の軽石型ガラスのほか、無色透明のバブル型ガラスが含まれている。

４．屈折率測定

（１）測定試料と測定方法

示標テフラとの同定精度を向上させるために、テフラ層およびテフラの降灰層準の可能性のある試料13点について、温度一定型屈折率測定法（新井，1972，1993）により、テフラ粒子の屈折率測定を行った。

（２）測定結果

屈折率測定の結果を表２に示す。杭28-G-11の試料４には、重鉱物として斜方輝石や単斜輝石のほか、角閃石がごく少量含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.709-1.713である。なお、とくに細粒の斜方輝石には、(100) 面が発達したものが認められる。試料３には、重鉱物として斜方輝石や単斜輝石のほか、角閃石がごく少量含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.710-1.712である。試料２には、重鉱物として斜方輝石や単斜輝石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.708-1.711である。

杭27-T-13の試料13には、重鉱物として斜方輝石や単斜輝石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.708-1.712である。試料12に含まれる火山ガラス（n）の屈折率は、1.504-1.505である。重鉱物としては、カミングトン閃石を含む角閃石や斜方輝石が含まれている。斜方輝石（γ）や角閃石（n_2）の屈折率、各々1.708-1.711と1.670-1.677（cum：1.660-1.663）である。

杭38-F-11の試料10には、重鉱物として斜方輝石や単斜輝石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.705-1.709である。試料７に含まれる火山ガラス（n）の屈折率は、1.502-1.504である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.708-1.711である。試料４に含まれる火山ガラス（n）の屈折率は、1.502-1.505である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.707-1.711である。

X=43252.659・Y=-61716.082の試料４に含まれる火山ガラス（n）の屈折率は、1.509-1.510である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石のほかごく少量の角閃石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.708-1.713である。試料３に含まれる火山ガラス（n）の屈折率は、1.508-1.510である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石のほかごく少量の角閃石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.708-1.713である。試料１に含まれる火山ガラス（n）の屈折率は、1.508-1.510である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石のほかごく少量の角閃石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.708-1.713である。

杭38-B-5の試料６に含まれる火山ガラス（n）の屈折率は、1.500-1.505である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.705-1.709である。X=43246.657・Y=-61712.104の試料１に含まれる火山ガラス（n）の屈折率は、1.501-1.504である。重鉱物としては、斜方輝石や単斜輝石が含まれている。斜方輝石（γ）の屈折率は、1.708-1.711である。

５．考察

杭28-G-11の試料４に含まれるテフラ粒子の多くは、重鉱物の組み合わせや斜方輝石の屈折率などから、赤城火山起源と考えられる。この粒子については、大胡火砕流堆積物（新井，1962）に由来する可能性が高い。またこの試料に含まれる細粒の扁平な斜方輝石や角閃石については、その形態から約4.3 ～ 5.5万年前に大山火山から噴出した大山倉吉軽石（DKP，町田･新井，1979，Machida，1999）に由来すると考えられる。褐色スコリアについては、岩相から北橘スコリア（HkS，早田，1990）に由来する可能性がある。試料３および試料２に含まれるテフラ粒子の多くも、斜方輝石の屈折率から大胡火砕流堆積物に由来する可能性が高い。なお、試料３に含まれる角閃石は細粒で、DKPに由来すると思われる。

杭28-A-15において、Hr-HPの上位にある褐色スコリアについては、従来詳細な情報は得られていない。このテフラについて、ここでは仮に富田スコリア（TmS）と呼ぶことにする。この地点において、試料７および試料３から検出された無色透明のバブル型ガラスについては、その特徴から約2.4 ～ 2.5万年前[*1]に南九州の姶良カルデラから噴出した姶良Tn火山灰（AT，町田・新井，1976，1992，松本ほか，1987，池田ほか，1995）に由来する可能性が高い。また最上位のテフラ（黄橙色細粒軽石）については、その岩相から約1.9 ～ 2.4万年前[*1]に浅間火山から噴出した浅間板鼻褐色軽石群（As-BP Group，新井，1962，町田・新井，1992，早田，1996，未公表資料）の中・上部に由来すると考えられる。

杭27-T-13の試料13の砂層中に含まれるテフラ粒子は、重鉱物の組み合わせや斜方輝石の屈折率などから、大胡火砕流堆積物に由来すると考えられる。その上位の成層したテフラ層（試料12）は、層相や重鉱物の組み合わせ、さらに火山ガラス、斜方輝石、角閃石の屈折率などから、約３万年前[*1]に榛名火山から噴出したと考えられている榛名箱田テフラ（Hr-HA，早田，1996）と考えられる。なおHr-HAの名称は、最初、新井房夫群馬大学名誉教授により命名された「八崎火山灰（群馬県北橘村教育委員会ほか，1986，早田，1990)」と、「八崎軽石（Hr-HP)」の区別が難しいために、改称されたものである。また試料８から試料３にかけて含まれている無色透明のバブル型ガラスは、その特徴からATに由来すると考えられる。その産状から、ここでは試料８付近にATの降灰層準があると推定される。さらに試料１に含まれる黄橙色細粒軽石については、その岩相からAs-BP Groupの中・上部に由来すると考えられる。

杭28-A-11の成層した灰色粗粒火山灰層は、その層相からHr-HAと考えられる。試料23付近に降灰層準があると考えられる無色透明のバブル型ガラスで特徴づけられるテフラは、ATと考えられる。また橙色軽石層については、その層相からAs-BP Groupの中・上部と考えられる。したがってその間の土層中にある軽石については、As-BP Groupの下部である室田軽石（MP，早田，1990）に由来する可能性が高い。試料11および試料12の褐色土中に含まれる軽石の中には、その層位から約1.8万年前に浅間火山から噴出した浅間白糸軽石（As-Sr，町田ほか，1984）に由来するものがあるかも知れない。その上位の黄褐色土中に含まれる黄色軽石は、その岩相から約1.6 ～ 1.7万年前[*1]に浅間火山から噴出した浅間大窪沢第１軽石（As-Ok1，中沢ほか，1984，早田，1996）あるいは浅間大窪沢第２軽石（As-Ok2，中沢ほか，1984，早田，1996）に由来すると考えられる。さらに最上位の褐色土中に含まれる黄色軽石については､その層位や岩相などから、約1.3 ～ 1.4万年前[*1]に浅間火山から噴出した浅間板鼻黄色軽石（As-YP，新井，1962，町田・新井，1992）に由来すると考えられる。

杭38-F-11の下部の灰色粗粒火山灰層は、その層位や層相からAs-BP Groupの中・上部と考えられる。試料10に含まれるテフラ粒子は、斜方輝石の屈折率などからAs-Ok1またはAs-Ok2に由来すると考えられる。試料７のテフラ層は、重鉱物の組み合わせや、火山ガラスおよび斜方輝石の屈折率から、As-YPに同定さ

れる。またその上位の土層（試料４）中にある軽石についても、重鉱物の組み合わせや、火山ガラスおよび斜方輝石の屈折率から、As-YPに由来すると考えられる。

杭38-R-9の試料１のテフラ層は、その層相や含まれる軽石の岩相などから、1108（天仁元）年に浅間火山から噴出した浅間Ｂテフラ（As-B，荒牧，1968，新井，1979）に同定される。したがって、ここで検出された水田遺構の層位は、As-Bの直下と考えられる。

X=43252.659・Y=-61716.082の試料４、試料３、試料１の特徴はいずれも共通しており、とくに重鉱物の組み合わせや斜方輝石の屈折率などから、大胡火砕流堆積物に由来する可能性が高い。

杭38-B-5の試料16付近に降灰層準があると推定される無色透明のバブル型ガラスで特徴づけられるテフラは、ATと考えられる。下部の橙色軽石層は、その層相からAs-BP Groupの中･上部と考えられる。したがってそのすぐ下位の土層に含まれる橙色軽石については、その層位からMPに由来する可能性が高い。試料６に含まれるテフラ粒子は、火山ガラスや斜方輝石の屈折率などから、As-Ok1またはAs-Ok2に由来すると考えられる。

X=43246.657・Y=-61712.104で検出された埋没谷の覆土下部に認められる成層した粗粒火山灰層は、その層相からHr-HAに同定される。また褐色砂質土中に含まれるテフラ粒子は、層位などからAs-BP Groupの中･上部と考えられる。したがってそのすぐ下位の土層に含まれる橙色軽石については、その層位からMPと考えられる。試料１に含まれるテフラ粒子は、重鉱物の組み合わせや、火山ガラスおよび斜方輝石の屈折率などから、As-YPに由来すると考えられる。このことからそのすぐ下位の褐色土中の黄白色軽石の多くについては、As-Ok1またはAs-Ok2に由来する可能性が高い。

６．小結

富田漆田遺跡において、地質調査、テフラ検出分析、および屈折率測定を行った。その結果、下位より大胡火砕流堆積物、北橘スコリア（HkS）、大山倉吉軽石（DKP，約4.3 ～ 5.5万年前）、榛名八崎軽石（Hr-HP，約4.1万年前*1）、富田スコリア（TmS，仮称）、榛名箱田テフラ（Hr-HA，約３万年前*1）、姶良Tn火山灰（AT，約2.4 ～ 2.5万年前*1）、浅間板鼻褐色軽石群（As-BP Group，約1.9 ～ 2.4万年前*1）、浅間大窪沢軽石群（As-Ok1およびAs-Ok2，約1.6 ～ 1.7万年前*1）、浅間板鼻黄色軽石（As-YP，約1.3 ～ 1.4万年前*1）、榛名二ツ岳渋川テフラ（Hr-FA，６世紀初頭）あるいは榛名二ツ岳伊香保テフラ（Hr-FP，６世紀中葉）、浅間Ｂテフラ（As-B，1108年）を認めることができた。本遺跡において検出された水田遺構の層位は、As-B直下にある。

＊１　放射性炭素（^{14}C）年代.

表１　テフラ検出分析結果

地点(杭)	試料	軽石			火山ガラス		
		量	色調	最大径	量	形態	色調
28-A-15	1	++	黄橙	3.1	+	pm	白
	3	−	−	−	+	bw,pm	透明,白
	5	−	−	−	+	pm	白
	7	−	−	−	+	pm,bw	白,透明
	9	−	−	−	−	−	−
	11	−	−	−	+	pm	白
	13	−	−	−	+	pm	白
	15	−	−	−	−	−	−
27-T-13	1	++	黄橙	3.0	+	pm	白
	3	+	黄灰	1.7	++	pm>bw	白,透明
	5	−	−	−	+	bw	透明
	7	−	−	−	+	bw	透明
	8	−	−	−	+	bw	透明
	9	−	−	−	−	−	−
	11	−	−	−	+	pm	白
28-A-11	3	−	−	−	−	−	−
	5	−	−	−	+	pm	白
	7	−	−	−	−	−	−
	9	−	−	−	++	pm	白
	11	−	−	−	+	pm	白
	15	++	黄	2.4	+	pm	白
	17	+	黄灰	2.3	+	pm>bw	白,透明
	19	−	−	−	+	bw	透明
	21	−	−	−	+	bw	透明
	23	−	−	−	+	bw	透明
	25	−	−	−	+	pm	白
	27	−	−	−	+	pm	白
38-R-9	1	+++	淡褐	2.1	+++	pm	淡褐
38-B-5	2	−	−	−	++	pm>bw	白,透明
	4	−	−	−	++	pm>bw	白,透明
	6	−	−	−	++	pm>bw	白,透明
	8	+	黄白	1.1	++	pm>bw	白,透明
	10	+	黄白	1.1	++	pm>bw	白,透明
	11	++	黄	2.8	++	pm	白,黄白
	12	+	黄白	1.8	+	pm>bw	白,透明
	14	+	黄白	1.2	+	pm>bw	白,透明
	16	−	−	−	+	bw	白,透明
	18	−	−	−	+	pm	灰
	20	−	−	−	+	pm	灰
	22	−	−	−	+	pm	灰

++++：とくに多い，+++：多い，++：中程度，+：少ない，
−：認められない．最大径の単位は，mm．bw：バブル型，md：中間型，pm：軽石型．

表２　屈折率測定結果

地点(杭)	試料	火山ガラス(n)	重鉱物	斜方輝石(γ)	角閃石(n_2)
28-G-11	2	−	opx>cpx	1.708-1.711	−
28-G-11	3	−	opx>cpx,(ho)	1.710-1.712	−
28-G-11	4	−	opx>cpx,(ho)	1.709-1.713	−
27-T-13	12	1.504-1.505	ho(cum)>opx	1.708-1.711	1.670-1.677 1.660-1.663＊1
27-T-13	13	−	opx>cpx	1.708-1.712	−
38-F-11	4	1.502-1.505	opx>cpx	1.707-1.711	−
38-F-11	7	1.502-1.504	opx>cpx	1.708-1.711	−
38-F-11	10	−	opx>cpx	1.705-1.709	−
X=43252.659/ Y=-61716.082	1	1.508-1.510	opx>cpx,(ho)	1.708-1.713	−
X=43252.659/ Y=-61716.082	3	1.508-1.510	opx>cpx,(ho)	1.708-1.713	−
X=43252.659/ Y=-61716.082	4	1.509-1.510	opx>cpx,(ho)	1.708-1.713	−
38-B-5	6	1.500-1.505	opx>cpx	1.705-1.709	−
X=43246.657/ Y=-61712.104	1	1.501-1.504	opx>cpx	1.708-1.711	−

屈折率の測定は，温度一定型屈折率測定法(新井，1972，1993)による．opx：斜方輝石，
cpx：単斜輝石，ho：角閃石，cum：カミングトン閃石．( )は量が少ないことを示す．
＊1：カミングトン閃石の屈折率．

表３　テフラ検出分析結果

地点	試料	軽石			火山ガラス		
		量	色調	最大径	量	形態	色調
38-O-17	2	＋＋	黄白	3.6	＋＋		
	4	＋	黄灰	1.1	＋		
	6	−	−	−	＋		
	8	−	−	−	＋		
	10	−	−	−	＋	pm＞bw	透明
	12	−	−	−	＋	pm＞bw	透明
	14	＋	黄	1.3	＋＋	pm＞bw	透明
	16	＋	黄	1.2	＋＋	pm＞bw	透明
	18	−	−	−	＋＋	pm＞bw	透明
	20	＋	灰白	1.9	＋＋	pm＞bw	透明
	22	−	−	−	＋	pm＞bw	透明
	24	−	−	−	＋	pm＞bw	透明

++++：とくに多い，+++：多い，++：中程度，+：少ない，
−：認められない．最大径の単位は，mm．bw：バブル型，md：中間型，pm：軽石型．

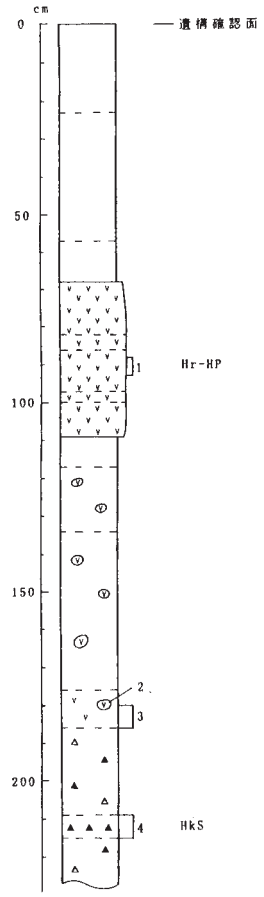


図１　杭28-G-11の土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

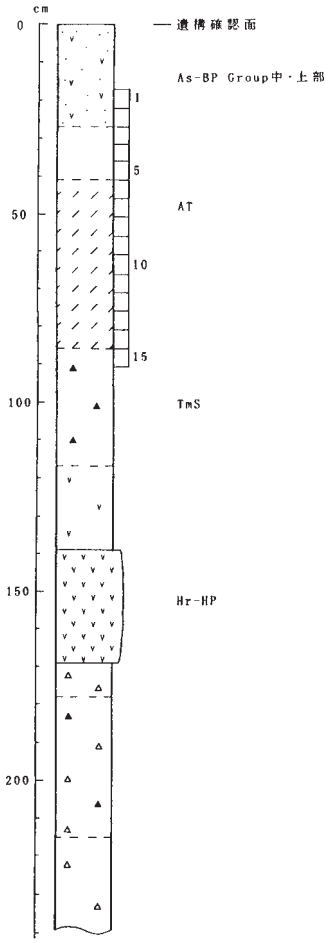
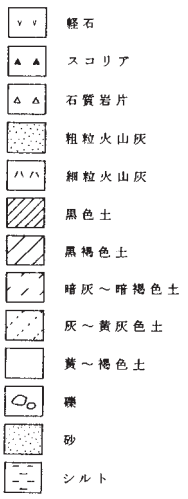


図２　杭28-A-15の土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号



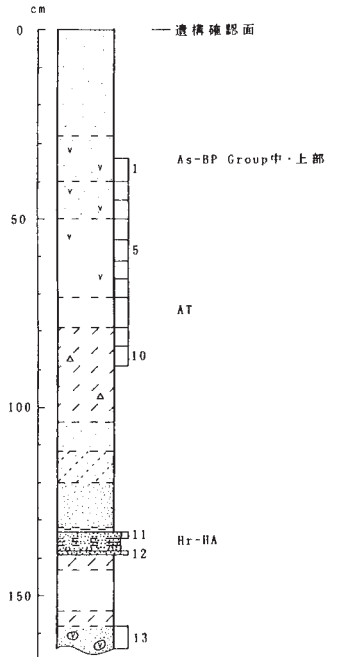


図３　杭27-T-13の土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

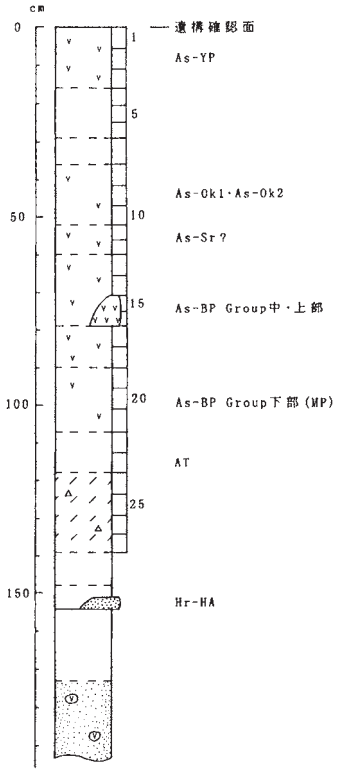


図４　杭28-A-11の土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

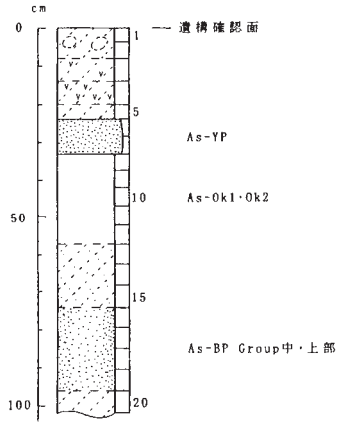


図５　38-F-11グリッド南壁の土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

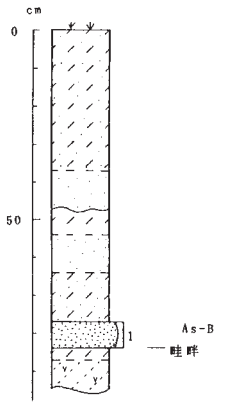


図６　38-R-9グリッドの土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

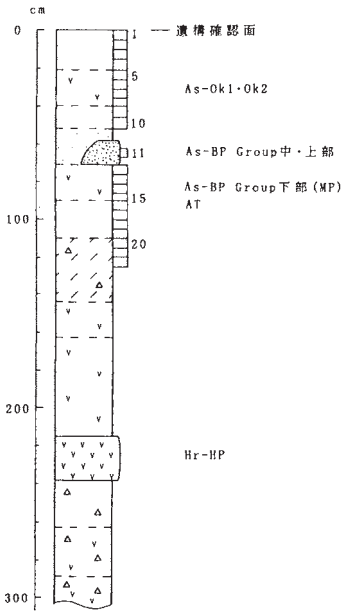


図８　38-B-5グリッドの土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

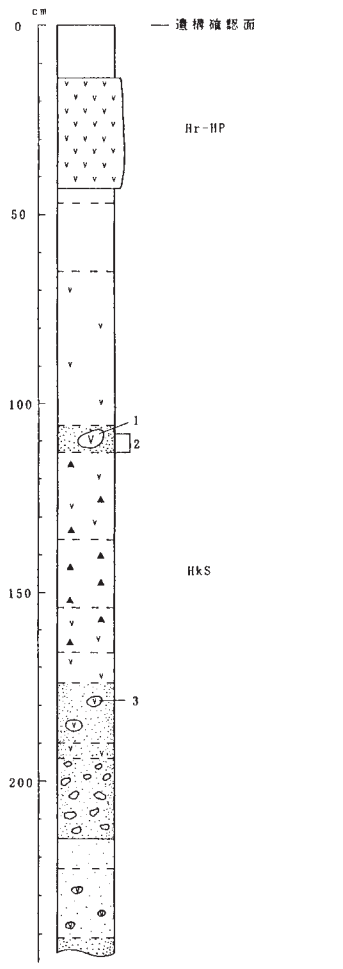


図７　X=43252.659, Y=-61716.082の土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

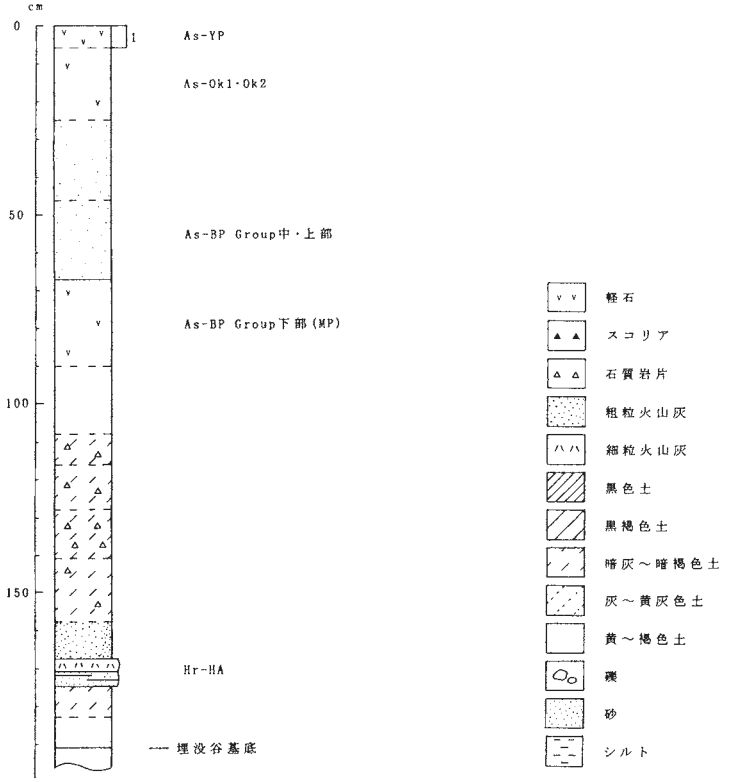


図９　X=43246.657, Y=-61712.104の土層柱状図
数字はテフラ分析の試料番号

文献

新井房夫（1962）関東盆地北西部地域の第四紀編年．群馬大学紀要自然科学編，10，p.1-79.
新井房夫（1972）斜方輝石･角閃石によるテフラの同定－テフロクロノロジーの基礎的研究．第四紀研究, 11, p.254-269.
新井房夫（1979）関東地方北西部の縄文時代以降の示標テフラ層．考古学ジャーナル，no.53，p.41-52.
新井房夫（1993）温度一定型屈折率測定法．日本第四紀学会編「第四紀試料分析法－研究対象別分析法」p.138-148.
荒牧重雄（1968）浅間火山の地質．地団研専報，no.45，65p.
池田晃子・奥野　充・中村俊夫・筒井正明・小林哲夫（1995）南九州，姶良カルデラ起源の大隅軽石と入戸火砕流中の炭化樹木の加速器質量分析法による^{14}C年代．第四紀研究，34，p.377-380.
町田　洋・新井房夫（1976）広域に分布する火山灰－姶良Tn火山灰の発見とその意義－．科学，46，p.339-347.
町田　洋･新井房夫（1978）南九州鬼界カルデラから噴出した広域テフラ－アカホヤ火山灰．第四紀研究, 17, p.143-163.
町田　洋・新井房夫（1979）大山倉吉軽石層－分布の広域性と第四紀編年上の意義－．地学雑誌，88，p.313-330.
町田　洋・新井房夫（1992）火山灰アトラス．東京大学出版会，276p.
町田　洋・新井房夫・小田静夫・遠藤邦彦・杉原重夫（1984）テフラと日本考古学－考古学研究と関係するテフラのカタログ－．古文化財編集委員会編「古文化財に関係する保存科学と人文・自然科学」p.865-928.
松本英二・前田保夫・竹村恵二・西田史朗（1987）姶良Tn火山灰（AT）の^{14}C年代．第四紀研究，26，p.79-83.
森山昭雄（1972）榛名火山東･南麓の地形－とくに軽石流の地形について－．愛知教育大学地理学報告, 36-37, p.107-116.
中沢英俊・新井房夫・遠藤邦彦（1984）浅間火山，黒斑～前掛期のテフラ層序．日本第四紀学会講演要旨集，no.14，p.69-70.
大島　治（1986）榛名火山．日本の地質「関東地方」編集委員会編「関東地方」，p.222-224.
早田　勉（1989）６世紀における榛名火山の２回の噴火とその災害．第四紀研究，27，p.297-312.
早田　勉（1990）群馬県の自然と風土．群馬県史通史編，１，p.39-129.
早田　勉（1996）関東地方～東北地方南部の示標テフラの諸特徴－とくに御岳第１テフラより上位のテフラについて－．名古屋大学加速器質量分析計業績報告書，７，p.256-267.
早田　勉・能登　健・新井房夫（1988）草津白根火山起源，熊倉軽石層の噴出年代．東北地理，40，p.272-275.
坂口　一（1986）榛名二ツ岳起源FA・FP層下の土師器と須恵器．群馬県教育委員会編「荒砥北原遺跡・今井神社古墳群・荒砥青柳遺跡」，p.103-119.
若狭　徹（2000）群馬の弥生土器が終わるとき．かみつけの里博物館編「人が動く・土器も動く－古墳が成立する頃の土器の交流」，p.41-43.
鈴木正男（1976）過去を探る科学．講談社，234p.
友廣哲也（1988）古式土師器出現期の様相と浅間山Ｃ軽石．群馬県埋蔵文化財調査事業団編「群馬の考古学」, p.325-336.
群馬県北橘村教育委員会・群馬県教育委員会・日本道路公団（1986）分郷八崎遺跡（本文編）．693p.
Machida, H.（1999）Quaternary widespread tephra catalog in and around Japan: recent progress. Quat. Res., 38, p.194-201.

２．植物珪酸体分析

株式会社 古環境研究所

Ⅰ．富田西原遺跡の植物珪酸体(プラント・オパール)分析

１．はじめに

植物珪酸体は、植物の細胞内にガラスの主成分である珪酸（SiO_2）が蓄積したものであり、植物が枯れたあとも微化石（プラント・オパール）となって土壌中に半永久的に残っている。植物珪酸体分析は、この微化石を遺跡土壌などから検出する分析であり、イネをはじめとするイネ科栽培植物の同定および古植生・古環境の推定などに応用されている（杉山，2000）。

２．試料

分析試料は、Ｂ区75-K-11グリッド、Ｄ区86-E-15グリッド、Ｄ区75-O-19グリッドの３地点から採取された計25点である。試料採取箇所を分析結果の柱状図に示す。

３．分析法

植物珪酸体の抽出と定量は、プラント･オパール定量分析法（藤原，1976）をもとに、次の手順で行った。

１）試料を105℃で24時間乾燥（絶乾）
２）試料約１gに直径約40μmのガラスビーズを約0.02g添加（電子分析天秤により0.1mgの精度で秤量）
３）電気炉灰化法（550℃・６時間）による脱有機物処理
４）超音波水中照射（300W・42KHz・10分間）による分散
５）沈底法による20μm以下の微粒子除去
６）封入剤（オイキット）中に分散してプレパラート作成
７）検鏡・計数。

同定は、イネ科植物の機動細胞に由来する植物珪酸体をおもな対象とし、400倍の偏光顕微鏡下で行った。計数は、ガラスビーズ個数が400以上になるまで行った。これはほぼプレパラート１枚分の精査に相当する。試料１gあたりのガラスビーズ個数に、計数された植物珪酸体とガラスビーズ個数の比率をかけて、試料１g中の植物珪酸体個数を求めた。

また、おもな分類群についてはこの値に試料の仮比重と各植物の換算係数（機動細胞珪酸体１個あたりの植物体乾重、単位：10^{-5}g）をかけて、単位面積で層厚１cmあたりの植物体生産量を算出した。イネ（赤米）の換算係数は2.94（種実重は1.03）、ヒエ属（ヒエ）は8.40、ヨシ属（ヨシ）は6.31、ススキ属（ススキ）は1.24、メダケ節は1.16、ネザサ節は0.48、クマザサ属（チシマザサ節・チマキザサ節）は0.75、ミヤコザサ節は0.30である。タケ亜科については、植物体生産量の推定値から各分類群の比率を求めた。

４．分析結果

分析試料から検出された植物珪酸体の分類群は以下のとおりである。これらの分類群について定量を行い、その結果を表１および図１～図３に示した。主要な分類群について顕微鏡写真を示す。

〔イネ科〕

機動細胞由来：イネ、ヒエ属型、キビ族型、ヨシ属、ススキ属型（おもにススキ属）、ウシクサ族Ａ（チ

ガヤ属など)、ウシクサ族Ｂ（大型)、シバ属、Ａタイプ（くさび型)、Ｂタイプ

穎の表皮細胞由来：オオムギ族（ムギ類）

〔イネ科－タケ亜科〕

メダケ節型（メダケ属メダケ節･リュウキュウチク節､ヤダケ属)､ネザサ節型（おもにメダケ属ネザサ節)、クマザサ属型（チシマザサ節やチマキザサ節など)、ミヤコザサ節型（おもにクマザサ属ミヤコザサ節)、未分類等

〔イネ科－その他〕

表皮毛起源、棒状珪酸体（おもに結合組織細胞由来)、茎部起源、未分類等

〔樹木〕

はめ絵パズル状（ブナ科ブナ属など)、多角形板状（ブナ科コナラ属など)、その他

５．イネ科栽培植物の検討

植物珪酸体分析で同定される分類群のうち栽培植物が含まれるものには、イネをはじめオオムギ族（ムギ類が含まれる)、ヒエ属型（ヒエが含まれる)、エノコログサ属型（アワが含まれる)、キビ属型（キビが含まれる)、ジュズダマ属（ハトムギが含まれる)、オヒシバ属型（シコクビエが含まれる)、モロコシ属型、トウモロコシ属型などがある。このうち、本遺跡の試料からはイネ、オオムギ族、ヒエ属型が検出された。以下に各分類群ごとに栽培の可能性について考察する。

（１）イネ

イネは、Ｂ区75-K-11グリッドの現表土とAs-B混層から検出された。このうち、現表土（試料１）では密度が6,600個/gと高い値であり、稲作跡の検証や探査を行う場合の判断基準としている3,000個/gを上回っている。これは、現在もしくは比較的最近の水田耕作に由来するものと考えられる。As-B混層（試料２）では、密度が2,900個/gと比較的高い値である。したがって、同層では稲作が行われていた可能性が高いと考えられる。

（２）オオムギ族

オオムギ族（穎の表皮細胞）は、Ｂ区75-K-11グリッドの現表土（試料１）から検出された。ここで検出されたのは、ムギ類（コムギやオオムギ）と見られる形態のものである（杉山・石井，1989)。穎（籾殻）は栽培地に残されることがまれであることから、少量が検出された場合でもかなり過大に評価する必要がある。ここでは密度が3,700個/gと比較的高い値であることから、同層ではムギ類が栽培されていた可能性が高いと考えられる。

（３）ヒエ属型

ヒエ属型は、Ｄ区75-O-19グリッドのAs-BP Group直下層（試料５）およびＢ区75-K-11グリッドのAs-B混層（試料２）とAs-C下層（試料６）から検出された。ヒエ属型には栽培種のヒエの他にイヌビエなどの野生種が含まれるが、現時点ではこれらを識別することは困難である（杉山ほか，1988)。また、密度も700個/gと低い値であることから、これらの層でヒエ属（ヒエが含まれる）が栽培されていた可能性は考えられるものの、イヌビエなどの野・雑草である可能性も否定できない。

（４）その他

イネ科栽培植物の中には未検討のものもあるため、その他の分類群の中にも栽培種に由来するものが含まれている可能性が考えられる。キビ族型にはヒエ属やエノコログサ属に近似したものが含まれており、ウシ

クサ族Ｂ（大型）の中にはサトウキビ属に近似したものが含まれている。これらの分類群の給源植物の究明については今後の課題としたい。なお、植物珪酸体分析で同定される分類群は主にイネ科植物に限定されるため、根菜類などの畠作物は分析の対象外となっている。

６．植物珪酸体分析から推定される植生と環境

（１）植物珪酸体の検出状況

１）Ｂ区75-K-11グリッド（図１）

ATの下位層（試料１）では、ネザサ節型やミヤコザサ節型が比較的多く検出され、ウシクサ族Ａやクマザサ属型なども少量検出された。

２）Ｄ区86-E-15グリッド（図２）

ATの下層（試料９）からAs-BP Group直下層（試料５）にかけては、ミヤコザサ節型が比較的多く検出され、キビ族型、ウシクサ族Ａ、ネザサ節型、クマザサ属型なども検出された。As-BP Groupの上層（試料４）では、ミヤコザサ節型が大幅に増加しているが、As-Ok1・As-Ok2混層（試料２）では大幅に減少している。おもな分類群の推定生産量によると、ATの下層からAs-Ok1・As-Ok2の下層にかけてはミヤコザサ節型が優勢であり、とくにAs-BP Group直上層からAs-Ok1・As-Ok2の下層にかけてはミヤコザサ節型が卓越していることが分かる。

３）Ｄ区75-O-19グリッド（図３）

As-Sj混層（試料13）とその上層（試料12）では、ヨシ属やミヤコザサ節型が比較的多く検出され、キビ族型やススキ属型なども検出された。また、ブナ科コナラ属などの樹木起源も出現している。樹木は一般に植物珪酸体の生産量が低いことから、少量が検出された場合でもかなり過大に評価する必要がある。As-Kn直下層（試料10）にかけては、ススキ属型が大幅に増加しており、ヨシ属やミヤコザサ節型は減少している。As-Kn混層（試料９）からAs-Dの上層（試料７）にかけては、ネザサ節型やメダケ節型が増加しており、ススキ属型は減少している。As-C直下層（試料５）からAs-B混層（試料２）にかけては、ススキ属型が増加しており、前述のようにイネが出現している。

おもな分類群の推定生産量によると、As-Sj混層とその上層ではヨシ属、As-Kn直下層ではススキ属型、As-Kn混層からHr-FA混層にかけてはネザサ節型、As-B混層ではススキ属型、現表土ではイネが優勢となっていることが分かる。

（２）植生と環境の推定

始良Tn火山灰（AT，約2.4 ～ 2.5万年前）の下位層の堆積当時は、メダケ属ネザサ節やクマザサ属ミヤコザサ節を主体としてウシクサ族なども見られるイネ科植生であったと推定される。タケ亜科のうち、メダケ属ネザサ節は温暖、クマザサ属は寒冷の指標とされており、ネザサ率（両者の推定生産量の比率）の変遷は、地球規模の氷期－間氷期サイクルの変動とよく一致することが知られている（杉山・早田，1996）。ここではネザサ節が優勢であることから、当時は比較的温暖な気候条件であったと推定される。この温暖期は、ATとの層位関係などから、約３万年前とされる最終氷期の亜間氷期（酸素同位体ステージ３）に対比される可能性が考えられる。

AT混層から浅間大窪沢第１軽石（As-Ok1，約1.7万年前）・浅間大窪沢第２軽石（As-Ok2，約1.6万年前）の下層にかけては、ミヤコザサ節などのササ類を主体としたイネ科植生であったと考えられ、とくに浅間板鼻褐色軽石群（As-BP Group，約1.9 ～ 2.4万年前）の上層からAs-Ok1・As-Ok2の下層にかけては、ミヤ

コザサ節が繁茂する状況であったと推定される。クマザサ属のうちミヤコザサ節は、太平洋側の積雪の少ない比較的乾燥したところに分布していることから（室井，1960）、当時は寒冷で積雪の少ない比較的乾燥した気候環境であったと考えられる。

ミヤコザサ節などのササ類は常緑であることから、大半の植物が落葉または枯死する秋から冬にかけてはシカなどの草食動物の重要な食物となっている（高槻，1992）。遺跡周辺にクマザサ属などのササ類が豊富に存在したことは、当時の動物相を考える上でも重要である。

浅間総社軽石（As-Sj，約1.1万年前）混層およびその上層の堆積当時は、ヨシ属などが生育する湿地的な環境であったと考えられ、周辺ではクマザサ属（ミヤコザサ節が含まれる）なども生育していたと推定される。また、遺跡周辺にはコナラ属などの落葉樹も分布していたと考えられる。As-Sjの上層では、クマザサ属のうちチシマザサ節やチマキザサ節の割合が相対的に増加している。これらの分類群は現在でも日本海側の寒冷地などに広く分布しており、積雪に対する適応性が高いとされていることから（室井，1960）、この時期には遺跡周辺で積雪量（降水量）が増加した可能性が考えられる。

浅間六合軽石（As-Kn，約5,400年前）の下層の堆積当時は、ススキ属やチガヤ属などを主体としたイネ科植生に移行したと推定される。クマザサ属は森林の林床でも生育が可能であるが、ススキ属やチガヤ属は日当りの悪い林床では生育が困難である。したがって、当時の遺跡周辺は森林で覆われたような状況ではなく、日当りの良い開かれた環境であったと推定される。草津白根熊倉軽石（KS-K，約5,000年前）の下層から榛名二ツ岳渋川テフラ（Hr-FA，６世紀初頭）混層にかけては、ネザサ節やメダケ節を主体としてススキ属やチガヤ属なども見られるイネ科植生が継続されていたと推定される。

浅間Ｂテフラ（As-B，1108年）混層の時期には、周辺で稲作が開始されていたと考えられ、現表土ではムギ類の栽培も行われていたと推定される。

７．まとめ

始良Tn火山灰（AT，約2.4 ～ 2.5万年前）の下位層の堆積当時は、メダケ属ネザサ節やクマザサ属ミヤコザサ節を主体としてウシクサ族なども見られるイネ科植生であり、比較的温暖な気候条件であったと推定される。

AT混層から浅間大窪沢第１軽石（As-Ok1，約1.7万年前）・浅間大窪沢第２軽石（As-Ok2，約1.6万年前）の下層にかけては、ミヤコザサ節などのササ類を主体としたイネ科植生であったと考えられ、寒冷で積雪の少ない比較的乾燥した気候環境であったと推定される。

浅間総社軽石（As-Sj，約1.1万年前）混層およびその上層の堆積当時は、ヨシ属などが生育する湿地的な環境であったと考えられ、周辺ではクマザサ属（ミヤコザサ節が含まれる）なども生育していたと推定される。As-Sjの上層では、クマザサ属のうちチシマザサ節やチマキザサ節の割合が相対的に増加していることから、この時期には遺跡周辺で積雪量（降水量）が増加した可能性が考えられる。

浅間六合軽石（As-Kn，約5,400年前）の下層の堆積当時は、ススキ属やチガヤ属などを主体とした草原的な環境であったと推定される。また、草津白根熊倉軽石（KS-K，約5,000年前）の下層から榛名二ツ岳渋川テフラ（Hr-FA，６世紀初頭）にかけては、ネザサ節やメダケ節を主体としてススキ属やチガヤ属なども見られる、日当りの良い開かれた環境であったと推定される。

その後、浅間Ｂテフラ（As-B，1108年）混層の時期には周辺で稲作が開始され、現表土ではムギ類の栽培も行われていたと推定される。

文献

杉山真二（1987）タケ亜科植物の機動細胞珪酸体．富士竹類植物園報告，第31号，p.70-83.
杉山真二・松田隆二・藤原宏志（1988）機動細胞珪酸体の形態によるキビ族植物の同定とその応用－古代農耕追究のための基礎資料として－．考古学と自然科学，20，p.81-92.
杉山真二・石井克己（1989）群馬県子持村、ＦＰ直下から検出された灰化物の植物珪酸体（プラント・オパール）分析．日本第四紀学会要旨集，19，p.94-95.
杉山真二・早田　勉（1996）植物珪酸体分析による宮城県高森遺跡とその周辺の古環境推定－中期更新世以降の氷期－間氷期サイクルの検討－．日本第四紀学会講演要旨集，26，p.68-69.
杉山真二（1999）過去約３万年間におけるササ類の植生変遷と積雪量の変動－植物珪酸体分析からみた過去のミヤコザサ線－．日本植生史学会大会発表要旨集，p.29-30.
杉山真二（2000）植物珪酸体（プラント・オパール）．考古学と植物学．同成社，p.189-213.
高槻成紀（1992）北に生きるシカたち－シカ、ササそして雪をめぐる生態学－．どうぶつ社.
藤原宏志（1976）プラント・オパール分析法の基礎的研究（1）－数種イネ科栽培植物の珪酸体標本と定量分析法－．考古学と自然科学，9，p.15-29.
藤原宏志・杉山真二（1984）プラント・オパール分析法の基礎的研究（5）－プラント・オパール分析による水田址の探査－．考古学と自然科学，17，p.73-85.
室井　綽（1960）竹笹の生態を中心とした分布．富士竹類植物園報告，5，p.103-121.

植物珪酸体(プラント・オパール)の顕微鏡写真

（倍率はすべて400倍）

No.	分類群	地点	試料名
1	イネ	B区75-K-11	1
2	イネ	B区75-K-11	1
3	イネ	B区75-K-11	1
4	イネ（側面）	B区75-K-11	1
5	オオムギ族（穎の表皮細胞）	B区75-K-11	1
6	オオムギ族（穎の表皮細胞）	B区75-K-11	1
7	キビ族型	B区75-K-11	2
8	キビ族型	D区75-O-19	1
9	ヨシ属	B区75-K-11	13
10	ススキ属型	B区75-K-11	1
11	ウシクサ族Ａ	D区75-O-19	1
12	シバ属	B区75-K-11	1
13	ネザサ節型	B区75-K-11	1
14	ネザサ節型	B区75-K-11	1
15	クマザサ属型	D区75-O-19	4
16	クマザサ属型	D区75-O-19	3
17	ミヤコザサ節型	D区75-O-19	4
18	棒状珪酸体	B区75-K-11	3

表1　群馬県、富田西原遺跡における植物珪酸体分析結果

検出密度（単位：×100個/g）

分類群	学名	地点・試料	北壁	D区75-O-19グリッド								B区75-K-11グリッド														
			1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	10'	11	11'	12	13
イネ科	Gramineae (Grasses)																										
イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)												66	29													
オオムギ族(穎の表皮細胞)	Wheat husk Phytolith												37														
ヒエ属型	*Echinochloa* type							7						7				7									
キビ族型	Paniceae type		14					7		8	7		29	51	14	22	56	60	7			22	68	45	27	21	7
ヨシ属	*Phragmites* (reed)							7					7					15		7		7	45	52	94	104	115
ススキ属型	*Miscanthus* type					7							22	169	79	80	63	22	22	14	139	221	398	90	187	7	29
ウシクサ族A	Andropogoneae A type		28	35		14		15	7		20		51	161	172	108	189	275	137	57	153	184	173	112	140	84	65
ウシクサ族B	Andropogoneae B type															7	7	7						7			
シバ属	*Zoisia*												147		21	7	7										
Aタイプ(くさび型)	A type																7										7
Bタイプ	B type				15	7					8		15				22										
タケ亜科	Bambusoideae (Bamboo)																										
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*												37	51	14	22	49	67	137	86	7		15				
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*		70	35	15	14	13	36	15	23	48	59	264	249	244	72	161	432	223	237	190	51	15		7		7
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)		14	7	8	7	53	80	7	23		44	7	7	21		7	15	14	14	7	51	30	22	47	14	57
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*		91	70	46	511	577	240	299	99	191	139	44	22	14	7	63	15	50	36	117	66	23	22	80	132	201
未分類等	Others		148	77	30	85	153	298	110	30	171	161	455	433	430	434	448	930	676	431	467	470	540	149	321	334	510
その他のイネ科	Others																										
表皮毛起源	Husk hair origin		49	7			13	15		15	14		22	22	43	36	21	15	7	14	15	22		7	27	14	29
棒状珪酸体	Rod-shaped		295	216	30	78	226	487	102	8	157	220	910	1158	1290	897	1107	1749	1237	1042	948	956	1381	486	1050	814	1062
茎部起源	Stem origin						7	15										7					8		7	56	22
未分類等	Others		408	376	91	241	478	603	380	61	396	388	741	843	824	738	603	915	662	754	591	588	878	523	609	633	710
樹木起源	Arboreal																										
はめ絵パズル状(ブナ属など)	Jigsaw puzzle shaped (*Fagus* etc.)														7						15						
多角形板状(コナラ属など)	Polygonal plate shaped (*Quercus*)																								7	14	7
その他	Others																7										
植物珪酸体総数	Total		1103	837	235	964	1520	1810	920	275	1004	1026	2840	3204	3174	2451	2796	4532	3172	2694	2647	2639	3571	1517	2601	2228	2828

おもな分類群の推定生産量（単位：kg/㎡・cm）

イネ	*Oryza sativa* (domestic rice)												1.94	0.86													
ヒエ属型	*Echinochloa* type							0.61						0.62				0.63									
ヨシ属	*Phragmites* (reed)							0.46					0.46					0.94		0.45		0.46	2.84	3.30	5.91	6.59	7.25
ススキ属型	*Miscanthus* type					0.09							0.27	2.09	0.98	0.99	0.78	0.28	0.27	0.18	1.72	2.73	4.93	1.11	2.32	0.09	0.36
メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*												0.43	0.60	0.17	0.25	0.57	0.78	1.59	1.00	0.08		0.17				
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	0.34	0.17	0.07	0.07	0.06	0.17	0.07	0.11	0.23	0.28		1.27	1.20	1.17	0.35	0.77	2.07	1.07	1.14	0.91	0.25	0.07		0.03		0.03
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	0.11	0.05	0.06	0.05	0.40	0.60	0.05	0.17		0.33		0.06	0.05	0.16		0.05	0.11	0.11	0.11	0.05	0.39	0.23	0.17	0.35	0.10	0.43
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	0.27	0.21	0.14	1.53	1.73	0.72	0.90	0.30	0.57	0.42		0.13	0.07	0.04	0.02	0.19	0.04	0.15	0.11	0.35	0.20	0.07	0.07	0.24	0.40	0.60

タケ亜科の比率（%）

メダケ節型	*Pleioblastus* sect. *Medake*												23	31	11	41	36	26	54	42	6		32				
ネザサ節型	*Pleioblastus* sect. *Nezasa*	47	39	27	4	3	12	7	19	29	27		67	63	76	56	49	69	37	48	65	30	13		5		3
クマザサ属型	*Sasa* (except *Miyakozasa*)	15	12	21	3	18	40	5	30		32		3	3	10		3	4	4	5	4	46	42	71	56	21	40
ミヤコザサ節型	*Sasa* sect. *Miyakozasa*	38	49	51	93	79	48	88	51	71	41		7	3	3	3	12	1	5	5	25	24	13	29	39	79	56

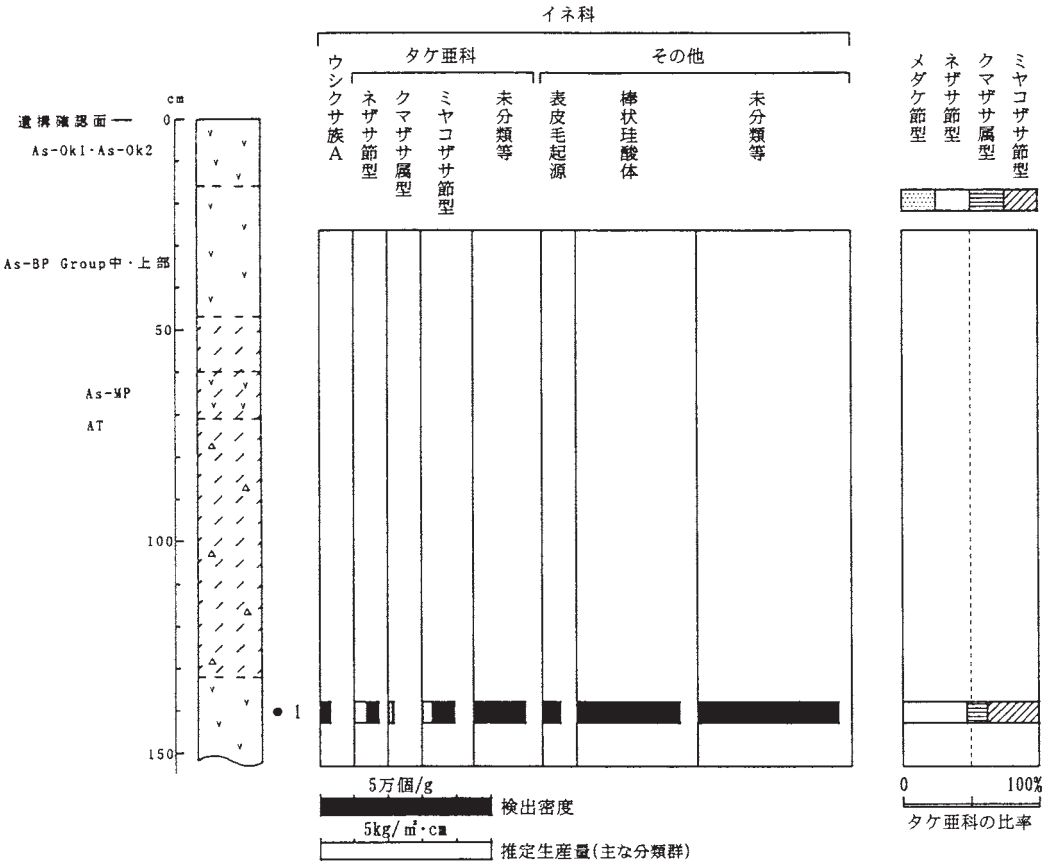


図１　富田西原遺跡、Ｄ区86-E-15グリッド北壁における植物珪酸体分析結果

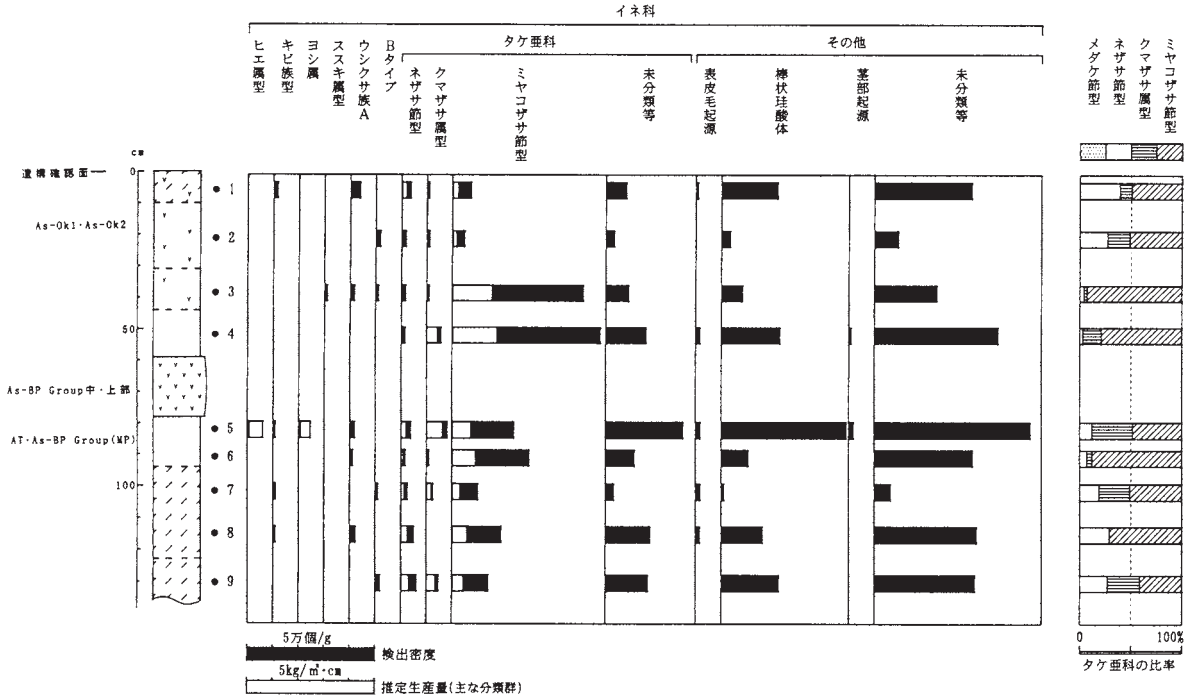


図２　富田西原遺跡、Ｄ区75-0-19グリッドにおける植物珪酸体分析結果

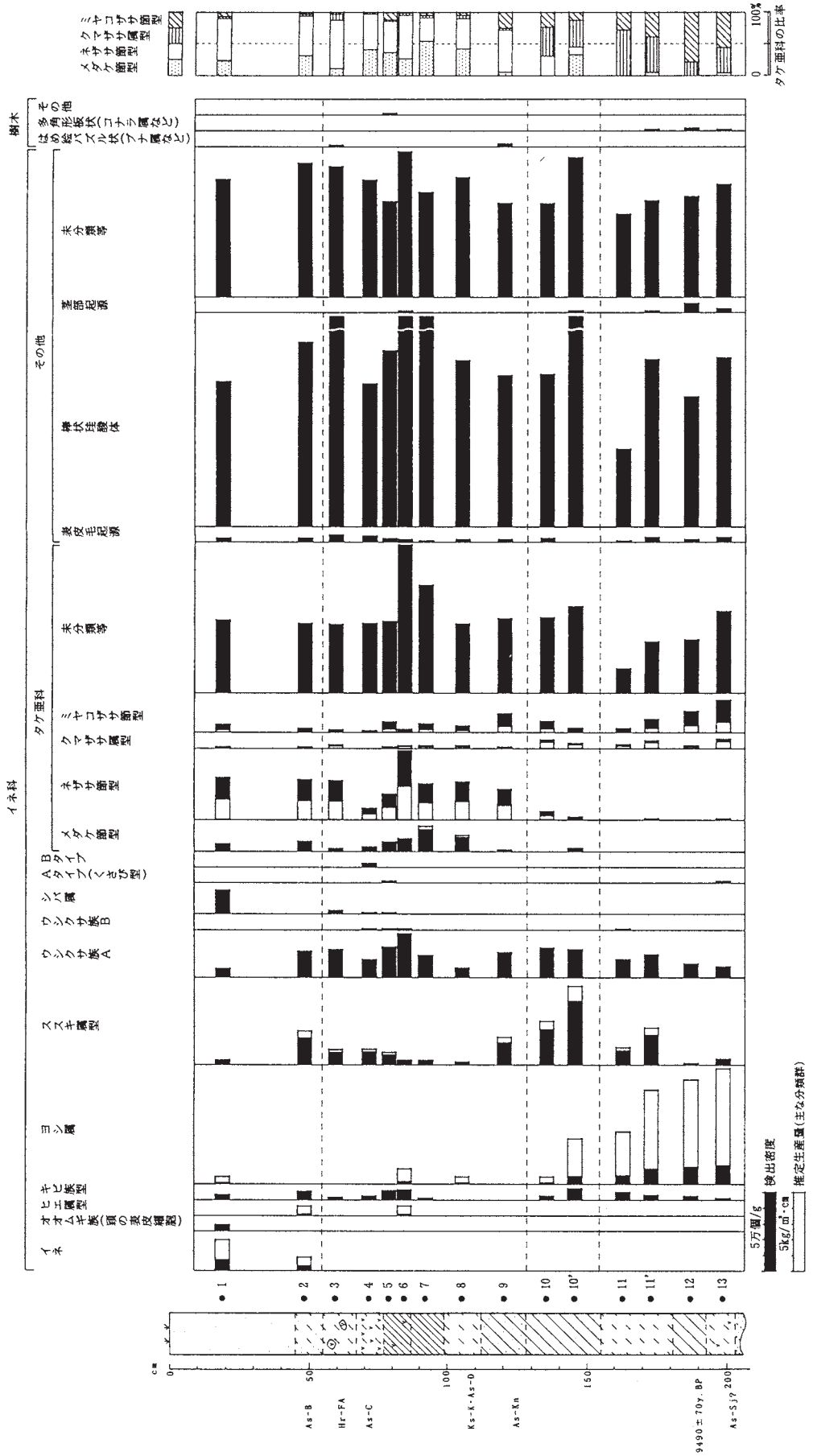
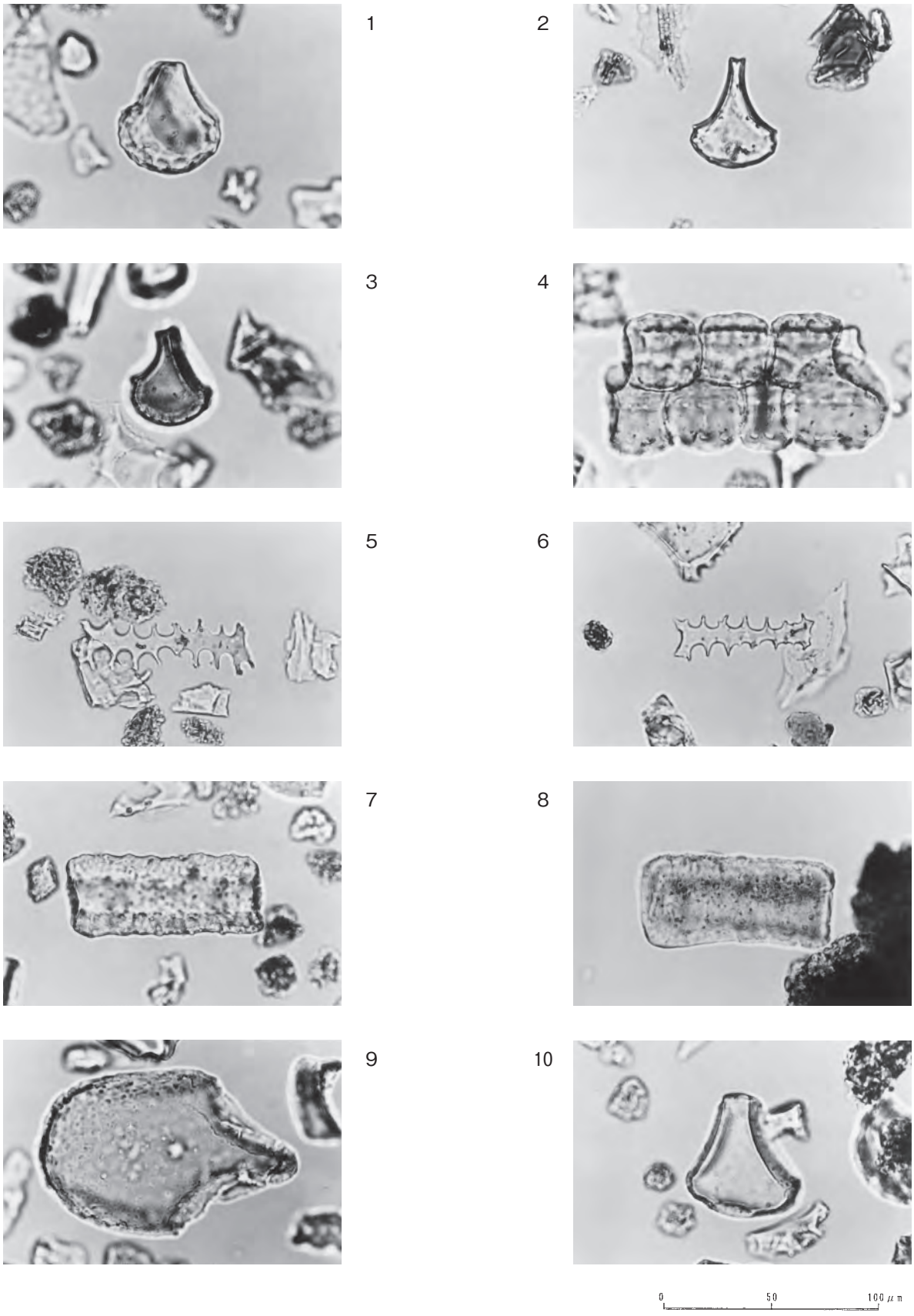
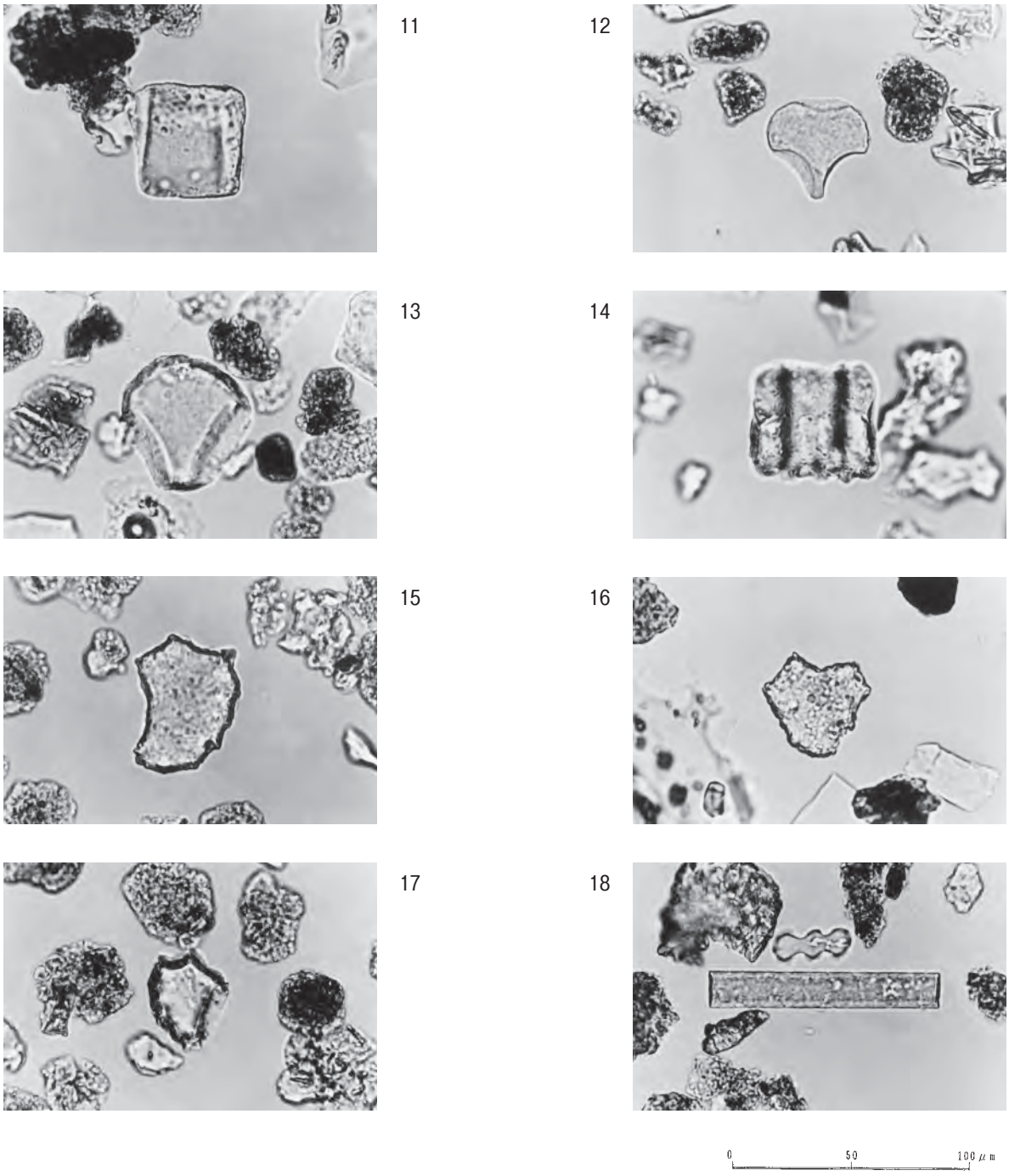


図3　富田西原遺跡、B区75-K-11グリッドにおける植物珪酸体分析結果



プラント・オパールの顕微鏡写真(富田西原遺跡)



プラント・オパールの顕微鏡写真(富田西原遺跡)

3．放射性炭素年代測定

Ⅰ．富田宮下遺跡第２文化層における放射性炭素年代測定

株式会社 古環境研究所

1．試料と方法

試料名	地点・層準	種類	前処理・調整	測定法
№1	B区AT下暗色帯	炭化物	酸-アルカリ-酸洗浄，石墨調整	加速器質量分析(AMS)法

2．測定結果

試料名	^{14}C年代 (年BP)	δ^{13}C (‰)	補正^{14}C年代 (年BP)	暦年代(西暦)	測定№ (Beta-)
№1	29860±240	-26.3	29840±240	交点：-	150646

1）^{14}C年代測定値

試料の^{14}C/^{12}C比から、単純に現在（1950年AD）から何年前かを計算した値。^{14}Cの半減期は、国際慣例に従って5,568年を用いた。

2）δ^{13}C測定値

試料の測定^{14}C/^{12}C比を補正するための炭素安定同位体比（^{13}C/^{12}C）。この値は標準物質（PDB）の同位体比からの千分偏差（‰）で表す。

3）補正^{14}C年代値

δ^{13}C測定値から試料の炭素の同位体分別を知り、^{14}C/^{12}Cの測定値に補正値を加えた上で算出した年代。

4）暦年代

過去の宇宙線強度の変動による大気中^{14}C濃度の変動を較正することにより算出した年代（西暦）。較正には、年代既知の樹木年輪の^{14}Cの詳細な測定値、およびサンゴのU-Th年代と^{14}C年代の比較により作成された較正曲線を使用した。最新のデータベース（“INTCAL98 Radiocarbon Age Calibration” Stuiver et al, 1998, Radiocarbon 40（3））により、約19,000年BPまでの換算が可能となっている。ただし、10,000年BP以前のデータはまだ不完全であり、今後も改善される可能性がある。

暦年代の交点とは、補正^{14}C年代値と暦年代較正曲線との交点の暦年代値を意味する。1σ（68％確率）・2σ（95％確率）は、補正^{14}C年代値の偏差の幅を較正曲線に投影した暦年代の幅を示す。したがって、複数の交点が表記される場合や、複数の1σ・2σ値が表記される場合もある。

Ⅱ．富田下大日遺跡第１文化層出土炭化材の放射性炭素年代測定

パレオ・ラボAMS年代測定グループ
小林紘一・丹生越子・伊藤茂・廣田正史・瀬谷薫・山形秀樹
Zaur Lomtatidze・Ineza Jorjoliani・佐々木由香

１　はじめに

群馬県前橋市富田町に位置する富田下大日遺跡より検出された試料について、加速器質量分析法（AMS法）による放射性炭素年代測定を行った。試料調製は、廣田、瀬谷、山形、Lomtatidze、Jorjolianiが、測定は小林、丹生、伊藤が行い、本文は伊藤、佐々木が作成した。

２　試料と方法

測定試料の情報、調製データは表１のとおりである。試料はいずれも第１文化層の炭化物集中地点から出土した炭化材片である。この層からは尖頭器が出土している。試料は、炭化材片から年代測定が可能なもの３点を選び、放射性炭素測定を行った。炭化材は小片のため、部位は不明である。第１文化層は、大窪沢第１軽石を含むローム層中に帰属すると考えられる。

試料は調製後、加速器質量分析計（パレオ・ラボ、コンパクトAMS：NEC製 1.5SDH）を用いて測定した。得られた^{14}Ｃ濃度について同位体分別効果の補正を行った後、^{14}C年代、暦年代を算出した。

表1　測定試料及び処理

測定番号	遺跡データ	試料データ	前処理
PLD-5962	試料番号：No.411 層位：第1文化層 位置：炭化物集中地点	試料の種類：炭化材 試料の性状：不明 状態：dry カビ：無	超音波煮沸洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄 （塩酸1.2N, 水酸化ナトリウム1N, 塩酸1.2N）
PLD-7753	試料番号：No.360 層位：第１文化層 位置：炭化物集中地点	試料の種類：炭化材 試料の性状：不明 状態：dry カビ：無	超音波煮沸洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄 （塩酸1.2N, 水酸化ナトリウム0.1N, 塩酸1.2N）
PLD-7754	試料番号：No.386 層位：第１文化層 位置：炭化物集中地点	試料の種類：炭化材 試料の性状：不明 状態：dry カビ：無	超音波煮沸洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄 （塩酸1.2N, 水酸化ナトリウム0.1N, 塩酸1.2N）

３　結果

表２に、同位体分別効果の補正に用いる炭素同位体比（δ^{13}C）と、同位体分別効果の補正を行って暦年較正に用いた^{14}C年代、慣用に従って年代値と誤差を丸めて表示した^{14}C年代、^{14}C年代を暦年代に較正した年代範囲を、図１～４に暦年較正結果をそれぞれ示す。暦年較正に用いた年代値は年代値と誤差を丸めていない値であり、今後暦年較正曲線が更新された際にこの年代値を用いて暦年較正を行うために記載した。

^{14}C年代はAD1950年を基点にして何年前かを示した年代である。^{14}C年代（yrBP）の算出には、^{14}Cの半減期としてLibbyの半減期5568年を使用した。また、付記した^{14}C年代誤差（±1σ）は、測定の統計誤差、標準偏差等に基づいて算出され、試料の^{14}C年代がその^{14}C年代誤差内に入る確率が68.2％であることを示すものである。

なお、暦年較正の詳細は以下の通りである。

暦年較正

暦年較正とは、大気中の^{14}C濃度が一定で半減期が5568年として算出された^{14}C年代に対し、過去の宇宙線強度や地球磁場の変動による大気中の^{14}C濃度の変動、及び半減期の違い（^{14}Cの半減期5730±40年）を較正することで、より実際の年代値に近いものを算出することである。

^{14}C年代の暦年較正にはOxCal3.10（較正曲線データ：INTCAL04）を使用した。なお、1σ暦年代範囲は、OxCalの確率法を使用して算出された^{14}C年代誤差に相当する68.2％信頼限界の暦年代範囲であり、同様に2σ暦年代範囲は95.4％信頼限界の暦年代範囲である。カッコ内の百分率の値は、その範囲内に暦年代が入る確率を意味する。グラフ中の縦軸上の曲線は^{14}C年代の確率分布を示し、二重曲線は暦年較正曲線を示す。それぞれの暦年代範囲のうち、その確率が最も高い年代範囲については、表中に下線で示してある。

表２　放射性炭素年代測定及び暦年較正の結果

測定番号	δ^{13}C（‰）	暦年較正用年代（yrBP±1σ）	^{14}C 年代（yrBP±1σ）	^{14}C年代を暦年代に較正した年代範囲	
				1σ暦年代範囲	2σ暦年代範囲
PLD-5962	-24.68±0.16	20019±67	20020±70	22160BC（68.2%）21900BC	22350BC（95.4%）21750BC
PLD-7753	-26.87±0.19	19786±60	19790±60	21900BC（68.2%）21630BC	22050BC（95.4%）21450BC
PLD-7754	-26.96±0.15	19665±59	19670±60	21760BC（68.2%）21480BC	21900BC（95.4%）21250BC

４　考察

試料について、同位体分別効果の補正及び暦年較正を行った。得られた暦年代範囲のうち、その確率の最も高い年代範囲に着目すると、それぞれより確かな年代値の範囲が示された。

測定を行った３点の^{14}C年代は、20,020 ～ 19,670±60 ～ 70yrBPの範囲内であった。暦年代較正を行うと、2σ（95.4％の確率）で22,350-21,250calBC（95.4％）の年代範囲に含まれた。

これまでの大窪沢第１軽石の降下時期は、直下の木片から^{14}C年代で16,880±130yrBPの年代値が得られている（中村ほか1992）。これらと比較して、かなり古い年代値が得られた。測定した炭化材はいずれも最外年輪が不明であることから、試料採取位置が最外年輪（＝伐採年）から何年離れているかによって、伐採年より古い年代値が得られている可能性を考慮する必要がある。しかし、測定した３点は中村ほか（1992）で測定された年代値より約3000年古いため、試料の部位に起因するというより、試料自体が古い年代値を示したと考えられる。

引用・参考文献

Bronk Ramsey C.（1995）Radiocarbon Calibration and Analysis of Stratigraphy: The OxCal Program, Radiocarbon, 37, 425-430.

Bronk Ramsey C.（2001）Development of the Radiocarbon Program OxCal, Radiocarbon, 43, 355-363.

中村俊夫・辻　誠一郎・竹本弘幸・池田晃子（1992）南軽井沢周辺のテフラ層序の加速器^{14}C年代．日本第四紀学会講演要旨集，22：58-59.

中村俊夫（2000）放射性炭素年代測定法の基礎．日本先史時代の^{14}C年代, 3-20.

Reimer, P. J., Baillie, M. G. L., Bard, E., Bayliss, A., Beck, J. W., Blackwell, P. G., Buck, C. E., Burr, G. S., Culter, K. B., Damom, P. E., Edwards, R. L., Fairbanks, R. G., Friedrich, M., Guilderson, T. P., Herring, C., Hughen, K. A., Kromer, B., McCormac, G., Manning, S., Bronk Ramsey, C., Reimer, R. W., Remmele, S., Southon, J. R., Stuiver, M., Talamos, S., Taylor, F. W., van der Plicht, J. and Weyhenmeyer, C.（2004）IntCal04 terrestrial radiocarbon age calibration 26-0 cal kyr BP. Radiocarbon, 46, 1209-1058.

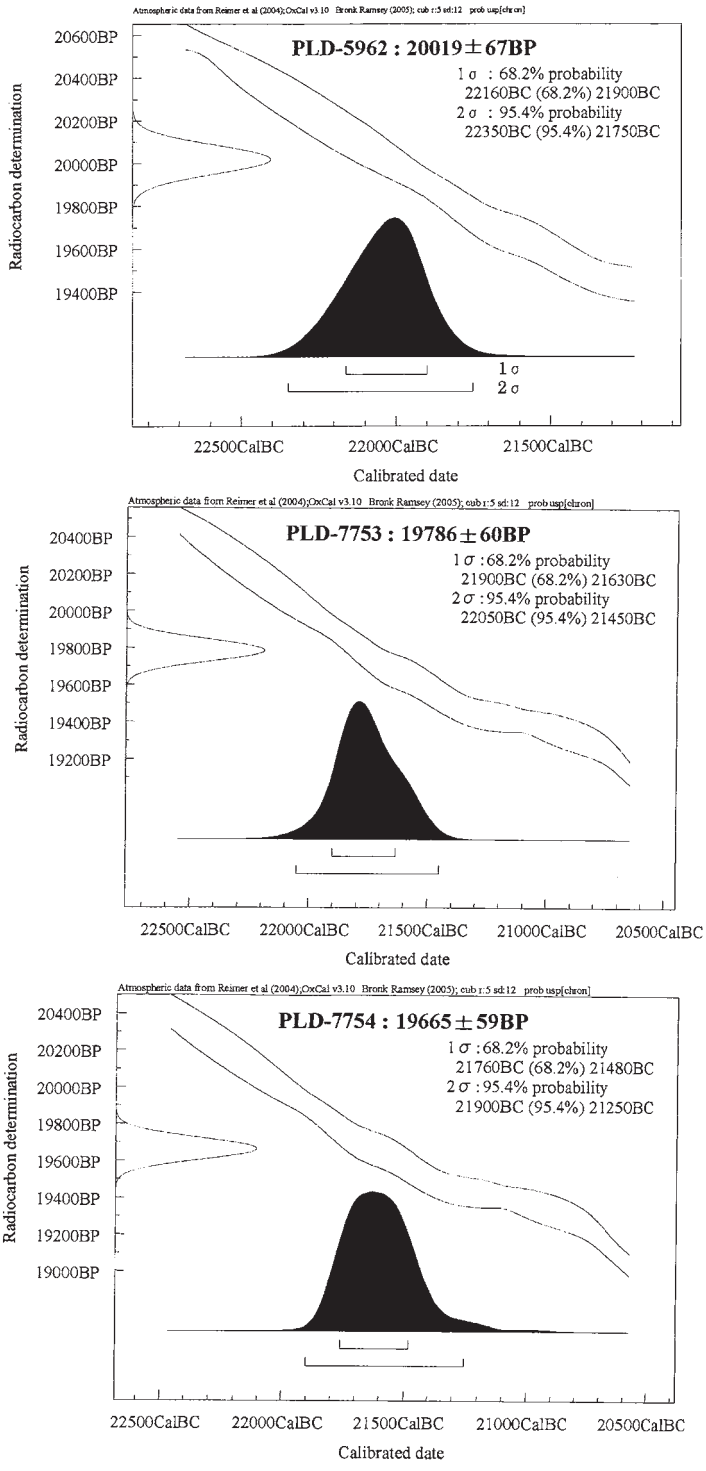

Atmospheric data from Reimer et al (2004);OxCal v3.10 Bronk Ramsey (2005); cub r:5 sd:12 prob usp[chron]
PLD-5962 : 20019±67BP
1σ : 68.2% probability
22160BC (68.2%) 21900BC
2σ : 95.4% probability
22350BC (95.4%) 21750BC
Radiocarbon determination
20600BP
20400BP
20200BP
20000BP
19800BP
19600BP
19400BP
1σ
2σ
22500CalBC
22000CalBC
21500CalBC
Calibrated date
Atmospheric data from Reimer et al (2004);OxCal v3.10 Bronk Ramsey (2005); cub r:5 sd:12 prob usp[chron]
PLD-7753 : 19786±60BP
1σ :68.2% probability
21900BC (68.2%) 21630BC
2σ :95.4% probability
22050BC (95.4%) 21450BC
Radiocarbon determination
20400BP
20200BP
20000BP
19800BP
19600BP
19400BP
19200BP
22500CalBC
22000CalBC
21500CalBC
21000CalBC
20500CalBC
Calibrated date
Atmospheric data from Reimer et al (2004);OxCal v3.10 Bronk Ramsey (2005); cub r:5 sd:12 prob usp[chron]
PLD-7754 : 19665±59BP
1σ :68.2% probability
21760BC (68.2%) 21480BC
2σ :95.4% probability
21900BC (95.4%) 21250BC
Radiocarbon determination
20400BP
20200BP
20000BP
19800BP
19600BP
19400BP
19200BP
19000BP
22500CalBC
22000CalBC
21500CalBC
21000CalBC
20500CalBC
Calibrated date

図１　暦年較正結果

第12章　考察

１．上武道路・旧石器時代遺跡群から出土した結晶片岩類の資料について

上武道路・旧石器時代遺跡群では、数多くの結晶片岩類の資料が認められた（表１）。それは、複数の遺跡から出土しており、形成時期の異なる複数の文化層におよぶ。各遺跡から出土した結晶片岩類をみると、その石質は共通している。いずれも、粗粒かつ軟弱な石質であり、剥離面の先後関係や剥離方向といった石器表面の情報を判断するのがきわめて困難な資料である。剥片石器の材料として利用するには、全く適さない石材である。これらの資料は、そのような岩石学的な特徴を持つ石質であり、なおかつ、石器の形態としてある特定の形を保有すると認識できないものであることから、一括して「礫片」として器種分類した。

本遺跡群の中で特に注目されるのが、今井道上Ⅱ遺跡・第３文化層と荒砥北三木堂Ⅱ遺跡・第４文化層で確認された結晶片岩類である。その他の遺跡・文化層から出土したものには、全て結晶片岩類以外の石材で製作された剥片石器が多数共伴している。ところが、この二つの遺跡・文化層では、結晶片岩類以外の石材を一切伴わないという特徴がある。しかも、それらの文化層の形成時期は、出土層位から判断すると、いずれも後期旧石器時代初頭か、あるいはそれをさかのぼる可能性がある。かつて、房谷戸遺跡・第３文化層で確認された資料は、これらと同様な内容をもつ（(財）群埋文1992)。やはり結晶片岩類に出土が限定され、Hr-HAとHr-HPの中位のローム層より検出された。その出土層位から考えると、文化層の形成時期は、後期旧石器時代をさかのぼる可能性がある。

結晶片岩類という石材に着目すると、それは、群馬県周辺では三波川帯に原産地がある（飯島1987、1996）（図１)。結晶片岩類は、岩石学的に細分することができる。飯島静男氏は、上武道路・旧石器時代遺跡群で確認された結晶片岩類を「雲母石英片岩」「黒色片岩」「緑色片岩」の三つに細分類している。三波川帯付近での結晶片岩類の産状を実際に観察すると、三波川帯を流れる雄川、鮎川そしてその下流である鏑川の河床において多数認められる。それらの多くは、径20㎝以下の角のとれた円礫であり、形状は棒状あるいは円盤状のものが多い（本書127頁参照)。ただし、結晶片岩類の中の「緑色片岩」に限っては、群馬県北部の片品川上流部にも産出地があり、その原産地として三波川帯に限定できない石材である（飯島静男氏のご教授)。

群馬県内での旧石器時代石器群を概観すると､多くの遺跡において結晶片岩類の資料が認められる(表２)。時期的な出土傾向をみると、AT下暗色帯に属する文化層に伴う傾向が強いようである。しかし、結晶片岩類の利用に関する時期的な変遷については、現段階では、一概に評価しえないであろう。それは、この石材が粗粒かつ軟弱な石質であり剥片石器の材料とは考えられないことから、人工物とは判断されず、発掘調査の段階あるいは資料整理の段階において、遺物として見逃されるケースも多分に予想されるからである。

また地域的にみると、本遺跡群がある赤城山南麓地域以外にも、大間々扇状地、赤城山西麓、利根川上流部、榛名山南麓、鏑川流域など、広範囲で結晶片岩類の出土が確認されている（図１)。原産地である三波川帯に近い鏑川流域や藤岡台地に立地する遺跡では、スクレイパーや打製石斧や敲石といった器種に分類される結晶片岩類が見受けられる。しかし、それ以外の地域では、明確に器種分類できないものが圧倒的に多い。剥片石器の材料としても適さない石質であることから、礫あるいは礫片として呼称されることが多いようである。

このような群馬県の広範な地域での出土例をみると、結晶片岩類が広く流通していたと判断できる。利用

状況の時期的な変遷については、前述したように解釈できる段階にないが、少なくともAT下暗色帯に属する文化層段階においては､広く流通していたといえる。三波川帯に近い遺跡では､結晶片岩類がスクレイパーや打製石斧などに加工されている例があるが、粗粒かつ軟弱という石質の特徴から考えると、剥片石器の材料として利用するために流通していたとは考えがたい。それ以外のなんらかの利用目的があったものと予想される。

ところで、先述したように今井道上Ⅱ遺跡・第３文化層と荒砥北三木堂Ⅱ遺跡・第４文化層では、後期旧石器時代初頭あるいはそれをさかのぼる可能性のある結晶片岩類が検出された。他の石材製の石器は一切伴わず、結晶片岩類単独の出土である。これらの資料は、いずれもある形態をもつ器種として認識できず、人工的な剥離面が存在すると明確に判断できないものである。これらのことを考慮すると、この二つの遺跡・文化層の資料については、人の手が加わった遺物であるかどうか判断するにあたって、慎重にならざるをえない。

それが遺物でないと仮定したとき、まず第一に、自然状態にあって結晶片岩類がローム層中に混入することが生じうるのか考える必要がある。かつて、伊勢崎市・三和工業団地Ⅰ遺跡の発掘調査の際、AT下暗色帯中より石器群に伴って径１㎝程度のチャートの小形円礫が出土する現象に出くわした。チャートは一般的な石器石材であることから、たとえ剥離痕が認められないとしても、これらの小礫は人の手を経ている遺物であることも想定された。ところが、他の石器類が全く出土しない試掘トレンチでも、同様のチャート小礫の出土が認められた。試験的にローム層を掘り進めると、下層にいくにしたがいチャート小礫の含む割合が増し、なおかつ礫径が大きくなっていき、最終的に大間々扇状地の礫層に到達した。

三和工業団地Ⅰ遺跡は、渡良瀬川により形成された大間々扇状地にあり、扇状地礫層の上に約４ｍのローム層が堆積していた。遺跡地内での扇状地礫層の調査によって、そこに多数のチャート円礫が含まれることが確認されている（(財)群埋文1999)。これは、チャートの原産地（足尾山地）を流れる渡良瀬川によって、供給されたものといえる。このような遺跡地の地理的な立地環境と、前述したようなローム中でのチャート小礫の検出状況を考えると、約５万年前の渡良瀬川の離水後、礫層上にローム層が堆積する過程で、礫層中に含まれていたチャート小礫がなんらかの原因でローム層中に混入していったと判断できる。つまり、ローム層中より検出されたチャート小礫は遺物ではなく、自然状態で混入した可能性が高いと結論づけられる。

このことを鑑みれば、一般的に、ローム層中に認められる混入物は、その地点の地理的環境と深く関係しているといえる。ここで今井道上Ⅱ遺跡と荒砥北三木堂Ⅱ遺跡を考えると、地形分類的には、赤城山南麓地域のなかの後期更新世前半に形成された扇状地に立地する（第１章３.遺跡群周辺の地理的環境参照)。今井道上Ⅱ遺跡と荒砥北三木堂Ⅱ遺跡の発掘調査時、Hr-HPとその上に厚く堆積するローム層は確認したが、Hr-HPの下層がどのような変遷をたどるのか確認していない。しかし、両遺跡が、後期更新世前半に形成された扇状地に立地することを考えると、当然、Hr-HPの下方に扇状地礫層が存在すると予想される。

ローム層中における結晶片岩類の混入が自然状態での現象であるとすると、まず想定されるのが、この礫層中に結晶片岩類が存在する可能性である。前述した三和工業団地Ⅰ遺跡の例のように、礫層構成物の一部が、その上に堆積するローム層に混入することが予想されるからである。しかし、この扇状地礫層中には、結晶片岩類は含まれないと予想される。それは、この扇状地は赤城山南麓を流下する河川によって形成されたものであり、三波川帯とは遠く離れていることから、三波川帯に存在する結晶片岩類が扇状地形成に関与した河川に供給されることは全く考えられないからである。

結晶片岩類が自然状態で混入する可能性として、もう一つ考えなければならないのは、赤城火山の噴火に

伴ってそれが山麓に供給される可能性である。現在に至るまでの赤城山の変遷過程を考えると（第１章３.遺跡群周辺の地理的環境参照）、火山の噴出にともなって結晶片岩類が供給されることも想定する必要がある。赤城火山は、約40 ～ 50万年前に活動を開始した第四紀火山である。火山活動開始以前に存在した層を貫いて噴火していることから、噴火活動によって、基盤岩石に由来する石材が広域に供給されることも考えなければならない。

その例として、赤城火山の噴火に伴い、足尾山地中・古生層に由来するチャートの小岩片が山麓に供給されたことが知られている。現在の赤城山体の下方には、足尾山地の主体をなす中･古生層が潜り込んでいる。つまり赤城火山の基盤岩石として、チャート層が存在している（図２）。よって、火山の噴火時に、チャートの小岩片が山麓に供給されることが起こりうる。赤城火山の噴火により主に東麓に供給された「水沼石質降下火砕岩層」は、頁岩、チャートなど足尾中・古生層の砕片から構成されている（守屋1968）。「水沼石質降下火砕岩層」の形成年代は、層位的にAg-KP（赤城-鹿沼テフラ）とAg-KLP（赤城-小沼ラピリ）との間に位置づけられている（守屋1968）。このような事実と同様に、三波川帯は先新第三紀に位置づけられることから、第四紀に活動する赤城火山にとっては、時期的には基盤岩石となる可能性がある。

しかし、結論として、三波川帯の結晶片岩類に関しては、赤城火山の噴火に伴いそれが山麓に混入することはないといえる。それは、三波川帯と赤城火山とは地理的に隔絶された位置関係にあり、三波川帯を構成する結晶片岩類が、赤城火山の基盤岩石には成りえないからである。地質図（飯島1987、群馬県地質図作成委員会1999）をみても、赤城火山域にまで三波川帯の分布がのびることは予想できない。守屋の赤城火山の研究を見ても（守屋1968）､赤城火山の基盤岩石として三波川帯が存在することは考えられない。また､近年、温泉掘削を主な目的として、赤城山周辺に深度1000m以上の試錐井が10数本掘削され、赤城火山帯の地下構造がより明らかになっている（群馬県企業局1999）。その結果をみても、三波川帯が赤城火山の基盤に存在する可能性は想定できない。

以上のことから、赤城山南麓地域において、三波川帯に由来する結晶片岩類が、自然状態でローム層に混入する可能性は想定できない。よって、今井道上Ⅱ遺跡・第３文化層と荒砥北三木堂Ⅱ遺跡・第４文化層から出土した結晶片岩類は、他の石材を伴わない単独出土であるが、自然状態でローム層中に混入する可能性が考えられないことから、人の手を経た遺物と判断したい。

これらの資料については、結晶片岩類が単独で出土すること、そして時期的に後期旧石器時代をさかのぼる可能性のあることから、房谷戸遺跡・第Ⅲ文化層との共通性を指摘できる（(財)群埋文1992d）。房谷戸遺跡では、結晶片岩類が３点出土し、そのうちの２点（雲母石英片岩製）が接合関係をもつ。このような後期旧石器時代初頭あるいはその前段階に属すると判断される文化段階に、旧石器人が、結晶片岩類だけを指向した上で諸活動を展開していたとは考えがたい。それ故に、当該期において、結晶片岩類を単独で組成する石器群以外に、いかなる内容をもつ石器群が認められるのか発掘段階から注意していく必要がある。

群馬県域では、特にAT下暗色帯に属する石器群がひときわ多く検出されており、それが一つの地域的な特徴となっている。その中で、刃部磨製石斧や台形様石器を組成し、後期旧石器時代の初頭に位置づけられる石器群も多く存在する。このような後期旧石器時代初頭の石器群に、どのような脈絡をもって移り変わっていくのであろうか。それを追求する上でも、赤城山南麓地域において後期旧石器時代をさかのぼる石器群の動向を探る必要がある。

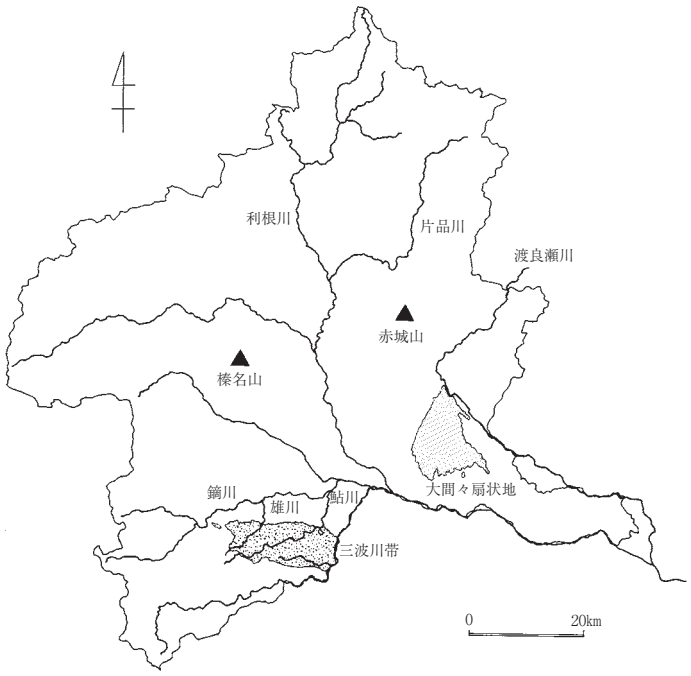


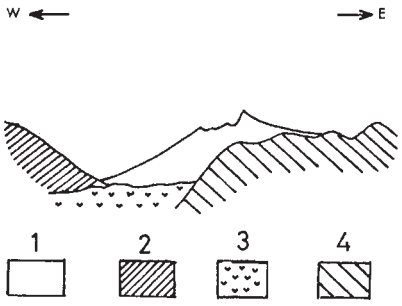
図１　三波川帯の位置

表１　結晶片岩製資料（上武道路関連・旧石器時代遺跡群）

遺跡	文化層	帰属層位	テフラ等	出土点数	石材内訳			その他
					雲母石英片岩	黒色片岩	緑色片岩	
今井道上Ⅱ	1	V	AT 混	1		1		
	2	Ⅵ	AT 下暗色帯	4	2	2		
	3	Ⅶ～Ⅷ		6	6			結晶片岩類単独
荒砥北三木堂Ⅱ	3	Ⅵ	AT 下暗色帯	14	12	2		環状ブロック群
	4	Ⅷ		16	9	7		結晶片岩類単独
富田宮下	1	Ⅳa	As-BP 混	3	1	2		
	2	Ⅶ	AT 下暗色帯	123	90	32	1	接合資料あり
富田西原	－	Ⅵ	AT 下暗色帯	16	13	3		
富田高石	－	Ⅵ	AT 下暗色帯	14	5	6	3	
富田漆田	－	Ⅵ～Ⅶ	AT 下暗色帯	4	4			
富田下大日	2	Ⅵ～Ⅶ	AT 下暗色帯	2	2			
江木下大日	－	V	AT 混	4	2		2	
計				207	146	55	6	

表２　群馬県内の主な結晶片岩製資料（旧石器時代）

地域	遺跡	文化層	帰属層位	結晶片岩類の点数	石材内訳						器種構成（結晶片岩類）	その他	文献
					雲母石英片岩	雲母片岩	黒色片岩	緑色片岩	絹雲母片岩	石墨片岩			
大間々扇状地	八寸長溝	－	AT 下暗色帯	1	1						礫片－1		（財）群埋文 2001
大間々扇状地	三和工業団地Ⅰ	4	AT 下暗色帯	5	5						礫片－5	環状ブロック群	（財）群埋文 1999
赤城山南麓	下触牛伏	2	AT 下暗色帯	42					42		不明－42	環状ブロック群	（財）群埋文 1986
赤城山南麓	吾妻	－	AT 下暗色帯？	4					3	1	不明－4		県立しろがね学園調査会 1998
赤城山南麓	飯土井中央	－	As-BP 下部	2			1	1			礫片－2		（財）群埋文 1991
赤城山南麓・流れ山	今井三騎堂	4	AT 下暗色帯	8	8						不明－8		（財）群埋文 2004
利根川上流部	後田	－	AT 下暗色帯	3	2		1				礫－3		（財）群埋文 1987
赤城山西麓	房谷戸	2	AT 下暗色帯	1	1						微細剥片－1		（財）群埋文 1992
		3	Hr-HA・Hr-HP の中位	3	2			1			礫片－3？	結晶片岩類単独・接合資料あり	
赤城山西麓	勝保沢中ノ山	－	AT 下暗色帯	4		3				1	不明－4		（財）群埋文 1989
榛名山南麓	三ツ子沢中	－	AT 下暗色帯	3	3						剥片－3		（財）群埋文 2000
鏑川流域	多湖蛇黒	1	As-BP・As-MP の間	1							礫－1	詳細石材不明	（財）群埋文 1993
鏑川流域	天引狐崎	－	AT 下暗色帯	30							敲石－1　礫－29	詳細石材不明	（財）群埋文 1994
鏑川流域	天引向原	－	AT 下暗色帯	1				1			敲石－1		（財）群埋文 1994
鏑川流域	白倉下原	－	AT 下暗色帯	13							スクレイパー－1　敲石－9 台石－1　礫－2	詳細石材不明	（財）群埋文 1994
鏑川流域	折茂Ⅲ	－	AT 下暗色帯	2		2					打製石斧－1　礫－1		吉井町教育委員会 2005
藤岡台地の独立丘陵	藤岡北山B	2	As-BP 混	3							台石－1　礫器－2	詳細石材不明	藤岡市教育委員会 1995
		1	AT 下暗色帯	3							敲石－3	詳細石材不明	
計				129	22	5	2	3	45	2			

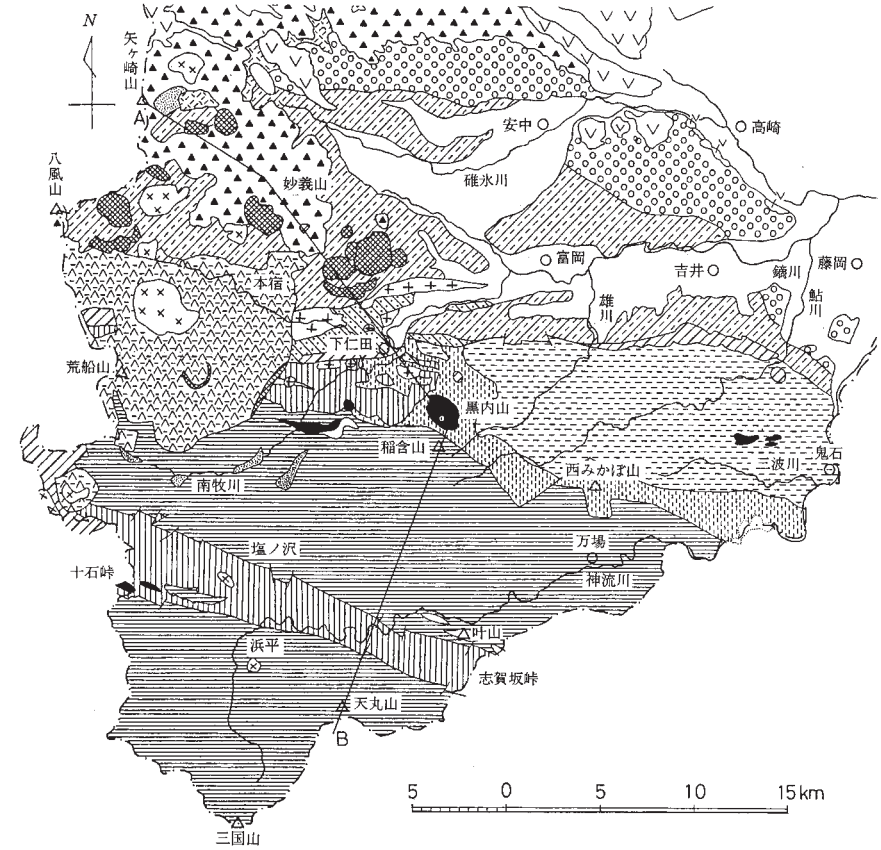


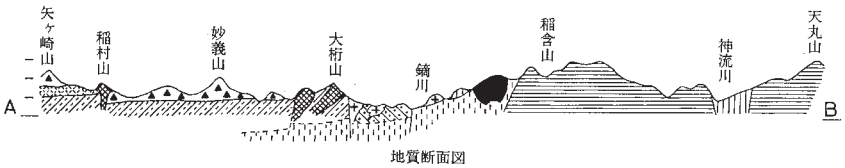
赤城火山と基盤の構造との関係を模式的に示した図

1 ： 赤城火山噴出物　2 ： 子持火山噴出物

3 ： 第3紀火山岩類　4 ： 古生層

図2　守屋1968より





地質断面図

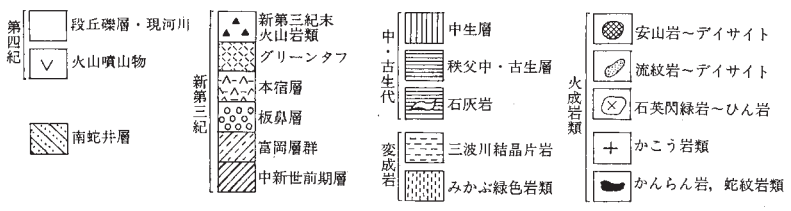


図3　三波川帯(三波川結晶片岩＋みかぶ緑色岩類)周辺の地質図(飯島1987より)

2．上武道路・旧石器時代遺跡群の黒曜石産地推定分析

竹原弘展（パレオ・ラボ）

1．はじめに

上武道路改築工事に伴って調査された旧石器遺跡群より出土した黒曜石について、エネルギー分散型蛍光X線分析装置による元素分析を行い、原産地を推定した。

2．試料と方法

対象試料は荒砥北三木堂Ⅱ・富田宮下・富田西原・富田下大日・江木下大日遺跡より出土した旧石器時代の黒曜石計49点である（表２）。試料は、測定前にメラミンフォーム製のスポンジを用いて、表面の洗浄を行った。分析装置は、（株）セイコーインスツルメンツ社製のエネルギー分散型蛍光X線分析計SEA－2001Lを使用した。装置の仕様は、X線管ターゲットはロジウムRh、X線検出器はSi（Li）半導体検出器である。測定条件は、測定時間300sec、照射径10㎜、電流自動設定（１－63μA、デットタイムが20％未満になるよう自動的に設定）、電流50kV、試料室内雰囲気真空に設定した。

黒曜石の産地推定には、蛍光X線分析によるX線強度を用いた黒曜石産地推定法である判別図法を用いた（例えば望月2004）。本方法は、まず各試料を蛍光X線分析装置で測定し、その測定結果のうち、カリウム（K）、マンガン（Mn）、鉄（Fe）とルビジウム（Rb）、ストロンチウム（Sr）、イットリウム（Y）、ジルコニウム（Zr）の合計７元素のX線強度（cps；count per second）について、以下に示す指標値を計算する。

１）．Rb 分率＝Rb強度×100/（Rb強度＋Sr強度＋Y強度＋Zr強度）

２）．Sr 分率＝Sr強度×100/（Rb強度＋Sr強度＋Y強度＋Zr強度）

３）．Mn強度×100/Fe強度

４）．log（Fe強度/K強度）

そしてこれらの指標値を用いた２つの判別図（横軸Rb分率－縦軸Mn強度×100/　Fe強度の判別図と横軸Sr分率－縦軸log （Fe強度/K強度）の判別図）を作成し、各地の原石データと遺跡出土遺物のデータを照合して、原産地を推定するものである。この判別図法は、原石同士の判別図が重複してしまった場合、それらの分離は無理となるが、現在のところ、同一エリア内の多少の重複はあってもエリア間の重複は殆どない。この方法は、指標値に蛍光X線のエネルギー差ができる限り小さい元素同士を組み合わせて産出しているため、形状、厚み等の影響を比較的受けにくいという利点があり、原則として非破壊でなければならず、形状が不規則で薄いものも多く存在する出土遺物の測定に対して非常に有効な方

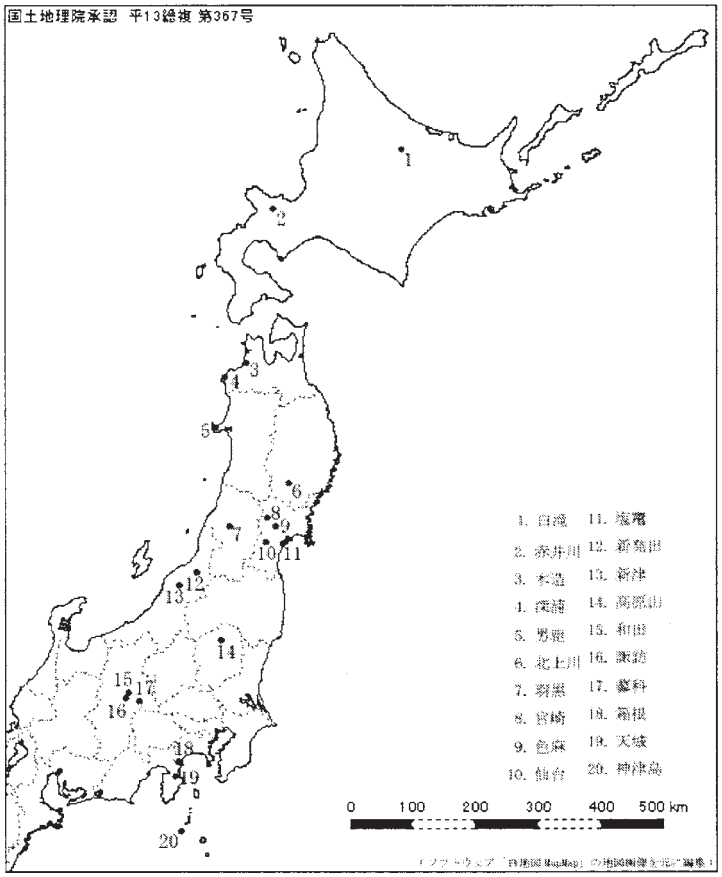


図１　黒曜石原産地分布図（東日本）

法であるといえる。なお、厚みについては、かなり薄くても測定可能であるが、それでも0.5㎜以下では影響をまぬがれないといわれる（望月1999）。極端に薄い試料の場合、K強度が相対的に強くなるため、log（Fe強度/K強度）の値が減少する。また、風化試料の場合でも、log（Fe強度/K強度）の値が減少する（同）。試料の測定面はなるべく奇麗で平坦な面を選び、測定した。測定結果が判別図からかけ離れた値を示した場合は、測定面を変更したり、メラミンフォーム製スポンジで再度表面の洗浄を行ったりした後、何回か再測定を行い検証した。原石試料は、採取原石を割って新鮮な面を表出させた上で産地推定対象試料と同様の条件で測定した。表１に各原石産地とそれぞれの試料点数、ならびにこれらのエリア判別群名を、図１に各原石の採取地分布図を示す。

表１　黒曜石原産地（東日本）の判別群名称（望月2004参照）

都道府県	エリア	判別群	記号	原石採取地
北海道	白滝	八号沢群	STHG	赤石山山頂・八号沢露頭・八号沢・黒曜の沢・幌加林道(36)
		黒曜の沢群	STKY	
	赤井川	曲川群	AIMK	曲川・土木川(12)
青森	木造	出来島群	KDDK	出来島海岸(10)
	深浦	八森山群	HUHM	岡崎浜(7)、八森山公園(8)
秋田	男鹿	金ヶ崎群	OGKS	金ヶ崎温泉(10)
		脇本群	OGWM	脇本海岸(4)
岩手	北上川	北上折居２群	KKO2	北上川(9)
山形	羽黒	月山群	HGGS	月山荘前(10)
宮城	宮崎	湯ノ倉群	MZYK	湯ノ倉(40)
	色麻	根岸群	SMNG	根岸(40)
	仙台	秋保１群	SDA1	土蔵(11)
		秋保２群	SDA2	土蔵(7)
	塩釜	塩竈群	SGSG	塩竈(10)
新潟	新発田	板山群	SBIY	板山牧場(10)
	新津	金津群	NTKT	金津(7)
栃木	高原山	甘湯沢群	THAY	甘湯沢(22)
		七尋沢群	THNH	七尋沢(3)、宮川(3)、枝持沢(3)
長野	和田(WD)	鷹山群	WDTY	鷹山(20)、東餅屋(20)
		小深沢群	WDKB	小深沢(18)
		土屋橋西群	WDTN	土屋橋西(11)
	和田(WO)	ブドウ沢群	WOBD	ブドウ沢(20)
		牧ヶ沢群	WOMS	牧ヶ沢下(20)
		高松沢群	WOTM	高松沢(19)
	諏訪	星ヶ台群	SWHD	星ヶ台(35)、星ヶ塔(20)
	蓼科	冷山群	TSTY	冷山(20)、麦草峠(20)、麦草峠東(20)
神奈川	箱根	芦ノ湯群	HNAY	芦ノ湯(20)
		畑宿群	HNHJ	畑宿(51)
		鍛冶屋群	HNKJ	鍛冶屋(20)
静岡		上多賀群	HNKT	上多賀(20)
	天城	柏峠群	AGKT	柏峠(20)
東京	神津島	恩馳島群	KZOB	恩馳島(27)
		砂糠崎群	KZSN	砂糠崎(20)

３．分析結果

表２に測定値及び算出された指標値、図２および図３に、黒曜石原石の判別図に各遺跡出土遺物計49点をプロットした図を示す。なお、両図は視覚的にわかりやすくするため、各判別群を楕円で取り囲んである。WDTNに８点、SWHDに３点、TSTYに２点、WOTMに２点、WDTYに１点、WDKBに１点、WDTYとWDKBの重複部分に24点がそれぞれ判別図群の範囲及びその周辺にプロットされた。分析No.18、No.30、No.31、No.34、No.39は、図２ではWDTYとWDKBの重複範囲にプロットされたが、図３ではやや下方にプロットされた。これは遺物の風化による影響と考えられ（望月1999）、WDTY或いはWDKBに属する可能性が高い。同じ現象は分析No.33にも見られ、SWHDの可能性が高いと思われる。分析No.22とNo.38は合致する判別群がなく、産地不明であった。表２に、判別図法により推定された判別群名・エリア名を示す。

４．終わりに

荒砥北三木堂Ⅱ・富田宮下・富田西原・富田下大日・江木下大日遺跡出土黒曜石について、蛍光Ｘ線分析による産地推定を行った結果、49点の遺物の内、41点が和田エリア、４点が諏訪エリア、２点が蓼科エリア原産の可能性が高いと推定され、２点は産地不明であった。

引用文献・参考文献

望月明彦（1999）上和田城山遺跡出土の黒曜石産地推定．埋蔵文化財の保管と活用のための基礎的整理報告書２－上和田城山遺跡篇－，172 － 179，大和市教育委員会

望月明彦（2004）用田大河内遺跡出土黒曜石の産地推定．かながわ考古学財団調査報告 167 用田大河内遺跡，511 － 517，財団法人かながわ考古学財団

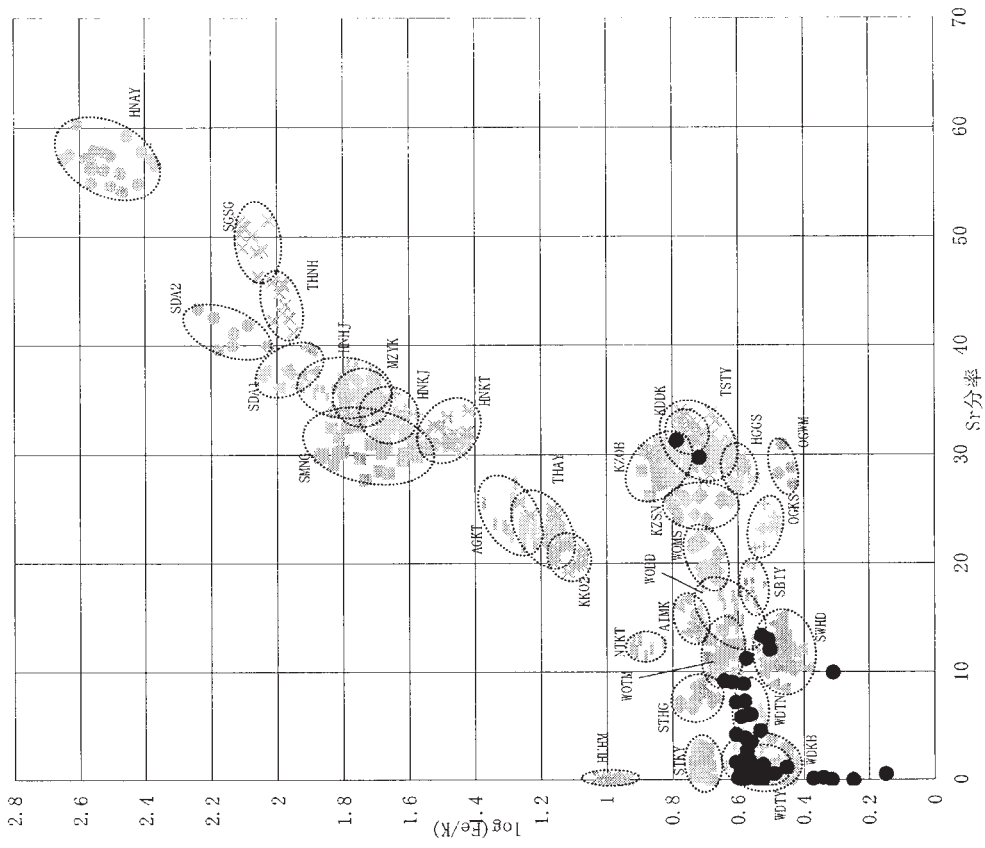


図３　黒曜石産地推定判別図（２）

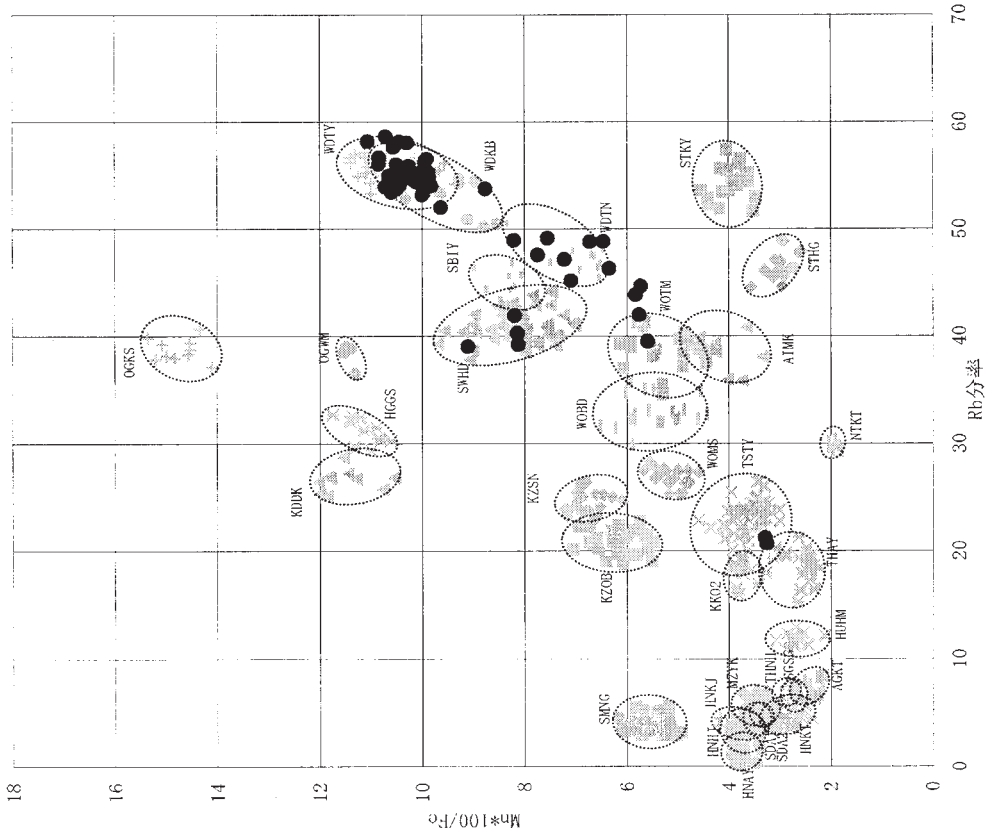


図２　黒曜石産地推定判別図（１）

表２　分析値及び産地推定結果一覧

分析No.	遺跡	文化層	遺物番号	器種	その他	K 強度	Mn 強度	Fe 強度	Rb 強度	Sr 強度	Y 強度	Zr 強度	Rb 分率	Mn×100/Fe	Sr 分率	log(Fe/K)	判別群	エリア	分析No.
1	荒砥北三木堂Ⅱ	2	286	ナイフ形石器		14.4565	5.1881	50.1340	19.8032	0.0000	7.8427	8.4983	54.7894	10.3486	0.0000	0.5401	WDKBorWDTY	和田	1
2	荒砥北三木堂Ⅱ	2	276	二次加工ある剥片		14.2633	4.5905	43.9512	18.3723	0.1913	7.2014	7.7083	54.8864	10.4445	0.5715	0.4888	WDKBorWDTY	和田	2
3	荒砥北三木堂Ⅱ	2	187	二次加工ある剥片		16.6337	4.9247	47.1888	19.0683	0.4054	7.5882	8.1821	54.1037	10.4362	1.1503	0.4529	WDKBorWDTY	和田	3
4	荒砥北三木堂Ⅱ	2	389	剥片		12.7998	5.3200	50.2258	20.4443	0.2552	8.1449	8.5547	54.6652	10.5922	0.6824	0.5937	WDKBorWDTY	和田	4
5	荒砥北三木堂Ⅱ	2	275	微細剥片		21.9870	7.8620	80.0460	25.4490	1.6580	9.4460	10.5240	54.0582	9.8219	3.5219	0.5612	WDKBorWDTY	和田	5
6	荒砥北三木堂Ⅱ	2	285	微細剥片		15.6825	5.6244	55.2592	22.1225	0.4527	9.0591	8.8115	54.6967	10.1782	1.1193	0.5470	WDKBorWDTY	和田	6
7	荒砥北三木堂Ⅱ	3	577	剥片		15.1540	3.9780	48.9900	10.5120	3.4870	4.3820	8.3900	39.2664	8.1200	13.0253	0.5096	SWHD	諏訪	7
8	富田宮下	1	参考資料	ナイフ形石器		13.5843	5.3327	53.3709	20.4707	0.1681	8.7841	9.0504	53.2075	9.9918	0.4369	0.5943	WDKBorWDTY	和田	8
9	富田宮下	2	45E17-5	剥片		12.4850	3.2620	39.8150	9.1760	2.6410	2.9620	7.0960	41.9474	8.1929	12.0731	0.5037	SWHD	諏訪	9
10	富田西原		76A19-136	両極剥離痕ある石器		13.6784	4.6796	46.3541	19.0488	0.2944	7.3434	8.3377	54.3874	10.0953	0.8406	0.5301	WDKBorWDTY	和田	10
11	富田西原		75T18-107	両極剥離痕ある石器		13.3710	4.8793	45.0023	19.0084	0.0000	7.0938	7.4174	56.7082	10.8423	0.0000	0.5271	WDKBorWDTY	和田	11
12	富田西原		75S19-23	二次加工ある剥片		13.4118	4.7581	44.9399	19.6603	0.5239	7.9296	8.6580	53.4657	10.5877	1.4247	0.5251	WDKBorWDTY	和田	12
13	富田西原		75S19-38	二次加工ある剥片		12.3113	4.4068	42.0233	18.1558	0.0117	7.6557	7.9206	53.8050	10.4865	0.0347	0.5332	WDKBorWDTY	和田	13
14	富田西原		75R19-13	剥片		12.1922	4.3139	49.2511	19.3119	0.5908	7.4417	8.5597	53.7875	8.7590	1.6455	0.6063	WDKB	和田	14
15	富田西原		75T19-9	剥片		11.9764	4.8528	47.6831	20.5484	0.0672	8.0631	8.5041	55.2632	10.1772	0.1808	0.6000	WDKBorWDTY	和田	15
16	富田西原		76A20-29	剥片		12.9093	4.9123	46.1222	19.8891	0.2083	7.8424	8.2424	54.9693	10.6506	0.5757	0.5530	WDKBorWDTY	和田	16
17	富田西原		75T18-99①	微細剥片		15.6033	5.4794	52.1964	23.1733	0.4506	8.7622	8.9588	56.0488	10.4977	1.0899	0.5244	WDKBorWDTY	和田	17
18	富田西原		75S19-9	微細剥片		20.5980	4.3361	45.0111	19.0441	0.0726	8.6285	8.8558	52.0316	9.6334	0.1984	0.3395	WDKBorWDTY?	和田？	18
19	富田西原		76A19-145	微細剥片		15.5940	5.6797	57.3476	23.6131	0.7526	8.5545	8.8197	56.5720	9.9040	1.8031	0.5656	WDKBorWDTY	和田	19
20	富田西原		75T18-39	二次加工ある剥片	接合 65	14.5971	5.6690	52.9452	25.8218	0.1001	9.6681	8.4274	58.6627	10.7073	0.2274	0.5596	WDKBorWDTY	和田	20
21	富田西原		76A19-29	剥片	接合 66	14.7958	6.1480	55.5683	25.3017	0.0478	9.9112	8.2029	58.2135	11.0638	0.1100	0.5747	WDTY	和田	21
22	富田下大日	1	134	尖頭器		13.9900	3.0670	53.5260	13.5840	2.7050	4.7710	9.3440	44.6783	5.7299	8.8969	0.5827	?	不明	22
23	富田下大日	1	168	尖頭器		15.7780	4.4360	61.4280	16.6030	2.0590	5.9310	10.6020	47.1743	7.2215	5.8503	0.5903	WDTN	和田	23
24	富田下大日	1	19	エンドスクレイパー		11.6889	4.4429	41.4609	18.6101	0.0955	7.9888	7.8095	53.9362	10.7159	0.2768	0.5499	WDKBorWDTY	和田	24
25	富田下大日	1	44	エンドスクレイパー		12.8340	3.3440	51.7800	15.1620	1.3090	5.4370	9.1360	48.8404	6.4581	4.2166	0.6058	WDTN	和田	25
26	富田下大日	1	7	彫刻刀形石器		11.4833	4.4379	44.5351	19.4294	0.0000	7.7195	7.8384	55.5327	9.9649	0.0000	0.5886	WDKBorWDTY	和田	26
27	富田下大日	1	47	彫刻刀削片		15.0060	4.6100	50.6180	11.0490	3.7800	4.6380	8.8220	39.0576	9.1074	13.3621	0.5280	SWHD	諏訪	27
28	富田下大日	1	153	彫刻刀削片		16.7470	3.8360	57.1190	16.4740	1.5450	5.9620	9.7600	48.8249	6.7158	4.5790	0.5328	WDTN	和田	28
29	富田下大日	1	209	彫刻刀削片		24.4210	7.4310	90.5720	18.7670	2.2960	6.9770	10.2760	48.9795	8.2045	5.9923	0.5692	WDTN	和田	29
30	富田下大日	1	242	彫刻刀削片		31.0869	4.6278	43.8488	22.8938	0.2154	8.1022	8.4776	57.6830	10.5540	0.5427	0.1494	WDKBorWDTY?	和田？	30
31	富田下大日	1	297	彫刻刀削片		21.5722	4.1487	38.2466	19.4410	0.0000	7.7135	7.5025	56.0953	10.8471	0.0000	0.2487	WDKBorWDTY?	和田？	31
32	富田下大日	1	332	彫刻刀削片		17.9300	4.3190	68.0580	16.4350	2.5970	5.5300	10.9180	46.3219	6.3461	7.3196	0.5793	WDTN	和田	32
33	富田下大日	1	363	彫刻刀削片		22.5390	3.7460	46.0370	10.8440	2.6770	4.4450	8.9330	40.3138	8.1369	9.9520	0.3102	SWHD?	諏訪？	33
34	富田下大日	1	674	彫刻刀削片		21.6983	5.0704	50.9979	23.4793	0.0435	8.5966	9.5951	56.2858	9.9423	0.1042	0.3711	WDKBorWDTY?	和田？	34
35	富田下大日	1	76	剥片	接合 1	17.6570	3.7100	66.3260	14.0160	3.9870	5.3570	12.0930	39.5340	5.5936	11.2459	0.5748	WOTM	和田	35
36	富田下大日	1	125	尖頭器	接合 2	14.2110	4.0680	57.3830	14.9670	2.3800	5.0860	10.6930	45.1820	7.0892	7.1847	0.6062	WDTN	和田	36
37	富田下大日	1	362	微細剥片	接合 3	17.0240	4.7880	61.8780	16.8730	2.1520	6.2730	10.1500	47.5993	7.7378	6.0709	0.5605	WDTN	和田	37
38	富田下大日	1	328	微細剥片	接合 4	17.5000	4.2370	72.7260	16.2550	3.3620	5.8650	11.5670	43.8743	5.8260	9.0745	0.6187	?	不明	38
39	富田下大日	1	20	二次加工ある剥片	接合 5	30.9808	6.6660	63.8247	25.6038	0.0058	9.2998	9.1080	58.1674	10.4443	0.0132	0.3139	WDKBorWDTY?	和田？	39
40	富田下大日	2	938	二次加工ある剥片		9.0240	1.8070	55.3180	6.1720	9.3350	2.0830	12.1940	20.7225	3.2666	31.3423	0.7875	TSTY	蓼科	40
41	富田下大日	2	876	石核		11.6174	3.3123	43.9050	12.2285	0.9655	4.2874	7.3918	49.1634	7.5442	3.8817	0.5774	WDTN	和田	41
42	富田下大日	2	971	剥片		17.1690	6.8577	66.6341	26.9882	0.6845	9.4254	9.3467	58.1081	10.2916	1.4738	0.5890	WDKBorWDTY	和田	42
43	富田下大日	2	961	微細剥片		10.6171	4.3997	41.5629	17.7351	0.2836	7.0494	7.6209	54.2540	10.5856	0.8676	0.5927	WDKBorWDTY	和田	43
44	富田下大日	2	984	微細剥片		18.3905	6.8480	69.3541	23.7201	0.9003	8.7550	9.4961	55.3284	9.8740	2.1000	0.5765	WDKBorWDTY	和田	44
45	富田下大日	2	846	微細剥離痕ある剥片	接合 6	14.7680	3.7260	64.6580	14.3760	3.1450	5.0700	11.6200	42.0216	5.7626	9.1929	0.6413	WOTM	和田	45
46	富田下大日	2	879	剥片	接合 7	13.4014	5.1346	51.1171	21.9059	0.6950	8.4311	9.0765	54.6166	10.0448	1.7328	0.5814	WDKBorWDTY	和田	46
47	富田下大日	2	970②	微細剥片	接合 8	12.7303	4.8077	48.7691	20.9592	0.1444	8.4812	8.7097	54.7316	9.8581	0.3771	0.5833	WDKBorWDTY	和田	47
48	富田下大日	2	880	微細剥片	接合 9	15.1310	5.8040	56.5850	23.7540	1.1560	8.2020	9.3610	55.9273	10.2571	2.7217	0.5728	WDKBorWDTY	和田	48
49	江木下大日		83	ナイフ形石器		11.5950	1.9930	60.4830	6.3320	8.8740	3.0410	11.5800	21.2291	3.2951	29.7516	0.7174	TSTY	蓼科	49

3．上武道路・旧石器時代遺跡群の黒色安山岩製石器の原産地分析

はじめに

上武道路・旧石器時代遺跡群より出土した黒色安山岩製石器の原産地分析をおこなった。分析の方法は、偏光顕微鏡下の通常観察による。黒色安山岩製石器の原産地分析については､これまでの研究実績があり(井上・桜井1999、津島・桜井・井上2001・2002、津島・井上2004、津島2003・2007)、本論中での分析は、それらの成果を基礎としている。１点の資料に対して、直交する２方向の岩石薄片を作成し、偏光顕微鏡観察した。

黒色安山岩製石器の観察結果（巻末の偏光顕微鏡写真参照）

表１に、分析対象資料の一覧と、分析結果を表した。また、図１～３に分析資料の実測図を表した。分析資料は、全部で60点であるが、それらは、３つのタイプ（Ａタイプ・Ｂタイプ・Cタイプ）に分類することが可能であった。58点がＡタイプに、１点がＢタイプに、１点がＣタイプに分類された。次に、各タイプについて記載する。

Ａタイプ　斑晶は少なく比較的きれいである。斜長石は集斑状のものが認められる。鉄鉱物、楕円状の輝石が少量認められる。石基部分は細粒である。一方の薄片では、石基部分の流理構造が比較的明瞭であり輝石が粒状であるが、直交方向の薄片では、明瞭な流理構造は認められず、輝石が棒状である。

本タイプの資料は、三和工業団地Ｉ遺跡でＡタイプ（武尊山産）とされた資料（井上・桜井1999)、今井道上・道下遺跡でＡタイプ（武尊山産）とされた資料、下触牛伏遺跡でＡタイプとされた資料（津島2007）と同じ特徴を有する。よって、本タイプは、武尊山産の黒色安山岩と考えられる。

Ｂタイプ　斑晶は少なく比較的きれいである。石基部分は非常に細かく、斜長石は針状で弱いながら一定方向に配列する傾向が認められる。薄片の作成方向による差はみられないが、わずかに一方の薄片の方が流理構造が明瞭である。

本タイプの資料は、三和工業団地Ｉ遺跡でＢタイプとされた資料（井上・桜井1999)、今井道上・道下遺跡でＢタイプとされた資料（津島2003)、武尊山の原産地試料のなかで「水上高原スキー場上位溶岩・セビオス岳の極角礫・玉原スキー場溶岩下の極角礫」と分類された試料（津島・桜井・井上2001）と同じ特徴を有する。また、これと同じ特徴を有する黒色安山岩は、信濃川中流域の新潟・長野県境周辺でも産出することが明らかにされた（津島・井上2004)。よって、ここでＢタイプとされた資料は、現在のところ、原産地が特定できない資料である。

Ｃタイプ　斑晶は少なく比較的きれいである。斑晶と石基部分の中間的な大きさの斜長石に関して特徴が認められる。一方の薄片では長柱状、結晶の縁に細かな粒子が重なり石基部分との境界が不明瞭となる。直交方向の薄片では、長柱状と方形の二種類が混在する。石基部分には針状と方形の斜長石があり、弱いながら一定方向に配列する傾向が認められる。

本タイプの資料は、三和工業団地Ｉ遺跡でＦタイプ（八風山産）とされた資料（桜井・井上1999)、八風山溶岩から直接採取した試料（津島・桜井・井上2001)、下触牛伏遺跡でＢタイプとされた資料（津島2007）と同じ特徴を有する。よって、本タイプの資料は、八風山産の黒色安山岩と考えられる。

まとめ

分析資料60点中、58点が武尊山産と同定された。それらは、本稿の分析でＡタイプと分類された資料にあ

たる。このことから、赤城山南麓地域においては、旧石器時代において武尊山産の黒色安山岩が主に流通していたといえる。これまでの分析によっても、当該地域においては、武尊山産黒色安山岩が数多く利用されていることが明らかにされており（磯貝1995、井上・桜井1999、津島2003・2007）、本遺跡群の分析結果と調和的である。

また、かつておこなわれた分析では、今井道上・道下遺跡のAT下暗色帯に属する石器群では、武尊山産黒色安山岩に関して、ほぼ原石の状態で搬入された資料と分割礫の状態で搬入された資料が認められた（津島2003）。これと同様に、本稿での原産地分析結果からも、武尊山産の黒色安山岩を、原石に近い状態あるいは分割礫の状態で遺跡内に搬入する状況が認められる。たとえば、今井道上Ⅱ遺跡第２文化層（AT下暗色帯帰属）では、接合１・２・６・７の資料が武尊山産を利用していると同定されており、その接合資料のあり方から、原石に近い状態かあるいは分割礫の状態で搬入されたと予想される。荒砥北三木堂Ⅱ遺跡第３文化層（AT下暗色帯帰属）では、接合１・２・４・９・11の資料が武尊山産とされ、やはり原石に近い状態かあるいは分割礫の状態で持ち込まれている。富田高石遺跡（AT下暗色帯帰属）では、接合１・２が武尊山産と同定され、遺跡内の搬入形態について同様のあり方が予想される。そして、富田下大日遺跡第２文化層（AT下暗色帯帰属）では、接合１が武尊山産と同定され、ほぼ原石の状態で遺跡内に持ち込まれている。

これらのことから、赤城山南麓地域のAT下暗色帯に属する石器群についてみてみると、武尊山産黒色安山岩の利用に際して、原石や分割礫の状態で遺跡内に持ち込む様子が復元できる。

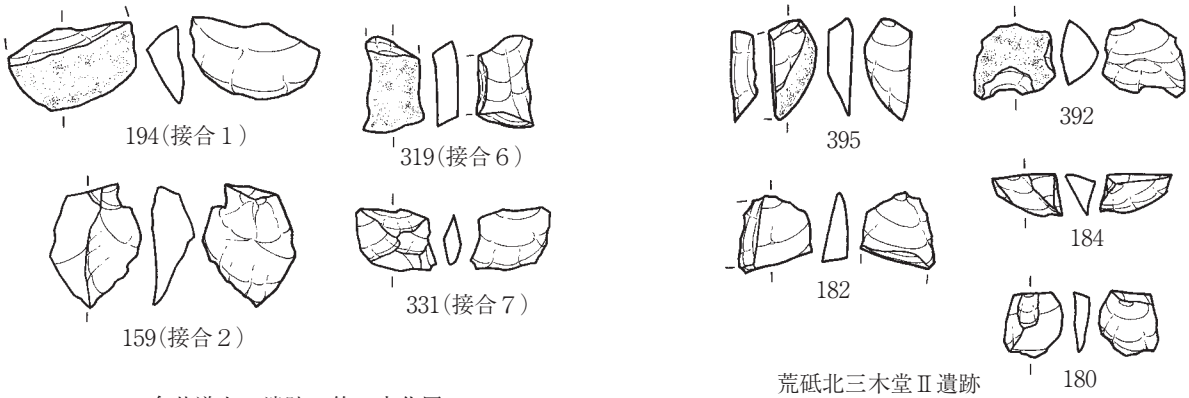
八風山産黒色安山岩の利用については、富田西原遺跡で１点確認された（遺物番号76A19-156）。赤城山南麓地域において、八風山産の利用が認められる石器群は、これまでの分析では下触牛伏遺跡と三和工業団地Ⅰ遺跡の環状ブロック群に限られていた（磯貝1995、井上・桜井1999、津島2007）。今回の分析で、富田西原遺跡で１点確認されたことは、環状ブロック群以外で初めての検出例となる。

原産地同定に至らなかった資料として、荒砥北三木堂Ⅱ遺跡第３文化層出土の１点が上げられる（資料番号452）。これはＢタイプと分類された資料であり、武尊山産かあるいは信濃川中流域産のどちらかである可能性が指摘できる。信濃川中流域と群馬県とは、2000m級の山体によって地理的に大きく隔てられており、その地域に産する黒色安山岩の群馬県域への直線的な流入に関しては、慎重にならざるをえない。このタイプの黒色安山岩は、これまでの分析によって、三和工業団地Ⅰ遺跡で２点（井上・桜井1999）、今井道上・道下遺跡で２点が確認されている（津島2003）。赤城山南麓地域では、これまでの分析結果からすると、このタイプの黒色安山岩の使用頻度は高いとはいえない。今後、このタイプの黒色安山岩の原産地を確定していくためにも、その他の遺跡での使用動向について注意していく必要がある。

表１　黒色安山岩製石器の薄片観察結果と原産地同定

遺　跡	遺物番号	器種	接合番号	文化層	帰属層位	その他	斑晶								石基					タイプ	原産地
							斜長石	最大㎜	単斜輝石	最大㎜	斜方輝石	最大㎜	鉄鉱物	最大㎜	組織	斜長石	輝石	不透明鉱物	ガラス		
今井道上Ⅱ	194	剥片	1	2	AT下暗色帯		○	0.5	△	0.2	×	−	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
今井道上Ⅱ	159	剥片	2				△	0.3	△	0.4	△	0.3	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
今井道上Ⅱ	319	微細剥片	6				△	0.6	△	0.3	×	−	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
今井道上Ⅱ	331	微細剥片	7				△	0.5	×	−	△	0.3	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	180	微細剥片	−	2	As−BP混ローム		△	0.2	×	−	×	−	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	182	微細剥片	−				○	0.4	△	0.2	△	0.6	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	184	微細剥片	−				△	0.5	△	0.3	×	−	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	392	微細剥片	−				○	0.3	△	0.2	△	0.1	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	395	微細剥片	−				○	0.5	×	−	△	0.3	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	39	剥片	−	3	AT下暗色帯	環状ブロック群	○	0.7	△	0.3	○	0.5	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	46	剥片	−				○	0.8	△	0.3	△	0.3	○	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	51	剥片	−				○	0.8	△	0.7	△	0.2	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	59	剥片	−				△	0.4	△	0.2	△	0.3	△	0.1	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	70	剥片	−				○	1.1	△	0.3	△	0.5	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	75	剥片	−				△	0.2	×	−	△	0.1	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	86	剥片	−				○	0.5	△	0.3	△	0.3	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	114	剥片	−				○	0.4	△	0.1	△	0.3	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	198	微細剥片	−				○	0.7	△	0.4	×	−	○	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	302	剥片	−				△	0.5	△	0.2	△	0.2	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	330	剥片	−				○	1.0	△	0.8	△	0.2	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	372	剥片	−				△	0.5	△	0.4	△	0.3	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	414	剥片	−				△	0.3	×	−	×	−	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	419	微細剥片	−				△	0.3	×	−	△	0.3	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	429	剥片	−				○	0.6	△	0.2	△	0.2	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	601	剥片	−				○	1.5	△	0.5	△	0.4	○	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	430	剥片	−				○	0.7	△	0.8	△	0.3	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	438	剥片	−				△	0.4	△	0.2	△	0.1	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	452	微細剥片	−				○	0.8	×	−	×	−	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	△	△	△	B	武尊山?
荒砥北三木堂Ⅱ	592	剥片	−				○	0.8	△	0.5	△	0.3	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	540	微細剥片	1				○	0.4	△	0.2	×	−	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	547	剥片	2				△	0.2	△	0.3	×	−	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	697	微細剥片	4				△	0.3	△	0.3	×	−	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	363	微細剥片	9			環状ブロック群	○	0.3	△	0.3	×	−	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
荒砥北三木堂Ⅱ	483	微細剥片	11				○	0.8	△	0.4	×	−	△	0.5	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田西原	75S18−48	微細剥片	−	−	AT下暗色帯		○	0.5	△	0.2	×	−	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田西原	75T19−14	微細剥片	−				○	0.5	△	0.2	×	−	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田西原	76A19−156	微細剥片	−				○	0.3	△	0.3	×	−	○	0.4	ガラス基流晶質	◎	○	○	△	C	**八風山**
富田西原	76A19−182	微細剥片	−				○	0.4	△	0.3	△	0.3	△	0.4	ガラス基流晶質	◎	○	○	△	A	武尊山
富田西原	76A20−27	微細剥片	−				○	1.2	△	0.7	×	−	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田高石	210	微細剥片	1	−	AT下暗色帯		△	0.3	△	0.3	△	0.3	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田高石	320	微細剥片	2				△	0.2	△	0.3	×	−	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田高石	119	微細剥片	−				△	0.3	△	0.3	×	−	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田高石	37	微細剥片	−				○	0.8	△	0.2	△	0.2	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田高石	72	微細剥片	−				△	0.4	△	0.1	×	−	△	0.1	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田高石	152	微細剥片	−				△	0.3	△	0.5	△	0.2	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田高石	164	微細剥片	−				△	0.5	△	0.3	×	−	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田漆田	10	微細剥片	−	−	AT極大層付近		△	0.9	△	0.2	×	−	×	−	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田漆田	11	微細剥片	−				○	0.4	△	0.3	△	0.3	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田漆田	27	微細剥片	−				○	0.4	×	−	△	0.4	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田漆田	46	微細剥片	−				△	0.6	△	0.3	△	0.2	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田漆田	121	微細剥片	−				△	0.5	△	0.3	△	0.3	△	0.4	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田下大日	36	微細剥片	−	1	As−Okl混ローム		×	−	×	−	×	−	△	0.1	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田下大日	337	微細剥片	−				△	0.2	×	−	△	0.1	△	0.1	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田下大日	457	微細剥片	−				×	−	×	−	×	−	×	−	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
富田下大日	939	微細剥片	1	2	AT下暗色帯		△	0.3	△	0.2	×	−	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
江木下大日	34	微細剥片	−	−	AT極大層付近		△	0.3	△	0.3	△	0.2	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
江木下大日	86	微細剥片	−				△	0.4	×	−	△	0.3	×	−	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
江木下大日	126	微細剥片	−				△	0.6	△	0.2	×	−	×	−	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
江木下大日	133	微細剥片	−				△	0.3	△	0.3	×	−	△	0.3	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山
江木下大日	183	微細剥片	−				△	0.3	×	−	△	0.3	△	0.2	ガラス基流晶質	◎	○	○	○	A	武尊山

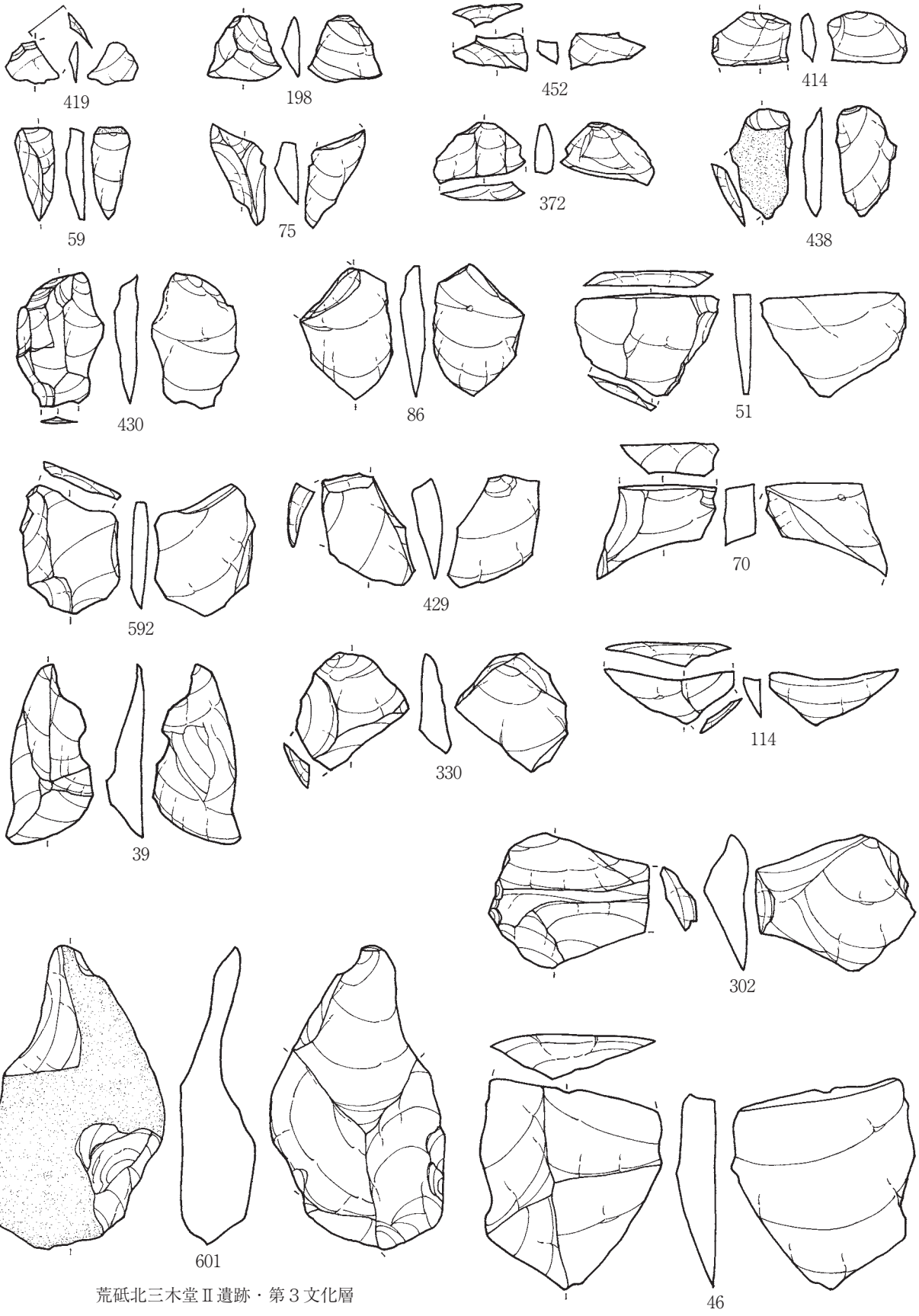
◎非常に多い　○多い　△少ない　×観察できない



今井道上Ⅱ遺跡・第２文化層

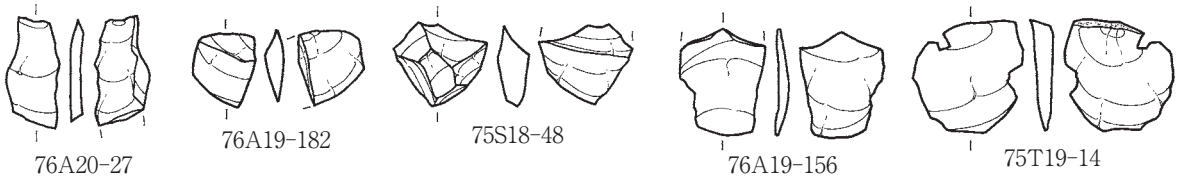
荒砥北三木堂Ⅱ遺跡
第２文化層

黒色安山岩製石器の岩石薄片作成資料（縮尺4/5）

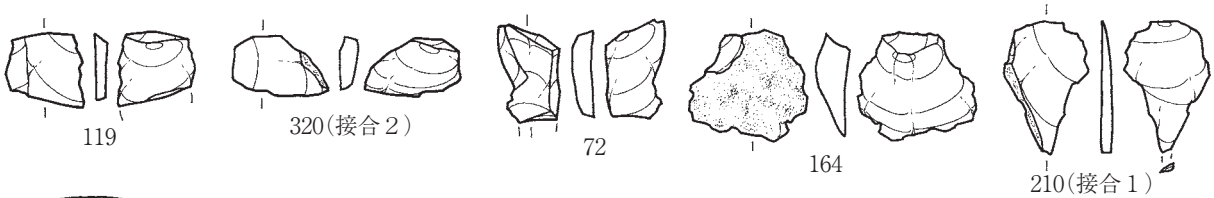


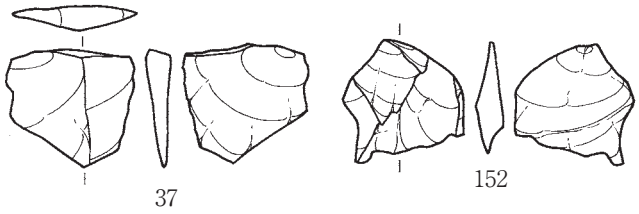
荒砥北三木堂Ⅱ遺跡・第３文化層

黒色安山岩製石器の岩石薄片作成資料（縮尺4/5）

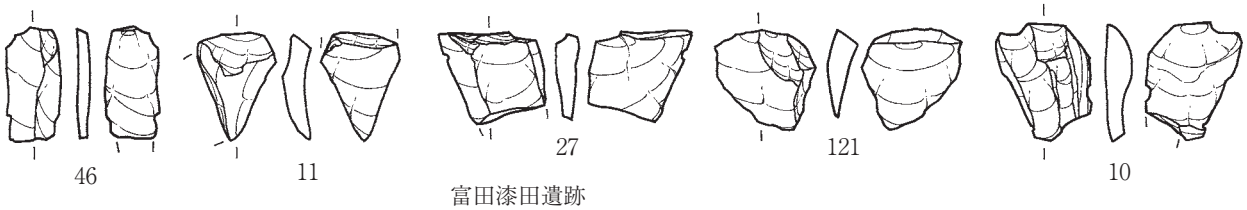


富田西原遺跡

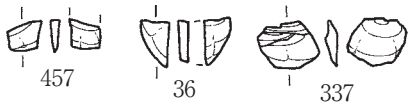




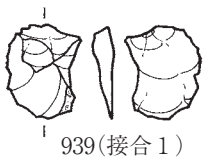
富田高石遺跡



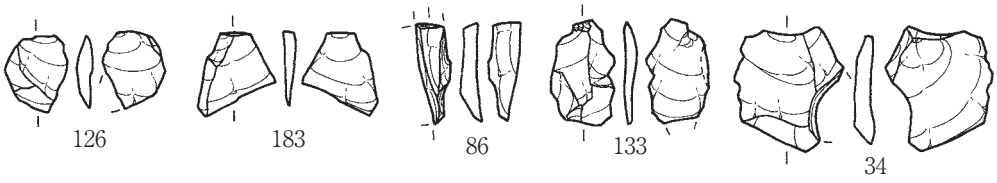
富田漆田遺跡



富田下大日遺跡・第１文化層(縮尺1/1)



富田下大日遺跡・第２文化層



江木下大日遺跡

黒色安山岩製石器の岩石薄片作成資料(縮尺4/5)

引用文献一覧

飯島静男 1987「群馬県の地質」『群馬県植物誌』 1 ～ 15頁
飯島静男 1996「上栗須寺前遺跡の岩石」『上栗須寺前遺跡Ⅲ』503 ～ 507頁
井上昌美・桜井美枝 1999「第４文化層出土黒色安山岩の分析」『三和工業団地Ⅰ遺跡（１）旧石器時代編　群馬県埋蔵文化財調査事業団報告書246集』222 ～ 225頁
磯貝基一 1995「群馬における石器石材」『第３回岩宿フォーラム予稿集』7 ～ 12頁
岡村道雄 1976「ピエス・エスキーユについて－岩手県大船渡市碁石遺跡出土資料を中心として－」『東北考古学の諸問題』77 ～ 96頁
岡村道雄 1995「ピエス・エスキーユ、楔形石器」『縄文文化の研究』 7　106 ～ 116頁
小島敦子 2006「第２章　遺跡の立地と環境」『群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書第367集　今井道上Ⅱ遺跡』３～ 13頁
桜井美枝 2005「波志江西宿遺跡旧石器時代遺物の再検討」『群馬県埋蔵文化財事業団研究紀要』23　1 ～ 10頁
須藤隆司 1986「群馬県藪塚遺跡の石器文化－ナイフ形石器の型式学的考察－」『明治大学考古学博物館館報２』27 ～ 50頁
杉原荘介 1956『群馬県岩宿発見の石器文化』
杉原荘介 1977『群馬県武井における二つの石器文化』
津島秀章 2003「石器石材の運用について」『群馬県埋蔵文化財調査事業団研究紀要21』 1 ～ 11頁
津島秀章 2007「二立散石－石器原産地分析からみた環状ブロック群の構造－」『群馬県埋蔵文化財調査事業団研究紀要25』 1 ～ 14頁
津島秀章･井上昌美 2004「信濃川中流域の黒色安山岩試料－新潟･長野県境周辺に産する石器石材の流通について－」『群馬県埋蔵文化財調査事業団研究紀要22』21 ～ 30頁
津島秀章・桜井美枝・井上昌美 2001「黒色安山岩の原産地試料－群馬周辺を中心として－」『群馬県埋蔵文化財調査事業団研究紀要19』139 ～ 156頁
津島秀章・桜井美枝・井上昌美 2002「黒色安山岩の採取可能地域－長野・香坂川を中心として－」『群馬県埋蔵文化財調査事業団研究紀要20』 1 ～ 9 頁
守屋以智雄 1968『赤城火山の地形及び地質』前橋営林局
群馬県史編纂委員会　1990『群馬県史通史編１』
群馬県地質図作成委員会 1999『群馬県10万分の１地質図』内外地図株式会社
前橋市埋蔵文化財発掘調査団　1998『鳥取福蔵寺Ⅱ遺跡』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　1992c『書上本山遺跡』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　1992d『房谷戸遺跡Ⅱ』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　1993『多湖蛇黒遺跡』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　2000『白岩民部遺跡』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　1999『東長岡戸井口遺跡』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　1994『天引狐崎遺跡Ⅰ』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　1999『三和工業団地Ⅰ遺跡－旧石器時代編－』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　1987『後田遺跡』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　1986『下触牛伏遺跡』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　1989『勝保沢中ノ山遺跡Ⅱ』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　1990『堀下八幡遺跡』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　1991『飯土井中央遺跡』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　2000『三ツ子沢中遺跡』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　2001『八寸長溝遺跡』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　2004『波志江西宿遺跡Ⅱ』
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団　2004『今井三騎堂遺跡』
藤岡市教育委員会　1995『藤岡北山Ｂ遺跡』
県立しろがね学園調査会　1998『吾妻遺跡』
吉井町教育委員会　2005『長根遺跡群発掘調査報告書Ⅸ』
群馬県企業局　1999『赤城山頂カルデラ内南縁の地質並びに温泉調査』

出土石器一覧表

最大長・最大幅：㎜　重量：ｇ

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
今井道上Ⅱ	11	剥片	黒色安山岩	42.0	28.0	18.4	有		Ⅴ	1		40850.281	−60731.604	87.406	図７
今井道上Ⅱ	12	礫片	黒色片岩	38.2	20.7	5.8	有		Ⅴ	1		40852.489	−60731.747	87.506	図８
今井道上Ⅱ	13	微細剥片	珪質頁岩	19.9	7.3	0.4	有		Ⅴ	1		40851.643	−60723.968	87.548	
今井道上Ⅱ	14	剥片	黒色頁岩	37.6	22.6	4.9	有		Ⅴ	1		40852.345	−60723.956	87.503	
今井道上Ⅱ	15	二次加工ある剥片	黒色頁岩	104.9	31.3	38.6	無		Ⅴ	1		40852.627	−60723.088	87.529	図８
今井道上Ⅱ	16	剥片	黒色頁岩	88.7	27.3	34.8	有		Ⅴ	1		40851.789	−60723.616	87.566	図８
今井道上Ⅱ	17	剥片	黒色頁岩	45.3	33.8	8.3	有		Ⅴ	1		40851.753	−60723.371	87.587	
今井道上Ⅱ	18	剥片	黒色頁岩	54.5	41.6	19.6	無		Ⅴ	1		40850.969	−60723.296	87.565	
今井道上Ⅱ	19	石刃	黒色安山岩	68.8	22.0	18.2	無	単剥離打面	Ⅴ	1		40850.827	−60722.022	87.603	図８
今井道上Ⅱ	20	剥片	黒色頁岩	58.3	30.0	13.0	有		Ⅴ	1		40851.048	−60722.553	87.577	
今井道上Ⅱ	21	礫	粗粒輝石安山岩	197.0	82.9	1536.8	−	円礫	Ⅴ	1		40850.912	−60722.199	87.522	図８
今井道上Ⅱ	22	剥片	黒色頁岩	56.0	39.1	27.8	有		Ⅴ	1		40851.742	−60722.429	87.578	
今井道上Ⅱ	23	剥片	黒色頁岩	33.3	21.8	3.4	無		Ⅴ	1		40849.379	−60719.674	87.576	
今井道上Ⅱ	191	剥片	黒色頁岩	26.8	17.8	2.2	有		Ⅵ	1		40851.619	−60721.376	87.232	
今井道上Ⅱ	192	剥片	黒色頁岩	41.8	37.6	19.5	有		Ⅳb	1		40830.982	−60741.731	87.277	図７
今井道上Ⅱ	7	剥片	黒色頁岩	70.2	36.0	26.6	有		Ⅵ	2		40911.060	−60780.904	85.757	図10
今井道上Ⅱ	8	石核	溶結凝灰岩	36.7	24.5	17.3	−	奈良タイプ	Ⅶ	2		40902.462	−60781.236	85.947	図11
今井道上Ⅱ	9	剥片	チャート	21.5	17.0	3.0	有		Ⅴ	2		40912.781	−60773.471	86.173	図10
今井道上Ⅱ	24	礫	粗粒輝石安山岩	91.2	57.2	290.9	−		Ⅳb	2		40830.482	−60698.026	87.883	
今井道上Ⅱ	25	剥片	チャート	23.2	15.6	3.3	有		Ⅴ	2		40824.379	−60697.660	87.548	
今井道上Ⅱ	26	二次加工ある剥片	チャート	20.6	17.8	2.4	有		Ⅴ	2		40824.429	−60697.297	87.625	図10
今井道上Ⅱ	27	二次加工ある剥片	黒色頁岩	77.4	34.7	48.4	有		Ⅴ	2		40823.487	−60685.733	87.826	図10
今井道上Ⅱ	28	微細剥片	輝緑凝灰岩	10.1	4.4	0.1	有		Ⅴ	2		40827.210	−60685.163	87.629	
今井道上Ⅱ	29	二次加工ある剥片	黒色安山岩	34.4	22.1	8.6	無		Ⅴ	2	7	40827.796	−60683.043	87.813	図10・25
今井道上Ⅱ	30	剥片	黒色安山岩	53.2	28.7	14.9	有		Ⅴ	2	1	40827.982	−60682.968	87.754	図16
今井道上Ⅱ	31	剥片	黒色安山岩	28.0	16.5	2.4	有		Ⅴ	2	6	40828.922	−60683.795	87.819	図24
今井道上Ⅱ	32	剥片	黒色安山岩	30.2	16.2	4.2	有		Ⅴ	2	1	40829.832	−60682.392	87.679	図16
今井道上Ⅱ	33	微細剥片	黒色安山岩	15.5	15.2	0.9	有		Ⅴ	2		40830.933	−60682.537	87.649	
今井道上Ⅱ	35	刃部再生剥片	蛇紋岩	24.0	16.4	2.7	有	磨斧の破片	Ⅴ	2		40831.192	−60682.124	87.661	図10
今井道上Ⅱ	36	剥片	黒色安山岩	22.8	13.4	0.8	有		Ⅴ	2	1	40831.090	−60681.113	87.668	図18
今井道上Ⅱ	37	微細剥片	黒色安山岩	17.9	17.1	1.3	無		Ⅴ	2	8	40830.384	−60680.695	87.891	図26
今井道上Ⅱ	38	微細剥片	黒色安山岩	16.1	10.3	0.3	無		Ⅵ	2		40830.151	−60680.882	87.600	
今井道上Ⅱ	39	微細剥片	黒色安山岩	15.7	14.2	0.8	有		Ⅵ	2		40829.404	−60681.604	87.637	
今井道上Ⅱ	40	剥片	黒色安山岩	38.1	25.9	8.8	有		Ⅵ	2	8	40829.490	−60681.151	87.599	図26
今井道上Ⅱ	41	剥片	黒色安山岩	48.3	27.9	13.3	無		Ⅴ	2	12	40829.399	−60681.022	87.634	図28
今井道上Ⅱ	42	剥片	黒色安山岩	26.3	20.3	3.0	無		Ⅴ	2	1	40829.021	−60681.182	87.760	図18
今井道上Ⅱ	43	微細剥片	黒色安山岩	16.1	1.1	0.6	無		Ⅴ	2		40828.582	−60681.538	87.793	
今井道上Ⅱ	44	剥片	黒色安山岩	22.0	16.5	1.5	有		Ⅳb	2		40828.168	−60681.191	87.846	
今井道上Ⅱ	45	剥片	黒色安山岩	26.8	23.7	2.3	有		Ⅳb	2	1	40828.367	−60680.892	87.822	図16
今井道上Ⅱ	46	微細剥片	黒色安山岩	15.5	9.5	0.4	有		Ⅴ	2		40827.807	−60681.033	87.678	
今井道上Ⅱ	47	石核	黒色安山岩	44.8	29.3	16.9	−		Ⅴ	2	3	40827.668	−60680.955	87.681	図15・21
今井道上Ⅱ	48	剥片	黒色安山岩	39.9	32.6	7.7	有		Ⅴ	2	8	40827.459	−60681.028	87.657	図26
今井道上Ⅱ	49	剥片	黒色安山岩	44.3	25.3	8.2	無		Ⅴ	2	1	40828.253	−60680.701	87.657	図18
今井道上Ⅱ	50	微細剥片	黒色安山岩	16.3	9.2	0.7	無		Ⅴ	2		40828.518	−60680.625	87.666	
今井道上Ⅱ	51	剥片	黒色安山岩	30.0	25.8	7.3	無		Ⅴ	2	8	40828.381	−60680.552	87.748	図26
今井道上Ⅱ	52	微細剥片	黒色安山岩	10.5	9.1	0.1	無		Ⅴ	2		40828.196	−60680.520	87.768	
今井道上Ⅱ	53	剥片	黒色安山岩	32.8	29.4	6.1	有		Ⅳb	2	1	40828.176	−60680.311	87.871	図18
今井道上Ⅱ	54	微細剥片	黒色安山岩	13.8	7.1	0.4	有		Ⅵ	2		40828.498	−60680.399	87.602	
今井道上Ⅱ	55	剥片	黒色安山岩	21.7	10.1	1.5	有		Ⅵ	2		40828.235	−60680.097	87.615	
今井道上Ⅱ	57	石核	黒色安山岩	48.4	35.5	20.7	−		Ⅵ	2	1	40828.448	−60679.911	87.633	図15・17
今井道上Ⅱ	58	剥片	黒色安山岩	42.1	32.9	11.3	無		Ⅴ	2		40827.485	−60680.261	87.684	
今井道上Ⅱ	59	石核	黒色安山岩	36.3	30.2	14.7	有		Ⅵ	2	3	40827.938	−60679.654	87.659	図15・21
今井道上Ⅱ	60	剥片	黒色安山岩	28.2	18.4	2.6	無		Ⅵ	2	7	40827.799	−60679.638	87.605	図25
今井道上Ⅱ	61	剥片	黒色安山岩	25.9	16.8	1.4	無		Ⅳb	2	1	40827.625	−60679.563	87.912	図18
今井道上Ⅱ	62	二次加工ある剥片	黒色安山岩	46.9	45.9	29.0	有		Ⅳb	2	5	40827.597	−60679.291	87.866	図10・22
今井道上Ⅱ	63	剥片	黒色安山岩	25.9	20.0	2.5	無		Ⅴ	2	8	40826.327	−60680.734	87.613	図26
今井道上Ⅱ	64	剥片	黒色安山岩	22.4	16.2	1.6	有		Ⅴ	2	2	40826.158	−60679.861	87.757	図19
今井道上Ⅱ	65	礫片	黒色片岩	45.0	14.3	4.8	有		Ⅳb	2		40823.076	−60680.874	87.860	図11
今井道上Ⅱ	66	剥片	珪質頁岩	56.1	25.7	10.7	有		Ⅳb	2		40825.622	−60677.972	87.863	
今井道上Ⅱ	67	剥片	黒色安山岩	25.8	22.0	3.4	有		Ⅴ	2	2	40827.234	−60678.709	87.765	図19

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
今井道上Ⅱ	68	微細剥片	黒色安山岩	17.5	9.0	0.5	有		Ⅴ	2		40827.904	−60678.653	87.728	
今井道上Ⅱ	69	石核	黒色安山岩	57.1	26.1	39.2	−		Ⅵ	2	1	40828.518	−60679.307	87.653	図15・17
今井道上Ⅱ	70	微細剥片	黒色安山岩	13.1	12.2	0.3	無		Ⅴ	2		40828.932	−60679.772	87.750	
今井道上Ⅱ	71	微細剥片	黒色安山岩	12.1	8.0	0.3	有		Ⅵ	2		40828.985	−60679.932	87.636	
今井道上Ⅱ	72	微細剥片	黒色安山岩	16.2	13.9	0.7	有		Ⅳb	2		40829.258	−60679.680	87.885	
今井道上Ⅱ	73	微細剥片	黒色安山岩	17.4	8.9	0.5	有		Ⅴ	2		40829.400	−60679.849	87.721	
今井道上Ⅱ	74	剥片	黒色安山岩	23.3	18.0	2.3	有		Ⅴ	2	1	40829.451	−60680.150	87.739	図16
今井道上Ⅱ	75	微細剥片	黒色安山岩	16.5	12.6	0.4	無		Ⅴ	2		40828.141	−60681.103	87.787	
今井道上Ⅱ	76	剥片	黒色安山岩	20.0	15.7	1.0	無		Ⅵ	2		40829.375	−60680.278	87.614	
今井道上Ⅱ	77	微細剥片	黒色安山岩	14.3	7.6	0.2	無		Ⅴ	2		40829.767	−60679.992	87.737	
今井道上Ⅱ	78	微細剥片	黒色安山岩	19.8	16.7	1.4	有		Ⅳb	2		40829.992	−60679.836	87.906	
今井道上Ⅱ	79	微細剥片	黒色安山岩	13.4	10.3	0.4	有		Ⅴ	2		40829.728	−60679.620	87.724	
今井道上Ⅱ	80	剥片	黒色安山岩	22.2	15.3	1.3	無		Ⅴ	2		40829.545	−60679.532	87.732	
今井道上Ⅱ	81	剥片	黒色安山岩	20.9	9.5	0.6	有		Ⅴ	2		40829.472	−60679.186	87.772	
今井道上Ⅱ	82	微細剥片	黒色安山岩	19.4	16.5	1.5	無		Ⅴ	2	16	40828.512	−60680.574	87.667	図29
今井道上Ⅱ	83	微細剥片	黒色安山岩	18.6	16.2	1.1	無		Ⅴ	2	1	40829.437	−60678.985	87.849	図17
今井道上Ⅱ	84	剥片	黒色安山岩	45.9	35.4	12.4	無		Ⅴ	2	1	40829.172	−60678.856	87.791	図18
今井道上Ⅱ	85	剥片	黒色安山岩	28.4	14.6	2.4	有		Ⅴ	2	8	40829.014	−60678.996	87.828	図26
今井道上Ⅱ	86	剥片	黒色安山岩	25.7	22.6	2.2	無		Ⅴ	2	1	40828.878	−60678.633	87.749	図17
今井道上Ⅱ	87	剥片	黒色安山岩	42.2	30.0	8.4	無		Ⅴ	2	1	40828.465	−60678.668	87.676	図16
今井道上Ⅱ	88	剥片	黒色安山岩	34.6	21.8	7.0	有		Ⅵ	2	8	40828.476	−60678.451	87.649	図26
今井道上Ⅱ	89	微細剥片	黒色安山岩	16.3	10.4	0.3	無		Ⅴ	2		40827.648	−60677.798	87.722	
今井道上Ⅱ	90	微細剥片	頁岩	12.1	8.0	0.2	有		Ⅳb	2		40822.634	−60674.915	87.912	
今井道上Ⅱ	91	剥片	黒色安山岩	26.2	16.8	1.8	無		Ⅵ	2	6	40825.748	−60674.828	87.616	図24
今井道上Ⅱ	92	微細剥片	黒色安山岩	14.3	10.4	0.4	無		Ⅴ	2		40827.509	−60674.462	87.637	
今井道上Ⅱ	93	剥片	黒色安山岩	38.7	32.8	6.8	無		Ⅳb	2		40827.429	−60675.954	87.749	
今井道上Ⅱ	94	剥片	黒色安山岩	21.8	16.9	1.8	無		Ⅴ	2		40828.416	−60677.546	87.744	
今井道上Ⅱ	95	剥片	黒色安山岩	34.4	23.9	4.3	無		Ⅴ	2	1	40828.603	−60677.628	87.794	図18
今井道上Ⅱ	96	微細剥片	黒色安山岩	16.8	13.0	0.7	有		Ⅴ	2		40828.416	−60677.826	87.689	
今井道上Ⅱ	97	微細剥片	黒色安山岩	19.2	12.8	0.9	無		Ⅴ	2		40828.807	−60678.183	87.806	
今井道上Ⅱ	98	剥片	黒色安山岩	20.3	13.4	1.1	無		Ⅴ	2		40828.913	−60678.016	87.839	
今井道上Ⅱ	99	剥片	黒色安山岩	28.3	20.9	3.8	無		Ⅴ	2		40828.991	−60678.354	87.675	
今井道上Ⅱ	100	剥片	黒色安山岩	29.1	22.0	5.3	有		Ⅵ	2	2	40829.140	−60678.577	87.644	図20
今井道上Ⅱ	101	微細剥片	黒色安山岩	16.5	14.1	0.7	無		Ⅴ	2		40829.115	−60677.863	87.812	
今井道上Ⅱ	102	剥片	黒色安山岩	21.0	12.7	1.1	無		Ⅴ	2		40829.247	−60678.029	87.722	
今井道上Ⅱ	103	剥片	黒色安山岩	34.6	22.9	3.5	無		Ⅴ	2	6	40829.466	−60677.939	87.768	図23
今井道上Ⅱ	104	微細剥片	黒色安山岩	15.1	10.1	0.8	有		Ⅴ	2		40829.499	−60677.945	87.772	
今井道上Ⅱ	105	微細剥片	黒色安山岩	12.5	11.1	0.4	有		Ⅴ	2		40829.405	−60678.084	87.755	
今井道上Ⅱ	106	微細剥片	黒色安山岩	11.6	9.6	0.1	無		Ⅴ	2		40829.658	−60677.824	87.747	
今井道上Ⅱ	107	剥片	黒色安山岩	27.6	13.5	2.9	有		Ⅴ	2		40829.528	−60678.489	87.701	
今井道上Ⅱ	108	微細剥片	黒色安山岩	12.5	5.3	0.2	有		Ⅴ	2		40829.603	−60678.821	87.764	
今井道上Ⅱ	109	微細剥片	黒色安山岩	17.8	11.6	0.6	有		Ⅴ	2	10	40829.757	−60678.808	87.782	図27
今井道上Ⅱ	110	微細剥片	黒色安山岩	16.3	15.7	0.8	無		Ⅴ	2		40829.913	−60679.381	87.700	
今井道上Ⅱ	111	剥片	黒色安山岩	28.4	17.0	3.2	有		Ⅴ	2	17	40830.098	−60678.959	87.771	図29
今井道上Ⅱ	112	剥片	黒色安山岩	40.2	30.2	11.9	無		Ⅴ	2		40830.392	−60679.385	87.692	
今井道上Ⅱ	113	剥片	黒色安山岩	22.4	17.1	3.4	無		Ⅵ	2	7	40830.526	−60679.594	87.678	図25
今井道上Ⅱ	114	微細剥片	黒色安山岩	19.0	12.4	0.9	有		Ⅳb	2		40830.530	−60679.780	87.879	
今井道上Ⅱ	115	微細剥片	黒色安山岩	13.3	10.4	0.4	無		Ⅴ	2		40830.879	−60679.697	87.769	
今井道上Ⅱ	116	剥片	黒色安山岩	26.0	16.2	1.9	有		Ⅳb	2		40831.025	−60679.754	87.971	
今井道上Ⅱ	117	剥片	黒色安山岩	21.9	13.8	1.2	有		Ⅴ	2	15	40830.786	−60679.103	87.693	図29
今井道上Ⅱ	118	剥片	黒色安山岩	29.0	18.5	4.8	有		Ⅴ	2	13	40830.730	−60678.948	87.695	図28
今井道上Ⅱ	119	剥片	黒色安山岩	23.9	15.4	1.8	無		Ⅴ	2		40830.695	−60678.762	87.771	
今井道上Ⅱ	120	剥片	黒色安山岩	33.6	25.4	5.6	無		Ⅳb	2		40830.306	−60678.703	87.963	
今井道上Ⅱ	121	微細剥片	黒色安山岩	16.9	15.1	1.1	有		Ⅵ	2		40830.189	−60678.802	87.667	
今井道上Ⅱ	122	剥片	黒色安山岩	28.8	15.7	1.7	有		Ⅴ	2	2	40830.520	−60678.487	87.836	図20
今井道上Ⅱ	123	台形様石器	黒色安山岩	19.4	19.1	1.9	−		Ⅴ	2		40829.903	−60678.528	87.680	図10
今井道上Ⅱ	124	剥片	黒色安山岩	33.9	16.3	2.4	無		Ⅴ	2	14	40830.006	−60678.234	87.682	図29
今井道上Ⅱ	125	剥片	黒色安山岩	25.2	18.0	3.7	有		Ⅴ	2		40830.262	−60678.164	87.815	
今井道上Ⅱ	126	剥片	黒色安山岩	42.1	41.3	8.6	有		Ⅴ	2	6	40829.921	−60678.009	87.793	図24
今井道上Ⅱ	127	剥片	黒色安山岩	23.8	12.0	1.0	有		Ⅴ	2		40830.187	−60677.912	87.792	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
今井道上Ⅱ	128	微細剥片	黒色安山岩	14.9	14.0	1.3	有		Ⅴ	2	6	40830.237	−60677.827	87.778	図24
今井道上Ⅱ	129	剥片	黒色安山岩	28.4	21.4	2.9	無		Ⅳb	2	1	40830.483	−60677.790	87.901	図17
今井道上Ⅱ	130	剥片	黒色安山岩	37.1	25.7	8.4	無		Ⅳb	2	6	40829.959	−60677.820	87.880	図24
今井道上Ⅱ	131	剥片	黒色安山岩	21.8	12.2	0.7	無		Ⅴ	2	1	40829.636	−60677.328	87.658	図16
今井道上Ⅱ	132	微細剥片	黒色安山岩	12.4	7.4	0.1	無		Ⅴ	2		40828.982	−60677.277	87.846	
今井道上Ⅱ	133	微細剥片	黒色安山岩	17.4	12.6	0.4	有		Ⅴ	2		40828.950	−60677.265	87.832	
今井道上Ⅱ	134	剥片	黒色安山岩	33.6	22.2	5.5	有		Ⅴ	2	2	40829.252	−60676.848	87.671	図20
今井道上Ⅱ	135	微細剥片	黒色安山岩	19.3	17.4	0.7	無		Ⅴ	2		40829.128	−60676.648	87.736	
今井道上Ⅱ	136	微細剥片	黒色安山岩	14.0	6.6	0.2	有		Ⅵ	2		40829.830	−60676.918	87.658	
今井道上Ⅱ	137	微細剥片	黒色安山岩	13.3	8.2	0.6	有		Ⅴ	2	7	40830.195	−60677.070	87.697	図25
今井道上Ⅱ	138	微細剥片	黒色安山岩	15.0	11.7	0.3	無		Ⅴ	2		40830.211	−60677.050	87.699	
今井道上Ⅱ	139	剥片	黒色安山岩	25.6	14.8	2.2	有		Ⅴ	2	6	40830.392	−60676.505	87.678	図24
今井道上Ⅱ	140	礫片	砂岩	28.7	19.1	4.0	無		Ⅴ	2		40830.600	−60676.187	87.837	
今井道上Ⅱ	141	微細剥片	黒色安山岩	17.5	15.7	1.1	無		Ⅴ	2		40830.752	−60676.582	87.755	
今井道上Ⅱ	142	剥片	黒色安山岩	24.0	21.6	1.8	有		Ⅴ	2	1	40829.051	−60678.965	87.771	図17
今井道上Ⅱ	143	微細剥片	黒色安山岩	9.0	5.1	0.1	無		Ⅴ	2		40829.028	−60679.074	87.762	
今井道上Ⅱ	144	剥片	黒色安山岩	27.2	16.6	3.2	有		Ⅴ	2	2	40827.622	−60679.278	87.789	図20
今井道上Ⅱ	145	剥片	黒色安山岩	25.8	18.2	1.8	有		Ⅴ	2		40827.516	−60679.526	87.621	
今井道上Ⅱ	146	微細剥片	黒色安山岩	15.0	14.5	0.5	無		Ⅴ	2		40832.490	−60680.522	87.692	
今井道上Ⅱ	147	微細剥片	黒色安山岩	14.8	12.0	0.5	有		Ⅴ	2		40830.626	−60679.717	87.754	
今井道上Ⅱ	148	剥片	黒色安山岩	38.1	28.2	10.4	無		Ⅴ	2		40832.313	−60679.864	87.740	
今井道上Ⅱ	149	剥片	黒色安山岩	34.2	18.8	5.4	有		Ⅴ	2	2	40832.283	−60678.592	87.700	図20
今井道上Ⅱ	150	微細剥片	黒色安山岩	19.8	17.7	1.0	無		Ⅴ	2		40832.770	−60678.763	87.778	
今井道上Ⅱ	151	微細剥片	黒色安山岩	17.5	9.0	0.4	無		Ⅴ	2		40833.070	−60678.520	87.825	
今井道上Ⅱ	152	剥片	黒色安山岩	64.4	43.2	66.7	有		Ⅳb	2		40831.038	−60678.406	87.918	
今井道上Ⅱ	153	剥片	黒色安山岩	20.8	11.6	1.3	有		Ⅵ	2		40830.813	−60677.974	87.626	
今井道上Ⅱ	154	剥片	黒色安山岩	22.9	17.5	1.7	無		Ⅴ	2	15	40830.716	−60677.546	87.769	図29
今井道上Ⅱ	155	剥片	黒色安山岩	27.2	23.8	4.3	有		Ⅳb	2		40830.986	−60677.027	87.877	
今井道上Ⅱ	156	微細剥片	黒色安山岩	18.9	11.4	0.7	無		Ⅴ	2		40830.736	−60677.508	87.777	
今井道上Ⅱ	157	剥片	黒色安山岩	22.7	9.4	0.6	無		Ⅴ	2		40830.881	−60676.617	87.691	
今井道上Ⅱ	158	微細剥片	黒色安山岩	17.1	12.4	0.7	有		Ⅴ	2		40831.383	−60676.555	87.826	
今井道上Ⅱ	159	剥片	黒色安山岩	20.8	15.2	1.7	無		Ⅳb	2	2	40831.459	−60675.846	87.955	図19
今井道上Ⅱ	160	剥片	黒色安山岩	27.3	24.7	4.5	無		Ⅵ	2	9	40831.606	−60676.798	87.645	図27
今井道上Ⅱ	161	微細剥片	黒色安山岩	19.4	15.1	1.3	有		Ⅴ	2		40831.722	−60677.176	87.736	
今井道上Ⅱ	163	微細剥片	黒色安山岩	17.0	8.4	0.5	無		Ⅴ	2		40831.530	−60677.952	87.903	
今井道上Ⅱ	164	剥片	黒色安山岩	41.0	27.4	11.7	有		Ⅴ	2	6	40831.438	−60678.177	87.708	図24
今井道上Ⅱ	165	微細剥片	黒色安山岩	12.6	6.2	0.2	有		Ⅴ	2		40832.224	−60677.395	87.875	
今井道上Ⅱ	166	剥片	黒色安山岩	26.0	17.1	1.3	無		Ⅴ	2		40832.807	−60677.519	87.886	
今井道上Ⅱ	167	剥片	黒色安山岩	73.0	61.0	83.1	無		Ⅴ	2	5	40833.698	−60677.393	87.908	図22
今井道上Ⅱ	168	石核	黒色安山岩	82.2	74.4	227.6	−		Ⅳb	2		40833.760	−60677.198	87.894	図13
今井道上Ⅱ	169	石刃	黒色頁岩	81.7	27.1	22.5	無		Ⅴ	2		40838.175	−60673.322	87.814	図11
今井道上Ⅱ	170	微細剥片	黒色安山岩	10.8	6.0	0.1	有		Ⅴ	2		40831.020	−60678.397	87.744	
今井道上Ⅱ	171	剥片	黒色安山岩	25.9	18.2	2.2	無		Ⅴ	2	13	40830.549	−60678.426	87.722	図28
今井道上Ⅱ	172	微細剥片	黒色安山岩	9.7	9.6	0.2	有		Ⅴ	2		40830.494	−60678.482	87.723	
今井道上Ⅱ	173	微細剥片	黒色安山岩	19.5	16.3	1.4	有		Ⅴ	2		40830.364	−60678.713	87.886	
今井道上Ⅱ	174	剥片	黒色安山岩	24.9	18.8	2.3	無		Ⅴ	2	9	40830.494	−60677.832	87.850	図27
今井道上Ⅱ	175	微細剥片	黒色安山岩	19.0	9.1	0.4	無		Ⅴ	2		40830.330	−60677.842	87.692	
今井道上Ⅱ	176	微細剥片	黒色安山岩	12.0	8.2	0.3	有		Ⅴ	2		40830.299	−60677.862	87.727	
今井道上Ⅱ	177	微細剥片	黒色安山岩	13.8	6.5	0.2	有		Ⅴ	2		40830.216	−60677.922	87.766	
今井道上Ⅱ	178	微細剥片	黒色安山岩	12.5	6.9	0.3	無		Ⅴ	2		40829.890	−60677.930	87.865	
今井道上Ⅱ	179	微細剥片	黒色安山岩	16.3	11.6	0.5	有		Ⅴ	2		40829.159	−60677.971	87.776	
今井道上Ⅱ	180	微細剥片	黒色安山岩	11.1	8.9	0.3	有		Ⅴ	2	3	40829.078	−60677.777	87.760	図21
今井道上Ⅱ	181	剥片	黒色安山岩	25.7	17.2	1.9	無		Ⅴ	2	6	40828.845	−60678.064	87.735	図23
今井道上Ⅱ	182	微細剥片	黒色安山岩	12.5	11.1	0.3	無		Ⅴ	2		40828.718	−60677.702	87.758	
今井道上Ⅱ	183	剥片	黒色安山岩	41.5	21.0	4.6	無		Ⅴ	2	2	40828.630	−60677.671	87.743	図19
今井道上Ⅱ	184	剥片	黒色安山岩	22.7	16.8	1.1	無		Ⅴ	2		40829.506	−60679.001	87.777	
今井道上Ⅱ	185	微細剥片	黒色安山岩	16.9	13.6	1.0	無		Ⅴ	2		40829.007	−60679.099	87.752	
今井道上Ⅱ	186	微細剥片	黒色安山岩	15.2	9.1	0.4	有		Ⅴ	2		40830.357	−60678.739	87.847	
今井道上Ⅱ	187	剥片	黒色安山岩	31.2	25.9	6.5	有		Ⅴ	2		40829.879	−60678.481	87.678	
今井道上Ⅱ	188	微細剥片	黒色安山岩	8.4	5.6	0.1	無		Ⅴ	2		40828.664	−60677.661	87.695	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
今井道上Ⅱ	190	微細剥片	黒色安山岩	6.5	3.5	0.1	無		Ⅴ	2		40830.315	−60678.765	87.760	
今井道上Ⅱ	193	剥片	黒色頁岩	71.4	21.7	15.6	無		Ⅵ	2		40833.548	−60684.664	87.479	
今井道上Ⅱ	194	剥片	黒色安山岩	20.9	11.7	1.2	有		Ⅵ	2	1	40826.562	−60684.333	87.399	図16
今井道上Ⅱ	195	礫片	雲母石英片岩	42.0	33.9	13.5	有		Ⅵ	2		40825.600	−60683.311	87.516	図11
今井道上Ⅱ	196	剥片	黒色安山岩	64.0	52.1	28.0	無		Ⅵ	2		40826.743	−60682.369	87.438	
今井道上Ⅱ	197	礫片	粗粒輝石安山岩	56.8	50.9	69.5	有		Ⅶ	2		40823.935	−60679.985	87.286	
今井道上Ⅱ	198	微細剥片	チャート	7.4	5.7	0.1	有		Ⅵ	2		40825.828	−60679.664	87.557	
今井道上Ⅱ	199	剥片	黒色安山岩	25.0	17.1	3.7	無		Ⅶ	2		40831.944	−60680.537	87.380	
今井道上Ⅱ	200	微細剥片	黒色安山岩	19.1	14.2	1.0	無		Ⅵ	2		40831.116	−60681.327	87.578	
今井道上Ⅱ	201	微細剥片	黒色安山岩	14.3	12.2	0.5	有		Ⅶ	2		40830.554	−60681.945	87.501	
今井道上Ⅱ	202	剥片	黒色安山岩	24.7	13.5	1.5	有		Ⅵ	2		40829.322	−60682.051	87.506	
今井道上Ⅱ	203	微細剥片	黒色安山岩	14.0	10.0	0.2	有		Ⅵ	2		40828.804	−60682.167	87.599	
今井道上Ⅱ	204	微細剥片	黒色安山岩	5.7	5.2	0.1	無		Ⅵ	2		40828.333	−60681.729	87.552	
今井道上Ⅱ	205	微細剥片	黒色安山岩	8.3	5.4	0.1	有		Ⅵ	2		40828.529	−60681.461	87.543	
今井道上Ⅱ	206	微細剥片	黒色安山岩	13.1	11.2	0.3	無		Ⅶ	2		40828.426	−60681.246	87.378	
今井道上Ⅱ	207	礫片	変質玄武岩	28.5	22.8	3.5	有		Ⅵ	2	21	40828.611	−60681.202	87.434	図11・31
今井道上Ⅱ	208	剥片	黒色安山岩	20.8	13.2	1.4	有		Ⅵ	2	1	40828.188	−60680.923	87.388	図18
今井道上Ⅱ	209	微細剥片	黒色安山岩	18.4	13.6	0.9	無		Ⅵ	2	1	40828.749	−60682.206	87.579	図17
今井道上Ⅱ	210	剥片	黒色安山岩	30.6	8.1	1.6	有		Ⅶ	2		40828.646	−60680.254	87.352	
今井道上Ⅱ	211	微細剥片	黒色安山岩	11.2	6.8	0.1	無		Ⅵ	2		40828.811	−60680.603	87.508	
今井道上Ⅱ	212	微細剥片	黒色安山岩	9.7	5.5	0.1	有		Ⅵ	2		40829.365	−60680.810	87.574	
今井道上Ⅱ	213	微細剥片	黒色安山岩	19.0	11.3	0.6	無		Ⅶ	2	1	40829.773	−60680.403	87.338	図16
今井道上Ⅱ	214	微細剥片	黒色安山岩	15.0	11.5	0.9	無		Ⅵ	2		40829.688	−60680.752	87.589	
今井道上Ⅱ	215	微細剥片	黒色安山岩	14.9	14.3	0.5	有		Ⅶ	2		40829.775	−60681.129	87.462	
今井道上Ⅱ	216	微細剥片	黒色安山岩	15.3	18.6	0.2	有		Ⅶ	2		40829.806	−60681.419	87.429	
今井道上Ⅱ	217	剥片	黒色安山岩	26.1	19.4	3.0	無		Ⅶ	2	1	40830.197	−60680.380	87.342	図18
今井道上Ⅱ	218	微細剥片	黒色安山岩	14.7	5.6	0.3	有		Ⅶ	2		40830.323	−60680.544	87.343	
今井道上Ⅱ	219	剥片	黒色安山岩	30.4	24.6	5.4	無		Ⅶ	2	13	40831.162	−60679.674	87.373	図28
今井道上Ⅱ	220	剥片	黒色安山岩	27.1	15.0	1.5	有		Ⅵ	2		40831.013	−60679.795	87.570	
今井道上Ⅱ	221	微細剥片	黒色安山岩	12.9	8.4	0.2	無		Ⅵ	2		40830.998	−60679.956	87.503	
今井道上Ⅱ	222	微細剥片	黒色安山岩	9.3	6.1	0.1	無		Ⅵ	2		40830.708	−60679.665	87.501	
今井道上Ⅱ	223	微細剥片	黒色安山岩	11.8	11.3	0.5	有		Ⅵ	2		40830.560	−60679.893	87.576	
今井道上Ⅱ	224	剥片	黒色安山岩	21.9	19.5	1.9	無		Ⅶ	2	1	40830.422	−60679.880	87.372	図18
今井道上Ⅱ	225	微細剥片	黒色安山岩	19.5	15.9	1.3	有		Ⅵ	2		40830.336	−60679.583	87.526	
今井道上Ⅱ	226	微細剥片	黒色安山岩	13.0	6.4	0.3	有		Ⅵ	2		40830.269	−60679.303	87.623	
今井道上Ⅱ	227	剥片	黒色安山岩	23.2	12.0	1.1	無		Ⅵ	2	9	40830.391	−60679.155	87.448	図27
今井道上Ⅱ	228	剥片	黒色安山岩	36.8	28.2	7.9	無		Ⅵ	2	1	40830.129	−60679.397	87.519	図17
今井道上Ⅱ	229	微細剥片	黒色安山岩	6.8	4.2	0.1	無		Ⅵ	2		40830.056	−60679.236	87.603	
今井道上Ⅱ	230	石核	黒色安山岩	32.9	26.3	18.5	−		Ⅵ	2	11	40829.901	−60679.109	87.491	図14・28
今井道上Ⅱ	231	剥片	黒色安山岩	22.7	17.8	1.5	無		Ⅵ	2		40829.748	−60679.559	87.644	
今井道上Ⅱ	232	剥片	黒色安山岩	22.0	12.8	1.3	無		Ⅵ	2	1	40829.638	−60680.755	87.552	図17
今井道上Ⅱ	234	微細剥片	黒色安山岩	10.5	9.5	0.2	有		Ⅵ	2		40829.408	−60679.403	87.563	
今井道上Ⅱ	235	微細剥片	黒色安山岩	16.7	10.0	0.4	無		Ⅵ	2		40829.272	−60679.244	87.601	
今井道上Ⅱ	236	微細剥片	黒色安山岩	12.3	6.9	0.2	有		Ⅵ	2		40829.423	−60679.499	87.580	
今井道上Ⅱ	237	微細剥片	黒色安山岩	10.8	6.6	0.2	有		Ⅵ	2		40829.296	−60679.758	87.637	
今井道上Ⅱ	238	微細剥片	黒色安山岩	8.5	5.8	0.1	有		Ⅵ	2		40829.185	−60679.872	87.611	
今井道上Ⅱ	239	微細剥片	黒色安山岩	13.5	5.2	0.2	有		Ⅵ	2		40829.172	−60679.845	87.615	
今井道上Ⅱ	240	微細剥片	黒色安山岩	18.8	11.7	0.9	有		Ⅵ	2		40829.284	−60679.523	87.488	
今井道上Ⅱ	241	剥片	黒色安山岩	51.5	28.3	12.6	無		Ⅵ	2	6	40829.083	−60679.778	87.572	図24
今井道上Ⅱ	242	微細剥片	黒色安山岩	17.0	8.6	0.4	無		Ⅵ	2		40828.866	−60679.765	87.590	
今井道上Ⅱ	243	台形様石器	黒色安山岩	22.7	18.0	2.3	−		Ⅶ	2		40828.770	−60679.892	87.424	図10
今井道上Ⅱ	244	微細剥片	黒色安山岩	10.0	4.5	0.1	有		Ⅵ	2		40828.892	−60679.381	87.596	
今井道上Ⅱ	245	微細剥片	黒色安山岩	16.3	12.5	0.5	無		Ⅵ	2		40828.982	−60679.263	87.626	
今井道上Ⅱ	246	剥片	黒色安山岩	22.3	8.6	0.8	有		Ⅶ	2		40829.091	−60679.087	87.414	
今井道上Ⅱ	247	微細剥片	黒色安山岩	16.1	12.5	0.6	無		Ⅵ	2		40828.859	−60678.966	87.502	
今井道上Ⅱ	248	微細剥片	黒色安山岩	7.7	4.7	0.1	有		Ⅵ	2		40828.519	−60679.237	87.558	
今井道上Ⅱ	249	微細剥片	黒色安山岩	15.9	7.7	0.4	無		Ⅵ	2		40828.315	−60679.178	87.552	
今井道上Ⅱ	250	微細剥片	黒色安山岩	12.4	9.9	0.3	無		Ⅶ	2		40828.161	−60679.066	87.466	
今井道上Ⅱ	251	微細剥片	黒色安山岩	17.4	15.1	0.8	有		Ⅵ	2		40828.611	−60679.414	87.610	
今井道上Ⅱ	252	剥片	黒色安山岩	39.4	33.4	12.7	無		Ⅵ	2	1	40827.950	−60679.314	87.525	図16

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
今井道上Ⅱ	253	微細剥片	黒色安山岩	18.5	15.5	1.7	有		Ⅵ	2		40827.310	−60674.855	87.545	
今井道上Ⅱ	254	剥片	黒色安山岩	59.5	53.8	54.1	有		Ⅵ	2		40827.832	−60676.823	87.520	
今井道上Ⅱ	255	剥片	黒色安山岩	62.8	47.5	45.9	無		Ⅵ	2		40827.815	−60677.317	87.510	
今井道上Ⅱ	256	石核	黒色安山岩	53.4	51.7	92.7	−		Ⅵ	2		40827.381	−60677.384	87.541	図14
今井道上Ⅱ	257	剥片	黒色安山岩	34.7	24.2	4.4	無		Ⅵ	2	2	40828.164	−60676.880	87.548	図19
今井道上Ⅱ	258	剥片	黒色安山岩	27.4	23.6	4.4	有		Ⅵ	2	2	40828.186	−60676.968	87.566	図20
今井道上Ⅱ	259	剥片	黒色安山岩	24.0	15.0	1.8	無		Ⅵ	2	2	40828.248	−60677.043	87.577	図20
今井道上Ⅱ	261	剥片	黒色安山岩	24.0	12.5	1.6	有		Ⅵ	2	2	40828.141	−60677.629	87.486	図20
今井道上Ⅱ	262	微細剥片	黒色安山岩	19.4	11.0	0.5	有		Ⅵ	2		40828.008	−60677.800	87.597	
今井道上Ⅱ	263	微細剥片	黒色安山岩	10.2	4.4	0.1	有		Ⅵ	2		40828.397	−60677.757	87.563	
今井道上Ⅱ	264	微細剥片	黒色安山岩	12.9	7.0	0.3	無		Ⅵ	2		40828.532	−60677.809	87.448	
今井道上Ⅱ	265	微細剥片	黒色安山岩	14.0	9.5	0.4	有		Ⅶ	2	16	40828.618	−60678.066	87.391	図29
今井道上Ⅱ	266	剥片	黒色安山岩	60.3	49.6	55.6	無		Ⅵ	2		40828.392	−60678.308	87.515	
今井道上Ⅱ	267	微細剥片	黒色安山岩	17.4	11.0	0.7	有		Ⅵ	2		40828.366	−60678.373	87.599	
今井道上Ⅱ	268	微細剥片	黒色安山岩	8.4	5.0	0.1	無		Ⅵ	2		40828.049	−60678.261	87.475	
今井道上Ⅱ	269	微細剥片	黒色安山岩	14.1	10.2	0.3	有		Ⅵ	2		40827.916	−60679.249	87.314	
今井道上Ⅱ	270	微細剥片	黒色安山岩	18.8	9.4	0.5	無		Ⅶ	2		40828.341	−60678.781	87.410	
今井道上Ⅱ	271	剥片	黒色安山岩	20.9	16.7	1.4	無		Ⅵ	2		40829.239	−60679.287	87.508	
今井道上Ⅱ	272	微細剥片	黒色安山岩	12.5	18.7	0.4	無		Ⅵ	2		40828.606	−60678.826	87.576	
今井道上Ⅱ	273	微細剥片	黒色安山岩	15.1	14.8	0.7	有		Ⅵ	2		40828.621	−60678.594	87.543	
今井道上Ⅱ	274	台形様石器	黒色安山岩	20.9	13.7	1.2	−		Ⅵ	2		40828.777	−60678.613	87.603	図10
今井道上Ⅱ	275	微細剥片	黒色安山岩	6.9	6.0	0.1	無		Ⅵ	2		40829.099	−60678.813	87.615	
今井道上Ⅱ	276	微細剥片	黒色安山岩	6.7	5.7	0.1	有		Ⅵ	2		40829.119	−60678.780	87.614	
今井道上Ⅱ	277	剥片	黒色安山岩	20.7	16.1	1.4	有		Ⅵ	2		40828.967	−60678.630	87.580	
今井道上Ⅱ	278	微細剥片	黒色安山岩	19.6	15.5	1.4	有		Ⅵ	2		40829.047	−60678.538	87.624	
今井道上Ⅱ	279	微細剥片	黒色安山岩	8.2	6.4	0.1	有		Ⅵ	2		40829.144	−60678.431	87.600	
今井道上Ⅱ	280	剥片	黒色安山岩	53.7	47.9	31.1	有		Ⅵ	2	2	40829.049	−60678.406	87.547	図20
今井道上Ⅱ	281	剥片	黒色安山岩	26.1	17.5	1.1	無		Ⅵ	2	8	40829.228	−60678.307	87.562	図26
今井道上Ⅱ	282	微細剥片	黒色安山岩	10.3	8.7	0.2	無		Ⅵ	2		40829.258	−60678.191	87.616	
今井道上Ⅱ	283	微細剥片	黒色安山岩	10.3	6.9	0.1	有		Ⅵ	2		40828.954	−60678.118	87.543	
今井道上Ⅱ	284	微細剥片	黒色安山岩	12.4	8.0	0.1	有		Ⅵ	2		40828.929	−60678.105	87.541	
今井道上Ⅱ	286	剥片	黒色安山岩	30.5	28.7	5.5	有		Ⅵ	2	1	40829.328	−60678.056	87.524	図16
今井道上Ⅱ	287	微細剥片	黒色安山岩	12.5	8.6	0.2	有		Ⅵ	2		40829.417	−60678.233	87.501	
今井道上Ⅱ	288	微細剥片	黒色安山岩	9.6	5.7	0.1	有		Ⅵ	2		40829.427	−60678.476	87.649	
今井道上Ⅱ	289	微細剥片	黒色安山岩	18.0	11.1	0.6	有		Ⅵ	2		40829.406	−60678.706	87.598	
今井道上Ⅱ	290	微細剥片	黒色安山岩	16.5	11.9	0.6	無		Ⅵ	2	6	40829.558	−60678.284	87.638	図24
今井道上Ⅱ	291	微細剥片	黒色安山岩	7.8	4.4	0.2	有		Ⅵ	2		40829.349	−60677.913	87.604	
今井道上Ⅱ	292	微細剥片	黒色安山岩	11.3	9.4	0.2	有		Ⅵ	2		40829.143	−60677.793	87.648	
今井道上Ⅱ	293	微細剥片	黒色安山岩	9.7	5.0	0.1	有		Ⅵ	2		40828.998	−60677.643	87.605	
今井道上Ⅱ	294	台形様石器	黒色安山岩	20.9	17.0	1.5	−		Ⅵ	2	3	40828.798	−60677.659	87.576	図10・21
今井道上Ⅱ	295	微細剥片	黒色安山岩	9.0	6.3	0.1	無		Ⅵ	2		40828.974	−60677.520	87.568	
今井道上Ⅱ	296	剥片	黒色安山岩	32.6	16.2	3.4	無		Ⅵ	2	2	40828.765	−60677.382	87.521	図20
今井道上Ⅱ	297	微細剥片	黒色安山岩	14.5	8.5	0.2	無		Ⅵ	2		40828.602	−60677.410	87.543	
今井道上Ⅱ	298	微細剥片	黒色安山岩	5.7	4.3	0.1	有		Ⅵ	2		40828.579	−60677.223	87.446	
今井道上Ⅱ	299	微細剥片	黒色安山岩	17.5	14.2	0.8	有		Ⅵ	2		40828.620	−60677.142	87.421	
今井道上Ⅱ	300	剥片	黒色安山岩	71.6	44.2	36.0	無		Ⅵ	2		40828.915	−60676.927	87.516	
今井道上Ⅱ	301	剥片	黒色安山岩	35.5	35.1	10.9	有		Ⅵ	2	7	40829.719	−60679.619	87.513	図25
今井道上Ⅱ	302	微細剥片	黒色安山岩	8.7	6.7	0.1	無		Ⅵ	2		40829.010	−60677.259	87.574	
今井道上Ⅱ	303	剥片	黒色安山岩	22.5	9.1	1.5	無		Ⅵ	2		40829.279	−60676.897	87.518	
今井道上Ⅱ	304	微細剥片	黒色安山岩	14.3	10.8	0.4	無		Ⅶ	2		40829.460	−60676.102	87.421	
今井道上Ⅱ	305	ハンマーストーン	砂質頁岩	64.4	33.8	64.8	−		Ⅵ	2		40829.997	−60676.704	87.464	図11
今井道上Ⅱ	306	微細剥片	黒色安山岩	18.4	10.9	0.6	有		Ⅵ	2	3	40828.924	−60676.987	87.465	図21
今井道上Ⅱ	307	剥片	黒色安山岩	25.2	19.5	3.3	有		Ⅵ	2	1	40829.630	−60677.255	87.454	図17
今井道上Ⅱ	308	微細剥片	黒色安山岩	17.6	10.6	0.7	有		Ⅶ	2	6	40829.620	−60677.584	87.413	図23
今井道上Ⅱ	309	剥片	黒色安山岩	56.0	42.3	18.2	有		Ⅵ	2	2	40829.778	−60677.986	87.614	図19
今井道上Ⅱ	310	微細剥片	黒色安山岩	9.2	4.2	0.1	有		Ⅵ	2		40829.748	−60678.216	87.645	
今井道上Ⅱ	311	微細剥片	黒色安山岩	15.4	9.3	0.3	無		Ⅶ	2		40829.968	−60677.693	87.442	
今井道上Ⅱ	312	微細剥片	黒色安山岩	19.4	9.2	0.6	有		Ⅵ	2		40829.916	−60677.856	87.517	
今井道上Ⅱ	313	石核	黒色安山岩	50.5	42.2	74.3	−		Ⅵ	2	2	40830.061	−60677.459	87.524	図14・20
今井道上Ⅱ	314	微細剥片	黒色安山岩	10.2	9.6	0.1	有		Ⅵ	2		40830.162	−60677.682	87.574	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
今井道上Ⅱ	315	微細剥片	黒色安山岩	14.8	8.3	0.4	有		Ⅶ	2		40830.381	−60677.758	87.476	
今井道上Ⅱ	316	微細剥片	黒色安山岩	12.4	11.7	0.5	有		Ⅵ	2		40830.255	−60677.900	87.580	
今井道上Ⅱ	317	微細剥片	黒色安山岩	11.2	5.0	0.1	有		Ⅵ	2		40830.284	−60677.990	87.513	
今井道上Ⅱ	318	微細剥片	黒色安山岩	8.0	6.5	0.1	有		Ⅵ	2		40829.965	−60679.471	87.565	
今井道上Ⅱ	319	微細剥片	黒色安山岩	15.6	1.1	0.9	有		Ⅵ	2	6	40830.177	−60678.120	87.629	図23
今井道上Ⅱ	320	剥片	黒色安山岩	24.3	23.4	3.4	有		Ⅵ	2	6	40830.162	−60678.398	87.446	図24
今井道上Ⅱ	321	剥片	黒色安山岩	11.7	6.0	0.1	有		Ⅵ	2		40830.330	−60678.614	87.542	
今井道上Ⅱ	322	剥片	黒色安山岩	44.7	29.8	14.9	有		Ⅵ	2	2	40830.013	−60678.599	87.537	図20
今井道上Ⅱ	323	微細剥片	黒色安山岩	15.4	8.0	0.3	有		Ⅵ	2		40829.907	−60678.416	87.657	
今井道上Ⅱ	324	剥片	黒色安山岩	21.4	16.8	1.1	無		Ⅵ	2	1	40829.887	−60678.578	87.595	図17
今井道上Ⅱ	325	微細剥片	黒色安山岩	13.7	8.3	0.2	無		Ⅵ	2		40829.681	−60678.416	87.536	
今井道上Ⅱ	326	微細剥片	黒色安山岩	9.7	5.3	0.1	無		Ⅵ	2		40829.739	−60678.630	87.499	
今井道上Ⅱ	327	剥片	黒色安山岩	46.2	27.1	16.0	無		Ⅵ	2	6	40829.669	−60678.888	87.649	図23
今井道上Ⅱ	328	微細剥片	黒色安山岩	21.0	13.8	0.9	無		Ⅵ	2	6	40829.711	−60678.869	87.671	図23
今井道上Ⅱ	329	剥片	黒色安山岩	65.5	33.8	22.3	有		Ⅵ	2	3	40829.913	−60678.809	87.560	図21
今井道上Ⅱ	330	剥片	黒色安山岩	22.6	19.1	1.4	無		Ⅵ	2		40830.069	−60678.945	87.655	
今井道上Ⅱ	331	微細剥片	黒色安山岩	14.9	10.9	0.4	無		Ⅵ	2	7	40830.280	−60678.969	87.564	図25
今井道上Ⅱ	332	剥片	黒色安山岩	29.9	21.9	4.9	無		Ⅵ	2		40830.356	−60678.990	87.616	
今井道上Ⅱ	333	微細剥片	黒色安山岩	14.8	14.6	0.6	無		Ⅵ	2		40830.565	−60678.781	87.624	
今井道上Ⅱ	334	剥片	黒色安山岩	21.1	18.4	1.8	有		Ⅵ	2	10	40830.620	−60679.035	87.541	図27
今井道上Ⅱ	335	微細剥片	黒色安山岩	16.7	13.3	0.9	有		Ⅵ	2		40830.762	−60679.275	87.591	
今井道上Ⅱ	336	微細剥片	黒色安山岩	16.1	14.0	0.7	有		Ⅶ	2		40831.014	−60679.078	87.494	
今井道上Ⅱ	337	剥片	輝緑岩	24.5	14.6	2.2	有		Ⅶ	2		40831.238	−60679.159	87.516	
今井道上Ⅱ	338	剥片	黒色安山岩	28.0	19.5	2.5	無		Ⅶ	2	7	40831.153	−60678.989	87.490	図25
今井道上Ⅱ	339	微細剥片	黒色安山岩	17.5	11.7	0.9	有		Ⅵ	2		40831.275	−60678.923	87.626	
今井道上Ⅱ	340	剥片	黒色安山岩	24.5	18.5	2.2	有		Ⅵ	2	1	40831.136	−60678.803	87.608	図17
今井道上Ⅱ	341	微細剥片	黒色安山岩	9.1	7.3	0.2	有		Ⅵ	2		40830.901	−60678.730	87.589	
今井道上Ⅱ	342	微細剥片	黒色安山岩	13.8	7.1	0.2	無		Ⅵ	2		40831.039	−60678.501	87.592	
今井道上Ⅱ	343	微細剥片	黒色安山岩	10.2	6.1	0.1	無		Ⅵ	2		40830.896	−60678.457	87.507	
今井道上Ⅱ	344	微細剥片	黒色安山岩	10.5	6.6	0.1	有		Ⅵ	2		40830.954	−60678.295	87.565	
今井道上Ⅱ	345	剥片	黒色安山岩	42.6	26.7	12.7	有		Ⅵ	2	7	40830.771	−60678.228	87.496	図25
今井道上Ⅱ	346	微細剥片	黒色安山岩	15.9	7.4	0.3	有		Ⅵ	2		40831.728	−60678.843	87.523	
今井道上Ⅱ	347	微細剥片	黒色安山岩	17.1	9.7	0.7	有		Ⅶ	2		40831.993	−60678.508	87.416	
今井道上Ⅱ	348	剥片	黒色安山岩	31.0	16.8	1.8	無		Ⅵ	2		40831.594	−60678.477	87.560	
今井道上Ⅱ	349	石核	黒色安山岩	53.1	40.1	38.5	−		Ⅵ	2	10	40831.531	−60678.375	87.502	図14・27
今井道上Ⅱ	350	微細剥片	黒色安山岩	11.0	9.5	0.1	無		Ⅵ	2		40831.265	−60678.932	87.583	
今井道上Ⅱ	351	剥片	黒色安山岩	46.7	29.5	8.7	有		Ⅶ	2		40831.152	−60678.432	87.381	
今井道上Ⅱ	352	微細剥片	黒色安山岩	10.1	4.0	0.1	有		Ⅵ	2		40831.281	−60678.918	87.583	
今井道上Ⅱ	353	剥片	黒色安山岩	26.6	15.0	2.4	有		Ⅵ	2	17	40831.265	−60678.212	87.594	図29
今井道上Ⅱ	355	石核	黒色安山岩	50.7	32.0	41.0	−		Ⅶ	2	9	40831.998	−60677.771	87.478	図14・27
今井道上Ⅱ	356	石核	黒色頁岩	60.6	47.7	102.4	−		Ⅵ	2	20	40830.851	−60677.488	87.492	図11・31
今井道上Ⅱ	357	微細剥片	黒色安山岩	10.3	9.2	0.1	有		Ⅵ	2		40830.695	−60677.691	87.614	
今井道上Ⅱ	358	微細剥片	黒色安山岩	15.8	12.4	0.9	有		Ⅵ	2	14	40830.653	−60677.617	87.610	図29
今井道上Ⅱ	359	微細剥片	黒色安山岩	13.6	9.9	0.2	有		Ⅵ	2		40830.417	−60677.470	87.594	
今井道上Ⅱ	360	微細剥片	黒色安山岩	5.7	3.1	0.1	有		Ⅵ	2		40830.544	−60677.178	87.542	
今井道上Ⅱ	361	微細剥片	黒色安山岩	5.5	4.3	0.1	有		Ⅵ	2		40830.544	−60677.180	87.544	
今井道上Ⅱ	362	微細剥片	黒色安山岩	19.2	9.7	0.6	有		Ⅵ	2		40830.845	−60677.184	87.557	
今井道上Ⅱ	363	微細剥片	黒色安山岩	9.4	7.6	0.2	無		Ⅵ	2		40830.912	−60676.985	87.566	
今井道上Ⅱ	364	石核	黒色安山岩	61.1	48.1	98.6	−		Ⅵ	2	18	40830.570	−60676.770	87.500	図15・30
今井道上Ⅱ	365	微細剥片	黒色安山岩	19.1	10.9	1.0	有		Ⅵ	2	6	40830.455	−60676.796	87.594	図24
今井道上Ⅱ	366	剥片	黒色安山岩	71.6	52.6	68.8	無		Ⅵ	2	4	40830.528	−60676.602	87.509	図22
今井道上Ⅱ	367	剥片	黒色頁岩	28.9	25.4	4.5	無		Ⅵ	2	20	40830.326	−60676.610	87.494	図31
今井道上Ⅱ	368	微細剥片	黒色安山岩	7.2	5.6	0.1	有		Ⅵ	2		40830.228	−60677.134	87.563	
今井道上Ⅱ	369	剥片	黒色安山岩	54.4	50.3	22.5	無		Ⅵ	2	4	40830.193	−60676.984	87.526	図22
今井道上Ⅱ	370	微細剥片	黒色安山岩	9.9	9.8	0.2	有		Ⅵ	2		40831.227	−60676.147	87.590	
今井道上Ⅱ	371	微細剥片	黒色安山岩	17.6	12.7	0.7	有		Ⅵ	2		40830.955	−60675.191	87.563	
今井道上Ⅱ	372	剥片	黒色安山岩	81.5	55.2	51.0	有		Ⅵ	2	19	40832.624	−60674.967	87.544	図29
今井道上Ⅱ	373	剥片	黒色安山岩	121.0	120.0	399.2	有		Ⅵ	2	19	40832.086	−60673.752	87.498	図29
今井道上Ⅱ	374	石核	黒色安山岩	109.5	88.6	790.6	−		Ⅵ	2		40827.608	−60675.570	87.457	図13
今井道上Ⅱ	375	微細剥片	黒色安山岩	18.1	15.5	0.6	無		Ⅵ	2	3	40828.878	−60678.857	87.417	図21

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
今井道上Ⅱ	376	微細剥片	黒色安山岩	12.3	9.1	0.2	無		Ⅶ	2		40829.462	−60679.297	87.437	
今井道上Ⅱ	377	微細剥片	黒色安山岩	15.4	10.5	0.4	無		Ⅶ	2	1	40829.000	−60679.435	87.333	図18
今井道上Ⅱ	378	微細剥片	黒色安山岩	14.8	5.3	0.2	無		Ⅵ	2		40828.584	−60679.310	87.519	
今井道上Ⅱ	379	剥片	黒色安山岩	20.6	12.8	0.6	無		Ⅵ	2		40828.477	−60679.185	87.431	
今井道上Ⅱ	380	剥片	黒色安山岩	31.5	17.8	2.8	無		Ⅵ	2		40828.486	−60679.278	87.450	
今井道上Ⅱ	381	石核	黒色安山岩	71.1	59.2	106.0	−		Ⅵ	2		40828.644	−60679.428	87.499	図15
今井道上Ⅱ	382	ハンマーストーン	変質玄武岩	71.7	50.4	144.7	−	円礫	Ⅵ	2	21	40828.597	−60679.641	87.505	図11・31
今井道上Ⅱ	383	石核	黒色安山岩	123.1	79.1	556.4	−		Ⅵ	2		40828.554	−60679.639	87.493	図12
今井道上Ⅱ	384	石核	黒色安山岩	53.0	52.9	79.2	−		Ⅵ	2	6	40828.540	−60679.574	87.483	図15・23
今井道上Ⅱ	385	石核	黒色安山岩	56.4	38.9	62.5	−		Ⅵ	2	8	40828.438	−60679.546	87.444	図14・26
今井道上Ⅱ	386	石核	黒色安山岩	104.0	96.6	881.1	−		Ⅵ	2	18	40828.451	−60679.482	87.479	図12・30
今井道上Ⅱ	387	微細剥片	黒色安山岩	17.5	12.4	0.5	無		Ⅶ	2		40830.867	−60678.543	87.346	
今井道上Ⅱ	388	剥片	黒色安山岩	20.8	14.0	1.1	無		Ⅶ	2		40831.597	−60678.482	87.462	
今井道上Ⅱ	389	剥片	黒色安山岩	26.8	25.3	3.2	無		Ⅵ	2	16	40828.785	−60679.709	87.268	図29
今井道上Ⅱ	390	微細剥片	黒色頁岩	8.5	3.3	0.1	有		Ⅵ	2		40830.308	−60676.595	87.498	
今井道上Ⅱ	391	微細剥片	黒色安山岩	10.3	6.8	0.1	無		Ⅵ	2		40828.869	−60677.724	87.489	
今井道上Ⅱ	392	微細剥片	黒色安山岩	15.3	8.4	0.6	無		Ⅵ	2		40830.145	−60678.927	87.549	
今井道上Ⅱ	393	微細剥片	黒色安山岩	10.5	7.8	0.2	無		Ⅶ	2		40830.009	−60679.061	87.453	
今井道上Ⅱ	394	微細剥片	黒色安山岩	19.9	12.8	0.4	有		Ⅶ	2		40828.973	−60678.185	87.340	
今井道上Ⅱ	395	微細剥片	黒色安山岩	9.1	5.0	0.1	有		Ⅶ	2		40828.535	−60679.201	87.372	
今井道上Ⅱ	396	石核	黒色安山岩	52.7	50.1	79.2	−		Ⅵ	2	7	40830.532	−60677.197	87.494	図15・25
今井道上Ⅱ	397	剥片	黒色安山岩	42.4	33.8	14.0	無		Ⅵ	2	6	40829.992	−60677.543	87.360	図24
今井道上Ⅱ	398	石核	黒色安山岩	62.5	54.1	46.5	−		Ⅵ	2	2	40828.960	−60677.601	87.489	図15・19
今井道上Ⅱ	399	微細剥片	黒色安山岩	8.0	6.1	0.1	有		Ⅵ	2		40829.117	−60677.803	87.540	
今井道上Ⅱ	400	礫片	変珪岩	19.6	10.1	1.6	有		Ⅵ	2		40829.066	−60677.447	87.336	
今井道上Ⅱ	401	微細剥片	黒色安山岩	12.0	10.2	0.3	無		Ⅵ	2		40830.621	−60677.213	87.423	
今井道上Ⅱ	402	微細剥片	黒色安山岩	8.5	4.0	0.1	無		Ⅵ	2		40830.174	−60677.756	87.368	
今井道上Ⅱ	403	微細剥片	黒色安山岩	9.1	5.9	0.1	有		Ⅵ	2		40830.080	−60677.782	87.404	
今井道上Ⅱ	404	微細剥片	黒色安山岩	9.2	6.9	0.1	無		Ⅵ	2		40829.788	−60677.897	87.567	
今井道上Ⅱ	405	剥片	黒色安山岩	20.3	14.7	1.1	無		Ⅵ	2		40828.989	−60677.585	87.478	
今井道上Ⅱ	406	微細剥片	黒色安山岩	9.4	5.0	0.1	無		Ⅵ	2		40829.247	−60678.231	87.540	
今井道上Ⅱ	407	微細剥片	黒色安山岩	4.4	3.0	0.1	無		Ⅵ	2		40829.283	−60678.505	87.457	
今井道上Ⅱ	408	微細剥片	黒色安山岩	8.7	6.9	0.1	有		Ⅵ	2		40829.471	−60678.447	87.554	
今井道上Ⅱ	409	微細剥片	黒色安山岩	6.4	4.3	0.1	無		Ⅵ	2		40829.487	−60678.547	87.596	
今井道上Ⅱ	410	微細剥片	黒色安山岩	5.2	8.3	0.5	有		Ⅵ	2		40829.364	−60678.920	87.387	
今井道上Ⅱ	411	微細剥片	黒色安山岩	16.7	10.9	0.4	有		Ⅵ	2		40829.864	−60678.508	87.504	
今井道上Ⅱ	412	石核	黒色安山岩	58.3	53.1	64.1	−		Ⅵ	2	6	40829.881	−60678.354	87.529	図14・24
今井道上Ⅱ	413	剥片	黒色安山岩	31.3	24.5	4.0	有		Ⅵ	2	1	40830.195	−60678.889	87.411	図16
今井道上Ⅱ	414	剥片	黒色安山岩	20.8	13.0	1.3	無		Ⅵ	2		40830.598	−60678.772	87.573	
今井道上Ⅱ	415	剥片	黒色安山岩	21.5	15.7	1.4	有		Ⅵ	2		40830.509	−60678.777	87.478	
今井道上Ⅱ	416	微細剥片	黒色安山岩	10.8	10.6	0.3	有		Ⅶ	2		40830.288	−60678.775	87.376	
今井道上Ⅱ	417	微細剥片	黒色安山岩	5.5	4.6	0.1	有		Ⅶ	2		40829.164	−60679.154	87.303	
今井道上Ⅱ	418	微細剥片	黒色安山岩	13.8	9.1	0.6	有		Ⅶ	2		40828.751	−60679.337	87.267	
今井道上Ⅱ	419	微細剥片	黒色安山岩	12.2	7.3	0.2	無		Ⅵ	2		40829.258	−60678.263	87.367	
今井道上Ⅱ	420	微細剥片	黒色安山岩	5.8	4.6	0.1	有		Ⅶ	2		40830.090	−60678.065	87.355	
今井道上Ⅱ	421	石核	黒色安山岩	183.0	137.0	2675.6	−		Ⅵ	2	19	40829.345	−60679.812	87.492	図13・29
今井道上Ⅱ	422	微細剥片	黒色安山岩	8.2	4.0	0.1	有		Ⅵ	2		40829.759	−60678.235	87.555	
今井道上Ⅱ	423	微細剥片	黒色安山岩	11.3	6.7	0.1	有		Ⅵ	2		40829.621	−60678.293	87.538	
今井道上Ⅱ	424	微細剥片	黒色安山岩	10.2	7.0	0.1	有		Ⅵ	2		40829.627	−60678.959	87.355	
今井道上Ⅱ	425	微細剥片	黒色安山岩	6.6	2.2	0.1	有		Ⅶ	2		40828.926	−60678.903	87.296	
今井道上Ⅱ	426	石核	黒色安山岩	81.0	46.0	59.2	−		Ⅵ	2	12	40829.489	−60678.580	87.422	図15・28
今井道上Ⅱ	427	剥片	黒色安山岩	22.0	14.9	1.2	無		Ⅵ	2	11	40829.772	−60678.666	87.384	図28
今井道上Ⅱ	428	剥片	黒色安山岩	21.2	15.7	1.1	有		Ⅵ	2	6	40829.658	−60678.517	87.436	図23
今井道上Ⅱ	429	微細剥片	黒色安山岩	6.5	6.2	0.1	無		Ⅵ	2		40829.645	−60678.628	87.417	
今井道上Ⅱ	430	微細剥片	黒色安山岩	5.7	4.9	0.1	有		Ⅵ	2		40829.292	−60678.648	87.393	
今井道上Ⅱ	431	微細剥片	黒色安山岩	4.3	3.6	0.1	有		Ⅵ	2		40829.208	−60678.671	87.366	
今井道上Ⅱ	432	微細剥片	黒色安山岩	5.9	3.8	0.1	有		Ⅵ	2		40829.780	−60678.148	87.391	
今井道上Ⅱ	433	微細剥片	黒色安山岩	4.5	2.3	0.1	有		Ⅶ	2		40829.225	−60678.061	87.330	
今井道上Ⅱ	434	微細剥片	黒色安山岩	14.6	12.2	0.5	無		Ⅵ	2		40829.668	−60678.424	87.378	
今井道上Ⅱ	435	微細剥片	黒色安山岩	19.4	17.1	2.7	有		Ⅶ	2	11	40829.780	−60678.344	87.382	図28

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
今井道上Ⅱ	436	微細剥片	黒色安山岩	5.8	5.0	0.1	有		Ⅶ	2		40829.420	−60678.494	87.381	
今井道上Ⅱ	437	微細剥片	黒色安山岩	10.3	7.2	0.1	有		Ⅶ	2		40829.412	−60678.705	87.349	
今井道上Ⅱ	439	微細剥片	黒色安山岩	14.4	6.6	0.2	有		Ⅶ	2		40829.446	−60678.131	87.300	
今井道上Ⅱ	440	微細剥片	黒色安山岩	7.9	4.1	0.1	有		Ⅶ	2		40829.324	−60678.081	87.309	
今井道上Ⅱ	441	微細剥片	黒色安山岩	9.2	3.1	0.1	有		Ⅶ	2		40829.436	−60678.095	87.294	
今井道上Ⅱ	443	微細剥片	頁岩	9.7	5.2	0.1	有		Ⅷ	2		40827.887	−60679.211	87.216	
今井道上Ⅱ	444	剥片	黒色安山岩	24.8	23.1	3.0	有		Ⅷ	2		40829.847	−60681.430	87.016	
今井道上Ⅱ	1	礫片	雲母石英片岩	20.3	9.1	1.3	有		Ⅶ	3		40921.660	−60751.241	86.024	図37
今井道上Ⅱ	3	礫片	雲母石英片岩	28.2	20.8	4.8	有		Ⅷ	3		40950.042	−60740.408	85.845	図37
今井道上Ⅱ	4	礫片	雲母石英片岩	21.6	16.0	2.9	有		Ⅵ	3		40950.376	−60740.737	86.335	図37
今井道上Ⅱ	5	礫片	雲母石英片岩	23.7	13.7	1.9	有		Ⅶ	3		40950.551	−60741.219	85.831	図37
今井道上Ⅱ	6	礫片	雲母石英片岩	28.5	9.5	3.1	有		Ⅸ	3		40950.925	−60741.480	85.767	図37
今井道上Ⅱ	10	礫片	雲母石英片岩	58.9	28.2	20.9	有		Ⅷ	3		40901.880	−60778.616	85.809	図37
荒砥北三木堂Ⅱ	1	微細剥片	黒色頁岩	17.5	6.6	0.3	有		Ⅱ	1		41350.074	−60936.463	91.394	
荒砥北三木堂Ⅱ	2	剥片	黒色安山岩	42.5	32.0	13.8	有		Ⅱ	1		41349.287	−60940.245	91.465	図43
荒砥北三木堂Ⅱ	3	剥片	黒色頁岩	21.6	12.2	1.0	無		Ⅱ	1		41353.681	−60938.873	91.643	
荒砥北三木堂Ⅱ	4	剥片	黒色安山岩	26.3	15.9	2.7	有		Ⅱ	1		41350.790	−60940.823	91.297	
荒砥北三木堂Ⅱ	5	剥片	黒色安山岩	40.5	31.0	7.9	有		Ⅱ	1		41350.433	−60943.543	91.272	図43
荒砥北三木堂Ⅱ	7	剥片	黒色頁岩	28.7	13.4	1.0	無		Ⅱ	1		41349.166	−60948.981	91.390	
荒砥北三木堂Ⅱ	10	剥片	黒色頁岩	36.7	18.4	6.4	無		Ⅱ	1		41351.067	−60940.308	91.024	
荒砥北三木堂Ⅱ	11	剥片	黒色安山岩	67.4	36.0	18.9	無		Ⅱ	1		41352.859	−60942.452	91.225	図43
荒砥北三木堂Ⅱ	16	二次加工ある剥片	黒色頁岩	24.0	21.1	2.0	有		Ⅱ	1		41347.276	−60951.132	91.203	図43
荒砥北三木堂Ⅱ	19	微細剥片	黒色安山岩	19.8	14.5	1.0	有		Ⅲa	1		41332.200	−60933.418	90.840	
荒砥北三木堂Ⅱ	20	剥片	黒色頁岩	31.6	19.2	3.5	有		Ⅲa	1		41346.138	−60939.100	91.095	
荒砥北三木堂Ⅱ	22	礫片	粗粒輝石安山岩	28.1	21.3	6.5	有		Ⅲa	1		41321.200	−60911.935	90.290	
荒砥北三木堂Ⅱ	23	微細剥片	変質安山岩	14.8	11.4	0.8	有		Ⅲa	1		41343.290	−60948.050	91.075	
荒砥北三木堂Ⅱ	24	礫片	粗粒輝石安山岩	28.9	20.1	2.8	無		Ⅲa	1		41342.730	−60950.080	91.060	
荒砥北三木堂Ⅱ	137	剥片	黒色頁岩	40.8	29.7	10.2	無		Ⅳa	2	5	41277.894	−60926.779	89.783	図49
荒砥北三木堂Ⅱ	138	微細剥片	黒色頁岩	17.2	12.6	0.8	有		Ⅳa	2		41277.840	−60926.135	89.677	
荒砥北三木堂Ⅱ	139	剥片	黒色頁岩	26.0	16.5	2.3	無		Ⅳa	2		41278.138	−60926.340	89.677	
荒砥北三木堂Ⅱ	140	剥片	黒色頁岩	30.7	27.9	4.8	無		Ⅳa	2		41278.278	−60926.218	89.718	
荒砥北三木堂Ⅱ	141	剥片	黒色頁岩	53.6	44.8	42.8	無		Ⅳa	2	1	41278.596	−60926.471	89.723	図47
荒砥北三木堂Ⅱ	142	剥片	黒色頁岩	58.3	45.2	35.9	有		Ⅳa	2	1	41278.625	−60926.331	89.747	図47
荒砥北三木堂Ⅱ	143	微細剥片	黒色頁岩	18.3	9.5	0.4	有		Ⅳa	2		41278.570	−60926.050	89.688	
荒砥北三木堂Ⅱ	144	剥片	黒色頁岩	49.5	39.8	20.5	無		Ⅳa	2		41278.356	−60926.066	89.748	
荒砥北三木堂Ⅱ	145	剥片	黒色頁岩	29.1	25.9	4.8	有		Ⅳa	2		41278.598	−60925.822	89.694	
荒砥北三木堂Ⅱ	146	剥片	黒色頁岩	39.4	23.8	8.3	無		Ⅳa	2	6	41278.688	−60925.618	89.753	図49
荒砥北三木堂Ⅱ	147	微細剥片	黒色頁岩	12.4	6.0	0.3	有		Ⅳa	2		41278.764	−60925.432	89.679	
荒砥北三木堂Ⅱ	148	剥片	黒色頁岩	21.8	20.7	2.0	有		Ⅳa	2		41278.578	−60925.331	89.702	
荒砥北三木堂Ⅱ	149	剥片	黒色頁岩	58.7	46.1	38.0	無		Ⅳa	2		41278.341	−60925.309	89.732	
荒砥北三木堂Ⅱ	150	剥片	黒色頁岩	25.8	18.6	3.1	有		Ⅳa	2	6	41278.328	−60925.199	89.678	図49
荒砥北三木堂Ⅱ	151	石核	黒色頁岩	108.1	89.2	341.8	−		Ⅳa	2	9	41278.207	−60925.375	89.709	図46・50
荒砥北三木堂Ⅱ	152	剥片	黒色頁岩	24.3	9.1	1.1	有		Ⅳa	2	3	41277.873	−60925.412	89.775	図47
荒砥北三木堂Ⅱ	153	剥片	黒色頁岩	30.2	24.0	14.8	有		Ⅳa	2	1	41277.640	−60925.555	89.666	図47
荒砥北三木堂Ⅱ	154	剥片	黒色頁岩	41.2	24.0	7.2	無		Ⅳa	2	3	41277.946	−60925.133	89.734	図47
荒砥北三木堂Ⅱ	155	剥片	黒色頁岩	36.2	21.5	5.4	有		Ⅳa	2	3	41278.002	−60925.067	89.742	図47
荒砥北三木堂Ⅱ	156	微細剥片	黒色頁岩	18.1	10.4	0.3	有		Ⅳa	2		41277.578	−60924.788	89.714	
荒砥北三木堂Ⅱ	157	微細剥片	黒色頁岩	19.6	12.4	0.4	無		Ⅳa	2	3	41277.746	−60924.877	89.692	図47
荒砥北三木堂Ⅱ	158	剥片	黒色頁岩	66.5	27.3	24.2	有		Ⅳa	2	3	41277.935	−60924.856	89.727	図47
荒砥北三木堂Ⅱ	159	剥片	黒色頁岩	44.2	42.1	11.5	無		Ⅳa	2	5	41277.586	−60924.270	89.674	図49
荒砥北三木堂Ⅱ	160	剥片	黒色頁岩	24.5	17.0	1.5	無		Ⅳa	2	7	41278.570	−60925.072	89.674	図49
荒砥北三木堂Ⅱ	161	剥片	黒色頁岩	21.1	10.8	0.6	有		Ⅳa	2		41278.789	−60925.125	89.732	
荒砥北三木堂Ⅱ	162	微細剥片	黒色頁岩	16.2	13.5	0.5	無		Ⅳa	2	7	41278.825	−60925.048	89.729	図49
荒砥北三木堂Ⅱ	163	微細剥片	黒色頁岩	17.0	7.3	0.5	有		Ⅳa	2		41278.428	−60924.619	89.708	
荒砥北三木堂Ⅱ	164	微細剥片	黒色頁岩	14.8	10.2	0.5	有		Ⅳa	2		41278.637	−60924.620	89.683	
荒砥北三木堂Ⅱ	165	剥片	黒色頁岩	20.8	15.6	1.2	無		Ⅳa	2		41278.941	−60924.502	89.692	
荒砥北三木堂Ⅱ	167	剥片	黒色安山岩	21.6	15.3	1.4	無		Ⅳa	2		41278.889	−60921.715	89.704	
荒砥北三木堂Ⅱ	168	剥片	黒色頁岩	32.9	16.2	2.9	有		Ⅳa	2		41278.725	−60921.557	89.757	
荒砥北三木堂Ⅱ	169	剥片	黒色安山岩	47.5	30.6	5.4	無		Ⅳa	2		41279.217	−60921.525	89.651	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
荒砥北三木堂Ⅱ	170	微細剥片	黒色頁岩	17.1	12.6	0.5	有		Ⅳa	2		41279.521	−60921.370	89.712	
荒砥北三木堂Ⅱ	171	剥片	黒色頁岩	46.8	42.6	12.6	無		Ⅳa	2	2	41279.389	−60921.317	89.674	図48
荒砥北三木堂Ⅱ	172	剥片	黒色頁岩	26.3	21.3	2.3	有		Ⅳa	2		41278.926	−60921.306	89.703	
荒砥北三木堂Ⅱ	173	微細剥片	黒色頁岩	10.1	6.9	0.2	無		Ⅳa	2		41278.834	−60921.005	89.710	
荒砥北三木堂Ⅱ	174	二次加工ある剥片	黒色頁岩	31.0	23.9	5.3	有		Ⅳa	2		41279.049	−60921.092	89.723	図45
荒砥北三木堂Ⅱ	175	微細剥片	黒色頁岩	19.3	16.3	1.0	有		Ⅳa	2		41279.260	−60921.148	89.649	
荒砥北三木堂Ⅱ	176	剥片	黒色頁岩	36.5	32.4	6.2	有		Ⅳa	2	2	41279.519	−60921.147	89.711	図48
荒砥北三木堂Ⅱ	177	剥片	黒色頁岩	43.8	18.0	7.2	無		Ⅳa	2	2	41279.575	−60921.123	89.698	図48
荒砥北三木堂Ⅱ	178	剥片	黒色頁岩	38.6	35.4	8.0	無		Ⅳa	2	2	41279.626	−60921.041	89.699	図48
荒砥北三木堂Ⅱ	179	剥片	黒色頁岩	34.3	24.6	4.9	無		Ⅳa	2		41279.632	−60920.939	89.723	
荒砥北三木堂Ⅱ	180	微細剥片	黒色安山岩	11.9	9.8	0.3	無		Ⅳa	2		41279.453	−60920.977	89.707	
荒砥北三木堂Ⅱ	181	微細剥片	黒色頁岩	16.8	7.0	0.4	無		Ⅳa	2		41279.688	−60920.801	89.717	
荒砥北三木堂Ⅱ	182	微細剥片	黒色安山岩	13.9	11.8	0.6	有		Ⅳa	2		41279.397	−60920.749	89.771	
荒砥北三木堂Ⅱ	183	剥片	黒色頁岩	26.0	10.5	1.2	有		Ⅳa	2		41279.137	−60920.804	89.681	
荒砥北三木堂Ⅱ	184	微細剥片	黒色安山岩	12.8	8.1	0.4	有		Ⅳa	2		41278.838	−60920.856	89.751	
荒砥北三木堂Ⅱ	185	剥片	黒色頁岩	26.2	18.9	1.7	無		Ⅳa	2		41278.876	−60920.633	89.690	
荒砥北三木堂Ⅱ	186	剥片	黒色安山岩	22.6	16.3	3.4	有		Ⅳa	2		41279.602	−60920.495	89.744	
荒砥北三木堂Ⅱ	187	二次加工ある剥片	黒曜石	26.2	14.3	1.8	有		Ⅳa	2		41274.092	−60922.961	89.667	図45
荒砥北三木堂Ⅱ	188	剥片	黒色頁岩	56.7	34.0	27.0	無		Ⅳa	2	8	41271.738	−60921.109	89.545	図49
荒砥北三木堂Ⅱ	189	石核	黒色頁岩	91.4	50.1	139.5	有		Ⅳa	2		41272.055	−60916.150	89.452	図46
荒砥北三木堂Ⅱ	190	剥片	黒色頁岩	44.3	26.0	5.4	無		Ⅳa	2	9	41272.300	−60915.684	89.478	図50
荒砥北三木堂Ⅱ	191	剥片	黒色頁岩	27.0	14.4	2.0	無		Ⅳa	2		41275.475	−60914.060	89.462	
荒砥北三木堂Ⅱ	192	石核	黒色頁岩	103.5	91.9	239.5	−		Ⅳa	2	9	41275.841	−60913.543	89.419	図46・50
荒砥北三木堂Ⅱ	194	剥片	黒色頁岩	36.2	24.2	5.6	有		Ⅳa	2		41278.039	−60914.011	89.651	
荒砥北三木堂Ⅱ	237	剥片	黒色頁岩	21.7	16.8	1.2	無		Ⅳa	2		41278.595	−60926.199	89.759	
荒砥北三木堂Ⅱ	238	剥片	黒色頁岩	20.2	11.2	2.0	有		Ⅳa	2		41278.357	−60926.118	89.717	
荒砥北三木堂Ⅱ	239	剥片	黒色頁岩	50.4	40.9	15.4	無		Ⅳa	2		41278.768	−60925.099	89.707	
荒砥北三木堂Ⅱ	240	石核	黒色頁岩	49.3	47.9	105.0	−		Ⅳa	2		41278.800	−60925.121	89.683	図46
荒砥北三木堂Ⅱ	241	微細剥片	黒色頁岩	16.1	9.3	0.4	有		Ⅳa	2		41278.665	−60924.906	89.688	
荒砥北三木堂Ⅱ	242	剥片	黒色頁岩	21.2	14.6	1.2	無		Ⅳa	2		41278.775	−60920.887	89.736	
荒砥北三木堂Ⅱ	243	微細剥片	黒色頁岩	19.1	14.7	1.3	無		Ⅳa	2		41278.949	−60921.064	89.721	
荒砥北三木堂Ⅱ	244	微細剥片	黒色頁岩	10.0	8.3	0.2	有		Ⅳa	2		41279.000	−60921.223	89.638	
荒砥北三木堂Ⅱ	245	剥片	黒色頁岩	25.3	12.2	0.8	無		Ⅳa	2		41279.201	−60921.244	89.648	
荒砥北三木堂Ⅱ	246	微細剥片	黒色頁岩	17.0	15.0	0.8	無		Ⅳa	2		41279.475	−60921.374	89.658	
荒砥北三木堂Ⅱ	247	微細剥片	黒色頁岩	13.6	6.0	0.2	有		Ⅳa	2		41279.598	−60921.210	89.663	
荒砥北三木堂Ⅱ	248	微細剥片	黒色頁岩	8.6	7.1	0.1	有		Ⅳa	2		41279.623	−60921.045	89.692	
荒砥北三木堂Ⅱ	249	剥片	黒色頁岩	21.6	12.4	1.4	有		Ⅳa	2		41279.520	−60920.847	89.698	
荒砥北三木堂Ⅱ	250	微細剥片	黒色頁岩	19.6	10.6	0.7	有		Ⅳa	2		41279.462	−60920.788	89.768	
荒砥北三木堂Ⅱ	251	微細剥片	黒色安山岩	8.5	5.6	0.1	有		Ⅳa	2		41279.398	−60920.745	89.771	
荒砥北三木堂Ⅱ	252	微細剥片	黒色頁岩	8.7	5.0	0.1	有		Ⅳa	2		41279.490	−60920.687	89.772	
荒砥北三木堂Ⅱ	253	剥片	黒色頁岩	25.4	10.3	0.6	有		Ⅳa	2		41279.196	−60920.730	89.655	
荒砥北三木堂Ⅱ	254	微細剥片	黒色頁岩	17.0	10.5	0.3	有		Ⅳa	2		41278.679	−60924.903	89.661	
荒砥北三木堂Ⅱ	255	剥片	黒色頁岩	20.1	15.0	0.9	有		Ⅳa	2		41278.801	−60925.114	89.656	
荒砥北三木堂Ⅱ	256	剥片	黒色頁岩	31.7	24.0	4.7	無		Ⅳa	2	6	41278.365	−60926.099	89.697	図49
荒砥北三木堂Ⅱ	261	剥片	黒色頁岩	20.2	18.2	1.1	有		Ⅳa	2		41279.619	−60919.140	89.539	
荒砥北三木堂Ⅱ	262	剥片	黒色頁岩	29.3	12.5	1.0	有		Ⅳa	2		41279.665	−60919.866	89.540	
荒砥北三木堂Ⅱ	263	剥片	黒色頁岩	51.5	35.5	38.6	有		Ⅳa	2		41279.578	−60920.097	89.593	
荒砥北三木堂Ⅱ	264	剥片	黒色頁岩	27.5	14.8	2.5	有		Ⅳa	2		41279.556	−60920.758	89.583	
荒砥北三木堂Ⅱ	265	剥片	黒色頁岩	20.2	18.0	1.2	無		Ⅳa	2	2	41279.405	−60920.735	89.645	図48
荒砥北三木堂Ⅱ	266	剥片	黒色頁岩	26.7	14.9	1.7	無		Ⅳa	2	2	41279.408	−60921.173	89.530	図48
荒砥北三木堂Ⅱ	267	剥片	黒色頁岩	45.9	31.9	7.0	無		Ⅳa	2	4	41279.396	−60921.391	89.596	図48
荒砥北三木堂Ⅱ	268	剥片	黒色頁岩	44.5	31.7	6.6	有		Ⅳa	2		41279.241	−60921.860	89.617	
荒砥北三木堂Ⅱ	269	剥片	黒色頁岩	67.6	34.4	28.0	有		Ⅳa	2	4	41278.538	−60921.852	89.592	図48
荒砥北三木堂Ⅱ	270	剥片	黒色頁岩	41.5	26.3	6.4	無		Ⅳa	2		41278.712	−60921.630	89.559	
荒砥北三木堂Ⅱ	271	剥片	黒色頁岩	33.9	27.0	12.9	無		Ⅳa	2		41278.993	−60921.260	89.610	
荒砥北三木堂Ⅱ	272	剥片	黒色頁岩	24.9	19.1	2.7	無		Ⅳa	2		41278.397	−60921.520	89.599	
荒砥北三木堂Ⅱ	273	剥片	黒色頁岩	38.7	28.3	8.7	無		Ⅳa	2		41278.483	−60920.908	89.615	
荒砥北三木堂Ⅱ	274	剥片	黒色頁岩	44.2	34.7	7.7	無		Ⅳa	2		41278.942	−60920.163	89.612	
荒砥北三木堂Ⅱ	275	微細剥片	黒曜石	13.8	8.3	0.2	有		Ⅳa	2		41278.006	−60920.253	89.540	
荒砥北三木堂Ⅱ	276	二次加工ある剥片	黒曜石	25.3	20.1	2.6	有		Ⅳa	2		41275.763	−60918.285	89.555	図45

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
荒砥北三木堂Ⅱ	277	剥片	黒色頁岩	51.9	40.0	14.6	無		Ⅳa	2		41273.697	−60920.860	89.528	
荒砥北三木堂Ⅱ	278	剥片	黒色頁岩	22.5	13.3	1.4	有		Ⅳa	2		41273.288	−60921.261	89.565	
荒砥北三木堂Ⅱ	279	剥片	黒色頁岩	24.4	10.1	1.4	無		Ⅳa	2		41273.510	−60921.418	89.593	
荒砥北三木堂Ⅱ	280	剥片	黒色頁岩	45.3	33.5	10.7	無		Ⅳa	2		41272.922	−60921.675	89.558	
荒砥北三木堂Ⅱ	281	剥片	黒色頁岩	23.9	14.4	1.5	無		Ⅳa	2		41272.764	−60921.718	89.572	
荒砥北三木堂Ⅱ	282	剥片	黒色頁岩	71.0	38.7	34.7	無		Ⅳa	2		41272.093	−60921.349	89.490	
荒砥北三木堂Ⅱ	283	剥片	黒色頁岩	67.6	56.8	25.3	無		Ⅳa	2	8	41272.659	−60922.265	89.522	図49
荒砥北三木堂Ⅱ	284	剥片	黒色頁岩	36.3	31.3	8.5	有		Ⅳa	2	8	41272.961	−60922.515	89.595	図49
荒砥北三木堂Ⅱ	285	微細剥片	黒曜石	17.7	9.8	0.3	有		Ⅳa	2		41273.707	−60922.283	89.480	
荒砥北三木堂Ⅱ	286	ナイフ形石器	黒曜石	20.9	11.9	1.0	−		Ⅳa	2		41274.155	−60921.908	89.591	図45
荒砥北三木堂Ⅱ	287	ナイフ形石器	黒色頁岩	29.7	13.5	2.3	−		Ⅳa	2		41274.412	−60921.767	89.469	図45
荒砥北三木堂Ⅱ	288	剥片	黒色頁岩	62.0	51.3	42.8	無		Ⅳa	2		41274.544	−60922.649	89.509	
荒砥北三木堂Ⅱ	289	微細剥片	黒色頁岩	18.9	13.2	1.2	有		Ⅳa	2		41276.689	−60924.745	89.578	
荒砥北三木堂Ⅱ	290	剥片	黒色頁岩	47.0	27.1	12.5	有		Ⅳa	2	1	41277.583	−60926.343	89.611	図47
荒砥北三木堂Ⅱ	291	剥片	黒色頁岩	27.9	17.5	2.8	無		Ⅳa	2	1	41278.792	−60924.988	89.626	図47
荒砥北三木堂Ⅱ	292	剥片	黒色頁岩	21.2	17.8	3.6	有		Ⅳa	2		41275.498	−60913.927	89.404	
荒砥北三木堂Ⅱ	388	剥片	黒色頁岩	38.5	24.8	4.9	無		Ⅳa	2		41273.767	−60922.695	89.432	
荒砥北三木堂Ⅱ	389	剥片	黒曜石	32.5	17.5	3.3	有		Ⅳa	2		41274.162	−60921.962	89.512	
荒砥北三木堂Ⅱ	390	剥片	黒色安山岩	22.2	21.0	2.9	有		Ⅳa	2		41278.413	−60921.653	89.411	
荒砥北三木堂Ⅱ	391	剥片	黒色頁岩	22.2	17.3	1.3	無		Ⅳa	2		41279.474	−60921.370	89.563	
荒砥北三木堂Ⅱ	392	微細剥片	黒色安山岩	15.4	11.6	0.9	有		Ⅳa	2		41279.051	−60921.089	89.433	
荒砥北三木堂Ⅱ	393	二次加工ある剥片	黒色頁岩	32.3	22.6	4.2	有		Ⅳa	2		41279.160	−60920.731	89.454	図45
荒砥北三木堂Ⅱ	394	微細剥片	チャート	13.2	10.9	0.9	有		Ⅳa	2		41278.437	−60919.717	89.433	
荒砥北三木堂Ⅱ	395	微細剥片	黒色安山岩	16.2	9.1	0.8	有		Ⅳa	2		41279.493	−60919.102	89.390	
荒砥北三木堂Ⅱ	396	微細剥片	黒色頁岩	19.0	17.7	1.1	無		Ⅳa	2		41277.582	−60914.596	89.403	
荒砥北三木堂Ⅱ	21	両極剥離痕ある石器	黒色安山岩	51.5	35.8	24.3	−		Ⅲa	3	40	41353.400	−60938.065	91.030	図55・83
荒砥北三木堂Ⅱ	25	石刃	黒色頁岩	49.3	16.0	6.6	有	調整打面	Ⅳa	3		41355.704	−60953.341	90.885	図59
荒砥北三木堂Ⅱ	26	石刃	黒色頁岩	68.9	22.5	9.1	無	調整打面	Ⅳb	3		41353.615	−60953.708	90.616	図59
荒砥北三木堂Ⅱ	27	二次加工ある剥片	黒色頁岩	20.6	14.3	1.8	有		Ⅳb	3		41352.941	−60952.656	90.676	図57
荒砥北三木堂Ⅱ	28	剥片	黒色頁岩	59.0	17.0	6.8	有		Ⅳb	3		41353.111	−60952.384	90.679	
荒砥北三木堂Ⅱ	29	剥片	黒色頁岩	68.5	40.3	24.8	無		Ⅳb	3		41353.158	−60952.319	90.662	
荒砥北三木堂Ⅱ	30	石刃	黒色頁岩	56.8	29.0	17.0	有	単剥離打面	Ⅳb	3		41352.219	−60951.631	90.595	図59
荒砥北三木堂Ⅱ	31	剥片	黒色頁岩	46.3	17.9	3.4	有		Ⅳb	3		41351.698	−60952.516	90.630	
荒砥北三木堂Ⅱ	32	剥片	頁岩	22.2	15.5	1.3	無		Ⅳb	3		41348.433	−60951.942	90.698	
荒砥北三木堂Ⅱ	33	剥片	黒色頁岩	21.3	9.8	0.9	有		Ⅳb	3		41351.276	−60949.595	90.564	
荒砥北三木堂Ⅱ	34	剥片	細粒輝石安山岩	32.0	21.9	3.3	有		Ⅳb	3		41350.981	−60948.964	90.633	
荒砥北三木堂Ⅱ	35	剥片	黒色安山岩	46.1	26.9	9.2	無		Ⅳb	3		41350.977	−60947.192	90.433	
荒砥北三木堂Ⅱ	36	両極剥離痕ある石器	黒色安山岩	43.8	35.0	12.1	有		Ⅳb	3		41348.759	−60949.862	90.639	図56
荒砥北三木堂Ⅱ	37	二次加工ある剥片	黒色安山岩	49.4	31.4	16.4	有		Ⅳb	3		41348.702	−60950.317	90.894	図58
荒砥北三木堂Ⅱ	38	剥片	頁岩	39.8	24.1	4.9	有		Ⅳb	3		41348.059	−60950.967	90.492	
荒砥北三木堂Ⅱ	39	剥片	黒色安山岩	38.8	19.1	4.0	有		Ⅳa	3		41346.826	−60953.767	90.942	
荒砥北三木堂Ⅱ	40	微細剥片	頁岩	15.7	7.6	0.3	有		Ⅳb	3		41347.568	−60949.775	90.510	
荒砥北三木堂Ⅱ	41	剥片	頁岩	24.1	19.8	1.8	有		Ⅳb	3	60	41347.614	−60949.394	90.568	図89
荒砥北三木堂Ⅱ	42	剥片	黒色安山岩	39.2	37.5	14.5	有		Ⅳb	3	17	41347.079	−60949.430	90.603	図78
荒砥北三木堂Ⅱ	43	剥片	頁岩	32.4	17.8	2.8	有		Ⅳa	3	59	41346.254	−60950.260	90.727	図90
荒砥北三木堂Ⅱ	44	剥片	頁岩	27.0	18.4	2.3	有		Ⅳb	3	60	41345.844	−60949.668	90.487	図89
荒砥北三木堂Ⅱ	45	二次加工ある剥片	黒色安山岩	41.5	28.7	14.3	有		Ⅳa	3	25	41344.890	−60949.654	90.688	図58・80
荒砥北三木堂Ⅱ	46	剥片	黒色安山岩	47.8	42.4	14.7	有		Ⅳb	3		41347.352	−60947.969	90.715	
荒砥北三木堂Ⅱ	48	剥片	黒色安山岩	43.5	33.1	9.5	有		Ⅳb	3		41345.293	−60944.818	90.475	
荒砥北三木堂Ⅱ	49	微細剥片	黒色安山岩	14.0	11.7	0.4	無		Ⅳb	3		41344.333	−60950.487	90.507	
荒砥北三木堂Ⅱ	50	剥片	変質安山岩	28.0	19.2	2.1	有		Ⅳa	3		41342.928	−60952.246	90.714	
荒砥北三木堂Ⅱ	51	剥片	黒色安山岩	30.7	21.5	3.1	有		Ⅳa	3		41342.110	−60951.619	90.733	
荒砥北三木堂Ⅱ	53	剥片	黒色安山岩	39.6	30.1	7.2	有		Ⅳb	3	18	41341.441	−60949.969	90.563	図78
荒砥北三木堂Ⅱ	54	剥片	黒色頁岩	32.9	17.4	1.6	有		Ⅳb	3		41341.270	−60949.746	90.556	
荒砥北三木堂Ⅱ	55	二次加工ある剥片	黒色安山岩	26.5	17.8	3.1	有		Ⅳb	3		41342.317	−60948.855	90.532	図58
荒砥北三木堂Ⅱ	56	剥片	黒色頁岩	26.7	19.4	0.7	有		Ⅳb	3		41338.090	−60950.680	90.656	
荒砥北三木堂Ⅱ	57	剥片	黒色頁岩	33.6	20.1	4.6	無		Ⅳa	3		41338.377	−60950.283	90.734	
荒砥北三木堂Ⅱ	58	微細剥片	黒色頁岩	12.0	8.9	0.2	有		Ⅳb	3		41338.373	−60949.616	90.537	
荒砥北三木堂Ⅱ	59	微細剥片	黒色安山岩	19.8	7.9	0.7	無		Ⅳb	3		41339.992	−60945.536	90.583	
荒砥北三木堂Ⅱ	60	微細剥片	変輝緑岩	15.6	10.3	0.7	有		Ⅳb	3		41340.174	−60944.488	90.508	図91

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
荒砥北三木堂Ⅱ	61	剥片	黒色安山岩	44.7	34.0	13.3	有		Ⅳb	3	12	41340.462	−60943.664	90.436	図76
荒砥北三木堂Ⅱ	62	剥片	変質玄武岩	49.6	30.2	12.0	無		Ⅳb	3		41339.423	−60942.868	90.530	
荒砥北三木堂Ⅱ	63	刃部再生剥片	変輝緑岩	50.8	34.3	16.8	無		Ⅳb	3	61	41339.148	−60942.620	90.447	図54・91
荒砥北三木堂Ⅱ	64	剥片	黒色安山岩	31.3	22.5	6.9	有		Ⅳa	3		41339.350	−60944.648	90.809	
荒砥北三木堂Ⅱ	65	剥片	黒色安山岩	35.4	16.4	4.5	有		Ⅳb	3		41339.361	−60944.290	90.508	
荒砥北三木堂Ⅱ	66	刃部再生剥片	変輝緑岩	19.9	12.8	0.6	有		Ⅳa	3	61	41339.258	−60944.044	90.795	図54・91
荒砥北三木堂Ⅱ	67	微細剥片	変輝緑岩	12.5	11.6	0.3	有		Ⅳa	3		41338.778	−60943.913	90.782	図91
荒砥北三木堂Ⅱ	68	微細剥離痕ある剥片	黒色安山岩	35.3	23.0	3.7	有		Ⅳb	3	24	41332.803	−60943.043	90.588	図59・80
荒砥北三木堂Ⅱ	69	両極剥離痕ある石器	黒色安山岩	38.5	34.2	11.6	−		Ⅳb	3		41355.387	−60941.958	90.835	図56
荒砥北三木堂Ⅱ	70	剥片	黒色安山岩	32.5	19.7	3.2	有		Ⅳb	3		41346.043	−60940.102	90.551	
荒砥北三木堂Ⅱ	71	剥片	黒色安山岩	32.1	24.4	4.2	有		Ⅳb	3		41345.886	−60939.618	90.544	
荒砥北三木堂Ⅱ	72	剥片	黒色安山岩	55.9	46.7	24.3	無		Ⅳb	3	18	41345.753	−60939.722	90.570	図78
荒砥北三木堂Ⅱ	73	微細剥片	黒色頁岩	19.0	16.5	1.0	無		Ⅳb	3		41344.804	−60939.274	90.525	
荒砥北三木堂Ⅱ	75	剥片	黒色安山岩	23.4	17.9	0.7	有		Ⅳb	3		41344.420	−60938.926	90.616	
荒砥北三木堂Ⅱ	76	剥片	黒色安山岩	42.4	38.3	10.3	有		Ⅳb	3		41344.198	−60937.510	90.554	
荒砥北三木堂Ⅱ	78	剥片	黒色頁岩	26.2	13.6	1.4	無		Ⅳb	3		41344.693	−60937.034	90.601	
荒砥北三木堂Ⅱ	79	微細剥片	黒色頁岩	19.9	15.2	0.7	有		Ⅳb	3		41344.443	−60936.395	90.706	
荒砥北三木堂Ⅱ	80	剥片	黒色安山岩	54.1	38.5	17.5	無		Ⅳb	3		41344.714	−60936.329	90.615	
荒砥北三木堂Ⅱ	81	微細剥片	黒色頁岩	16.8	13.6	0.6	無		Ⅳb	3		41344.901	−60935.588	90.724	
荒砥北三木堂Ⅱ	82	剥片	黒色安山岩	22.0	17.4	1.6	無		Ⅳb	3		41338.496	−60931.032	90.531	
荒砥北三木堂Ⅱ	83	剥片	黒色頁岩	47.9	42.1	26.6	有		Ⅳb	3		41338.096	−60930.431	90.609	
荒砥北三木堂Ⅱ	84	微細剥片	黒色安山岩	14.9	9.0	0.5	有		Ⅳb	3		41338.145	−60930.393	90.613	
荒砥北三木堂Ⅱ	85	微細剥片	黒色安山岩	19.0	11.4	1.0	有		Ⅳb	3		41337.632	−60929.206	90.406	
荒砥北三木堂Ⅱ	86	剥片	黒色安山岩	28.0	19.9	2.1	有		Ⅳb	3		41337.297	−60928.805	90.561	
荒砥北三木堂Ⅱ	87	剥片	黒色安山岩	54.4	33.8	13.6	有		Ⅳb	3		41344.503	−60926.332	90.558	
荒砥北三木堂Ⅱ	88	剥片	黒色安山岩	36.1	17.9	6.4	有		Ⅳb	3		41346.657	−60929.016	90.932	
荒砥北三木堂Ⅱ	89	剥片	黒色安山岩	34.5	33.2	8.3	有		Ⅳb	3	9	41348.272	−60930.546	90.669	図73
荒砥北三木堂Ⅱ	90	剥片	黒色安山岩	38.5	23.7	9.0	有		Ⅳb	3	9	41348.871	−60931.429	90.819	図71
荒砥北三木堂Ⅱ	91	剥片	黒色安山岩	29.2	24.5	4.3	有		Ⅳb	3	9	41349.874	−60932.465	90.789	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	92	剥片	黒色頁岩	33.0	27.5	5.3	無		Ⅳb	3	51	41350.866	−60934.249	90.655	図89
荒砥北三木堂Ⅱ	93	剥片	黒色安山岩	29.7	27.3	6.9	有		Ⅳb	3	31	41352.966	−60932.039	90.735	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	94	剥片	黒色安山岩	37.3	30.8	14.5	無		Ⅳb	3	9	41355.301	−60930.804	90.684	図73
荒砥北三木堂Ⅱ	95	剥片	黒色安山岩	25.9	16.1	2.2	有		Ⅳb	3	9	41352.402	−60931.482	90.756	図71
荒砥北三木堂Ⅱ	96	剥片	黒色安山岩	21.8	18.8	0.6	有		Ⅳa	3		41350.826	−60930.674	90.873	
荒砥北三木堂Ⅱ	97	剥片	黒色安山岩	21.7	14.7	1.0	無		Ⅳb	3	9	41350.604	−60930.665	90.756	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	98	剥片	黒色安山岩	23.1	17.4	2.1	有		Ⅳb	3	9	41350.382	−60930.651	90.675	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	99	微細剥片	黒色安山岩	15.3	12.6	0.7	無		Ⅳb	3		41349.485	−60930.571	90.728	
荒砥北三木堂Ⅱ	100	剥片	黒色安山岩	20.2	16.9	0.9	無		Ⅳb	3	19	41349.360	−60930.290	90.597	図79
荒砥北三木堂Ⅱ	101	微細剥片	黒色安山岩	15.2	11.1	0.5	無		Ⅳa	3		41349.319	−60929.857	90.943	
荒砥北三木堂Ⅱ	102	剥片	黒色頁岩	56.7	23.0	10.3	無		Ⅳa	3	50	41349.268	−60929.819	90.945	図89
荒砥北三木堂Ⅱ	103	剥片	黒色安山岩	32.6	20.7	7.8	有		Ⅳb	3	9	41349.587	−60929.287	90.552	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	104	礫片	変質安山岩	43.4	30.9	18.1	有		Ⅳb	3		41350.939	−60929.449	90.687	
荒砥北三木堂Ⅱ	105	剥片	黒色安山岩	42.9	36.8	12.1	有		Ⅳa	3	9	41352.048	−60927.917	90.778	図73
荒砥北三木堂Ⅱ	106	剥片	黒色安山岩	20.6	19.3	1.2	無		Ⅳa	3	9	41348.033	−60927.904	90.693	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	107	微細剥片	黒色安山岩	14.2	10.7	0.3	有		Ⅳb	3		41348.560	−60928.303	90.537	
荒砥北三木堂Ⅱ	108	剥片	黒色安山岩	39.9	26.4	9.3	有		Ⅳa	3		41348.854	−60928.623	90.747	
荒砥北三木堂Ⅱ	109	微細剥片	黒色安山岩	18.6	11.3	0.4	有		Ⅳb	3	9	41348.284	−60929.138	90.557	図58・72
荒砥北三木堂Ⅱ	110	二次加工ある剥片	黒色安山岩	37.3	35.5	11.7	無		Ⅳb	3	9	41348.358	−60929.439	90.568	図58・72
荒砥北三木堂Ⅱ	111	剥片	黒色頁岩	50.8	39.1	15.0	無		Ⅳb	3		41348.138	−60929.339	90.560	
荒砥北三木堂Ⅱ	112	剥片	黒色頁岩	50.6	37.0	8.5	無		Ⅳb	3		41348.750	−60929.917	90.643	
荒砥北三木堂Ⅱ	113	剥片	黒色安山岩	23.6	16.4	1.1	有		Ⅳb	3		41348.641	−60930.191	90.558	
荒砥北三木堂Ⅱ	114	剥片	黒色安山岩	27.3	11.3	0.9	有		Ⅳb	3		41347.560	−60931.858	90.577	
荒砥北三木堂Ⅱ	115	剥片	黒色安山岩	50.0	35.6	21.1	有		Ⅳb	3		41335.119	−60914.835	90.261	
荒砥北三木堂Ⅱ	116	剥片	黒色安山岩	24.8	22.6	2.4	有		Ⅳb	3		41334.676	−60914.077	90.463	
荒砥北三木堂Ⅱ	117	剥片	黒色安山岩	32.4	19.6	5.5	無		Ⅳb	3		41334.486	−60913.482	90.467	
荒砥北三木堂Ⅱ	118	剥片	黒色安山岩	35.3	25.2	9.3	有		Ⅳa	3		41332.985	−60912.123	90.446	
荒砥北三木堂Ⅱ	119	剥片	黒色安山岩	27.7	17.9	2.9	有		Ⅳb	3		41332.528	−60911.905	90.308	
荒砥北三木堂Ⅱ	120	剥片	黒色安山岩	31.2	25.0	4.2	有		Ⅳb	3		41332.362	−60911.855	90.186	
荒砥北三木堂Ⅱ	121	剥片	黒色安山岩	20.0	17.3	1.1	有		Ⅳb	3		41330.872	−60911.800	90.211	
荒砥北三木堂Ⅱ	122	剥片	黒色安山岩	35.6	28.9	7.4	有		Ⅳb	3	10	41329.659	−60914.797	90.178	図74

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
荒砥北三木堂Ⅱ	123	剥片	黒色安山岩	49.5	39.7	39.5	−		Ⅳb	3	10	41330.039	−60915.368	90.151	図74
荒砥北三木堂Ⅱ	124	剥片	黒色安山岩	33.8	27.9	6.7	有		Ⅳb	3		41332.545	−60913.293	90.236	
荒砥北三木堂Ⅱ	125	礫片	流紋岩	39.7	34.1	14.6	有		Ⅳb	3		41344.271	−60931.411	90.515	
荒砥北三木堂Ⅱ	126	剥片	黒色安山岩	22.6	14.4	0.9	無		Ⅳb	3		41348.336	−60929.514	90.531	
荒砥北三木堂Ⅱ	129	剥片	黒色頁岩	57.6	29.5	15.8	無		Ⅳb	3	51	41345.994	−60940.058	90.413	図89
荒砥北三木堂Ⅱ	130	剥片	黒色安山岩	28.9	10.0	1.5	無		Ⅳb	3		41349.257	−60930.831	90.575	
荒砥北三木堂Ⅱ	131	微細剥片	黒色安山岩	12.3	5.0	0.1	有		Ⅳb	3		41349.374	−60929.925	90.833	
荒砥北三木堂Ⅱ	132	剥片	黒色安山岩	27.2	22.5	2.5	有		Ⅳb	3	33	41348.094	−60927.973	90.538	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	133	微細剥片	黒色安山岩	9.4	8.2	0.3	有		Ⅳb	3		41349.373	−60929.790	90.246	
荒砥北三木堂Ⅱ	196	微細剥片	変輝緑岩	19.9	17.4	1.2	有		Ⅳb	3		41340.380	−60941.984	90.388	図91
荒砥北三木堂Ⅱ	198	微細剥片	黒色安山岩	15.7	14.7	0.7	無		Ⅳb	3		41339.248	−60943.597	90.456	
荒砥北三木堂Ⅱ	199	刃部再生剥片	変輝緑岩	20.6	14.4	1.0	無		Ⅳb	3	61	41339.797	−60942.958	90.391	図54・91
荒砥北三木堂Ⅱ	200	微細剥片	変輝緑岩	16.0	11.5	0.8	有		Ⅳb	3		41339.254	−60942.737	90.462	図91
荒砥北三木堂Ⅱ	201	剥片	黒色頁岩	36.3	31.6	4.5	有		Ⅳb	3		41338.554	−60949.881	90.439	
荒砥北三木堂Ⅱ	202	剥片	溶結凝灰岩	21.6	12.9	1.7	有		Ⅳb	3		41338.677	−60950.632	90.515	
荒砥北三木堂Ⅱ	203	剥片	黒色安山岩	55.4	39.6	19.0	有		Ⅳb	3		41342.060	−60949.405	90.449	
荒砥北三木堂Ⅱ	204	礫片	粗粒輝石安山岩	54.4	42.9	43.3	有		Ⅳb	3		41345.992	−60947.087	90.391	
荒砥北三木堂Ⅱ	205	剥片	黒色頁岩	83.7	24.5	22.0	有		Ⅳb	3		41355.642	−60954.775	90.637	
荒砥北三木堂Ⅱ	206	礫片	変珪岩	29.4	20.5	4.6	有		Ⅳb	3		41356.592	−60951.737	90.628	
荒砥北三木堂Ⅱ	207	剥片	黒色安山岩	26.7	14.8	2.2	有		Ⅳb	3		41344.661	−60938.900	90.431	
荒砥北三木堂Ⅱ	209	剥片	黒色安山岩	22.9	16.4	2.3	有		Ⅳb	3	9	41351.768	−60934.176	90.529	図71
荒砥北三木堂Ⅱ	210	剥片	黒色安山岩	30.6	24.5	6.0	有		Ⅳb	3	9	41352.707	−60933.495	90.613	図71
荒砥北三木堂Ⅱ	211	微細剥片	変質安山岩	15.0	7.5	0.4	有		Ⅳb	3		41353.328	−60932.010	90.650	
荒砥北三木堂Ⅱ	213	剥片	黒色安山岩	30.1	29.7	7.1	有		Ⅳb	3	9	41352.394	−60931.369	90.602	図73
荒砥北三木堂Ⅱ	214	剥片	黒色安山岩	35.2	24.6	4.7	無		Ⅳb	3		41351.180	−60932.361	90.555	
荒砥北三木堂Ⅱ	215	微細剥片	黒色安山岩	16.7	14.4	0.5	有		Ⅳb	3		41350.492	−60930.621	90.576	
荒砥北三木堂Ⅱ	216	微細剥片	黒色安山岩	8.5	7.1	0.1	有		Ⅳb	3		41350.907	−60930.424	90.493	
荒砥北三木堂Ⅱ	217	微細剥片	黒色安山岩	11.4	9.5	0.2	無		Ⅳb	3		41350.378	−60930.124	90.547	
荒砥北三木堂Ⅱ	218	剥片	黒色安山岩	36.5	17.7	2.7	有		Ⅳb	3	34	41351.781	−60929.628	90.521	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	219	剥片	黒色安山岩	26.1	16.2	2.4	有		Ⅳb	3	9	41351.268	−60929.054	90.515	図71
荒砥北三木堂Ⅱ	220	剥片	黒色安山岩	32.5	27.1	5.0	無		Ⅳb	3		41350.048	−60929.140	90.498	
荒砥北三木堂Ⅱ	221	剥片	黒色安山岩	21.4	15.6	1.7	有		Ⅳb	3	9	41349.126	−60929.291	90.492	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	222	両極剥離痕ある石器	ホルンフェルス	62.0	57.7	30.9	−		Ⅳb	3		41348.909	−60929.274	90.431	図56
荒砥北三木堂Ⅱ	223	剥片	黒色安山岩	27.3	16.6	2.0	有		Ⅳb	3	9	41349.317	−60930.297	90.513	図71
荒砥北三木堂Ⅱ	225	礫片	粗粒輝石安山岩	38.2	20.6	12.2	有		Ⅳb	3		41342.067	−60932.073	90.476	
荒砥北三木堂Ⅱ	227	微細剥片	黒色頁岩	13.6	10.6	0.4	有		Ⅳb	3		41339.735	−60930.537	90.433	
荒砥北三木堂Ⅱ	228	剥片	輝緑岩	24.3	23.0	2.8	有		Ⅳb	3		41338.434	−60930.425	90.445	
荒砥北三木堂Ⅱ	229	剥片	黒色安山岩	42.7	31.2	13.0	無		Ⅳb	3		41339.318	−60931.131	90.467	
荒砥北三木堂Ⅱ	230	両極剥片	黒色安山岩	19.5	15.7	1.1	無		Ⅳb	3	39	41338.644	−60931.940	90.413	図55・82
荒砥北三木堂Ⅱ	231	微細剥片	黒色安山岩	10.4	7.7	0.1	無		Ⅳb	3		41337.277	−60930.906	90.370	
荒砥北三木堂Ⅱ	232	剥片	黒色安山岩	35.1	24.5	4.6	無		Ⅳb	3		41330.429	−60934.630	90.351	
荒砥北三木堂Ⅱ	233	礫片	雲母石英片岩	48.9	26.9	33.6	有		Ⅳb	3		41341.777	−60924.987	90.392	図63
荒砥北三木堂Ⅱ	234	石核	黒色安山岩	52.6	27.6	28.5	有		Ⅳb	3	10	41330.405	−60914.553	89.967	図62・74
荒砥北三木堂Ⅱ	235	剥片	黒色安山岩	21.3	14.0	1.1	有		Ⅳb	3		41330.635	−60911.922	90.135	
荒砥北三木堂Ⅱ	259	剥片	黒色安山岩	27.8	23.2	3.4	有		Ⅳb	3	13	41347.347	−60928.346	90.475	図75
荒砥北三木堂Ⅱ	260	微細剥片	黒色安山岩	18.8	6.3	0.1	無		Ⅳb	3		41347.901	−60927.807	90.484	
荒砥北三木堂Ⅱ	293	礫	変質玄武岩	68.0	55.2	176.0	−	円礫	Ⅴ	3		41340.617	−60942.924	90.280	
荒砥北三木堂Ⅱ	294	剥片	黒色頁岩	55.1	30.6	17.4	有		Ⅴ	3		41341.247	−60939.884	90.396	
荒砥北三木堂Ⅱ	295	剥片	黒色頁岩	24.1	16.1	2.3	有		Ⅴ	3		41341.822	−60940.770	90.255	
荒砥北三木堂Ⅱ	296	刃部磨製石斧	変質玄武岩	103.9	79.5	234.8	−		Ⅴ	3	62	41342.042	−60940.184	90.258	図54・90
荒砥北三木堂Ⅱ	297	石斧	黒色頁岩	90.7	69.5	142.5	有		Ⅴ	3		41344.190	−60941.647	90.290	図55
荒砥北三木堂Ⅱ	298	剥片	黒色頁岩	68.9	49.8	31.6	無		Ⅴ	3	50	41345.105	−60939.842	90.355	図89
荒砥北三木堂Ⅱ	299	両極剥離痕ある石器	黒色頁岩	54.5	51.9	34.2	−		Ⅴ	3		41344.841	−60939.660	90.251	図56
荒砥北三木堂Ⅱ	300	剥片	黒色安山岩	69.7	46.3	51.4	無		Ⅴ	3		41345.209	−60939.341	90.310	
荒砥北三木堂Ⅱ	301	石核	チャート	31.1	26.8	11.3	−		Ⅴ	3		41344.399	−60936.946	90.285	図62
荒砥北三木堂Ⅱ	302	剥片	黒色安山岩	35.6	29.3	8.6	有		Ⅴ	3		41342.779	−60936.346	90.316	
荒砥北三木堂Ⅱ	305	両極剥離痕ある石器	黒色安山岩	57.1	46.4	18.0	有		Ⅴ	3		41344.140	−60935.774	90.262	図56
荒砥北三木堂Ⅱ	306	剥片	黒色安山岩	58.8	49.1	29.7	無		Ⅴ	3		41344.431	−60936.029	90.362	
荒砥北三木堂Ⅱ	307	剥片	黒色頁岩	91.4	63.0	64.4	無		Ⅴ	3		41344.905	−60936.273	90.271	
荒砥北三木堂Ⅱ	308	剥片	黒色頁岩	23.2	15.0	1.4	無		Ⅴ	3		41345.684	−60936.436	90.282	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
荒砥北三木堂Ⅱ	309	微細剥片	珪質頁岩	10.6	9.5	0.3	−		V	3		41345.822	−60935.978	90.414	
荒砥北三木堂Ⅱ	310	剥片	珪質頁岩	64.0	29.8	53.5	有		V	3		41347.121	−60937.734	90.376	
荒砥北三木堂Ⅱ	312	刃部再生剥片	変質玄武岩	23.6	19.7	0.9	無		V	3	62	41346.279	−60940.233	90.300	図54・90
荒砥北三木堂Ⅱ	313	両極剥離痕ある石器	黒色頁岩	44.3	42.5	16.6	−		V	3		41345.952	−60940.659	90.264	図56
荒砥北三木堂Ⅱ	314	剥片	黒色頁岩	24.6	14.7	1.2	有		V	3		41346.407	−60940.807	90.238	
荒砥北三木堂Ⅱ	316	礫片	粗粒輝石安山岩	51.6	24.7	14.2	−		V	3		41347.328	−60940.386	90.234	
荒砥北三木堂Ⅱ	317	礫片	粗粒輝石安山岩	48.0	34.3	34.7	−		V	3		41346.883	−60940.091	90.277	
荒砥北三木堂Ⅱ	318	剥片	黒色頁岩	26.7	12.6	1.1	無		V	3	49	41353.500	−60938.757	90.631	図88
荒砥北三木堂Ⅱ	319	二次加工ある剥片	黒色安山岩	57.1	34.2	21.2	有		V	3		41354.118	−60937.680	90.563	図58
荒砥北三木堂Ⅱ	320	二次加工ある剥片	黒色頁岩	111.9	62.9	145.5	無		V	3	49	41354.333	−60936.962	90.427	図57・88
荒砥北三木堂Ⅱ	321	剥片	珪質頁岩	62.8	32.4	13.8	−		V	3		41353.787	−60936.278	90.464	
荒砥北三木堂Ⅱ	322	礫片	雲母石英片岩	32.6	28.7	14.4	有		V	3		41355.085	−60935.760	90.470	図63
荒砥北三木堂Ⅱ	323	剥片	黒色安山岩	74.0	56.8	66.5	無		V	3	9	41353.156	−60937.090	90.408	図71
荒砥北三木堂Ⅱ	324	剥片	黒色安山岩	64.5	32.7	24.9	無		V	3	9	41352.567	−60935.790	90.472	図73
荒砥北三木堂Ⅱ	325	微細剥片	変質玄武岩	17.5	14.3	0.9	無		V	3		41353.399	−60934.741	90.499	
荒砥北三木堂Ⅱ	326	剥片	黒色安山岩	56.8	49.5	41.8	無		V	3	9	41351.825	−60933.953	90.386	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	327	剥片	黒色安山岩	61.5	38.5	38.6	無		V	3	9	41351.410	−60934.189	90.363	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	328	石核	黒色安山岩	74.0	58.2	73.2	−		V	3	13	41350.965	−60933.824	90.322	図61・75
荒砥北三木堂Ⅱ	329	剥片	黒色安山岩	78.6	53.7	37.7	無		V	3		41351.756	−60933.135	90.314	
荒砥北三木堂Ⅱ	330	剥片	黒色安山岩	25.5	22.0	3.9	有		V	3		41352.049	−60932.621	90.359	
荒砥北三木堂Ⅱ	331	微細剥片	黒色安山岩	19.7	11.6	0.9	無		V	3	31	41352.702	−60931.665	90.380	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	332	剥片	黒色安山岩	48.9	26.5	12.2	有		V	3	9	41352.480	−60931.488	90.324	図73
荒砥北三木堂Ⅱ	333	微細剥片	黒色安山岩	13.1	11.1	0.3	有		V	3		41352.461	−60930.827	90.524	
荒砥北三木堂Ⅱ	334	石核	黒色安山岩	66.2	60.4	100.9	−		V	3	9	41352.866	−60930.281	90.338	図62・73
荒砥北三木堂Ⅱ	335	微細剥片	黒色安山岩	19.8	12.5	1.4	有		V	3	34	41351.774	−60931.307	90.379	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	336	剥片	黒色安山岩	36.7	29.1	8.1	有		V	3	19	41351.859	−60930.866	90.466	図79
荒砥北三木堂Ⅱ	337	剥片	黒色安山岩	71.1	57.5	52.9	有		V	3		41351.071	−60931.912	90.319	
荒砥北三木堂Ⅱ	338	微細剥片	黒色安山岩	15.7	11.7	0.5	無		V	3	9	41350.756	−60931.744	90.289	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	339	剥片	黒色安山岩	20.5	15.2	2.0	有		V	3	9	41350.943	−60930.454	90.469	図71
荒砥北三木堂Ⅱ	340	剥片	黒色安山岩	34.2	12.5	2.9	有		V	3		41350.474	−60931.052	90.432	
荒砥北三木堂Ⅱ	341	石核	黒色安山岩	71.0	67.9	134.5	−		V	3	9	41350.232	−60930.974	90.340	図61・72
荒砥北三木堂Ⅱ	342	微細剥片	黒色安山岩	18.0	10.6	0.9	有		V	3		41349.919	−60930.842	90.403	
荒砥北三木堂Ⅱ	343	剥片	黒色安山岩	29.5	20.7	3.5	無		V	3		41349.792	−60930.234	90.287	
荒砥北三木堂Ⅱ	344	礫	変玄武岩	122.3	88.4	846.3	−	亜円礫	V	3		41349.504	−60930.376	90.276	
荒砥北三木堂Ⅱ	345	剥片	黒色安山岩	36.1	20.9	5.6	有		V	3	9	41349.575	−60930.031	90.277	図71
荒砥北三木堂Ⅱ	346	剥片	黒色安山岩	23.3	14.6	1.1	無		V	3	9	41350.088	−60929.968	90.292	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	347	微細剥片	黒色安山岩	12.0	7.3	0.2	有		V	3		41349.340	−60930.922	90.382	
荒砥北三木堂Ⅱ	348	微細剥片	黒色安山岩	16.8	11.2	0.4	無		V	3		41349.773	−60929.762	90.410	
荒砥北三木堂Ⅱ	349	剥片	黒色安山岩	48.9	47.5	22.1	無		V	3	19	41349.423	−60929.635	90.422	図79
荒砥北三木堂Ⅱ	350	二次加工ある剥片	黒色頁岩	114.7	75.6	185.7	無		V	3	49	41349.748	−60929.312	90.309	図57・88
荒砥北三木堂Ⅱ	351	剥片	黒色安山岩	59.2	47.2	31.8	無		V	3	9	41349.161	−60929.479	90.422	図71
荒砥北三木堂Ⅱ	352	微細剥片	黒色安山岩	14.7	10.6	0.7	無		V	3	9	41349.267	−60929.857	90.458	図71
荒砥北三木堂Ⅱ	353	剥片	黒色安山岩	45.2	31.3	9.0	有		V	3	9	41349.087	−60929.828	90.426	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	354	剥片	黒色頁岩	28.7	16.2	1.2	有		V	3		41349.002	−60929.536	90.373	
荒砥北三木堂Ⅱ	355	剥片	黒色頁岩	31.4	22.5	2.7	有		V	3		41349.101	−60929.252	90.238	
荒砥北三木堂Ⅱ	356	微細剥片	黒色安山岩	12.9	8.0	0.4	無		V	3		41349.466	−60929.030	90.431	
荒砥北三木堂Ⅱ	357	微細剥片	黒色安山岩	13.3	9.8	0.3	有		V	3		41349.546	−60929.239	90.267	
荒砥北三木堂Ⅱ	358	剥片	黒色安山岩	26.3	14.3	1.4	有		V	3	33	41349.813	−60928.627	90.288	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	359	微細剥片	黒色安山岩	13.2	10.1	0.3	無		V	3		41348.953	−60928.855	90.300	
荒砥北三木堂Ⅱ	360	剥片	黒色安山岩	70.2	41.6	35.6	無		V	3		41348.533	−60928.685	90.214	
荒砥北三木堂Ⅱ	361	剥片	黒色安山岩	26.9	19.2	5.0	有		V	3	13	41348.807	−60928.646	90.237	図75
荒砥北三木堂Ⅱ	362	剥片	黒色安山岩	21.9	19.2	1.0	無		V	3		41348.650	−60929.218	90.310	
荒砥北三木堂Ⅱ	363	微細剥片	黒色安山岩	15.1	13.2	0.5	有		V	3	9	41348.415	−60929.101	90.409	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	364	微細剥片	黒色安山岩	12.2	7.5	0.1	有		V	3		41348.568	−60929.678	90.250	
荒砥北三木堂Ⅱ	365	礫片	雲母石英片岩	10.6	10.5	0.4	有		V	3		41348.478	−60929.951	90.467	図63
荒砥北三木堂Ⅱ	367	微細剥片	黒色安山岩	12.4	9.4	0.2	有		V	3	9	41350.200	−60929.098	90.273	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	368	微細剥片	黒色安山岩	11.6	9.0	0.2	有		V	3		41351.082	−60929.534	90.302	
荒砥北三木堂Ⅱ	369	礫片	雲母石英片岩	24.1	19.7	4.7	有		V	3		41351.085	−60928.589	90.401	図63
荒砥北三木堂Ⅱ	370	石核	黒色安山岩	65.3	64.1	104.3	−		V	3	9	41350.514	−60927.566	90.315	図61・71
荒砥北三木堂Ⅱ	371	剥片	黒色安山岩	62.8	45.8	24.1	有		V	3	9	41354.976	−60928.373	90.431	図72

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
荒砥北三木堂Ⅱ	372	微細剥片	黒色安山岩	19.1	11.8	1.1	有		V	3		41354.534	−60921.247	90.343	
荒砥北三木堂Ⅱ	373	剥片	黒色頁岩	27.3	20.0	3.6	有		V	3		41348.089	−60923.866	90.400	
荒砥北三木堂Ⅱ	374	剥片	粗粒輝石安山岩	16.7	12.2	0.9	−		V	3		41358.885	−60930.999	90.324	
荒砥北三木堂Ⅱ	375	剥片	黒色頁岩	63.5	22.0	14.9	無		V	3		41351.384	−60951.147	90.462	
荒砥北三木堂Ⅱ	376	剥片	黒色安山岩	57.1	27.0	22.4	有		V	3		41324.298	−60912.370	89.935	
荒砥北三木堂Ⅱ	377	微細剥片	黒色安山岩	9.3	8.6	0.1	無		V	3		41349.327	−60930.926	90.310	
荒砥北三木堂Ⅱ	378	微細剥片	黒色安山岩	9.3	7.5	0.1	無		V	3		41349.837	−60930.864	90.290	
荒砥北三木堂Ⅱ	379	剥片	黒色安山岩	21.9	10.5	1.1	有		V	3	9	41350.461	−60931.142	90.417	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	380	微細剥片	黒色安山岩	16.6	7.9	0.4	無		V	3		41350.343	−60931.024	90.301	
荒砥北三木堂Ⅱ	381	微細剥片	黒色安山岩	4.6	2.9	0.1	無		V	3		41349.272	−60929.790	90.377	
荒砥北三木堂Ⅱ	384	微細剥片	黒色安山岩	13.1	8.8	0.3	有		V	3		41349.457	−60929.016	90.353	
荒砥北三木堂Ⅱ	385	微細剥片	黒色安山岩	12.6	6.6	0.2	無		V	3		41348.611	−60929.202	90.252	
荒砥北三木堂Ⅱ	386	微細剥片	黒色安山岩	14.3	9.1	0.3	無		V	3		41352.502	−60930.894	90.339	
荒砥北三木堂Ⅱ	387	微細剥片	粗粒輝石安山岩	18.8	15.7	1.2	有		V	3		41352.563	−60935.803	90.385	
荒砥北三木堂Ⅱ	397	微細剥離痕ある剥片	黒色安山岩	55.3	41.4	16.5	有		Ⅶ	3	24	41333.175	−60940.943	90.152	図59・80
荒砥北三木堂Ⅱ	398	両極剥離痕ある石器	黒色安山岩	52.5	52.4	16.9	有		Ⅶ	3		41334.307	−60941.051	90.174	図56
荒砥北三木堂Ⅱ	399	剥片	黒色頁岩	41.8	18.7	8.9	−		Ⅶ	3		41335.249	−60940.090	90.183	
荒砥北三木堂Ⅱ	400	刃部再生剥片	変輝緑岩	15.0	11.1	0.5	無		Ⅶ	3	61	41335.986	−60942.658	90.340	図54・91
荒砥北三木堂Ⅱ	401	剥片	珪質頁岩	57.0	31.5	23.0	無		Ⅶ	3		41337.085	−60942.201	90.309	
荒砥北三木堂Ⅱ	402	刃部再生剥片	変輝緑岩	79.7	58.9	82.3	−		Ⅶ	3	61	41338.172	−60941.921	90.268	図54・91
荒砥北三木堂Ⅱ	403	刃部磨製石斧	変輝緑岩	102.2	52.0	193.6	−		Ⅶ	3	61	41337.958	−60941.366	90.249	図54・91
荒砥北三木堂Ⅱ	404	剥片	変輝緑岩	23.9	17.8	2.0	−		Ⅶ	3		41339.766	−60942.467	90.246	図91
荒砥北三木堂Ⅱ	405	礫片	変質玄武岩	47.1	22.6	9.2	−		Ⅶ	3		41339.993	−60942.584	90.293	
荒砥北三木堂Ⅱ	406	礫片	変質玄武岩	69.3	56.2	154.9	−		Ⅶ	3		41339.884	−60942.884	90.256	
荒砥北三木堂Ⅱ	407	礫片	変質玄武岩	64.9	46.7	75.4	−		Ⅶ	3		41339.648	−60942.784	90.260	
荒砥北三木堂Ⅱ	408	剥片	黒色頁岩	60.4	50.4	37.9	無		Ⅶ	3		41339.595	−60943.544	90.350	
荒砥北三木堂Ⅱ	409	剥片	黒色頁岩	37.9	34.8	7.7	無		Ⅶ	3		41338.662	−60944.900	90.227	
荒砥北三木堂Ⅱ	411	礫片	流紋岩	33.4	20.4	5.9	無		Ⅶ	3		41342.853	−60947.098	90.124	
荒砥北三木堂Ⅱ	412	礫片	粗粒輝石安山岩	56.3	36.3	50.1	−		Ⅶ	3		41342.935	−60945.292	90.173	
荒砥北三木堂Ⅱ	413	剥片	黒色安山岩	45.7	29.1	13.0	有		Ⅶ	3		41333.008	−60937.134	90.172	
荒砥北三木堂Ⅱ	414	微細剥片	黒色安山岩	17.2	12.1	0.6	無		Ⅶ	3		41333.675	−60936.854	90.170	
荒砥北三木堂Ⅱ	415	両極剥片	黒色安山岩	28.0	18.8	2.4	無		Ⅶ	3	40	41333.953	−60937.049	90.257	図55・83
荒砥北三木堂Ⅱ	416	両極剥離痕ある石器	黒色安山岩	53.8	37.1	20.4	−		Ⅶ	3	40	41335.871	−60937.376	90.283	図55・83
荒砥北三木堂Ⅱ	417	両極剥片	黒色安山岩	26.3	16.5	1.9	有		Ⅶ	3	40	41335.930	−60936.469	90.254	図55・83
荒砥北三木堂Ⅱ	418	剥片	黒色安山岩	20.8	17.0	0.7	有		Ⅶ	3		41335.320	−60935.793	90.307	
荒砥北三木堂Ⅱ	419	微細剥片	黒色安山岩	10.9	8.0	0.1	無		Ⅶ	3		41354.728	−60944.679	90.451	
荒砥北三木堂Ⅱ	420	剥片	黒色頁岩	62.0	40.7	32.9	無		Ⅶ	3		41352.809	−60944.363	90.385	
荒砥北三木堂Ⅱ	421	剥片	黒色安山岩	57.5	47.5	17.6	無		Ⅶ	3		41355.364	−60941.833	90.432	
荒砥北三木堂Ⅱ	422	二次加工ある剥片	黒色安山岩	72.4	43.5	35.7	有		Ⅶ	3	9	41355.774	−60940.516	90.516	図58・72
荒砥北三木堂Ⅱ	423	剥片	黒色安山岩	55.9	30.3	11.0	有		Ⅶ	3		41355.624	−60940.179	90.485	
荒砥北三木堂Ⅱ	424	剥片	黒色頁岩	38.8	21.9	5.8	有		Ⅶ	3		41350.921	−60946.961	90.414	
荒砥北三木堂Ⅱ	425	剥片	黒色安山岩	48.2	29.5	9.6	無		Ⅶ	3		41350.066	−60946.461	90.425	
荒砥北三木堂Ⅱ	426	剥片	黒色頁岩	70.2	52.6	28.4	無		Ⅶ	3		41349.336	−60947.555	90.377	
荒砥北三木堂Ⅱ	427	剥片	変珪岩	26.1	18.4	4.4	−		Ⅶ	3		41348.938	−60947.361	90.232	
荒砥北三木堂Ⅱ	428	石核	黒色安山岩	71.3	64.9	83.2	−		Ⅶ	3	12	41348.611	−60946.922	90.328	図61・76
荒砥北三木堂Ⅱ	429	剥片	黒色安山岩	28.0	17.2	2.0	有		Ⅶ	3		41349.208	−60945.253	90.259	
荒砥北三木堂Ⅱ	430	剥片	黒色安山岩	28.5	18.4	2.1	有		Ⅶ	3		41348.813	−60945.135	90.337	
荒砥北三木堂Ⅱ	431	剥片	黒色安山岩	32.2	22.4	3.6	有		Ⅶ	3	17	41347.947	−60949.687	90.431	図78
荒砥北三木堂Ⅱ	432	剥片	ホルンフェルス	32.3	27.7	7.3	有		Ⅶ	3		41347.762	−60949.939	90.322	
荒砥北三木堂Ⅱ	433	剥片	頁岩	57.8	31.7	9.3	無		Ⅶ	3	59	41347.647	−60950.781	90.176	図90
荒砥北三木堂Ⅱ	434	剥片	黒色安山岩	32.0	14.9	2.2	無		Ⅶ	3	20	41347.343	−60950.639	90.218	図79
荒砥北三木堂Ⅱ	435	両極剥片	黒色安山岩	36.6	21.3	7.9	有		Ⅶ	3	40	41335.977	−60935.632	90.346	図55・83
荒砥北三木堂Ⅱ	436	礫片	雲母石英片岩	46.7	24.2	8.9	有		Ⅶ	3		41336.410	−60935.671	90.346	図63
荒砥北三木堂Ⅱ	437	両極剥片	黒色安山岩	32.9	29.4	11.1	有		Ⅶ	3	40	41336.986	−60935.638	90.318	図55・83
荒砥北三木堂Ⅱ	438	剥片	黒色安山岩	23.0	12.4	1.2	無		Ⅶ	3		41336.332	−60934.516	90.310	
荒砥北三木堂Ⅱ	439	両極剥離痕ある石器	黒色安山岩	47.1	42.4	17.5	−		Ⅶ	3		41335.647	−60932.863	90.159	図56
荒砥北三木堂Ⅱ	440	微細剥片	黒色安山岩	10.7	7.2	0.2	無		Ⅶ	3		41337.217	−60931.508	90.218	
荒砥北三木堂Ⅱ	441	剥片	黒色安山岩	22.3	17.0	1.0	有		Ⅶ	3		41337.315	−60931.359	90.102	
荒砥北三木堂Ⅱ	442	微細剥片	黒色安山岩	8.3	6.5	0.1	有		Ⅵ	3		41337.643	−60930.860	90.323	
荒砥北三木堂Ⅱ	443	剥片	黒色安山岩	78.3	42.7	38.4	無		Ⅶ	3	17	41337.995	−60931.066	90.176	図78

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
荒砥北三木堂Ⅱ	444	両極剥片	黒色安山岩	38.7	11.7	2.0	有		Ⅶ	3	39	41338.090	−60931.219	90.315	図55・82
荒砥北三木堂Ⅱ	445	剥片	変玄武岩	47.2	28.6	7.7	無		Ⅶ	3		41338.242	−60930.981	90.006	
荒砥北三木堂Ⅱ	446	剥片	珪質頁岩	87.1	46.4	41.5	無		Ⅶ	3		41338.066	−60931.306	90.185	
荒砥北三木堂Ⅱ	447	剥片	黒色安山岩	56.7	50.1	35.7	無		Ⅶ	3	9	41338.099	−60931.329	90.106	図72
荒砥北三木堂Ⅱ	448	剥片	黒色安山岩	44.9	30.5	10.2	有		Ⅵ	3		41338.441	−60931.635	90.314	
荒砥北三木堂Ⅱ	449	両極剥離痕ある石器	黒色安山岩	46.0	40.6	14.9	−		Ⅶ	3	41	41338.461	−60931.284	90.093	図55・82
荒砥北三木堂Ⅱ	450	両極剥離痕ある石器	黒色安山岩	41.2	24.9	14.2	−		Ⅵ	3	39	41338.962	−60931.930	90.308	図55・82
荒砥北三木堂Ⅱ	451	微細剥片	黒色安山岩	15.9	8.3	0.1	有		Ⅶ	3		41339.066	−60931.453	90.210	
荒砥北三木堂Ⅱ	452	微細剥片	黒色安山岩	15.9	7.5	0.4	有		Ⅵ	3		41339.545	−60930.445	90.320	
荒砥北三木堂Ⅱ	453	両極剥片	黒色安山岩	39.1	12.7	4.3	有		Ⅵ	3	39	41338.591	−60930.834	90.313	図55・82
荒砥北三木堂Ⅱ	454	微細剥片	黒色安山岩	15.1	9.0	0.2	無		Ⅶ	3		41338.260	−60930.675	90.006	
荒砥北三木堂Ⅱ	455	微細剥片	黒色安山岩	11.4	10.1	0.4	有		Ⅶ	3		41338.029	−60930.262	90.239	
荒砥北三木堂Ⅱ	456	微細剥片	黒色安山岩	12.5	4.4	0.1	有		Ⅵ	3		41337.688	−60930.139	90.319	
荒砥北三木堂Ⅱ	457	微細剥片	黒色安山岩	8.6	5.7	0.1	有		Ⅶ	3		41337.484	−60929.918	90.244	
荒砥北三木堂Ⅱ	458	剥片	変質玄武岩	40.8	22.9	7.4	−		Ⅵ	3		41341.961	−60929.524	90.328	
荒砥北三木堂Ⅱ	459	剥片	黒色安山岩	63.2	48.6	35.8	無		Ⅵ	3		41324.216	−60909.457	89.790	
荒砥北三木堂Ⅱ	460	剥片	黒色安山岩	83.6	58.7	90.3	無		Ⅶ	3	3	41321.640	−60908.773	89.706	図68
荒砥北三木堂Ⅱ	461	剥片	黒色安山岩	40.2	24.9	4.6	無		Ⅶ	3	3	41320.794	−60909.271	89.521	図68
荒砥北三木堂Ⅱ	462	剥片	黒色安山岩	30.6	24.3	3.6	有		Ⅵ	3	3	41320.076	−60909.450	89.954	図68
荒砥北三木堂Ⅱ	463	剥片	黒色安山岩	73.5	60.1	49.0	無		Ⅶ	3	3	41319.051	−60909.437	89.715	図68
荒砥北三木堂Ⅱ	464	石核	黒色安山岩	65.3	56.7	86.6	−		Ⅶ	3	2	41319.440	−60908.591	89.753	図62・67
荒砥北三木堂Ⅱ	465	剥片	黒色安山岩	34.2	25.3	8.3	無		Ⅵ	3		41319.650	−60908.500	89.918	
荒砥北三木堂Ⅱ	466	剥片	黒色安山岩	23.8	15.3	1.5	無		Ⅶ	3	2	41319.875	−60908.268	89.787	図67
荒砥北三木堂Ⅱ	467	石核	黒色安山岩	67.3	44.4	39.2	−		Ⅶ	3	2	41318.515	−60907.750	89.707	図62・67
荒砥北三木堂Ⅱ	468	微細剥片	黒色安山岩	17.1	13.2	0.9	無		Ⅵ	3		41316.693	−60907.458	89.825	
荒砥北三木堂Ⅱ	469	剥片	黒色安山岩	32.3	15.7	1.6	有		Ⅶ	3	1	41316.947	−60906.403	89.586	図65
荒砥北三木堂Ⅱ	470	礫	粗粒輝石安山岩	197.0	67.0	1160.4	−		Ⅶ	3		41317.508	−60906.070	89.579	
荒砥北三木堂Ⅱ	471	礫	変質安山岩	235.0	86.6	2145.9	−		Ⅶ	3		41317.840	−60906.547	89.589	
荒砥北三木堂Ⅱ	472	剥片	黒色安山岩	41.3	32.6	20.8	無		Ⅳb	3		41318.491	−60905.928	90.073	
荒砥北三木堂Ⅱ	473	剥片	黒色安山岩	50.1	31.5	22.0	有		Ⅳb	3	2	41319.501	−60906.063	89.906	図67
荒砥北三木堂Ⅱ	475	剥片	黒色安山岩	27.3	13.3	1.4	有		Ⅵ	3	2	41319.786	−60906.935	89.808	図67
荒砥北三木堂Ⅱ	476	剥片	黒色安山岩	26.1	22.2	4.2	有		Ⅵ	3		41322.272	−60906.764	89.883	
荒砥北三木堂Ⅱ	477	剥片	黒色安山岩	68.9	54.0	82.5	有		Ⅶ	3	7	41322.877	−60906.857	89.724	図69
荒砥北三木堂Ⅱ	478	剥片	黒色安山岩	21.8	12.2	0.9	無		Ⅳb	3		41326.169	−60906.155	90.101	
荒砥北三木堂Ⅱ	479	剥片	黒色安山岩	71.5	60.8	55.3	有		Ⅶ	3	2	41326.847	−60905.466	89.781	図66
荒砥北三木堂Ⅱ	480	剥片	黒色安山岩	23.4	16.5	3.2	有		Ⅳb	3	11	41326.943	−60905.711	90.074	図75
荒砥北三木堂Ⅱ	481	剥片	黒色安山岩	54.8	36.3	16.8	無		Ⅵ	3	1	41327.164	−60905.771	89.920	図65
荒砥北三木堂Ⅱ	482	剥片	黒色安山岩	60.1	34.2	15.0	有		Ⅵ	3		41327.569	−60905.596	89.893	
荒砥北三木堂Ⅱ	483	微細剥片	黒色安山岩	18.9	16.8	2.1	有		Ⅳb	3	11	41327.151	−60904.293	90.062	図75
荒砥北三木堂Ⅱ	484	剥片	黒色安山岩	39.5	19.3	2.8	有		Ⅵ	3	1	41326.567	−60904.270	89.928	図65
荒砥北三木堂Ⅱ	485	台形様石器	黒色安山岩	33.0	25.1	4.1	有		Ⅵ	3		41326.299	−60904.869	89.898	図53
荒砥北三木堂Ⅱ	486	剥片	黒色安山岩	20.7	14.0	0.8	有		Ⅵ	3	1	41325.523	−60905.198	89.821	図65
荒砥北三木堂Ⅱ	487	微細剥片	黒色安山岩	16.2	12.8	0.9	有		Ⅵ	3	1	41325.361	−60905.207	89.908	図65
荒砥北三木堂Ⅱ	488	微細剥片	黒色安山岩	17.8	8.4	0.5	有		Ⅵ	3	1	41324.577	−60904.321	89.728	図65
荒砥北三木堂Ⅱ	489	微細剥片	黒色安山岩	19.7	16.3	0.6	無		Ⅵ	3		41324.307	−60903.694	89.769	
荒砥北三木堂Ⅱ	490	剥片	黒色安山岩	32.5	31.0	3.4	有		Ⅵ	3	1	41325.047	−60903.278	89.841	図65
荒砥北三木堂Ⅱ	491	剥片	黒色安山岩	25.8	16.7	1.9	有		Ⅳb	3	1	41326.638	−60902.336	90.004	図65
荒砥北三木堂Ⅱ	492	剥片	黒色安山岩	56.2	47.5	26.4	無		Ⅶ	3		41326.985	−60901.193	89.608	
荒砥北三木堂Ⅱ	493	剥片	黒色安山岩	57.6	53.0	35.4	無		Ⅵ	3		41331.590	−60900.739	89.814	
荒砥北三木堂Ⅱ	494	剥片	黒色安山岩	34.3	19.0	4.2	無		Ⅶ	3		41324.438	−60900.950	89.562	
荒砥北三木堂Ⅱ	495	微細剥片	黒色安山岩	17.8	9.8	0.4	有		Ⅵ	3		41322.680	−60898.881	89.605	
荒砥北三木堂Ⅱ	496	微細剥片	黒色安山岩	19.7	13.4	1.1	有		Ⅵ	3		41322.340	−60899.983	89.613	
荒砥北三木堂Ⅱ	497	剥片	黒色安山岩	55.4	47.2	21.8	有		Ⅵ	3	27	41321.071	−60900.383	89.656	図80
荒砥北三木堂Ⅱ	498	剥片	黒色安山岩	44.5	28.8	14.8	有		Ⅵ	3	7	41320.236	−60901.170	89.625	図69
荒砥北三木堂Ⅱ	499	微細剥片	黒色安山岩	7.8	4.7	0.1	有		Ⅵ	3		41319.944	−60901.200	89.679	
荒砥北三木堂Ⅱ	500	微細剥片	黒色安山岩	12.7	7.3	0.3	有		Ⅶ	3		41319.944	−60902.101	89.612	
荒砥北三木堂Ⅱ	501	礫片	角閃石安山岩	36.9	29.8	15.1	−		Ⅶ	3		41319.438	−60901.995	89.521	
荒砥北三木堂Ⅱ	502	剥片	黒色安山岩	34.3	31.8	8.6	無		Ⅵ	3		41320.038	−60902.754	89.846	
荒砥北三木堂Ⅱ	503	剥片	黒色安山岩	52.7	26.2	10.1	無		Ⅵ	3	1	41319.884	−60902.699	89.746	図65
荒砥北三木堂Ⅱ	505	剥片	黒色安山岩	54.0	36.6	20.3	有		Ⅵ	3	2	41320.105	−60904.423	89.729	図66

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
荒砥北三木堂Ⅱ	506	剥片	黒色安山岩	57.5	43.3	29.4	有		Ⅵ	3		41319.333	−60904.754	89.741	
荒砥北三木堂Ⅱ	507	剥片	黒色安山岩	38.9	19.5	3.7	有		Ⅳb	3	2	41319.326	−60904.295	89.872	図67
荒砥北三木堂Ⅱ	508	石核	黒色安山岩	98.4	79.2	188.2	−		Ⅶ	3	1	41319.231	−60904.053	89.585	図61・65
荒砥北三木堂Ⅱ	509	剥片	黒色安山岩	41.1	31.9	11.8	有		Ⅶ	3	1	41319.067	−60903.887	89.603	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	510	剥片	黒色安山岩	21.0	5.9	0.3	有		Ⅶ	3		41318.966	−60903.744	89.640	
荒砥北三木堂Ⅱ	511	石核	黒色安山岩	69.3	39.1	42.8	−		Ⅶ	3	1	41318.778	−60903.510	89.558	図62・64
荒砥北三木堂Ⅱ	512	剥片	黒色安山岩	30.5	28.3	6.6	有		Ⅶ	3	1	41319.184	−60902.959	89.519	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	513	微細剥片	黒色安山岩	10.6	8.0	0.3	有		Ⅶ	3		41319.303	−60902.649	89.605	
荒砥北三木堂Ⅱ	514	剥片	黒色安山岩	44.3	26.9	9.3	有		Ⅵ	3		41319.006	−60902.809	89.693	
荒砥北三木堂Ⅱ	515	剥片	黒色安山岩	27.9	22.5	3.9	有		Ⅶ	3	1	41318.885	−60902.538	89.626	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	516	剥片	黒色安山岩	35.3	24.6	5.3	有		Ⅶ	3	1	41318.698	−60902.498	89.620	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	517	剥片	黒色安山岩	26.5	19.5	2.7	無		Ⅶ	3	2	41318.613	−60902.809	89.638	図66
荒砥北三木堂Ⅱ	518	剥片	黒色安山岩	23.4	11.5	0.9	有		Ⅶ	3	1	41319.066	−60902.315	89.511	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	519	微細剥片	黒色安山岩	17.3	13.1	0.3	有		Ⅵ	3		41318.749	−60901.709	89.669	
荒砥北三木堂Ⅱ	520	剥片	黒色安山岩	28.8	21.7	3.7	無		Ⅶ	3		41318.808	−60901.559	89.515	
荒砥北三木堂Ⅱ	521	剥片	黒色安山岩	54.3	44.4	24.0	有		Ⅶ	3		41318.786	−60901.113	89.405	
荒砥北三木堂Ⅱ	522	微細剥片	黒色安山岩	14.0	8.4	0.3	無		Ⅵ	3		41319.141	−60901.123	89.718	
荒砥北三木堂Ⅱ	523	微細剥片	黒色安山岩	13.5	7.7	0.2	有		Ⅶ	3		41319.351	−60900.872	89.470	
荒砥北三木堂Ⅱ	524	微細剥片	黒色安山岩	14.6	10.0	0.3	無		Ⅵ	3	1	41318.905	−60900.482	89.706	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	525	剥片	黒色安山岩	34.2	27.0	8.2	有		Ⅵ	3		41318.958	−60900.503	89.697	
荒砥北三木堂Ⅱ	526	二次加工ある剥片	黒色安山岩	35.7	26.5	5.1	有		Ⅵ	3		41319.718	−60900.297	89.657	図58
荒砥北三木堂Ⅱ	527	剥片	黒色安山岩	22.6	19.1	2.0	有		Ⅵ	3	27	41319.863	−60900.135	89.569	図80
荒砥北三木堂Ⅱ	528	剥片	黒色安山岩	31.0	13.8	6.1	有		Ⅳb	3	2	41318.801	−60900.077	89.721	図66
荒砥北三木堂Ⅱ	529	剥片	黒色安山岩	32.2	16.6	2.8	無		Ⅵ	3		41319.003	−60899.821	89.461	
荒砥北三木堂Ⅱ	530	微細剥片	変質玄武岩	14.1	4.2	0.2	−		Ⅵ	3		41319.013	−60899.804	89.482	
荒砥北三木堂Ⅱ	531	剥片	黒色安山岩	23.7	18.4	1.7	有		Ⅵ	3	2	41318.417	−60900.648	89.635	図67
荒砥北三木堂Ⅱ	532	剥片	黒色安山岩	23.4	16.4	1.7	有		Ⅵ	3	1	41318.263	−60900.974	89.547	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	533	剥片	黒色安山岩	36.0	25.9	8.6	有		Ⅵ	3	2	41318.404	−60901.672	89.593	図66
荒砥北三木堂Ⅱ	534	剥片	黒色安山岩	23.0	14.1	1.7	有		Ⅶ	3	1	41318.150	−60902.533	89.603	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	535	微細剥片	黒色安山岩	16.5	15.3	0.8	無		Ⅶ	3	1	41317.961	−60902.594	89.539	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	536	剥片	黒色安山岩	55.7	39.1	17.7	無		Ⅳb	3	1	41318.335	−60903.197	89.874	図65
荒砥北三木堂Ⅱ	537	微細剥片	黒色安山岩	18.2	11.6	0.6	無		Ⅳb	3	2	41317.670	−60903.293	89.810	図66
荒砥北三木堂Ⅱ	538	剥片	黒色安山岩	22.9	11.4	0.6	無		Ⅵ	3		41317.469	−60903.028	89.665	
荒砥北三木堂Ⅱ	539	剥片	黒色安山岩	29.5	10.1	1.1	有		Ⅳb	3	2	41316.993	−60903.331	89.938	図66
荒砥北三木堂Ⅱ	540	微細剥片	黒色安山岩	16.4	12.2	0.8	無		Ⅵ	3	1	41317.842	−60904.233	89.709	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	541	微細剥片	黒色安山岩	15.2	8.9	0.3	有		Ⅶ	3	1	41317.909	−60904.370	89.555	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	542	石核	黒色安山岩	81.6	54.0	55.6	−		Ⅶ	3	1	41318.433	−60904.007	89.506	図61・64
荒砥北三木堂Ⅱ	543	剥片	黒色安山岩	40.5	24.7	6.9	有		Ⅶ	3	1	41318.509	−60904.585	89.628	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	544	微細剥片	黒色安山岩	17.4	12.3	0.8	有		Ⅵ	3		41317.934	−60904.958	89.866	
荒砥北三木堂Ⅱ	545	剥片	黒色安山岩	27.2	23.4	4.4	有		Ⅳb	3	2	41317.659	−60904.975	89.993	図67
荒砥北三木堂Ⅱ	546	剥片	黒色安山岩	65.0	47.1	21.7	有		Ⅶ	3	2	41318.016	−60905.165	89.609	図66
荒砥北三木堂Ⅱ	547	微細剥片	黒色安山岩	16.5	15.3	0.7	有		Ⅵ	3	2	41317.582	−60905.159	89.754	図67
荒砥北三木堂Ⅱ	548	剥片	黒色安山岩	20.4	16.6	1.1	無		Ⅶ	3	2	41317.135	−60905.259	89.574	図67
荒砥北三木堂Ⅱ	549	剥片	黒色安山岩	26.8	22.2	5.0	有		Ⅵ	3	1	41316.870	−60905.182	89.698	図65
荒砥北三木堂Ⅱ	550	剥片	黒色安山岩	21.0	9.2	0.9	有		Ⅵ	3		41316.945	−60905.398	89.828	
荒砥北三木堂Ⅱ	551	剥片	黒色安山岩	48.6	37.7	11.2	有		Ⅵ	3	2	41317.038	−60905.577	89.682	図67
荒砥北三木堂Ⅱ	552	剥片	黒色頁岩	130.8	55.5	115.1	無		Ⅶ	3		41316.745	−60905.640	89.583	
荒砥北三木堂Ⅱ	553	剥片	黒色安山岩	22.5	17.2	1.7	有		Ⅵ	3	2	41316.987	−60904.721	89.713	図66
荒砥北三木堂Ⅱ	554	剥片	黒色安山岩	71.0	46.0	38.4	有		Ⅵ	3	2	41316.450	−60904.667	89.556	図66
荒砥北三木堂Ⅱ	555	剥片	黒色安山岩	25.2	19.1	2.0	無		Ⅵ	3	1	41316.780	−60904.318	89.716	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	556	剥片	黒色安山岩	39.5	27.5	4.5	有		Ⅵ	3	2	41315.692	−60902.802	89.697	図67
荒砥北三木堂Ⅱ	557	剥片	黒色安山岩	24.4	11.6	1.1	無		Ⅶ	3	1	41316.511	−60902.222	89.461	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	558	微細剥片	黒色安山岩	19.6	7.4	0.3	有		Ⅳb	3		41316.992	−60902.148	89.785	
荒砥北三木堂Ⅱ	561	微細剥片	黒色安山岩	10.0	3.7	0.1	有		Ⅶ	3		41316.960	−60900.990	89.299	
荒砥北三木堂Ⅱ	562	剥片	黒色安山岩	30.0	18.9	3.7	無		Ⅳb	3	1	41317.483	−60900.745	89.739	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	563	剥片	黒色安山岩	32.6	21.7	1.8	有		Ⅵ	3		41317.145	−60900.288	89.447	
荒砥北三木堂Ⅱ	564	微細剥片	黒色安山岩	16.4	9.0	0.3	有		Ⅶ	3		41320.535	−60898.209	89.406	
荒砥北三木堂Ⅱ	565	微細剥片	黒色安山岩	14.1	10.5	0.6	無		Ⅶ	3		41320.687	−60897.642	89.329	
荒砥北三木堂Ⅱ	566	剥片	黒色安山岩	55.1	36.2	18.7	有		Ⅵ	3		41319.755	−60897.134	89.598	
荒砥北三木堂Ⅱ	567	剥片	黒色安山岩	24.0	20.7	2.2	有		Ⅵ	3	11	41319.403	−60898.318	89.474	図75

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
荒砥北三木堂Ⅱ	568	剥片	黒色安山岩	35.0	26.2	3.5	無		Ⅶ	3		41318.512	−60897.273	89.325	
荒砥北三木堂Ⅱ	569	剥片	黒色安山岩	37.3	19.2	3.4	無		Ⅶ	3		41318.746	−60896.508	89.321	
荒砥北三木堂Ⅱ	570	剥片	黒色頁岩	24.0	9.9	0.7	有		Ⅵ	3	53	41318.219	−60897.047	89.491	図59・89
荒砥北三木堂Ⅱ	571	剥片	黒色安山岩	34.5	24.6	4.4	有		Ⅵ	3	32	41318.300	−60897.030	89.408	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	572	微細剥片	黒色安山岩	16.1	7.4	0.5	無		Ⅶ	3		41318.213	−60897.187	89.398	
荒砥北三木堂Ⅱ	573	微細剥離痕ある剥片	黒色頁岩	66.4	18.0	10.4	有		Ⅵ	3	53	41318.118	−60897.669	89.468	図59・89
荒砥北三木堂Ⅱ	574	剥片	黒色頁岩	71.3	37.9	23.9	無		Ⅵ	3		41318.007	−60897.783	89.480	
荒砥北三木堂Ⅱ	575	剥片	黒色安山岩	29.1	13.4	2.8	無		Ⅳb	3		41316.850	−60896.537	89.789	
荒砥北三木堂Ⅱ	576	剥片	珪質頁岩	79.4	36.0	22.7	無		Ⅵ	3		41315.737	−60897.727	89.516	
荒砥北三木堂Ⅱ	577	剥片	黒曜石	36.0	20.7	2.3	有		Ⅳb	3		41315.480	−60898.062	89.765	
荒砥北三木堂Ⅱ	578	剥片	黒色安山岩	57.8	23.6	19.4	有		Ⅶ	3	1	41314.266	−60897.530	89.339	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	579	剥片	粗粒輝石安山岩	30.0	21.9	5.6	有		Ⅵ	3		41314.043	−60896.236	89.402	
荒砥北三木堂Ⅱ	580	剥片	黒色頁岩	40.2	30.8	10.6	有		Ⅵ	3		41313.105	−60899.409	89.484	
荒砥北三木堂Ⅱ	581	剥片	黒色安山岩	103.5	32.4	46.0	無		Ⅵ	3		41312.361	−60899.066	89.451	
荒砥北三木堂Ⅱ	582	石核	黒色頁岩	62.1	36.9	62.7	−		Ⅵ	3		41311.652	−60894.670	89.392	図63
荒砥北三木堂Ⅱ	583	剥片	チャート	51.6	43.7	26.2	有		Ⅵ	3		41308.500	−60895.025	89.191	
荒砥北三木堂Ⅱ	584	微細剥片	黒色安山岩	19.1	15.5	1.0	無		Ⅶ	3	1	41309.241	−60896.943	89.144	図64
荒砥北三木堂Ⅱ	585	微細剥離痕ある剥片	黒色頁岩	85.3	32.5	23.4	無		Ⅵ	3		41317.948	−60906.408	89.532	図59
荒砥北三木堂Ⅱ	586	剥片	黒色安山岩	38.7	29.3	8.6	有		Ⅵ	3	2	41317.902	−60904.932	89.660	図67
荒砥北三木堂Ⅱ	587	剥片	黒色安山岩	34.7	18.2	3.5	有		Ⅵ	3	2	41316.806	−60904.368	89.588	図66
荒砥北三木堂Ⅱ	588	微細剥片	黒色安山岩	8.4	6.1	0.1	有		Ⅶ	3		41318.602	−60902.779	89.609	
荒砥北三木堂Ⅱ	589	剥片	黒色安山岩	34.6	24.6	5.5	無		Ⅶ	3	20	41346.755	−60950.319	90.407	図79
荒砥北三木堂Ⅱ	590	微細剥片	黒色安山岩	18.7	8.6	0.6	有		Ⅶ	3		41344.468	−60950.048	90.312	
荒砥北三木堂Ⅱ	591	二次加工ある剥片	黒色安山岩	52.0	41.3	28.0	有		Ⅶ	3	25	41343.974	−60950.190	90.337	図58・80
荒砥北三木堂Ⅱ	592	剥片	黒色安山岩	28.5	20.8	3.3	有		Ⅶ	3		41343.349	−60950.108	90.329	
荒砥北三木堂Ⅱ	593	剥片	黒色安山岩	50.6	44.4	22.6	有		Ⅶ	3	30	41342.800	−60949.527	90.340	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	594	剥片	黒色安山岩	63.9	35.3	31.9	無		Ⅶ	3		41342.384	−60949.422	90.254	
荒砥北三木堂Ⅱ	595	剥片	黒色安山岩	34.0	17.6	4.1	無		Ⅶ	3	20	41342.122	−60949.690	90.312	図79
荒砥北三木堂Ⅱ	596	剥片	黒色頁岩	28.4	10.8	1.2	有		Ⅶ	3		41343.271	−60949.051	90.182	
荒砥北三木堂Ⅱ	597	剥片	黒色安山岩	21.3	13.5	1.3	有		Ⅶ	3	30	41340.744	−60950.633	90.279	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	598	礫	粗粒輝石安山岩	100.2	92.6	651.8	−	円礫	Ⅶ	3		41338.449	−60948.697	90.223	
荒砥北三木堂Ⅱ	599	剥片	黒色頁岩	45.3	30.0	6.7	有		Ⅶ	3		41338.222	−60948.563	90.186	
荒砥北三木堂Ⅱ	600	剥片	黒色安山岩	66.9	64.3	57.1	無		Ⅶ	3		41337.726	−60949.405	90.226	
荒砥北三木堂Ⅱ	601	剥片	黒色安山岩	64.5	39.9	32.2	無		Ⅶ	3		41337.235	−60949.116	90.217	
荒砥北三木堂Ⅱ	603	剥片	黒色頁岩	53.3	47.4	19.9	有		Ⅶ	3		41336.553	−60948.388	90.262	
荒砥北三木堂Ⅱ	604	剥片	黒色頁岩	76.2	54.3	52.6	無		Ⅶ	3		41334.120	−60947.298	90.231	
荒砥北三木堂Ⅱ	605	両極剥片	黒色安山岩	19.9	18.3	1.3	有		Ⅶ	3	41	41332.665	−60946.521	90.252	図55・82
荒砥北三木堂Ⅱ	606	剥片	黒色頁岩	85.9	47.4	27.6	無		Ⅶ	3		41331.944	−60948.281	90.155	
荒砥北三木堂Ⅱ	608	剥片	珪質頁岩	66.1	52.3	41.5	有		Ⅶ	3		41333.003	−60942.095	90.122	
荒砥北三木堂Ⅱ	609	石核	黒色安山岩	62.6	49.2	67.0	−		Ⅶ	3	11	41322.056	−60897.804	89.417	図62・75
荒砥北三木堂Ⅱ	610	石核	黒色安山岩	55.1	23.4	23.4	−		Ⅵ	3	11	41321.785	−60897.828	89.551	図62・75
荒砥北三木堂Ⅱ	611	台形様石器	黒色安山岩	33.1	21.5	4.0	有		Ⅵ	3		41321.368	−60897.919	89.541	図53
荒砥北三木堂Ⅱ	612	微細剥片	黒色安山岩	10.9	7.3	0.1	有		Ⅵ	3		41321.295	−60897.839	89.508	
荒砥北三木堂Ⅱ	613	剥片	黒色安山岩	20.9	8.6	0.7	無		Ⅵ	3	11	41321.266	−60897.705	89.580	図75
荒砥北三木堂Ⅱ	614	微細剥片	黒色安山岩	5.6	4.0	0.1	無		Ⅵ	3		41321.012	−60897.505	89.636	
荒砥北三木堂Ⅱ	615	石核	黒色安山岩	101.6	79.0	342.0	−		Ⅶ	3		41321.121	−60897.337	89.364	図60
荒砥北三木堂Ⅱ	616	剥片	黒色安山岩	21.0	13.2	1.2	有		Ⅵ	3		41321.715	−60896.538	89.575	
荒砥北三木堂Ⅱ	617	剥片	黒色安山岩	46.6	22.0	6.1	無		Ⅶ	3		41321.287	−60896.491	89.424	
荒砥北三木堂Ⅱ	618	微細剥片	黒色安山岩	11.4	7.2	0.1	有		Ⅵ	3		41320.761	−60896.953	89.650	
荒砥北三木堂Ⅱ	619	微細剥片	黒色安山岩	17.8	14.2	1.0	有		Ⅵ	3		41320.528	−60897.274	89.532	
荒砥北三木堂Ⅱ	620	微細剥片	黒色安山岩	10.2	8.8	0.5	有		Ⅵ	3		41320.418	−60897.135	89.587	
荒砥北三木堂Ⅱ	621	剥片	黒色安山岩	20.3	15.5	0.9	有		Ⅵ	3		41320.645	−60896.151	89.606	
荒砥北三木堂Ⅱ	622	微細剥片	黒色安山岩	14.1	11.7	0.9	有		Ⅵ	3		41320.381	−60895.973	89.595	
荒砥北三木堂Ⅱ	623	剥片	黒色安山岩	24.6	13.7	1.3	有		Ⅵ	3	11	41319.552	−60896.495	89.488	図75
荒砥北三木堂Ⅱ	624	微細剥片	黒色安山岩	13.3	10.4	0.5	有		Ⅵ	3		41318.358	−60895.192	89.415	
荒砥北三木堂Ⅱ	625	剥片	黒色安山岩	41.3	31.4	10.4	無		Ⅵ	3		41317.593	−60895.197	89.402	
荒砥北三木堂Ⅱ	626	剥片	黒色安山岩	21.4	14.3	1.2	無		Ⅵ	3		41317.674	−60894.712	89.454	
荒砥北三木堂Ⅱ	627	剥片	珪質頁岩	56.7	23.3	5.4	無		Ⅵ	3		41315.721	−60893.946	89.385	
荒砥北三木堂Ⅱ	628	ナイフ形石器	黒色安山岩	32.2	20.6	2.1	有		Ⅵ	3	26	41313.570	−60905.148	89.615	図53・80
荒砥北三木堂Ⅱ	629	剥片	黒色安山岩	28.1	17.5	3.5	有		Ⅵ	3	11	41319.448	−60896.539	89.378	図75

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
荒砥北三木堂Ⅱ	630	剥片	黒色安山岩	23.1	12.0	0.6	有		Ⅶ	3	32	41317.787	−60894.661	89.305	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	631	二次加工ある剥片	黒色安山岩	19.7	19.5	1.4	有		Ⅵ	3	26	41313.523	−60905.076	89.527	図53・80
荒砥北三木堂Ⅱ	632	剥片	黒色安山岩	76.3	45.7	43.1	有		Ⅵ	3		41310.774	−60932.870	89.789	
荒砥北三木堂Ⅱ	633	剥片	黒色安山岩	26.8	12.9	1.3	無		Ⅵ	3		41310.233	−60934.124	89.854	
荒砥北三木堂Ⅱ	654	微細剥片	黒色安山岩	13.9	13.0	0.6	無		Ⅵ	3		41411.157	−60971.175	90.204	
荒砥北三木堂Ⅱ	655	微細剥片	黒色安山岩	13.5	5.4	0.1	有		Ⅵ	3		41410.661	−60971.624	90.170	
荒砥北三木堂Ⅱ	656	剥片	黒色安山岩	38.2	27.7	11.3	無		Ⅵ	3		41410.170	−60971.630	90.237	
荒砥北三木堂Ⅱ	657	微細剥片	黒色安山岩	14.6	7.5	0.2	有		Ⅵ	3		41410.030	−60971.636	90.216	
荒砥北三木堂Ⅱ	658	剥片	黒色安山岩	38.9	22.2	5.5	無		Ⅵ	3		41409.821	−60971.345	90.113	
荒砥北三木堂Ⅱ	659	微細剥片	黒色安山岩	17.1	8.4	0.8	有		Ⅶ	3		41410.138	−60971.393	90.046	
荒砥北三木堂Ⅱ	660	剥片	黒色頁岩	52.5	23.9	11.6	有		Ⅵ	3	43	41409.480	−60970.774	90.200	図85
荒砥北三木堂Ⅱ	661	微細剥片	黒色頁岩	17.4	12.5	0.6	無		Ⅵ	3	43	41408.994	−60972.123	90.110	図85
荒砥北三木堂Ⅱ	662	剥片	黒色頁岩	49.7	33.2	16.8	有		Ⅵ	3	43	41408.749	−60972.826	90.081	図85
荒砥北三木堂Ⅱ	663	剥片	黒色安山岩	43.8	28.7	17.6	有		Ⅵ	3		41408.354	−60972.347	90.331	
荒砥北三木堂Ⅱ	664	剥片	黒色頁岩	34.1	24.4	4.9	無		Ⅵ	3	43	41408.667	−60972.034	90.137	図85
荒砥北三木堂Ⅱ	665	剥片	黒色頁岩	62.0	41.4	23.6	無		Ⅵ	3		41408.412	−60972.024	90.084	
荒砥北三木堂Ⅱ	666	剥片	黒色安山岩	26.1	16.7	3.1	無		Ⅵ	3		41408.224	−60971.781	90.261	
荒砥北三木堂Ⅱ	667	剥片	黒色安山岩	53.7	31.7	32.7	有		Ⅵ	3		41407.738	−60972.070	90.137	
荒砥北三木堂Ⅱ	668	二次加工ある剥片	チャート	31.6	18.3	7.9	有		Ⅵ	3	58	41409.020	−60971.799	90.064	図57・90
荒砥北三木堂Ⅱ	670	剥片	黒色安山岩	47.8	24.4	10.6	有		Ⅵ	3	22	41408.824	−60971.365	90.335	図79
荒砥北三木堂Ⅱ	671	剥片	黒色安山岩	66.2	49.7	54.1	有		Ⅵ	3		41408.604	−60970.965	90.103	
荒砥北三木堂Ⅱ	672	剥片	黒色安山岩	39.8	23.1	7.0	有		Ⅶ	3		41408.271	−60970.529	90.083	
荒砥北三木堂Ⅱ	673	微細剥片	チャート	19.2	8.2	1.1	有		Ⅵ	3	58	41408.696	−60970.331	90.377	図90
荒砥北三木堂Ⅱ	674	石核	チャート	34.2	32.5	19.4	−		Ⅵ	3	58	41408.857	−60970.423	90.215	図62・90
荒砥北三木堂Ⅱ	675	剥片	黒色頁岩	40.5	23.4	6.3	無		Ⅵ	3		41408.491	−60968.498	90.369	
荒砥北三木堂Ⅱ	676	剥片	黒色頁岩	61.0	60.7	46.1	無		Ⅵ	3	43	41408.829	−60968.520	90.225	図85
荒砥北三木堂Ⅱ	677	剥片	黒色頁岩	42.8	32.0	16.0	−		Ⅵ	3	43	41408.763	−60968.168	90.367	図85
荒砥北三木堂Ⅱ	678	剥片	黒色安山岩	24.8	17.4	3.8	有		Ⅶ	3	38	41408.610	−60968.199	89.994	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	679	剥片	黒色頁岩	27.0	9.7	1.4	無		Ⅶ	3		41408.923	−60967.873	89.927	
荒砥北三木堂Ⅱ	680	剥片	黒色安山岩	34.1	15.4	3.1	有	角礫？	Ⅵ	3	38	41409.365	−60968.417	90.269	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	681	剥片	黒色安山岩	47.8	30.4	12.7	有	角礫？	Ⅵ	3	38	41409.751	−60968.011	90.288	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	682	微細剥片	黒色安山岩	17.7	17.4	1.2	有		Ⅵ	3		41409.276	−60967.629	90.284	
荒砥北三木堂Ⅱ	683	剥片	黒色安山岩	33.9	19.5	4.6	有		Ⅵ	3		41408.466	−60967.409	90.254	
荒砥北三木堂Ⅱ	684	剥片	黒色安山岩	68.0	46.0	69.3	無		Ⅵ	3	16	41408.005	−60966.444	90.294	図78
荒砥北三木堂Ⅱ	685	剥片	黒色頁岩	25.8	17.0	2.5	有		Ⅵ	3	43	41408.463	−60966.258	90.298	図85
荒砥北三木堂Ⅱ	686	剥片	黒色安山岩	50.0	29.6	12.7	有		Ⅵ	3		41408.894	−60966.305	90.247	
荒砥北三木堂Ⅱ	687	剥片	黒色頁岩	73.4	48.7	97.6	有		Ⅵ	3	43	41408.830	−60965.199	90.256	図85
荒砥北三木堂Ⅱ	688	剥片	黒色頁岩	89.6	53.6	96.0	無		Ⅵ	3		41408.472	−60965.298	90.227	
荒砥北三木堂Ⅱ	689	剥片	粗粒輝石安山岩	52.8	37.0	20.2	有		Ⅵ	3		41406.622	−60967.350	90.349	
荒砥北三木堂Ⅱ	690	剥片	黒色頁岩	36.8	27.9	8.4	有		Ⅵ	3		41406.550	−60971.010	90.180	
荒砥北三木堂Ⅱ	691	剥片	黒色頁岩	50.6	23.2	9.8	有		Ⅵ	3	43	41407.402	−60971.042	90.138	図85
荒砥北三木堂Ⅱ	692	剥片	黒色頁岩	35.5	19.0	6.1	有		Ⅶ	3	43	41407.389	−60971.673	89.991	図85
荒砥北三木堂Ⅱ	693	剥片	黒色安山岩	32.4	18.8	2.3	有		Ⅵ	3		41406.888	−60972.496	90.295	
荒砥北三木堂Ⅱ	694	剥片	黒色安山岩	22.9	18.3	3.5	有		Ⅶ	3	22	41408.515	−60973.803	89.965	図79
荒砥北三木堂Ⅱ	695	石核	黒色頁岩	104.0	68.8	243.6	−		Ⅶ	3	43	41406.625	−60973.982	90.021	図63・85
荒砥北三木堂Ⅱ	696	剥片	黒色安山岩	24.2	23.3	4.1	有		Ⅶ	3		41406.275	−60974.567	89.999	
荒砥北三木堂Ⅱ	697	微細剥片	黒色安山岩	13.5	10.9	0.6	無		Ⅵ	3	4	41407.136	−60974.264	90.058	図70
荒砥北三木堂Ⅱ	698	剥片	チャート	21.9	13.9	2.2	有		Ⅵ	3	58	41407.338	−60974.493	90.046	図90
荒砥北三木堂Ⅱ	699	剥片	黒色安山岩	39.2	35.2	10.5	有		Ⅵ	3		41406.491	−60975.308	90.120	
荒砥北三木堂Ⅱ	700	剥片	黒色安山岩	20.2	18.9	1.1	無		Ⅵ	3		41406.739	−60976.004	90.089	
荒砥北三木堂Ⅱ	701	剥片	黒色頁岩	20.3	14.8	1.3	有		Ⅶ	3	52	41406.473	−60976.445	89.941	図88
荒砥北三木堂Ⅱ	702	剥片	黒色安山岩	27.8	21.2	3.2	有		Ⅵ	3	28	41405.451	−60974.881	90.083	図80
荒砥北三木堂Ⅱ	703	剥片	黒色安山岩	22.4	13.1	1.1	有		Ⅵ	3	28	41405.106	−60974.764	90.140	図80
荒砥北三木堂Ⅱ	704	礫片	雲母石英片岩	14.3	9.4	0.8	有		Ⅵ	3		41404.822	−60975.116	90.175	図63
荒砥北三木堂Ⅱ	705	剥片	黒色頁岩	23.7	15.3	1.4	有		Ⅵ	3	52	41404.627	−60974.763	90.114	図88
荒砥北三木堂Ⅱ	706	剥片	黒色頁岩	52.2	32.9	22.4	無		Ⅵ	3		41404.356	−60974.761	90.255	
荒砥北三木堂Ⅱ	707	剥片	黒色安山岩	61.7	45.9	41.7	有		Ⅵ	3		41404.144	−60974.827	90.135	
荒砥北三木堂Ⅱ	708	剥片	黒色安山岩	34.9	14.2	4.0	有		Ⅶ	3	16	41404.707	−60974.201	89.796	図78
荒砥北三木堂Ⅱ	709	微細剥片	黒色安山岩	18.4	15.7	0.4	有		Ⅶ	3		41404.357	−60973.729	89.953	
荒砥北三木堂Ⅱ	710	微細剥片	黒色安山岩	10.1	9.0	0.1	無		Ⅶ	3		41404.496	−60973.448	89.933	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
荒砥北三木堂Ⅱ	711	微細剥片	黒色安山岩	13.1	4.2	0.1	有		Ⅶ	3		41404.804	−60973.201	89.943	
荒砥北三木堂Ⅱ	712	微細剥片	黒色安山岩	19.3	10.1	1.1	有		Ⅵ	3	35	41404.713	−60973.329	90.106	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	714	微細剥片	黒色安山岩	16.4	12.0	0.8	有		Ⅵ	3		41404.648	−60973.754	90.218	
荒砥北三木堂Ⅱ	715	微細剥片	黒色安山岩	11.8	10.1	0.3	無		Ⅵ	3		41404.675	−60973.944	90.209	
荒砥北三木堂Ⅱ	716	剥片	黒色安山岩	24.8	15.6	1.6	有		Ⅵ	3	28	41405.625	−60973.935	90.243	図80
荒砥北三木堂Ⅱ	717	剥片	黒色安山岩	29.3	23.7	1.7	有		Ⅵ	3		41406.024	−60973.276	90.248	
荒砥北三木堂Ⅱ	718	剥片	黒色安山岩	26.4	19.0	1.4	無		Ⅵ	3		41405.904	−60973.249	90.218	
荒砥北三木堂Ⅱ	719	微細剥片	黒色安山岩	15.8	8.1	0.4	有		Ⅵ	3	36	41405.580	−60973.374	90.288	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	720	剥片	黒色安山岩	40.8	31.5	11.4	有		Ⅵ	3		41405.477	−60973.413	90.197	
荒砥北三木堂Ⅱ	721	剥片	黒色頁岩	30.9	20.8	5.1	有		Ⅵ	3		41405.112	−60973.430	90.307	
荒砥北三木堂Ⅱ	722	微細剥片	チャート	11.8	5.0	0.2	有		Ⅵ	3		41405.162	−60973.115	90.255	
荒砥北三木堂Ⅱ	723	剥片	黒色安山岩	21.5	20.1	2.4	有		Ⅵ	3		41405.323	−60972.981	90.282	
荒砥北三木堂Ⅱ	724	剥片	黒色安山岩	21.9	17.6	1.0	有		Ⅵ	3		41405.009	−60972.538	90.188	
荒砥北三木堂Ⅱ	725	微細剥片	黒色安山岩	9.0	5.4	0.1	有		Ⅵ	3		41404.790	−60972.582	90.117	
荒砥北三木堂Ⅱ	726	微細剥片	黒色安山岩	10.3	6.1	0.1	無		Ⅵ	3		41404.868	−60972.200	90.313	
荒砥北三木堂Ⅱ	728	微細剥片	黒色安山岩	8.2	5.0	0.1	有		Ⅵ	3		41404.182	−60972.492	90.208	
荒砥北三木堂Ⅱ	729	剥片	黒色安山岩	22.0	14.2	0.9	有		Ⅶ	3	37	41404.232	−60971.903	90.074	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	730	微細剥片	黒色安山岩	6.3	4.3	0.1	有		Ⅶ	3		41403.740	−60972.145	90.030	
荒砥北三木堂Ⅱ	731	礫片	雲母石英片岩	21.6	8.6	1.3	有		Ⅶ	3		41405.029	−60971.589	89.860	図63
荒砥北三木堂Ⅱ	732	剥片	黒色安山岩	28.5	22.0	3.1	有		Ⅵ	3		41401.843	−60972.972	90.267	
荒砥北三木堂Ⅱ	733	礫片	雲母石英片岩	35.5	24.4	11.7	有		Ⅵ	3		41401.382	−60976.003	90.201	図63
荒砥北三木堂Ⅱ	734	剥片	黒色頁岩	22.1	11.8	0.9	有		Ⅵ	3		41399.088	−60975.662	90.303	
荒砥北三木堂Ⅱ	735	剥片	黒色安山岩	29.2	14.3	1.6	有		Ⅶ	3		41399.061	−60974.736	90.180	
荒砥北三木堂Ⅱ	736	剥片	黒色頁岩	20.5	13.5	1.0	無		Ⅶ	3		41399.684	−60973.808	90.166	
荒砥北三木堂Ⅱ	737	微細剥片	黒色安山岩	12.7	6.0	0.2	有		Ⅶ	3		41399.394	−60972.996	90.160	
荒砥北三木堂Ⅱ	738	剥片	黒色頁岩	28.2	20.4	1.8	無		Ⅵ	3		41399.764	−60972.921	90.255	
荒砥北三木堂Ⅱ	739	剥片	黒色安山岩	47.9	33.6	11.3	有		Ⅵ	3		41399.791	−60971.909	90.261	
荒砥北三木堂Ⅱ	740	剥片	チャート	43.4	32.6	20.4	有		Ⅶ	3		41399.823	−60971.571	90.074	
荒砥北三木堂Ⅱ	741	剥片	黒色安山岩	52.8	39.1	26.1	無		Ⅵ	3		41399.187	−60970.861	90.330	
荒砥北三木堂Ⅱ	742	剥片	黒色頁岩	52.3	51.8	48.3	無		Ⅵ	3		41398.622	−60970.421	90.255	
荒砥北三木堂Ⅱ	743	礫	変質玄武岩	66.4	33.9	30.0	−	円礫	Ⅵ	3		41399.580	−60965.285	90.536	
荒砥北三木堂Ⅱ	744	剥片	黒色安山岩	52.1	34.4	27.6	有		Ⅵ	3		41396.559	−60967.379	90.311	
荒砥北三木堂Ⅱ	745	剥片	黒色頁岩	70.0	50.3	49.5	無		Ⅵ	3		41395.982	−60967.476	90.325	
荒砥北三木堂Ⅱ	746	剥片	黒色頁岩	90.0	70.8	155.6	無		Ⅵ	3		41395.621	−60968.343	90.290	
荒砥北三木堂Ⅱ	747	剥片	黒色頁岩	59.5	54.5	35.8	無		Ⅵ	3		41395.412	−60968.342	90.349	
荒砥北三木堂Ⅱ	748	剥片	黒色頁岩	75.9	64.4	93.4	無		Ⅵ	3	55	41396.426	−60969.289	90.237	図89
荒砥北三木堂Ⅱ	749	微細剥片	黒色安山岩	17.7	14.5	1.0	有		Ⅵ	3		41395.943	−60969.447	90.439	
荒砥北三木堂Ⅱ	750	剥片	黒色安山岩	21.3	12.7	0.7	有		Ⅶ	3		41394.035	−60971.225	90.111	
荒砥北三木堂Ⅱ	751	剥片	黒色安山岩	41.7	32.2	13.9	有		Ⅵ	3	4	41394.086	−60971.350	90.276	図70
荒砥北三木堂Ⅱ	752	剥片	黒色頁岩	47.0	35.9	15.3	無		Ⅵ	3		41392.973	−60971.450	90.332	
荒砥北三木堂Ⅱ	753	礫片	雲母石英片岩	30.0	17.4	5.0	有		Ⅶ	3		41393.302	−60972.177	90.150	図63
荒砥北三木堂Ⅱ	754	微細剥片	黒色頁岩	19.4	16.5	1.0	有		Ⅵ	3		41392.643	−60972.474	90.397	
荒砥北三木堂Ⅱ	755	剥片	黒色安山岩	43.6	17.1	6.0	有		Ⅵ	3	4	41391.949	−60973.533	90.392	図70
荒砥北三木堂Ⅱ	756	剥片	黒色安山岩	27.9	21.5	2.7	有		Ⅵ	3		41392.173	−60973.208	90.458	
荒砥北三木堂Ⅱ	757	剥片	黒色安山岩	26.5	19.0	3.6	有		Ⅵ	3		41392.024	−60973.073	90.507	
荒砥北三木堂Ⅱ	758	剥片	黒色頁岩	30.5	21.2	4.5	有		Ⅵ	3		41391.871	−60972.488	90.348	
荒砥北三木堂Ⅱ	759	剥片	黒色安山岩	35.2	18.1	2.6	有		Ⅵ	3	4	41391.540	−60972.381	90.479	図70
荒砥北三木堂Ⅱ	760	剥片	点紋頁岩	28.8	10.1	1.4	有		Ⅵ	3		41391.529	−60972.243	90.437	
荒砥北三木堂Ⅱ	761	剥片	黒色安山岩	24.1	18.9	2.2	有		Ⅵ	3		41391.299	−60972.093	90.276	
荒砥北三木堂Ⅱ	762	剥片	黒色安山岩	47.8	38.2	19.7	有		Ⅵ	3	6	41390.883	−60971.839	90.464	図69
荒砥北三木堂Ⅱ	763	剥片	黒色安山岩	23.5	18.3	2.1	無		Ⅵ	3		41390.684	−60971.528	90.379	
荒砥北三木堂Ⅱ	764	剥片	黒色安山岩	36.1	29.4	9.4	無		Ⅵ	3	6	41389.922	−60972.425	90.350	図69
荒砥北三木堂Ⅱ	765	剥片	黒色安山岩	22.7	12.3	1.2	有		Ⅵ	3	6	41389.557	−60971.984	90.459	図69
荒砥北三木堂Ⅱ	766	剥片	黒色頁岩	44.2	23.8	9.6	有		Ⅵ	3	47	41390.213	−60970.909	90.374	図87
荒砥北三木堂Ⅱ	767	剥片	黒色頁岩	40.0	24.9	11.3	有		Ⅵ	3	46	41390.954	−60970.405	90.427	図87
荒砥北三木堂Ⅱ	768	剥片	黒色安山岩	33.4	21.3	6.4	有		Ⅵ	3	6	41390.899	−60970.920	90.276	図69
荒砥北三木堂Ⅱ	769	剥片	黒色頁岩	60.8	31.4	26.3	有		Ⅵ	3	45	41391.198	−60971.071	90.346	図86
荒砥北三木堂Ⅱ	770	剥片	黒色頁岩	37.7	19.4	4.7	無		Ⅵ	3		41391.572	−60970.837	90.315	
荒砥北三木堂Ⅱ	771	剥片	黒色頁岩	55.7	27.2	16.1	有		Ⅵ	3		41391.059	−60971.428	90.268	
荒砥北三木堂Ⅱ	772	剥片	黒色安山岩	27.3	17.5	3.3	有		Ⅵ	3		41391.226	−60971.314	90.246	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
荒砥北三木堂Ⅱ	773	剥片	黒色安山岩	52.9	38.4	23.7	無		Ⅵ	3	4	41391.450	−60971.402	90.256	図70
荒砥北三木堂Ⅱ	774	微細剥片	黒色安山岩	19.0	12.2	0.8	有		Ⅶ	3		41391.644	−60971.196	90.191	
荒砥北三木堂Ⅱ	775	剥片	黒色安山岩	55.9	31.8	18.3	無		Ⅵ	3		41391.821	−60971.133	90.409	
荒砥北三木堂Ⅱ	776	礫片	粗粒輝石安山岩	26.3	16.3	5.0	−		Ⅵ	3		41392.185	−60971.251	90.379	
荒砥北三木堂Ⅱ	777	剥片	黒色安山岩	25.7	13.7	2.0	有		Ⅵ	3	4	41391.774	−60971.377	90.397	図70
荒砥北三木堂Ⅱ	778	剥片	黒色安山岩	26.4	10.5	1.8	有		Ⅵ	3	4	41392.151	−60971.436	90.316	図70
荒砥北三木堂Ⅱ	779	二次加工ある剥片	黒色頁岩	68.1	39.5	39.4	−		Ⅵ	3		41392.141	−60971.694	90.281	図57
荒砥北三木堂Ⅱ	780	剥片	黒色頁岩	33.0	25.6	4.7	無		Ⅵ	3	46	41391.964	−60971.576	90.327	図87
荒砥北三木堂Ⅱ	781	剥片	黒色頁岩	29.1	19.7	2.6	有		Ⅵ	3	56	41391.234	−60971.693	90.346	図89
荒砥北三木堂Ⅱ	782	剥片	黒色安山岩	28.1	22.2	4.9	有		Ⅵ	3		41391.430	−60971.733	90.388	
荒砥北三木堂Ⅱ	783	二次加工ある剥片	黒色安山岩	72.6	55.0	88.1	−		Ⅵ	3	4	41391.368	−60971.830	90.268	図58・70
荒砥北三木堂Ⅱ	784	剥片	黒色頁岩	34.5	21.7	7.6	有		Ⅵ	3	45	41392.957	−60970.320	90.307	図86
荒砥北三木堂Ⅱ	785	微細剥片	黒色安山岩	15.8	12.5	1.0	無		Ⅵ	3	6	41392.020	−60970.253	90.247	図69
荒砥北三木堂Ⅱ	786	剥片	黒色頁岩	26.2	21.6	5.0	有		Ⅵ	3	47	41391.810	−60969.957	90.333	図87
荒砥北三木堂Ⅱ	787	剥片	黒色頁岩	59.4	44.2	30.9	無		Ⅵ	3		41390.011	−60969.189	90.355	
荒砥北三木堂Ⅱ	788	微細剥片	黒色頁岩	15.3	5.7	0.1	有		Ⅵ	3	55	41390.730	−60967.960	90.357	図89
荒砥北三木堂Ⅱ	789	剥片	黒色頁岩	53.3	41.6	19.1	有		Ⅵ	3	47	41390.225	−60966.870	90.495	図87
荒砥北三木堂Ⅱ	790	剥片	黒色安山岩	37.9	20.2	6.2	有		Ⅵ	3		41391.554	−60966.637	90.360	
荒砥北三木堂Ⅱ	791	剥片	黒色安山岩	27.0	13.9	1.6	無		Ⅵ	3		41391.774	−60966.445	90.403	
荒砥北三木堂Ⅱ	792	剥片	黒色頁岩	60.0	28.0	10.5	無		Ⅵ	3	42	41391.984	−60966.739	90.406	図84
荒砥北三木堂Ⅱ	793	微細剥片	黒色安山岩	19.8	14.5	1.3	無		Ⅵ	3		41392.354	−60966.455	90.506	
荒砥北三木堂Ⅱ	794	剥片	黒色安山岩	74.6	46.1	136.8	有		Ⅵ	3		41393.087	−60965.965	90.379	
荒砥北三木堂Ⅱ	795	石核	黒色頁岩	137.5	110.1	1131.4	−		Ⅵ	3	42	41393.298	−60965.927	90.352	図60・84
荒砥北三木堂Ⅱ	796	微細剥片	黒色安山岩	17.7	4.9	0.2	有		Ⅵ	3		41392.665	−60966.962	90.420	
荒砥北三木堂Ⅱ	797	微細剥片	黒色安山岩	18.3	11.7	0.6	有		Ⅵ	3		41392.460	−60967.382	90.530	
荒砥北三木堂Ⅱ	798	微細剥片	黒色安山岩	17.9	8.2	0.3	有		Ⅵ	3		41392.058	−60967.202	90.482	
荒砥北三木堂Ⅱ	799	剥片	細粒輝石安山岩	97.5	59.5	186.0	有		Ⅵ	3		41385.244	−60966.301	90.413	
荒砥北三木堂Ⅱ	800	剥片	黒色安山岩	87.5	54.3	125.2	無		Ⅵ	3		41383.936	−60968.606	90.358	
荒砥北三木堂Ⅱ	801	剥片	黒色頁岩	81.5	42.9	44.9	有		Ⅵ	3	43	41384.793	−60968.677	90.333	図85
荒砥北三木堂Ⅱ	802	微細剥片	黒色頁岩	18.2	13.7	0.8	無		Ⅵ	3		41385.648	−60970.352	90.353	
荒砥北三木堂Ⅱ	803	剥片	黒色頁岩	23.6	13.0	2.4	有		Ⅵ	3	57	41385.068	−60970.297	90.446	図89
荒砥北三木堂Ⅱ	804	剥片	黒色頁岩	23.6	15.4	1.8	有		Ⅵ	3	44	41384.658	−60970.451	90.495	図86
荒砥北三木堂Ⅱ	805	剥片	黒色頁岩	38.6	26.6	12.6	有		Ⅵ	3		41385.370	−60971.155	90.500	
荒砥北三木堂Ⅱ	806	剥片	黒色頁岩	44.5	35.5	14.5	無		Ⅵ	3	44	41384.673	−60971.419	90.420	図86
荒砥北三木堂Ⅱ	807	剥片	黒色頁岩	57.8	39.2	32.3	無		Ⅵ	3	54	41384.367	−60971.747	90.379	図89
荒砥北三木堂Ⅱ	808	剥片	黒色頁岩	28.6	25.3	6.0	有		Ⅵ	3	44	41383.894	−60971.569	90.513	図86
荒砥北三木堂Ⅱ	809	剥片	黒色頁岩	31.6	23.4	7.1	無		Ⅵ	3	44	41384.075	−60971.457	90.527	図86
荒砥北三木堂Ⅱ	810	剥片	黒色頁岩	47.3	33.8	11.3	無		Ⅵ	3	44	41383.769	−60970.261	90.441	図86
荒砥北三木堂Ⅱ	811	剥片	黒色頁岩	27.4	25.3	5.1	無		Ⅵ	3		41383.267	−60970.456	90.351	
荒砥北三木堂Ⅱ	812	剥片	黒色安山岩	22.0	18.8	1.8	無		Ⅵ	3		41382.102	−60970.466	90.522	
荒砥北三木堂Ⅱ	813	剥片	頁岩	40.4	23.7	4.5	無		Ⅵ	3		41382.111	−60970.234	90.301	
荒砥北三木堂Ⅱ	814	剥片	黒色安山岩	47.2	34.5	20.5	有		Ⅵ	3		41382.083	−60969.683	90.519	
荒砥北三木堂Ⅱ	815	剥片	黒色安山岩	41.9	19.6	6.6	無		Ⅵ	3	29	41381.790	−60970.089	90.376	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	816	剥片	黒色安山岩	32.2	17.0	3.2	有		Ⅵ	3		41381.587	−60970.576	90.485	
荒砥北三木堂Ⅱ	817	剥片	黒色安山岩	21.3	15.3	2.0	有		Ⅵ	3	15	41381.306	−60970.450	90.510	図76
荒砥北三木堂Ⅱ	818	剥片	黒色安山岩	33.8	21.7	5.9	有		Ⅵ	3	15	41381.343	−60970.188	90.470	図76
荒砥北三木堂Ⅱ	819	剥片	黒色安山岩	87.2	59.0	68.3	無		Ⅵ	3	29	41381.586	−60969.534	90.375	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	820	剥片	黒色安山岩	41.0	36.9	12.2	有		Ⅵ	3	15	41381.476	−60969.290	90.461	図76
荒砥北三木堂Ⅱ	821	剥片	黒色安山岩	48.0	33.2	18.5	有		Ⅵ	3	15	41381.118	−60969.619	90.464	図76
荒砥北三木堂Ⅱ	822	剥片	黒色安山岩	25.7	23.3	3.7	有		Ⅵ	3	15	41381.048	−60969.762	90.474	図76
荒砥北三木堂Ⅱ	823	剥片	黒色安山岩	22.7	12.1	1.2	有		Ⅵ	3		41380.978	−60969.654	90.456	
荒砥北三木堂Ⅱ	824	微細剥片	黒色安山岩	18.9	14.2	0.8	有		Ⅶ	3	23	41380.890	−60969.908	90.182	図79
荒砥北三木堂Ⅱ	825	微細剥片	黒色安山岩	19.8	18.5	0.8	無		Ⅶ	3	23	41380.854	−60969.928	90.181	図79
荒砥北三木堂Ⅱ	826	剥片	黒色安山岩	56.7	41.5	25.5	無		Ⅵ	3		41380.550	−60970.296	90.429	
荒砥北三木堂Ⅱ	827	微細剥片	黒色安山岩	16.1	13.1	1.5	有		Ⅵ	3		41380.431	−60969.756	90.535	
荒砥北三木堂Ⅱ	828	微細剥片	黒色頁岩	15.3	10.7	0.4	無		Ⅵ	3	48	41380.067	−60969.447	90.594	図87
荒砥北三木堂Ⅱ	829	二次加工ある剥片	黒色頁岩	72.4	48.8	57.2	無		Ⅵ	3	48	41380.112	−60969.304	90.418	図57・87
荒砥北三木堂Ⅱ	830	剥片	黒色安山岩	87.9	84.4	99.1	有		Ⅵ	3	8	41379.816	−60967.936	90.419	図73
荒砥北三木堂Ⅱ	831	剥片	黒色安山岩	21.4	14.3	0.8	有		Ⅵ	3		41380.349	−60967.929	90.417	
荒砥北三木堂Ⅱ	832	石核	黒色安山岩	99.5	70.1	374.4	−		Ⅵ	3	5	41381.563	−60967.110	90.356	図60・69

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
荒砥北三木堂Ⅱ	833	剥片	黒色頁岩	68.5	51.3	55.9	無		Ⅵ	3		41381.373	−60966.979	90.398	
荒砥北三木堂Ⅱ	834	剥片	黒色安山岩	66.4	34.5	19.4	有		Ⅵ	3	8	41381.078	−60967.045	90.449	図73
荒砥北三木堂Ⅱ	835	剥片	黒色頁岩	67.7	52.0	75.0	無		Ⅵ	3	44	41381.169	−60966.911	90.347	図86
荒砥北三木堂Ⅱ	836	剥片	黒色安山岩	24.0	13.9	1.4	有		Ⅵ	3	5	41380.826	−60967.141	90.475	図69
荒砥北三木堂Ⅱ	837	微細剥片	黒色安山岩	17.4	14.4	0.7	有		Ⅵ	3		41379.775	−60966.246	90.473	
荒砥北三木堂Ⅱ	838	剥片	黒色頁岩	59.5	44.4	51.3	無		Ⅵ	3	43	41408.894	−60971.282	90.110	図85
荒砥北三木堂Ⅱ	839	剥片	黒色安山岩	53.6	24.8	9.5	有		Ⅵ	3		41408.354	−60972.241	90.233	
荒砥北三木堂Ⅱ	840	微細剥片	黒色安山岩	15.1	14.0	0.8	有		Ⅶ	3	35	41406.534	−60975.280	90.000	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	841	微細剥片	黒色安山岩	13.2	6.2	0.1	無		Ⅶ	3		41405.373	−60974.905	90.016	
荒砥北三木堂Ⅱ	843	剥片	黒色安山岩	45.7	23.0	10.0	無		Ⅶ	3		41405.535	−60973.238	89.825	
荒砥北三木堂Ⅱ	844	剥片	黒色頁岩	29.4	17.6	1.9	有		Ⅶ	3	52	41404.637	−60973.493	90.049	図88
荒砥北三木堂Ⅱ	845	微細剥片	黒色安山岩	18.8	13.7	1.2	有		Ⅵ	3	36	41404.754	−60973.649	90.105	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	846	剥片	黒色安山岩	53.7	47.6	33.5	有		Ⅵ	3	16	41404.617	−60974.022	90.153	図78
荒砥北三木堂Ⅱ	847	微細剥片	黒色安山岩	16.1	10.5	0.4	無		Ⅵ	3		41405.110	−60973.426	90.316	
荒砥北三木堂Ⅱ	848	剥片	黒色安山岩	64.6	37.0	8.1	有		Ⅵ	3		41405.040	−60972.458	90.170	
荒砥北三木堂Ⅱ	849	剥片	黒色安山岩	21.2	10.8	0.6	有		Ⅵ	3	37	41404.235	−60971.898	90.074	図81
荒砥北三木堂Ⅱ	850	剥片	細粒輝石安山岩	61.3	50.3	60.7	有		Ⅵ	3		41401.829	−60972.991	90.170	
荒砥北三木堂Ⅱ	851	微細剥片	黒色安山岩	6.1	5.9	0.1	有		Ⅵ	3		41396.016	−60967.388	90.347	
荒砥北三木堂Ⅱ	852	剥片	チャート	34.8	26.5	15.6	有		Ⅶ	3		41392.796	−60966.788	90.023	
荒砥北三木堂Ⅱ	853	微細剥片	黒色安山岩	10.6	6.1	0.1	有		Ⅵ	3		41392.394	−60966.436	90.510	
荒砥北三木堂Ⅱ	854	微細剥片	黒色安山岩	9.8	9.2	0.1	無		Ⅵ	3		41392.192	−60968.033	90.310	
荒砥北三木堂Ⅱ	855	微細剥片	黒色安山岩	13.7	9.5	0.2	無		Ⅵ	3		41392.186	−60971.220	90.385	
荒砥北三木堂Ⅱ	856	剥片	黒色頁岩	40.0	31.1	10.7	無		Ⅵ	3	46	41391.955	−60971.113	90.251	図87
荒砥北三木堂Ⅱ	857	微細剥片	黒色頁岩	8.6	7.2	0.1	無		Ⅵ	3		41392.076	−60971.281	90.259	
荒砥北三木堂Ⅱ	858	微細剥片	黒色頁岩	19.8	16.1	1.5	無		Ⅵ	3		41392.078	−60971.533	90.196	
荒砥北三木堂Ⅱ	859	剥片	黒色安山岩	30.0	28.2	6.8	有		Ⅶ	3		41392.028	−60971.541	90.102	
荒砥北三木堂Ⅱ	860	剥片	黒色頁岩	33.5	20.7	9.8	有		Ⅶ	3		41391.976	−60971.259	90.190	
荒砥北三木堂Ⅱ	861	微細剥片	黒色安山岩	11.4	7.3	0.3	有		Ⅶ	3		41391.705	−60971.302	90.124	
荒砥北三木堂Ⅱ	862	微細剥片	黒色安山岩	19.1	17.9	1.0	無		Ⅶ	3		41391.164	−60971.749	90.137	
荒砥北三木堂Ⅱ	863	微細剥片	黒色安山岩	17.1	10.4	0.6	有		Ⅶ	3		41391.431	−60972.055	90.137	
荒砥北三木堂Ⅱ	864	微細剥片	黒色頁岩	10.5	6.5	0.2	無		Ⅵ	3		41391.448	−60971.734	90.367	
荒砥北三木堂Ⅱ	865	微細剥片	黒色頁岩	17.2	14.7	0.8	無		Ⅵ	3		41391.258	−60971.589	90.224	
荒砥北三木堂Ⅱ	866	剥片	黒色頁岩	24.6	11.0	1.1	有		Ⅵ	3	56	41391.245	−60971.688	90.357	図89
荒砥北三木堂Ⅱ	867	剥片	黒色安山岩	42.3	19.5	5.2	有		Ⅵ	3		41391.262	−60971.839	90.273	
荒砥北三木堂Ⅱ	868	剥片	黒色安山岩	20.5	15.8	1.3	有		Ⅵ	3		41391.494	−60972.252	90.368	
荒砥北三木堂Ⅱ	869	微細剥片	黒色安山岩	13.7	9.4	0.3	無		Ⅵ	3		41391.450	−60972.415	90.348	
荒砥北三木堂Ⅱ	870	微細剥片	黒色安山岩	9.8	7.9	0.1	有		Ⅵ	3		41392.345	−60966.472	90.481	
荒砥北三木堂Ⅱ	871	剥片	黒色安山岩	26.5	18.0	3.3	無		Ⅶ	3		41386.387	−60971.104	89.991	
荒砥北三木堂Ⅱ	872	微細剥片	黒色頁岩	18.3	5.8	0.4	有		Ⅵ	3	57	41385.079	−60970.299	90.449	図89
荒砥北三木堂Ⅱ	873	微細剥片	黒色頁岩	12.0	9.5	0.3	有		Ⅵ	3	54	41384.387	−60971.700	90.394	図89
荒砥北三木堂Ⅱ	874	剥片	黒色安山岩	29.8	23.8	3.3	有		Ⅵ	3		41381.559	−60970.547	90.445	
荒砥北三木堂Ⅱ	875	微細剥片	黒色安山岩	10.3	6.7	0.2	無		Ⅵ	3		41381.320	−60970.610	90.525	
荒砥北三木堂Ⅱ	876	剥片	黒色安山岩	59.7	48.2	55.5	無		Ⅵ	3	14	41380.991	−60967.076	90.386	図77
荒砥北三木堂Ⅱ	877	微細剥片	黒色安山岩	12.2	6.2	0.2	有		Ⅵ	3		41392.720	−60966.648	89.901	
荒砥北三木堂Ⅱ	878	剥片	黒色安山岩	31.2	17.4	4.3	有		Ⅵ	3		41374.789	−60961.356	90.644	
荒砥北三木堂Ⅱ	879	微細剥片	黒色安山岩	18.5	12.0	0.6	有		Ⅵ	3		41377.102	−60962.577	90.759	
荒砥北三木堂Ⅱ	880	剥片	黒色安山岩	56.8	42.9	33.2	有		Ⅵ	3	14	41378.350	−60962.457	90.494	図77
荒砥北三木堂Ⅱ	881	剥片	黒色安山岩	45.8	20.4	6.3	有		Ⅵ	3	21	41379.004	−60962.954	90.589	図79
荒砥北三木堂Ⅱ	882	剥片	黒色安山岩	42.2	19.8	7.8	有		Ⅵ	3	21	41379.297	−60962.830	90.542	図79
荒砥北三木堂Ⅱ	883	微細剥片	黒色安山岩	18.5	17.8	1.4	有		Ⅵ	3	14	41379.433	−60962.825	90.490	図77
荒砥北三木堂Ⅱ	884	剥片	黒色安山岩	59.8	54.4	95.8	有		Ⅵ	3	14	41379.757	−60963.018	90.435	図77
荒砥北三木堂Ⅱ	885	礫	粗粒輝石安山岩	97.9	55.1	384.3	−		Ⅵ	3		41382.987	−60962.443	90.443	
荒砥北三木堂Ⅱ	886	剥片	黒色安山岩	29.6	23.7	4.1	有		Ⅵ	3		41384.120	−60960.664	90.707	
荒砥北三木堂Ⅱ	887	剥片	黒色安山岩	63.6	30.5	20.2	有		Ⅵ	3	28	41391.326	−60961.056	90.529	図80
荒砥北三木堂Ⅱ	888	剥片	チャート	38.7	30.0	9.2	有		Ⅵ	3		41399.009	−60961.296	90.630	
荒砥北三木堂Ⅱ	889	剥片	黒色頁岩	68.7	18.8	12.7	有		Ⅵ	3		41404.403	−60958.292	90.670	
荒砥北三木堂Ⅱ	890	剥片	黒色安山岩	57.8	37.7	14.2	有		Ⅵ	3		41405.685	−60959.359	90.700	
荒砥北三木堂Ⅱ	891	石刃	黒色頁岩	53.7	15.9	4.0	無		Ⅵ	3		41405.974	−60958.346	90.516	図59
荒砥北三木堂Ⅱ	892	剥片	黒色頁岩	51.2	22.1	6.6	有		Ⅵ	3		41404.806	−60956.980	90.756	
荒砥北三木堂Ⅱ	893	微細剥片	黒色頁岩	15.1	11.5	1.0	無		Ⅵ	3		41408.300	−60956.557	90.672	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
荒砥北三木堂Ⅱ	894	微細剥片	ホルンフェルス	16.0	10.8	0.5	有		Ⅵ	3		41409.410	−60957.401	90.692	
荒砥北三木堂Ⅱ	895	剥片	黒色頁岩	49.5	27.8	11.9	無		Ⅵ	3		41410.379	−60957.357	90.504	
荒砥北三木堂Ⅱ	896	剥片	チャート	35.0	15.9	3.5	無		Ⅵ	3		41404.550	−60954.765	90.856	
荒砥北三木堂Ⅱ	897	剥片	チャート	39.4	16.3	2.8	有		Ⅵ	3		41404.786	−60954.003	90.809	
荒砥北三木堂Ⅱ	898	剥片	チャート	50.4	17.9	3.9	有		Ⅵ	3		41405.192	−60953.985	90.709	
荒砥北三木堂Ⅱ	899	礫片	雲母石英片岩	44.0	24.2	9.3	有		Ⅶ	3		41391.170	−60957.251	90.309	図63
荒砥北三木堂Ⅱ	901	剥片	黒色頁岩	31.5	27.2	11.4	有		Ⅶ	3	45	41379.701	−60965.405	90.331	図86
荒砥北三木堂Ⅱ	902	剥片	黒色頁岩	47.7	35.8	13.6	有		Ⅵ	3		41379.624	−60963.687	90.536	
荒砥北三木堂Ⅱ	903	剥片	黒色安山岩	44.0	35.4	12.5	無		Ⅵ	3	14	41378.347	−60963.452	90.542	図77
荒砥北三木堂Ⅱ	634	礫片	雲母石英片岩	19.6	14.7	2.1	有		Ⅳb	4		41369.007	−60935.383	90.727	
荒砥北三木堂Ⅱ	635	礫片	黒色片岩	34.7	23.7	6.0	有		Ⅳb	4		41371.321	−60932.755	90.697	
荒砥北三木堂Ⅱ	636	礫片	雲母石英片岩	26.7	22.0	3.5	有		Ⅳb	4		41373.907	−60930.356	90.801	
荒砥北三木堂Ⅱ	637	礫片	黒色片岩	39.0	18.5	10.8	有		Ⅶ	4		41369.136	−60930.332	90.334	
荒砥北三木堂Ⅱ	638	礫片	雲母石英片岩	39.6	29.0	14.7	有		Ⅷ	4		41369.732	−60929.539	90.149	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	639	礫片	黒色片岩	21.5	11.2	1.6	有		Ⅷ	4		41370.662	−60931.462	90.315	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	640	礫片	雲母石英片岩	22.9	16.2	2.8	有		Ⅷ	4		41370.867	−60931.432	90.225	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	641	礫片	黒色片岩	15.7	7.2	0.6	有		Ⅷ	4		41371.400	−60931.241	90.306	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	642	礫片	雲母石英片岩	15.5	13.9	1.2	有		Ⅷ	4		41371.620	−60930.380	90.320	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	643	礫片	雲母石英片岩	19.3	12.3	1.7	有		Ⅶ	4		41371.453	−60929.344	90.352	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	644	礫片	黒色片岩	16.1	9.6	0.6	有		Ⅷ	4		41371.456	−60929.137	90.047	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	645	礫片	雲母石英片岩	24.3	11.2	1.7	有		Ⅷ	4		41372.246	−60928.704	90.122	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	646	礫片	黒色片岩	32.0	20.5	5.3	有		Ⅷ	4		41372.407	−60929.742	90.158	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	647	礫片	黒色片岩	27.2	14.2	1.3	有		Ⅷ	4		41372.215	−60930.560	90.242	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	648	礫片	黒色片岩	15.9	10.0	0.7	有		Ⅷ	4		41372.641	−60930.272	90.182	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	649	礫片	雲母石英片岩	30.3	26.0	6.9	有		Ⅸ	4		41372.665	−60930.704	89.985	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	650	礫片	雲母石英片岩	13.7	7.5	0.4	有		Ⅸ	4		41373.156	−60930.659	89.979	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	651	礫片	黒色片岩	24.1	17.3	4.4	有		Ⅷ	4		41373.283	−60930.292	90.132	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	652	礫片	黒色片岩	18.9	11.5	1.5	有		Ⅸ	4		41372.709	−60930.742	89.923	図102
荒砥北三木堂Ⅱ	653	礫片	黒色片岩	28.2	18.1	5.1	有		Ⅸ	4		41372.684	−60930.697	89.919	図102

富田宮下	54S15−1	礫	黒色片岩	43.0	24.2	12.2	−	円礫	不明	1		42572.754	−61393.738	不明	図109
富田宮下	55C13−1	礫片	粗粒輝石安山岩	40.3	26.6	16.3	−		Ⅳa	1		42560.558	−61410.648	100.700	
富田宮下	55G19−1	剥片	チャート	45.6	27.0	9.7	無		Ⅳa	1		42593.317	−61431.078	101.090	
富田宮下	55G19−2	剥片	黒色頁岩	81.9	54.3	90.7	無		Ⅳa	1		42593.547	−61433.741	101.090	
富田宮下	55G19−3	剥片	黒色頁岩	48.4	30.7	22.8	有		Ⅳa	1		42594.166	−61433.594	101.110	
富田宮下	55I17−1	石刃	黒色頁岩	67.6	20.7	11.4	無		不明	1		42581.473	−61441.408	101.210	図109
富田宮下	65G4−5	礫片	黒色片岩	40.2	38.3	29.6	有		不明	1		42617.043	−61432.234	100.970	
富田宮下	65G4−6	礫片	雲母石英片岩	38.0	22.1	5.9	有		不明	1		42614.327	−61434.648	100.860	図109
富田宮下	65G4−7	礫	変玄武岩	60.3	47.0	60.3	−	円礫	不明	1		42613.525	−61431.732	100.220	
富田宮下	65G5−1	石刃	黒色安山岩	64.9	23.6	17.6	無		不明	1		42621.131	−61431.676	101.110	図109
富田宮下	65G5−4	微細剥片	ホルンフェルス	17.9	7.7	0.9	有		不明	1		42619.465	−61435.104	101.020	
富田宮下	65K3−2	剥片	黒色安山岩	71.0	46.9	73.2	有		不明	1		42610.179	−61452.793	不明	
富田宮下	参考資料	ナイフ形石器	黒曜石	44.0	20.6	4.9	有	74 住出土		1?					図109
富田宮下	44T17−1	礫片	雲母石英片岩	23.1	10.3	2.2	有		Ⅵ	2		42488.639	−61399.638	97.945	図113
富田宮下	44T17−2	礫片	雲母石英片岩	18.6	8.5	1.0	有		Ⅶ	2		42488.906	−61399.908	97.630	図115
富田宮下	44T17−3	礫片	黒色片岩	13.7	5.7	0.4	有		Ⅶ	2		42489.261	−61396.821	97.645	
富田宮下	44T19−1	礫片	雲母石英片岩	23.4	12.2	2.7	有		Ⅵ	2		42494.182	−61399.007	98.200	図113
富田宮下	44T19−2	礫片	粗粒輝石安山岩	62.7	49.2	79.0	−		Ⅶ	2		42492.858	−61397.078	97.885	
富田宮下	44T19−3	微細剥片	チャート	4.8	4.1	0.1	有		Ⅶ	2		42492.908	−61397.181	97.780	
富田宮下	44T19−5	礫片	黒色片岩	12.1	7.4	0.3	有		Ⅶ	2		42496.605	−61398.192	97.895	
富田宮下	44T19−6	礫片	雲母石英片岩	29.0	13.4	3.3	有		Ⅷ	2		42490.893	−61399.704	97.555	図114
富田宮下	45A17−1	礫片	黒色片岩	20.6	7.1	1.0	有		Ⅶ	2		42487.676	−61400.313	97.830	図115
富田宮下	45A17−2	礫片	黒色片岩	20.6	15.3	3.0	有		Ⅶ	2		42488.152	−61400.311	97.910	図116
富田宮下	45A19−1	礫片	粗粒輝石安山岩	35.8	30.3	11.7	有		Ⅵ	2		42493.440	−61403.242	98.300	
富田宮下	45A19−2	礫片	珪質頁岩	20.7	11.9	1.2	有		Ⅵ	2		42492.063	−61403.832	98.230	
富田宮下	45A19−3	礫片	雲母石英片岩	31.5	26.7	10.2	有		Ⅵ	2		42492.077	−61401.947	98.220	図113
富田宮下	45A19−4	礫片	雲母石英片岩	23.6	7.6	1.4	有		Ⅶ	2		42492.253	−61401.465	97.980	図113
富田宮下	45B15−1	礫片	雲母石英片岩	22.0	12.0	1.1	有		Ⅶ	2		42473.230	−61408.843	96.880	図115
富田宮下	45B15−10	微細剥片	変輝緑岩	15.1	10.8	1.1	有		Ⅶ	2		42477.309	−61408.743	97.290	
富田宮下	45B15−11	微細剥片	砂岩	13.3	8.1	0.2	無		Ⅶ	2		42476.873	−61409.303	97.255	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田宮下	45B15－12	礫片	雲母石英片岩	14.9	13.9	1.2	有		Ⅷ	2		42474.616	－61408.523	96.815	図114
富田宮下	45B15－2	礫片	黒色片岩	38.6	20.4	10.1	有		Ⅶ	2		42472.779	－61408.335	97.020	図115
富田宮下	45B15－3	礫片	雲母石英片岩	15.5	13.7	0.9	有		Ⅶ	2		42473.235	－61408.119	96.860	図115
富田宮下	45B15－4	微細剥片	珪質頁岩	10.1	6.0	0.2	有		Ⅶ	2		42476.570	－61406.915	97.185	
富田宮下	45B15－5	微細剥片	珪質頁岩	13.6	7.9	0.4	有		Ⅶ	2		42476.414	－61408.406	97.170	
富田宮下	45B15－6	微細剥片	チャート	12.9	7.8	0.3	無		Ⅵ	2		42476.623	－61408.582	97.045	
富田宮下	45B15－7	微細剥片	チャート	16.7	11.0	2.0	有		Ⅶ	2		42476.289	－61408.824	97.200	
富田宮下	45B15－8	微細剥片	チャート	9.8	6.8	0.2	有		Ⅶ	2		42476.542	－61409.099	97.255	
富田宮下	45B15－9	微細剥片	珪質頁岩	15.0	12.3	1.6	有		Ⅶ	2		42476.848	－61409.293	97.255	
富田宮下	45B17－1	礫片	雲母石英片岩	29.1	19.8	5.7	有		Ⅷ	2		42485.842	－61409.500	97.420	図113
富田宮下	45B19－1	礫片	黒色片岩	8.8	6.7	0.3	有		Ⅶ	2		42494.722	－61409.975	98.255	
富田宮下	45B19－10	礫片	黒色片岩	12.9	7.3	0.3	有		Ⅷ	2		42497.071	－61407.066	98.235	
富田宮下	45B19－2	礫片	黒色片岩	19.3	10.8	1.5	有		Ⅶ	2		42494.743	－61408.539	98.215	図115
富田宮下	45B19－3	礫片	雲母石英片岩	10.1	9.0	0.4	有		Ⅵ	2		42493.026	－61408.140	98.450	
富田宮下	45B19－4	礫片	雲母石英片岩	20.3	15.0	3.1	有		Ⅵ	2		42490.928	－61407.017	98.410	図114
富田宮下	45B19－6	礫片	珪質変質岩	25.2	18.5	3.9	有		Ⅵ	2		42494.483	－61406.502	98.420	
富田宮下	45B19－7	微細剥片	珪質変質岩	14.7	11.5	1.3	有		Ⅴ	2		42494.437	－61404.799	98.540	
富田宮下	45B19－8	微細剥片	チャート	17.5	12.4	1.4	有		Ⅵ	2		42496.080	－61404.262	98.445	
富田宮下	45B19－9	礫片	黒色片岩	25.8	14.8	2.6	有		Ⅶ	2		42496.900	－61405.498	98.340	図116
富田宮下	45C15－1	礫片	雲母石英片岩	16.5	11.4	1.4	有		Ⅵ	2		42478.222	－61414.048	97.920	図114
富田宮下	45C15－3	礫片	雲母石英片岩	16.5	14.9	1.2	有		Ⅵ	2		42476.923	－61412.406	97.795	図114
富田宮下	45C15－5	礫片	黒色片岩	9.7	3.0	0.1	有		Ⅵ	2		42479.944	－61410.413	97.740	
富田宮下	45C17－1	微細剥片	流紋岩	13.6	8.3	0.4	有		Ⅶ	2		42486.700	－61413.055	98.140	
富田宮下	45C17－10	礫片	黒色片岩	61.3	44.6	47.0	有		Ⅶ	2		42482.618	－61411.829	97.600	図115
富田宮下	45C17－11	礫片	黒色片岩	7.4	3.6	0.1	有		Ⅶ	2		42482.109	－61411.355	97.760	
富田宮下	45C17－12	礫片	黒色片岩	16.3	10.5	1.1	有		Ⅶ	2		42483.762	－61411.532	97.730	図116
富田宮下	45C17－13	礫片	黒色片岩	28.9	11.9	2.5	有		Ⅵ	2		42483.206	－61410.585	97.840	図115
富田宮下	45C17－14	微細剥片	チャート	11.7	7.8	0.5	有		Ⅷ	2		42481.146	－61414.790	97.600	
富田宮下	45C17－2	礫片	雲母石英片岩	37.7	24.5	9.2	有		Ⅶ	2		42485.444	－61412.172	97.775	図113
富田宮下	45C17－3	微細剥片	石英斑岩	14.7	10.0	0.6	有		Ⅶ	2		42485.151	－61412.757	98.100	
富田宮下	45C17－4	礫片	黒色片岩	8.1	4.0	0.1	有		Ⅶ	2		42483.754	－61412.771	97.770	
富田宮下	45C17－5	礫片	黒色片岩	19.8	11.0	1.5	有		Ⅶ	2		42483.446	－61412.951	97.890	図115
富田宮下	45C17－6	礫片	雲母石英片岩	22.6	20.0	2.4	有		Ⅴ	2		42481.941	－61414.272	98.135	図114
富田宮下	45C17－7	礫片	黒色片岩	6.6	3.5	0.1	有		Ⅶ	2		42481.679	－61413.274	97.580	
富田宮下	45C17－8	礫	粗粒輝石安山岩	61.8	39.8	72.7	－	亜角礫	Ⅶ	2		42482.377	－61412.020	97.570	
富田宮下	45C17－9	礫片	黒色片岩	7.8	4.5	0.1	有		Ⅷ	2		42482.755	－61411.998	97.575	
富田宮下	45C19－1	両極剥離痕ある石器	石英	10.0	8.1	0.3	－		Ⅶ	2		42490.805	－61414.874	98.380	図111
富田宮下	45C19－10	礫片	黒色片岩	33.1	16.5	3.1	有		Ⅶ	2		42495.004	－61410.812	98.515	図115
富田宮下	45C19－11	微細剥片	チャート	14.0	12.5	0.7	有		Ⅵ	2	7	42497.787	－61412.150	98.910	図120
富田宮下	45C19－12	剥片	チャート	32.3	23.5	7.3	有		Ⅵ	2		42497.767	－61411.627	98.915	
富田宮下	45C19－2	剥片	チャート	28.8	10.6	1.3	無		Ⅵ	2	9	42490.784	－61414.039	98.550	図120
富田宮下	45C19－3	微細剥片	チャート	13.8	12.2	0.4	有		Ⅳ a	2		42491.854	－61414.537	99.010	
富田宮下	45C19－4	微細剥片	チャート	15.7	9.4	0.3	有		Ⅶ	2		42493.279	－61414.432	98.590	
富田宮下	45C19－5	礫片	黒色片岩	27.1	16.2	4.1	有		Ⅷ	2		42493.559	－61413.607	98.290	図115
富田宮下	45C19－6	礫片	雲母石英片岩	11.1	8.6	0.3	有		Ⅶ	2		42492.832	－61412.578	98.460	図115
富田宮下	45C19－7	剥片	ホルンフェルス	36.8	19.0	3.0	有		Ⅵ	2	12	42494.986	－61413.433	98.715	図121
富田宮下	45C19－8	微細剥片	ホルンフェルス	19.1	11.2	1.3	有		Ⅶ	2		42495.265	－61413.566	98.625	
富田宮下	45C19－9	礫片	黒色片岩	5.6	3.7	0.1	有		Ⅶ	2		42494.586	－61410.828	98.485	
富田宮下	45D15－1	礫片	粗粒輝石安山岩	23.3	14.1	4.1	有		Ⅵ	2		42479.849	－61417.572	98.115	
富田宮下	45D15－2	礫片	雲母石英片岩	17.6	15.0	2.2	有		Ⅵ	2		42479.831	－61415.020	97.935	図114
富田宮下	45D15－3	礫片	珪質変質岩	19.6	13.9	1.7	有		Ⅶ	2		42479.553	－61415.260	97.705	
富田宮下	45D15－4	礫片	雲母石英片岩	33.1	24.6	10.1	有		Ⅵ	2		42479.119	－61415.965	98.000	図113
富田宮下	45D17－1	礫片	雲母石英片岩	23.6	18.2	4.7	有		Ⅶ	2		42482.623	－61419.977	97.940	図114
富田宮下	45D17－10	礫片	雲母石英片岩	24.5	15.6	3.5	有		Ⅵ	2		42484.570	－61419.778	98.330	図110
富田宮下	45D17－11	礫片	雲母石英片岩	12.7	7.2	0.3	有		Ⅵ	2		42484.528	－61419.442	98.220	図115
富田宮下	45D17－12	礫片	雲母石英片岩	36.9	14.2	4.6	有		Ⅶ	2		42484.868	－61419.617	98.155	図113
富田宮下	45D17－13	礫片	雲母石英片岩	23.8	11.6	2.3	有		Ⅶ	2		42484.878	－61419.818	97.960	図114
富田宮下	45D17－14	礫片	雲母石英片岩	40.2	16.8	8.4	有		Ⅶ	2		42484.947	－61419.776	97.955	図113
富田宮下	45D17－15	礫片	雲母石英片岩	19.5	12.3	1.3	有		Ⅶ	2		42485.010	－61419.656	97.955	図114
富田宮下	45D17－16	礫片	黒色片岩	25.9	12.5	1.6	有		Ⅶ	2		42485.301	－61419.812	97.990	図116

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田宮下	45D17－17	礫片	黒色片岩	78.3	22.6	31.3	有		Ⅵ	2		42485.468	－61419.683	98.315	図115
富田宮下	45D17－18	礫片	雲母石英片岩	8.5	2.6	0.1	有		Ⅶ	2		42485.424	－61419.348	97.940	
富田宮下	45D17－19	礫片	黒色片岩	16.5	10.9	1.5	有		Ⅶ	2		42485.155	－61419.315	97.990	図116
富田宮下	45D17－2	礫片	雲母石英片岩	27.0	19.6	2.5	有		Ⅶ	2		42482.857	－61419.801	97.940	図114
富田宮下	45D17－20	礫片	雲母石英片岩	18.9	15.0	2.9	有		Ⅶ	2		42485.162	－61419.347	97.990	図114
富田宮下	45D17－21	礫片	粗粒輝石安山岩	49.8	18.7	12.6	有		Ⅶ	2		42485.196	－61419.167	98.050	
富田宮下	45D17－22	礫片	雲母石英片岩	18.7	9.7	1.0	有		Ⅶ	2		42485.496	－61419.099	98.050	図114
富田宮下	45D17－23	礫片	雲母石英片岩	14.4	11.0	1.5	有		Ⅶ	2		42485.175	－61418.966	98.905	図114
富田宮下	45D17－24	礫片	雲母石英片岩	62.6	35.6	22.7	有		Ⅶ	2	13	42485.000	－61418.965	97.990	図112・121
富田宮下	45D17－25	礫片	雲母石英片岩	26.7	18.5	3.6	有		Ⅵ	2		42484.966	－61418.773	98.265	図114
富田宮下	45D17－26	礫片	雲母石英片岩	17.4	12.3	1.3	有		Ⅵ	2		42484.974	－61418.586	98.220	図114
富田宮下	45D17－27	礫片	雲母石英片岩	56.0	35.0	25.0	有		Ⅶ	2		42484.963	－61418.667	98.220	図113
富田宮下	45D17－28	礫片	雲母石英片岩	26.5	20.5	7.5	有		Ⅶ	2		42485.418	－61418.817	98.015	図113
富田宮下	45D17－29	礫片	雲母石英片岩	26.3	13.1	3.2	有		Ⅵ	2		42485.251	－61418.549	98.450	図114
富田宮下	45D17－3	礫片	雲母石英片岩	22.5	13.9	1.5	有		Ⅶ	2		42482.845	－61419.624	97.940	図115
富田宮下	45D17－30	礫片	雲母石英片岩	56.8	46.8	45.9	有		Ⅶ	2		42484.792	－61418.720	97.990	図113
富田宮下	45D17－31	礫片	雲母石英片岩	31.7	18.3	4.6	有		Ⅶ	2		42485.247	－61418.346	98.075	図114
富田宮下	45D17－32	礫片	粗粒輝石安山岩	33.7	16.3	5.1	－		Ⅴ	2		42484.891	－61419.184	98.555	
富田宮下	45D17－33	礫片	雲母石英片岩	60.4	34.2	23.0	有		Ⅶ	2	13	42484.706	－61419.252	98.090	図112・121
富田宮下	45D17－34	礫片	雲母石英片岩	24.8	12.7	1.6	有		Ⅶ	2		42484.822	－61419.023	97.890	図113
富田宮下	45D17－35	礫片	雲母石英片岩	23.4	9.1	1.2	有		Ⅷ	2		42484.610	－61418.772	97.835	図113
富田宮下	45D17－36	礫片	雲母石英片岩	18.4	12.7	2.5	有		Ⅶ	2		42484.720	－61419.091	97.875	図114
富田宮下	45D17－37	礫片	砂質凝灰岩	52.7	46.2	39.0	－		Ⅶ	2		42484.782	－61418.564	97.985	
富田宮下	45D17－38	礫片	雲母石英片岩	27.4	12.9	2.6	有		Ⅶ	2	13	42484.712	－61418.380	97.970	図112・121
富田宮下	45D17－39	礫片	雲母石英片岩	15.5	10.3	0.8	有		Ⅶ	2		42484.524	－61418.010	97.930	図114
富田宮下	45D17－4	礫片	雲母石英片岩	16.7	6.5	0.3	有		Ⅵ	2		42482.265	－61419.383	98.270	図115
富田宮下	45D17－40	礫片	雲母石英片岩	20.7	14.0	3.0	有		Ⅵ	2		42485.415	－61417.929	98.275	図114
富田宮下	45D17－41	礫片	雲母石英片岩	21.5	10.3	2.2	有		Ⅶ	2		42484.575	－61418.120	97.930	図115
富田宮下	45D17－42	礫片	雲母石英片岩	19.7	11.8	2.2	有		Ⅵ	2		42484.507	－61418.995	98.240	図114
富田宮下	45D17－43	礫片	粗粒輝石安山岩	57.5	43.6	56.2	－		Ⅵ	2		42484.385	－61418.976	98.230	
富田宮下	45D17－44	礫片	雲母石英片岩	39.7	25.3	14.1	有		Ⅵ	2		42484.073	－61418.233	98.235	図112
富田宮下	45D17－45	礫片	雲母石英片岩	43.5	14.0	5.8	有		Ⅶ	2		42483.605	－61418.285	98.088	図113
富田宮下	45D17－47	礫片	粗粒輝石安山岩	205.0	163.0	1386.9	有		Ⅶ	2		42483.553	－61417.722	97.890	
富田宮下	45D17－48	礫片	雲母石英片岩	19.3	12.4	0.8	有		Ⅵ	2		42481.468	－61417.274	98.095	図115
富田宮下	45D17－49	礫片	雲母石英片岩	37.3	24.7	4.7	有		Ⅴ	2		42481.359	－61416.307	98.300	図113
富田宮下	45D17－5	礫片	雲母石英片岩	36.2	28.5	12.2	有		Ⅵ	2		42483.341	－61419.582	98.350	図113
富田宮下	45D17－50	礫片	黒色片岩	35.7	28.3	16.0	有		Ⅵ	2		42480.654	－61415.286	98.090	図115
富田宮下	45D17－51	礫片	雲母石英片岩	9.4	5.1	0.2	有		Ⅴ	2		42488.764	－61415.040	98.570	
富田宮下	45D17－52	剥片	変輝緑岩	24.1	13.4	3.7	有		Ⅶ	2		42489.638	－61417.608	98.525	
富田宮下	45D17－53	礫片	黒色片岩	43.6	22.7	11.5	有		Ⅶ	2		42485.500	－61415.309	98.040	図115
富田宮下	45D17－54	礫片	雲母石英片岩	25.0	18.5	4.2	有		Ⅶ	2		42484.870	－61419.737	97.940	図114
富田宮下	45D17－55	礫片	雲母石英片岩	23.0	21.1	4.2	有		Ⅶ	2		42484.497	－61419.814	98.040	図114
富田宮下	45D17－56	礫片	雲母石英片岩	14.1	8.6	0.3	有		Ⅷ	2		42484.865	－61419.599	97.920	図115
富田宮下	45D17－58	礫片	雲母石英片岩	8.6	5.5	0.2	有		Ⅷ	2		42485.158	－61419.196	97.970	
富田宮下	45D17－59	礫片	雲母石英片岩	11.3	8.0	0.3	有		Ⅷ	2		42485.187	－61418.937	97.900	図114
富田宮下	45D17－6	礫片	雲母石英片岩	17.7	14.4	2.0	有		Ⅵ	2		42483.461	－61419.488	98.405	図114
富田宮下	45D17－60	礫片	雲母石英片岩	11.0	6.2	0.2	有		Ⅷ	2		42485.148	－61418.876	97.905	
富田宮下	45D17－61	礫片	雲母石英片岩	18.0	9.2	0.7	有		Ⅶ	2		42485.230	－61418.781	98.000	図115
富田宮下	45D17－62	礫片	雲母石英片岩	21.4	12.4	2.8	有		Ⅶ	2		42485.238	－61418.509	98.010	図114
富田宮下	45D17－63	礫片	雲母石英片岩	6.3	3.1	0.1	有		Ⅶ	2		42485.228	－61418.414	97.950	
富田宮下	45D17－64	礫片	雲母石英片岩	12.7	8.6	0.4	有		Ⅶ	2		42485.427	－61417.984	98.000	図115
富田宮下	45D17－65	礫片	雲母石英片岩	27.2	22.2	5.5	有		Ⅶ	2		42485.013	－61418.729	97.970	図114
富田宮下	45D17－66	礫片	雲母石英片岩	24.3	15.7	3.9	有		Ⅶ	2		42484.981	－61418.701	98.002	図114
富田宮下	45D17－67	礫片	雲母石英片岩	20.2	11.1	1.2	有		Ⅷ	2		42484.938	－61418.580	98.000	図114
富田宮下	45D17－68	礫片	雲母石英片岩	7.7	6.9	0.1	有		Ⅷ	2		42484.887	－61418.665	97.850	
富田宮下	45D17－69	礫片	雲母石英片岩	29.6	22.9	10.8	有		Ⅶ	2		42484.724	－61418.592	97.940	図113
富田宮下	45D17－7	礫片	デイサイト質凝灰岩	25.7	24.9	6.2	－		Ⅵ	2		42483.225	－61419.262	98.410	
富田宮下	45D17－70	礫片	雲母石英片岩	7.5	2.3	0.1	有		Ⅶ	2		42485.011	－61419.222	98.030	
富田宮下	45D17－71	礫片	雲母石英片岩	12.5	6.5	0.3	有		Ⅶ	2		42484.952	－61418.644	97.955	図115
富田宮下	45D17－72	礫片	雲母石英片岩	18.4	10.2	1.1	有		Ⅷ	2		42484.510	－61419.356	97.915	図115

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田宮下	45D17－73	礫片	雲母石英片岩	13.3	7.1	0.4	有		Ⅷ	2		42484.347	－61419.492	97.890	図115
富田宮下	45D17－74	礫片	雲母石英片岩	22.5	15.2	3.4	有		Ⅷ	2		42484.965	－61418.679	97.885	図114
富田宮下	45D17－75	礫片	雲母石英片岩	37.5	17.0	3.4	有		Ⅷ	2		42483.136	－61419.451	97.860	図113
富田宮下	45D17－76	礫片	緑色片岩	12.5	4.8	0.2	有		Ⅷ	2		42482.725	－61418.727	97.815	図116
富田宮下	45D17－77	礫片	雲母石英片岩	19.2	11.1	0.8	有		Ⅷ	2		42485.881	－61419.568	97.940	図115
富田宮下	45D17－78	礫片	雲母石英片岩	12.0	7.4	0.3	有		Ⅷ	2		42485.359	－61419.885	97.810	
富田宮下	45D17－8	礫片	雲母石英片岩	17.2	10.9	0.9	有		Ⅵ	2		42483.534	－61419.201	98.395	図114
富田宮下	45D17－9	礫片	黒色片岩	41.1	27.2	15.9	有		Ⅷ	2		42483.947	－61419.291	98.815	図115
富田宮下	45D19－1	微細剥片	チャート	11.3	9.2	0.6	有		Ⅵ	2		42490.369	－61418.050	98.785	
富田宮下	45D19－10	剥片	チャート	29.2	23.2	3.4	有		Ⅷ	2		42495.380	－61417.276	98.875	
富田宮下	45D19－11	剥片	粗粒輝石安山岩	33.6	26.4	5.1	有		Ⅷ	2		42495.835	－61417.889	98.840	
富田宮下	45D19－12	礫	粗粒輝石安山岩	80.0	61.6	119.5	－	亜角礫	Ⅷ	2		42495.823	－61417.089	98.850	
富田宮下	45D19－13	礫片	雲母石英片岩	21.2	9.9	2.4	有		Ⅷ	2		42496.225	－61417.126	98.770	図114
富田宮下	45D19－14	剥片	チャート	45.8	34.0	24.4	無		Ⅷ	2		42495.818	－61416.356	98.836	
富田宮下	45D19－15	剥片	ホルンフェルス	88.5	56.4	89.2	無		Ⅷ	2	12	42496.074	－61416.171	98.860	図121
富田宮下	45D19－16	剥片	チャート	25.2	19.7	2.6	有		Ⅷ	2	7	42495.987	－61416.033	98.670	図120
富田宮下	45D19－17	微細剥片	チャート	11.7	6.1	0.5	有		Ⅷ	2		42496.037	－61415.885	98.775	
富田宮下	45D19－18	礫片	溶結凝灰岩	20.1	15.5	2.3	有		Ⅷ	2		42495.773	－61415.855	98.765	
富田宮下	45D19－19	微細剥片	チャート	17.0	9.1	0.5	有		Ⅷ	2		42496.661	－61415.940	98.760	
富田宮下	45D19－2	微細剥片	ホルンフェルス	18.1	9.5	0.9	有		Ⅵ	2		42490.281	－61416.767	98.680	
富田宮下	45D19－20	微細剥片	ホルンフェルス	6.1	4.5	0.1	無		Ⅷ	2		42496.614	－61416.057	98.760	
富田宮下	45D19－21	剥片	ホルンフェルス	51.1	40.4	28.9	無		Ⅷ	2	12	42496.619	－61416.158	98.745	図121
富田宮下	45D19－22	剥片	チャート	52.1	45.5	39.1	無		Ⅷ	2		42496.811	－61416.082	98.845	
富田宮下	45D19－23	剥片	チャート	42.7	30.3	20.6	有		Ⅷ	2		42496.976	－61416.059	98.880	
富田宮下	45D19－24	微細剥片	チャート	19.3	9.6	0.5	有		Ⅷ	2		42496.764	－61416.453	98.825	
富田宮下	45D19－25	剥片	チャート	30.7	15.5	2.9	無		Ⅷ	2		42496.831	－61416.542	98.835	
富田宮下	45D19－26	剥片	チャート	20.2	13.6	1.6	有		Ⅷ	2	3	42497.054	－61415.849	98.875	図118
富田宮下	45D19－27	剥片	チャート	38.5	33.3	12.2	無		Ⅷ	2	4	42497.026	－61416.516	98.895	図119
富田宮下	45D19－28	剥片	チャート	36.8	30.1	15.7	有		Ⅷ	2	3	42497.162	－61416.482	98.820	図118
富田宮下	45D19－29	剥片	チャート	26.4	10.5	1.1	有		Ⅷ	2	2	42497.086	－61416.793	98.905	図117
富田宮下	45D19－3	剥片	ホルンフェルス	72.7	71.1	79.5	有		Ⅷ	2	12	42493.554	－61415.519	98.645	図121
富田宮下	45D19－30	剥片	チャート	30.6	18.1	3.2	無		Ⅷ	2	9	42496.854	－61416.942	98.885	図120
富田宮下	45D19－32	微細剥片	チャート	10.3	9.0	0.1	有		Ⅷ	2		42497.290	－61416.890	98.730	
富田宮下	45D19－33	剥片	チャート	36.3	25.7	7.0	無		Ⅷ	2		42497.202	－61416.978	98.900	
富田宮下	45D19－34	剥片	チャート	27.8	16.4	2.6	有		Ⅷ	2		42497.228	－61417.150	98.995	
富田宮下	45D19－36	微細剥片	チャート	17.7	13.5	0.9	無		Ⅷ	2		42497.202	－61417.265	98.790	
富田宮下	45D19－37	彫刻刀形石器	チャート	44.6	33.7	24.6	－		Ⅵ	2	4	42497.104	－61417.296	98.995	図111・119
富田宮下	45D19－38	剥片	チャート	17.4	8.4	0.7	無		Ⅷ	2		42496.895	－61417.282	98.745	
富田宮下	45D19－39	剥片	チャート	23.1	18.3	2.6	有		Ⅷ	2	4	42496.951	－61417.408	98.945	図119
富田宮下	45D19－4	剥片	チャート	20.1	18.3	2.1	無		Ⅷ	2	2	42494.168	－61415.192	98.650	図117
富田宮下	45D19－40	二次加工ある剥片	チャート	37.7	24.5	12.3	有		Ⅷ	2		42497.139	－61417.463	98.960	図111
富田宮下	45D19－41	剥片	チャート	60.0	53.3	82.4	有		Ⅷ	2	3	42496.973	－61417.533	98.870	図118
富田宮下	45D19－42	微細剥片	チャート	19.8	7.3	0.8	有		Ⅷ	2		42497.168	－61417.618	98.960	
富田宮下	45D19－43	微細剥片	チャート	14.7	9.1	0.5	有		Ⅷ	2		42496.677	－61418.027	98.790	
富田宮下	45D19－44	剥片	チャート	21.7	13.6	1.8	無		Ⅷ	2		42498.234	－61418.230	98.900	
富田宮下	45D19－45	剥片	変珪岩	31.3	19.8	6.7	有		Ⅷ	2		42498.326	－61417.707	98.870	
富田宮下	45D19－46①	剥片	変珪岩	26.6	16.7	3.0	有		Ⅷ	2		42497.695	－61417.484	98.890	
富田宮下	45D19－46②	礫片	雲母石英片岩	22.1	14.7	3.2	有		Ⅷ	2		42497.695	－61417.484	98.890	図114
富田宮下	45D19－47	微細剥片	頁岩	16.9	12.5	1.9	有		Ⅷ	2		42497.605	－61417.191	98.940	
富田宮下	45D19－48	剥片	チャート	54.1	41.6	47.5	無		Ⅷ	2	2	42497.997	－61417.251	98.920	図117
富田宮下	45D19－49	剥片	チャート	25.2	19.2	1.5	無		Ⅷ	2		42498.273	－61417.300	98.925	
富田宮下	45D19－5	剥片	チャート	25.3	16.5	2.8	無		Ⅷ	2		42495.384	－61414.443	98.690	
富田宮下	45D19－50	微細剥片	チャート	14.1	6.8	0.4	有		Ⅷ	2		42497.920	－61417.064	99.015	
富田宮下	45D19－51	礫	ホルンフェルス	93.6	57.3	280.1	－	亜円礫	Ⅷ	2		42497.944	－61417.019	98.930	
富田宮下	45D19－52	剥片	チャート	29.9	12.6	2.6	有		Ⅷ	2	2	42497.861	－61416.904	98.995	図117
富田宮下	45D19－53	剥片	チャート	48.5	24.8	17.9	－		Ⅷ	2	4	42497.885	－61416.654	98.880	図119
富田宮下	45D19－54	石核	チャート	70.0	50.6	142.9	－		Ⅷ	2	2	42498.009	－61416.740	98.935	図112・117
富田宮下	45D19－55	剥片	チャート	51.3	37.2	26.6	有		Ⅷ	2	3	42498.025	－61416.830	98.860	図118
富田宮下	45D19－56	剥片	チャート	33.1	28.3	7.7	無		Ⅷ	2		42498.139	－61416.842	98.965	
富田宮下	45D19－57	剥片	チャート	46.5	19.6	11.9	有		Ⅵ	2	2	42498.171	－61416.939	99.025	図117

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田宮下	45D19－58	剥片	チャート	52.2	35.8	26.8	無		Ⅵ	2	2	42498.335	－61416.944	99.095	図117
富田宮下	45D19－59	剥片	チャート	22.1	14.5	1.5	無		Ⅶ	2	4	42498.529	－61417.034	98.815	図119
富田宮下	45D19－6	微細剥片	チャート	11.9	7.5	0.3	有		Ⅶ	2		42493.927	－61416.135	98.795	
富田宮下	45D19－60	石核	チャート	65.9	38.5	64.8	－		Ⅶ	2		42498.205	－61416.683	98.955	図111
富田宮下	45D19－61	剥片	チャート	50.2	34.2	21.8	有		Ⅵ	2	4	42497.621	－61416.646	99.120	図119
富田宮下	45D19－62	微細剥片	チャート	19.5	15.9	0.7	有		Ⅶ	2	10	42497.417	－61416.540	98.965	図120
富田宮下	45D19－63	石核	チャート	65.0	53.4	131.9	－		Ⅶ	2	3	42497.492	－61416.422	98.900	図112・118
富田宮下	45D19－64	剥片	チャート	32.6	16.4	4.0	有		Ⅴ	2	11	42497.501	－61416.269	99.145	図120
富田宮下	45D19－65	剥片	チャート	40.8	23.3	12.9	有		Ⅵ	2	3	42497.722	－61416.353	99.120	図118
富田宮下	45D19－66	剥片	チャート	30.8	21.3	6.7	有		Ⅶ	2	4	42497.763	－61416.471	98.870	図119
富田宮下	45D19－67	微細剥片	チャート	19.5	9.1	0.5	有		Ⅶ	2		42498.089	－61416.366	98.965	
富田宮下	45D19－68	剥片	チャート	20.7	13.1	1.5	有		Ⅶ	2	10	42498.240	－61416.048	99.010	図120
富田宮下	45D19－69	石核	チャート	70.0	31.5	35.5	－		Ⅶ	2		42498.320	－61416.459	99.035	図111
富田宮下	45D19－7	剥片	チャート	33.6	32.0	12.1	無		Ⅵ	2		42494.177	－61416.352	98.840	
富田宮下	45D19－70	石核	チャート	41.0	40.6	37.7	－		Ⅶ	2	4	42498.995	－61416.234	98.900	図111・119
富田宮下	45D19－71	微細剥片	チャート	19.1	12.0	0.7	有		Ⅶ	2	10	42498.900	－61417.007	98.765	図120
富田宮下	45D19－72	剥片	チャート	25.0	22.7	3.9	有		Ⅶ	2		42499.052	－61417.659	99.125	
富田宮下	45D19－73	剥片	チャート	31.1	22.5	6.8	有		Ⅷ	2		42498.838	－61419.518	98.760	
富田宮下	45D19－74	剥片	チャート	27.1	21.9	4.7	有		Ⅶ	2	11	42496.964	－61416.074	98.825	図120
富田宮下	45D19－75	剥片	チャート	40.4	31.5	19.0	有		Ⅶ	2	3	42497.854	－61416.859	98.830	図118
富田宮下	45D19－76	微細剥片	チャート	15.1	9.4	0.7	有		Ⅵ	2		42498.321	－61416.485	99.025	
富田宮下	45D19－77	微細剥片	チャート	9.8	7.0	0.1	有		Ⅵ	2		42499.788	－61417.211	99.145	
富田宮下	45D19－78	剥片	チャート	58.6	43.7	24.8	無		Ⅵ	2	2	42499.814	－61417.282	99.120	図117
富田宮下	45D19－79	微細剥片	チャート	16.4	13.1	0.6	有		Ⅶ	2		42499.588	－61415.747	98.955	
富田宮下	45D19－8	剥片	チャート	34.1	19.1	8.5	有		Ⅵ	2		42494.209	－61417.084	98.870	
富田宮下	45D19－80	礫片	黒色片岩	34.5	17.1	5.2	有		Ⅷ	2		42497.447	－61416.938	98.500	図115
富田宮下	45D19－9	剥片	黒色頁岩	94.1	77.0	164.6	無		Ⅶ	2		42494.756	－61417.573	98.575	
富田宮下	45E17－1	礫片	雲母石英片岩	30.5	16.2	3.1	有		Ⅷ	2		42483.028	－61420.188	97.930	図114
富田宮下	45E17－2	礫片	雲母石英片岩	23.7	13.3	1.4	有		Ⅷ	2		42482.976	－61420.347	97.920	図114
富田宮下	45E17－3	礫片	黒色片岩	32.6	18.1	4.8	有		Ⅶ	2		42487.556	－61422.419	98.320	図115
富田宮下	45E17－4	礫片	黒色片岩	13.6	7.8	0.4	有		Ⅶ	2		42488.481	－61422.657	98.430	
富田宮下	45E17－5	剥片	黒曜石	32.8	16.8	2.6	有		Ⅶ	2		42489.426	－61421.070	98.610	
富田宮下	45E17－6	礫片	雲母石英片岩	9.5	5.5	0.2	有		Ⅷ	2		42481.768	－61420.292	97.800	
富田宮下	45E17－7	礫片	雲母石英片岩	9.0	3.5	0.1	有		Ⅷ	2		42482.451	－61420.549	97.875	
富田宮下	45E17－8	剥片	変質安山岩	23.7	15.3	2.1	有		Ⅷ	2		42484.980	－61420.527	97.780	
富田宮下	45E19－1	剥片	チャート	46.0	41.5	45.1	有		Ⅷ	2		42497.256	－61421.286	98.915	
富田宮下	55B1－1	礫片	粗粒輝石安山岩	58.9	35.9	32.8	－		Ⅶ	2		42508.588	－61408.762	98.830	
富田宮下	55B1－10	剥片	チャート	20.0	17.6	1.8	有		Ⅶ	2	6	42507.704	－61404.811	99.016	図120
富田宮下	55B1－11	微細剥片	チャート	12.5	10.3	0.4	有		Ⅶ	2		42507.281	－61404.836	99.045	
富田宮下	55B1－12	剥片	珪質頁岩	27.3	24.9	6.0	無		Ⅶ	2		42507.003	－61404.589	98.820	
富田宮下	55B1－14	微細剥片	チャート	19.7	9.5	0.5	有		Ⅶ	2		42506.042	－61409.574	98.959	
富田宮下	55B1－16	剥片	チャート	37.8	29.7	9.6	無		Ⅵ	2		42503.084	－61409.410	99.015	
富田宮下	55B1－17	剥片	チャート	56.9	46.9	49.3	有		Ⅶ	2		42503.646	－61408.561	98.885	
富田宮下	55B1－19	礫	砂岩	145.7	87.8	775.9	－	亜円礫	Ⅶ	2		42501.635	－61408.501	98.815	
富田宮下	55B1－2	礫	粗粒輝石安山岩	78.1	45.0	102.1	－	円礫	Ⅶ	2		42508.372	－61408.232	98.830	
富田宮下	55B1－20	剥片	ホルンフェルス	21.0	11.2	1.4	有		Ⅶ	2		42500.908	－61408.135	98.735	
富田宮下	55B1－21	剥片	チャート	48.4	37.6	30.7	有		Ⅶ	2	5	42501.930	－61408.034	98.830	図120
富田宮下	55B1－22	剥片	チャート	30.0	26.9	3.6	有		Ⅴ	2	5	42502.254	－61407.049	99.135	図120
富田宮下	55B1－23	剥片	チャート	34.8	31.5	6.2	無		Ⅴ	2		42501.906	－61407.003	99.042	
富田宮下	55B1－24	剥片	チャート	35.2	20.3	3.6	有		Ⅵ	2		42502.273	－61406.173	98.990	
富田宮下	55B1－25	剥片	チャート	60.0	46.7	32.1	無		Ⅵ	2		42500.155	－61405.826	98.745	
富田宮下	55B1－26	礫片	雲母石英片岩	14.1	10.8	1.3	有		Ⅶ	2		42507.713	－61404.853	98.870	図114
富田宮下	55B1－27	剥片	黒色安山岩	39.3	31.8	8.9	無		Ⅶ	2	1	42507.289	－61404.876	98.855	図111・118
富田宮下	55B1－3	微細剥片	チャート	19.7	14.5	1.5	有		Ⅵ	2		42508.035	－61406.345	99.155	
富田宮下	55B1－4	二次加工ある剥片	黒色安山岩	32.5	27.1	4.6	有		Ⅶ	2	1	42507.559	－61405.514	99.062	図111・118
富田宮下	55B1－5	石核	チャート	44.8	36.4	40.4	－		Ⅶ	2		42507.257	－61405.558	99.045	図111
富田宮下	55B1－6	石核	チャート	32.4	25.9	10.6	－		Ⅵ	2	6	42506.834	－61405.680	99.235	図112・120
富田宮下	55B1－7	剥片	チャート	20.6	17.0	1.4	無		Ⅶ	2		42506.950	－61405.318	99.115	
富田宮下	55B1－8	微細剥片	チャート	18.0	16.5	1.3	有		Ⅷ	2		42507.671	－61405.123	98.955	
富田宮下	55B1－9	剥片	チャート	49.6	42.7	24.9	無		Ⅶ	2		42507.559	－61404.979	99.055	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田宮下	55C1－1	微細剥片	チャート	18.9	14.1	0.6	有		Ⅶ	2		42502.305	－61410.297	98.925	
富田宮下	55C1－2	剥片	ホルンフェルス	79.9	43.9	41.4	無		Ⅶ	2	12	42503.361	－61410.511	98.995	図121
富田宮下	55C1－3	剥片	チャート	28.9	24.2	2.9	無		Ⅵ	2	8	42505.430	－61410.335	99.115	図120
富田宮下	55C1－4	剥片	チャート	23.6	14.3	1.3	有		Ⅵ	2	8	42505.810	－61410.609	99.065	図120
富田宮下	55C1－5	剥片	黒色安山岩	83.2	58.5	52.7	無		Ⅵ	2		42506.334	－61410.463	99.125	
富田宮下	55C1－6	剥片	チャート	23.0	19.0	1.3	無		Ⅶ	2		42507.118	－61411.237	98.836	
富田宮下	55C1－7	二次加工ある剥片	チャート	29.3	25.5	6.1	－		Ⅴ	2		42499.766	－61412.563	99.220	図111
富田宮下	55G15－1	礫片	雲母石英片岩	37.6	12.1	4.3	有		Ⅶ	2		42571.852	－61432.117	100.200	
富田宮下	55I13－5	礫片	黒色片岩	30.0	13.4	3.6	有		Ⅷ上位	2		42561.077	－61442.302	99.650	
富田宮下	55I15－3	礫片	雲母石英片岩	16.7	10.8	0.6	有		Ⅶ	2		42571.366	－61441.184	99.890	
富田宮下	55I15－4	礫片	黒色片岩	34.7	27.9	10.4	有		Ⅶ	2		42572.691	－61442.440	99.870	
富田宮下	55K13－6	礫片	粗粒輝石安山岩	111.3	99.2	333.8	－		Ⅵ	2		42561.795	－61450.607	99.830	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.336	－61414.969	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.281	－61414.531	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.052	－61414.260	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.088	－61413.989	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.071	－61414.027	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.143	－61414.070	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.220	－61414.057	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.214	－61413.720	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.436	－61413.635	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.166	－61413.555	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.343	－61413.407	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.307	－61413.328	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.086	－61413.330	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.176	－61413.166	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.209	－61413.143	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.227	－61413.169	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.315	－61413.128	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.629	－61413.109	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.795	－61412.907	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.507	－61411.724	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.174	－61411.161	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.110	－61410.956	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.962	－61411.347	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.809	－61411.178	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.054	－61411.502	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.149	－61411.937	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.607	－61412.263	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.924	－61412.457	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.522	－61412.893	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.940	－61412.960	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42490.011	－61412.977	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.851	－61413.216	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.799	－61413.206	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.969	－61413.502	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.917	－61413.571	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.532	－61413.289	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.602	－61413.447	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.622	－61413.543	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.573	－61413.819	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.352	－61413.819	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.247	－61413.612	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.271	－61413.555	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.095	－61413.482	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.033	－61413.329	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.024	－61413.823	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.182	－61413.921	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.085	－61414.042	－	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.041	－61414.081	－	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.609	−61414.275	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42489.725	−61414.215	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.883	−61414.185	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.903	−61414.110	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.896	−61414.020	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.770	−61414.075	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.494	−61414.065	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.926	−61413.632	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.786	−61413.619	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.826	−61413.533	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.778	−61413.518	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.730	−61413.445	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.523	−61413.821	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.411	−61413.888	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.363	−61413.860	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.389	−61413.749	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.379	−61413.509	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.317	−61413.416	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.370	−61413.315	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.373	−61413.279	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.057	−61413.672	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.163	−61413.421	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.070	−61413.430	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.139	−61413.056	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.567	−61412.876	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.424	−61412.691	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.444	−61412.396	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.527	−61412.331	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.964	−61412.492	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.923	−61412.043	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.305	−61412.121	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.164	−61411.945	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.974	−61411.826	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.911	−61411.755	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42488.698	−61411.507	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42487.941	−61413.830	−	
富田宮下		炭化物							Ⅵ・Ⅶ	2		42487.969	−61413.871	−	

富田西原	65L17−1	礫	変質玄武岩	132.1	54.0	80.3	−	亜円礫	Ⅴ	−		42680.650	−61457.130	101.085	図139
富田西原	75O18−1	礫片	粗粒輝石安山岩	26.5	19.8	4.3	−		Ⅵ	−		42788.573	−61473.832	102.050	
富田西原	75P15−1	礫片	粗粒輝石安山岩	35.5	28.9	11.0	−		Ⅵ	−		42771.241	−61478.008	101.935	
富田西原	75P15−2	礫片	粗粒輝石安山岩	36.7	29.4	10.1	−		Ⅵ	−		42772.514	−61478.997	101.980	
富田西原	75P15−3	礫片	粗粒輝石安山岩	33.9	32.4	9.4	−		Ⅵ	−		42772.910	−61477.626	101.955	
富田西原	75P16−1	礫片	粗粒輝石安山岩	22.0	17.1	2.6	−		Ⅵ	−		42775.618	−61478.005	102.060	
富田西原	75P17−1	礫片	粗粒輝石安山岩	30.3	23.4	8.5	−		Ⅴ	−		42781.880	−61476.917	102.180	
富田西原	75P18−1	礫片	糖晶状チャート	21.2	18.4	2.7	−		Ⅵ	−		42785.395	−61475.513	102.010	
富田西原	75P18−2	剥片	黒色頁岩	62.1	47.7	33.0	有		Ⅵ	−		42788.994	−61477.382	102.005	
富田西原	75P18−3	礫片	粗粒輝石安山岩	51.2	41.0	73.3	−		Ⅵ	−		42786.633	−61479.247	103.918	
富田西原	75P18−4	礫片	雲母石英片岩	28.2	23.5	10.6	有		Ⅵ	−		42787.334	−61479.795	101.929	図143
富田西原	75P18−63	剥片	チャート	54.8	47.4	21.9	有		Ⅵ	−					
富田西原	75P19−3	礫片	粗粒輝石安山岩	40.6	33.5	20.0	−		Ⅵ	−		42793.883	−61476.189	101.870	
富田西原	75P19−4	礫片	粗粒輝石安山岩	42.3	39.4	21.0	−		Ⅵ	−		42792.322	−61478.506	101.870	
富田西原	75P20−1	礫片	粗粒輝石安山岩	36.3	29.6	19.4	−		Ⅵ	−		42796.870	−61479.237	101.860	
富田西原	75P20−2	礫片	粗粒輝石安山岩	39.0	33.0	15.2	−		Ⅵ	−		42795.784	−61477.016	101.960	
富田西原	75P20−3	礫片	雲母石英片岩	34.7	18.5	6.3	有		Ⅵ	−		42797.102	−61475.141	101.910	図143
富田西原	75P20−4	礫片	粗粒輝石安山岩	42.1	35.5	25.6	−		Ⅵ	−		42799.702	−61475.082	101.870	
富田西原	75Q16−1	剥片	黒色頁岩	44.0	37.4	14.7	有		Ⅵ	−		42777.677	−61480.468	102.075	
富田西原	75Q17−1	礫片	粗粒輝石安山岩	31.4	19.6	3.9	−		Ⅵ	−		42783.056	−61481.986	102.010	
富田西原	75Q17−3	礫	粗粒輝石安山岩	26.5	18.1	45.4	−		Ⅵ	−		42784.828	−61481.797	102.015	
富田西原	75Q18−2	礫片	粗粒輝石安山岩	26.0	11.1	2.8	−		Ⅴ	−		42787.537	−61483.517	102.150	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	75Q18－3	礫片	粗粒輝石安山岩	33.8	14.2	3.4	－		Ⅵ	－		42788.976	－61484.020	101.965	
富田西原	75Q18－4	礫	粗粒輝石安山岩	64.0	51.9	151.4	－	円礫	Ⅵ	－		42787.907	－61484.047	101.970	
富田西原	75Q19－2	礫片	粗粒輝石安山岩	22.3	18.9	4.1	－		Ⅴ	－		42790.956	－61481.521	102.100	
富田西原	75Q19－3	礫片	粗粒輝石安山岩	32.2	29.4	8.8	－		Ⅴ	－		42793.670	－61481.807	102.000	
富田西原	75Q19－4	礫片	粗粒輝石安山岩	39.8	18.1	7.1	－		Ⅵ	－		42794.830	－61482.879	101.825	
富田西原	75Q19－5	礫片	粗粒輝石安山岩	36.1	21.3	8.3	－		Ⅵ	－		42791.639	－61482.281	101.900	
富田西原	75Q19－6	礫片	粗粒輝石安山岩	36.0	34.0	13.1	－		Ⅵ	－		42790.919	－61483.472	101.910	
富田西原	75Q19－7	礫片	粗粒輝石安山岩	39.2	29.1	11.7	－		Ⅵ	－		42791.194	－61483.479	101.895	
富田西原	75Q19－8	礫	粗粒輝石安山岩	80.3	56.6	257.9	－	亜円礫	Ⅶ	－		42794.369	－61484.868	101.760	
富田西原	75Q19－9	礫	粗粒輝石安山岩	66.0	54.6	203.4	－	亜円礫	Ⅶ	－		42794.902	－61483.273	101.820	
富田西原	75Q20－1	礫片	粗粒輝石安山岩	28.0	24.2	9.2	－		Ⅴ	－		42799.384	－61484.967	101.865	
富田西原	75R17－3	礫片	粗粒輝石安山岩	36.0	18.3	8.1	－		Ⅶ	－		42783.653	－61488.892	101.845	
富田西原	75R17－4	礫片	粗粒輝石安山岩	42.2	35.8	32.1	－		Ⅶ	－		42783.675	－61488.838	101.850	
富田西原	75R17－5	礫	粗粒輝石安山岩	65.6	56.1	163.4	－	亜円礫	Ⅶ	－		42783.548	－61487.822	101.880	
富田西原	75R17－6	礫	粗粒輝石安山岩	72.8	59.4	240.2	－	亜角礫	Ⅵ	－		42783.386	－61487.855	101.895	
富田西原	75R18－1	礫片	粗粒輝石安山岩	37.4	22.6	14.0	－		Ⅵ	－		42786.828	－61489.790	102.115	
富田西原	75R18－2	礫片	粗粒輝石安山岩	38.7	25.6	13.8	－		Ⅵ	－		42786.869	－61489.710	102.110	
富田西原	75R18－4	剥片	黒色安山岩	50.1	36.5	21.6	有		Ⅵ	－		42789.517	－61489.804	102.000	
富田西原	75R18－6	礫片	粗粒輝石安山岩	37.6	16.4	5.5	－		Ⅵ	－		42787.171	－61486.931	101.925	
富田西原	75R18－7	礫片	粗粒輝石安山岩	30.2	22.4	5.3	－		Ⅵ	－		42785.553	－61488.252	102.080	
富田西原	75R18－8	剥片	黒色安山岩	32.2	18.4	2.9	無		Ⅵ	－		42789.771	－61489.432	109.960	
富田西原	75R18－10	礫片	粗粒輝石安山岩	68.8	59.0	181.0	－		Ⅶ	－		42785.392	－61489.514	101.760	
富田西原	75R18－11	礫片	粗粒輝石安山岩	42.0	35.9	34.9	－		Ⅵ	－		42785.709	－61489.815	101.830	
富田西原	75R18－12	礫片	粗粒輝石安山岩	34.7	27.8	20.1	－		Ⅶ	－		42787.178	－61489.552	101.820	
富田西原	75R18－13	礫	粗粒輝石安山岩	62.4	50.3	129.6	－	円礫	Ⅵ	－		42789.703	－61489.502	101.915	
富田西原	75R18－14	礫	溶結凝灰岩	92.5	52.6	242.8	－	円礫	Ⅵ	－		42789.836	－61489.481	101.910	
富田西原	75R18－15	礫	ホルンフェルス	175.0	112.5	235.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42789.831	－61489.363	101.880	
富田西原	75R18－16	礫	粗粒輝石安山岩	65.3	40.2	93.5	－	円礫	Ⅵ	－		42789.982	－61487.479	101.940	
富田西原	75R18－17	礫	粗粒輝石安山岩	53.1	52.9	90.7	－	円礫	Ⅵ	－		42789.677	－61485.288	101.910	
富田西原	75R18－19	礫	粗粒輝石安山岩	83.4	55.5	351.6	－	亜円礫	Ⅵ	－		42787.904	－61488.433	101.910	
富田西原	75R18－20	礫片	粗粒輝石安山岩	41.7	31.8	17.8	－		Ⅶ	－		42787.369	－61488.169	101.840	
富田西原	75R18－21	礫	粗粒輝石安山岩	44.6	39.0	47.4	－	亜円礫	Ⅵ	－		42785.569	－61487.959	101.885	
富田西原	75R18－22	礫片	粗粒輝石安山岩	29.9	27.3	10.6	－	円礫	Ⅶ	－		42785.148	－61488.579	101.840	
富田西原	75R18－23	礫片	粗粒輝石安山岩	117.4	90.3	311.8	－	打割礫	Ⅵ	－		42785.458	－61489.278	101.786	
富田西原	75R18－24	礫片	粗粒輝石安山岩	57.4	37.3	44.4	－		Ⅵ	－		42785.906	－61488.897	101.770	
富田西原	75R18－25	礫	粗粒輝石安山岩	40.9	29.4	27.6	－	円礫	Ⅵ	－		42787.272	－61488.955	101.866	
富田西原	75R18－26	礫	粗粒輝石安山岩	60.2	42.4	83.9	－	亜円礫	Ⅵ	－		42788.113	－61488.914	101.932	
富田西原	75R19－3	剥片	黒色頁岩	58.8	28.2	13.4	有		Ⅵ	－		42790.969	－61489.793	102.000	
富田西原	75R19－6	剥片	黒色安山岩	27.5	13.6	1.9	無		Ⅴ	－	3	42790.254	－61489.896	102.120	図133・149
富田西原	75R19－7	剥片	珪化凝灰岩	21.6	16.5	1.6	有		Ⅴ	－	50	42790.061	－61489.356	102.165	図165
富田西原	75R19－8	剥片	黒色安山岩	26.0	22.5	1.6	無		Ⅴ	－	2	42790.427	－61488.488	102.095	図148
富田西原	75R19－9	剥片	変珪岩	22.8	15.3	2.1	有		Ⅶ	－		42790.538	－61488.181	101.880	
富田西原	75R19－10	礫片	粗粒輝石安山岩	27.0	19.6	2.9	－		Ⅵ	－		42790.299	－61487.053	102.000	
富田西原	75R19－11	剥片	黒色安山岩	80.9	55.6	49.5	有		Ⅵ	－	16	42792.037	－61488.295	101.880	図153
富田西原	75R19－12	礫片	珪質変質岩	30.2	24.8	5.7	－		Ⅵ	－		42792.543	－61488.244	101.935	
富田西原	75R19－13	剥片	黒曜石	43.5	16.8	8.0	有		Ⅵ	－		42792.525	－61488.077	101.915	
富田西原	75R19－15	微細剥片	チャート	17.5	12.2	0.7	有		Ⅵ	－		42794.208	－61487.697	101.930	
富田西原	75R19－17	尖頭状石器	チャート	34.9	9.7	1.8	－		Ⅵ	－		42794.624	－61486.873	101.835	図128
富田西原	75R19－18	剥片	黒色頁岩	58.7	29.2	17.8	有		Ⅵ	－	18	42790.352	－61489.892	102.015	図155
富田西原	75R19－19	剥片	チャート	40.7	35.3	14.6	無		Ⅵ	－		42791.188	－61489.309	101.930	
富田西原	75R19－20	礫	粗粒輝石安山岩	94.3	55.6	180.2	－	円礫	Ⅵ	－		42791.004	－61489.441	101.920	
富田西原	75R19－21	礫片	粗粒輝石安山岩	27.3	23.3	4.4	－		Ⅵ	－		42790.270	－61489.283	101.930	
富田西原	75R19－22	剥片	黒色頁岩	37.8	19.5	8.9	有		Ⅶ	－	35	42790.288	－61489.362	101.855	図159
富田西原	75R19－24	礫	粗粒輝石安山岩	82.1	58.3	133.8	－	亜円礫	Ⅵ	－		42793.271	－61487.800	101.850	
富田西原	75R19－25	礫	粗粒輝石安山岩	100.3	69.4	374.4	－	亜円礫	Ⅵ	－		42792.704	－61486.619	101.835	
富田西原	75R19－26	礫	粗粒輝石安山岩	60.0	60.0	141.9	－	円礫	Ⅵ	－		42790.028	－61488.539	101.915	
富田西原	75R19－27	剥片	黒色頁岩	36.7	26.2	6.7	有		Ⅵ	－	35	42790.245	－61489.361	101.860	図159
富田西原	75R20－2	礫片	粗粒輝石安山岩	36.3	34.9	14.2	－		Ⅵ	－		42796.768	－61488.548	101.860	
富田西原	75R20－3	礫片	雲母石英片岩	34.2	20.3	7.1	有		Ⅵ	－		42797.014	－61487.651	101.915	図143
富田西原	75R20－6	剥片	黒色頁岩	92.0	62.7	74.1	無		Ⅵ	－		42796.473	－61489.111	101.860	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	75R20－7	礫	粗粒輝石安山岩	127.0	94.9	920.0	－		Ⅵ	－		42797.590	－61488.997	101.740	
富田西原	75S18－1	礫片	粗粒輝石安山岩	45.1	24.2	22.1	－	亜円礫	Ⅳb	－		42786.763	－61490.388	102.190	
富田西原	75S18－2	礫片	粗粒輝石安山岩	38.8	25.3	15.3	－	亜円礫	Ⅴ	－		42786.698	－61490.553	102.115	
富田西原	75S18－4	剥片	珪化凝灰岩	39.7	30.6	8.1	有		Ⅵ	－	49	42788.164	－61491.043	102.000	図165
富田西原	75S18－5	剥片	黒色頁岩	62.0	19.0	8.9	無		Ⅵ	－		42788.491	－61491.111	102.060	
富田西原	75S18－6	剥片	黒色頁岩	61.0	31.1	22.1	有		Ⅵ	－	23	42788.662	－61490.797	101.960	図156
富田西原	75S18－8	礫	粗粒輝石安山岩	250.0	128.0	3050.0	－	円礫	Ⅵ	－		42789.971	－61490.480	101.860	
富田西原	75S18－10	礫	石英閃緑岩	173.0	145.0	2730.0	－	円礫	Ⅵ	－		42788.482	－61491.728	101.890	
富田西原	75S18－11	礫	粗粒輝石安山岩	97.8	70.2	373.0	－	円礫	Ⅵ	－		42788.375	－61491.484	101.955	
富田西原	75S18－12	微細剥片	珪化凝灰岩	19.2	17.8	1.3	有		Ⅵ	－		42788.157	－61491.586	102.080	
富田西原	75S18－13	礫	粗粒輝石安山岩	145.0	128.0	1426.8	－	亜円礫	Ⅵ	－		42787.707	－61491.621	101.920	
富田西原	75S18－14	剥片	黒色頁岩	53.3	33.8	14.0	有		Ⅵ	－	25	42787.460	－61491.432	101.940	図158
富田西原	75S18－15	両極剥離痕ある石器	黒色安山岩	40.0	27.3	5.5	有		Ⅵ	－	16	42788.452	－61492.009	101.995	図130・153
富田西原	75S18－16	剥片	黒色頁岩	66.6	24.1	16.8	無		Ⅵ	－		42788.106	－61492.172	101.980	
富田西原	75S18－17	剥片	黒色頁岩	34.5	24.6	7.1	有		Ⅵ	－	23	42787.715	－61492.197	101.995	図156
富田西原	75S18－18	剥片	黒色安山岩	75.1	61.0	51.2	有		Ⅵ	－	9	42789.698	－61492.458	101.900	図152
富田西原	75S18－19	剥片	黒色安山岩	41.7	26.0	4.9	無		Ⅵ	－	5	42789.638	－61492.527	101.960	図150
富田西原	75S18－20	礫	粗粒輝石安山岩	175.0	155.5	2850.0	－	円礫	Ⅵ	－		42789.516	－61492.620	101.840	
富田西原	75S18－21	礫	流紋岩	90.7	52.0	268.3	－	亜円礫	Ⅵ	－		42789.724	－61492.804	101.870	
富田西原	75S18－22	礫	溶結凝灰岩	337.0	186.0	4150.0	－	円礫	Ⅵ	－		42789.356	－61493.196	101.900	
富田西原	75S18－23	礫	石英閃緑岩	78.1	57.3	299.8	－	円礫	Ⅵ	－		42789.276	－61493.273	101.880	
富田西原	75S18－24	剥片	黒色頁岩	38.2	21.4	4.4	有		Ⅵ	－	21	42789.494	－61493.577	102.005	図156
富田西原	75S18－25	礫	粗粒輝石安山岩	88.2	71.4	262.3	－	亜円礫	Ⅵ	－		42788.305	－61492.522	101.910	
富田西原	75S18－26	礫	粗粒輝石安山岩	74.0	60.0	176.4	－	円礫	Ⅵ	－		42788.095	－61492.616	101.920	
富田西原	75S18－27	両極剥離痕ある石器	チャート	43.3	37.7	15.2	－		Ⅵ	－	64	42788.044	－61492.652	101.960	図129・168
富田西原	75S18－28	礫	粗粒輝石安山岩	165.0	163.0	2750.0	－	亜角礫	Ⅵ	－		42787.864	－61492.571	101.880	
富田西原	75S18－29	二次加工ある剥片	赤碧玉	24.0	20.9	3.2	無		Ⅵ	－		42786.876	－61491.542	101.960	図133
富田西原	75S18－30	礫	粗粒輝石安山岩	90.2	63.2	324.2	－	亜円礫	Ⅵ	－		42786.795	－61491.569	101.935	
富田西原	75S18－31	剥片	赤碧玉	27.2	23.4	2.9	有		Ⅴ	－		42786.619	－61491.583	102.080	
富田西原	75S18－32	礫	粗粒輝石安山岩	57.4	57.3	176.3	－	極円礫	Ⅵ	－		42786.404	－61491.747	101.915	図142
富田西原	75S18－33	剥片	黒色頁岩	42.9	38.9	19.4	有		Ⅵ	－		42785.978	－61491.734	101.980	
富田西原	75S18－34	二次加工ある剥片	ぎょくずい	54.3	26.5	16.8	無		Ⅵ	－	68	42786.201	－61491.287	101.960	図132・169
富田西原	75S18－35	剥片	黒色安山岩	31.7	16.2	2.7	有		Ⅴ	－	9	42785.230	－61491.862	102.080	図152
富田西原	75S18－36	石核	チャート	43.8	33.0	24.9	－		Ⅵ	－	60	42786.561	－61491.884	101.920	図136・167
富田西原	75S18－37	剥片	黒色安山岩	49.6	42.5	27.9	有		Ⅴ	－		42785.120	－61492.516	102.110	
富田西原	75S18－38	剥片	黒色頁岩	22.0	13.8	1.3	有		Ⅵ	－		42785.281	－61492.840	102.045	
富田西原	75S18－39	礫	粗粒輝石安山岩	170.0	153.0	2970.0	－	円礫	Ⅵ	－		42786.028	－61492.782	101.850	
富田西原	75S18－40	ハンマーストーン	粗粒輝石安山岩	104.7	40.7	272.8	－		Ⅵ	－	71	42786.258	－61492.926	101.940	図138・172
富田西原	75S18－41	剥片	珪質頁岩	49.7	22.6	10.3	無		Ⅵ	－		42786.513	－61492.944	101.870	
富田西原	75S18－42	礫片	粗粒輝石安山岩	45.7	37.5	58.6	－		Ⅵ	－	71	42786.655	－61492.866	101.910	図138・172
富田西原	75S18－43	礫片	粗粒輝石安山岩	41.2	33.0	40.0	－		Ⅵ	－	71	42786.921	－61492.785	101.960	図138・172
富田西原	75S18－44	剥片	ぎょくずい	42.0	34.6	16.0	無		Ⅴ	－	68	42787.173	－61492.775	102.115	図169
富田西原	75S18－45	剥片	黒色安山岩	36.2	26.8	8.2	有		Ⅴ	－	9	42785.526	－61493.973	102.050	図152
富田西原	75S18－47	礫	粗粒輝石安山岩	86.3	68.2	320.2	－	亜円礫	Ⅵ	－		42786.777	－61493.827	101.890	
富田西原	75S18－48	微細剥片	黒色安山岩	14.6	13.7	1.0	有		Ⅵ	－		42786.456	－61494.602	102.030	
富田西原	75S18－49	両極剥離痕ある石器	珪質頁岩	39.5	37.2	13.2	－		Ⅵ	－	45	42787.296	－61494.004	102.050	図129・163
富田西原	75S18－50	剥片	黒色安山岩	24.2	19.3	1.5	無		Ⅴ	－		42787.832	－61493.862	102.095	
富田西原	75S18－51	微細剥片	珪質頁岩	19.6	14.5	1.5	無		Ⅵ	－		42788.260	－61493.346	102.040	
富田西原	75S18－52	礫片	粗粒輝石安山岩	260.0	135.0	1755.2	－	打割礫	Ⅵ	－		42788.858	－61494.076	101.830	図145
富田西原	75S18－53	礫	粗粒輝石安山岩	190.0	125.0	2850.0	－	円礫	Ⅵ	－		42789.348	－61494.323	101.820	
富田西原	75S18－54	礫	粗粒輝石安山岩	72.3	59.2	292.2	－	円礫	Ⅵ	－		42789.795	－61493.760	101.870	
富田西原	75S18－55	礫	粗粒輝石安山岩	79.8	62.7	339.8	－	円礫	Ⅵ	－		42789.939	－61493.686	101.875	
富田西原	75S18－56	剥片	チャート	23.5	19.3	3.4	有		Ⅴ	－	57	42789.992	－61490.943	102.080	図167
富田西原	75S18－57	剥片	黒色頁岩	66.6	39.9	29.1	無		Ⅵ	－		42789.845	－61491.222	101.950	
富田西原	75S18－58	礫	粗粒輝石安山岩	96.3	54.2	319.6	－	円礫	Ⅵ	－		42787.185	－61492.977	101.900	
富田西原	75S18－59	剥片	ぎょくずい	44.3	33.0	16.4	有		Ⅵ	－	68	42786.891	－61492.255	101.940	図169
富田西原	75S18－60	礫	粗粒輝石安山岩	70.0	59.4	165.4	－	亜円礫	Ⅵ	－		42787.046	－61492.226	101.990	
富田西原	75S18－61	剥片	黒色頁岩	70.8	39.5	28.8	有		Ⅵ	－	25	42786.906	－61491.577	101.845	図158
富田西原	75S18－62	剥片	珪質頁岩	35.6	20.7	5.8	有		Ⅵ	－	52	42786.426	－61494.537	102.030	図166
富田西原	75S18－63	礫	粗粒輝石安山岩	60.2	51.4	119.5	－	円礫	Ⅵ	－		42787.330	－61493.966	102.005	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	75S18－64	二次加工ある剥片	黒色頁岩	56.0	52.8	46.7	有		Ⅵ	－	28	42789.591	－61494.973	101.920	図131・159
富田西原	75S18－65	礫	粗粒輝石安山岩	68.1	56.4	223.8	－	極円礫	Ⅵ	－		42787.439	－61494.963	101.855	図141
富田西原	75S18－66	剥片	珪質頁岩	25.8	20.5	1.9	無		Ⅵ	－	43	42786.550	－61494.959	101.780	図162
富田西原	75S18－67	剥片	黒色安山岩	21.3	13.4	1.1	有		Ⅵ	－	10	42786.705	－61494.444	101.950	図132・151
富田西原	75S18－69	礫	粗粒輝石安山岩	187.0	87.0	1393.3	－	円礫	Ⅵ	－		42785.959	－61493.601	101.850	
富田西原	75S18－70	礫	粗粒輝石安山岩	65.1	63.2	224.9	－	極円礫	Ⅵ	－		42785.963	－61493.334	101.870	図140
富田西原	75S18－71	二次加工ある剥片	ぎょくずい	45.6	41.8	20.0	有		Ⅵ	－		42785.451	－61493.120	101.900	図132
富田西原	75S18－72	石核	黒色頁岩	59.4	36.4	42.7	－		Ⅵ	－	18	42785.257	－61493.090	101.910	図137・155
富田西原	75S18－75	礫片	粗粒輝石安山岩	48.2	42.0	49.9	－	亜円礫	Ⅵ	－		42785.764	－61490.510	101.850	
富田西原	75S18－76	剥片	赤碧玉	34.8	26.8	7.9	有		Ⅵ	－		42787.035	－61491.930	101.880	
富田西原	75S18－77	剥片	赤碧玉	30.2	29.8	6.4	無		Ⅵ	－		42787.362	－61492.114	101.930	
富田西原	75S18－78	礫	粗粒輝石安山岩	61.3	60.4	253.2	－	極円礫	Ⅵ	－		42787.368	－61492.374	101.870	図141
富田西原	75S18－80	礫	粗粒輝石安山岩	80.7	55.3	231.5	－	亜円礫	Ⅵ	－		42787.774	－61492.789	101.840	
富田西原	75S18－81	両極剥離痕ある石器	チャート	39.4	20.3	7.4	－		Ⅵ	－		42789.055	－61490.804	101.890	図129
富田西原	75S18－82	礫片	粗粒輝石安山岩	29.5	17.3	6.9	－		Ⅵ	－		42789.262	－61491.262	101.860	
富田西原	75S18－83	剥片	チャート	25.0	22.7	6.9	有		Ⅵ	－	57	42789.487	－61491.413	101.830	図167
富田西原	75S18－84	剥片	黒色安山岩	99.5	58.6	88.1	無		Ⅵ	－		42789.075	－61491.573	101.935	
富田西原	75S18－85	剥片	黒色頁岩	37.8	29.7	14.9	有		Ⅵ	－	18	42788.940	－61491.859	101.890	図155
富田西原	75S18－86	礫	粗粒輝石安山岩	54.1	48.2	124.2	－	円礫	Ⅵ	－		42789.196	－61492.200	101.900	
富田西原	75S18－87	剥片	珪質頁岩	47.7	30.3	10.7	有		Ⅵ	－		42789.903	－61492.089	101.750	
富田西原	75S18－88	礫片	粗粒輝石安山岩	35.3	32.1	7.5	－		Ⅵ	－		42789.894	－61492.686	101.900	
富田西原	75S18－89	剥片	黒色安山岩	50.3	32.1	13.0	有		Ⅵ	－	9	42788.979	－61492.882	101.930	図152
富田西原	75S18－90	剥片	黒色頁岩	22.5	11.8	1.8	有		Ⅵ	－		42789.126	－61493.542	101.820	
富田西原	75S18－91	礫片	粗粒輝石安山岩	46.1	29.3	16.5	－		Ⅵ	－		42789.608	－61493.631	101.850	
富田西原	75S18－92	礫	粗粒輝石安山岩	61.4	61.2	157.1	－	円礫	Ⅵ	－		42789.576	－61493.807	101.840	
富田西原	75S18－93	剥片	黒色安山岩	50.8	36.5	13.9	無		Ⅵ	－	5	42789.022	－61493.872	101.860	図150
富田西原	75S18－94	石核	珪化凝灰岩	38.4	35.4	12.2	－		Ⅵ	－	49	42788.652	－61493.459	101.945	図137・165
富田西原	75S18－95	石核	黒色頁岩	62.0	49.8	50.7	－		Ⅵ	－		42787.935	－61493.464	101.945	図137
富田西原	75S18－96	剥片	珪質変質岩	24.0	15.4	1.4	無		Ⅵ	－		42787.771	－61494.054	101.795	
富田西原	75S18－97	剥片	珪質頁岩	30.0	18.7	4.0	無		Ⅵ	－	45	42787.638	－61494.224	101.740	図163
富田西原	75S18－98	二次加工ある剥片	黒色安山岩	33.4	22.9	4.3	有		Ⅵ	－	16	42787.868	－61494.267	101.820	図131・153
富田西原	75S18－99	微細剥片	珪質頁岩	17.0	8.4	0.4	有		Ⅵ	－	43	42787.993	－61494.563	101.700	図162
富田西原	75S18－100	礫	粗粒輝石安山岩	163.0	116.0	1802.7	－	亜円礫	Ⅵ	－		42787.249	－61494.108	101.820	
富田西原	75S18－101	剥片	珪質頁岩	50.0	33.3	22.4	有		Ⅵ	－	36	42786.631	－61493.905	101.860	図161
富田西原	75S18－102	剥片	黒色頁岩	34.9	21.8	5.1	有		Ⅵ	－		42788.844	－61494.248	101.890	
富田西原	75S18－104	礫片	粗粒輝石安山岩	96.3	40.7	119.1	－	円礫	Ⅵ	－		42789.081	－61494.511	101.840	
富田西原	75S18－105	礫	砂岩	36.2	32.9	20.1	－	円礫	Ⅵ	－		42788.065	－61492.471	101.940	
富田西原	75S18－106	礫	輝緑岩	124.7	56.6	329.3	－	円礫	Ⅵ	－		42788.439	－61491.975	101.895	図138
富田西原	75S18－107	礫	粗粒輝石安山岩	77.9	74.8	281.5	－	円礫	Ⅵ	－		42789.301	－61494.173	101.850	
富田西原	75S18－108	礫	粗粒輝石安山岩	70.0	52.1	210.1	－	極円礫	Ⅵ	－		42789.513	－61492.845	101.830	図141
富田西原	75S18－109	礫片	粗粒輝石安山岩	40.0	28.0	8.4	－		Ⅶ	－		42785.238	－61492.063	101.700	
富田西原	75S19－2	礫片	粗粒輝石安山岩	31.9	25.6	14.2	－		Ⅶ	－		42792.888	－61491.092	101.600	
富田西原	75S19－3	礫片	粗粒輝石安山岩	41.6	22.2	7.3	－		Ⅶ	－		42792.425	－61490.821	101.645	
富田西原	75S19－4	礫	粗粒輝石安山岩	77.7	55.4	287.2	－	極円礫	Ⅵ	－		42791.847	－61490.904	101.835	図139
富田西原	75S19－5	礫	粗粒輝石安山岩	80.3	58.0	265.3	－	亜円礫	Ⅵ	－		42791.801	－61490.671	101.845	
富田西原	75S19－7	剥片	黒色頁岩	75.1	16.1	16.3	無		Ⅵ	－	23	42791.395	－61490.595	101.895	図156
富田西原	75S19－8	剥片	黒色安山岩	89.3	43.0	43.8	無		Ⅵ	－		42791.165	－61490.055	101.880	
富田西原	75S19－9	微細剥片	黒曜石	10.9	8.2	0.4	有		Ⅵ	－		42791.172	－61490.891	101.905	
富田西原	75S19－10	礫	石英閃緑岩	88.9	61.7	402.3	－	円礫	Ⅵ	－		42791.050	－61490.906	101.865	
富田西原	75S19－11	剥片	黒色頁岩	42.1	39.4	19.7	有		Ⅵ	－		42791.092	－61490.879	101.930	
富田西原	75S19－12	微細剥片	珪質頁岩	19.4	16.4	1.8	無		Ⅵ	－	45	42790.027	－61494.998	101.970	図163
富田西原	75S19－14	微細剥片	珪質頁岩	16.5	12.4	0.7	無		Ⅴ	－		42790.642	－61493.783	102.080	
富田西原	75S19－15	剥片	溶結凝灰岩	39.7	34.8	11.1	有		Ⅴ	－		42790.958	－61493.926	102.055	
富田西原	75S19－16	礫片	粗粒輝石安山岩	45.3	32.4	10.4	－		Ⅵ	－		42791.435	－61493.355	102.020	
富田西原	75S19－17	剥片	砂岩	26.6	16.0	4.2	有		Ⅵ	－		42791.732	－61493.163	101.970	
富田西原	75S19－18	剥片	黒色頁岩	40.3	26.5	8.0	有		Ⅵ	－	34	42792.371	－61493.024	102.020	図160
富田西原	75S19－19	微細剥離痕ある剥片	黒色安山岩	51.7	33.3	19.1	有		Ⅵ	－	3	42791.161	－61492.203	102.000	図133・149
富田西原	75S19－20	礫片	粗粒輝石安山岩	33.0	23.4	7.9	－		Ⅴ	－		42790.622	－61491.678	102.030	
富田西原	75S19－21	礫片	粗粒輝石安山岩	24.5	18.4	3.3	－		Ⅴ	－		42790.060	－61491.047	102.080	
富田西原	75S19－22	剥片	黒色頁岩	67.2	36.1	22.8	有		Ⅵ	－		42790.115	－61490.842	101.910	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	75S19－23	二次加工ある剥片	黒曜石	30.4	27.9	3.7	－		Ⅵ	－		42790.546	－61490.697	101.935	図132
富田西原	75S19－24	石核	黒色頁岩	70.3	53.2	66.0	－		Ⅵ	－	21	42790.494	－61490.090	101.920	図137・156
富田西原	75S19－25	礫片	糖晶状チャート	21.0	15.6	2.5	－		Ⅴ	－		42794.925	－61492.160	102.020	
富田西原	75S19－26	剥片	黒曜石	26.4	20.1	3.0	有		Ⅵ	－	66	42791.987	－61494.773	101.900	図168
富田西原	75S19－27	剥片	黒色頁岩	31.3	26.1	8.0	有		Ⅵ	－		42790.832	－61494.598	101.880	
富田西原	75S19－28	礫	粗粒輝石安山岩	62.0	46.8	150.4	－	極円礫	Ⅵ	－		42790.123	－61493.857	101.850	図140
富田西原	75S19－29	剥片	黒色頁岩	55.4	26.3	15.7	有		Ⅵ	－		42790.183	－61493.632	101.900	
富田西原	75S19－30	礫	粗粒輝石安山岩	60.5	50.6	194.5	－	極円礫	Ⅵ	－		42790.267	－61493.103	101.860	図140
富田西原	75S19－31	礫	粗粒輝石安山岩	86.2	73.6	422.0	－	極円礫	Ⅵ	－		42790.474	－61492.979	101.850	図140
富田西原	75S19－32	微細剥片	黒色頁岩	18.1	12.7	1.1	有		Ⅵ	－		42790.531	－61492.863	101.760	
富田西原	75S19－33	剥片	黒色頁岩	50.2	27.4	12.7	有		Ⅵ	－		42790.963	－61492.596	101.900	
富田西原	75S19－35	微細剥離痕ある剥片	黒色安山岩	94.3	62.5	78.1	有		Ⅵ	－	3	42790.906	－61492.366	101.885	図133・149
富田西原	75S19－36	石刃	黒色頁岩	89.1	38.1	44.5	有	点状	Ⅵ	－		42791.000	－61492.247	101.890	図135
富田西原	75S19－38	二次加工ある剥片	黒曜石	27.5	21.8	3.0	有		Ⅵ	－		42790.922	－61491.604	101.880	図132
富田西原	75S19－39	剥片	黒色安山岩	28.8	19.7	2.1	有		Ⅶ	－	15	42790.669	－61491.199	101.885	図151
富田西原	75S19－40	剥片	黒色安山岩	61.6	24.1	10.6	無		Ⅵ	－		42790.531	－61491.224	101.920	
富田西原	75S19－41	礫	輝緑岩	131.8	52.2	364.2	－	円礫	Ⅵ	－		42790.747	－61491.058	101.880	図139
富田西原	75S19－42	礫	粗粒輝石安山岩	125.4	109.6	1191.5	－	円礫	Ⅵ	－		42790.624	－61490.995	101.875	
富田西原	75S19－43	礫	粗粒輝石安山岩	159.0	131.0	1449.6	－	亜円礫	Ⅵ	－		42790.347	－61491.214	101.855	
富田西原	75S19－45	礫	粗粒輝石安山岩	100.8	67.8	429.6	－	円礫	Ⅵ	－		42790.386	－61490.779	101.855	
富田西原	75S19－46	礫	粗粒輝石安山岩	67.6	54.2	283.8	－	極円礫	Ⅵ	－		42790.011	－61490.351	101.880	図140
富田西原	75S19－47	礫片	粗粒輝石安山岩	48.7	40.6	32.1	－		Ⅵ	－		42791.732	－61491.583	101.770	
富田西原	75S19－48	剥片	黒色安山岩	53.0	29.7	16.4	無		Ⅵ	－		42793.193	－61491.639	101.795	
富田西原	75S19－49	二次加工ある剥片	黒色頁岩	70.7	62.2	71.4	有		Ⅵ	－		42794.844	－61492.257	101.860	図130
富田西原	75S20－2	礫片	粗粒輝石安山岩	22.7	20.2	4.2	－		Ⅵ	－		42799.461	－61492.887	101.970	
富田西原	75S20－3	礫片	黒色片岩	25.9	13.9	2.2	有		Ⅵ	－		42799.093	－61492.849	101.900	図143
富田西原	75S20－5	礫片	粗粒輝石安山岩	35.0	21.0	16.0	－		Ⅵ	－		42797.128	－61494.453	101.940	
富田西原	75S20－6	剥片	黒色頁岩	38.7	28.0	11.7	有		Ⅵ	－		42798.168	－61491.431	101.880	
富田西原	75S20－7	礫片	粗粒輝石安山岩	35.9	24.2	12.9	－		Ⅴ	－		42796.589	－61490.547	101.980	
富田西原	75S20－10	礫	閃緑岩	56.9	53.1	168.8	－	極円礫	Ⅵ	－		42795.974	－61493.815	101.850	図143
富田西原	75S20－11	礫	粗粒輝石安山岩	53.3	45.6	131.8	－	極円礫	Ⅵ	－		42799.603	－61493.010	101.795	図140
富田西原	75S20－12	礫	粗粒輝石安山岩	59.1	48.2	82.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42799.800	－61492.568	101.780	
富田西原	75T18－1	微細剥片	黒色頁岩	18.3	7.8	0.4	有		Ⅵ	－	70	42789.833	－61499.628	101.940	図171
富田西原	75T18－2	剥片	チャート	42.7	34.7	5.9	有		Ⅵ	－	61	42789.617	－61499.419	101.880	図168
富田西原	75T18－3	剥片	珪質頁岩	36.7	16.4	6.1	有		Ⅵ	－	36	42789.804	－61498.681	101.880	図161
富田西原	75T18－4	両極剥片	赤碧玉	24.8	14.1	1.3	－		Ⅴ	－		42788.230	－61499.405	101.985	図130
富田西原	75T18－5	剥片	黒色頁岩	67.2	52.4	20.8	有		Ⅵ	－	27	42788.357	－61499.138	101.920	図159
富田西原	75T18－6	礫	粗粒輝石安山岩	75.3	73.2	323.6	－	円礫	Ⅵ	－		42787.835	－61499.061	101.820	
富田西原	75T18－7	礫	粗粒輝石安山岩	73.0	51.7	192.0	－	円礫	Ⅵ	－		42787.727	－61499.052	101.810	
富田西原	75T18－8	二次加工ある剥片	珪質頁岩	34.7	29.9	10.0	有		Ⅵ	－	39	42787.581	－61499.577	101.940	図133・162
富田西原	75T18－9	剥片	珪質頁岩	39.6	14.6	2.1	有		Ⅵ	－		42787.921	－61498.867	101.920	
富田西原	75T18－10	礫片	粗粒輝石安山岩	35.5	24.6	15.0	－		Ⅵ	－		42787.736	－61498.422	101.920	
富田西原	75T18－11	剥片	黒色頁岩	58.7	53.2	56.5	有		Ⅵ	－	30	42788.765	－61498.125	101.920	図159
富田西原	75T18－12	二次加工ある剥片	黒色安山岩	34.1	31.4	10.8	有		Ⅴ	－		42788.456	－61497.719	102.090	図131
富田西原	75T18－13	礫	チャート	24.0	16.8	38.5	有	円礫	Ⅴ	－		42788.520	－61497.607	102.090	
富田西原	75T18－14	尖頭状石器	チャート	31.1	10.3	2.2	－		Ⅵ	－		42787.948	－61497.586	101.940	図128
富田西原	75T18－15	礫	粗粒輝石安山岩	124.4	99.2	1476.9	－	亜円礫	Ⅵ	－		42787.031	－61497.505	101.850	
富田西原	75T18－16	両極剥離痕ある石器	チャート	30.1	19.7	3.0	－		Ⅵ	－	63	42787.816	－61497.227	101.950	図129・168
富田西原	75T18－17	二次加工ある剥片	珪質頁岩	35.7	17.2	5.5	有		Ⅵ	－	39	42786.796	－61496.742	101.935	図133・162
富田西原	75T18－18	両極剥片	珪質頁岩	21.4	15.7	1.6	有		Ⅴ	－	48	42787.564	－61496.309	101.810	図130・163
富田西原	75T18－19	両極剥離痕ある石器	珪質頁岩	33.8	28.0	10.4	－		Ⅵ	－	47	42787.452	－61496.113	101.930	図129・163
富田西原	75T18－20	礫	粗粒輝石安山岩	75.7	51.5	192.2	－	円礫	Ⅵ	－		42786.919	－61496.366	101.880	
富田西原	75T18－21	礫	粗粒輝石安山岩	129.6	51.5	259.3	－	円礫	Ⅵ	－		42786.782	－61495.889	101.900	図139
富田西原	75T18－22	礫	輝緑岩	164.0	143.0	2020.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42788.223	－61496.356	101.850	
富田西原	75T18－23	礫	粗粒輝石安山岩	79.4	44.0	173.7	－	円礫	Ⅵ	－		42788.457	－61496.384	101.880	
富田西原	75T18－24	礫	粗粒輝石安山岩	71.7	69.7	268.7	－	亜円礫	Ⅵ	－		42788.632	－61496.518	101.850	
富田西原	75T18－25	剥片	赤碧玉	25.3	12.8	1.8	有		Ⅵ	－	69	42788.542	－61496.994	102.010	図170
富田西原	75T18－26	微細剥片	珪質頁岩	17.4	7.6	0.3	有		Ⅵ	－	36	42788.790	－61497.083	101.950	図161
富田西原	75T18－27	微細剥片	チャート	10.8	8.5	0.1	有		Ⅵ	－	64	42788.778	－61496.736	101.990	図168
富田西原	75T18－28	剥片	チャート	27.5	28.5	1.3	有		Ⅵ	－		42788.923	－61496.791	101.930	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	75T18－29	剥片	赤碧玉	30.5	17.9	4.2	有		Ⅵ	－	69	42789.127	－61496.639	101.935	図170
富田西原	75T18－30	礫	粗粒輝石安山岩	121.2	93.2	665.3	－	亜円礫	Ⅵ	－		42789.567	－61497.356	101.850	
富田西原	75T18－31	礫	ひん岩	365.0	127.0	8370.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42788.889	－61496.078	101.830	
富田西原	75T18－32	剥片	珪質頁岩	26.1	18.9	2.7	有		Ⅵ	－		42788.996	－61495.409	102.020	
富田西原	75T18－33	二次加工ある剥片	珪質頁岩	29.8	26.6	5.4	有		Ⅵ	－	39	42789.843	－61495.053	101.970	図133・162
富田西原	75T18－34	両極剥片	珪質頁岩	40.1	11.2	2.4	－		Ⅴ	－	45	42789.527	－61495.845	102.090	図130・163
富田西原	75T18－35	微細剥片	チャート	19.2	10.4	0.6	有		Ⅴ	－	61	42789.829	－61495.997	102.060	図168
富田西原	75T18－36	二次加工ある剥片	黒色安山岩	54.5	34.6	17.0	有		Ⅵ	－	10	42787.107	－61495.236	101.950	図132・151
富田西原	75T18－37	剥片	黒色頁岩	32.1	28.2	6.2	有		Ⅵ	－		42789.788	－61496.166	102.010	
富田西原	75T18－38	剥片	黒色安山岩	35.5	23.8	4.0	有		Ⅵ	－		42789.713	－61496.197	101.980	
富田西原	75T18－39	二次加工ある剥片	黒曜石	28.5	17.7	2.3	有		Ⅵ	－	65	42789.438	－61496.391	102.000	図132・169
富田西原	75T18－40	剥片	チャート	27.7	18.8	2.7	有		Ⅵ	－	61	42789.680	－61496.984	101.940	図168
富田西原	75T18－41	礫片	粗粒輝石安山岩	28.2	15.3	3.4	－		Ⅵ	－		42789.787	－61496.799	101.935	
富田西原	75T18－42	礫	粗粒輝石安山岩	173.0	122.0	2060.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42789.645	－61496.319	101.820	
富田西原	75T18－43	礫	粗粒輝石安山岩	78.8	55.6	228.7	－	円礫	Ⅵ	－		42787.036	－61496.750	101.880	
富田西原	75T18－44	礫	粗粒輝石安山岩	59.2	47.6	172.3	－	極円礫	Ⅵ	－		42789.723	－61496.305	101.850	図142
富田西原	75T18－45	礫片	粗粒輝石安山岩	29.0	20.0	6.6	－		Ⅵ	－		42787.671	－61499.529	101.820	
富田西原	75T18－46	剥片	チャート	20.2	9.6	1.1	有		Ⅵ	－	63	42788.597	－61497.105	101.925	図129・168
富田西原	75T18－47	剥片	珪質頁岩	44.4	28.9	16.0	－		Ⅵ	－	36	42788.601	－61496.878	101.920	図161
富田西原	75T18－48	彫刻刀形石器	珪質頁岩	60.3	35.5	30.1	－		Ⅵ	－	77	42788.669	－61496.756	101.910	図128・170
富田西原	75T18－49	剥片	黒色安山岩	74.6	52.4	71.4	有		Ⅵ	－	3	42789.266	－61499.414	101.810	図149
富田西原	75T18－50	ハンマーストーン	ホルンフェルス	138.0	49.1	307.6	－		Ⅵ	－		42789.034	－61499.362	101.775	図138
富田西原	75T18－52	礫片	粗粒輝石安山岩	32.5	32.3	14.2	－		Ⅵ	－		42789.805	－61498.511	101.800	
富田西原	75T18－53	剥片	黒色頁岩	35.3	33.1	8.5	有		Ⅵ	－	27	42788.812	－61498.900	101.850	図159
富田西原	75T18－54	礫	粗粒輝石安山岩	63.7	50.9	125.2	－	円礫	Ⅵ	－		42788.238	－61499.340	101.775	
富田西原	75T18－56	礫	粗粒輝石安山岩	65.9	42.3	110.8	－	円礫	Ⅵ	－		42788.197	－61499.028	101.780	
富田西原	75T18－57	礫	粗粒輝石安山岩	67.0	56.0	177.5	－	亜円礫	Ⅵ	－		42787.980	－61499.022	101.790	
富田西原	75T18－58	礫	粗粒輝石安山岩	53.8	51.4	93.4	－	亜円礫	Ⅵ	－		42788.155	－61498.852	101.820	
富田西原	75T18－59	礫	粗粒輝石安山岩	121.2	82.4	979.0	－	円礫	Ⅵ	－		42788.332	－61498.660	101.780	
富田西原	75T18－60	礫	粗粒輝石安山岩	114.7	51.8	189.9	－	極円礫	Ⅵ	－		42787.720	－61498.634	101.810	図142
富田西原	75T18－61	剥片	黒色安山岩	50.8	41.0	23.6	有		Ⅵ	－		42789.836	－61498.220	101.855	
富田西原	75T18－62	礫	粗粒輝石安山岩	189.0	153.0	1806.6	－	亜円礫	Ⅵ	－		42789.466	－61498.119	101.820	
富田西原	75T18－64	礫	粗粒輝石安山岩	167.3	129.0	1381.4	－	亜角礫	Ⅵ	－		42789.820	－61497.674	101.800	
富田西原	75T18－65	礫	粗粒輝石安山岩	72.0	65.8	257.4	－	極円礫	Ⅵ	－		42789.927	－61497.482	101.820	図141
富田西原	75T18－66	礫	粗粒輝石安山岩	47.4	39.4	68.6	－	円礫	Ⅵ	－		42788.963	－61496.883	101.850	
富田西原	75T18－67	礫片	粗粒輝石安山岩	28.9	21.8	11.4	－		Ⅵ	－		42788.812	－61496.830	101.860	
富田西原	75T18－68	石核	珪質頁岩	65.8	61.0	153.3	－		Ⅵ	－	36	42788.279	－61497.618	101.835	図138・161
富田西原	75T18－69	礫	粗粒輝石安山岩	80.0	55.1	192.8	－	亜角礫	Ⅵ	－		42788.355	－61497.398	101.850	
富田西原	75T18－70	石核	黒色安山岩	62.5	44.1	56.2	－		Ⅵ	－	3	42787.888	－61497.122	101.880	図136・149
富田西原	75T18－71	剥片	黒色頁岩	46.1	40.0	11.8	有		Ⅵ	－		42787.126	－61497.039	101.895	
富田西原	75T18－72	礫	粗粒輝石安山岩	49.7	42.3	49.7	－	円礫	Ⅵ	－		42786.959	－61496.890	101.890	
富田西原	75T18－73	礫	粗粒輝石安山岩	67.2	56.8	139.6	－	亜円礫	Ⅵ	－		42786.863	－61496.709	101.855	
富田西原	75T18－74	礫片	粗粒輝石安山岩	32.3	29.4	12.2	－		Ⅵ	－		42786.806	－61497.252	101.860	
富田西原	75T18－76	礫片	粗粒輝石安山岩	32.0	19.3	5.7	－		Ⅵ	－		42787.334	－61499.280	101.760	
富田西原	75T18－77	礫	粗粒輝石安山岩	63.2	52.8	127.5	－	円礫	Ⅵ	－		42786.566	－61497.062	101.875	
富田西原	75T18－78	礫	粗粒輝石安山岩	64.0	55.6	183.4	－	亜円礫	Ⅵ	－		42786.625	－61496.441	101.865	
富田西原	75T18－79	剥片	珪質頁岩	68.8	33.6	32.6	無		Ⅵ	－		42786.965	－61496.137	101.880	
富田西原	75T18－80	剥片	チャート	48.6	33.9	10.9	無		Ⅵ	－		42786.698	－61496.003	101.870	
富田西原	75T18－81	礫	変質安山岩	209.0	130.0	2650.0	－	円礫	Ⅵ	－		42786.046	－61495.309	101.770	
富田西原	75T18－84	礫	粗粒輝石安山岩	73.6	68.0	151.3	－	亜円礫	Ⅵ	－		42787.018	－61495.480	101.880	
富田西原	75T18－85	礫	粗粒輝石安山岩	79.9	59.7	335.7	－	極円礫	Ⅵ	－		42787.364	－61496.262	101.870	図139
富田西原	75T18－86	礫	粗粒輝石安山岩	61.0	47.8	148.9	－	極円礫	Ⅵ	－		42787.608	－61495.921	101.860	図142
富田西原	75T18－87	礫	粗粒輝石安山岩	64.3	48.5	154.9	－	極円礫	Ⅵ	－		42787.847	－61496.270	101.855	図142
富田西原	75T18－88	彫刻刀削片	珪質頁岩	22.4	15.2	1.1	無		Ⅵ	－	77	42788.134	－61495.590	101.810	図128・170
富田西原	75T18－89	剥片	珪質頁岩	78.8	34.5	32.2	無		Ⅵ	－		42788.959	－61495.054	101.880	
富田西原	75T18－90	礫	粗粒輝石安山岩	117.8	70.3	590.9	－	亜円礫	Ⅵ	－		42789.457	－61495.742	101.810	
富田西原	75T18－91	礫	粗粒輝石安山岩	54.0	37.2	63.0	－	円礫	Ⅵ	－		42789.736	－61495.990	101.840	
富田西原	75T18－92	礫	粗粒輝石安山岩	67.2	47.1	134.9	－	亜円礫	Ⅵ	－		42789.461	－61498.197	101.815	
富田西原	75T18－93	剥片	黒色安山岩	44.6	35.7	13.7	有		Ⅵ	－	15	42787.699	－61499.931	101.910	図151
富田西原	75T18－94	剥片	黒色安山岩	65.3	27.4	17.0	無		Ⅶ	－		42787.752	－61497.697	101.590	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	75T18－95	礫片	黒色片岩	33.1	22.2	9.0	有		Ⅶ	－		42786.554	－61496.041	101.635	図143
富田西原	75T18－96	二次加工ある剥片	黒色頁岩	91.1	77.7	196.2	有		Ⅵ	－	17	42789.716	－61499.924	101.772	図130・154
富田西原	75T18－97	礫	凝灰質砂岩	145.7	109.4	1724.3	－	亜円礫	Ⅵ	－		42789.420	－61500.110	101.737	
富田西原	75T18－98	剥片	珪質頁岩	23.8	14.1	0.7	無		Ⅵ	－		42789.334	－61500.027	101.850	
富田西原	75T18－100	礫片	雲母石英片岩	33.6	25.7	12.4	有		Ⅵ	－		42789.436	－61499.877	101.710	図143
富田西原	75T18－101	礫	粗粒輝石安山岩	71.9	53.7	193.5	－	亜円礫	Ⅵ	－		42789.101	－61499.852	101.776	
富田西原	75T18－102	礫	ひん岩	255.0	133.0	7040.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42789.074	－61499.989	101.688	
富田西原	75T18－103	礫	粗粒輝石安山岩	66.9	50.0	120.4	－	亜円礫	Ⅵ	－		42788.633	－61500.066	101.779	
富田西原	75T18－104	剥片	チャート	32.0	30.8	5.6	有		Ⅵ	－	61	42788.559	－61499.713	101.876	図168
富田西原	75T18－105	剥片	黒色安山岩	54.0	43.7	28.8	有		Ⅵ	－	12	42788.296	－61499.954	101.866	図134・152
富田西原	75T18－106	微細剥片	チャート	10.7	6.0	0.1	有		Ⅵ	－		42787.834	－61499.910	101.815	
富田西原	75T18－107	両極剥離痕ある石器	黒曜石	33.0	20.4	5.8	－		Ⅵ	－		42788.485	－61499.855	101.631	図129
富田西原	75T18－108	剥片	珪質頁岩	34.6	29.1	7.6	有		Ⅵ	－	53	42788.564	－61500.090	101.620	図166
富田西原	75T18－99①	微細剥片	黒曜石	16.9	13.3	0.6	無		Ⅵ	－		42789.240	－61499.987	101.812	
富田西原	75T18－99②	微細剥片	白色凝灰岩	10.8	4.5	0.1	有		Ⅵ	－	54	42789.240	－61499.987	101.812	図132・166
富田西原	75T19－1	両極剥離痕ある石器	珪質頁岩	35.3	15.2	5.0	－		Ⅵ	－	62	42790.032	－61499.396	101.880	図129・168
富田西原	75T19－2	礫片	粗粒輝石安山岩	32.6	22.2	6.6	－		Ⅴ	－		42790.584	－61499.547	102.010	
富田西原	75T19－4	礫片	粗粒輝石安山岩	32.0	22.7	704.0	－		Ⅴ	－		42791.522	－61499.431	102.110	
富田西原	75T19－6	剥片	珪質頁岩	22.7	20.9	1.3	無		Ⅵ	－		42790.309	－61498.467	101.880	
富田西原	75T19－7	剥片	珪質頁岩	21.3	13.7	1.1	無		Ⅴ	－	62	42791.384	－61498.159	102.015	図168
富田西原	75T19－8	剥片	黒色頁岩	45.0	31.6	10.9	有		Ⅵ	－		42792.401	－61498.539	101.920	
富田西原	75T19－9	剥片	黒曜石	24.9	10.4	1.4	有		Ⅵ	－		42792.996	－61498.648	101.930	
富田西原	75T19－10	礫片	粗粒輝石安山岩	29.6	27.2	7.1	－		Ⅵ	－		42793.697	－61499.004	101.940	
富田西原	75T19－11	礫片	粗粒輝石安山岩	26.5	23.0	7.9	－		Ⅴ	－		42793.486	－61498.423	102.090	
富田西原	75T19－12	礫片	粗粒輝石安山岩	24.6	18.4	3.3	－		Ⅴ	－		42794.162	－61497.926	102.060	
富田西原	75T19－13	両極剥離痕ある石器	チャート	27.3	19.6	2.6	－		Ⅵ	－		42791.075	－61497.904	101.925	図129
富田西原	75T19－14	剥片	黒色安山岩	22.1	17.5	0.9	無		Ⅵ	－		42790.189	－61497.030	102.020	
富田西原	75T19－15	剥片	チャート	44.2	27.8	12.6	有		Ⅵ	－		42790.789	－61497.025	101.975	
富田西原	75T19－16	剥片	黒色頁岩	56.8	51.6	37.9	有		Ⅵ	－	34	42790.463	－61495.899	101.960	図160
富田西原	75T19－17	礫片	粗粒輝石安山岩	23.1	9.7	2.0	－		Ⅴ	－		42790.019	－61495.245	102.060	
富田西原	75T19－18	微細剥片	黒曜石	17.4	11.4	0.9	有		Ⅵ	－	66	42791.148	－61495.119	101.990	図168
富田西原	75T19－19	石核	黒曜石	33.1	29.1	10.6	－		Ⅵ	－	65	42791.641	－61495.699	102.000	図137・169
富田西原	75T19－22	礫片	粗粒輝石安山岩	38.5	31.0	18.2	－	円礫	Ⅴ	－		42794.191	－61496.097	102.096	
富田西原	75T19－23	礫片	粗粒輝石安山岩	27.9	20.2	5.9	－		Ⅵ	－		42794.494	－61496.589	101.950	
富田西原	75T19－25	剥片	黒色頁岩	26.4	20.6	5.4	有		Ⅵ	－	17	42790.246	－61499.554	101.695	図154
富田西原	75T19－26	礫	粗粒輝石安山岩	73.2	52.3	203.9	－	円礫	Ⅵ	－		42790.152	－61499.193	101.775	
富田西原	75T19－27	礫片	粗粒輝石安山岩	28.6	24.8	11.6	－		Ⅵ	－		42790.086	－61499.066	101.715	
富田西原	75T19－28	礫	粗粒輝石安山岩	46.3	36.2	46.3	－	亜円礫	Ⅵ	－		42790.560	－61499.274	101.780	
富田西原	75T19－29	石刃	黒色頁岩	87.1	35.9	26.3	無	単剥離面	Ⅵ	－		42790.859	－61498.904	101.790	図135
富田西原	75T19－30	剥片	珪質頁岩	51.7	34.3	22.6	無		Ⅵ	－	36	42790.449	－61498.469	101.795	図161
富田西原	75T19－31	剥片	珪質頁岩	47.0	26.4	11.0	有		Ⅵ	－	38	42790.065	－61498.191	101.830	図162
富田西原	75T19－32	剥片	黒色頁岩	85.8	52.4	40.7	無		Ⅵ	－		42790.346	－61497.808	101.840	
富田西原	75T19－33	剥片	黒色安山岩	35.2	25.0	5.8	有		Ⅵ	－	5	42790.501	－61497.890	101.830	図150
富田西原	75T19－34	剥片	黒色頁岩	92.0	41.5	34.3	無		Ⅵ	－		42790.571	－61497.378	101.850	
富田西原	75T19－35	石刃	黒色頁岩	100.7	33.9	33.2	無	単剥離面	Ⅵ	－		42790.653	－61496.814	101.875	図135
富田西原	75T19－36	礫片	粗粒輝石安山岩	32.9	22.0	10.0	－		Ⅵ	－		42790.501	－61496.760	101.835	
富田西原	75T19－37	二次加工ある剥片	黒曜石	21.5	12.7	1.0	有		Ⅵ	－	65	42790.442	－61496.672	101.795	図132・169
富田西原	75T19－38	剥片	黒色頁岩	65.0	35.2	17.2	無		Ⅵ	－		42790.176	－61496.614	101.860	
富田西原	75T19－39	両極剥離痕ある石器	チャート	28.2	21.9	3.5	－		Ⅵ	－		42790.056	－61496.117	101.885	図129
富田西原	75T19－40	礫	粗粒輝石安山岩	61.2	54.0	177.6	－	円礫	Ⅵ	－		42790.485	－61495.743	101.835	
富田西原	75T19－41	礫	粗粒輝石安山岩	60.3	56.6	172.6	－	極円礫	Ⅵ	－		42790.825	－61495.968	101.820	図142
富田西原	75T19－42	剥片	黒色頁岩	67.7	50.2	47.8	有		Ⅵ	－	28	42790.315	－61495.253	101.895	図131・159
富田西原	75T19－43	礫片	粗粒輝石安山岩	39.0	29.2	20.3	－		Ⅵ	－		42791.487	－61496.111	101.780	
富田西原	75T19－44	石刃	黒色安山岩	54.8	27.9	17.9	有		Ⅵ	－		42791.633	－61496.037	101.860	図134
富田西原	75T19－45	微細剥片	黒曜石	10.7	7.1	0.2	有		Ⅵ	－	65	42791.801	－61496.685	101.815	図169
富田西原	75T19－46	剥片	黒色安山岩	65.9	46.2	30.8	有		Ⅵ	－		42791.875	－61496.623	101.820	
富田西原	75T19－47	微細剥片	黒曜石	16.3	13.8	0.6	有		Ⅵ	－	65	42791.938	－61496.782	101.790	図169
富田西原	75T19－48	微細剥片	黒色頁岩	19.7	12.9	0.9	無		Ⅵ	－		42792.353	－61496.499	101.840	
富田西原	75T19－49	剥片	ホルンフェルス	81.8	31.4	31.1	有		Ⅵ	－		42792.983	－61495.666	101.880	
富田西原	75T19－50	両極剥離痕ある石器	珪質頁岩	30.3	22.5	9.3	有		Ⅵ	－	48	42792.526	－61496.990	101.830	図129・163

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	75T19－51	礫	粗粒輝石安山岩	67.2	57.6	228.5	－	円礫	Ⅵ	－		42793.398	－61497.224	101.830	
富田西原	75T19－52	礫	粗粒輝石安山岩	74.5	47.6	151.3	－	亜円礫	Ⅵ	－		42792.428	－61497.770	101.810	
富田西原	75T19－53	礫片	粗粒輝石安山岩	39.7	26.1	11.6	－		Ⅵ	－		42792.723	－61498.449	101.650	
富田西原	75T19－54	剥片	珪質変質岩	56.5	35.8	32.1	無		Ⅵ	－		42792.966	－61498.774	101.810	
富田西原	75T19－55	礫片	粗粒輝石安山岩	97.4	94.0	347.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42793.964	－61497.951	101.850	
富田西原	75T19－57	礫	粗粒輝石安山岩	168.0	115.0	2004.4	－	円礫	Ⅵ	－		42790.269	－61500.001	101.740	
富田西原	75T19－58	礫	粗粒輝石安山岩	65.7	55.2	169.0	－	円礫	Ⅵ	－		42790.509	－61499.846	101.760	
富田西原	75T19－59	礫片	雲母石英片岩	18.8	12.0	1.4	有		Ⅶ	－		42791.237	－61500.018	101.630	図143
富田西原	75T19－60	礫片	粗粒輝石安山岩	31.9	28.6	9.5	－		Ⅵ	－		42791.546	－61499.940	101.850	
富田西原	75T19－61	礫片	粗粒輝石安山岩	134.9	103.5	319.8	－		Ⅵ	－		42792.802	－61499.848	101.810	
富田西原	75T19－62	礫	粗粒輝石安山岩	147.0	99.0	846.6	－	亜円礫	Ⅵ	－		42794.345	－61499.731	101.840	
富田西原	75T19－63	礫片	粗粒輝石安山岩	65.6	48.2	164.9	－		Ⅵ	－		42794.628	－61499.872	101.840	
富田西原	75T19－64	礫片	粗粒輝石安山岩	72.6	60.4	186.0	－		Ⅵ	－		42792.791	－61499.920	101.780	
富田西原	75T19－65	剥片	ホルンフェルス	64.3	25.5	17.5	有		Ⅵ	－		ポイントなし		101.826	
富田西原	75T20－1	礫片	粗粒輝石安山岩	43.4	23.4	24.2	－		Ⅵ	－		42799.787	－61497.073	102.035	
富田西原	75T20－4	礫片	雲母石英片岩	26.1	19.8	4.7	有		Ⅵ	－		42796.730	－61498.681	101.870	
富田西原	75T20－5	礫片	粗粒輝石安山岩	37.9	22.4	10.1	－		Ⅵ	－		42796.642	－61497.427	101.870	
富田西原	75T20－6	礫片	粗粒輝石安山岩	42.0	37.7	16.8	－		Ⅵ	－		42796.880	－61497.364	101.845	
富田西原	75T20－7	礫片	粗粒輝石安山岩	40.0	33.2	14.1	－		Ⅵ	－		42797.010	－61497.125	101.840	
富田西原	75T20－8	礫片	粗粒輝石安山岩	37.1	33.7	14.7	－		Ⅵ	－		42796.828	－61496.698	101.880	
富田西原	75T20－9	礫片	粗粒輝石安山岩	50.3	41.2	31.8	－		Ⅶ	－		42798.762	－61497.253	101.760	
富田西原	75T20－10	礫片	粗粒輝石安山岩	79.0	64.5	209.6	－		Ⅵ	－		42798.639	－61498.129	101.890	
富田西原	76A18－1	剥片	黒色安山岩	40.6	33.0	4.9	有		Ⅵ	－	1	42789.745	－61500.476	101.930	図146
富田西原	76A18－3	剥片	黒色頁岩	45.4	33.9	21.1	有		Ⅵ	－		42789.486	－61500.638	101.900	
富田西原	76A18－4	礫	粗粒輝石安山岩	56.6	49.8	105.5	－	亜円礫	Ⅵ	－		42789.424	－61500.948	101.830	
富田西原	76A18－5	礫	石英閃緑岩	175.0	100.8	1659.0	－	亜円礫	Ⅵ	－	76	42789.289	－61501.173	101.735	図173
富田西原	76A18－6	礫	変質安山岩	230.0	115.0	2910.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42789.759	－61501.262	101.735	
富田西原	76A18－8	礫	粗粒輝石安山岩	76.8	66.1	262.7	－	円礫	Ⅵ	－		42789.803	－61501.716	101.745	
富田西原	76A18－10	剥片	黒色頁岩	96.8	90.3	305.5	有		Ⅵ	－	30	42789.311	－61502.033	101.775	図159
富田西原	76A18－11	剥片	黒色頁岩	29.2	19.2	4.6	有		Ⅳb	－	70	42789.896	－61502.463	102.110	図131・171
富田西原	76A18－12	剥片	珪化凝灰岩	27.8	17.0	2.5	有		Ⅵ	－	50	42789.903	－61503.349	101.910	図165
富田西原	76A18－13	石核	珪質頁岩	47.1	30.4	14.8	有		Ⅵ	－	52	42789.282	－61503.489	101.880	図138・166
富田西原	76A18－14	礫	粗粒輝石安山岩	185.0	120.0	2200.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42789.485	－61502.785	101.700	
富田西原	76A18－15	礫片	粗粒輝石安山岩	103.4	86.7	248.5	－	円礫	Ⅵ	－		42789.227	－61502.652	101.760	
富田西原	76A18－16	礫片	粗粒輝石安山岩	87.0	64.3	187.7	－	円礫	Ⅵ	－		42789.544	－61502.519	101.750	
富田西原	76A18－17	剥片	黒色頁岩	39.5	35.0	11.1	有		Ⅵ	－	31	42788.718	－61501.981	101.910	図157
富田西原	76A18－18	剥片	黒色頁岩	29.5	25.9	5.6	有		Ⅵ	－	19	42788.565	－61501.544	101.910	図153
富田西原	76A18－19	微細剥片	黒色頁岩	15.8	12.5	0.8	有		Ⅵ	－	19	42788.220	－61501.548	101.890	図153
富田西原	76A18－20	剥片	珪質頁岩	31.0	15.2	6.2	有		Ⅵ	－	53	42788.349	－61501.292	101.915	図166
富田西原	76A18－21	剥片	黒色頁岩	38.1	27.0	4.3	有		Ⅴ	－		42788.474	－61500.660	101.980	
富田西原	76A18－22	剥片	黒色頁岩	36.4	17.6	3.0	有		Ⅵ	－	41	42788.606	－61500.427	101.820	図162
富田西原	76A18－23	礫片	粗粒輝石安山岩	290.5	185.0	7220.0	－	打割礫	Ⅵ	－		42788.714	－61500.879	101.720	
富田西原	76A18－26	剥片	珪質頁岩	31.8	21.0	3.5	有		Ⅵ	－	41	42788.095	－61500.198	101.950	図162
富田西原	76A18－29	両極剥離痕ある石器	珪質頁岩	24.8	21.1	2.3	－		Ⅵ	－	44	42788.530	－61501.463	101.820	図129・162
富田西原	76A18－30	剥片	黒色安山岩	55.1	43.3	24.0	有		Ⅵ	－	3	42788.012	－61500.390	101.825	図149
富田西原	76A18－32	剥片	珪質頁岩	23.1	12.7	0.8	無		Ⅵ	－		42789.376	－61504.611	101.610	
富田西原	76A18－33	石刃	黒色安山岩	79.2	35.6	26.3	無	単剥離面	Ⅵ	－		42789.711	－61504.090	101.740	図134
富田西原	76A18－34	礫片	粗粒輝石安山岩	215.0	185.0	1151.0	－	打割礫	Ⅵ	－		42789.895	－61503.910	101.730	図145
富田西原	76A18－35	礫片	粗粒輝石安山岩	265.0	183.0	1376.2	－	打割礫	Ⅵ	－		42789.990	－61503.628	101.740	図145
富田西原	76A18－36	礫	粗粒輝石安山岩	75.3	66.2	255.2	－	円礫	Ⅵ	－		42789.754	－61503.706	101.730	
富田西原	76A18－37	剥片	チャート	39.8	21.1	7.2	有		Ⅵ	－		42789.302	－61503.945	101.730	
富田西原	76A18－38	礫片	粗粒輝石安山岩	50.3	44.9	41.4	－	打割礫	Ⅵ	－		42789.346	－61503.753	101.725	
富田西原	76A18－39	礫片	粗粒輝石安山岩	72.3	67.3	81.1	－	打割礫	Ⅵ	－		42789.257	－61503.621	101.755	
富田西原	76A18－40	礫片	粗粒輝石安山岩	77.0	63.2	151.4	－	打割礫	Ⅵ	－		42789.005	－61502.666	101.760	
富田西原	76A18－41	礫	粗粒輝石安山岩	89.4	67.0	164.6	－	亜円礫	Ⅵ	－	73	42788.987	－61502.507	101.740	図172
富田西原	76A18－42	剥片	黒色頁岩	41.2	17.5	2.7	有		Ⅵ	－	70	42789.739	－61502.317	101.780	図171
富田西原	76A18－43	礫片	変質安山岩	77.8	42.8	35.8	－	円礫	Ⅵ	－		42789.705	－61501.287	101.720	
富田西原	76A18－44	両極剥離痕ある石器	黒色頁岩	64.8	32.2	16.1	－		Ⅵ	－		42789.601	－61501.108	101.770	図130
富田西原	76A18－45	礫片	変質安山岩	72.0	35.4	28.0	－	円礫	Ⅵ	－		42789.704	－61500.749	101.750	
富田西原	76A18－46	礫片	石英閃緑岩	65.4	65.0	153.0	－	亜円礫	Ⅵ	－	76	42789.382	－61501.015	101.750	図173

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	76A18－47	礫	粗粒輝石安山岩	74.8	65.9	312.7	－	極円礫	Ⅵ	－		42789.405	－61501.431	101.705	図140
富田西原	76A18－48	剥片	チャート	38.5	18.1	3.5	有		Ⅵ	－		42789.244	－61501.436	101.730	
富田西原	76A18－49	礫片	粗粒輝石安山岩	200.3	148.0	1232.6	－	打割礫	Ⅵ	－		42788.772	－61501.587	101.760	図144
富田西原	76A18－50	礫	粗粒輝石安山岩	77.6	45.3	161.4	－	円礫	Ⅵ	－		42788.237	－61501.651	101.720	
富田西原	76A18－51	礫	粗粒輝石安山岩	69.7	55.0	238.2	－	円礫	Ⅵ	－		42788.161	－61501.645	101.730	
富田西原	76A18－52	剥片	ぎょくずい	31.9	24.2	3.4	有		Ⅵ	－		42788.220	－61501.485	101.800	
富田西原	76A18－53	石核	黒色頁岩	60.7	43.5	49.5	－		Ⅵ	－	19	42788.488	－61501.090	101.770	図137・153
富田西原	76A18－54	剥片	黒色頁岩	65.2	56.0	45.9	有		Ⅵ	－	32	42788.315	－61500.964	101.800	図154
富田西原	76A18－55	剥片	黒色頁岩	57.1	40.2	20.5	無		Ⅵ	－	32	42788.199	－61500.938	101.780	図154
富田西原	76A18－56	剥片	黒色頁岩	23.9	11.2	1.1	有		Ⅵ	－	32	42788.377	－61500.789	101.720	図154
富田西原	76A18－57	剥片	黒色安山岩	43.6	23.5	11.3	有		Ⅵ	－	15	42788.710	－61500.783	101.710	図151
富田西原	76A18－58	礫片	粗粒輝石安山岩	55.8	28.1	23.2	－	打割礫	Ⅵ	－		42788.667	－61500.410	101.780	
富田西原	76A18－59	礫片	粗粒輝石安山岩	33.5	27.0	8.2	－	打割礫	Ⅵ	－		42788.228	－61500.238	101.815	
富田西原	76A18－60	剥片	黒色安山岩	33.7	27.9	3.1	無		Ⅵ	－		42788.837	－61503.462	101.670	
富田西原	76A18－61	礫片	粗粒輝石安山岩	58.5	42.7	41.8	－	打割礫	Ⅵ	－		42789.274	－61503.596	101.755	
富田西原	76A18－62	二次加工ある剥片	珪質頁岩	30.0	15.8	4.0	有		Ⅶ	－	44	42789.849	－61500.854	101.605	図133・162
富田西原	76A18－2①	剥片	チャート	34.0	29.7	7.2	有		Ⅵ	－	58	42789.613	－61500.303	101.835	図136・167
富田西原	76A18－2②	微細剥片	珪質頁岩	19.7	6.0	0.4	有		Ⅵ	－	42	42789.613	－61500.303	101.835	図162
富田西原	76A18－25①	石刃	黒色頁岩	54.9	24.2	13.9	有		Ⅵ	－		42788.370	－61500.293	101.820	図136
富田西原	76A18－25②	剥片	珪質頁岩	24.3	10.2	1.1	有		Ⅵ	－	42	42788.370	－61500.293	101.820	図162
富田西原	76A19－1	礫	粗粒輝石安山岩	63.1	50.7	127.4	－	亜円礫	Ⅶ	－		42793.806	－61501.722	101.730	
富田西原	76A19－2	礫片	粗粒輝石安山岩	57.9	46.7	42.9	－	打割礫	Ⅴ	－		42793.698	－61501.938	101.985	
富田西原	76A19－3	尖頭状石器	珪質頁岩	42.8	14.1	3.5	－		Ⅵ	－		42793.593	－61501.488	101.900	図128
富田西原	76A19－4	礫	粗粒輝石安山岩	58.6	35.7	80.2	－	亜円礫	Ⅵ	－	74	42793.572	－61501.173	101.785	図173
富田西原	76A19－5	礫片	粗粒輝石安山岩	60.2	38.4	54.4	－	打割礫	Ⅵ	－		42793.439	－61501.691	101.860	
富田西原	76A19－6	石核	黒色安山岩	69.8	45.6	47.7	－		Ⅵ	－	4	42793.339	－61501.666	101.815	図136・150
富田西原	76A19－7	礫	粗粒輝石安山岩	68.1	63.2	287.2	－	極円礫	Ⅶ	－		42793.203	－61501.373	101.730	図139
富田西原	76A19－8	礫片	粗粒輝石安山岩	41.3	24.3	17.2	－	打割礫	Ⅵ	－		42792.902	－61501.886	101.825	
富田西原	76A19－9	礫	粗粒輝石安山岩	88.3	77.6	500.6	－	円礫	Ⅶ	－		42792.445	－61501.820	101.755	
富田西原	76A19－10	礫	粗粒輝石安山岩	130.6	98.7	734.1	－	亜円礫	Ⅶ	－	75	42792.319	－61501.417	101.715	図172
富田西原	76A19－11	剥片	黒色頁岩	34.9	19.0	2.3	有		Ⅴ	－		42792.396	－61501.209	101.990	
富田西原	76A19－13	礫片	粗粒輝石安山岩	53.9	44.5	48.9	－	亜円礫	Ⅵ	－	75	42792.119	－61501.283	101.765	図172
富田西原	76A19－14	礫	粗粒輝石安山岩	52.7	47.3	101.5	－	極円礫	Ⅴ	－		42791.965	－61501.884	102.050	図143
富田西原	76A19－21	剥片	黒色頁岩	48.5	41.7	28.2	有		Ⅵ	－	70	42791.321	－61500.932	102.000	図171
富田西原	76A19－22	石核	黒色頁岩	49.1	40.5	56.1	－		Ⅵ	－	70	42791.537	－61500.855	101.780	図137・171
富田西原	76A19－23	礫	粗粒輝石安山岩	60.4	46.5	163.6	－	亜円礫	Ⅵ	－		42791.780	－61500.798	101.755	
富田西原	76A19－25	礫	粗粒輝石安山岩	57.1	51.7	180.7	－	極円礫	Ⅵ	－		42791.553	－61500.392	101.770	図141
富田西原	76A19－26	礫	粗粒輝石安山岩	80.0	59.1	198.6	－	亜角礫	Ⅵ	－		42791.784	－61500.374	101.740	
富田西原	76A19－27	剥片	黒色頁岩	51.8	44.2	26.2	有		Ⅵ	－	31	42792.343	－61500.480	101.845	図157
富田西原	76A19－29	剥片	黒曜石	26.7	9.6	1.6	有		Ⅳb	－	66	42792.630	－61501.987	101.120	図168
富田西原	76A19－30	二次加工ある剥片	珪化凝灰岩	30.3	21.2	8.2	－		Ⅴ	－		42790.460	－61503.444	102.060	図133
富田西原	76A19－32	剥片	黒色頁岩	24.7	19.2	3.7	有		Ⅵ	－		42790.743	－61502.856	101.950	
富田西原	76A19－33	剥片	黒色頁岩	27.5	14.0	1.6	有		Ⅴ	－		42790.172	－61502.226	101.990	
富田西原	76A19－34	両極剥片	珪質頁岩	26.0	20.4	4.4	－		Ⅴ	－	46	42790.150	－61501.766	102.010	図129・163
富田西原	76A19－35	微細剥片	黒色頁岩	19.7	9.2	0.3	有		Ⅵ	－		42790.295	－61501.492	101.835	
富田西原	76A19－36	礫	粗粒輝石安山岩	158.0	136.0	2060.0	－	円礫	Ⅵ	－		42790.112	－61501.452	101.710	
富田西原	76A19－37	剥片	黒色頁岩	29.5	17.7	6.0	有		Ⅵ	－		42790.170	－61501.213	101.820	
富田西原	76A19－38	石核	チャート	30.5	18.6	4.8	有		Ⅵ	－	58	42790.488	－61501.285	101.890	図136・167
富田西原	76A19－39	微細剥片	ぎょくずい	17.5	9.3	1.0	有		Ⅵ	－		42790.509	－61500.446	101.960	
富田西原	76A19－40	礫	粗粒輝石安山岩	248.0	137.0	3970.0	－	円礫	Ⅵ	－		42790.326	－61500.261	101.715	
富田西原	76A19－41	剥片	黒色頁岩	36.9	14.7	6.5	有		Ⅵ	－		42790.954	－61500.355	101.800	
富田西原	76A19－42	剥片	黒色頁岩	26.7	20.3	1.7	有		Ⅴ	－	70	42790.965	－61501.121	101.990	図171
富田西原	76A19－44	剥片	黒色頁岩	26.1	13.5	1.6	有		Ⅵ	－	70	42791.169	－61502.018	101.920	図171
富田西原	76A19－45	剥片	黒色頁岩	34.3	22.8	4.7	有		Ⅵ	－		42790.860	－61502.154	101.880	
富田西原	76A19－46	礫片	粗粒輝石安山岩	26.8	20.9	3.6	－	円礫	Ⅴ	－		42790.901	－61502.463	102.080	
富田西原	76A19－47	剥片	チャート	39.8	34.4	21.4	－		Ⅵ	－	60	42790.601	－61502.469	101.800	図167
富田西原	76A19－48	礫	粗粒輝石安山岩	122.4	114.4	1071.7	－	亜角礫	Ⅵ	－		42790.631	－61502.314	101.750	
富田西原	76A19－49	石核	チャート	33.3	32.9	14.9	－		Ⅵ	－	55	42791.052	－61503.072	101.830	図136・166
富田西原	76A19－50	剥片	チャート	36.5	23.9	12.3	－		Ⅵ	－	55	42792.118	－61504.961	101.800	図166
富田西原	76A19－51	微細剥離痕ある剥片	珪質頁岩	46.2	37.5	5.9	有		Ⅵ	－	37	42792.624	－61504.956	101.860	図134・160

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	76A19－52	剥片	チャート	35.5	26.8	6.7	有		V	－	55	42791.795	－61504.396	101.950	図166
富田西原	76A19－53	礫	粗粒輝石安山岩	84.6	54.7	161.8	－	亜円礫	Ⅵ	－		42791.728	－61504.727	101.800	
富田西原	76A19－54	礫片	粗粒輝石安山岩	56.2	36.3	23.5	－	打割礫	Ⅵ	－		42792.496	－61504.491	101.780	
富田西原	76A19－55	礫	粗粒輝石安山岩	66.9	57.4	274.3	－	亜円礫	Ⅵ	－		42792.129	－61504.047	101.790	図140
富田西原	76A19－57	剥片	珪質変質岩	26.1	15.3	1.7	有		V	－	67	42792.030	－61503.395	102.020	図170
富田西原	76A19－58	剥片	珪質頁岩	44.5	23.6	5.9	有		V	－	40	42793.339	－61503.587	102.050	図162
富田西原	76A19－59	剥片	赤碧玉	31.4	22.9	6.3	有		V	－		42792.724	－61503.785	101.920	
富田西原	76A19－60	剥片	黒色安山岩	37.3	36.0	10.8	有		V	－	13	42792.998	－61503.641	101.920	図152
富田西原	76A19－61	礫	粗粒輝石安山岩	70.6	51.3	152.8	－	亜円礫	Ⅵ	－		42793.056	－61504.506	101.775	
富田西原	76A19－62	礫片	粗粒輝石安山岩	62.1	53.8	118.0	－	亜角礫	Ⅵ	－		42793.100	－61504.155	101.770	
富田西原	76A19－63	剥片	黒色安山岩	34.3	26.5	6.2	有		V	－	14	42793.572	－61504.220	101.850	図152
富田西原	76A19－64	礫	粗粒輝石安山岩	124.0	86.3	749.8	－	円礫	Ⅵ	－		42793.696	－61504.973	101.720	
富田西原	76A19－65	礫片	粗粒輝石安山岩	38.8	30.6	6.8	－	打割礫	Ⅵ	－		42794.097	－61504.914	101.860	
富田西原	76A19－66	剥片	黒色安山岩	39.7	37.8	11.1	有		V	－	14	42794.045	－61504.556	101.880	図152
富田西原	76A19－67	剥片	黒色頁岩	84.8	52.4	36.2	無		V	－		42794.227	－61504.643	101.970	
富田西原	76A19－68	微細剥片	赤碧玉	19.7	13.8	1.2	有		Ⅵ	－		42793.470	－61503.983	101.870	
富田西原	76A19－69	剥片	黒色安山岩	38.6	23.1	10.7	有		V	－	1	42794.893	－61504.372	102.000	図146
富田西原	76A19－70	礫片	粗粒輝石安山岩	215.0	210.0	2420.0	－	打割礫	Ⅵ	－		42794.457	－61503.871	101.750	
富田西原	76A19－71	礫	粗粒輝石安山岩	98.9	86.7	785.3	－	円礫	Ⅵ	－		42794.262	－61503.667	101.700	
富田西原	76A19－72	剥片	黒色頁岩	22.8	9.7	0.9	有		V	－		42794.545	－61503.463	102.020	
富田西原	76A19－73	礫	粗粒輝石安山岩	90.1	77.2	385.4	－	亜円礫	Ⅵ	－		42794.890	－61504.901	101.790	
富田西原	76A19－74	剥片	黒色安山岩	33.0	23.7	4.3	有		Ⅵ	－	1	42794.277	－61503.357	101.840	図146
富田西原	76A19－75	礫	粗粒輝石安山岩	128.3	98.3	854.5	－	円礫	Ⅵ	－		42794.198	－61503.276	101.720	
富田西原	76A19－76	剥片	黒色安山岩	47.9	32.7	21.7	有		V	－	1	42794.363	－61502.889	101.920	図146
富田西原	76A19－77	剥片	珪質変質岩	34.1	30.8	6.4	有		V	－		42794.056	－61502.565	102.040	
富田西原	76A19－78	剥片	黒色安山岩	40.0	31.9	9.4	有		Ⅵ	－	1	42794.817	－61503.060	101.900	図146
富田西原	76A19－79	礫片	粗粒輝石安山岩	54.7	44.4	46.8	－	打割礫	Ⅵ	－		42794.923	－61503.082	101.890	
富田西原	76A19－80	礫片	粗粒輝石安山岩	34.2	30.7	14.7	－	打割礫	Ⅵ	－		42794.928	－61503.222	101.855	
富田西原	76A19－81	礫	粗粒輝石安山岩	44.8	40.3	68.5	－	亜円礫	Ⅵ	－		42794.462	－61502.322	101.715	
富田西原	76A19－82	石核	黒色安山岩	48.2	38.6	23.8	－		V	－	2	42794.435	－61501.876	101.890	図136・148
富田西原	76A19－83	礫	粗粒輝石安山岩	74.1	71.1	256.9	－	亜円礫	Ⅵ	－		42794.679	－61501.876	101.870	
富田西原	76A19－84	剥片	珪質変質岩	25.9	19.8	4.2	有		V	－	67	42793.043	－61503.116	101.930	図170
富田西原	76A19－86	剥片	珪質変質岩	32.5	22.1	8.1	有		V	－	67	42793.481	－61502.994	101.960	図170
富田西原	76A19－87	剥片	珪質頁岩	25.2	16.8	2.1	無		Ⅵ	－		42792.780	－61502.860	101.870	
富田西原	76A19－88	剥片	黒色頁岩	31.8	26.6	8.9	有		Ⅵ	－	26	42792.062	－61502.966	101.820	図135・158
富田西原	76A19－90	礫	石英閃緑岩	315.0	145.0	4220.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42792.584	－61502.551	101.730	
富田西原	76A19－91	剥片	黒色安山岩	35.9	17.7	4.1	有		Ⅵ	－	14	42793.218	－61502.199	101.835	図152
富田西原	76A19－92	礫片	粗粒輝石安山岩	81.2	65.3	214.0	－		Ⅵ	－		42793.392	－61502.326	101.780	
富田西原	76A19－93	剥片	珪質頁岩	21.5	14.4	1.1	有		Ⅵ	－	51	42793.915	－61502.293	101.835	図166
富田西原	76A19－94	剥片	黒色頁岩	65.8	43.6	35.0	無		Ⅵ	－		42794.031	－61502.046	101.820	
富田西原	76A19－95	二次加工ある剥片	黒色安山岩	70.3	59.5	77.2	有		Ⅵ	－	11	42794.100	－61502.008	101.810	図132・152
富田西原	76A19－96	二次加工ある剥片	黒色頁岩	61.0	45.0	26.8	有		Ⅵ	－		42794.479	－61501.547	101.855	図131
富田西原	76A19－97	微細剥片	チャート	18.2	15.4	1.3	無		Ⅵ	－		42790.426	－61503.427	101.860	
富田西原	76A19－98	微細剥片	赤碧玉	17.1	10.0	0.6	有		Ⅵ	－		42790.446	－61502.675	101.800	
富田西原	76A19－99	剥片	珪質頁岩	33.2	12.0	2.5	有		Ⅵ	－	42	42790.737	－61502.893	101.845	図162
富田西原	76A19－100	剥片	硬質頁岩	16.9	16.4	1.0	－		Ⅵ	－		42790.795	－61502.705	101.850	
富田西原	76A19－101	微細剥片	黒色頁岩	17.6	10.0	0.7	有		Ⅵ	－	70	42791.194	－61502.030	101.900	図171
富田西原	76A19－102	礫	粗粒輝石安山岩	77.8	57.3	248.9	－	亜円礫	Ⅵ	－		42790.956	－61500.958	101.810	
富田西原	76A19－103	剥片	黒色頁岩	43.1	29.0	21.0	有		Ⅵ	－		42791.072	－61500.850	101.880	
富田西原	76A19－104	二次加工ある剥片	黒色頁岩	28.6	21.2	5.8	有		Ⅶ	－	70	42791.453	－61501.623	101.720	図131・171
富田西原	76A19－105	剥片	黒色安山岩	48.2	28.8	8.3	有		Ⅵ	－	13	42791.929	－61503.401	101.870	図152
富田西原	76A19－107	剥片	チャート	60.0	41.2	44.4	有		Ⅵ	－	56	42791.973	－61504.544	101.770	図167
富田西原	76A19－108	剥片	黒色頁岩	47.5	43.4	22.6	有		Ⅵ	－	26	42792.037	－61504.563	101.770	図135・158
富田西原	76A19－109	礫片	粗粒輝石安山岩	36.7	34.3	20.1	－	打割礫	V	－		42793.859	－61504.455	101.910	
富田西原	76A19－110	二次加工ある剥片	チャート	27.0	11.2	2.2	有		Ⅵ	－		42792.998	－61503.448	101.780	図133
富田西原	76A19－111	微細剥片	珪質頁岩	18.4	12.0	0.5	有		Ⅵ	－	40	42793.133	－61503.493	101.885	図162
富田西原	76A19－112	剥片	黒色安山岩	28.3	25.0	4.1	有		Ⅵ	－	4	42793.162	－61503.565	101.810	図150
富田西原	76A19－113	剥片	黒色頁岩	69.1	51.4	35.8	有		Ⅵ	－		42793.324	－61503.385	101.770	
富田西原	76A19－114	微細剥片	珪質頁岩	19.2	16.3	0.7	有		Ⅵ	－	51	42793.434	－61503.482	101.820	図166
富田西原	76A19－115	剥片	珪質頁岩	23.8	18.0	1.4	有		Ⅵ	－	47	42794.185	－61503.176	101.795	図163

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	76A19－117	剥片	黒色安山岩	50.4	28.1	20.9	有		Ⅵ	－	11	42794.198	－61502.012	101.780	図132・152
富田西原	76A19－118	剥片	黒色安山岩	35.6	27.5	10.7	－		Ⅵ	－	2	42794.094	－61501.961	101.790	図148
富田西原	76A19－119	二次加工ある剥片	珪質頁岩	33.2	25.8	5.8	－		Ⅵ	－	36	42793.888	－61501.881	101.880	図133・161
富田西原	76A19－120	微細剥片	黒色頁岩	15.3	13.5	0.5	有		Ⅵ	－	29	42793.667	－61502.206	101.810	図136・158
富田西原	76A19－121	剥片	黒色安山岩	27.4	19.4	3.5	有		Ⅵ	－	2	42792.776	－61502.287	101.810	図148
富田西原	76A19－122	剥片	黒色安山岩	24.3	18.0	2.8	有		Ⅵ	－	4	42792.382	－61501.982	101.800	図150
富田西原	76A19－123	微細剥片	チャート	15.7	10.0	0.6	有		Ⅵ	－		42790.363	－61504.785	101.830	
富田西原	76A19－124	剥片	黒色頁岩	46.1	27.0	8.9	有		Ⅵ	－	17	42790.682	－61504.212	101.720	図130・154
富田西原	76A19－125	剥片	チャート	26.1	19.6	1.7	有		Ⅵ	－		42791.014	－61503.758	101.810	
富田西原	76A19－126	礫片	粗粒輝石安山岩	41.7	34.4	26.5	－	円礫	Ⅵ	－		42790.521	－61503.356	101.700	
富田西原	76A19－127	礫片	粗粒輝石安山岩	35.4	23.4	8.2	－	円礫	Ⅵ	－		42790.699	－61503.149	101.800	
富田西原	76A19－128	剥片	チャート	41.7	26.0	7.6	有		Ⅵ	－	56	42790.631	－61502.884	101.710	図167
富田西原	76A19－129	礫	粗粒輝石安山岩	70.9	70.5	271.1	－	亜円礫	Ⅵ	－		42790.778	－61501.034	101.680	
富田西原	76A19－130	剥片	黒色頁岩	52.8	41.0	45.8	－		Ⅵ	－	70	42790.840	－61500.802	101.745	図171
富田西原	76A19－131	石刃	黒色安山岩	70.6	34.0	24.6	有		Ⅵ	－	12	42791.558	－61501.951	101.760	図134・152
富田西原	76A19－132	剥片	黒色頁岩	39.8	18.0	6.2	有		Ⅵ	－	70	42791.486	－61502.025	101.710	図171
富田西原	76A19－133	剥片	チャート	31.1	22.4	4.3	無		Ⅵ	－		42791.441	－61502.167	101.730	
富田西原	76A19－134	ナイフ形石器	チャート	17.6	10.7	0.6	有		Ⅵ	－	59	42791.394	－61502.584	101.750	図128・167
富田西原	76A19－135	剥片	珪質頁岩	22.7	11.3	0.6	無		Ⅵ	－		42791.516	－61502.577	101.765	
富田西原	76A19－136	両極剥離痕ある石器	黒曜石	20.3	14.1	1.4	－		Ⅵ	－		42791.742	－61502.507	101.765	図129
富田西原	76A19－138	ナイフ形石器	チャート	30.7	15.3	3.0	有		Ⅵ	－	59	42791.881	－61502.166	101.730	図128・167
富田西原	76A19－139	剥片	珪化凝灰岩	30.1	12.4	0.9	無		Ⅵ	－	50	42792.041	－61502.327	101.825	図165
富田西原	76A19－140	石核	珪質変質岩	54.7	44.0	27.7	有		Ⅵ	－	67	42792.494	－61502.245	101.800	図138・170
富田西原	76A19－141	二次加工ある剥片	珪質変質岩	39.1	27.2	15.3	有		Ⅵ	－	67	42792.852	－61502.072	101.780	図133・170
富田西原	76A19－142	剥片	珪質頁岩	30.0	25.7	6.2	有		Ⅵ	－	44	42792.618	－61502.994	101.740	図129・162
富田西原	76A19－143	石核	珪質頁岩	61.4	57.2	51.2	－		Ⅵ	－	37	42792.215	－61502.906	101.745	図138・160
富田西原	76A19－144	石刃	黒色頁岩	66.1	37.0	34.4	有		Ⅵ	－	26	42792.119	－61502.953	101.770	図135・158
富田西原	76A19－145	微細剥片	黒曜石	10.6	9.8	0.2	無		Ⅵ	－		42792.096	－61503.401	101.675	
富田西原	76A19－146	剥片	珪質頁岩	25.4	8.3	0.6	無		Ⅵ	－		42791.749	－61503.598	101.730	
富田西原	76A19－147	微細剥片	チャート	18.8	14.7	1.6	有		Ⅵ	－		42791.318	－61503.476	101.730	
富田西原	76A19－148	微細剥片	チャート	18.0	12.6	0.8	有		Ⅵ	－		42791.492	－61503.745	101.830	
富田西原	76A19－149	剥片	チャート	63.6	40.1	32.7	有		Ⅵ	－		42791.374	－61503.827	101.750	
富田西原	76A19－150	ナイフ形石器	珪質頁岩	23.7	12.2	0.8	有		Ⅵ	－		42791.567	－61504.505	101.770	図128
富田西原	76A19－151	彫刻刀削片	黒色頁岩	38.6	12.7	3.3	－		Ⅵ	－	24	42791.985	－61504.112	101.740	図128・157
富田西原	76A19－152	彫刻刀形石器	黒色頁岩	52.4	41.6	24.9	有		Ⅵ	－	24	42792.110	－61504.379	101.755	図128・157
富田西原	76A19－153	微細剥片	珪質頁岩	11.6	7.8	0.1	無		Ⅵ	－		42792.309	－61504.385	101.735	
富田西原	76A19－154	剥片	黒色頁岩	50.1	39.2	20.6	有		Ⅴ	－	24	42792.084	－61504.646	101.780	図157
富田西原	76A19－155	剥片	チャート	21.1	20.6	2.8	有		Ⅵ	－	60	42792.274	－61504.816	101.740	図167
富田西原	76A19－156	微細剥片	黒色安山岩	17.3	15.9	0.4	有		Ⅵ	－		42792.740	－61503.925	101.700	
富田西原	76A19－157	両極剥離痕ある石器	珪質頁岩	29.9	18.9	4.4	－		Ⅵ	－	46	42793.261	－61503.340	101.695	図129・163
富田西原	76A19－158	剥片	黒色安山岩	26.2	12.9	1.8	有		Ⅵ	－	11	42793.855	－61503.163	101.750	図132・152
富田西原	76A19－159	石刃	黒色頁岩	51.9	20.7	10.9	有	微細剥離痕あり	Ⅵ	－	29	42794.418	－61502.234	101.755	図136・158
富田西原	76A19－160	剥片	黒色安山岩	33.7	21.7	5.0	有		Ⅵ	－	2	42794.200	－61500.739	101.760	図148
富田西原	76A19－161	礫	粗粒輝石安山岩	66.3	57.2	218.5	－	亜円礫	Ⅵ	－		42791.530	－61504.469	101.740	
富田西原	76A19－162	礫	粗粒輝石安山岩	114.2	49.0	338.8	－	亜円礫	Ⅵ	－		42791.548	－61504.400	101.760	
富田西原	76A19－163	礫	粗粒輝石安山岩	61.3	50.7	162.9	－	極円礫	Ⅵ	－		42790.209	－61503.454	101.700	図142
富田西原	76A19－164	礫	粗粒輝石安山岩	62.3	54.0	224.8	－	極円礫	Ⅵ	－		42790.249	－61503.148	101.730	図141
富田西原	76A19－165	礫	粗粒輝石安山岩	61.2	41.9	102.1	－	亜円礫	Ⅵ	－		42790.578	－61503.099	101.725	
富田西原	76A19－166	礫片	粗粒輝石安山岩	88.0	60.5	104.3	－	円礫	Ⅵ	－	73	42790.091	－61501.667	101.770	図172
富田西原	76A19－167	石刃	黒色安山岩	86.7	32.0	30.6	有	単剥離面	Ⅵ	－		42790.190	－61501.553	101.770	図134
富田西原	76A19－168	剥片	黒色安山岩	37.6	17.7	2.1	有		Ⅵ	－	1	42792.886	－61501.965	101.635	図146
富田西原	76A19－169	剥片	珪質頁岩	28.2	22.7	2.6	有		Ⅵ	－		42791.636	－61503.601	101.710	
富田西原	76A19－170	剥片	チャート	29.1	9.0	1.7	有		Ⅵ	－		42791.506	－61504.356	101.760	
富田西原	76A19－171	礫	粗粒輝石安山岩	57.2	46.4	91.7	－	亜円礫	Ⅵ	－		42791.390	－61503.995	101.745	
富田西原	76A19－172	礫	石英閃緑岩	265.0	120.0	3250.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42791.431	－61503.894	101.710	
富田西原	76A19－173	礫片	粗粒輝石安山岩	133.6	120.7	729.4	－	打割礫	Ⅵ	－		42791.705	－61503.774	101.700	
富田西原	76A19－175	礫片	粗粒輝石安山岩	133.5	74.7	259.1	－	打割礫	Ⅵ	－		42792.401	－61504.655	101.750	図144
富田西原	76A19－176	礫	粗粒輝石安山岩	55.6	40.0	45.7	－	亜円礫	Ⅵ	－		42792.630	－61504.028	101.765	
富田西原	76A19－178	礫	粗粒輝石安山岩	57.4	42.4	105.1	－	円礫	Ⅵ	－		42793.538	－61504.942	101.735	
富田西原	76A19－179	礫	石英閃緑岩	78.9	60.8	247.2	－	亜円礫	Ⅵ	－		42794.421	－61504.372	101.740	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	76A19－180	礫	粗粒輝石安山岩	71.3	63.9	214.8	－	亜円礫	Ⅵ	－		42794.732	－61503.545	101.725	
富田西原	76A19－181	礫	変質安山岩	192.0	160.0	1712.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42792.113	－61502.930	101.720	
富田西原	76A19－182	微細剥片	黒色安山岩	12.1	10.6	0.4	有		Ⅵ	－		42794.242	－61503.470	101.700	
富田西原	76A19－183	剥片	黒色頁岩	45.5	34.9	15.0	有		Ⅵ	－		42794.146	－61502.754	101.670	
富田西原	76A19－184	礫片	粗粒輝石安山岩	64.4	32.3	34.9	－	打割礫	Ⅵ	－		42794.053	－61502.243	101.740	
富田西原	76A19－185	礫	粗粒輝石安山岩	61.6	57.7	152.9	－	極円礫	Ⅵ	－		42794.530	－61501.679	101.780	図142
富田西原	76A19－186	礫片	粗粒輝石安山岩	187.0	117.0	562.3	－	打割礫	Ⅵ	－		42793.709	－61502.461	101.775	図144
富田西原	76A19－187	礫	粗粒輝石安山岩	75.0	68.0	195.3	－	亜円礫	Ⅵ	－		42792.759	－61503.096	101.705	
富田西原	76A19－188	礫	粗粒輝石安山岩	60.0	50.6	131.0	－	円礫	Ⅵ	－		42792.472	－61502.313	101.730	
富田西原	76A19－189	礫	閃緑岩	90.0	80.4	646.0	－	円礫	Ⅵ	－		42792.479	－61501.837	101.720	
富田西原	76A19－190	礫	粗粒輝石安山岩	107.5	49.2	338.7	－	亜円礫	Ⅵ	－		42790.682	－61501.487	101.700	
富田西原	76A19－191	礫	粗粒輝石安山岩	64.9	55.3	183.7	－	円礫	Ⅵ	－		42790.853	－61501.314	101.680	
富田西原	76A19－192	礫	粗粒輝石安山岩	57.3	54.7	120.8	－	亜円礫	Ⅵ	－		42790.812	－61501.232	101.665	
富田西原	76A19－193	石核	珪化凝灰岩	56.8	37.3	23.3	－		Ⅵ	－	50	42791.434	－61503.971	101.730	図137・165
富田西原	76A19－194	剥片	珪質頁岩	32.3	24.8	3.9	有		Ⅶ	－	37	42792.124	－61504.396	101.580	図160
富田西原	76A19－195	剥片	黒色頁岩	32.6	13.4	2.4	有		Ⅶ	－	70	42793.310	－61504.616	101.560	図171
富田西原	76A19－197	剥片	珪質頁岩	35.2	19.4	3.8	無		Ⅶ	－	36	42790.221	－61500.343	101.625	図161
富田西原	76A19－198	礫片	黒色片岩	29.8	23.0	9.5	有		Ⅶ	－		42792.355	－61500.056	101.480	図143
富田西原	76A19－31①	剥片	黒色頁岩	26.7	18.2	2.2	有		Ⅴ	－		42790.510	－61502.806	102.080	
富田西原	76A19－31②	剥片	黒色頁岩	20.7	15.1	1.2	有		Ⅴ	－	70	42790.510	－61502.806	102.080	図171
富田西原	76A20－1	礫	粗粒輝石安山岩	60.2	12.4	188.6	－	極円礫	Ⅵ	－		42798.880	－61504.509	101.665	図142
富田西原	76A20－2	礫片	粗粒輝石安山岩	40.2	32.6	28.0	－		Ⅵ	－		42798.615	－61503.846	101.700	
富田西原	76A20－3	礫	粗粒輝石安山岩	79.4	64.8	280.3	－	円礫	Ⅵ	－		42798.578	－61503.736	101.740	
富田西原	76A20－4	礫	粗粒輝石安山岩	72.5	55.3	157.6	－	亜円礫	Ⅵ	－		42798.547	－61503.571	101.760	
富田西原	76A20－5	礫	粗粒輝石安山岩	63.2	54.1	213.6	－	極円礫	Ⅵ	－		42797.835	－61504.375	101.730	図141
富田西原	76A20－6	礫	粗粒輝石安山岩	70.7	63.5	240.0	－	円礫	Ⅵ	－		42797.769	－61504.293	101.740	
富田西原	76A20－7	礫	粗粒輝石安山岩	75.9	69.3	241.7	－	亜円礫	Ⅵ	－		42797.390	－61504.422	101.745	
富田西原	76A20－8	礫片	粗粒輝石安山岩	45.1	32.0	24.1	－	打割礫	Ⅵ	－		42797.502	－61504.178	101.820	
富田西原	76A20－9	礫	粗粒輝石安山岩	289.0	140.0	4730.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42797.487	－61503.855	101.720	
富田西原	76A20－11	礫片	粗粒輝石安山岩	287.0	255.0	7820.0	－	打割礫	Ⅵ	－		42797.713	－61503.245	101.750	
富田西原	76A20－12	礫片	粗粒輝石安山岩	72.9	46.8	97.6	－	打割礫	Ⅵ	－		42796.865	－61504.327	101.720	
富田西原	76A20－13	剥片	黒色安山岩	26.3	16.2	1.8	有		Ⅵ	－	1	42797.079	－61504.594	101.735	図146
富田西原	76A20－14	礫	粗粒輝石安山岩	154.8	145.0	1310.5	－	亜円礫	Ⅵ	－		42796.658	－61504.606	101.680	
富田西原	76A20－15	礫	粗粒輝石安山岩	139.0	127.8	1644.1	－	亜角礫	Ⅵ	－		42797.318	－61503.042	101.745	
富田西原	76A20－16	礫	粗粒輝石安山岩	119.3	100.9	820.5	－	亜角礫	Ⅵ	－		42797.555	－61502.937	101.755	
富田西原	76A20－18	礫片	粗粒輝石安山岩	44.6	33.6	24.4	－	打割礫	Ⅵ	－		42796.615	－61504.035	101.805	
富田西原	76A20－19	剥片	黒色頁岩	27.3	22.2	5.7	有		Ⅵ	－		42796.755	－61503.655	101.830	
富田西原	76A20－20	礫	粗粒輝石安山岩	63.2	55.1	201.9	－	亜円礫	Ⅵ	－		42797.750	－61502.433	101.765	
富田西原	76A20－21	礫片	粗粒輝石安山岩	37.2	30.1	11.2	－	打割礫	Ⅵ	－		42797.147	－61503.687	101.845	
富田西原	76A20－22	剥片	黒色安山岩	49.4	32.3	15.4	有		Ⅵ	－	8	42797.406	－61501.934	101.845	図128・151
富田西原	76A20－23	礫	粗粒輝石安山岩	98.9	48.8	199.6	－	亜円礫	Ⅵ	－		42797.185	－61501.559	101.850	
富田西原	76A20－24	剥片	黒色頁岩	53.2	41.0	28.7	有		Ⅵ	－	33	42796.519	－61502.025	101.760	図160
富田西原	76A20－25	礫片	粗粒輝石安山岩	74.0	44.1	66.8	－	打割礫	Ⅵ	－		42796.570	－61503.777	101.820	
富田西原	76A20－26	礫片	粗粒輝石安山岩	40.3	27.6	12.1	－		Ⅵ	－		42797.056	－61503.192	101.720	
富田西原	76A20－27	微細剥片	黒色安山岩	18.9	9.0	0.4	有		Ⅵ	－		42796.191	－61502.945	101.955	
富田西原	76A20－29	剥片	黒曜石	20.7	14.4	1.1	有		Ⅵ	－		42796.396	－61503.268	101.935	
富田西原	76A20－30	剥片	黒色安山岩	40.7	19.9	7.8	有		Ⅵ	－	1	42795.528	－61502.380	101.820	図147
富田西原	76A20－31	微細剥片	黒色安山岩	14.0	11.6	0.5	有		Ⅵ	－		42795.246	－61502.418	101.825	
富田西原	76A20－32	剥片	黒色安山岩	25.9	12.2	2.0	有		Ⅵ	－		42795.128	－61502.852	101.920	
富田西原	76A20－33	二次加工ある剥片	黒色安山岩	21.3	18.5	3.1	有		Ⅵ	－		42795.909	－61504.237	101.900	図131
富田西原	76A20－34	礫	粗粒輝石安山岩	223.0	153.0	3760.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42795.683	－61503.027	101.735	
富田西原	76A20－35	礫片	粗粒輝石安山岩	265.0	225.6	4190.0	－	打割礫	Ⅵ	－		42795.439	－61503.306	101.775	
富田西原	76A20－36	礫片	粗粒輝石安山岩	455.5	290.0	6100.0	－	打割礫	Ⅵ	－		42795.676	－61502.751	101.800	
富田西原	76A20－37	礫	粗粒輝石安山岩	216.0	155.0	3350.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42796.469	－61501.657	101.765	
富田西原	76A20－38	礫	粗粒輝石安山岩	145.0	129.0	1625.0	－	円礫	Ⅵ	－		42797.177	－61501.166	101.810	
富田西原	76A20－39	微細剥離痕ある剥片	黒色頁岩	83.2	57.6	54.7	有		Ⅵ	－	22	42797.642	－61501.009	101.875	図134・158
富田西原	76A20－40	微細剥離痕ある剥片	珪化凝灰岩	45.2	33.8	12.2	無		Ⅵ	－	49	42796.943	－61500.992	101.835	図133・165
富田西原	76A20－41	剥片	白色凝灰岩	24.3	20.7	2.4	無		Ⅵ	－		42795.715	－61501.284	101.940	
富田西原	76A20－42	石刃	珪質変質岩	75.0	33.5	30.1	無	単剥離面	Ⅵ	－		42795.457	－61501.591	101.840	図136
富田西原	76A20－43	石核	珪化凝灰岩	43.7	35.4	23.2	－		Ⅵ	－	49	42796.874	－61500.855	101.965	図137・165

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	76A20－44	礫片	粗粒輝石安山岩	46.9	28.3	22.6	－	円礫	Ⅵ	－		42796.608	－61500.510	101.895	
富田西原	76A20－45	剥片	白色凝灰岩	36.3	24.9	3.7	有		Ⅵ	－		42795.153	－61501.506	101.795	
富田西原	76A20－46	剥片	白色凝灰岩	32.1	24.8	4.8	有		Ⅴ	－		42795.331	－61500.855	102.000	
富田西原	76A20－47	礫	粗粒輝石安山岩	102.3	54.9	401.2	－	円礫	Ⅵ	－		42797.941	－61502.142	101.850	
富田西原	76A20－48	剥片	珪化凝灰岩	31.1	21.7	2.5	無		Ⅵ	－	49	42798.045	－61502.328	101.885	図165
富田西原	76A20－49	二次加工ある剥片	黒色頁岩	70.7	35.6	36.5	有		Ⅵ	－	20	42798.220	－61502.569	101.785	図131・155
富田西原	76A20－50	剥片	黒色頁岩	30.2	15.1	1.9	有		Ⅵ	－		42798.536	－61502.387	101.805	
富田西原	76A20－51	剥片	珪化凝灰岩	25.0	16.3	0.8	有		Ⅴ	－	49	42798.314	－61502.784	101.955	図165
富田西原	76A20－52	礫片	粗粒輝石安山岩	59.4	46.8	36.9	－	円礫	Ⅵ	－		42799.013	－61502.902	101.780	
富田西原	76A20－53	礫	粗粒輝石安山岩	59.6	55.7	124.5	－	亜円礫	Ⅵ	－		42795.504	－61500.555	101.800	
富田西原	76A20－54	礫	粗粒輝石安山岩	75.3	60.3	236.3	－	亜円礫	Ⅵ	－		42795.047	－61500.845	101.855	
富田西原	76A20－55	二次加工ある剥片	珪質頁岩	34.8	29.9	8.8	－		Ⅵ	－	38	42795.138	－61500.373	101.870	図133・162
富田西原	76A20－56	礫	粗粒輝石安山岩	57.3	45.4	86.6	－	円礫	Ⅵ	－		42796.715	－61500.817	101.785	
富田西原	76A20－57	礫	粗粒輝石安山岩	65.2	57.3	180.7	－	円礫	Ⅵ	－		42799.008	－61502.604	101.760	
富田西原	76A20－58	礫	粗粒輝石安山岩	165.0	138.0	2036.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42798.690	－61502.760	101.775	
富田西原	76A20－59	礫	粗粒輝石安山岩	74.7	59.6	239.1	－	円礫	Ⅵ	－		42798.407	－61502.572	101.800	
富田西原	76A20－60	微細剥離痕ある剥片	黒色頁岩	41.4	26.8	9.3	有		Ⅵ	－	22	42797.990	－61500.610	101.760	図134・158
富田西原	76A20－61	礫片	粗粒輝石安山岩	253.0	194.0	6490.0	－	打割礫	Ⅵ	－		42797.660	－61500.315	101.815	
富田西原	76A20－63	剥片	珪化凝灰岩	27.6	23.0	4.9	有		Ⅵ	－	49	42798.554	－61501.325	101.795	図165
富田西原	76A20－65	礫	粗粒輝石安山岩	70.0	63.0	240.2	－	亜円礫	Ⅵ	－		42798.153	－61501.046	101.825	
富田西原	76A20－67	剥片	黒色安山岩	50.3	29.1	13.8	有		Ⅵ	－	7	42798.657	－61501.085	101.830	図150
富田西原	76A20－68	礫	粗粒輝石安山岩	51.3	38.9	77.3	－	亜角礫	Ⅵ	－		42799.089	－61500.690	101.755	
富田西原	76A20－69	剥片	デイサイト	23.4	14.2	3.0	有		Ⅵ	－		42799.182	－61500.697	101.755	
富田西原	76A20－70	礫	粗粒輝石安山岩	52.1	45.2	82.0	－	円礫	Ⅵ	－		42798.516	－61501.190	101.845	
富田西原	76A20－71	剥片	黒色安山岩	37.0	27.8	7.2	有		Ⅵ	－	10	42799.990	－61500.921	101.805	図132・151
富田西原	76A20－72	剥片	チャート	30.2	23.4	5.7	有		Ⅵ	－		42797.975	－61503.293	101.690	
富田西原	76A20－73	礫	粗粒輝石安山岩	57.4	43.4	117.2	－	極円礫	Ⅵ	－		42799.583	－61500.308	101.795	図142
富田西原	76A20－74	エンドスクレイパー	黒色安山岩	57.3	48.5	33.2	有		Ⅵ	－	8	42795.567	－61503.307	101.775	図128・151
富田西原	76A20－75	剥片	黒色安山岩	46.7	39.4	14.0	有		Ⅵ	－	6	42795.395	－61502.526	101.790	図151
富田西原	76A20－76	剥片	珪化凝灰岩	47.5	35.2	9.4	有		Ⅵ	－	49	42795.884	－61500.757	101.850	図164
富田西原	76A20－77	剥片	黒色安山岩	55.9	46.9	22.8	有		Ⅵ	－	6	42795.016	－61504.563	101.730	図151
富田西原	76A20－78	微細剥片	黒色安山岩	14.1	7.6	0.4	無		Ⅵ	－		42795.444	－61503.885	101.660	
富田西原	76A20－79	礫片	粗粒輝石安山岩	36.9	33.5	16.6	－	極円礫	Ⅵ	－		42797.567	－61504.065	101.780	
富田西原	76A20－80	剥片	黒色頁岩	25.8	20.0	1.9	無		Ⅵ	－	22	42795.597	－61504.456	101.710	図158
富田西原	76A20－81	礫	粗粒輝石安山岩	62.8	58.7	203.1	－	極円礫	Ⅵ	－		42795.247	－61502.860	101.760	図141
富田西原	76A20－82	礫	粗粒輝石安山岩	61.3	60.3	185.4	－	極円礫	Ⅵ	－		42795.338	－61502.348	101.770	図142
富田西原	76A20－83	礫	粗粒輝石安山岩	136.5	97.7	1127.8	－	亜角礫	Ⅵ	－		42796.463	－61503.448	101.760	
富田西原	76A20－84	礫	粗粒輝石安山岩	70.1	64.4	230.1	－	円礫	Ⅵ	－		42798.139	－61502.252	101.770	
富田西原	76A20－85	礫	粗粒輝石安山岩	45.3	35.6	42.6	－	亜円礫	Ⅵ	－		42798.543	－61501.317	101.800	
富田西原	76A20－86	礫片	粗粒輝石安山岩	59.1	36.9	40.5	－		Ⅵ	－		42798.994	－61501.327	101.760	
富田西原	76A20－87	礫	粗粒輝石安山岩	68.0	64.1	163.1	－	円礫	Ⅵ	－		42798.956	－61502.929	101.740	
富田西原	76A20－89	剥片	黒色安山岩	25.1	15.7	2.8	有		Ⅵ	－	1	42797.583	－61503.236	101.640	図146
富田西原	76A20－90	礫片	粗粒輝石安山岩	62.1	34.6	44.3	－		Ⅵ	－		42796.713	－61503.683	101.530	
富田西原	76A20－91	礫片	雲母石英片岩	31.5	22.1	5.2	有		Ⅶ	－		42798.400	－61502.426	101.510	図143
富田西原	76A20－92	礫片	粗粒輝石安山岩	67.9	60.7	56.8	－	打割礫	Ⅶ	－		42796.848	－61503.270	101.490	
富田西原	76A20－93	剥片	黒色安山岩	32.9	24.6	9.2	有		Ⅵ	－	1	42796.084	－61501.678	101.660	図147
富田西原	76A20－94	二次加工ある剥片	黒色安山岩	62.3	51.1	35.6	有		Ⅵ	－	1	42796.174	－61502.515	101.810	図131・147
富田西原	76A20－95	剥片	黒色頁岩	41.6	29.0	7.1	有		Ⅵ	－	33	42796.046	－61503.169	101.720	図160
富田西原	76A20－96	微細剥片	黒色安山岩	16.1	12.9	0.5	有		Ⅵ	－		42796.356	－61502.978	101.820	
富田西原	76A20－97	礫	粗粒輝石安山岩	57.2	51.6	122.3	－	亜円礫	Ⅵ	－		42796.364	－61504.499	101.680	
富田西原	76A20－98	礫	粗粒輝石安山岩	81.5	72.0	464.4	－	円礫	Ⅵ	－		42796.208	－61504.562	101.690	
富田西原	76A20－99	礫	砂岩	75.0	63.1	303.9	－	極円礫	Ⅵ	－		42796.130	－61504.661	101.685	図143
富田西原	76A20－100	礫	粗粒輝石安山岩	84.0	72.3	278.5	－	円礫	Ⅵ	－		42796.172	－61504.803	101.670	
富田西原	76A20－101	二次加工ある剥片	白色凝灰岩	49.8	34.8	21.8	有		Ⅵ	－	54	42796.423	－61504.725	101.700	図132・166
富田西原	76A20－102	礫	粗粒輝石安山岩	54.3	40.7	73.1	－	亜円礫	Ⅵ	－		ポイントなし		101.690	
富田西原	76B19－2	剥片	チャート	24.2	14.7	2.4	有		Ⅵ	－	55	42791.019	－61506.070	101.860	図166
富田西原	76B19－3	礫	粗粒輝石安山岩	165.0	135.0	3400.0	－	亜角礫	Ⅵ	－		42791.157	－61506.373	101.720	
富田西原	76B19－4	剥片	チャート	31.5	23.9	3.0	無		Ⅵ	－	61	42791.169	－61506.579	101.780	図168
富田西原	76B19－5	礫	粗粒輝石安山岩	73.1	63.8	297.2	－	円礫	Ⅵ	－		42790.963	－61507.745	101.710	
富田西原	76B19－6	剥片	黒色頁岩	22.0	14.4	1.6	有		Ⅵ	－	24	42791.730	－61505.920	101.880	図157

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	76B19－7	剥片	黒色頁岩	24.1	13.4	1.0	有		V	－		42792.141	－61505.964	102.040	
富田西原	76B19－8	礫片	粗粒輝石安山岩	73.8	65.4	89.3	－		Ⅵ	－		42792.088	－61505.338	101.720	
富田西原	76B19－9	剥片	チャート	39.6	23.9	12.7	無		Ⅵ	－		42792.519	－61505.254	101.895	
富田西原	76B19－10	石核	黒曜石	35.0	30.1	10.8	－		Ⅵ	－	65	42792.623	－61506.256	101.860	図137・169
富田西原	76B19－12	剥片	黒色安山岩	47.8	39.2	20.6	有		Ⅵ	－		42792.510	－61506.748	101.800	
富田西原	76B19－15	礫	粗粒輝石安山岩	61.9	48.4	166.2	－	極円礫	Ⅵ	－		42793.362	－61506.734	101.700	図141
富田西原	76B19－17	礫	粗粒輝石安山岩	75.3	55.7	235.4	－	亜円礫	Ⅵ	－		42794.520	－61507.547	101.690	
富田西原	76B19－18	剥片	黒色安山岩	33.3	31.7	4.8	有		V	－		42793.977	－61505.217	101.905	
富田西原	76B19－19	礫片	粗粒輝石安山岩	51.0	40.0	51.4	－	円礫	Ⅵ	－	74	42794.695	－61505.186	101.780	図173
富田西原	76B19－20	石核	黒色安山岩	36.5	23.4	18.1	－		V	－	1	42794.443	－61505.654	101.860	図136・147
富田西原	76B19－21	剥片	黒色安山岩	22.7	21.1	3.9	有		Ⅵ	－	1	42794.778	－61505.537	101.850	図146
富田西原	76B19－22	礫	粗粒輝石安山岩	67.2	64.5	166.8	－	円礫	Ⅵ	－		42794.875	－61505.769	101.610	
富田西原	76B19－23	剥片	黒色頁岩	69.6	32.7	21.4	無		V	－		42792.085	－61505.778	101.615	
富田西原	76B19－24	剥片	黒色頁岩	78.6	36.4	25.7	無		Ⅵ	－		42792.597	－61506.239	101.790	
富田西原	76B19－25	礫片	粗粒輝石安山岩	38.2	34.1	16.0	－		Ⅵ	－		42792.489	－61505.397	101.830	
富田西原	76B19－29	礫片	粗粒輝石安山岩	41.6	26.3	13.8	－		Ⅵ	－		42792.959	－61508.868	101.755	
富田西原	76B19－31	礫片	閃緑岩	45.9	35.5	30.8	－	円礫	Ⅵ	－		42792.548	－61507.131	101.660	
富田西原	76B19－32	剥片	チャート	50.3	42.7	38.4	有		Ⅵ	－		42793.045	－61506.351	101.660	
富田西原	76B19－33	礫片	粗粒輝石安山岩	28.7	17.0	5.1	－	円礫	Ⅵ	－		42793.581	－61505.436	101.640	
富田西原	76B19－34	剥片	溶結凝灰岩	26.6	12.5	1.6	有		Ⅵ	－		42794.874	－61505.252	101.760	
富田西原	76B19－35	礫	アプライト	50.0	42.1	91.2	－	極円礫	Ⅵ	－		42793.613	－61508.498	101.680	図143
富田西原	76B19－36	礫	粗粒輝石安山岩	59.9	53.0	197.8	－	極円礫	Ⅵ	－		42790.139	－61505.484	101.690	図141
富田西原	76B19－37	礫片	粗粒輝石安山岩	131.8	90.5	622.5	－	打割礫	Ⅵ	－		42790.096	－61505.165	101.715	
富田西原	76B19－38	礫	粗粒輝石安山岩	62.9	50.2	169.8	－	極円礫	Ⅵ	－		42790.645	－61508.398	101.720	図141
富田西原	76B19－39	礫	粗粒輝石安山岩	142.9	110.5	1681.4	－	亜円礫	Ⅵ	－		42792.094	－61505.953	101.720	
富田西原	76B19－40	礫	粗粒輝石安山岩	66.7	64.3	251.3	－	極円礫	Ⅵ	－		42792.102	－61505.161	101.735	図140
富田西原	76B19－41	礫	粗粒輝石安山岩	55.3	50.2	104.4	－	亜円礫	Ⅵ	－		42794.911	－61505.377	101.690	
富田西原	76B19－42	礫	粗粒輝石安山岩	66.7	56.3	221.8	－	極円礫	Ⅵ	－		42794.723	－61505.483	101.715	図140
富田西原	76B19－43	礫	粗粒輝石安山岩	110.3	45.6	278.2	－	円礫	Ⅵ	－		42793.997	－61505.408	101.740	
富田西原	76B19－44	ナイフ形石器	黒色頁岩	34.0	13.3	1.9	－		Ⅶ	－		42793.595	－61505.557	101.500	図128
富田西原	76B19－46	礫片	粗粒輝石安山岩	57.5	49.6	44.9	－	打割礫	Ⅶ	－		42793.949	－61506.130	101.100	
富田西原	76B19－47	礫片	粗粒輝石安山岩	43.3	35.1	22.7	－		Ⅶ	－		42792.185	－61507.460	100.700	
富田西原	76B19－48	礫片	粗粒輝石安山岩	52.3	34.6	28.3	－		Ⅵ	－		42792.812	－61508.845	101.540	
富田西原	76B19－49	礫	粗粒輝石安山岩	39.6	37.0	47.9	－	亜角礫	Ⅵ	－		42791.827	－61508.929	101.320	
富田西原	76B19－50	礫片	粗粒輝石安山岩	66.8	56.8	143.1	－		Ⅵ	－		42793.949	－61509.398	101.335	
富田西原	76B20－2	礫	粗粒輝石安山岩	75.3	59.7	246.7	－	円礫	Ⅵ	－		42795.211	－61505.555	101.675	
富田西原	76B20－3	礫	粗粒輝石安山岩	81.7	60.6	202.8	－	円礫	Ⅵ	－		42795.326	－61505.711	101.715	
富田西原	76B20－4	礫	溶結凝灰岩	61.7	60.0	218.2	－	極円礫	Ⅵ	－		42795.240	－61505.852	101.710	図143
富田西原	76B20－5	礫片	粗粒輝石安山岩	146.3	114.6	1068.7	－	打割礫	Ⅵ	－		42795.412	－61505.796	101.680	
富田西原	76B20－6	礫	粗粒輝石安山岩	97.0	88.7	473.2	－	円礫	Ⅵ	－		42795.671	－61505.892	101.660	
富田西原	76B20－7	礫片	粗粒輝石安山岩	19.0	10.0	1.0	－		Ⅵ	－		42795.667	－61507.311	101.935	
富田西原	76B20－8	剥片	黒色頁岩	22.5	18.4	1.2	無		Ⅵ	－	20	42795.975	－61507.557	101.930	図155
富田西原	76B20－9	微細剥片	黒色頁岩	19.3	13.1	0.6	有		V	－	20	42796.632	－61505.034	101.960	図155
富田西原	76B20－10	礫	粗粒輝石安山岩	78.9	57.5	122.2	－	亜円礫	Ⅵ	－		42797.208	－61505.905	101.620	
富田西原	76B20－11	礫	粗粒輝石安山岩	67.4	54.6	175.9	－	円礫	Ⅵ	－		42797.593	－61505.056	101.640	
富田西原	76B20－12	礫片	粗粒輝石安山岩	34.3	23.5	5.4	－		V	－		42797.837	－61505.231	101.750	
富田西原	76B20－13	礫片	粗粒輝石安山岩	43.3	23.8	14.6	－		Ⅵ	－		42798.163	－61505.917	101.720	
富田西原	76B20－15	礫片	粗粒輝石安山岩	23.1	17.1	2.4	－		Ⅵ	－		42795.065	－61505.392	101.750	
富田西原	76B20－16	剥片	黒色安山岩	59.9	28.1	17.5	有		Ⅵ	－	7	42795.885	－61506.154	101.690	図150
富田西原	76B20－17	剥片	溶結凝灰岩	45.3	17.0	7.7	有		Ⅵ	－		42795.904	－61507.079	101.670	
富田西原	76B20－18	礫	粗粒輝石安山岩	50.8	37.0	59.9	－	亜円礫	Ⅵ	－		42795.239	－61508.424	101.415	
富田西原	76B20－19	剥片	溶結凝灰岩	26.5	16.4	2.1	有		Ⅵ	－		42797.329	－61507.248	101.565	
富田西原	76B20－20	剥片	黒色安山岩	49.3	38.7	9.6	有		Ⅵ	－	6	42796.475	－61507.595	101.569	図151
富田西原	76B20－21	礫片	雲母石英片岩	37.7	34.6	20.4	有		Ⅶ	－		42796.740	－61507.719	101.345	図143
富田西原	76B20－22	礫片	粗粒輝石安山岩	47.9	31.7	24.3	－		Ⅶ	－		ポイントなし		101.310	
富田西原	76S18－61	剥片	黒色頁岩	71.4	42.4	29.0	有		Ⅵ	－					
富田西原	76S19－6	石刃	黒色頁岩	70.0	26.1	15.4	有		Ⅵ	－					図135
富田西原	85P1－1	礫片	珪質頁岩	18.9	16.7	2.5	－		Ⅵ	－		42800.626	－61479.356	101.900	
富田西原	85P1－2	礫片	粗粒輝石安山岩	42.1	40.7	31.1	－		V	－		42801.310	－61478.792	101.940	
富田西原	85P1－3	礫片	粗粒輝石安山岩	33.6	27.3	4.9	－		Ⅵ	－		42801.611	－61478.949	101.890	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	85P1－5	礫片	粗粒輝石安山岩	33.7	16.4	4.8	－		Ⅵ	－		42800.386	－61475.257	101.835	
富田西原	85P1－7	礫片	珪質変質岩	23.0	16.1	1.7	－		Ⅵ	－		42801.886	－61477.843	101.820	
富田西原	85P1－8	礫片	粗粒輝石安山岩	31.5	26.0	5.9	－		Ⅴ	－		42801.424	－61477.437	102.045	
富田西原	85P1－9	礫片	粗粒輝石安山岩	27.9	23.0	5.3	－		Ⅵ	－		42801.596	－61477.125	101.880	
富田西原	85P1－10	礫片	粗粒輝石安山岩	25.4	17.6	3.1	－		Ⅴ	－		42802.288	－61476.190	101.938	
富田西原	85P1－11	礫片	粗粒輝石安山岩	32.9	14.1	3.5	－		Ⅵ	－		42802.997	－61476.958	101.870	
富田西原	85P1－13	礫片	粗粒輝石安山岩	25.3	17.2	6.2	－	円礫	Ⅴ	－		42803.829	－61478.465	101.920	
富田西原	85P1－14	礫片	粗粒輝石安山岩	34.4	28.0	8.2	－		Ⅵ	－		42803.237	－61478.791	101.810	
富田西原	85Q1－1	礫片	粗粒輝石安山岩	41.9	21.6	8.1	－		Ⅵ	－		42802.141	－61481.835	101.860	
富田西原	85Q1－2	剥片	黒色頁岩	66.4	47.0	24.9	無		Ⅵ	－		42804.689	－61484.485	101.895	
富田西原	85Q2－1	礫片	粗粒輝石安山岩	37.8	19.8	9.4	－		Ⅴ	－		42807.899	－61480.286	102.050	
富田西原	85Q2－2	礫	粗粒輝石安山岩	45.3	29.8	30.6	－	亜角礫	Ⅵ	－		42808.334	－61480.661	101.840	
富田西原	85Q2－3	礫片	粗粒輝石安山岩	32.0	28.3	12.0	－		Ⅵ	－		42809.520	－61481.674	101.880	
富田西原	85Q2－4	礫	粗粒輝石安山岩	47.8	27.5	33.6	－	亜角礫	Ⅵ	－		42809.271	－61482.549	101.895	
富田西原	85Q2－5	礫	粗粒輝石安山岩	37.6	29.5	22.4	－	亜角礫	Ⅴ	－		42809.251	－61482.804	102.000	
富田西原	85Q2－6	礫	粗粒輝石安山岩	44.8	32.0	32.7	－	亜角礫	Ⅵ	－		42809.608	－61482.206	101.865	
富田西原	85Q2－7	礫片	粗粒輝石安山岩	37.6	22.4	11.0	－		Ⅵ	－		42807.827	－61484.662	101.900	
富田西原	85Q3－1	礫	粗粒輝石安山岩	58.4	54.2	119.6	－	円礫	Ⅵ	－		42814.131	－61481.687	101.990	
富田西原	85Q3－2	礫片	粗粒輝石安山岩	19.4	18.6	2.6	－		Ⅵ	－		42814.746	－61483.305	101.980	
富田西原	85Q3－3	礫片	粗粒輝石安山岩	29.6	23.4	11.1	－		Ⅴ	－		42810.294	－61482.100	101.960	
富田西原	85Q3－5	礫片	粗粒輝石安山岩	43.3	28.2	25.9	－		Ⅵ	－		42810.838	－61484.706	101.870	
富田西原	85Q4－1	礫片	粗粒輝石安山岩	26.7	22.1	4.9	－		Ⅴ	－		42819.928	－61484.797	102.260	
富田西原	85Q4－2	礫片	粗粒輝石安山岩	31.2	22.2	12.5	－		Ⅵ	－		42818.452	－61483.179	102.160	
富田西原	85Q4－3	礫片	粗粒輝石安山岩	29.2	25.1	5.6	－		Ⅴ	－		42817.718	－61484.258	102.195	
富田西原	85Q4－4	礫片	粗粒輝石安山岩	29.7	24.4	6.5	－	円礫	Ⅴ	－		42815.218	－61482.890	102.060	
富田西原	85Q5－1	礫片	粗粒輝石安山岩	21.0	20.0	4.4	－		Ⅵ	－		42824.776	－61484.717	102.380	
富田西原	85Q5－2	礫片	珪質変質岩	35.1	28.4	14.9	－		Ⅴ	－		42821.595	－61483.675	102.360	
富田西原	85R1－1	礫片	粗粒輝石安山岩	26.0	19.2	6.4	－		Ⅴ	－		42800.037	－61489.454	101.970	
富田西原	85R1－3	礫片	粗粒輝石安山岩	25.5	18.6	4.5	－		Ⅵ	－		42803.058	－61486.412	101.875	
富田西原	85R1－4	礫片	粗粒輝石安山岩	34.4	21.1	7.6	－		Ⅵ	－		42802.647	－61487.283	101.900	
富田西原	85R1－5	礫片	粗粒輝石安山岩	33.0	24.0	6.3	－		Ⅵ	－		42803.150	－61489.605	101.940	
富田西原	85R2－1	礫片	粗粒輝石安山岩	28.9	24.5	5.2	－		Ⅴ	－		42805.122	－61489.936	102.055	
富田西原	85R2－2	礫片	粗粒輝石安山岩	25.8	19.0	4.7	－		Ⅴ	－		42805.207	－61486.039	101.960	
富田西原	85R2－3	礫片	粗粒輝石安山岩	41.3	27.3	20.9	－		Ⅵ	－		42806.355	－61486.402	101.920	
富田西原	85R2－4	礫片	粗粒輝石安山岩	35.2	16.9	10.3	－	円礫	Ⅵ	－		42806.434	－61486.999	101.930	
富田西原	85R2－5	礫片	粗粒輝石安山岩	36.1	29.6	25.3	－		Ⅴ	－		42809.546	－61485.945	101.960	
富田西原	85R3－1	礫片	粗粒輝石安山岩	37.2	28.1	10.3	－		Ⅴ	－		42810.141	－61486.185	102.100	
富田西原	85R4－1	礫片	珪質変質岩	22.7	12.3	1.8	－		Ⅵ	－		42815.014	－61485.510	102.060	
富田西原	85R4－2	礫片	粗粒輝石安山岩	34.6	12.3	4.5	－		Ⅵ	－		42819.415	－61486.434	102.150	
富田西原	85R4－3	礫片	粗粒輝石安山岩	46.1	29.6	20.8	－		Ⅵ	－		42816.723	－61488.966	102.020	
富田西原	85R5－1	礫片	粗粒輝石安山岩	35.3	28.6	12.3	－		Ⅴ	－		42821.766	－61486.991	102.390	
富田西原	85R5－3	礫片	粗粒輝石安山岩	26.0	21.5	3.2	－		Ⅴ	－		42822.339	－61486.847	102.300	
富田西原	85R5－4	礫片	粗粒輝石安山岩	19.2	12.8	2.2	－		Ⅵ	－		42823.487	－61488.114	102.280	
富田西原	85R5－5	礫片	粗粒輝石安山岩	31.0	25.4	6.4	－		Ⅴ	－		42824.414	－61488.127	102.435	
富田西原	85R5－6	礫片	粗粒輝石安山岩	34.2	27.0	9.1	－		Ⅴ	－		42824.671	－61487.310	102.375	
富田西原	85R5－7	礫片	粗粒輝石安山岩	27.0	19.7	5.6	－		Ⅴ	－		42824.627	－61487.233	102.370	
富田西原	85R5－8	礫片	粗粒輝石安山岩	34.5	28.6	23.9	－		Ⅵ	－		42824.340	－61486.826	102.320	
富田西原	85R5－9	礫片	粗粒輝石安山岩	33.0	21.7	10.6	－		Ⅴ	－		42823.747	－61486.821	102.350	
富田西原	85R5－10	礫片	粗粒輝石安山岩	30.0	26.8	6.9	－		Ⅵ	－		42823.253	－61486.707	102.230	
富田西原	85R5－11	礫片	粗粒輝石安山岩	33.4	26.3	11.9	－		Ⅴ	－		42821.884	－61485.268	102.490	
富田西原	85R5－12	礫片	粗粒輝石安山岩	35.0	23.4	7.6	－	亜円礫	Ⅴ	－		42823.915	－61485.238	102.460	
富田西原	85R5－13	礫片	粗粒輝石安山岩	31.0	22.7	6.8	－		Ⅵ	－		42824.596	－61485.194	102.320	
富田西原	85S1－1	礫片	粗粒輝石安山岩	43.5	30.0	16.4	－		Ⅵ	－		42801.173	－61494.203	101.920	
富田西原	85S1－2	礫片	粗粒輝石安山岩	29.0	21.7	10.9	－		Ⅵ	－		42801.006	－61493.629	101.970	
富田西原	85S1－3	礫片	珪質変質岩	16.5	13.0	1.3	－		Ⅵ	－		42801.196	－61491.564	101.960	
富田西原	85S1－4	礫	粗粒輝石安山岩	82.2	48.0	139.2	－	亜円礫	Ⅵ	－	72	42800.174	－61493.953	101.840	図172
富田西原	85S1－5	礫片	粗粒輝石安山岩	66.1	49.0	64.7	－	亜円礫	Ⅵ	－	72	42800.652	－61494.037	101.815	図172
富田西原	85S1－6	礫	粗粒輝石安山岩	54.4	44.7	101.3	－	円礫	Ⅵ	－		42800.641	－61493.422	101.840	
富田西原	85S1－7	礫	粗粒輝石安山岩	58.1	51.2	106.8	－	亜円礫	Ⅵ	－		42801.186	－61494.104	101.840	
富田西原	85S1－9	礫	粗粒輝石安山岩	91.0	74.2	237.2	－	亜角礫	Ⅵ	－		42802.947	－61494.855	101.870	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	85S1－10	剥片	黒色頁岩	28.3	17.6	2.5	無		Ⅶ	－	21	42803.234	－61494.399	101.830	図156
富田西原	85S1－11	礫	粗粒輝石安山岩	45.0	32.0	35.6	－	亜円礫	Ⅶ	－		42804.970	－61492.307	101.820	
富田西原	85S1－12	礫	粗粒輝石安山岩	119.3	62.1	437.3	－	円礫	Ⅵ	－		42803.553	－61491.870	101.780	
富田西原	85S1－13	礫片	粗粒輝石安山岩	185.0	138.0	940.4	－	打割礫	Ⅵ	－		42802.524	－61492.043	101.795	
富田西原	85S1－14	礫片	粗粒輝石安山岩	57.8	53.5	45.6	－		Ⅵ	－		42800.064	－61490.842	101.775	
富田西原	85S2－2	礫片	粗粒輝石安山岩	26.0	16.0	3.9	－		Ⅵ	－		42805.416	－61492.716	101.980	
富田西原	85S2－4	礫片	粗粒輝石安山岩	13.2	12.0	0.8	－		Ⅴ	－		42808.004	－61490.631	102.070	
富田西原	85S2－5	礫片	粗粒輝石安山岩	27.0	22.4	7.4	－		Ⅵ	－		42806.189	－61493.936	101.825	
富田西原	85S2－6	礫片	粗粒輝石安山岩	39.3	30.0	13.1	－		Ⅵ	－		42806.879	－61494.841	101.820	
富田西原	85S2－7	礫片	粗粒輝石安山岩	45.2	33.4	30.8	－		Ⅵ	－		42809.135	－61490.945	101.880	
富田西原	85S2－8	礫片	粗粒輝石安山岩	26.3	14.0	2.0	－		Ⅵ	－		42809.396	－61490.503	101.900	
富田西原	85S2－9	礫片	粗粒輝石安山岩	28.9	20.9	3.5	－		Ⅵ	－		42809.328	－61490.042	101.900	
富田西原	85S2－10	礫片	雲母石英片岩	14.5	8.0	0.5	－		Ⅵ	－		42806.020	－61490.471	101.595	図143
富田西原	85S3－2	礫片	雲母石英片岩	26.6	12.5	2.7	－		Ⅵ	－		42812.677	－61492.182	102.040	図143
富田西原	85S3－4	礫片	粗粒輝石安山岩	43.2	39.8	25.2	－		Ⅵ	－		42813.134	－61494.151	102.045	
富田西原	85S3－5	礫片	粗粒輝石安山岩	32.9	18.4	4.4	－		Ⅵ	－		42814.725	－61492.988	102.020	
富田西原	85S4－1	礫片	粗粒輝石安山岩	27.7	18.3	3.5	－		Ⅴ	－		42816.935	－61491.892	102.150	
富田西原	85S4－2	礫片	粗粒輝石安山岩	22.5	20.6	2.8	－		Ⅵ	－		42816.626	－61494.154	101.970	
富田西原	85S5－1	礫片	粗粒輝石安山岩	41.3	33.2	18.6	－		Ⅵ	－		42820.605	－61494.049	102.075	
富田西原	85S5－2	礫片	粗粒輝石安山岩	47.0	43.1	38.9	－		Ⅵ	－		42821.289	－61493.676	102.060	
富田西原	85S5－3	礫片	粗粒輝石安山岩	50.0	31.2	21.9	－		Ⅵ	－		42821.658	－61490.847	102.130	
富田西原	85S9－1	礫片	粗粒輝石安山岩	57.7	37.0	25.4	－		Ⅶ	－		42844.214	－61491.888	102.570	
富田西原	85T1－2	礫片	粗粒輝石安山岩	23.5	17.2	2.9	－		Ⅵ	－		42802.426	－61495.183	101.960	
富田西原	85T1－3	礫片	粗粒輝石安山岩	29.1	15.6	6.1	－		Ⅵ	－		42803.410	－61496.673	101.980	
富田西原	85T1－4	礫片	粗粒輝石安山岩	32.0	17.9	4.4	－		Ⅵ	－		42802.614	－61497.477	101.950	
富田西原	85T1－6	礫片	粗粒輝石安山岩	37.1	26.4	13.5	－		Ⅵ	－		42804.178	－61499.038	101.920	
富田西原	85T1－7	礫片	粗粒輝石安山岩	24.5	15.3	3.0	－		Ⅴ	－		42801.611	－61499.112	102.015	
富田西原	85T1－8	礫片	粗粒輝石安山岩	52.1	38.2	42.5	－		Ⅴ	－		42801.432	－61499.079	101.935	
富田西原	85T1－9	礫	粗粒輝石安山岩	46.1	38.9	61.7	－	亜円礫	Ⅵ	－		42801.707	－61498.978	101.900	
富田西原	85T1－10	礫	粗粒輝石安山岩	71.9	53.6	155.5	－	円礫	Ⅵ	－		42800.230	－61495.777	101.870	
富田西原	85T1－11	礫片	珪質変質岩	46.0	23.3	14.6	－		Ⅵ	－		42804.541	－61495.975	101.880	
富田西原	85T1－12	礫片	粗粒輝石安山岩	16.3	11.2	918.4	－	打割礫	Ⅶ	－		42801.281	－61499.633	101.816	
富田西原	85T2－2	礫片	雲母石英片岩	17.9	13.4	1.1	－		Ⅴ	－		42807.067	－61496.110	101.800	図143
富田西原	85T2－5	礫片	粗粒輝石安山岩	26.1	17.9	4.0	－		Ⅴ	－		42805.563	－61499.101	101.740	
富田西原	85T2－6	礫片	粗粒輝石安山岩	29.9	21.5	7.4	－		Ⅵ	－		42805.579	－61495.652	101.840	
富田西原	85T2－7	礫片	粗粒輝石安山岩	35.0	26.1	12.1	－		Ⅶ	－		42806.849	－61495.015	101.790	
富田西原	85T2－8	礫片	粗粒輝石安山岩	34.5	25.3	14.8	－		Ⅵ	－		42806.361	－61495.617	101.860	
富田西原	85T2－9	礫片	粗粒輝石安山岩	36.2	22.0	9.5	－		Ⅶ	－		42806.327	－61496.894	101.730	
富田西原	85T2－10	礫片	粗粒輝石安山岩	47.6	35.8	59.5	－		Ⅵ	－		42807.107	－61498.575	101.690	
富田西原	85T2－11	礫片	粗粒輝石安山岩	172.0	155.0	780.9	－	打割礫	Ⅵ	－		42807.113	－61499.104	101.770	
富田西原	85T2－12	礫	粗粒輝石安山岩	75.5	63.0	217.2	－	亜角礫	Ⅵ	－		42806.504	－61499.288	101.730	
富田西原	85T2－13	礫片	粗粒輝石安山岩	67.1	55.6	65.2	－	打割礫	Ⅶ	－		42808.160	－61498.682	101.640	
富田西原	85T3－1	礫片	粗粒輝石安山岩	53.4	42.1	57.2	－		Ⅵ	－		42814.111	－61495.506	101.895	
富田西原	85T3－2	礫片	粗粒輝石安山岩	37.1	32.6	21.4	－		Ⅵ	－		42813.861	－61495.459	101.915	
富田西原	85T3－3	礫	粗粒輝石安山岩	54.4	46.0	100.3	－	円礫	Ⅵ	－		42811.952	－61496.380	101.850	
富田西原	85T4－1	礫片	雲母石英片岩	40.6	28.3	8.4	有		Ⅴ	－		42815.524	－61499.554	101.660	図143
富田西原	85T4－4	礫片	珪質変質岩	27.1	20.8	5.8	－		Ⅵ	－		42817.734	－61496.609	101.760	
富田西原	85T5－1	礫片	粗粒輝石安山岩	35.4	30.5	14.2	－		Ⅵ	－		42820.719	－61497.427	101.730	
富田西原	85T5－2	礫片	粗粒輝石安山岩	45.8	31.5	20.0	－		Ⅴ	－		42823.131	－61498.449	101.660	
富田西原	85T5－3	礫片	粗粒輝石安山岩	73.0	40.6	52.8	－		Ⅴ	－		42823.262	－61497.169	101.880	
富田西原	85T5－4	礫片	粗粒輝石安山岩	67.0	43.2	52.6	－		Ⅵ	－		42823.521	－61497.196	101.780	
富田西原	85T5－5	礫片	粗粒輝石安山岩	37.0	34.0	26.5	－		Ⅵ	－		42823.114	－61496.816	101.830	
富田西原	85T5－6	礫片	粗粒輝石安山岩	36.8	24.6	17.6	－		Ⅵ	－		42823.289	－61496.806	101.850	
富田西原	85T5－7	礫片	粗粒輝石安山岩	47.8	25.1	24.8	－		Ⅵ	－		42823.192	－61496.372	101.930	
富田西原	85T5－8	礫片	粗粒輝石安山岩	63.2	47.5	76.7	－		Ⅵ	－		42823.727	－61496.156	101.790	
富田西原	85T5－9	礫片	粗粒輝石安山岩	32.6	30.4	15.1	－		Ⅵ	－		42823.555	－61495.446	102.050	
富田西原	85T5－10	礫	粗粒輝石安山岩	53.2	32.5	33.3	－	亜円礫	Ⅵ	－		42824.615	－61495.204	101.970	
富田西原	86A1－1	礫	粗粒輝石安山岩	86.9	13.0	270.9	－	亜円礫	Ⅵ	－		42802.076	－61500.956	101.765	
富田西原	86A1－3	台形様石器	黒色安山岩	26.7	14.6	1.7	有		Ⅴ	－		42802.178	－61500.460	102.045	図128
富田西原	86A1－5	礫片	粗粒輝石安山岩	62.8	49.3	93.1	－		Ⅵ	－		42802.619	－61501.845	101.675	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田西原	86A1－7	礫片	粗粒輝石安山岩	32.3	26.1	18.9	－		Ⅵ	－		42803.860	－61500.128	101.815	
富田西原	86A1－8	礫片	粗粒輝石安山岩	34.2	29.8	17.6	－		Ⅵ	－		42804.098	－61500.448	101.700	
富田西原	86A1－10	礫片	粗粒輝石安山岩	23.0	17.0	1.9	－		Ⅵ	－		42804.484	－61500.543	101.785	
富田西原	86A1－12	礫片	粗粒輝石安山岩	25.2	17.8	5.8	－		Ⅵ	－		42804.361	－61501.182	101.520	
富田西原	86A1－13	礫片	粗粒輝石安山岩	27.3	16.2	7.2	－		Ⅵ	－		42804.210	－61501.888	101.670	
富田西原	86A1－15	礫	粗粒輝石安山岩	59.8	53.5	201.6	－	極円礫	Ⅵ	－		42800.817	－61501.039	101.795	図140
富田西原	86A1－16	礫片	粗粒輝石安山岩	28.3	13.2	3.1	－		Ⅵ	－		42800.107	－61501.551	101.845	
富田西原	86A1－17	礫片	粗粒輝石安山岩	35.2	25.2	7.1	－		Ⅴ	－		42800.335	－61502.294	101.890	
富田西原	86A1－18	礫	粗粒輝石安山岩	42.2	34.0	41.2	－	亜円礫	Ⅵ	－		42800.507	－61502.756	101.765	
富田西原	86A1－19	礫	粗粒輝石安山岩	42.6	36.0	49.3	－	亜角礫	Ⅵ	－		42800.469	－61503.547	101.720	
富田西原	86A1－20	礫片	粗粒輝石安山岩	35.4	22.9	7.5	－		Ⅴ	－		42802.125	－61501.598	101.840	
富田西原	86A1－21	剥片	黒色安山岩	54.9	41.7	13.9	無		Ⅵ	－		42802.084	－61501.999	101.745	
富田西原	86A1－24	礫片	粗粒輝石安山岩	76.5	65.4	112.3	－	打割礫	Ⅵ	－		42800.454	－61501.732	101.795	
富田西原	86A1－25	礫片	粗粒輝石安山岩	71.3	55.2	55.4	－		Ⅵ	－		42800.187	－61502.878	101.740	
富田西原	86A1－26	礫片	粗粒輝石安山岩	262.0	215.0	1580.0	－	打割礫	Ⅵ	－		42801.131	－61502.840	101.715	図144
富田西原	86A1－27	礫片	粗粒輝石安山岩	78.2	49.3	72.1	－	打割礫	Ⅵ	－		42801.645	－61502.259	101.705	
富田西原	86A1－28	礫片	粗粒輝石安山岩	81.1	72.6	120.0	－	打割礫	Ⅵ	－		42803.216	－61502.731	101.610	
富田西原	86A1－29	礫	粗粒輝石安山岩	195.0	138.0	1660.0	－	角礫	Ⅶ	－		42804.107	－61502.438	101.520	
富田西原	86A1－30	礫片	粗粒輝石安山岩	33.8	20.9	4.1	－		Ⅵ	－		42800.457	－61500.291	101.670	
富田西原	86A1－31	礫	変質玄武岩	117.1	75.1	254.9	－	亜円礫	Ⅵ	－		42801.887	－61503.836	101.465	
富田西原	86A1－32	剥片	珪化凝灰岩	53.2	34.0	8.6	有		Ⅵ	－		42802.757	－61503.666	101.470	
富田西原	86A1－33	礫片	粗粒輝石安山岩	45.2	32.2	22.3	－		Ⅵ	－		42803.150	－61502.235	101.545	
富田西原	86A1－34	剥片	黒色安山岩	74.8	57.5	40.4	有		Ⅵ	－		42804.551	－61504.150	101.420	
富田西原	86A2－1	礫片	粗粒輝石安山岩	31.1	23.0	6.1	－		Ⅴ	－		42805.021	－61503.468	101.665	
富田西原	86A2－4	礫片	粗粒輝石安山岩	61.7	42.3	49.9	－		Ⅶ	－		42808.619	－61500.315	101.630	
富田西原	86A2－5	剥片	珪化凝灰岩	62.3	48.4	27.1	無		Ⅵ	－	49	42805.731	－61501.114	101.640	図164
富田西原	86A2－6	礫	粗粒輝石安山岩	56.0	54.0	129.0	－	円礫	Ⅵ	－		42809.314	－61500.838	101.540	
富田西原	86A2－7	礫片	粗粒輝石安山岩	33.6	29.7	8.1	－	円礫	Ⅶ	－		42809.840	－61500.888	101.265	
富田西原	86A2－8	礫	粗粒輝石安山岩	72.6	70.0	295.0	－	円礫	Ⅵ	－		42809.846	－61501.787	101.400	
富田西原	86A3－1	礫片	雲母石英片岩	42.3	39.7	26.4	－		Ⅶ	－		42811.416	－61500.120	101.030	図143
富田西原	86A5－1	礫片	粗粒輝石安山岩	53.6	48.1	37.9	－	亜円礫	Ⅵ	－		42825.031	－61500.997	102.600	
富田西原	86A5－2	礫片	粗粒輝石安山岩	52.9	31.3	19.6	－		Ⅵ	－		42821.909	－61500.622	101.310	
富田西原	86B1－1	礫	粗粒輝石安山岩	61.9	55.0	151.9	－	亜円礫	Ⅵ	－		42800.024	－61505.632	101.480	
富田西原	86B1－2	礫	粗粒輝石安山岩	102.0	78.6	420.0	－	亜円礫	Ⅵ	－		42800.717	－61505.913	101.410	
富田西原	86B1－3	礫	粗粒輝石安山岩	61.5	48.1	97.3	－	円礫	Ⅵ	－		42801.324	－61505.301	101.400	
富田西原	86B1－4	礫	粗粒輝石安山岩	61.0	45.2	117.5	－	亜円礫	Ⅵ	－		42803.708	－61505.111	101.320	

富田高石	1	剥片	黒色安山岩	37.1	21.5	4.8	無		Ⅶ	－		42940.829	－61534.430	130.690	
富田高石	2	剥片	黒色安山岩	31.0	20.0	4.8	有		Ⅶ	－		42941.307	－61534.261	103.580	
富田高石	3	剥片	黒色安山岩	24.8	19.3	3.9	有		Ⅶ	－	13	42940.900	－61533.569	103.590	図211
富田高石	4	微細剥片	黒色安山岩	13.5	8.0	0.4	有		Ⅶ	－		42940.882	－61533.310	103.610	
富田高石	5	剥片	黒色安山岩	35.3	18.5	4.7	無		Ⅶ	－		42940.270	－61533.180	103.710	
富田高石	6	微細剥片	黒色安山岩	18.9	9.1	0.5	無		Ⅶ	－		42940.389	－61532.330	103.680	
富田高石	7	剥片	黒色安山岩	42.4	31.5	14.0	無		Ⅶ	－	4	42941.027	－61532.631	103.790	図207
富田高石	8	石核	黒色安山岩	81.5	77.6	193.9	－		Ⅶ	－	4	42941.390	－61532.753	103.600	図199・207
富田高石	9	微細剥片	黒色安山岩	15.2	10.2	0.2	有		Ⅶ	－		42941.857	－61532.812	103.650	
富田高石	10	剥片	黒色安山岩	36.0	27.5	10.8	無		Ⅶ	－	15	42942.310	－61533.385	103.910	図212
富田高石	12	礫片	粗粒輝石安山岩	45.0	36.7	23.9	無		Ⅶ	－		42942.595	－61531.680	103.500	
富田高石	13	剥片	黒色安山岩	68.2	31.5	27.7	有		Ⅶ	－	13	42942.017	－61532.070	103.600	図211
富田高石	14	剥片	黒色安山岩	47.5	43.0	31.0	－		Ⅶ	－	3	42940.286	－61530.625	103.820	図206
富田高石	15	剥片	黒色安山岩	107.6	62.3	191.4	無		Ⅶ	－	3	42940.388	－61530.362	103.590	図206
富田高石	16	剥片	黒色頁岩	38.4	33.4	13.0	無		Ⅵ	－		42954.103	－61552.027	103.490	
富田高石	17	剥片	黒色頁岩	45.4	33.7	8.5	無		Ⅴ	－		42953.433	－61553.368	103.770	
富田高石	18	剥片	黒色頁岩	23.8	17.0	1.7	有		Ⅵ	－		42953.085	－61552.697	103.470	
富田高石	19	剥片	黒色頁岩	22.6	18.3	1.4	有		Ⅴ	－		42952.924	－61552.074	103.770	
富田高石	20	礫片	雲母石英片岩	19.6	14.6	1.2	有		Ⅵ	－		42952.765	－61550.923	103.640	図201
富田高石	21	二次加工ある剥片	珪質頁岩	20.2	15.8	4.4	有		Ⅴ	－		42951.783	－61549.977	103.820	図198
富田高石	23	石刃	黒色頁岩	79.2	25.5	17.1	無	点状打面	Ⅴ	－	37	42948.803	－61546.172	103.700	図199・217
富田高石	24	剥片	黒色安山岩	25.9	21.4	2.1	有		Ⅵ	－		42954.306	－61538.674	103.850	
富田高石	25	微細剥片	黒色安山岩	16.7	11.4	0.8	無		Ⅵ	－	18	42953.860	－61538.887	103.720	図212

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田高石	26	剥片	チャート	26.5	19.7	3.3	無		Ⅵ	−	38	42953.340	−61539.124	103.670	図217
富田高石	27	剥片	チャート	31.8	14.9	3.1	有		Ⅵ	−	38	42953.138	−61539.220	103.710	図217
富田高石	28	剥片	黒色安山岩	50.2	30.1	15.1	有		Ⅵ	−		42952.648	−61539.180	103.770	
富田高石	29	剥片	黒色安山岩	71.6	46.7	27.6	有		Ⅴ	−	18	42952.893	−61538.544	103.780	図212
富田高石	30	剥片	黒色安山岩	27.6	22.2	2.5	有		Ⅵ	−		42952.854	−61538.462	103.620	
富田高石	31	石核	チャート	61.9	51.3	82.2	−		Ⅵ	−	38	42953.179	−61538.119	103.620	図201・217
富田高石	32	剥片	黒色安山岩	26.3	19.1	2.8	有		Ⅴ	−		42953.594	−61537.650	103.890	
富田高石	33	剥片	黒色安山岩	22.8	11.9	2.3	有		Ⅴ	−	18	42952.999	−61537.005	103.940	図212
富田高石	34	剥片	黒色安山岩	39.8	30.1	9.4	無		Ⅴ	−		42953.742	−61535.760	103.950	
富田高石	35	剥片	黒色安山岩	37.2	26.8	5.6	有		Ⅴ	−		42951.111	−61539.566	104.000	
富田高石	36	剥片	黒色安山岩	76.2	47.3	50.6	有		Ⅵ	−		42950.981	−61539.178	103.700	
富田高石	37	剥片	黒色安山岩	22.7	21.5	1.7	有		Ⅵ	−		42950.355	−61538.959	103.670	
富田高石	38	剥片	黒色頁岩	75.0	74.6	90.6	有		Ⅵ	−	33	42950.281	−61535.342	103.680	図214
富田高石	39	剥片	黒色頁岩	42.0	27.0	7.4	有		Ⅵ	−	31	42946.352	−61536.252	103.700	図215
富田高石	40	剥片	黒色頁岩	28.0	9.4	2.2	有		Ⅴ	−		42945.986	−61537.163	103.800	
富田高石	41	剥片	黒色頁岩	53.4	25.6	10.6	無		Ⅵ	−		42945.272	−61537.156	103.710	
富田高石	42	剥片	黒色頁岩	77.7	44.3	66.3	無		Ⅵ	−	34	42945.116	−61537.205	103.590	図214
富田高石	43	剥片	黒色頁岩	53.0	27.7	11.7	無		Ⅵ	−	31	42946.024	−61537.480	103.620	図215
富田高石	44	二次加工ある剥片	黒色頁岩	60.4	43.0	35.4	−		Ⅵ	−	31	42945.846	−61537.416	103.660	図198・215
富田高石	45	剥片	黒色頁岩	62.8	40.2	38.2	無		Ⅵ	−	31	42946.311	−61537.868	103.640	図215
富田高石	46	剥片	黒色頁岩	21.3	17.0	0.9	無		Ⅵ	−		42946.347	−61538.071	103.760	
富田高石	47	微細剥片	黒色頁岩	16.1	8.8	0.5	有		Ⅴ	−		42945.754	−61538.249	103.820	
富田高石	48	剥片	黒色頁岩	34.0	24.9	6.8	有		Ⅴ	−	31	42945.656	−61538.178	103.830	図215
富田高石	49	二次加工ある剥片	黒色頁岩	24.1	16.1	4.2	有		Ⅴ	−	31	42946.092	−61538.608	103.840	図198・215
富田高石	50	石核	黒色頁岩	86.6	77.5	332.8	−		Ⅵ	−	31	42945.836	−61538.577	103.610	図200・215
富田高石	51	剥片	黒色安山岩	22.3	13.7	1.4	有		Ⅶ	−	6	42945.207	−61531.894	103.460	図209
富田高石	52	剥片	黒色安山岩	69.8	59.9	79.0	有		Ⅵ	−	6	42939.290	−61529.954	103.560	図209
富田高石	53	剥片	黒色安山岩	52.9	27.4	15.8	有		Ⅵ	−	6	42939.029	−61529.751	103.560	図209
富田高石	54	剥片	変珪岩	73.3	37.9	25.0	有		Ⅵ	−		42938.726	−61529.926	103.550	
富田高石	55	剥片	黒色安山岩	43.6	34.8	19.0	有		Ⅵ	−		42937.112	−61529.003	103.450	
富田高石	56	剥片	黒色安山岩	64.8	38.4	26.5	有		Ⅵ	−	3	42940.661	−61529.627	103.520	図206
富田高石	57	石核	珪質頁岩	73.2	61.3	154.0	有		Ⅵ	−		42939.890	−61530.695	103.570	図201
富田高石	58	石核	黒色安山岩	73.9	65.5	143.2	−		Ⅵ	−	3	42939.862	−61530.275	103.580	図199・206
富田高石	59	剥片	黒色安山岩	68.3	38.3	42.8	有		Ⅵ	−	3	42939.263	−61530.265	103.580	図206
富田高石	60	礫	珪質頁岩	245.0	93.0	1808.5	−		Ⅵ	−		42938.948	−61530.172	103.500	
富田高石	61	剥片	黒色安山岩	34.0	17.5	4.2	有		Ⅵ	−	3	42939.256	−61530.562	103.550	図206
富田高石	62	剥片	黒色安山岩	23.8	11.0	1.3	有		Ⅴ	−	3	42938.909	−61531.285	103.710	図206
富田高石	63	微細剥片	黒色安山岩	11.9	5.0	0.1	有		Ⅵ	−		42938.886	−61531.400	103.530	
富田高石	64	礫片	緑色片岩	15.3	7.9	0.6	有		Ⅴ	−		42938.084	−61530.917	103.640	図201
富田高石	65	微細剥片	黒色安山岩	17.8	13.5	0.6	有		Ⅵ	−		42937.736	−61530.589	103.520	
富田高石	66	剥片	黒色安山岩	47.8	29.3	12.1	無		Ⅵ	−		42938.014	−61530.455	103.620	
富田高石	67	礫片	雲母石英片岩	23.8	12.2	1.6	有		Ⅵ	−		42939.783	−61533.818	103.460	図201
富田高石	68	剥片	黒色頁岩	55.5	30.1	27.8	有		Ⅴ	−	33	42938.726	−61533.975	103.690	図214
富田高石	69	微細剥離痕ある剥片	チャート	37.2	30.8	10.0	無		Ⅴ	−		42938.257	−61533.558	103.640	図198
富田高石	70	剥片	黒色安山岩	21.8	19.2	11.6	有		Ⅴ	−	26	42938.339	−61534.383	103.560	図214
富田高石	71	剥片	黒色安山岩	33.0	28.3	9.4	無		Ⅴ	−	15	42940.508	−61533.677	103.740	図212
富田高石	72	微細剥片	黒色安山岩	18.0	11.2	0.7	有		Ⅴ	−		42940.089	−61533.978	103.770	
富田高石	73	剥片	黒色安山岩	36.2	18.8	4.8	有		Ⅴ	−		42940.364	−61534.211	103.790	
富田高石	74	微細剥片	黒色安山岩	13.9	11.4	0.3	有		Ⅴ	−	4	42940.584	−61534.238	103.860	図207
富田高石	75	剥片	黒色安山岩	28.7	27.6	6.7	無		Ⅴ	−		42940.156	−61534.652	103.600	
富田高石	76	剥片	黒色頁岩	40.0	39.1	10.1	有		Ⅵ	−	36	42939.453	−61536.084	103.590	図199・217
富田高石	77	石刃	黒色頁岩	70.3	31.0	24.1	有	単剥離面	Ⅵ	−	36	42939.229	−61536.217	103.500	図199・217
富田高石	78	礫	砂岩	53.0	29.6	43.0	−	円礫	Ⅵ	−		42935.543	−61537.321	103.350	
富田高石	79	剥片	黒色頁岩	38.0	25.1	5.6	有		Ⅴ	−	31	42943.498	−61537.700	103.730	図215
富田高石	80	剥片	黒色安山岩	20.1	12.6	2.3	有		Ⅴ	−	26	42941.221	−61535.926	103.880	図214
富田高石	81	微細剥片	黒色安山岩	13.9	13.1	0.4	有		Ⅴ	−		42940.339	−61535.090	103.780	
富田高石	82	礫片	雲母石英片岩	33.4	22.6	3.6	有		Ⅵ	−		42939.053	−61541.548	103.470	図201
富田高石	83	剥片	黒色安山岩	38.2	33.4	9.7	有		Ⅴ	−		42942.231	−61544.128	103.790	
富田高石	84	剥片	珪質頁岩	84.6	60.8	41.9	無		Ⅵ	−		42941.468	−61548.117	103.600	
富田高石	85	剥片	黒色安山岩	31.3	27.6	6.2	無		Ⅵ	−		42941.941	−61548.903	103.500	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田高石	86	剥片	珪質頁岩	42.7	32.7	6.6	無		V	−		42941.462	−61545.319	103.740	
富田高石	87	微細剥片	変輝緑岩	16.7	6.4	0.8	有		Ⅵ	−		42940.000	−61545.852	103.500	
富田高石	88	礫片	雲母石英片岩	34.7	30.1	15.4	有		Ⅵ	−		42932.811	−61552.744	103.300	図201
富田高石	89	礫片	粗粒輝石安山岩	135.8	84.3	329.9	−		Ⅶ	−		42933.413	−61553.353	103.100	
富田高石	90	礫片	粗粒輝石安山岩	77.0	72.1	157.1	−		Ⅶ	−		42931.624	−61545.221	103.170	
富田高石	91	礫片	粗粒輝石安山岩	144.7	132.2	706.7	−		Ⅶ	−		42931.941	−61543.137	103.210	
富田高石	92	礫	変質玄武岩	46.4	38.7	37.6	−	円礫	Ⅵ	−		42930.314	−61536.735	103.130	
富田高石	93	剥片	黒色頁岩	20.3	12.9	0.8	有		Ⅵ	−	37	42948.768	−61546.203	103.710	図199・217
富田高石	94	礫片	粗粒輝石安山岩	83.7	70.8	109.7	無		Ⅶ	−		42951.939	−61540.784	103.440	
富田高石	95	礫	砂岩	30.7	20.9	11.8	−	亜円礫	Ⅶ	−		42953.932	−61536.777	103.460	
富田高石	96	剥片	黒色頁岩	26.1	17.0	3.9	無		Ⅵ	−	34	42945.317	−61537.100	103.670	図214
富田高石	97	礫	珪質頁岩	28.0	22.2	7.7	−	円礫	Ⅵ	−		42944.957	−61547.749	103.520	
富田高石	98	石核	黒色安山岩	42.1	30.4	26.4	−		Ⅵ	−	11	42942.166	−61535.093	103.480	図199・210
富田高石	99	剥片	黒色安山岩	25.2	19.4	2.6	無		Ⅵ	−	11	42940.846	−61535.220	103.490	図210
富田高石	100	剥片	黒色安山岩	27.6	17.2	2.3	有		Ⅵ	−		42940.444	−61534.178	103.770	
富田高石	101	礫片	黒色片岩	37.5	13.6	6.7	有		Ⅶ	−		42940.787	−61534.545	103.410	図201
富田高石	102	礫片	黒色片岩	51.0	23.6	26.3	有		Ⅶ	−		42939.482	−61529.420	103.350	図201
富田高石	103	礫	粗粒輝石安山岩	75.4	57.9	139.8	−	亜角礫	Ⅶ	−		42933.044	−61543.892	103.030	
富田高石	104	剥片	黒色安山岩	26.3	19.5	3.5	無		Ⅵ	−		42940.594	−61534.190	103.520	
富田高石	105	礫	チャート	46.6	40.4	65.2	−	亜円礫	Ⅶ	−		42958.256	−61542.359	103.510	
富田高石	106	礫片	雲母石英片岩	31.4	12.1	4.3	有		Ⅷ	−		42931.417	−61546.886	102.940	図201
富田高石	107	剥片	黒色安山岩	70.7	52.9	49.8	有		Ⅵ	−	4	42947.555	−61532.695	103.670	図207
富田高石	108	礫片	粗粒輝石安山岩	173.0	103.7	678.0	−		Ⅵ	−		42943.186	−61530.192	103.420	
富田高石	109	剥片	黒色安山岩	28.6	18.4	4.4	無		V	−		42973.547	−61575.615	103.010	
富田高石	110	剥片	黒色安山岩	26.1	21.4	2.1	有		Ⅵ	−	30	42974.409	−61575.803	102.690	図214
富田高石	111	剥片	黒色安山岩	27.7	27.5	3.8	有		V	−		42974.830	−61575.814	102.980	
富田高石	112	剥片	黒色安山岩	24.0	19.0	1.9	無		Ⅵ	−		42974.784	−61576.057	102.730	
富田高石	113	剥片	黒色安山岩	27.7	24.7	3.9	無		Ⅵ	−		42974.590	−61575.983	102.590	
富田高石	114	剥片	黒色安山岩	40.6	38.5	14.8	無		Ⅵ	−		42975.665	−61555.824	103.690	
富田高石	115	剥片	黒色安山岩	26.8	16.2	2.4	無		V	−		42974.316	−61553.646	103.830	
富田高石	116	剥片	黒色安山岩	36.5	30.0	12.2	有		V	−		42972.477	−61556.352	103.720	
富田高石	117	剥片	黒色安山岩	68.9	54.5	77.0	有		Ⅵ	−		42968.395	−61557.297	103.480	
富田高石	118	剥片	黒色安山岩	35.7	15.8	4.6	有		V	−		42969.224	−61558.261	103.670	
富田高石	119	微細剥片	黒色安山岩	15.7	13.7	0.5	無		V	−		42972.447	−61556.354	103.640	
富田高石	120	礫片	黒色片岩	33.3	18.1	4.2	有		V	−		42967.903	−61558.554	103.720	図201
富田高石	121	剥片	黒色安山岩	29.8	10.1	1.2	無		Ⅵ	−	1	42970.235	−61560.401	103.360	図203
富田高石	122	剥片	黒色頁岩	15.5	22.7	11.0	有		V	−		42953.225	−61555.664	103.580	
富田高石	123	剥片	黒色安山岩	58.8	54.7	59.8	無		Ⅵ	−		42952.834	−61555.683	103.420	
富田高石	124	剥片	黒色安山岩	33.9	20.8	4.4	有		Ⅵ	−		42952.248	−61555.403	103.370	
富田高石	125	剥片	黒色頁岩	23.5	17.6	1.6	有		Ⅵ	−	35	42951.823	−61556.052	103.490	図217
富田高石	126	二次加工ある剥片	黒色頁岩	37.4	24.3	4.3	−		Ⅵ	−		42951.542	−61556.393	103.360	図198
富田高石	127	剥片	黒色頁岩	50.5	36.7	8.8	有		Ⅵ	−	35	42952.257	−61556.645	103.390	図217
富田高石	128	剥片	黒色頁岩	28.1	17.3	3.2	有		Ⅵ	−		42951.475	−61557.783	103.470	
富田高石	129	剥片	黒色頁岩	28.1	21.6	1.6	有		V	−		42955.613	−61563.803	103.410	
富田高石	130	剥片	黒色安山岩	21.7	19.3	1.1	無		Ⅵ	−		42979.603	−61570.640	102.870	
富田高石	131	剥片	黒色安山岩	34.8	25.7	5.2	有		V	−		42979.566	−61571.731	103.050	
富田高石	132	剥片	黒色安山岩	31.3	18.0	3.0	有		Ⅵ	−	23	42978.717	−61570.505	102.970	図213
富田高石	133	剥片	黒色安山岩	21.1	13.3	2.7	有		V	−	7	42979.059	−61571.669	103.080	図210
富田高石	134	微細剥片	黒色安山岩	18.3	15.1	0.9	有		V	−		42979.271	−61572.237	103.070	
富田高石	135	剥片	黒色安山岩	66.6	20.7	20.0	有		Ⅵ	−	7	42978.373	−61570.593	102.800	図210
富田高石	136	剥片	黒色安山岩	56.0	36.5	11.8	有		V	−		42978.356	−61571.338	103.170	
富田高石	137	剥片	黒色頁岩	56.2	36.8	24.6	無		Ⅵ	−	32	42978.657	−61571.583	102.830	図216
富田高石	138	微細剥片	黒色安山岩	19.0	13.4	1.6	有		Ⅵ	−	7	42978.403	−61572.125	102.670	図210
富田高石	139	剥片	黒色安山岩	23.1	17.4	2.9	有		Ⅵ	−	7	42978.609	−61572.380	102.630	図210
富田高石	140	剥片	黒色安山岩	34.4	18.5	4.2	有		Ⅵ	−	14	42978.007	−61570.598	103.060	図212
富田高石	141	剥片	黒色安山岩	48.5	33.3	15.5	無		Ⅵ	−		42977.755	−61571.143	102.920	
富田高石	142	微細剥片	黒色安山岩	14.2	12.0	0.4	無		Ⅵ	−		42977.927	−61571.399	103.010	
富田高石	143	剥片	黒色安山岩	41.4	37.6	9.8	無		Ⅵ	−		42977.722	−61571.544	102.820	
富田高石	144	剥片	黒色安山岩	39.3	35.5	12.5	有		V	−	24	42977.718	−61572.043	103.010	図213
富田高石	145	剥片	黒色安山岩	27.4	12.8	1.0	無		Ⅵ	−	22	42978.241	−61572.558	102.640	図213

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田高石	146	剥片	黒色安山岩	36.9	25.8	5.0	有		V	−	22	42977.136	−61571.679	103.070	図213
富田高石	147	剥片	黒色安山岩	48.3	36.4	24.8	有		Ⅵ	−	24	42976.548	−61571.782	102.870	図213
富田高石	148	微細剥片	黒色安山岩	19.0	14.2	1.1	有		V	−	7	42976.759	−61573.303	102.890	図210
富田高石	149	剥片	黒色安山岩	25.3	23.5	3.1	有		Ⅵ	−		42979.304	−61574.629	102.730	
富田高石	150	微細剥片	変質安山岩	15.4	9.9	0.8	有		Ⅵ	−		42979.304	−61574.899	102.840	
富田高石	151	剥片	黒色安山岩	22.3	16.3	1.5	有		Ⅵ	−	25	42976.002	−61573.932	102.690	図213
富田高石	152	剥片	黒色安山岩	20.8	20.0	1.1	有		V	−		42975.852	−61574.546	103.000	
富田高石	153	剥片	黒色安山岩	32.8	27.3	5.1	有		V	−	25	42975.218	−61573.981	103.020	図213
富田高石	154	剥片	黒色安山岩	30.7	22.3	5.7	有		Ⅵ	−		42975.018	−61573.590	102.910	
富田高石	155	剥片	黒色安山岩	21.2	17.5	1.5	無		Ⅵ	−		42974.698	−61574.347	102.790	
富田高石	156	剥片	黒色安山岩	47.1	22.2	10.7	有		Ⅵ	−		42974.329	−61574.077	102.960	
富田高石	157	剥片	黒色安山岩	53.9	28.4	16.2	無		Ⅵ	−	21	42974.166	−61574.271	102.790	図213
富田高石	158	微細剥片	黒色安山岩	15.6	7.2	0.2	無		Ⅵ	−	30	42974.063	−61573.962	102.780	図214
富田高石	159	剥片	黒色安山岩	29.8	16.6	4.6	有		V	−		42974.153	−61573.655	103.010	
富田高石	160	剥片	黒色安山岩	77.3	47.3	40.9	無		Ⅵ	−		42973.722	−61572.415	102.840	
富田高石	161	剥片	黒色安山岩	70.5	29.2	32.7	無		Ⅵ	−		42973.774	−61573.718	102.740	
富田高石	162	剥片	黒色安山岩	86.6	79.0	173.6	無		Ⅵ	−		42973.816	−61573.920	102.720	
富田高石	163	石核	黒色頁岩	93.9	61.3	318.7	−		V	−		42973.876	−61574.609	102.900	図200
富田高石	164	剥片	黒色安山岩	20.0	18.4	1.5	無		Ⅵ	−		42973.483	−61574.347	102.760	
富田高石	165	微細剥片	黒色安山岩	17.5	12.2	0.6	有		Ⅵ	−		42973.167	−61574.233	102.820	
富田高石	166	微細剥片	黒色安山岩	17.4	11.3	1.1	無		Ⅵ	−		42973.405	−61574.889	102.710	
富田高石	167	剥片	黒色安山岩	23.4	17.8	2.5	有		Ⅵ	−		42972.611	−61574.738	102.770	
富田高石	168	礫片	粗粒輝石安山岩	48.2	39.6	49.9	−	円礫	Ⅵ	−		42971.987	−61573.585	102.690	
富田高石	169	礫片	黒色片岩	40.6	35.5	44.0	−		Ⅵ	−		42971.372	−61573.204	102.580	図201
富田高石	170	微細剥片	黒色安山岩	16.1	11.4	0.7	有		Ⅵ	−	5	42970.703	−61571.413	102.830	図208
富田高石	171	剥片	黒色安山岩	20.1	13.2	0.4	有		V	−	21	42974.049	−61574.479	102.860	図213
富田高石	172	剥片	黒色安山岩	11.3	12.6	1.3	無		Ⅵ	−		42975.117	−61575.632	102.780	
富田高石	173	剥片	黒色安山岩	22.3	18.6	2.8	有		Ⅵ	−	16	42975.400	−61575.446	102.780	図212
富田高石	174	微細剥片	黒色安山岩	13.0	7.4	0.2	有		V	−	16	42975.711	−61575.662	102.920	図212
富田高石	175	剥片	黒色安山岩	35.7	19.6	3.8	有		Ⅵ	−	10	42979.506	−61571.602	102.860	図210
富田高石	176	微細剥片	黒色安山岩	6.4	5.1	0.1	有		Ⅵ	−		42973.697	−61574.436	102.860	
富田高石	177	剥片	黒色安山岩	37.3	37.0	4.8	有		Ⅵ	−	21	42973.673	−61573.894	102.710	図213
富田高石	178	剥片	黒色安山岩	33.4	15.3	3.7	有		Ⅵ	−	23	42978.391	−61571.080	102.930	図213
富田高石	179	剥片	黒色安山岩	40.6	30.6	13.8	有		Ⅵ	−	14	42978.300	−61571.061	102.890	図212
富田高石	180	微細剥片	黒色安山岩	16.9	15.0	0.6	有		Ⅵ	−		42978.021	−61571.417	102.940	
富田高石	181	剥片	黒色安山岩	28.8	19.5	3.0	無		Ⅵ	−	14	42978.258	−61571.073	102.860	図212
富田高石	182	剥片	黒色安山岩	74.5	28.0	22.9	無		Ⅵ	−		42975.323	−61573.917	102.720	
富田高石	183	剥片	黒色安山岩	36.5	24.4	4.8	無		Ⅵ	−		42978.020	−61570.540	102.900	
富田高石	184	微細剥片	黒色安山岩	9.8	7.0	0.1	無		Ⅵ	−		42974.572	−61574.623	102.700	
富田高石	185	微細剥片	黒色安山岩	10.5	9.0	0.1	無		Ⅵ	−		42974.841	−61574.633	102.680	
富田高石	186	剥片	黒色安山岩	31.2	23.9	3.2	有		Ⅵ	−		42974.576	−61574.773	102.760	
富田高石	187	剥片	黒色安山岩	48.4	33.4	28.9	有		Ⅵ	−	7	42977.578	−61570.229	102.880	図210
富田高石	190	礫片	黒色片岩	34.2	15.0	3.6	有		Ⅵ	−		42970.621	−61566.820	103.218	図201
富田高石	191	礫	灰色安山岩	308.0	92.0	2808.4	−		Ⅵ	−		42988.378	−61559.867	103.347	
富田高石	192	二次加工ある剥片	黒色頁岩	102.9	90.0	248.4	有		Ⅵ	−		42981.191	−61558.731	103.415	図198
富田高石	193	剥片	黒色頁岩	59.0	51.5	47.6	無		Ⅵ	−		42972.527	−61562.725	103.243	
富田高石	194	剥片	黒色頁岩	51.7	25.2	14.7	無		V	−	32	42972.985	−61563.525	103.381	図216
富田高石	195	剥片	黒色頁岩	47.6	23.0	23.0	有		V	−	32	42972.832	−61563.687	103.327	図216
富田高石	197	剥片	黒色安山岩	54.8	42.5	40.5	無		Ⅵ	−	1	42967.534	−61564.179	103.140	図203
富田高石	198	剥片	黒色安山岩	23.0	16.5	2.2	無		Ⅵ	−		42966.831	−61564.783	103.072	
富田高石	199	剥片	黒色安山岩	52.8	24.4	10.4	無		Ⅵ	−		42967.312	−61564.855	103.170	
富田高石	200	微細剥片	黒色安山岩	16.8	14.2	0.5	有		V	−		42967.184	−61566.053	103.312	
富田高石	201	剥片	黒色安山岩	29.0	14.2	2.3	有		V	−	1	42967.604	−61567.206	103.269	図203
富田高石	202	剥片	黒色安山岩	22.1	16.7	2.7	有		V	−	1	42968.026	−61566.394	103.320	図203
富田高石	203	剥片	黒色安山岩	23.1	17.1	2.3	無		Ⅵ	−	1	42967.798	−61566.187	103.200	図202
富田高石	204	微細剥片	黒色安山岩	11.6	8.3	0.1	有		V	−		42968.045	−61566.222	103.222	
富田高石	205	微細剥片	黒色安山岩	18.6	15.2	0.5	有		V	−	1	42968.437	−61566.300	103.228	図203
富田高石	206	微細剥片	黒色安山岩	17.2	8.9	0.7	有		Ⅵ	−	1	42968.365	−61566.164	103.176	図203
富田高石	207	剥片	黒色安山岩	44.8	41.0	15.7	有		Ⅵ	−	1	42968.104	−61565.417	103.097	図202
富田高石	208	微細剥片	黒色安山岩	16.0	11.5	0.5	有		Ⅵ	−	1	42968.561	−61565.270	103.159	図202

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田高石	209	剥片	黒色安山岩	27.7	24.5	3.5	有		Ⅴ	−	5	42968.762	−61564.549	103.336	図208
富田高石	210	剥片	黒色安山岩	21.6	15.3	0.4	有		Ⅵ	−	1	42968.872	−61564.461	103.199	図203
富田高石	211	剥片	黒色安山岩	23.0	20.3	2.4	無		Ⅵ	−	1	42969.031	−61564.236	103.249	図203
富田高石	212	剥片	黒色安山岩	56.6	38.4	26.0	有		Ⅴ	−	1	42969.200	−61564.254	103.347	図202
富田高石	213	剥片	黒色安山岩	52.5	25.6	15.2	有		Ⅵ	−	1	42969.191	−61563.998	103.160	図202
富田高石	214	微細剥片	黒色安山岩	13.4	7.4	0.1	無		Ⅵ	−		42968.184	−61563.991	103.204	
富田高石	215	石核	黒色頁岩	68.4	57.8	108.2	−		Ⅵ	−	32	42968.399	−61564.025	103.105	図200・216
富田高石	216	剥片	黒色安山岩	52.8	36.4	15.5	無		Ⅵ	−	1	42968.528	−61563.982	103.242	図203
富田高石	217	微細剥片	黒色安山岩	11.3	6.0	0.2	有		Ⅵ	−		42968.173	−61563.607	103.059	
富田高石	218	剥片	黒色安山岩	74.7	60.7	65.4	無		Ⅵ	−	1	42968.511	−61563.668	103.206	図203
富田高石	219	剥片	黒色安山岩	47.6	34.9	12.5	無		Ⅵ	−	1	42968.351	−61563.484	103.207	図203
富田高石	220	微細剥片	黒色安山岩	17.5	7.7	0.3	有		Ⅵ	−		42968.390	−61563.229	103.257	
富田高石	221	剥片	黒色安山岩	63.4	27.3	16.2	有		Ⅵ	−	1	42970.106	−61563.377	103.180	図202
富田高石	222	剥片	黒色安山岩	20.2	15.1	0.4	有		Ⅵ	−		42971.243	−61563.585	103.079	
富田高石	223	微細剥片	粗粒輝石安山岩	7.6	7.4	0.1	無		Ⅵ	−		42971.458	−61562.305	103.229	
富田高石	224	剥片	黒色頁岩	21.3	11.8	1.3	有		Ⅶ	−		42973.400	−61562.533	103.020	
富田高石	225	微細剥片	黒色頁岩	18.6	10.6	1.2	有		Ⅵ	−		42973.316	−61564.018	103.267	
富田高石	226	剥片	黒色安山岩	49.1	46.7	24.8	有		Ⅵ	−	8	42965.952	−61568.980	102.912	図209
富田高石	227	剥片	黒色安山岩	46.5	35.3	9.1	無		Ⅵ	−	10	42966.256	−61568.770	102.998	図210
富田高石	228	剥片	黒色安山岩	58.5	38.4	21.5	無		Ⅵ	−		42966.354	−61569.474	102.904	
富田高石	229	剥片	黒色安山岩	36.7	29.1	7.7	有		Ⅵ	−		42966.342	−61569.406	102.886	
富田高石	230	剥片	黒色安山岩	68.9	53.0	39.9	有		Ⅵ	−	8	42967.863	−61569.106	102.945	図209
富田高石	231	剥片	黒色安山岩	20.7	15.7	1.6	有		Ⅴ	−	1	42968.305	−61567.768	103.265	図202
富田高石	232	剥片	黒色安山岩	36.4	22.3	5.3	無		Ⅵ	−	5	42969.561	−61571.192	102.919	図208
富田高石	233	剥片	黒色安山岩	20.7	11.6	1.4	無		Ⅵ	−		42969.555	−61570.955	102.917	
富田高石	234	微細剥片	黒色安山岩	18.4	16.5	1.1	無		Ⅵ	−		42969.404	−61570.719	102.847	
富田高石	235	剥片	黒色安山岩	20.1	14.8	2.9	有		Ⅵ	−		42969.672	−61570.585	102.891	
富田高石	236	剥片	黒色安山岩	50.5	41.6	19.5	無		Ⅵ	−		42969.617	−61570.350	103.024	
富田高石	237	剥片	黒色安山岩	20.7	15.8	1.1	有		Ⅴ	−		42969.122	−61570.401	103.168	
富田高石	238	剥片	黒色安山岩	36.3	18.9	2.5	有		Ⅵ	−	5	42970.148	−61570.646	102.856	図208
富田高石	239	剥片	黒色安山岩	24.9	24.8	2.7	有		Ⅴ	−	5	42970.120	−61570.267	103.164	図208
富田高石	240	剥片	黒色安山岩	26.5	16.9	2.7	有		Ⅵ	−	2	42969.993	−61570.281	102.904	図204
富田高石	241	剥片	黒色安山岩	21.0	17.8	3.3	有		Ⅵ	−	5	42969.063	−61569.907	103.018	図208
富田高石	242	剥片	黒色安山岩	30.4	13.5	3.3	有		Ⅵ	−		42968.684	−61569.141	103.007	
富田高石	243	剥片	黒色安山岩	21.0	16.7	2.4	無		Ⅵ	−		42969.520	−61569.712	102.913	
富田高石	244	剥片	黒色安山岩	36.1	29.1	13.4	無		Ⅴ	−	5	42969.170	−61568.966	103.108	図208
富田高石	245	微細剥片	黒色安山岩	13.8	6.7	0.2	有		Ⅵ	−		42970.173	−61569.840	102.944	
富田高石	246	剥片	黒色安山岩	28.7	22.5	5.1	無		Ⅴ	−		42970.091	−61569.362	103.189	
富田高石	247	剥片	黒色安山岩	23.2	10.7	0.9	無		Ⅵ	−	5	42969.814	−61568.965	102.952	図208
富田高石	248	微細剥片	黒色安山岩	16.6	10.9	1.4	有		Ⅴ	−	5	42969.907	−61568.037	103.137	図208
富田高石	249	剥片	黒色安山岩	26.5	22.9	2.2	無		Ⅴ	−		42970.650	−61569.660	103.155	
富田高石	250	微細剥片	黒色安山岩	19.7	15.8	1.0	有		Ⅵ	−		42970.859	−61569.229	102.871	
富田高石	251	剥片	珪質頁岩	28.2	13.5	2.5	有		Ⅴ	−		42970.821	−61565.588	103.232	
富田高石	252	剥片	黒色安山岩	44.9	31.6	11.6	有		Ⅴ	−	17	42974.008	−61569.922	103.180	図212
富田高石	253	剥片	黒色安山岩	38.1	23.6	6.6	有		Ⅵ	−	12	42974.465	−61569.912	102.832	図211
富田高石	254	剥片	黒色安山岩	29.7	24.2	3.0	有		Ⅵ	−	17	42973.224	−61568.917	103.060	図212
富田高石	255	剥片	黒色安山岩	32.4	19.0	2.2	無		Ⅵ	−	12	42973.468	−61569.027	103.079	図211
富田高石	256	剥片	黒色安山岩	86.1	58.9	79.3	無		Ⅵ	−	12	42973.485	−61568.528	102.989	図211
富田高石	257	剥片	黒色安山岩	74.7	60.3	68.6	無		Ⅵ	−	17	42973.646	−61568.086	102.980	図212
富田高石	258	剥片	黒色安山岩	41.3	14.7	5.2	有		Ⅴ	−	29	42974.537	−61567.331	103.239	図214
富田高石	259	剥片	黒色安山岩	28.7	23.1	3.1	有		Ⅵ	−	12	42975.012	−61568.785	102.964	図211
富田高石	260	剥片	黒色安山岩	69.5	42.3	18.6	有		Ⅴ	−	12	42975.038	−61568.394	103.105	図211
富田高石	261	剥片	黒色安山岩	47.6	14.4	7.5	有		Ⅵ	−	29	42975.237	−61568.567	102.871	図214
富田高石	262	剥片	黒色頁岩	21.2	16.5	2.1	有		Ⅳ	−		42975.313	−61561.858	103.675	
富田高石	263	剥片	黒色安山岩	57.4	49.1	33.2	無		Ⅵ	−	9	42976.948	−61557.663	103.576	図208
富田高石	265	微細剥片	黒色安山岩	13.2	9.3	0.1	有		Ⅶ	−	28	42979.902	−61558.919	103.250	図214
富田高石	266	剥片	黒色頁岩	54.3	27.6	10.7	有		Ⅵ	−		42980.334	−61559.525	103.483	
富田高石	267	剥片	黒色安山岩	24.7	21.3	1.2	有		Ⅵ	−	28	42980.104	−61560.042	103.417	図214
富田高石	268	剥片	黒色頁岩	30.1	22.8	5.6	有		Ⅴ	−	32	42981.165	−61560.320	103.519	図216
富田高石	269	剥片	黒色安山岩	29.6	22.0	6.5	有		Ⅵ	−		42980.924	−61559.757	103.365	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田高石	270	剥片	黒色安山岩	26.9	12.2	0.7	有		Ⅶ	−		42980.701	−61559.135	103.277	
富田高石	271	剥片	黒色安山岩	22.5	13.4	0.9	有		Ⅵ	−	27	42981.378	−61558.973	103.377	図214
富田高石	272	剥片	黒色安山岩	24.9	17.5	0.5	有		Ⅶ	−	27	42981.535	−61559.138	103.252	図214
富田高石	273	礫片	粗粒輝石安山岩	60.3	27.7	17.4	−		Ⅶ	−		42982.021	−61560.089	103.219	
富田高石	274	剥片	黒色安山岩	38.0	17.6	3.7	有		Ⅵ	−	1	42982.282	−61560.557	103.388	図202
富田高石	275	礫片	緑色片岩	18.3	10.8	0.8	有		Ⅵ	−		42982.876	−61559.660	103.477	図201
富田高石	276	剥片	黒色安山岩	52.8	29.0	13.8	無		Ⅵ	−	9	42983.036	−61559.113	103.423	図208
富田高石	277	剥片	黒色頁岩	43.3	37.5	14.1	有		Ⅵ	−	32	42983.156	−61558.723	103.437	図210・216
富田高石	278	微細剥片	黒色安山岩	19.3	13.1	0.9	有		Ⅵ	−		42983.924	−61558.112	103.399	
富田高石	279	剥片	黒色安山岩	41.1	29.6	18.2	無		Ⅵ	−	20	42984.115	−61559.759	103.467	図213
富田高石	280	微細剥片	黒色安山岩	15.2	13.5	0.4	有		Ⅵ	−		42983.856	−61560.213	103.403	
富田高石	281	剥片	黒色安山岩	26.6	15.8	1.8	有		Ⅵ	−		42983.279	−61560.629	103.509	
富田高石	283	礫片	黒色片岩	20.2	14.5	1.3	有		Ⅵ	−		42983.335	−61562.751	103.295	図201
富田高石	284	微細剥片	細粒輝石安山岩	15.2	10.6	0.5	有		Ⅴ	−		42985.249	−61564.316	103.408	
富田高石	285	剥片	黒色安山岩	47.6	32.4	14.1	無		Ⅴ	−	2	42984.859	−61561.562	103.541	図205
富田高石	286	剥片	黒色安山岩	42.4	31.1	10.6	有		Ⅵ	−	20	42984.514	−61560.861	103.481	図213
富田高石	287	微細剥片	黒色安山岩	18.5	12.6	1.2	有		Ⅴ	−	2	42985.181	−61560.954	103.573	図205
富田高石	288	微細剥片	黒色安山岩	19.4	13.7	0.6	有		Ⅵ	−		42984.854	−61558.112	103.361	
富田高石	289	剥片	黒色安山岩	46.8	25.3	7.8	有		Ⅵ	−		42985.172	−61558.807	103.432	
富田高石	290	剥片	黒色安山岩	20.0	14.4	1.4	有		Ⅵ	−	19	42985.727	−61559.016	103.472	図213
富田高石	291	剥片	黒色安山岩	31.9	16.7	4.4	無		Ⅵ	−	2	42986.323	−61559.554	103.238	図205
富田高石	292	剥片	黒色頁岩	106.8	46.8	107.4	無		Ⅵ	−		42987.023	−61559.183	103.445	
富田高石	293	剥片	黒色安山岩	28.5	12.4	2.0	無		Ⅵ	−	2	42987.019	−61558.962	103.418	図205
富田高石	294	剥片	黒色安山岩	52.0	35.0	16.5	有		Ⅵ	−	2	42987.230	−61558.764	103.516	図205
富田高石	295	剥片	黒色安山岩	33.5	19.6	3.5	無		Ⅵ	−	2	42987.403	−61558.148	103.436	図205
富田高石	296	微細剥片	黒色安山岩	12.0	7.5	0.2	有		Ⅵ	−		42987.719	−61558.877	103.541	
富田高石	297	剥片	黒色安山岩	26.9	20.8	3.0	有		Ⅵ	−	2	42987.881	−61559.316	103.501	図205
富田高石	298	剥片	黒色安山岩	75.6	70.3	153.1	無		Ⅵ	−		42987.888	−61559.430	103.440	
富田高石	299	剥片	黒色安山岩	43.5	29.6	4.7	無		Ⅵ	−	2	42987.426	−61559.513	103.467	図204
富田高石	300	剥片	黒色頁岩	47.6	27.3	15.5	無		Ⅴ	−	32	42987.882	−61559.718	103.532	図216
富田高石	301	剥片	黒色安山岩	33.9	26.3	5.8	有		Ⅵ	−	2	42988.040	−61559.779	103.292	図204
富田高石	302	微細剥片	黒色安山岩	8.8	5.4	0.1	有		Ⅵ	−		42987.983	−61560.126	103.475	
富田高石	303	剥片	黒色安山岩	49.5	33.7	16.9	無		Ⅴ	−	2	42987.403	−61560.089	103.579	図205
富田高石	304	剥片	黒色安山岩	25.7	16.9	2.8	有		Ⅴ	−	2	42988.180	−61560.441	103.497	図205
富田高石	305	剥片	黒色安山岩	36.3	25.5	6.7	有		Ⅴ	−	2	42988.886	−61559.954	103.593	図205
富田高石	306	剥片	黒色安山岩	66.7	43.9	25.9	無		Ⅵ	−	2	42988.638	−61561.001	103.342	図204
富田高石	307	剥片	黒色安山岩	27.7	13.7	1.2	有		Ⅵ	−		42988.250	−61561.606	103.308	
富田高石	308	剥片	黒色安山岩	28.2	20.9	2.9	有		Ⅳ	−	2	42987.608	−61561.740	103.959	図205
富田高石	309	微細剥片	黒色安山岩	16.2	10.8	0.4	無		Ⅴ	−	2	42987.494	−61561.277	103.498	図205
富田高石	310	剥片	黒色安山岩	21.4	18.0	1.4	有		Ⅵ	−	2	42987.678	−61561.273	103.181	図205
富田高石	311	微細剥片	黒色安山岩	18.2	8.7	0.3	有		Ⅵ	−	19	42987.613	−61560.823	103.492	図213
富田高石	312	剥片	黒色安山岩	29.0	25.6	4.5	無		Ⅵ	−	2	42987.693	−61560.745	103.435	図204
富田高石	313	微細剥片	黒色安山岩	8.6	7.1	0.1	無		Ⅵ	−		42987.212	−61560.662	103.327	
富田高石	314	剥片	黒色安山岩	22.7	20.0	2.1	有		Ⅴ	−		42986.570	−61560.949	103.639	
富田高石	315	剥片	黒色頁岩	34.5	29.9	5.2	無		Ⅵ	−		42986.510	−61560.193	103.333	
富田高石	316	剥片	黒色安山岩	39.4	31.7	14.7	有		Ⅵ	−	2	42987.217	−61559.816	103.360	図205
富田高石	317	微細剥片	黒色安山岩	11.4	5.8	0.1	有		Ⅵ	−		42987.223	−61559.885	103.360	
富田高石	318	微細剥片	黒色安山岩	13.9	12.7	0.5	有		Ⅵ	−	2	42986.996	−61559.831	103.400	図204
富田高石	319	剥片	黒色安山岩	40.6	24.4	9.5	無		Ⅵ	−	19	42987.130	−61562.650	103.383	図213
富田高石	320	微細剥片	黒色安山岩	16.8	10.5	0.5	有		Ⅴ	−	2	42987.575	−61563.537	103.418	図204
富田高石	321	剥片	黒色安山岩	20.3	18.0	1.0	有		Ⅵ	−		42988.266	−61563.754	103.281	
富田高石	322	剥片	黒色安山岩	62.8	34.4	25.3	有		Ⅵ	−	2	42988.228	−61563.920	103.207	図204
富田高石	323	剥片	黒色安山岩	52.3	48.7	23.0	有		Ⅵ	−	2	42987.249	−61564.351	103.165	図204
富田高石	324	剥片	黒色安山岩	25.8	6.4	0.7	有		Ⅵ	−		42987.717	−61565.321	102.981	
富田高石	325	剥片	黒色安山岩	54.1	28.3	17.6	有		Ⅵ	−	2	42987.969	−61565.901	103.110	図204
富田高石	326	礫片	緑色片岩	31.6	22.2	4.2	有		Ⅴ	−		42990.417	−61557.430	103.789	図201
富田高石	327	剥片	黒色頁岩	49.4	35.8	23.2	無		Ⅵ	−	32	42969.098	−61564.296	103.155	図216
富田高石	328	剥片	黒色安山岩	42.0	21.2	5.1	有		Ⅵ	−		42972.439	−61562.774	103.101	
富田高石	329	剥片	黒色安山岩	28.8	20.0	2.5	有		Ⅵ	−	5	42969.548	−61570.939	102.858	図208
富田高石	330	微細剥片	黒色安山岩	19.3	6.2	0.2	有		Ⅶ	−		42969.944	−61569.285	102.806	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田高石	331	微細剥片	黒色安山岩	14.8	7.5	0.4	有		Ⅵ	−		42968.646	−61564.485	103.027	
富田高石	332	微細剥片	変質安山岩	5.6	4.5	0.1	無		Ⅵ	−		42973.539	−61568.979	102.920	
富田高石	333	剥片	黒色安山岩	54.7	54.1	24.9	無		Ⅵ	−	1	42968.541	−61564.026	103.120	図202
富田高石	334	剥片	黒色安山岩	24.8	15.8	1.3	有		Ⅵ	−	1	42968.436	−61563.972	103.057	図203
富田高石	335	剥片	黒色安山岩	25.2	8.2	0.8	有		Ⅵ	−		42986.564	−61560.133	103.309	
富田高石	336	微細剥片	黒色安山岩	12.9	6.6	0.3	有		Ⅶ	−		42987.241	−61558.768	103.135	

富田漆田	1	礫片	粗粒輝石安山岩	58.3	32.2	31.5	−			−		43321.368	−61712.420	108.559	
富田漆田	2	剥片	黒色安山岩	32.9	16.8	6.0	有			−	2	43322.929	−61711.057	108.000	図233
富田漆田	3	剥片	黒色安山岩	25.0	22.2	5.1	−			−	3	43323.383	−61711.158	108.702	図234
富田漆田	4	微細剥片	黒色頁岩	16.2	11.7	0.3	有			−		43323.414	−61711.158	108.702	
富田漆田	5	微細剥片	黒色頁岩	18.4	11.7	0.6	有			−		43323.446	−61711.075	108.701	
富田漆田	6	剥片	黒色安山岩	50.0	39.9	12.1	無			−	3	43323.859	−61711.358	108.746	図234
富田漆田	7	剥片	黒色安山岩	50.7	41.0	23.3	無			−	3	43323.905	−61711.376	108.740	図234
富田漆田	8	剥片	黒色安山岩	34.0	23.0	14.3	有			−	2	43324.288	−61710.690	108.561	図233
富田漆田	9	剥片	黒色安山岩	36.9	28.8	4.9	無			−	3	43324.500	−61710.796	108.612	図234
富田漆田	10	微細剥片	黒色安山岩	19.3	14.0	1.0	有			−		43324.675	−61711.096	108.622	
富田漆田	11	微細剥片	黒色安山岩	18.1	12.5	0.7	無			−		43324.716	−61711.099	108.637	
富田漆田	12	剥片	黒色安山岩	34.6	29.2	8.6	無			−	4	43325.047	−61711.198	108.582	図234
富田漆田	13	剥片	黒色安山岩	20.0	12.4	0.9	有			−	6	43325.051	−61710.471	108.616	図235
富田漆田	14	剥片	黒色安山岩	46.0	39.8	13.2	無			−	3	43324.987	−61710.196	108.660	図234
富田漆田	15	剥片	黒色安山岩	28.0	22.3	5.5	有			−	4	43325.309	−61709.759	108.653	図234
富田漆田	16	剥片	黒色安山岩	21.0	18.5	1.5	有			−	4	43324.970	−61709.666	108.642	図234
富田漆田	17	剥片	珪質頁岩	26.5	16.6	2.3	無			−		43326.007	−61708.892	108.580	
富田漆田	18	礫片	粗粒輝石安山岩	34.2	26.8	13.6	有			−		43324.952	−61708.352	108.696	
富田漆田	20	二次加工ある剥片	黒色安山岩	71.7	50.4	46.9	無			−	5	43326.408	−61711.344	108.676	図230・235
富田漆田	22	剥片	黒色安山岩	50.9	45.3	26.5	有			−	5	43326.909	−61711.684	108.667	図235
富田漆田	23	剥片	黒色安山岩	20.4	14.9	1.7	無			−		43327.002	−61712.329	108.632	
富田漆田	27	剥片	黒色安山岩	20.8	17.1	0.9	有			−		43327.303	−61711.564	108.646	
富田漆田	28	剥片	黒色安山岩	23.7	16.3	1.4	無			−		43327.382	−61711.844	108.658	
富田漆田	29	剥片	黒色安山岩	51.0	35.9	16.9	無			−		43328.043	−61710.445	108.700	
富田漆田	30	剥片	黒色安山岩	40.7	26.1	5.7	無			−		43327.471	−61710.501	108.665	
富田漆田	31	礫片	雲母石英片岩	24.1	11.4	2.9	−			−		43328.823	−61711.871	108.581	図231
富田漆田	32	剥片	白色凝灰岩	28.2	22.3	2.3	無			−		43327.800	−61713.597	108.552	
富田漆田	33	剥片	珪質頁岩	34.0	21.5	5.2	有			−		43330.075	−61713.706	108.674	
富田漆田	34	剥片	珪質頁岩	27.6	23.8	3.7	有			−	10	43333.713	−61710.261	108.731	図236
富田漆田	35	剥片	黒色安山岩	42.6	13.0	1.3	無			−		43333.917	−61710.274	108.605	
富田漆田	36	剥片	白色凝灰岩	36.4	23.8	5.5	有			−		43332.143	−61705.115	108.723	
富田漆田	37	礫片	粗粒輝石安山岩	42.3	28.1	15.7	−			−		43332.444	−61704.499	108.584	
富田漆田	38	彫刻刀形石器	黒色安山岩	28.4	25.3	10.0	有			−	7	43332.544	−61704.370	108.636	図230・236
富田漆田	40	二次加工ある剥片	黒色安山岩	34.3	24.0	11.9	有			−	7	43331.905	−61703.536	108.582	図230・236
富田漆田	41	剥片	黒色安山岩	75.9	69.8	92.8	無			−		43331.173	−61704.117	108.725	
富田漆田	42	剥片	黒色頁岩	57.3	25.6	16.9	無			−		43330.731	−61704.955	108.725	
富田漆田	43	二次加工ある剥片	黒色安山岩	37.8	32.3	7.6	有			−		43330.824	−61704.195	108.772	図230
富田漆田	44	礫片	粗粒輝石安山岩	71.5	62.4	138.5	−	亜円礫		−	13	43330.973	−61704.084	108.686	図237
富田漆田	45	台形様石器	黒色安山岩	34.2	22.7	4.7	−			−		43330.216	−61704.365	108.642	図230
富田漆田	46	微細剥片	黒色安山岩	18.9	11.3	0.4	無			−		43329.831	−61704.464	108.643	
富田漆田	48	剥片	黒色安山岩	37.9	15.9	1.3	有			−		43330.521	−61704.048	108.690	
富田漆田	49	剥片	黒色頁岩	24.2	12.4	1.7	無			−		43330.563	−61704.040	108.628	
富田漆田	50	礫	粗粒輝石安山岩	94.0	78.5	382.0	−	亜円礫		−	13	43330.641	−61703.946	108.698.	図237
富田漆田	51	礫片	雲母石英片岩	19.2	10.3	2.0	−			−		43327.986	−61710.518	108.707	図231
富田漆田	52	剥片	黒色安山岩	22.1	9.4	0.5	無			−		43329.865	−61703.947	108.672	
富田漆田	53	剥片	黒色安山岩	38.2	23.4	4.3	無			−		43330.683	−61703.406	108.751	
富田漆田	54	二次加工ある剥片	黒色安山岩	55.0	24.6	22.6	有			−		43329.609	−61703.722	108.758	図230
富田漆田	55	剥片	黒色安山岩	38.1	13.1	8.8	有			−		43329.190	−61704.622	108.636	
富田漆田	56	剥片	黒色安山岩	21.0	12.7	0.9	有			−		43329.033	−61703.312	108.572	
富田漆田	57	二次加工ある剥片	黒色安山岩	56.0	30.2	17.0	無			−	6	43329.227	−61702.902	108.746	図230・235
富田漆田	58	剥片	黒色安山岩	43.6	20.0	6.3	無			−		43328.231	−61704.221	108.512	
富田漆田	59	剥片	黒色安山岩	39.3	16.9	2.9	無			−		43325.366	−61714.773	108.568	
富田漆田	60	剥片	白色凝灰岩	43.8	14.6	4.4	有			−		43328.369	−61717.094	108.569	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田漆田	62	二次加工ある剥片	黒色頁岩	39.0	28.2	13.7	−			−		43329.967	−61717.216	108.612	図230
富田漆田	63	礫	輝緑石	98.3	55.9	407.9	有			−		43333.590	−61720.014	108.000	図232
富田漆田	64	剥片	白色凝灰岩	61.5	40.2	26.8	無			−		43323.198	−61712.754	108.394	
富田漆田	65	礫片	雲母石英片岩	30.7	22.8	5.8	−			−		43323.622	−61712.483	108.415	図231
富田漆田	69	剥片	黒色安山岩	33.0	24.7	8.2	無			−	4	43324.005	−61710.874	108.435	図234
富田漆田	70	剥片	黒色頁岩	24.1	14.2	3.0	有			−		43323.865	−61710.862	108.425	
富田漆田	71	剥片	黒色安山岩	30.8	30.7	6.2	無			−	4	43324.460	−61710.094	108.300	図234
富田漆田	72	微細剥片	黒色頁岩	16.2	13.4	1.9	有			−		43324.150	−61709.812	108.390	
富田漆田	73	礫片	粗粒輝石安山岩	65.3	27.1	26.6	−			−		43326.148	−61711.677	108.074	
富田漆田	74	礫片	粗粒輝石安山岩	53.6	33.4	41.3	−			−		43325.606	−61707.792	108.032	
富田漆田	75	礫片	粗粒輝石安山岩	62.1	47.3	80.9	−			−		43325.000	−61705.726	108.985	
富田漆田	77	剥片	珪質頁岩	32.9	12.8	2.4	有			−		43326.378	−61704.286	108.312	
富田漆田	78	剥片	珪質頁岩	67.1	37.9	30.2	無			−		43326.978	−61704.042	108.385	
富田漆田	79	微細剥片	白色凝灰岩	11.8	9.4	0.6	無			−		43326.996	−61703.791	108.500	
富田漆田	80	剥片	チャート	41.5	36.0	17.8	有			−		43327.400	−61702.631	108.355	
富田漆田	82	礫	粗粒輝石安山岩	154.0	139.1	1447.0	−	角礫		−		43328.973	−61702.496	108.332	図232
富田漆田	83	剥片	白色凝灰岩	35.4	15.8	3.4	有			−		43331.201	−61705.758	108.465	
富田漆田	84	剥片	珪質頁岩	60.7	56.6	36.3	無			−		43332.741	−61704.017	108.490	
富田漆田	85	剥片	チャート	63.2	63.0	45.1	有			−		43333.016	−61704.531	108.504	
富田漆田	87	礫片	粗粒輝石安山岩	112.6	78.7	224.8	−			−		43331.916	−61706.246	108.170	
富田漆田	88	剥片	黒色頁岩	52.7	31.6	23.6	有			−		43332.477	−61706.638	108.464	
富田漆田	89	礫片	粗粒輝石安山岩	119.0	80.9	266.9	−			−		43332.687	−61707.017	108.440	
富田漆田	90	剥片	黒色頁岩	49.0	38.1	22.3	有			−	8	43332.183	−61706.917	108.392	図237
富田漆田	91	剥片	黒色頁岩	57.6	32.7	28.9	有			−		43331.923	−61706.744	108.430	
富田漆田	92	剥片	白色凝灰岩	49.0	26.7	4.0	無			−		43331.108	−61706.489	108.395	
富田漆田	93	微細剥片	黒色頁岩	16.1	16.0	1.9	有			−	9	43329.756	−61707.296	108.350	図237
富田漆田	94	微細剥片	黒色頁岩	17.4	14.6	1.8	有			−	9	43329.719	−61707.286	108.360	図237
富田漆田	95	剥片	珪質頁岩	28.5	23.3	4.2	無			−		43330.478	−61708.246	108.285	
富田漆田	96	二次加工ある剥片	黒色安山岩	79.2	52.9	57.1	有			−		43331.594	−61707.564	108.430	図230
富田漆田	97	剥片	黒色安山岩	74.7	62.3	55.9	有			−		43331.384	−61708.277	108.445	
富田漆田	98	剥片	珪質頁岩	30.8	19.2	6.0	有			−	10	43333.298	−61708.281	108.480	図236
富田漆田	99	剥片	黒色頁岩	49.6	32.0	20.4	有			−	8	43333.179	−61708.498	108.445	図237
富田漆田	102	二次加工ある剥片	珪質頁岩	78.2	29.3	44.9	有	受熱		−	10	43332.440	−61708.624	108.440	図231・236
富田漆田	105	剥片	黒色安山岩	71.6	38.3	36.7	無			−		43331.989	−61709.527	108.456	
富田漆田	107	剥片	白色凝灰岩	38.7	14.5	2.6	有			−		43329.636	−61702.589	108.535	
富田漆田	108	微細剥片	黒色頁岩	19.2	15.5	1.6	無			−		43330.194	−61702.500	108.515	
富田漆田	112	礫片	粗粒輝石安山岩	34.1	16.2	8.1	有			−		43329.443	−61709.618	108.405	
富田漆田	115	礫片	砂岩	36.1	26.7	12.3	有			−		43330.119	−61710.791	108.265	
富田漆田	117	礫	粗粒輝石安山岩	207.0	126.0	1216.9	−	角礫		−		43329.038	−61711.126	108.386	図232
富田漆田	121	微細剥片	黒色安山岩	18.6	14.2	0.9	無			−		43327.926	−61711.465	108.434	
富田漆田	125	剥片	珪質頁岩	58.8	37.6	32.1	有			−		43331.631	−61712.500	108.512	
富田漆田	127	剥片	白色凝灰岩	46.2	31.3	13.9	−			−		43331.390	−61713.116	108.550	
富田漆田	128	微細剥片	白色凝灰岩	18.6	14.7	0.9	有			−		43331.321	−61713.189	108.580	
富田漆田	129	剥片	白色凝灰岩	51.6	16.1	6.2	無			−	12	43331.387	−61713.226	108.592	図236
富田漆田	130	剥片	白色凝灰岩	27.9	12.4	1.7	有			−	12	43331.461	−61713.208	108.515	図236
富田漆田	134	礫片	粗粒輝石安山岩	37.5	38.4	14.8	−			−		43332.124	−61714.276	108.327	
富田漆田	135	礫片	粗粒輝石安山岩	50.2	45.4	46.5	−			−		43334.133	−61715.719	108.260	
富田漆田	136	礫	粗粒輝石安山岩	60.0	52.0	83.4	−	亜円礫		−		43333.213	−61715.795	108.307	
富田漆田	137	礫片	粗粒輝石安山岩	43.0	38.1	22.5	−			−		43332.387	−61715.514	108.302	
富田漆田	140	礫片	粗粒輝石安山岩	62.1	56.2	51.7	−			−		43331.392	−61717.912	108.296	
富田漆田	141	礫片	粗粒輝石安山岩	63.0	33.0	26.7	−			−		43328.604	−61715.009	108.038	
富田漆田	142	二次加工ある剥片	白色凝灰岩	48.2	15.0	6.4	有			−		43329.177	−61717.238	108.435	図231
富田漆田	143	剥片	白色凝灰岩	27.5	21.4	3.4	有			−		43327.462	−61717.475	108.470	
富田漆田	144	礫片	粗粒輝石安山岩	71.3	38.5	41.7	−			−		43327.162	−61717.754	108.308	
富田漆田	145	礫片	粗粒輝石安山岩	97.4	36.0	63.4	−			−		43327.232	−61716.938	108.433	
富田漆田	146	礫	粗粒輝石安山岩	49.8	44.8	65.7	−	亜角礫		−		43326.798	−61717.467	108.385	
富田漆田	147	二次加工ある剥片	白色凝灰岩	64.7	26.5	28.1	無			−		43326.643	−61717.080	108.405	図231
富田漆田	148	剥片	白色凝灰岩	50.4	26.6	16.1	有			−		43326.533	−61717.047	108.326	
富田漆田	149	剥片	黒色安山岩	36.3	25.1	5.9	有			−	1	43325.987	−61715.595	108.425	図233
富田漆田	150	剥片	黒色安山岩	30.0	16.2	2.7	無			−	1	43326.225	−61716.983	108.337	図233

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田漆田	151	剥片	白色凝灰岩	50.4	40.3	26.6	有			−		43325.878	−61716.138	108.390	
富田漆田	152	礫片	粗粒輝石安山岩	68.0	45.7	67.6	−			−		43325.644	−61715.124	108.380	
富田漆田	153	礫片	雲母石英片岩	28.0	18.6	3.0	−			−		43325.660	−61714.812	108.105	図231
富田漆田	154	礫片	粗粒輝石安山岩	265.0	198.0	4750.0	−			−		43324.974	−61716.423	108.354	図232
富田漆田	156	剥片	白色凝灰岩	32.4	23.8	4.2	有			−	11	43326.848	−61718.716	108.358	図236
富田漆田	159	石核	黒色安山岩	68.4	43.5	82.3	−			−	1	43326.561	−61719.825	108.294	図231・233
富田漆田	160	剥片	白色凝灰岩	45.0	29.9	16.6	有			−	11	43327.115	−61720.185	108.217	図236
富田漆田	161	礫片	粗粒輝石安山岩	54.1	46.3	62.2	−			−		43327.339	−61719.795	108.323	
富田漆田	162	礫片	粗粒輝石安山岩	99.7	59.0	92.0	−			−		43328.243	−61719.409	108.045	
富田漆田	163	剥片	白色凝灰岩	33.6	18.0	3.6	無			−		43329.120	−61721.133	108.084	
富田漆田	164	礫片	玄武岩	67.3	56.1	87.0	−			−		43330.092	−61721.799	107.693	
富田漆田	165	礫片	粗粒輝石安山岩	53.9	49.2	82.8	−			−		43330.113	−61722.404	107.850	
富田漆田	169	礫片	粗粒輝石安山岩	62.5	40.6	26.8	−			−		43337.000	−61720.255	107.425	
富田漆田	171	礫片	粗粒輝石安山岩	47.2	21.6	12.8	−			−		43327.436	−61713.531	108.241	
富田漆田	172	礫片	粗粒輝石安山岩	90.4	65.6	251.2	−			−		43327.740	−61713.375	108.068	
富田漆田	174	剥片	チャート	63.3	39.3	25.0	無			−		43337.510	−61722.157	106.740	

富田下大日	1	微細剥片	黒曜石	12.6	10.7	0.2	有			1		43551.227	−61865.844	111.696	
富田下大日	2	微細剥片	黒曜石	10.8	6.2	0.1	有			1		43551.608	−61866.509	111.685	
富田下大日	3	微細剥片	黒曜石	10.0	8.2	0.1	有			1		43551.581	−61865.909	111.491	
富田下大日	4	炭化物								1		43551.941	−61867.311	111.639	
富田下大日	5	微細剥片	黒曜石	7.5	7.4	0.1	有			1		43551.944	−61867.484	111.647	
富田下大日	6	微細剥片	黒曜石	15.4	11.3	0.6	無	プランティング		1		43551.709	−61867.593	111.535	
富田下大日	7	彫刻刀形石器	黒曜石	41.0	34.2	15.2	−			1		43551.693	−61867.788	111.384	図246
富田下大日	8	微細剥片	黒曜石	9.0	5.5	0.1	無			1		43552.224	−61867.742	111.553	
富田下大日	9	微細剥片	黒曜石	8.6	4.9	0.1	有			1		43552.516	−61867.738	111.591	
富田下大日	10	微細剥片	黒曜石	7.1	3.9	0.1	無			1		43552.487	−61867.471	111.600	
富田下大日	12	微細剥片	黒曜石	7.8	2.7	0.1	無			1		43552.284	−61867.211	111.566	
富田下大日	13	微細剥片	黒曜石	13.7	9.8	0.2	無			1		43552.283	−61867.062	111.499	
富田下大日	14	微細剥片	黒曜石	8.2	5.1	0.1	無			1		43552.257	−61866.786	111.680	
富田下大日	15	剥片	黒曜石	23.8	18.2	1.1	有			1	5	43552.088	−61866.345	111.557	図247
富田下大日	16	微細剥片	黒曜石	8.3	7.1	0.1	有			1		43552.573	−61866.812	111.586	
富田下大日	17	微細剥片	黒曜石	7.7	6.6	0.1	有			1		43552.764	−61867.085	111.683	
富田下大日	18	微細剥片	黒曜石	6.0	5.6	0.1	無			1		43552.685	−61867.278	111.575	
富田下大日	19	エンドスクレイパー	黒曜石	42.1	30.7	14.7	−			1		43552.807	−61867.242	111.598	図246
富田下大日	20	二次加工ある剥片	黒曜石	16.3	14.2	0.5	有			1	5	43552.773	−61867.476	111.498	図246・247
富田下大日	21	微細剥片	黒曜石	7.3	6.9	0.1	有			1		43552.944	−61867.347	111.556	
富田下大日	22	微細剥片	黒曜石	9.8	5.6	0.1	有			1		43552.906	−61867.462	111.525	
富田下大日	23	微細剥片	黒曜石	7.5	5.8	0.1	無			1		43553.139	−61867.435	111.565	
富田下大日	24	微細剥片	黒曜石	9.3	6.3	0.1	無			1		43553.018	−61867.109	111.575	
富田下大日	25	微細剥片	黒曜石	19.4	13.2	0.6	有			1		43553.017	−61866.841	111.611	
富田下大日	26	微細剥片	黒曜石	2.9	2.3	0.1	有			1		43553.020	−61866.537	111.687	
富田下大日	27	微細剥片	黒曜石	6.3	4.8	0.1	有			1		43552.879	−61866.290	111.694	
富田下大日	34	微細剥片	黒曜石	9.4	6.8	0.1	有			1		43553.574	−61865.906	111.580	
富田下大日	36	微細剥片	黒色安山岩	6.5	3.3	0.1	有			1		43553.851	−61865.889	111.638	
富田下大日	37	微細剥片	黒曜石	10.0	5.8	0.1	有			1		43553.743	−61866.123	111.615	
富田下大日	38	微細剥片	黒曜石	8.5	5.6	0.1	有			1		43553.658	−61866.565	111.566	
富田下大日	39	微細剥片	黒曜石	9.3	5.1	0.1	有			1		43553.752	−61866.566	111.549	
富田下大日	41	微細剥片	黒曜石	11.8	6.7	0.1	無			1		43553.352	−61866.719	111.552	
富田下大日	42	微細剥片	黒曜石	10.4	4.9	0.1	有			1		43553.521	−61866.777	111.546	
富田下大日	43	微細剥片	黒曜石	9.4	4.3	0.1	無			1		43553.360	−61867.259	111.659	
富田下大日	44	エンドスクレイパー	黒曜石	35.0	33.9	5.9	有			1		43553.327	−61867.143	111.631	図246
富田下大日	45	微細剥片	黒曜石	4.3	2.0	0.1	有			1		43553.540	−61867.283	111.592	
富田下大日	46	礫片	粗粒輝石安山岩	40.0	22.1	15.6	−			1		43553.612	−61867.440	111.642	
富田下大日	47	彫刻刀削片	黒曜石	12.9	9.2	0.2	有			1		43553.427	−61867.517	111.607	図246
富田下大日	48	微細剥片	黒曜石	19.7	19.6	0.9	無			1	3	43553.929	−61867.656	111.642	図247
富田下大日	49	礫片	粗粒輝石安山岩	127.9	89.0	401.9	−			1	7	43553.932	−61867.546	111.597	図248
富田下大日	50	礫片	粗粒輝石安山岩	48.7	23.9	18.1	−			1	18	43553.735	−61867.711	111.538	図249
富田下大日	51	微細剥片	黒曜石	8.7	5.0	0.1	有			1		43553.798	−61867.603	111.542	
富田下大日	52	剥片	黒曜石	20.5	19.6	1.0	有			1		43554.285	−61866.890	111.635	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	53	剥片	黒曜石	22.1	14.5	0.5	有			1		43554.304	−61867.044	111.535	
富田下大日	57	炭化物								1		43554.787	−61865.670	111.658	
富田下大日	64	微細剥片	黒曜石	5.7	4.4	0.1	有			1		43556.207	−61867.333	111.443	
富田下大日	65	微細剥片	黒曜石	8.6	6.4	0.1	有			1		43555.442	−61867.338	111.388	
富田下大日	67	微細剥片	黒曜石	13.6	13.2	0.2	有			1		43554.537	−61867.668	111.625	
富田下大日	68	礫片	粗粒輝石安山岩	24.4	20.4	5.9	−			1		43554.686	−61867.888	111.603	
富田下大日	69	礫片	粗粒輝石安山岩	54.4	43.8	66.7	−			1	8	43554.204	−61867.881	111.637	図249
富田下大日	70	微細剥片	黒曜石	7.2	5.0	0.1	有			1		43554.762	−61868.221	111.644	
富田下大日	71	微細剥片	黒曜石	12.7	7.2	0.2	有			1		43554.857	−61868.165	111.538	
富田下大日	72	微細剥片	黒曜石	9.8	7.0	0.1	有			1		43555.446	−61868.262	111.399	
富田下大日	74	礫片	粗粒輝石安山岩	23.9	17.8	4.2	−			1		43554.913	−61868.490	111.592	
富田下大日	75	礫片	粗粒輝石安山岩	72.9	49.8	73.0	−			1	7	43554.957	−61868.381	111.571	図248
富田下大日	76	剥片	黒曜石	26.4	11.3	0.8	有			1	1	43555.001	−61868.569	111.557	図246・247
富田下大日	77	礫片	粗粒輝石安山岩	39.5	25.8	13.6	−			1	6	43555.070	−61868.687	111.564	図248
富田下大日	79	微細剥片	黒曜石	16.7	13.6	0.5	無			1		43554.566	−61868.648	111.543	
富田下大日	81	微細剥片	黒曜石	10.9	10.5	0.2	有			1		43554.516	−61868.930	111.566	
富田下大日	82	礫片	粗粒輝石安山岩	51.3	50.4	37.4	−			1		43555.071	−61869.112	111.568	
富田下大日	83	礫片	粗粒輝石安山岩	61.2	47.0	53.8	−			1		43555.317	−61869.148	111.586	
富田下大日	84	微細剥片	黒曜石	9.7	4.8	0.1	無			1		43555.571	−61869.191	111.619	
富田下大日	85	微細剥片	黒曜石	7.6	6.0	0.1	有			1		43555.423	−61868.991	111.508	
富田下大日	86	礫片	粗粒輝石安山岩	27.0	16.5	5.1	−			1		43555.863	−61868.896	111.539	
富田下大日	87	微細剥片	黒曜石	10.1	6.8	0.3	有			1		43555.298	−61870.158	111.561	
富田下大日	88	微細剥片	黒曜石	6.1	5.0	0.1	有			1		43556.029	−61869.843	111.543	
富田下大日	91	礫片	粗粒輝石安山岩	33.2	27.4	10.9	−			1		43556.117	−61870.058	111.381	
富田下大日	92	微細剥片	黒曜石	6.9	6.8	0.1	有			1		43556.144	−61870.206	111.567	
富田下大日	93	微細剥片	黒曜石	10.5	8.6	0.1	無			1		43556.080	−61870.214	111.567	
富田下大日	94	微細剥片	黒曜石	18.0	9.6	0.3	無			1		43556.574	−61870.037	111.628	
富田下大日	95	微細剥片	黒曜石	7.8	6.6	0.1	有			1		43557.383	−61870.125	111.537	
富田下大日	96	微細剥片	黒曜石	8.3	7.0	0.1	有			1		43557.578	−61869.879	111.517	
富田下大日	97	剥片	黒曜石	20.1	16.6	1.3	有			1	3	43558.432	−61869.402	111.503	図247
富田下大日	98	礫	粗粒輝石安山岩	61.9	61.0	84.1	−	角礫		1		43559.875	−61868.843	111.534	
富田下大日	99	剥片	黒色頁岩	39.2	14.1	2.2	有			1		43558.918	−61870.305	111.543	
富田下大日	100	微細剥片	黒曜石	10.4	6.9	0.1	有			1		43557.641	−61870.498	111.399	
富田下大日	101	微細剥片	黒曜石	14.7	12.3	0.4	有			1		43557.117	−61870.636	111.632	
富田下大日	102	微細剥片	黒曜石	7.7	5.9	0.1	有	ブランティング		1		43557.096	−61870.559	111.614	
富田下大日	103	微細剥片	黒曜石	9.4	6.1	0.1	無			1		43557.385	−61870.859	111.626	
富田下大日	104	微細剥片	黒曜石	19.4	11.6	0.7	無			1		43557.465	−61871.059	111.409	
富田下大日	105	微細剥片	黒曜石	10.2	6.8	0.1	無	ブランティング		1		43557.333	−61871.136	111.343	
富田下大日	106	微細剥片	黒曜石	9.3	8.3	0.1	有			1		43557.107	−61871.130	111.549	
富田下大日	107	微細剥片	黒曜石	6.3	4.6	0.1	有			1		43557.172	−61871.213	111.527	
富田下大日	108	微細剥片	黒曜石	8.3	7.8	0.1	無	ブランティング		1		43557.198	−61871.277	111.495	
富田下大日	109	微細剥片	黒曜石	16.9	12.3	0.4	有			1		43556.888	−61871.234	111.541	
富田下大日	112	微細剥片	黒曜石	6.3	5.2	0.1	有			1		43556.557	−61871.013	111.578	
富田下大日	113	微細剥片	黒曜石	6.8	6.4	0.1	有			1		43556.796	−61870.876	111.569	
富田下大日	114	微細剥片	黒曜石	9.3	7.9	0.1	有	ブランティング		1		43556.822	−61870.779	111.514	
富田下大日	115	微細剥片	黒曜石	7.8	6.8	0.1	無	ブランティング		1		43556.260	−61871.136	111.562	
富田下大日	117	微細剥片	黒曜石	9.2	6.9	0.1	無	ブランティング		1		43556.277	−61871.063	111.543	
富田下大日	118	微細剥片	黒曜石	15.2	13.0	0.3	無	ブランティング		1		43556.285	−61871.012	111.541	
富田下大日	119	微細剥片	黒曜石	13.4	9.6	0.1	有			1		43556.105	−61870.971	111.532	
富田下大日	120	微細剥片	黒曜石	13.1	9.6	0.3	無	ブランティング		1		43556.185	−61870.871	111.505	
富田下大日	121	微細剥片	黒曜石	10.0	4.4	0.1	有	ブランティング		1		43556.140	−61871.163	111.448	
富田下大日	122	微細剥片	黒曜石	13.8	7.9	0.3	有			1		43555.917	−61870.886	111.527	
富田下大日	123	微細剥片	黒曜石	11.7	6.8	0.1	有			1		43555.925	−61870.979	111.494	
富田下大日	124	微細剥片	黒曜石	12.0	8.9	0.1	無			1		43555.777	−61870.944	111.476	
富田下大日	125	尖頭器	黒曜石	21.8	17.0	1.6	有			1	2	43555.484	−61870.714	111.564	図246・247
富田下大日	126	微細剥片	黒曜石	13.0	8.6	0.2	有	ポイントフレイク		1		43555.650	−61870.602	111.509	
富田下大日	127	微細剥片	黒曜石	11.2	9.6	0.1	有			1		43555.352	−61870.445	111.527	
富田下大日	128	微細剥片	黒曜石	5.5	2.7	0.1	有			1		43555.031	−61870.247	111.587	
富田下大日	129	礫片	粗粒輝石安山岩	69.6	55.3	101.6	−			1	17	43554.143	−61869.920	111.609	図250
富田下大日	131	礫片	粗粒輝石安山岩	28.7	24.2	10.6	−			1		43552.872	−61870.250	111.381	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	132	礫片	粗粒輝石安山岩	44.7	41.0	23.6	−			1		43553.107	−61870.088	111.501	
富田下大日	133	礫片	粗粒輝石安山岩	51.5	34.5	30.2	−	亜角礫		1	9	43553.543	−61870.211	111.534	図249
富田下大日	134	尖頭器	黒曜石	32.9	15.9	3.3	無			1		43553.856	−61870.448	111.388	図246
富田下大日	135	微細剥片	黒曜石	7.7	5.2	0.1	有			1		43554.151	−61870.553	111.477	
富田下大日	136	微細剥片	黒曜石	17.3	16.6	1.0	無			1		43554.699	−61870.555	111.555	
富田下大日	137	微細剥片	黒曜石	14.3	6.4	0.1	有			1		43554.841	−61870.729	111.564	
富田下大日	138	微細剥片	黒曜石	7.4	5.5	0.1	有			1		43555.099	−61870.618	111.578	
富田下大日	139	微細剥片	黒曜石	5.0	3.7	0.1	無			1		43555.000	−61870.615	111.528	
富田下大日	140	微細剥片	黒曜石	5.2	4.2	0.1	有			1		43555.237	−61870.849	111.576	
富田下大日	141	微細剥片	黒曜石	6.9	4.8	0.1	有			1		43555.375	−61870.856	111.536	
富田下大日	142	微細剥片	黒曜石	6.0	5.2	0.1	無			1		43555.479	−61870.919	111.476	
富田下大日	144	微細剥片	黒曜石	15.2	6.0	0.3	有			1		43555.217	−61871.101	111.430	
富田下大日	146	微細剥片	黒曜石	11.6	9.8	0.2	無	プランティング		1		43554.163	−61871.819	111.373	
富田下大日	147	微細剥片	黒曜石	7.8	6.4	0.1	有			1		43554.664	−61871.788	111.455	
富田下大日	149	剥片	黒曜石	9.9	6.8	0.1	有			1	2	43555.294	−61871.717	111.494	図246・247
富田下大日	150	微細剥片	黒曜石	9.8	5.5	0.1	有			1		43555.216	−61871.789	111.485	
富田下大日	151	微細剥片	黒曜石	11.7	5.0	0.1	有			1		43555.198	−61871.690	111.440	
富田下大日	152	微細剥片	黒曜石	6.7	5.6	0.1	有			1		43555.213	−61871.584	111.446	
富田下大日	153	彫刻刀削片	黒曜石	19.8	13.6	1.2	有			1		43555.350	−61871.606	111.329	図246
富田下大日	154	微細剥片	黒曜石	14.2	8.2	0.1	有			1		43555.616	−61871.561	111.454	
富田下大日	155	微細剥片	黒曜石	6.0	5.6	0.1	有			1		43555.875	−61871.545	111.487	
富田下大日	156	微細剥片	黒曜石	9.2	4.3	0.1	有			1		43555.772	−61871.525	111.433	
富田下大日	157	微細剥片	黒曜石	8.4	7.0	0.1	無	プランティング		1		43556.003	−61871.399	111.504	
富田下大日	158	微細剥片	黒曜石	6.9	4.3	0.1	無			1		43556.212	−61871.424	111.517	
富田下大日	159	微細剥片	黒曜石	6.8	4.9	0.1	無			1		43556.362	−61871.315	111.498	
富田下大日	160	微細剥片	黒曜石	16.0	8.4	0.3	無			1		43556.573	−61871.254	111.508	
富田下大日	161	微細剥片	黒曜石	5.4	4.4	0.1	無			1		43556.647	−61871.333	111.511	
富田下大日	162	微細剥片	黒曜石	8.0	3.6	0.1	有			1		43556.538	−61871.429	111.536	
富田下大日	163	微細剥片	黒曜石	7.2	3.9	0.1	無			1		43556.432	−61871.443	111.499	
富田下大日	164	微細剥片	黒曜石	11.8	9.3	0.2	有			1		43556.330	−61871.432	111.465	
富田下大日	165	微細剥片	黒曜石	7.8	6.2	0.1	有			1		43556.416	−61871.518	111.508	
富田下大日	166	微細剥片	黒曜石	3.9	3.4	0.1	無			1		43556.405	−61871.602	111.495	
富田下大日	167	微細剥片	黒曜石	18.4	14.6	0.9	有			1		43556.527	−61871.626	111.406	
富田下大日	168	尖頭器	黒曜石	17.2	14.3	1.3	有			1		43556.286	−61871.552	111.419	図246
富田下大日	169	微細剥片	黒曜石	7.9	4.6	0.1	有			1		43556.193	−61871.585	111.433	
富田下大日	170	微細剥片	黒曜石	14.6	5.9	0.1	有			1		43556.077	−61871.555	111.473	
富田下大日	171	微細剥片	黒曜石	11.9	8.2	0.1	有			1		43556.078	−61871.651	111.438	
富田下大日	172	微細剥片	黒曜石	5.2	4.1	0.1	有			1		43556.312	−61871.704	111.448	
富田下大日	173	微細剥片	黒曜石	8.0	5.6	0.1	無	プランティング		1		43556.288	−61871.770	111.436	
富田下大日	174	微細剥片	黒曜石	6.0	3.2	0.1	有			1		43556.641	−61871.607	111.508	
富田下大日	175	微細剥片	黒曜石	11.0	10.1	0.2	有			1		43556.558	−61871.765	111.491	
富田下大日	177	微細剥片	黒曜石	8.8	6.2	0.1	有			1		43556.917	−61871.603	111.521	
富田下大日	178	微細剥片	黒曜石	9.1	9.0	0.1	有			1		43556.895	−61871.728	111.442	
富田下大日	179	微細剥片	黒曜石	15.4	5.3	0.1	有			1		43557.245	−61871.623	111.542	
富田下大日	180	微細剥片	黒曜石	8.6	6.2	0.1	無	プランティング		1		43557.382	−61871.620	111.557	
富田下大日	184	微細剥片	黒曜石	8.0	6.3	0.1	有			1		43558.806	−61871.257	111.481	
富田下大日	185	微細剥片	黒曜石	7.9	6.7	0.1	無	プランティング		1		43556.759	−61871.951	111.501	
富田下大日	186	微細剥片	黒曜石	8.8	7.3	0.1	無	プランティング		1		43556.774	−61872.139	111.477	
富田下大日	188	微細剥片	黒曜石	10.5	5.6	0.1	有			1		43556.824	−61872.424	111.462	
富田下大日	189	微細剥片	黒曜石	5.6	3.7	0.1	無			1		43556.582	−61872.133	111.454	
富田下大日	190	微細剥片	黒曜石	11.6	9.8	0.1	有			1		43556.472	−61871.935	111.464	
富田下大日	191	微細剥片	黒曜石	16.0	10.6	0.4	有			1		43556.439	−61872.033	111.416	
富田下大日	192	微細剥片	黒曜石	5.2	3.0	0.1	有			1		43556.376	−61872.141	111.474	
富田下大日	193	微細剥片	黒曜石	5.0	4.2	0.1	有			1		43556.346	−61872.227	111.461	
富田下大日	194	微細剥片	黒曜石	7.3	7.2	0.1	有			1		43556.259	−61872.205	111.449	
富田下大日	195	微細剥片	黒曜石	5.3	3.1	0.1	有			1		43556.288	−61872.107	111.464	
富田下大日	196	微細剥片	黒曜石	12.8	9.1	0.2	有			1		43556.262	−61871.956	111.379	
富田下大日	197	微細剥片	黒曜石	11.7	7.2	0.3	有			1		43556.085	−61871.873	111.495	
富田下大日	198	微細剥片	黒曜石	8.6	4.6	0.1	有			1		43556.007	−61872.005	111.463	
富田下大日	199	微細剥片	黒曜石	12.5	9.8	0.2	有	プランティング		1		43555.957	−61871.735	111.479	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	200	微細剥片	黒曜石	9.0	5.6	0.1	無			1		43555.937	−61871.827	111.466	
富田下大日	201	微細剥片	黒曜石	10.4	8.2	0.1	無	ブランティング		1		43555.921	−61871.977	111.482	
富田下大日	202	微細剥片	黒曜石	4.7	4.5	0.1	無			1		43555.868	−61871.695	111.468	
富田下大日	203	微細剥片	黒曜石	7.8	6.5	0.1	無			1		43555.728	−61872.059	111.472	
富田下大日	204	微細剥片	黒曜石	6.7	2.8	0.1	有			1		43555.496	−61872.058	111.479	
富田下大日	205	微細剥片	黒曜石	11.2	5.2	0.2	有			1		43555.755	−61871.845	111.467	
富田下大日	206	微細剥片	黒曜石	6.0	3.3	0.1	有			1		43555.594	−61871.928	111.459	
富田下大日	207	微細剥片	黒曜石	6.7	3.9	0.1	無			1		43555.710	−61872.124	111.423	
富田下大日	208	微細剥片	黒曜石	8.8	3.2	0.1	有			1		43555.751	−61871.941	111.386	
富田下大日	209	彫刻刀削片	黒曜石	10.6	3.6	0.1	有			1		43555.604	−61872.069	111.356	図246
富田下大日	210	微細剥片	黒曜石	10.2	7.8	0.2	有			1		43555.308	−61871.973	111.483	
富田下大日	211	微細剥片	黒曜石	7.2	3.6	0.1	有			1		43555.158	−61872.218	111.456	
富田下大日	212	微細剥片	黒曜石	8.9	5.5	0.1	無			1		43555.270	−61872.171	111.429	
富田下大日	213	微細剥片	黒曜石	12.5	6.5	0.1	無			1		43555.158	−61872.094	111.384	
富田下大日	214	微細剥片	黒曜石	10.6	5.3	0.1	有			1		43555.066	−61872.064	111.351	
富田下大日	215	微細剥片	黒曜石	8.8	6.8	0.1	有			1		43554.863	−61872.317	111.457	
富田下大日	216	微細剥片	黒曜石	6.3	4.4	0.1	有			1		43554.847	−61872.095	111.455	
富田下大日	218	微細剥片	黒曜石	8.5	6.6	0.1	無	ブランティング		1		43554.453	−61872.219	111.436	
富田下大日	219	微細剥片	黒曜石	14.0	9.5	0.2	有			1		43554.596	−61872.440	111.411	
富田下大日	220	微細剥片	黒曜石	13.7	8.2	0.3	無	ブランティング		1		43554.183	−61872.464	111.336	
富田下大日	221	微細剥片	黒曜石	6.6	5.2	0.1	有			1		43554.304	−61872.892	111.430	
富田下大日	222	微細剥片	黒曜石	13.9	8.4	0.3	有			1		43554.840	−61872.807	111.434	
富田下大日	223	微細剥片	黒曜石	7.1	4.7	0.1	有			1		43555.090	−61872.782	111.398	
富田下大日	224	微細剥片	黒曜石	18.0	17.2	0.8	有			1		43555.442	−61872.714	111.451	
富田下大日	225	微細剥片	黒曜石	7.0	3.9	0.1	無			1		43555.420	−61872.823	111.443	
富田下大日	226	微細剥片	黒曜石	8.4	3.0	0.1	有			1		43555.485	−61873.032	111.424	
富田下大日	227	微細剥片	黒曜石	8.4	8.3	0.1	有			1		43555.587	−61873.012	111.396	
富田下大日	228	微細剥片	黒曜石	9.7	5.1	0.1	無	ブランティング		1		43555.521	−61873.105	111.355	
富田下大日	229	微細剥片	黒曜石	9.6	7.0	0.3	有			1		43555.781	−61873.258	111.412	
富田下大日	230	剥片	黒曜石	20.8	8.6	0.5	無			1		43556.204	−61873.276	111.337	
富田下大日	231	微細剥片	黒曜石	9.4	8.7	0.1	有			1	4	43556.613	−61872.819	111.433	図247
富田下大日	233	尖頭器	黒曜石	41.0	32.8	11.4	有			1	1	43550.832	−61868.446	111.514	図246・247
富田下大日	234	礫片	粗粒輝石安山岩	67.6	23.6	14.5	−			1		43550.860	−61868.084	111.438	
富田下大日	236	礫片	粗粒輝石安山岩	58.6	52.6	84.0	−			1		43550.908	−61868.959	111.554	
富田下大日	237	礫片	粗粒輝石安山岩	93.6	66.3	231.8	−			1	11	43551.234	−61868.741	111.550	図250
富田下大日	238	礫片	粗粒輝石安山岩	64.2	57.6	129.9	−	角礫		1	11	43551.290	−61868.832	111.533	図250
富田下大日	240	礫片	粗粒輝石安山岩	68.9	55.6	105.7	−			1		43551.791	−61868.584	111.636	
富田下大日	241	礫片	粗粒輝石安山岩	51.7	45.3	41.4	−			1	10	43552.064	−61868.193	111.586	図249
富田下大日	242	彫刻刀削片	黒曜石	30.2	10.6	0.8	無			1		43552.500	−61868.310	111.660	図246
富田下大日	243	礫片	粗粒輝石安山岩	69.0	53.1	56.6	−			1		43552.388	−61868.402	111.588	
富田下大日	245	剥片	黒曜石	22.0	17.3	1.0	無			1		43552.332	−61868.603	111.554	
富田下大日	246	微細剥片	黒曜石	15.3	8.2	0.4	有			1		43552.266	−61868.550	111.419	
富田下大日	247	礫片	粗粒輝石安山岩	56.2	44.8	38.7	−			1		43552.926	−61868.062	111.520	
富田下大日	248	礫片	粗粒輝石安山岩	91.5	49.3	106.1	−			1		43552.739	−61868.168	111.410	
富田下大日	249	礫片	粗粒輝石安山岩	64.3	37.2	39.8	−			1	6	43552.285	−61868.863	111.607	図248
富田下大日	250	礫片	粗粒輝石安山岩	94.2	84.7	312.8	−			1	9	43552.534	−61868.760	111.562	図249
富田下大日	251	礫片	粗粒輝石安山岩	64.7	64.0	82.7	−			1		43552.679	−61868.807	111.567	
富田下大日	252	礫片	粗粒輝石安山岩	45.9	45.2	30.9	−			1	18	43552.748	−61868.819	111.541	図249
富田下大日	253	微細剥片	黒曜石	18.6	12.0	0.6	有			1		43552.688	−61868.952	111.508	
富田下大日	254	礫片	粗粒輝石安山岩	94.3	58.6	235.2	−			1	8	43552.425	−61869.190	111.596	図249
富田下大日	255	礫片	粗粒輝石安山岩	73.3	72.5	174.3	−			1	13	43552.289	−61869.082	111.564	図250
富田下大日	256	礫片	粗粒輝石安山岩	86.0	84.9	372.0	−			1	11	43552.293	−61869.133	111.576	図250
富田下大日	257	礫片	粗粒輝石安山岩	98.3	71.6	187.9	−			1		43552.328	−61869.283	111.567	
富田下大日	258	礫片	粗粒輝石安山岩	23.5	19.3	2.5	−			1		43552.213	−61869.255	111.555	
富田下大日	259	礫	粗粒輝石安山岩	150.3	133.5	2023.2	−	角礫		1		43552.400	−61869.439	111.570	
富田下大日	260	礫片	粗粒輝石安山岩	142.2	82.3	484.4	−			1		43552.557	−61869.673	111.581	
富田下大日	261	礫片	粗粒輝石安山岩	90.9	76.6	352.9	−	角礫		1	15	43552.850	−61869.313	111.584	図250
富田下大日	262	礫片	粗粒輝石安山岩	71.6	62.3	97.6	−			1		43552.808	−61869.322	111.618	
富田下大日	263	礫片	粗粒輝石安山岩	82.3	81.1	264.0	−			1	7	43552.719	−61869.310	111.594	図248
富田下大日	264	礫片	粗粒輝石安山岩	83.4	75.2	205.9	−			1	12	43552.841	−61869.612	111.591	図250

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	265	礫片	粗粒輝石安山岩	72.3	41.6	61.3	−			1	10	43553.399	−61869.670	111.670	図249
富田下大日	266	礫片	粗粒輝石安山岩	73.4	42.1	56.9	−			1	10	43553.325	−61869.614	111.675	図249
富田下大日	267	礫片	粗粒輝石安山岩	131.0	96.7	610.1	−			1		43553.103	−61869.640	111.581	
富田下大日	268	礫片	粗粒輝石安山岩	109.0	105.8	540.1	−			1	8	43553.163	−61869.661	111.584	図249
富田下大日	269	礫片	粗粒輝石安山岩	90.3	68.8	283.5	−	亜角礫		1	12	43553.282	−61869.716	111.583	図250
富田下大日	270	礫片	粗粒輝石安山岩	184.0	172.0	1482.2	−			1	10	43553.346	−61869.531	111.599	図249
富田下大日	271	礫片	粗粒輝石安山岩	139.0	85.5	883.3	−	角礫		1		43553.410	−61869.563	111.568	
富田下大日	272	礫片	粗粒輝石安山岩	86.3	33.6	68.0	−			1		43553.043	−61869.471	111.590	
富田下大日	273	礫片	粗粒輝石安山岩	52.4	49.4	66.9	−			1	8	43553.060	−61869.847	111.516	図249
富田下大日	274	礫片	粗粒輝石安山岩	138.9	122.9	1154.9	−			1	7	43553.132	−61870.003	111.593	図248
富田下大日	275	礫片	粗粒輝石安山岩	139.1	117.6	983.9	−			1	9	43553.043	−61869.920	111.587	図249
富田下大日	276	礫片	粗粒輝石安山岩	83.1	68.6	205.6	−			1	8	43552.990	−61869.961	111.581	図249
富田下大日	277	礫	粗粒輝石安山岩	81.5	79.2	291.1	−	円礫		1	19	43553.421	−61870.038	111.608	図250
富田下大日	278	礫片	粗粒輝石安山岩	94.7	68.5	350.6	−			1	14	43553.196	−61870.076	111.555	図250
富田下大日	280	礫片	粗粒輝石安山岩	59.0	44.1	39.1	−			1	10	43553.238	−61869.375	111.568	図249
富田下大日	281	礫片	粗粒輝石安山岩	91.6	69.6	358.9	−			1	11	43553.253	−61869.233	111.576	図250
富田下大日	282	礫片	粗粒輝石安山岩	119.5	97.2	456.2	−	角礫		1		43553.297	−61869.042	111.566	
富田下大日	283	礫片	粗粒輝石安山岩	115.4	68.7	218.5	−			1	6	43553.371	−61869.042	111.569	図248
富田下大日	284	礫片	粗粒輝石安山岩	107.5	72.6	269.3	−			1		43553.373	−61868.978	111.566	
富田下大日	285	礫片	粗粒輝石安山岩	98.6	92.4	511.7	−			1	12	43553.292	−61868.927	111.574	図250
富田下大日	286	礫片	粗粒輝石安山岩	76.9	72.0	114.8	−			1	6	43553.150	−61868.897	111.605	図248
富田下大日	287	礫片	粗粒輝石安山岩	135.6	67.0	366.1	−			1	6	43553.036	−61868.791	111.582	図248
富田下大日	288	礫片	粗粒輝石安山岩	56.9	46.1	52.4	−	角礫		1	15	43553.033	−61868.893	111.579	図250
富田下大日	290	礫片	粗粒輝石安山岩	57.6	45.3	78.2	−			1	8	43552.864	−61868.720	111.557	図249
富田下大日	291	礫片	粗粒輝石安山岩	156.0	84.5	776.3	−			1		43553.321	−61868.754	111.592	
富田下大日	292	礫片	粗粒輝石安山岩	88.7	78.2	195.1	−			1	6	43553.365	−61868.513	111.584	図248
富田下大日	293	礫片	粗粒輝石安山岩	86.3	74.0	253.1	−	角礫		1	7	43553.306	−61868.580	111.557	図248
富田下大日	294	礫片	粗粒輝石安山岩	95.6	57.3	254.5	−			1	6	43553.331	−61868.463	111.552	図248
富田下大日	295	礫片	粗粒輝石安山岩	106.0	82.6	491.7	−			1		43553.178	−61868.358	111.558	
富田下大日	297	彫刻刀削片	黒曜石	30.9	7.6	1.4	有			1		43553.072	−61868.271	111.363	図246
富田下大日	298	礫片	粗粒輝石安山岩	58.7	36.3	42.4	−			1		43553.311	−61868.136	111.598	
富田下大日	299	礫片	粗粒輝石安山岩	83.5	79.8	265.4	−			1	11	43553.208	−61868.092	111.536	図250
富田下大日	300	礫片	粗粒輝石安山岩	53.8	40.0	39.9	−			1	15	43553.413	−61868.267	111.597	図250
富田下大日	301	礫片	粗粒輝石安山岩	126.5	79.9	288.3	−			1		43553.883	−61868.208	111.636	
富田下大日	302	礫片	粗粒輝石安山岩	76.0	45.6	71.4	−			1		43553.854	−61868.330	111.619	
富田下大日	303	礫片	粗粒輝石安山岩	63.4	51.2	135.3	−			1	13	43553.874	−61868.583	111.593	図250
富田下大日	304	礫片	粗粒輝石安山岩	109.3	91.2	377.9	−	角礫		1	6	43553.883	−61868.840	111.567	図248
富田下大日	305	礫片	粗粒輝石安山岩	97.1	77.7	296.0	−			1	6	43553.835	−61868.828	111.571	図248
富田下大日	306	礫片	粗粒輝石安山岩	63.4	41.9	52.0	−			1	6	43553.797	−61868.813	111.582	図248
富田下大日	307	微細剥片	黒曜石	16.0	15.9	0.6	有			1		43553.630	−61868.993	111.558	
富田下大日	308	礫片	粗粒輝石安山岩	20.4	19.0	2.4	−			1		43553.561	−61868.670	111.501	
富田下大日	309	微細剥片	黒曜石	16.5	11.4	0.3	有			1		43561.083	−61871.418	111.643	
富田下大日	310	礫片	粗粒輝石安山岩	76.9	54.8	113.1	−			1	17	43552.775	−61869.410	111.608	図250
富田下大日	313	微細剥片	黒曜石	12.2	9.1	0.1	有			1		43551.525	−61866.474	111.433	
富田下大日	314	微細剥片	黒曜石	12.3	8.7	0.1	有			1		43552.670	−61867.295	111.560	
富田下大日	315	微細剥片	黒曜石	12.4	5.9	0.1	無			1		43553.107	−61867.473	111.479	
富田下大日	317	微細剥片	黒曜石	8.6	4.3	0.1	有			1		43556.847	−61870.774	111.423	
富田下大日	318	微細剥片	黒曜石	6.3	4.8	0.1	有			1		43556.291	−61870.480	111.346	
富田下大日	319	微細剥片	黒曜石	5.2	3.8	0.1	有			1		43556.552	−61871.024	111.527	
富田下大日	320	微細剥片	黒曜石	16.1	9.6	0.5	有			1		43556.592	−61870.907	111.462	
富田下大日	321	微細剥片	黒曜石	11.3	5.5	0.1	有			1		43556.562	−61871.245	111.480	
富田下大日	322	微細剥片	黒曜石	6.0	3.9	0.1	無			1		43556.643	−61871.227	111.305	
富田下大日	323	微細剥片	黒曜石	8.8	4.6	0.1	有			1		43556.272	−61871.116	111.498	
富田下大日	324	微細剥片	黒曜石	10.0	3.3	0.1	有			1		43556.270	−61871.029	111.455	
富田下大日	325	微細剥片	黒曜石	6.9	4.1	0.1	無			1		43556.431	−61871.280	111.325	
富田下大日	326	微細剥片	黒曜石	8.8	8.7	0.1	有			1		43556.312	−61871.411	111.386	
富田下大日	327	微細剥片	黒曜石	9.0	5.2	0.1	無			1		43556.207	−61871.363	111.389	
富田下大日	328	微細剥片	黒曜石	16.4	8.5	0.2	有			1	4	43556.356	−61871.308	111.456	図247
富田下大日	329	微細剥片	黒曜石	12.6	3.5	0.1	無			1		43556.167	−61871.470	111.381	
富田下大日	330	微細剥片	黒曜石	6.0	2.3	0.1	有			1		43556.638	−61871.606	111.477	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	331	微細剥片	黒曜石	5.7	3.8	0.1	無			1		43556.610	−61871.776	111.461	
富田下大日	332	彫刻刀削片	黒曜石	15.2	10.8	0.4	無			1		43556.934	−61871.641	111.468	図246
富田下大日	333	微細剥片	黒曜石	8.2	7.6	0.1	有			1		43556.878	−61871.726	111.391	
富田下大日	334	微細剥片	黒曜石	19.5	6.3	0.3	無			1		43556.781	−61872.117	111.462	
富田下大日	335	微細剥片	黒曜石	8.7	4.5	0.1	有			1		43556.446	−61872.011	111.345	
富田下大日	336	微細剥片	黒曜石	17.1	4.9	0.2	有			1		43556.049	−61871.501	111.327	
富田下大日	337	微細剥片	黒色安山岩	7.8	5.2	0.1	無			1		43555.858	−61871.681	111.435	
富田下大日	338	微細剥片	黒曜石	7.8	3.2	0.1	無			1		43556.166	−61871.090	111.312	
富田下大日	339	微細剥片	黒曜石	13.9	7.8	0.1	無			1		43555.848	−61870.958	111.406	
富田下大日	340	微細剥片	黒曜石	11.2	8.6	0.1	有			1		43555.747	−61871.664	111.326	
富田下大日	341	微細剥片	黒曜石	14.8	9.2	0.2	有			1		43555.685	−61871.870	111.335	
富田下大日	342	微細剥片	黒曜石	4.8	3.3	0.1	有			1		43555.281	−61871.708	111.493	
富田下大日	343	微細剥片	黒曜石	10.6	2.9	0.1	有			1		43555.234	−61871.780	111.470	
富田下大日	344	微細剥片	黒曜石	6.9	2.8	0.1	有			1		43555.224	−61871.586	111.409	
富田下大日	345	微細剥片	黒色頁岩	15.4	9.6	0.3	無	ポイントフレイク		1		43555.106	−61871.094	111.433	
富田下大日	346	微細剥片	黒曜石	7.6	5.6	0.1	無			1		43554.675	−61871.783	111.427	
富田下大日	348	微細剥片	黒曜石	7.5	4.1	0.1	有			1		43555.814	−61870.981	111.343	
富田下大日	349	微細剥片	黒曜石	7.2	6.3	0.1	有			1		43556.276	−61871.129	111.421	
富田下大日	350	微細剥片	黒曜石	5.7	6.0	0.1	有			1		43556.604	−61871.027	111.376	
富田下大日	351	微細剥片	黒曜石	6.1	3.1	0.1	有			1		43556.541	−61871.201	111.417	
富田下大日	352	微細剥片	黒曜石	5.5	3.3	0.1	有			1		43556.361	−61871.285	111.439	
富田下大日	353	微細剥片	黒曜石	5.2	4.3	0.1	有			1		43556.615	−61871.614	111.464	
富田下大日	354	微細剥片	黒曜石	8.8	5.4	0.1	有			1		43555.883	−61871.715	111.396	
富田下大日	355	微細剥片	黒曜石	10.5	7.4	0.1	無			1		43555.815	−61871.706	111.312	
富田下大日	356	微細剥片	黒曜石	7.3	5.0	0.1	無			1		43555.734	−61871.749	111.298	
富田下大日	357	微細剥片	黒曜石	4.6	3.5	0.1	有			1		43555.193	−61871.797	111.386	
富田下大日	359	炭化物								1		43553.498	−61867.411	111.356	
富田下大日	360	炭化物						^{14}C年代測定		1		43553.497	−61867.271	111.476	
富田下大日	361	炭化物								1		43555.582	−61869.159	111.355	
富田下大日	362	微細剥片	黒曜石	17.8	12.3	0.4	無			1	3	43555.058	−61869.957	111.499	図247
富田下大日	363	彫刻刀削片	黒曜石	17.6	11.3	0.5	無			1		43552.436	−61869.079	111.302	図246
富田下大日	364	微細剥片	黒曜石	9.3	5.6	0.1	有			1		43552.279	−61868.538	111.396	
富田下大日	365	微細剥片	黒曜石	12.0	6.3	0.1	有			1		43552.495	−61868.375	111.432	
富田下大日	366	微細剥片	黒曜石	11.0	10.9	0.1	有			1		43552.460	−61868.441	111.403	
富田下大日	367	微細剥片	黒曜石	12.4	10.9	0.2	無			1		43552.687	−61868.859	111.499	
富田下大日	368	炭化物								1		43553.355	−61869.020	111.503	
富田下大日	369	微細剥片	黒曜石	8.4	5.3	0.1	有			1		43553.313	−61869.239	111.394	
富田下大日	370	剥片	黒曜石	23.2	11.7	0.6	無			1		43553.431	−61869.686	111.551	
富田下大日	371	炭化物								1		43553.516	−61868.298	111.496	
富田下大日	372	礫片	粗粒輝石安山岩	46.4	36.5	31.3	−			1	6	43553.329	−61868.591	111.515	図248
富田下大日	373	礫片	粗粒輝石安山岩	47.9	34.2	27.1	−			1	13	43553.465	−61868.443	111.451	図250
富田下大日	374	微細剥片	黒曜石	11.7	6.9	0.1	有			1		43553.446	−61868.346	111.393	
富田下大日	375	微細剥片	黒曜石	7.0	4.9	0.1	有			1		43553.837	−61868.598	111.440	
富田下大日	376	礫片	粗粒輝石安山岩	58.2	37.0	47.6	−			1	8	43552.460	−61869.471	111.453	図249
富田下大日	377	炭化物								1		43553.798	−61868.720	111.452	
富田下大日	378	炭化物								1		43553.778	−61868.809	111.455	
富田下大日	379	炭化物								1		43553.939	−61868.761	111.480	
富田下大日	380	炭化物								1		43553.939	−61868.763	111.570	
富田下大日	382	礫片	粗粒輝石安山岩	82.5	53.8	116.4	−			1		43553.132	−61868.350	111.513	
富田下大日	384	礫片	粗粒輝石安山岩	30.0	16.6	5.6	−			1		43553.310	−61868.162	111.402	
富田下大日	385	礫片	粗粒輝石安山岩	35.6	24.1	5.1	−			1		43553.216	−61868.126	111.397	
富田下大日	386	炭化物						^{14}C年代測定		1		43553.422	−61868.229	111.436	
富田下大日	388	微細剥片	黒曜石	6.1	5.2	0.1	有			1		43556.589	−61871.010	111.332	
富田下大日	389	微細剥片	黒曜石	9.6	5.1	0.1	有			1		43552.264	−61868.555	111.380	
富田下大日	390	炭化物								1		43553.191	−61868.378	111.437	
富田下大日	391	炭化物								1		43553.214	−61868.324	111.444	
富田下大日	392	炭化物								1		43553.208	−61868.361	111.436	
富田下大日	393	炭化物								1		43553.188	−61868.277	111.441	
富田下大日	394	炭化物								1		43553.189	−61868.397	111.443	
富田下大日	395	炭化物								1		43553.231	−61868.362	111.424	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	396	炭化物								1		43552.404	−61869.473	111.331	
富田下大日	397	炭化物								1		43552.476	−61869.431	111.348	
富田下大日	398	炭化物								1		43552.230	−61868.500	111.316	
富田下大日	399	炭化物								1		43552.502	−61868.485	111.342	
富田下大日	400	炭化物								1		43552.515	−61868.326	111.321	
富田下大日	401	炭化物								1		43553.119	−61868.318	111.391	
富田下大日	402	炭化物								1		43553.178	−61868.111	111.321	
富田下大日	403	炭化物								1		43552.476	−61868.444	111.323	
富田下大日	404	炭化物								1		43552.312	−61868.623	111.358	
富田下大日	405	炭化物								1		43553.157	−61868.261	111.378	
富田下大日	406	炭化物								1		43553.443	−61868.606	111.400	
富田下大日	407	炭化物								1		43553.477	−61868.252	111.499	
富田下大日	408	炭化物								1		43552.407	−61867.848	111.612	
富田下大日	409	剥片	黒曜石	26.3	14.2	0.4	有			1		43552.921	−61867.869	111.674	
富田下大日	410	炭化物								1		43552.988	−61867.968	111.666	
富田下大日	411	炭化物						^{14}C年代測定		1		43553.518	−61867.268	111.382	
富田下大日	412	炭化物								1		43553.419	−61869.637	111.481	
富田下大日	413	炭化物								1		43553.489	−61869.729	111.464	
富田下大日	414	炭化物								1		43553.485	−61869.697	111.484	
富田下大日	415	炭化物								1		43553.381	−61869.735	111.476	
富田下大日	416	微細剥片	黒曜石	7.0	4.3	0.1	有			1		43553.503	−61867.854	111.652	
富田下大日	417	炭化物								1		43553.386	−61869.034	111.473	
富田下大日	418	炭化物								1		43553.148	−61868.335	111.433	
富田下大日	419	炭化物								1		43553.195	−61868.303	111.433	
富田下大日	420	炭化物								1		43552.451	−61869.427	111.326	
富田下大日	421	炭化物								1		43552.511	−61869.442	111.326	
富田下大日	423	微細剥片	黒曜石	5.1	2.9	0.1	有			1		43552.196	−61867.939	111.555	
富田下大日	424	炭化物								1		43552.450	−61867.856	111.588	
富田下大日	425	微細剥片	黒曜石	9.4	3.3	0.1	有			1		43552.952	−61867.946	111.676	
富田下大日	426	微細剥片	黒曜石	9.3	4.0	0.1	無			1		43552.588	−61867.867	111.571	
富田下大日	428	炭化物								1		43553.102	−61867.919	111.656	
富田下大日	429	炭化物								1		43553.252	−61867.836	111.620	
富田下大日	430	炭化物								1		43554.073	−61868.753	111.677	
富田下大日	431	炭化物								1		43554.003	−61869.535	111.542	
富田下大日	432	礫片	粗粒輝石安山岩	30.5	25.6	7.2	−			1	6	43553.443	−61868.340	111.363	図248
富田下大日	433	礫片	粗粒輝石安山岩	67.9	47.8	78.5	−			1	6	43553.431	−61868.399	111.352	図248
富田下大日	434	微細剥片	黒曜石	8.0	5.0	0.2	有			1		43552.960	−61867.947	111.667	
富田下大日	435	炭化物								1		43553.105	−61867.924	111.653	
富田下大日	436	礫片	粗粒輝石安山岩	93.9	56.4	170.7	−	亜角礫		1	16	43554.115	−61868.044	111.577	図250
富田下大日	437	炭化物								1		43553.388	−61869.064	111.452	
富田下大日	438	微細剥片	黒曜石	7.9	3.1	0.1	有			1		43552.375	−61867.861	111.535	
富田下大日	439	微細剥片	黒曜石	5.3	3.5	0.1	有			1		43552.797	−61867.939	111.562	
富田下大日	440	微細剥片	黒曜石	9.0	6.4	0.1	有			1		43552.564	−61867.788	111.513	
富田下大日	441	微細剥片	黒曜石	15.6	13.5	0.4	有			1		43552.372	−61867.870	111.537	
富田下大日	442	微細剥片	黒曜石	9.5	4.9	0.1	有			1		43553.859	−61867.906	111.633	
富田下大日	443	炭化物								1		43553.388	−61868.574	111.435	
富田下大日	444	炭化物								1		43553.588	−61867.942	111.619	
富田下大日	445	微細剥片	黒曜石	9.1	8.7	0.1	有			1		43552.734	−61867.952	111.542	
富田下大日	446	炭化物								1		43553.357	−61869.734	111.423	
富田下大日	447	炭化物								1		43553.393	−61869.009	111.334	
富田下大日	448	炭化物								1		43553.380	−61868.588	111.380	
富田下大日	449	炭化物								1		43553.226	−61868.370	111.411	
富田下大日	450	炭化物								1		43553.160	−61868.319	111.395	
富田下大日	451	炭化物								1		43554.016	−61869.370	111.498	
富田下大日	452	炭化物								1		43554.108	−61868.766	111.568	
富田下大日	453	微細剥片	黒曜石	13.6	7.7	0.2	有			1		43553.177	−61867.943	111.601	
富田下大日	454	炭化物								1		43553.098	−61867.918	111.596	
富田下大日	455	炭化物								1		43552.940	−61867.877	111.587	
富田下大日	456	微細剥片	黒曜石	7.6	6.0	0.1	有			1		43552.486	−61867.879	111.454	
富田下大日	457	微細剥片	黒色安山岩	5.4	4.0	0.1	有			1		43553.435	−61867.977	111.601	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	458	炭化物								1		43553.504	−61867.979	111.603	
富田下大日	459	微細剥片	黒曜石	6.1	3.7	0.1	有			1		43553.852	−61867.869	111.630	
富田下大日	460	炭化物								1		43553.825	−61867.942	111.632	
富田下大日	461	炭化物								1		43553.788	−61867.882	111.620	
富田下大日	462	炭化物								1		43553.688	−61867.825	111.611	
富田下大日	463	炭化物								1		43553.612	−61867.837	111.593	
富田下大日	464	炭化物								1		43553.303	−61867.909	111.588	
富田下大日	465	炭化物								1		43553.325	−61867.838	111.588	
富田下大日	466	炭化物								1		43553.154	−61867.920	111.588	
富田下大日	467	炭化物								1		43553.176	−61867.941	111.584	
富田下大日	468	炭化物								1		43553.229	−61867.872	111.578	
富田下大日	469	炭化物								1		43552.953	−61867.989	111.573	
富田下大日	470	微細剥片	黒曜石	10.8	6.5	0.1	有			1		43552.864	−61867.948	111.591	
富田下大日	471	炭化物								1		43553.983	−61868.631	111.543	
富田下大日	472	炭化物								1		43553.993	−61868.829	111.558	
富田下大日	473	炭化物								1		43553.979	−61869.164	111.480	
富田下大日	474	炭化物								1		43554.069	−61869.485	111.430	
富田下大日	475	炭化物								1		43554.131	−61868.563	111.532	
富田下大日	476	炭化物								1		43554.103	−61868.275	111.540	
富田下大日	477	炭化物								1		43554.131	−61868.169	111.524	
富田下大日	478	炭化物								1		43554.072	−61868.152	111.531	
富田下大日	479	炭化物								1		43553.998	−61868.178	111.533	
富田下大日	480	炭化物								1		43553.617	−61867.838	111.593	
富田下大日	481	炭化物								1		43553.488	−61867.884	111.575	
富田下大日	482	炭化物								1		43553.442	−61867.966	111.587	
富田下大日	483	炭化物								1		43553.089	−61867.938	111.576	
富田下大日	484	炭化物								1		43552.975	−61867.848	111.560	
富田下大日	485	炭化物								1		43553.614	−61868.326	111.414	
富田下大日	486	炭化物								1		43553.538	−61868.284	111.472	
富田下大日	487	炭化物								1		43553.456	−61868.290	111.445	
富田下大日	488	炭化物								1		43553.194	−61868.368	111.409	
富田下大日	489	炭化物								1		43553.150	−61868.317	111.393	
富田下大日	490	炭化物								1		43553.412	−61868.570	111.369	
富田下大日	491	炭化物								1		43553.789	−61867.850	111.604	
富田下大日	492	炭化物								1		43554.007	−61868.940	111.482	
富田下大日	493	炭化物								1		43554.102	−61868.516	111.536	
富田下大日	494	炭化物								1		43554.096	−61868.658	111.533	
富田下大日	495	炭化物								1		43553.233	−61867.912	111.579	
富田下大日	496	炭化物								1		43553.155	−61867.923	111.566	
富田下大日	497	炭化物								1		43553.283	−61867.993	111.576	
富田下大日	498	炭化物								1		43553.441	−61867.955	111.579	
富田下大日	499	炭化物								1		43553.506	−61867.918	111.573	
富田下大日	500	炭化物								1		43553.588	−61867.962	111.581	
富田下大日	501	炭化物								1		43553.644	−61867.935	111.578	
富田下大日	502	炭化物								1		43553.795	−61867.920	111.599	
富田下大日	503	炭化物								1		43554.093	−61868.321	111.513	
富田下大日	504	炭化物								1		43553.970	−61868.417	111.533	
富田下大日	505	炭化物								1		43553.987	−61868.642	111.528	
富田下大日	506	炭化物								1		43554.104	−61868.779	111.498	
富田下大日	507	炭化物								1		43553.997	−61869.210	111.444	
富田下大日	509	炭化物								1		43553.600	−61868.308	111.426	
富田下大日	510	炭化物								1		43553.579	−61868.269	111.444	
富田下大日	511	炭化物								1		43553.472	−61868.275	111.438	
富田下大日	512	炭化物								1		43553.214	−61868.395	111.390	
富田下大日	513	炭化物								1		43553.410	−61868.566	111.345	
富田下大日	514	炭化物								1		43553.514	−61867.913	111.573	
富田下大日	515	炭化物								1		43553.499	−61867.968	111.576	
富田下大日	516	炭化物								1		43553.407	−61867.949	111.572	
富田下大日	517	炭化物								1		43553.348	−61867.904	111.565	
富田下大日	518	炭化物								1		43553.326	−61867.820	111.560	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	519	炭化物								1		43553.121	−61867.816	111.564	
富田下大日	520	礫片	粗粒輝石安山岩	80.0	51.9	102.9	−			1	6	43553.023	−61867.919	111.555	図248
富田下大日	521	炭化物								1		43553.501	−61868.264	111.435	
富田下大日	522	炭化物								1		43553.226	−61868.370	111.364	
富田下大日	523	炭化物								1		43553.129	−61868.328	111.350	
富田下大日	524	炭化物								1		43554.127	−61868.660	111.492	
富田下大日	525	微細剥片	黒曜石	7.6	4.4	0.1	有			1		43553.241	−61869.930	111.599	
富田下大日	527	礫片	粗粒輝石安山岩	60.7	56.9	70.4	−			1	9	43553.182	−61869.976	111.540	図249
富田下大日	528	炭化物								1		43552.864	−61867.959	111.540	
富田下大日	529	炭化物								1		43552.954	−61867.810	111.537	
富田下大日	530	炭化物								1		43553.067	−61867.926	111.564	
富田下大日	531	炭化物								1		43553.109	−61867.817	111.557	
富田下大日	532	炭化物								1		43553.189	−61867.920	111.556	
富田下大日	533	炭化物								1		43553.267	−61867.900	111.554	
富田下大日	534	炭化物								1		43553.333	−61867.873	111.561	
富田下大日	535	炭化物								1		43553.490	−61867.949	111.557	
富田下大日	536	炭化物								1		43553.559	−61867.809	111.560	
富田下大日	537	炭化物								1		43553.536	−61867.994	111.558	
富田下大日	538	炭化物								1		43553.718	−61867.889	111.563	
富田下大日	539	炭化物								1		43554.016	−61868.471	111.495	
富田下大日	540	炭化物								1		43553.184	−61868.352	111.346	
富田下大日	541	炭化物								1		43554.064	−61868.479	111.486	
富田下大日	542	炭化物								1		43553.994	−61868.617	111.512	
富田下大日	543	炭化物								1		43553.966	−61868.973	111.453	
富田下大日	544	炭化物								1		43554.052	−61869.000	111.460	
富田下大日	545	炭化物								1		43554.056	−61869.194	111.406	
富田下大日	546	炭化物								1		43552.010	−61870.068	111.327	
富田下大日	547	炭化物								1		43552.136	−61870.037	111.392	
富田下大日	548	炭化物								1		43552.328	−61870.043	111.385	
富田下大日	549	炭化物								1		43552.411	−61869.922	111.390	
富田下大日	550	炭化物								1		43552.609	−61870.036	111.375	
富田下大日	551	炭化物								1		43552.827	−61869.942	111.554	
富田下大日	552	礫片	粗粒輝石安山岩	50.2	47.0	61.2	−			1	14	43553.158	−61870.050	111.489	図250
富田下大日	553	炭化物								1		43553.237	−61870.007	111.525	
富田下大日	554	炭化物								1		43553.369	−61869.913	111.573	
富田下大日	555	炭化物								1		43553.453	−61869.956	111.584	
富田下大日	556	炭化物								1		43553.545	−61869.946	111.593	
富田下大日	557	炭化物								1		43553.597	−61870.015	111.585	
富田下大日	558	炭化物								1		43552.830	−61867.925	111.530	
富田下大日	559	炭化物								1		43553.176	−61867.847	111.541	
富田下大日	560	炭化物								1		43553.258	−61867.945	111.550	
富田下大日	561	炭化物								1		43553.475	−61868.276	111.403	
富田下大日	562	炭化物								1		43553.547	−61868.273	111.385	
富田下大日	563	炭化物								1		43554.135	−61868.401	111.436	
富田下大日	564	炭化物								1		43554.004	−61868.406	111.471	
富田下大日	565	炭化物								1		43553.985	−61868.505	111.474	
富田下大日	566	炭化物								1		43553.944	−61868.614	111.462	
富田下大日	567	炭化物								1		43554.004	−61868.814	111.438	
富田下大日	568	炭化物								1		43553.494	−61867.935	111.546	
富田下大日	569	炭化物								1		43553.552	−61867.967	111.548	
富田下大日	570	炭化物								1		43552.978	−61867.813	111.517	
富田下大日	571	炭化物								1		43553.024	−61867.807	111.512	
富田下大日	572	炭化物								1		43553.675	−61867.899	111.535	
富田下大日	573	炭化物								1		43553.608	−61870.023	111.557	
富田下大日	574	炭化物								1		43553.426	−61870.041	111.532	
富田下大日	575	炭化物								1		43553.178	−61869.991	111.513	
富田下大日	576	炭化物								1		43553.067	−61869.936	111.516	
富田下大日	577	炭化物								1		43552.348	−61869.926	111.363	
富田下大日	578	炭化物								1		43552.047	−61870.058	111.333	
富田下大日	579	炭化物								1		43553.149	−61867.953	111.517	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	580	炭化物								1		43553.177	−61867.973	111.518	
富田下大日	581	炭化物								1		43553.358	−61867.874	111.526	
富田下大日	582	炭化物								1		43553.441	−61867.845	111.527	
富田下大日	583	炭化物								1		43553.520	−61867.942	111.533	
富田下大日	584	炭化物								1		43554.036	−61868.590	111.406	
富田下大日	587	炭化物								1		43553.175	−61867.950	111.509	
富田下大日	588	微細剥片	黒曜石	7.6	4.5	0.1	有			1		43553.701	−61867.877	111.531	
富田下大日	589	炭化物								1		43554.104	−61868.262	111.390	
富田下大日	590	炭化物								1		43552.051	−61870.068	111.322	
富田下大日	591	炭化物								1		43552.375	−61869.959	111.330	
富田下大日	592	炭化物								1		43552.520	−61870.021	111.333	
富田下大日	594	炭化物								1		43552.440	−61869.950	111.329	
富田下大日	595	微細剥片	黒曜石	10.0	9.4	0.2	有			1		43553.326	−61867.938	111.515	
富田下大日	596	微細剥片	黒曜石	6.1	3.4	0.1	有			1		43553.336	−61867.837	111.513	
富田下大日	597	炭化物								1		43552.225	−61870.070	111.320	
富田下大日	598	炭化物								1					
富田下大日	599	炭化物								1		43554.362	−61868.644	111.373	
富田下大日	600	炭化物								1		43553.972	−61868.238	111.377	
富田下大日	601	炭化物								1		43553.794	−61868.355	111.367	
富田下大日	602	炭化物								1		43554.370	−61868.045	111.364	
富田下大日	603	炭化物								1		43554.288	−61867.847	111.358	
富田下大日	604	炭化物								1		43554.191	−61867.771	111.354	
富田下大日	606	炭化物								1		43553.964	−61867.921	111.686	
富田下大日	607	炭化物								1		43553.701	−61867.854	111.530	
富田下大日	608	炭化物								1		43553.533	−61867.965	111.520	
富田下大日	609	炭化物								1		43553.447	−61867.881	111.517	
富田下大日	610	炭化物								1		43553.420	−61867.978	111.518	
富田下大日	611	炭化物								1		43553.303	−61867.986	111.518	
富田下大日	612	炭化物								1		43553.234	−61867.871	111.508	
富田下大日	613	炭化物								1		43553.099	−61867.817	111.506	
富田下大日	614	炭化物								1		43552.971	−61867.969	111.502	
富田下大日	615	炭化物								1		43552.913	−61867.932	111.505	
富田下大日	616	炭化物								1		43552.884	−61867.832	111.504	
富田下大日	617	炭化物								1		43552.868	−61867.799	111.506	
富田下大日	618	炭化物								1		43552.643	−61867.944	111.299	
富田下大日	619	炭化物								1		43552.750	−61868.248	111.289	
富田下大日	620	炭化物								1		43552.746	−61868.439	111.271	
富田下大日	621	炭化物								1		43552.887	−61868.402	111.276	
富田下大日	622	炭化物								1		43552.973	−61868.423	111.276	
富田下大日	623	炭化物								1		43553.235	−61868.310	111.312	
富田下大日	624	炭化物								1		43553.341	−61868.150	111.333	
富田下大日	625	礫片	粗粒輝石安山岩	28.0	19.6	5.1	−			1		43553.472	−61868.762	111.299	
富田下大日	626	炭化物								1		43553.582	−61868.640	111.331	
富田下大日	627	炭化物								1		43553.604	−61868.667	111.333	
富田下大日	628	炭化物								1		43553.659	−61868.625	111.339	
富田下大日	629	炭化物								1		43553.140	−61869.479	111.312	
富田下大日	630	炭化物								1		43553.487	−61869.885	111.473	
富田下大日	631	炭化物								1		43553.350	−61869.954	111.468	
富田下大日	632	炭化物								1		43553.187	−61870.018	111.448	
富田下大日	633	炭化物								1		43553.122	−61869.907	111.470	
富田下大日	634	炭化物								1		43552.590	−61870.155	111.313	
富田下大日	635	炭化物								1		43552.575	−61870.097	111.315	
富田下大日	636	炭化物								1		43552.530	−61870.017	111.331	
富田下大日	637	炭化物								1		43552.377	−61870.018	111.318	
富田下大日	638	炭化物								1		43552.206	−61870.078	111.304	
富田下大日	639	炭化物								1		43552.155	−61870.013	111.305	
富田下大日	640	炭化物								1		43552.046	−61870.033	111.293	
富田下大日	641	炭化物								1		43553.714	−61867.849	111.519	
富田下大日	642	炭化物								1		43553.528	−61867.972	111.512	
富田下大日	643	炭化物								1		43553.366	−61867.945	111.513	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	644	炭化物								1		43553.253	−61867.849	111.503	
富田下大日	645	炭化物								1		43553.171	−61867.883	111.494	
富田下大日	646	炭化物								1		43553.082	−61867.985	111.493	
富田下大日	647	炭化物								1		43553.039	−61867.870	111.484	
富田下大日	648	炭化物								1		43552.862	−61867.817	111.496	
富田下大日	649	炭化物								1		43552.819	−61867.828	111.494	
富田下大日	650	炭化物								1		43553.984	−61867.920	111.655	
富田下大日	651	炭化物								1		43553.525	−61867.920	111.507	
富田下大日	652	炭化物								1		43553.217	−61867.828	111.493	
富田下大日	653	炭化物								1		43553.156	−61867.948	111.491	
富田下大日	654	炭化物								1		43552.871	−61867.995	111.482	
富田下大日	655	炭化物								1		43552.835	−61867.839	111.474	
富田下大日	656	礫片	粗粒輝石安山岩	73.8	66.0	161.0	−			1	8	43554.039	−61867.988	111.583	図249
富田下大日	657	炭化物								1		43553.896	−61867.956	111.630	
富田下大日	658	炭化物								1		43553.794	−61867.956	111.504	
富田下大日	659	炭化物								1		43553.556	−61867.818	111.498	
富田下大日	660	炭化物								1		43553.566	−61867.979	111.504	
富田下大日	661	炭化物								1		43553.418	−61867.942	111.490	
富田下大日	662	炭化物								1		43553.232	−61867.984	111.485	
富田下大日	663	炭化物								1		43553.157	−61867.937	111.473	
富田下大日	664	炭化物								1		43552.980	−61867.815	111.477	
富田下大日	665	炭化物								1		43552.914	−61867.918	111.456	
富田下大日	666	炭化物								1		43554.084	−61867.990	111.603	
富田下大日	667	炭化物								1		43553.959	−61867.940	111.603	
富田下大日	668	炭化物								1		43553.672	−61867.798	111.498	
富田下大日	669	炭化物								1		43553.680	−61867.916	111.492	
富田下大日	670	炭化物								1		43553.465	−61867.855	111.492	
富田下大日	671	炭化物								1		43553.368	−61867.965	111.476	
富田下大日	672	炭化物								1		43553.247	−61867.949	111.469	
富田下大日	673	炭化物								1		43553.213	−61867.946	111.469	
富田下大日	674	彫刻刀削片	黒曜石	14.1	8.2	0.3	有			1		43553.135	−61867.945	111.450	図246
富田下大日	675	炭化物								1		43553.075	−61867.991	111.450	
富田下大日	676	炭化物								1		43552.961	−61867.976	111.441	
富田下大日	677	炭化物								1		43552.811	−61867.850	111.446	
富田下大日	678	炭化物								1		43553.940	−61868.000	111.605	
富田下大日	679	炭化物								1		43553.779	−61867.909	111.493	
富田下大日	680	炭化物								1		43553.535	−61867.838	111.483	
富田下大日	681	炭化物								1		43553.263	−61867.950	111.466	
富田下大日	682	炭化物								1		43553.070	−61867.970	111.452	
富田下大日	683	炭化物								1		43553.064	−61867.782	111.433	
富田下大日	684	炭化物								1		43552.968	−61867.972	111.433	
富田下大日	685	炭化物								1		43552.840	−61867.921	111.426	
富田下大日	686	炭化物								1		43552.813	−61867.852	111.432	
富田下大日	687	炭化物								1		43553.965	−61867.968	111.592	
富田下大日	688	炭化物								1		43553.760	−61867.838	111.471	
富田下大日	689	炭化物								1		43553.670	−61867.979	111.484	
富田下大日	690	炭化物								1		43553.672	−61867.883	111.468	
富田下大日	691	微細剥片	黒曜石	11.5	2.8	0.1	有			1		43553.493	−61867.903	111.458	
富田下大日	692	炭化物								1		43553.430	−61867.987	111.465	
富田下大日	693	炭化物								1		43553.224	−61867.948	111.459	
富田下大日	694	炭化物								1		43553.175	−61867.842	111.429	
富田下大日	695	炭化物								1		43552.944	−61867.814	111.396	
富田下大日	697	炭化物								1		43552.833	−61868.011	111.399	
富田下大日	698	炭化物								1		43554.031	−61867.973	111.555	
富田下大日	699	炭化物								1		43553.872	−61867.940	111.556	
富田下大日	700	炭化物								1		43553.828	−61867.867	111.468	
富田下大日	701	炭化物								1		43553.706	−61867.972	111.460	
富田下大日	702	炭化物								1		43553.622	−61867.986	111.463	
富田下大日	703	炭化物								1		43553.540	−61868.004	111.457	
富田下大日	704	炭化物								1		43553.445	−61867.850	111.442	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	705	炭化物								1		43553.394	−61867.972	111.439	
富田下大日	706	炭化物								1		43553.282	−61868.013	111.448	
富田下大日	707	炭化物								1		43553.212	−61867.964	111.418	
富田下大日	708	炭化物								1		43553.017	−61867.890	111.383	
富田下大日	709	微細剥片	黒曜石	14.0	5.3	0.1	有			1		43552.852	−61867.868	111.384	
富田下大日	710	炭化物								1		43553.948	−61867.999	111.546	
富田下大日	711	炭化物								1		43553.904	−61867.963	111.558	
富田下大日	712	炭化物								1		43553.804	−61867.861	111.458	
富田下大日	713	炭化物								1		43553.603	−61867.985	111.458	
富田下大日	714	炭化物								1		43553.520	−61867.985	111.454	
富田下大日	715	炭化物								1		43553.438	−61867.961	111.434	
富田下大日	716	炭化物								1		43553.312	−61867.993	111.423	
富田下大日	717	炭化物								1		43553.183	−61867.956	111.391	
富田下大日	718	炭化物								1		43552.991	−61867.987	111.383	
富田下大日	719	微細剥片	黒曜石	7.2	3.6	0.1	無			1		43552.942	−61867.936	111.374	
富田下大日	720	炭化物								1		43553.902	−61867.891	111.517	
富田下大日	721	炭化物								1		43553.630	−61867.928	111.440	
富田下大日	722	炭化物								1		43553.571	−61867.876	111.420	
富田下大日	723	炭化物								1		43553.339	−61867.920	111.423	
富田下大日	724	炭化物								1		43553.210	−61867.995	111.402	
富田下大日	725	微細剥片	黒曜石	4.6	3.9	0.1	有			1		43553.143	−61867.870	111.372	
富田下大日	726	炭化物								1		43553.004	−61867.982	111.385	
富田下大日	727	炭化物								1		43554.142	−61868.030	111.513	
富田下大日	728	炭化物								1		43554.008	−61868.021	111.510	
富田下大日	729	炭化物								1		43553.993	−61867.838	111.508	
富田下大日	730	炭化物								1		43553.928	−61867.862	111.503	
富田下大日	731	炭化物								1		43553.884	−61867.935	111.509	
富田下大日	732	炭化物								1		43553.694	−61867.913	111.423	
富田下大日	733	炭化物								1		43553.553	−61867.847	111.398	
富田下大日	734	炭化物								1		43553.334	−61867.954	111.413	
富田下大日	735	炭化物								1		43553.130	−61867.966	111.381	
富田下大日	736	炭化物								1		43553.002	−61867.972	111.375	
富田下大日	737	炭化物								1		43552.918	−61867.998	111.379	
富田下大日	738	微細剥片	黒曜石	7.3	6.8	0.1	有			1		43552.922	−61867.812	111.365	
富田下大日	739	炭化物								1		43552.641	−61867.950	111.296	
富田下大日	740	炭化物								1		43552.614	−61868.329	111.284	
富田下大日	741	炭化物								1		43552.170	−61870.482	111.288	
富田下大日	742	炭化物								1		43551.985	−61870.558	111.290	
富田下大日	743	炭化物								1		43551.859	−61870.565	111.291	
富田下大日	744	炭化物								1		43554.153	−61868.037	111.474	
富田下大日	745	炭化物								1		43554.019	−61867.982	111.502	
富田下大日	746	炭化物								1		43554.030	−61867.890	111.494	
富田下大日	747	炭化物								1		43553.934	−61867.847	111.499	
富田下大日	748	炭化物								1		43553.804	−61867.946	111.432	
富田下大日	749	炭化物								1		43553.673	−61867.869	111.404	
富田下大日	750	炭化物								1		43553.570	−61867.879	111.390	
富田下大日	751	炭化物								1		43553.457	−61867.987	111.375	
富田下大日	752	炭化物								1		43553.333	−61867.924	111.397	
富田下大日	753	炭化物								1		43553.308	−61867.974	111.406	
富田下大日	754	炭化物								1		43553.178	−61868.027	111.389	
富田下大日	755	炭化物								1		43553.142	−61867.881	111.364	
富田下大日	756	炭化物								1		43553.018	−61867.989	111.376	
富田下大日	757	炭化物								1		43553.079	−61867.838	111.355	
富田下大日	758	炭化物								1		43552.916	−61868.022	111.365	
富田下大日	759	炭化物								1		43552.777	−61867.884	111.365	
富田下大日	760	炭化物								1		43552.856	−61867.813	111.359	
富田下大日	761	炭化物								1		43552.536	−61866.125	111.340	
富田下大日	762	炭化物								1		43552.536	−61866.307	111.327	
富田下大日	763	炭化物								1		43554.101	−61867.933	111.460	
富田下大日	764	炭化物								1		43553.927	−61867.832	111.489	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	765	炭化物								1		43553.874	−61867.915	111.470	
富田下大日	766	炭化物								1		43553.466	−61867.988	111.370	
富田下大日	767	炭化物								1		43553.327	−61867.932	111.390	
富田下大日	768	炭化物								1		43553.315	−61867.980	111.398	
富田下大日	769	炭化物								1		43553.146	−61867.880	111.360	
富田下大日	770	炭化物								1		43553.090	−61867.902	111.367	
富田下大日	771	炭化物								1		43552.995	−61868.021	111.375	
富田下大日	772	炭化物								1		43552.924	−61868.024	111.368	
富田下大日	773	炭化物								1		43552.916	−61867.876	111.349	
富田下大日	774	炭化物								1		43552.887	−61867.808	111.351	
富田下大日	775	炭化物								1		43552.234	−61870.793	111.288	
富田下大日	776	炭化物								1		43552.190	−61870.522	111.285	
富田下大日	777	炭化物								1		43551.730	−61870.427	111.290	
富田下大日	778	炭化物								1		43552.331	−61870.619	111.294	
富田下大日	779	炭化物								1		43552.169	−61870.488	111.292	
富田下大日	780	炭化物								1		43552.188	−61870.454	111.291	
富田下大日	781	炭化物								1		43552.335	−61870.433	111.290	
富田下大日	782	炭化物								1		43552.432	−61870.426	111.295	
富田下大日	783	炭化物								1		43552.459	−61870.467	111.296	
富田下大日	784	炭化物								1		43552.138	−61870.310	111.286	
富田下大日	785	炭化物								1		43551.871	−61870.197	111.279	
富田下大日	786	炭化物								1		43551.467	−61870.308	111.281	
富田下大日	787	炭化物								1		43552.268	−61870.001	111.267	
富田下大日	788	炭化物								1		43551.898	−61869.727	111.233	
富田下大日	789	炭化物								1		43552.164	−61869.810	111.243	
富田下大日	790	炭化物								1		43551.729	−61869.457	111.246	
富田下大日	791	炭化物								1		43552.198	−61869.189	111.272	
富田下大日	792	炭化物								1		43552.744	−61869.433	111.269	
富田下大日	793	炭化物								1		43552.602	−61869.083	111.279	
富田下大日	794	炭化物								1		43551.191	−61869.370	111.269	
富田下大日	795	炭化物								1		43550.386	−61869.164	111.290	
富田下大日	796	炭化物								1		43549.332	−61870.907	111.276	
富田下大日	797	炭化物								1		43553.396	−61868.509	111.305	
富田下大日	798	炭化物								1		43552.393	−61869.417	111.267	
富田下大日	799	微細剥片	黒曜石	9.6	7.1	0.1	有			1		43553.246	−61868.007	111.383	
富田下大日	800	炭化物								1		43553.240	−61867.927	111.361	
富田下大日	801	炭化物								1		43553.461	−61867.985	111.361	
富田下大日	802	炭化物								1		43553.222	−61866.945	111.325	
富田下大日	803	炭化物								1		43554.135	−61867.854	111.426	
富田下大日	804	炭化物								1		43553.902	−61867.962	111.454	
富田下大日	805	炭化物								1		43553.522	−61867.970	111.356	
富田下大日	806	炭化物								1		43553.309	−61867.875	111.342	
富田下大日	807	炭化物								1		43552.932	−61867.916	111.344	
富田下大日	808	炭化物								1		43554.579	−61866.010	111.376	
富田下大日	809	炭化物								1		43553.899	−61867.952	111.451	
富田下大日	810	炭化物								1		43553.585	−61867.957	111.353	
富田下大日	811	炭化物								1		43553.330	−61867.948	111.351	
富田下大日	812	炭化物								1		43553.243	−61868.033	111.353	
富田下大日	813	炭化物								1		43553.107	−61867.984	111.336	
富田下大日	814	炭化物								1		43552.870	−61867.808	111.335	
富田下大日	815	炭化物								1		43554.056	−61867.999	111.426	
富田下大日	816	炭化物								1		43553.984	−61867.985	111.437	
富田下大日	817	炭化物								1		43553.946	−61867.918	111.440	
富田下大日	818	炭化物								1		43553.325	−61867.875	111.335	
富田下大日	819	炭化物								1		43552.872	−61867.901	111.330	
富田下大日	820	炭化物								1		43552.937	−61867.797	111.332	
富田下大日	821	炭化物								1		43553.860	−61867.992	111.449	
富田下大日	822	炭化物								1		43554.054	−61868.003	111.426	
富田下大日	823	炭化物								1		43554.078	−61867.842	111.385	
富田下大日	824	炭化物								1		43553.915	−61867.803	111.413	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	825	炭化物								1		43553.852	−61867.915	111.414	
富田下大日	826	炭化物								1		43553.315	−61868.086	111.331	
富田下大日	827	炭化物								1		43553.336	−61868.002	111.341	
富田下大日	828	炭化物								1		43553.333	−61867.793	111.310	
富田下大日	829	炭化物								1		43553.113	−61868.032	111.311	
富田下大日	830	炭化物								1		43553.239	−61867.925	111.330	
富田下大日	831	炭化物								1		43553.168	−61867.784	111.319	
富田下大日	832	炭化物								1		43552.931	−61867.836	111.321	
富田下大日	833	炭化物								1		43552.942	−61867.615	111.305	
富田下大日	834	炭化物								1		43552.922	−61868.137	111.266	
富田下大日	835	炭化物								1		43552.892	−61868.257	111.261	
富田下大日	836	炭化物								1		43553.855	−61867.922	111.413	
富田下大日	837	炭化物								1		43553.906	−61867.912	111.405	
富田下大日	838	炭化物								1		43553.319	−61868.025	111.338	
富田下大日	839	炭化物								1		43554.275	−61867.871	111.354	
富田下大日	840	炭化物								1		43553.930	−61867.791	111.384	
富田下大日	841	炭化物								1		43553.873	−61867.986	111.386	
富田下大日	842	炭化物								1		43553.995	−61867.784	111.375	
富田下大日	843	炭化物								1		43553.849	−61868.015	111.363	
富田下大日	853	礫片	粗粒輝石安山岩	59.6	36.6	48.6	−			1	16	43562.541	−61873.599	111.520	図250
富田下大日	980	礫片	粗粒輝石安山岩	68.3	45.3	82.0	−	円礫		1	19	43562.451	−61877.230	110.901	図250
富田下大日	844	剥片	黒色頁岩	23.0	18.0	2.2	有			2	4	43560.067	−61878.947	110.967	図267
富田下大日	846	微細剥離痕ある剥片	黒曜石	75.2	52.3	45.7	有			2	6	43562.558	−61879.070	111.001	図258・269
富田下大日	847	剥片	黒色頁岩	52.1	29.2	22.7	無			2	4	43562.391	−61878.004	111.028	図268
富田下大日	848	礫	粗粒輝石安山岩	255.0	123.0	2830.0	−	円礫		2		43562.565	−61878.107	110.904	図260
富田下大日	849	微細剥片	黒色頁岩	14.8	11.0	0.4	有			2		43560.877	−61877.196	110.926	
富田下大日	850	剥片	黒色頁岩	28.4	23.7	4.7	無			2	4	43561.270	−61876.609	111.017	図268
富田下大日	851	微細剥片	黒色頁岩	7.7	6.3	0.1	有			2		43561.268	−61875.253	111.150	
富田下大日	852	微細剥片	黒色頁岩	9.3	4.8	0.1	有			2		43561.212	−61873.597	111.143	
富田下大日	854	剥片	黒色頁岩	44.1	37.9	14.1	無			2	4	43562.311	−61877.509	111.106	図268
富田下大日	855	剥片	黒色頁岩	27.6	17.3	2.2	有			2	4	43562.435	−61877.560	111.095	図268
富田下大日	856	剥片	黒色安山岩	67.1	44.3	47.5	無			2	1	43562.224	−61877.509	110.996	図263
富田下大日	857	剥片	黒色頁岩	29.4	19.6	3.2	無			2	4	43562.203	−61877.483	110.998	図268
富田下大日	858	剥片	黒色安山岩	97.7	63.2	172.7	無			2	1	43562.458	−61877.714	110.986	図264
富田下大日	859	剥片	黒色安山岩	77.9	55.2	64.2	無			2	1	43562.555	−61877.617	110.992	図264
富田下大日	861	剥片	黒色頁岩	41.9	24.6	10.0	有			2	4	43562.738	−61877.708	111.051	図267
富田下大日	862	剥片	黒色頁岩	49.4	43.0	18.2	無			2	4	43561.985	−61877.203	111.083	図267
富田下大日	863	剥片	黒色頁岩	30.0	23.7	4.7	有			2	4	43562.235	−61877.261	111.062	図267
富田下大日	864	剥片	黒色頁岩	21.0	20.8	3.0	無			2	4	43562.041	−61877.335	111.011	図266
富田下大日	865	微細剥片	黒色頁岩	7.8	6.6	0.1	有			2		43561.869	−61877.343	110.976	
富田下大日	866	剥片	黒色安山岩	54.9	41.2	13.3	有			2	1	43562.125	−61877.101	110.987	図265
富田下大日	867	剥片	黒色頁岩	16.9	17.3	2.2	無			2	4	43562.049	−61876.855	111.033	図267
富田下大日	868	剥片	黒色頁岩	34.2	17.8	2.2	無			2	4	43562.316	−61877.065	111.033	図268
富田下大日	869	微細剥片	黒色頁岩	15.3	14.0	0.5	有			2		43562.465	−61877.007	111.032	
富田下大日	870	微細剥離痕ある剥片	黒曜石	81.0	58.9	49.4	無			2	6	43562.481	−61877.248	110.980	図258・269
富田下大日	871	剥片	黒色安山岩	39.9	22.5	6.5	無			2	1	43563.023	−61876.857	111.025	図265
富田下大日	872	剥片	黒色頁岩	82.9	44.2	53.6	無			2	4	43563.483	−61877.002	110.986	図266
富田下大日	873	礫	粗粒輝石安山岩	237.0	88.0	1826.6	−	円礫		2		43563.928	−61876.627	110.975	図260
富田下大日	874	剥片	黒色頁岩	60.2	43.2	30.0	無			2	4	43563.957	−61876.284	110.959	図266
富田下大日	875	剥片	黒色頁岩	32.8	25.2	4.0	無			2	4	43564.437	−61876.993	111.025	図268
富田下大日	876	石核	黒曜石	55.3	43.9	59.1	−			2		43564.355	−61876.178	111.022	図259
富田下大日	877	微細剥片	黒曜石	13.1	12.6	0.4	無			2	7	43563.970	−61875.483	111.108	図270
富田下大日	878	剥片	黒曜石	34.3	18.3	2.7	有			2	7	43564.217	−61875.344	111.055	図270
富田下大日	879	剥片	黒曜石	29.2	19.4	1.6	有			2	7	43563.732	−61874.039	111.034	図270
富田下大日	880	微細剥片	黒曜石	15.6	13.7	0.4	有			2	9	43564.820	−61875.202	111.146	図270
富田下大日	881	微細剥片	黒色頁岩	16.9	15.1	0.6	無			2	4	43564.641	−61875.581	111.124	図267
富田下大日	882	石核	黒色頁岩	65.6	56.1	104.1	−			2	4	43564.817	−61876.204	111.001	図259・268
富田下大日	883	剥片	黒色頁岩	73.8	50.6	46.8	無			2	5	43564.804	−61876.139	110.994	図269
富田下大日	884	礫片	雲母石英片岩	31.7	30.0	10.1	−			2		43564.885	−61876.973	110.993	図259
富田下大日	885	剥片	黒色頁岩	60.1	38.4	19.2	無			2	4	43564.464	−61878.149	111.065	図267

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	886	剥片	黒色安山岩	22.0	15.5	0.6	無			2	1	43564.996	−61877.952	111.059	図264
富田下大日	887	剥片	黒色安山岩	22.3	14.5	1.1	有			2	1	43565.159	−61877.851	111.056	図265
富田下大日	888	微細剥片	黒色頁岩	14.0	10.6	0.3	無			2		43565.111	−61877.697	111.039	
富田下大日	889	礫	粗粒輝石安山岩	105.3	92.5	512.4	−	円礫		2		43565.510	−61878.425	111.036	
富田下大日	890	剥片	黒色安山岩	22.3	14.3	1.5	有			2	1	43565.336	−61878.363	110.939	図262
富田下大日	892	剥片	黒色安山岩	31.0	23.8	2.9	無			2	1	43565.751	−61877.971	111.120	図265
富田下大日	893	二次加工ある剥片	黒色安山岩	92.4	60.2	93.9	有			2	1	43565.743	−61877.815	111.020	図258・261
富田下大日	894	剥片	黒色安山岩	54.1	38.2	30.5	無			2	1	43565.873	−61877.759	110.932	図265
富田下大日	895	剥片	黒色安山岩	20.3	13.1	0.6	有			2	1	43565.450	−61877.483	110.988	図265
富田下大日	896	剥片	黒色安山岩	43.9	32.8	9.6	有			2	1	43565.383	−61877.484	110.925	図263
富田下大日	897	石刃	黒色頁岩	85.6	38.6	33.3	無			2		43565.441	−61876.491	111.046	図258
富田下大日	898	石核	黒色頁岩	131.5	104.4	477.9	−			2		43565.980	−61875.640	111.002	図259
富田下大日	899	礫	粗粒輝石安山岩	122.2	83.2	747.7	−	亜円礫		2		43566.205	−61875.652	111.005	図260
富田下大日	900	剥片	黒色安山岩	55.0	28.1	14.4	無			2	1	43566.047	−61876.865	111.048	図265
富田下大日	901	剥片	黒色安山岩	28.6	12.4	1.0	有			2	1	43566.307	−61877.333	111.012	図264
富田下大日	902	微細剥片	黒色安山岩	19.2	5.9	0.4	有			2	1	43566.321	−61877.310	110.965	図262
富田下大日	903	剥片	黒色安山岩	77.8	49.6	42.7	無			2	1	43566.282	−61877.356	111.036	図262
富田下大日	904	剥片	黒色安山岩	22.5	10.6	1.0	有			2	1	43566.153	−61877.381	111.014	図265
富田下大日	906	剥片	黒色安山岩	62.0	42.0	29.5	無			2	1	43566.140	−61877.761	111.022	図263
富田下大日	908	剥片	黒色安山岩	58.1	45.5	23.8	有			2	1	43566.151	−61877.839	111.026	図263
富田下大日	909	微細剥片	黒色安山岩	13.6	5.0	0.2	有			2		43566.073	−61877.755	110.984	
富田下大日	910	微細剥片	黒色安山岩	17.1	12.1	0.7	有			2	1	43566.063	−61877.735	110.985	図263
富田下大日	911	微細剥片	黒色安山岩	18.0	9.2	0.4	有			2	1	43566.129	−61878.059	111.074	図261
富田下大日	912	剥片	黒色安山岩	30.0	17.9	1.8	有			2		43566.081	−61878.058	111.019	
富田下大日	913	微細剥片	黒色安山岩	11.3	11.2	0.3	有			2		43566.241	−61878.439	111.121	
富田下大日	914	剥片	黒色安山岩	22.0	15.2	1.0	有			2	1	43566.269	−61878.508	111.117	図263
富田下大日	915	剥片	黒色安山岩	52.3	27.8	19.0	有			2	1	43566.272	−61878.663	111.095	図262
富田下大日	916	微細剥片	黒色安山岩	11.3	4.8	0.1	有			2		43566.194	−61878.797	111.115	
富田下大日	917	微細剥片	黒色安山岩	17.9	15.2	1.0	有			2		43566.307	−61878.802	111.046	
富田下大日	918	剥片	黒色安山岩	23.4	7.8	0.6	有			2	1	43566.492	−61878.363	111.106	図263
富田下大日	919	剥片	黒色安山岩	29.6	23.5	3.8	有			2	1	43566.572	−61879.113	111.137	図262
富田下大日	920	微細剥片	黒色安山岩	14.0	7.3	0.2	有			2		43566.690	−61879.405	111.071	
富田下大日	922	微細剥片	黒色安山岩	13.2	9.3	0.2	有			2		43566.810	−61878.547	111.121	
富田下大日	923	微細剥片	黒色安山岩	17.5	9.6	0.4	有			2		43566.826	−61878.179	111.106	
富田下大日	924	微細剥片	黒色安山岩	12.6	7.5	0.4	無			2		43566.636	−61878.111	111.061	
富田下大日	925	剥片	黒色安山岩	21.4	6.9	0.4	有			2	1	43566.727	−61878.151	111.018	図264
富田下大日	926	微細剥片	黒色安山岩	12.2	9.1	0.3	無			2		43567.098	−61878.507	110.950	
富田下大日	927	剥片	黒色安山岩	26.1	23.6	3.7	有			2	1	43566.949	−61878.327	110.896	図262
富田下大日	928	微細剥片	黒色安山岩	11.1	6.5	0.2	有			2	1	43567.206	−61877.936	111.147	図262
富田下大日	929	微細剥片	黒色安山岩	17.8	6.3	0.2	有			2		43567.009	−61878.043	111.072	
富田下大日	930	剥片	黒色安山岩	26.0	12.9	1.0	有			2	1	43567.125	−61877.773	111.003	図262
富田下大日	931	微細剥片	黒色安山岩	17.0	16.9	0.9	有			2	1	43567.072	−61877.597	110.929	図264
富田下大日	932	微細剥片	黒色安山岩	14.0	5.2	0.2	有			2		43566.612	−61877.710	111.130	
富田下大日	933	剥片	黒色安山岩	21.9	14.6	2.3	有			2	1	43566.778	−61877.488	111.109	図263
富田下大日	934	微細剥片	黒色安山岩	18.3	6.9	0.3	無			2		43566.721	−61877.584	111.039	
富田下大日	935	剥片	黒色安山岩	56.0	29.3	14.0	有			2	1	43566.658	−61877.254	111.058	図263
富田下大日	936	剥片	黒色安山岩	62.9	27.8	18.8	無			2	1	43566.528	−61876.752	110.986	図263
富田下大日	937	剥片	黒色安山岩	47.1	33.2	7.1	有			2	1	43566.716	−61876.653	110.964	図262
富田下大日	938	二次加工ある剥片	黒曜石	17.6	11.3	1.0	有			2		43567.061	−61872.674	111.356	図258
富田下大日	939	微細剥片	黒色安山岩	15.1	12.2	0.6	無			2	1	43567.323	−61874.154	111.158	図265
富田下大日	940	微細剥片	黒色安山岩	19.4	9.9	0.7	無			2		43567.492	−61875.591	111.035	
富田下大日	941	剥片	黒色頁岩	64.8	30.0	24.0	無			2	4	43567.265	−61876.583	111.203	図267
富田下大日	942	微細剥片	黒色安山岩	12.4	7.4	0.1	有			2		43567.117	−61876.381	111.039	
富田下大日	943	微細剥片	黒色頁岩	10.8	9.4	0.3	有			2		43567.384	−61876.840	111.164	
富田下大日	944	剥片	黒色安山岩	32.1	20.2	4.0	有			2	1	43567.087	−61877.144	111.180	図263
富田下大日	945	微細剥片	黒色安山岩	17.1	13.6	0.8	有			2	1	43567.370	−61877.487	111.092	図262
富田下大日	946	剥片	黒色安山岩	70.8	49.5	44.3	無			2	1	43567.792	−61878.168	111.144	図262
富田下大日	947	石核	黒色安山岩	77.2	70.5	223.3	−			2	1	43567.410	−61878.303	111.085	図259・265
富田下大日	948	剥片	黒色安山岩	41.4	21.9	6.4	有			2	2	43567.680	−61878.295	111.087	図266
富田下大日	949	微細剥片	黒色安山岩	12.3	7.8	0.1	有			2		43567.544	−61878.117	111.029	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	950	剥片	黒色安山岩	34.8	25.1	5.9	有			2	1	43568.761	−61877.583	111.267	図263
富田下大日	951	剥片	黒色安山岩	35.0	20.8	4.5	有			2	1	43568.545	−61877.834	111.268	図263
富田下大日	952	微細剥片	黒色安山岩	12.4	6.7	0.4	有			2		43568.472	−61877.966	111.219	
富田下大日	953	剥片	黒色安山岩	107.0	82.8	143.9	有			2	1	43568.469	−61878.060	111.151	図262
富田下大日	954	剥片	黒色安山岩	77.3	44.1	24.8	有			2	1	43568.759	−61877.883	111.150	図263
富田下大日	955	微細剥片	黒色安山岩	15.2	9.4	0.5	無			2		43568.743	−61877.917	111.178	
富田下大日	956	剥片	黒色安山岩	24.4	8.4	0.4	有			2	1	43568.319	−61876.218	111.154	図262
富田下大日	957	剥片	黒色安山岩	21.0	14.4	1.0	有			2	1	43568.340	−61877.423	111.247	図262
富田下大日	958	剥片	黒色安山岩	45.6	33.7	10.7	有			2	1	43568.390	−61877.618	111.215	図264
富田下大日	959	剥片	黒曜石	29.3	16.7	2.9	有			2	8	43567.976	−61877.404	111.171	図258・270
富田下大日	960	剥片	黒色安山岩	44.3	32.1	8.2	有			2	2	43568.028	−61877.709	111.042	図266
富田下大日	961	微細剥片	黒曜石	18.3	14.6	0.9	有			2		43568.448	−61876.526	111.286	
富田下大日	962	石刃	黒色頁岩	62.8	22.8	10.0	無			2	4	43568.371	−61876.415	111.211	図258・268
富田下大日	963	剥片	黒色安山岩	83.7	55.6	55.2	有			2	1	43568.513	−61876.651	111.197	図261
富田下大日	964	剥片	黒色安山岩	71.9	52.8	50.1	有			2	1	43568.494	−61876.818	111.128	図264
富田下大日	965	剥片	黒色安山岩	70.4	47.6	48.0	無			2	1	43568.288	−61876.789	111.127	図262
富田下大日	966	剥片	黒色安山岩	61.7	42.9	15.6	無			2	1	43568.570	−61878.645	111.086	図263
富田下大日	967	剥片	黒色頁岩	81.0	29.0	36.4	無			2	4	43568.420	−61876.158	111.136	図267
富田下大日	968	剥片	黒色頁岩	77.7	51.2	67.2	有			2		43568.715	−61876.236	111.154	
富田下大日	969	剥片	黒色安山岩	94.3	45.8	44.0	有			2	1	43568.751	−61876.017	111.092	図264
富田下大日	971	剥片	黒曜石	35.1	17.7	1.7	無			2		43568.920	−61876.239	111.045	
富田下大日	972	剥片	黒曜石	28.5	10.5	1.5	無			2	7	43568.704	−61876.521	110.904	図270
富田下大日	973	剥片	黒色安山岩	52.0	35.0	11.3	有			2	1	43568.364	−61875.597	111.183	図262
富田下大日	974	二次加工ある剥片	黒曜石	35.0	24.6	8.4	有			2	8	43569.310	−61875.362	111.116	図258・270
富田下大日	975	剥片	黒色安山岩	35.8	14.1	3.7	有			2	1	43568.941	−61877.038	111.176	図263
富田下大日	976	微細剥片	黒色安山岩	13.7	8.7	0.1	無			2		43569.525	−61877.331	111.136	
富田下大日	977	微細剥片	黒色安山岩	16.8	7.2	0.4	有			2		43560.434	−61881.275	111.084	
富田下大日	979	石刃	黒色頁岩	57.1	26.8	15.0	無			2	4	43562.224	−61877.475	110.936	図258・268
富田下大日	981	剥片	黒色安山岩	20.3	12.5	0.6	無			2	1	43564.788	−61876.174	110.988	図265
富田下大日	982	微細剥片	黒色安山岩	13.0	12.3	0.3	有			2		43565.471	−61877.909	110.904	
富田下大日	983	微細剥片	黒色頁岩	19.8	14.4	1.3	無			2	4	43565.399	−61878.312	110.948	図268
富田下大日	984	微細剥片	黒曜石	7.6	3.9	0.1	有			2		43566.590	−61877.194	110.999	
富田下大日	985	微細剥片	黒色安山岩	12.6	10.4	0.6	有			2		43567.064	−61877.604	110.933	
富田下大日	986	剥片	黒色頁岩	20.5	9.3	0.4	有			2	5	43567.444	−61878.115	110.864	図269
富田下大日	987	剥片	黒色頁岩	53.5	43.4	20.0	有			2	4	43567.312	−61876.582	111.087	図267
富田下大日	989	剥片	黒色頁岩	48.0	42.9	30.6	有			2	4	43562.293	−61878.539	110.870	図267
富田下大日	990	剥片	黒色安山岩	26.0	23.2	2.3	無			2	1	43563.651	−61877.602	110.839	図265
富田下大日	991	剥片	黒色安山岩	80.2	52.2	36.9	有			2	1	43564.059	−61877.673	110.954	図263
富田下大日	992	剥片	黒色頁岩	57.1	28.6	16.2	無			2		43564.113	−61877.170	110.926	
富田下大日	993	微細剥片	黒色安山岩	9.5	3.7	0.1	有			2		43564.510	−61876.928	110.363	
富田下大日	994	礫片	雲母石英片岩	28.0	12.7	2.6	−			2		43564.487	−61875.568	110.849	図259
富田下大日	995	剥片	黒色頁岩	29.4	27.9	4.5	無			2	4	43565.282	−61877.608	110.896	図267
富田下大日	996	微細剥片	黒色安山岩	10.0	5.4	0.1	有			2		43565.432	−61877.518	110.680	
富田下大日	997	剥片	黒色安山岩	24.9	21.0	1.3	有			2	3	43565.585	−61877.854	110.687	図266
富田下大日	998	微細剥片	黒色安山岩	9.1	5.3	0.1	無			2		43565.823	−61877.663	110.568	
富田下大日	999	剥片	黒色頁岩	57.5	22.7	14.1	無			2	4	43564.665	−61878.551	110.758	図266
富田下大日	1000	剥片	黒色安山岩	20.2	9.7	0.8	有			2		43566.812	−61879.155	110.871	
富田下大日	1001	微細剥片	黒色安山岩	16.6	11.7	0.4	無			2	1	43564.123	−61877.140	110.906	図265
富田下大日	1002	剥片	黒色安山岩	25.6	10.8	0.4	無			2	3	43564.048	−61878.168	111.090	図266
富田下大日	1003	剥片	黒色頁岩	46.0	24.1	5.7	無			2	4	43562.089	−61877.889	111.086	図268
富田下大日	1004	剥片	黒色頁岩	43.4	31.2	11.7	有			2	4	43561.605	−61877.835	111.035	図266
富田下大日	1005	剥片	黒色頁岩	29.3	18.2	1.9	無			2	4	43562.611	−61877.944	111.028	図267
富田下大日	1006	剥片	黒色頁岩	39.8	22.8	5.3	無			2	4	43562.698	−61877.855	110.991	図268
富田下大日	1007	剥片	黒色安山岩	21.4	13.4	0.5	有			2	1	43563.713	−61877.778	111.060	図265
富田下大日	1008	剥片	黒色安山岩	27.3	21.7	14.1	無			2	1	43562.501	−61877.828	110.970	図264
富田下大日	1009	剥片	黒色安山岩	52.8	24.4	8.9	無			2	1	43564.052	−61878.827	111.020	図265
富田下大日	1010	剥片	黒色安山岩	14.0	34.2	15.1	無			2	1	43564.253	−61879.088	110.997	図264
富田下大日	1011	剥片	黒色安山岩	51.0	49.6	12.6	有			2	1	43564.228	−61879.133	111.032	図262
富田下大日	1012	剥片	黒色安山岩	51.3	32.0	6.9	無			2	1	43562.033	−61877.964	111.003	図265
富田下大日	1013	剥片	黒色安山岩	41.3	21.2	2.1	有			2	1	43562.100	−61877.743	110.996	図265

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
富田下大日	1014	剥片	黒色頁岩	47.5	39.6	8.5	無			2	4	43562.243	−61877.805	110.981	図268
富田下大日	1015	剥片	黒色頁岩	26.3	18.4	1.7	有			2	4	43562.436	−61877.819	110.957	図267
富田下大日	1016	微細剥片	黒色頁岩	13.6	12.4	0.5	無			2		43562.623	−61877.804	110.968	
富田下大日	1017	剥片	黒色頁岩	25.4	19.1	1.7	無			2		43564.164	−61877.756	110.934	
富田下大日	1018	剥片	黒色頁岩	53.7	29.1	4.9	無			2	4	43564.233	−61877.945	110.983	図267
富田下大日	1019	微細剥片	黒色頁岩	19.9	19.7	0.9	有			2		43562.146	−61877.950	110.925	
富田下大日	1020	微細剥片	黒色安山岩	15.1	4.2	0.1	有			2		43562.451	−61877.916	110.781	
富田下大日	1021	剥片	黒色安山岩	70.9	41.0	52.1	有	出土地点不明		2	1				図264
富田下大日	1022	剥片	黒色安山岩	70.3	61.5	62.4	有	出土地点不明		2	1				図264
富田下大日	1023	剥片	黒色安山岩	49.0	38.3	15.8	無	出土地点不明		2	1				図264
富田下大日	1024	剥片	黒色安山岩	41.0	27.4	11.7	有	出土地点不明		2	1				図265
富田下大日	1025	剥片	黒色頁岩	60.7	57.6	26.7	有	出土地点不明		2	4				図266
富田下大日	970①	微細剥片	黒曜石	18.9	16.0	0.7	有			2	9	43568.770	−61875.986	111.108	図270
富田下大日	970②	微細剥片	黒曜石	19.9	12.0	0.9	無			2	8	43568.770	−61875.986	111.108	図270

江木下大日	1	剥片	ホルンフェルス	21.2	9.8	1.4	有		V	−		43804.633	−62119.805	113.298	
江木下大日	4	微細剥片	ホルンフェルス	18.9	13.4	1.8	有		V	−		43798.732	−62119.049	113.060	
江木下大日	5	剥片	黒色安山岩	32.7	25.0	3.7	有		V	−	5	43793.106	−62119.492	113.022	図285
江木下大日	6	剥片	黒色安山岩	23.7	22.0	2.6	無		V	−		43792.995	−62119.677	112.916	
江木下大日	7	礫片	粗粒輝石安山岩	70.9	56.9	108.2	−	円礫	Ⅳ	−		43792.034	−62122.069	112.966	
江木下大日	8	礫片	粗粒輝石安山岩	43.9	35.0	28.9	−	円礫	Ⅳ	−	16	43792.561	−62122.488	112.961	図286
江木下大日	9	礫片	粗粒輝石安山岩	70.6	64.8	148.0	−	円礫	Ⅳ	−	16	43792.194	−62122.458	112.938	図286
江木下大日	10	礫	粗粒輝石安山岩	93.1	59.6	299.9	−	円礫	Ⅳ	−		43792.310	−62122.770	112.906	図282
江木下大日	11	礫片	雲母石英片岩	24.3	19.9	4.3	有		Ⅵ	−		43793.911	−62126.173	112.636	図281
江木下大日	12	剥片	黒色頁岩	38.4	27.6	4.1	無		Ⅳ	−	14	43792.751	−62126.076	112.904	図285
江木下大日	13	剥片	珪質頁岩	43.2	42.8	9.2	無		V	−		43791.553	−62126.233	112.716	
江木下大日	14	石刃	黒色頁岩	84.2	22.0	10.9	無		V	−		43791.689	−62127.471	112.711	図281
江木下大日	15	彫刻刀削片	珪質頁岩	41.0	10.2	2.1	無		V	−		43790.827	−62126.734	112.700	図281
江木下大日	16	剥片	黒色頁岩	46.2	13.7	4.1	無		V	−		43790.794	−62125.693	112.709	
江木下大日	17	剥片	珪質頁岩	22.8	18.0	1.3	無		V	−		43790.786	−62126.047	112.640	
江木下大日	18	剥片	黒色頁岩	54.6	35.2	15.0	有		V	−		43790.101	−62125.922	112.543	
江木下大日	19	エンドスクレイパー	黒色頁岩	75.3	25.4	29.6	有		V	−		43789.122	−62126.294	112.541	図280
江木下大日	20	剥片	珪質頁岩	74.4	28.2	24.3	有		V	−		43789.161	−62126.640	112.601	
江木下大日	21	剥片	珪質頁岩	30.2	26.6	2.3	無		V	−		43789.431	−62127.197	112.502	
江木下大日	22	剥片	黒色安山岩	54.1	18.2	7.0	有		V	−		43789.649	−62128.071	112.528	
江木下大日	23	剥片	黒色安山岩	44.6	22.9	9.6	有		V	−	7	43789.075	−62128.825	112.356	図285
江木下大日	24	剥片	黒色安山岩	28.4	22.3	4.7	有		V	−	7	43788.885	−62128.940	112.398	図285
江木下大日	25	剥片	黒色頁岩	33.6	31.7	3.7	有		V	−		43788.348	−62127.320	112.618	
江木下大日	26	剥片	黒色安山岩	45.2	12.1	2.2	有		V	−		43787.855	−62129.280	112.414	
江木下大日	27	剥片	黒色安山岩	36.5	36.1	6.5	有		V	−	4	43787.991	−62129.599	112.400	図283
江木下大日	28	エンドスクレイパー	黒色安山岩	52.9	17.4	9.5	有		V	−		43787.389	−62129.286	112.441	図280
江木下大日	29	剥片	黒色安山岩	27.9	6.5	1.1	有		V	−	8	43787.420	−62129.419	112.457	図285
江木下大日	30	エンドスクレイパー	黒色安山岩	40.9	24.3	8.4	−		V	−		43787.013	−62130.043	112.302	図280
江木下大日	31	剥片	黒色安山岩	28.6	8.5	1.1	有		V	−	8	43786.426	−62129.665	112.467	図285
江木下大日	32	二次加工ある剥片	黒色頁岩	120.9	72.4	282.3	無		V	−		43786.942	−62131.212	112.262	図281
江木下大日	33	剥片	黒色安山岩	22.0	15.4	1.9	無		V	−		43790.339	−62124.039	112.811	
江木下大日	34	剥片	黒色安山岩	21.4	19.0	0.9	無		V	−		43790.212	−62124.343	112.786	
江木下大日	35	剥片	チャート	20.7	15.0	1.6	有		V	−		43789.819	−62124.324	112.719	
江木下大日	36	剥片	黒色安山岩	24.2	12.0	1.3	有		V	−		43789.577	−62124.029	112.754	
江木下大日	37	礫片	粗粒輝石安山岩	41.1	35.9	27.8	−		V	−		43789.402	−62123.498	112.788	
江木下大日	38	エンドスクレイパー	黒色安山岩	53.8	46.0	32.9	無		V	−		43788.873	−62123.248	112.770	図280
江木下大日	39	剥片	黒色安山岩	20.0	13.4	0.9	有		V	−		43789.261	−62123.874	112.737	
江木下大日	40	礫	粗粒輝石安山岩	185.0	119.0	2200.0	−	亜円礫	V	−		43789.149	−62124.194	112.680	図282
江木下大日	41	剥片	黒色頁岩	22.7	19.6	2.5	無		V	−		43787.462	−62123.844	112.653	
江木下大日	42	剥片	黒色安山岩	39.0	19.6	6.3	無		V	−		43786.944	−62124.401	112.560	
江木下大日	43	剥片	黒色安山岩	25.1	24.3	2.4	有		V	−	5	43786.503	−62124.749	112.584	図285
江木下大日	44	剥片	黒色安山岩	43.9	38.3	13.0	有		V	−	2	43787.043	−62125.186	112.415	図284
江木下大日	45	エンドスクレイパー	黒色安山岩	63.5	51.4	40.1	無		V	−		43786.588	−62125.138	112.511	図280
江木下大日	46	微細剥離痕ある剥片	珪質頁岩	38.2	25.6	4.1	有		V	−		43786.644	−62125.295	112.529	図281
江木下大日	47	剥片	黒色安山岩	26.8	26.5	9.6	有		V	−		43786.511	−62125.232	112.523	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
江木下大日	48	剥片	黒色安山岩	43.7	41.5	11.1	有		Ⅳ	−		43786.899	−62126.874	112.528	
江木下大日	49	剥片	黒色安山岩	32.7	22.9	3.6	有		Ⅴ	−	5	43785.938	−62126.218	112.525	図285
江木下大日	50	微細剥片	黒色安山岩	16.4	4.7	0.2	有		Ⅴ	−		43785.351	−62126.413	112.519	
江木下大日	51	微細剥片	黒色安山岩	12.3	6.5	0.3	無		Ⅴ	−		43785.391	−62126.365	112.521	
江木下大日	52	微細剥片	黒色安山岩	17.5	6.0	0.3	有		Ⅴ	−		43785.818	−62125.687	112.484	
江木下大日	53	剥片	黒色安山岩	29.6	21.2	3.0	有		Ⅴ	−	9	43785.035	−62126.188	112.342	図285
江木下大日	54	微細剥片	黒色安山岩	12.9	4.8	0.1	有		Ⅴ	−		43785.057	−62125.911	112.432	
江木下大日	55	微細剥片	黒色安山岩	3.4	1.4	0.1	有		Ⅴ	−		43784.961	−62125.869	112.395	
江木下大日	56	剥片	黒色安山岩	30.0	14.9	2.7	有		Ⅴ	−	2	43784.721	−62126.066	112.405	図284
江木下大日	57	微細剥片	黒色安山岩	16.2	15.1	0.8	無		Ⅴ	−		43784.298	−62125.992	112.367	
江木下大日	58	剥片	黒色安山岩	32.3	25.1	2.9	無		Ⅴ	−	6	43784.594	−62125.880	112.235	図285
江木下大日	59	剥片	黒色安山岩	22.8	15.9	0.9	有		Ⅳ	−		43784.330	−62125.785	112.448	
江木下大日	60	微細剥片	黒色安山岩	13.5	11.4	0.2	有		Ⅴ	−	11	43784.453	−62125.600	112.412	図285
江木下大日	61	微細剥片	黒色安山岩	14.2	7.1	0.1	有		Ⅴ	−		43784.670	−62125.103	112.447	
江木下大日	62	剥片	黒色安山岩	38.0	17.4	4.2	無		Ⅳ	−		43784.758	−62125.302	112.500	
江木下大日	63	剥片	黒色安山岩	52.3	19.7	8.6	無		Ⅴ	−	4	43785.453	−62125.192	112.493	図283
江木下大日	64	エンドスクレイパー	黒色安山岩	53.4	30.1	16.8	無		Ⅴ	−	13	43785.204	−62125.208	112.401	図280・285
江木下大日	65	剥片	黒色安山岩	20.2	17.8	1.1	有		Ⅴ	−		43785.812	−62124.970	112.355	
江木下大日	66	エンドスクレイパー	黒色安山岩	49.2	16.5	13.0	有		Ⅵ	−	3	43785.815	−62124.868	112.256	図280・284
江木下大日	67	彫刻刀削片	黒色安山岩	63.6	8.5	3.5	無		Ⅴ	−		43785.346	−62124.909	112.466	図281
江木下大日	68	微細剥片	黒色安山岩	14.3	8.6	0.4	無		Ⅴ	−		43785.316	−62124.811	112.543	
江木下大日	69	微細剥片	黒色安山岩	10.0	2.2	0.1	有		Ⅴ	−		43785.327	−62124.786	112.546	
江木下大日	70	微細剥片	黒色安山岩	12.1	9.6	0.3	有		Ⅴ	−		43785.132	−62124.871	112.283	
江木下大日	71	彫刻刀形石器	珪質頁岩	49.6	34.8	23.1	有		Ⅴ	−	15	43784.975	−62124.703	112.384	図281・286
江木下大日	72	微細剥片	黒色安山岩	15.0	11.3	0.4	有		Ⅴ	−	10	43784.995	−62124.672	112.409	図285
江木下大日	73	剥片	黒色安山岩	46.0	36.5	30.0	無		Ⅴ	−	2	43785.299	−62124.567	112.379	図284
江木下大日	74	剥片	黒色安山岩	22.3	16.3	1.6	有		Ⅴ	−	3	43785.385	−62124.319	112.349	図280・284
江木下大日	75	微細剥片	黒色安山岩	12.3	7.2	0.2	有		Ⅴ	−	10	43785.271	−62124.264	112.301	図285
江木下大日	76	剥片	黒色安山岩	34.6	9.7	2.8	有		Ⅴ	−	3	43785.771	−62124.403	112.503	図284
江木下大日	77	微細剥片	黒色安山岩	7.2	7.1	0.1	有		Ⅴ	−		43785.926	−62123.625	112.441	
江木下大日	78	剥片	黒色安山岩	26.9	18.7	6.1	有		Ⅴ	−	1	43786.024	−62123.218	112.473	図283
江木下大日	79	微細剥片	珪質頁岩	8.8	8.1	0.1	有		Ⅴ	−		43785.408	−62123.390	112.470	
江木下大日	80	微細剥片	黒色安山岩	16.4	13.8	0.7	無		Ⅴ	−		43785.169	−62124.083	112.417	
江木下大日	81	微細剥片	黒色安山岩	19.4	13.5	0.8	無		Ⅴ	−		43785.189	−62123.935	112.479	
江木下大日	82	微細剥片	黒色安山岩	13.3	9.2	0.1	無		Ⅴ	−		43785.104	−62123.700	112.541	
江木下大日	83	ナイフ形石器	黒曜石	20.6	12.4	0.9	有		Ⅴ	−		43785.169	−62123.587	112.418	図280
江木下大日	84	剥片	黒色安山岩	49.7	34.0	19.4	無		Ⅴ	−	1	43784.885	−62123.596	112.420	図283
江木下大日	85	彫刻刀削片	珪質頁岩	19.2	11.0	0.9	無		Ⅳ	−		43785.090	−62123.002	112.594	図281
江木下大日	86	微細剥片	黒色安山岩	15.9	4.7	0.3	有		Ⅴ	−		43784.677	−62123.219	112.424	
江木下大日	88	微細剥片	黒色安山岩	14.2	6.3	0.2	有		Ⅴ	−		43785.131	−62122.565	112.452	
江木下大日	89	剥片	黒色安山岩	20.4	12.3	1.5	有		Ⅴ	−		43785.315	−62121.986	112.515	
江木下大日	91	微細剥片	黒色安山岩	14.2	7.3	0.1	有		Ⅴ	−		43785.096	−62122.188	112.487	
江木下大日	92	微細剥片	黒色安山岩	9.8	7.9	0.1	無		Ⅴ	−		43784.895	−62122.004	112.484	
江木下大日	93	剥片	黒色安山岩	23.5	22.6	2.6	無		Ⅴ	−		43784.789	−62122.388	112.469	
江木下大日	94	微細剥片	珪質頁岩	12.2	6.0	0.2	無		Ⅴ	−		43784.497	−62122.163	112.434	
江木下大日	95	剥片	黒色安山岩	20.1	11.9	1.1	無		Ⅴ	−		43784.243	−62122.848	112.417	
江木下大日	96	礫片	粗粒輝石安山岩	37.2	33.8	29.4	−		Ⅴ	−		43783.283	−62120.923	112.433	
江木下大日	97	剥片	チャート	20.4	11.3	1.6	有		Ⅴ	−		43782.818	−62121.138	112.393	
江木下大日	98	剥片	黒色安山岩	47.8	39.6	30.8	有		Ⅴ	−	1	43782.525	−62122.782	112.421	図283
江木下大日	99	微細剥片	黒色安山岩	18.9	11.0	1.4	無		Ⅳ	−	1	43783.810	−62123.621	112.507	図283
江木下大日	100	微細剥片	黒色安山岩	14.4	7.6	0.5	無		Ⅵ	−	1	43783.823	−62124.086	112.211	図283
江木下大日	101	微細剥片	黒色安山岩	13.7	8.2	0.4	有		Ⅳ	−		43783.429	−62124.127	112.477	
江木下大日	102	剥片	黒色安山岩	36.3	34.1	17.1	有		Ⅳ	−	1	43783.166	−62124.097	112.396	図283
江木下大日	103	微細剥片	黒色安山岩	10.5	7.7	0.3	有		Ⅳ	−		43783.304	−62124.305	112.433	
江木下大日	104	微細剥片	黒色安山岩	18.2	7.9	0.3	有		Ⅴ	−		43782.872	−62124.204	112.391	
江木下大日	105	微細剥片	黒色安山岩	19.7	11.0	0.7	有		Ⅴ	−	1	43782.920	−62124.429	112.418	図283
江木下大日	106	微細剥片	黒色安山岩	17.6	7.3	0.3	無		Ⅴ	−		43782.268	−62124.825	112.207	
江木下大日	107	微細剥片	黒色安山岩	8.4	6.1	0.1	有		Ⅴ	−		43782.239	−62124.804	112.204	
江木下大日	108	微細剥片	黒色安山岩	11.7	8.2	0.1	有		Ⅴ	−		43782.772	−62124.730	112.297	
江木下大日	110	微細剥片	黒色安山岩	7.8	2.5	0.1	有		Ⅴ	−		43783.118	−62124.540	112.229	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
江木下大日	111	微細剥片	黒色安山岩	7.0	4.6	0.1	有		Ⅳ	−		43783.397	−62124.834	112.345	
江木下大日	112	微細剥片	黒色安山岩	12.0	8.5	0.2	無		Ⅳ	−		43783.867	−62124.376	112.422	
江木下大日	113	微細剥片	黒色安山岩	10.9	6.8	0.2	無		Ⅳ	−		43783.861	−62124.384	112.420	
江木下大日	114	微細剥片	黒色安山岩	19.5	15.0	0.7	有		Ⅳ	−		43783.772	−62124.579	112.410	
江木下大日	115	礫片	緑色片岩	21.2	10.7	1.0	−		Ⅴ	−		43783.927	−62124.581	112.430	図281
江木下大日	116	微細剥片	黒色安山岩	7.9	3.8	0.1	有		Ⅴ	−		43783.909	−62124.837	112.426	
江木下大日	117	微細剥片	黒色安山岩	11.8	10.0	0.2	有		Ⅴ	−		43783.919	−62124.840	112.426	
江木下大日	118	微細剥片	黒色安山岩	17.4	15.2	1.1	無		Ⅴ	−		43783.687	−62124.752	112.188	
江木下大日	119	微細剥片	黒色安山岩	19.0	13.6	1.0	有		Ⅴ	−		43784.926	−62124.040	112.499	
江木下大日	120	微細剥片	黒色安山岩	10.9	5.4	0.2	有		Ⅳ	−	13	43784.860	−62124.186	112.586	図280・285
江木下大日	121	微細剥片	黒色安山岩	8.7	3.6	0.1	有		Ⅳ	−		43784.838	−62124.194	112.586	
江木下大日	122	微細剥片	黒色安山岩	15.6	11.3	0.9	有		Ⅴ	−		43784.575	−62124.331	112.353	
江木下大日	123	剥片	黒色頁岩	38.6	29.0	12.1	有		Ⅴ	−		43784.839	−62124.360	112.398	
江木下大日	124	微細剥片	黒色安山岩	13.8	11.3	0.1	有		Ⅴ	−		43784.448	−62124.602	112.440	
江木下大日	125	微細剥片	黒色安山岩	18.4	12.2	0.6	無		Ⅴ	−		43784.488	−62124.630	112.457	
江木下大日	126	微細剥片	黒色安山岩	11.9	9.9	0.3	無		Ⅴ	−		43784.436	−62124.808	112.499	
江木下大日	127	剥片	黒色安山岩	22.9	13.4	1.0	無		Ⅴ	−		43784.328	−62124.744	112.501	
江木下大日	128	微細剥片	黒色安山岩	14.8	13.7	0.5	有		Ⅴ	−	12	43784.426	−62124.936	112.440	図285
江木下大日	129	微細剥片	黒色安山岩	13.7	11.0	0.2	無		Ⅴ	−		43784.415	−62125.001	112.420	
江木下大日	130	微細剥片	黒色安山岩	18.0	16.1	1.1	有		Ⅴ	−	3	43784.204	−62125.024	112.431	図280・284
江木下大日	131	微細剥片	黒色安山岩	16.9	7.7	0.2	無		Ⅴ	−		43784.214	−62127.005	112.275	
江木下大日	132	剥片	ホルンフェルス	30.4	19.8	7.2	有		Ⅵ	−		43783.334	−62126.872	112.029	
江木下大日	133	微細剥片	黒色安山岩	17.2	10.6	0.4	無		Ⅴ	−		43782.331	−62127.017	112.277	
江木下大日	138	微細剥片	黒色頁岩	16.7	6.8	0.4	有		Ⅳ	−	14	43792.762	−62126.115	112.901	図285
江木下大日	139	剥片	黒色安山岩	38.2	18.2	3.1	無		Ⅵ	−		43789.585	−62128.076	112.309	
江木下大日	140	微細剥片	黒色頁岩	13.7	7.9	0.3	無		Ⅴ	−		43786.980	−62125.155	112.409	
江木下大日	141	微細剥片	黒色安山岩	10.7	6.6	0.1	有		Ⅵ	−		43785.736	−62125.648	112.177	
江木下大日	143	微細剥片	珪質頁岩	14.8	14.2	0.5	無		Ⅳ	−		43784.342	−62125.757	112.443	
江木下大日	144	微細剥片	黒色安山岩	12.8	7.8	0.2	無		Ⅴ	−		43785.394	−62123.473	112.458	
江木下大日	145	剥片	黒色安山岩	22.8	9.9	0.4	無		Ⅴ	−		43789.242	−62124.294	112.463	
江木下大日	146	剥片	黒色安山岩	22.6	16.8	1.0	無		Ⅴ	−		43785.069	−62125.934	112.323	
江木下大日	147	微細剥片	黒色安山岩	8.7	6.1	0.1	有		Ⅳ	−		43784.736	−62125.987	112.083	
江木下大日	148	礫片	緑色片岩	16.9	12.7	1.0	有		Ⅴ	−		43786.486	−62124.776	112.371	図281
江木下大日	149	微細剥片	黒色安山岩	17.3	4.8	0.1	有		Ⅴ	−	3	43784.859	−62124.205	112.460	図284
江木下大日	150	微細剥片	黒色安山岩	18.5	12.7	0.8	有		Ⅴ	−		43785.108	−62125.162	112.389	
江木下大日	151	微細剥片	黒色安山岩	13.4	6.0	0.1	無		Ⅴ	−		43784.389	−62124.778	112.471	
江木下大日	152	微細剥片	黒色安山岩	17.3	11.9	0.4	無		Ⅴ	−		43784.720	−62125.219	112.408	
江木下大日	153	微細剥片	黒色安山岩	5.3	2.6	0.1	有		Ⅴ	−		43784.674	−62125.069	112.438	
江木下大日	154	微細剥片	黒色安山岩	17.7	10.3	0.6	有		Ⅵ	−		43786.898	−62124.360	112.267	
江木下大日	156	剥片	黒色安山岩	24.2	12.2	0.6	無		Ⅴ	−		43785.385	−62124.796	112.473	
江木下大日	157	微細剥片	黒色安山岩	12.5	3.9	0.1	有		Ⅴ	−		43783.358	−62124.188	112.312	
江木下大日	158	剥片	黒色安山岩	26.6	17.3	1.3	有		Ⅴ	−	9	43785.117	−62123.955	112.454	図285
江木下大日	159	微細剥片	黒色安山岩	8.7	8.0	0.1	有		Ⅴ	−		43784.418	−62124.994	112.393	
江木下大日	160	微細剥片	黒色安山岩	6.0	5.2	0.1	無		Ⅴ	−		43784.269	−62125.091	112.359	
江木下大日	162	微細剥片	黒色安山岩	13.2	10.7	0.3	無		Ⅴ	−		43783.870	−62124.394	112.402	
江木下大日	163	微細剥片	黒色安山岩	2.9	2.0	0.1	無		Ⅴ	−		43784.316	−62124.692	112.423	
江木下大日	164	微細剥片	黒色安山岩	11.0	8.1	0.2	有		Ⅴ	−		43784.395	−62124.645	112.431	
江木下大日	165	彫刻刀削片	珪質頁岩	27.5	10.6	1.0	無		Ⅴ	−		43784.446	−62124.652	112.428	図281
江木下大日	166	微細剥片	黒色安山岩	3.7	2.6	0.1	無		Ⅴ	−		43784.524	−62124.814	112.419	
江木下大日	167	微細剥片	黒色安山岩	10.4	5.8	0.1	有		Ⅴ	−		43784.365	−62124.558	112.351	
江木下大日	169	礫片	雲母石英片岩	15.6	8.5	1.1	有		Ⅴ	−		43785.145	−62124.885	112.244	図281
江木下大日	170	剥片	黒色安山岩	22.7	18.4	1.3	有		Ⅵ	−	2	43785.252	−62124.140	112.198	図284
江木下大日	171	微細剥片	黒色安山岩	19.6	10.6	0.8	無		Ⅴ	−		43783.948	−62124.933	112.131	
江木下大日	172	剥片	黒色安山岩	25.2	12.0	0.9	有		Ⅴ	−		43783.315	−62124.260	112.232	
江木下大日	173	剥片	黒色安山岩	20.8	11.3	0.8	有		Ⅴ	−		43784.379	−62124.639	112.391	
江木下大日	174	微細剥片	黒色安山岩	6.0	4.1	0.1	有		Ⅴ	−		43784.004	−62124.409	112.261	
江木下大日	175	微細剥片	黒色安山岩	7.4	2.1	0.1	有		Ⅴ	−		43784.362	−62124.656	112.396	
江木下大日	176	微細剥片	黒色安山岩	6.8	2.7	0.1	有		Ⅴ	−		43784.865	−62125.395	112.253	
江木下大日	177	微細剥片	黒色安山岩	7.2	6.1	0.1	無		Ⅴ	−		43783.919	−62124.747	112.319	
江木下大日	178	微細剥片	黒色安山岩	17.9	7.0	0.3	無		Ⅵ	−		43785.255	−62124.140	112.181	

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
江木下大日	179	微細剥片	黒色安山岩	15.7	11.0	0.7	無		V	−		43784.394	−62124.639	112.383	
江木下大日	180	微細剥片	黒色安山岩	5.5	2.2	0.1	有		V	−		43784.359	−62124.631	112.369	
江木下大日	181	微細剥片	黒色安山岩	8.4	2.3	0.1	有		V	−		43784.335	−62124.561	112.279	
江木下大日	182	微細剥片	黒色安山岩	9.7	8.9	0.2	無		V	−		43784.207	−62125.073	112.285	
江木下大日	183	微細剥片	黒色安山岩	14.6	11.3	0.2	無		V	−		43784.332	−62124.794	112.364	
江木下大日	184	微細剥片	黒色安山岩	6.2	2.8	0.1	有		V	−		43784.182	−62124.930	112.280	
江木下大日	185	微細剥片	黒色安山岩	11.1	4.1	0.1	有		V	−		43783.753	−62124.675	112.254	
江木下大日	186	微細剥片	黒色安山岩	5.9	4.1	0.1	有		V	−		43784.356	−62125.026	112.264	
江木下大日	187	微細剥片	黒色安山岩	5.3	4.6	0.1	無		V	−		43784.289	−62124.804	112.318	
江木下大日	188	微細剥片	黒色安山岩	8.8	2.9	0.1	有		V	−		43783.860	−62124.751	112.192	
江木下大日	189	微細剥片	黒色安山岩	7.5	7.2	0.1	無		Ⅵ	−		43784.279	−62124.847	112.076	
江木下大日	190	微細剥片	黒色安山岩	8.4	7.2	0.1	無		Ⅳ	−		43784.444	−62125.003	112.074	
江木下大日	191	彫刻刀削片	珪質頁岩	35.3	14.8	6.2	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					図281
江木下大日	192	微細剥片	珪質頁岩	11.3	7.1	0.1	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	193	微細剥片	珪質頁岩	13.9	11.5	0.6	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	194	微細剥片	珪質頁岩	10.3	7.2	0.1	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	195	微細剥片	珪質頁岩	11.3	5.1	0.1	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	196	微細剥片	珪質頁岩	4.0	3.4	0.1	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	197	微細剥片	珪質頁岩	14.1	10.0	0.3	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	198	微細剥片	珪質頁岩	16.0	5.0	0.1	有	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	199	微細剥片	珪質頁岩	9.4	5.9	0.1	有	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	200	微細剥片	珪質頁岩	8.3	6.0	0.1	有	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	201	微細剥片	珪質頁岩	7.9	4.6	0.1	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	202	微細剥片	珪質頁岩	10.0	6.4	0.1	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	203	微細剥片	珪質頁岩	10.0	7.0	0.1	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	204	微細剥片	珪質頁岩	7.4	5.6	0.1	有	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−	15				図286
江木下大日	205	微細剥片	黒色頁岩	10.7	6.9	0.2	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	206	微細剥片	黒色頁岩	11.0	6.8	0.1	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	207	微細剥片	黒色頁岩	7.6	4.1	0.1	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	208	微細剥片	黒色頁岩	7.3	5.5	0.1	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	209	微細剥片	黒色頁岩	9.5	4.6	0.1	有	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	210	微細剥片	黒色頁岩	5.6	2.0	0.1	有	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	211	微細剥片	黒色頁岩	6.0	3.5	0.1	有	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	212	微細剥片	黒色頁岩	4.2	2.8	0.1	有	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	213	微細剥片	黒色頁岩	8.9	6.1	0.2	有	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	214	微細剥片	黒色頁岩	7.9	5.3	0.1	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	215	微細剥片	黒色頁岩	9.8	8.6	0.1	無	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	216	微細剥片	黒色頁岩	7.0	6.0	0.1	有	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	217	微細剥片	黒色頁岩	6.5	5.3	0.1	有	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	218	微細剥片	黒色頁岩	11.2	3.0	0.1	有	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	219	微細剥片	黒色頁岩	10.8	4.8	0.2	有	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	220	微細剥片	黒色頁岩	8.2	3.4	0.1	有	集中部ふるいA	V・Ⅵ	−					
江木下大日	221	微細剥片	珪質頁岩	17.0	8.2	0.5	有	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	222	微細剥片	珪質頁岩	8.9	7.1	0.1	無	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	223	微細剥片	珪質頁岩	6.5	3.4	0.1	無	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	224	微細剥片	珪質頁岩	6.6	4.2	0.1	有	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	225	微細剥片	珪質頁岩	6.3	4.5	0.1	無	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	226	微細剥片	珪質頁岩	4.8	3.1	0.1	有	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	227	微細剥片	珪質頁岩	6.0	4.3	0.1	有	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	228	微細剥片	チャート	7.2	2.8	0.1	無	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	229	二次加工ある剥片	黒色安山岩	25.0	8.5	1.3	有	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					図281
江木下大日	230	微細剥片	黒色安山岩	16.3	9.2	0.4	有	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	231	微細剥片	黒色安山岩	18.0	12.4	0.4	有	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−	11				図285
江木下大日	232	微細剥片	黒色安山岩	13.4	10.4	0.6	有	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	233	微細剥片	黒色安山岩	7.0	3.7	0.1	有	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	234	微細剥片	黒色安山岩	10.8	6.9	0.2	無	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	235	微細剥片	黒色安山岩	12.5	5.1	0.2	有	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	236	微細剥片	黒色安山岩	7.4	2.4	0.1	有	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	237	微細剥片	黒色安山岩	5.9	4.2	0.1	無	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					
江木下大日	238	微細剥片	黒色安山岩	3.9	3.1	0.1	無	集中部ふるいB	V・Ⅵ	−					

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
江木下大日	239	微細剥片	黒色安山岩	4.5	3.7	0.1	有	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	240	微細剥片	黒色安山岩	9.7	7.5	0.1	有	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	241	微細剥片	黒色安山岩	4.6	4.0	0.1	無	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	242	微細剥片	黒色安山岩	5.6	4.0	0.1	無	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	243	微細剥片	黒色安山岩	6.5	5.2	0.1	無	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	244	微細剥片	黒色安山岩	9.2	4.8	0.1	有	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	245	微細剥片	黒色安山岩	10.1	4.2	0.1	無	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	246	微細剥片	黒色安山岩	10.9	6.6	0.2	有	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	247	微細剥片	黒色安山岩	15.1	12.3	0.5	無	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	248	微細剥片	黒色安山岩	4.1	3.3	0.1	無	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	249	微細剥片	黒色安山岩	5.7	3.8	0.1	有	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	250	微細剥片	黒色安山岩	11.1	5.6	0.1	無	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	251	微細剥片	黒色安山岩	5.7	4.9	0.1	無	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	252	微細剥片	黒色安山岩	10.5	4.6	0.1	有	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	253	微細剥片	黒色安山岩	13.9	6.6	0.3	無	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	254	微細剥片	黒色安山岩	6.7	2.9	0.1	無	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	255	微細剥片	黒色安山岩	7.6	5.3	0.1	無	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	256	微細剥片	黒色安山岩	2.8	1.5	0.1	有	集中部ふるいB	V・VI	−					
江木下大日	257	彫刻刀削片	珪質頁岩	31.0	9.0	1.7	有	集中部ふるいC	V・VI	−					図281
江木下大日	258	微細剥片	珪質頁岩	19.8	11.2	0.3	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	259	微細剥片	珪質頁岩	5.6	3.2	0.1	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	260	微細剥片	珪質頁岩	5.9	3.1	0.1	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	261	微細剥片	黒色頁岩	8.9	4.7	0.1	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	262	微細剥片	黒色頁岩	10.0	8.2	0.1	有	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	263	微細剥片	黒色頁岩	5.9	3.2	0.1	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	264	微細剥片	黒色頁岩	13.6	8.3	0.3	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	265	微細剥片	黒色頁岩	7.9	3.9	0.1	有	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	266	微細剥片	黒色頁岩	7.9	7.2	0.1	有	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	267	微細剥片	黒色頁岩	6.8	6.5	0.1	有	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	268	微細剥片	黒色安山岩	13.0	10.9	0.7	無	集中部ふるいC	V・VI	−	2				図284
江木下大日	269	微細剥片	黒色安山岩	6.8	3.7	0.1	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	270	微細剥片	黒色安山岩	10.5	7.0	0.1	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	271	微細剥片	黒色安山岩	14.0	10.4	0.4	有	集中部ふるいC	V・VI	−	12				図285
江木下大日	272	微細剥片	黒色安山岩	7.5	4.4	0.1	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	273	微細剥片	黒色安山岩	3.9	2.9	0.1	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	274	微細剥片	黒色安山岩	5.5	3.3	0.1	有	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	275	微細剥片	黒色安山岩	12.1	7.9	0.1	有	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	276	微細剥片	黒色安山岩	4.0	3.2	0.1	有	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	277	微細剥片	黒色安山岩	9.6	3.9	0.1	有	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	278	微細剥片	黒色安山岩	10.9	3.0	0.1	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	279	微細剥片	黒色安山岩	3.5	2.9	0.1	有	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	280	微細剥片	黒色安山岩	3.9	2.2	0.1	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	281	微細剥片	黒色安山岩	17.0	11.1	0.5	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	282	微細剥片	黒色安山岩	15.7	9.7	0.4	有	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	283	微細剥片	黒色安山岩	4.8	3.4	0.1	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	284	微細剥片	黒色安山岩	5.7	4.9	0.1	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	285	微細剥片	黒色安山岩	4.3	3.3	0.1	無	集中部ふるいC	V・VI	−					
江木下大日	286	微細剥片	珪質頁岩	18.7	11.0	0.4	無	集中部ふるいD	V・VI	−					
江木下大日	287	微細剥片	珪質頁岩	5.4	3.4	0.1	有	集中部ふるいD	V・VI	−					
江木下大日	288	微細剥片	珪質頁岩	8.0	3.4	0.1	有	集中部ふるいD	V・VI	−					
江木下大日	289	微細剥片	珪質頁岩	5.5	3.1	0.1	無	集中部ふるいD	V・VI	−					
江木下大日	290	微細剥片	黒色頁岩	10.3	5.3	0.2	無	集中部ふるいD	V・VI	−					
江木下大日	291	微細剥片	黒色安山岩	10.0	4.9	0.1	有	集中部ふるいD	V・VI	−					
江木下大日	292	微細剥片	黒色安山岩	8.7	5.6	0.1	無	集中部ふるいD	V・VI	−					
江木下大日	293	微細剥片	黒色安山岩	16.2	8.7	0.7	無	集中部ふるいD	V・VI	−					
江木下大日	294	微細剥片	黒色安山岩	6.4	4.9	0.1	有	集中部ふるいD	V・VI	−					
江木下大日	295	微細剥片	黒色安山岩	10.5	4.3	0.1	有	集中部ふるいD	V・VI	−					
江木下大日	296	微細剥片	黒色安山岩	16.0	7.8	0.4	有	集中部ふるいD	V・VI	−					
江木下大日	297	微細剥片	黒色安山岩	6.6	3.9	0.1	無	集中部ふるいD	V・VI	−					
江木下大日	298	微細剥片	黒色安山岩	6.9	5.4	0.1	無	集中部ふるいD	V・VI	−					

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
江木下大日	299	微細剥片	黒色安山岩	10.5	7.4	0.1	無	集中部ふるいD	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	300	微細剥片	黒色安山岩	6.7	3.6	0.1	無	集中部ふるいD	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	301	微細剥片	黒色安山岩	10.9	8.9	0.2	有	集中部ふるいD	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	302	微細剥片	黒色安山岩	8.9	5.5	0.1	無	集中部ふるいD	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	303	剥片	珪質頁岩	26.3	15.9	1.4	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	304	微細剥片	珪質頁岩	18.2	6.7	0.4	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	305	微細剥片	珪質頁岩	8.9	4.9	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	306	微細剥片	珪質頁岩	4.7	4.6	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	307	微細剥片	珪質頁岩	7.7	1.3	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	308	微細剥片	珪質頁岩	5.2	4.6	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	309	微細剥片	珪質頁岩	6.6	4.3	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	310	微細剥片	珪質頁岩	9.5	5.1	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	311	微細剥片	珪質頁岩	8.1	7.0	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	312	微細剥片	珪質頁岩	6.8	4.5	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	313	微細剥片	珪質頁岩	9.5	5.2	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	314	微細剥片	珪質頁岩	12.3	7.5	0.3	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	315	微細剥片	珪質頁岩	11.5	4.3	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	316	微細剥片	珪質頁岩	6.6	2.8	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	317	微細剥片	珪質頁岩	5.2	3.6	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	318	微細剥片	珪質頁岩	10.0	5.7	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	319	剥片	黒色頁岩	32.1	19.8	2.6	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	320	微細剥片	黒色頁岩	7.2	3.6	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	321	微細剥片	黒色頁岩	6.6	3.4	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	322	剥片	黒色安山岩	34.5	18.9	2.7	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	323	剥片	黒色安山岩	26.9	18.4	1.0	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	324	微細剥片	黒色安山岩	8.9	7.0	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	325	微細剥片	黒色安山岩	8.6	7.0	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	326	微細剥片	黒色安山岩	12.6	9.1	0.3	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	327	微細剥片	黒色安山岩	11.0	6.0	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	328	微細剥片	黒色安山岩	6.2	4.9	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	329	微細剥片	黒色安山岩	10.0	9.5	0.2	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	330	微細剥片	黒色安山岩	7.2	4.8	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	331	微細剥片	黒色安山岩	16.0	12.2	0.8	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	332	微細剥片	黒色安山岩	9.8	8.9	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	333	微細剥片	黒色安山岩	9.6	4.4	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	334	微細剥片	黒色安山岩	11.2	5.0	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	335	微細剥片	黒色安山岩	7.7	4.0	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	336	微細剥片	黒色安山岩	10.3	3.8	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	337	微細剥片	黒色安山岩	4.0	3.8	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	338	微細剥片	黒色安山岩	9.9	5.3	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	339	微細剥片	黒色安山岩	10.5	6.9	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	340	微細剥片	黒色安山岩	3.4	2.1	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	341	微細剥片	黒色安山岩	5.4	3.2	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	342	剥片	黒色安山岩	22.5	13.6	0.7	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	343	微細剥片	黒色安山岩	9.7	8.0	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	344	微細剥片	黒色安山岩	4.2	3.6	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	345	微細剥片	黒色安山岩	5.4	3.4	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	346	微細剥片	黒色安山岩	7.8	6.7	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	347	微細剥片	黒色安山岩	15.0	13.8	0.6	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	348	微細剥片	黒色安山岩	4.7	3.9	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	349	微細剥片	黒色安山岩	8.0	5.0	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	350	微細剥片	黒色安山岩	5.2	3.3	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	351	微細剥片	黒色安山岩	5.9	4.1	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	352	微細剥片	黒色安山岩	5.3	3.9	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	353	微細剥片	黒色安山岩	3.7	1.2	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	354	微細剥片	黒色安山岩	6.8	6.0	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	355	微細剥片	黒色安山岩	4.0	2.8	0.1	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	356	微細剥片	黒色安山岩	8.2	5.1	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	357	微細剥片	黒色安山岩	6.3	3.9	0.1	無	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					
江木下大日	358	微細剥片	黒色安山岩	17.1	14.8	1.0	有	集中部ふるいE	Ⅴ・Ⅵ	−					

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
江木下大日	359	微細剥片	黒色安山岩	4.8	3.2	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	360	微細剥片	黒色安山岩	7.5	6.9	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	361	微細剥片	黒色安山岩	6.3	4.3	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	362	微細剥片	黒色安山岩	7.8	3.6	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	363	微細剥片	黒色安山岩	6.1	4.3	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	364	微細剥片	黒色安山岩	6.8	2.5	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	365	微細剥片	黒色安山岩	10.3	9.4	0.2	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	366	微細剥片	黒色安山岩	8.8	2.9	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	367	微細剥片	黒色安山岩	5.8	4.0	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	368	微細剥片	黒色安山岩	11.0	5.1	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	369	微細剥片	黒色安山岩	5.7	4.3	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	370	微細剥片	黒色安山岩	7.5	7.3	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	371	微細剥片	黒色安山岩	7.4	2.0	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	372	微細剥片	黒色安山岩	6.0	5.5	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	373	微細剥片	黒色安山岩	7.6	4.0	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	374	微細剥片	黒色安山岩	8.9	3.9	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	375	微細剥片	黒色安山岩	8.0	2.9	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	376	微細剥片	黒色安山岩	7.7	5.0	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	377	微細剥片	黒色安山岩	16.8	9.0	0.2	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	378	微細剥片	黒色安山岩	19.8	15.5	0.4	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	379	微細剥片	黒色安山岩	4.9	4.8	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	380	微細剥片	黒色安山岩	16.7	7.8	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−	8				図285
江木下大日	381	微細剥片	黒色安山岩	5.2	2.1	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	382	微細剥片	黒色安山岩	3.8	3.2	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	383	微細剥片	黒色安山岩	14.8	4.0	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	384	微細剥片	黒色安山岩	8.6	6.5	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	385	微細剥片	黒色安山岩	17.1	8.5	0.4	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	386	微細剥片	黒色安山岩	12.3	8.0	0.2	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	387	微細剥片	黒色安山岩	13.2	7.8	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	388	微細剥片	黒色安山岩	8.8	5.2	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	389	微細剥片	黒色安山岩	9.4	7.1	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	390	微細剥片	黒色安山岩	6.4	4.1	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	391	微細剥片	黒色安山岩	11.8	11.2	0.4	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	392	微細剥片	黒色安山岩	3.9	2.7	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	393	微細剥片	黒色安山岩	5.5	3.4	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	394	微細剥片	黒色安山岩	6.2	5.0	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	395	微細剥片	黒色安山岩	7.5	5.6	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	396	微細剥片	黒色安山岩	3.4	2.8	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	397	微細剥片	黒色安山岩	6.8	3.6	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	398	微細剥片	黒色安山岩	3.2	2.0	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	399	微細剥片	黒色安山岩	5.1	1.8	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	400	微細剥片	黒色安山岩	5.9	4.1	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	401	微細剥片	黒色安山岩	9.9	7.8	0.3	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	402	微細剥片	黒色安山岩	14.9	7.2	0.4	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	403	微細剥片	黒色安山岩	6.9	4.8	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	404	微細剥片	黒色安山岩	5.5	3.9	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	405	微細剥片	黒色安山岩	5.0	2.9	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	406	微細剥片	黒色安山岩	5.1	2.5	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	407	微細剥片	黒色安山岩	14.2	6.3	0.2	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	408	微細剥片	黒色安山岩	6.4	4.0	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	409	微細剥片	黒色安山岩	11.3	4.0	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	410	微細剥片	黒色安山岩	14.6	8.3	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	411	微細剥片	黒色安山岩	5.0	2.6	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	412	微細剥片	黒色安山岩	13.3	8.0	0.3	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	413	微細剥片	黒色安山岩	9.9	4.3	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	414	微細剥片	黒色安山岩	5.9	5.8	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	415	微細剥片	黒色安山岩	10.5	8.3	0.2	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	416	微細剥片	黒色安山岩	6.3	4.3	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	417	微細剥片	黒色安山岩	5.7	4.9	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	418	微細剥片	黒色安山岩	12.9	11.8	0.4	有	集中部ふるいE	V・VI	−	10				図285

遺跡	石器番号	器種	石材	最大長	最大幅	重量	折断	備考	層位	文化層	接合番号	X 座標	Y 座標	Z 座標	実測図
江木下大日	419	微細剥片	黒色安山岩	11.0	7.9	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	420	微細剥片	黒色安山岩	15.4	8.6	0.6	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	421	微細剥片	黒色安山岩	16.9	16.0	0.6	有	集中部ふるいE	V・VI	−	6				図285
江木下大日	422	微細剥片	黒色安山岩	18.0	10.4	0.2	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	423	微細剥片	黒色安山岩	11.6	9.4	0.4	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	424	微細剥片	黒色安山岩	12.1	10.1	0.2	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	425	微細剥片	黒色安山岩	11.8	4.2	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	426	微細剥片	黒色安山岩	15.8	9.4	0.2	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	427	微細剥片	黒色安山岩	12.9	8.8	0.3	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	428	微細剥片	黒色安山岩	12.4	11.7	0.2	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	429	微細剥片	黒色安山岩	12.1	6.0	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	430	微細剥片	黒色安山岩	10.5	7.3	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	431	微細剥片	黒色安山岩	9.3	6.0	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	432	微細剥片	黒色安山岩	10.5	7.6	0.2	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	433	微細剥片	黒色安山岩	14.0	6.5	0.3	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	434	微細剥片	黒色安山岩	9.6	5.5	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	435	微細剥片	黒色安山岩	9.3	6.2	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	436	微細剥片	黒色安山岩	6.7	3.9	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	437	微細剥片	黒色安山岩	8.2	5.6	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	438	微細剥片	黒色安山岩	8.9	6.0	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	439	微細剥片	黒色安山岩	5.3	1.6	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	440	微細剥片	黒色安山岩	8.2	6.8	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	441	微細剥片	黒色安山岩	3.2	2.9	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	442	微細剥片	黒色安山岩	7.8	5.0	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	443	微細剥片	黒色安山岩	8.9	5.6	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	444	微細剥片	黒色安山岩	9.6	6.0	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	445	微細剥片	黒色安山岩	6.7	5.1	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	446	微細剥片	黒色安山岩	13.3	6.2	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	447	微細剥片	黒色安山岩	6.8	4.0	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	448	微細剥片	黒色安山岩	9.1	5.3	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	449	微細剥片	黒色安山岩	8.6	6.8	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	450	微細剥片	黒色安山岩	7.2	5.3	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	451	微細剥片	黒色安山岩	8.0	5.3	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	452	微細剥片	黒色安山岩	9.5	8.0	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	453	微細剥片	黒色安山岩	4.9	4.8	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	454	微細剥片	黒色安山岩	4.9	2.3	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	455	微細剥片	黒色安山岩	5.0	3.3	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	456	微細剥片	黒色安山岩	7.3	3.1	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	457	微細剥片	黒色安山岩	4.6	3.4	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	458	微細剥片	黒色安山岩	6.5	3.4	0.1	無	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	459	微細剥片	黒色安山岩	4.5	2.1	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	460	微細剥片	黒色安山岩	6.0	4.1	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	461	微細剥片	黒色安山岩	9.0	2.5	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	462	微細剥片	黒色安山岩	8.1	2.1	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	463	微細剥片	黒色安山岩	6.4	3.8	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	464	微細剥片	黒色安山岩	7.2	2.3	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	465	微細剥片	黒色安山岩	4.2	2.9	0.1	有	集中部ふるいE	V・VI	−					
江木下大日	466	微細剥片	珪質頁岩	6.0	5.1	0.1	無	集中部ふるいF	V・VI	−					
江木下大日	467	微細剥片	珪質頁岩	6.7	5.7	0.1	有	集中部ふるいF	V・VI	−					
江木下大日	468	微細剥片	珪質頁岩	5.3	3.9	0.1	有	集中部ふるいF	V・VI	−					
江木下大日	469	微細剥片	チャート	6.6	3.3	0.1	有	集中部ふるいF	V・VI	−					
江木下大日	470	微細剥片	黒色安山岩	16.3	9.4	0.3	有	集中部ふるいF	V・VI	−					
江木下大日	471	微細剥片	黒色安山岩	7.8	6.9	0.1	有	集中部ふるいF	V・VI	−					
江木下大日	472	微細剥片	黒色安山岩	7.9	3.2	0.1	無	集中部ふるいF	V・VI	−					
江木下大日	473	微細剥片	黒色安山岩	7.4	2.0	0.1	有	集中部ふるいF	V・VI	−					
江木下大日	474	微細剥片	黒色安山岩	5.0	2.4	0.1	無	集中部ふるいF	V・VI	−					

前橋市今井町付近上空より、赤城山南麓地域を望む。
上は赤城山、中央に流れるのは荒砥川。
上武道路関連遺跡群が帯状に連なり、赤城山南麓地域を南東から北西方向に貫く。

石器出土状況　第１文化層(右)第２文化層(左)　北より　今井道上Ⅱ

第２文化層　石器出土状況　西より　今井道上Ⅱ

第２文化層　石器出土状況　北より　今井道上Ⅱ

第２文化層　石器出土状況　今井道上Ⅱ

ローム層堆積状況　暗い部分はAT下暗色帯　今井道上Ⅱ

ローム層堆積状況　白い粒はHr-HP　今井道上Ⅱ

第３文化層　石器出土状況　白い粒はHr-HP　今井道上Ⅱ

第３文化層　石器出土状況　今井道上Ⅱ

遺跡遠景　南東より　今井沼の北西約250mの地点で、環状ブロック群が検出された　荒砥北三木堂Ⅱ

第３文化層　石器出土状況　暗い部分はＡＴ下暗色帯　荒砥北三木堂Ⅱ

第３文化層　石器出土状況　荒砥北三木堂Ⅱ

第４文化層　結晶片岩類出土状況　荒砥北三木堂Ⅱ

第３文化層　石器出土状況　南より　荒砥北三木堂Ⅱ

第４文化層　結晶片岩類出土状況　荒砥北三木堂Ⅱ

第４文化層　石器出土状況　西より　荒砥北三木堂Ⅱ

第４文化層　石器出土状況　西より　暗い部分はAT下暗色帯　荒砥北三木堂Ⅱ

ローム層の堆積　白い粒の層はHr-HP部分、最下層は大胡火砕流　富田宮下

第２文化層　石器出土状況　北より　富田宮下

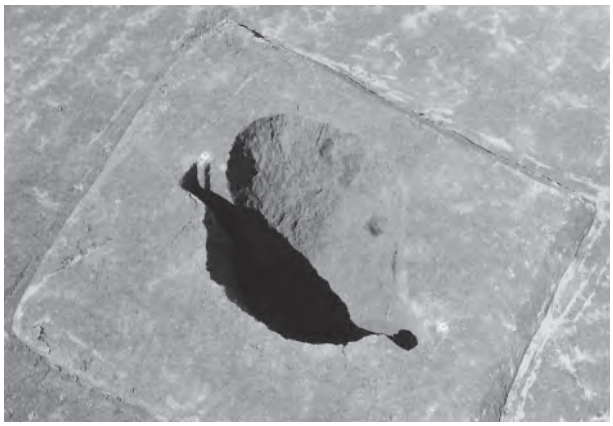
第２文化層　石器出土状況　西より　富田宮下

遺跡遠景　南より　富田西原

石器出土状況　南より　富田西原

石器出土状況　南より　富田西原

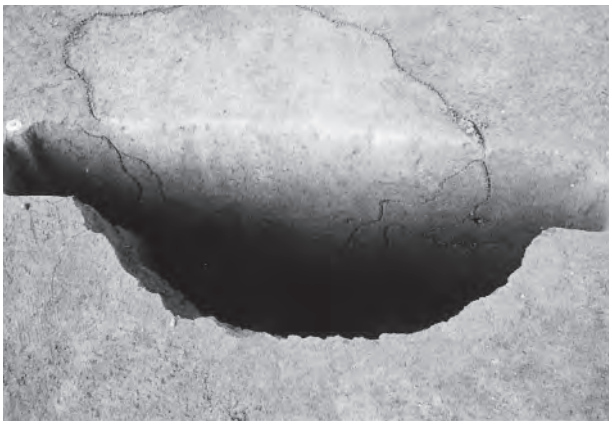
石器出土状況　西より　富田西原



65号土坑　全景　南より　富田西原

65号土坑　土層堆積状況　南より　富田西原

65号土坑　土層堆積状況　南より　富田西原



65号土坑　土層堆積状況　南より　富田西原

岩塊検出状況　南より　富田西原

岩塊検出状況　西より　富田西原

岩塊　接合⑦＋⑧　富田西原

岩塊　接合①＋②＋③＋④　富田西原

岩塊　接合②＋③＋④＋⑦　富田西原

岩塊　接合①＋⑩　富田西原

岩塊　接合⑤＋⑥　富田西原

岩塊　接合⑥＋⑨　富田西原

岩塊　接合①＋⑦　富田西原

岩塊　接合①＋②＋③＋④＋⑦＋⑧　富田西原

ローム層堆積状況　下位の暗い部分はAT下暗色帯　富田西原

石器出土状況　南より　富田高石

石器出土状況　北より　富田高石

石器出土状況　南より　富田高石

石器出土状況　南より　富田高石

石器出土状況　西より　富田高石

ローム層堆積状況　下位の暗い部分はAT下暗色帯　富田高石

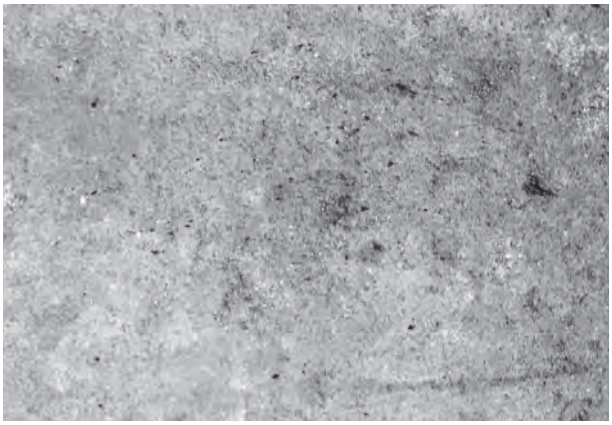
石器出土状況　北西より　富田漆田

石器出土状況　富田漆田

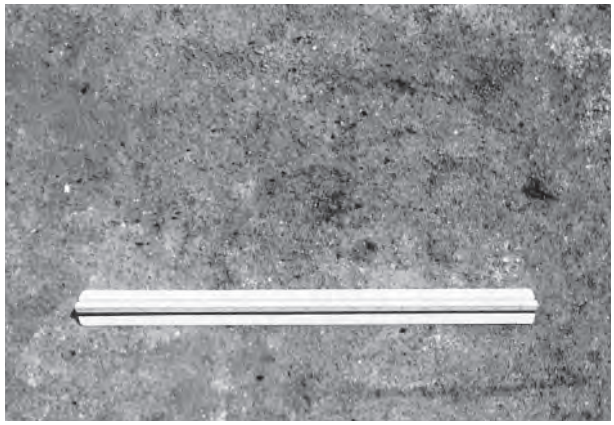
ローム層堆積状況　中位の白い粒はHr-HP　富田漆田

遺跡遠景　南より　富田下大日

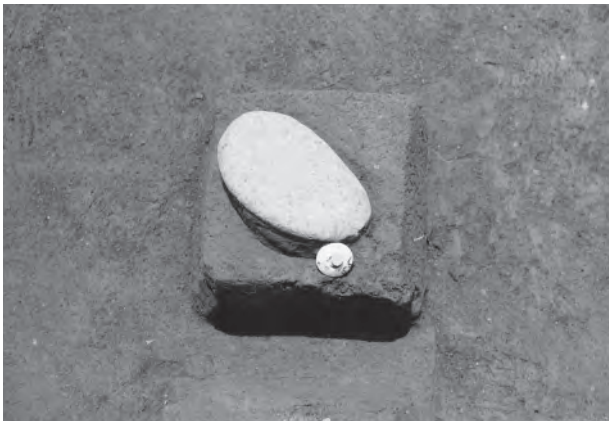
第１文化層　石器出土状況　南西より　富田下大日



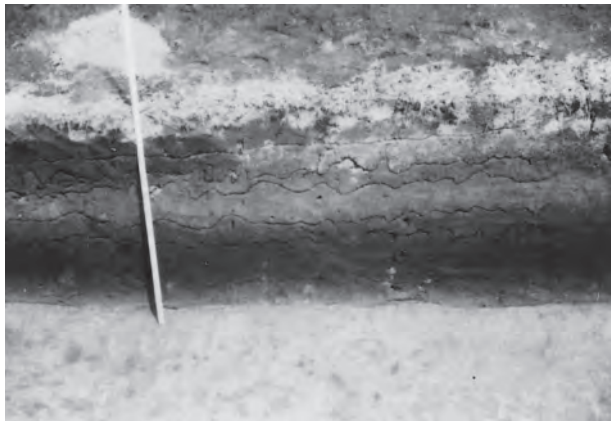
第１文化層　炭化物検出状況　富田下大日



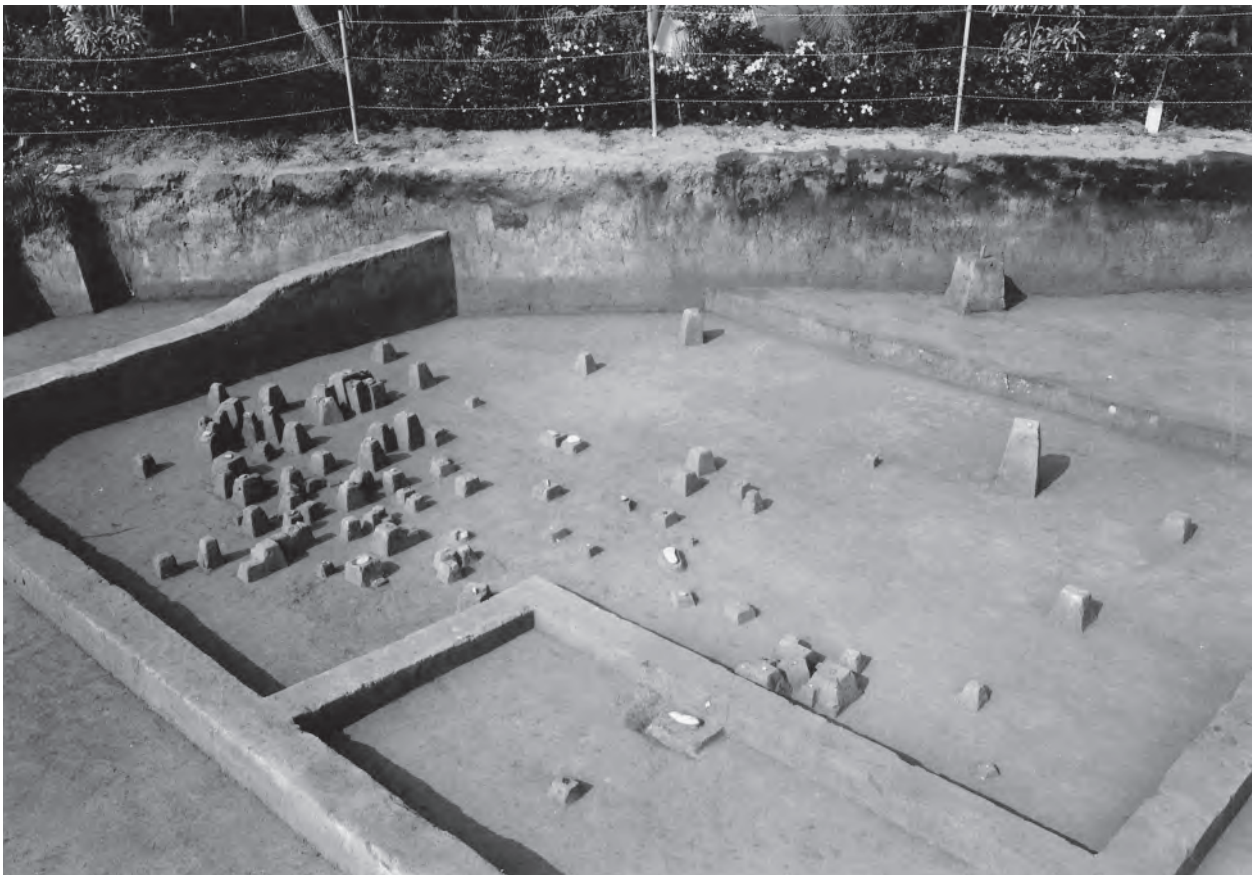
第１文化層　炭化物検出状況　富田下大日



第１文化層　礫出土状況　富田下大日



ローム層堆積状況　下位の暗い部分はAT下暗色帯　富田下大日



第２文化層　石器出土状況　南西より　富田下大日

石器出土状況　南より　江木下大日

石器出土状況　江木下大日

石器出土状況　北より　江木下大日

石器出土状況　西より　江木下大日

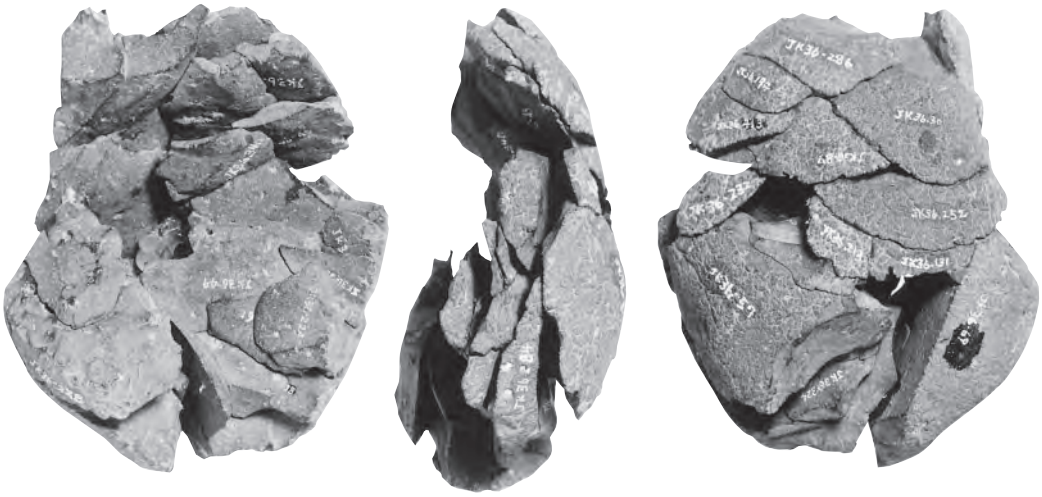
石器出土状況　江木下大日

調査風景　江木下大日

ローム層堆積状況　中位にブロック状に分布するのはAs-BP　江木下大日

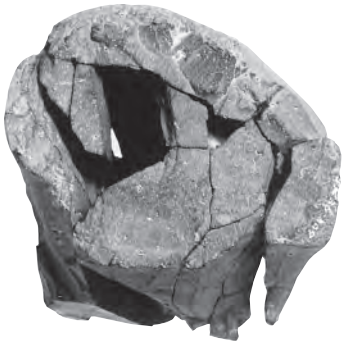
ローム層堆積状況　上位の白い粒はHr-HP　江木下大日

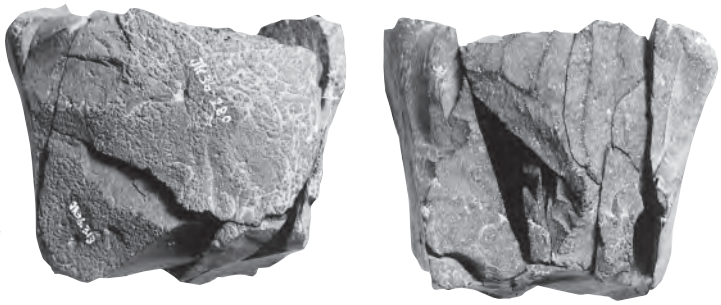
ローム層堆積状況　大胡火砕流堆積物付近に大形亜角礫が認められる　江木下大日



接合１・黒色安山岩　今井道上Ⅱ・第２文化層

接合３・黒色安山岩　今井道上Ⅱ・第２文化層





接合２・黒色安山岩　今井道上Ⅱ・第２文化層

接合５・黒色安山岩　今井道上Ⅱ・第２文化層

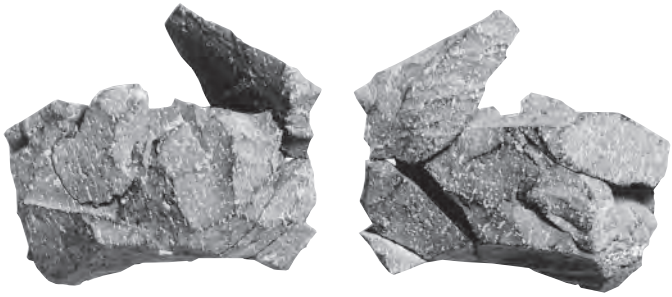
接合６・黒色安山岩　今井道上Ⅱ・第２文化層

接合４・黒色安山岩　今井道上Ⅱ・第２文化層

接合９・黒色安山岩　今井道上Ⅱ・第２文化層

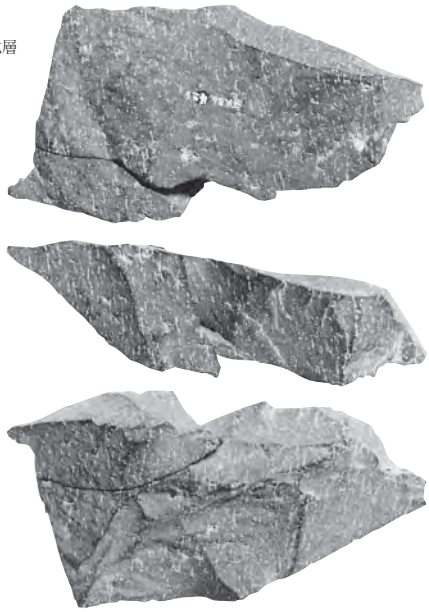
接合７・黒色安山岩　今井道上Ⅱ・第２文化層

接合11・黒色安山岩　今井道上Ⅱ・第２文化層

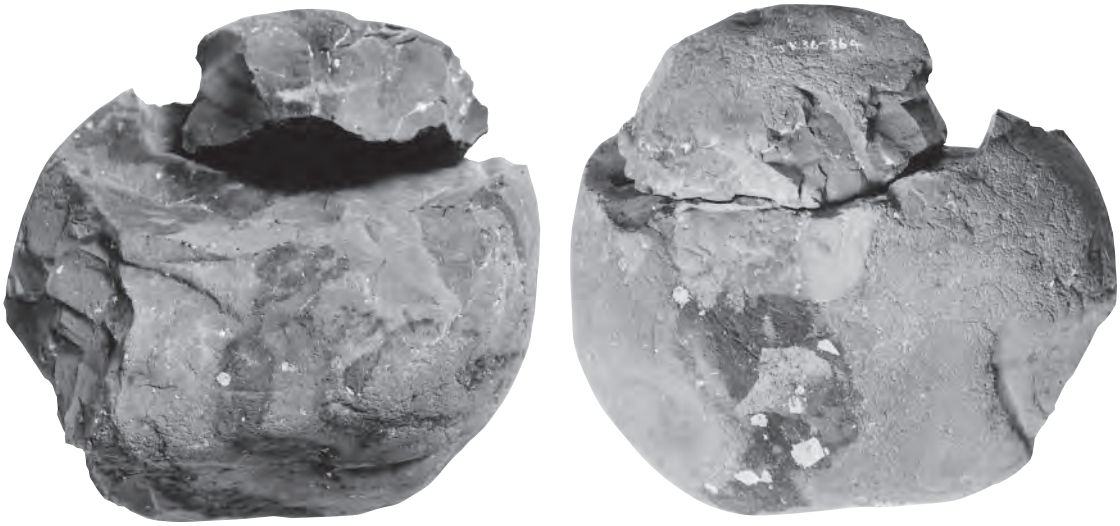


接合８・黒色安山岩　今井道上Ⅱ・第２文化層

接合12・黒色安山岩　今井道上Ⅱ・第２文化層



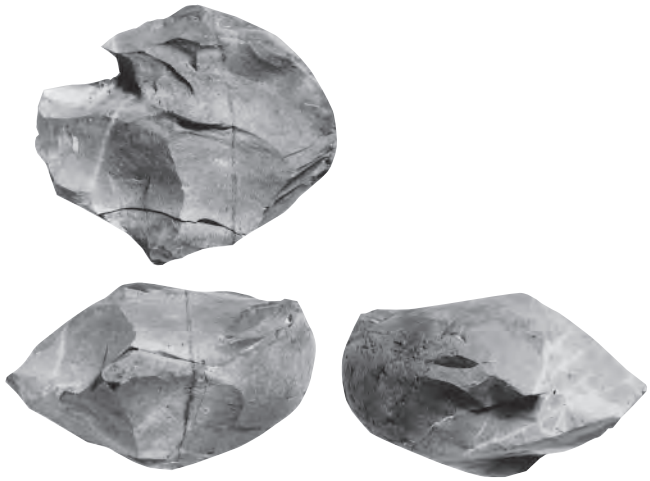
接合10・黒色安山岩　今井道上Ⅱ・第２文化層



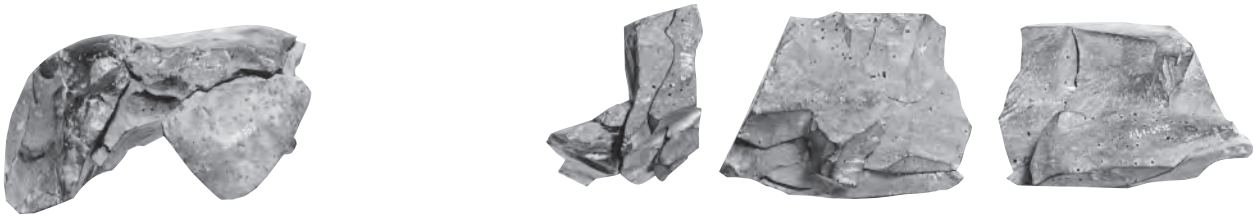
接合18・黒色安山岩　今井道上Ⅱ・第２文化層

接合19・黒色安山岩　今井道上Ⅱ・第２文化層

接合21・変質玄武岩　今井道上Ⅱ・第２文化層



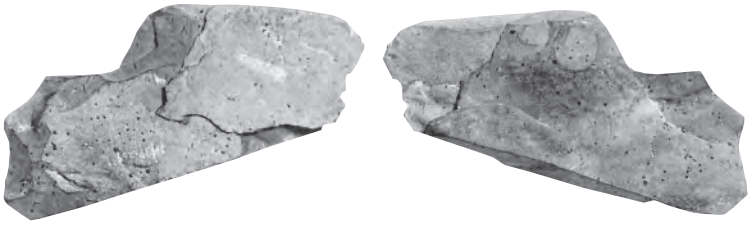
接合20・黒色頁岩　今井道上Ⅱ・第２文化層



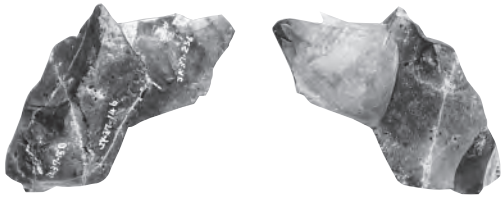
接合２・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第２文化層

接合１・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第２文化層

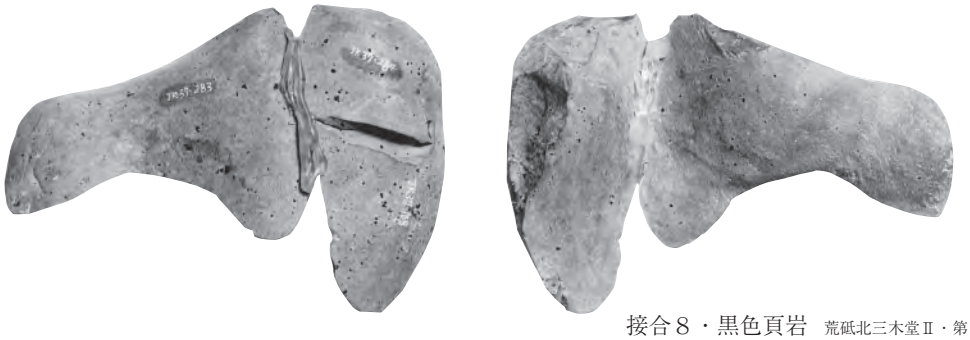
接合３・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第２文化層



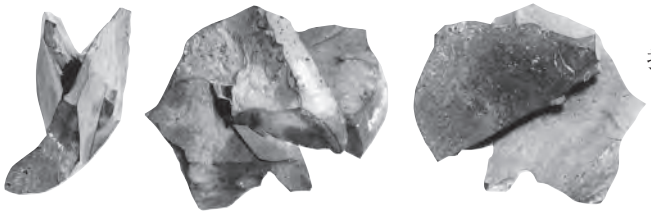
接合４・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第２文化層



接合６・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第２文化層

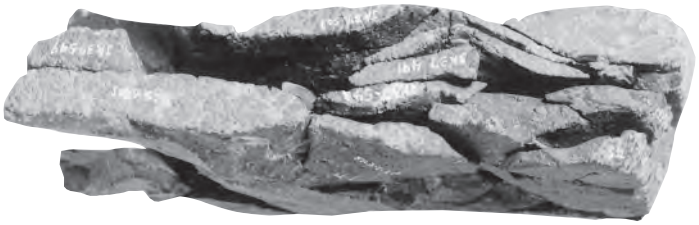


接合８・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第２文化層



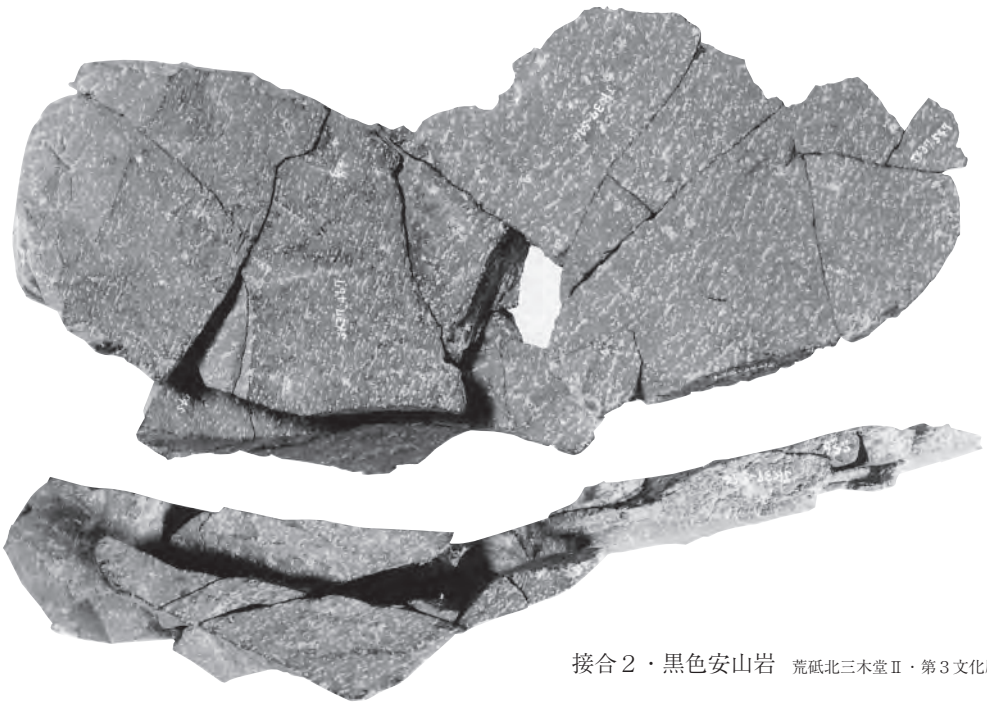
接合５・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第２文化層

接合９・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第２文化層

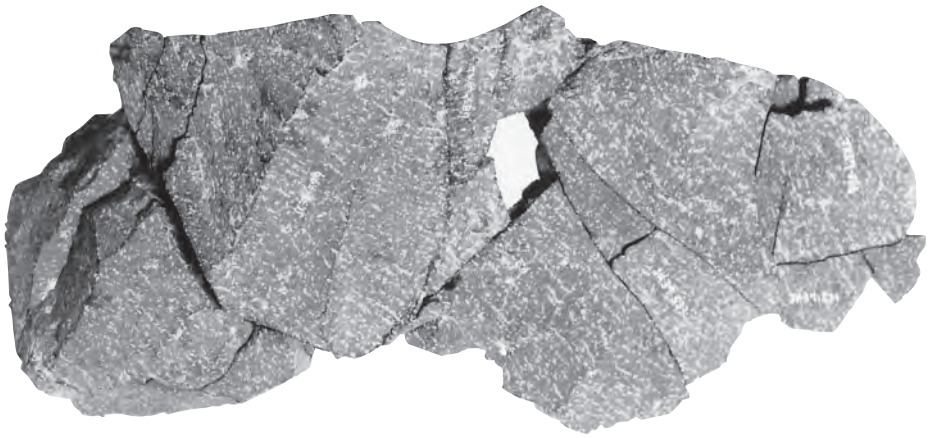


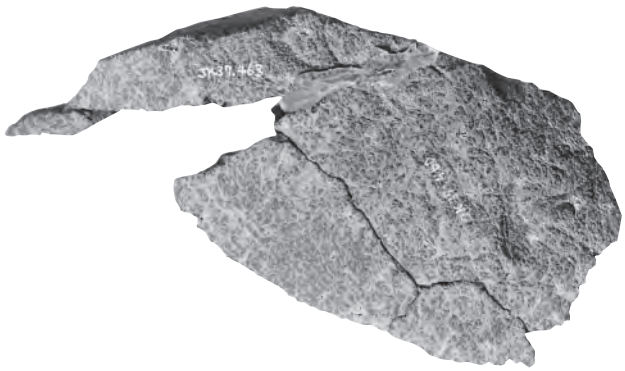
接合１・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

接合６・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層



接合２・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層



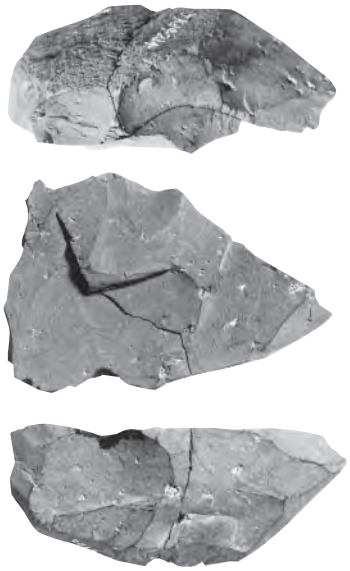


接合３・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

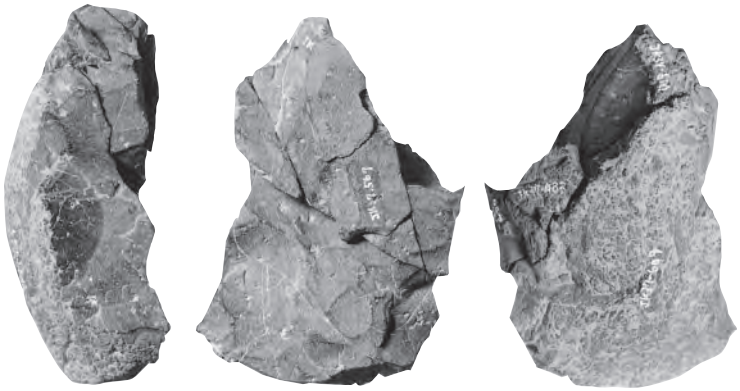
接合４・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

接合５・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

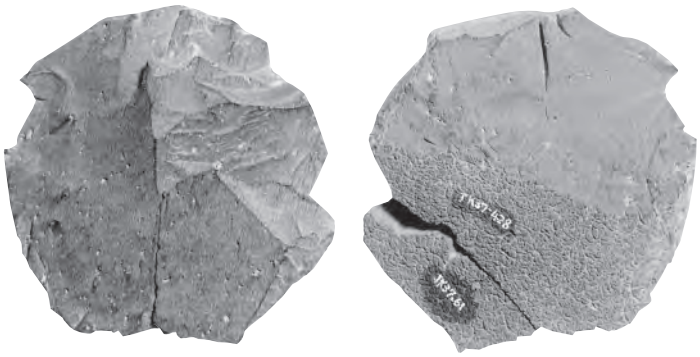
接合９・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層



接合10・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層



接合11・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層



接合12・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

接合16・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

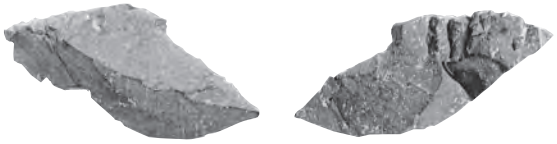
接合13・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

接合15・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

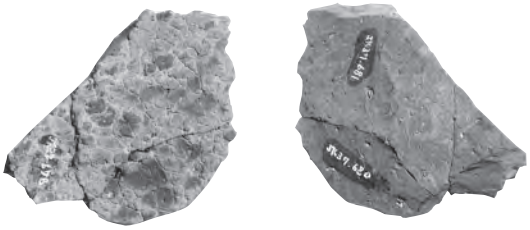
接合14・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

接合17・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

接合21・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

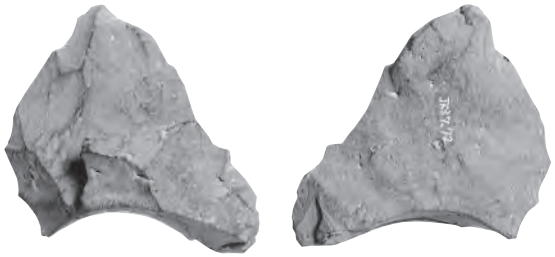


接合22・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

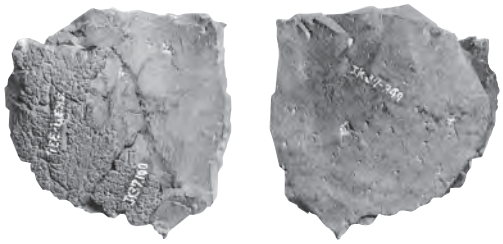


接合38・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

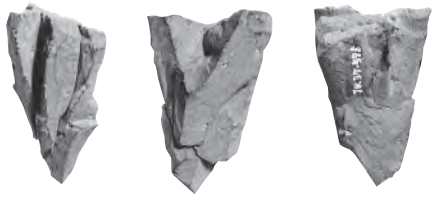
接合40・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層



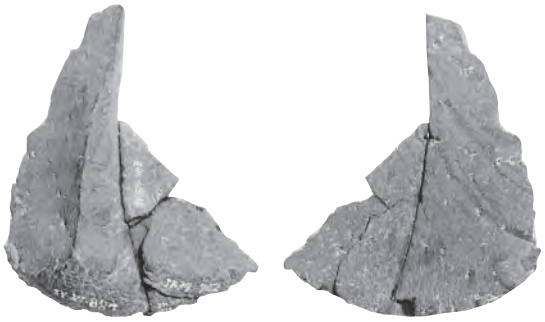
接合18・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層



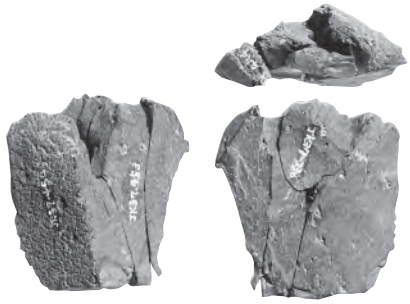
接合19・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層



接合20・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

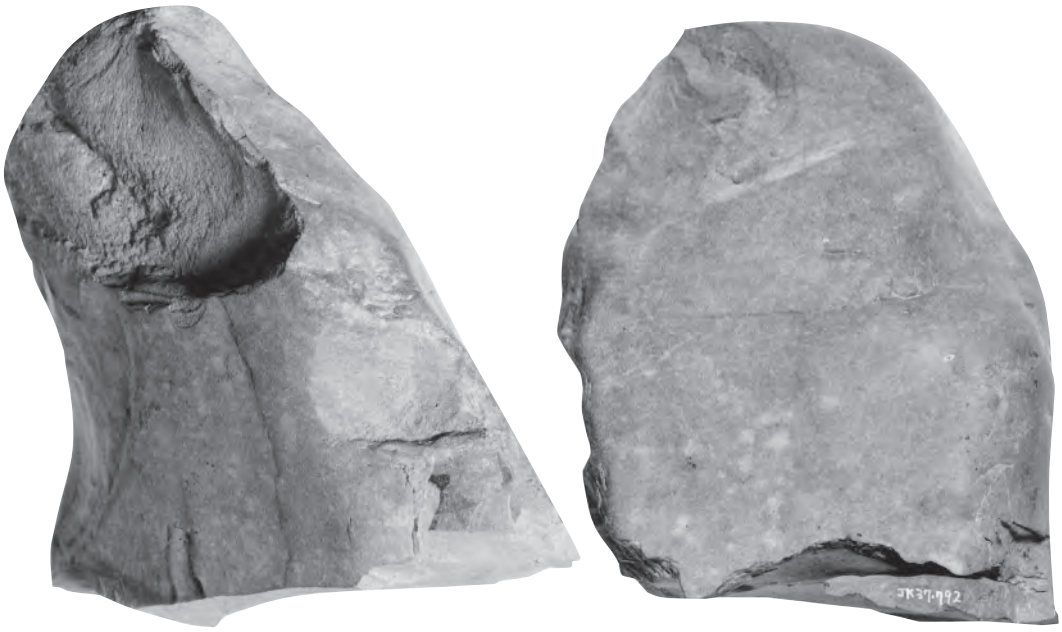


接合28・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層



接合39・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

接合41・黒色安山岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層



接合42・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

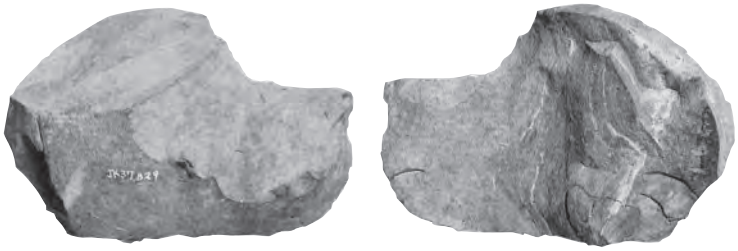
接合43・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

接合44・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

接合45・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

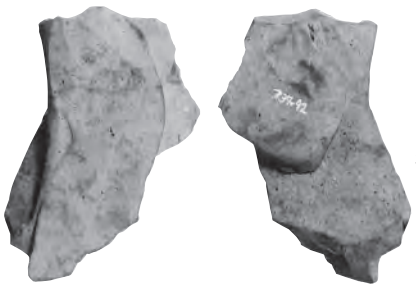
接合46・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

接合47・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層



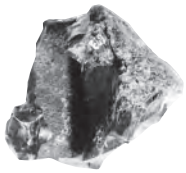
接合48・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

接合49・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層



接合51・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

接合52・黒色頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

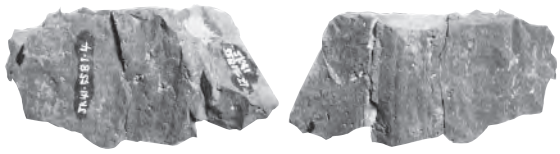


接合59・頁岩　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

接合58・チャート　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

接合６・チャート　富田宮下・第２文化層

接合５・チャート　富田宮下・第２文化層



接合１・黒色安山岩　富田宮下・第２文化層

233

733

753

322

369

731

899

436

365

704

結晶片岩製の資料　荒砥北三木堂Ⅱ・第３文化層

638

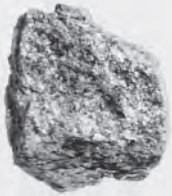
643

653

639

642

647


649

644

646

652

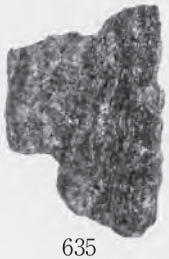
640

648

651

650

641


635

637

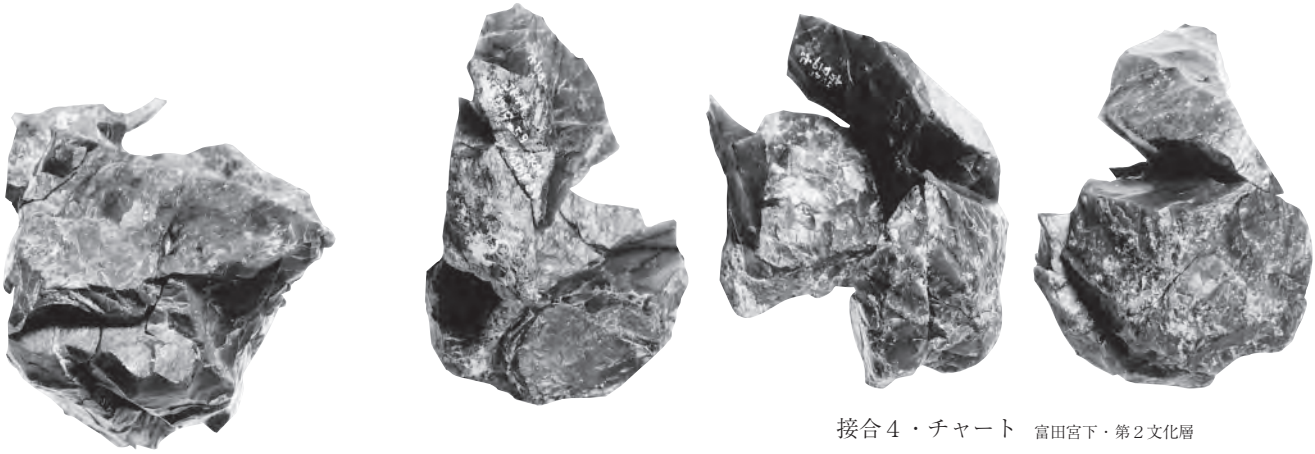
636

645

634

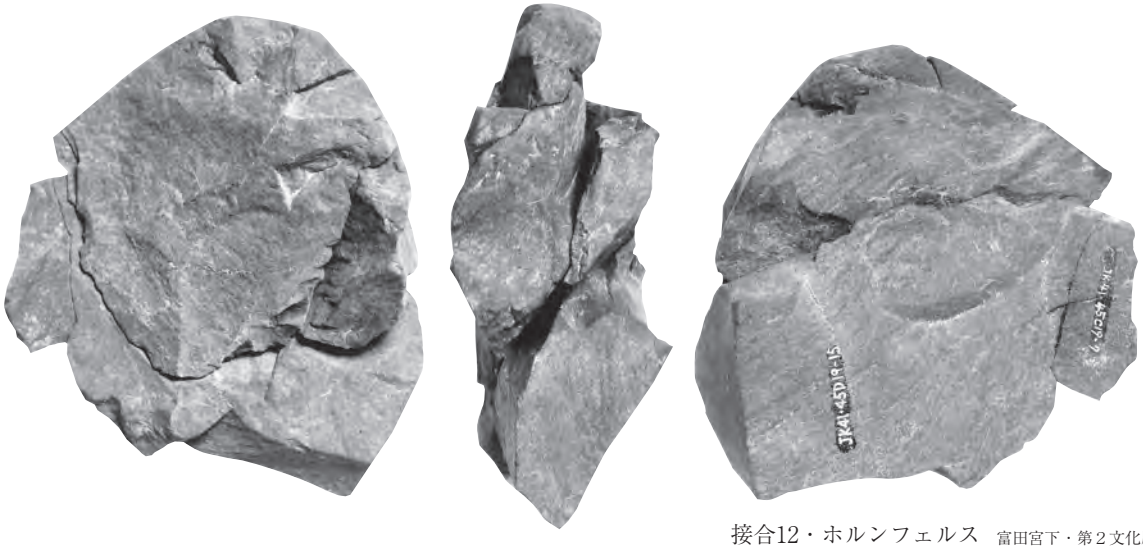
結晶片岩製の資料　荒砥北三木堂Ⅱ・第４文化層

接合２・チャート　富田宮下・第２文化層

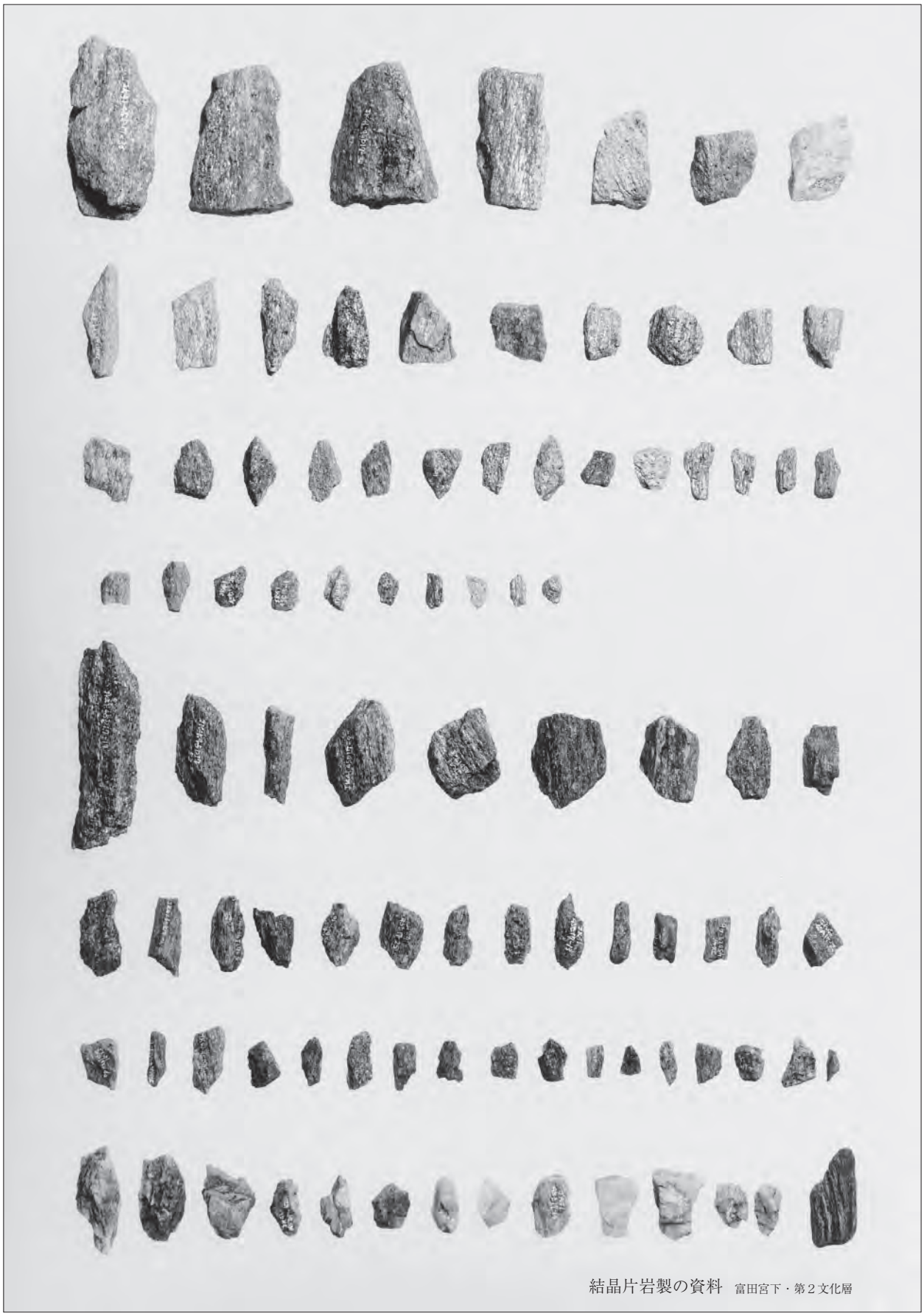


接合４・チャート　富田宮下・第２文化層

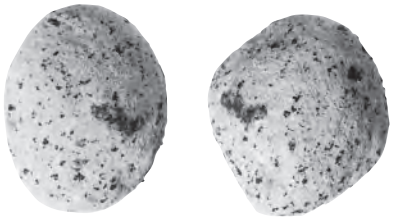
接合３・チャート　富田宮下・第２文化層

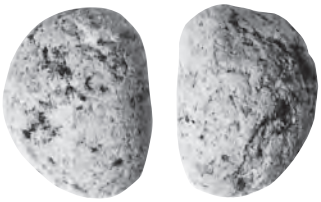


接合12・ホルンフェルス　富田宮下・第２文化層

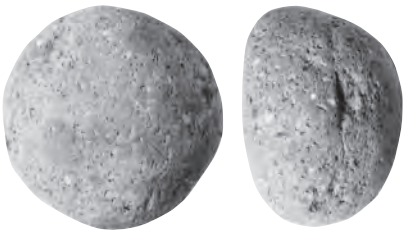


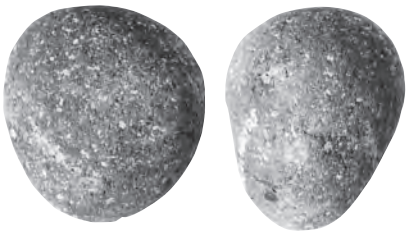
結晶片岩製の資料　富田宮下・第２文化層

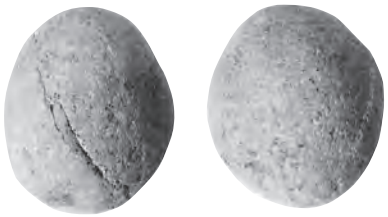

76A19-14

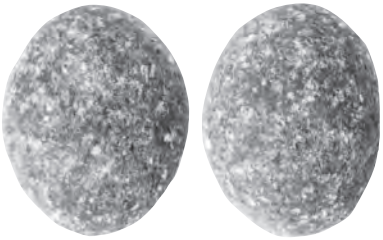

76B19-35

76A20-73

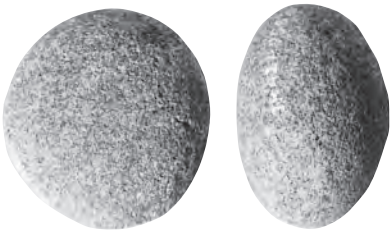

75S18-32


76A19-25

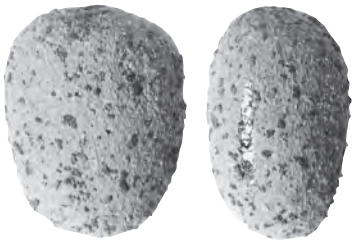

75S20-11

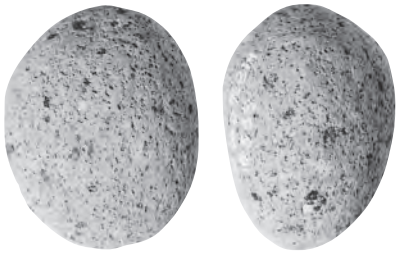

75T18-44

75S19-30


75S20-10

75S19-28

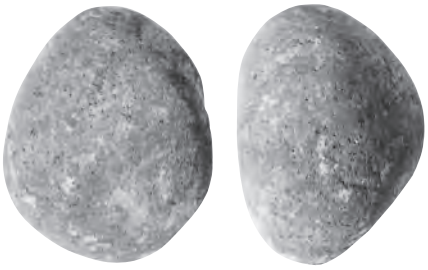

75T18-86

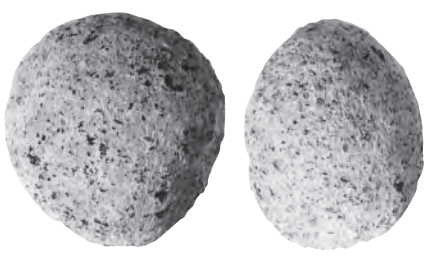

76B19-38

76A20-82

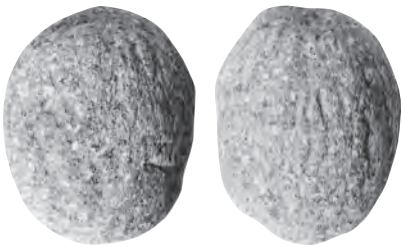
76B19-15

75T18-87

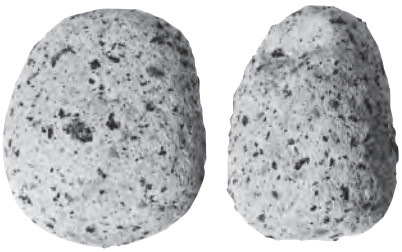

76B19-42


75T19-41

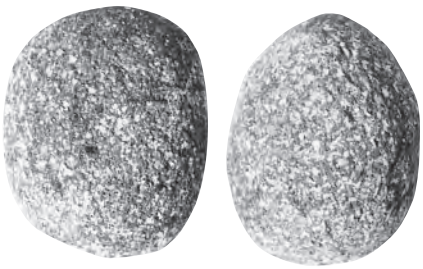
礫（正面：右側片） 富田西原遺跡



76A19-163

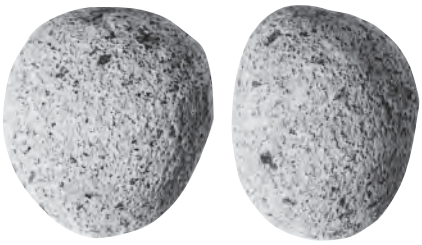


76A19-185



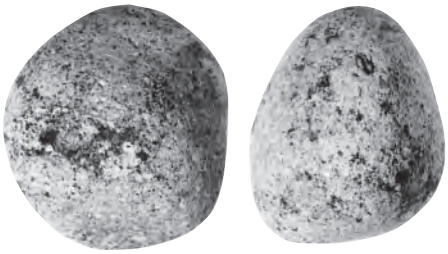
76A20-5

75T18-60



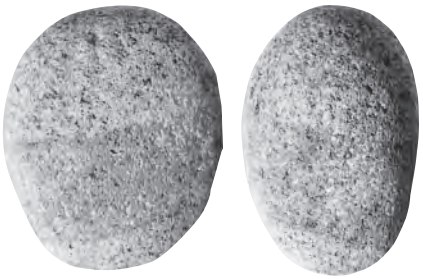
76B19-36

76A19-164

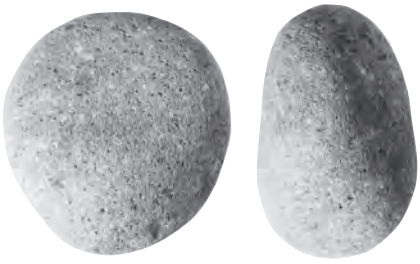


76B20-4

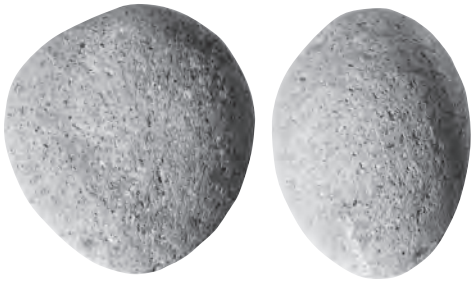
75S18-108



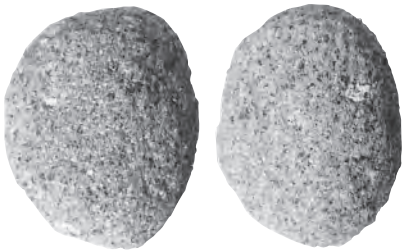
75T18-65



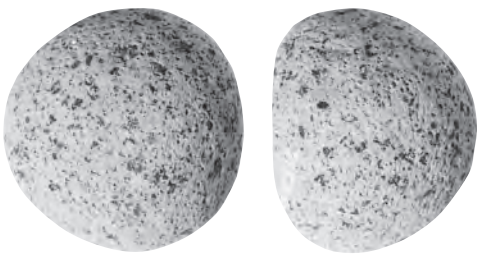
76A20-81



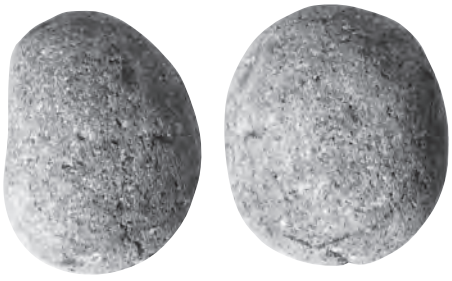
76A19-7



86A1-15

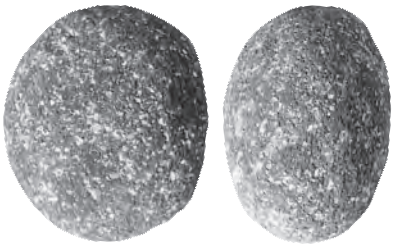


75S18-78

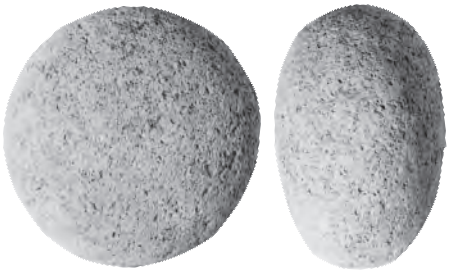


76A19-55

礫（正面：右側片） 富田西原遺跡



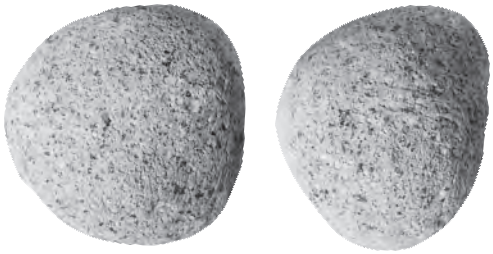
76A20-1



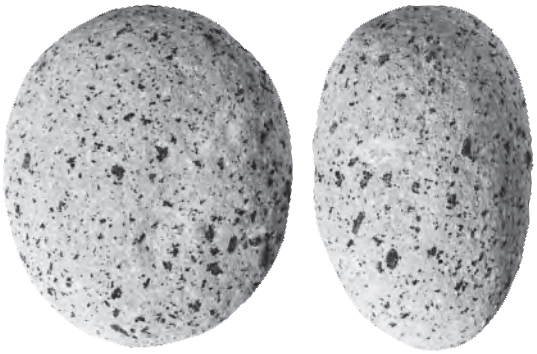
76B19-40

75S19-4

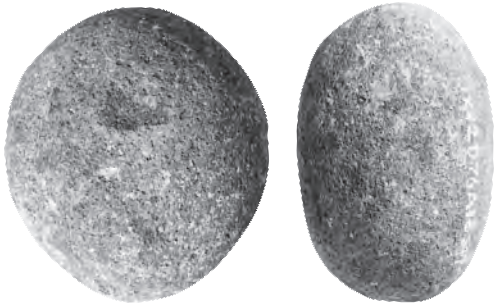
75T18-85



75S18-70

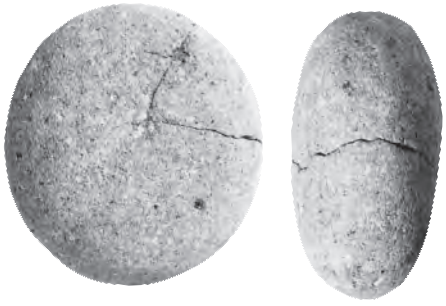


75S19-31

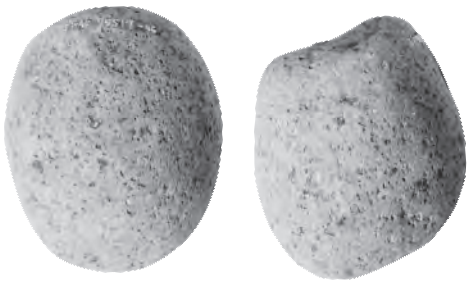


76A18-47

76A20-99



75S18-65



75S19-46

礫（正面：右側片） 富田西原遺跡

75S18-52

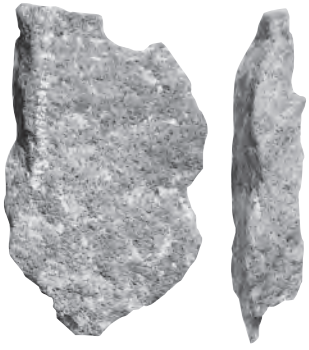
86A1-26

76A18-35

76A18-34

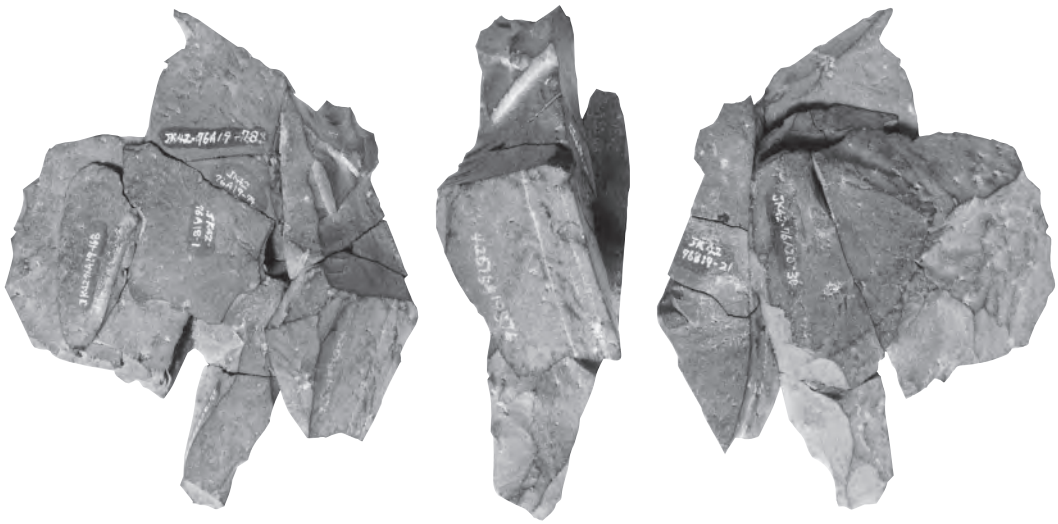
76A18-49

76A19-186

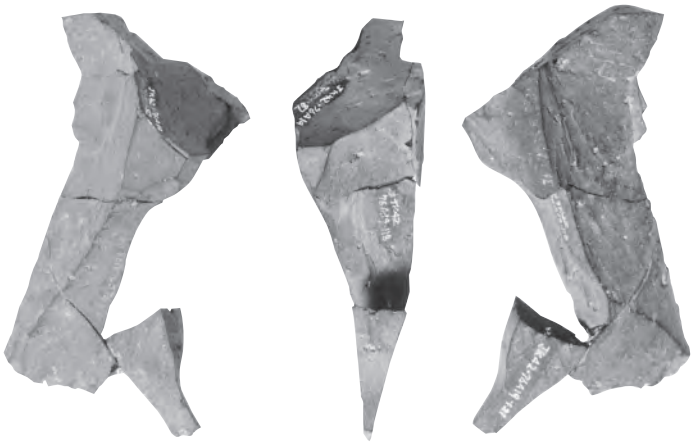


76A19-175

礫片　富田西原遺跡

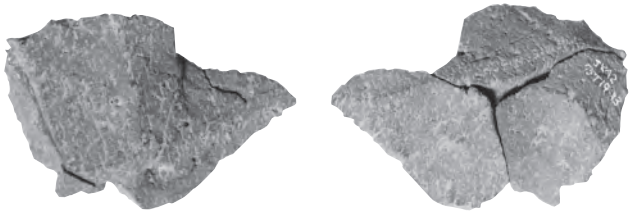


接合１・黒色安山岩　富田西原遺跡



接合２・黒色安山岩　富田西原遺跡

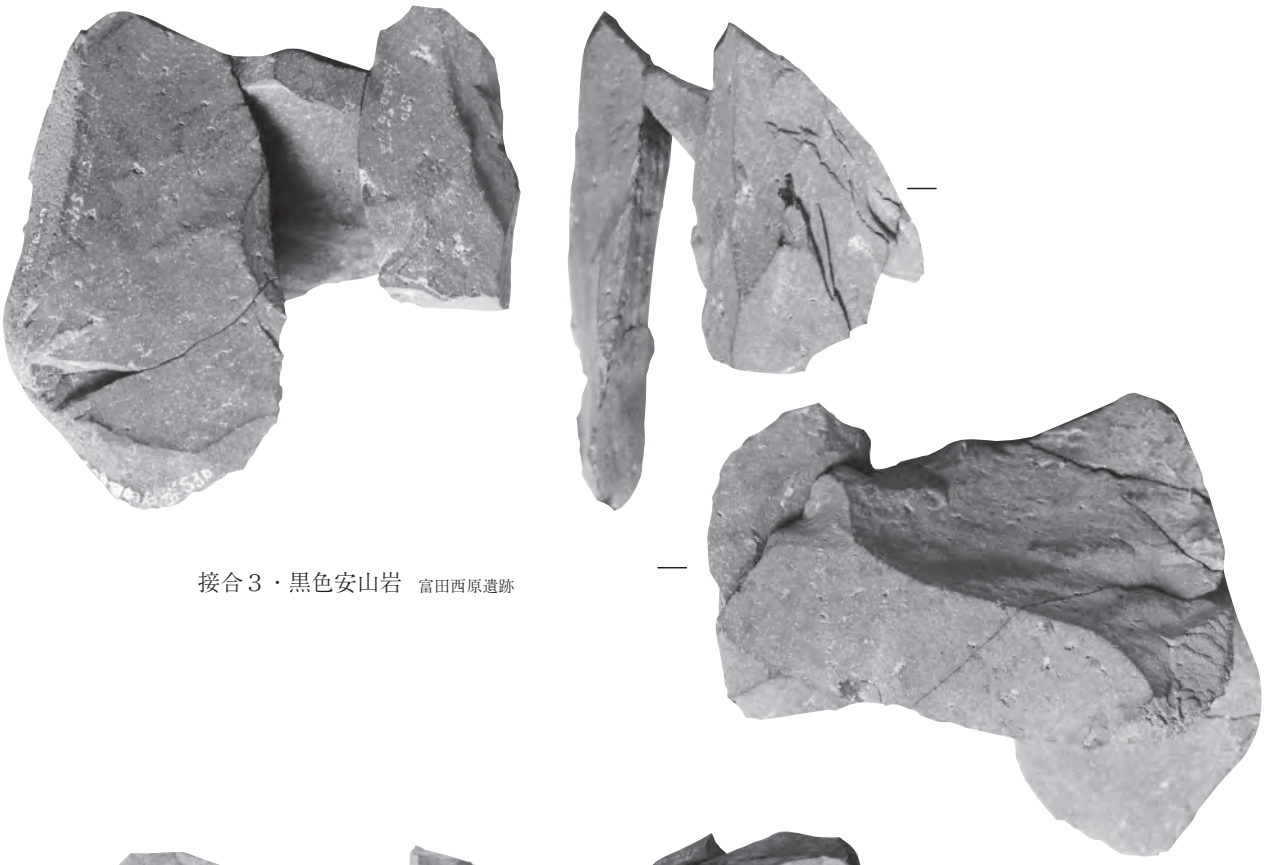
接合４・黒色安山岩　富田西原遺跡



接合５・黒色安山岩　富田西原遺跡

接合６・黒色安山岩　富田西原遺跡

接合７・黒色安山岩　富田西原遺跡

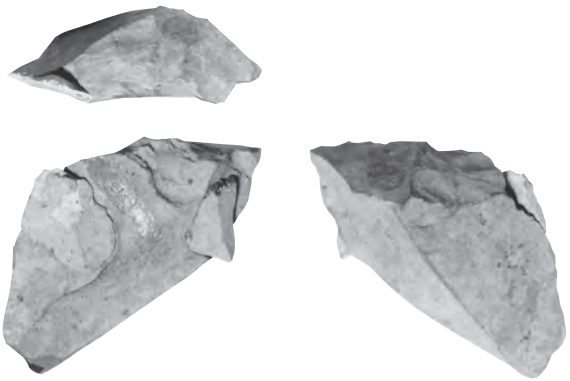


接合３・黒色安山岩　富田西原遺跡

接合17・黒色頁岩　富田西原遺跡

接合18・黒色頁岩　富田西原遺跡

接合19・黒色頁岩　富田西原遺跡

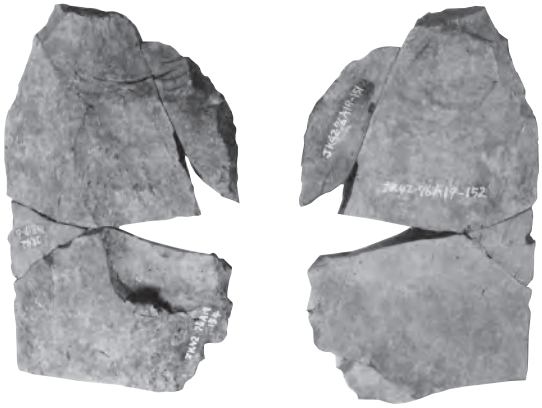


接合20・黒色頁岩　富田西原遺跡

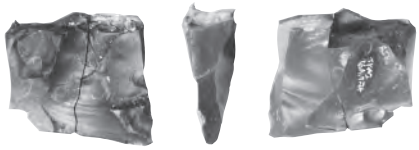
接合22・黒色頁岩　富田西原遺跡

接合21・黒色頁岩　富田西原遺跡

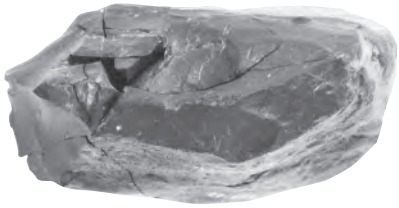
接合23・黒色頁岩　富田西原遺跡

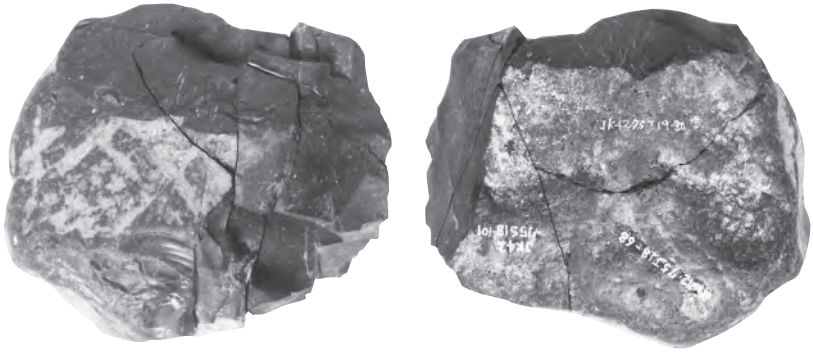


接合24・黒色頁岩　富田西原遺跡

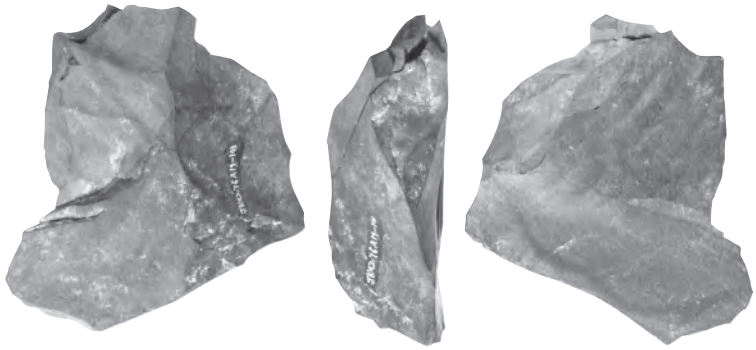


接合46・珪質頁岩　富田西原遺跡



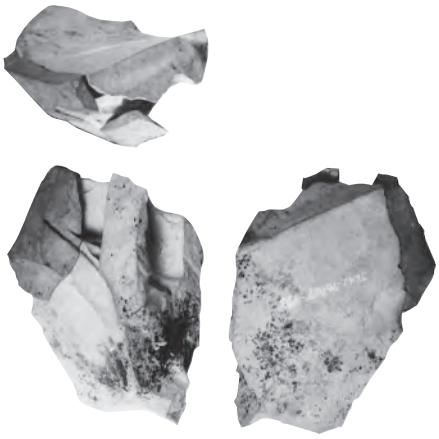


接合36・珪質頁岩　富田西原遺跡

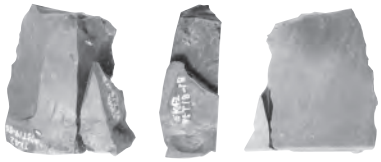


接合37・珪質頁岩　富田西原遺跡

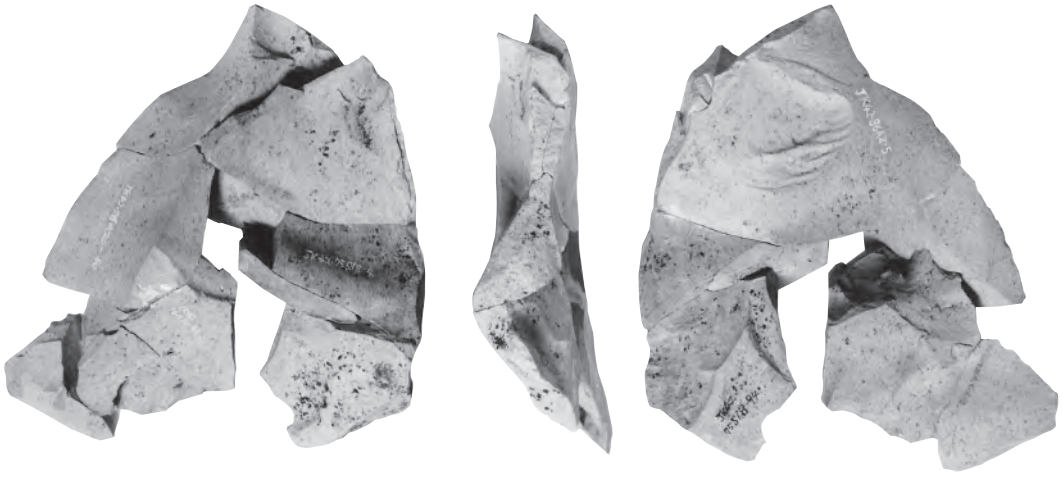
接合39・珪質頁岩　富田西原遺跡



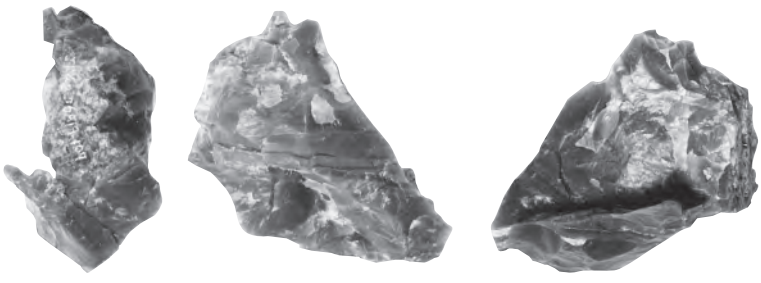
接合50・珪化凝灰岩　富田西原遺跡



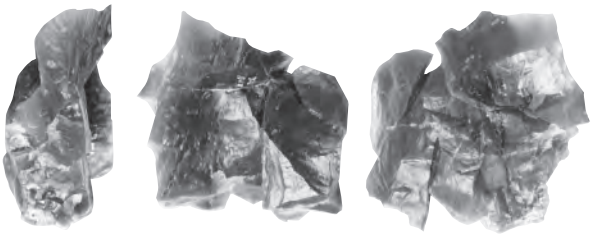
接合48・珪質頁岩　富田西原遺跡



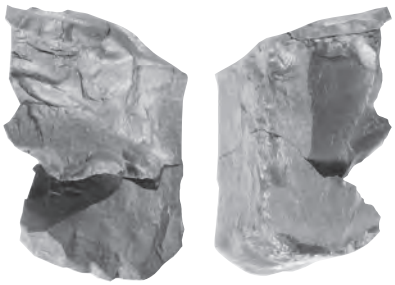
接合49・珪化凝灰岩　富田西原遺跡



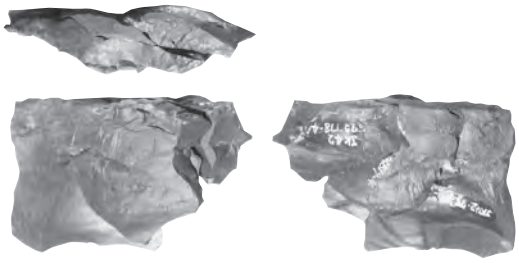
接合56・チャート　富田西原遺跡



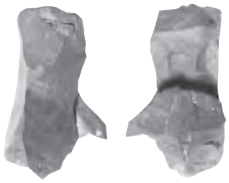
接合55・チャート　富田西原遺跡

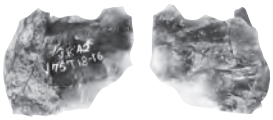


接合60・チャート　富田西原遺跡

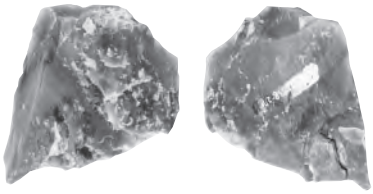


接合61・チャート　富田西原遺跡



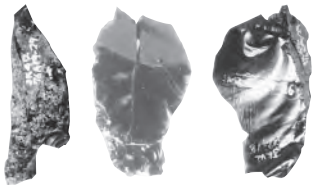


接合63・チャート　富田西原遺跡

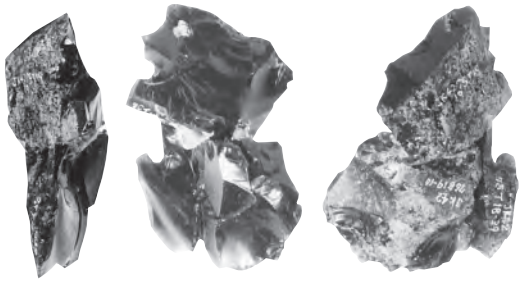


接合64・チャート　富田西原遺跡

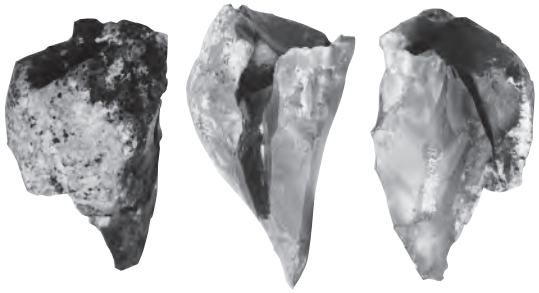
接合62・珪質頁岩　富田西原遺跡



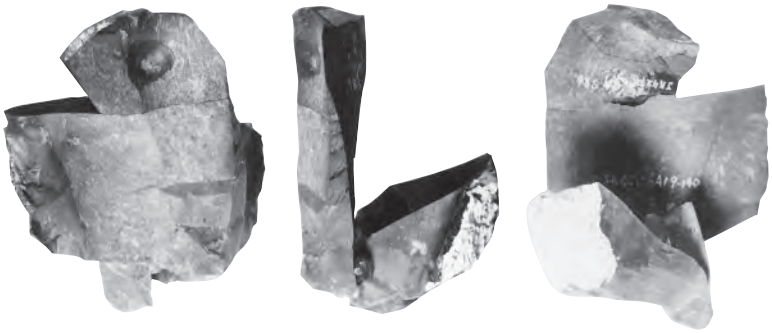
接合66・黒曜石　富田西原遺跡



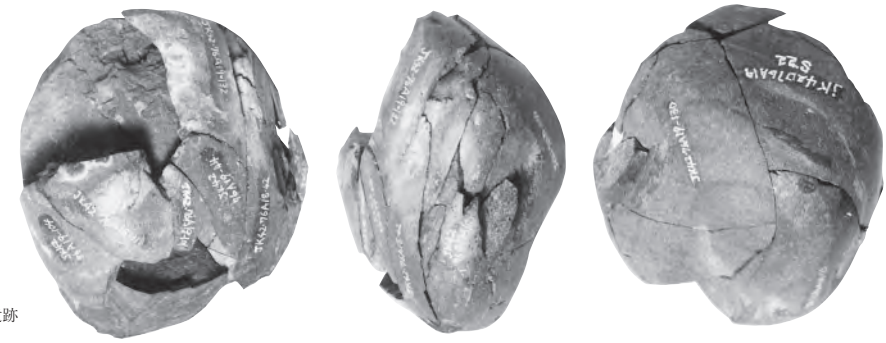
接合65・黒曜石　富田西原遺跡



接合68・ぎょくずい　富田西原遺跡

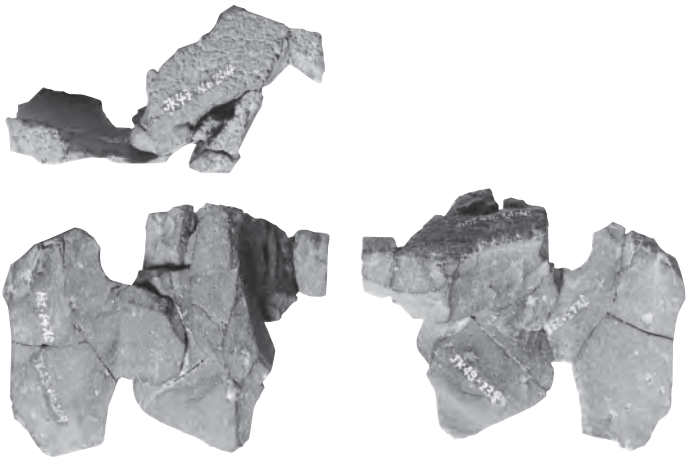


接合67・珪質変質岩　富田西原遺跡

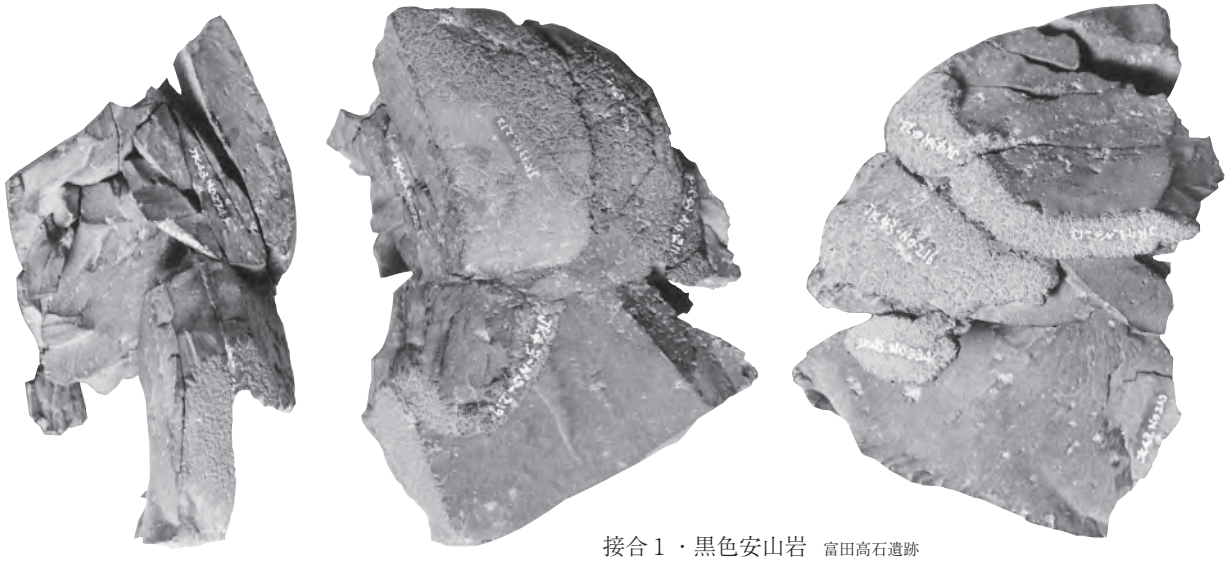


接合71・粗粒輝石安山岩　富田西原遺跡

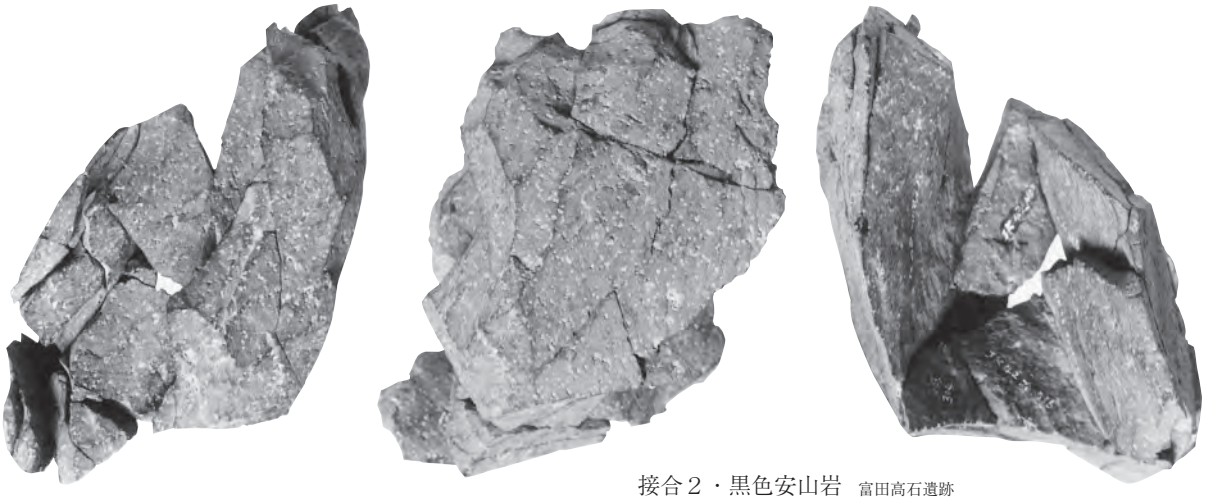
接合70・黒色頁岩　富田西原遺跡



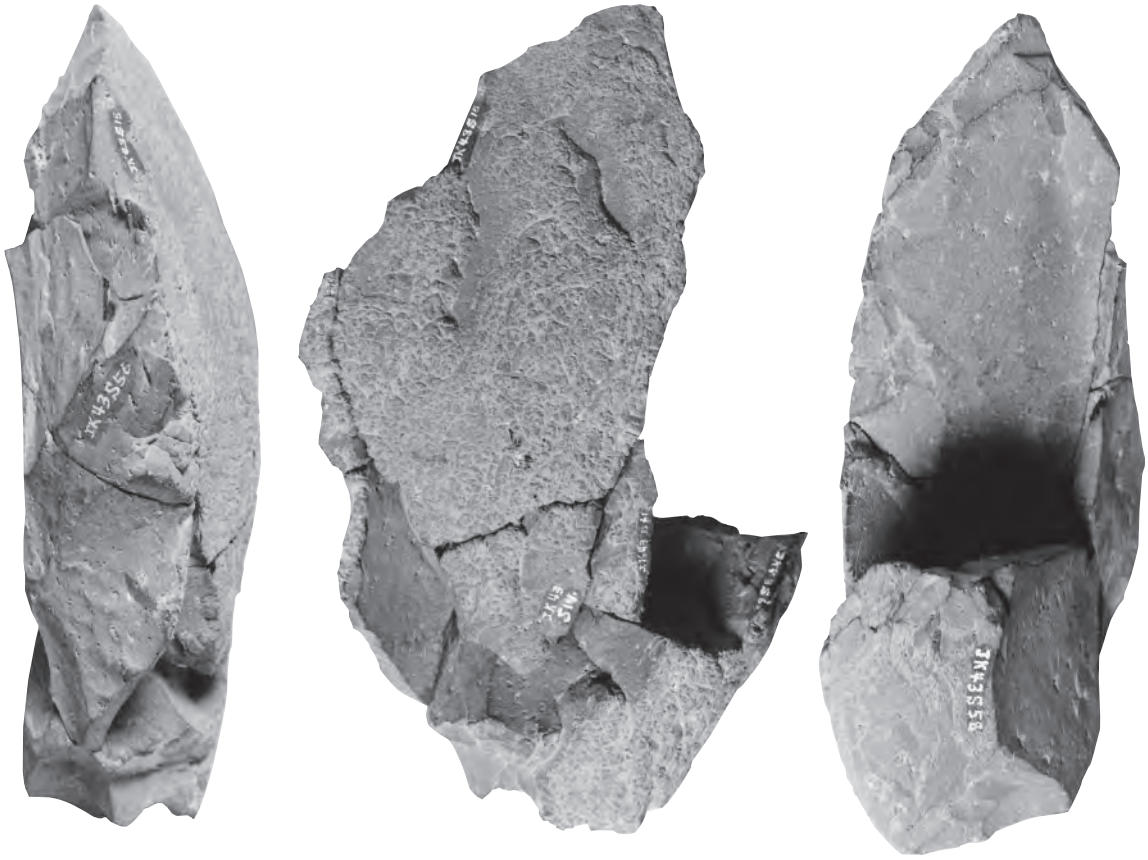
接合５・黒色安山岩　富田高石遺跡



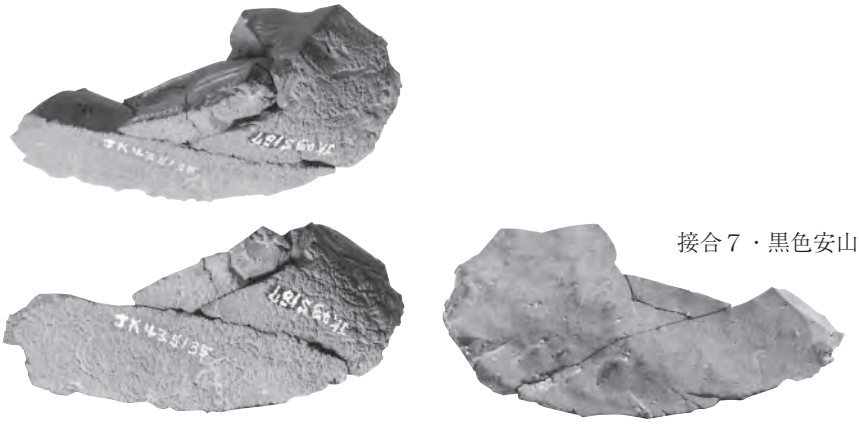
接合１・黒色安山岩　富田高石遺跡



接合２・黒色安山岩　富田高石遺跡

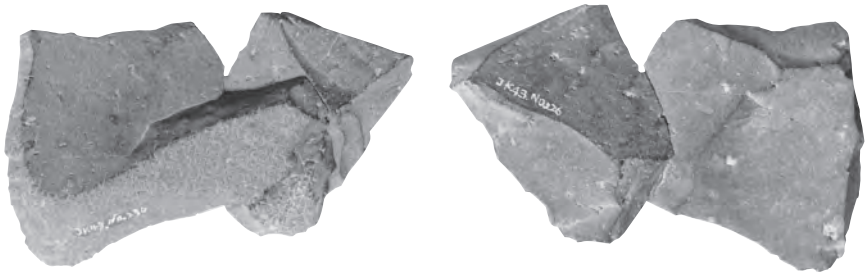


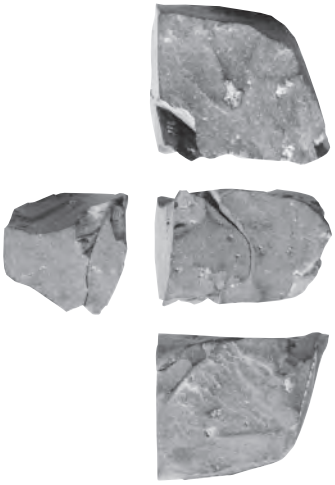
接合３・黒色安山岩　富田高石遺跡



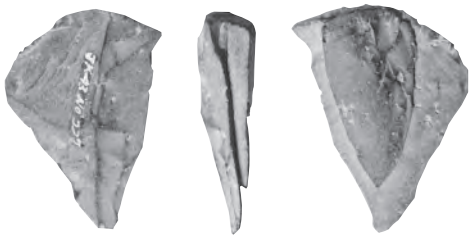
接合７・黒色安山岩　富田高石遺跡

接合８・黒色安山岩　富田高石遺跡

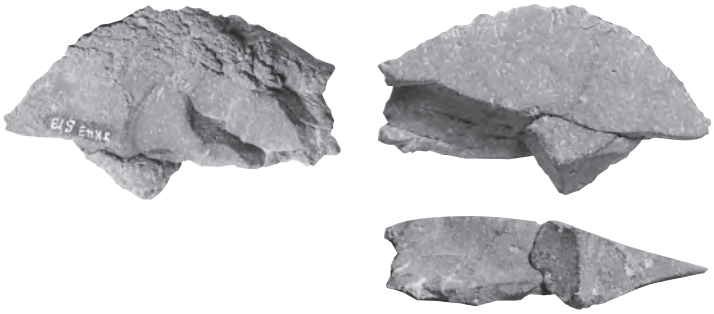




接合11・黒色安山岩　富田高石遺跡

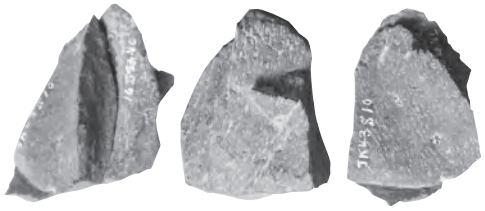


接合10・黒色安山岩　富田高石遺跡

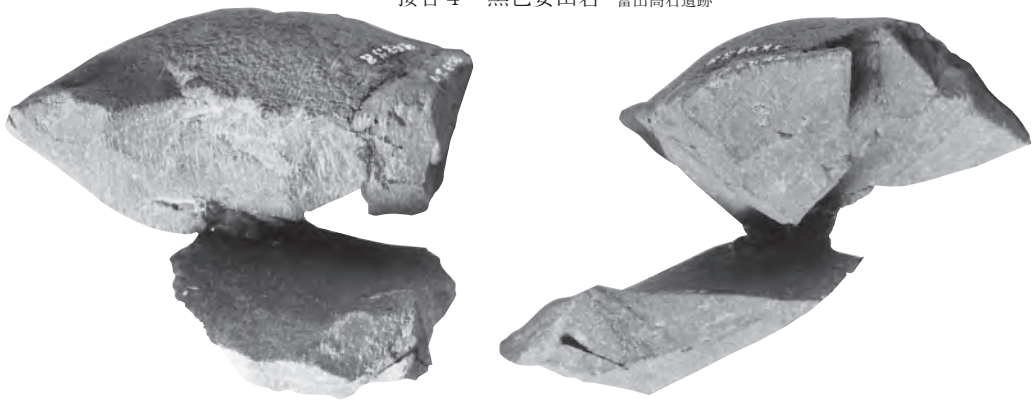


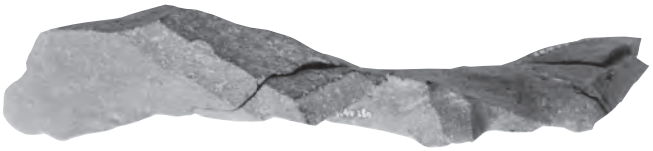
接合13・黒色安山岩　富田高石遺跡

接合４・黒色安山岩　富田高石遺跡

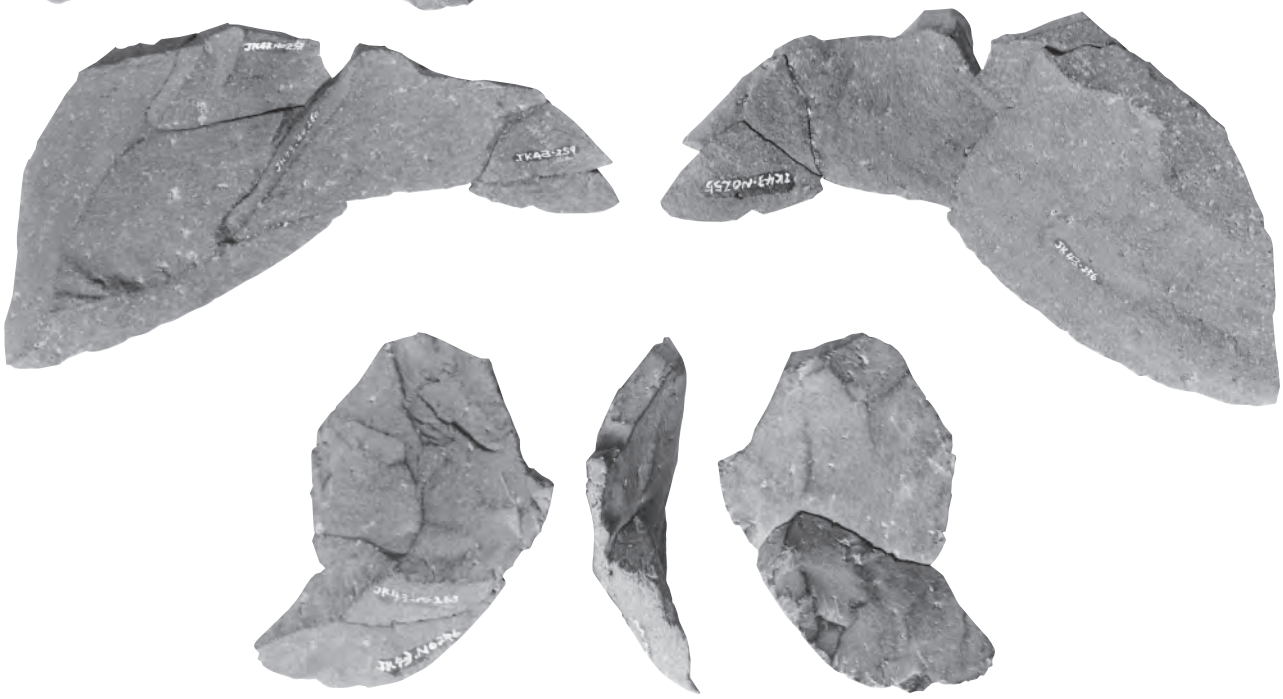


接合15・黒色安山岩　富田高石遺跡

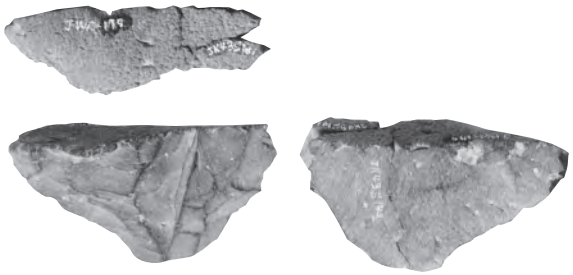




接合12・黒色安山岩　富田高石遺跡

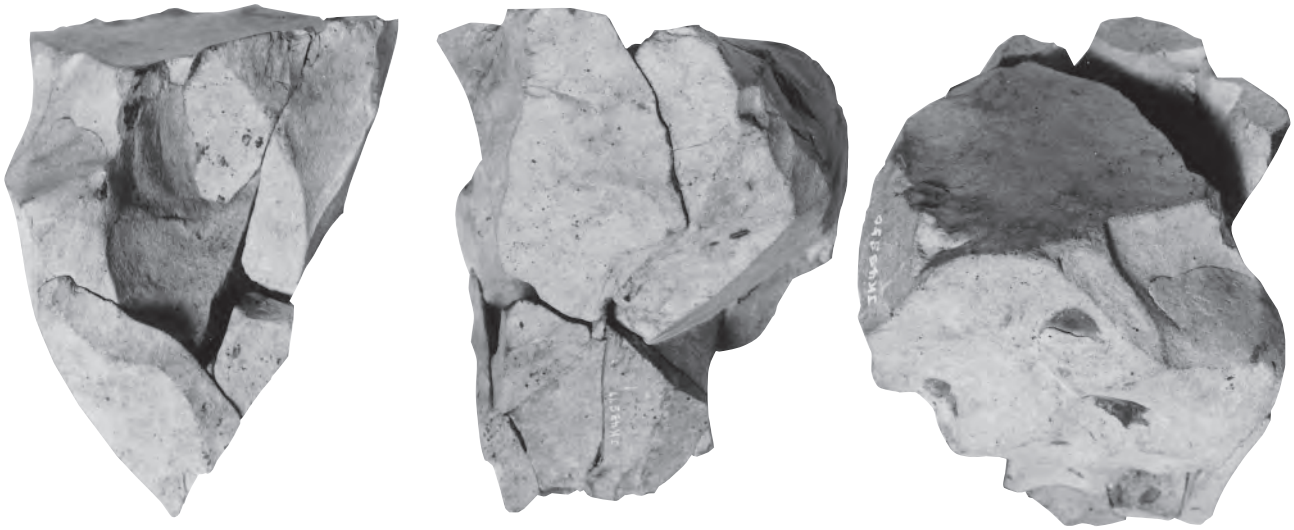


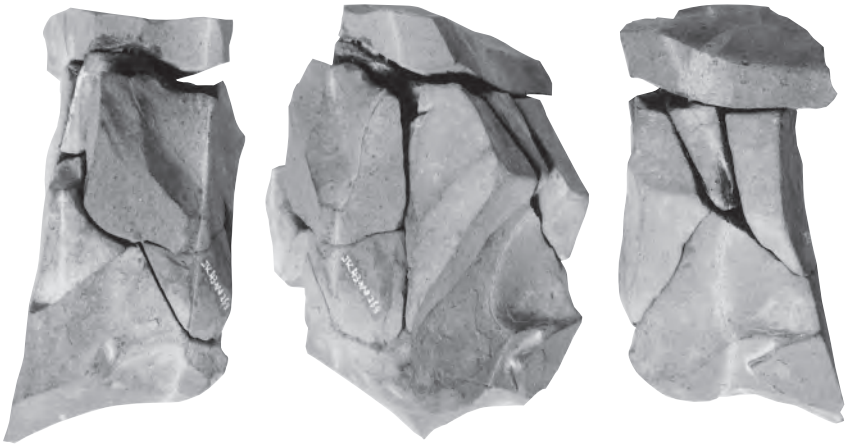
接合９・黒色安山岩　富田高石遺跡



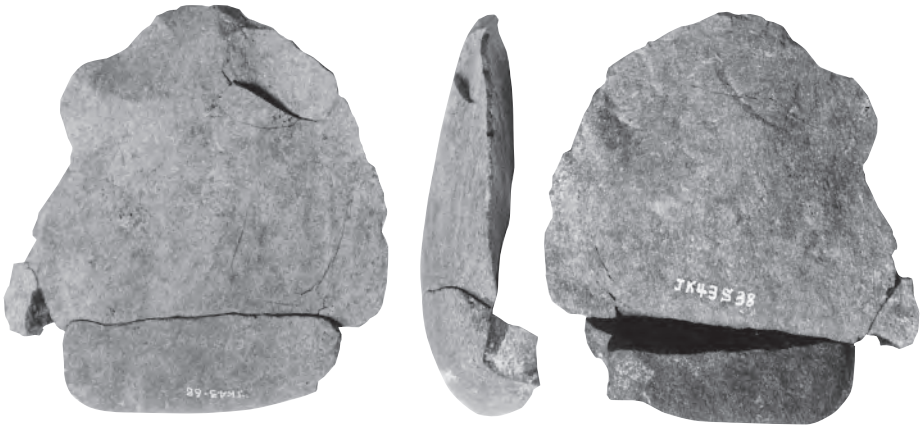
接合14・黒色安山岩　富田高石遺跡

接合31・黒色頁岩　富田高石遺跡

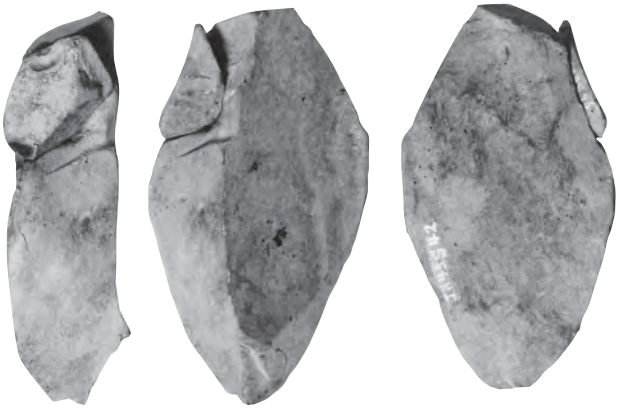




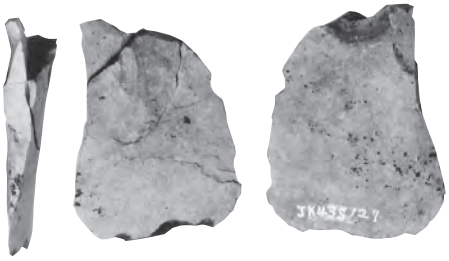
接合32・黒色頁岩　富田高石遺跡



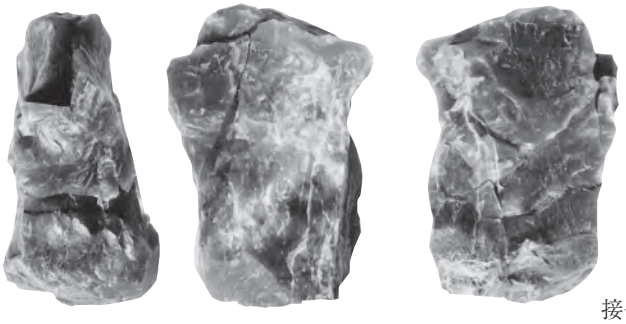
接合33・黒色頁岩　富田高石遺跡



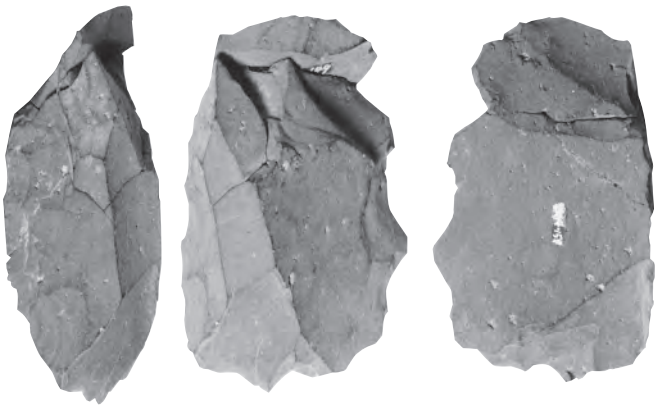
接合34・黒色頁岩　富田高石遺跡



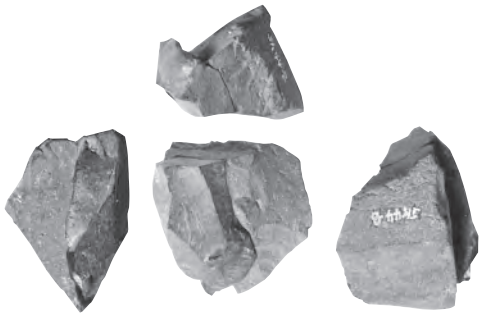
接合35・黒色頁岩　富田高石遺跡



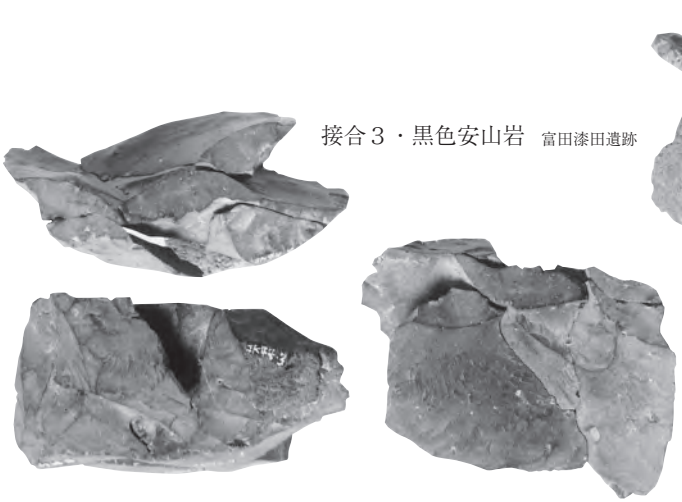
接合38・チャート　富田高石遺跡



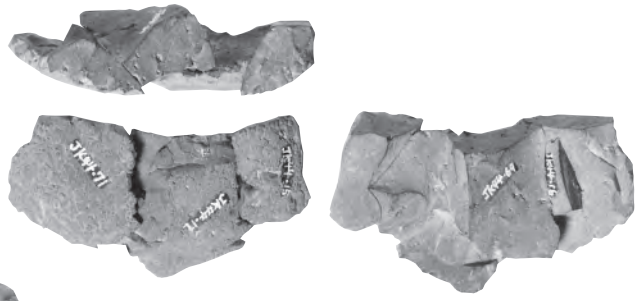
接合１・黒色安山岩　富田漆田遺跡



接合２・黒色安山岩　富田漆田遺跡

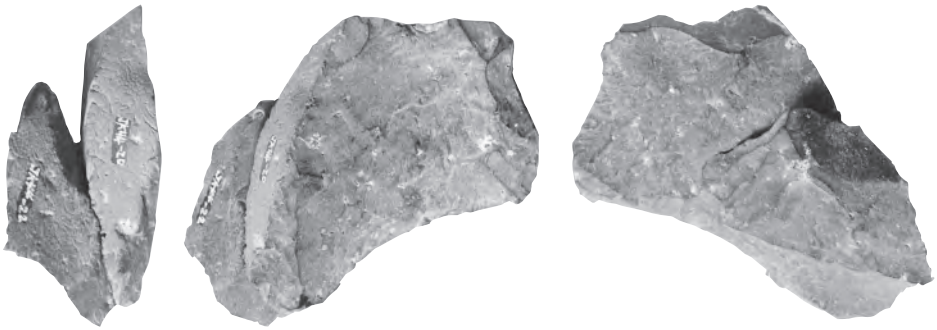


接合３・黒色安山岩　富田漆田遺跡

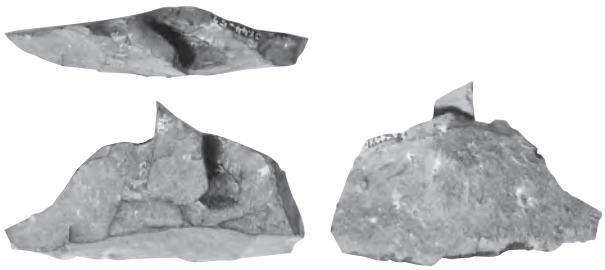


接合４・黒色安山岩　富田漆田遺跡

接合５・黒色安山岩　富田漆田遺跡



接合10・珪質頁岩　富田漆田遺跡

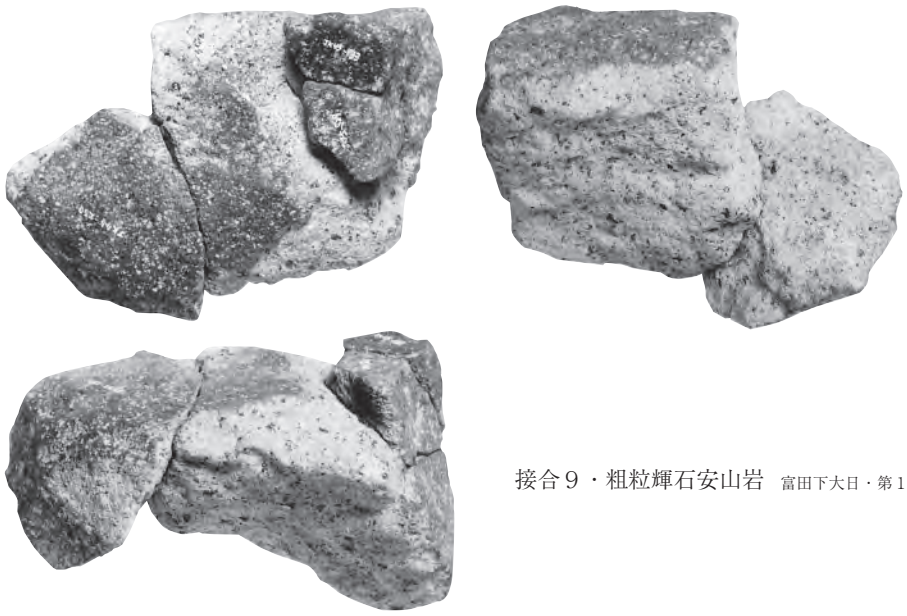


接合６・黒色安山岩　富田漆田遺跡

接合６・粗粒輝石安山岩　富田下大日・第１文化層

接合７・粗粒輝石安山岩　富田下大日・第１文化層

接合８・粗粒輝石安山岩　富田下大日・第１文化層



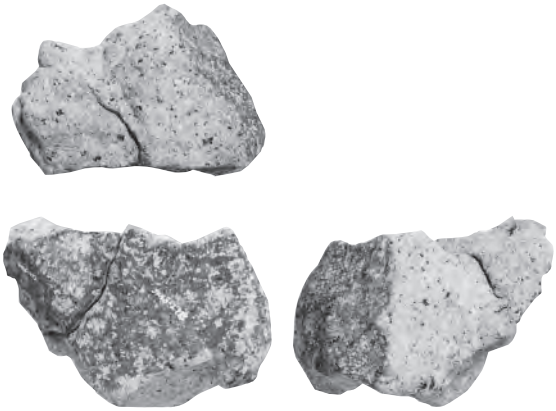
接合９・粗粒輝石安山岩　富田下大日・第１文化層

接合10・粗粒輝石安山岩　富田下大日・第１文化層

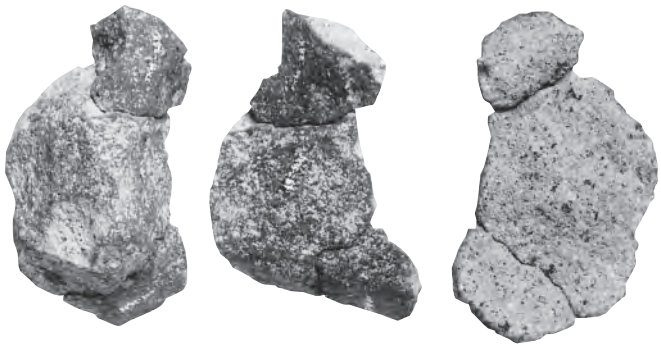
接合11・粗粒輝石安山岩　富田下大日・第１文化層

接合12・粗粒輝石安山岩　富田下大日・第１文化層

接合13・粗粒輝石安山岩　富田下大日・第１文化層



接合14・粗粒輝石安山岩　富田下大日・第１文化層

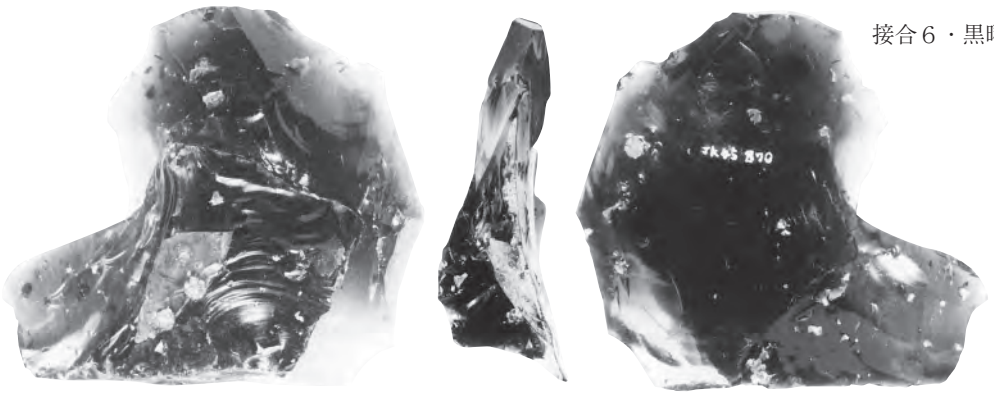


接合15・粗粒輝石安山岩　富田下大日・第１文化層

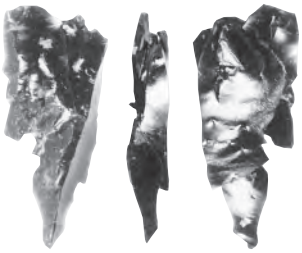
接合18・粗粒輝石安山岩　富田下大日・第１文化層

接合17・粗粒輝石安山岩　富田下大日・第１文化層

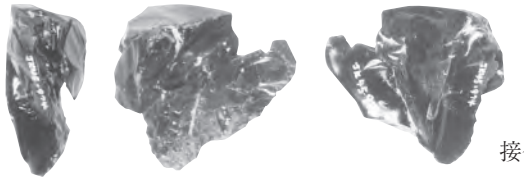
接合16・粗粒輝石安山岩　富田下大日・第１文化層



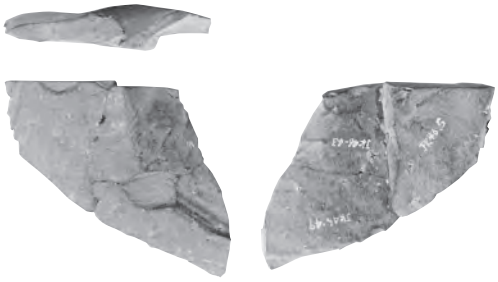
接合６・黒曜石　富田下大日・第２文化層



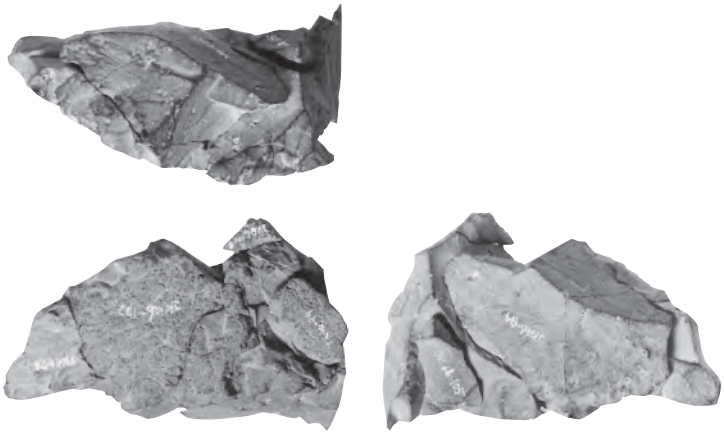
接合７・黒曜石　富田下大日・第２文化層



接合８・黒曜石　富田下大日・第２文化層

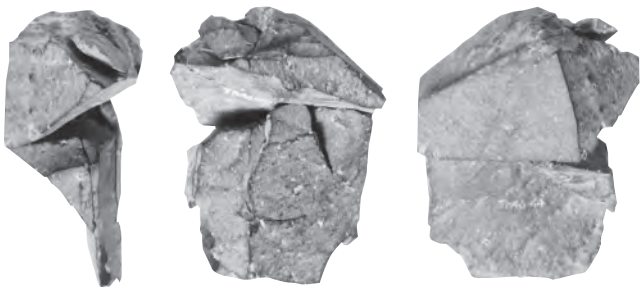


接合５・黒色安山岩　江木下大日遺跡

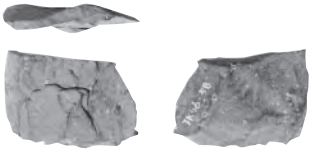


接合１・黒色安山岩　江木下大日遺跡

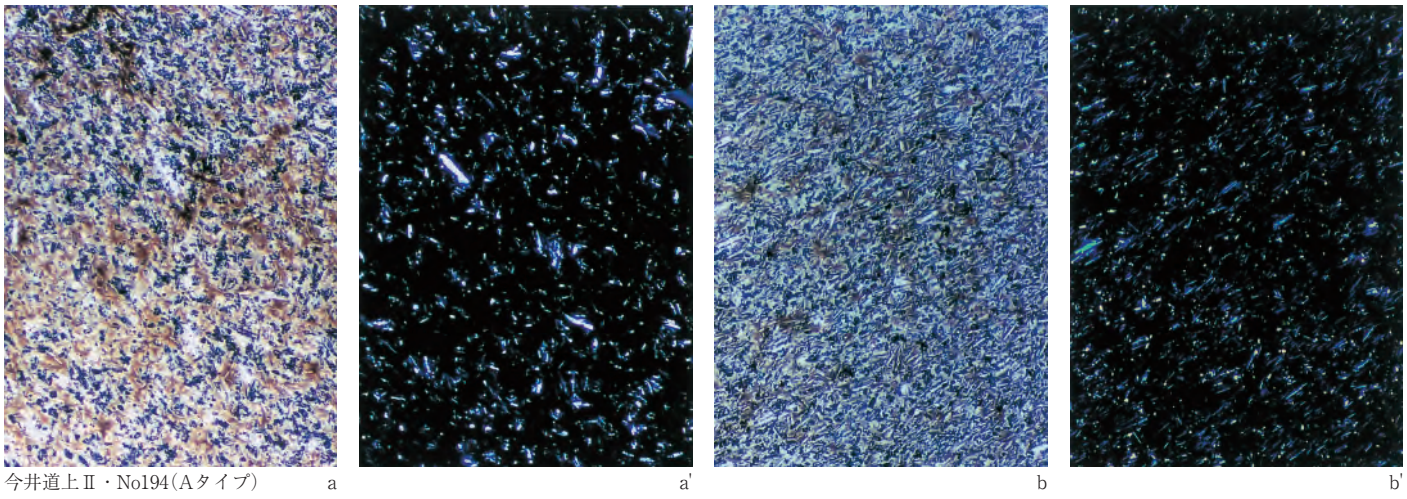
接合４・黒色安山岩　江木下大日遺跡



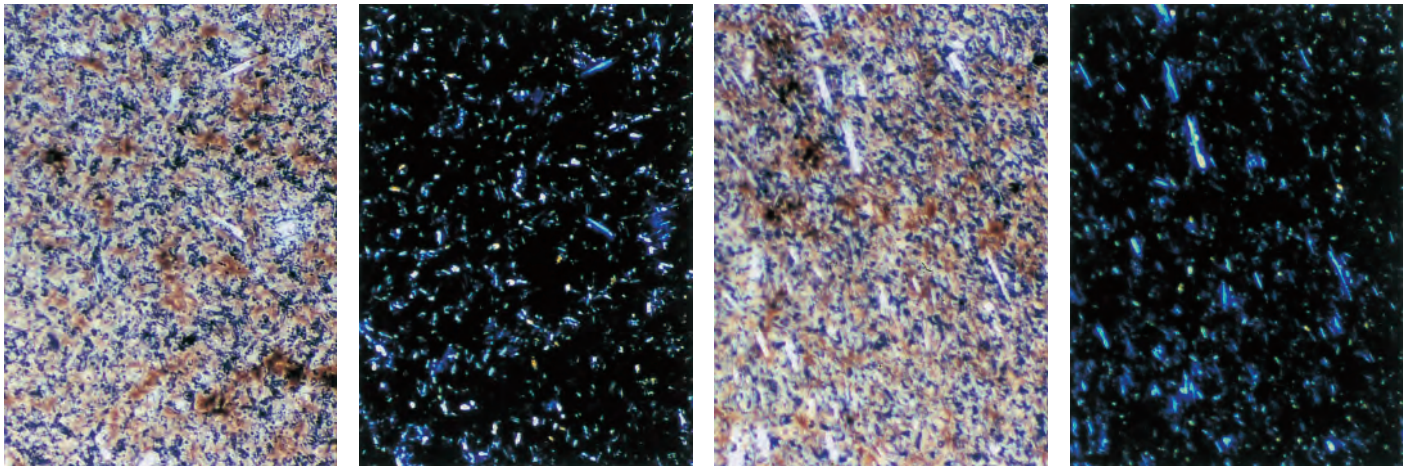
接合２・黒色安山岩　江木下大日遺跡



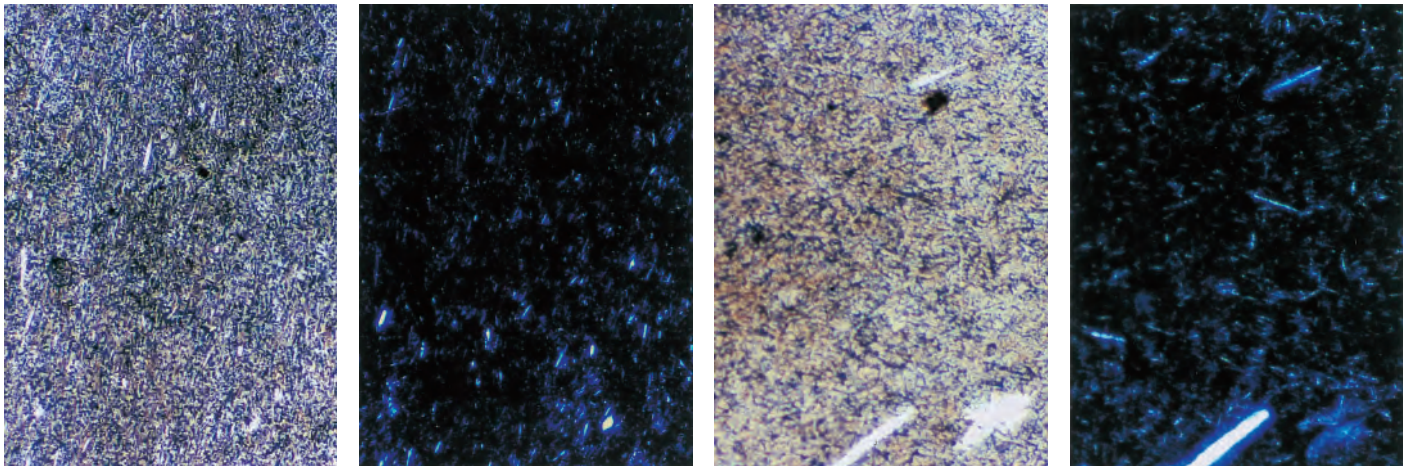
接合６・黒色安山岩　江木下大日遺跡



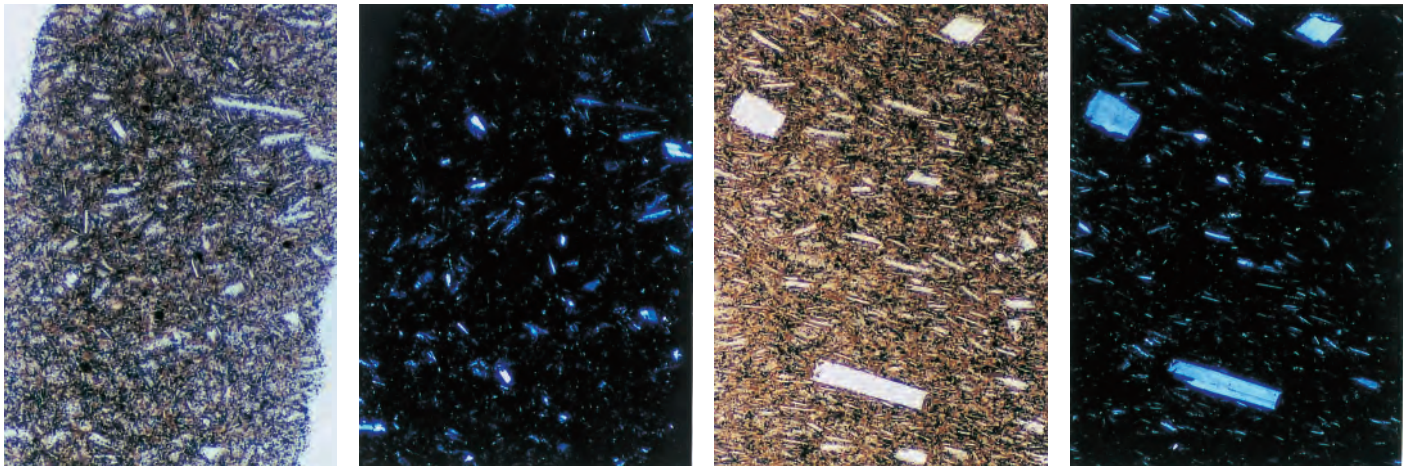
今井道上Ⅱ・No194（Aタイプ）　a　a'　b　b'



荒砥北三木堂Ⅱ・No392（Aタイプ）　a　a'　b　b'

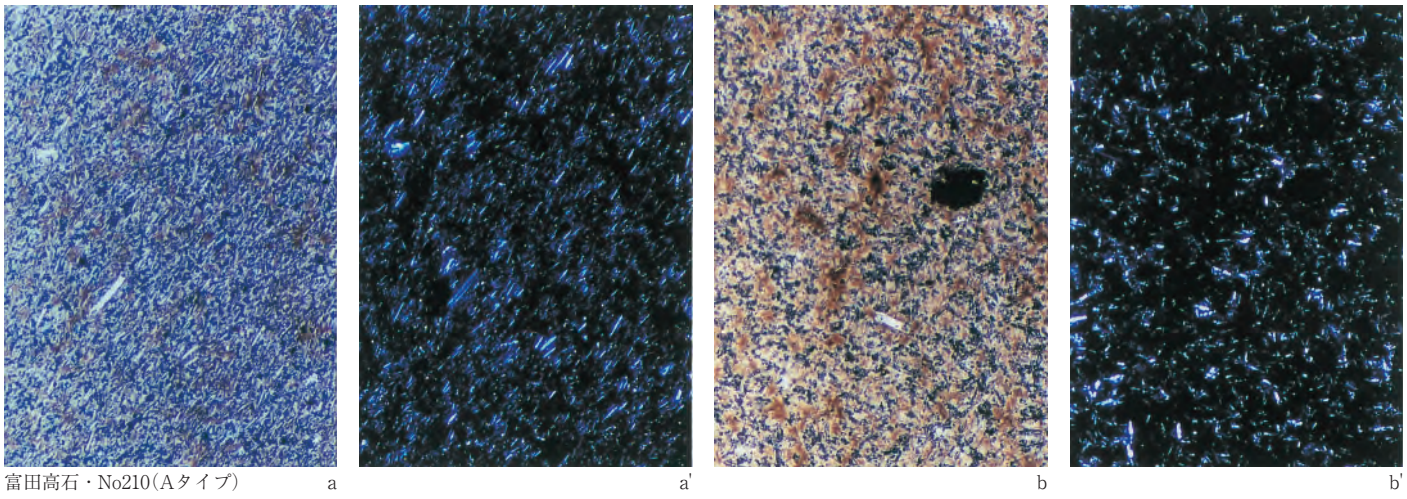


荒砥北三木堂Ⅱ・No452（Bタイプ）　a　a'　b　b'

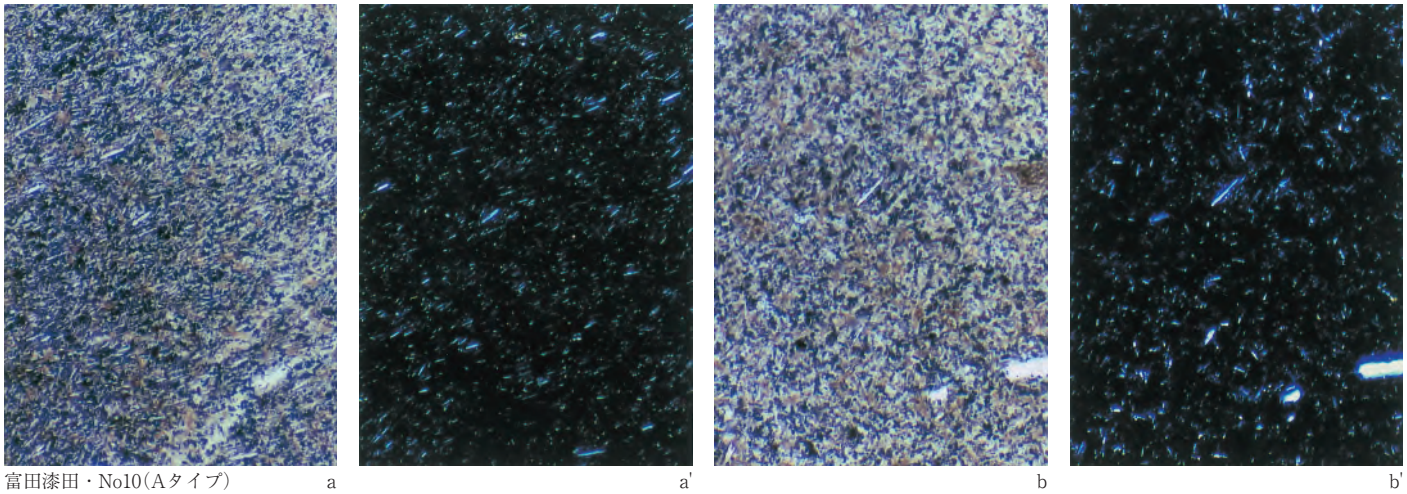


富田西原・76A19-156（Cタイプ）　a　a'　b　b'

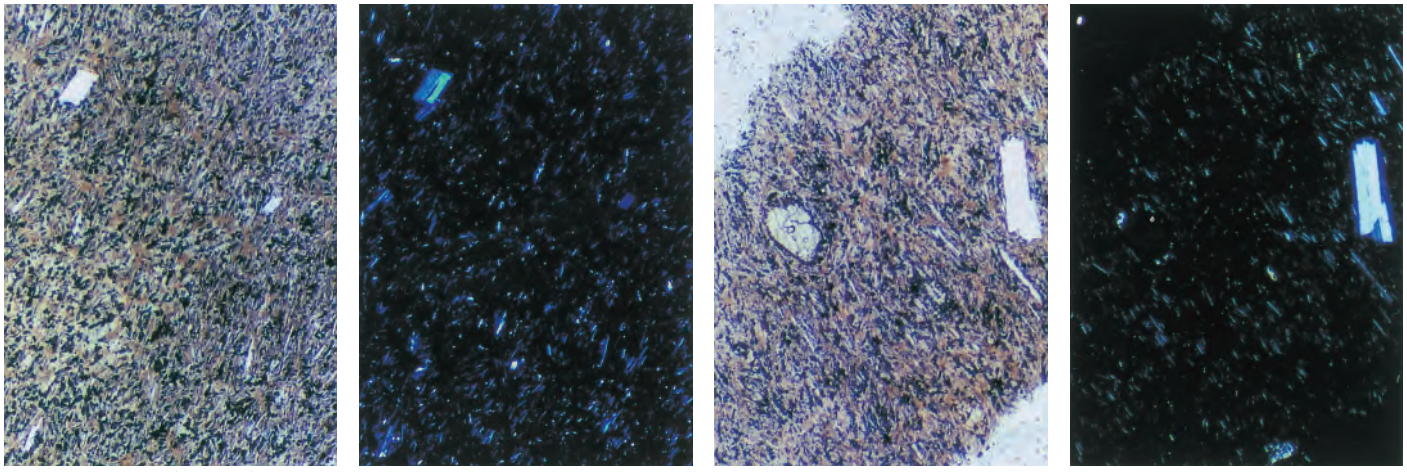
黒色安山岩製石器の薄片の偏光顕微鏡写真（1）　ab：平行ニコル　a'b'：直交ニコル×50



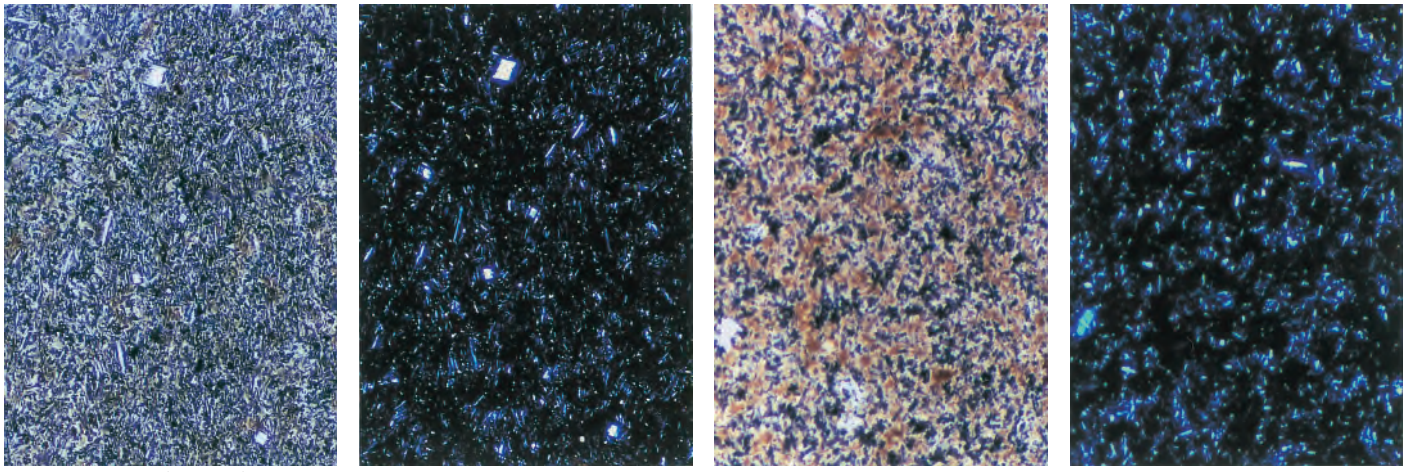
富田高石・No210（Aタイプ）　a　a'　b　b'



富田漆田・No10（Aタイプ）　a　a'　b　b'



富田下大日・No377（Aタイプ）　a　a'　b　b'



江木下大日・No86（Aタイプ）　a　a'　b　b'

黒色安山岩製石器の薄片の偏光顕微鏡写真（２）　ab：平行ニコル　a'b'：直交ニコル×50

報告書抄録

書名ふりがな	じょうぶどうろ・きゅうせっきじだいいせきぐん
書名	上武道路・旧石器時代遺跡群（１） 今井道上Ⅱ遺跡 荒砥北三木堂Ⅱ遺跡 富田宮下遺跡 富田西原遺跡 富田高石遺跡 富田漆田遺跡 富田下大日遺跡 江木下大日遺跡
副書名	一般国道17号（上武道路）改築工事に伴う埋蔵文化財調査報告書
巻次	
シリーズ名	財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書
シリーズ番号	第418集
編著者名	津島秀章
編集機関	財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
発行機関	財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団
発行年月日	2008／02／28
作成法人ＩＤ	21005
郵便番号	377－8555
電話番号	0279－52－2511
住所	群馬県渋川市北橘町下箱田７８４番地２
遺跡名ふりがな	いまいみちうえⅡ・あらときたさんきどうⅡ・とみたみやした・とみたにしはら・とみたたかいし・ とみたうるしだ・とみたしもだいにち・えぎしもだいにちいせき
遺跡名	今井道上Ⅱ・荒砥北三木堂Ⅱ・富田宮下・富田西原・富田高石・富田漆田・富田下大日・ 江木下大日遺跡
所在地ふりがな	ぐんまけんまえばししいまいまち・とみたまち・えぎまち
遺跡所在地	群馬県前橋市今井町・富田町・江木町
市町村コード	10201
遺跡番号	－
北緯（日本測地系）	362200－362344
東経（日本測地系）	1390815－1390923
北緯（世界測地系）	362211－362355
東経（世界測地系）	1390803－1390911
調査期間	19990802－20021025
調査面積	147896.0
調査原因	道路建設工事（一般国道17号・上武道路）
種別	その他
主な時代	旧石器
遺跡概要	その他－旧石器－石器
特記事項	赤城山南麓地域の旧石器時代遺跡群
要約	赤城山南麓地域は、旧石器時代の遺跡が数多く認められることで知られている。本書には、旧石器時代の８遺跡を対象として収録した。群馬県域では、これまでいわゆるＡＴ下暗色帯に出土層位が求められる石器群が数多く検出されており、この傾向は本書に収められた遺跡群でも変わらない。特に注目されるのが、旧石器時代初頭あるいはそれを遡る年代に位置づけられる結晶片岩類の資料である。

財団法人　群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書第418集

上武道路・旧石器時代遺跡群（１）

一般国道17号（上武道路）改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

平成20年（2008）２月21日　印刷
平成20年（2008）２月28日　発行

発行／編集　財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団
〒377-8555　群馬県渋川市北橘町下箱田784番地の２
電話（0279）52-2511（代表）
ホームページアドレス　http://www.gunmaibun.org

印刷／上武印刷株式会社

富田下大日遺跡
富田高石遺跡
富田西原遺跡
富田漆田遺跡
江木下大日遺跡
富田宮下遺跡
荻窪南田遺跡
菅野Ⅱ遺跡
堤沼上遺跡
亀泉坂上遺跡
上泉唐ノ堀遺跡
亀泉西久保Ⅱ遺跡
荒砥北原Ⅱ遺跡
荒砥北三木堂Ⅱ遺跡
今井道上Ⅱ遺跡

群馬県
赤城山
前橋市
0 1:800000 40km

上武道路・旧石器時代遺跡群　石器分布図

1:5000
0 100 200 300 400 500 1000m